

修訂日期: 2009/04/22 發行日期: 2009/5/9

發行單位: 中華電子佛典協會 (CBETA) <http://www.cbeta.org>

資料底本: 卍新纂續藏經 Vol. 66, No. 1297

原始資料: CBETA 人工輸入, CBETA 掃瞄辨識

凡例

是書之會集也始於壬辰春在塞北之法林寺。其鑄版訖工也於甲午夏在京師柏林之宗鑑堂。今題曰宗鑑法林。識地也。

集書者皆以南嶽青原對出。未免舛錯。今依統要。南嶽歸南嶽。青原歸青原。支派既已清晰。覽者自無諸譌。

天皇天王之誤。兩家聚訟不休。終為千古疑案。欲為分割誠難置喙。況已墜之宗何必深論。今將二字放一黑圈。以俟後之作者。

事必遵古。洞下五代之譌。昉於近世。從前皆不言及。故亦未之聞。今何敢妄加筆削。謹遵會元等書。庶免前賢之呵叱以取罪愆。

南嶽下自馬祖一始至五峰學林臯豫止。青原下自石頭遷始至指南徹雪關闡止。以後語錄繁多。誠有未備。

公案自宋元以來流傳者一千七百則人所共知。每言及必舉是數。更不知此外別有妙悟。埋沒昔賢之精神良可太息。因增入共二千五百六十四則。

聯珠惟頌。統要惟拈。分為兩岐未免各存意見。覽者亦有顧此失彼之歎。今皆合集。庶幾一目了然洞若觀火。

諸方語錄拈頌頗多。亦有未經流通者。今廣加蒐羅。雖殘篇斷簡必再三詳訂錄入集中。以公天下後世。

公案中有疑似者。不敢輒加臆斷貽笑諸方。即如油餈公案。一云鵝湖一云南泉。未知孰是。今皆收入古德。餘倣此。

公案原以淘汰見識。或反以見識去穿鑿公案。雖一時英雄欺人。恐過去古人流涕。今凡係穿鑿腐靡者槩不收入。

拈頌隨到隨收。不能悉依輩行。

是書初刻於京都公案二千五百有零。二刻於理安復增入一百五十餘則。共成二千七百二十則。至於公案考訂。卷帙編次不無大同小異之殊。

是書之成僅閱二年。深山邃谷耆德尊宿語錄不傳世者缺遺必多。敬俟後賢補入。

宗鑑法林目錄

卷一(皇)

世尊

釋迦文佛(二十八則)

卷二(皇)

釋迦文佛(九則)

諸經

經首(一則) 楞嚴(二十一則)

圓覺(十則)

卷三(皇)

法華(十四則) 文殊般若(一則)

維摩(八則) 金剛(十二則)

華嚴(七則) 楞伽(二則)

涅槃(二則) 心經(一則)

應化聖賢

文殊(三則) 無著(一則)

無邊身(一則) 利益(一則)

卷四(圖)

舍利弗(三則) 須菩提(二則)

寶頭盧(一則) 殃崛摩羅(二則)

那吒(一則) 七賢女(一則)

城東老姥(一則) 善財(五則)

廣額屠兒(一則) 天親大士(一則)

勝思惟梵天(一則) 障蔽魔王(一則)

入定僧(一則) 雙林善慧(七則)

忻州翁(一則) 臺山翁(六則附無著喜)

寶誌公(三則)

卷五(圖)

南嶽慧思(一則) 萬年杜順(一則)

明州布袋(三則) 秦跋跢(一則)

波羅提(一則) 梵志(一則)

豐干(一則) 寒山子(六則)

拾得(一則) 智者(一則)

法華志言(五則)

西天祖師

初祖迦葉(二則) 二祖阿難(一則)

三祖商那和脩(一則) 四祖優波鞠多(一則)

五祖提多迦(一則) 七祖婆須密(一則)

九祖伏馱密多(一則) 十祖脇尊者(一則)

十一祖富那夜奢(一則) 十二祖馬鳴(一則)
十四祖龍樹(一則) 十七祖僧伽難提(一則)
二十三祖鶴勒那(一則) 二十四祖師子(二則)
二十五祖婆舍斯多(一則)
二十七祖般若多羅(三則)

卷六(圖)

東土祖師

初祖達磨(九則) 二祖慧可(一則)
三祖僧璨(五則) 四祖道信(三則)
五祖弘忍(二則) 六祖慧能(七則)

卷七(圖)

旁出諸祖

(四祖信嗣)牛頭法融(一則) (牛頭威嗣)安國玄挺(一則)
天柱慧崇(二則) 鶴林玄素(一則)
(鶴林素嗣)徑山道欽(三則) (國一欽嗣)鳥窠道林(二則)
(五祖忍嗣)蒙山道明(一則) 嵩山慧安(一則)
(安國師嗣)嵩嶽破竈(二則) (破竈墮嗣)嵩山峻極(一則)
(嵩山寂嗣)終南惟政(一則) (六祖能嗣)南陽慧忠(二十二則)

永嘉真覺(五則)

卷八(鞏)

河北智隍(一則) 荷澤神會(二則)
(南陽忠嗣)耽源應真(五則)

未詳法嗣

公期和尚(一則) 禪月貫休(一則)
雲幽重憚(一則) 先淨照(一則)
唐朝因(一則) 樓子(一則)
僧肇(七則) 圓通(一則)
聖壽(一則) 古德(十九則)
尊宿(一則) 座主(一則)
入冥僧(一則)老宿(一則)
雲蓋僧(一則) 高麗聖像(一則)
上經僧(一則) 藏主(一則)
老宿(一則) 六通院僧(一則)
住菴僧(一則) 守衣蓋侍者(一則)

行者(一則) 塔頭侍者(一則)
道流(一則) 感山主(一則)
點燈僧(一則) 老聃(二則)
宋太宗(八則) 明高帝(一則)
錢塘鎮使(一則) 韓居士(一則)
官人(一則) 長者(一則)
施主(一則) 官人(一則)
跨驢人(一則) 賣餅婆(一則)
燒菴婆(一則) 住菴婆(一則)

卷九(鞏)

大鑿下一世

(六祖能嗣)南嶽懷讓(四則)

大鑿下二世

(南岳讓嗣)馬祖道一(十四則)

大鑿下三世

(馬祖一嗣)百丈懷海(五則)

卷十(鞏)

百丈懷海(八則) 南泉普願(十一則)

卷十一(鞏)

南泉普願(二十七則) 歸宗智常(十一則)

卷十二(固)

鹽官齊安(六則) 大梅法常(五則)

五洩靈默(一則) 盤山寶積(九則)

麻谷寶徹(六則) 西堂智藏(四則)

西園曇藏(一則)

卷十三(固)

東寺如會(四則) 南源道明(二則)

大珠慧海(三則) 百丈惟政(三則)

章敬懷惲(二則) 泐潭法會(一則)

杉山智堅(三則) 筠州逍遙(一則)

石鞏慧藏(四則) 中邑洪恩(二則)

泐潭常興(一則) 大達無業(二則)

鵝湖大義(三則) 佛光如滿(一則)

蒙溪(一則) 京兆惟寬(二則)

京兆艸堂(一則) 三角總印(三則)
利山(一則) 魯祖寶雲(三則)
苕溪道行(一則) 紫玉道通(二則)
華林善覺(一則)

卷十四(固)

五臺隱峰(四則) 馬頭神藏(一則)
衢州烏臼(二則) 石臼(二則)
古寺(一則) 本溪(二則)
韶州乳源(二則) 齊峰(二則)
洪州水潦(三則) 楊岐甄叔(一則)
芙蓉太毓(二則) 浮栢(一則)
鎮州金牛(二則) 崧山(二則)
則川(三則) 忻州打地(一則)
石林(一則) 潭州秀溪(一則)
江西棹樹(三則) 百靈(一則)
潭州隱山(一則)

卷十五(固)

西山亮座主(一則) 襄州龐蘊(十六則)
龐婆(一則)

大鑿下四世

(百丈海嗣)黃檗希運(十四則) 大慈寰中(四則)

平田普岸(二則) 安和通(一則)

卷十六(帝)

長慶大安(二則) 百丈涅槃(一則)

(南泉願嗣)趙州從諗(二十三帝)

卷十七(帝)

趙州從諗(二十八則)

卷十八(帝)

趙州從諗(三十一則)

卷十九(帝)

趙州從諗(十八則) 長沙景岑(十五則)

子湖利踪(三則) 鄂州茱萸(四則)

白馬曇照(一則)

卷二十(帝)

終南師祖(一則) 香巖義端(一則)

日子(一則) 刺史陸亘(七則)

甘贄行者(五則) (歸宗常嗣)芙蓉靈訓(二則)

五臺智通(一則) (盤山積嗣)鎮州普化(六則)

(麻谷徹嗣)壽州良遂(一則) (西堂藏嗣)虔州處微(一則)

(章敬惲嗣)金州操(一則) 河中公畿(一則)

(永泰湍嗣)五臺秘魔(一則) 上林戒靈(一則)

湖南祇林(一則)

卷二十一(道)

大鑿下五世

(黃檗運嗣)臨濟義玄(十七則)

卷二十二(道)

臨濟義玄(二十八則)

卷二十三(道)

睦州道明(三十一則) 烏石靈觀(四則)

相國裴休(二則)

卷二十四(道)

(長慶安嗣)大隨法真(六則) 靈樹如敏(三則)

靈雲志勤(七則) (趙州諗嗣)光孝慧覺(一則)

新興嚴陽(一則) 婺州新建(一則)

杭州多福(一則) (子湖蹤嗣)漳州浮石(一則)

日容遠(一則) (茱萸嗣)梯山石梯(一則)

(大愚嗣)末山尼了然(一則) (關南常嗣)關南道吾(三則)

(天龍嗣)金華俱胝(二則)

卷二十五(道)

大鑿下六世

(臨濟玄嗣)興化存獎(十四則)

卷二十六(選)

寶壽延沼(八則) 三聖慧然(五則)

魏府大覺(二則) 灌溪志閒(四則)

定州善崔(一則) 幽州譚空(一則)

襄州歷邨(一則) 鎮州萬壽(一則)

虎溪(一則) 覆盆(一則)

桐峰(一則) 滄州米倉(一則)

雲山(一則) 定上座(一則)

齋上座(二則) (見睦州明)尚書陳操(四則)

卷二十七(選)

大鑿下七世

(興化獎嗣)南院慧顥(九則) 守廓侍者(三則)

(寶壽沼嗣)寶壽二世(二則) 西院思明(三則)

(三聖然嗣)鎮州大悲(一則) (大覺嗣)激心旻德(一則)

(灌溪閒嗣)池州山教(一則) (克符嗣)際上座(一則)

卷二十八(選)

大鑿下八世

(南院顥嗣)風穴延沼(十七則) 鐵湖安(一則)

(西院明嗣)興陽歸靜(一則)

大鑿下九世

(風穴沼嗣)首山省念(十則) 廣慧真(一則)

長沙靈泉(一則)

卷二十九(選)

大鑿下十世

(首山念嗣)汾州善昭(七則) 葉縣歸省(五則)

神鼎洪諶(一則) 石門蘊聰(七則)

廣慧元璉(二則) 三交智嵩(四則)

大鑿下十一世

(汾陽昭嗣)石霜楚圓(十九則)

卷三十(選)

瑯琊慧覺(七則) 大愚守芝(六則)

法華全舉(四則) 芭蕉谷泉(二則)

天聖皓泰(二則) (葉縣省嗣)浮山法遠(四則)

(石門聰嗣)金山曇穎(二則) 都尉李遵勗(一則)

(見廣慧璉)內翰楊億(三則)

大鑿下十二世

(慈明圓嗣)楊岐方會(十二則)

卷三十一(昌)

黃龍慧南(九則) 翠巖可真(二則)

道吾悟真(一則) (瑯琊覺嗣)姜山方(一則)

興教坦(一則) (大愚芝嗣)雲峰文悅(三則)

(龍華岳嗣)西余淨端(一則)

大鑿下十三世

(楊岐會嗣)白雲守端(十三則) 保寧仁勇(七則)

茶陵郁山主(一則) 比部孫居士(一則)

卷三十二(昌)

(黃龍南嗣)晦堂祖心(四則) 真淨克文(九則)

泐潭洪英(一則) 龍慶慶閒(二則)

玄沙明慧(一則) 積翠永菴主(一則)

(淨因臻嗣)長慶文慧(一則)

大鑿下十四世

(白雲端嗣)東山法演(十五則)

卷三十三(昌)

東山法演(二十三則) 提刑郭正祥(二則)

(晦堂心嗣)死心悟新(四則) 夾山曉純(一則)

(真淨文嗣)兜率從悅(四則) 法雲杲(二則)

九峯希廣(一則) (東林總嗣)慧力可昌(二則)

開先行瑛(一則) 學士蘇軾(一則)

(大滄喆嗣)泐潭景祥(一則) 智海仁遷(一則)

卷三十四(昌)

大鑿下十五世

(東山演嗣)昭覺克勤(七則) 太平慧勲(二則)

龍門清遠(四則) 九頂清素(二則)

元禮首座(一則) 法閱上座(一則)

(見瑯琊起)俞道婆(二則) (黃龍清嗣)上封本才(一則)

(泐潭清嗣)雪峯慧空(一則) (泐潭乾嗣)圓通道旻(一則)

大鑿下十六世

(圓悟勤嗣)虎丘紹隆(三則) 大慧宗杲(十三則)

瞎堂慧遠(三則) 華藏安民(一則)

育王端裕(一則) 護國景元(一則)

中竺中仁(一則) (太平勲嗣)何山守珣(二則)

(龍門遠嗣)道場明辨(一則) (開福寧嗣)大滄善果(一則)

(見大隨靜)尚書莫將(一則) (見圓通旻)樞密吳居厚(一則)

大鑿下十七世

(虎丘隆嗣)天童曇華(六則) (徑山杲嗣)育王德光(三則)

東林道顏(一則) (佛智裕嗣)淨慈師一(一則)

(此菴元嗣)國清行機(一則) 焦山師體(一則)

卷三十五(昌)

大鑿下十八世

(應菴華嗣)天童咸傑(三則) (無菴全嗣)華藏有權(一則)

(卍菴顏嗣)淨慈彥充(一則)

大鑿下十九世

(密菴傑嗣)臥龍祖先(二則) 靈隱崇嶽(六則)

(天童穎嗣)徑山如珏(一則)

大鑿下二十世

(臥龍先嗣)徑山師範(一則) (松源岳嗣)天童文禮(一則)

(徑山珍嗣)徑山行端(一則) (徑山珏嗣)中天竺有(一則)

大鑿下二十一世

(無準範嗣)仰山祖欽(四則) 淨慈玅倫(二則)

(天目禮嗣)育王如珙(二則) (運菴岩嗣)虛堂智愚(一則)

(掩室開嗣)石溪心月(一則) (元叟端嗣)天寧梵琦(三則)

大鑿下二十二世

(仰山欽嗣)天目原妙(十則)

大鑿下二十三世

(高峰妙嗣)中峯明本(一則) 天目繼巖(一則)

(瑞岩寶嗣)華頂先覩(一則)

大鑿下二十四世

(中峰本嗣)伏龍元長(七則)

卷三十六(佛)

大鑿下二十五世

(千岩長嗣)萬峯時蔚(三則)

大鑿下二十六世

(萬峰蔚嗣)鄧尉普持(一則)

大鑿下二十七世

(寶藏持嗣)東明慧岳(一則)

大鑿下二十八世

(東明岳嗣)翼善永慈(一則)

大鑿下二十九世

(海舟慈嗣)寶峯智瑄(二則)

大鑿下三十世

(寶峰瑄嗣)天奇本瑞(三則) (吉菴祚嗣)天寧道濟(一則)

大鑿下三十一世

(天奇瑞嗣)龍泉正聰(三則)

大鑿下三十二世

(龍泉聰嗣)笑巖德寶(七則) (敬畏空嗣)徑山性冲(三則)

大鑿下三十三世

(笑岩寶嗣)龍池正傳(六則) (徑山冲嗣)興善廣慧(三則)

卷三十七(佛)

大鑿下三十四世

(龍池傳嗣)天童圓悟(十二則) 磬山圓修(十八則)

徑山圓信(三則) 淨名大璉(一則)

(興善慧嗣)普明妙用(二則)

大鑿下三十五世

(天童悟嗣)大滄如學(三則) 三峯法藏(三則)

雙桂海明(四則) 徑山通容(五則)

金粟通乘(一則) 寶華通忍(三則)

卷三十八(佛)

龍池通微(三則) 平陽道忞(七則)

雪竇通雲(二則) 鶴林通門(三則)

報恩通賢(四則) 天童通奇(三則)

(磬山修嗣)竹林本豫(三則) 天目通琇(六則)

理安通問(九則) 綠蘿通際(四則)

陽山通授(二則) (普明用嗣)紫雲悟鈞(一則)

金明悟進(一則) 永正悟元(一則)

卷三十九(佛)

大鑿下四世

(百丈海嗣)滄山靈祐(四十四則)

卷四十(佛)

大鑿下五世

(滄山祐嗣)仰山慧寂(二十九則) 香巖智閒(七則)

卷四十一(日)

徑山洪諲(二則)

延慶法端(一則) 京兆米和尚(四則)

九峯慈慧(一則) 元康(一則)

三角法遇(一則) 雙峯(一則)

常侍王敬初(三則)

大鑿下六世

(仰山寂嗣)西塔光穆(一則) 霍山景通(三則)

南塔光涌(五則) 無著文喜(一則)

(徑山諲嗣)洪州米嶺(一則)(先雙峰嗣)雙峯古(一則)

大鑿下七世

(西塔穆嗣)資福如寶(四則) (南塔涌嗣)芭蕉慧清(五則)

大鑿下八世

(資福寶嗣)資福貞邃(二則) (芭蕉清嗣)芭蕉繼徹(一則)

芭蕉圓(一則)

卷四十二(日)

大鑿下三世

(嗣法存疑)天□道悟(二則)

大鑿下四世

(天□悟嗣)龍潭崇信(三則)

大鑿下五世

(龍潭信嗣)德山宣鑿(十四則)

卷四十三(日)

大鑿下六世

(德山鑑嗣)巖頭全夔(十六則) 雪峰義存(十二則)

卷四十四(日)

雪峰義存(三十一則)

卷四十五(日)

雪峰義存(九則) 高亭簡(二則)

大鑿下七世

(岩頭夔嗣)瑞巖師彥(四則) 羅山道閒(七則)

香溪從範(一則) 聖壽巖(一則)

(雪峰存嗣)長慶慧稜(十四則)

卷四十六(增)

保福從展(十三則) 鏡清道愆(十七則)

鼓山神晏(四則) 翠巖令參(二則)

長生皎然(二則) 鵝湖智孚(一則)

卷四十七(增)

安國弘瑫(一則) 洞巖可休(一則)

太厚孚上座(六則)

大鑿下八世

(玄泉彥嗣)黃龍誨機(三則) (羅山閒嗣)明招德謙(十則)

(長慶稜嗣)招慶道匡(二則) 報慈光雲(一則)

報恩寶資(一則) 太傅王延彬(三則)

(保福展嗣)報慈文欽(一則) 招慶省橙(一則)

建山澄(一則) (鼓山晏嗣)鼓山了宗(一則)

(睡龍溥嗣)保福清豁(一則) (白兆圓嗣)大龍智洪(一則)

白馬行靄(一則)

大鑿下九世

(黃龍機嗣)黃龍繼達(一則) 棗樹二世(三則)

嘉州黑水(一則)

卷四十八(增)

大鑿下七世

(雪峰存嗣)雲門文偃(二十八則)

卷四十九(增)

雲門文偃(三十六則)

卷五十(增)

雲門文偃(二十六則)

大鑿下八世

(雲門偃嗣)白雲子祥(一則) 德山圓明(四則)

巴陵顥鑿(四則) 雙泉師寬(一則)

香林激遠(六則)

卷五十一(增)

洞山守初(八則) 奉先深(二則)

般若啟柔(一則) 雙峰竟欽(二則)

北禪悟通(一則) 黃龍贊(一則)

薦福承古(一則)

大鑿下九世

(白雲祥嗣)連州寶華(一則) (德山密嗣)文殊應真(二則)

南臺勤(一則) (巴陵鑿嗣)靈激散聖(二則)

(雙泉寬嗣)五祖師戒(四則) (香林遠嗣)智門光祚(四則)

(奉先深嗣)天台祥菴主(一則) (雙泉郁嗣)德山慧遠(一則)

大鑿下十世

(文殊真嗣)洞山曉聰(五則) (智門祚嗣)雪竇重顯(十三則)

卷五十二(暉)

雪竇重顯(十二則) 雲蓋繼鵬(一則)

(福嚴雅嗣)北禪智賢(二則) (德山遠嗣)開先善暹(一則)

大鑿下十一世

(洞山聰嗣)雲居曉舜(二則) 佛日契嵩(一則)

刺史許式(一則) (北塔廣嗣)玉泉承皓(六則)

(泐潭激嗣)育王懷璉(一則) (雪竇顯嗣)天衣義懷(九則)

(北禪賢嗣)法昌倚遇(四則) (開先暹嗣)佛印了元(一則)

大鑿下十二世

(雲居舜嗣)蔣山法泉(一則) (育王璉嗣)佛日戒弼(一則)

(天衣懷嗣)慧林宗本(一則) 圓通法秀(二則)

大鑿下十三世

(慧林本嗣)長蘆崇信(二則) (瑞岩鴻嗣)育王曇振(一則)

大鑿下十四世

(長蘆信嗣)東林慈受(二則) 智者法詮(一則)

大鑿下十五世

(慈受深嗣)靈隱慧光(一則)

大鑿下十六世

(靈隱光嗣)中竺元妙(一則)

大鑿下十七世

(中竺有嗣)光孝已菴(二則)

卷五十三(暉)

大鑿下七世

(雪峰存嗣)玄沙師備(三十三則)

大鑿下八世

(玄沙備嗣)地藏桂琛(八則) 安國慧球(二則)

大章契如(一則)

卷五十四(暉)

大鑿下九世

(羅漢琛嗣)清涼文益(二十則) 清溪洪進(一則)

龍濟紹脩(八則) (白龍希嗣)東禪玄亮(一則)

大鑿下十世

(法眼益嗣)天台德韶(五則) 清涼法鐙(三則)

報恩玄則(二則) 報恩慧明(一則)

永明道潛(二則) 靈隱清聳(一則)

(清溪進嗣)天平從漪(一則)

大鑿下十一世

(天台韶嗣)永明延壽(三則) 五雲志逢(一則)

瑞鹿遇安(一則) 龍華慧居(一則)

巖峯師朮(一則) 九曲慶祥(一則)

(法鐙欽嗣)雲居道齊(二則)

大鑿下十二世

(雲居齊嗣)瑞巖義海(一則)

大鑿下十三世

(瑞崑海嗣)翠巖嗣元(一則)

卷五十五(法)

大鑿下一世

(六祖能嗣)青原行思(七則)

大鑿下二世

(青原思嗣)石頭希遷(六則)

大鑿下三世

(石頭遷嗣)藥山惟儼(十二則)

卷五十六(法)

藥山惟儼(十則) 丹霞天然(八則)

潭州大川(一則) 大顛寶通(四則)

卷五十七(法)

長髭曠(四則) 法門佛陀(一則)

汾州石樓(二則) 大同普濟(六則)

大鑿下四世

(藥山儼嗣)雲巖曇晟(十則) 道吾宗智(十四則)

卷五十八(法)

船子德誠(四則) 棹樹慧省(一則)

百顏明哲(一則) 高沙彌(四則)

(丹霞然嗣)翠微無學(二則) 孝義性空(二則)

(大川嗣)長沙僊天(五則) (大顛通嗣)三平義忠(三則)

馬頰本空(二則) 本生(一則)
文公韓愈(一則) (長髯曠嗣)石室善道(二則)
卷五十九(法)

大鑿下五世

(雲巖晟嗣)洞山良价(二十七則)

卷六十(輪)

洞山良价(十三則) 神山僧密(四則)
幽溪(二則) (道吾智嗣)石霜慶諸(十一則)
漸源仲興(四則) 淶清(一則)

(船子誠嗣)夾山善會(六則)

卷六十一(輪)

夾山善會(十五則) (翠微學嗣)清平令遵(三則)
投子大同(二十四則) 道場如訥(一則)
白雲約(一則)

卷六十二(輪)

大鑿下六世

(洞山价嗣)雲居道膺(十七則) 曹山本寂(二十九則)

卷六十三(輪)

疎山匡仁(十則) 青林師虔(三則)
龍牙居遁(十則) 越州乾峯(四則)
欽山文邃(九則)

卷六十四(常)

白水本仁(二則) 天童咸啟(二則)
九峰普滿(四則) 華嚴休靜(二則)
幽棲道幽(一則) 北院通(二則)
洞山道全(一則) 京兆蜆子(一則)

(石霜諸嗣)大光居誨(一則) 九峯道虔(十二則)

涌泉景欣(三則)

卷六十五(常)

雲蓋志元(一則) 南濟僧一(一則)
覆船洪薦(三則) 雲門海晏(一則)
鳳翔石柱(一則) 秀士張[矢*出](一則)

(夾山會嗣)洛浦元安(十六則) 蟠龍可文(一則)

韶山寰普(六則) 上藍令超(二則)

鄆州四禪(一則) 太原海湖(一則)

天蓋山幽(一則) (清平遵嗣)三角令珪(一則)

(投子同嗣)投子感溫(二則) 牛頭微(一則)

卷六十六(常)

大鑿下七世

(雲居膺嗣)同安丕(五則) 歸宗懷惲(一則)

嵇山章(一則) 佛日本空(一則)

朱溪謙(二則) 雲居道簡(三則)

新羅雲住(一則) (曹山寂嗣)金峯從志(十四則)

曹山慧霞(三則) 荷玉光慧(一則)

育王弘通(一則) 蜀州西禪(一則)

卷六十七(常)

(疎山仁嗣)護國守澂(五則) 黃檗慧(一則)

(青林虔嗣)廣德義(一則) 石門獻蘊(一則)

(龍牙遁嗣)報慈藏嶼(二則) 含珠審哲(一則)

(大光誨嗣)谷山有緣(一則) 白雲善藏(一則)

(九峰虔嗣)禾山無殷(二則) 同安常察(八則)

(谷山藏嗣)新羅瑞巖(一則) 新羅聯珠(一則)

新羅大嶺(一則) (洛浦安嗣)青峯傳楚(一則)

永安善靜(一則) (蟠龍文嗣)木平善道(二則)

(黃山輪嗣)郢州桐泉(一則) (韶山普嗣)潭州文殊(一則)

大鑿下八世

(同安丕嗣)同安志(二則) (護國澂嗣)薦福思(一則)

(靈泉仁嗣)太陽慧堅(一則) (廣德義嗣)廣德延(二則)

(石門蘊嗣)石門慧徹(四則) (青峰楚嗣)淨眾歸信(一則)

卷六十八(常)

大鑿下九世

(同安志嗣)梁山緣觀(八則) (護國遠嗣)雲頂德敷(一則)

(廣德延嗣)廣德周(三則)

大鑿下十世

(梁山觀嗣)太陽警玄(四則)

大鑿下十一世

(太陽玄嗣)投子義青(四則) 興陽清剖(二則)

福巖審承(一則)

大鑿下十二世

(投子青嗣)芙蓉道楷(十二則)

卷六十九(轉)

大鑿下十三世

(芙蓉楷嗣)丹霞子淳(五則) 淨因法成(二則)

闡提惟照(二則) 淨因自覺(一則)

大鑿下十四世

(丹霞淳嗣)長蘆清了(四則) 天童正覺(三則)

大鑿下十五世

(長蘆了嗣)天童宗珏(二則) (天衣聰嗣)吉祥元實(一則)

大鑿下十六世

(天童珏嗣)雪竇智鑑(二則)

大鑿下十七世

(雪竇鑑嗣)天童如淨(五則)

大鑿下十八世

(天童淨嗣)襄州覺(四則)

大鑿下十九世

(鹿門覺嗣)青州希辨(八則) (直翁舉嗣)雲外岫(二則)

大鑿下二十世

(普照辨嗣)大明寶(二則)

大鑿下二十一世

(大明寶嗣)王山覺體(三則)

大鑿下二十二世

(王山體嗣)大明善滿(二則)

卷七十(轉)

大鑿下二十三世

(雪巖滿嗣)萬松行秀(九則)

大鑿下二十四世

(報恩秀嗣)雪庭福裕(四則)

大鑿下二十五世

(雪庭裕嗣)靈隱文泰(二則)

大鑿下二十六世

(少室泰嗣)寶應福遇(一則)

大鑿下二十七世

(寶應遇嗣)香巖文才(四則)

大鑿下二十八世

(淳拙才嗣)松庭子巖(一則)

大鑿下二十九世

(松庭巖嗣)少室了改(二則)

大鑿下三十世

(凝然改嗣)少室契斌(三則)

大鑿下三十一世

(俱空斌嗣)無方可從(一則)

大鑿下三十二世

(定國從嗣)月舟文載(二則)

大鑿下三十三世

(月舟載嗣)小山宗書(一則)

大鑿下三十四世

(宗鏡書嗣)幻休常潤(一則) 廩山常忠(一則)

大鑿下三十五世

(少室潤嗣)大覺方念(一則) (廩山忠嗣)壽昌慧經(三則)

大鑿下三十六世

(大覺念嗣)顯聖圓激(十八則)

卷七十一(轉)

(壽昌經嗣)博山元來(三則) 東苑元鏡(二則)

鼓山元賢(一則)

大鑿下三十七世

(雲門激嗣)指南明徹(一則) 麥浪明懷(一則)

佛日明方(六則) 愚菴明孟(三則)

東山明復(二則) 香雪明有(一則)

弁山明雪(十一則) (博山來嗣)雪關智闇(一則)

檀度道密(三則) 長慶道獨(一則)

獨峯道巖(一則) 回龍道舟(二則)

博山道奉(一則) 冶父道雄(一則)

(東苑鏡嗣)天界道盛(四則) (鼓山賢嗣)開元道霽(一則)

卷七十二(轉)

尊宿(嗣法未詳)

東山雲頂(三則) 高郵定(一則)

普照道悟(一則) 省菴思(一則)
四川大癩(一則) 雲棲祿宏(五則)
紫柏真可(一則) 無念深有(二則)
儀峰方象(二則) 養菴心(二則)
憨山德清(二則) 真寂廣印(二則)
破山法乘(一則) 徧融真圓(一則)
潭柘福源(一則) 寶頂元亮(一則)
雲居觀衡(四則) 翠巖通喆(三則)
元白通可(二則) 惟一普潤(二則)
僧摩馬一騰(一則) 賣鹽翁(一則)
黃巖覺真(二則)
宗鑑法林目錄

No. 1297

宗鑑法林卷一

集雲堂 編

釋迦文佛

世尊初降生時。一手指天一手指地。周行七步。目顧四方曰。天上天下惟吾獨尊。

雲門偃云。我當時若見。一棒打殺與狗子喫。貴圖天下太平。雪竇顯云。便與掀倒禪床。法眼益云。雲門氣勢甚大。要且無佛法道理。時有老宿云。將謂無人證明。雪竇云。鈎在不疑之地。瑯琊覺云。雲門可謂將此深心奉塵刹。是則名為報佛恩。

雲峰悅云。雲門雖有定亂之謀。且無出身之路。法昌遇云。雲門好一棒太遲生。未離兜率脚跟下好與一錐。雖然也是賊過後張弓。天童華云。雲門此話雖行。未免落他陷穽。高峰妙云。世尊大似靈龜拽尾。自取喪身之兆。雲門雖則全提正令。也是為他閒事長無明。當時但於地上畫一圓相。就中書個丁字。復展兩手示之。管取冰消瓦解。南堂欲云。雲門好棒可殺驚人。未免傷鋒犯手。當時若見。祇消道箇澣盆澣盆。老漢若也知方。管取暗裏抽身。免見明中落節。天童悟云。我不似雲門大驚小怪。當時但向前以手加額云。貓。看他面皮向甚處著。棲霞成云。當時若見恁麼道。但向前合掌云。大王萬福。

指天指地語琅琅。送語傳言出畫堂。使者尚能多意氣。主人應是不尋常。(泉大道)
開基剏業前王事。端拱持盈後帝心。劍戟盡為農器用。此時誰報太平音。(佛印元)
美如西子離金闕。嬌似楊妃下玉樓。猶把琵琶半遮面。不令人見轉風流。(佛鑑懃)

一火鑄成金彈子。團圓都不費鉗鎚。拈來萬仞峰頭放。打落天邊白鳳兒。(慈受深)
千年石虎產麒麟。一角通身五彩明。金鎖玉關渾掣斷。毗盧界內鼓烟塵。(雪竇宗)
老漢纔生便著忙。周行七步似顛狂。賺他無限癡男女。開眼堂堂入鑊湯。(徑山杲)
從來家富產嬌兒。纔出胞胎便亂揮。到得伎窮雙樹下。始知四十九年非。(懶菴樞)
無憂樹下浴嬰孩。清曉薔薇帶露開。轉過衲僧相見處。後槽驢馬出胞胎。(天童淨)
未曾撞入摩耶腹。兩手知他甚處安。右脇出來魔境現。祇堪惆悵不堪看。(天目禮)
七步周行猶彷彿。指天指地不分明。是非既落旁人耳。洗到驢年也未清。(虛堂愚)
生來自恨錯同條。鐵鑄心肝也合消。還你獨尊三界內。奈何今日又明朝。(覺菴真)
毗嵐毒種毒花開。添得雲門醉後杯。今日柯橋風色惡。澹烟疎雨洗黃梅。(岳翁淳)
摩耶今日產嬰孩。剛道天宮降下來。不是鷄窠生鳳卵。分明象子出驢胎。(千岩長)
忽聽嬌音上御樓。玉釵敲斷意悠悠。雖然不作[赤*(栗-木+土)]赦客。也有偷心暗
點頭。(石浪如)

躍冶之金自不祥。干將鑄就赤眉殃。乾坤撥亂稱元首。竊國紛紛有憲章。(觀濤奇)
月上山城征馬急。雨過新水芰荷香。自此洞庭秋正好。烟波聲裏鬪漁郎。([廿/印
]溪森)

自言自語自徘徊。自動芳心自作媒。不是自家親骨肉。誰將炭送雪中來。(寒松操)
大義未成先自立。咸陽三月火通紅。到底不忘亡國象。有何面目見江東。(綠雨蕉)
自掘深坑自活埋。腥風匝地露屍骸。人間天上稱尊大。當甚籬根破草鞵。(法林音)
世尊臘月八日明星出時。忽然大悟。乃曰。奇哉。一切眾生具有如來智慧德相。
但以妄想執著不能證得。

博山來云。根本無明即是不動智。不動智即是根本無明。者裏別具一隻眼。老瞿
曇冰消瓦解。天章玉云。大小釋迦話作兩橛。當時有人下者一語。免致後代兒孫起
模畫樣。然雖如是。也不得屈我釋迦。喝一喝。藥地智云。雪山坐久成勞。空花亂
墜一瓢。惡水祇合自澆。何故。為他六年奇句。不及下地先聲。道林慮云。開得一
隻眼。失却一張口。

瞿曇失却眼睛時。雪裏梅花祇一枝。而今到處生荊棘。却笑春風惱亂吹。(晦堂心)
天蓋地載。成團作塊。周法界而無邊。析鄰虛而無內。及盡玄微誰分向背。佛祖
來償口業債。問取南泉王老師。人人祇喫一莖菜。(宏智覺)

入山去何所圖。出山來胡為乎。早知今日事。悔不慎當初。(無準範)

舉頭見星忽悟道。黃泥山上生茅草。李婆自做老裁衣。不剪乾紅剪香皂。(栴堂益)
金鐘夜擊九重城。六載歸來改瘦形。待得眾生心眼活。雪山依舊碧峻嶒。(虛堂愚)
六年雪嶺道方成。打失從前鬼眼睛。滿面慚惶無著處。至今生怕見明星。(荊叟珏)
二千年前臘月八。黃面瞿曇雙眼活。阿僧祇劫喫鹽多。苦行六年添得渴。(月江印)

六載隈藏在雪山。灰頭土面自慚顏。今朝忽覩明星現。始覺從前被眼瞞。(鐵山仁)
家在深山別覓山。眼開何處著慚顏。殷勤為惜王孫醉。月滿荷衣霜滿鬢。(玉林琇)
今朝正是臘月八。釋迦老子眼睛瞎。白日青天被鬼迷。夜對明星將眼刮。(朝宗忍)
日日擡眸便覩星。如何特地話重新。而今要問靈山老。兩道眉毛賸幾莖。(六吉謙)
六年苦行進山來。夜半明星笑破腮。果是鬻髓乾得盡。因何惹出者場災。(法林音)
世尊陞座。文殊白椎曰。諦觀法王法。法王法如是。世尊便下座。

芭蕉徹云。忙忙者匝地普天。獅林則云。眾中道世尊入林不動草。文殊入水不動波。自然海晏河清。乃搖手呵呵大笑云。錯了也。且道是何道理。掀翻海岳求知己。撥轉乾坤致太平。天童悟云。文殊大似認影迷頭。世尊也是脚跟不著地。雲門信云。當時奪却文殊椎子。喝一喝。看那黃面老子作何去就。博山來云。世尊拉抹金鍼。文殊橫抽玉線。彌縫海嶽要是其人。且道未陞座前法王法在甚麼處。報恩賢云。世尊雖是頭正尾正。殊不知却被文殊使令。孤秀曜云。世尊向電光影裏穿鍼。文殊從猛虎舌上書字。直饒縱奪齊行。已是落三落四。還有為二老作主者麼。笙歌宛轉隨雲散。杜宇空傳別苑聲。

百萬靈山似葦蕪。風行雲集已周遮。當時不是文殊老。往往瞿曇更撒沙。(佛印元)
月在波心徹底寒。澄潭應不許龍蟠。五湖多少未歸客。却被旁人把釣竿。(上方益)
一輪明月映天心。四海生靈荷照臨。何必西風撼丹桂。碧霄重送九秋音。(佛鑑懃)
一段真風見也麼。綿綿化母理機梭。織成古錦含春象。無奈東君漏泄何。(天童覺)
綸綉封章出御樓。克謀借箸有留侯。不因鑄印復銷印。六國烽烟正未休。(蔗菴範)
南國佳人畫裏看。霜毫初點曉妝殘。莫勞脂粉施顏色。窻外梅花拂影寒。(浪亭挺)
幽谷瓊枝帶露開。春含紅紫錦成堆。誰知遇陣催花雨。褪落飛英滿翠苔。(寒松操)
世尊因五通仙人問。如來六通我五通。如何是那一通。世尊召仙人。仙人應諾。
世尊曰。那一通。你問我。

明覺顯云。老胡元不知有那一通。却因邪打正。瑯琊覺云。世尊不知可謂因正而打邪。五通不知實乃因邪而打正。翠巖芝云。五通如是問。世尊如是答。要且不會那一通。雲峰悅云。大小瞿曇被外道勘破了。有旁不肯底出來。雲峰要問作麼生是那一通。古南門云。呼蛇易。遣蛇難。世尊被仙人一撈。轉身無路。將錯就錯。何不纔問便擱。仙人當下知歸。和前五通一時放下。豈不灑灑地做個平地神仙。崇先奇云。老胡也知有那一通。祇是口門窄。平田本云。世尊被仙人輕輕一靠。直得喚鐘作甕。浪山嶼云。世尊就窠打劫順水推船。若論那一通。端的未會在。

汝問何如此問親。嶺梅江柳共芳春。抱贓不用重搜檢。已自當堂露賊身。(長靈卓)
那一通。你問我。玄關倒插無鬚鎖。等閒一掣掣得開。三個老婆相對坐。咄。(斷橋倫)

醉乘白鶴登銀闕。夢跨青鸞入絳宮。酒醒眼開俱不見。一川桃李自東風。(中峰本)
那一通。你問我。獼猴上樹偷生果。口裏嚼得不甘香。眼裏耳裏都是火。忽然撞
著看園翁。沒處躲。(三宜孟)

世尊因外道問。不問有言不問無言。世尊據座。外道讚曰。世尊大慈大悲。開我
迷雲令我得入。作禮而去。阿難問。外道有何所證而言得入。世尊曰。如世良馬。見
鞭影而行。

五祖戒云。大小世尊被阿難一狀領過。又出語云。汝何所問。法眼益因僧請益
。敘語未終。眼云住住。你擬向世尊良久處會那。僧從此悟入。雪竇顯云。邪正不
分過猶鞭影。又云。迷雲既開。決定見佛。還許他同參也無。若共相委知。則天下宗
師并為外道伴侶。如各非印證。則東土衲僧不如西天外道。翠岩芝云。世尊被外道
當面塗糊。祇如外道云令我得入。要且未夢見在。既不曾夢見。為什麼却悟去。瑯
琊覺云。依稀似曲纔堪聽。又被風吹別調中。楊岐會云。世尊輟己從人。外道乃因
齋慶讚。瀉山喆云。外道懷藏寶鏡。世尊親為高提。直得森羅顯煥萬象歷然。又得
阿難金鐘再擊。四眾共聞。大似二龍玩珠。長他智者威獰。雲居齊云。什麼處是外
道悟處。眾中道世尊良久時便是舉鞭處。恁麼會還得不。昭覺勤云。待他問不問有
言不問無言。和聲便打。及至阿難問外道有何所證。亦和聲便打。殺人須是殺人刀。
活人須是活人劍。徑山杲舉雪竇語畢云。邪正兩分正猶鞭影。磬山修云。二老恰
在鞭影裏批判。良久云。三十年後此話大行。南礪問云。瞿曇鈍置太煞。若是山僧
。便與和座掀倒。雖然。知我者少笑我者多。佛日哲云。雪竇妙喜二尊宿。氣吞佛
祖名振古今。檢點將來。三十棒一棒也放他不過。何故。不合向鞭影邊妄分邪正。

萬丈寒潭徹底清。錦鱗夜靜向光行。和竿一掣隨鈎上。水面茫茫散月明。(白雲端)
雪覆喬林同一色。清光上下含虛碧。採樵人立渡頭寒。極目寒蟾為誰白。(成枯木)
世尊恰似青銅鏡。挂向虛空秋月淨。表裏無私照膽寒。高低一一皆相映。(佛鑑懃)
露影藏身問世尊。瞿曇一點不加文。迷雲舒卷從斯入。十倍精神減八分。(佛燈珣)
迷悟鬪體前。何勞更舉鞭。祇持鷄狗戒。不學祖師禪。(鼓山珪)

世尊隻眼通三界。外道雙眸貫五天。華意正穠桃臉笑。春光不在柳梢邊。(雪巢一)
自把[鹿*瓦]瓢空裏擲。必端自打自家頭。灼然自痛自難說。自著摩挲歸去休。(斷
橋倫)

野鳥關關弄語頻。東皇暗轉劫壺春。林花未吐成狼藉。猶有餘香冷醉人。(幻寄庭)
九日柴門鋪綠茵。酒帘高捲菊花春。淵明去後無消息。空有餘香冷醉人。(法林音)
世尊因外道問昨日說何法。世尊曰說定法。曰今日說何法。世尊曰說不定法。曰
因甚昨日定今日不定。世尊曰昨日定今日不定。

五祖戒云。世尊何得將別人物作自己用。瀉山喆云。大小世尊看樓打樓。大瀉
即不然。待問昨日說定法今日何說不定法。但云非汝境界。薦福懷云。世尊被外道

拶著出自偶然。雖然如此。邪正未分。龍華宗云。黃面瞿曇隨邪逐惡。外道雖則言中有響。怎奈眼裏無筋。

古鑑從來絕點痕。隨其妍醜目前分。如今鑑破無光影。風輟長江水色渾。(塗毒策) 行盡江南數十程。曉風殘月入華清。朝元閣上西風急。都入長楊作雨聲。(楚石琦) 世尊敕阿難往問調達曰汝在地獄中安否。曰我雖在地獄如三禪天樂。又令阿難問還求出否。曰我待世尊來便出。阿難曰。佛是三界大師。豈有入地獄分。曰。佛既無入地獄分。我豈有出地獄分。

翠巖真云。親言出親口。徑山杲云。既無出分又無入分。喚什麼作釋迦老子。喚什麼作提婆達多。又喚什麼作地獄。還委悉麼。自攜瓶去酤村酒。却著衫來作主人。天寧琦云。妙喜與麼批判。刁刀相似魚魯參差。殊不知釋迦自釋迦。調達自調達。地獄自地獄。料掉沒交涉。一夜落花雨。滿溪流水香。伏龍長云。臨危不悚。真大丈夫。萬峰藏云。既是三界導師。為甚無入地獄分。阿難直受始得。

好笑提婆達多。入捺落十小劫波。雖然得三禪妙樂。吹布毛須還鳥窠。(湛堂準) 萬仞崕頭拌得去。不知何處覓全屍。業風吹起再甦醒。却問如今是甚時。(虛堂愚) 水月空花鏡裏天。丹成何地不神仙。扁舟一任風吹去。祇在蘆花淺水邊。(抱璞璣) 荒田荒地沒人耕。一耕耕起便死爭。不如盡情回付君。依舊春風長葛藤。(綠雨蕉) 華嶽山人愛黑甜。素心豈為利名遷。獨怡夢裏乾坤大。石爛松枯懶記年。(鏡堂清) 世尊因長爪梵志索論義預約曰。我義若墮我自斬首以謝。世尊曰汝義以何為宗。曰我義以一切不受為宗。世尊曰是見受不。志拂袖而去。行至中路有省。謂弟子曰我當回去斬首以謝世尊。弟子曰。人天眾前幸當得勝。何以斬首。志曰。我寧於有智人前斬首。不於無智人前得勝。乃歎曰。我義兩處負墮。是見若受。負門處麤。是見不受。負門處細。一切人天二乘皆不知我義墮處。惟有世尊諸大菩薩知我義墮。回至世尊前曰。我義兩處負墮故當斬首以謝。世尊曰。我法中無如是事。汝當回心向道。於是同五百弟子一時出家證阿羅漢。

綠雨蕉云。懵懵懂懂。挑擔水桶。掉了一隻。不知輕重。驀拈拄杖云。咩咩。法林音云。且道梵志中路還省也未。若在今日。直須打了趁出。

是見若受破家門。是見不受與誰論。匾擔驀折兩頭脫。一毫頭上現乾坤。(天衣懷) 一切不受逞家風。片言雙破兩頭空。赤幡奪了回光處。始信言前墮己宗。(本覺一) 世尊在忉利天為母說法。優填王思佛。命匠雕栴檀像。及至世尊下來。像亦出迎。

。

法林音云。大小世尊為魅所著。

紫金光聚照山河。天上人間意氣多。曾敕文殊領徒眾。毗耶城裏問維摩。(虛堂愚) 雲在嶺頭閒不徹。水流澗底太忙生。一莖草上全神變。大地無人著眼睛。(牧雲門)

僧繇壁上畫龍形。畫得龍成未得神。破壁驚看無兩樣。飛騰全在點睛人。(庸際化)
栴檀雕就紫金身。特地逢迎意氣新。慚愧瞿曇清白眼。無端又著一沙塵。(靈機觀)
世尊三喚。像亦三應。世尊曰。無為真佛。實在我身。

大滄智云。世尊為誰家分上事。又喝云。汝等切忌認著昭昭靈靈。

真佛無為在我身。三呼三應太惺惺。若人不悟元由者。塵劫茫茫認識神。(大滄智)

世尊因乾達婆王奏樂。山河大地盡作琴聲。迦葉起舞。王問。迦葉豈不是阿羅漢。諸漏已盡。何更有餘習。世尊曰。實無餘習。莫謗法也。王又撫琴三遍。迦葉亦三度作舞。王曰迦葉作舞豈不是。世尊曰實不曾作舞。王曰世尊何得妄語。世尊曰。不妄語。汝撫琴。山河大地草木盡作琴聲豈不是。王曰是。世尊曰。迦葉亦復如是。實不曾作舞。王乃信受。

修山主問澄源。乾達婆王奏樂。直得須彌峇峇海水騰波。迦葉作舞作麼生會。源云。迦葉過去世曾作樂人來。習氣未除。修云須彌峇峇海水騰波又作麼生。源休去。法眼益代云。正是習氣。 幻寄稷云。有底道世尊以藥去病。澄源以病去藥。夢也未夢見乾達婆王在。 黃蘗琦云。若是山僧。待問迦葉是阿羅漢諸漏已盡何更有餘習亦乃起舞不。惟以楔出楔。抑令乾達婆王展轉疑殺。

輕輕撥轉一條絃。聲振三千與大千。賴得飲光知密意。肯將羅袖惹春烟。(塗毒策)

有三尺劍可以謁趙國。無千里眼難以見懸絲。巍巍堂堂。三界大師。(虛堂愚)

月暎梅花白。風飄柳絮狂。人情若馬頰。客路似羊腸。(玉笈乾)

世尊因靈山會上有五百比丘得四禪定具五神通未得法忍。以宿命智通各各自見過去弑父害母及諸眾罪。心內懷疑。於甚深法不能證入。於是文殊承佛神力。手握利劍持逼世尊。世尊曰。住住。不用作逆。勿得害我。我必被害。為善被害。文殊從本以來無有我人。但以內心見有我人。內心起時我必被害。即名為害。於是五百比丘悟自本心如夢如幻。於夢幻中無有我人乃至能生所生父母。於是五百比丘同聲讚歎。文殊大智士。深達法源底。自手握利劍。持逼如來身。如劍佛亦爾。一相無有二。無相無所生。是中云何殺。

天童傑云。為人須為徹。殺人須見血。文殊費盡腕頭氣力。要且不知此劍來處。帶累釋迦老子通身是口分疎不下。五百比丘恁麼悟去。入地獄如箭射。忽若踢翻大海趨倒須彌。雲門扇子[跳-兆+孛]跳上三十三天築著帝釋鼻孔。東海鯉魚打一棒雨似盆傾。又作麼生。良久云。自從舞得三台後。拍拍元來總是歌。 萬峰藏云。我若作世尊。待文殊來便一棒打殺。免得比丘於無相無生處打之遶。 南山寶云。世尊被文殊一搗。直得將從前所有滯貨盡情拋出。若不得五百比丘善能解腕。縱文殊通身是手也收拾不及。雖然。在瞿曇門下則得。衲僧門下一點也用不著。

佛祖由來總是冤。電機旋處直如弦。金毛若解和聲搗。月裏麒麟笑揭天。(瞎堂遠)

文殊當日逼如來。五百聲聞眼豁開。欲會如來佛亦爾。青蛇匣裏吼風雷。(本覺一)
出匣青蛇氣吐虹。平移海嶽萬千重。當時不有沉冤客。何事當陽訴異同。(綠雨蕉)
世尊因波斯匿王問。聖義諦中有世俗諦否。若言無。智不應二。若言有。智不應一。
一二之義其義云何。世尊曰。大王。汝於過去龍光佛時曾問此義。我今無說。汝今無聞。
無說無聞是名一義二義。

翠巖真云。波斯匿王善問不善答。世尊善答不善問。一人理上偏枯。一人事上偏枯。
翠巖當時若見。點一把火照看者黃面老子面皮厚多少。薦福懷云。大王分明問。
世尊分明答。竇主歷然。作麼生說個無說無聞底道理。靈巖儲云。佛佛授手祖祖
相傳。如印印水似空合空。雖則文彩全彰。要且不存朕跡。苟非具超方眼者。未免坐
在無說無聞處。山僧若見恁麼問。但道四海浪平龍臥穩。九天雲淨鶴飛高。

問處奇特。答處殊絕。一二義諦。驪龍角折。(真如喆)

無聞無說意無窮。鐵壁銀山一線通。何處是渠真聖諦。秋風昨夜到梧桐。(東谷光)

快性經紀。靈利客人。相逢一飲。滿面陽春。(通然達)

世尊因耆婆善別音響。乃敲一觸髑問生何道。曰生人道。又敲一曰生何道。曰生
天道。又敲一曰生何道。耆婆罔措。

天童悟云。世尊大似有先鋒無殿後。耆婆罔知也好與一敲。不見道先以定動後以
智拔。龍華宗云。世尊敲磕分明。怎奈傷鋒犯手。耆婆善別音響。也是認影迷頭。
且道第三度敲底畢竟生甚麼處。良久云。泥牛入海無消耗。挂角羚羊不見蹤。

如來一擊少人知。直下分明更是誰。無限月光隨水去。片雲偏向故山歸。(塗毒策)

老胡一擊許誰知。大冶紅爐片雪飛。青草塚間留不住。白雲還望故山歸。(瞎堂遠)

世尊因黑齒梵志運神力以左右手擊合歡梧桐花兩株獻佛。世尊曰梵志。志應諾。
世尊曰放下著。志放下左手一株。世尊又曰放下著。志放下右手一株。世尊又曰放下
著。志曰我兩手皆空更放下個甚麼。世尊曰吾非教汝放捨其花。汝當放下。內六根。
外六塵。中六識。無一可捨。是汝免生死處。志大悟。

徑山琇云。大小世尊尚墮在識情數量。合喫二十棒。梵志雖然悟去。亦未出得情
識數量。合喫二十棒。徑山恁麼批判。蕭何制律。棲霞成云。三界大師不合將閨閣
中物般出。翻被梵志勘破。

兩手擊來教放下。空身立地更疑猜。根塵識界無尋處。多謝春風爛熳開。(心聞賁)

截斷千崖路。風前活計新。誰如蓆帽下。元是昔愁人。(無際派)

世尊因地布髮掩泥獻花於然燈佛。燈見布髮處遂約退眾。乃指地曰。此一方地宜
建一梵剎。時賢于長者持標於指處插曰建梵剎已竟。諸天因散花讚曰庶子有大智矣。

博山來云。插草建精藍。長者全身領荷。鍼芥相投。唧[口*留]固然唧[口*留]。要
且旁觀者哂。寶壽方云。諸天散花讚歎。有利害無利害。具足皞召眾云。然燈指
處玉轉珠回。賢于插草虎步龍驤。於斯見得。古釋迦不先。今彌勒不後。其或未然。

驀卓拄杖喝一喝。

一莖草上建精藍。風卷蟻螟入海南。惡水潑來成第二。鈍根錯過問前三。(張無盡)
梵剎分明在地頭。插標重建換人眸。鴈飛不在秋江上。珍重時人莫浪求。(石奇雲)
世尊從忉利天下時。四眾八部俱往空界迎。有蓮花色比丘尼作念曰。我是尼身必
居大僧後。於是用神力變作轉輪聖王千子圍繞。最初見佛。佛纔見乃訶曰。蓮花色尼
。汝何得越大僧見吾。汝雖見吾色身。且不見吾法身。須菩提巖中晏坐。却見吾法身
。

薦福懷云。蓮花色尼被熱瞞則且置。還知瞿曇老漢性命在別人手裏麼。位中符
云。世尊二見不除。好與蓮花色尼一狀領過。法林音云。白巖是作家。

未動葭灰三尺雪。乾坤何處不陽春。千山鳥絕江深凍。不見尋花問柳人。(三峯藏)
世尊一日說大集經。敕一切穢惡鬼神悉皆集會。有不赴者四天王飛熱鐵輪追之。
無有不順佛敕者。惟一魔王謂世尊曰。瞿曇。我待一切眾生成佛。盡眾生界空。無有
眾生名字。我乃發菩提心。

天衣懷云。臨危不變真大丈夫。作麼生著得一轉語與黃面老子出氣。盡大地人無
不愛佛。到者裏何者是佛。何者是魔。良久云。欲識魔麼開眼見明。欲識佛麼合眼見
暗。魔之與佛。以拄杖卓一下云。一時穿却鼻孔。南堂靜云。我若作世尊。即向他
道。汝已發心竟。應當如是住。不然道汝喚什麼作眾生。擬開口與一熱鐵輪。徑山
杲云。天衣老漢恁麼批判。怎奈話作兩橛。若向何者是佛何者是魔處休去。不妨使人
疑著。却云開眼見明合眼見暗。郎當不少。又云。佛之與魔拄杖子一時穿却鼻孔。雪
上加霜。妙喜却為黃面老子代一轉語。待魔王道無有眾生名字我乃發菩提心。祇向他
道幾乎錯喚你作魔王。此語有兩負門。檢點得出。許你具衲僧眼。東禪觀云。怪哉
。淺草撥著一個大蟲。上門上戶齧人火急。可惜當時放過。待他恁麼道。祇消道個擔
板漢。非惟塞斷咽喉。亦乃教伊轉動不得。雖然。相識滿天下。知心能幾人。龍池
傳云。魔王是歸依語不是歸依語。雲門信云。魔王言中有響。護法已竟。崇先奇
云。我若見他恁麼道。但云我不如汝。管取低首歸降。何故。重賞之下必有勇夫。
補陀沃云。者魔王具什麼眼。敢恁麼道。萬壽朗云。當時魔王恁麼道。便與一熱鐵
輪。免他向淨白地上躲身。還有為伊作主者麼。拈拄杖云。看看。四天王飛熱鐵輪來
也。以拄杖旋風打散。寶壽波云。魔王世尊總合喫熱鐵輪有分。何故。賞則俱賞。
罰則俱罰。

高眼從來不著塵。阿誰奴子共殷勤。嚴冬一片三江凍。萬卉千葩徧地春。(三峯藏)
茹蕨首陽山。恥食周家粟。及聞水土恩。餓死受人辱。(大咸咸)
龍飛鳳舞過青霄。徧界光騰瑞氣高。劈破彩雲風肅肅。月巢終不貴花梢。(普慈雲)
世尊一日敕阿難。食時將至。汝入城持鉢。難應諾。世尊曰。汝既持鉢。當依七
佛儀式。難問如何是七佛儀式。世尊召阿難。難應諾。世尊曰持鉢去。

密菴傑云。大小世尊被阿難輕輕拶著。未免喚鐘作甕。

從前七佛儀式。慶喜何嘗欠少。堪笑黃面瞿曇。無端打個之遶。(遯菴演)

世尊因比丘問。我於世尊法中。見處即有。證處未是。世尊當何所示。世尊曰。比丘某甲。當何所示是汝所問。

鐵鎚劈面擲。擊破精靈窟。血濺梵天紅。大地成狼藉。(獨步齋)

聞說瞿塘春水高。今朝親上峽中橈。木鵝倒嶽傾湫下。幾個長年解把篙。(三峯藏)

世尊一日陞座。迦葉白椎曰世尊說法竟。世尊便下座。

芭蕉徹云。無孔笛遇氈拍板。

浮雲不共此山齊。山藹蒼蒼望轉迷。曉月暫飛千樹裏。秋河隔在數峯西。(金山杰)

世尊一日陞座默然而坐。阿難白椎曰。請世尊說法。世尊曰。會中有二比丘犯律行。我故不說法。阿難以他心通觀是比丘。即時遣出。世尊還復默然。阿難又白。是二比丘今已遣出。世尊何不說法。世尊曰。我誓不為二乘聲聞人說法。

南堂靜云。前箭猶輕後箭深。高峯妙云。世尊能挽千鈞之弩。銀山鐵壁箭箭皆穿。阿難雖有隱身之術。殊不知鬪後中箭。還有躲避得過底麼。一麟足云。世尊雖有羅龍陷虎之機。且無點鐵成金之用。阿難却有六韜三略之謀。未免陷入八陣圖裏。仔細檢點。俱宜喫棒。

世尊因文殊起佛見法見。被世尊威神攝向二鐵圍山。

五雲逢云。什麼處是二鐵圍山。如今有人起佛見法見。五雲與烹茶兩盃。白雲端云。世尊當時無大人相。如今有起佛見法見者。承天終不敢動著他。何故。但得雪消去。自然春到來。五祖演云。五祖則具大慈悲。遂拍手云。曼殊室利。不審今後更敢也無。良久乃自云。一度被蛇傷。怕見斷井索。千巖長云。不起佛見法見。還免得貶向二鐵圍山麼。世尊也是憐兒不覺醜。寶華忍云。瞿曇白雲五祖雖云扶豎綱宗。要且未透末後句在。曹山者裏若有起佛見法見。每人分半院與他。何故。一掌不浪鳴。兩掌鳴擗擗。開先金云。正恁麼時。瞿曇還免得二鐵圍山麼。咦。六月朔風吹大地。家家屋上砌嚴霜。菩提珍云。世尊握鬪外威權全提正令。若非文殊也大難承當。如今有人起佛見法見。龍池願捨四大作禪床供養。山容波云。文殊一翳在眼。世尊空花亂墜。貶向鐵圍則不無。還知瞿曇性命落在文殊手裏麼。清波格云。文殊纔起佛見法見。早已自入二鐵圍山。干他世尊甚事。

黑風海內渾身去。業浪堆中載得歸。誰把一雙清白眼。趁他蝴蝶亂飛飛。(綠雨蕉)

底事邊關叛逆生。勞勞嚷嚷動刀兵。狼烟一掃歸王化。四海何愁不太平。(嵩又啟)

世尊於自恣日文殊三處過夏。迦葉欲白椎擯出。纔拈椎乃見百千萬億文殊。盡其神力椎不能舉。世尊曰。你擬擯那個文殊。迦葉無對。

昭覺勤云。可惜放過當時。待老漢道你擬擯那個文殊。便與一椎。看他作何合煞。

雲居元云。一家有事百家忙。保寧茂云。大小迦葉有頭無尾。畢竟如何。西天

令嚴。久立珍重。高峯妙云。文殊知底迦葉不知。迦葉知底文殊不知。彼彼不知則且置。百千萬億文殊。畢竟那個是真文殊。天寧琦云。迦葉太不丈夫。莫道百千萬億文殊。便是百千萬億世尊也下一椎。始見作家。不見道棒下無生忍。臨機不見師。

鼓山賢云。文殊雖得便宜。怎奈轉增醜態。何不默受擯出。教他迦葉三十年摸索不著。慧雲盛云。世尊雖善解交。怎奈遭人怪笑。何故。當斷不斷返招其亂。寶峯弁云。盡謂迦葉把住要津。文殊十方坐斷。寶峯看來。正是放過一著。復云。險。

千峯月淡楚江秋。衲子初開布袋頭。聞道淮南米價賤。便隨船子下揚州。(褚衲秀) 天高雲淨月彎彎。雨過秋空眼界寬。百億文殊真妙體。分明祇在一毫端。(正堂辨) 錦衣公子遊春慣。白首佳人懊恨多。彼富尚嫌千口少。自貧無奈一身何。(月庭忠) 移場三處逞風流。拈起椎來價滿驕。潦倒瞿曇奸狡甚。搖脣鼓舌自啾啾。(法林音) 世尊因文殊門外立乃曰。文殊文殊何不入門來。文殊曰。我不見一法在門外。何以教我入門。

報慈遂徵云。為復是門外語門內語。滄山喆代云。吾不如汝。黃龍新云。文殊恁麼道。入得門入不得門。若入得門。冰消瓦解。萬峯藏云。總隔一片板。崇先奇云。世尊門裏出身不得。文殊身裏出門不得。

世尊偕阿難行次。見一古佛塔。世尊便作禮。阿難問甚麼人塔。世尊曰過去諸佛塔。曰過去諸佛是甚麼人弟子。世尊曰是吾弟子。曰應當如是。

德山密云。過去是現在弟子。實有此理。天童悟云。我若作阿難。待世尊云是我弟子。但問佛是甚麼人弟子。擬開口。便作禮休去。蓮柎策云。阿難當時見道是吾弟子。何不禮三拜。管教黃面老子置身無地。

世尊坐次。見二人舁豬過。乃問者個是甚麼。曰。佛具一切智。豬子也不識。世尊曰。也須問過。

太陽玄云。不因世尊問。幾乎忘却。地藏恩云。老漢也是無端。節目上更生節目。忽被二人呵呵大笑。舁豬便行。一場懨[怡-台+羅]。壽昌經云。君子有成人之美。萬峯藏云。舁向前過。世尊早墮了也。資福侶云。利動君子。綠雨蕉云。世尊大似勾賊破家。設使二人待問便打豬一棒云。何不抵對。世尊又如何折合。

捨筏懷兼濟。逢耕更問津。却將未歸意。說與欲行人。(木菴瓊)

世尊因異學問諸法是常耶。世尊不對。曰諸法是無常耶。世尊亦不對。曰世尊具一切智何不對我。世尊曰汝之所問皆為戲論。

高峯妙云。異學有言若啞。世尊無語如雷。者裏見得分明。正是增益戲論。何故。諦聽諦聽。白光明云。異學兩度問法已成戲論。世尊兩度不答戲論猶多。

宗鑑法林卷一

迦釋文佛

世尊於靈山會上拈花示眾。眾皆默然。惟迦葉破顏微笑。世尊曰。吾有正法眼藏。涅槃妙心。實相無相微妙法門。不立文字教外別傳。付囑摩訶迦葉。

白雲端云。迦葉善觀風雲別氣色。雖然。還覺頂門重麼。黃龍心云。直下穿過髑髏。已是換却眼睛。臨危不在。悚人向甚處見釋迦老子。僧問靈山拈花意旨如何。雲峰悅云一言既出駟馬難追。迦葉微笑意旨如何。云口是禍門。高峰妙云。世尊扶頭。迦葉扶尾。直至如今擡舉不起。莫有共著力者麼。以兩手作扶勢云。也祇兀底。獅林則云。要問黃面老子者兩件物從甚處得來。擬開口。好與一喝。平陽恣云。且道靈山有付囑無付囑。喝一喝云。千聖不知何處去。倚天長劍逼人寒。雲菴悅云。我若作飲光。見伊恁麼道。便好再發一笑。看老漢又如何折合。崇化能云。世尊拈花。憐兒不覺醜。迦葉微笑。刺腦入膠盆。

霜風刮地掃枯荻。誰覺東君令已回。惟有嶺梅先漏泄。一枝獨向雪中開。(佛慧泉)
飲光誰謂悟拈花。微笑依然隔海涯。黃面祇圖傳大事。赤眉終不打貧家。(祖印明)
古塚露枯骨。窮源逢斷橋。一番新雨過。翠色滿林梢。(白楊順)

頂上鐵枷三百斤。分明有理不容伸。默然鷄足峰前坐。猶把金襴誑後人。(尼無著持)

末後無端重漏泄。焦齒翁翁嚼生鐵。玉鞭擊碎月明珠。累及兒孫揚醜拙。(湛堂深)
八十婆婆未嫁人。柔腸百結向誰伸。而今趁得東君力。喜見眉間一點春。(香幢海)
化母無私似掌平。百花如錦正春深。尋常繡出鴛鴦看。今日和鍼度與人。(惟一潤)
烽火一然萬國憂。與君攜手上高樓。名姬暗笑勤王士。不見夫人在上頭。(南菴依)
高髻雲鬟宮[打-丁+羨]粧。春風一曲杜韋娘。司空見慣渾閒事。惱殺蘇州刺史腸。
(石公瓊)

君起早。臣起早。彤庭月落天將曉。金帶趨朝對越時。御爐縹緲宮闈窈。午門人靜月初昇。殿閣一聲鳴鳳鳥。(騎聲獅)

世尊因文殊至諸佛集處。諸佛各還。惟一女子入於三昧。殊曰云何此女子得近佛座而我不能。世尊曰汝但覺此女子而自問之。文殊遶女子三匝。鳴指一下。乃托至梵天。盡其神力而不能出。世尊曰。假使百千文殊亦出此女子定不得。下方過四十二恒河沙國土有罔明菩薩能出此女子定。須與罔明從地湧出。世尊敕出。罔明乃鳴指一下。女子於是從定而出。

翠巖芝云。僧投寺裏宿。賊打不防家。五雲逢云。不惟文殊不能出此定。祇恐如來也出此定不得。翠巖真問僧。文殊因甚出不得。罔明因甚却出得。英邵武方其

問時。以手捏其膝而去。真笑云賣匙箸漢未在。天童覺云。若定若動。當人變弄。鴻毛輕而不輕。泰山重而不重。還知老瞿曇鼻孔在我手裏麼。龍翔新舉公案了。拈拄杖云。一串穿却。南磻格云。本來一串。用穿作麼。理安問云。古今盡道女子出定。殊不知個個破家蕩產。今日有三十棒要世尊喫。何故。不因漁父引。怎得見波濤。

拂拭瑤琴月下彈。調高雪曲和應難。五侯費盡平生志。從此詩書懶更看。(寶峰照)
坐擁羣峰覆白雲。鶯啼深谷不知春。巖前花雨紛紛落。夢覺初回識故人。(石門易)
畫得天然別。花間試展開。黃鶯偷眼覷。不敢下枝來。(慈受深)
出得出不得。是定非正定。罔明與文殊。喪却窮性命。(徑山杲)
一畝之地。三蛇九鼠。仔細看來。是何面[此/束]。(佛照光)
誰在畫樓西。相逢笑語低。到家春色晚。花落鷓鴣啼。(雪菴瑾)
花落銀牀春爛熳。月沉金帳夜迢遙。虛堂寂寞無人共。祇把檀香盡意燒。(中峰本)
玉苑梁園翫早春。滿林香艷醉遊人。不禁簾外啼鶯切。空使落花狼藉深。(理安問)
玄石一醒醉三年。妻兒抱首哭蒼天。饒君題盡招魂賦。樂得安閒自在眠。文殊智。

罔明賢。出入如何得話圓。春光不改東風面。惹得江南啼杜鵑。(三宜孟)
錦城絲管日紛紛。半入江風半入雲。此曲祇應天上有。人間能得幾回聞。(南菴依)
君在湘江頭。妾在湘江尾。相思不相見。共飲湘江水。(撫松寤)
輪囷鐵幹漫梳風。嶺外丹楓鬪彩紅。亦有幽思寫不得。和煙和雨在雲中。(法林音)
世尊示隨色摩尼珠。問五方天王此珠作何色。時五方天王互說異色。世尊藏珠。復擡手曰。此珠作何色。天王曰佛手無珠何處有色。世尊曰。汝何迷倒之甚。吾將世珠示之。便強說有青黃赤白色。吾將真珠示之。便總不知。時五方天王悉皆契悟。

綠雨蕉云。大小世尊被五方天王換却眼睛也不知。

世尊在尼拘律樹下坐次。二商人問世尊還見車過不。曰不見。還聞不。曰不聞。莫禪定不。曰不禪定。莫睡臥不。曰不睡臥。莫別去不。曰不別去。商人乃歎曰。善哉世尊覺而不見。遂獻白[疊*毛]兩段。

天童悟云。商人如是問。世尊如是答。甚處是商人見。世尊覺而不見處。大愚鵬云。三界大師被商人推在三百丈爛泥坑裏。至今起不得。

世尊昔至多子塔前命摩訶迦葉分座令坐。以僧伽黎圍之。遂告曰。吾有正法眼藏。密付於汝。汝當護持。傳授將來無令斷絕。

僧問興化。多子塔前共談何事。化云。一人傳實。萬人傳虛。

密傳分半座。正好驀面唾。不與麼。且放過。子孫未免遭殃禍。(海印信)

於道無所證。方通萬法路。或明或暗行。不慎亦不護。月來松色寒。雲去青山露。今古天台橋。幾人能得度。(投子青)

世尊臨入涅槃。文殊請再轉法輪。世尊咄曰。文殊。吾四十九年未曾說一字。請我再轉法輪。是吾曾轉法輪耶。

雪峰空云。世尊從文殊請不從文殊請。友可玄云。相逢盡道休官好。林下何曾見一人。

末上何曾轉法輪。祇今再轉謾勞神。路行人不知天曉。猶把靈符執夜明。(北磻簡)老漢生平太脫空。將無作有誑盲聾。臨期一語方真實。也是闍黎飯後鐘。(別山智)當陽據座已周遮。何事迎風更撒沙。囚口賊賊招盡了。清廉猶自向人誇。(法林音)世尊於涅槃會上以手摩胸曰。汝等善觀吾紫磨金色之身。瞻仰取足。勿令後悔。若謂吾滅度。非吾弟子。若謂吾不滅度。亦非吾弟子。時百萬億眾悉皆契悟。

雲峰悅云。然則膏肓之病不足以發藥。雲峰今日且作死馬醫。汝等諸人皮下還有血脈。東禪觀云。眾中若有個作者。纔見伊以手摩胸。便出約住云。瞿曇。你者醜舉止休拈出也。他若知非。決定緘口。免見百萬億眾隨邪倒見。高峰妙云。老漢四十九年顛之倒之。橫說豎說貴圖末後殷勤。殊不知賺他百萬億眾。至今墮在鐵圍山下無由解脫。清化蟻云。當時山僧若在。但輕輕向世尊背上撫一下云。老不休心。非但令瞿曇滿面慚惶。亦免百萬人天杓卜聽虛聲。崇先奇云。漆以堅自割。膏以明自焚。黃面瞿曇至死不變。強哉矯。

摩胸告眾誑嬰兒。怎奈身移步不移。接響承虛三千載。春風依舊草萋萋。(長靈卓)風搖柳綫波旬舞。雨浥花腮慶喜悲。黃面瞿曇何處去。令人到此祇攢眉。(無準範)雙林樹下手摩胸。說有談無念脫空。若謂瞿曇曾入滅。錯教啼鳥笑春風。(虛舟度)老倒瞿曇不識羞。臨行猶自逞風流。摩胸示眾歸何處。啼鳥一聲山更幽。(皖山凝)世尊涅槃日。迦葉最後至。世尊乃於棺中露雙趺示之。迦葉乃作禮。請如來以三昧火而自闍維。即時金棺從七寶牀陞舉。繞俱尸羅城七匝却還本處。化火光三昧而自焚之。

城山洽云。黃面老子賣弄四十九年猶未足意。臨末梢頭又做出許多伎倆。真個不知死活。雖然如是。粉骨碎身未足醜。

未出王宮已涅槃。何須雙足露金棺。致令迦葉雙眉皺。慶喜門前倒剎竿。(佛鑑勲)臨行當休未肯休。雙趺一出便難收。至今骨節連毛竅。暴露春風百草頭。(虛堂愚)周行七步猶成跡。擲示雙趺豈易收。微雨灑花千點淚。淡烟籠竹一堆愁。(高峰妙)開口已經遭打殺。臨終又賣醜行藏。生平浩氣難收拾。死到棺材也發狂。(靈機觀)世尊未離兜率已降王宮。未出母胎度人已畢。

天嶽畫云。莫待是非來入耳。從前知己反為讐。不退勇云。新羅國裏火灼。吳越石人燒脚。誌公拋却杖頭剪刀。打倒天台國清寺裏豐干住底牆壁。汾陽太子院裏驀然聳出一隻匾[此/束]高郵野鴨。逢人便低頭云師太師太。乃左右顧視云。玄沙去後無消息。紅白枝枝不著華。

利刃有蜜不須舐。蟲毒之家水莫嘗。不舐不嘗俱不犯。端然衣錦自還鄉。(大慧杲)
未離兜率降王宮。便就刀山入鑊湯。等閒擒住白拈賊。滿眼俱為敗露贓。(瞎堂遠)
肌骨當初赫赤窮。面皮今日厚千重。撩頭搭尾應更點。羸賽闍黎齋後鐘。(或菴體)
日出天歡喜。雲生地起愁。如何人不老。得似水長流。(千巖長)
朱絃彈夜月。翠袖舞春風。祇者逍遙處。何人得與同。(恕中愠)
蜀魄千年尚怨誰。聲聲啼血向花枝。滿山明月東風夜。正是愁人不寐時。(天嶽晝)
者貼老鼠藥。佳人恨喫著。喫著便成顛。不髻頭定亦脚(漢關喻)

諸經

經首

[米-木+八]。

僧問地藏琛。以字不成八字不是。未審是甚麼字。藏云看取下註脚。古南門云。即[米-木+八]是注脚。

以字不是八不成。森羅萬象此中明。直饒巧說千般妙。不是漚和不是經。(披雲寂)
我佛金言義海深。開遮惟要悟真心。首標妙在當頭筭。密使泥牛曉夜吟。(雲居祐)
以字不成八字非。爍迦羅眼不能窺。一毛頭上重拈出。忿怒那吒失却威。(徑山杲)
鳥跡半露蒼苔。蝌蚪并遊春水。若不信受奉行。未免即從座起。(石[(工*几)/石]明)
不向經題識本真。紙堆討甚法王身。未開梵篋承當去。免作循行數墨人。(絕岸湘)
以字不成八不是。春風拂檻花猶睡。王孫何處未歸來。芳草萋萋愁滿地。(覺浪盛)
以字不成。八字不就。乍看是豈。細讀如豆。不若兩宜。剝衿續袖。[○@(人*人)]。(三宜孟)

由來種樹為乘涼。樹長猶嫌暗客牕。盡力推開推不去。令人千古費商量。(且[矢*出]訥)

蒼頡難造。羅什難譯。牟尼拈出。自先不識。(僧穎實)

楞嚴

阿難自行乞食次。

乞食原無一定方。若為非意問檀郎。慈傷月面袈裟客。情溺山眉窈窕娘。嬌許鏡分花避笑。豔留釵比玉慙香。若非鸚鵡將人喚。肯信溫柔是夢鄉。(自求膺)

楞嚴。佛告阿難。吾不見時。何不見吾不見之處。若見不見。自然非彼不見之相。若不見吾不見之地。自然非物。云何非汝。

博山來云。盡大地是個釋迦。阿難[祝/土]著釋迦鼻孔。盡大地是個阿難。釋迦裂破阿難胸襟。且道向甚麼處見。甚麼處不見。者裏著得一隻眼。黃面老子非但瞞人亦乃自瞞。妙偉俊云。世尊此語有兩負門。若檢點得出。一對鴛鴦池邊獨立。檢點不出。一雙孤雁撲地高飛。

全象全牛意不殊。從來作者共名模。如今要見瞿曇老。剝剝塵塵在半途。(雪竇顯)
堂前露柱久懷胎。產下孩兒頗俊哉。未解語言先作賦。一操直取狀元來。(白雲端)
說離百非存規則。言無一法尚筌罟。毗耶默默曾緘口。摩竭寥寥正掩扉。(佛鑑歎)
初學賣花日。嬌羞掩齒牙。及至容顏老。脫然無可遮。却笑白雲空自散。不知明月落誰家。(崇覺空)

滄海瀝乾。太虛充滿。衲僧鼻孔長。古佛舌頭短。珠絲度九曲。玉璣纔一轉。直下相逢不識渠。始信斯人不合伴。(宏智覺)

隔林彷彿聞機杼。知有人家在翠微。及至入門親見了。元來直是小兒嘻。(簡堂機)
石潤非玉。水麗非金。大禹決而西溯。卞和泣而陸沉。美兮渺兮。錯古襲今。(虛堂愚)

愁腸百結事難別。啞子喫苦向誰說。有語祇可訴東風。相如怎解中心結。(湛然澄)
甕牖繩樞眈隸家。揭竿斬木枉喧譁。要知紫蓋雲屯者。一劍能誅白帝蛇。(靈潤機)
楞嚴。佛敕文殊將呪往護。

休尋貝葉及樺皮。文彩隨形即污伊。頂法豈常情測度。呪心須大智傳持。紅爐那許留春雪。黑沼空悲染素絲。會得它山皆故里。縱橫有路自超岐。(自求膺)

楞嚴。佛謂阿難若能轉物即同如來。

若能轉物即如來。春暖山花處處開。自有一雙窮相手。不曾容易舞三台。(白雲端)
雨色和烟匝四維。眼皮未綻若為窺。等閒覷破金剛際。坦蕩無因[仁-二+(儿/又)]路岐。(或菴體)

他人住處我不住。他人行處我不行。不是與人難共住。大都緇素要分明。(此山應)
堯之垂衣。禹之行水。輪扁斲而手美。紀昌射而利矢。能其能。所其所。人兮物兮。孰此孰彼。(德微昱)

田裏青螺皮作骨。階前紅莧葉為花。[虫*巢]蛞身腹無非蟹。水母眼睛全是蝦。(斷流渡)

楞嚴。見見之時。見非是見。見猶離見。見不能及。

能仁珪云。落花有意隨流水。流水無心戀落花。寒松操云。世祖功臣三十六。雲臺爭似釣臺高。妙偉俊云。世尊一似小兒喫李。忙向赤邊齧。忽然齧破指頭。直得血濺梵天。

沒絃琴上無私曲。一度彈來轉轆轤。斷巖流水少知音。六六不成三十六。(妙峰善)
瘦藤拄到風烟上。乞與遊人眼界寬。不知眼界寬多少。白鳥去盡青天還。(樸翁鈺)
雨洗淡紅桃萼嫩。風搖淺碧柳絲輕。白雲影裏怪石露。綠水光中古木清。(潛菴光)
海底波斯失却金。雙盲婆子草中尋。夜深摸得松毛刺。走徧東村叫賣鍼。(天如則)
鷺山艷艷樂從遊。儘夜風光映碧流。月落更殘天際曉。醉扶公子上高樓。(印山先)

一片潮聲下石頭。江亭送別使人愁。可憐垂柳絲千尺。似為春江縮去舟。(靈潤機) 楞嚴。七處徵心。

七處徵心款便成。推窮尋逐案分明。都緣家賊難防避。撥亂乾坤見太平。(卍菴顏) 吹糠著米。翻成特地。不因一事。不長一智。(北磻簡)

七處徵他天外天。毫光直射阿難肩。瞿曇忒殺憐兒切。逼得鮎魚上竹竿。(絕岸湘) 滄溟吸盡露珊瑚。直取驪龍頷下珠。三十餘年尋海藏。不知身在寶山居。(玉笈乾) 楞嚴。八還辨見。

明暗色空不可還。不可還者絕躋攀。夾截虛空成畔岸。一重水隔一重山。(卍菴顏) 楞嚴。阿難大眾獲本妙心。

東西南北捉虛空。海角天涯信不通。力盡神疲無處覓。萬年松在祝融峰。(卍菴顏) 適我昔所願。今者已滿足。是玉也大奇。祇恐不是玉。(北磻簡)

楞嚴。妙性圓明離諸名相。

呂巖荷云。妙性豈不是名。圓明豈不是相。作麼生說個離諸名相底道理。

一錢為本萬錢利。富而不足貧有餘。換骨奪胎些子藥。輸他潘閻倒騎驢。(卍菴顏) 金盤不可動。轉轉轉難住。停待良久間。圓明湛如露。(北磻簡)

子丑寅卯。丙丁甲乙。小盡廿九。大盡三十。海神知貴不知價。留與人間光照夜。(牧雲門)

楞嚴。諸可還者自然非汝。不汝還者非汝而誰。

能仁珪云。常恨春歸無覓處。不知轉入此中來。喝一喝云。三十年後莫道能仁教壞人家兒女。寒松操云。本欲逃名山裏住。住山名反出人間。

還還還後更無還。一個閒人天地間。昨夜大蟲遭虎齧。皮毛落盡體元斑。(絕岸湘) 日暖風和景更奇。華華草草露全機。茶[蔗-氐+(林/糸)]一陣香風起。引得遊蜂到處飛。(心間賁)

不汝還者復是誰。殘紅流在釣魚磯。日斜風定無人掃。燕子銜來水際飛。(天目禮) 梧桐葉落正三秋。鴈羽翩翩去自由。漠漠楚天飛不到。且隨寒月宿汀洲。(伊菴彥) 日永烟消古殿涼。太平無事酒旗香。放牛歸馬知誰力。恬憺風規有一腔。(證心修) 故國飄零事已非。烟波江上月明歸。酣歌驚起沙汀鴈。盡向蘆花深處飛。(師瞿濟) 孤舟閒繫汨羅灣。終日沉沉烟雨攢。天際曉風吹散後。霜眉獨對水晶盤。(越德祖) 楞嚴。六解一亡。

根塵縛脫本同源。一處休復六用捐。手把一條紅斷貫。孃生鼻孔一時穿。(卍菴顏) 六用無功信不通。一時分付與春風。篆烟一縷閒清晝。百鳥不來花自紅。(北磻簡)

楞嚴。阿難大眾復白佛言。若此妙明真淨妙心本來徧圓如是。乃至大地草木蠕動含靈本元真如即是如來成佛真體。佛體真實。云何復有地獄餓鬼畜生。

雙劍峰前古寺基。天尊元是一牟尼。時難祇得同香火。莫聽閒人說是非。(卍菴顏)
三蛇九鼠。一畝之地。竿木隨身。逢場作戲。(北磻簡)

楞嚴。汝但棄其生滅守於真常。常光現前。根塵識心自然銷落。

靈巖儲喝一喝云。黃面老子和麩糲麪。二千年來罕人酬價。天寧既開者個行戶。
難教客貨久滯。今朝一時攤向人前。知時達變者便請滿載而去。其或遲鈍。卓拄杖云。
早晚行情不定。莫言不道。

楞嚴。若以能推底是汝心則是認賊為子。

脩山主別云。若能推底不是汝心。則是認子為賊。天童覺云。如今推也。是子是賊。買帽相頭。食魚去骨。寶壽新云。世尊祇知其一不知其二。龍濟祇知其二不知其一。者裏則不然。能推底是心也得。不是心也得。何故。朝朝正月半。夜夜是元宵。

楞嚴。當知虛空生汝心內。猶如片雲點太清裏。況諸世界在虛空耶。汝等一人發真歸元。此十方空悉皆消殞。

五祖演云。一人發真歸元。十方虛空觸著磕著。昭覺勤云。一人發真歸元。十方虛空錦上添華。洞山度云。一人發真歸元。十方虛空八字打開。乃展兩手。

一人發真歸元。十方虛空消殞。試問楊岐栗蓬何似雲門胡餅(尼無著持)

瞌睡茫茫困思來。喫椀濃茶便眼開。四海五湖皇化裏。更無一物是塵埃。(朴翁銛)
曾伴溪雲歸晚色。猶陪落日泛秋聲。世間無限丹青手。一段傷心畫不成。(覺浪盛)
握即成拳。開即成掌。片雲太清。不離舊[打-丁+兼]。開發羣蒙。俯提弱喪。南海波斯入大唐。眉毛祇在眼睛上。(牧雲門)

摩月干霄勢莫凌。春來寫碧浴波心。平田莊上懂懂客。推倒方知路不平。(觀濤奇)

楞嚴。知見立知即無明本。知見無見斯即涅槃。無漏真淨。云何是中更容他物。
道場如云。釋迦老子和身放倒。後代兒孫如何接續。要會麼。通玄不是人間世。
滿目青山何處尋。

明眼人前三尺暗。寶中無主主中寶。夜叉拈起吉撩棒。打落松梢月一輪。(天如則)
楞嚴。跋陀婆羅入浴忽悟水因。

了事衲僧消一個。長連床上展脚臥。夢中曾說悟圓通。香水洗來驀面唾。(雪竇顯)
洗塵觸體兩空寂。妙證密圓超見思。白璧無瑕空受玷。圓通會裏受塗糊。(塗毒策)
楞嚴。佛言。富樓那。如汝所言清淨本然。云何忽生山河大地。汝常不聞如來宣說性覺妙明本覺明妙。

清淨本然徧法界。山河大地即皆現。性覺妙明認影明。眼耳便隨身色轉。(卍菴顏)
彌滿清淨。中不容他。山河大地。萬象森羅。(北磻簡)

楞嚴。觀世音菩薩成三十二應身。獲十四無畏法。

良哉觀世音。旋聞與聲脫。犬吠驢鳴休不休。世出世間活鱗鱗。(瞎堂遠)

三十二應不思議。十四無畏如流水。男子身中入定時。女子身中從定起。(卮菴顏)
趁隊選圓通。無端立下風。當時供死款。錯說在聞中。(北磻簡)

楞嚴。佛言。阿難。此等眾生不識本心。受此輪迴經無量劫。不得真淨。皆由隨順殺盜淫故。反此三種又則出生無殺盜淫。有名鬼倫無名天趣。有無相傾起輪迴性。

七處精研一妄心。更隨三業殺盜淫。身心不是閒家具。前箭猶輕後箭深。(卮菴顏)
客舍并州已十霜。歸心日夜憶咸陽。無端又渡桑乾水。却望并州是故鄉。(北磻簡)
楞嚴。無令心魔自起深孽。

瞿曇徹底老婆心。見明色發理難任。入鄉隨俗那伽定。佛魔到此盡平沉。(卮菴顏)
挽弓須挽強。用槍須用長。射人須射馬。擒賊先擒王。(北磻簡)

圓覺

如是我聞。一時婆伽婆入於神通大光明藏三昧正受。一切如來光嚴住持。是諸眾生清淨覺地。身心寂滅平等本際。圓滿十方不二隨順。

東西南北水茫茫。無角鐵牛入海藏。千眼大悲尋不見。倒騎佛殿入僧堂。(冶父川)
圓覺。於不二境現諸淨土。與大菩薩摩訶薩十萬人俱。

明鏡當臺照不差。短長好醜盡歸家。山河大地渾如故。不妨隨處翫烟霞。(冶父川)
圓覺。非幻不滅。

不屬內外與中間。纔落思惟入魔境。大丈夫兒不自欺。翻身坐斷毗盧頂。(月林觀)
圓覺。修多羅教如標月指。

方便門。指頭月。誦譌因底多甄別。冷光靄靄登清途。匝地茫茫尋舊穴。指看畫處眼中屑。到此何須更饒舌。(育王達)

圓覺。一切障礙即究竟覺。

枯樹雲充葉。凋梅雪作花。擊桐成木響。蘸雪喫冬瓜。長天秋水。孤鷺落霞。(雪堂行)

早朝心悶三杯酒。午後頭昏一碗茶。入夜脫衣伸脚睡。五更走起眼瞇[序-予+(林/目)]。(或菴體)

愛惡胸頭蕩沒塵。牛溲馬渤等皆珍。黃金不必呼為貴。阿魏何妨世有真。(介菴進)
圓覺。有我愛者亦愛涅槃。伏我愛根為涅槃相。

黑山鬼窟至幽陰。認得頑空盡力尋。何似天窗饒一撥。頓令大地作黃金。
一錘打破精靈窟。頓令虛空露出骨。說甚騎牛李老君。其中恍恍與惚惚。(靈潤機)
圓覺。棄愛樂捨還滋愛本。便現有為。增上善果皆輪迴故。不成聖道。

傀儡牽絲舞柘枝。百般俊俏百般宜。自從舞罷青絲斷。堪笑渠儂撒手歸。

圓覺。居一切時不起妄念。於諸妄心亦不息滅。住妄想境不加了知。於無了知不辨真實。

天寧琦云。若然者。道有也得道無也得。向上也得向下也得。得也得不得也得。數片白雲籠古寺。一條綠水繞青山。報恩秀云。居一切時不起妄念不。於諸妄心亦不息滅不。住妄想境不加了知不。於無了知不辨真實不。圭峰科此一段。謂之忘心頓證。又名忘心入覺。萬松四個不字。且道合屬那一科。博山來云。四個不字是殺人刀。是活人劍。點鐵成金旋天轉地。萬松門下卓卓全該。若是絕學沙門。更須從頭刪過。吽。萬仞壁云。釋迦老子橫身躡倒。直至上無沖天之志。下無入地之謀。若有人救得。敢保脚下烟生。若救不得。但知隨例淪[飢-几+追]子。也得三文買草屨。玉笈乾云。生處好討錢。熟處好過年。

黃花爛爛。翠竹珊珊。江南地暖。塞北天寒。遊人去後無消息。留得雲山到老看。
(晦堂心)

舉手攀南斗。翻身倚北辰。出頭天外看。誰是我般人。(鼓山珪)

荷葉團團團似鏡。菱角尖尖尖似錐。風吹柳絮毛毬走。雨打梨花蛺蝶飛。(徑山杲)
和烟釣月是生涯。古策風高未足誇。款乃一聲天地闊。祖師何處渡流沙。(或菴體)
獼猴喫毛蟲。烏狗上佛殿。大地雪漫漫。澄江淨如練。(圓極岑)

生鐵鑄牛頭。牽犁還拽耙。智者笑忻忻。愚者驚怪差。古往今來幾百年。更向鬼門重貼卦。(密菴傑)

庭前栽萵苣。萵苣生火筋。火筋開蓮花。蓮花結木瓜。木瓜纔劈破。撒出白油麻參。([仁-二+幼]堂仁)

身世悠悠不繫舟。得隨流處且隨流。今朝有酒今朝醉。明日無錢明日愁。(石菴瑤)
春眠不覺曉。處處聞啼鳥。夜來風雨聲。花落知多少。(朴翁銛)

春生夏長。澹飯粗茶。魚投濁水。彩奔齷家。(無準範)

火不待日而熱。風不待月而涼。渴來飲水。困來上牀。鳧足自短。鶴脰自長。誰在原西寺。鐘聲送夕陽。(古南門)

草屨踏遍江南雪。歸看廬山石上雲。却笑閒身猶未老。尋梅幾度出松門。(弘覺恣)
伯勞西去鴈東來。李白桃紅歲歲開。萬事無過隨分好。人生何用苦安排。(竺菴成)
茅菴隱隱傍溪邊。撥霧移芝種石田。轉步看花花欲醉。流鶯不覺落窗前。(濟水洗)
早識郎君本是儔。燈前月下且風流。好風流。看取朱衣暗點頭。(玉笈乾)

黃梅時節家家雨。春草池塘處處蛙。白鷺下田千點雪。黃鸝上樹一枝花。(撫松寤)
圓覺。以大圓覺為我伽藍。

佛鎧堅云。淨裸裸。曲不藏直。赤灑灑。坐斷威音。更有一句不可道破。

毫髮不留。縱橫自由。闌外乾坤廓落。大方無外優游。明明祖師意。明明百草頭。禱破狐疑網。截斷愛河流。縱有回天力。爭如直下休。四衢道中淨裸裸。放出瀉山

水牯牛。(圓悟勤)

圓覺。恒作是念。我今此身四大和合。髮毛爪齒等皆歸地。涕唾膿血等皆歸水。
煖氣歸火。動轉歸風。四大各離。今者妄身當在何處。

今者妄身當在何。不應燄水更尋波。狂心誤認鑑中影。豈異迷頭演若多。(本覺一)

茨菇葉爛別西灣。蓮子華開尚未還。妾夢不離江上水。人傳夫在鳳凰山。(于集成)

宗鑑法林卷二

諸經

法華

佛放眉間白毫相光。照東方萬八千世界。

蠻奴赤脚上皇州。賣盡珍奇跨白牛。貪看市朝人作市。又隨歌舞上官樓。多意氣。好風流。月冷珠簾挂玉鈎。分明忘却來時路。百尺竿頭鞦韆毬。(圓極岑)

法華。止止不須說。我法妙難思。諸增上慢者。聞必不敬信。

天寧琦云。說了也止得麼。黃面老人分疎不下。卓拄杖云。有時拈在千峰頂。劃斷天雲不放高。虎角哭畫○相舉起云。世尊。我以異方便。助顯第一義。免使者老子自生疑惑。妙偉俊云。世尊五戒不持。將常住物掩為己有。

春滿皇都月滿階。婆心痛切為誰哀。兒孫自有兒孫福。何必將金掘窆埋。(默菴慧)

法華。假使滿世間。皆如舍利弗。盡思共度量。不能測佛智。

五祖演云。尋常衲僧家。高揖釋迦不拜彌勒。是會佛智。不會佛智。眾中有則有。祇是藏牙伏爪。太平有個見處。不惜眉毛舉向諸人。待有人問隨口便答。破菴先云。畢竟如何是佛智。乃頌。

雪子落紛紛。烏盆變白盆。忽然日頭出。依舊是烏盆。

東廊壁洞竟無遮。百衲花鍼補綺紗。掩在風前人不識。細看還是破袈裟。(樹南祚)

法華。譬如長者有一大宅。於後宅舍忽然火起。

胡蜂休戀舊時窠。五百郎君不奈何。慾火逼來無走路。癡心要上白牛車。門前羊鹿權為喻。室內喙喋總是譌。燧[火*孛]臭烟相惱處。出身不用動干戈。(冶父川)

法華。此經開方便門。示真實相。深固幽遠無人能到。

謾言幽遠涉途程。到者方知不夜城。鼓角聲寒蓮漏永。佛燈猶作向來明。(圓極岑)

法華。是法住法位。世間相常住。

雲門云。釋迦老子甚處去也。法林音云。人說跛脚老。單單祇一槩。果然。

犬子便吠賊。牛子便牽犁。衲僧若恁麼。未曾摸著皮。(楊岐會)

世間相常住。黃鶯啼綠樹。真個可憐生。動著便飛去。(朴翁銛)

茨菰葉爛別西灣。蓮子花開尚未還。妾夢不離江上水。人傳郎在鳳凰山。(祖翁銳)

法華。若人散亂心入於塔廟中。一稱南無佛皆已成佛道。

平陽恣舉偈畢云。且道以何為驗。良久云。片葉飄庭際。西風萬里秋。

一[打-丁+兼]花蹊一[打-丁+兼]紅。千株桃李萬株穠。何人識得春風面。五色芳菲處處逢。(遠菴體)

法華。授記品。

祖翁田地舊皇都。且莫從人向外圖。空劫國名何處起。威音佛號是誰呼。溪山在在雖云異。雲月家家豈有殊。寧可無鞵赤脚走。丈夫豈肯受塗糊。(百愚斯)

法華。是法非思量分別之所能解。

一朝起來七件事。柴米油鹽醬酢茶。有人識得其中主。不用天涯問作家。(竺菴成)

法華。十方佛土中。惟有一乘法。無二亦無三。除佛方便說。

憨休乾云。如何是方便說。寒夜凝朝露。晴天散夕霞。

法華。大通智勝佛。十劫坐道場。佛法不現前。不得成佛道。

三際斷時凡聖盡。十身圓處剎塵周。無私應物隨高下。抹過僧祇大劫脩。(保寧勇)

燕坐道場經十劫。一一從頭俱漏泄。世間多少守株人。掉棒擬打天邊月。(徑山杲)

太平時代不談兵。路不齎糧戶不扃。十劫坐來成底事。平生肝膽一時傾。(道場融)

劫初鑄就毗盧印。古篆雕蟲尚宛然。堪笑堪悲人不識。却嫌字畫不完全。(環溪一)

穴處巢居太古風。魚潛水底鳥翔空。一腔樸素渾無象。雲卷星攢文自工。又安容乎覷鑿混沌。脂粉鴻濛。(湛然澄)

端妍嬌面露些些。因甚還將衫袖遮。疑殺古今人無數。半思半恨滿天涯。(聖可玉)

法華。如來如實知見三界之相。無有生死若退若出。亦無在世及滅度者。非實非虛非如非異。不如三界見於三界。如斯之事。如來明見無有錯謬。

岫嶺峰頭神禹碑。字青石赤形模奇。無目仙人纔一見。便應撫掌笑嘻嘻。雲暗蒼龍化葛陂。(圓極岑)

火虐風饕水漬根。石邊尚有舊苔痕。化工肯未隨寒暑。又捻清香為返魂。(閒極雲)

法華。普門品。呪詛諸毒藥。所欲害身者。念彼觀音力。還著於本人。

東坡別云。念彼觀音力。兩家都沒事。法眼益因閱至此。乃頌云。呪詛毒藥。形殺之逆。眼耳若通。本人何失。

法華。若有眾生聞是觀世音菩薩品者。當知是人功德不少。

觀音門普普門收。纔著欄衫便不羞。昨夜猿啼新嶺上。今朝鶴唳古溪頭。惡風飄墮迴光息。欲火焚燒當處休。瓔珞受來都不用。平生活計冷湫湫。(冶父川)

文殊般若

清淨行者不入涅槃。破戒比丘不入地獄。

僧問洞山全意旨如何。全云。度盡無遺影。還他越涅槃。理安問拈拄杖云。清淨行者不入涅槃。破戒比丘不入地獄。卓一下云。曼殊大士來也。靠杖云。斷岸孤舟。天嶽畫云。我為你作個方便。譬如有人自不欲扃。却要走出占人坑廁。你道還好笑麼。若向者裏辨得。我也許你向衲僧門下識得些子臭氣。

養就家欄水牯牛。自歸自去有來由。而今穩臥深雲裏。秦不管兮漢不收。(祖印明)
壁上安燈盞。堂前置酒臺。悶來打三盞。何處得愁來。(徑山杲)
清淨行者不涅槃。破戒比丘無地獄。天台相接到西川。總是自家親眷屬。(照堂一)
夜來村飲歸。健到三四五。摩挲青莓苔。莫瞋驚著汝。(自得暉)
陪錢弄傀儡。拌命打鞦韆。渾家無眼見。掩面哭蒼天。(或菴體)
國有定亂劍。家無白澤圖。神仙張果老。踏破藥葫蘆。(朴翁鈞)
清淨行者清淨。破戒比丘破戒。各自安帖家邦。切忌放賊過界。(退菴奇)
涅槃地獄本無差。祇為從前被眼遮。三脚瞎驢纔[跳-兆+亨]跳。鑊湯爐炭即吾家

。(高峯妙)

常拌白日尋花巷。盡把黃金作酒錢。反著襌衫高拍掌。大家齊唱太平年。(楚石琦)
一葉翩翩不繫船。夜深月落正堪眠。蘆花兩岸無餘影。白鷺飛來破曉烟。(即念現)

維摩

因須菩提持鉢入維摩舍乞食。時摩詰取鉢盛飯謂言。汝能於食等者諸法亦等。諸法等者於食亦等。如是行乞乃可取食。乃至彼外道六師是汝之師。因其出家。彼師所墮汝亦隨墮。乃可取食。入諸邪見不到彼岸。住於八難不得無難。同於煩惱離清淨法。汝得無諍三昧。一切眾生亦得是定。其施汝者不名福田。供養汝者墮三惡道。為與眾魔共一手作。同諸勞侶。汝與眾魔及諸塵勞等無有異。於一切眾生而有怨心。謗諸佛。毀於法。不入眾數。終不得滅度。汝若如是乃可取食。須菩提聞此茫然。不知以何答。置鉢欲出。

寶峰清云。義出豐年還他摩詰。其奈須菩提貪觀天上失却手橈。致令食到口邊被人奪却。廣胤標云。掩馳說之口。奪紛爭之辯。莫之敢逆者貴乎明斷。尊者當時何不取一搏食。待伊恁麼道。直下塞却渠口。免得者漢向葛藤窠裏著倒。雖然於今看來。亦似冷地輸他先一著。分明笑倒老空生。林友卉云。盡謂須菩提不能倒拈蝎尾逆捋虎鬚。致令食到口邊被人奪却。殊不知尊者置鉢欲去。不是好心。

無邊無際休斟酌。潮去潮來本自平。清濁淺深并苦澹。一般滋味迴分明。(保寧勇)
邪見歸依外道師。與師同墮復何疑。憑君滿鉢盛香飯。午日亭亭腹正饑。(張無盡)
入林不動草。入水不動波。鑊湯無冷處。合眼跳黃河。(鼓山珪)
獨坐許誰知。青山對落暉。花須連夜發。不待曉風吹。(徑山杲)
白日街頭獨自行。夜間屋裏獨自臥。山高不礙白雲飛。竹密不妨流水過。(照堂一)
維摩。智度菩薩母。容受一切法而無分別相。

一切法離分別相。依前諸相自如如。春風景裏乾坤大。無限江山開畫圖。(仰山欽)
維摩。示疾毗耶。佛敕文殊往問。殊曰。彼上人者難為酬對。深達實相善說法要。辨才無滯智慧無礙。一切菩薩法式悉知。諸佛秘藏無不得入。降伏眾魔遊戲神通。

智慧方便皆已得度。雖然。當承佛旨詣彼問疾。

瀉山果云。居士門高。可謂壁立萬仞水泄不通。擬心則差動念則隔。不擬不動落在無事界中。作麼生入。良久云。退後退後。

冷坐毗耶城。百病一時發。不得文殊來。幾乎無合煞。(徑山杲)

示疾毗耶方丈。文殊亦難近傍。看來無藥可醫。祇是忌口為上。(溈翁琰)

詐病從來不可醫。文殊特為下鍼錐。事禰一喙長三尺。問著依前似鼓椎。(無準範)

手提拂子坐胡床。眼似流星鬢似霜。終日無言長示疾。却將好肉剗成瘡。(率菴琮)

皺斷孃生八字眉。者些病痛有誰知。文殊鍼出膏肓穴。也是將為死馬醫。(仲宣瑋)

丈室端居錯用心。那堪獨樹不成林。焉知病在膏肓裏。却被文殊下一鍼。(笑翁堪)

維摩。文殊師利。從無住本立一切法。

伊菴權云。眼裏藏鍼。耳中出氣。

自小從來不脫空。掘翻海底種青松。街頭撞見李三黑。你自西兮我自東。(濟水洸)

無欠無餘無必無固。法法圓融頭頭顯露。無住為本兮妙叶難量。立一切法兮沙界

罔措。咄咄。好鳥不棲無影樹。(竹浪□)

維摩。不斷煩惱而入涅槃。

朝生暮死千萬徧。一日幾回相見面。展陣開旗放出來。一指動時客戲見。(白雲端)

維摩。三十二菩薩各說竟。文殊曰。我於一切法無言無說無示無識。離諸問答。

是為入不二法門。殊又問維摩。摩默然。殊歎曰。乃至無有語言文字是真入不二法門。

保福展云。維摩一默未出化門。又云。大小維摩被文殊一坐。至今起不得。報恩秀云。要起有甚麼難。便掌。雪竇顯舉文殊語畢。維摩道甚麼。良久云。勘破了也。

琅琊覺云。文殊讚善。也是杓卜聽虛聲。維摩默然。汝等不得讚龜打瓦。大瀉

智云。不二法門是默然不是默然。若是。文殊則為臆語。不是。維摩一場虛設。報

恩秀云。橫身為眾不免禍出私門。那堪文殊點破已露瑕疵。直饒天童道現居俗塵而無

俗氣。也是掩鼻偷香。磬山脩云。語默上摸索有甚交涉。若向眾菩薩未啟口處識得

根源。方知說即是默。默即是說。眾菩薩未曾說一字。老維摩其聲如雷。會麼。龍象

蹴踏。非驢所堪。博山來云。明修棧道暗度陳倉。若以語默商量。何異鉢盂安足。

二大士雖別。塗脂傅粉水洩不通。以不二法門較之尚遠在。瀛山闇云。不二法門。

文殊盡其神力捶擊不開。爭奈保福猶嫌未出化門。為甚如此。祖關無險易。玄路有高低。

天目灝云。維摩若不得文殊。幾乎病殺。

維摩大士去何從。千古令人望莫窮。不二法門休更問。夜來明月上高峰。(明覺顯)

虛空鳥跡謾追尋。幽鳥投聲又報春。若識東西無異路。淨名一室不平沉。(慈明圓)

一個兩個百千萬。屈指尋文數不辦。暫時放在暗窗前。明日與君重打算。(白雲端)

言言言兮飄風灑雪。默默默兮雷轟電掣。藕絲孔裏騎大鵬。等閒挨落天邊月。(懶菴需)

曼殊問疾老毗耶。不二門開看作家。珉表粹中誰賞鑑。忘前失後莫咨嗟。區區投璞兮楚國贖土。璨璨報珠兮隋庭斷蛇。休點破。絕疵瑕。俗氣渾無却較些。(宏智覺)

深入不二門。巧盡反成拙。一默定千差。常說熾然說。說拙萬古清風寒徹骨。(松源岳)

有無語默謾徒勞。居士何曾動一毫。世祖功臣三十六。雲臺爭似釣臺高。(別峰印)
夜行侵早盡貪程。共聽鷄聲到五更。忽覺投明天自曉。各安生理樂欣欣。(南磻問)
漁人有睡時。蠶婦無閒日。三九夜寒天。朔風吹水立。(節岩琇)

維摩。佛以一音演說法。或有怖畏或斷疑。

或有怖畏或斷疑。雙明一句絕鍼錐。於斯切莫生欣厭。覲面還須眼似眉。(禾山方)
維摩。觀身實相觀佛亦然。

眼空四海恣縱橫。鼻孔撩天信脚行。拏得電光為火把。却來日午打三更。(或菴體)
四大將無來作有。一身以己去方人。曾聞打水魚頭痛。我佛原來共一真。(古南門)

金剛

世尊食時。著衣持鉢入舍衛城乞食。於其城中次第乞已。還至本處。收衣鉢洗足已。敷座而坐。須菩提言。希有世尊。

食訖跏趺坐石床。斗間閒氣燭天光。幾多業識茫茫者。衲被蒙頭在醉鄉。(水菴一)
衛城乞食沿門處。祇苑收衣洗足時。善現無端讚希有。斯文安得是如斯。(寶葉源)
金剛。應如是住。如是降伏其心。

希有希有佛。妙理極泥洹。云何降伏住。降伏信為難。二儀法中妙。三乘教喻寬。善哉今諦聽。六賊免遮攔。(傳大士)

七手八脚。神頭鬼面。棒打不開。刀割不斷。閻浮跳躑幾千回。頭頭不離空王殿。(冶父川)

截斷從教來滾滾。隨流未必去滔滔。青山長鎖欲飛勢。滄海合知來處高。(心聞賁)
金剛。凡所有相皆是虛妄。若見諸相非相即見如來。

法眼益別云。若見諸相非相即不見如來。寶華忍云。大小世尊抱橋柱洗澡。不肖則不然。若見諸相非相。即見諸相。雖然。要見如來即易。見諸相則難。妙偉俊云。大小寶華只解草屨裏[跳-兆+亨]跳。要見諸相非相。更參三十年。

有相有求皆是妄。無形無相墮偏枯。堂堂密密何曾閒。一道寒光爍太虛。(冶父川)
映林映日一般紅。吹落吹開總是風。可惜擷芳人不見。一時分付與遊蜂。(心聞賁)
金剛。一切賢聖皆以無為法而有差別。

千巖長云。世尊有兩個舌頭。無明祇有一個舌頭。一切賢聖皆以無為而無差別。一金成萬器。皆由匠者智。何必毗耶城。人人說不二。(覺海元)

仁者見之謂之仁。智者見之謂之智。寒時向火。熱時乘涼。健即經行。困即打睡。仰面看天。開口取氣。(保寧勇)

金剛。一切諸佛及諸佛阿耨多羅三藐三菩提法。皆從此經出。

僧問首山如何是此經。山云低聲。云如何是受持。山云莫染污。冶父川云。且道此經從甚處出。須彌頂上。大海波心。

佛祖垂慈實有權。言言不離此經宣。此經出處還相委。便向雲中駕鐵船。切忌錯會。(冶父川)

水出崑崙山起雲。釣人樵客問來因。祇知洪浪巖巒闊。不肯拋絲弄斧斤。(投子青)金剛。應無所住而生其心。

山堂靜坐夜無言。寂寂寥寥本自然。何事西風動林野。一聲寒鴈唳長天。(冶父川)

應無所住生其心。廓徹圓明處處真。直下頂門開正眼。大千沙界現全身。(默堂定)

東村市接西村路。南舍花開北舍春。山月如銀牽老與。又貪縱目上高岑。(理安問)

月明星稀。烏鵲南飛。繞樹三匝。無枝可棲。(石奇雲)

應無所住豁心空。金屑依然著眼中。驀地虛空連底脫。大千經卷一時通。(孤雲權)

單槍疋馬走風塵。柳色烟花敢近身。羌笛一聲遼膽喪。霜輪現處更愁人。(隱元琦)

金剛。若為人輕賤。是人先世罪業應墮惡道。以今世人輕賤故。先世罪業即為消滅。當得阿耨多羅三藐三菩提。

崇壽稠別云。心外有法應墮惡道。守住自己為人輕賤。博山來云。縛殺多少人。解脫多少人。兼雌帶黃。若以因果評。入地獄如箭射。

明珠在掌。有功者賞。妍媸不來。全無伎倆。伎倆既無。波旬失途。瞿曇瞿曇。識我也無。(明覺顯)

水不洗水誰不知。旋嵐常靜太驅馳。千年曆日如能算。免被巡官掌上推。(白雲端)

四序炎涼去復還。聖凡祇在剎那間。前人罪業今人賤。倒却前人罪業山。(張無盡)

綴綴功過。膠膠因果。鏡外狂奔演若多。杖頭擊著破竈墮。竈墮破。來相賀。却道從前孤負我。(天童覺)

關關幽鳥啼紅翠。一榻薰風驚午睡。舞袖單衫入市塵。張公喫酒李公醉。(石雨方)

故邦不相使單于。鬻雪吞氈意自如。沙漠十年持漢節。忠英不假鴈傳書。(具足有)

金剛。如來所得阿耨多羅三藐三菩提。於是中無實無虛。

菩提無實亦無虛。幾個男兒是丈夫。丹穴不歸金鷲鷲。碧潭空浸玉蟾蜍。(佛慧泉)

生涯如夢若浮雲。活計都無絕六親。留得一雙青白眼。笑他無限往來人。(冶父川)

水中鹽味。色裏膠青。如來所得。一款招成。堪笑僧繇雖敏手。何曾描得誌公真。(牧雲門)

金剛。過去心不可得。現在心不可得。未來心不可得。

南堂靜舉德山到潭州詣婆覓點心。婆問。三心不可得。上座點那個心。德山無語。今夜代德山下轉語。待他道三心不可得。祇向道咄咄。老婆不得無禮。似恁麼莫太剛麼。不然道。婆子你從甚麼處得者消息來。似恁麼又却太弱麼。當時待他道三心不可得點那個心。祇向他道與我換熱底一隻來。纔擬議。便與換却眼睛。乃頌云。

過去現在未來心。播土揚塵無處尋。坐臥經行無不是。承當直下莫沉吟。

過去心。不可得。收綸罷釣秋江碧。扁舟古岸恣閒眠。明月蘆花深穩密。(承天宗三)

現在心。不可得。法王家法存今昔。謀臣猛將定封疆。說甚隋珠并趙璧。

未來心。不可得。不可得中祇麼得。石含玉兮地擎山。惟證乃知難可測。千古流芳誰共知。清風匝地有何極。

三清道士無仙骨。八教闍黎毀梵書。黑漆崑崙舞花鼓。天親無著暗嗟吁。(或菴體)

去歲春風燕子多。社前先到舊時窠。今年春色歸將半。簾幕蕭蕭不見過。(寶葉源)

金剛。是法平等無有高下。是名阿耨多羅三藐三菩提。

須彌山頭。大洋海底。擬欲動時。錯矣錯矣。(拈松寤)

金剛。若以色見我。以音聲求我。是人行邪道。不能見如來。

色見聲求也不妨。百花影裏繡鴛鴦。自從識得金鍼後。一任風吹滿袖香。(塗毒策)

盡却耳根并眼底。不知何處見如來。數聲幽鳥啼寒木。一片閒雲補斷崖。(竺菴璇)

金剛一。切有為法。如夢幻泡影。如露亦如電。應作如是觀。

幻化空身即法身。個中無染亦無塵。拈匙把箸如明了。掃地燒香不倩人。(慈受深)

作事存心貴要精。不精終是不通靈。棋逢絕處著方妙。梅到寒時香愈清。(閒極雲)

暑往寒來總不知。有無名相一時離。正如黑漆屏風上。醉寫盧仝月蝕詩。(雪巖欽)

華嚴

普眼欲見普賢。不能得見。乃至三度入定。徧觀三千大千世界。了不可得。白佛。佛曰。汝但於靜三昧中起一念便見普賢。普眼於是纔起一念。見普賢乘六牙白象住在空中。

翠岩芝云。我道普眼推倒世尊。世尊推倒普眼。你道普賢在甚麼處。林臯豫云。纔起一念便見普賢。祇如普賢還見普眼麼。崇先奇云。普眼不見普賢則且置。你道世尊還見普賢麼。諸人不得隨人脚跟轉。世尊云但於靜三昧中起一念。見底是普賢。不是普賢。若說是。前三度為甚不見。若不是。又道向空中乘六牙白象。不可總作野狐精見解。破闇燈云。盡大地是個普賢。未舉念時早已相見了也。何用作許多伎倆。雖然。從前汗馬無人識。祇要重論蓋代功。

飄飄一鴈落寒空。步步追空覓鴈蹤。踏破草鞵跟子斷。巍然獨坐大雄峯。(瞎堂遠)
華嚴。佛告普眼。頗有人能說幻術文字中種種幻相所住處不。眼曰不也。佛言。
普眼。幻中幻相尚不可得。何況普賢秘密身境界。秘密語境界。秘密意境界。而能入
其中。能入能見。

晃晃在心目。昭昭居色塵。莫將銀世界。喚作假銀城。(北磻簡)

華嚴。解脫長者欲見安樂世界阿彌陀佛。隨意即見。

古木雲封暗吐馨。微風吹動鳥啼新。夜明簾外翻身轉。滿袖花香滿袖春。(本珠珮)
華嚴。菩薩以菩提心為家。以如理脩行為家法。

浪宕樓頭無籍人。零丁利帝可憐生。惡叉聚是此中入。佛子住非他處成。(北磻簡)

丈夫何必硜硜然。蘭麝香分妓女邊。酤酒烹羊且會客。尤欣酪酊笑頑仙。(靈潤機)

張公原不隱深山。家住青谿白石灣。編得箴箴隨處賣。清風明月為誰閒。(海慧惺)

華嚴。如有大經卷。量等三千界。在於一塵中。一切塵亦然。有一聰慧人。淨眼
悉能見。破塵出經卷。廣饒益眾生。

擬破一微塵。分明昧此經。如何破經卷。出此一微塵。(北磻簡)

華嚴。我今普見一切眾生具有如來智慧德相。但以妄想執著而不能證得。

短篷爛醉綠蓑翁。月落江村睡正濃。曉覺起來雙眼碧。波心牽動一絲風。(斷橋倫)

迷是誰兮悟是誰。山僧贏得眼如眉。新糊紙被烘來煖。睡到天明日上時。(無文燦)

自沽村酒。醉爛如泥。開得眼來。日又西馳。(粟菴鼎)

華嚴。法界觀。法身流轉五道名曰眾生。故令眾生現時法身不現。

佛真法身。抵死謾生。自沽村酒。自把瓷瓶。却著衫來作主人。(北磻簡)

楞伽

五法。三自性。二種無我。

破瓶豈復作瓶事。焦種不因生蘖芽。如彼靈空槃大子。毛輪垂法翳開花。(鼓山珪)

陝府鐵牛白癩。嘉州大象耳聵。兩個病痛一般。咄哉漆桶不快。(徑山杲)

楞伽。佛語心為宗。無門為法門。

百八全該一句通。毫端不涉示真宗。無門衍出潑天戶。千聖同途轍不同。(竹浪)

涅槃

諸行無常是生滅法。生滅滅已寂滅為樂。

徑山杲云。真生無可生。真滅無可滅。寂滅忽現前。蝦蟆吞却月。天寧琦云。
寂滅不現前。心心生與滅。龜毛扇子扇。泥牛一點血。天奇瑞云。三界大師何得似
靈龜拽尾。既是諸行無常。因甚却存寂滅。興善廣云。黃面老漢話作兩橛。

涅槃。譬如猛火不能燒薪。火出木盡名為燒薪。

黑夜三更。認子為賊。趕到天明。笑殺老伯。(古南門)

心經

是大神呪。是大明呪。是無上呪。是無等等呪。

黯淡灘。黯淡灘。十度船來九度翻。惟有三山陳上舍。擔一柄傘岸上行。奈我何。(無準範)

是大神呪。四大六根元不有。是大明呪。三世十方無透漏。是無上呪。海印圓光明已久。是無等等呪。士農工商各成就。何故。去年梅。今年柳。顏色馨香依舊。等閒勘破悟桃花。選甚法身藏北斗。(或菴體)

應化聖賢

文殊

因菴提遮女問。明知生是不生之理。因甚却被生死之所流轉。殊曰其力未充。

進山主問脩山主。明知生是不生之理。因甚被生死之所流轉。脩云。筍畢竟成竹去。如今作篾使得麼。進云你向後自悟去。脩云上座作麼生。進云。者個是監院房。那個是典座房。脩禮謝。羅漢機云。有者道與麼答話添上一重枷鎖。殊不知文殊等閒出一語。如金剛王劍。纔擬議早是血濺梵天了也。雖然。今日却被機上座捉敗。雲松品云。眉梢頭日上月下。脩山主未別機宜。腦頂後雲捲風馳。進山主慣得其便。雖然如是。脩山主禮拜不是好心。木菴標云。登高而招臂非加長。而見者遠。順風而呼聲非加疾。而聞者彰。菴提文殊。問在答處。答在問處。二俱且從。祇如生死還干涉得伊麼。良久云。白日青天。切忌說夢。

將軍有力下重圍。八戶風高馬不嘶。兩眼忽開天地闊。太平無象到今時。(中峯本)

漁蓑倒挂祇麼行。苦雨惡風晝掩門。陣陣吹來迷古渡。閒愁徒自向誰分。(法林音)

文殊問菴提遮女曰。生以何為義。女曰生以不生生為生義。曰如何是生以不生生為生義。女曰若能明知地水火風四緣未嘗自得。有所和合而能隨其所宜。以為生義。又問死以何為義。女曰死以不死死為死義。曰如何是死以不死死為死義。女曰若能明知地水火風四緣未嘗自得。有所離散而能隨其所宜。以為死義。

生無所生。死無所死。風動塵飛。波沈浪止。和合離散。隨處發現。滿月彎弓。雙鷗一箭。(佛性泰)

問處分明答處端。當機覷面不相瞞。死生生死原無際。月上青山玉一團。(簡翁敬)

文殊令善財採藥曰。是藥者採將來。善財徧觀大地無不是藥。却來白曰無不是藥者。殊曰是藥者採將來。財乃拈一莖草度與殊。殊曰此藥能殺人亦能活人。

五祖戒出善財語。云慚愧。首山念云。文殊大似掩耳偷鈴。瑯琊覺云。文殊可謂誠實之言。要且額頭汗出。口裏膠生。滄山喆云。善財能採。文殊善用。非但寢疾毗耶。直饒盡大地人抱必死之疾到文殊所。教他個個脫體而去。何故。解用不須

霜刃劍。延齡何必九還丹。 梁山遠云。得之於心。伊蘭作栴檀之樹。失之於旨。甘露乃蒺藜之園。文殊當時與麼舉揚。若不是善財聲應氣求。未免一場懨[怡-台+羅]。還知二老落處麼。處處綠楊堪繫馬。家家門首透長安。 天童華云。文殊被善財換却眼睛。 烏石道云。盡道善財能採不能用。文殊能用不能採。殊不知兩個漢。天共白雲曉。水和明月流。 崇先奇云。二人互相熱瞞。不顧旁觀者哂。

是藥拈來更不疑。師資相見在臨時。從茲病甚無醫處。殺活還應作者知。(佛印元)
大地蒼生病似麻。吉祥靈藥示無涯。其間殺活難分辨。又是重添眼裏花。(保寧勇)
藥病相治貶更褒。當機殺活按吹毛。毗盧海闊烟波靜。誰把長竿釣巨鰲。(照覺總)
採藥與用藥。相逢一會家。殺人活人不眨眼。白玉無瑕却有瑕。(石田熏)

無著菩薩

問善財曰。我欲見文殊。何者即是。財曰汝發一念心清淨即是。無著曰我發一念心清淨。為甚麼不見。財曰是真見文殊。

神鼎揆云。無著不見文殊。顛頂不少。善財鈎頭有餌。頭上安頭。若起心精進得見文殊。三生六十劫。復頌。

不見如何真是見。水中鹽味色膠青。翻憐掩鼻偷香者。眼裏無筋一世貧。

無邊身菩薩

將竹杖量世尊頂。丈六了又丈六。量至梵天不見其頂。乃擲下杖合掌說偈曰。虛空無有邊。佛功德亦然。若有能量者。窮劫不可盡。

白巖符云。無見頂相。莫說一無邊身。設使百千萬億無邊身。盡其神力窮未來劫亦量不盡。雖然。乃擡眸云。白巖者裏不消一覷。 法林音云。白巖也是貪觀天上。殊不知世尊無見頂相被無邊身狼藉殆盡。

點天棒月浪施功。竹杖拋時親到頂。夜深摸著枕頭邊。被窩肩滿朔風冷。(三峯藏)

利益菩薩

白然燈佛。我欲得阿耨菩提。唯願世尊教示我。令速成菩提。燈曰。利益。汝觀此世間。何者一法是汝所問。

含元殿裏話長安。明暗雙雙互熱瞞。無量劫來成底事。依然忘却寶華冠。(澗菴怡)

宗鑑法林卷三

應化聖賢

舍利弗

入城遙見月上女出城。弗心思惟。此姊見佛不知得忍不。我試問之。乃問甚處去。女曰如舍利弗與麼去。弗曰。我方入城。汝當出城。云何言如舍利弗與麼去。女曰諸佛弟子當依何住。弗曰當依大涅槃而住。女曰。既依大涅槃而住。而我如舍利弗與麼去。

滄山詰云。一人入城一人出城。何言如舍利弗與麼去。若能知二人去處。十二時中動轉施為無非住大涅槃。若也未知。業識茫茫無本可據。東禪觀云。舍利弗依大涅槃而住。坐在解脫深坑。月上女如舍利弗與麼去。也是隨邪逐惡。昭覺勤云。住無所住。行無所行。見無所見。用無所用。各人脚跟下廓同太虛。如十日並照。觸處光輝。苟知恁麼。則與月上女同證無生得不退轉。隨去來住無不皆在大解脫中。三世諸佛鼻孔一時穿却。說甚麼如舍利弗與麼去。法林音云。可惜舍利弗被者女子鈍置一上。待伊云諸佛弟子當依何住。但云如月上女與麼住。豈不得人一牛還人一馬。

淡籠烟。深鎖霧。鷺子寧知此條路。直饒撞入涅槃城。未免隨他與麼去。月上女。實堪悲。愛將青黛畫蛾眉。(佛慧泉)

本來正體徹根源。出入同途祇此門。已住如來大解脫。掌中至寶耀乾坤。(圓悟勤)
相逢打鼓弄琵琶。須是還他兩作家。曲罷不知何處去。夕陽斜映暮天霞。(石菴瑤)
大地絕纖塵。面南看北斗。嫁鷄逐鷄飛。嫁狗逐狗走。(雪菴瑾)

舍利弗因維摩詰室有一天女散花次。問言汝何不轉却女身。曰我從十二年來求女人相了不可得。當何所轉。即時天女以神通力變舍利弗作天女。乃自化身如舍利弗而問言。何不轉却女身。弗以天女相答。我今不知何轉而變為女身。天曰舍利弗若能轉此女身。則一切女人亦當能轉。如舍利弗非女而現女身。一切女人亦復如是。雖現女身而非女也。即時攝舍利弗身還復如故。而問言女身色相今何所在。舍利弗言女身色相無在無不在。天曰。一切諸法亦復如是。無在無不在。

白雲端云。我不如汝。磬山修云。舍利弗好心不得好報。盡道被天女轉却女身。據山僧見處。天女莫道轉得舍利弗一人。直饒轉得大地男子為女身。自家女身脫不得在。何故。既云十二年來求女人相了不可得。你那裏見舍利弗轉女身來。

鷺子已圓無漏種。換却身形總不知。通途一貫非他物。午夜胡僧步雪歸。(正堂辨)

舍利弗問須菩提。夢中說六波羅蜜與覺時是同是別。提曰。此義幽深。吾不能說。會中有彌勒大士。汝可往問。弗往問彌勒。勒曰。誰名彌勒。誰是彌勒。

雪竇顯云。當時若不放過。隨後與一拶誰名彌勒誰是彌勒者。便見冰消瓦解。昭覺勤云。夢中說六波羅蜜與覺時是同是別。低聲低聲。此義幽深吾不能說。爛泥裏有刺。會中有彌勒大士可往問之。推過別人又爭得。舍利弗問彌勒。將錯就錯。誰名彌勒誰是彌勒者。面皮厚三寸。又云還委悉麼。一句當機萬緣寢削。古南門云。五更侵早起。更有夜行人。

夢中說法覺無殊。妙用神通不出渠。誰是誰名總彌勒。祥光起處現心珠。(昭覺勤)

須菩提

說法帝釋雨花。提問此花從天得耶。從地得耶。從人得耶。帝釋皆曰弗也。又問何處得耶。釋乃舉手。提曰如是如是。

雲門偃云。帝釋舉手處作麼生。與你四大五蘊釋迦老子是同是別。天寧琦云。澤廣藏山。靈能伏豹。放過須菩提。尊者尋常將什麼說法。也好與一拶。

須菩提巖中宴坐。諸天雨花讚歎。提曰。雨花者誰。云何讚歎。天曰。我是梵天。敬重尊者善說般若。提曰我於般若未曾說一字。天曰。如是。尊者無說我乃無聞。無說無聞是真說般若。

雪竇顯云。避諠求靜處。世未有其方。他在巖中宴坐。也被者一隊漢塗汗伊。更有者老漢把不住。問是何人。早見敗闕了也。我敬重尊者善說般若。惡水驀頭潑。又云。我於般若未曾說一字。草裏走。尊者無說我乃無聞。識甚好惡。總似者般底。何處有今日。復召大眾。雪竇幸是無事人。你來者裏覓個甚麼。以拄杖一時趁下。磬山修云。明覺似個築漏洞底一般。空生梵天底不妨築著自家底漏洞。還曾築著也無。

寶頭盧

因阿育王問。曾聞尊者親見佛來是否。者以手策眉。良久曰會麼。王曰不會。者曰阿耨達池龍王曾請佛齋。吾是時亦預其數。

汾陽昭代云。却勞尊者。翠巖真云。且道什麼處見。直饒雪天縹緲。湖光澹蕩。且莫說夢。保寧勇代云。希有希有。雲居元代王驀面便唾。梁山遠云。大王輕輕借問。尊者草草承當。仔細檢點將來。不勝漏逗。那裏是漏逗處。國清才子貴。家富小兒嬌。虎丘隆云。尊者得大機。顯大用。不枉親見佛來。雖然。賴阿育王放過。若不放過。泊合打失眉毛。密印名云。尊者喫育王一齋。而積劫薰修漏洩殆盡。會打黃鶯兒。何必金彈子。惜哉。法林音出王語云。將謂尊者親見佛來。

靈山會上舊家風。脫略從茲勢莫窮。金斗峰前重漏洩。莫將[廿/附]子當天雄。(正堂辨)

尊者親曾見佛來。雙眉策起笑顏開。古今不隔絲毫許。天上人間孰可陪。(佛照光)

以手策起眉毛。千聖從來不識。一會靈山儼然。說甚今朝昨日。(月林觀)

策起眉毛答問端。親曾見佛不相瞞。至今應供四天下。春在梅梢帶雪寒。(天童淨)
君王一語出如綸。尊者眉毛八字分。四海風清烟浪靜。碧天無際水無垠。(無準範)

殃崛摩羅尊者

未出家時事外道受教。為僑尸迦欲登王位。用千人拇指為花冠。所得九百九十九。惟欠一指。遂欲弑母取指。佛乃化作沙門在前。崛遂釋母追佛。追之不及乃曰瞿曇住住。佛曰我住久矣是汝不住。崛聞之。心忽開悟。遂投佛出家。

殃崛雄雄方勇銳。瞿曇住住息風波。殺人作佛當頭筍。覆雨翻雲在剎那。(疎山如)
從人求覓枉奔波。過在孳生口數多。殺却渾家仍自殺。誰能奈得你儂何。(野雲南)

殃崛持鉢至一長者家。值其婦產難。長者曰瞿曇弟子當有何法能免產難。崛曰我乍入道未知此法。待去問佛却來相報。乃歸白佛。佛曰你速去說。我從賢聖法來。未曾殺生。崛奉佛語往告。其婦聞之當時分娩。

天童恣云。世尊移花兼蝶贈。殃崛擔泉帶月歸。產婦雲在嶺頭閒。不徹長者水流澗底。太忙生。案內有犯。四人俱依律發放了也。且生下底孩兒如何理論。分付沒眼村翁。一任鑽龜打瓦。廣教玉云。殃崛持鉢到長者門。掬水月在手。弄花香滿衣。值其家產難險瞿曇弟子當有何法能免產難。事因叮囑起。我乍入道待回問世尊。切忌話墮。及返具事白佛。大似詐明頭。汝速去報我從賢聖法來未曾殺生。面赤不如語直。持語往告。不妨軟頑。其婦得聞當時分娩。且信一半。今日將古人肝膈盡情揭露了也。尚有一處諛譎未經點出。是那一處。送語傳言祇大都。上他機境便塗糊。同時繡出鴛鴦譜。信彩拈來是也無。檀度依云。世尊因風吹火。尊者曲順人情。其婦得產。多少人分疎不下。噫。物類之起必有所始。榮辱之來必象其德。所由來尚矣。天潔旻云。長者開當路陷穿。要使天下人行不得。世尊放黃河鐵閘。直得九曲三灣盡倒流。且道殃崛分上又作麼生。洪波浩渺難通信。從教點額宿龍門。

月裏嫦娥不畫眉。祇將雲霧作羅衣。不知夢逐青鸞去。猶把花枝蓋面歸。(竹菴珪)
華陰山前百尺井。中有寒泉徹骨冷。誰家女子來照影。不照其餘照衰領。(徑山杲)
綵仗神旗獵曉風。鷄人催唱鼓鞞鞞。銅壺漏永何時歇。如此相催即老翁。(南叟茂)
斗轉霜輪徹骨清。一天寒碧浸虛靈。傳聲空谷無踪跡。一任韓獹吠月明。(抱璞璉)
煙雲封古洞。迷却乍遊人。借問三家老。春光分半燈。(磬山修)

巖君高臥富春磯。謝公深隱薔薇洞。謾道寥寥沒信通。石女唱出雲中夢。咄。可知禮也。(具足有)

冰挾蝦蟆。火飛蝴蝶。柳絮愁霜。荷花愛日。要得燕國寧。太子入秦質。(三宜孟)
古路橫秋不可行。遊人何事若伶仃。霜天孤鴈一聲悄。渺渺雲山倍慘情。(白巖符)
八百連雲雪未消。日高秦樹恨迢遙。長安一夜花開盡。二月春風似剪刀。(節巖琇)

晴光萬里含虛碧。湧出冰壺玉一團。隔岸曲終人不見。空餘星斗落江寒。(法林音二)

賢聖法來不殺生。一回相見一傷情。不知上院夜闌者。慣聽南柯第十更。

那吒太子

析肉還母。析骨還父。然後現本身。運大神力為父母說法。

佛眼遠云。肉既還母。骨既還父。用甚麼為身。學人到者裏若見得去。廓清五蘊。吞盡十方。

骨肉都還父母了。不知那個是那吒。一毛頭上翻身轉。百億毛頭渾不差。(徑山杲)

那吒太子本來身。卓卓無依不受塵。雲散水流天地淨。籬間黃葉正爭春。(自得暉)

骨還父。肉還母。日西沈。水東注。良久云。露。(北磻簡)

不假胞胎未是親。曹山一笑起風塵。夜來玉笛從何發。惱亂深閨夢裏人。(覺浪盛)

涼夜霜飛天地秋。凋殘木葉見江流。一時體露金風裏。月落澄潭不可求。(笠山寧)

乳鴉啼散玉屏空。一枕新涼一扇風。睡起秋聲無覓處。滿階梧葉月明中。(月厂屏)

七賢女

同遊屍陀林。一姊指屍曰。屍在此。人在甚處。一姊曰。作麼作麼。諸姊諦觀。各各契悟。感帝釋散花曰。惟願聖姊有何所需。我當終身供給。女曰。我家四事七珍悉皆具足。惟要三般物。一要無根樹一株。二要無陰陽地一片。三要叫不響山谷一所。釋曰。一切所需我悉有之。若三般物我實無得。女曰。汝若無此。爭解濟人。遂同往白佛。佛曰。我諸弟子不解此義。惟有諸大菩薩乃解此義。

黃龍心云。樹子若無。寧善給濟。既要給濟。心不虛發。如今有求無根樹子。將何抵對。寶峰文云。帝釋是會不會。若不會。因甚散花請給。若會。又道實無。此三般物作麼生明辨。得不辜負聖女。三峯藏云。聖女被帝釋熱瞞。福巖容云。七賢女大似買鐵獲金。鑿石致玉。得意則不無。怎奈被瞿曇塗抹一上。嵩菴正云。三般物帝釋早已拈出。可惜賢女錯過。

無陰陽地。叫不響山。無根樹子。大家攀。七賢女。太嬌癡。却將紅粉畫蛾眉。嬌尸無此三般物。那得天花撩亂飛。(佛鑑懃)

屍在此兮人何在。疾雷破山風振海。雲飛雨散相見時。鬪髑眼裏放光彩。(龍牙才)

無根樹子一株。山翁不費誅鋤。槌碎千年桃核。不須緣木求魚。(蒙菴岳三)

無陰陽地一片。明明買貴賣賤。死屍無處活埋。露出三頭兩面。

不應山谷一所。透出千門萬戶。清曉一聲杜鵑。勸人不如歸去。

七珍八寶任君需。三物從來的是無。若向無中拈得出。不須見佛問何如。(天目禮)

城東老姥

與佛同生。不欲見佛。每見佛來即便回避。雖然如此。回顧東西總皆是佛。遂以手掩面。十指掌中亦總是佛。

雪竇顯云。他雖是個老婆。宛有丈夫之作。既知迴避稍難。不免吞聲忍氣。如今不欲見佛即許你。切忌以手掩面。何故。明眼底覷著。將謂雪竇門下教你學老婆禪。

福巖容云。老姥不欲見佛。天然氣槩。東西總皆是佛。氣槩天然。於此見得。老姥即佛佛即老姥。不然有寒暑兮促君壽。有鬼神兮妒君福。黃蘗琦云。不欲見佛。風平浪靜。總皆是佛。水漲船高。且道老姥風騷在甚處。若不同牀睡。焉知被底穿。清化蟻云。雪竇失却一隻眼。殊不知老婆猶帶脂粉氣在。見個黃面老子即便迴避。若見山河大地又向甚處迴避。還有為雪竇出氣者麼。文峰玉云。婆子忒殺逞俊。殊不知也是日下逃影。

開眼也著。合眼也著。回避無門。將錯就錯。祥麟祇有一隻角。(掩室開)

城東聖姆坐蓮臺。大地眾生正眼開。與佛同生嫌見佛。一身難作二如來。(虛堂愚)

平生不願佛相逢。十指尖頭現紺容。夾路桃花風雨後。馬蹄何處避殘紅。(石室輝)

淡掃蛾眉月下舞。風流賣盡誰能覩。玉容寂寞泪闌干。一樹梨花春帶雨。(法林音)

善財童子

詣妙高峰參德雲。四維尋覓。七日乃見在別峰經行。

鳳日玥云。徧觀求覓竟不可見。有道無見是真見。又有道法身無相要見個甚麼。恁麼解會三生六十劫也未夢見。擊案一下云。是處是慈氏無門無善財。嵩菴正云。善財於尋覓不見處却較些子。及至別峰相見有甚交涉。恁麼批判。三十年後也要諸方檢點。

妙高峰頂草茸茸。步步相隨不見踪。若謂別山親覲面。片帆已過海門東。(別山智)
澹煙漠漠草茸茸。七日徘徊信不通。一步竿頭親蹉脚。海門波捲白蘋風。(棘田心)
渺渺雲山路正窮。逡巡無計可尋蹤。依稀似曲纔堪聽。又被風吹別調中。(湛然澄)
瞻風撥草路方窮。四顧寥寥祇有空。莫怪德雲無覓處。祇因親到妙高峰。(即念現)
一念不生能覲體。直下依然雲萬里。三級浪高魚化龍。癡人空辱夜塘水。(道林志)
善財詣那羅素國毗目瞿沙仙人。無量仙人同音讚已。下牀執手。佛刹現前。悟真淨智卷舒自在。得無勝幢法門。

石菴浮云。眾中道毗目仙人將一顆黑豆換却善財眼睛。殊不知毗目仙人被善財熱瞞一上。至今放了手收不得。如今還有為毗目仙人作主者麼。

坦然古路勿迂疎。霽月光風動十虛。毗目善財當日事。好如潘閻倒騎驢。(或菴體)
善財後詣樓閣前。彌勒彈指一聲。樓閣門開。善財入已還閉。見千百萬億樓閣。一一樓閣有一彌勒領諸眷屬并一善財而立其前。彌勒復彈指曰。善男子。法性如是。

妙意童真末後收。善財到此罷南遊。豁然頓入毗盧藏。悔向他山見比丘。(張無盡)
妙峰孤頂無知識。百十城遊喪善財。樓閣若還彈指現。分明有眼不曾開。(或菴體)
問處分明答處端。還同雙劍倚天寒。一從樓閣門開後。滿面慚惶無處安。(澗翁琰)
善財初參文殊。次第至樓閣所。歸到普門城外欲得覲殊。殊伸手過百十由旬與摩
其頂。即見微塵數知識。即受行其教。

上藍超因僧問。善財參文殊後。因甚却往南方。藍云。學憑入室知乃通方。云。
到蘇摩城。因甚彌勒又遣見文殊。藍云道曠無涯逢人不盡。投子青云。然道無迷悟。
發證由師。不住聖凡。莊嚴妙行。是以文殊遣去登須彌山。海岸逢師。市廛禮友。
或刀山淫舍罪扭王宮。或童女童男瞿夷聖后。彌勒彈指。普賢親瞻。再見文殊復有何
事。信知通方知有。道曠無涯。不昧光踪。歷窮盡妙。還知更有一人因甚不參。良久
云。滿頭白髮離巖谷。半夜穿雲過市廛。

日出昇空高下周。崑崙源派入川流。春山雲逗風無盡。鴈去回南天地秋。(投子青)
五十三個指路人。因循流落百餘城。草屨蹋破成何事。爭似歸家罷問程。(鐵山仁)
茫茫夢裏去遊南。五十三參發指端。大士臂長衫袖短。善財脚瘦草屨寬。(大川濟)
平生擔板逞婁羅。參罷歸來問若何。一百十城都歷徧。識人多處是非多。(笑翁堪)
五十三人一縷穿。小兒雖小膽如天。茫茫烟水無重數。買得風光不用錢。(北磻簡)
南方經歷幾雲烟。收得珍奇貨滿船。彈指便風帆到岸。一時翻作大光錢。(無準範)
善財詣佛會中參普賢。見乘白象王處紅蓮座。一心親近諮聞法要。智悲圓滿行願
功成。即獲佛德顯同果海微塵三昧。

打鼓弄琵琶。還他一會家。木童能撫掌。石女解烹茶。雲散天邊月。春來樹上花。
善財參徧處。黑豆未生芽。(延慶忠)

廣額屠兒

日殺千羊。一日放下屠刀曰。我是賢劫千佛一數。世尊曰。如是如是。

護國元云。者屠兒當時放下刀便了。不妨令人疑著。乃云我是千佛一數。笑殺傍
觀。東山覺云。今時叢林將謂廣額是過去一佛權現屠兒。且喜沒交涉。又謂是殺人
不眨眼底漢。颺下屠刀立地成佛。且喜沒交涉。又謂放下屠刀云我是千佛一數。者一
佛多少分明。且喜沒交涉。要識廣額麼。夾路桃花風雨後。馬蹄何處避殘紅。天章
玉云。俊哉廣額屠兒。者個刀子入手。放去收來磅礪自在。惜被世尊鈍置一上。未免
打個沒折合。要識者屠兒麼。意氣不從天地得。要識世尊麼。順水推舟力不多。城
山洽云。者屠兒宛有大人之作。檢點將來也是瞎驢趁隊。不見道丈夫自有冲天志。豈
向他人行處行。

昔日為刀今日佛。今朝為佛佛能刀。能刀能佛無差別。便見眉閒白玉毫。(圓悟勤)

放下屠刀處。棒打不回頭。雲自帝鄉去。水歸江漢流。(退菴休)

入夢新回睡起遲。妝臺倒鬢整花枝。不禁妃子顏如玉。何必重栽眼上眉。(證心修)

天親大士

從彌勒宮中下。無著大士問。經曰人間四百年彼天為一晝夜。彌勒一時中成就五百億天子證無生法忍。未審說什麼法。天親曰。祇說者個法。祇是梵音清雅。令人樂聞。

薦福懷云。彌勒已是錯說。天親已是錯傳。山僧今日將錯就錯與你註破。良久云。諦聽諦聽。向下文長。付在來日。雲門澄云。天親錯下名言。若是內院說底法。直得摩竭提國更須掩室。毗耶離城猶當杜口。何故。萬籟有心聞不得。孤崖無耳却知音。靈巖儲云。將錯就錯則不無。薦福若是者個法。玄字脚也不曾動著。更說甚麼向下文長。乃豎拄杖云。看看木上座將百億四天下。百億須彌山。百億香水海。百億器世界中間。所有日月星辰森羅萬象。菩薩聲聞人天修羅地獄畜生。有情無情四足多足。總鎔作一卷無畏普光明經。為汝諸人晝夜說熾然說無閒歇。眾中還有證無生法忍者麼。有則出來喫棒。

勝思惟梵天

謂不退轉天子曰。我常於此佛國土不曾見汝。天子曰我亦不曾於此國土不曾見我。

天童悟云。者兩個漢各自分疆立界。各各不相見。各各自稱尊。不顧旁觀者醜。大愚鵬云。不曾見汝不曾見我。一對無孔鐵錘。難為勘破。我當時若見。各與二十拄杖。

障蔽魔王

領諸眷屬一千年隨金剛齊菩薩。覓起處不得。忽一日得見乃問曰。汝依何而住。我一千年覓汝起處不得。齊曰。我不依有住而住。不依無住而住。如是而住。

法眼益云。魔王不見金剛齊即從。祇如金剛齊還見魔王麼。徑山杲云。既覓起處不得。一千年隨從底是甚麼。金剛齊恁麼道。互相熱瞞。法眼恁麼批判也是看孔著楔。即今莫有知妙喜起處底麼。喝云。寐語作麼。東禪嶽云。富貴即易。貧窮即難。虛空無心。牆壁有耳。二老漢不得無過。且道過在於何。路從平處險。人向靜中忙。雲門信云。金剛齊太殺漏逗。既不依有無而住。怎麼又被魔王覷見。資福侶徵云。一千年覓起處不得。因甚忽一日得見。莫是金剛齊滲漏麼。莫是魔王眼花麼。

入定僧

因外道問。輪王眾生種。非佛非羅漢。不受後有身。是什麼義。僧入定問彌勒。勒為答了。却出定語外道曰。譬如陶師埏埴成器。

汾陽昭代云。却勞尊者往復神用。法林音云。外道何不待者僧出定時便云。却勞上座。今有三十棒寄與兜率內院。看者僧又如何折合。

雙林善慧大士

因梁武帝請講經。士陞座以尺撫案一下便下座。帝愕然。誌公乃問。陛下會麼。帝曰不會。誌曰。大士講經竟。

汾陽昭云。講得甚好。白雲端云。二大士被武帝一狀領過。本覺一云。大士已是葛藤。誌公重下註脚。諸人如今要聞麼。良久云。兩段不同。收歸上科。磬山修云。三大老一人有定國之謀。一人有安邦之智。一人有過量之才。可惜武帝未能構得。雖然。帝王自有擎天略。不動干戈定太平。

不向雙林寄此身。却於梁土惹埃塵。當時不得誌公老。也是悽悽去國人。(雪竇顯) 大士何曾會講經。誌公方便且相成。一揮案上俱無取。直得梁王努眼睛。(白雲端) 兩口明明無一舌。同生同死為君決。那吒頂上喫蒺藜。金剛脚下流出血。(東山空) 大士一日見武帝不起。羣臣曰大士見帝因甚不起。士曰。法地若動。一切不安。

天寧琦云。壽山從朝至暮不知走了幾遭。若是法地誰敢動著一莖草。復云。我不恁麼道。傅大士坐了起不得。磬山修云。楚石恁麼道。起了坐不得。有起得坐得底出來相見。喝一喝云。雖具一雙窮相手。未嘗下揖等閒人。

梁國令他魏國愁。渡江投水暗隨流。雖然寸土居無動。爭奈雙林半樹秋。(投子青)

大士一日披衲頂冠鞞履朝見武帝。帝問是僧耶。士以手指冠。曰是道耶。士以手指鞞履。曰是俗耶。士以手指衲衣。

汾陽昭代云。大士多能。五祖戒云。笑殺旁觀。佛心才云。要識三教聖人體麼。向武帝問處會。要識三教聖人用麼。向大士指處薦取。直饒體用分明。衲僧門下大遠在。五峰甫云。武帝若是作家君王。好立刻趕者碧眼胡出國。何故。稽察奇言異服。律有明條。獅峯遜云。傅大士抖搜三百六十骨節。不消武帝一個耶字冰消瓦解。

身披壞衲片雲寒。脚著朝鞵頂戴冠。要使三家同一轍。捩沙終是不成團。(笑翁堪) 非儒非道亦非禪。杜撰修行忒可憐。擔閣一身三不了。至今八百有餘年。(一衲戒)

大士頌曰。夜夜抱佛眠。朝朝還共起。起坐鎮相隨。如形影相似。欲識佛去處。祇者語聲是。

玄沙備云。大士祇認得個昭昭靈靈。雪竇顯於欲識佛去處別云。三生六十劫。乃云。天下衲僧跳不出。直饒口挂壁上漢。別有一竅勘過了。打又云。玄沙也是打草驚蛇。九峰勤云。大士向一法中而見有異。九峰即不然。夜夜困即眠。朝朝覺即起。洞山聰云。九峰大力量人。言不虛發。洞山又不然。困來即便眠。覺來即便起。祇如你衲僧家白日還打睡麼。雖然如是。三十年後且莫和泥合水。法昌遇云。傅大

士如張漫天網羅龍打鳳。奈何麟甲羽毛總在裏許逃生無路。若是靈禽異獸。決定別有生涯。保寧勇云。玄沙道大士祇認得個昭昭靈靈。洞山道你衲僧家白日還打睡麼。者兩轉語。誰言世上無仙客。須信壺中別有天。復頌。

要眠時便眠。要起時便起。水洗面皮光。啜茶溼却[此/束]。大海紅塵飛。平地波濤起。阿呵阿呵呵。囉哩哩囉哩。

誰有單于調。換取假銀城。良久云。曾被雪霜苦。楊花落也驚。(天衣懷)

五里一個亭。十里一個舖。八表露堂堂。來往無回互。君不見。臺山路上慕直婆。慣向人前指去路。(曹源金)

大士頌。空手把鋤頭。步行騎水牛。人從橋上過。橋流水不流。

六月上伏。八月中秋。人平不語。水平不流。(心聞賁)

魚行水濁。鳥飛毛落。大士橫身。不受斧鑿。(木菴永)

狗走抖擻口。猴愁攪搜頭。瑞巖門外水。自古向西流。(斷橋倫)

輪囷枯木久梳風。雪雨無侵花更紅。節令不隨還結子。難將化母論其功。(泱水洽)

靈木無根長石苔。森森茂葉玉花開。年深結個黃金果。不待風吹香自來。(幻雲用)

大士頌。須彌芥子父。芥子須彌爺。山水坦然平。敲冰來煮茶。

須彌納芥不容易。芥納須彌匹似閒。長河攬著成酥酪。輕輕擊透祖師關。(圓悟勤)

大士頌。有物先天地。無形本寂寥。能為萬象主。不逐四時凋。

五祖演云。古人可謂錦上鋪花。不妨奇特。白蓮曲順後機。亦為頌出。有中有。無中無。細中細。麤中麤。寶壽方云。有物先天地。將什麼作眼。無形本寂寥。舉拂云。者個[口*尔]。能為萬象主。天際日上月下作麼生。不逐四時凋。瞞歷代老古錐即得。山僧則不然。無物先天地。有形本寂寥。不為萬象主。常逐四時凋。城山洽云。大士恁麼主張。引人向鬼窟裏作活計。者裏即不然。有物先天地。無時不寂寥。能為萬象主。亦逐四時凋。拈松寤云。今日若與寶華相見。三十棒斷不相饒。何故[口*尔]。豈不見君子道長小人道消。

土面灰頭不染塵。花街柳巷樂天真。金鷄唱曉瓊樓夢。一樹花開浩劫春。(足菴鑑)

蘇州有。常州有。西湖岸上垂楊柳。誰家屋裏沒些兒。慙愧對人開大口。(寧遠地)

忻州翁

因佛陀波利尊者遊山。翁見乃問。甚處去。利曰臺山禮文殊去。翁曰大德見文殊還識否。利無對。

汾陽昭代云。今日慶幸。雲門澄代作禮三拜。老翁若更如何。轉身拽杖竟去。

法林音代云。法林自幼服甘菊。

臺山翁

問佛陀波利尊者何來。利曰西國來。翁曰還將得佛頂尊勝經來否。利曰不將得來。翁曰空來何益。利遂回。

太陽玄云。當時下得甚麼語。得與文殊相見。免回西天。乃展兩手似伊。法林音云。不空胃索。

臺山翁因無著喜遊五臺。翁牽牛飲水導入。問近自何來。著曰南方。問南方佛法如何住持。曰末法比丘少奉戒律。問多少眾。曰或三百或五百。著却問此間如何住持。翁曰龍蛇溷雜凡聖同居。曰多少眾。翁曰前三三後三三。

汾陽昭代云。識得你。雪峯存問。前三三後三三意旨如何。靈雲勤云。水中魚山上鳥。峰云意作麼生。雲云高可射兮深可釣。徑山杲代云。和尚如此住持。直是不易。天童傑云。前三三後三三如何話會。良久云。竹影掃堦塵不動。月穿潭底水無痕。長翁淨云。或三百或五百。銅錢鐵錢。省數足百。前三三後三三。蘿蔔芋芡淺貯滿擔。諸方忽然眼開。決定拍手大笑。且道笑個甚麼。不笑巴叉便笑杜撰。雖然笑者還稀。或有人問天童多少眾。便向道新起妙嚴誇第一。團圓都在畫圖中。

廓周沙界聖伽藍。滿目文殊接話談。言下不知開佛眼。回頭祇見翠山巖。(明招謙)
千峰盤屈色如藍。誰謂文殊是對談。堪笑清涼多少眾。前三三與後三三。(明覺顯)
堪笑前三與後三。當初相對語喃喃。却因無著分明見。從此清涼沒可參。(佛印元)
青山門外白雲飛。綠水溪邊引客歸。莫怪坐來頻勸酒。自從別後見君稀。(佛眼遠)
腰金上太行。賊眼盡驚惶。不因遭毒手。誰肯燒夜香。(月堂昌二)

寬鞵著瘦脚。短袖入長臂。竿木既隨身。逢場還作戲。

前三三。後三三。一時堆在擔頭擔。到得家中重檢點。目前包裹露毳毼。

三三之旨極幽深。老漢當牙下一鍼。為報禪徒應諦聽。船乃隨流石乃沈。(般若柔)
坐久成勞憶故人。相逢花下論閒情。誰知客路天涯遠。飲盡殘尊猶未醒。(且[矢

*出]訥)

陌路相逢眼裏塵。低頭禮拜味天真。起來不見文殊面。打破大唐無一人。(秀巖瑞)
翁與無著喫茶次。拈起玻璃盞問。南方還有者個麼。曰無。翁曰尋常將什麼喫茶。著無對。

洞山价代展兩手。又云。有無且置。借取者個看得麼。曹山章代云。久承大士按劍。為甚麼處在一塵。長慶稜代云。與麼癡客勸主人。汾陽昭云。謝顧問。寶壽新代云。原來你不曾到我南方在。但更云。無無。

自別南方涉路岐。喫茶處處用玻璃。如何恰到清涼寺。問著原來總不知。(正覺逸)
玻璃寶盞對君擎。茶味雖濃夢不醒。更問三三多少眾。爭教人不辨輸贏。(象田卿)
五臺凝望思遲遲。白日青天被鬼迷。最苦一般難理會。玻璃盞子喫茶時。(象潭泳)

翁因日晚著曰擬投一宿得否。翁曰汝有執心在不得。曰無執心。翁曰汝受戒否。曰受戒久矣。翁曰既無執心何用受戒。著辭。翁令均提童子相送。著問前三三後三三

是多少。童召大德。著應諾。童曰是多少。

洞山价云。欲觀其父先觀其子。 汾陽昭於何用受戒處代云。悔出前言。於童子是多少處代云。識得你。

前後三三是多少。大事光輝明皎皎。回頭不見解空人。滿目白雲臥荒草。(道吾真)

前後三三。謝師指南。龍蛇躍躍。虎視眈眈。擬數看數。欲談何談。均提謾有垂鞭意。象王蹴蹋亦奚堪。(投子舒)

翁因無著問莫是文殊否。老翁曰豈有二文殊。著便作禮。

趙州諗代云。文殊文殊。 薦福懷云。無著祇有先鋒且無殿後。老翁若不隱身去。有甚面目見無著。 法林音云。須知無著作禮也未必是好心。

無著見化寺無額。問童子此寺名什麼。童子以手指金剛背後曰看看。師回首。化寺乃隱。

仙巖智云。童子不是個隱身三昧。將什麼面目見他。

樓臺雖有額全無。試問頑童起剏初。忽指金剛看背後。年衰多被鬼揶揄。(佛印元)

寺額突然耀指端。大悲千眼莫能觀。自從一覷金剛背。直至如今作野盤。(正覺逸)

信手書成山寺額。詮題二字更分明。那堪回首高巖望。一片浮雲入暮平。(仙巖智)

鷲入桃溪曲。寥寥返棹舟。家私盡浪蕩。四顧水悠悠。劍去多時矣。阿猷休刻求

。(大戲燈)

金陵寶誌公

問一梵僧曰。曾聞尊者喚我作屠兒。曾見我殺生否。曰見。誌曰有見見。無見見。不有不無見。若有見見是凡夫見。無見見是聲聞見。不有不無見是外道見。未審尊者如何見。僧曰你有此等見耶。

汾陽昭代誌云。不枉西來。 法林音代云。未西來時山僧有三十棒。因甚至今還不知痛。

誌公十二時歌曰。鷄鳴丑。一顆圓光明已久。內外推尋覓總無。境上施為渾大有

。

天目禮云。大小誌公祇向境上著倒。山僧則不然。有時因好月。啟戶望前峰。

誌公垂語曰。終日拈香擇火。不知身是道場。

玄沙備別云。終日拈香擇火。不知真個道場。 元覺徵云。祇如此二尊宿語。還有親疎也無。 雪竇顯云。一對無孔鐵鎚。 昭覺勤云。終日拈香擇火。不知拈香擇火。

天堂覺舉誌公語云。弄精魂漢有什麼限。舉玄沙語云。奇怪。八十翁翁入場屋。真誠不是小兒戲。且道利害在什麼處。有智無智。較三十里。 報恩秀云。身是道場。髑髏前見鬼無數。真個道場。何妨徹底承當。雖然。楚人失弓楚人得之。未若人失弓人得之猶為得也。 龍池傳云。老僧晚年無事。終日祇是拈香擇火。 古南門云

。諸人每日拈香擇火。還見寶誌公也無。若見。正好喫棒。

五蘊山頭古佛堂。拈香擇火好承當。何須向外求賢聖。終日無非是道場。(本覺一)

野老家風迥異常。太平勳業總相忘。皇風一片知何處。燕舞鶯啼日正長。

宗鑑法林卷四

應化聖賢

南嶽慧思大師

因誌公令人傳語曰。何不下山教化眾生。目視雲漢作麼。師曰。三世諸佛被我一口吞盡。何處更有眾生可教化。

五祖戒代誌公又傳語云。更說道理看。報慈遂徵云。且道是山上語山下語。雪竇顯云。有什麼屎臭氣。翠巖芝云。思大祇見錐頭利不見鑿頭方。天聖泰云。思大祇知開口。寶公平地喫交。雲居舜云。思大誌公未傳語前猶較些子。瑯琊覺云。驗人端的處。芭蕉徹云。更進一步。又云。雖是入泥入水。幾人搆得。保寧勇別思大云。傳語法師合取狗口。雲居莊云。兩個漢總與一坑埋却。不為分外。雖然。也不得草草。良久云。雲自帝鄉去。水歸江漢流。獅林則云。一人挖泥帶水。一人斂手縮脚。徐六擔板遭人檢點。召眾云。寶公思大即今在山僧拄杖頭上。眉毛廝結共展神通。還見麼。拈起一枝無孔笛。臨風丁倒兩頭吹。楚石琦代誌公復云。勘破了也。龍翔訢云。思大被誌公一撈。直得倒退三千里。平陽恣云。誌公傳語不是好心。思大雖是本色人。未免落他圈圍。者裡還有為思大作主者麼。良久云。農家不管興亡事。一任和雲占洞庭。棲霞成云。思大高踞南嶽峰頂。自謂羲皇上人。却被誌公輕輕一撈。便見手忙脚亂。黃蘗琦云。蚌鵝相持。俱落漁人之手。天目律云。將謂思大有甚長處。

一口吞盡三世佛。牙如劍樹眼如鈴。斷絃不必鸞膠續。祇要知音側耳聽。(虛堂愚)
佛與眾生一口吞。纖毫不立道方存。杖頭日月纔挑起。鼓動三千海嶽昏。(尼閒林英)

目視烟霄臥白雲。不知山下有乾坤。從何更有眾生度。三世如來一口吞。(本覺一)
時清休唱太平歌。大冶紅爐著一毛。試向其中撮灰燼。互天紅焰已周遭。(蒙庵嶽)

萬年杜順

大士頌。懷州牛喫禾(慈明云。河沙世界)。益州馬腹脹(螳銜盃送)。天下覓醫人(驢頭馬角)。炙豬左膊上(畫虎成狸)。

象田現云。祇者一頌。如萬仞銀山。無你措脚處。又如一團栗棘。無你下[此/束]處。山僧不惜眉毛。一一為諸人下個註脚。懷州牛喫禾。上大人。益州馬腹脹。丘乙己。天下覓醫人。化三千。炙豬左膊上。七十士。有者道和尚恁麼也是將土泥裡洗却。向他道爾小生八九子佳作仁可知禮也。

一雨一陰風未和。春從不快裡消磨。桃花暗已隨流水。空使劉郎惆悵多。(心聞賁)

蠻婆哈酢[此/束]三尺。村老聞酸面百摺。引得乞兒聳膊寒。儼然一幅吳生筆。([廿/卅]溪森)

花枝草蔓眼中開。小白長紅越女顛。可憐日暮藹香落。嫁與春風不用媒。(南菴依)

明州敷布袋

以杖荷布囊并蓆。內盛盞盂木履魚飯菜肉瓦石土木。於稠人處擦下曰。看看。又一一拈示問人曰。者個喚作甚麼。

瑯琊覺云。慈氏菩薩。昭覺勤云。熟處難忘。

彌勒既非。布袋不是。是非兩忘。金生麗水。至寶滿袋。貴買賤賣。若解商量。不勞三拜。詮了義。註大乘。月裡螢光日下燈。布袋枕頭眠一覺。倚天山色碧層層。(野軒遵)

都盧一個布袋。裡面討甚奇怪。困來且得枕頭。攜去亦無妨礙。有時鬧市打開。多是自家買賣。(白雲端)

天不能蓋。地不能載。包括乾坤。全歸布袋。十字街頭大打開。般般拈起隨人愛。(靈源清)

懶向粧臺巧畫眉。玉釵敲斷竟如癡。衷腸話盡人難曉。除是清風明月知。(師瞿濟)

布袋在通衢立。有問在者裡作甚麼。師曰等個人。僧曰來也。師於懷中取一橘子度與僧。僧擬接。師縮手曰汝不是者個人。有時見僧前行。乃撫背一下。僧回首。師曰把一錢子來。

歸宗柔別云。歸去來。寶壽方云。者僧也許伊是個行家。祇是猶欠些子。待道等個人。便好云。與麼則請和尚先行。他若更度橘子。便好撫掌呵呵大笑。拂袖而去。棲霞成云。布袋逢人便賣弄。若不得個橘子。幾被者僧賺却。汝不是者個人。賊過後張弓。

拈起而行。放下便歇。瞌睡阿師。弄巧成拙。佛意祖意寧知。裙子褊衫百結。有時獨立兮。誰是知音。歸去來兮。一天明月。(佛慧泉)

咄者敷布袋。眉龐兼眼大。終日在街頭。市行無買賣。阿呵呵。歸去來。典錢却債。(保寧勇)

拈背覓錢成漏逗。回頭轉腦味真機。可憐鬧市無人識。空手肩擔布袋歸。(佛照光)

轉得頭來已是遲。恰如曾未轉頭時。一錢覓得無及處。猶自區區誑阿誰。(北磻簡)

逢人乞一文。袋裡敵國富。不是下生遲。嫌佛不肯作。(環溪一)

布袋將示寂。於岳林寺東廊下端坐磐石。說偈曰。彌勒真彌勒(天童覺云。搗破面門)。分身千百億(築著鼻孔)。時時示時人(高著眼)。時人皆不識(當面諱卻)。安然而化。

天童覺云。敷布袋攔街截巷。直是無迴避處。還辨得麼。腦後見顛莫與往來。徑山及云。彌勒三百六十骨節。八萬四千毛竅。一時撒向諸人懷裡了也。還識得也無

。卓拄杖云。天上無彌勒。地下無彌勒。 寶壽新云。盡大地是樓閣。徧法界是彌勒。為什麼有識有不識。雖然。且待來日。 金粟元云。者漢不打自招。山僧比者路見不平。要與他華擘一上。彌勒真彌勒。少賣弄。分身千百億。者野狐精。時時示時人。費力作麼。時人皆不識。切莫壓良為賤。或有路見不平底。我要問他。布袋和尚[口*尔]。擬議不來。驀頭便棒。

接著一個半箇。覓得三文兩文。誰知破布袋裡。許多彌勒世尊。(瞎堂遠)

長汀汀上風顛子。曳杖回頭等阿誰。向道那人原不在。汝須知有轉身時。(天目禮)

跋陀尊者

因生法師論眾微聚曰。色眾微無自性。曰空者。曰祇明得因上色空。未明得果上色空。生問如何是果上色空。者曰一微空故眾微空。眾微空故一微空。一微空中無眾微。眾微空中無一微。

鹽官云。因中色空。果上色空。總是夢中說夢。 汾陽昭云。休葛藤。

靈光滿目簇山河。幻境之中物像多。體妙已知緣不礙。執情還被境消磨。(雙泉瓊)

色空空色色空空。礙却潼關路不通。劫火洞然毫末盡。青山依舊白雲中。(天衣懷)

堂堂色裡無空相。皎皎空中絕色形。直下色空無一二。色號原來不我名。(靈隱本)

波羅提尊者

示異見王曰。在胎為身。處世為人。在眼曰見。在耳曰聞。在鼻辨香。在舌談論。在手執捉。在足運奔。徧現俱該法界。收攝在一微塵。識者知是佛性。不識喚作精魂。

徑山杲云。畢竟那個是佛性。那個是精魂。 天寧琦云。書頭教孃勤作息。書尾教孃莫瞌睡。還識孃面[此/束]麼。玉容寂寞淚闌干。一樹梨花春帶雨。 瀛山闇云。當時喚作佛性。尊者面皮已厚三尺。更說八處作用。教壞人家男女不少。雖然如是。比他一等弄精魂。手脚猶較些子。 洞山瑩拈拂子拂一拂云。者個是佛性。將什麼喚作精魂。又拂云。者個是精魂。將什麼喚作佛性。連拂兩拂云。癡人面前休得說夢。擲下拂子。 大覺昇云。大小尊者祇識得精魂。佛性未夢見在。或有問如何是佛性。向道趙錢孫李周吳鄭王。 龍華體云。精魂佛性相去多少。點石化為金玉易。勸人除却是非難。

草深路塞。將北作南。冒名頂替。不識羞慙。那堪更事語喃喃。賺他無限癡男女。錯認鞍橋作下頷。(香幢海)

古有異見王。執迷生異見。波羅提尊者為君通一綫。佛性等虛空。八門常出現。榮華有盛衰。大道無更變。變不變。清涼須是犀牛扇。(南堂靜)

在胎為身。隨緣托質示天真。分明見得當時事。晝夜舒光轉法輪。(劉興朝居士八)

處世名人。我今知是釋迦身。堪悲擾擾昏昏者。箇箇埋藏無價珍。
在眼日見。昨夜三更光掣電。照破塵根一物無。始知身坐空王殿。
在耳日聞。如何昏聩滿乾坤。那知鼓響鐘鳴夜。一一齊開眾妙門。
在鼻辨香。栴檀林裏親聞得。徹地薰天只自知。相逢覲面難相識。
在舌談論。方便須開大施門。若是知音兩相見。何勞一默與多言。
在手執捉。放開捏聚總由伊。笑他龐老當年道。運水般柴未是奇。
在足運屐。草屨蹋曜無消息。吾今了了報君知。自是不歸歸便得。

梵志

詩曰。梵志身死去。魂魄見閻老。讀盡百王書。不免被捶拷。

風穴沼云。一稱南無佛。皆已成佛道。千巖長云。祇是現成話。風穴用恰好。

芥菴大云。梵志俗氣不除。風穴未免擔板。且道蔣山有何長處。不敬功德天。誰嫌黑暗女。

天台豐干禪師

謂寒山拾得曰。你共我去遊五臺。便是我同流。若不去。不是我同流。山曰你去遊作麼。師曰禮文殊。山曰你不是我同流。

翠巖芝云。大似辯才見蕭翼。寶壽方云。明施縱奪。還他寒山暗下鉤錐。須是豐干。若在衲僧門下。并須喫棒。靈溪昱云。五更侵早起。更有夜行人。

天台寒山子

因趙州到。遊山次見牛跡。山問上座還識牛麼。州曰不識。山指牛跡曰此是五百羅漢遊山。曰既是羅漢因什麼却喚作牛去。山曰蒼天蒼天。州呵呵大笑。山曰作什麼。曰蒼天蒼天。山曰者小廝兒却有大人作略。

靈巖儲云。寒山也是虛空裡剝窟窟。趙州眼光爍破四天下。盡力祇道得個不識。祇如二人一等道蒼天蒼天。還有優劣也無。一僧云蒼天蒼天。巖云識得你也。僧擬議。巖却云蒼天蒼天。

寒山預知瀉山來國清受戒。遂與拾得往松門接。瀉山纔到。二人從路兩邊透出。作大蟲[口*后]三聲。瀉山屹然無對。寒山曰。自從靈山一別迄至於今。還相記得麼。瀉山無對。拾得拈起拄杖曰。老兄喚者個作什麼。瀉山又無對。寒山曰。休休不用問。他自從別從已曾三生作國王來。總忘却也。

永寧鼎云。者兩個掣風掣顛漢。使盡神通用盡伎倆。要且出瀉山圈圍不得。復頌。

一擡一捺笑清風。野鶴無心參碧空。可歎憨憨渾不顧。相依相盼白雲中。

寒山詩曰。若解捉老鼠。不在五白貓。若能悟理性。那由錦繡袍。珍珠入蓆袋。佛性止蓬茅。一羣取相漢。用意總無交。

僧鑒青云。好座天台山被者漢塗污了也。

寒山因眾僧炙茄次。山將茄串向一僧背上打一下。僧回首。山呈起串曰是什麼。僧曰者風顛漢。山却向旁僧曰。你道者個師僧費却我多少鹽醬。

寶峰文云。寒山打者僧。實為費鹽醬多。莫別有道理。黃龍清云。寒山祇知為者僧費多少鹽醬。不知自己拋撒更多。那裡是拋撒處。良久云。十方世界成狼藉。一日收來五味全。獅林則云。大樹大皮裹。小樹小皮纏。者僧既受寒山點檢。寒山也合受人點檢。城山洽代奪茄串打云。茄子也不識。

寒山曰。井底生紅塵。高峰起白浪。石女生石兒。龜毛寸寸長。若要學菩提。但看此模[打-丁+兼]。

洞山聰良久云。還知落處也無。若也不知落處。看看。須菩提入僧堂裡去也。珍重。

寒山偈曰。吾心似秋月。碧潭光皎潔。無物堪比倫。教我如何說。

保福權云。吾心似燈籠。點火內外紅。有物堪比倫。來朝日出東。靈溪昱云。大小寒山出門不認貨。好與三十拄杖。

拾得

埽地次。寺主問汝名拾得。因豐干拾得汝歸。汝畢竟名什麼。得乃放下笞帚叉手而立。主再問。得拈帚埽地竟去。寒山搥胸曰蒼天蒼天。得曰作什麼。山曰。不見道東家人死。西家助哀。二人作舞笑哭而去。

靈巖儲云。寺主祇問一個姓名。拾得將無量劫來氏族名字一齊陳出。寺主直是妙智圓明分疎不下。寒山雖將眾藝字母重為注疏。幾多人作哭笑會。不識自己姓名者不妨疑著。

大地縫塵日不清。不知何法得安寧。祇饒鐵鑄生笞帚。掃到驢年轉更深。(梅谷悅)

天台智者大師

在南嶽誦法華經。至藥王品是真精進是真法供養如來。於是悟法華旋陀羅尼三昧。親見靈山一會儼然未散。

徑山杲云。而今未獲旋陀羅尼者。還見靈山一會否。若見。以何為證。若不見。是真精進是真法供養如來。靈巖儲云。清波萬里。湛寂凝然。寶月凌虛。光吞羣象。正恁麼時。喚什麼作旋陀羅尼三昧。驀地迅雷一擊。猛風四起。雲散星飛。水枯月落。靈山一會又向甚處去也。諸人要識智者麼。夾路桃花風雨後。馬蹄何處避殘紅。

世尊三昧安詳起。師悟藥王精進時。靈鷲山中人未散。不因南嶽有誰知。(楊無為)
溪山盡處夕陽斜。溪上冬風雪滿沙。便是江南舊行路。和烟隔水見梅花。(蘿月瑩)

舍盡家財與己財。祇將真法供如來。當初一路今何在。觸目靈山翠作堆。(天目禮)
好將真法供如來。花在幽巖險處開。一夜狂風吹欲盡。落英無數點莓苔。(虛堂愚)

法華志言大士

因丞相呂許公問佛法大意。師曰本來無一物。一味却成真。

資福玉云。既無一物。將那一味成真。者[打-丁+兼]佛法大意瞞許公即得。若有問資福佛法大意。即云本來物物皆成現。莫將一味認為真。三昧真云。認一味。墮志言窠裏。不認一味。墮資福窠裏。認即是。不認即是。

志言因集仙王質問如何是祖師西來意。師曰。青山影裏潑藍起。寶塔高吟撼曉風。質曰請法華燒香。師曰。未從齋戒覓。不向佛邊求。

江天銓云。寶主二俱負墮。待質云請燒香。何不答云汝還要覓第二瓣那。待志言云未從齋戒覓不向佛邊求。何不答云。向來疑著者老漢。如今有問西來意。山僧劈脊與它三十。有請燒香者。今日却放過。何故。傷龜怨鼈總由在我。厂阿[蠢-春+者]云。王質當時若掩耳出去。志言冒它是。不冒它是。復頌。

江南為客旅。夜夜問歸船。夢裏一聲啞。扶櫂過那邊。

山影本非眼裏見。塔吟豈屬耳邊聞。會得不須生別解。一毫頭上薦全真。(四航海)

志言因國子助教徐嶽問祖師西來意。師曰街頭東畔底。曰某甲未會。師曰一般人不會。

東蓮詠云。徐嶽當時待道街頭東畔底。作禮便出。不惟做箇伶俐道者。亦免志言第二杓惡水。普明御云。街頭東畔底。還是西來意也無。既是。因甚一般人不會。徐嶽何不進云。老漢[口*余]。看志言又作甚麼伎倆。

志言因僧問。世有佛否。師曰。寺裏文殊有。

資福玉云。蚯蚓穿過你眼睛。蝦蟆跳進你鬮體。避之不得。即之不能。惟有寺裏文殊却沒有。三昧真云。眼睛穿瞎也。鬮體穿破也。既不用避。亦不用即。且道寺裏文殊還有也無。

志言因僧問。師凡耶聖耶。師遂舉手曰。我不在此住。

魯菴遠云。不在此住。志言較些子。無端舉手作麼。我者裏清斯濯纓。濁斯濯足。笑看孺子之風雅。

我不在此住。聖凡成臆語。深林秋夜寒。木落聲疑雨。(厂阿[蠢-春+者])

西天祖師

初祖迦葉尊者

蹋泥次。有一沙彌問尊者。何得自為。祖曰。我若不為。誰為我為。

法眼益云。我當時若見。拽來蹋泥。五祖戒云。迦葉與沙彌說得道理好。洞山价云。莫要喫茶麼。保寧勇云。雖然如是。旁觀者哂。西山音云。大小尊者極

善和混合水。

迦葉因外道問。如何是我我。祖曰覓我者是汝我。曰者個是我我。師我何在。祖曰你問我覓。

牧智成云。大小尊者祇解就地彈雀。不能仰面射鵬。待問如何是我我。和聲便打。云師我何在。亦和聲便打。非但拔出他永劫邪根種子。亦見我祖師門下用處不同。

二祖阿難尊者

問迦葉曰。師兄。世尊傳金襴袈裟外。別傳個甚麼。迦葉召阿難。祖應諾。葉曰倒却門前剎竿著。

汾陽昭云。不問那知。五祖戒云。露。翠巖芝云。千年無影樹。今時沒底靴。泐潭清云。剎竿未倒。穿却諸人髑髏。換却諸人眼睛。剎竿倒後。向甚麼處見釋迦老子。雲居莊云。若向剎竿未倒時會得。埋沒先宗。剎竿倒却後會得。辜負自己。且道金縷外畢竟別傳何物。三面狸奴脚踏月。兩頭白牯手擎烟。漢月藏云。世尊傳底。且道在金襴袈裟外。金襴袈裟內。咄。

金襴付外有何傳。倒却門前舊剎竿。不取一時為上瑞。百千年後與人看。(草堂清)
花葉聯芳信有期。飲光抗召劃分披。而今莫問當時事。路上行人口是碑。(正覺逸)
提起金襴。惹倒剎竿。步步踢著。綠水青山。(旻古佛)

慶喜門前倒剎竿。金襴傳外有何傳。天然外道無師證。爭奈威音佛已前。(張無盡)
心心相照始相知。金色頭陀別是非。五里牌從郭外看。當人不肯怨他誰。(道場如)
瑠璃殿上付金襴。棣萼聯芳得二難。門外剎竿從放倒。免教南北問風旛。(上方益)
金襴傳外復何傳。報道門前倒剎竿。好笑踢青人爛醉。滿川桃李自無言。(石[工

*几)/石]明)

但薩阿竭二千年。密付親承盡浪傳。直至如今成露布。剎竿依舊倚門前。(大洪恩)
等閒饒舌話金襴。便與當頭倒剎竿。從此天倫轉無義。冷光猶自逼人寒。(瞎堂遠)
弟應兄呼畫不成。誰人肯向裡頭行。自從家破人亡後。直至如今事轉生。(月林觀)
翡翠羽毛。麒麟頭角。弟應兄呼。震動海嶽。路遠夜長休把火。倒却門前剎竿著。
(高原泉)

野店山橋逐馬蹄。行行桃李自成蹊。誰知古岸垂楊外。別有春風舞翠微。(尊道啟)

三祖商那和修

問毘多尊者你年幾耶。曰我年十七。祖曰你身十七性十七耶。曰師髮已白為髮白耶心白耶。祖曰我但髮白非心白爾。曰我身十七非性十七也。

天童悟云。大小祖師話作兩橛。江天銓云。三祖既善分析。毘多分析更善。若是我土祇好作座主奴子有分。

空林冷月。碧水涼雲。清風巖下。一派秋聲。(厂阿[蠢-春+者])

四祖優波毘多

因訪一老比丘尼。纔入門乃觸碎鉢盂。尼曰。佛在世日。六羣比丘甚是麤行數。來我舍尚不如此。尊者紹祖位人得與麼麤行。祖默然。

汾陽昭代云。已知錯誤。法林音云。在祖師尚然。況今時耶。遂大笑。

五祖提多迦

因四祖問為身出家為心出家者。曰夫出家者無我我心。故即心不生滅。心不生滅即是常道。故諸佛亦常。心無形相其體亦爾。祖曰。汝當大悟自心明朗。於佛法中度恒沙眾。

芭蕉徹云。譬如琴瑟箏篴雖有妙音。若無妙指終不能發。

七祖婆須密尊者

因佛陀難提索以論義。祖曰仁者論即不義。義即不論。若擬論義。終非義論。提知祖義勝。心即欽服。

三昧真云。者樣便稱義勝。東土人人可以做祖師。不知佛陀心欽服也未。梅徹惺云。七祖雖不論義。未免搖動脣吻。難提深領欽服。也是向它人舌尖上討分曉。

九祖伏馱密多

偈曰。父母非我親。誰是最親者。諸佛非我道。誰是最道者。

雲蓋本云。父母非我親。無有不親者。諸佛非我道。無有不道者。祖師得第一句。雲蓋得第二句。有人添得一句。許伊鼎足三分。密菴傑云。父母非我親。眼裏絕纖塵。諸佛非我道。鐵眼銅睛覷不破。汝言與心親。蚊子齧鐵釘。汝行與道合。上下四維俱匄市。祇將此語報深恩。朵朵紅蓮火裏發。伏龍長云。父母非我親。我亦非親者。諸佛非我道。道亦非我者。祖師也不得第一句。雲蓋也不得第二句。千巖碎身如微塵。何止頭破作七分。慧雲廣云。父母非我親。者是最親者。諸佛非我道。者是最道者。祖師得上半句。東菴得下半句。還有道得完全句底麼。便喝。

見處孤危立處高。急如石火利如刀。到家問路家何在。掀倒棋盤脫布袍。(瞎堂遠)

半生足不履地。軒知蹋徧天涯。得個冬瓜印子。至今目瞪口呆。(松源岳)

父母非親親是誰。雙眸炯炯帶雙眉。含元殿上不相識。正是岷峨相見時。(石溪月)

父母非親誰最親。長江滾滾浪如銀。一帆高挂烟波外。始信縱橫不是塵。([、/(、

*、))三圓)

十祖脇尊者

問夜奢汝從何來。曰我心非往。祖曰汝住何所。曰我心非止。祖曰子不定耶。曰諸佛亦然。祖曰汝非諸佛。曰諸佛亦非。

翠巖芝云。祖師與童子一問一答。總欠會在。

打鼓弄琵琶。相逢兩會家。清風拂白月。地角接天涯。碎玉凝朝露。殘陽送晚霜。寒山逢拾得。拊掌笑嗶嗶。(南堂靜二)

諸佛亦非窮子腹肥。纔一頓飽忘百日饑。二十拄杖十分槌。免教辜負兩莖眉。

電捲星飛。珠回玉轉。打破面皮。赤心片片。(瞎堂遠)

十一祖富那夜奢

因馬鳴大士問我欲識佛何者即是。祖曰。汝欲識佛。不識者是。曰。佛既不識。焉知是乎。祖曰。既不識佛。焉知不是。曰此是鋸義。祖曰彼是木義。祖復曰鋸義者何。曰與師平出。却問木義者何。祖曰汝被我解。士豁然省悟。

岸麟駿云。往復所言現大機用。四航海云。當時大士若問崇福我欲識佛。即掩住伊口。令它向未開口處會取。免得在鋸義木義中作活計。

十二祖馬鳴大士

因一外道索祖論義。集國王大臣人民。祖問汝義以何為宗。外曰凡有言說我皆能破。祖乃指國王曰。當今國土康寧大王長壽。請汝破。外道屈伏。

法林音云。破也。

六師不正起干戈。自謂無能奈我何。七十六宗令結舌。不消一曲太平歌。(本覺一)

十四祖龍樹大士

見提婆來。先令侍者將一盃水致面前。婆見乃取一鍼投之。祖大喜。

龍猛盃中水。提婆毳上鍼。人人爭得失。個個話浮沉。不覩雲中鴈。焉知沙塞深。農人移片礫。礫下獲黃金。(瑯琊覺)

漏傳長樂未央靜。月瀉甘泉太液秋。夜半樂聲回步輦。喚回三十六宮愁。(心聞賁)

師資意契芥投鍼。邠鐵下水一般沉。兩岸桃花無覓處。泊舟原是渡江人。(南菴依)

十七祖僧伽難提

因聞風吹殿鈴聲問伽耶曰。鈴鳴耶風鳴耶。伽曰。非風鈴鳴。我心鳴耳。祖曰心復誰乎。曰俱寂靜故。祖曰善哉繼吾道者非子而誰。

芭蕉云。尊者大似憐兒不覺醜。護國嶽云。伽耶認魚目作明珠。僧祖將燕石為美玉。仔細檢點將來。好與一阬埋却。何故。屈原若不逢漁父。千古誰能論獨醒。

二十三祖鶴勒那尊者

因師子尊者問。我欲求道當何用心。祖曰汝欲求道無所用心。曰既無用心誰作佛事。祖曰你若有用即非功德。你若無作即是佛事。

江天銓云。如今一等閉目藏睛。斷昏沉。止妄想。以無作為佛事者比比皆是。是皆祖師之罪人也。我者裏灌蔬作菜種田博飯。每日只在者裏用心。若要求道。一棒打折你驢腰。

二十四祖師子尊者

因月氏國王聞其有道乃越國往見之。祖曰。大王來時好道。去時亦如來時。

中峰本云。飯裏沙。泥裏刺。彷彿不同。依稀相似。大王來時好道。去時亦如來時。尊者黃金鑄面皮。

至簡至易。最尊最貴。往還千聖頂[寧*頁]頭。世出世間不思議。彈指圓成八萬門。一超直入如來地。(圓悟勤)

師子因罽賓國王乘劍問師得蘊空否。祖曰已得蘊空。曰離生死否。祖曰已離生死。曰就師乞頭得否。祖曰身非我有豈況於頭。王便斬之。白乳涌高數丈。王臂自落。

玄沙備云。大小尊者頭也不解作得主。天童華云。隨毘[叟*毛]漢。玄覺遂云。且道斬著斬不著。童云。將蝦釣鼈。汾陽昭云。知師不吝。童云。將錯就錯。雪竇顯云。作家君王天然有在。童云。提水放火。翠巖芝云。當時祖引頸王舉劍。與麼時有人諫得住麼。至今無人斷得此公案。如今衲僧作麼生斷。童云。莫要說夢。

芭蕉徹云。賣寶撞著瞎波斯。童云。誣人之罪。瑯琊覺云。罽賓好一口劍。爭奈劍上無眼。尊者好個師子。且不解返躑。童云。賊過後張弓。童總云。者一隊漢被山僧剝絕了也。還見師子尊者麼。拈拄杖卓一下。黃龍新云。黃龍要問雪竇。既是作家君王。因甚臂落。徑山杲云。孟八郎漢又與麼去。天寧琦云。似則也似。是則未是。古南門云。雪竇祇解歸德於君。不善承休於祖。有人辨得國王尊者。白頭如新。傾蓋如故。

楊子江頭楊柳春。楊花愁殺渡頭人。一聲羌笛離亭晚。君向瀟湘我向秦。(龍門遠) 得人一牛。還人一馬。有往有來。可知禮也。(佛性泰)

船子下揚州。浮萍逐水流。一聲河滿子。千古動悲愁。(鼓山珪)

吹毛劍舉乾坤黑。臂墮山河掩日光。擡起須彌頭倒卓。方知兩兩不成雙。(湛堂深) 尊者何曾得蘊空。罽賓徒自斬春風。桃花雨後亂零落。染得一溪流水紅。(曉菴鑑) 口念木瓜醫脚氣。紙畫鍾馗驅鬼崇。一生若解和羅槌。日日喫酒日日醉。(懶菴樞) 師子頭落。罽賓臂折。各人眼底有西施。誰家甕裏無明月。(朴翁鈺)

遇著山中人。便說山中話。六月賣松風。人間恐無價。(孤峰深)

劍下十分真。難藏獨露身。江流石不轉。徒有蘊空名。(北磻簡)

夢中要渡深溪水。伎倆多般進不能。驀地覺來伎倆盡。牀頭山月已三更。(石菴瑤)

蘊空誰見法中王。覲體何曾礙劍光。古廟藤蘿穿戶牖。斷碑風雨碎文章。(雪菴瑾)

夜闌天際墮金盆。膝上焦桐調轉新。易水悲風輕按指。鸞膠難續斷腸人。(虛堂愚)

上大人。丘乙己。陌上相逢論詩禮。三百篇中意若何。仲尼一言備之矣。江南三

月鷓鴣聲。有堪聽有不堪聽。(山茨際)

拾得羊。打得狼。柴頭更遇孟八郎。劍入太湖成龍去。空遺星斗煥文章。(玉笈乾)

二十五祖婆舍斯多

因與外道無我尊論義。外道曰請師默論不假言說。祖曰不假言說孰知勝負。曰但取其義。祖曰汝以何為義。曰無心為義。祖曰汝既無心安得義乎。曰我說無心當名非義。祖曰我說非心當義非名。曰當義非名誰能辯義。祖曰汝名非義此名何名。曰為辯非義是名無名。祖曰。名既非名義亦非義。辯者是誰當辯何物。如是五十九番。外道乃伏。

芭蕉清云。譬如象馬加諸楚毒。至於徹骨方乃調伏。 太陽玄云。蚌鸕相持死在漁人之手。又云。何用繁言。 徑山杲云。婆舍斯多何用切怛。當時若見他道請師默論。不假言說便云義墮也。即今莫有與妙喜默論者麼。或有個出來道墮也。我也知你向鬼窟裏作活計。

二十七祖般若多羅

因東印土國王請齋次。王曰。諸人盡轉經。師為甚麼不轉。祖曰。貧道出息不涉眾緣。入息不居陰界。常轉如是經。百千萬億卷。

汾陽昭代云。却勞尊者心力。 大瀉智云。還見二十七祖看經麼。行時脚跟不著地。坐時心識似風飄。 報恩秀云。者老漢無大人相。把葫蘆馬杓翻騰一上。當時好與掀倒。打斷葛藤。 博山來云。險處錐。穩處筍。國主探端。灑不溼。釘不入。尊者機辨。如是經還轉也未。待你脚跟下線斷。始知信受奉行。

秋高月色連雲白。澹泊禪心滋味長。歷歷分明今古意。何須特地更商量。(大瀉心)
靈犀翫月璨含輝。木馬遊春駿不羈。眉底一雙寒碧眼。看經那得透牛皮。明白心。
超曠劫。英雄力。破重圍。妙圓樞口轉靈機。寒山忘却來時路。拾得相將攜手歸。
(天童覺)

入息未嘗居蘊界。出息何曾涉萬緣。一聲漁笛離南浦。依舊蘆花深處眠。(懶菴需)
不是塵泥難混跡。尾巴露出要人看。長松坡下遂成隊。時把劫空田地翻。(木菴標)
五原春色舊來遲。二月垂楊未挂絲。即今河畔冰開日。正是長安花落時。(道宗基)
般若行路次。有人問汝行何急。祖曰汝行何漫。又問汝姓甚麼。祖曰與汝同姓。
或凡或聖。人莫能測。

芭蕉徹云。匹上不足匹下有餘。 天童悟云。大小祖師被路人換却眼睛。 古林如云。可怪尊者大路不行。却向草窠裏輓。

般若告菩提達磨。如來以大法眼付大迦葉。如是展轉乃至於我。我今囑汝。聽吾偈曰。心地生諸種。因事復生理。果滿菩提圓。華開世界起。

蒼天更添怨苦。蹋爛西天東土。盡未來際英靈。遭它一網打破。(默菴慧)

東土祖師

初祖菩提達磨大師

普通七年至梁。武帝問如何是聖諦第一義。祖曰廓然無聖。帝曰對朕者誰。祖曰不識。

汾陽昭云。弟子智淺。五祖戒云。賣寶遇著瞎波斯。保寧勇代帝吐舌示之。中峰本云。缺齒老胡手攜泥彈子。要與東震旦人鬪富。可謂不知量矣。被梁王指出照乘明珠問之。情知伊道個不識。愚菴孟云。或有問山僧第一義諦。雙柑迤邐黃鸝下。踢遍落花鴛水春。靈隱禮云。達磨大師氣蓋神洲。被武帝一撈。直得無繩自縛去死十分。雖然如是。也須救取武帝。清化巖云。盡道武帝不會祖師意。殊不知達磨被他兩度驗出骨髓。

凡聖縈纏情未忘。廓然無聖便驚狂。梁王殿上無謀略。剛被胡人亂一場。(泉大道) 廓然一鏃。遼天不識。重下錐刺。梁帝不知何處去。千古萬古無消息。(正覺逸) 煉得通紅打一鎚。周遭無數火星飛。十成好個金剛鑽。攤向門前賣與誰。(保寧勇) 第一義。廓兮寥兮超象帝。不把多年曆日看。爭辨春分并夏至。遼東白鶴去無蹤。三山半落青天外。(上方益)

不解作客。勞煩主人。面無慙色。少喜多瞋。(長靈卓) 始鳴阿閣一聲鐘。日暖蒼龍睡正濃。再擊鳳凰臺上鼓。半夜祥鸞未飛舞。帝基永固如磐石。胡僧虛費平生力。回指少林歸去來。春風一陣花狼藉。(佛鑿勳) 廓然無聖露全身。覲面相呈已隔津。莫問梁邦并魏苑。一花五葉自然春。(雲巖因) 黃金鑿。白玉椎。鑿開混沌竅。透出玄妙機。(正堂辨) 金烏飛上玉闌干。黑漆崑崙對面看。畢竟者些傳不得。落花流水太無端。(天童淨) 提起須彌第一槌。玉門金鎖擊難開。重施背蹋空勞力。應悔迢迢萬里來。(癡鈍穎) 萬浪千波一葦橫。翩翩隻影可憐生。老蕭若會截流句。楊子江頭放你行。(石溪月) 廓然無聖。來機徑庭。得非犯鼻而揮斤。失不回頭而墮甌。寥寥冷坐少林。默默全提正令。秋清月轉。霜輪河澹。斗垂夜柄。繩繩衣鉢付兒孫。從此人天成藥病(宏智覺)

陌上多開菜麥花。銜泥紫燕畫梁家。可憐狼藉春無數。那得風流染絳紗。(雪嶠信) 初祖西來。直指人心見性成佛。法林音喝一喝云。早曲了也。

急水波心下直鉤。魚龍蝦蟇一時收。祖師活計無多子。惱亂春風卒未休。(松源岳)
初祖自梁涉魏。至少林面壁而坐。九年方得二祖。

先被梁王勘破。却向少林孤坐。謾言教外別傳。爭奈不識者個。(白雲端)

少室山前風過耳。九年人事隨流水。若還不是弄潮人。切須莫入洪波裏。(鼓山珪)

金鰲一掣滄溟竭。徒自悠悠泛小舟。今日烟波無可釣。不須新月更為鉤。(徑山杲)

祖師面壁九年餘。此是西來末上機。直至如今天下客。強將言句空施為。(省堂主)

一片虛凝地。丹青畫不成。聖賢難啟口。佛祖強安名。(正堂辨)

喪盡家財。無本可據。赤手殺人。彌天罪過。(木菴永)

不契梁王暗渡江。一身無地避慙惶。九年面壁成何事。賺却平人入鑊湯。(湖隱濟)

雲和斜抱月光寒。白雪陽春信自彈。不遇知音輕側耳。幾應撼碎玉闌干。(斯瑞法)

嶮嶮嵩峯。高逼雲漢。誤為神光。折去一半。(遠門柱)

初祖一日命門人曰。時將至矣。汝等盍各言所得。時有道副曰。如我所見。不執文字。不離文字。而為道用。祖曰汝得吾皮。尼總持曰。如吾所見。如慶喜見阿閼佛國。一見更不再見。祖曰汝得吾肉。道育曰。四大本空。五蘊非有。如吾見處。無一法可當情。祖曰汝得吾骨。最後慧可大師出。禮三拜。依位而立。祖曰汝得吾髓。乃傳衣付法。

薦福懷云。祖師與麼說話。無計較中翻成計較。無塗轍中翻成塗轍。若教伊踢著德山臨濟門下。免見九年冷坐。被人喚作壁觀胡僧。直饒如是。也未免殃及兒孫。

太陽玄云。且道更有一人出來。得個甚麼。自云。不得不得。又云。意況不到。翠巖芝云。

二祖被他當面塗糊。莫道髓皮也不曾摸著。因甚麼却紹祖位。五祖演云。

當時若見四人恁麼。各與三十棒。祇如白雲也合喫二十九棒。留一棒與諸人。其間若

有知痛癢者。不惟不辜負先聖。亦乃得見白雲。脫或未然。堂裏喫粥喫飯。更須爛嚼。

。多見囫圇吞却。

神光三拜退後立。瀑布巖前水長急。楞嚴會上逞圓通。却使老盧雙淚泣。(天衣懷)

四維上下絕遮攔。湧出冰壺映碧天。無孔笛中藏六律。一聲驚起釣魚船。(成枯木)

神光三拜依位立。解會都忘未端的。皮毛脫盡孰親疎。誰言得髓能情息。(圓通秀)

一從三拜後。千古錯流通。永日無人到。蕭蕭檜柏風。(龍門遠)

社舞村歌笑殺人。騎牛挑鴨走成羣。三杯酒罷歸家去。留得豬頭礙塞人。(正堂辨)

鏡凹照人瘦。鏡凸照人肥。不如打破鏡。還吾舊面皮。(懶菴樞)

捏目生花立問端。得他皮髓被他瞞。者般瞎漢能多事。六月無霜也道寒。(簡菴清)

死款都來一口供。情窮理極卒難容。若將皮髓論高下。爭見花開五葉紅。(高峰妙)

夜來獨自上西樓。却喜新秋月正幽。試把玉簫吹一曲。惹他多少客心愁。(晦堂鏡)

雪壓竹枝頭。風翻荷葉背。胡僧白佛言。應犯什麼罪。(漢關喻)

初祖曰。吾法於三千年後未曾移易一絲豪許。

東西縱目乾坤闊。玉露澄秋氣宇高。山是山兮水是水。何曾移易一絲毫。(葛廬覃)

初祖曰。吾本來茲土。傳法度迷情。一花開五葉。結果自然成。

五祖演云。大師信脚來。信口道。後代兒孫都成計較。要會開花結果處麼。鄭州梨。青州棗。萬物無過出處好。南堂欲云。提本分鉗錘。碎情解窠窟。還他五祖。要見開花結果處。太遠在。拈却鄭州梨。放下青州棗。出門便是長安道。

初祖偈曰。吾本求心不求佛。了知三界空無物。不如端坐靜觀心。祇此心心心是佛。

元叟端云。坐煞達磨大師了也。

初祖謂二祖曰。汝但外息諸緣。內心無喘。心如牆壁。可以入道。二祖作種種說心說性不契。一日忽悟。乃曰可以息諸緣也。祖曰莫成斷滅去在。二祖曰無。祖曰子作麼生。二祖曰。了了常知故。言之不可及。祖曰此諸佛之所傳心體。更勿疑也。

萬里孤舟駕怒濤。長竿意在掣金鰲。連拋兩釣無消息。惆悵空來打一遭。(天目禮)的的西來末法僧。來分此土最初燈。神光冷地一吹滅。蔥嶺忙忙祇暗登。(大川濟)萬里西來老骨粗。不遵行止渡流沙。被人打落當門齒。啞子分明喫苦瓜。(或菴體)賊身未露罪全彰。攪得西乾沸似湯。項上鐵枷無計脫。却來東土強分贓。(無門開)心如面黑。語似人蠻。廓然無聖。玉解連環。楊子江頭白浪。少林雪後青山。(栢堂益)

大鵬展翅取龍吞。一攬滄溟徹底渾。觸碎珊瑚枝上月。至今千古暗昏昏。(中峰本)東西走得脚皮穿。教外何曾有別傳。任你一花開五葉。好兒終不使爺錢。(愚菴及)飄飄一葦渡江淮。少室峰前眼不開。默坐九年成底事。當門齒缺可曾栽。(天隱修)初祖既葬熊耳山。後三年魏宋雲使西域回。遇祖於[蔥-十+夕]嶺。手攜隻履。雲問何往。祖曰西天去。又謂雲曰。汝主已厭世。及歸。明帝已登遐矣。迨啟壙。惟隻履存焉。

師眼兮深。師鼻兮大。師耳兮穿。師舌兮快。師身兮黑。師心兮戴。手攜隻履返流沙。熊耳石塔今猶在。(瑯琊覺)

祖師遺下一隻履。千古萬古播人耳。空自肩擔跣足行。何曾踢著自家底。(五祖演)梁魏山河本太平。無端容此老狐精。九年皮髓分張盡。隻履空棺更誑人。(東山空)闔國人難挽。西攜隻履歸。祇應熊耳月。千古冷光輝。(虎丘隆)

颺下一隻履。明明不覆藏。兒孫纔著脚。徧地是刀槍。(妙峯善)

九年冷坐納敗闕。隻履西歸更脫空。後代兒孫徒妄想。鷓鴣啼不為春風。(雪菴瑾)死也不伏埋殯。偷攜隻履西歸。不被宋雲捉敗。官司何處尋屍。(孤峯深)

禾山方云。死心先師每舉隻履西歸話以問衲子。而實難明。諸方或謂之隱顯。或謂不可有兩個。或謂惟此一事實。若恁麼。未識祖師意旨。諸人要見麼。頌云。濁中

清。清中濁。勿謂麒麟生隻角。西行東向路不差。大用頭頭如啐啄。莫莫玄要。靈機休卜度。

二祖慧可大師

問初祖曰。諸佛法印可得聞乎。祖曰諸佛法印匪從人得。師曰吾心未寧乞師安心。祖曰將心來與汝安。師曰覓心了不可得。祖曰與汝安心竟。

芭蕉徹云。金剛與泥人揩背。圓悟勤云。正與麼時法身在甚麼處。五祖戒云。若即恁麼何用西來。雲居元云。彼自無瘡勿傷之也。雖然如是。一言已出駟馬難追。五祖演舉至安心處乃云。白雲當時若見。好與三十棒。何故。他人見將謂說安心法。畢竟如何。菩薩龍王行雨潤。遮身向上數重雲。雲居莊云。殺人須是殺人劍。活人須是活人刀。

終始覓心不可得。寥寥不見少林人。滿庭舊雪重知冷。鼻孔依然搭上脣。(白雲端) 思量何用覓安心。求得心安却苦身。三尺雪深曾立處。不知誰是雪中人。(佛國白) 二祖當年立少林。滿庭積雪到腰深。叉手當胸無一事。不求不覓不安心。(鼓山珪) 覓心無處更無安。嚼碎通紅鐵一團。縱使眼開張意氣。爭如不受老胡瞞。(徑山杲) 不待七處徵。當下便不見。獼猴水上打鞦韆。新羅王子放一箭。高著眼分明。穿破波斯面。(石[工*几]/石)明)

二祖無端向少林。庭前立雪到腰深。直饒覓得心無有。未免全身被陸沉。(誰菴演) 屈節從長也大難。雪堆斷臂仰高寒。鐵牛鞭起熊峰下。一吸黃河徹底乾。(或菴體) 達磨九年面壁坐。深雪之中得一個。得一個。森羅萬象平分破。(尼無著總) 長安深夜雪漫漫。欲覓心安轉不安。縱使言前開活眼。那知已被老胡瞞。(息菴觀) 平地無端起骨堆。將身活向雪中埋。假饒覓得安心法。還我孃生一臂來。(隱山璨) 覓心心已覓無踪。識得年辰是普通。從此不消閒曆日。春來積雪自消鎔。(靈叟源) 金風一夜催人老。吹落梧桐教誰掃。驀然飛在五乳峰。波斯拈起當作寶。(慧門勝)

三祖僧璨大師

問二祖曰。弟子身纏風恙。請師懺罪。祖曰將罪來與汝懺。師曰覓罪了不可得。祖曰。與汝懺罪竟。宜依佛法僧住。師曰。今見和尚已知是僧。未審何名佛法。祖曰。是心是佛。是心是法。佛法無二。僧寶亦然。師曰。今日始知罪性不在內外中間。如其心焉。佛法無二也。祖深器之。

瑯琊覺云。猶欠作云何梵在。梁山觀於覓罪了不可得處云。罪性向什麼處去也。又云。非但罪性。覓者亦不見有。雲居齊云。二祖深器之。是肯他會佛法耶。肯他說道理耶。

罪已無根性已空。正生風處不生風。至今山谷山前水。一派清流入海中。(佛國白)

無孔笛子氈拍板。五音六律皆普徧。時人不識黃番綽。笑道農家登寶殿。(五祖演)
風恙纏身。覓罪不得。九萬里程。展摩霄翼。(旻古佛)

渾身臊癢倩人搔。入骨搔來身已勞。一下被伊搔著了。平生癢處一時消。(水菴一)
彌天罪過無門懺。紅爛通身世莫醫。已是四棱俱蹋地。儘教後代亂鍼錐。(無門開)
風恙纏身世莫醫。家貧遭劫更堪悲。誰知覓罪了無處。正是賊歸空屋時。(大歇謙)
通身是病骨黏皮。舉世無人識得伊。縱使罪根都懺了。依然失却兩莖眉。(癡絕冲)
萬里天開一陣風。雲推桂轂出烟籠。秋深秋浦那清影。露滴芙蓉兩岸紅。(無異來)
三祖信心銘曰。至道無難。惟嫌揀擇。但莫憎愛。洞然明白。

報恩秀云。祖師道個嫌字。先自憎愛了也。却云但莫憎愛洞然明白。又何畜揚聲而欲止響。德山繪別云。至道最難。須是揀擇。若無憎愛。怎見明白。佛川義云。祖師八字打開。兩手分付了也。雖然。直捷固然直捷。怎奈極是諂譌。山僧更資一路。至道無難。惟嫌揀擇。但莫憎愛。洞然明白。良久云。參。

三祖曰。毫釐有差。天地懸隔。

直上峰頭脚步寬。得盤桓處且盤桓。松林茂映彤雲赤。舉眼尋思便著瞞。(雲松品)
自來拽杖千峰外。誰識斑斕是大蟲。拈得松聲無著處。和風吹徧碧桃紅。(月厂屏)
三祖曰。二由一有。一亦莫守。一心不生。萬法無咎。

元潔瑩驀拈拄杖云。三祖大師來也。以無緣三昧。智印三昧。將須彌移至芥子孔。見諸人不會。化作奮迅三昧。穿却諸人鼻孔眼睛。走入露柱裏去也。卓拄杖。

三祖曰。六塵不惡。還同正覺。

雪竇顯云。拄杖子是塵。有什麼過。過既無。應合辨主。所以道糞掃堆頭現丈六金身。且拈在一邊。赤肉團上壁立千仞。又放過一著。直饒八面四方來。正好連架打。
古南門云。雪竇拄杖子雖善能為祖師作主。要且脚跟未點地在。

四祖道信大醫大師

參三祖問。願和尚慈悲賜與解脫法門。祖曰誰縛汝。師曰無人縛。祖曰何更求解脫乎。師大悟。

牛頭未生。梅子熟也。緩步人間。池成月下。鳳書三到懶開眸。白蓮峰頂光相射。(雲巖因)

誰縛無人縛。何更求解脫。未必右軍鵝。便是支郎鶴。(石田薰)

四祖住蘄州破頭山。學侶雲臻。攝心不寐脇不至席。一日告眾曰。吾武德年中遊廬山。望破頭山紫雲如蓋。有白氣橫分六道。汝等會否。弘忍曰。莫是和尚他後橫出一枝佛法否。師曰善。唐太宗嚮師道。三詔不赴就。賜紫衣。

慈雲之塔。大醫之師。瞻之仰之。雙峰巍巍。懶融不得西天盃。直付黃梅路上兒。(楊無為)

島外尋師解縛歸。雙峰山下獨幽奇。却將衣盞為人事。乞與黃梅個小兒。(佛國白)
絕知名迹能妨道。正恐師承亦累人。問法沙彌莫饒舌。百年逆旅要同塵。(覺範洪)
堅辭鳳闕紫泥詔。玷辱宗風個古錐。坐斷雙峰無寸草。愛松留得礙人枝。(無門開)
破頭峰頂紫雲飛。三却天書老翠微。滯貨雖然無用處。不應分付小孩兒。(少室睦)
解脫深坑得自由。單提獨弄逞風流。無端累及栽松老。業識茫茫未肯休。(諾菴肇)
破頭山下覓便宜。勾引黃梅路上兒。又向江南訪牛首。賺他花鳥絕來期。(典牛游)
四祖付五祖偈曰。華種有生性。因地華生生。大緣與性合。當生生不生。
小使生來氣宇雄。性空內外滅真宗。破頭老祖親遭著。扇起毗嵐覆地風。(默菴慧)

五祖弘忍大師

在蘄州西山栽松。四祖曰。吾欲傳法與汝。汝已年邁。汝若再來。吾尚遲汝。師遂往周氏托生。至七歲遇祖於黃梅。祖問子何姓。師曰。姓即有。非常姓。祖曰是何姓。師曰是佛性。祖曰汝無姓耶。師曰性空故無。

栽松何老。傳衣何少。前身後身。一夢兩覺。白藕開花峰頂頭。明月千年冷相照。(楊無為二)

日出而作。栽松為樂。昔栽幾何。今滿巖壑。白頭人去小兒歸。笑殺林梢千歲鶴。

垂垂白髮下青山。七載歸來換舊顏。人却少年松已老。是非從此落人間。(佛國白)
誰是前身孰後身。謾將名字較新陳。鄰家莫問去來事。我是昔人非昔人。(祖印明)
黃梅果熟。白藕花開。問惟佛性。體異凡胎。衣傳南嶺人將去。松老西山我再來。
兩借皮囊成底事。一壺風月湛無埃。(天童覺)

栽徧滿山松。暗地翻身轉。雖然得信衣。何曾識爺面。(石田薰)

幾年活計鑊頭邊。萬本青松鎖翠烟。夢破曹溪天地闊。再來不值半文錢。(少室睦)
栽松幸自可憐生。剛要隨人入火坑。換得皮囊急回首。依然鼻孔不多爭。(石室輝)
手種青松數百株。饑餐渴飲自如如。無端借路重相見。却被人傳上祖圖。(退翁休)
約去栽松箇老人。還來傳法喜童真。有孃生面無爺姓。劫外靈苗不犯春。(水菴一)
種得千山無空地。一枝猶在鑊頭邊。不因脫賺周家女。衣鉢何緣到汝傳。(中峯本)
破頭山裏栽松日。濁港江邊寄宿時。大法一絲懸九鼎。去來心事許誰知。(愚菴及)
初生犢。不怕虎。等閒來擊禾山鼓。也是苦。阿房宮裏稱巨富。許多樓閣門無數。
那邊走過三五步。波斯忽遇耆婆天。道個性空無我我無故。(南菴依)

五祖付六祖偈曰。有情來下種。因地果還生。無情既無種。無性亦無生。

蹋碓纔經八箇月。衣盂夜半錯流傳。風幡話墮聞皆喪。今古怨牽到白拈。(默菴慧)

六祖慧能大師

聞五祖黃梅往參。祖問汝自何來。師曰嶺南。祖曰欲須何事。師曰惟求作佛。祖曰。嶺南人無佛性。若為得佛。師曰。人即有南北。佛性豈然。祖訶曰著槽廠去。祖一日各令呈偈。神秀書於廊壁曰。身是菩提樹。心如明鏡臺。時時勤拂拭。勿使惹塵埃。師別曰。菩提本無樹。明鏡亦非臺。本來無一物。何處惹塵埃。祖默器之。

石墜腰間舂碓鳴。老盧便重不便輕。黃梅衣鉢雖傳得。猶去曹溪數十程。(楊無為)
六祖當年不丈夫。倩人書壁自塗糊。明明有偈言無物。却受他家一鉢盂。(死心新)
桂花包裹老黃梅。不向陰陽地上栽。蜂蝶豈知香遠近。難尋踪跡去還來。(東山演)
黃梅夜半錯分付。纔得星兒便亂做。大庾嶺頭屙一堆。後代兒孫遭點汗。(木菴永)
颺下採樵斧。直入碓坊舂。一脚踢到底。黃梅信息通。(佛照光)

應無所住以生心。大地山河一發沉。從此別開窮世界。新州柴把貴如金。(破菴先)
四句伽陀不解書。三更傳得本來無。曹溪路上生荊棘。直至如今在半途。(妙峯善)
菩提無樹鏡非臺。臭口分明鬼擘開。幸是賣柴無事獠。剛然惹得一身災。(無門開)
不作樵夫作碓夫。祇將脚力驗精麤。知他蹋著蹋不著。和米和糠到鉢盂。(西巖惠)
七百高僧總會禪。眼空四海鼻撩天。黃梅若也無私曲。有甚衣盂到汝傳。(癡絕冲)
荷條柴擔眼頭空。路入黃梅伎已窮。賣得叢林枝葉盡。嶺南無地種春風。(中峯本)
黃梅分付太倉忙。半夜悽悽暗渡江。將謂無人知下落。賊身已露更和贓。(辛菴儒)
負舂原是嶺南人。十字呼來九不真。漏得衣盂連夜走。至今無處著渾身。(退菴英)
師資緣會有來由。明鏡非臺語暗投。壞却少林窮活計。櫓聲搖月過滄洲。(葛廬覃)
新月澄溪上下圓。冷雲抹盡落遙天。城頭黑黑三聲鼓。萬象森羅枕子邊。(三峯藏)
六祖因法性寺風颺剝旛。有二僧對論。一曰風動。一曰旛動。師曰。不是風動。

不是旛動。仁者心動。

雪峰存云。大小祖師。龍頭蛇尾。好與二十棒。孚上座侍次。齧齒。峰云。我與麼道。也好與二十棒。保福展云。作賊人心虛。也是蕭何置律。五祖戒云。著甚來由。巴陵鑑云。祖師道不是風動不是旛動。既不是風旛。向甚處著。有人與祖師作主。出來與巴陵相見。雪竇顯云。風動旛動。既是風旛向甚處著。有人與巴陵作主。出來與雪竇相見。泐潭清云。不是風動不是旛動。若是靈俐漢。懸巖撒手便好承當。顧後瞻前轉生迷悶。仁者心動。而今還有為祖師作主者麼。有則出來與老僧相見。天童華云。一盲引眾盲。相牽入火坑。黃龍新云。不是風動不是旛動。明眼漢一點瞞他不得。仁者心動。且緩緩。你向甚處見祖師。乃擲下拂子云。看。徑山杲舉雪峰語畢云。要識孚上座麼。犀因翫月紋生角。要識雪峰麼。象被雷驚花入牙。

中峰本云。嘗鼎一臠具知眾味。非風動非旛動仁者心動。可謂嘗鼎之一臠矣。使人不覺惡心嘔吐。天寧琦云。風動旛動心動。與你拈却了也。向什麼處見祖師。徑山秀云。大小祖師為人錯下註脚。合喫三十棒。龍池傳云。不是風動不是旛動也不是心動。僧問畢竟是什麼動。池召僧。僧近前。池打一掌云。祇許你知不許你會。又

一掌云。去。 簪菴問云。大小祖師朝打三千暮打八百。 金粟元云。還知祖師落處麼。書頭教孃勤作息。書尾教孃莫瞌睡。中間一句不成文。無限相思花雨淚。

不是風兮不是旛。黑花貓子面門斑。夜行人祇貪明月。不覺和衣墮水寒。(法昌遇) 蕩蕩一條官驛路。晨昏曾不禁人行。渾家不是不進步。無奈當門荊棘生。(保寧勇)

東西南北無空處。上下四維隨分舉。眷屬都來祇一身。行盡天涯無伴侶。(三祖宗) 不是風兮不是旛。白雲依舊覆青山。年來老大渾無力。偷得忙中些子閒。(雪峯圓)

滄溟直下取驪珠。覲面相呈見也無。到此不開真正眼。膏肓之病卒難蘇。(道場如) 指出風旛俱不是。直言心動亦還非。夜來一片寒溪月。照破農家舊翠微。(佛心才)

夢遊華頂過丹丘。躡盡寒雲倚石樓。貪看瀑泉瀉崖壁。不知身在碧江頭。(長靈卓) 不是風旛不是心。曹溪深也未為深。那咤忿怒掀騰去。析徧微塵不可尋。(黃龍震)

不是風旛是心動。似倩麻姑癢處搔。天外孤鸞誰得髓。何人解合續絃膠。(崇覺空) 浪靜風恬正好看。秋江澄徹碧天寬。漁人競把絲綸擲。不見冰輪蘸水寒。(常菴崇)

大海波濤湧。千江水逆流。龍王宮殿裏。不見一人遊。(應菴華)

不是風旛動。天生李老君。出胎頭上髮。寸寸白如銀。(雪堂行)

張騫推倒崑崙後。幾人窮到孟津源。堪笑不知天地者。至今剛道有乾坤。(肯堂充)

不是風兮不是旛。將軍騎馬出潼關。安南塞北都歸了。時復挑燈把劍看。(天目禮)

長安一片月。萬戶搗衣聲。秋風吹不盡。總是玉關情。(孤峯深)

風旛心動。一狀領過。祇知開口。不覺話墮。(無門開)

地神歸地。天神歸天。殷勤奉送。寶馬金錢。(無準範)

一點私情奈得羞。也曾漏洩在君侯。相思正值春三月。花落花開總是愁。(三宜孟)

入暮微雲河漢遊。鴈聲驚起一天秋。樹高千丈西風急。眨眼紅黃逐水流。(天岳畫)

育王崇舉巴陵雪竇拈畢云。非風非旛無著處。是風是旛無處著。撩天俊鶻悉迷蹤。踞地金毛還失措。阿呵呵。悟不悟。令人轉憶謝三郎。一絲獨釣寒江雨。

六祖偈曰。兀兀不脩善。騰騰不造惡。寂寂斷見聞。蕩蕩心無著。

壽昌經云。兀兀不脩善。撞破虛空成幾片。騰騰不造惡。轉身挨倒空王閣。寂寂斷見聞。十方法界共慈門。蕩蕩心無著。驚起蟪蛄吞五嶽。祇如此意。還相似麼。噫。長江晝夜東流去。海水從來不減增。

六祖因僧問黃梅衣鉢什麼人得。師曰會佛法人得。曰和尚還得否。師曰我不得。曰和尚為什麼不得。師曰我不會佛法。

汾陽昭代云。方知密旨難傳。 翠巖芝云。會得即二頭。不會即三首。作麼生便有出身之路。 徑山杲云。還見祖師麼。若也不見。徑山與你指出。蕉芭蕉芭有葉無了。忽然一陣狂風起。恰似東京大相國寺裏三十六院東廊下壁角頭王和尚破袈裟。畢竟如何。歸堂喫茶。 天寧琦云。棒打石人頭。曝曝論實事。 雲居莊云。得與不得會與不會即不問。祖師性命因甚落在者僧手裏。

信手拈來見自殊。個中消息沒工夫。黃梅未許傳斯旨。半夜曾將付老盧。(大洪恩)
斬釘截鐵。大巧若拙。一句單提。不會佛法。儘他葉落花開。不問春寒秋熱。別
別。萬古寒潭空界月。(圓悟勤)

不會黃梅佛法。夢中合眼惺惺。此地無金二兩。俗人酤酒三升。(雪菴瑾)

祖師不會禪。夫子不識字。棒打石人頭。曝曝論實事。(高峰妙)

六祖因臥輪有偈。臥輪有伎倆。能斷百思想。對境心不起。菩提日日長。師別曰。
。慧能無伎倆。不斷百思想。對境心數起。菩提作麼長。

天童覺云。葵花向日。柳絮隨風。寶壽新云。纔說乾三連。便有坤六斷。作麼
生圓成一卦去。要知爻象分明處。祇在文王掌上觀。

六祖示眾曰。吾有一物。無頭無尾。無名無字。無背無面。諸人還識麼。時荷澤
神會出曰。是諸法之本源。乃神會之佛性。師打一棒曰。者饒舌沙彌。我喚作一物尚
不中。豈況本源佛性乎。此子向後設有把茅蓋頭。也祇成得箇知解宗徒。

法眼益云。古人授記終不錯。如今立知解為宗。即荷澤是也。

一翳在眼。空華亂墜。神會沙彌。失錢遭罪。祇見鑿頭方。不見錐頭利。大丈夫
。小釋迦。鐵鞭一擊珊瑚碎。(圓悟勤)

畫師五彩畫虛空。落筆須知失本蹤。更有唐朝吳道子。平生紙上枉施功。(慈受深)

鐵枷無孔要人擔。累及兒孫不等閒。夜半忽忘三尺布。却將空手掩慚顏。(法林音)

六祖一日謂門人曰。吾欲歸新州。汝等速治舟楫。門人曰。師從此去早晚却回。
師曰。葉落歸根。來時無口。

法雲秀云。非但來時無口。去時亦無鼻孔。白雲端云。祖師可謂善解借手行拳
。有般漢往往道言猶在耳。不見道子期去不返。浩浩良可悲。不知天地間。知音復是
誰。五祖演云。祖師恁麼道。猶欠悟在。

五蘊山頭一段空。來時無口去無踪。要明葉落歸根旨。末後方能達此宗。(本覺一)

葉落歸根後。曹溪一滴深。山居人少到。真實好知音。(龍門遠二)

歸根得旨復何論。洞口秦人半掩門。花落祇隨流水遠。空留羃羃野雲屯。

雲開空自闊。葉落即歸根。回首烟波裏。漁歌過遠村。(松源岳)

興在天南天盡頭。未行先已到新州。來時無口去無伴。那更蕭蕭黃葉秋。(虛堂愚)

宗鑑法林卷六

旁出諸祖

牛頭法融禪師(四祖信嗣)

因四祖到山。入庵後見虎迹便作怕勢。師曰和尚猶有者箇在。祖曰者箇是甚麼。師於言下有省。自後百鳥不復銜花。

雪竇顯代融但亦作怕勢。又云。泊合放過。 僧問牛頭未見四祖因甚百鳥銜花。南泉願云。為渠步步蹋佛塔梯。 趙州云。飽柴飽水。 大滄喆云。寒毛卓豎。 法林音云。漢地山河在。 又問。見後因甚百鳥不來。泉云。直饒不來。猶較王老師一綫道。 州云。飽柴飽水。 滄云。額頭汗出。 林云。秦宮草木秋。

牛頭峰頂鎖重雲。獨坐寥寥寄此身。百鳥不來春又去。不知誰是到菴人。(明覺顯)
紫氣氤氳透白雲。因逢宗匠指迷津。銜花百鳥空惆悵。不見菴中舊主人。(楊無為)
花落花開百鳥悲。菴前物是主人非。桃源咫尺無尋處。一棹漁蓑寂寞歸。(張無盡)
一榻蕭然傍翠陰。晝扃松戶冷沉沉。懶融得到平常地。百鳥銜花無處尋。(祖印明)
寥寥風月臥煙霞。百鳥從茲不獻花。仁義盡從貧處斷。世情偏向有錢家。(夢庵信)
水因有月方知靜。天為無雲始覺高。獨坐孤峰休更問。此時難著一絲毫。(別峰印)
雨前不見花間葉。雨後渾無葉底花。蝴蝶紛紛過牆去。不知春色屬誰家。(孤峰深)
著鞭騎馬去。空手步行歸。寂寞菴前路。銜花鳥不飛。(鐵山仁)

月滿陂池翠滿山。尋常來往百花間。一回蹋斷來時路。嶺上無雲松自閒。(懶牧成)

宣州安國玄挺禪師(牛頭威嗣)

因僧問五祖。真性緣起其義云何。祖默然。時師侍立乃曰。大師正興一念。問時是真性中緣起。僧大悟。

徑山杲云。未興一念問時不可無緣起也。時有僧云。未興一念時喚甚麼作緣起。妙喜云。我也祇要你與麼道。 天寧琦云。崑崙奴著鐵褲。打一棒行一步。 靈巖儲云。盡道黃梅就下平高。殊不知脚頭太嶮。者僧祇顧萬仞巖頭進步。那識身在帝鄉挺禪。妙喜一人點即不到。一人到即不點。

天柱崇慧禪師(牛頭威嗣)

因僧問。達磨未來此土時還有佛法也無。師曰。未來且置。即今事作麼生。曰某甲不會乞師指示。師曰萬古長空一朝風月。僧無語。師復曰闍黎會麼。曰不會。師曰自己分上作麼生。干它達磨來與不來作麼。它家來。大似賣卜漢。見汝不會為汝錐破卦文。纔生吉凶盡在汝分上。一切自看。僧曰如何是解卜底人。師曰汝纔出門時便不中也。

萬古長空誰下脚。一朝風月休拈却。一拳拳倒賣卜人。門外騰騰自寥廓。(雲林輅)
天柱因僧問。如何是大通智勝佛。師曰。曠大劫來未曾壅滯。不是大通智勝佛是甚麼。曰為甚麼佛法不現前。師曰。祇為汝不會。所以成不現前。汝若會去。亦無佛可成。

剖義一云。掀倒天關。蹋翻地軸。不無天柱。爭奈者僧久滯不通。孤負來機。勞它心力。

潤州鶴林玄素禪師(牛頭威嗣)

因僧敲門師問是甚麼人。曰是僧。師曰。非但是僧。佛來也不著。曰佛來為甚麼不著。師曰無棲泊處。

寶壽方云。鶴林與麼道。將謂立在高高山頂。殊不知被者僧推在萬丈深淵裡多少時了也。

十月清霜重。臨風徹骨寒。苦無棲泊處。擺手出長安。(松源嶽)

道箇佛來也不著。骨頭節節是黃金。不消三拜勘破了。鶴唳空山竹滿林。(自默恭)

白日閉門常獨坐。虛堂時卷夜明簾。懶隨人事忘迎送。落木金風霜信嚴。(幻寄庭)

牢關把住擊難通。佛祖都來總不容。若是金毛師子子。翻身驀過太虛空。(頤石圓)

杭州徑山國一道欽禪師(鶴林素嗣)

馬祖遣人送書到。書中作一圓相。師發緘見。遂於圓相中著一點。却封回。忠國師聞乃曰。欽師猶被馬師惑。

保福展云。甚處是惑處。作麼生得不惑。雪竇顯云。徑山被惑且置。若將呈似。國師別作個甚麼伎倆免被惑去。有老宿云。當時坐却便休。亦有道但與畫破。若與麼。祇是不識羞。敢謂天下老師各具金剛眼睛。廣作神通變化。還免得麼。雪竇見處也要諸人共知。祇者馬師當時畫出。早自惑了也。五祖戒云。兩采一賽。又云。三人指路擬何為。滄山喆云。還識馬祖徑山麼。一點水墨兩處成龍。國師道欽師猶被馬師惑。可謂千里同風。不見道手執夜明符。幾箇知天曉。徑山杲云。馬祖仲冬嚴寒。國一孟夏漸熱。雖然寒熱不同。彼此不失時節。國師因甚道欽師猶被馬師惑。無風荷葉動。決定有魚行。天寧琦云。圓相中著點。日月無光。天地黯黑。初未惑欽師。馬師先自惑。累及老南陽。也一場狼藉。良久云。平生肝膽向人傾。相識如同不相識。古南門云。古南有三十棒。一打馬師不應自惑。二打欽師不應被惑。三打雪竇不應判惑。更有一棒款款與諸人道破。崇先奇云。馬師草草問候。欽師万字折點。雖然往復無差。轉見道路周遮。總謂忠國師道欽師猶被馬師惑。殊不知字經三寫烏焉成馬。

馬祖當時驗徑山。同風微露密機關。無端却被南陽老。平地坑人似等閒。(佛印元)

被惑之言事有由。神交千里芥鍼投。誰知解使雲通信。我不然兮石點頭。(照覺總)
自惑惑人非草草。不失時節通一好。蹋著草索骨骨驚。只為當初被蛇齧。(雲林輅)
國一因馬祖遣智藏來問。十二時中以何為境。師曰待汝回去時有信。藏曰即今便
回去。師曰。傳語馬大師道。却須問取曹溪。

雲居莊云。馬師大似埋兵挑鬪。國一可謂遇變出奇。者僧雖善通使命。要且勞而
無功。驀拈拄杖畫一畫云。三級浪高魚化龍。癡人猶辱夜塘水。本覺一云。馬祖暗
度金鍼。徑山明穿玉綫。若非者僧。怎識文彩全彰。仔細看來。姹女已歸霄漢去。猷
郎猶向火邊蹲。

國一因唐代宗親加敬禮。一日在大內見帝來乃起立。帝曰師何以起。師曰檀越何
得向四威儀中見貧道。

徑山杲云。不向四威儀中。又如何見國一。

立任威儀外。全身在裏頭。重重賜龍袖。難掩面門羞。(西巖惠)

萬乘君王一國師。尋常不離四威儀。山長水遠空相憶。黃葉吹風人未歸。(閒極雲)

杭州鳥窠道林禪師(國一欽嗣)

因侍者辭往諸方學佛法去。師曰若是佛法老僧亦有少許。曰如何是和尚佛法。師
拈起布毛吹一吹。侍者大悟。

大滄秀云。可惜者僧認他口頭聲色以當平生。殊不知自己光明蓋天蓋地。神鼎
譚舉了遂於身上拈布毛吹云會麼。久後不得辜負老僧。徑山杲云。滄山與麼批判。
也未夢見鳥窠在。天寧琦云。侍者能於拈起布毛處便喝。免致諸方檢點。我恁麼道
也是為他閒事長無明。

白鳳烟霞控鳥窠。驪龍珠曜祖山河。當初拈起布毛意。體用毗盧些子多。(克符道
者)

鳥窠拈起布毛吹。一道寒光對落暉。雖是老婆心意切。悟來猶在半途歸。(石門易)
無風市市起波痕。碧髻羅紋正眼觀。恰值黃河三凍鎖。那羅延窟見龍蟠。(雲居祐)
鳥窠吹布毛。紅日午方高。趙王因好劍。合國人帶刀。(真淨文)

老倒忘機是鳥窠。西湖湖上控煙蘿。布毛吹起無多子。鐵眼銅睛不奈何。(寶峰乾)
眼中難著透金塵。悟了今人即古人。大地撮來如粟米。一毛頭上現全身。(佛鑑勲)
布毛一吹。當下知歸。冷光徧地。獨露鍼錘。(楚方安)

遊騎紛紛驟曉風。將軍施令在城東。拈來金鏃些兒妙。射破花心一點紅。(塗毒策)
長林幽鳥謾嘈嘈。嬖柳臨風舞翠濤。富貴春城誰不受。引人徐步上林臯。(三宜孟)
一向曾無刀斧痕。還他本色住山人。無端節外生枝者。惹得平空禍到門。(孝如元)

鳥窠因白居易問。如何是佛法大意。師曰。諸惡莫作。眾善奉行。曰三歲孩兒也
解恁麼道。師曰。三歲孩兒雖道得。八十老人行不得。

法林音云。趁出姪房。未還酒債。自不契他。居易如今一般漢。坐在明白地上。喚作鳥窠為他說一上佛法得麼。

惡無相貌善無形。皆自心田長養成。不動鋒鋦輕剔破。菩提煩惱等空平。(無量壽)

袁州蒙山道明禪師(五祖忍嗣)

因趁六祖盧行者至大庾嶺。祖置衣於石上。師舉之不動乃曰。我為法來。非為衣來。願行者開示。祖曰。不思善。不思惡。正恁麼時。那箇是明上座本來面目。師大悟。作禮曰。上來密語密意外。更別有意旨否。祖曰。我今為汝說者即非密也。汝若返照。密在汝邊。

法林音云。行者深無去就。被箇孟八郎輕輕一拶。便自立地放尿。如今二千年來。大庾嶺頭底衣鉢不知還在否。致今無限無限衲僧。箇箇睜開眼睛。單單祇要見本來面目。真堪笑煞。

正當恁麼時。歷劫不曾迷。步步趨三界。歸家永絕疑。(龍門遠)

堂堂妙相絕錙銖。善惡都忘見也無。萬里雲收天界淨。海心無浪月輪孤。(佛性泰)

夜深傳付老盧衣。恨殺黃梅老古錐。向道趕人休趕上。果然落節一番歸。(雪溪戒)

十八佳人入繡房。燈前無暇敘炎涼。風流不是言傳得。端在儂家自主張。(六愚吉)

嵩山慧安國師(五祖忍嗣)

因坦然問如何是祖師西來意。師曰何不問取自己意。曰如何是自己意。師曰當觀密作用。曰如何是密作用。師以目開合示之。然於言下知歸。

阿[蠢-春+者]云。言下知歸。者僧早負自己。乃合掌云。[蠢-春+者]儂不敢望諸人與安國師相見。

提燈覓火外邊尋。指示分明在己身。驀地頂門開正眼。不從自己不從人。(靈鷲誠)

嵩岳破竈墮和尚(安國師嗣)

因嵩山有廟甚靈。殿中惟安一竈。師以杖敲三下曰。咄。此竈祇是泥瓦合成。聖從何來。靈從何起。恁麼烹宰物命。又打三下。竈乃傾墮。須臾有青衣峩冠設拜曰。我本此廟神。久受業報。今蒙師說無生法。得脫此處生天。師曰。是汝本有之性。非我彊言。僧問。某甲久侍左右。未蒙方便。竈神得何宗旨便乃生天。師曰。我祇向伊道是泥瓦合成。別無道理為伊。僧佇思。師曰會麼。曰不會。師曰本有之性為什麼不會。僧作禮。師曰。墮也墮也。破也破也。後有舉似安國師。國師歎曰。此子會盡物我一如。

禍福威嚴不在靈。殘盃冷炙饗何人。一從去後無消息。野老猶敲祭鼓聲。(龍門遠)

倚竈為靈不自靈。靈踪斷處一堆塵。野老不來敲祭鼓。打正因邪別是春。(佛燈珣)

摩天鳩鳥九頭毒。護世那吒八臂長。水向石邊流出冷。風從花裏過來香。(南崖勝)

遭他一擊便低頭。空戴儒冠學楚囚。好看雲空山嶽露。溪聲不斷水長流。(普慈雲)
破竈因僧從牛頭處來。師問來自何人法會。僧近前叉手繞師一帀而出。師曰牛頭下不可有此人。僧乃過師左邊叉手而立。師曰果然果然。僧却問。應物不由它時如何。師曰爭得不由它。曰與麼則順正歸原去也。師曰歸原何順。曰若非和尚幾錯招愆。師曰猶是未見四祖時道理也。見後通將來。僧却繞師一帀而出。師曰順正之道古今如然。僧作禮而退。

漢雷見云。破竈垂手自在。縱奪臨時。固是作家宗匠。者僧慣能作客。進退得宜。可謂親見牛頭。然檢點將來。二俱敗露。且那裏是伊敗露處。三昧真云。者[打-丁+羨]伎死禪和也敢道從牛頭來。破竈老人當時棒折那。

嵩山峻極禪師(破竈墮嗣)

因僧問如何是大修行底人。師曰擔枷帶鎖。曰如何是作業底人。師曰修禪入定。僧無語。師乃曰汝問我善。善不從惡。汝問我惡。惡不從善。所以道善惡如浮雲。起滅俱無處。僧契悟。後破竈墮聞舉乃曰。此子會盡諸法無生。

薦福懷云。前頭官不容鍼。後面私通車馬。昭覺勤云。窮善善自何來。究惡惡從何起。有問崇寧如何是大修行人。但云修禪入定。如何是大作業人。但云擔枷帶鎖。且道是同是別。徑山杲云。怎奈在鬻髓前作妄想。烏石道別前語云。橫身當宇宙。別後語云。赤脚上刀山。

帶鎖擔枷招罪犯。安禪入定墮深坑。兩頭剔脫無依倚。一箇閒人天地間。(別山智)

終南山惟政禪師(北宗嵩山寂嗣)

因唐文宗嗜蛤蜊。一日御饌中有擘不開者。帝以為異。因焚香禱之。俄化為菩薩。梵相具足。即貯以金粟檀香合覆以美錦。賜興善寺。因問羣臣此何祥也。眾言太乙山惟政禪師深明佛法。帝召至問之。師曰物無虛應。此乃啟陛下信心耳。契經曰。應以何身得度者。即現何身而為說法。帝曰。身已顯矣。且未聞說法。師曰。陛下覩此為常耶非常耶。信耶非信耶。帝曰希奇之事朕深信之。師曰陛下已聞說法竟。上大悅。

澗南音云。蛤蜊說法即是。惟政注破却不是。

螺螄蚌蛤類。大唐天子心。嗜好即深信。南無觀世音。(西巖惠)

合水和泥底事忙。被渠點破大乖張。雖然默契君王意。已是全身陷鑊湯。(北海心)

蚌蛤之中有應身。更言說法亦非真。補陀大士唐天子。橫眼人無隔宿恩。(閒極雲)

鑊湯深處轉身來。縱使輪槌擊不開。驀地豁開菩薩現。者回不必更疑猜。(、/(、

*、))三圓二)

政老當年不丈夫。妄言說法自糊塗。雖然賺得唐天子。笑倒西天碧眼胡。

西京光宅慧忠國師(六祖能嗣)

因肅宗問師在曹溪得何法。師曰陛下還見空中一片雲麼。曰見。師曰釘釘著。懸挂著。

五祖戒云。好事不如無。 磬山修云。且喜國師答話不涉離微。不落理路。可謂超今邁古。獨步乾坤。倘肅宗若解轉身一撈。不知者一片雲又如何收卷。一堂風冷澹。千古意分明。 白崖符云。國師與麼道是曹溪所得耶。不是曹溪所得耶。

無開口處却開口。有意歸時即便歸。趙州不在明白裏。未是羚羊挂角時。(慈受深)
國師因肅宗問如何是十身調御。師乃起立曰會麼。曰不會。師曰與老僧過淨瓶來

帶雪含霜半倚籬。橫袞影裏露仙姿。前邨昨夜春來了。竹屋老僧猶未知。(心聞賁)
靜把醪酥著意傾。少年公子那知情。臨粧祇得塗赦粉。一任人譏太俗生。(泱水洽)
國師因肅宗問如何是無諍三昧。師曰檀越蹋毗盧頂上行。曰此意如何。師曰莫認自己清淨法身。又復問。師都不視之。曰朕是大唐天子師何以殊不顧視。師曰還見虛空麼。曰見。師曰它還眨眼視陛下否。

徑山杲云。要見國師麼。祇在你眼睛裏。開眼也錯過。合眼也錯過。既在眼睛裏。為甚麼却錯過。妙喜恁麼道。也錯過不少。

一國之師亦強名。南陽獨許振嘉聲。大唐扶得真天子。曾蹋毗盧頂上行。(雪竇顯

二)

鐵錘打碎黃金骨。天地之間更何物。三千剎海夜澌澌。不知誰入蒼龍窟。

作者清規世莫儔。金鑿曾握上龍樓。良哉撥破毗盧頂。直得文殊笑點頭。(瀉山秀

二)

寶月含虛列數峯。高低誰辨澹煙中。須彌擊碎鹽官鼓。降得毗盧在下風。

步步蹋著毗盧頂。亦非自己清淨身。妙入空門得空相。祖師肝膽佛精神。(佛鑑勲)

國師因南泉參乃問甚處來。曰江西來。師曰還將得馬師真來麼。曰祇者是。師曰背後底。泉休去。

長慶稜云。大似不知。 保福展別云。泊不到和尚此間。 五祖戒云。和尚於此路熟。 雲居錫云。長慶保福盡扶背後。祇如南泉休去。為當扶面前。扶背後。 天界盛云。南泉井底架高樓。國師漆桶裏斫額。此外兩兩三三扶面前扶背後。正是揚州拾馬糞。却去蘇州賣合香。

國師因大耳三藏得它心通。肅宗命師勘驗。師問汝得它心通耶。曰不敢。師曰你道老僧即今在甚麼處。曰和尚一國之師何得去西川看競渡。師良久再問。藏曰和尚一國之師何得向天津橋上看弄獼猴。師至第三次問。三藏沉吟罔知去處。師叱曰者野狐精它心通在甚麼處。藏無對。

趙州因僧問。第三度不見國師。未審國師在甚處。州云在三藏鼻孔裏。後僧問玄沙。既在三藏鼻孔裏。因什麼不見。沙云。祇為太近。仰山寂云。前兩度是涉境心。後入自受用三昧。所以不見。法林音云。要見國師則易。要見仰山則難。玄沙備云。汝道前兩度還見麼。後雪竇顯云。敗也敗也。白雲端云。國師在三藏鼻孔裏有什麼難見。殊不知國師在三藏眼睛裏。翠巖芝云。祇如三藏還見國師鼻孔麼。報慈遂云。前兩度見。後來為什麼不見。且道利害在什麼處。高峯妙云。大小國師平生伎倆總被者胡僧勘破。雖然。賴遇聖君證明。報恩秀云。若在眼睛裡。有甚難見。殊不知三藏通身是國師。雖然。也祇道得一半。若要全道。三藏未離西天時早已與國師相見了也。佛川宗云。三藏待國師道即今在甚麼處。但拍掌呵呵大笑。管教他一國之師分疎不下。龍池珍云。大小國師被三藏逼得無地藏身則且置。祇如第三度因甚不見。龍池道非但三藏摸索不著。敢保國師自己亦未知落處在。乃呵呵大笑。仙巖鑑云。當時待國師問。向道自首者免罪。

他心三藏太顛顛。獼猴觀了看划船。對面國師尋不見。祇為從前被眼瞞。(冶父川)日應羣機必有方。未知何處覓南陽。自從失却獼猴後。橋上多時不作場。(懶菴樞)藏鋒避箭路千差。萬古相饒老作家。好是鷺鷥無覓處。夜深和月宿蘆花。(鐵山仁)國師因馬祖遣西堂藏馳書至。師問汝師說甚麼法。藏從西過東立。師曰祇者箇更別有。藏却過西立。師曰。者箇是馬師底。仁者底作麼生。藏曰早箇呈似和尚了也。

保福展云。大小西堂埋沒馬大師不少。法林音云。保福祇知西堂埋沒馬大師。殊不知國師自己埋沒更多。

國師問僧近離甚處。曰南方。師曰南方知識以何法示人。曰南方知識道。一朝風火散後。如蛇退皮如龍換骨。本爾真性宛然無壞。師曰苦哉苦哉。南方知識說法半生半滅。曰未審和尚以何法示人。師曰。我者裏身心一如。身外無餘。曰和尚何得將泡幻之身同於法體。師曰汝為什麼入於邪道。曰什麼處是某甲入邪道處。師曰。不見教中道。若以色見我。以音聲求我。是人行邪道。不能見如來。

雲門偈云。身心一如身外無餘。山河大地何處有耶。神鼎譚云。國師與麼道。龍頭蛇尾。前來身心一如向什麼處去也。靜慈昌云。者僧當時待國師道若以色見我以音聲求我是人行邪道不能見如來。但云苦哉苦哉。大小國師半生半滅。東禪觀云。國師與者僧即色聲相見。離色聲相見。若離色聲何異南方知識半生半滅。若即色聲。又道色見聲求是行邪道。莫有為國師作主者麼。我要問你。既是身心一如身外無餘。泡幻之身為什麼不同法體。元潔瑩云。大小國師前不搆村後不送店。既道身心一如。為什麼又道色見聲求是行邪道。國師意在什麼處。

國師因僧問如何是佛法大意。師曰文殊堂裏萬菩薩。曰不會師。曰大悲千手眼。時年蔬菜賤。滿地蘿蔔頭。一文買一箇。得者飽齣齣。(佛鑑勲)

尋真誤入蓬萊島。香風不斷松花老。採芝何處未歸來。白雲滿地無人埽。(棘田心)
國師因虞軍容問師住白巖山如何修行。師喚童子。以手摩頂曰。惺惺直言惺惺。
歷歷直言歷歷。向後莫受人瞞。

保福展云。國師著一問。直得手忙脚亂。法林音云。賴遇軍容輕輕放過。倘若再一撈。國師恁麼住山直是不易。管教他一國之師有口也要啞却。

國師一日喚侍者。侍者應諾。如是三喚三應。師曰將謂我辜負汝。却是汝辜負我。

趙州諗云。如人暗中書字。字雖不成文彩已彰。雪竇顯便喝。愚庵孟云。者一喝有竇有主。有照有用。徑山杲云。者一喝在國師侍者分上。在趙州分上。隨後一喝。庵云相罵饒你接[此/束]。理安問云。妙喜老人前不構村後不迭店。要見國師侍者。三生六十劫。投子同云。抑逼人作麼。雪竇云。躲跟漢。玄沙備云。却是侍者會。竇云。停囚長智。雲門偃云。作麼生是我辜負汝處。若會得也是無端。竇云。原來不會。門又云。作麼生是侍者辜負國師處。粉骨碎身未報得。竇云。無端無端。法眼益云。且去別時來。竇云。瞞我不得。雲居錫云。法眼恁麼道。為復明國師意。不明國師意。興化獎云。一盲引眾盲。竇云。端的瞎。有人問。雪竇便打。也要諸方點檢。報慈遂問僧云。甚處是侍者會處。僧云若不會爭解與麼應。慈云汝少會在。又云。若於此見得便識玄沙。翠巖芝云。國師與侍者總欠會在。雪竇云。國師三喚。點即不到。侍者三應。到即不點。將謂我辜負汝。却是汝辜負我。瞞雪竇不得。雲居錫徵云。且道侍者會不會。若會。國師又道汝辜負我。若道不會。玄沙又道却是侍者會。浮山云。國師好肉剝瘡。雲門炙瘢上著艾。雪竇大似隨邪逐惡。殊不知鼻孔總在侍者手裏。笑巖寶呵呵大笑云。諸人還知者笑落處麼。若知。國師直得瓦解冰消。若不知。侍者依然四稜著地。還委悉麼。一陽已度先春信。臘夜寒梅破雪開。愚庵孟云。山僧居平亦喚侍者。侍者隨應。侍者擎杯遞盞。山僧隨手應接。山僧與侍者兩不相負。亦不相瞞。夾路桃花風雨。後馬蹏何處避殘紅。

龍吟虎嘯與誰同。天際雲生洞下風。從此太平田舍老。兒孫攜手賀年豐。(佛印元)
國師三度喚。侍者三度應。家富小兒嬌。病多諳藥性。吾負汝。隴西鸚鵡能言語。汝負吾。笑殺西來碧眼胡。欲會南陽端的意。大都年老覺心孤。(佛慧泉)

三呼三應諾。彼此不相辜。蹋斷南陽路。馨香滿道途。(五祖演)

國師三喚侍者。侍者三度應諾。若言負汝負吾。真箇可知禮也。(智海清)

國師年老太多圖。截鶴由來要續鼻。彼此無瘡安樂甚。何勞傷損好皮膚。(祖印明)
寶劍連飛急。透頂便通神。有時輕按處。驚動五湖竇。(高菴悟)

世路風波不見君。一回見面一傷神。水流花落知何處。洞口桃花別是春。(鼓山珪)
啞子得夢向誰說。起來相對眼[序-予+(林/目)]迷。已向人前輸肺腑。從教他自覓便宜。(徑山杲)

三喚須知意不輕。平生肝膽一時傾。負吾負汝還知否。縱有丹青畫不成。(水菴一)
一日君家把酒盃。幾年波浪與塵埃。不知烏石嶺頭路。老去相尋能幾回。(頑石空)
一箭射雙鷗。雙鷗隨手落。波動岳陽城。月滿滕王閣。(雪菴瑾)

鐵枷無孔要人擔。累及兒孫不等閒。欲得掌門並拄戶。更須赤脚上刀山。(無門開)
一擲神柢定吉凶。再占重卜轉靈通。分明見了今年事。却說明年事不同。(無準範)
翠萼香深繡戶春。數聲玉笛最關情。臨軒不盡嗚鶻淚。結打同心更屬卿。(天章玉)
國師同肅宗到宮前。乃指石獅子曰。陛下。者石獅子奇特。下取一轉語。帝曰。朕下語不得。請師下語。師曰老僧罪過。後耽源問師曰。皇帝還會麼。師曰皇帝會且置。你作麼生會。

玄沙備云。大小國師被侍者勘破。 頤石圓云。言中有響。句裏藏鋒。國師肅宗可謂得人一牛還人一馬。美則美矣善則未善。當時若推倒石師子便行。非惟國師不敢正眼覷著。亦免見耽源落節。 東蓮詠云。肅宗若是作家。待南陽恁麼問。向道少賣弄。不惟使它國師結舌。亦不謬為一朝天子。

國師因馬祖遣伏牛自在馳書至。師問馬大師有何言句示徒在。曰即心即佛。師曰是甚麼語話。又問。此外更有何言教在。曰非心非佛。或云不是心不是佛不是物。師曰猶較些子在。曰馬師即恁麼。和尚此間如何。師曰。三點如流水。曲似刈禾鎌。

雪竇於猶較些子處便喝。又於曲似刈禾鎌處云。是甚麼語話。也好與一撈。見之不取。千載難忘。 滄山喆云。當時但呵呵大笑。復問國師此間如何。待云三點如流水。又呵呵大笑。教他國師進且無門退亦無路。何故。入虎穴。撩虎尾。須是其人。

姜山方云。大小國師有頭無尾。待伊道不是心不是佛不是物。亦向道是什麼語話。豈不光前絕後。 古南門云。馬祖國師鼻孔總被伏牛穿却了也。忽有箇漢出來道是什麼語話。劈脊棒云。三段不同。收歸上科。

霜鬢老婆年七十。巧臨粧次整花容。一回步出香閨外。贏得春風滿面紅。(其天浩)

國師因紫璘供奉注思益經。師乃問大德注經須會佛意始得。曰若不會佛意爭解注得。師令侍者盛一盃水。內著七粒米。盃面安一隻箸。乃問是什麼義。奉無語。師曰。老僧意尚不會。豈況佛意。

滄山果云。供奉先鋒有作。殿後無功。當時纔見問是什麼義。祇對云草本不勞拈出。踢倒便行。直饒國師通身是口也無說處。

國師因與紫璘論義。師陞座。奉曰。請師立義。某甲破。師曰立義已竟。曰是什麼義。師曰。果然不見。非公境界。下座。

廣胤標云。善戰者制人不制於人。紫璘當時若是箇人。待道立義已竟。但云情知者老漢向鬼窟裏作活計。管取因形措勝。縱越人之兵雖多。奚益於勝哉。

國師問紫璘。佛是什麼義。曰覺義。師曰佛曾迷否。曰不曾迷。師曰用覺作麼。奉無語。

徑山杲云。若不入水。爭見長人。 資福侶云。國師也是從井救人。 天嶽畫代云。話墮了也。

國師問紫璘甚處來。曰城南來。師曰城南艸作何色。曰作黃色。師又問童子艸作何色。子曰作黃色。師曰祇者童子亦可簾前賜紫對御談玄。

瀉山喆云。國師恁麼問。供奉與童子恁麼答。且道還有利害麼。若也辨得。許你親見國師。若辨不得。城南草依舊作黃色。 徑山杲云。你道國師挖泥帶水說老婆禪得麼。 海門湧云。國師雖慣壓良為賤。檢點將來也是草窠裡鞞。

慣使渡頭船。如今不記年。愛他風浪惡。方是趁麤錢。(月堂昌)

欲把枯腸盡底傾。出門不覺又叮嚀。勸君及早回頭去。莫待春風柳眼青。(虛堂愚)

國師問紫璘大德所蘊何業。曰講青龍疏。師曰是金剛經麼。曰是。師曰經文最初兩字喚作什麼字。曰如是。師曰是什麼。奉無對。

明招謙代云。昔日靈山今日親見。 瀉山果云。瀉山要問明招。昔日靈山今日親見。畢竟是什麼。若下得者一拶。縱使明招通身是眼。也未免一狀領過。 雲溪挺代云。和尚人天之師。字也不識。

國師曰。語漸也。返常合道。論頓也。不留朕迹。

上無衝天之計。下無入地之謀。蔡州千箇萬箇。打破祇在須臾。(雪竇顯)

二六時中合返常。經行坐臥好參詳。相逢不審人人會。問著依前未廝當。(本覺一)

國師問座主講什麼經。曰惟識論。師曰作麼生會惟識。曰三界惟心萬法惟識。師指簾子曰者箇是甚麼法。曰色法。師曰。座主簾前賜紫對御談玄。何得五戒不持。

寶壽方代座主別前語云。者邊是香臺。那邊是露柱。別後語云。國師大似不曾讀論。

國師因丹霞來。纔展坐具。師曰不用不用。霞退後三步。師曰如是如是。霞進前三步。師曰不是不是。霞遶禪牀一帟而出。師曰。去聖時遙。人多懈怠。三十年後覓箇漢也難得。

保福展云。丹霞貪程不覺行困。 瀉山喆云。丹霞可謂懷藏至寶。遇智者乃增輝。國師鴻門大啟。陟者須是其人。如今還有為丹霞作主者麼。出來與大瀉相見。有麼。不是龍門客。切忌遭點額。 泐潭準云。客路如天遠。侯門似海深。登彌天釋之門者須是其人。接待高賓應有孟嘗君之度量。苟不如是。便見主賓道異。雲泥不合。

大瀉果云。丹霞一進一退。暗中贏得一著。國師倒東播西。未免旁觀者哂。 蔣山勤云。寶主相見欲展不展。退後進前禮過成諂。猶幸南陽老而不耄。 東禪觀云。明鏡當臺。妍來妍現。媿來媿現。洪鐘在架。大扣大鳴。小扣小鳴。一卷一舒一擒一縱。可謂照用兩全行說俱到。且如國師末後恁麼道。畢竟是褒是貶。 崇先奇云。國師當軒布鼓。難為擊者。丹霞漁陽三弄。意氣天生。眾中總謂寶主穆穆。殊不知雖得場榮。別却雙足。 雪溪挺云。二老有縱有奪識咎識休。不愧一回相見。雖然。黃石公賴

遇子房。若是漢高。未免遭他慢罵。法林音云。湯武之世可謂明良。若論揖讓之風猶欠都俞在。

不用不用。千聖不共。如是如是。蝮蝎蛇虺。不是不是。徹骨徹髓。進前退後遶禪牀。掣電之機落二三。(印空叟)

密雨柴門鳥亂啼。日高紅影射花枝。五陵年少風流慣。愛勸殷勤上馬杯。(理安問)
嘉客臨門愜素懷。肯將珠玉吝安排。話來膽露肝傾處。更與黃金十二牌。(位中符)
伯牙琴與子期耳。聽不在音彈豈指。一種清聲絕比倫。子期去後付流水。(慧鑑融)
洞口仙人騎白鶴。九天玉女跨青鸞。半隨風雨半隨霧。不是張騫誰解看。(法林音)
國師因肅宗問。百年後所需何物。師曰與老僧造箇無縫塔。帝曰請師塔[打-丁+羨]。師良久曰會麼。帝曰不會。師曰我有付法弟子耽源却諳此事。請詔問之。後召源問。源乃有頌曰。湘之南。潭之北。中有黃金充一國。無影樹下合同船。瑠璃殿上無知識。

雪竇顯云。肅宗不會且置。耽源還會麼。祇消箇請師塔樣。盡西天此土諸位祖師遭者一撈。不免將南作北。有旁不肯底出來。我要問你那箇是無縫塔。神鼎謹云。前來國師作用不能明了。次問耽源。源恁麼頌。且道盡善不盡善。神鼎與你諸人下四轉語。湘之南潭之北。君臣有路。中有黃金充一國。淨妙體圓。無影樹下合同船。千聖同轍。瑠璃殿上無知識。凡聖路絕。若與麼會去。必不相賺。神鼎與麼注解。祇是辜負國師。保寧勇云。所謂非父不生其子。雖然如是。瞞肅宗一人即得。爭奈天下衲僧眼何。且道那箇是衲僧眼。便下座。五祖演云。眾中道國師良久。殊不知懸鼓待槌。當時肅宗若是作家君王。待伊教詔耽源。但道國師何必。後詔耽源。源呈頌畢。但云閒言語。瀛山闇云。國師塔樣太囫圇生。耽源塔樣太玲瓏生。且道國師底是。耽源底是。金粟元云。好箇塔樣。從古至今。未嘗有一人識得。耽源與麼頌。非惟欺瞞皇帝。亦乃辜負國師。

無縫塔。見還難。澄潭不許蒼龍蟠。層落落。影團團。千古萬古與人看。(明覺顯)
無縫塔從誰手造。雖然有樣不堪傳。如何強寫無層級。永向瑠璃殿上懸。(白雲端)
窳堵無縫立還危。寶鐸玲瓏八面垂。千手大悲捫不著。百重關鎖下金槌。(羅漢南)
前面是珍珠瑠璃。後面是瑪瑙珊瑚。左邊是觀音勢至。右邊是普賢文殊。中間有箇旛子。被風吹著。道胡盧胡盧。(五祖演)

無縫塔兮不見影。廓然一片真如境。爍迦羅眼電光流。杳杳冥冥不見頂。(佛鑑勲)
孤迢迢。圓陀陀。眼力盡處高峩峩。月落潭空夜色重。雲收山瘦秋容多。八卦位正。五行氣和。身先在裏見來麼。南陽父子兮却似知有。西竺佛祖兮無如奈何。(宏智覺)

窳堵古形儀。未舉已先知。巍然存海底。影落樹頭輝。(潛菴光)

湘南潭北影團團。面面簷楹風雨寒。突出虛空無縫罅。從教千古與人看。(無門開)
國師塔[打-丁+羨]最尖新。覲面拈來不露文。却被耽源添一線。至今描邈亂紛紛。
(高峰妙)

月照蘆花。霜風凜冽。漁歌一曲滄浪裏。芙蓉樓老寒江側。(三宜孟)
一潭舞出三江影。兩岸清光照袞嶺。霜重風高不可留。梧桐葉落沉金井。(伴我侶)
國師因麻谷來參繞禪牀三帀振錫而立。師曰汝既如是何用見吾。谷又振錫。師叱曰者野狐精。

雪竇顯代麻谷云。泊不到此。白巖符云。寶符在握與奪從容。還他南陽老作。然終不免麻谷在背地裏冷笑。

手握青鋒建大功。紅旂面面總玲瓏。武侯智足能擒縱。司馬謀多暫警聾。割據固由高捷足。知機那在並稱雄。一天星斗和雲亂。送入洞庭烟雨中。(天岸昇)

溫州永嘉真覺禪師(六祖能嗣)

初至曹溪。乃繞禪牀三帀振錫而立。祖曰。夫沙門者。具三千威儀。八萬細行。大德何方而來。生大我慢。師曰。生死事大。無常迅速。祖曰。何不體取無生。了無速乎。師曰。體即無生。了本無速。祖曰如是如是。師方具威儀作禮。須臾告辭。祖曰返太速乎。師曰本自非動豈有速耶。祖曰誰知非動。師曰仁者自生分別。祖曰爾甚得無生之意。師曰無生豈有意耶。祖曰無意誰當分別。師曰分別亦非意。祖曰。善哉。少留一宿。

雪竇顯舉至我慢處便喝云。當時若下得者一喝。免見龍頭蛇尾。又向卓然而立處代祖云。未到曹溪與你三十棒了也。浮山遠云。先行不到。末後太過。瑞巖愠云。永嘉承虛接響。祖師將錯就錯。雪竇龜背刮毛。浮山馬頭安角。繞禪牀三帀兮。眼似銅鈴。勉留一宿兮。頭如木杓。松風江月少人知。南海波斯生白澤。

永嘉萬里到曹溪。三拜云何略不施。却繞禪牀三帀後。卓然振錫底威儀。(本覺一)
振錫曹溪。生大我慢。一宿少留。咄哉齷漢。永嘉城裏闡宗風。江月松風無畔岸。
(無禪才)

掀翻海嶽求知己。撥轉乾坤建太平。二老不知何處去。宗風千古振宗聲。(正法灝)
永嘉證道歌。心是根。法是塵。兩種猶如鏡上痕。痕垢盡時光始現。心法雙忘性即真。

百丈雪云。我即不然。心是根。法是塵。兩種猶如車兩輪。兩輪未轉車無用。兩輪轉處示車身。

又曰。一切數句非數句。與吾靈覺何交涉。

窮谷璉云。永嘉大似含元殿裏更覓長安。殊不知有水皆含月。無山不帶雲。雖然如是。三十年後趙婆哈醉。

又曰。江月照。松風吹。永夜清宵何所為。佛性戒珠心地印。霧露雲霞體上衣。

徑山杲云。者箇阿師好與三十棒。過在甚處。不合將常住物入衣鉢下。薦福璨云。江月照。松風吹。永夜清宵何所為。顧示大眾云。薦福門下若有箇樣衲僧。喚來洗脚。何故。無為無事人。猶是金鎖難。報恩賢云。妙喜雖則捉賊獻贓。棒不虛發。怎奈不顧自家失利。還知伊失利處麼。不許他人富。甘得自家貧。

又曰。大丈夫。秉慧劍。般若鋒兮金剛燄。非但空摧外道心。早曾落却天魔膽。

一指海云。永嘉老頭兒原來膽小。山僧則不然。大丈夫。秉慧劍。般若鋒兮金剛燄。非但空摧佛祖心。早曾落却虛空膽。

宗鑑法林卷七

旁出諸祖

河北智隍禪師(六祖能嗣)

始參五祖。後結菴長坐二十餘載。不見情容。及遇策禪師。因同參六祖。祖愍其遠來。便垂開決。師於言下豁然契悟。前二十年所得總無影響。

當年睥睨此山阿。欲著紅樓貯綺羅。今日重來無一事。却騎羸馬下坡陀。(常舒荊)
白雲深處挂腰包。遊罷江湖樂自饒。堪笑刻舟求劍者。要來陸地起波濤。(雪刃起)

洛京荷澤神會禪師(六祖能嗣)

到思和尚處。思問什麼處來。師曰曹溪來。思曰曹溪意旨如何。師振身而立。思曰猶帶瓦礫在。師曰和尚此間莫有真金與人麼。思曰。設有。汝向甚麼處著。

玄沙備云。果然。翠巖芝云。真金瓦礫。錯下名言。如今喚作什麼。天聖泰云。神會若不見思師。焉知瓦礫。思和尚被他一問。直得額頭汗出。雲居錫云。祇知玄沙道。果然是真金。是瓦礫。

荷澤因鄉信至。報二親亡。師乃入堂白椎曰。父母俱喪。請大眾念摩訶般若。眾纔集。便結椎曰。勞煩大眾。

寶壽方云。大小荷澤雖然放去較危收來太速。要莊嚴二親報地猶未可。雪峰則不然。或有報二親俱亡。亦入堂白椎云。父母俱喪請大眾搥法鼓。左手鑼。右手舞。十字街頭嚇跳虎。顧眾云。咄。走開走開。莫來攔我毬門路。

吉州耽源應真禪師(南陽忠嗣)

問忠國師。百年後有人問極則事。作麼生。國曰。幸自可憐生。須要箇護身符子作麼。

五祖戒云。和尚終是老婆心切。保寧勇云。粉骨碎身難報此恩。大滄泰云。大小耽源被國師一坐。直至如今起不得。大滄即不然。待國師恁麼道。但云暗中為照燭。險處作津梁。

護身符子最通靈。國師起坐總將行。耽源得用南方去。為說令人睡眠醒。(汾陽昭)
不重己靈猶自可。護身符子更那堪。為君旨外通消息。秋月無風落碧潭。(海印信)
真正道流行脚去。護身符子不須擔。國師實為耽源切。不是臨岐作對談。(橫川珙)
耽源遊方回。省覲馬祖。却於祖前畫一圓相。就上禮拜。祖曰。汝莫欲作佛否。師曰某甲不解掙目。祖曰我不如汝。

雪竇顯云。然猛虎不食其子。怎奈來言不豐。要識耽源麼。祇是個藏身露影漢。

南堂欲云。耽源歸省獻個胡餅。馬祖舐犢不勝其情。雪竇云。猛虎不食其子。爭奈來言不豐。檢點將來。恰踢著耽源影子。古南門云。耽源作個圓相。佛固不欲作。

爭奈早已捏目。馬祖道我不如汝。大似信其言而不觀其行。雖然。馬駒踢殺天下人。莫道不食其子。

正馬單槍入戰場。有威全不犯鋒鏑。玄關金鎖雖衝斷。又被他家暗箭傷。(位中符) 毒龍角上翻筋斗。猛虎身邊展脚眠。自謂技堪誇敏手。鼻頭誰信被人牽。(山容波) 拈起關山笛。吹殘畫閣風。八十兒。三歲翁。不因今日節。餘日定難逢。(雪刃起) 耽源與百丈在泐潭推車次。師問車在者裏牛在何處。丈以手斫額。師以手拭目。承天怡云。百丈何不待耽源問如何是牛。驀鼻拽云。者畜生管取車子。須是耽源拽去。

你唱陽春我白雪。淙淙聲韻許誰知。相將賣弄些些子。贏得清風市地吹。(粟菴鼎) 耽源因第二世麻谷問十二面觀音豈不是聖。師曰是。谷便與師一擲。師曰知你未到此境界。

江天銓云。麻谷好一擲。當時因甚只令行一半。魯菴遠云。江天錯下名言。殊不知麻谷末後放過。比前一擲更為難勘。何不當時麻谷問時便與一擲。敢保麻谷瓦解冰消。

耽源因仰山入門畫一圓相以手托呈却叉手而立。師乃以兩手交過握拳示之。仰進前三步作女人拜。師點頭而已。

資福玉云。目擊而道存。尼父之見溫伯雪也。祖師門下。且請二大老在館驛門生住孔。

渾身相見事非常。送往迎來總大方。轉到異中猶有序。好看揖讓更趨踰。(頻吉祥)

未詳法嗣

公期和尚因往羅漢。路逢一騎牛翁。師問羅漢路向甚處去。翁拍牛曰道道。師喝曰者畜生。翁曰羅漢路向甚處去。師拍牛曰道道。翁曰直饒與麼。猶少蹠角在。師便打。翁便拍牛走。

白巖符云。者兩箇漢。一拳一踢未見輸贏。大似赤眼撞著火柴頭。若論羅漢路。直是遠在千里。法林音云。待伊拍牛去。亦云猶少蹠角在。

問路指路。兩無差互。彼此拍牛。有放有收。機鋒相觸。鍼芥相投。蕩蕩一條羅漢路。大家把手去來休。(如菴用)

禪月貫休禪師有詩曰。禪客相逢祇彈指。此心能有幾人知。大隨舉以問師如何是此心。師無對。

歸宗柔代云。能有幾人知。寶壽方代彈指一下。出言宛爾同真悟。對境依然還是迷。珍重古今禪月老。此心能有幾人知。(笑巖寶)

婺州雲幽重憚禪師。上堂。雲幽一隻箭。虛空無背面。射去徧十方。要且無人見。時有僧問如何是和尚一隻箭。師曰盡大地人無觸體。

聖箭從來無向背。十方凡聖總難存。靈機未審從誰發。猛虎閒將白額吞。(永覺賢)
先淨照禪師問楞嚴大師。經中道若能轉物即同如來。若被物轉即名凡夫。祖如昇元閣。作麼生轉。嚴無對。

汾陽昭代云。彼此老大。寶壽方代云。今日被禪師一問。直得口挂壁上。法林音代云。上座為我換淨瓶水來。

唐朝因禪師掘地次。見一大塊。戲運槌猛擊之。應手而碎。忽然大悟。

老宿聞云。盡山河大地。被因禪師一擊百雜碎。應菴華云。老宿恁麼道。縱知因禪師落處。銜鐵負鞍有日在。者裏著得眼去。也是徐六擔板。

樓子和尚因從街市過。經酒樓下。偶整襪帶少住。聞樓上人唱曰。你既無心我便休。忽然大悟。

唱歌樓上語風流。你既無心我也休。打著奴奴心裏事。平生恩愛冷湫湫。(慈受深)
你既無心我也休。鴛鴦帳裏懶擡頭。家僮為問深深意。笑指紗窗月正秋。(寶華鑑)
因過花街賣酒樓。忽聞語唱惹離愁。利刀剪斷紅絲線。你若無心我也休。([仁-二+幼]堂仁)

僧肇法師曰。諸法不異者。不可續鼻截鶴。夷嶽盈壑。然後為無異哉。

雲門偈云。長者天然長。短者天然短。又云。是法住法位。世間相常住。乃拈拄杖云。不是常住法。天寧琦云。一家有事百家忙。喝一喝。

肇公曰。三界惟心。萬法唯識。

塘口濱裏沈秀才。頭上頂個木棺材。手裏捻片車扉板。白眼洋洋叫死來。(朝宗忍)
肇公曰。物不遷。

古德以茶盞就地撲破云。者個是遷不遷。僧無對。法眼代撫掌三下。綠雨蕉代云。貓。

憶昔西施窈窕容。至今千載不相逢。誰人識得西施面。話到西施意更濃。(綠雨蕉)
肇公曰。有物流動人之常情。

白雲端云。肇法師剛然不知有流動者。洞山度云。二大老各見一邊。好與二十拄杖。且道洞山拄杖子還有分付處也無。若緇素得出。分半院與伊。良久。拂一拂云。青山祇解磨今古。流水何嘗洗是非。喝一喝。

肇公曰。旋嵐偃嶽而常靜。

江天樂云。大冶精金。應無變色。

肇公曰。功高二儀而不仁。明逾日月而彌昏。

白雲端云。肇法師祇得半邊。且作麼生是完全者。乃云。左眼半斤。右眼八兩。肇公臨刑說偈曰。四大元無我。五蘊本來空。將頭臨白刃。恰似斬春風。

玄沙備云。大小肇公臨死猶寐語在。

圓通和尚因僧問。一塵纔起大地全收。還見禪牀麼。師曰喚什麼作塵。僧又問法燈欽。燈曰喚什麼作禪牀。

東禪齊云。此二尊宿語。還是明伊問處。不明伊問處。

滯貨不積家不發。石長青苔路自滑。萬象之中獨露身。渡河之後忘其筏。(雲林輅)
聖壽禪師示眾。月半前用鉤。月半後用錐。僧便問正當月半時如何。師曰泥牛蹋破激潭月。

天童覺云。兩頭得用。聖壽作家。直下忘功。是誰體得。放行也互換主賓。把定也不留朕迹。還有體得底麼。玉女夜拋梭。織錦於西舍。

古德一日不赴堂。侍者請赴堂。師曰我莊上喫油糞飽。曰和尚不曾出入。師曰汝去問莊主。者方出門。忽見莊主來謝和尚到莊喫油糞。

徑山杲云。和尚不赴堂。莊主謝臨屈。一字入公門。九牛拔不出。西遯超云。一人見兔放鷹。一人將錯就錯。可謂一隊普州人。但祇莊主雖然伶俐。未免一牽便動。我若作莊主。但向古德面前冷笑一聲。管教老漢滿面慚惶。

近在口皮邊。遠在河沙國。世間多少人。不得油糞喫。(鼓山珪)

騎虎穿市過。把火去偷豬。主人開眼睡。鄰舍叫失驢。(卍菴顏)

阿魏無真。水銀無假。潦倒鵝湖。可知禮也。(竹菴珪)

蓬萊王母宴瑤池。仙子尋踪隔水迷。值得樵夫傳信至。原來祇在案山西。(石照曄)

古德何曾動口皮。喫油糞飽幾人知。而今冷地思量著。暗寫愁腸寄與誰。(肯堂充)

喫了油糞不赴齋。莊師特特謝師來。千山萬水俱尋徧。踢破芒屨眼未開。(無著總)

張三未死人。李四來索命。累他東村西舍。陳六王八。官賣得田園罄。(夢菴律)

東街柳色挖烟翠。西巷桃花相映紅。左顧右盼看不足。一時分付與東風。(南菴依)

秦人慣弄楚人毬。脫賺嬰兒逐兩頭。不得東風相節拍。管教狼藉在汀洲。(阿盤珠)

學琴事棉弓。寫字相科斗。天地泄其元。兒孫壞却手。占波國裏覓同心。赤髮波斯春木臼。(節巖琇)

海棠無語夢癡癡。粉蝶偷香得意時。無奈畫樓歌又作。黃鸝不放宿高枝。(雪奇靜)

半架薔薇滿院香。一番風過一番涼。落英昨夜飄零處。惹得遊蜂上下狂。(法林音)

閉門作活假惺惺。一拶分明露賊身。若也和賊齊捉敗。免教莊主謝臨門。(〔、/、

*、〕三圓)

古德曰。者一片田地分付來多少時也。我立地待汝搆去。

法眼益云。山僧如今坐地。待汝搆去。還有道理也無。那個親。那個疎。試裁斷看。昭覺勤云。者一片田地分付來多少時也。我今日當眾慶懺。慧雲盛云。三老橫身為物。太煞婆心。其奈風波似難折合。山僧則不然。者一片田地分付來多少時也。我倦要睡去。石霜尊云。者一片田地分付來多少時也。因甚諸人搆不著。祇為分明極。翻令所得遲。

古德因僧問。一陽來復。日長一綫。未審佛法長多少。德曰長一綫。又問一古德。德曰一綫長。

薦福璨云。一等共行山下路。眼中各自別烟雲。 高峰妙云。就窠打劫。還他二老本分鉗錘。若謂佛法短長。端的未夢見在。今日忽有問西峰佛法長多少。祇向他道。東西十萬南北八千。 象田現云。二老宿雖有補綴虛空手段。要且紅線未斷。祇向長短上作活計。今日有恁麼問。山僧祇向他道。休將玉綫較長短。好把金鍼繡出看。

古德於門上書心字。窗上書心字。壁上書心字。

法眼益云。門上但書門字。窗上但書窗字。壁上但書壁字。 玄覺遂云。門上不要書門字。窗上不要書窗字。壁上不要書壁字。何故。字義炳然。 龍唐柱云。門上書個牕字。牕上書個壁字。壁上書個門字。何故。東澗水流西澗水。南山雲起北山雲。 白巖符云。老宿犯相違謗。法眼犯增益謗。玄覺犯損減謗。龍唐犯戲論謗。四個漢據款結案了也。還有不甘者麼。試出來掙一頭看。 聖可玉云。築萬里城連海岱。牢牢鞏固舊山河。

鍾馗夜半貼門神。貼到天明看自身。笑指門神像自己。不知自己是門神。(天岸昇)都來一節高一節。高到極頂難轉折。打個思量仔細看。當時因底恁麼設。(懶放大)萬象從教當正眼。何須較論是兼非。誰能一鏃輕將起。直破三關凱奏歸。(大戲)

古德曰。祖師九年面壁為訪知音。若恁麼會。喫鐵棒有日在。又一老宿曰。祖師九年面壁何不慚愧。若與麼會。更買艸屨行脚三十年。

琅琊覺云。既不然。且道祖師面壁意作麼生。良久云。欲得不招無間業。莫謗如來正法輪。 天童傑云。二老宿敲甌打瓦。琅琊覺畫虎成狸。諸人要見祖師面壁底意旨麼。窮坑難滿。

古德曰。佛法大有。祇是牙痛。

徑山杲云。向道莫行山下路。果聞猿叫斷腸聲。 勝法法云。若是陶淵明。攢眉便歸去。

古德曰。長者長法身。短者短法身。

天童覺云。且道舜若多神喚什麼作法身。良久云。不可續鼻截鶴夷嶽盈壑去也。

古德問曰。我三年前曾斷一人命根。而今日夜憂愁。如何免得。

綠雨蕉云。幸無干證。 法林音云。猶未絕氣在。

古德一夏竝不為人說話。有僧歎曰。我祇恁麼空過一夏。不敢望和尚說佛法。得聞正因二字也得。老宿聞乃曰。闍黎莫[斯/言]速。若論正因。一字也無。道了扣齒曰。適來無端。不合與麼道。鄰壁一老宿聞曰。好一鹵羹被一顆鼠糞污却。

報慈遂徵云。且道讚歎語不肯語。若是讚歎。為甚道鼠糞污却也。若不肯他。有甚麼過。驗得麼。 翠峰顯云。誰家鍋裏無一兩顆。法林音云。自首者原其罪。 黃龍清云。二老宿祇見錐頭利不見鑿頭方。祇如者僧道不敢望和尚說佛法得聞正因兩字

也得。是會不會。參玄要具通方眼。好向言中辯古今。徑山琇云。者僧無事生事。老宿應病與藥。線去絲來。鍼縫不露。爭奈未會末後句在。祇如鄰壁老宿恁麼。又且如何。三台須是大家催。

一夏調和一釜羹。傳巖猶未許爭衡。莫言污了無人見。鄰壁禪翁隻眼明。(正覺逸)
長夏無別趣。調和羹一釜。滋味頗馨香。剛地成點污。口是禍之門。舌是斬身斧。
陪却三斤鐵。祇因看錮鏹。(慈受深)

泠泠寒溜泣秋壑。纔會滄溟便泛舟。見說許由曾洗耳。可憐巢父更鞭牛。(虛堂愚)
一言已出駟難追。道了如何悔得來。冷地被人相訐露。牙關齧定口慵開。(無文璨)
古德畜一童子竝不知軌則。一行脚僧到菴乃教示童子朝昏禮儀。其童晚見老宿外歸。遂去問訊。老宿怪訝遂問誰教汝。童曰堂中上座。老宿尋喚其僧來問。上座傍家行脚是甚麼心行。者箇童子養來二三年。幸自可憐生。誰教上座教壞伊。裝束了快去。黃昏雨淋淋地。被它趁出。

法眼益云。古人與麼顯露些子家風。甚奇怪。且道意在於何。法林音云。者僧當時何不回云。恁麼則菴主也當出院。看他又如何安置。

古德因僧問生死以何為舟航。德曰年盡不燒錢。

年盡不燒錢。鼠穴被蛇穿。直饒玄會得。對面隔西天。(曹源生)

古德因僧問年窮歲盡時如何。德曰家家盡看野狐兒。

家家盡看野狐兒。鐵笛橫拈撩亂吹。吹罷不知何處去。夕陽已挂柳梢西。(松源岳)

家家盡看野狐兒。見者雖多識者稀。百怪千妖俱掃迹。春風已到萬年枝。(晦叟光)

古德垂語。十字街頭起一間茅廁。祇是不許人屙。後僧舉似南堂靜。堂曰。你先屙了。更教甚麼人屙。宿聞焚香遙望南堂拜謝。

五祖蕉云。南堂知而故犯。老宿一款便招。檢點將來。總不出屙屎見解。

古德曰。日出心光曜。天陰性地昏。不知天地者。剛道有乾坤。

南石琇云。與麼說話。古今徹悟者如稻麻竹葦。錯會者如稻麻竹葦。以拂子畫一畫云。阿耨達池深四十由旬。闊四十由旬。

古德因聖僧像被屋漏滴。有人問。既是聖僧為甚麼有漏。德無對。

天台韶代云。無漏不是聖僧。法林音代云。上座明日把茅蓋頭。也有五千蠢徒。

。

古德偈曰。五蘊山頭一段空。同門出入不相逢。無量劫來賃屋住。到頭不識主人公。

有老宿云。既不識他。當初問甚麼人賃。

古德因僧問古鏡未磨時如何。德云不施功。曰磨後如何。德曰不照燭。

龍池傳別云。古鏡未磨時如何。云見明不見暗。云磨後如何。云見暗不見明。

古德問僧近離甚處。曰東川。師曰。雙澗孤松。烟清月白。那箇是上座主人公。曰始屆洞安便遭此問。師曰記劍刻舟。破珠求影。豈不是闍黎境界。喫茶去。曰那箇是洞安正主。師曰途中駒子不勝驂騮。僧禮拜。師曰胡人打令舞拍全無。

仙巖鑑云。古德和糠糶米。者僧竊艸為霸。若是正主。俱未識在。

日竿曙色湧青巒。萬壑千巖氣象寬。誰料風雲多變態。霎時雲雨滿山川。(永寧鼎) 有二古德住菴旬日不會。一日相見。上菴主問。多時不見。向什麼處去。下菴主曰。在菴中造箇無縫塔。上菴主曰。某甲也要造一箇。請借塔[打-丁+兼]看。下菴主曰。何不早說。恰被人借去了也。

法眼益徵云。且道是借他[打-丁+兼]不借他[打-丁+兼]。

無縫塔[打-丁+兼]子。兩手擡不起。被人借將去。至今尋未已。尋未已。天上人間知幾幾。(月菴果)

恰好被人借去了。莫言鄰舍不通容。團圓無縫難安筆。祇抹烟雲一兩重。(石林鞏) 尊宿因僧到相看。值不在。遂看主事。事曰參見和尚也未。曰未。主事乃指狗子曰。上人要見和尚。但禮拜者狗子。僧無語。後古德歸得聞乃曰。作麼生免得無語。雲門偈云。欲觀其師先觀弟子。法林音代但向狗云。待和尚歸來。莫道我無語好。

座主念彌陀名號次。小師遂喚和尚。及其回顧。小師不對。如是數回。座主叱之。小曰。和尚幾年喚它即得。某甲纔喚便乃惡發。

石菴浮代云我不如汝。法林音代云。汝作惡發會那。

僧入冥見地藏菩薩問平生脩何行業。僧曰誦法華經。藏曰。止止不須說。我法妙難思。為是說不說。其僧無對。

寶壽新代云。何必重宣。歸宗柔代云。此回歸去敢請流通。綠雨蕉云。與麼則趁便回向去也。法林音代云。大士三十年後莫忘却此語。

老宿因人問。魚以水為命。為甚麼却死在水裏。

天龍機云。是伊為甚麼不去岸上死。綠雨蕉云。沒處去。愚菴及云。怕爛却那。法林音代云。梢郎子未遇人在。

雲蓋山僧乞瓦造殿。有人問。既是雲蓋何用乞瓦。僧無對。

綠雨蕉代云。春無三日晴。法林音代云。有勞功用。

高麗國來錢塘刻觀音聖像。及舁上船。竟不能動。因請入明州開元寺供養。後有設問。無刹不現身。聖像為什麼不去高麗國。

長慶稜云。現身雖普。覩像生偏。法眼益別云。識得觀音未。曉菴昱云。眾生顛倒。迷己逐物。法林音代云。莫道山僧令行不去。

有僧因童子上經次。僧令著函內。童曰某甲念底向那裏著。僧無對。

[卅/卍]溪森云。者僧何不道。看你狼藉。是即是。風前橄欖。日下恍榔。法林音代云。者童子得恁麼鈍置。

藏主問僧何不看經。曰不識字。藏曰何不問人。僧展手曰是什麼字。藏無對。法林音代云。前言不副後語。

袖中寶劍摩星斗。肘後靈符照八方。撥轉日前關棧子。從教天下竟茫茫。(誰菴演)鶴立蛇行勢不休。五天梵字鬼神愁。孔門弟子無人識。碧眼胡僧笑點頭。(六巖輝)老宿問一座主。疏鈔解義廣略如何。主曰。鈔解疏。疏解經。宿曰。經解什麼。主無對。

法林音代云。山下與汝飯喫者具眼不具眼。

生平蘊業頓偏圓。開口全彰字字玄。拶到羅紋結角處。青山翠鎖斷雲烟。(粟菴鼎)台州六通院僧欲渡船。有人問。既是六通。為甚麼假船。僧無語。

天台韶代云。不欲驚眾。綠雨蕉代云。理長則就。法林音代云。山僧日前有人恁麼問。也似今日恁麼答。

廣南住菴僧值大王出獵。吏人報。大王來起。僧曰。非但大王來。佛來也不起。王乃問佛豈不是卿師。僧曰是。王曰見師為什麼不起。僧無語。

法眼益代云。未足驕恩。保寧勇代云。相識滿天下。今朝遇一人。天寧琦云。欲觀其師。先觀弟子。白巖符代云。子不重則父不尊。河渚謙云。今日小出大遇。綠雨蕉代云。不是貧道見處。法林音代云。吏人今日勞汝證明。

曹谿守衣蓋侍者因僧到。乃提起衣曰。者是大庾嶺頭提不起底。僧曰為什麼却在上座手裏。侍者無對。

雲門偃云。彼此不了。又於無語處代云。遠嚮不如親到。又云是獅子兒。天嶽畫云。負命者上鉤。又云。大師滅度久矣。法林音代云。移盤喫飯漢。

有一行者隨法師入佛殿。向佛而唾。法師曰。行者少去就。何以唾佛。者曰將無佛處來與某甲唾。法師無語。

瀉山祐云。仁者却不仁者。不仁者却仁者。仰山寂代法師但唾行者。行者若有語。即向伊道還我無行者處來。資福侶代法師便打。又云。也祇救得一半。天嶽畫云。合取狗口。法林音代云。無佛處用唾作麼。

泗州塔頭侍者及時鎖門。有人問。既是三界大師。為甚麼被弟子鎖。侍者無對。

法眼代云。弟子鎖。大師鎖。法燈代云。還我鎖匙來。老宿代云。吉州鎖。虔州鎖。法林音代但度鎖匙云。牢牢收取。

及時關鎖意深深。問處分明驗假真。三月誰知桃李樹。紅紅白白是陽春。(智觀慧)

有道流在佛殿前背坐。僧曰道士莫背佛。道流曰大德。本教中道佛身充滿於法界。向甚麼處坐即得。僧無對。

法眼代云。識得汝。 法林音代云。又來山僧前放憨。

偃臺感山主到圓通院相看。第一座問曰。圓通無路。山主爭得到來。主無對。

歸宗柔代云。不期又得相見。 法林音代云。公驗上為甚有姓無名。

有人問僧點甚麼鐙。僧曰長明鐙。曰甚麼時點。僧曰去年點。曰長明何在。僧無對。

長慶稜代云。若不如此。知公不受人瞞。 法眼別云。利動君子。 法林音代云。曾問幾人來。

老子李聃柱史曰。道湛兮似或存。吾不知其誰之子。象帝之先。

高峰妙云。咄哉。者漢錯下註脚。湛兮似或存。吾不知其誰之子。毗耶城裏老維摩。

老子曰。上士聞道勤而行之。中士聞道若存若亡。下士聞道大笑之。

薦福璨云。上士聞道勤而行之。著甚死急。中士聞道若存若亡。猶較些子。下士聞道大笑之。却有衲僧氣息。三種人一時格下了也。且道那個合受人天供養。

宋太宗幸相國寺。問僧看什麼經。對曰仁王經。帝曰。既是朕經。為甚麼在卿手裏。僧無對。

雪竇顯代云。皇天無親惟德是輔。 天寧琦云。若問永祚。但以手頂戴經。云萬歲萬歲。 雪軒成云。王言如絲。其出如綸。 白巖符云。我不似雪竇老學究。待帝問。但對專為陛下流通。他若是作家君王。更問流通一句作麼生。便合掌云。護國仁王經卷當第二。 獅峰遜代云。某甲今日謝恩有分。 法林音代云。陛下往年不似今日含糊。

太宗幸開寶塔。問卿是甚麼人。對曰塔主。帝曰朕塔為甚麼卿作主。僧無對。

翠峰顯代云。闔國咸知。 曉菴昱云。誰敢動著。 法林音代云。龍光佛時泊合忘却。

太宗因僧朝見乃問卿甚處來。對曰廬山臥雲菴。帝曰。朕聞臥雲深處不朝天。卿因甚到此。僧無語。

翠峰顯代云。難逃至化。 寶壽方代云。不學者死漢。又云。特謝陛下顧問。

佛日哲代云。祇因靈山一別。 法林音代云。貧衲眼大。賴有眉毛遮却。

試問臥雲深處客。不知何以答昇平。蕩然至化難逃避。萬里遙天一點雲。(北磻簡二)

不違咫尺面天顏。疆項猶然憶故山。直下肯將身許國。與君同樂太平年。

白雲巖下不貪閒。直欲敲開金鎖關。不是無心逃至化。大都有意面堯顏。(即念現)

太宗因僧奏曰。藏經被回祿。欲乞宣賜。帝召問。昔日摩騰不燒。今日為甚却燒。僧無對。

翠峰顯代云。陛下不忘付囑。 白巖符代云。知陛下不吝寶藏。 綠雨蕉代云。令不虛行。 法林音代云。昔日摩騰。今日摩騰。

太宗因僧入對次。奏曰。陛下還記得臣僧麼。帝曰甚處相見來。曰靈山一別直至而今。帝曰卿以何為驗。僧無對。

翠峰顯代云。貧道特特而來。 崇化能代僧拈起拂子。 白巖符代云。將謂陛下忘却。 法林音代云。鹽茶布袋錢。有人還却。

靈山一別二千年。聖主重逢豈偶然。細掬清泉揩老眼。撥開雲霧見青天。(石溪月) 太宗一日擎起盞。問丞相王隨曰。既是大庾嶺頭提不起。為甚麼却在朕手裏。隨無對。

慈明圓代云。陛下有力。 法林音代云。今日臣為大庾嶺消案。

大地收歸掌握間。鉢盂擎起有何難。個中消息憑誰委。秋水秋雲秋夜寒。(雲衲慶) 太宗因夢神人勸發菩提心。次日問廷臣。菩提心作麼生發。羣臣無對。

翠峰顯代云。實為古今罕聞。 別峰印代云。王言如絲。其出如綸。 法林音代云。律有明條。

菩提妙心作麼發。日應萬機原不差。回首瞥然輕覷著。大千沙界是皇家。(松源岳) 萬里謳歌聖化成。條風塊雨樂樵耕。不因嵩嶽三呼後。無象誰知真太平。(雙杉元) 菩提心發不為難。祇在君王一念間。聖聖相傳皆一揆。綿綿國祚泰山安。(辛菴儒) 太宗因寂大師進三界圖。帝曰朕居何界。寂無對。

綠雨蕉云。總在吾皇化育中。 法林音代云。者回貧道再不進此圖也。

明高帝在天界寺聞漁鼓聲。問僧。誰家飯僧耶。曰無。帝曰誰家驕願耶。曰無。帝曰若是都無。則宜寂寥面壁參究本來。胡為口喃喃地。

起玄生云。鐵輪天子寰中旨。任它千聖出頭也移易絲毫不得。時有僧問如何是寂寥底意旨。玄曰。動也動也。

錢塘鎮使在界上為鎮將。凡見僧便問。若相契即留止宿。一日因二僧至。遂問近離甚處。曰江西馬大師處。使曰馬大師有何方便。曰道即心即佛。便被揖出。又有二僧到亦如前問。僧曰非心非佛。又被揖出。

是是非非俱請出。巍巍萬仞如壁立。平生心膽向人傾。相識還如不相識。(無際派) 碧油幢下立功勳。韜略雙全獨見君。一自赤心來報國。邊頭刁斗不曾聞。(虛堂愚) 截漢裁雲千丈壁。卓然端是鳥難立。從教過鴈與飛猿。徒增日暮寒蟬泣。(道隆興) 生成骨格傲王侯。秦不居兮漢不留。無限落花風掃盡。餘香滿地倩誰收。(古風) 韓居士因三平遷化。眾請作喪主。士乃以手巾覆鈔鑪。上橫一口劍。置龕前曰。道得即作喪主。眾無對。士便趨却鈔鑪哭曰。蒼天蒼天。先師遠矣。

羅山閒云。噫。大奇大奇。三平門下六百來人。總被者俗漢吞却也。陳老師當時若在。祇將三尺布蓋却頭。橫亞一柄露刃刀。揭起孝幕當堂而坐。看韓家個漢要作喪

主也未得。要不作喪主也未得。進之須有禮。退之須有禮。

官人作無鬼論。中夜揮毫次。忽見一鬼出曰。汝道無。我[口*尔]。

東山演代以手作鶉鳩[此/束]云。谷谷孤。 靈隱遠以手加額云。何似生。 法林音代但喚云快將紙筆來。

一長者因僧托盃來家被狗齧。長者乃指其僧所披袈裟曰。龍披一縷。金翅不吞。大師全披法服。為甚麼却被狗齧。僧無語。

寶華忍代云。未看山頭土。先觀屋下郎。 貫之理代云。山僧行年在坎。命犯重煞。 法林音代云。居士得恁麼負心。

有施主進院行眾僧隨年錢。知事僧曰聖僧前著一分。施主曰聖僧年多少。僧無對。

法眼益代云。心期滿處即知。 保寧勇代云。祇恐施主力所不及。 天寧琦代云。鉢盂無底。 寶壽方代云。與麼則大眾今日不得半文也。 貫之理代云。適纔一分而今兩分。 法林音代云。消得也。消得也。

一官人入鎮州天王院。覩神像因問院主曰。此是什麼功德主。曰護國天王。官曰祇護此國徧護餘國。主曰在秦為秦。在楚為楚。官曰。臘月廿九日打破鎮州城。天王向什麼處去。主無對。

法林音代云。官人我者裏用你不著。

青山日日摩霄漢。流水年年洗海心。逗到狂瀾涓滴盡。通身泥水謾追尋。(磬山鼎)昔有跨驢人問眾僧何往。僧曰道場去。人曰何處不是道場。僧以拳毆之曰。者漢沒道理。向道場裏跨驢不下。其人無語。

報恩秀云。盡道者漢有頭無尾。能做不能當。殊不知却是者僧前言不副後語。既知舉足下足皆是道場。何不悟騎驢跨馬無非佛事。萬松要斷者不平公案。更與花擘一上。喫拳沒興漢。茅廣杜禪和。早是不剋己。那堪錯過他。道場惟有一。佛法本無多。留與闍黎道。戶掩薩哩嚩。 龍唐柱云。者僧太麤糙。向道場裏亂打人。 法林音代但笑云。不謂出家人也有者[打-丁+兼]俗氣。

澧陽路上有一婆子賣餅為業。德山初出蜀。就其買餅。點心婆指擔曰。上座擔頭是甚麼文字。山曰青龍疏鈔。婆曰鈔何經。曰金剛經。婆曰。我有一問。若答得施與點心。答不得請別處去買。金剛經道過去心不可得。現在心不可得。未來心不可得。未審上座點那箇心。山無語。

天童悟云。我若作德山。祇向道山僧肚飢。揀大者快般來。及至般來。却肩擔便行。管教者婆子疑殺去在。 棲霞成云。山僧今日勞倦。 法林音代云。者餽點心祇好婆婆喫。

一婆子供養一菴主經二十年。常令一女子給侍。一日令女子抱定曰。正當恁麼時如何。主曰。枯木倚寒巖。三冬無暖氣。女子歸舉似婆。婆曰。我二十年祇供養得箇

俗漢。遂遣出。燒却菴。

天童傑云。者婆子洞房深穩。水洩不通。偏向枯木上糝花。寒巖中發燄。個僧孤身迴迴。慣入洪波。等閒坐斷潑天潮。到底身無涓滴水。仔細檢點將來。敲枷打鎖不無二人。若是佛法未夢見在。理安問云。凌弱助強。古今皆是。長裙賣俏。邪法難扶。山僧昔年曾被婆子換却眼睛。道者僧蹉過婆子。仔細檢點將來。却是婆子錯過者僧。撫掌哈哈大笑云。三十年後與汝諸人說破。崆峒慈云。眾中道菴主未在。婆子作家。恁麼舉揚祇見錐頭利。殊不知婆子不知菴主受用處。菴主不知婆子作用處。一對訝郎當。各與二十棒。何故。獅巖者裏賞罰分明。東塔熹云。菴主牆高數仞關節不通。婆子暗度重關要探闔中春色。若非一場特地。爭見暗合明投。綠雨蕉云。女子抱定。婆子燒菴。干他者僧甚麼事。祇如枯木倚寒巖。三冬無暖氣。又作麼生。展兩手云。多少分明。盟石息云。婆子高高峰頂立。就下應難。菴主深深海底行。構上不易。檢點將來二俱不了。且道如何折合。以拂子打圓相云。幸收一片荒基在。歲歲年年艸自青。

不見人斑見虎斑。算來莫願見人斑。虎斑見後通回避。惟有人斑避最難。(或菴體)
鐵壁迸開雲片片。黑山輓出月團團。就中明暗相凌處。天外出頭誰解看。(虛堂愚)
貧人常妒富。富者不欺貧。莫信直中直。須防仁不仁。(閒極雲)

二十年來不具眼。茅菴燒却是徒為。三春暖氣無多子。真實之言亦可師。(橫川珙)
萬花叢裏不沾身。陷殺閻浮多少人。欲識者僧行履處。軟綿團內有剛鍼。(無異來)
敵手相逢各有奇。神謀豈許外人知。轉相陷害冤難了。最毒心腸暗裏機。(永覺賢)
雲滿深巖花滿郊。乾坤化育實殷饒。時人祇見朱門好。誰識幽居價倍高。(天目琇)
臨崖呈巧計。陷虎最無端。莫謂橫身易。須知活雀難。(大鼎新)

婆子燒菴。好花難攀。偷香竊玉。解把天瞞。(覺浪盛)

把住牢關向上行。不將清節入風塵。和光略借些些子。賠了夫人又折兵。(天岸昇)
作賊者不富。燒香者不貧。幾多參學客。月下遇花神。(濟水洸)

離位之機那個知。毒龍拔在富那西。劈開海水止觀妙。不見尾巴更是奇。(聖可玉)
曾怪留侯似美人。自然赤帝暗消魂。一椎一履相酬唱。劫火燒來莫覓痕。(墨歷智)
一帆開處一帆開。水碧沙明兩岸苔。各逞風流歸別浦。從教鷗鷺自疑猜。(不韻音)
正當與麼時。人見眾生見。露柱入燈籠。山門出佛殿。(漢關喻)

漢地尋幽蜀地居。東吳西楚遞君書。不談兵革人間事。誘得孔明出草廬。(古帆順)
興在天南天盡頭。兩輪日月暗牽抽。不知古錦迴文者。錯喚雲門六不收。(法林音)

一住菴婆。有僧參米湖入菴。乃問婆有眷屬否。婆曰有。曰在什麼處。婆曰山河大地若艸若木皆是我眷屬。曰婆莫作師姑來麼。婆曰汝見我是什麼。曰俗人。婆曰汝不可是僧。曰婆莫溷亂佛法好。婆曰我不溷亂佛法。曰與麼豈不溷濫佛法。婆曰。汝是男子。我是女人。豈是溷濫。

賣家能釀消愁酒。但是愁人便與消。顧我共君俱寂寞。祇因連夜復連朝。(鍊容玄
二)
勸君莫惹老婆舌。惹了叻叻鬧不歇。況是梁山母大蟲。得路沿家便打劫。
裙拖八幅湘江水。髻縮巫山一段雲。賣得通身渾是俏。幾人憐惜幾人憎。(天岸昇)

宗鑑法林卷八

大鑿下一世

衡州南嶽懷讓禪師(大鑿能嗣)

初參六祖。祖曰甚處來。師曰嵩山來。祖曰什麼物恁麼來。師曰說似一物即不中。祖曰還可修證否。師曰。修證即不無。染污即不得。祖曰。祇此不染污。諸佛之所護念。汝既如是。吾亦如是。

[車*度]轆參云。南嶽道說似一物即不中。與麼那六祖道我亦如是。臉皮厚多少。玉在池中蓮出水。污染不能絕方比。大家如是若承當。洞庭一夜秋風起。(佛印元)嵩頂來來恁麼來。不中一物早塵埃。便歸南嶽磨甄片。照得追風馬子回。(佛國白)說似一物即不中。八年方契賣柴翁。大都模[打-丁+兼]無多子。歷劫如何用得窮。(朴翁銛)

直言發足自嵩山。蕩蕩乾坤任往還。一物尚無寧有似。倚天長劍逼人寒。(無際派)堂堂日用妙無痕。纔涉纖毫即是塵。照水銀蟾沉夜魄。戀花香蝶醉芳魂。(仰山欽)遠來意氣甚揚揚。問著何如雪上霜。早向太陽門外立。何須撥火更燒湯。(憨山清)甚麼物。恁麼來。鶉鳩啄食近生臺。等閒動著忙飛去。露柱空耽石女胎。(漢關喻)南嶽因馬祖住傳法院常日坐禪。師問大德坐禪圖什麼。曰圖作佛。師乃取一甄於彼院前磨。祖問磨此何為。師曰磨作鏡。曰磨甄豈得成鏡。師曰坐禪豈得成佛。曰如何即是。師曰。如牛駕車。車若不行。打車即是。打牛即是。祖於是悟旨。

法林音徵云。馬祖為復悟打車耶。悟打牛耶。乃撫掌呵呵大笑。

磨甄作鏡慕同音。來問分明示本心。纔喚木人回面指。泥牛耕出古黃金。(汾陽昭)磨甄作鏡不為難。忽地生光照大千。堪笑坐禪求佛者。至今牛上更加鞭。(佛印元)磨甄作鏡。相席打令。一切魚龍。知水為命。(旻古佛)

車牛腦後痛加鞭。棄却黃金抱[鹿*瓦]甄。逐惡隨邪至今日。即非心佛錯流傳。(笑翁堪)

平生心膽向人傾。過犯彌天已不輕。帶累馬師胡亂後。至今錯認定盤星。(松源岳)萬法俱忘百念灰。等閒驀鼻拽將回。鏡光一點明如日。直得木人心眼開。(雪巖欽)龍驤驥足困鹽車。未遇孫陽尚滯途。拽脫繩頭鞭一擲。風蹄索索電光驅。(平陽恣)南嶽因僧問。如鏡鑄像。像成後鏡光向什麼處去。師曰。如大德為童子時。相貌何在。曰。祇如像成後。為什麼不鑿照。師曰。雖然不鑿照。瞞它一點不得。

法眼益別云。阿那箇是大德鑄成底像。寶壽方云。大小南嶽。箋釋不易。雪峯則不然。如鏡鑄像。像成後光向什麼處去。待他眼目定動。劈脊便打。

髑髏裏眼見猶在。枯木中龍聲更狂。打破虛空光境盡。箇中別有好商量。(慈受深)
問處鉤深答更幽。就身打劫最風流。要知一點難瞞處。江上數峰青欲浮。(掩室開)
槎枒古幹鎖莓苔。霽日相看玉蕊開。常恨春歸無覓處。不知轉入此中來。(雪刃起)
南嶽因馬祖闡化江西。遣僧往探乃命曰。待伊上堂時但問作麼生。伊道底語記將來。
僧至一如教問。祖曰。自從胡亂後。三十年不少鹽醬。僧回舉似師。師深肯之。

徑山杲云。雲門即不然。夜夢不祥。書門大吉。天寧琦云。我若作大師。纔見者僧出來。便下禪床擒住痛與一頓。教他歸去舉似南嶽。且顯師承有據。自家眼目分明。祇如徑山恁麼道。與馬祖是同是別。何如黑漆屏風上。更寫盧仝月蝕詩。伏龍長云。破驢脊上足蒼蠅。大覺昇云。義出豐年。還他馬祖。未免帶累南嶽。懸挂心頭。

胡亂三十年。不曾少鹽醬。江西馬大師。南嶽讓和尚。(鼓山珪)

見得分明識得親。舉來猶自涉途程。直饒不犯毫芒者。也是拈[飢-几+追]舐指人。
(徑山杲)

家貧連子屈。事急不由人。開口露拴索。郎當累近鄰。(或菴體)

石火光中驗正邪。等閒拈却眼中沙。自從不曾少鹽醬。敢保渠農未到家。(木庵永)

既已知梅熟。何當復探為。欲令香闔國。故使猛風吹。(雪嶺瑞)

掃盡狼煙志未休。晴空白日使人愁。太平不挂將軍印。擗劍懸戈始徹頭。(無異來)

自住山來不自欺。奇花灼灼草離離。就中多少閒情緒。除却衡山誰可知。(持平涇)

大鑿下二世

江西馬祖道一禪師(南嶽讓嗣)

因僧問和尚為什麼說即心即佛。師曰為止小兒嘍。曰嘍止後如何。師曰非心非佛。曰除此二種人來如何指示。師曰向伊道不是物。曰忽遇其中人來時如何。師曰教伊體會大道。

黃蘗琦云。即心即佛。頭上安頭。非心非佛。無繩自縛。不是心不是佛不是物。泥裏洗土塊。良久云。土曠人稀。相逢者少。

百萬雄兵出。將軍獵渭城。不閒弓矢力。斜漢月初生。(翠真巖)

兔角不用有。牛角不用無。有無不是處。馨香滿道途。(艸堂清)

風勁葉頻落。山高日易沉。座中人不見。窻外白雲深。(長靈卓)

素琴張午月。流水落花深。寂聽希聲徹。冷冷太古音。(佛心才)

韶光三月景和融。錦繡山川處處同。碧瓦曉烟寒食雨。朱簾晴卷杏花風。(慈受深)

敲之即響。聽則無聲。嚴冬汗溼。酷熱冰清。試問道途來往客。長安去此幾多程。
(黃龍震)

鐵牛耕破洞中天。桃花片片出深源。秦人一去無消息。千古峰巒色轉鮮。(雪竇宗)
即心即佛。眉挖地。非心非佛。眼雙橫。蝴蝶夢中家萬里。子規枝上月三更。(瞎
堂遠)

一簇人煙島外村。落花流水月黃昏。百川到海應須住。畢竟何曾別有源。(鐵山仁)
馬祖因僧問如何是佛。師曰即心即佛。

高峰妙云。眾中商量皆謂心本是佛。佛外無心。故云即心是佛。苦哉苦哉。若作
者般見解。明朝後日喫鐵棒有分在。既然如是。合作麼生。石壓笋斜出。巖懸花倒生
。

即心即佛。鐵牛無骨。戲海獰龍。摩天俊鶻。西江吸盡未為奇。火裏生蓮香拂拂
。(南堂靜)

即心即佛。龍入蛇窟。出將入相。安邦定國。(石頭回)

即心便是佛。嫦娥不畫眉。纔將赦粉污。妍好却成媼。(天目禮)

即心是佛。礮霜狼毒。起死回生。不消一服。(環溪一)

硬似純鋼爛似泥。甜如巖蜜毒如礮。囫圇吞又囫圇吐。賺殺江西馬簸箕。(中峰本)
之乎者也已焉哉。七字相當是秀才。稍有一毫安不穩。鐵山當面勢崔嵬。(半菴旦)
誰家飯。挂空囊。指與小兒令看。解開祇見是灰。當下命根便斷。(開善謙)

馬祖因僧問如何是佛。師曰非心非佛。

碧海珠。荊山璧。曜乾坤。誰別識。利刀剪却無根樹。萬疊峰巒斂烟霧。(圓悟勤)
賣盡田園徹骨貧。不知何處可容身。樓頭浪蕩無拘檢。鐵笛橫吹過洞庭。(開善謙)
二月風光景氣浮。少年公子御街遊。銀床踞坐傾盃樂。三箇孩兒打馬毬。(牧庵忠)
非佛非心絕謂情。玄途鳥道急回程。爍迦羅眼存機變。莫守寒巖異草青。(南巖勝)
馬祖非心非佛。直下更無窠窟。今年樹上核桃。勝似去年柑橘。(正堂辨)

大地眾生成正覺。百千諸佛墮泥犁。休將此話頻頻舉。却恐閻家老子知。(中峰本)

馬祖因百丈南泉西堂隨侍翫月。師乃問正當恁麼時如何。堂曰正好供養。丈曰正
好修行。泉拂袖便去。師曰經入藏。禪歸海。惟有普願獨超物外。

翠巖真云。神鼎叔翁云祇為老婆心切。翠巖即不然。垂萬里鉤駐千里烏騅。布漫
天網打衝浪巨鱗。還有麼。有則衝浪來相見。如無且歸巖下待月明。 泐潭清云。是
則全是。非則全非。神鼎道老婆心切。大似金沙混雜。玉石難分。祇如馬祖末後恁麼
道。甚處是老婆心切。不省者箇意。修行徒苦辛。 開福寧云。馬大師等閒舒卷妙手
天然。也是貪觀雲裏雁。失却渡頭船。若人檢點得出。披毛遊火聚。戴角溷塵泥。其
或見處朦朧。為你下箇註脚。經入藏禪歸海。未是衲僧親到底。拂袖前行歸去來。擊
碎重關門大啟。還有見馬師者麼。良久云。休休。長安夜夜家家月。幾處笙歌幾處愁
。 虎丘隆云。馬駒踢殺天下人。一擲直須一掌血。三大老各展家風。不覺翻成老婆
心切。叢林浩浩商量。總道翫月話奇特。檢點將來。克由耐耐。何故。三人證龜成鱉

。靈隱嶽於正好供養處云。望梅止渴。正好修行處云。金不博金。拂袖便行處云。祇得一概。獨超物外處云。唵摩呢達尼吽[發-又+文]吒。復云。者一夥破落戶。鼻孔總被穿却了也。你諸人向什麼處出氣。烏石道云。百丈西堂說到行不到。南泉行到說不到。總須喫棒有分。祇如馬祖恁麼道。還有優劣也無。以拂子打圓相云。幸然明似鏡。何用曲如鉤。擊拂子。

經入藏。禪歸海。惟有普願獨超物外。(咄)祇有照壁月。且無吹葉風。(照覺總)

經入藏。禪歸海。稽首歸依。合掌頂戴。王老師。超物外。二十年前恁麼來。而今去盡閒光彩。(天童覺)

國清才子貴。家富小兒嬌。大家出隻手。彼此不相饒。(徑山杲)

古渡無風直下鉤。絲綸意在得鯨鰲。馬師言下揚家醜。千古兒孫草裏遊。(湛堂深)
諸子營家各自肥。就中一箇正堪悲。滿籃盛墨無人買。半夜持歸染皂衣。(大歇謙)
諸子生涯各有成。從來孝順兩邊生。貪歡一夜渾家樂。失曉連忙打五更。(無準範)
窮源底是一家親。個儻丰標壓四隣。拽斷傀儡棚上索。驀然鸚鵡過西秦。(無異來)
藏山於澤澤藏舟。天下無藏貫九流。兩手擦開隨步樂。騰騰三界不拘留。(費隱容)
相將月下話家常。孝順多嬌忤逆狂。天曉不知何處去。至今愁殺夜行郎。(慧山海)
馬祖因僧問。離四句。絕百非。請師直指西來意。師曰。我今日勞倦。不能為汝說。問取智藏去。僧去問藏。藏曰何不問和尚。曰和尚教來問。藏曰我今日頭痛。不能為汝說。問取海兄去。僧問海。海曰我到者裏却不會。僧回舉似師。師曰。藏頭白。海頭黑。

滄山喆云。者僧與麼問。馬師與麼答。離四句絕百非。智藏海兄都不知。會麼。不見道馬駒踢殺天下人。五祖演云。馬大師無著慚惶處。祇道得箇藏頭白海頭黑。者僧擔一擔懵懂。換得一箇不會。若也眼似流星。多少人失錢遭罪。高峰妙云。馬師父子一門。非特佛口蛇心。亦善六韜三略。者僧若無諸葛孔明之作。管取喪身失命。龍池傳云。三大老被箇挑脚漢弄得家反宅亂。至今父子不。和還有解交者麼。擲拄杖。靈巖儲云。當大寵而不驚。臨大亂而不怖。非經天下之大經。握乾坤之化育。尚不能運籌帷幄決勝千里。又何敢望篤恭而天下平。馬家父子如排百萬雄師大陣。咳嗽之下全軍就縛。何術而致之哉。

藏頭白。海頭黑。明眼衲僧會不得。馬駒踢殺天下人。臨濟未是白拈賊。離四句。絕百非。天上人間惟我知。(雪竇顯)

湘靈二女神仙格。笑倚朱門香陌陌。一抹[赤*(栗-木+土)][赤*支]透臉紅。更加十分天真色。(佛鑿懃)

四句百非皆杜絕。陽春白雪唱彌高。風清月皎無雲夜。誰把吹毛換寶刀。(南華曷)
短帽輕衫宮[打-丁+彖]窄。舞徧胡笳十八拍。曲罷酒闌猶未歸。歸來月色和雲白。(瞎堂遠)

百非路絕透離微。四句情忘發上機。竹密不妨流水過。山高豈礙白雲飛。(足庵鑿)
藥之作病鑑乎前聖。病之作醫必也其誰。白頭黑頭兮克家之子。有句無句兮截流
之機。堂堂坐斷舌頭路。應笑毗耶老古錐。(宏智覺)

花塢春風滿袖香。紅紅白白兩相當。那堪更有多情者。麥笛一聲過野塘。(青獅信)
自蹋千峰最上層。生涯日拙百無能。絕交何用區區論。故舊今看祇一藤。(木陳忞)
殘花落盡鳥聲悲。一種春愁逐亂絲。妾臥空床腸斷絕。郎征塞北那能知。(紫嶠[泳
-永+齋])

綠暗紅菲壓帝城。不禁簾外囀嬌鶯。陳妃何事心如鐵。猶悵長門不見春。(鏡堂清)
單槍疋馬入重城。金鼓轟轟四路聞。不覺狂風天地黯。回頭無處不消魂。(法林音
二)

風蕭蕭又雨蕭蕭。春盡啼鶉引舊條。隔岸淒清雲影斷。一輪紅日半橫橋。
馬祖因百丈侍遊山次。見野鴨飛過。師曰是甚麼。曰野鴨子。師曰甚麼處去也。
曰飛過去也。師乃扭丈鼻。丈負痛失聲曰阿耶耶阿耶耶。師曰又道飛過去也。丈契悟
。

中峰本云。設錦穿以陷獸。垂香餌以釣魚。惟善作者能之。馬祖擬獲一禽。深入
荒艸。費盡腕力。打破半邊鐵網。豈善作者哉。寶壽方云。大小馬師可謂功不浪施
。然所獲亦莫過是箇野鴨子。若是箇衝天俊鶻。馬師自己還得無事也未。

野鴨子。知何許。馬師見來相共語。話盡山雲海月情。依前不會還飛去。却把住
。道道。(雪竇顯)

流水有西東。蘆花無背向。沙鳥忽飛來。漁人驚夜唱。誰道月明無處尋。元來祇
在秋江上。(上方益)

野鴨群飛勢莫留。瞥然一過已高秋。和聲扭著平生痛。短綆毋勞繫鼻頭。(佛燈珣)
野鴨從空過。張三逢李大。岸上繫孤舟。黃牛解拽磨。(白楊順)
心燈不可付。祖印亦難傳。野鴨飛過去。扭得鼻頭穿。(橫川珙)

馬祖因百丈遊山回侍寮。哀哀大哭。同事問汝憶父母耶。丈曰無。曰被人罵耶。
丈曰無。曰汝哭作麼。丈曰我鼻孔被大師扭得痛不徹。曰有甚因緣不契。丈曰你問取
和尚去。同事問海侍者。有何因緣不契在寮中哭。師曰。是伊會也。你自問取。同事
歸曰。和尚道汝會也。教我問汝。丈乃呵呵大笑。同事曰適來哭如今為甚却笑。丈曰
適來哭如今笑。

三峰藏云。雙鳥朝天。

一回思想一傷神。不覺翻然笑轉新。雲在嶺頭閒不徹。水流澗底太忙生。(龍門遠)
有時笑。有時哭。悲喜交并暗催促。此理如何舉向人。斷絃須是鸞膠續。(徑山杲)
有時笑兮有時哭。調高和寡難拘束。一派清音徹九天。風前誰解聯芳躅。(妙峰善)

哭不徹。笑不徹。倒腹傾腸向君說。父子非親知不知。擡頭腦後三斤鐵。(松源岳)
變棋局。反攻藥。快便乘時。不費餘略。痛處重加是利錐。眼開始見鼻頭垂。滿
面羞慚難蓋覆。笑啼賣弄月如眉。(梅谷悅)

馬祖陞堂。眾纔集。百丈乃出卷却拜簞。師便下座。

雪竇顯云。諸方皆謂奇特。溜麼舉還當麼。若當。譬如水母以鰕為目。若不當。
又空讚歎圖箇什麼。眾中一般漢。亂蹋向前問古人意旨如何。更有老底不識好惡。對
云將謂仙陀客。又云來日更到座前。苦哉苦哉。當時若見他出來卷簞。劈胸一蹋。令
坐者倒者俱起不得。且要後人別有生涯去。免見反相鈍置。豈不是箇英靈底漢。白
雲端出馬祖語云。我鈍置猶可。你鈍置太煞。黃龍心云。馬祖陞堂百丈卷席。後人
不善來風。盡道不留朕跡。殊不知。桃花浪裏正好張帆。七里灘頭更堪垂釣。如今必
有辨沉浮識淺深底漢。試出來定當水脈看。有麼。如無。且將漁父笛。閒向海邊吹。

大滄智云。曙色未分人盡望。及乎天曉也尋常。

馬祖陞堂。百丈卷席。正令不從。拗曲作直。(雪竇顯)

陞堂馬祖。卷席百丈。得人半斤。還他八兩。直饒縫罅全無。未免傍觀撫掌。(泉
大道)

百萬雄師陣相覩。何人却會回戈鼓。將頭不猛誤三軍。可憐正令無行處。(佛印元)
昨日東風偶然惡。桃花亂落如紅雨。昨夜東風又發狂。滿地不知何處去。(白雲端)
陞堂卷席迴難儔。杲日騰暉處處周。堪笑忽雷驚宇宙。井中之物不擡頭。(海印信)
野鴨飛。鼻頭裂。卷席更來呈醜拙。直饒獨坐大雄峰。也是天邊第二月。(楊無為)
夜深認得歸時路。不待天明便出關。三尺莫耶橫在手。至今坐斷大雄山。(上方益)
卷起堂堂露眼睛。拈來覷面更相呈。鼻頭脫盡誰能覷。把手歸來相并行。(楚方安)
馬駒千里行。卷席相隨逐。秋風一夜生。處處開黃菊。(石□□)

鬼子挂起那吒面。赤脚踏定須彌盧。鐵牛鞭起黃河岸。大洋海底食珊瑚。(雪竇宗)
風定五湖寬。收帆恣意觀。波光隨水靜。練色逼人寒。舉棹逗雲陰。移舟上碧灣。
聲華光祖域。千載與人看。(龍門遠)

浩浩長江碧際空。片帆高挂便乘風。快哉不費纖毫力。萬里家山咫尺通。(開善謙)
一柄無情雪刃刀。當鋒誰敢犯秋毫。馬師父子親提掇。血噴千山風怒號。(無準範)
大將登壇八面風。卷旗息鼓四壘空。太平氣象清如許。方見王師不戰功。(憨山清)
太平無象錦皇洲。天子黎明御鳳樓。端拱垂裳歸聖主。調羹燮理有賢侯。(古梅冽)
馬祖見南泉行食過。乃問桶裏是什麼。泉曰合取口。

天井新云。馬祖問處南泉不知。南泉答處馬祖不會。若也會。江西兒孫不致埽土。

馬祖不安。院主問和尚近日尊候如何。師曰日面佛月面佛。

昭覺勤云。此箇公案知得落處便能獨步丹霄。如或不知。往往枯木巖前蹉路去也。是他本分作家。到者裏須有驅耕夫牛奪饑人食底手脚。方始得見他馬大師為人處。不然總沒交涉。諸人到者裏且作麼生得平穩去。崇慶古云。當時院主可惜放過。若不放過。好與云。情知和尚病在膏肓。白巖符代院主云。怪得醫人說和尚不解忌口。

日面佛。月面佛。五帝三皇是何物。二十年來曾苦辛。為君直下蒼龍窟。屈堪述。明眼衲僧莫輕忽。(雪竇顯)

日面月面。星移斗轉。失曉波斯。討頭不見。(翠巖真)

少年公子忽猖狂。半夜穿雲入洞房。二八仙娥百般巧。眼睛之上繡鴛鴦。(野軒遵)

日面佛。月面佛。夜夜朝朝好風物。馬駒踢殺天下人。軒轅照破精靈窟。(楊無為)
蒲團上端坐。鍼眼裏穿線。西風一陣來。落葉兩三片。(保寧勇)

日面月面。星流電卷。鏡對像而無私。珠在盤而自轉。君不見爐鎚前百鍊之金。刀尺下一絲之絹。(天童覺)

日面東兮月面西。誰言任運落前溪。山桃落盡春歸去。猶有子規枝上啼。(上方益)

什邠駒子氣生癡。蹴蹋毗盧頂上行。正患脾疼却頭痛。病來猶有巧心情。(張無盡)

丫鬟女子畫蛾眉。鸞鏡臺前語似癡。自說玉容難比竝。却來架上著羅衣。(五祖演)

東街柳色挖烟翠。西巷桃花相映紅。左顧右盼看不足。一時分付與東風。(佛鑑懃)

金烏纔唱日方中。王道平平觸處通。爭奈馬駒生太早。依前踢殺太虛空。(正覺逸)

日面月面。虛空閃電。雖然截斷天下衲僧舌頭。分明也祇道得一半。(俞道婆)

打起黃鶯兒。莫教枝上啼。啼時驚妾夢。不得到遼西。(典牛游)

朱砂鏡裏開顏笑。白玉盤中展脚眠。大抵人生難得共。得團圓處且團圓。(佛性泰)

古殿無人到者稀。蒲團端坐有誰知。不因院主通消息。爭得寒光萬里輝。(中際能)

日面月面。突出難辨。擬欲擡眸。空中兩片。(無準範)

日面佛。月面佛。飛來峰接三天竺。南高峰對北高峰。六條橋鎖垂楊綠。(入就雪)

爭看燈影動干戈。戰馬紛馳來又過。燭罷一時歸去也。譙樓又奏角聲多。(石礪泐)

南冠而楚語。不忘故國音。造次與顛沛。無由見淺深。君不見。三十年來鹽醬話。幾番辛苦為沉吟。(天水廣)

學得風流飾粉郎。一朝兩度巧梳粧。改頭換面無人識。元是東村李二娘。(嘯庵本)

鑿井耕田。出作入息。不識不知。順帝之則。神歌社舞自成調。笑殺東村王大伯。

(晴雲啟)

一毫縮就冰絲結。四面玲瓏了沒痕。無耳石人消息盡。泥牛產出鐵崑崙。(法林音)

馬祖示眾。凡有言句是提婆宗。以此箇為主。

截雲駒云。山僧有時一句子不作一句子商量。有時一句子却作一句子商量。驀拈拄杖云。馬大師來也。復卓一卓云。事因丁屬起。展轉話難明。靠拄杖。

玉轉珠回著眼看。有相干處沒相干。祇將此箇以為主。喝一喝。一劍倚天星斗寒。
(石溪月)

滿天風雪出門遊。疋馬橫身百草頭。聞道平原狐兔狡。頻將鷹眼看吳鉤。
(天岸昇三)

全憑三寸舌縱橫。六國相將賀太平。斗大金章懸肘後。蘇秦原是舊蘇秦。

松直棘曲。鵲噪鴉鳴。本無有意。不道無情。為欲魚龍知性命。頻將折箸攪滄溟。

馬祖因僧參乃畫一圓相曰。入也打不入也打。僧纔入。師便打。僧曰和尚打某甲不得。師靠却杖便休。

雪竇顯云。二俱不了。靠却拄杖。擬議不來。劈脊便棒。雲居莊云。大師令雖行。爭奈無風起浪。者僧棒既喫了。要且有理難伸。復云。作麼生會他休去底道理。

寶壽新云。放則兵隨將轉。收則馬聽鑼聲。既論力敵。兩攻不無。各有一能。其運籌帷幄決勝千里。獨許神駒。何則。祇圖邦國靖。終不貴封侯。

門頭隨分應寰虛。善犯何如擬慎初。奪却馬師蒺藜杖。坐觀天下競分疎。
(笑巖寶)
鐵鎖高垂不可攀。子規啼處夜初闌。月光此際情無限。幾箇曾經度玉關。
(夫山儲)
馬祖因僧於面前作四畫。上一畫長下三畫短。曰不得道一畫長三畫短。離此四畫外。請和尚答。師乃於地畫一畫曰。不得道長短。答汝了也。

南陽忠別云。何不問取老僧。滄山果云。借婆衫子拜婆年。高峰妙云。字經三寫烏焉成馬。西峰忍俊不禁。為諸人改正去也。良久召侍者云。分明記取。

馬祖一日問百丈甚處來。曰山後來。師曰逢著一人麼。曰不逢著。師曰為什麼不逢著。曰若逢著即舉似和尚。師曰甚麼處得者消息來。曰懷海罪過。師曰却是老僧罪過。

國清英云。人既不見。因甚各擔一擔罪過。獅峰遜云。逢著不逢著則且置。且道是什麼人。若識得此人。馬祖百丈與他挈艸屨有分。

大鑿下三世

洪州百丈懷海大智禪師(馬祖一嗣)

再參馬祖。侍立次。祖豎起禪牀角拂子。師曰即此用離此用。祖安舊處。問子已後開兩片皮以何為人。師取拂子豎起。祖曰即此用離此用。師挂拂舊處。祖振威一喝。師當下大悟。一日謂眾曰。佛法不是小事。老僧昔被馬大師一喝。直得三日耳聾。黃蘗聞舉。不覺吐舌。

汾陽昭云。悟去便休。說什麼三日耳聾。石門聰云。若不三日耳聾。何得悟去。汾陽云。我與麼道。較他石門半月程。雪竇顯云。如今列其派者多。究其源者少。總道百丈於喝下大悟。還端的也無。然刁刀相似魚魯參差。若是明眼漢。瞞他一點

不得。祇如馬祖道。爾後開兩片皮將何為人。百丈豎拂。為復如蟲禦木。為復啐啄同時。諸人要會三日耳聾麼。大冶精金。應無變色。東林聰云。當言不避截舌。當爐不避火迸。佛法豈可曲順人情。東林今日向驪龍窟內爭珠去也。百丈大智不無他三日耳聾。汾州石門爭免箇二俱瞎漢。祇者三箇老漢還曾悟去也無。良久云。祖禰不了。殃及兒孫。泐潭英云。大眾且道。馬祖當時是百丈悟了喝。不悟了喝。山僧今日不惜眉毛為汝註破。良久云。前三三後三三。雲蓋智云。發大機顯大用。非馬祖而誰能為。即此用離此用。獨百丈得其旨。為甚麼被馬祖一喝直得三日耳聾。不入驚人浪。難逢稱意魚。黃龍新云。黃龍路見不平。要問雪竇。既是大冶精金應無變色。為甚麼三日耳聾。從前汗馬無人識。祇要重論蓋代功。昭覺勤云。然則作家共相提唱。不妨各有為人眼。要且祇明得馬祖百丈大機。未明得他大用。諸人還知者一喝麼。直似奮雷霹靂。聽者喪膽亡魂。要會三日耳聾。正如擊塗毒鼓。聞者喪身失命。豎拂子云。或有人問即此用離此用。和聲便打。隨後與一喝。復云還見馬祖百丈麼。瑞巖愠云。無辨龍蛇眼目。難以荷負正宗。無超佛祖機謀。難以定論古今。馬祖一喝何止百丈三日耳聾。直得盡浮幢王剎海。若聖若凡被他轟破耳門。聽事不真喚鐘作甕。諸人還知落處麼。雲收雨霽長空闊。一對鴛鴦畫不成。愚菴孟云。馬大師融冶乾坤。指揮神策。百丈握闔外威權。黃蘗便攜旗奪鼓所向無敵。故知機用為列祖之神髓。萬類之鉗錘。汾州謂悟去便休說甚麼三日耳聾。石門云若不三日耳聾爭得悟去。恁麼批判。古人還甘麼。老僧不避腥羶。試為斷看。烽火漁陽樓上月。曲中都是斷腸聲。南菴依驀豎如意云。神器不可以不冥。始可以有靈。銅片銅片如有靈。願得照見情人千里形。擊如意。

踢著船頭把釣竿。浪轟風緊得魚難。翻思幾處雲為雨。祇見四方爭出山。(翠巖真)
一喝叢林辨者稀。耳聾今古強鍼錐。燈籠撫掌呵呵笑。露柱低頭却皺眉。(海印信)
未明大智再參尋。相逐相隨用不任。斷浪絕流全體現。一聾三日孰知音。(照覺總)
客情步步隨人轉。有大威光不能現。突然一喝雙耳聾。那吒眼開黃蘗面。(真淨文)
木馬踢殺閻浮人。泥牛飲竭滄溟水。霹靂滿空山嶽摧。看看平地波濤起。(保寧勇)
雨霽游雲尚未歸。晴空忽地一聲雷。嶺梅已得春消息。不比山桃一例開。(上方益)
江西一喝動乾坤。大用全機是滅門。三日耳聾風過樹。累他黃蘗喪兒孫。(鼓山珪)
馬駒脚下喪家風。四海從茲信息通。烈火燄中撈得月。巍巍獨坐大雄峰。(徑山杲)
父子相逢臭味同。龍泉寶劍再磨礱。要明馬祖當年喝。大地山河盡耳聾。(慈受深)
迅雷吼破澄潭月。當下曾經三日聾。去却膏肓必死疾。叢林從此有家風。(虎丘隆)
父子相將草裏遊。人前拈弄幾含羞。迅雷一震驚天地。直得滄溟絕點流。(懶庵需)
喝聲絕處怒雷收。喪盡家風一不留。總使戰爭收拾得。却因歌舞破除休。(石庵瑤)
世路風波不見君。愁腸暗寫共誰論。迅雷纔震清飈起。白日一天星斗分。(木庵永)

精金無變色。因甚聾三日。一字入公門。九牛拔不出。(肯堂充)

含春笑日花心艷。帶雨隨風柳態妖。珍重兩般堪比處。醉時紅頰舞時腰。(海舟慈)

養成頭角戲春潮。餘尾猶將電火燒。霹靂一聲看變化。須彌[跳-兆+孛]跳五雲霄

。(淨明璉)

一聲塗毒聞皆喪。徧地鬪體無處藏。三寸舌伸安國劍。千秋凜凜白於霜。(隱元琦)

欲賺英雄到馬陵。頻頻滅竈却添兵。火光照出牌心字。始歎空成豎子名。(豁堂岳)

步亦步兮趨亦趨。當陽一喝盡忘渠。掀翻海岳倒流注。蝦蟹魚龍誰敢覷。(法林音

二)

相攜相將客路長。驢馱馬載兩相當。臨岐一語斷腸處。麥笛橫吹過野塘。

百丈因馬祖寄三瓮醬至。師上堂開書了。拈拄杖指曰。道得即不打破。眾無語。

師打破。歸方丈。

送醬三瓶通遠信。當時打破眾還驚。父慈子孝誰相委。莫道禪家太不情。(本覺一)

令行誰敢犯鋒鋌。肅寂沙場八表降。可恨不逢擒賊手。輸他做得好風光。(林野奇)

江城五夜角聲蚤。韻遞東風穿戶曉。帳內佳人睡正濃。夢隨流水過蓬島。(百愚斯)

百丈因雲巖問每日區區為阿誰。師曰有一人要。巖曰因甚不教伊自作。師曰它無

家活。

雲居莊云。解弄不須霜刃劍。延齡何必九還丹。徑山琇云。盡道百丈口吞佛祖眼蓋乾坤。未免挖泥帶水。殊不知曾為浪子偏憐客。自愛貪杯惜醉人。

百丈上。堂眾方集。以拄杖一時打散。復召大眾。眾回首。師曰是什麼。

黃蘗上堂。眾方集。以拄杖一時打散。復召大眾。眾回首。蘗云。月似彎弓。少雨多風。雪竇顯云。若是雪竇上堂。眾方集。以拄杖一時打散。便休。天童覺云。下媒求鵠。直鉤釣魚。各有接物利生底手段。若是牢籠不住。呼喚不回底漢。又作麼生。以杖擊香臺一下。

百丈因僧問如何是奇特事。師曰獨坐大雄峰。僧禮拜。師便打。

天童華云。大小百丈。答話不了。徑山及云。百丈祇好無佛處稱尊。或有問徑山如何是奇特事。但云汝等皆當作佛。他若禮拜。更向道但辦肯心必不相賺。

祖域交馳天馬駒。化門舒卷不同途。電光石火存機變。堪笑人來捋虎鬚。(雪竇顯)

大機大用豈虛然。獨坐雄峰自有權。稍若錯傳王令者。腦門須喫棒三千。(白雲端)

宗鑑法林卷九

宗鑑法林卷十

集雲堂 編

大鑿下三世

百丈每上堂。有一老人常隨眾聽法。一日眾退。惟老人不退。師問汝何人也。曰。吾非人也。於過去迦葉佛時曾住此山。因學人問大修行人還落因果也無。對曰不落因果。遂五百生墮野狐身。今請和尚代一轉語。貴脫野狐身。師曰汝問。乃問大修行人還落因果也無。師曰不昧因果。老人於言下大悟。作禮曰。敢乞依亡僧事例。師令維那白椎告眾。食後送亡僧。眾驚異。食後師領眾至山後巖下。以杖挑出一死野狐。乃依法火葬。師至晚上堂。舉前因緣。黃蘗便問。古人錯抵對一轉語。五百生墮野狐身。轉轉不錯合作箇什麼。師曰近前來與汝道。蘗近前與師一掌。師拍掌笑曰。將謂胡鬚赤。更有赤鬚胡。

瀉山問仰山云。黃蘗常用此機。為復天生得。從人得。仰云。亦是稟受師承。亦是自性宗通。瀉云如是如是。天聖泰云。三生六十劫。法昌遇云。不落因果為什麼墮野狐。不昧因果為什麼脫野狐。直饒道得落處分明。也未出他野狐窟在。法昌當時若見。但與他拈出雪峰古鏡。教伊動轉不得。然後放出子湖狗子盡却性命。免見兒孫今日成羣作隊。法昌與麼舉論。大似持蠡酌海。明眼人前一場笑具。何故。曾經大海難為水。慣聽無絃不易琴。黃龍新問元首座。野狐意旨作麼生。元云。甜瓜徹蒂甜。苦瓜連根苦。大瀉智云。費盡自己心。笑破他人口。徑山杲云。不落與不昧。半明還半晦。不昧與不落。兩頭空索索。五百生前個野狐。而今冷地謾追呼。喝一喝云。座中既有江南客。何必樽前唱鷓鴣。高峰妙云。前不落。後不昧。還有得失也無。若無。因甚有墮有脫。若有。試出來分明道看。有麼有麼。總是一隊野狐精。莫怪山僧壓良為賤。獅林則喝一喝云。當時下得者一喝。前後五百生一時粉碎。法林音云。我當時若在。但以手斫額云貓。管取者一隊野狐精逃竄無地。乃呵呵大笑。

明鏡當臺鑑者稀。禪人到此擬何之。直饒點破秋天月。元來祇是野狐兒。(瑯琊覺)

百丈野狐。語至言麤。怛薩阿竭。吾有吾廬。(翠巖真)

語路分明在。憑君仔細看。和雨西風急。近火轉加寒。(道吾真)

明明道不落。老人何曾錯。的的言不昧。百丈何曾會。不會將不錯。渾然宣妙覺。不落與不昧。卓爾標正位。全機因果有來由。脫體升沉無忌諱。非自非。是誰是。言下迷宗生擬議。再問重教舉一回。潛觀徹底起風雷。逆風喝轉雷聲絕。飲氣歸家藏醜拙。他日如何舉似人。雄峰撐破秋天月。(靈源清)

畫師畫地獄。畫出百千般。駐筆從頭看。特地骨毛寒。(百丈政)

五百生前墮野狐。元來用處太心羸。一字尚能招是報。那堪心地更模糊。(佛迹昱)
不落不昧。僧俗本無忌諱。丈夫氣宇如王。爭受囊藏被蓋。一條柳[木*栗]任縱橫。
野狐跳入金毛隊。(大庾嶺圓)

六合英雄無限。幾個能知痛癢。臨川羨人取魚。不如歸家結網。(寶峰祥)

萬丈洪巖倚碧空。人間有路不能通。奈何一點雲無礙。舒卷縱橫疾似風。(兜率悅)
韓信收齊密用機。食其烹處共攢眉。到頭自有榮身策。蓋代之功復是誰。(道場如)
大智虛明徹果因。一言超脫野狐身。雄峰極目烟霄裏。列曜分輝拱北辰。(雲溪恭)
百丈野狐。因果何如。善財未了。再見文殊。(滄山秀)

化形來問大修行。當下金鑊刮眼睛。轉得野狐成百丈。夜來依舊野干鳴。(張無盡)
醉眠醒臥不歸家。一身流落在天涯。佛祖位中留不住。夜來依舊宿蘆花。(龍門遠)
百丈野狐。塞鴈銜蘆。李廣神箭。張顛艸書。(鼓山珪)

不落不昧。石頭土塊。陌路相逢。銀山粉碎。拍手呵呵笑一場。明州有個憨布袋。
(徑山杲)

一尺水。一丈波。五百生前不奈何。不落不昧商量也。依前撞入葛藤窩。阿呵呵。
會也麼。若是你灑灑落落。不妨我哆哆和和。神歌社舞自成曲。拍手其間唱哩囉。
(天童覺)

不昧不落。錯錯錯錯。不落不昧。莫莫莫莫。坐致太平。實難摸索。(月林觀)

諦觀五百生前事。不昧何如不落親。因果歷然殊可怕。人人盡道野狐精。(牧菴忠)
颯颯春風動物華。園林開葉又開花。歸來謾與佳人說。鸞鏡臺前雲鬢斜。(白楊順)
世人住處我不住。世人行處我不行。全身跳入野狐窟。贏得風流五百生。(肯堂充)
百丈堂前辨野狐。紫羅帳裏撒珍珠。誰家別館池塘裏。一對鴛鴦水上浮。(靈巖安)
動口生荊棘。移身墮野狐。趙州來鬪富。東壁挂葫蘆。(或菴體)

百丈野狐。石女無夫。一回淚下。滄海乾枯。(率菴琮)

墮狐身與脫狐身。葉落花生幾度春。名利祇隨騎馬客。是非不到釣魚人。(樸翁鈺)
不落不昧。誣人之罪。不昧不落。無繩自縛。可憐柳絮隨春風。有時自西還自東。

(三峰印)

聽雨連宵倦。孤燈照硯寒。春歸花下響。處處鳥啼殘。(一足子)

禹碑高聳峙岫嶺。怪狀奇形無限愁。更有蒼藤鎖石磴。礮今錯古倩誰收。(法林音)

百丈因為山五峰雲巖侍立次。乃問為山。并却咽喉脣吻作麼生道。山曰却請和尚道。師曰。不辭與汝道。恐已後喪我兒孫。又問五峰。峰曰和尚也須并却。師曰無人處斫額望汝。又問雲巖。巖曰某甲有道處請和尚舉。師舉。巖曰和尚有也未。師曰喪我兒孫。

高峰妙云。大小為山推惡離己。今日忽有人問西峰并却咽喉脣吻道將一句來。即向道。柴荒米貴。忍饑無暇抵對。大慈言云。當時百丈與麼問。大似揚聲止響。好

與二十笞帚。者三個漢忒煞不唧[口*留]。且放過一邊。傍有僧云和尚也欠唧[口*留]在。慈云。我不如你。

却請和尚道。虎頭生角出荒艸。十洲春盡花凋殘。珊瑚枝上日杲杲。(雪竇顯三)

和尚也并却。龍蛇陣上看謀略。令人長憶李將軍。萬里天邊飛一鶚。

和尚有也未。金毛獅子不踞地。兩兩三三舊路行。大雄山下空彈指。

却請和尚道。千人萬人所不到。杲日朦朧海面紅。清風凜凜霜天曉。(佛鑑懃三)

和尚也并却。後人要躡前人脚。其餘利鈍不同途。畢竟到頭輸一著。

和尚有也未。且向自身明見地。未能展翼逆風飛。少遂青雲千里志。

借略用略也以軍遣軍。就韜行韜也以將殺將。五霸之仁也久假而不歸。三皇之道也至誠而皆諒。若是英才。頓超榜[打-丁+兼]。(天奇瑞)

逢毒施毒手。求仁未必仁。可憐家不造。個個逞頑鬪。(浩然華)

擬欲瞞人却自瞞。藏頭露尾幾多般。賺人最是中秋月。風送蘆花玉一團。(法林音)

百丈因普請鋤地次。有一僧舉起鋤頭。忽聞鼓鳴。乃拋下。大笑便歸。師曰。俊哉。此是觀音入理之門。歸院乃喚其僧問。適來見什麼道理便與麼。僧曰。適來肚饑。聞鼓聲歸來喫飯。師乃笑。(或作瀉山)

鏡清怱云。當時瀉山會裏無一人。臥龍云。當時瀉山有一人。法林音云。有無且置。畢竟是那一人。昭覺勤云。者僧洪音大震。直得千五百人眼目定動。及乎勘證將來。却打個背翻筋斗。若不是百丈。爭見汗馬功高。及乎道有一人祇得一半。道無一人祇得一半。今日鐘魚鼓板齊震。有呵呵大笑者。但向道觀音菩薩來也。林云。祇得一半。

風前一曲動離愁。那箇行人不舉頭。手把花枝半遮面。不令人見轉風流。(無準範)

天生個[打-丁+兼]鐵崑崙。機智偏能入海門。無限差珍收拾了。却來空手敘寒溫。(簡翁敬)

一聲[口@力]地鬪體乾。大笑呵呵露一斑。謾道他家無活計。風流賣盡足傍觀。

(本珠明)

百丈因一女子哭上法堂。師曰作甚麼。曰父母俱喪請和尚選日。師曰明日來一時埋却。

朝宗忍云。女子全身甲冑直透重關。百丈運籌帷幄決勝千里。要得邦家平帖。須是二老始得。

百丈山頭坐不遙。女子山下哭嗥咷。一時埋向清涼地。至孝方能今古超。(汾陽昭)

此理分明答教人。爺孃俱喪向師申。誰道分燈傳正法。一時埋却始為親。(延壽慧)

父母俱喪。一時埋却。鷹疾草枯。鳥飛箭落。雄峰一路滑如苔。千古聲光阿喇喇。

(石礪泐)

百丈因黃蘗問。從上相承底事。如何指示於人。師據座。蘗曰後代兒孫將何傳授。師曰將謂你是箇人。便歸方丈。

雲峰悅云。百丈老人大似憐兒不覺醜。雖然如是。盡法無民。雲居愛云。到者裏能有幾人。天童覺云。言滿天下無口過。行滿天下無怨惡。還他百丈老漢。黃蘗不是不知有。且要此話大行。還會百丈歸方丈麼。林間楓葉落。化外水天秋。寶壽新云。總饒有收有放。未免夷嶽盈壑。由你一擡一捺。難逃續鼻截鶴。畢竟作麼生即得。也是掉棒打月。

國泰由來自偃兵。路逢劍客也須呈。雖然猛虎不食子。正令他時作麼行。(本覺一)尋常父子最相親。纔說家私便不仁。曾向電光中走馬。不妨劍刃上橫身。虛堂獨照千峰月。枯木深含萬國春。不觸化機前已錯。那堪回首覓秦津。(幻寄庭)

百丈因僧問抱璞投師請師一決。師曰昨夜南山虎齧大蟲。曰。不謬真詮。為甚不垂方便。師曰掩耳偷鈴漢。曰。不得中郎鑑。還同野舍薪。師便打。僧曰蒼天蒼天。師曰得與麼多口。曰罕遇知音。拂袖便出。師曰百丈今日輸却一半。至晚。侍者曰和尚被者僧不肯了。便休。師便打。者曰蒼天蒼天。師曰罕遇知音。者禮拜。師曰一狀領過。

逢強即弱。遇柔即剛。你行我立。你頡我頡。扶過兮斷橋流水。推落兮三千仞之呂梁。補苴造化。錯雜陰陽。君不見。一喝曾聾三日耳。雷音直透大雄岡。(木陳忞)

全殺活。能縱奪。血烹紅鼎中。放出遼天鶚。聊把玉鞭垂。收歸攬海繩。地軸天關轉握中。或明或暗許誰度。(遠菴儂)

百丈因瀉山侍立次問誰。曰靈祐。師曰汝撥爐中有火否。山撥曰無。師躬起。深撥得少火。舉示之曰此不是火。山發悟。次日入山作務。師曰將得火來麼。曰將得來。師曰在甚處。山乃拈一枝柴吹兩吹度與師。師曰如蟲禦木。

徑山杲云。百丈若無後語。洎被典座瞞。天寧琦云。百丈却因後語。被人覷破。帶累典座隨邪逐惡。天寧幸是無事。汝諸人在者裏覓個甚麼。以拄杖一時趁散。

拈起都來祇一星。豁然騰焰亘天明。連延野火猶難救。直得三年草不生。(保寧勇)力士曾遺額上珠。搜尋無處幾嗟吁。傍人為指珠元在。始覺平生用意麤。(大洪遂)用盡工夫夜欲闌。東挑西撥見還難。驀然荳爆寒灰裏。便把柴頭作火看。(別山智)重重何必逞風流。個事纔知便合休。縱使見烟非是火。也須燒手更燒頭。(寶葉源)根尋到底得星兒。冷焰騰輝是此時。拈一莖茅輕點著。不知燒殺五須彌。(雪巖欽)百丈謂眾曰。有一人長不喫飯不道饑。有一人終日喫飯不道飽。眾無對。

夾山豫云。百丈大師說饑說飽。喫與不喫則且置。且道你還識此人麼。潦倒疎慵無事客。閒眠高臥對青山。

池州南泉普願禪師(馬祖一嗣)

示眾。喚作如如早是變了也。今時師僧須向異類中行。歸宗聞曰。雖行畜生行。不得畜生報。師曰孟八郎又恁麼去也。

德山密云。南泉中毒也。 瑯琊覺云。山僧則不然。遇水喫水。遇草喫草。焉知畜生行。 法華舉云。作麼是異類中行。石牛常臥三春霧。木馬時嘶秋夜泉。 愚菴孟云。似地擎山不知山之孤峻。如石含玉不知玉之無瑕。大通智勝遷座而成正覺。善財童子別峰而見德雲。僧云智不到處切忌道著。道著即頭角生。却為甚麼作者般語話。咄。孟八郎又與麼去也。 慧雲盛云。南泉既行荒艸。歸宗又入深村。不知今時師僧如何進退。設有恁麼去。也是瞎驢趁大隊。

張公移住在深村。被賊潛身入後門。鍋子一時偷去了。更來敲碗翫兒孫。(保寧勇)
喚作如如已變名。廓然無聖豈容情。其間妙叶皆同類。不有玄暉辨濁清。(護國欽)
涅槃寂滅本無名。喚作如如早變生。若問經中何極則。石人夜聽木鷄鳴。(本覺一)
寒披襟上胡牀睡。說甚三頭與六臂。孟八郎恁麼去。張公喫酒李公醉。(雪刃起)

南泉示眾。文殊普賢昨夜三更起佛見法見。每人與二十棒。趁出院也。趙州曰和尚棒教誰喫。師曰王老師過在什麼處。州禮拜而出。

雲門偈云。深領和尚慈悲。某甲歸衣鉢下得個安樂。又代云。與眾除害。 報慈遂徵云。且道趙州禮拜。是冑南泉。不冑南泉。 昭覺勤云。南泉動絃。趙州別曲。苦痛蒼天。寒山拾得。若是崇寧則不然。燈籠露柱昨夜起佛見法見。各與二十棒。令歸本位去也。或有個漢出云和尚棒教誰喫。祇對他道落賓落主。 高峰妙云。南泉雖則頂門具眼。賞罰分明。檢點將來也是虛空裏釘橛。若無趙州後語。未審如何折合。今日忽有人起佛見法見。但向他道善哉善哉。時節若至其理自彰。

普賢昨夜鬪文殊。趁出還同兩手祛。却道趙州行正令。從茲王老一時無。(佛印元)
霧起龍吟。風生虎嘯。兩口一舌。異音同調。文殊普賢佛法見。南泉趙州日月面。據令而行指顧間。盡情貶向鐵圍山。(圓悟勤)

鴛鴦繡出世無雙。好手元來更有強。呈罷各歸香閣去。金鍼難把度蕭郎。(佛燈珣)
二俱不了。隨合多少。縱使夜行。投明未到。(月堂昌)
布鼓當軒為擊來。臥龍驚起出巖隈。千峰秀色憑誰寫。一帶澄江古鏡開。(無菴全)
春風吹落碧桃花。一片流經十萬家。誰在畫樓沽酒處。相邀來喫趙州茶。(石鼓夷)
南泉到莊所。莊主預備迎奉。師曰老僧居常出入不與人知。何得排辦如此。莊曰昨夜土地報和尚今日來。師曰。王老師修行無力。被鬼神覷破。侍者便問。既是善知識。為甚被鬼神覷見。師曰土地前更下一分飯。

報慈遂云。甚麼處是土地前更下一分飯。 因聖穎云。南泉被者僧一問。未免向鬼窟裏作活計。 雲居錫徵云。土地前一分飯。是賞伊。是罰伊。祇如土地覷見。是

南泉。不是南泉。翠巖真云。眾中多有道蘇嚙蘇嚙便是土地前一分飯。如斯理論。深屈古人。何故。祇知枝詞蔓說。不知南泉道理。還會麼。執之失度必入邪路。放之自然體無去住。天童覺云。老僧當時若見莊主與麼道。便與捉住云放汝不得。何故。來說是非者便是是非人。報恩秀云。天童雖解捉鬼賣。未免莊頭鬼亂。山僧即不然。若見莊主與麼道。便與彈指三下云。唵度嚙度嚙地尾娑訶。

石上栽花分外奇。枝頭春色暗芳菲。馨香徧界無人臭。一任狂風取次吹。(伊菴權)
春色滿園關不住。一枝紅杏出牆來。莫訝王孫多意氣。從來韻致付天才。(肖風哲)
南泉曰。江西馬祖說即心即佛。王老師不恁麼。不是心不是佛不是物。恁麼道還有過麼。趙州禮拜而出。僧隨問上座禮拜便出意作麼生。州曰汝却問取和尚。僧問師曰諗上座意作麼生。師曰它却領得老僧意旨。

黃龍心云。古人恁麼道。譬如管中窺豹。但見一斑。設使入林不動艸。入水不動波。猶是騎馬向冰稜上行。若是射鵰底手。何不向蛇頭揩癢。良久云。鴛鴦繡出自金鍼。徑山杲云。兩個老漢雖善靴裏動指。殊不知旁觀者醜。天寧琦云。南泉趙州總被者僧一狀領過。

不是心兮不是物。那吒夜入蒼龍窟。鐵鞭擊碎明月珠。從教大地如翻墨。(雪竇宗)
深深深。汲古今。淺淺淺。渾成現。水瑩玉壺。江澄素練。跳出桃花三汲浪。戴角擊頭乘快便。點額魚馬。師口下空躊躇。(圓悟勤)

剔起便行三萬里。祇今休去八千年。分明更為從頭舉。一任諸方取次傳。(鼓山珪)
金剛南際老番王。反著襤衫入大唐。牛首栴檀多賣了。惟垂鼻孔不囊藏。(正堂辨)
不是心不是佛不是物。通身一具金鎖骨。趙州參見老南泉。解道鎮州出蘿蔔。(吳元昭)

不是心不是佛不是物。以拂子擊禪牀。為君擊碎精靈窟。天上人間知不知。鼻孔依前空突兀。(誰菴演)

突出難辨辨得出。師子翻身師子窟。哮[口*后]一聲天地空。驚起須彌高突兀。(月林觀)

不是心佛不是物。六六依然三十六。因思長慶陸大夫。解道合笑不合哭。(尼無著持)

華嶽三峯翠插天。上頭無路可躋攀。不知誰有神仙手。折取峰頭十丈蓮。(開善謙)
剷頭頭生光。洗脚脚清爽。脫衣上牀眠。[打-丁+瓜]著通身癢。(雪菴瑾)

夫子不識字。達磨不會禪。大唐天子國。依舊化三千。(松源岳)

破業亡家後。渾身沒處安。倒拈無孔笛。吹過汨羅灣。(如菴用)

不是心佛物。開口已話墮。更擬問如何。好與劈面唾。(殺六巖輝)

百尺朱樓臨峽表。新妝能唱美人車。皆言賤妾紅顏好。要自狂夫不憶家。(弘覺恣)

天外銀河直下飛。謫仙題就已遲遲。如何擲筆懸巖畔。亂撒冰珠總是詩。(神仙瀛)
秋風落鴈聲聲羽。暮雨青來點點山。惆悵不堪回首再。白雲盡處是鄉關。(日休寤)
南泉問黃檗。黃金為世界。白銀為壁落。是什麼人居處。曰是聖人居處。師曰更
有一人居何國土。檗叉手而立。師曰道不得何不問王老師。檗却問更有一人居何國土
。師曰可惜許。

天寧琦云。直是好笑。當時若作黃檗。待道更有一人居何國土。但云者野狐精。
南泉通身是口也須飲氣吞聲。 能仁鑑云。潛行密用如愚若魯。還他黃檗。若是家有
諍子。國有諍臣。猶欠一著。待云道不得何不問王老師。但云可惜許。縱使南泉通身
伎倆。到者裏施展不開。 自聞心云。南泉慣向虛空釘橛。黃檗善能陸地張帆。雖然
二俱作家。檢點未是好手。當時若問萬峰更有一人居何國土。但厲聲云道甚麼。擬動
眉輪。劈脊便棒。非惟捉敗者賊。亦免使露布葛藤。

南泉問黃檗。定慧等學。明見佛性是否。曰十二時中不依倚一物始得。師曰莫便
是長老見處否。曰不敢。師曰。漿水錢且置。艸鞵錢教誰還。

雲峰悅云。若不同牀睡。焉知被底穿。 徑山杲云。路逢劍客須呈劍。不是詩人
不獻詩。 天寧琦云。又是得便宜。又是落便宜。 愚菴孟云。老僧則不然。南泉還
漿水錢。黃檗償艸鞵錢。不見道。賊是小人。智過君子。 法林音云。二老每人好與
二十棒。且道過在甚麼處。

兩陣交鋒戰不難。埋兵挑鬪何人曉。祇解輪槍趁勢來。喪身失命有多少。(海印信)
獵獵奔馳勢不休。艸深風勁更堪愁。翻身獅子無尋處。空使行人說路頭。(佛慧泉)
昨夜銀蟾跨箕尾。驀然一陣天風起。卷盡千重萬重雲。碧空寂寂凝如洗。(佛鑑勲)
李下不得整冠。瓜田豈可納履。行藏自要分明。免見傍人說你。(懶菴樞)

市市機輪深陷虎。當陽坐斷眼通身。明投暗合無回互。雨散雲收日月新。(、/(、

*、))三圓)

南泉因僧問師歸丈室將何指南。師曰。昨夜三更失却牛。天明起來失却火。

龍翔訢云。大小南泉和泥合水中。峰則不然。或有人問。即向道拄杖子今日開封。
天界盛云。恁麼則住持不易。雖然。須是王老師始得。 芙蓉覺云。南泉將三百
六十骨節。八萬四千毛竅。一時擦在者僧面前了也。龍淵則不然。或有人問將何指南
。向道饑飢渴飲。閒坐困眠。

昨夜三更失却牛。天明起來失却火。腰未繫兮鞵未穿。面不洗兮頭不裹。(保寧勇)
奴顏婢膝走人間。羞見羊裘七里灘。文叔雖為天子貴。子陵元作故人看。(希叟曇)
野老忘機事事閒。柴門雖設未曾關。偶然拾得無鬚鎖。依舊拋他途路閒。(覺浪盛)
相逢月下是瑤臺。藉艸清樽連夜開。明日酒醒應滿地。空教饑鶴啄莓苔。(蔗菴範)
南泉曰我十八上便解作活計。趙州曰我十八上便解破家散宅。

神鼎諍云。你道破家散宅底好。解作活計底好。初參之士須取前語。久參先德直須破家。更有一言。萬里匡州。法林音云。神鼎老人錯下名言。喝一喝云。一喝華山分兩路。萬年流水不知春。普賢素云。十八上便解作活計。囊無繫蟻之絲。廚乏聚蠅之糝。十八上便解破家散宅。南頭買賤北頭賣貴。檢點將來。各好與三十棒。者裏且放過一著。何故。曾為浪子偏憐客。自愛貪杯惜醉人。

南泉因山下有一菴主。人謂近日南泉和尚出世何不去禮拜。主曰非但南泉。直饒千佛出興亦不能去。師聞乃令趙州去勘。州去便設拜。主不顧。州從西過東。從東過西。主亦不顧。州曰艸賊大敗。遂拽下簾子便歸。舉似師。師曰我從來疑著者漢。次日師乃與沙彌攜茶一餅盞三隻到菴。擲向地上乃曰。作日底昨日底。主曰昨日底是什麼。師於沙彌背上拍一下曰。賺我來賺我來。

雪竇顯云。南泉趙州被者擔板漢勘破了。瀉山喆云。菴主坐觀成敗。南泉趙州向淨地上喫交。智海禾云。是即是。菴主祇解把定封疆。不能同生同死。當時趙州禮拜。但云者賊我識得你。待伊從東過西從西過東。便拽拄杖趁出。看趙州別有什麼伎倆。甌峰承云。那裏是者擔板漢勘破南泉趙州處。若是明眼衲僧。向者裏勘破雪竇也不難。

宮烏棲去玉樓深。微月生簷夜夜心。香輦不回花自發。春來空帶辟寒金。(入就雪)
好個擔板漢。橫身一條鐵。智勇李將軍。兩度拗不折。出師重決龍蛇陣。當鋒連下頂門楔。馬陵道下死龐涓。千古英雄常淚血。(達變權)

俊鷄翻霄趁不及。涵秋鑑出難逃匿。令人千古憶嫖姚。一戰清風生八極。(遠菴儂)
肌骨天生潔且貞。自來心事若冰清。錦衣公子空相憶。費盡重重擲玉聲。(聞普信)
南泉因東西兩堂爭貓兒。師見乃提起貓曰。道得即救取貓兒。道不得即斬却。眾無語。師便斬之。趙州自外歸。師舉前話示之。州乃脫艸履安頭上而出。師曰汝若在即救得貓兒也。

保福展云。雖然如是。也祇是破艸鞵。翠巖芝云。大小趙州祇可自救。法林音云。大小趙州自救不了。雪峰存問德山。南泉斬貓意旨如何。山以拄杖便打趁出。復召云會麼。峰云不會。山云我與麼老婆。猶自不會。大瀉智云。南泉據令而行。趙州見機而作。雖然如是。未免挂人脣吻。大瀉要與南泉把臂共行。遂拈拂子云。若道得即奪取去。眾無語。乃云。啼得血流無用處。不如緘口過殘春。中峰本云。南泉劍。為不平離寶匣。趙州藥。因救病出金瓶。雖然慶快一時。爭奈古佛家風掃土矣。報恩秀云。正當恁麼時。盡十方世界情與無情一齊向王老師手中乞命。當時有個漢出來展開兩手。不然攔胸抱住云却勞和尚神用。縱南泉別行正令。敢保救得貓兒。

博山來云。生擒活捉。王老師全提。起死回生。諗古佛手段。救得救不得總不干他事。且道節文在什麼處。愚菴孟云。還識南泉麼。他是生鐵鑄就渾鋼打成。要向驪龍頷下摘珠。阿修羅手中奪印。趙州雖善來機。也是得張白狐裘。脫秦虎口。者兩堂

是蘇秦張儀投秦入趙。豈知天然王道寧可以口舌勝耶。吳聖玉云。南泉據虎頭。趙州收虎尾。死貓兒却被二老弄活。爭奈兩堂雲水一死不再活。如今要得活麼。擘眼云。貓。

提起兩堂應盡見。拈刀要取活狸奴。可憐皮下皆無血。直得橫屍滿道途。(白雲端)
雪刃含光射斗牛。不惟天地鬼神愁。命根落在南泉手。直下看看兩段休。(保寧勇
二)

狸奴頭上角重生。王老門前獨夜行。天曉不知何處去。楚山無限謾崢嶸。
伯牙之琴。鸞膠可續。調古風淳。霜月可掬。南泉南泉。龍象繼躅。(佛心才二)
艸鞵頭戴與誰論。四海無風浪自平。解道曲終人不見。江頭贏得數峰青。
五色狸奴盡力爭。及乎按劍總生盲。分身兩處重相為。直得悲風動地生。(龍門遠
二)

安國安家不在兵。魯連一箭亦多情。三千劍客今何在。獨許將軍建太平。
手握乾坤殺活機。縱橫施設在臨時。滿堂兔馬非龍象。大用堂堂總不知。(胡安國)
南泉提起下刀誅。六臂修羅救得無。設使兩堂俱道得。也應流血滿街衢。(光孝繁)
克己堂前開飯店。股肱屋裏販揚州。頭戴艸鞵呈醜拙。湊成一對好風流。(或菴體)
盡力提持祇一刀。狸奴從此脫皮毛。血流滿地成狼藉。暗為春風染小桃。(無準範)
一刀成兩段。釋得二僧爭。艸鞵頭戴出。貓兒無再生。(橫川珙)
設使南泉不舉刀。艸鞵何地賣風騷。相逢若問兩堂客。鼻直眉橫總姓貓。(紫柏可)
乾魚怕死不吞鉤。却有螺螄跳上舟。還把螺螄來作餌。釣空跛鱉始方休。(久默音)
誓掃匈奴不顧身。三千貂錦喪邊塵。可憐無定河邊骨。猶是春閨夢裏人。(綠雨蕉)
南泉因趙州問離四句絕百非請師道。師便下座歸方丈。州曰。者老和尚尋常口吧
吧地。今日被我一問。直得無言可對。侍者曰莫道和尚無語好。州打一掌曰。者一掌
合是王老師喫。

白巖符云。老趙州大似個新出紅爐底彈子。犯著則筵破面門。雖然。總不出王老
師圈圓。且道那裏是王老師圈圓。

離四句。絕百非。作者相諳識得伊。跳下禪牀便歸去。從他鷄子搏天飛。(智門祚)

宗鑑法林卷十

宗鑑法林卷十一

集雲堂 編

大鑿下三世

南泉問座主講甚麼經。曰彌勒下生經。師曰彌勒幾時下生。曰現在天宮未來。師曰。天上無彌勒。地下無彌勒。

洞山价舉問雲居。居云。天上無彌勒。地下無彌勒。未審誰與安名。洞山被問直得禪床震動。乃云吾在雲巖曾問老人。直得火爐震動。今日被子問。直得通身汗流。

太陽玄云。如今老僧舉起也。有解問者致將一問來。乃云地動也。徑山杲云。禪床動火爐動地動則不無。三個老漢要見南泉。直待彌勒下生始得。忽有個漢出來道。天上無彌勒地下無彌勒。却教什麼人下生。又作麼生抵對。但向他道老僧罪過。

禪床驚震被塗糊。惹得兒孫不丈夫。拄杖劈頭連打出。也教知道赤鬚胡。(龍門遠)

上天下地無彌勒。安名立字是何因。黃金自有黃金價。終不和沙賣與人。(文殊道)

雲居悟云。昔日東山和尚謂眾云。天上無彌勒。地下無彌勒。十字街頭立。被人喚作賊。且道此人被他喚作賊。歡喜則是。煩惱則是。元來也不歡喜亦不煩惱。何故。為伊有個著到處。頌云。

被人喚作賊。吞聲便飲氣。雖然言語惡。真個好滋味。不向如來行處行。丈夫自有冲天志。

南泉在方丈內坐次。問良欽空劫中還有佛否。欽曰有。師曰是阿誰。曰良欽。師曰居何國土。欽無語。

洞山瑩代轉身便行。海門涌云。良公當時若能輕彈一指。管教王老師不作等閒看。

南泉示眾。王老師自小養一頭水牯牛。擬向溪東牧。未免食它國王水草。擬向溪西牧。亦未免食它國王水草。不如隨分納些些。總不見得。

雲門偃云。且道牛內納。牛外納。直饒你說得納處分明。我更問你覓牛在。滄山喆云。雲門祇解索牛。不解穿他鼻孔。拈拄杖云。三世諸佛天下老和尚鼻孔盡被山僧拄杖一時穿却。且道山僧鼻孔在什麼處。良久云。誣人之罪。以罪科之。長慶稜云。你道南泉前頭為人。後頭為人。雪竇云。一時穿却。雲峰悅云。說甚麼納些些。盡乾坤大地色空明暗情與無情。盡在山僧者裏。放行則隨緣有地。把住則逃竄無門。且道放行好把住好。昭覺勤云。和光順物與世同塵。不犯鋒鋦收放自在。是南泉本分草料。山僧自小養一頭水牯牛。有時孤峰獨立。有時鬧市縱橫。不論溪東溪西。一向破塵破的。且道即今在什麼處。天童傑云。南泉起模畫[打-丁+美]。長慶披沙揀金。雲門鼻孔先穿。雪竇據款結案。拈拄杖。更有一個在什麼處。擲下拄杖。靈隱嶽云。王老師傾腸倒腹則不無。未見移風易俗。在山僧祇養得一頭驢。一向東倒西

撮。順時一日何啻千里萬里。拗時直是一步不移。且道與王老師水牯牛相去多少。良久云。漁人舞棹。野老謳歌。天童覺云。南泉牧牛可謂奇特。直是一切處關防不得。為甚麼如此。是他隨分納些些。報恩秀云。南泉水牯牛無鼻孔。你者一隊漢作麼生穿。所以勝默老人道。在一切同一切。一切處收不得。且道隨分納些些後如何。葛藟稗愁耘鋤。蹄角皮毛趁慣時。古南門云。南泉祇知落草求人。爭奈妄生頭角。引得諸大宗師都向草中打鞞。未得個淨絕還。見南泉撒手處麼。將此深心奉塵刹。是則名為報佛恩。

垂垂楊柳暗溪頭。不問東西却自由。幾度醉眠牛背上。數聲橫笛一輪秋。(懶菴樞)
南泉水牯自天然。隨分些些任變遷。大笑一聲天地窄。更無盡法與人傳。(月林觀)
不放溪東西。隨分納些兒。冷煖祇自知。分明說向誰。(木菴永)
不如隨分納些些。喚作平常事已差。綠草溪邊頭角露。一蓑烟雨屬誰家。(鐵牛印)
南泉水牯忘鞭索。南北東西共一家。王稅及時都納了。牧童橫笛遠山斜。(天目禮)
不如隨分納些些。渴飲饑飡祇自知。爛蹋春光烟雨足。橫身宇宙更由誰。(理安問)
和和和。東西幾何。南北幾何。歸去歸去。免風免雨。耕耨以時。宴我倉庾。

([廿/印]溪森)

南泉謂僧曰夜來好風。僧曰夜來好風。師曰吹折門前一株松。曰吹折門前一株松。又謂一僧曰夜來好風。曰是什麼風。師曰吹折門前一株松。曰是什麼松。師曰一得一失。

翠巖真云。眾中商量甚多。有云前來據實抵對。所以云得。後來不合云是什麼風。所以云失。然祇知車書混同泥玉一所何哉。不知道之根源。理之深淺。要會麼。路逢劍客須呈劍。不是詩人莫獻詩。昭覺勤云。大凡酬唱隨機著眼。辨龍蛇。別緇素。所謂打鼓弄琵琶。相逢兩會家。祇如南泉道一得一失。敢問阿那個得阿那個失。者裏須是向上人始得。還委悉麼。鵝王擇乳。素非鴨類。

南泉訪百丈。丈問甚處來。師曰江南來。丈曰還將得馬大師真來麼。師曰祇者是。丈曰背後底[口*余]。師拂袖便去。

八面當風祇者是。拂袖之談動天地。堪愛賣身王老師。不作賤兮不作貴。(龍門遠)
兄難兄。弟難弟。馬祖真。祇者是。撼動西江十八灘。水面無風波自起。(石溪月)
南泉問神山什麼處來。曰打羅來。師曰手打脚打。山無語。師曰。你問我。我與你道。山便問手打脚打。師曰。分明記取。已後遇明眼人舉似它。

雲巖晟代云。無手脚者始解打。保寧勇代云。和尚具一切智。

南泉巡堂次牽一頭牛入堂。首座以手撫牛背一下。師便休去。趙州以艸二束放在首座前。

國清英云。趙州南泉大似屋裏販揚州。首座恁麼可知禮也。

等將草料好供看。何故皮毛要一般。惹起群中相似者。翻令頭角不完全。(寶葉源)
南泉問維那今日普請作甚麼。曰搜磨。師曰。磨從你拽。不得動著中心樹子。那無語。

保福代云。比來拽磨。如今却不成。法眼代云。恁麼即不拽也。資福玉代云。和尚已動。爭禁得它人不動。江天銓代云。我若在。拉來曳磨。礪南音舉云。不得動著中心樹子。首犯者罪加倍。比來曳磨。如今却不成前言。不副後語。恁麼即不曳也。謝子勤勞。和尚已動爭禁它人不動。癩兒牽伴。我若在。即拉來曳磨。刺腦入膠盆。總云好箇中心樹子。無端被南泉七花八裂了也。吹餘不避腥羶。也入一分。不得動著中心樹子。便云合取狗口。管教王老師有口瘡却。

南泉問陸亘大夫。去彼將何治民。曰以智慧治民。師曰恁麼則彼處生靈盡遭塗炭去也。

神鼎揆云。文韜武略。滿腹甲兵。致君澤民即不無。陸亘要作祖師門下客亦未可在。若具宗門向上爪牙。說甚生靈遭塗炭。王老師也須照顧始得。復頌。

生靈塗炭。起死回生。拔眼中屑。抽腦後釘。翻思素墨悲絲染。自古雕文喪德人。

南泉魯祖杉山歸宗四人離馬祖處。於路分袂。師插下拄杖曰。道得也被者箇礙。道不得也被者箇礙。歸宗拽拄杖打師一下曰。祇是者箇。王老師說甚麼礙與不礙。魯祖曰。祇此一句。大播天下。宗曰還有不播者麼。祖曰有。宗曰作麼生是不播者。祖作掌勢。

難兄難弟。一二三四。同母而生。個個相似。竿木隨身。逢場作戲。莫言礙塞不得。一句播天播地。(佛鑑勲)

礙與不礙。龍吟霧起。播與不播。蠅附驥尾。南北東西。千里萬里。俊哉。(正覺顯)

南泉同三人喫茶次。魯祖提起茶盞曰。世界成時便有者箇。師曰。今人祇識者箇。不識世界。宗曰是。師曰師兄莫同此見麼。宗却拈起盞曰。向世界未成時道得麼。師作掌勢。宗以面作承掌勢。

昭覺勤云。魯祖簸土揚塵。南泉和泥合水。歸宗火亂灰飛。杉山坐觀成敗。還委悉麼。箭鋒相拄不相饒。四人共拈一隻盞。

南泉曰。三世諸佛不知有。鬻奴白牯却知有。

大滄智云。三世諸佛既不知有。鬻奴白牯又何曾夢見。灼然須知向上有知有底人始得。且作麼生是知有底人。喫官酒。臥官街。當處死。當處理。沙場無限英靈漢。堆山積嶽露屍骸。博山來云。手拓地。尾連天。王老師異類中行也。三世諸佛不知有。掬明月於無影樹頭。鬻奴白牯却知有。剪白雲於不應山谷。何人知此意。除是長嘯者。愚菴孟云。我要問諸人如何是鬻奴白牯知有底事。有對云黃金國土瑠璃地。

獅子巖前水草香。菴云。你作恁麼語話。銜鐵負鞍有日在。

三世諸佛不知有。一一面南看北斗。鬻奴白牯却知有。戴角擎頭師子吼。四稜蹋地又團圞。八角磨盤空裏走。擬推尋。劈脊攖。拈得鼻孔失却口。為問普化一頭驢。何似子湖一隻狗。(圓悟勤)

三世諸佛不知有。老老大大外邊走。眼皮蓋盡五須彌。大洋海裏翻筋斗。(徑山杲二)

鬻奴白牯却知有。瀑布不溜青山走。堪笑無端王老師。錯認簸箕作熨斗。

越鳥巢南枝。冀馬嘶北風。鬻奴并白牯。寸步不曾通。千山都坐斷。萬派盡朝東。天王纔合掌。那吒撲帝鐘。(或菴體)

波波挈挈。[監*毛][監*毛]毳毳。百不可取。一無所堪。默默自知田地穩。騰騰誰謂肚皮寬。普周法界渾成飯。鼻孔纍垂信飽飡。(天童覺)

野老祭江神。乞兒打筋斗。莫作兩般看。等是揚家醜。(樸翁鈞)

君子道消。小人道長。有功者罰。無功者賞。拍盲衲子走天涯。空費草屨百千緡。(淑安周)

二八嫦娥赤雙手。反著藍衫挖地走。劈頭撞翻三脚驢。倒騎歸來變作狗。(夢菴律) 季布祇重然諾。子房不貴封侯。端坐孤峰絕頂。知君未善優游。豈不見。曹山不墮尊貴。大滄變作水牛。(天水廣)

南泉因座主辭。師問甚處去。曰山下去。師曰第一不得謗王老師。曰爭敢謗和尚。師乃噴嚏曰是多少。主便出去。

石霜諸云。不為人斟酌。先曹山云。賴也。雲居膺云。非師本意。長慶稜云。請領話。雲居錫徵云。座主當時出去。且道是會不會。

南泉山上刈茅次。有僧問南泉。路向什麼處去。師拈起鎌子曰。我者鎌子是三十文錢買。曰我不問者箇。南泉路向什麼處去。師曰我用得最快。

茅鎌三十文錢買。覷面高提第一籌。直下便知歸去路。也須更上一層樓。(圓通仙二)

撥艸瞻風探祖禪。誰知艸裏有南泉。分明一句無私語。徹骨風生天地寒。

匆匆禪客問南泉。款段徒勞痛下鞭。今日為君重漏泄。翩翩孤雁下遙天。(道場如) 南泉入園次。見一僧乃拋瓦礫擲之。其僧回首。師乃翹一足。僧無語。師便歸。僧後請益曰和尚適來擲瓦礫打某甲。豈不是警覺某甲。師曰翹足又作麼生。僧無對。

石霜諸因僧問南泉翹足意作麼生。霜舉手云還恁麼也無。

南泉因僧問和尚百年後向什麼處去。師曰山下作一頭水牯牛去。曰某甲隨和尚去還得也無。師曰汝若隨我即須銜取一莖艸來。

類中難辨要分明。戴角披毛卒未醒。銜取艸來方定動。頭頭物物自真靈。(汾陽昭)

行履從來異類中。不知頭角與誰同。若銜枝草時相見。擺尾搖頭四野風。(佛印元)
異類中行得自由。拽穿鼻孔卒難收。草枝銜得相逢處。高臥深雲任白頭。(佛慧泉)
南泉住菴時有一僧到。師向其僧曰。我上山待到齋時作飯自喫了。送一分來山上。
少時其僧自喫了。却一時打破家伙就牀臥。師待不見來。遂歸。見僧臥。師亦去一
邊臥。僧便起去。師住後曰。我往前住菴時有箇伶俐道者。直至如今不見。

五祖戒云。也是貧兒思舊債。翠巖芝云。兩箇漢。前不至村。後不至店。高
峯妙云。南泉雖則步步蹋實。未免隨人起倒。者僧縱解飽食高眠。決定不知飯是米做。
高峯恁麼告報。設有一字虛妄。永墮拔舌地獄。愚菴孟云。當時者僧風儀令人可
愛。南泉過後思君子。見之晚矣。彼時下山來。何不掘個坑將者僧埋却。豈不據款一
結。有僧云。老漢[口*尔]。菴乃與一頓棒。趁出。雲菴悅云。南泉雖有陷虎之機。
要且未盡其善。當時見他高眠枕蓆。但呵呵大笑。管取疑殺者漢。聖可玉云。說甚
麼二十年不見道者。打破鍋盃時早不見了也。泉去身邊臥。尋踪捕影。二十年後恁麼
舉。意在於何。從前汗馬無人識。祇要重論蓋代功。

吹毛劍利。逆水波清。丈夫氣志不順人情。君征塞北我伐西秦。千古萬古共樂昇
平。(南堂靜)

短袴長衫白苧巾。咿咿月下急推輪。洛陽路上相逢著。盡是經商買賣人。(虛堂愚)
一把黃金鈍鑊頭。引他白日鬼來偷。自從去後無踪跡。入眼青山總是愁。(中峯本)
五陵公子休誇富。百衲高僧不厭貧。春到江南二月後。黃鶯啼徧杏花村。(山夫正)
南泉翫月次。趙州指月問曰何時得恁麼。師曰王老師二十年前亦恁麼來。曰祇今
作麼生。師便歸方丈。

天童覺云。二十年前且置。二十年後作麼生。還知王老師行履處麼。室內無靈牀。
渾家不著孝。紫梅周云。樂平者裏也不管你二十年前二十年後。正當八月十五夜
又作麼生。良久云。寧可截舌。不可犯諱。

劍落寒潭漫刻舟。霜花浪急使人愁。漁翁罷釣歸深隴。一隻鴛鴦落渡頭。(上方嶽)
碧天新月影沉淵。水底蛟龍驚不眠。頭角忽然相抵觸。飛烟走霧滿平川。(古帆船)
南泉同歸宗麻谷去禮國師路次。師於地畫一圓相曰道得即去。宗便於相中坐。谷
即作女人拜。師曰與麼則不去也。宗曰是什麼心行。師於是乃相喚便回。

翠巖芝云。當時若見。每人與一棒。且圖天下太平。雲居錫云。比來要禮國師。
南泉因甚麼却相喚回。且道古人意作麼生。報慈遂徵云。祇如南泉與麼道。是肯
底語。不肯底語。五祖演云。三人是慧炬三昧。莊嚴王三昧。薦福行云。漢武求
仙不得仙。王喬端坐却昇天。雖然。三人中有見得國師底。有見不得國師底。南華
曷云。動絃別曲還他麻谷歸宗。擊鼓奪旗偏宜南泉老漢。直得同行不同步。黨理不黨
親。白雲盡處是青山。行人更在青山外。天童覺云。我當時若見。便與抹却圓相。
不惟打破南泉窠臼。亦乃教歸宗無著身處。麻谷呈伎倆不得。南泉云恁麼則不去也。

果然果然。天寶樞云。三大老途中與麼呈伎倆。要見國師驢年也未得在。中峰本云。南泉畫地為牢。歸宗墮坑落壑。麻谷恭而無禮。檢點將來。一人眼空四海。一人舌拄梵天。一人入地獄如箭。笑巖寶云。三人未發足前。鼻孔已在國師手裏。直造中途。果見弄粥飯氣。磬山修云。三大老雖同條生。不同條死。各有出身之路。然三人中有一人堪為師。若揀得出。許你具擇法眼。天井新云。一人買帽相頭。一人將錯就錯。一人看樓打樓。更有一人額頭汗出。

由基箭射猿。繞樹何太直。千箇與萬箇。是誰曾中的。相喚相呼歸去來。曹溪路上休登陟。復云。曹溪路坦平。為甚休登陟。(明覺顯)

漫漫大地盈尺雪。江湖一片難分別。漁翁披蓑月下歸。誰道夜行人路絕。(保寧勇)
巧奪豪拈浪苦辛。誰能於此辨疎親。落花芳艸空岐路。細雨斜風不見人。(旻古佛)
南泉麻谷與歸宗。道眼元來總不通。去禮國師瞻相好。區區祇到半途中。(疎山如)
手攜花鼓到城根。反著麻鞋過短門。笑把柴頭書古字。大家來步月黃昏。(月堂昌)
野店齋餘聊問津。作家竿木鎮隨身。相逢盡道休官去。林下何曾見一人。(尼無著)
金鍼繡出玉鴛鴦。石女擎來不覆藏。剛被木人偷眼覷。至今兩兩不成雙。(萬菴柔)
孩兒三個抱花鼓。打得南邊動北邊。斗柄夜垂天欲曉。笛聲吹散玉樓前。(南詢參)
南泉詢座主曰你與我講經得麼。主曰。和尚為某甲說禪。某甲為和尚講經。師曰不可將金彈子換銀彈子去。

法林音代僧云。不謂宗門下。也是者[打-丁+兼]扭捏鼻孔。

盤走珠兮珠走盤。當機脫略好生觀。世人知貴不知價。信手拈來也不難。(正堂辨)
南泉曰。王老師賣身去也。還有人買麼。一僧出曰某甲買。師曰。不作貴不作賤。你作麼生買。僧無對。

趙州代云。明年與和尚作一領布衫。臥龍球云。和尚屬某甲去也。禾山殷代云。是何道理。明招謙代拍旁僧背云。好著不著去。雪竇顯云。雖然作家競買。要且不解輸機。且道南泉還肯麼。翠峰也擬酬個價。直令南泉進且無門退亦無路。良久云。別處容和尚不得。隱靜岑云。某甲報恩有分。雲居莊云。鼻索在某甲手裏。笑巖寶云。山僧今日斬新出箇價。直教老漢更屬人不得屬己不得。待云不作貴不作賤你作麼生買。但道請和尚齧歸方丈喫茶。愚菴孟云。翠峰祇可作南泉奴。祇如進且無門退亦無路。還容得翠峯麼。古南門云。諸老宿與麼拈提。還愜南泉意麼。殊不知南泉以己方人。因慈悲之故有落艸之談。當時待伊恁麼問。但云與麼則和尚與某甲平出也。既顯自己手脚。便不虛他一番法施。還會麼。子期去不返。浩浩良可悲。不知天地間。知音復是誰。龍池珍云。和尚三行半倩誰寫。天目律云。王老師祇求要人著價。殊不知婢使奴兒千古自招。

王老明明要賣身。一時分付與旁人。可憐天下爭酬價。(佛印元)交易雖成契不真。(笑巖寶續)

南泉鋪席大開張。差寶希珍壓市行。競買雖多酬價少。至今天下錯商量。(堃軒遵)
賣身王老難為價。貴賤俱非不易酬。若使當時無退悔。喚來分付與園頭。(海印信)
不作貴兮不作賤。翻覆高低隔一線。利害分明說向人。伶俐衲僧見不見。(歎堂定)
年老心高。出入無度。貪程夜行。打失火炬。咄。劈破鬼門關。悉唎悉唎嚙嚙嚙嚙。
(夢菴律)

南泉因僧問訊叉手而立。師曰太俗生。其僧便合掌。師曰太僧生。僧無對。

徑山杲云。合掌太僧生。叉手又俗氣。總不恁麼時。尊體無頓處。無頓處。有巴鼻。
唵蘇嚙蘇嚙悉唎悉唎喝。近來王令稍嚴。不許攙行奪市。天寧琦云。叉手太俗。
合掌太僧。不僧不俗。誰敢安名。檢點將來。也是垛生招箭。且道落在者僧分上。
南泉分上。

合掌太僧。叉手又俗。撒手出門。山青水綠。換步移身振古風。木人共唱無生曲。
(大洪遂)

南北東西無不利。令人深愛老南泉。眉毛廝結如相似。鼻孔遼天不著穿。(龍門遠)

南泉因趙州問知有底人向什麼處去。師曰山前檀越家作一頭水牯牛去。曰謝師指示。
師曰昨夜三更月到窗。

雲峯悅云。若不是南泉後語。泊被打破蔡州。徑山杲云。雲峯失却一隻眼。殊不知祇因後語。
當下打破蔡州。洞山瑩云。雲峯看樓打樓。徑山因孔著楔。若約衲僧眼目。敢保俱未夢見。
且道洞山有甚長處。良久云。獅子不食鷓鴣。俊鷹不打死兔。

拽脫鼻孔何處是。亂拋泥水恣縱橫。日斜倒坐騎驢去。又見東山片月生。(保寧勇)
眼中見慣是尋常。又不驚人又久長。留得寒窗夜來月。三更依舊照茅堂。(鼓山珪)
度體裁衣。量水打碓。毫髮不差。且居門外。(徑山杲)

檀越家中作水牛。收來放去任優游。不曾犯著人苗稼。何必南泉對趙州。(照堂一)
掣開金殿鎖。撞動玉樓鐘。貪程未歸客。徒自覓行踪。(木菴永)

窈窕佩香濃。思君趁曉風。菱花羞對面。轉步蹋芳叢。(曉山曙)

有身慵臥象牙牀。轉步牽裾到畫堂。覆面若無三尺布。幾乎羞殺負心郎。(白岩符)

南泉遣書與茱萸曰。理隨事變。寬廓非外。事得理融。寂寥非內。僧達書了。乃問如何是寬廓非外。
茱曰問一答百也無妨。曰如何是寂寥非內。茱曰覩對聲色不是好手。僧又問長沙如何是寬廓非外。
沙瞪目視之。曰如何是寂寥非內。沙閉目視之。僧又問趙州如何是寬廓非外。州作喫飯勢。
曰如何是寂寥非內。州以手作拭口勢。師聞乃曰。此三人不謬為吾弟子。

昭覺勤云。南泉雖則養子之緣。其奈憐兒不覺醜。殊不知者三人。一人有目無足。一人有足無目。
一人足目俱無。雖然如是。皆可與南泉為師。為甚如此。理事分明。

南泉因僧問父母未生前鼻孔在什麼處。師曰。父母已生了。鼻孔在什麼處。

國清英云。去時鼻孔撩天。來時脚蹋實地。為什麼討人處分。良久云。不因楊得意。爭見馬相如。

南泉會下典座辦兩分食。詣園中管顧。園頭食時展鉢次。忽有念佛鳥鳴。園頭乃敲鉢一下。又鳴再敲一下。鳴既住。頭乃問典座曾麼。座曰不會。又敲一下。

法林音代座云。比來兩分。如何又要三分。豈不令他園頭口啞。不然。將食傾在鳥前。看園頭又作麼生。

廬山歸宗智常禪師(馬祖一嗣)

一日剗艸次。有講僧來參。忽見一蛇過。師以鋤斷之。僧曰。久嚮歸宗。元來是箇羸行沙門。師曰你羸我羸。曰如何是羸。師豎起鋤頭。曰如何是細。師作斬蛇勢。曰與麼則依而行之。師曰。依而行之且置。甚處見我斬蛇。僧無對。

雪峯問德山。古人斬蛇意旨如何。山便打。峯便走。山召云存衲子。峯回首。山云。他後悟去。方知老漢徹底老婆心。翠峯顯云。歸宗祇解慎初不能護末。德山頗能據令。未明斬蛇。乃云。大眾看。翠峯今日斬三五條。以拄杖打散。

大用縱橫掣電機。爍迦羅眼尚膠羈。迷徒夢裏爭霄吻。却憶隨他去一隨。(海印信)
千尋竿上翻筋斗。大海波心擲釣鈎。大體還他肌骨好。不搽紅粉也風流。(南華曷)
歸宗因李渤刺史問。三乘十二分教即不問。如何是祖師西來意。師乃豎起拳曰會麼。曰不會。師曰飽學措大。拳頭也不識。曰某甲實不會。師曰會得則途中受用。不會則世諦流布。

法林音云。歸宗祇知他人措大。不知自己措大更甚。乃豎拳云。者是祖師西來意。會得一任途中受用世諦流布。會不得。途中受用世諦流布總隔三塵在。忽有箇云此是拳頭。法林不妨云。也祇要你者[打-丁+兼]道。金山銓云。刺史放憨。歸宗饒舌。祖師西來意總未夢見在。

歸宗示眾。吾今欲說禪。諸子總近前來。大眾近前。師曰。汝聽觀音行。善應諸方所。僧問如何是觀音行。師彈指曰諸人還聞麼。曰聞。師曰一隊漢向者裏覓箇什麼。以拄杖打趁。呵呵大笑歸方丈。

無學彈指超。圓通耳根淨。透出聞不聞。妙哉觀音行。棒頭指出金剛王。險惡道中為津梁。(圓悟勤)

歸宗與南泉同行。一日告別煎茶次。泉曰從前與師兄商量語句。彼此已知。向後忽有人問畢竟事。作麼生。師曰。者一片田地好卓菴。曰。卓菴且置。畢竟事作麼生。師乃踢却茶鉢便起。曰。師兄喫茶了。某甲未喫茶。師曰。作者箇語話。滴水也消不得。泉休去。

五祖戒云。南泉祇解作客不解作主。 滄山喆云。南泉逢強即弱。歸宗逢弱即強。三十年同行。畢竟事不通商量。雖然如是。猶較王老師一線道。 昭覺勤云。驚羣之句誰不聳然。有般道南泉搆他歸宗不著。所以遭他呵叱。殊不知行人更在青山外。蔣山不惜眉毛為諸人下箇注脚。南泉探頭太過。歸宗壁立萬仞。且道還有出身路也無。喝下須教三日聾。 天童華云。南泉貪程太急。歸宗薄處先穿。二老雖發明馬祖正眼。要且極則事未夢見在。何故。家住東州。

歸宗因小師辭乃問甚處去。曰諸方學五味禪去。師曰。諸方有五味禪。我者裏祇有一味禪。僧問如何是一味禪。師便打。僧曰會也會也。師曰道來道來。僧纔開口。師又打。

黃檗運云。馬大師出八十四員善知識。箇箇扇漉漉地。惟有歸宗較些子。 翠峯顯云。以強欺弱有甚麼難。我者裏有一味禪為甚不學。但向道。收。待伊拈起。有般無眼漢祇管喫吽吽。雪竇門下誰敢。 昭覺勤云。若非黃檗深辨端倪。泊乎勞而無功。 天井新別云。祇因黃檗深辨端倪。所以勞而無功。 資福先云。歸宗幸是好一味禪。無端傷鹽傷酢。却成五味了也。如今有辭去學五味禪。但云。善為道路。若是個漢必然別有生涯。 天寧琦舉黃檗語畢云。說什麼較些子。直是未在。我者裏祇有一味禪。便與掀倒禪牀。見之不取。思之千里。

五味與一味。喫了須噫氣。金輪峰下令行時。凜凜清風誠可畏。(石[工*几]/石)明)私醞香醇價又輕。至今官路少人行。歸宗一味如連苦。蹉過叢林幾後生。(長靈卓)雪裏梅花霧裏山。看時容易畫時難。早如不入時人眼。多買[赤*(栗-木+土)]赦畫牡丹。(雪谷永)

歸宗泥壁次。白舍人來。師便問君子儒小人儒。曰君子儒。師乃打泥盤一下。白遂過泥。師接得便使。良久曰。莫便是俊快底白侍郎否。曰不敢。師曰祇有過泥分。堂堂非是小人儒。得得深雲訪隱居。已與過泥殊不恥。更何言外見親疎。(寶葉源)歸宗因僧問如何是玄旨。師曰無人能會。曰向者如何。師曰有向即乖。曰不向者如何。師曰誰求玄旨。又曰去無汝用心處。曰豈無方便門令學人得入。師曰觀音妙智力能救世間苦。曰如何是妙智力。師敲鼎蓋三下曰還聞麼。曰聞。師曰我何不聞。僧無語。師以棒趁下。

三聲鼎蓋普門開。苦海勞生喚不回。九十春光今又半。空飛花片點莓苔。(絕岸湘)歸宗因僧問如何是佛。師曰向你道還信否。曰和尚言重安敢不信。師曰祇你是。曰如何保任。師曰。一翳在眼。空花亂墜。僧有省。

法眼益云。若無後語。何處討歸宗。 雪竇向祇你是處別云。侍者寮喫茶去。歸宗因僧問如何是觸目菩提。師翹足曰會麼。曰不會。師曰。三箇見在。一任選取。

觸目菩提一撒沙。示渠三箇更周遮。衲僧相見呵呵笑。春鳥喃喃罵落花。(海印信)
歸宗因普請入園取菜。乃畫圓相圍却一株。以標插之曰。輒不得動著。便去。少頃來見菜猶在。遽以棒趁曰。者一隊漢。無一箇有智慧底。蹋倒標子。拔菜而歸。

雲居莊云。設有僧拔却者一株菜。莫契得歸宗意麼。拈拄杖敲香几云。歸宗和尚來也。靠拄杖下座。

歸宗因江州刺史李渤問。嘗聞須彌納芥子。渤則不疑。芥子納須彌。莫是妄談否。師曰。人傳史君讀萬卷書。是否。曰不敢。師曰。身如椰子大。萬卷書向什麼處著。李俛首而已。

放開日月明。把定乾坤黑。一筍不回頭。滿地生荊棘。龍宮海藏兮非多。石火電光兮非急。君不見。紫霄峰下墨池邊。八駿如風追不及。(佛慧泉)

萬卷詩書。一時頭角。纔跨宗門。便施謀略。古歸宗。真老作。祇顧滿彎弓。不知誰見雙鷗落。絕毫絕釐。如山如岳。堂堂氣宇冠儒林。浩浩清風播寥廓。(癡禪妙)

宗鑑法林卷十一

大鑒下三世

杭州鹽官齊安國師(馬祖一嗣)

一日喚侍者將犀牛扇子來。者曰破也。師曰。扇子既破。還我犀牛兒來。者無對。

投子同代云。不辭將出。恐頭角不全。雪竇顯云。我要不全底頭角。石霜諸代云。若還和尚。即無也。竇云。犀牛兒猶在。保福展代云。和尚年尊。別請人好。竇云。可惜勞而無功。資福竇作一圓相。於中書牛字。竇云。適來為甚不將出。雪竇顯云。若要清風再振。頭角重生。請諸禪德下一轉語。乃問扇子既破還我犀牛兒來。時有僧云。大眾參堂去。竇喝云。拋鉤釣鯤鯨。祇得箇蝦蟆。雲居舜云。三伏當時正須扇子。為侍者不了事。雖然如是。鹽官太絮。何不大家割捨。侍者當時見他道還我犀牛兒來。祇對云。已颺在搗[木*(天/韭)]堆頭了也。地藏恩云。從上知識各說異端。作盡伎倆。其奈總未知犀牛兒所在。山僧見處也要諸人共知。扇子既破還我犀牛兒來。別處容和尚不得。寶壽新代云。幸遇某甲。若是別箇。一場禍事。

犀牛扇子用多時。問著元來總不知。無限清風與頭角。盡隨雲雨去難追。(明覺顯)
扇子破。索犀牛。圈圖中字有來由。誰知桂馥千年魄。妙在通明一點秋。(天童覺)
明月冷相照。清風卒未休。鹽官無限意。何用覓犀牛。(艸堂清)

犀牛扇子用多年。歷掌清機授手傳。頭角不全收拾取。雨餘風月滿長川。(佛燈珣)
犀牛扇子有來由。幾度拈來幾度休。荷葉亂傾珠的皪。一番雨過碧溪頭。(懶菴樞)
格外提持識者稀。英雄到此盡曆迷。驀然一豁雙睛瞎。萬象森羅發上機。(碧露夢)

鹽官問座主業何經論。曰華嚴經。師曰華嚴有幾種法界。曰。廣說則重重無盡。略言有四種。師豎拂曰者是第幾種法界。主沉吟。師曰。思而知。慮而解。鬼家活計。日下孤鐙。果然失照。

保福展代云。若禮拜即喫和尚棒。禾山殷代云。某甲不煩。和尚莫怪。法眼益代拊掌三下。昭覺勤云。鹽官以強凌弱則且置。如何道得一句恰好。免得他道鬼家活計。良久云。劍閣雖險。夜行更多。大滄泰代云。向下文長。付在來日。徑山杲代云。兩段不同。收歸上科。

鹽官示眾。虛空為鼓。須彌為椎。什麼人打得。

南泉云。王老師不打者破鼓。法眼益云。王老師不打。雪竇顯云。打者甚多。聽者極少。且問誰是解打者。莫謗鹽官好。南泉云。王老師不打者破鼓。法眼云。王老師不打。兩箇既不奈何。一箇更是憊[怡-台+羅]。又云。王老師不打。還肯他諸方也無。代云。千年田地八百主。黃龍心云。南泉法眼祇知瞻前不能顧後。且如鹽官道虛。

空為鼓須彌為椎。什麼處是破處。還檢點得出麼。直饒檢點得破處分明。我更問你覓鼓在。天童華云。南泉法眼大似喫李子。祇向赤邊齧。山僧今日與鹽官相見去也。虛空為鼓須彌為椎。要打便打。莫問是誰。乃拈拄杖卓一下。天童傑云。鹽官提水放火。南泉撥亂星飛。法眼埋兵挑鬪。諸尊宿各出隻手。并無一人性[億-音+臬]。祇是隨例扛鼓。祥符直捷為諸人道。虛空為鼓須彌為椎。漆桶參堂去。天寧琦云。且道甚處是他破處。驢年夢見麼。寶壽新代云。聽。能仁鑑云。二尊宿節拍相隨。大似桑林之舞。可謂解和。雖然。未免隨人脚跟轉。大巖今日要與鹽官相見。虛空為鼓須彌為椎。驀拈拄杖卓一下云。切忌聞著。

南泉王老太無端。却逐鹽官作樂官。西祖令嚴行禁止。免他禪會錯欣歡。(南巖勝)
國師費力置面鼓。猶勝塗毒萬千千。解打南泉非好手。至今天下勿聲冤。(楚牛平)
鹽官會下有主事。忽一日見鬼使來追。乃告曰。某甲身充主事未暇修行。乞容七日得否。使曰。待為白王。若許七日後來。不然須與便至。言訖不見。至七日後復來。竟覓其僧了不可得。

洞山价代云。被他覓得也。天童悟徵云。前頭鬼使因甚見。後頭鬼使因甚不見。

脫却爛草鞵。颺下破木杓。報汝鬼大王。弄什麼手脚。(理安問)
因風吹火力無多。燎倒青藤裡綠蘿。烟盡灰飛忘喫鐵。大王著甚鬼慳[怡-台+羅]。(漢關喻)

鹽官因僧問如何是本身盧舍那。師曰與老僧過淨餅來。僧將淨餅至。師曰却安舊處著。僧復問。師曰古佛過去久矣。

雲門偃別云。無朕迹。雪竇顯云。直得一手指天一手指地。爭得無。還會麼。雲在嶺頭閒不徹。瀉山喆云。山僧則不然。忽有人問。但云大眾歸堂去。若人向大瀉門下薦得。古釋迦不先新彌勒不後。且轉身一句作麼生道。明年更有新條在。惱亂春風卒未休。東禪觀云。盲者難以與乎文彩。聵者難以與乎音聲。者僧既不薦來機。國師祇成虛設。雲門道無朕迹。扶國師不起。雪竇云一手指天一手指地爭得無。也扶國師不起。以拂子畫一畫云。前來葛藤一時畫斷。且道畢竟如何是本身盧舍那。擲拂子下座。法林音云。東禪恁麼道。還扶得起國師麼。南堂欲云。國師不得。雲門泊合勞而無功。總似雪竇未免白日見鬼。如今或有人問。但向道一氣不言含有象。萬靈何處謝無私。

鳥之行空。魚之在水。江湖相忘。雲天得志。擬心一絲。對面千里。知恩報恩。人間幾幾。(宏智覺)

誰在玉樓相話舊。一聲幽鳥最關情。莫言未諳啼痕苦。春釀花奴慙正深。(天章玉)
居然已在蟾蜍窟。丹桂婆娑顧盼中。何事男兒不意氣。空教娥鬢倚秋風。(白巖符)

鹽官因法空禪師到。問經中諸義。師一一答了。却曰。自禪師到來。我總未曾作得主人。曰請和尚便作主人。師曰。今日夜也。且歸本位。安置空下去。明旦師令沙彌屈空到。師却顧沙彌曰。咄。者沙彌不曉事。教屈法空禪師。屈得箇守堂人來。空無語。

酬醋慇懃全道義。和光應物探來賓。洪鈞律轉花千樹。客情猶自不知春。旁敲正打喪却全身。數聲黃鳥青山外。占斷風光作主人。(達變權)

空逐烟花入汴京。客情步步隨人轉。通身出沒老鹽官。龍駕螭驂善舒卷。滯殼禽。有何限。衝霄逸翮從來鮮。(遠菴儂)

明州大梅法常禪師(馬祖一嗣)

住山後。馬祖令僧問。和尚見馬祖得箇什麼便住此山。師曰。馬祖向我道即心即佛我。便向者裏住。曰馬祖近日又別。師曰作麼生。曰又道非心非佛。師曰。者老漢惑亂人未有了日。任它非心非佛。我祇即心即佛。僧回舉似祖。祖曰梅子熟也。

禾山殷因僧問大梅恁麼意作麼生。山云真獅子兒。天井新云。即心即佛。非心非佛。牙齒無筋。舌頭無骨。梅子熟也。是黜罰語。是證明語。長安今夜家家月。幾處笙歌幾處愁。西遯超云。馬祖添箇八兩。連前湊成一斤。大梅已足一斤。何妨佯推八兩。雖然如是。未識他父子鍼芥水乳在。咄咄。自領三十棒。

祇將馬祖鉛刀子。裂破漫天鐵網羅。碧沼夜敲荷葉雨。至今貧恨一身多。(一關溥) 荷衣松食住深雲。蓋是當年錯見人。埋沒一生心即佛。萬年千載不成塵。(堃雲南) 郎心葉薄妾冰清。郎說黃金妾不應。假使偶然通一笑。半生誰信守孤燈。(簡翁敬) 多謝尊前窈窕娘。好將幽夢惱襄王。禪心已作沾泥絮。不逐東風上下狂。(五祖蕉) 大梅因龐居士問。久嚮大梅。未審梅子熟也未。師曰。熟也。你向甚處下口。曰百雜碎。師伸手曰還我核子來。士無語。

翠巖芝云。此二人大似把手上高山。又云。二人前不至村後不送店。寶峰文云。且道二人相見還有優劣也無。大梅幟代龐公云。嚼破裏頭仁。用核作麼。復呵呵笑云。恁麼道也是臘月扇子。國清英云。二大老本是同根生。相煎何太急。

大梅梅子熟。龐老已先知。正眼驗真妄。相逢拍手歸。(松源岳)

龐公親到豎降旗。一劍當頭斬萬機。不是從前生齧破。為他梅子熟多時。(辛菴儂)

大梅因夾山與定山同行。定曰生死中無佛即無生死。夾曰生死中有佛即不迷生死。二人互相不肖。同上大梅。夾乃問。不知那箇親那箇疎。師曰。一親一疎。夾曰未審那箇親。師曰且去明日來。次日上方丈。夾再問。師曰。親者不問。問者不親。夾山住院後曰。當時在大梅失却一隻眼。

雲峰悅云。夾山祇知失却一隻眼。殊不知換得一隻眼。翠峰顯云。夾山畢竟不知換得一隻眼。大梅當時聞舉。以棒一時打出。豈止劃斷兩人葛藤。亦乃為天下宗匠

。 昭覺勤云。生死為諸佛根基。諸佛乃生死爐鞴。若解險絕承當。即證六通八解。

雪竇雲云。祇如失却一隻眼換得一隻眼。同別在甚麼處。若檢點得出。許你具一隻眼。不然。更為下箇註脚。失却一隻換一隻。今朝却是四月一。一年三百六十日。每日盞盂兩度溼。參。 古南門云。翠峰醉後添杯。不知大梅牙如劍樹。二老葛藤早已劃斷。夾山失却一隻眼。過後方知那一隻眼向甚麼處去也。古南確實評量。有佛無佛。死生生死。一翳在眼。空花亂墜。

未曾拈出定盤星。多少行家怨不平。待得權衡來就手。方知斤兩自分明。(心聞賁)
同行自古不相冑。峰頂老人何足論。山凹落盡桃花片。流水依前遶竹門。(懶菴樞)
竹籬茅舍酒旗斜。一箇葫蘆敗兩家。酒後不知天與地。歸來滿地是桃花。(雪菴瑾)
苦瓜連根苦。甜瓜徹蒂甜。兩般滋味惡。終後入黃泉。(應菴華)

佛之一字強安排。有無生死一坑埋。大梅老子舌無骨。臘月蓮花火裏栽。(雲巢巖)
青天白日。切忌尋覓。更問如何。抱贓叫屈。(無門開)

大梅因僧問如何是西來意。師曰西來無意。

鹽官安聞云。一箇棺材兩箇死漢。 玄沙備云。鹽官是作家。 雪竇顯云。三箇也有。 黃龍新云。三箇也有。是死漢是活漢。 昭覺勤云。一串穿却。

活中死眼。無作有用。方寸不移。十方獨弄。巧拙不到處。鹽官有出身。親言出親口。雞犬鬧比鄰。(月堂昌二)

因事長智。認渠遭累。翻身曉行。全家富貴。競頭擡薦自埋沒。逆順是非誰可出。提起是令放得行。兩手扶犁水過膝。

大梅一日示徒曰。來莫可抑。往莫可追。從容聞鼯鼠聲乃曰。即此物。非它物。汝善護持。吾當逝矣。

雪竇顯云。者漢生前莽鹵。死後顛頂。即此物非他物。是何物。還有分付處也無。有般漢不解截斷大梅脚跟。祇管道貪程太速。 寶峰文云。既非他物。是什麼物。

地藏恩云。是什麼語話。 興善廣云。者漢臨歿猶口中水漉漉底。即此物非他物。顛頂不少。咄。

師初得道。即心是佛。最後示徒。物非他物。窮萬法源。徹千聖骨。真化不移。何妨出沒。(永明壽)

婺州五洩山靈默禪師(馬祖一嗣)

初謁石頭便問。一言相契即住。不契即去。頭據座。師便行。頭召闍黎。師回首。頭曰。從生至死祇是者箇。回頭轉腦作麼。師大悟。乃拗折拄杖棲止焉。

洞山价云。當時若不是五洩先師大難承當。然雖如此。猶涉程途。 長慶云。險。 玄覺云。那箇是涉在途處。有僧云。為伊三寸途中薦得所以在途。覺云。為復薦得自己。為復薦得三寸。若是自己。為什麼成三寸。若是三寸。為甚麼悟去。且道洞

山意作麼生。翠巖芝云。石頭據座。五洩回首。石頭召他却成多事。雲峰悅云。大小石頭坐不定。把不住。似者擔板漢。放去便休。又喚回。被他糊塗一上。道我向者裏有箇悟處。驢年夢見。滄山行云。五洩當時便去。可謂坐斷天下人舌頭。既被喚回。已是糊塗不少。拗折拄杖。也是賊過張弓。祇如石頭據座意作麼生。地藏恩云。祇合與麼去。不合與麼來。

在途在舍若為酬。莫把先師一例求。雄雄氣宇如王者。未免半邊無髑髏。(龍門遠)
欲去高聲喚得回。當時心眼一齊開。要知不假修持力。生死悠悠任往來。(成枯木)

幽州盤山寶積禪師(馬祖一嗣)

初參馬祖作街坊。一日出門見人舁喪。歌郎振鈴曰。紅輪決定沈西去。未委靈魂往那方。孝子哭哀哀。師忽省悟。

雲居莊云。大小盤山祇認得箇昭昭靈靈。者裏若有者般人。必然別有生涯。且道是什麼生涯。鴛鴦繡出從君看。不把金鍼度與人。

哀哀相應便承當。畢竟魂靈往那方。踴躍自然全體露。始知徧界不曾藏。(海印信)
未審靈魂往那方。無棲泊處露堂堂。水向石邊流出冷。風從花裏過來香。(月林觀)
忽聞幕下哭哀哀。頓使天台對五臺。風月一天今古在。通身是口也難開。(誰菴演)
薤歌聲咽些聲長。聽得哀哀忽斷腸。依舊紅輪西畔沒。大千無地著淒涼。(天目禮)
薤露淒涼亦可憐。白楊丹旆去翩翩。哀哀聲裏無消息。打著南邊動北邊。(北磬筒)
盤山一日於街市見人買肉曰精底割一塊來。屠兒放下刀叉手曰。長史。那塊不是精底。師大悟。歸舉似祖。祖印可之。

箇事分明不覆藏。頭頭物物自相當。千言萬語無人會。又逐流鶯過短牆。(南華曷)
江邊送客上扁舟。相對漁翁暗擲鉤。一掣錦鱗隨手上。遠山疊疊水悠悠。(妙峰善)
半畝荒塘一鑑開。天光雲影共徘徊。啼鶯喚醒佳人夢。故友親從邗上來。(拳石沃)
盤山曰。若言即心即佛。今時未入玄微。若言非心非佛。猶是指蹤極則。

天童覺云。有錢不解使。解使又無錢。作麼生得十成去。娶他年少婦。須是白頭兒。
報恩秀云。今時路頭不得全體。非心非佛有缺神用。欲得十成去。除是三冬向火六月賣冰始得。所以道。娶他年少婦。須是白頭兒。然則調和琴瑟一句作麼生道。
長翁短婆婆。遞互廝折磨。

盤山曰。三界無法何處求心。四大本空佛依何住。璿璣不動寂爾無言。覲面相呈更無餘事。珍重。

三界無法何處求心。白雲為蓋流水作琴。一曲兩曲無人會。雨過夜塘秋水深。(翠峰顯)

青青入座當軒竹。黯黯遮門對面山。更有一般堪羨處。夜深流水響潺潺。(佛鑑懃)

三界無法何處求心。山容雨過松韻風吟。橫眠倒臥無餘事。一任莓苔滿地侵。(佛性泰)

山舍無塵分外清。石榴花發透簾明。槐陰滿地日卓午。夢覺流鶯時一聲。(掩室開) 依依楊柳欲藏鶉。社後東風卷落花。理策邀朋何處好。山南山北看桑麻。(愚谷困) 江上漁翁把釣垂。生涯隨處不須歸。夜深月下饒清夢。風壓輕雲貼水飛。(雲峩喜) 盤山示眾。心月孤圓。光吞萬象。光非照境。境亦非存。光境俱忘。復是何物。 洞山价云。光境未忘復是何物。 雲門偃云。直饒恁麼猶是半途。未是透脫一路。良久云。天台華頂。 徑山杲云。白鷺下田千點雪。黃鸝上樹一枝花。 清化巖喝一喝云。字經三寫烏焉成馬。 東明鑑舉光境俱忘復是何物。喝一喝云。是什麼。光境未忘復是何物。乃舉拂云。喚者箇作什麼。復喝一喝。

光非照境境非存。光境俱忘復是痕。百鳥不來春已老。落花流水遶孤村。(肯堂充) 描不成兮畫不成。臥龍長怖碧潭清。擬心湊泊終難會。達者應須暗裏驚。(松源岳) 玉露暗飄無影樹。金風微動夜明簾。木人鞭起泥牛吼。不許蒼龍臥碧潭。(笑隱訢) 盤山曰。諸禪德。譬如擲劍揮空。莫論及之不及。斯乃空輪無迹。劍刃無虧。若能如是。心心無知。全心即佛。全佛即人。人佛無異。始為道矣。

徑山杲於心心無知下云。咄。我王庫內無如是刀。 愚菴孟云。若論本色衲子。實無如是刀。若論本色衲子。實有如是刀。一僧旁哂云。不見盤山道。學者勞形如猿捉影。孟云。咄。情知你坐在鬼窟裏。

盤山曰。可中學道。似地擎山。不知山之孤峻。如石含玉。不知玉之無瑕。若如此者。是名出家。

雪竇顯云。晝行三千。夜行八百。是我尋常用底。且拈放一邊。汝諸人向什麼處見盤山。 徑山杲云。若能如是。捏目生花。 翠巖喆云。要見盤山則易。要見徑山則難。 靈巖儲云。開眼也著。閉眼也著。甚處不是盤山。良久喝一喝云。瞌睡漢醒也未。

山既孤峻。遊人罕至。玉既無瑕。莫辨真偽。(黃龍新)

山忘孤峻玉無瑕。到處仙源是我家。堪笑葛洪曾未悟。遠從句漏問丹砂。(天目禮)

盤山曰。向上一路。千聖不傳。

慈明圓云。向上一路千聖不然。 瑯琊覺云。上來講讚。無限良因。 楊岐會云。口上著。 徑山杲云。向上一路。熱盃鳴聲。 天童傑云。向上一路。掘地覓天。

薦福璨云。向上一路千聖不傳。深諦律尼娑婆訶。向上一路千聖不然。蘇嚕悉唎娑婆訶。諸人與麼領會。歌羅歌羅。 天寧琦云。諸大老盡力道。祇發明得向下一路。若是向上一路。驢年夢見麼。 平陽恣云。盤山道向上一路千聖不傳。抱贓叫屈作麼。慈明道向上一路千聖不然。且莫詐明頭。徑山云向上一路熱盃鳴聲。合眼跳黃河。千巖道向上一路在你脚底。接竹點青天。先老人道向上一路蹋破草鞵。獼猴倒上樹。

者五箇漢被山僧一時領過了也。畢竟作麼生是向上一路。拈拄杖起身云。歸堂喫茶。開先金云。向上一路。良久云。屋漏看星眠。天井新云。向上一路。墮坑落壑。夜夢不祥。書在壁上。廣教玉云。向上一路。三生六十劫。法林音云。向上一路。咄。

盤山向上路何言。罕見行人耳有穿。口上著來無齧處。方知千聖不能傳。(白雲端)不傳不然。海口難宣。須彌頂上。駕起鐵船。(徑山杲)

千聖不傳到今日。口上著來無等匹。洞庭山脚太湖心。行人路上空啾唧。(松源岳)盤山將順世。告眾曰。有人描得吾真麼。眾將所寫真呈。皆不契。普化出曰某甲描得。師曰何不呈似老僧。化乃打筋斗而出。師曰者漢向後掣風狂去在。

保福展云。普化掣顛不少。盤山醜拙更多。長蘆了撼身云。快活殺我也。若無爍破乾坤底眼。怎見渾金璞玉。復云。山僧依普化樣子摹得一本。今夜展開要使大眾瞻仰。遂打一筋斗。歸堂。棲霞成云。若是臨濟大師。三十棒一棒也少不得。賴遇盤山放過。且道者棒落在什麼處。你若道便好劈脊。我也知你瞎棒亂做。國清英云。咄。一人傳虛。萬人傳實。

師真醜拙不堪呈。用盡身心笑殺人。彼中莫覓絲頭意。白鼻崐崙賀新正。(龍門遠)徹底冰壺無影象。倒翻筋斗摹難成。千峰雨歇黃梅後。桂魄還從海上生。(雪菴瑾)清奇古怪孃生面。妙筆丹青作麼施。者廝十分傳得似。依然畫虎祇成狸。(寶葉源)

蒲州麻谷寶徹禪師(馬祖一嗣)

到臨濟問。大悲千手眼。那箇是正眼。濟曰。大悲千手眼。那箇是正眼。速道速道。師近前曳濟下禪牀却坐。濟近前曰不審。師擬議。濟便喝。曳師下牀却坐。師便出去。

因聖穎云。禪德。此二尊宿如此意作麼生。今人盡道照用。照什麼盃。一切人祇解自騎馬去捉賊。自持刀去殺賊。二人偏能奪賊馬捉賊。奪賊刀殺賊。雖然如是。臨濟得便宜却是失便宜。仰山欽云。二老恁麼激揚。雖則百千手眼一時俱露。又怎免得二俱瞎漢。且道還有檢點得出麼。瞎。天寧琦云。二老主賓互換縱奪可觀。如猛焰燒空。忽雷震地相似。雖然。與他大悲千手眼有何交涉。祇見波濤湧。不見海龍宮。

多年塞上祇聞名。今日陣前親見面。疋馬單槍戰數場。好是見機開一箭。(保寧勇)相逢狹路轉身難。一陣交鋒瞬息間。旗鼓縱橫渾莫辨。試問何人得勝還。(普融平)賊隊相逢午夜時。攬旗奪鼓討便宜。驀然天曉重相見。滿面羞慚各自歸。(別山智)倒駕檣帆弄海風。掀翻地軸逞豪雄。抉開額下驪珠色。一鉢收歸兩毒龍。(理安問)醉酣楊柳樓頭月。歌盡桃花扇底風。交錯觥籌無限意。相看銘酌總顏紅。(芥隱現)

麻谷與南泉二三人去謁徑山。路逢一婆。乃問徑山路向甚處去。婆曰驀直去。師曰前頭水深過得不。婆曰不溼脚。又問。上岸稻得與麼好。下岸稻得與麼怯。婆曰總被螻蛄喫却也。師曰禾好香。婆曰沒氣息。又問婆住甚處。婆曰祇在者裏。三人至店。婆煎茶一瓶。攜盞三隻至。謂和尚有神通者即喫茶。三人相顧問婆曰。看老朽自逞神通去也。於是傾茶便行。

承天怡云。婆子如驍騎臨陣。爭奈探頭太過。麻谷三人似老將巡邊。把定有餘。檢點將來。猶欠一著。

陝路相逢不等閒。旗槍倒卓話翩翩。及乎話到中原事。汝陟高崗我涉川。(磬山鼎)
麻谷持錫到章敬。繞禪牀三市。振錫一下。卓然而立。敬曰是是。又到南泉亦如是。泉曰不是不是。師曰。章敬道是。和尚為甚道不是。泉曰。章敬即是。是汝不是。此是風力所轉。終成敗壞。

長慶稜代谷於是處云。和尚佛法身心何在。又代谷於章敬即是是汝不是處云。是什麼心行。保福展別云。但振錫一下而出。又云。章敬南泉可謂一是一非。又云。麻谷依稀似曲纔堪聽。又被風吹別調中。雲居錫云。章敬未必道是。南泉未必道不是。又云。麻谷當初但持錫出去恰好。雪竇顯代兩處俱云錯。滄山喆云。章敬道是。落在麻谷穀中。南泉道不是。亦落在麻谷穀中。今日忽有人恁麼來。但云未到者裏好與三十棒。泐潭清云。章敬道是也好與三十拄杖。南泉道不是也好與三十拄杖。何故。是與不是全彰妙義。章敬南泉一場失利。勝默光云。是無可是。非無真非。是非無主。萬善同歸。鼻鷄晝夜。徒自支離。我無三寸。鼈得喚龜。迦葉不肯。一任攢眉。天寧琦云。苦瓜連根苦。甜瓜徹蒂甜。

此錯彼錯切忌拈却。四海浪平百川潮落。古策風高十二門。門門有路空蕭索。非蕭索。作者好求無病藥。(翠峰顯)

章敬道是南泉非。逆水之波透出誰。可憐箇漢皮無血。駕與青龍不解騎。(南堂靜)
是是。放出南山真鼈鼻。不是不是。勒回千里追風驥。終成敗壞可憐生。塞斷咽喉無出氣。無出氣。有巴鼻。趙州東壁挂葫蘆。堪笑維摩談不二。(窮谷連)

妙轉之機掣電飛。目前生殺盡交馳。明珠自有明珠價。休向籬邊彈雀兒。(木菴永)
麻谷一日使扇次。僧問。風性常住無處不周。和尚為甚却搖扇。師曰你祇知風性常住。且不知無處不周。曰如何是無處不周。師却搖扇。僧作禮。師曰。無用處師僧。著得一千箇有什麼益。

昭覺勤云。者僧一期可觀。可惜有頭無尾。若不是麻谷作家。泊合放過。且道那裏是落節處。撥開向上竅。能有幾人知。滄山果云。者僧祇知腦門著地。不覺當面錯過。當時若據令而行。何處更討麻谷。

麻谷一日紙帳內坐。以手巾蓋頭。披雲入見便作哭聲。良久出去法堂。繞禪牀一市。却入撥開帳。見師去却手巾而坐。乃曰死中得活。萬中無一。師便下牀就位。作

抽坐具勢。雲近前把住曰。前死後活。你還甘麼。師曰。甘即甘。阿師堪作甚麼。雲推開曰。知道你前言不副後語。

昭覺勤云。入寺看額。見表知裏。披雲慣作高賓。拈尾作頭。拈頭作尾。麻谷孟嘗門下。看他酬對。不道他不知有。祇為用意太深。當時待伊道死中得活萬中無一。但云蒼天蒼天。何故。得人一牛還人一馬。

五十笑他先百步。何如騎馬勝騎牛。不須重較多和少。歸到家山即便休。(虛堂愚)
乍雲乍雨孟春寒。疊亂青山不一看。坐久無聊不堪甚。悶人天氣失人歡。(西焰傳)
麻谷問僧甚處來。曰不審。師又問甚處來。僧珍重。師下禪牀擒住曰。者箇師僧。問著便作佛法抵對。僧曰大似無眼。師放手曰放汝命通汝氣。僧作禮。師欲扭住。僧拂袖便行。師曰。休將三歲竹。擬比萬年松。

磬山鼎云。麻谷擬將斷貫穿者僧鼻孔。殊不知自己鼻頭却被牽上曳下。復頌。
山川桃李笑成蹊。一抹烟雲樹樹齊。看徧春來花事好。鷓鴣深入亂峰嘯。

虔州西堂智藏禪師(馬祖一嗣)

僧問。有問有答實主歷然。無問無答時如何。師曰怕爛却那。

後有僧舉似百丈。丈云一合相不可得。長慶稜別云。人人盡道休官去。林下何曾見一人。雪竇顯云。何不與本分草料。昭覺勤別云。收得安南又憂塞北。南堂欲云。諸老與麼答話。可使千古流芳。若要塞斷衲僧咽喉猶未。今有人恁麼問。但云冬至寒食一百五。上元定是正月半。洞山瑩別云。心不負人面無慚色。

終日論文不記年。禪心淡薄契幽玄。白雲繚繞青山在。一法無私萬古傳。(大滄智)
陰雲四望失孤邨。洞口秦人鎮掩門。無數桃花流不盡。溪邊猶有舊斑痕。(法林音)
西堂因李翱尚書嘗問僧馬大師有甚言教。僧曰或說即心即佛。或說非心非佛。翱曰總過者邊。一日問師馬大師有甚言教。師呼尚書。翱應諾。師曰鼓角動也。

如菴彰云。盡道李翱勘驗者僧。殊不知在者僧面前敗闕一上。又向西堂處討巴鼻。却被一拶直得轉身無路。還有為他轉身者麼。僧纔出菴。遽云。不是弄潮手。休入洪波裏。

西堂普請次。乃曰因果歷然。怎奈何。怎奈何。時有僧出以手拓地。師曰作甚麼。曰相救相救。師曰大眾。者箇師僧猶較些子。僧拂袖便走。師曰獅子身中蟲。自食獅子肉。

昭覺勤云。西堂洞明綱要。始終正令全提。者僧異類中行。其奈龍頭蛇尾。敢問大眾。因果歷然一句作麼生道。是則龍女頓成佛。非則善星遭陷墜。

燕趙悲歌士。相逢劇孟家。寸心言不盡。前路日將斜。(平陽恣)

月皎波澄際。雲消雨霽時。一江紅葉亂。無地寄相思。(頻吉祥)

西堂曾燒殺一僧。一日現身索命。師曰你還死也無。對曰死也。師曰。你既死。覓命者是誰。便乃不見形。

幻有傳徵云。者僧現身索命。是真要命。是不真要命。西堂恁麼語。是果還伊命。是不還伊命。

曾經麤戰苦。不負聖恩心。忽聽綸音下。山川艸木吟。(磬山鼎)

南嶽西園曇藏禪師(馬祖一嗣)

一日自燒浴。僧問和尚何不使沙彌童行。師乃撫掌三下。

曹山寂云。一等是拍手撫掌。就中西園奇怪。俱抵一指頭禪。蓋為承當處不諦當。僧却問西園。撫掌豈不是奴兒婢子邊事。山云是。云向上還有事也無。山云有。云如何是向上事。山叱云者奴兒婢子。天童覺云。識尊卑。知貴賤。西園是作家。分玉石。辨金銀。曹山不出世。者僧雖解切磋琢磨。也祇向奴兒婢子邊著倒。還知麼。放曠淋漓兩不傷。猶是夜明簾外客。

尋得桃源好避秦。桃紅又見一年春。花飛已是隨流水。引得漁郎來問津。(三宜孟)

宗鑑法林卷十二

宗鑑法林卷十三

集雲堂 編

大鑒下三世

潭州東寺如會禪師(馬祖一嗣)

嘗患門徒以即心即佛之談誦憶不已。且謂佛於何住而曰即心。心如畫師而曰即佛。遂示眾曰。心不是佛。智不是道。劍去久矣。汝方刻舟。

心不是佛。智不是道。青山白雲。落花芳艸。若是伶俐阿師。終不回頭轉腦。(鼓山珪)

雨散雲收後。崔嵬數十峰。倚闌頻顧望。回首與誰同。(徑山杲)

太平時節歲豐登。旅不齋糧戶不扃。官路無人夜無月。唱歌歸去恰三更。(開善謙)

昨日因過竹院西。隣家稚子隔溪啼。山寒水肅半黃落。無數歸鴉卜樹棲。(虛堂愚)

天晴日頭出。雨下地上溼。盡情都說了。祇恐信不及。(無門開)

心不是佛。智不是道。舉得十分。未敢相保。攜條拄杖閒行。切忌回頭轉腦。(照堂一)

禪和包。小娘腰。老虎毛。將軍刀。更有江流上。一條紙畫橋。(漢關喻)

東寺因崔相國入殿見雀拋糞於佛頂上。乃問一切眾生皆有佛性。為甚却拋糞於佛頭上。師曰它終不向鷄子頭上拋。

法燈欽代云怕佛。金山銓云。面赤不如語直。磬山鼎云。崔相好一杓。可惜放過。待道終不向鷄子頭上拋。遂與一擲。使東寺也知些臭氣好。

東寺問仰山甚處人。山曰廣南人。師曰我聞廣南有鎮海明珠是否。曰是。師曰此珠如何。曰黑月即隱白月即現。師曰將得來否。曰將得來。師曰何不呈似老僧。曰。某甲昨到瀉山。被索此珠。直得無言可對。無理可伸。師曰。真獅子兒。善能哮[口*后]。

佛鑑勸云。東寺祇索一顆。仰山傾出一栲栳。天寧琦云。仰山雖是個獅子兒。怎奈把鎮海明珠作豌豆賣却。千古之下遭人檢點。今日黨理不黨親。便是東寺到來也須勘過了打。洞山瑩云。可惜東寺被他珠光一爍。直得龍頭蛇尾。當時何不喚侍者快將糞箕掃帚來。

善舞太阿鋒。決無傷手厄。慣編猛虎鬚。必有全身策。鎮海珠。巧呈似。離色離聲離名字。栴檀林裏爇栴檀。獅子窟中吼獅子。(圓悟勤)

無言可對口纔開。已是和光吐出來。東寺不知何意志。深深一丈掘坑埋。(雲衲慶)

東寺因仰山機緣相見了却入客位。復具威儀再上人事。師纔見乃曰。已相見了也。山曰與麼相見。莫不當否。師便歸方丈閉却門。山歸舉似瀉山。瀉曰寂子是什麼心行。山曰。若不與麼。怎識得伊。

保福展云。仰山大似蚊子上鐵牛。 承天宗云。仰山識得東寺。強說道理即得。相見即不可。直使滄山親來也未能得與東寺相見在。

袁州南源道明禪師(馬祖一嗣)

上堂。快馬一鞭。快人一言。有事何不出頭來。無事各宜珍重。僧問如何是一言。師乃吐舌曰。待我有廣長舌相即向汝道。

黃鳥聲乾綠柳陰。長門猶說不逢春。玉簫吹處花空落。翠輦過時月已淪。(遠菴儂)
南源因洞山來參。纔上法堂。師曰已相見了也。洞便下去。至明日却上。問昨日已蒙和尚慈悲。不知甚處是與某甲相見處。師曰。心心無間斷。流入於性海。曰泊合放過。遂辭去。師曰多學佛法廣作利益。曰多學佛法即不問。如何是廣作利益。師曰一物莫違即是。

知有前期在。難分此夜中。母將故人酒。不及石尤風。(潤菴怡)

越州大珠慧海禪師(馬祖一嗣)

僧問如何是佛。師曰清談對面非佛而誰。

法眼云。是即沒交涉。

偃蹇蒼髯十萬本。參差翠玉數千竿。風敲月戶三秋冷。雨打茅堂六月寒。(石溪月)
大珠曰。身口意清淨是名佛出世。身口意不淨是名佛滅度。

黃龍南云。也好箇消息。古人一期方便與你諸人討箇入路。既得箇入路。又須得箇出路。登山須到頂。入海須到底。不到頂不知宇宙之寬廣。不到底不知滄海之淺深。既知寬廣又知淺深。乃頌。

一蹋蹋翻四大海。一擗擗倒須彌山。撒手到家人不識。鵲噪鴉鳴拍樹間。

大珠問座主蘊何經論。曰講金剛經。師曰。若言如來有所說則為謗佛。若言不是佛說又是謗經。除此之外。試與老僧說看。

法林音代云。和尚幸是大人。

百非四句都拈了。敢問云何會此經。却是虛空能講得。熾然常說有誰聽。(本覺一)

洪州百丈惟政禪師(馬祖一嗣)

老宿見日影透牕乃問。牕就日。日就牕。師曰。長老房中有客。歸去好。

牕就日兮日就牕。前塵不了費商量。房中有客還歸去。歸到無歸始見常。(侶巖荷)

惟政問南泉。諸方善知識還有不說似人底法也無。泉曰有。師曰作麼生是。曰不是心不是佛不是物。師曰恁麼即說似人了也。曰。某甲即與麼。和尚作麼生。師曰。我又不是善知識。怎知有說不說底法。曰。某甲不會。請和尚說。師曰我太煞為汝說了也。(或作涅槃)

滄山喆云。百丈祇知瞻前不知顧後。當時待伊道某甲不會。但云老僧亦不會。百丈若下得此一語。非惟與南泉為宗匠。亦乃與天下人為宗匠。 天奇瑞云。者兩箇漢

。拈頭失尾拈尾失頭。既有不說底法。還許你賓主問答也無。饒你檢點得出。進退無門。更誇精細。轉見不堪。諸人到此作麼生。請歸堂。珍重。

涅槃老子順風吹。囉哩哩囉爭得知。隔嶺幾多人錯聽。一時喚作鷓鴣詞。(白雲端) 不會誰不會。相逢且喫茶。不尋雲水路。爭得到僧家。(長靈卓)

鸞膠續斷絃。猊血化驢乳。從來不為人。今古參佛祖。箭既離絃無返回。將欲奪之必固與。語時默。默時語。人從陳州來。却往許州去。(圓悟勤)

倒腹傾腸說向君。不知何故尚沉吟。而今便好猛提取。付與世間無事人。(徑山杲) 一個拽來還拽去。一人牽去又牽來。深山一段無根樹。直至如今鋸不開。(千巖長) 惟政因入京。路逢官人喫飯。忽見驢鳴。官人召曰頭陀。師舉頭。官人却指驢。

師却指官人。

保福展云。惟政因齋慶讚。法眼別云。但作驢鳴。支提愛云。一家有事百家忙。

京兆章敬懷惲禪師(馬祖一嗣)

因百丈遣僧來囑曰。待伊陞堂次。乃展坐具禮拜了。將伊一隻鞵以袖拂却上塵。倒覆向下。其僧至。一如丈教。師乃曰老僧罪過。

黃龍新云。百丈逞盡神通。不消章敬道箇老僧罪過。鼓山珪云。黃龍孟八郎。猶欠一著在。祇知百丈逞神通。殊不知百丈仗倆俱盡。祇知章敬道箇老僧罪過。不知章敬一款便招。會麼。蛇吞蝦蟆猶自可。更有蜈蚣在後頭。

章敬因僧問心法雙忘指歸何所。師曰郢人無污徒勞運斤。曰請師不返之言。師曰即無返句。

洞山云。道即甚易。罕遇作家。魯菴遠云。語不知邪正。邪正足以障語。言不知賓主。賓主足以害言。章敬知即知。其如障語害言何。

洪州泐潭法會禪師(馬祖一嗣)

問馬祖如何是祖師西來意。祖曰低聲近前來。師近前。祖打一擱曰。六耳不同謀。來日來。師至來日獨入法堂曰請和尚道。祖曰。且去。待老僧上堂時出來與汝證盟。師乃悟曰。謝大眾證明。繞法堂一匝便去。

黃龍南云。在古人尚六耳不同謀。那堪今日三二百眾浩浩地商量。禍事禍事。昭覺勤云。南老不妨因風吹火。未免隨語生解。若有問道林西來意。但云水長船高。泥多佛大。

雞聲茅店月華明。客夢沉迷尚未醒。開得眼來天大曉。鬢頭垢面便奔程。(絕象鑿) 十八佳人嫁未酬。每憑媒妁善搜求。一從嫁却潘郎後。便解人前不識羞。(竹屋簡) 六月炎天雪滿巔。那知身到清涼山。文殊舉手金剛窟。收取玻璃盞子還。(磬山脩)

池州杉山智堅禪師(馬祖一嗣)

因普請擇蕨次。南泉拈起一莖曰者箇大好供養。師曰。非惟者箇。百味珍饈它亦不顧。泉曰。雖然如是。箇箇須嘗過始得。

報慈遂徵云。且道是相見語。不是相見語。翠巖芝徵云。祇如杉山與麼道。還免得無過麼。若免得。未具眼在。免不得。又違前話。

杉山喫飯次。南泉收生飯曰生[口*余]。師曰無生。泉曰猶是末。纔行數步。師召曰長老。泉回顧曰作麼。師曰莫道是末。

神鼎揆云。衲僧家粥足飯足便休。黏牙搭齒堪作甚麼。兩箇漢各與二十拄杖。與麼判斷還有過麼。檢點得出亦領三十拄杖。

古老巡堂親掠生。渡水行舟不易耕。莫道無生猶是末。纖毫不了亂縱橫。(智門祚) 生前一曲賴同條。別管清音調自高。一夜西風吹不散。梅花奏落徹雲霄。(神鼎揆) 杉山一日與歸宗南泉路次。逢虎。各從邊過了。泉問歸宗。適來見虎似箇甚麼。宗曰似箇貓兒。復問師。師曰似箇狗子。師却問泉。泉曰似箇大蟲。

大滄智云。三個老漢聚頭寐語。若要徹一時。參取者大蟲始得。復頌。
一虎三人見不同。高低各自立宗風。為伊途路不得力。空過浮生一夢中。
一物兩名也大奇。三人那箇可為師。頂門未具金剛眼。透出縱橫孰辨伊。(開先瑛) 五五二十五。大蟲元是虎。狗子與貓兒。豈可同時語。夜閉門。早關戶。須信利牙爪可怖。家家門首透長安。盡是舉子朝天路。(佛鑑勲)

筠州逍遙禪師(馬祖一嗣)

因鹿西和尚曰念念攀緣心心永寂。師曰昨日亦有人恁麼道。曰道什麼。師曰不知。曰請和尚道。師以拂子驀口打。西拂袖便出。師召眾曰。大眾。直是頂門上著眼。也鑑它不破。

蔣山勲云。老僧雖頂門無眼。也驗得他骨出。何以見得。古墓毒蛇頭戴角。南山猛虎尾吒[哎-乂+少]。

撫州石鞏慧藏禪師(馬祖一嗣)

昔為獵人。因趁鹿遇馬祖。乃問見鹿過否。祖曰汝是何人。曰獵人。祖曰汝解射麼。曰解射。祖曰一箭射幾箇。曰射一箇。祖曰汝不解射。曰和尚解射否。祖曰解射。曰一箭射幾箇。祖曰射一羣。曰彼此生命何得射他一羣。祖曰汝既知如是。何不自射。曰。若教某甲自射。直是無下手處。祖曰者漢曠劫無明煩惱今日頓息。師遂擲下弓箭投祖出家。

清涼欽云。且作麼生是一箭射一羣底道理。直是三千大千世界生命也不消一箭。

雪竇顯云。馬師一箭一羣信彩。射得有甚用處。不如石鞏一箭一箇。却是好手。翠峰今日效古人之作。擬放一箭。高聲喝云。看箭。又云中也。翠巖芝云。馬祖一箭

一羣猶未善在。山僧一箭射蠢動含靈。無不中者。雖然如是。祇道得一半。更有一半留與諸上座道。

石鞏因僧問生死到來如何回避。師曰者底無生死。

圓悟勤云。還識者底麼。俊鶻冲霄去。惜鳥泊籬頭。鐵機信云。大小石鞏。只顧貪程。不顧失脚。

幽蘭春谷襲人衣。香徑離披樵客歸。欲執斧柯重伐柯。年殘枝葉逐雲飛。(磬山鼎)

石鞏凡見僧以弓架箭示之。一日三平至。師曰看箭。平乃撥開胸曰。此是殺人箭。活人箭又作麼生。師乃扣弓弦三下。平乃作禮。師曰三十年張弓架箭。祇射得半箇聖人。遂拗折弓箭。平後舉似大顛。顛曰既是活人箭。為什麼向弓弦上辨。平無對。顛曰三十年後要舉此話也難。

雲門問長慶。作麼生免得他道半個聖人。慶云若不還價怎辨真偽。門云入水見長人。首山念云。人人盡道三平中的。莫屈他也無。良久云。機關不是韓光作。莫把胸襟當等閒。雪竇顯云。要先拗折不難。怎奈三平中的了。然則老宿要活三平。且未免張弓架箭。支提愛云。射虎不真。徒勞沒羽。高峰妙云。石鞏張弓旁若無人。三平承箭弄巧成拙。然雖如是。半箇聖人又作麼生。落花有意隨流水。流水無心戀落花。中峰本云。穿百步楊。透九重鼓。固是眼親手便。其如半箇聖人有隱身之術。石鞏之技窮矣。鼓山賢云。披胸當箭宛有大人之作。然祇認得殺人箭。再問活人箭。錯過多少時也。鞏為作死馬醫。雖然救得。也祇是半箇了也。法林音云。又道一箭射一箇。

三十年來事一弓。一弓弓擬定囊中。寧知半聖雖投款。納璧牽羊信不通。(正覺逸)張弓架箭豈徒然。中的雖多命不全。半聖投機無別意。功高何必畫凌烟。(佛慧泉)張弓架箭三十年。射得三平半不全。爭似萬人齊指處。斜陽一雁落秋天。(佛國白)解擘當胸箭。因何祇半人。為從途路曉。所以不全身。(靈巖安)

認得斑斑急上弦。吼風一鏃去驚天。近前仔細來觀覷。誰把藍田石射穿。(心聞賁)

石鞏問西堂藏。你還解捉虛空麼。曰捉得。師曰作麼生捉。堂以手撮虛空一下。師曰你不解捉。堂却問師兄作麼生捉。師把堂鼻孔曳。堂作忍痛聲曰。大煞曳人鼻孔。直欲脫去。師曰直須恁麼捉虛空始得。

寶壽方云。我若作西堂。待道還捉得虛空麼。亦云捉得。云作麼生捉。直把石鞏一脚踢倒。白巖符云。旋乾轉坤不無。石鞏當時被西堂近前劈面便掌。又作麼生。

朗州中邑洪恩禪師(馬祖一嗣)

每見僧拍手鼓脣曰鳴[口*耶]鳴[口*耶]。仰山至。從東過西。從西過東。復向中心立。師曰什麼處得此三昧。山曰於曹溪脫印子上學來。師曰接什麼人。曰接一宿覺。乃問和尚甚處得此三昧。師曰我於馬大師處學來。

瑯琊覺云。愁人莫向愁人說。 法林音云。笑殺旁觀。

曹溪脫印傳來錯。章敬師承受處羸。將謂胡鬚天下赤。元來更有赤鬚胡。(正覺逸)
仰山善問。中邑善應。覆去翻來。拍拍是令。(慈受深)

中邑因仰山問如何得見性去。師曰。譬如一室有六牕。內有一獼猴。外有一獼猴。從東邊喚猩猩。獼猴即應。如是六牕俱喚俱應。山禮拜曰。適來蒙和尚譬喻。無不了知。更有一事。祇如內獼猴瞌睡。外獼猴欲相見時如何。師下禪牀捉山手作舞曰。猩猩我與汝相見了也。

信相顯云。諸人要見二老麼。我也與你說箇譬喻。中邑大似箇金師。仰山將塊金來。使金師酬價。金師亦盡價相酬。臨成交易。賣金底更與貼秤。金師雖然暗喜。心中未免偷疑。何故。若非細作。定是賊贓。 雲居錫云。中邑當時若不得仰山者一句語。何處有中邑也。 崇壽稠云。還有人定得此道理麼。若定不得。祇是箇弄精魂手脚。佛性義在什麼處。 報慈遂云。若不是仰山。怎得見中邑。且道什麼處是仰山得見中邑處。 東塔明云。大小中邑。錯下名言。又喚作佛性。又喚作獼猴。復鼓掌呵呵笑云。是何言歟。 翠巖喆云。大小中邑被仰山一撈。未免手忙脚亂。翠巖則不然。如何得明見佛性。劈脊便棒。何故免得猩猩貪瞌睡。勞他六戶喚頻頻。

凍眠雪屋夜摧頹。窈窕籬門夜不開。寒槁園林看變態。春風吹起律筒灰。(天童覺)
人人有箇老獼猴。暮四朝三卒未休。喚著便能知落處。八花甌上鞞金毬。(慈受深)
一室虛[涌-用+(圍-土)]對六窗。獼猴留在更無雙。忘懷絕慮獼猴死。一國安寧六國降。(南堂靜)

一室蕭然。五窗廓爾。中邑仰山自作自起。拈弄一箇獼猴。作出千般舉止。澣盆澣盆。我識得你。(皖山凝)

洪州泐潭常興禪師(馬祖一嗣)

因南泉來見。師面壁而坐。泉撫師背。師曰阿誰。曰普願。師曰如何。曰也尋常。師曰汝何多事。

面壁堆危引客過。問誰那更問如何。道尋常已成多事。檢點農家事更多。(西巖惠)

汾州大達無業國師(馬祖一嗣)

僧問如何是佛。師曰莫妄想。又僧問如何是佛。師曰即心是佛。

雪竇顯於莫妄想處云。塞却鼻孔。於即心是佛處云。拄却舌頭。 昭覺勤云。正當恁麼時。舌頭又拄却。鼻孔又塞却。還有轉身吐氣處也無。便打。 古南門云。一轉語無繩自縛。一轉語金鍬不辨。一轉語堆山積嶽。更有一轉語三十年後。

王令威嚴誰敢擬。纖毫纔動鐵輪隨。時人祇見錐頭利。幾人能見利頭錐。(懶菴霽)
無業示眾。若有一毫頭聖凡情念未盡。未免入驢胎馬腹裏去。

白雲端云。直饒一毫頭聖凡情念淨盡。亦未免入驢胎馬腹裏去。 磬山脩云。未盡淨盡。山僧今日齊拈却。諸人還見一毫頭麼。喝一喝云。切忌鑽龜打瓦。

無業何太切。白雲何太孤。胡鬚將謂赤。更有赤鬚胡。(南巖勝)

一道如絃直。心親手更親。箭穿紅日影。方見射鵰人。(鼓山珪)

信州鷺湖大義禪師(馬祖一嗣)

因唐憲宗詔入麟德殿論義。法師問如何是禪。師以手點空。法師無對。宗曰。法師講無窮經論。祇者一點尚不奈何。

說理談真面紫宸。鷺湖大義枉勞神。由來佛性難名邈。爭似君王默契親。(天目禮)

鷺湖又問諸碩德曰行住坐臥畢竟以何為道。有曰知者是道。師曰。不可以智知。不可以識識。安得知者是乎。有曰無分別是道。師曰。善能分別諸法相。於第一義而不動。安得無分別是乎。有曰四禪八定是道。師曰。佛身無為。不墮諸數。安得四禪八定是乎。眾皆杜口。

徑山杲云。相罵饒你接[此/束]。相唾饒你潑水。 天寧琦云。僧投寺裏宿。賊打不防家。

鷺湖舉順宗問尸利禪師曰。大地眾生如何得見性成佛去。利曰。佛性如水中月。可見不可取。師曰。佛性非見必見。水中月如何攫取。帝乃問。何者是佛性。師曰不離陛下所問。帝默契之。

瀛山闇云。若道不離陛下所問即是佛性。鷺湖眉毛亦須倒豎。何故。祇曉眼橫。不知鼻直。 法林音云。奴見婢殷勤。

因地而倒因地起。離地求起無是理。不離所問語雖親。認著依前還不是。(枯禪鏡)

洛京佛光如滿禪師(馬祖一嗣)

因唐順宗問。佛從何方來。滅向何方去。既言常在世。佛今在何處。師曰。佛從無為來。滅向無為去。法身等虛空。常在無心處。帝大悅。

法身廣大等虛空。生滅何須較異同。夾路桃花風雨後。馬蹏何處避殘紅。(月江印)

濠溪禪師(馬祖一嗣)

問僧甚處來。曰定州。師曰定州近日有甚奇特事。曰。某甲旦過。但聞鹽貴米賤。苦無奇特事。師曰。我者裏也只如此。麤粥淡飯與僧別無奇特事。你又來者裏覓箇甚麼。

雅淡梳粧色色真。眉清目秀總分明。幸然不染[赤*(栗-木+土)][赤*支]氣。似錦花添數十層。(頻吉祥)

京兆興善惟寬禪師(馬祖一嗣)

因僧問狗子還有佛性也無。師曰有。曰和尚還有也無。師曰無。曰。一切眾生皆有佛性。和尚為甚麼却無。師曰我非眾生。曰既非眾生莫是佛否。師曰不是佛。曰畢

竟是何物。師曰亦不是物。曰可見可思否。師曰。思之不可及。見之不可議。是名不可思議。

法林音於不是佛處別云。是佛則有也。

拈却者僧問。去却京兆答。浩歌歸去來。清風徧六合。(五祖演)

裂破須彌鼻孔。蹋翻大海乾坤。面前百千諸佛。盡是我家兒孫。(楚安方)

京兆因僧問道在何處。師曰道在目前。曰我何不見。師曰汝有我故所以不見。曰。我有我故即不見。和尚還見否。師曰有汝有我展轉不見。曰無我無汝還見否。師曰無我無汝阿誰求見。

神鼎揆云。京兆為憐三歲子。不惜兩行眉。究竟勞而無功。者僧祇解傍門尋討。不覺身在帝鄉。試問無人無我畢竟是誰求見。驀喝一喝云。毗婆尸佛早留心。直至如今不得妙。復頌。

了無一物堪比論。鼻孔依然搭上脣。暖日爍開巖畔雪。何山松柏不青青。

京兆草堂禪師(馬祖一嗣)

曾參海昌。昌問什麼處來。師曰道場來。昌曰者裏是什麼所在。師曰賊不打貧兒家。

汾陽昭代。和聲便打。

覓得桃源好避秦。桃源花笑最關情。自從拓落乾坤外。那管消長風雨聲。(磬山鼎)

潭州三角山總印禪師(馬祖一嗣)

示眾。若論此事。眨上眉毛早已蹉過也。麻谷便問。眨上眉毛即不問。如何是此事。師曰蹉過也。谷乃掀倒禪牀。師便打。

長慶稜代云。悄然。保福展云。三角賊過後張弓。翠峯顯云。兩箇有頭無尾漢。眉毛未曾眨上。說什麼此事蹉過。尋有僧問。眉毛為什麼不眨上。峯便打。昭覺勤云。喚作此事已是好肉剝瘡了也。何況更云眨上眉毛早已蹉過。麻谷翠峰賊過後張弓則固是。更有一個。驀拈拄杖下座。天寶樞云。二大老恁麼酬唱。不妨雷轟電卷石裂巖崩。若是此事。白雲萬里。古南門云。三角眉毛若無翠峰。泊合打作兩橛。即今有問。劈脊便打。討甚眉毛。廣教玉云。二大老大似饑鷹分肉猛虎奪食。雖則競價相酬。未免取笑旁觀。山僧今日搥鼓陞座。諸人簇簇上來總不敢動著。不用干戈管取風和雨沐天下太平。其間一挨一拶。若言蹉過。欺誑平人。若言不蹉過。畢竟喚什麼作此事。喝一喝下座。湘翁沩云。三角殺人不用劍。雪竇活人不用刀。麻谷擘海吞龍。者僧藏機陷虎。泰春今日作箇甚麼。風頭稍硬。各請照顧眉毛。

放下便穩。四稜蹋地。突出當陽。人天不會。(天章玉)

正令威嚴斷不容。星移斗轉覓無蹤。將軍勒起當頭馬。殺氣紛紛滾黑風。(默堂定)

龍蛇陣上走神驄。電卷星馳較莫齊。旂鼓一時俱奪了。美人猶在隔河西。(道隆興) 暖風斜日引孤筇。石徑誰憐碧草封。覓得家園春已去。雲山極目翠重重。(雪刃起) 三角曰。凡說法須用應時應節。有僧問四黃四赤時如何。師曰三月杖頭挑。曰為甚麼滿肚皮貯氣。師曰怎奈一條繩何。曰如何得出氣去。師曰直待皮穿。

平地安身未肯休。花陰柳徑逐時流。放教滿肚無閒氣。始信渠儂得自由。(慈受深) 三角因僧問如何是三寶。師曰禾荳粟。曰意旨如何。師曰大眾歡喜受持。三角對酬禾荳粟。龍宮海藏難收錄。雲門曾問疎山僧。便道如今粥飯足。(大洪遂)

利山禪師(馬祖一嗣)

因僧問眾色歸空空歸何所。師曰舌頭不出口。曰為什麼不出口。師曰內外一如故。

大慧杲云。事存函蓋合。理應箭鋒拄。須還利山始得。若是經山即不然。或問眾色歸空空歸何所。芍藥花開菩薩面。棕櫚葉散夜叉頭。為甚麼如此。但辦肯心必不相賺。漏澤杲云。山僧則不然。或有人恁麼問。但云此去武塘不遠。為甚如此。祇要你到家。會麼。良久云。莫怪坐來頻勸酒。自從別後見君稀。禪朗鑑云。大慧雖則順殊。却有一種奇特。且道奇特在甚麼處。復頌。

鐵額銅頭老古錐。吹毛截鐵爛如泥。乾坤一踢通三際。懵懂禪流幾箇知。

池州魯祖寶雲禪師(馬祖一嗣)

尋常見僧來便面壁。南泉聞曰。我尋常向師僧道。向佛未出世時會取。尚不得一箇半箇。它恁麼驢年去。

保福問長慶云。祇如魯祖節文在甚處。被南泉潛麼道。慶云。退己讓人。萬中無一。羅山問云。陳老師當時若見。背上與五火掬。何故。為伊解放不解收。玄沙備云。我當時若見。也與五火掬。玄覺云。且道玄沙五火掬。打伊著不著。雲居錫云。羅山玄沙總與麼道。為復一般。別有道理。若擇得出。許上座佛法有會處。翠巖芝云。何勞如此。若有僧來。見箇什麼知時好。又云。我即不然。未具胞胎不得會。會得即打折你腰。徑山杲云。魯祖不得南泉。幾乎覷破壁。笑巖寶云。當時若有箇衲僧入來便與掀倒。不惟打斷諸老葛藤。亦免魔魅人家男女。雲門信云。魯祖面壁若作佛法商量。入地獄如箭射。雲中鳳云。直饒不作佛法商量。亦入地獄如箭射。西遯超云。南泉大似入栴檀林燒一爐香。見咸陽火投一束柴。雖然。若不遇知音。夜光投人鮮不按劍。東塔熹云。將謂無人證明。

虎徑龍泉遶竹巖。鳳棲霜倚鶴和杉。誰人會得宗師意。扭轉乾坤好不參。(尅符道者)

祖師面壁播諸方。無限禪人謾度量。無事晚來江上立。數株寒柏倚斜陽。(瑯琊覺)

魯祖山前古路通。熙微一逕沒西東。杜鵑聲裏春光老。零落桃花藉地紅。(普融平)
葉落江頭一望長。幾莖喬木倚斜陽。曾經巴峽猿啼處。鐵作心肝也斷腸。(簡堂機)
背後面前揚家醜。揭地洪音師子吼。分付仙陀知不知。法身午夜藏北斗。(足菴鑿)
家財喪盡沒絲毫。祇箇一身猶恨多。却向池陽最深處。殺人空手不持刀。(石菴瑤)
澹中有味。妙超情謂。綿綿若存兮象先。兀兀如愚兮道貴。玉雕文以喪淳。珠在淵而自媚。十分爽氣兮清磨暑秋。一片閒雲兮遠分天水。(天童覺)

不施紅粉懶梳粧。無限傷春在畫堂。隔岸黃鸝啼不住。同心結上繡鴛鴦。(龍池珍)
參得蚌蛤禪。自有人賞識。寒食是清明。二五剛一十。(濟水洸)

池陰腦後三斤鐵。王老眉峰一段鋼。鑄就一枝無孔笛。閒吹月下引鸞凰。(玉笈乾)
數峰寒逼紫垣高。一望令人聳骨毛。況是黃昏又微雨。長風拂拂虎聲號。(白巖符)
王母乘鸞天地震。琵琶遮面丰神俊。無端不遇知音者。七竅徒勞鑿混沌。(法林音)
昨夜秋風動白蘋。碧天空廓淨無垠。一鉤新月沉滄海。無限魚龍任吐吞。(〔、/、

*、〕三圓)

魯祖因僧問如何是不言言。師曰汝口在什麼處。曰某甲無口。師曰汝尋常將什麼喫飯。僧無對。

洞山价代云。他不饑喫什麼飯。翠峰顯云。好劈脊便棒。者般漢開了口合不得。合了口開不得。汾陽昭云。祇為不會。五祖戒云。和尚不妨具眼。黃龍新云。翠峰祇知者僧開了口合不得。合了口開不得。不知魯祖被者擔板漢勘破。天童覺云。者僧祇解握死蛇。不能捋虎鬚。當時待他問你口在什麼處。猛與一喝。拂袖便行。直饒魯祖全機。管取做手脚不及。南堂欲云。當時者僧若是個漢。待道你口在什麼處。便與掀倒禪牀。非惟使魯祖高豎降旂。且免雪竇馬後落節。

得因失有。是在非邊。根源未斷。枝派相連。不言言。口何在。轉得身來難下載。一帆風過洞庭湖。對面須知已違背。(月堂昌)

魯祖因洞山來參。禮拜了侍立少頃而出。却再入來。師曰。祇恁麼祇恁麼。所以如此。洞曰大有人不肯。師曰作麼取汝口辯。洞乃侍奉數月。

厂阿[蠢-春+者]云。洞山再入。魯祖便道大有人不肯。管取洞山終身侍奉。

澧州茗溪道行禪師(馬祖一嗣)

嘗曰。吾有大病。非世所醫。

曹山因僧問。吾有大病非世所醫。未審是什麼病。山云攢簇不得底病。云一切眾生還有此病也無。山云人人盡有。云和尚還有此病也無。山云正覓起處不得。云一切眾生為甚麼不病。山云若病即非眾生。云諸佛還有此病也無。山云有。云既有為什麼不病。山云為伊惺惺。愚菴孟云。吾有大病。一物可醫。且道是什麼物。若拈得出。可與茗溪同參。

唐州紫玉山道通禪師(馬祖一嗣)

因于頔問佛法至理。師曰若問須去情理。公曰便請。師曰問將來。公曰如何是佛。師召相公。公應諾。師曰更莫別求。公後到藥山問如何是佛。山召相公。公應諾。山曰是什麼。公有省。

長慶稜云。藥山一等是道。甚是奇特。雲泥有隔。羅山云。不得草草。當時賴遇是于頔。可中草窠裏撥著箇焦尾大蟲。何處有藥山也。慶云。作麼生山云還知于頔是煨了底金麼。大滄智云。于頔當時若會見藥山云是什麼。祇向道賺我來。拂袖便去。不惟作箇慷慨丈夫。亦乃不鈍置紫玉。大滄泰云。摘驪龍頷下珠。取輪王髻中寶。如鐘待扣。似谷傳聲。八面玲瓏。更無回互。諸人要見于頔悟處麼。真金已出鑛。煨煉轉光輝。

如何是佛。更莫別求。相隨來也。四大部洲。(月林觀)

更莫別求是什麼。丈夫爭肯墮窠窠。夜來雲散家林曉。依舊庭松挂薜蘿。(笑巖寶)

烟濛濛又雨濛濛。谷口溪橋過幾重。臘月春風猶未暖。隔牆先見一枝紅。(古南門)

紫玉因于頔問如何是黑風吹其船舫漂墮羅剎鬼國。師叱曰客作漢問恁麼事作麼。

于失色。師曰者便是黑風吹其船舫漂墮羅剎鬼國。

就身打劫壯吾曹。喚得賢侯智眼高。忿色不知何處去。珠回玉轉透雲袍。(南巖勝)

潭州華林善覺禪師(馬祖一嗣)

裴相國訪。問曰師還有侍者否。師曰有祇是不可見客。曰何妨。師乃喚大空小空。二虎自菴後出。裴驚悚。師曰有客且去。二虎於是哮[口*后]而去。公曰師作何行業感得如斯。師提起數珠曰會麼。曰不會。師曰老僧常念觀世音。

法林音云。相國何不待他說常念觀世音再作惶恐勢。看他又如何。

常念觀音。力伏猛獸。道眼通明。萬緣何有。良哉大士。時時垂手。念茲在茲。

安樂長壽。(龍門遠)

新羅渤海。竺乾此土。月白風清。三界獨步。對景無心。馴菴有虎。忽然提起數珠時。誰識當陽第一機。奇奇。敵勝還他獅子兒。(南堂靜)

宗鑑法林卷十三

宗鑑法林卷十四

集雲堂 編

大鑒下三世

五臺山隱峯禪師(馬祖一嗣)

一日辭祖。祖曰甚處去。師曰石頭去。祖曰石頭路滑。師曰竿木隨身逢場作戲。便去。纔到石頭。便繞禪牀一市振錫一下問是何宗旨。頭曰蒼天蒼天。師無語。回舉似馬祖。祖曰汝更去見。它道蒼天蒼天便噓兩聲。師又去。一依前問。頭乃噓兩聲。師又無語。歸舉似馬祖。祖曰向汝道石頭路滑。

清化巖云。馬祖有決勝千里之謀。隱峯有萬夫不當之勇。惟石頭老漢坐觀成敗。因甚如此。曹溪波浪如相似。無限平人被陸沉。

石頭路滑人難到。到者方知滑似苔。兩度三回雖蹋倒。通身泥水又歸來。(虛堂愚) 唱徹黃金縷。重吹紫玉簫。倚樓人不見。風過樹頭搖。(□□□)

諸葛名士。蜀得其龍。綸巾羽扇。坐制英雄。赤壁歸來。周郎悵望。既生瑜。何生亮。(俚亭挺)

隱峯在襄州破威儀堂祇著襯衣於砧椎邊拈椎曰。道得即不打。眾默然。師便打一下。

法眼益云。隱峯奇怪甚奇怪。要且打不著。又云。其時一眾。出自偶然。翠巖芝云。此語有勘破處。且道勘破阿誰。雪竇顯云。果然果然。東禪觀云。彼時堂中是有人耶。無人耶。若有人。可容得伊。若無人。爭容得伊。又云。笑殺旁觀。城山洽云。當時若有人。奪椎子却打云勘破了也。看者漢作何合煞。

隱峯因南泉指淨餅曰。淨餅是境。你不得動著境與我將水來。師將淨餅傾水於泉面前。泉休去。

歸宗常云。隱峯也是亂瀉。勝法法云。隱峯猶欠一槌在。南泉休去。伯牙與子期不是閒相識。祇如歸宗恁麼道。是肯他不肯他。

南泉不指淨餅。隱峯何曾瀉水。從教打瓦鑽龜。佛法不在者裏。(鼓山珪)

眼中無翳休挑刮。鏡上無塵不用磨。信步出門行大路。橫擔拄杖唱山歌。(妙喜杲)

南泉特地指餅。隱峯便來瀉水。兩人自不識羞。掘地深埋自己。(照堂一)

落英片片逐東風。狼藉春光滿地紅。設使向前收拾得。餘香猶有過牆東。(幻寄庭)

隱峯推車次。馬祖展足在路上坐。師曰請師收足。祖曰已展不縮。師曰已進不退。乃推過。損祖足。祖歸執斧立法堂曰。適來輾損老僧脚底出來。師便引頸於祖前。祖乃置斧。

法林音云。逢強即弱。遇柔能剛。馬祖父子可謂鍼芥相投。雖然。不免傷鋒犯手。何不待馬祖云已展不縮。便云學人罪過。看馬祖又作個甚麼伎倆。

煞神當令不容情。撞倒當頭太歲星。逐鹿過山都不看。由來虎將愛強兵。(六雪間)

磁州馬頭峯神藏禪師(馬祖一嗣)

示眾。知而無知。不是無知。而說無知。

南泉云。恁麼依師道。始道得一半。黃蘗云。不是南泉駁。他要圓前話。

從頭數到一二三。倒數却成三二一。直饒善會大衍算。搯指巡文數不出。(中菴空)

峨眉峯頂月朦朧。古木寒泉知幾重。與路為讎行莫到。宛然出思落花中。(節巖瑋)

片片殘紅水際飛。霞流萬里自光輝。擷芳人去無消息。紫燕銜來點翠微。(法林音)

衢州烏白禪師(馬祖一嗣)

因玄紹二上座參。師乃問發足甚處。玄曰江西。師便打。玄曰久知和尚有此機要。師曰。汝既不會。後面箇師僧抵對看。紹擬近前。師打曰。信知同坑無異土。參堂去。

雪竇顯云。宗師眼目須至溜麼。如金翅擘海直取龍吞。有般漢眼目未辨東西。拄杖不知顛倒。祇管說照用同時。人境俱奪。滄山喆云。烏白大似巨靈逞擘太華之威。蒼龍展奪驪珠之勢。直得乾坤失色。日月潛輝。乃拈拄杖云。諸人還識烏白麼。若也識去。橫按鎧鎗寰中獨據。若也未識。棒頭有眼明如日。卓拄杖。白雲端云。眾中商量道。拄杖在烏白手裏。以強凌弱有什麼難。苦哉。作者般見解。水亦難消。所以道醍醐上味為世所珍。遇斯等人翻成毒藥。要識烏白麼。橫按鎧鎗全正令。太平寰宇斬癡頑。昭覺勤云。雪竇明辨古今。分別邪正。若不知有。爭解恁麼道。雖然如是。祇見烏白放行處。未明烏白把住處。要知烏白把住處麼。直得釋迦彌勒猶為走使。不敢正眼覷著。若使據令而行。盡大地人總須喫棒。天目禮云。盡道烏白用處如燒尾霹靂。殊不知性命落在二僧手裏。似敗陣將軍投戈散地。雲居莊云。平地上嶮崖。孤峻處平坦。諸方祇知烏白具超宗越格底手段。且不知烏白徹底老婆心。會麼。棒打石人頭。曝曝論實事。愚菴孟云。烏白祇管據令而行。彌勒釋迦立在下風。試問玄紹還甘麼。若甘則瞎却天下人眼。若不甘則瞎却烏白眼。若是甘與不甘一并收下。也是瞎驢趁大隊。資國秀云。烏白盡法。不管無民。翠峯也是順硃填墨。昭覺雖則緇素精明。祇知烏白把住處。未明烏白放行處。要知放行處麼。竹密不妨流水過。山高豈礙白雲飛。

赤身挨白刃。死中還得活。一箭自迷踪。萬車齊喪轍。(竹菴珪)

烈焰不容蚊蚋泊。大海那堪宿死屍。任是三頭并六臂。望風無不豎降旗。(徑山杲)

鎧鎗在握當堂坐。擬欲衝前便喪軀。縱使機鋒如電拂。到頭未免病棲蘆。(懶菴需)

當陽兩口藏鋒劍。背觸停思便喪身。慣展機先白拈手。不應無罪陷平人。(幻寄庭)

烏白問僧近離甚處。曰定州。師曰定州法道何似者裏。曰不別。師曰若不別便轉彼中去。便打。僧曰棒頭有眼不得艸艸。師曰今日打著一箇也。又打三下。僧便出去

。師曰屈棒原來有人喫在。曰爭奈杓柄在和尚手裏。師曰。汝若要。山僧回與汝。僧近前奪棒打師三下。師曰屈棒屈棒。曰有人喫在。師曰艸艸打著箇漢。僧禮拜。師曰却與麼去也。僧大笑而出。師曰消得恁麼消得恁麼。

開先金云。雲行雨施。雷奔電掃。縛虎放虎。入草出草。烏白與者僧相見。可謂主賓互換。縱奪可觀。因甚却道消得恁麼。且道是肯伊不肯伊。資福廣云。多錢善賈。長袖善舞。隨時消息。步中規矩。善論掌上身飛。人棄我取。總欠一著在。幻寄庭云。多少人在雪竇頰上敲瓢打瓦。不知雪竇命脉在烏白棒頭上。

呼即易。遣即難。互換機鋒仔細看。劫石固來猶可壞。滄溟深處立須乾。烏白老。幾何般。與他杓柄太無端。(明覺顯)

相見不虛圖。分明付與渠。汝醉我扶起。我倒汝還扶。交互為賓主。相將入帝都。高歌大笑九衢裏。天上人間惟我爾。(佛性泰)

風風雨雨轉吞聲。樹底游絲不斷情。倒卷飛花上層閣。美人閒把玉欄凭。(三峯藏)
賊劫賊。機就機。天關撥轉星辰動。地軸掀翻海嶽移。(喚)蛟龍一鬪乾坤動。鼎沸寒聲徹閩維。(遠菴儂)

石白禪師(馬祖一嗣)

參馬祖。祖問甚處來。師曰烏白來。祖曰烏白近日有何言句。師曰幾人於此茫然。祖曰。茫然且置。悄然一句作麼生。師乃近前三步。祖曰。我有七棒寄打烏白。你還甘否。師曰。和尚先喫。某甲後甘。

昭覺勤云。艸窠裏撥出一箇半箇。有什麼共語處。雖然如是。猶放過一著在。天井新云。兩箇漢。成則俱成敗則俱敗。仔細看來。總是乞兒索舊債。

石白發脚太遲。馬祖開口太早。十字街頭要錢。須是打他拷棧。(月堂昌)

石白因僧問如何是地藏手中珠。師曰你手中還有麼。曰不會。師曰莫瞞大眾。復頌曰。不識自家寶。隨它認外塵。日中逃影質。鏡裏失頭人。

貪觀天上月。失却手中橈。石白山下路。歸計轉迢遙。覲面光輝日。拍手笑吾曹。且道笑他箇什麼。為人不得力。(佛燈珣)

喪盡自家寶。何須問外塵。萬緣俱照破。方見本來人。(塗毒策)

古寺禪師(馬祖一嗣)

丹霞來訪經宿。明旦粥熟。行者祇盛一鉢與師。又盛一鉢自喫。殊不顧霞。霞亦自盛粥喫。者曰。五更侵早起。更有夜行人。霞謂師曰。何不教訓行者。得恁麼無禮。師曰淨地上不要點污人家男女。霞曰泊不問過者老漢。

出鳳巢雖無弱翅。宿龍門客豈逡巡。莓苔一任松風掃。古寺從來不受塵。(木陳忞)
家富小兒嬌。強兵無弱將。泥牛[口*后]月浪千尋。石筍抽條高萬丈。(達變權)

本溪禪師(馬祖一嗣)

一日坐次。龐居士至。師纔顧視。士以拄杖畫一圓相。師近前蹋却。士曰與麼不與麼。師亦畫一圓相。士亦近別蹋却。師曰與麼不與麼。士却拋下拄杖而立。師曰來時有杖去時無杖。曰幸自圓成徒勞側目。師撫掌曰。奇哉奇哉。一無所得。士拈拄杖便行。師曰看路看路。

各呈見解。互換機鋒。石火莫及。電光罔通。拋下拄杖而立。不同艸艸。拈起拄杖便行。亦豈匆匆。者裏著得隻眼。許你親見龐公。(石溪月)

起摸畫[打-丁+兼]弄精魂。拂跡除蹤更見人。行到水窮山盡處。滿天雲散月華明。
(瞎堂遠)

十九條平路。終無一局同。欲分先後手。側目辨來蹤。(正覺顯)

本溪因龐公問丹霞打侍者意旨如何。師曰老老大大見人長短。曰為我與師同參所以借問。師曰若恁麼從頭舉來共你商量。曰老老大大不可共你說人是非。師曰念公年老。曰罪過罪過。

一對鐵鎚如綿團。一雙烏鴉如白鶴。忽然狹路相逢。不免將錯就錯。(佛鑿勳)

韶州乳源禪師(馬祖一嗣)

上堂。西來的的意。不妨難道。大眾莫有道得者。出來試道看。有僧出。纔禮拜。師便打曰。是甚麼時節出頭來。

後人舉似長慶。慶云不妨不妨。保福展代云。為和尚不惜身命。承天宗云。宗乘也不易扶豎。者兩箇老漢扶不起。我道者僧若不出頭。棒即是乳源自喫。瀉山果云。者僧若具眼。纔見開口便好向道。老和尚少賣弄。不惟勘破乳源。亦乃坐斷天下人舌頭。廣胤標云。者僧若是箇漢。待伊纔拈棒便好接住。送一送云。和尚也須自領一半始得。管教者老漢一場慳[怡-台+羅]。

祖意西來豈易量。擡眸已自錯承當。闍黎不解知時節。開眼堂堂入鑊湯。(此山應)

西來的的意何如。舉唱多憐在半途。勾賊到家還破賊。信知身佩辟兵符。(趙善期)

乳源因仰山作沙彌時念經聲高。師咄曰者沙彌念經恰似哭。山曰。慧寂祇恁麼。未審和尚如何。師乃顧眎。山曰。若恁麼。與哭何異。師便休。

箭鋒拄。劒刃交。移星轉斗。換象抽爻。回首暮雲歸未合。擡眸新月上林梢。(達變權)

象王回顧。師子返躑。玉轉珠回。山青水碧。在殼頻伽聲即奇。出羣果有搏風翻。
(遠庵儂)

齊峰禪師(馬祖一嗣)

因龐居士問此去峰頂有幾里。師曰什麼處去來。曰可謂峻硬不得問著。師曰是多少。曰一二三。師曰四五六。曰何不道七。師曰纔有七便有八。曰得也得也。師曰一

任添取。曰不得堂堂道。師曰還我恁麼時龐老主人公來。曰少神作麼。師曰好箇問訊問不著人。曰將謂將謂。

天童華云。發大機。顯大用。且非電光石火疾焰過風。要須平地上嶮峻孤峻處平坦。看他二老深入虎穴透徹淵源。至於結角羅紋游刃磅礴得大自在。因甚華頂峰未曾到。祇如齊峰云。還我恁麼時龐老主人公來。士云少神作麼。歸宗者裏擬著箇眼。也要諸人警地。良久云。竹影掃堦塵不動。月穿潭底水無痕。

齊峰一日與龐居士竝行。士乃前行一步曰我強如師一步。師曰無背向老翁要爭先在。曰苦中苦未是此一句。師曰怕公不甘。曰老翁不甘齊峰堪作什麼。師曰若有棒在手打不倦。士便打一擱曰不多好。師始拈棒。被士把住曰者漢今日一場敗闕。師笑曰是我拙是公巧。士乃拊掌出曰平交平交。

江天銓云。縱中有奪。龐公只知背水。輸中有贏。齊峰慣會減竈。雖然共出馬師之門。究竟未覩馬師之面。

絲綸收放烟波裏。穩坐磯頭垂釣鉤。今古不傳真妙訣。蘆花月映一天秋。(德實信)

洪州水潦禪師(馬祖一嗣)

問馬祖如何是西來的的意。祖乃當胸踢倒。師大悟。起來呵呵笑曰。也大奇。也大奇。百千三昧。無量妙義。祇向一毫頭上識得根源去。

瑯琊覺云。大眾你道水潦還曾悟也未。天童覺云。馬大師不合放過。待伊起來恁麼道。但問祇者一毫頭從甚處得來。待伊擬議。更與一踢。理安問云。垛生招箭。鼓山霽云。乞兒見小利。

馬駒一踢。驢兒倒地。大笑起來。羊鳴犬吠。(野軒尊)

一踢倒時堪大笑。從前伎倆盡徒勞。蛇頭却要重揩癢。萬萬千千出一毫。(白雲端)

水潦承機徹祖意。馬駒一踢曉根源。虛空撲落無閒地。却向滄溟駕鐵船。(照覺總)

筠管釀來應已熟。不惜醉裏帽欹斜。醪醑浪有幽香在。是酒元來不是花。(懶庵樞)

說道春來好。狂風太放顛。吹花隨水去。翻却釣魚船。(雪庵瑾)

拆塊破葛巾。補條破葛褲。趕著南山麀。走却北山兔。搖棉戶。喫豆腐。自從轉過簸箕來。至今兩腿酸如酢。(介旭遐)

水潦因僧到乃畫圓相放師肩上。師撥三下。却畫圓相指其僧。僧禮拜。師打曰者掠虛漢。

保寧勇別僧拜處但唾之而去。復頌。

擢去拳來乃是常。如何得不見參商。依公定度無偏黨。短自短兮長自長。

水潦因僧問如何是沙門行。師曰。動則影現。覺則冰生。

資福玉云。動則影現。不動時不可無影也。覺則冰生。不覺時不可無冰也。謂沙門眼尚不得。況於行乎。

水牯從它露地眠。何勞短笛又加鞭。自由自在長林下。一日如同過百年。(寓谷志)

袁州楊岐甄叔禪師(馬祖一嗣)

僧問如何是祖師西來意。師提起數珠。僧罔措。師曰會麼。曰不會。師曰某甲參見石頭來。曰見石頭得何意旨。師指庭前鹿曰會麼。曰不會。師曰渠儂得自由。

露溼雲凝曉不收。暮霞猶桂樹梢頭。西峰夜半猿啼後。笑看蟾光海面浮。(無異來)

毗陵芙蓉太毓禪師(馬祖一嗣)

一日因行食到龐公前。公擬接。師乃縮手曰。生心受食。淨名所呵。去此一機。居士還甘否。曰當時善現豈不作家。師曰非關它事。曰食到口邊被人奪却。師乃行食。公曰不消一句。

昭覺勤云。善現作家。芙蓉奇特。盡被龐公一狀領過了也。祇如道不消一句。且道是那一句。端坐受供養。施主常安樂。

芙蓉因龐公問。馬祖著實為人處。還分付吾師否。師曰。某甲尚未見它。作麼生知它著實處。曰祇者見知也無討處。師曰居士也不得一向言說。曰。一向言說師又失宗。若作兩向三向。師還開得口麼。師曰。直是開口不得。可謂實也。公撫掌而去。

昭覺勤云。芙蓉何不道分付與我。待問如何是著實處。便好與一掌。待他眼目定動。更與一掌。何故。且要打斷許多葛藤。佛川宗云。者兩箇撮驢糞漢也甚奇怪。雖然暗地拋竿。要且瞞野山不得。

浮杯禪師(馬祖一嗣)

一日凌行婆來茶次。婆乃問。盡力道不得底句。分付阿誰。師曰浮杯無贖語。曰未到浮杯不妨疑著。師曰別有長處不妨拈出。婆斂手哭曰蒼天中更添冤苦。師無語。婆曰。語不知偏正。理不識倒邪。為人即禍生。後有僧舉似南泉。泉曰。苦哉。浮杯被者老婆摧折一場。婆聞笑曰。王老師猶少機關在。幽州澄一禪客逢見婆便問。怎生是南泉猶少機關在。婆乃哭曰可悲可痛。一罔措。婆曰會麼。一合掌而立。婆曰伎死禪和如麻似粟。一舉似趙州。州曰我若見者臭老婆。問教伊口啞。一曰未審和尚怎生問它。州便打。一曰為甚麼却打某甲。州曰。似者伎死漢。不打更待幾時。連打數棒。婆聞曰。趙州合喫婆手裏棒。僧舉似州。州哭曰可悲可痛。婆聞此話合掌歎曰。趙州眼光爍破四天下。州令僧問如何是趙州眼。婆乃豎起拳頭。僧回舉似趙州。州作偈曰。當機覷面提。覷面當機疾。報汝凌行婆。哭聲何得失。婆以偈答曰。哭聲師已曉。已曉復誰知。當時摩竭國。幾喪目前機。

高峰妙云。山僧始初一看。將謂總是白拈賊。及乎再辨端倪。却是浮杯較些子。何故。不因漁父引。怎得見波濤。瀛山闇云。凌行婆具超方作略。雖趙州南泉亦讓一籌。不如浮盃老人。不用干戈善能捉敗。且道何人為證。乃以手搥胸云。蒼天。

掌內摩尼曾不顧。誰能護惜孃生褲。浮盃不會老婆禪。直至如今遭點污。(徑山杲三)

電光石火尚猶遲。伎死禪和那得知。轉面回頭擬尋討。夕陽已過綠楊西。眼光爍破四天下。婆子拳頭無縫罅。當機覲面事如何。猛虎脊梁誰解跨。動弦別曲。葉落知秋。擬議不來。休休休休。(中庵空)

年少行藏獨倚樓。一家女子百家求。祇因不入浮盃網。對鏡看看白盡頭。(笑翁堪)

鎮州金牛禪師(馬祖一嗣)

每日自作飯供僧。齋時舁飯桶至僧堂前。作舞呵呵大笑曰。菩薩子喫飯來。

長慶云。金牛大似因齋慶讚。僧問大光誨。長慶道因齋慶讚。意旨如何。光乃作舞。僧禮拜。光云見甚道理便禮拜。僧却作舞。光云者野狐精。東禪齊云。祇如長慶大光是明古人意。別為他分析。諸人每日持盃過堂。為當與古人一般別有道理。若道別。且作麼生得別來。若道一般。恰到他舞時又被喚作野狐精。有會處麼。若未會。行脚眼在什麼處。翠峰顯云。雖然如是。金牛不是好心。截流策云。雪竇中毒也。不見道陰陽怕懵懂。

白雲影裏笑呵呵。兩手持來付與他。若是金毛獅子子。三千里外見誦譌。(明覺顯)菩薩子。喫飯來。一喚令人眼豁開。却憶上方曾打鼓。親持鐵盃詣天台。(長靈卓)長連牀上狐屎尿。三聖堂前狗吠春。跳出金牛窠窟子。月明照見夜行人。(佛眼遠)欄衫蓆帽積塵埃。柳巷花街去復來。拈得舊時氈拍板。逢人偏愛舞三台。(佛心才)鳩鳥落水魚斃死。毒龍行處草木枯。坐中若有江南客。休向樽前唱鷓鴣。(簡堂機)等將珍異為鋪開。錯玉傾珠知幾回。莫道東君多意氣。清香來自雪中梅。(穆堂桂)金牛見臨濟來。橫按拄杖方丈前坐。濟見遽撫掌三下遂歸堂。師却下。人事了便問。主賓相見各有軌儀。上座何得無禮。濟曰道什麼。師擬開口。濟便打一坐具。師作打勢。濟又打一坐具。師曰今日不著便。遂歸方丈。

滄山祐問仰山。此二尊宿還有優劣也無。仰云優則總優。劣則總劣。滄山果云。一人焦軛打著連底凍。一人得便宜是落便宜。靈隱禮云。驅耕夫牛。奪饑人食。不無臨濟。若是毒蛇頭上揩癢。猛虎口裏橫身。須讓金牛始得。

張公欲勸李公酒。反被李公罰一杯。相席能行急口令。醉歸山月上寒梅。(旅庵月)提起吹毛沁骨寒。追風千里急如湍。自從一定網維後。百萬軍中識范韓。(證心脩)

崧山禪師(馬祖一嗣)

因與龐居士喫茶。士舉橐子曰。人人盡有分。為什麼道不得。師曰。祇為人人盡有。所以道不得。曰阿兄為什麼却道得。師曰不可無言也。曰灼然灼然。師便喫茶。曰阿兄喫茶為什麼不揖客。師曰誰。曰龐公。師曰何須更揖。後丹霞聞乃曰。若不是崧山。幾被箇老翁惑亂一上。士聞之令人傳語霞曰。何不會取未舉橐子時。

七椀清風生兩腋。一回舉著便惺惺。相逢不用輕相揖。須要當頭道姓名。(正覺顯)
崧山與龐公見眾僧摘菜次。師曰。黃葉即去。青葉即留。士曰不落青黃又作麼生。
師曰道取好。曰互為賓主也大難。師曰却來此間強作主宰。曰誰不與麼。師曰是。
曰不落青黃就中難道。師笑曰也解與麼道。曰珍重大眾。師曰大眾放你落機處。

佛鑑勸云。龐公當時若下得一轉語。方得話圓。且道下得什麼語。但道某甲亦放
過長老蹉過處。且道那裏是蹉過處。諸人還檢點得出麼。若檢點不出。山僧更為註破。
。乃頌。

蹉過處。甚分明。無耳僧人仔細聽。但得白雲消散盡。夕陽斜照數峰青。

不落青黃道取好。互為主賓也大難。珍重眾僧便下去。後回相見作何顏。(大圓智)

則川禪師(馬祖一嗣)

因龐居士相看次。師曰還記得見石頭時道理否。曰猶得阿師重舉在。師曰情知久
參事慢。曰阿師老耄不畜龐公。師曰二彼同時又爭幾許。曰龐公鮮健且勝阿師。師曰
。不是勝我。祇欠汝箇幞頭。士拈下幞頭曰恰與師相似。師大笑。

初見石頭。久參事慢。阿師老耄。龐公鮮健。一頂幞頭。機鋒互換。大笑呵呵。
風和日煖。(正覺顯)

則川與龐公摘茶次。士問。法界不容身。師還見我否。師曰不是老僧泊答公話。
曰有問有答蓋是尋常。師摘茶不聽。士曰莫怪適來容易借問。師亦不顧。士喝曰。者
無禮儀老漢。待我一一舉向明眼人。師乃拋却茶籃便歸方丈。

翠峰顯云。則川祇解把定封疆。不能同生同死。當時好與捋下幞頭。誰敢喚作龐
居士。昭覺勤云。兩回不顧。拋籃便歸。且道旨歸何處。還會麼。苦瓜連根苦。甜
瓜徹蒂甜。則川老漢經事多矣。保寧茂云。則川雖識陣勢。不會降人。善守則許。
智將未許。若是當時提起茶籃便問者箇是什麼人造底。看他龐老作何勾當。

相逢相識謾相邀。碧水溪深隔斷橋。無限說辭殊不聽。急扃門戶更徒勞。(保寧勇)

二老機關誰共委。幞頭捋下髮鬢鬆。山深不記來時路。彷彿猿啼碧澗中。(懶庵樞)

百萬雄兵咸索戰。元戎高坐祇琴堂。四門大廠從來往。不動干戈將自降。(天奇瑞)

則川方丈內坐。龐居士來見。乃曰。祇知端居丈室。不覺僧到參。時師垂下一足。
士便出行三兩步却回。師乃收足。士曰可謂自由自在。師曰我是主。曰阿師祇知有
主不知有客。師喚侍者點茶。士作舞而出。

南堂靜云。好則川亦好龐公。看他兩作家恁麼相見。如二龍翫寶。兩無相傷。所
謂入林不動草。入水不動波。到者裏方得有自由自在分。且道是什麼得恁麼靈驗。良
久復頌。

衲子懷中寶。文星袖裏珠。夫子步亦步。夫子趨亦趨。

雲從龍。風從虎。獅子嘖呻。象王回顧。北斗藏身。月中趁兔。蹋破草鞋。不移寸步。樂行不如苦住。富客不如貧主。趨前退後說來端。舞袖高歌却回去。(正覺顯)

忻州打地禪師(馬祖一嗣)

自江西領旨。常晦其名。凡人致問。惟以棒打地示之。一日被僧藏却棒然後致問。師但張其口。僧問門人曰。和尚打地意旨如何。門人即於竈內取柴一片擲在甕中。紫府山前真正事。拄杖常擎在手中。南北問津無限眾。惟將打地報盲聾。(汾陽昭) 棒棒打著地。始信無虛棄。祇見鑿頭方。失却錐頭利。(慈受深) 端坐似無為。逢人即打地。嚇得虛空神。走入波斯鼻。(寶壽樂)

石林禪師(馬祖一嗣)

見龐居士來乃豎拂子曰。不落丹霞機。試道一句子。士奪却拂子。却自豎起拳。師曰正是丹霞機。曰與我不落看。師曰丹霞患啞龐公患聾。曰恰是。師無語。士曰向道偶爾。

擔東過西。移前作後。馬首千差。佛面百醜。(月堂昌)

作家相見別無道理。彼既搖頭此亦擺尾。頭尾相應須存終始。多少杜撰禪和。一向撥波求水。(佛鑑勲)

潭州秀溪禪師(馬祖一嗣)

因谷山問聲色純真如何是道。師曰亂道作麼。山却從東過西立。師曰若不恁麼即禍事也。山又從西過東立。師乃下禪牀行兩步。被山捉住曰聲色純真作麼生。師便打一掌。山曰三十年後要箇人下茶也無在。師曰要谷山者漢作什麼。山呵呵大笑。

神鼎揆云。澤廣藏山。霾能伏豹。即不無。祇是太煞[糸*廉]織。何不當時待問聲色純真云云。便和聲連棒打。饒谷山有通身伎倆。也須瓦解冰消。何也。當斷不斷反招其亂。金山銓云。大小谷山。刺腦入膠盆。

樓前巧燕雙雙語。林上嬌鶯對對飛。因看古人無義語。等閒又得一聯詩。(佛鑑勲) 兩陣交鋒笑似瞋。雙眉倒卓眼生筋。谿山雲月誰為侶。南北東西絕比隣。(瞎堂遠) 聲色自純真。離言道易親。月臨清碧嶂。薄霧鎖寒筠。合國方興盛。野老仍蹙顰。淨名曾漏泄。曼室便拋珍。(神鼎揆)

江西棹樹禪師(馬祖一嗣)

道吾來相看。值師臥次。吾乃近前牽被覆之。師曰作麼。曰蓋覆。師曰臥底是坐底是。曰不在者兩頭。師曰爭奈蓋覆何。吾便喝。

棹樹臥起。道吾蓋覆。一喝當頭。掀翻露布。(昭覺勤)

相逢不相避。箇裏聊遊戲。喝一喝云。翻天覆地。(滄山智)

清秋月色十分滿。海底雲犀吐復吞。光彩爛然收不得。謾勞和影倒金樽。(幻寄庭)

棹樹因道吾從外歸。師問甚麼處去來。曰親近來。師曰用簸者兩片皮作麼。曰借。師曰它有從汝借無作麼生。曰祇為有所以借。

覺王空云。暗抽橫骨。不借而借。明剗舌頭。借而不借。拈拄杖云。棹樹道吾鼻孔總被覺王拄杖子穿却了也。眾中還有為二人出氣者麼。復卓一下。

親近從來無近處。假借何如不借親。一輪明月光千古。勞鹿世間多少人。(靈鷲誠) 棹樹向火次。道吾問作麼。師曰和合。曰恁麼則當頭脫去也。師曰隔闕來多少時耶。吾便拂袖而去。

三昧真云。道吾拂袖去。甯它不甯它。還是別有道理。諸方批判無不云。一入深村。一投荒艸。未免屈抑它二老。不蹋諸方途轍者。另出手眼看。山僧道。一人探頭太過。一人拂尾偏急。且要與天下人勘驗。

百靈禪師(馬祖一嗣)

一日路次見龐居士。乃問南嶽得力句曾舉向人也無。士曰曾舉來。師曰阿誰。士以手自指曰龐公。師曰直是妙德空生也讚歎不及。士却問阿師得力句阿誰得知。師戴笠子便行。士曰善為道路。師更不回顧。

徑山杲云。者箇話端。若不是龐公幾乎錯舉似人。雖然如是。百靈輸他一著。何故。當時若不是箇破笠子。有甚面目見他龐公。天寧琦云。百靈戴笠便行。得力句可謂分明舉似。因甚妙喜道百靈有甚面目見他龐公。也是扶強不扶弱。天童悟云。百靈若非徑山。直饒戴破笠子也無出頭分。

潭州龍山隱山禪師(馬祖一嗣)

山居。因洞山與密師伯從山下過。見溪流菜葉。洞山曰。深山無人。因何有菜隨流。乃共撥艸溪行五七里。見師羸形異貌。因相與問訊。師曰。此山無路。闍黎從何處來。洞山曰。無路且置。山主從何而入。師曰我不從雲水來。曰山主住此山多少時。師曰春秋不涉。曰山主先住此山先住。師曰不知。曰為甚麼不知。師曰我不從人天來。曰山主見何道理便住此山。師曰我見兩箇泥牛鬪入海。直至如今絕消息。洞山始具威儀作禮。便問如何是主中賓。師曰青山覆白雲。曰如何是主中主。師曰長年不出戶。曰賓主相去多少。師曰長江水波。曰賓主相見有何言說。師曰清風拂白月。洞山乃辭退。師因有偈曰。三間茅屋從來住。一道神光萬境閒。莫把是非來辯我。浮生穿鑿不相干。遂燒却菴更深入層峰焉。

天童覺云。主也雲藏頂相。賓也雪壓眉棱相。去也門司有限。言說也玉振金聲。我此四句。且道與隱山是同是別。

泥牛入海無消息。天上人間何處覓。謂言春去秋復來。步步乘騎得渠力。(保寧勇) 撥艸瞻風海上遊。海山深處葉隨流。相將行到水窮處。果見彫眉老比丘。者比丘。冷秋秋。清風為綫。明月為鉤。一合乾坤作釣舟。孤峰絕頂垂綸坐。不風流處也風

流。(南堂靜)

眼目高低鼻孔橫。淺深輕重不多爭。蚊虻蠱上挨肩入。鸞鷺牙根借路行。便把長河攪酥酪。敢將粟柄作禾莖。隱山未是潛身處。出沒任他烏兔更。(瞎堂遠)

宗鑑法林卷十四

大鑑下三世

洪州西山亮座主(馬祖一嗣)

參馬祖。祖問見說座主大講得經論是否。師曰不敢。祖曰將什麼講。師曰將心講。祖曰。心如工伎兒。意如和伎者。爭解講得。師抗聲曰。心既講不得。虛空莫講得麼。祖曰却是虛空講得。師不肯便去。將下階。祖召座主。師回首。祖曰是什麼。師豁然大悟。便禮拜。祖曰者鈍根阿師禮拜作麼。師曰。某甲所講經論將謂無人及得。今日被大師一問。平生功業一時冰消。禮謝而退。乃隱於洪州西山。更無消息。

法眼益云。看他古人恁麼慈悲教人。如今作麼生會。莫聚頭向者裏妄想。

馬師瞎却亮師眼。一入西山更不返。我有三十二藤條。寄與山中者擔板。(東山空)
昨夜月初明。柴門猶未閉。貓兒捉老鼠。引得狗兒吠。(懶菴樞)

弓絃難結鴛鴦紐。御街那栽栗棘蓬。堪笑香嚴饒舌老。今年猶勝去年窮。(正堂辨)
却是虛空講得經。雨花狼藉曉風清。賺人深入西山後。多少闍黎又錯聽。(閒極雲)
却是虛空講得經。[鹿*瓦]甌瓦認正堪聽。向來扭捏孃生鼻。錯認葫蘆是帝餅。(閩

谷印)

襄州龐蘊居士(見馬祖一)

參馬祖。問不與萬法為侶者是甚麼人。祖曰待汝一口吸盡西江水即向汝道。士領旨。

育王觀云。馬大師祇知開口易。不覺舌頭長。當時若問育王。但向道直得虛空落地。自然出他一頭。何故。車不橫推。理無曲斷。能仁鑑云。馬大師與麼答話。大似不知問頭來處。致令龐公向死水裏浸殺。能仁恁麼道。且道意在於何。不圖打艸。祇要驚蛇。石塔忍云。龐家個漢。大似赤貧之士。偶於十字街頭拾得一文錢。逢人便自誇富。可見俗氣未除。馬大師又如歷代簪纓孟浪公子。揮金如土。齒不關風。隨口答將來。總之老不戒性。設有人問興國。不與萬法為侶者是甚麼人。但向他道今日設齋。檀越皆是山陰道上客。祇教他應接不暇。為甚如此。卓拄杖云。傷心江上客。不是故鄉人。

風吹日炙露屍骸。泣問仙人覓地埋。忍俊不禁多口老。陰陽無處可安排。(保寧勇)
吸盡西江向汝道。馬師家風不艸艸。截流一棹破烟寒。天水同秋清渺渺。(天童覺)
一口吸盡西江水。洛陽牡丹新吐蕊。簸土揚塵無處尋。擡眸撞著自家底。(五祖演)
大海波濤闊。小人方寸深。海枯終見底。人死不知心。(鼓山珪)

一口吸盡西江水。鷓鴣啼在深花裏。自有知音笑點頭。由來不入聾人耳。(寶峰照)

一口吸盡西江水。龐老不曾明自己。爛醉如泥膽似天。鞏縣茶瓶三隻[此/束]。(松源嶽)

密但哩呱。密但哩智。開口動舌。是甚滋味。[口@力]你莫癡。(簡堂機)

秤錘搦出油。閒言長語休。腰纏十萬貫。騎鶴上揚州。([仁-二+幼]堂仁)

淨躲躲。赤灑灑。沒可把喏。可知禮也。(退菴休)

一口吸盡西江水。千手大悲提不起。碓[此/束]生花春晝長。狸奴白牯皆歡喜。(普菴玉)

龐公問馬祖。不昧本來人。請師高著眼。祖直下覷。公曰。一種沒絃琴。惟師彈得妙。祖直上覷。公乃作禮。祖歸方丈。公隨後入曰。適來弄巧成拙。

雲峰悅云。且道是竇家弄巧成拙。主家弄巧成拙。若揀得出。三十棒一棒也較不得。若揀不出。明年更有新條在。惱亂春風卒未休。 瑯琊覺云。一夜作竊。不覺天曉。 智海逸云。二老漢。一個開口了合不得。一個合口了開不得。更有一個未欲說破。乃呵呵大笑歸方丈。 徑山杲云。馬大師覷上覷下則不無。爭奈昧却本來人。居士雖然禮拜。也是囫圇吞個棗。馬師歸方丈。士隨後入云適來弄巧成拙。救得一半。

雲居莊云。我要問龐公。喚什麼作本來人。喚什麼作沒絃琴。拈拄杖云。不是放過馬大師。直是不欲說破。卓一下。 萬峰藏云。馬大師者回被俗子擒下也。 棲霞成云。龐公若無後語。幾被馬大師瞞過。祇如末後禮拜。馬祖便歸方丈。者裏還有人勘得破麼。若勘得破。許你具衲僧眼。

龐公見丹霞來。霞作走勢。公曰猶是拋身勢。作麼生是嘖呻勢。霞便坐。公向前以拄杖畫箇七字。於下畫箇一字。曰因七見一。見一忘七。霞便起去。公曰更坐少時。猶有第二句在。霞曰向者裏著得語麼。公遂哭出去。

因七見一。見一忘七。月在中央。天無四壁。十方虛空。掃踪滅跡。通身是口說不出。青黃碧綠亂搽抹。嘎。(南堂靜)

因七見一。尋踪訪跡。見一忘七。青天白日。第二句中因凶得吉。劍挂虛堂歸去來。忠義之言難可失。哀哀哀。(方菴顯)

龐公訪丹霞。於霞前立少時便出去。霞不顧。公却來坐。霞却來士前立少時。便歸方丈。公曰汝出我入未有事在。曰老翁出出入入有甚了期。公曰略無些子慈悲。曰引得箇漢到者田地。公曰把甚麼引。霞拈起公幞頭曰。恰似一箇師僧。公拈幞頭安霞頭上曰。恰似一箇俗人。霞應諾三聲。公曰猶有些子氣息在。霞拋下幞頭曰。大似箇烏紗巾。公亦應諾三聲曰。昔時氣息爭解忘得。公彈指三下曰動天動地。

一出一入。徐行款步。庠序威儀。風流俏措。互換誰分僧俗。禮義於茲富足。(正覺逸)

燒木佛老。有甚心肝。賣策籬翁。家破人殘。相迫相逐。相激相歡。難難。倚天長劍兮射斗光寒。攬海蒼龍兮不觸波瀾。看看。家家有路透長安。(南堂靜)

龐公見丹霞來。遂不語亦不起。霞乃提起拂子。公便拈起槌子。霞曰祇與麼更別有在。公曰此回見師不似於前。曰不妨減人聲價。公曰本來要折倒汝一上。曰與麼則啞却天然口去。公曰。汝啞却本分。猶累我啞却。霞擲下拂子便行。公召然闍黎。霞不顧。公曰不惟患啞兼亦患聾。

動絃別曲。葉落知秋。聾盲槌拂。彼此相齟。有意氣時添意氣。不風流處也風流。(塗毒策)

挂角羚羊亡氣息。倚天長劍用無痕。織波不動寒蟾影。無限魚龍暗吐吞。(正覺顯)
龐公因辭藥山。山命十禪客相送至門首。公乃指空中雪曰。好雪片片不落別處。有全禪客曰落在甚處。公遂與一掌。全曰也不得艸艸。公曰。恁麼稱禪客。閻羅老子未放你在。曰居士作麼生。公又掌曰。眼見如盲。口說如啞。

翠峰顯云。好雪片片不落別處。但握雪團便打。雲居悟云。若人問雲居。落在什麼處。即向伊道。落在雪裏。大眾會麼。磬山修云。我若作全禪客。待道好雪片片不落別處。便好云不落別處則且置。你道在什麼處來。他擬開口。驀面便掌。教者老漢別有生涯始得。青龍斯云。盡謂全禪客被他龐公折挫一上。殊不知龐老兒被全禪客生生陷在雪坑裏。至今出頭不得。

雪團打。雪團打。龐老機關沒可把。天上人間不自知。眼裏耳裏絕瀟灑。瀟灑絕。碧眼胡僧難辨別。(翠峰顯)

落在雪裏。不犯脚手。釘[此/束]鐵舌。也難下口。揮掌雪團劈面來。打著金剛腦背後。(雲居悟)

三尺寒光射斗牛。莫耶提處鬼神愁。蠻夷不識將軍令。誤入重圍血頸流。(冶父川)
頭上漫漫。脚下漫漫。拄定即易。瞥轉還難。金剛寶劍逼人寒。不墮機鋒句外看。(石溪月)

龐公曰。有男不婚。有女不嫁。大家團圓頭。共說無生話。

楊無為別云。男大須婚。女大須嫁。討甚閒工夫。更說無生話。百丈源云。兩個漢雖則聲調不同。要且舌頭皆一。今日有一人。男也婚。女也嫁。逢僧喜說無生話。人間不問幾千秋。但覺乾坤粟米大。富與貴。榮與華。太虛空中之乎者也。獨有當戶青山。原是一幅圖畫。乃以拂子空中畫一畫。

收拾山雲海月情。團圓鼻直與眉橫。龜毛拂子兔角杖。敲得虛空曝曝聲。(石溪月)
春至花開。秋後葉落。父子團圓。識甚好惡。(枯禪鏡)

不說是。不說非。揚眉瞬目。奸裏放癡。父慈子孝無他事。渾家一味討便宜。(尼闍林英)

龐公曰。心如境亦如。無實亦無虛。有亦不管。無亦不拘。不是聖賢。了事凡夫。

。

徑山杲云。白滴滴。青寥寥。水不能濡。火不能燒。是個甚麼。切不得問著。問著瞎却你眼。以拄杖擊香臺一下。天寧琦云。要作了事凡夫。更須進前三步。法林音云。要作了事凡夫。直須退後三步。薦福如云。楚石道要作了事凡夫更須進前三步。且作麼生進。五老雲。九江水。卷舒出沒太虛中。究竟在吾皇化裏。

龐公曰。十方同聚會。箇箇學無為。此是選佛場。心空及第歸。

天童傑云。十方同聚會。鐵壁銀山。箇箇學無為。日月照臨。此是選佛場。龍蛇溷雜。心空及第歸。凡聖同居。驀拈拄杖橫按云。龐居士在者裏坐地。是汝諸人還見麼。遂擲下云。三生六十劫。

僕頭塵土靴爛破。選佛場中無兩箇。若道心空及第歸。頂上一槌難放過。(佛慧泉)
風月山川共一家。誰來語下定龍蛇。太白不曾登便殿。筆頭昨夜自生花。(心聞賁)
喪盡生涯賣笊籬。白拈夥裏討便宜。看來伎倆祇如此。也道心空及第歸。(佛照光)
龐公曰。護生須是殺。殺盡始安居。會得箇中意。鐵船水上浮。

昭覺勤云。且道殺個什麼。殺眾生物命。凡夫見解。殺六賊煩惱。座主見解。殺佛殺祖。大闡提人見解。衲僧分上。畢竟殺個什麼。徑山琰云。祇知開口易。不覺舌頭長。

龐公一日曰。難難。十擔油麻樹上攤。婆應聲曰。易易。百艸頭邊祖師意。靈照曰。也不難。也不易。饑來喫飯困來睡。

徑山杲云。三個俗漢同行不同步。同得不同失。雖然。笑殺旁觀。大覺昇云。三個俗漢好各與三十。何故。者是什麼所在。說難說易。即今還有出得難易者麼。設有。也是臘月扇子。理安洸云。雖則家肥生孝子。國霸產謀臣。理安若在。痛與三十。免致分疆列界。

口子喃喃略不休。却把笊籬作伙遊。有個女兒不肯嫁。他年定作老丫頭。(懶菴樞)
冤家復冤家。面面咸相覩。品弄沒絃琴。清聲播千古。(息菴觀)

三個馱兒共過橋。一伸一屈一彎腰。水中倒影分長短。笑殺旁觀[此/束]欲哨。(夢菴律)

龐公以家業盡投湘水。女子靈照日以笊籬鬻於市中。

鬚角堆雲美態嬌。笊籬數柄杖頭挑。入廛寧可無人問。撞著行家定不饒。(圓照本)
爺將活計沉湘水。累女沿街賣笊籬。不是家貧連子苦。此心能有幾人知。(無際派)
父既心空及第歸。女兒依樣畫蛾眉。一家祇了一家事。那得閒錢買笊籬。(無量壽)

龐公因賣笊籬下橋喫撲。靈照一見亦去爺邊倒。公曰汝作甚麼。曰見爺倒地某甲相扶。公曰賴是無人見。

龐公跌倒。靈照扶起。兩既不成。一何有爾。(國清英)

居士倒地。靈照扶起。乞兒伎倆。討甚巴鼻。(天童華)

孝順藏忤逆。人前醜莫遮。今生親骨肉。夙世惡冤家。(南叟茂)

龐公倒地。靈照扶起。至今幾百年。清風猶未已。猶未已。東海鯉魚千尺[此/束]。(已菴深)

龐公問靈照曰。古人道。明明百艸頭。明明祖師意。如何會。照曰。老老大大作者箇語話。公曰你作麼生。曰。明明百艸頭。明明祖意。公乃笑。

萬里無雲銀漢橫。大方玄路等閒行。阿爺智量世希有。女子圓光頂上生。(或菴體)
龐老家聲千古在。說難說易互相酬。就中靈照較些子。祖意分明百艸頭。(成首座)
龐公將入滅。謂靈照曰。視日早晚。及午以報。照遽報日已中矣。而有蝕也。公出戶觀次。照即登父座。合掌坐亡。公笑曰。我女鋒捷於是。更延七日。

家有全棚樂。新翻調不同。分明恨離別。却是喜相逢。(西巖惠)

一棚戲舞渾家樂。鼓樂喧天恣攬掇。戲衫卸下許誰知。無端笑倒黃番綽。(北海心)
龐公臨示寂。于公頌州牧問疾。公曰。但願空諸所有。慎勿實諸所無。好住世間皆如影響。言訖枕頰膝而化。

欲識窮源處。何人為指迷。夕陽鷄犬外。桃李自成蹊。(虛堂愚)

龐婆

入鹿門寺作齋。維那請疏意回向。婆拈梳子插向髻後曰回向了也。便出去。

龐婆移轉髻邊梳。一段風流舉世無。萬事便將公道斷。維那不用筆頭書。(慈受深)
維那對眾要宣揚。返被婆婆笑一場。挈轉牙梳重結脚。相逢猶更錯商量。(猷堂定)

大鑑下四世

洪州黃檗斷際希運禪師(百丈海嗣)

上堂。汝等諸人盡是[飢-几+童]酒糟漢。與麼行脚何處更有今日。還知大唐國裏無禪師麼。時有僧問。祇如諸方聚眾開堂。為什麼却道無師。曰。不道無禪。祇是無師。

滄山問仰山作麼生。仰云驚王擇乳素非鴨類。滄云此實難辨。五祖戒出僧語云。謝和尚說得道理好。石門聰云。黃檗垂示不妨奇特。纔被布衲拶著。失却一隻眼。翠巖真云。諸方盡道黃檗坐却者僧。又道黃檗被者僧上來。直得分析不下。何為也。翠巖輒生擬議。霧豹澤毛。未嘗下食。庭禽養勇。終待驚人。承天宗云。五祖眼光照破四天下。要見黃檗猶未可。若要扶豎正法眼藏。須是黃檗宗師。滄山喆云。莫怪從前多意氣。他家曾踢上頭關。法昌遇云。我要無禪底作國師。徑山杲云。且道是醍醐句。是毒藥句。天童悟云。黃檗大似龍頭蛇尾。當時待道諸方匡徒領眾又作麼生。何不和聲連棒打出。洞山瑩云。黃檗雖則眼蓋乾坤氣吞寰宇。要且太煞[言*勞]嚷。還有知伊落節處麼。良久云。險。資福廣云。黃檗此語淚出痛腸。不知者以為凌駕諸方。恁麼則深屈古人也。弁山管見略露一斑。良久云。短歌不能長。

無師充塞大唐國。嚙酒糟漢會不得。竹寺閒過春已深。落花亂點莓苔色。(佛慧泉)
岐分絲染太[言*勞][言*勞]。葉綴花聯敗祖曹。妙握司南造化柄。水雲器具在甄陶。
屏割繁碎。剪除鬣毛。星衡藻鑑。玉尺金刀。黃檗老。察秋毫。坐斷春風不放高。
(天童覺)

身上著衣方免寒。口邊說食終不飽。大唐國裏老婆禪。今日為君註破了。(徑山杲)
象外橫該宇宙身。聖凡極盡不容塵。衲僧意氣合如此。當場誰是奪標人。(雪竇宗)
荊棘林中宣妙義。蒺藜園裏放毫光。千言萬語無人會。又逐流鶯過短牆。(慧通旦)
鬼門貼卦鬼猶驚。又見毛頭掃帚星。若得過關公驗正。夜深把手御街行。(中菴空)
不是無禪是沒師。貓兒尾上繫研槌。夜深打殺牀頭鼠。路上行人那得知。(中峯本)
年去年來嚙酒糟。迷花醉柳浪兒曹。雙眸驢糞換却去。含笑臨行奉一牢。(紫柏可)
得意扁舟挂滿帆。好風面面絕遮攔。笛聲吹盡梅花調。落日潮生五月寒。(大嶺丕)
大唐國裏無禪師。午夜霜天月影遲。逗到更闌人跡少。却將紈扇掩花枝。(法林音)
黃檗因百丈問甚處來。師曰大雄山下采菌子來。曰還見大蟲麼。師便作虎聲。丈
拈斧作斫勢。師遂與丈一擲。丈吟吟而笑便歸。陞堂謂眾曰。大雄山下有一大蟲。汝
等諸人也須好看。百丈老漢今日親遭一口。

仰山問滄山作麼生。滄云百丈當時便合一斧斫殺。因什麼到如此。仰云不然。滄
云作麼生。仰云。百丈祇解騎虎頭。不解把虎尾。滄云子甚有嶮崖之句。五祖戒云。
百丈大似做賊人心虛。黃檗熟處難忘。雲居莊云。盡道百丈無陷虎之機。黃檗有
超師之作。如斯理論。刺腦入膠盆。以拂子畫一畫云。劈開華嶽連天秀。放出黃河徹
底清。渠菴成云。百丈有陷虎之機。黃檗有齧齧之用。驀拶相逢足可觀光。惜乎未
慎其終。致使古今不了。林友卉云。盡謂黃檗機用超師。百丈深為讚賞。殊不知老
賊處心不良。深深掘個陷穿。縱饒黃檗牙爪通身。畢竟不能跳出。

箭鋒相拄自無差。理合天然子奉爺。大地撮來無寸土。太阿三尺定龍蛇。(智觀慧)
黃檗因百丈問運闍黎開田不易。師曰隨眾作務。丈曰有煩道用。師曰爭敢辭勞。
丈曰開得多少田也。師將鋤築地三下。丈便喝。師掩耳而去。

瑯琊覺云。百丈一喝。垂絲於萬丈潭中。黃檗掩耳。獨聳於千峰頂上。滄山喆
云。黃檗開田。功不浪施。百丈住持。令不虛行。

相見言談理不虧。等閒轉面便相揮。畢竟水須潮海去。到頭雲定覓山歸。(龍門遠)
黃檗因六僧新到。五人作禮。一人提起坐具作一圓相。師曰我聞有一隻獵犬甚惡。
曰尋羚羊聲來。師曰羚羊無聲到汝尋。曰尋羚羊迹來。師曰羚羊無迹到汝尋。曰尋
羚羊蹤來。師曰羚羊無蹤到汝尋。曰與麼則死羚羊也。師便休去。明日上堂曰。昨日
尋羚羊僧出來。僧便出。師曰昨日公案未了。老僧休去。你作麼生。僧無語。師曰。
將謂是本色衲僧。元來祇是義學沙門。連棒打出。

翠峰顯云。祇如聲響蹤跡既無。獵犬向甚處尋逐。莫是絕聲響踪跡處見黃檗麼。諸禪德。要明陷虎之機。須是本色衲子。古南門云。黃檗鉤頭有餌。者僧隨鉤直上。雖然。既是獵犬。因甚羚羊到面前也不識。當時待黃檗云羚羊無聲到汝尋。便把住云。者老漢元來祇在者裏。縱黃檗有陷虎之機。又向甚處施設。龍華體云。當時待道羚羊無聲到汝尋。便好云不勞再勘。拂袖便出。直饒黃檗通身是眼。也鑑伊不出。

黃檗在鹽官殿上禮佛。時唐宣宗為沙彌。問曰。不著佛求。不著法求。不著僧求。長老禮拜當何所求。師曰。不著佛求。不著法求。不著僧求。常禮如是事。彌曰用禮何為。師便掌。彌曰太羸生。師曰者裏是什麼所在。說羸說細。隨後又掌。

膝下黃金貴。掌中天地寬。風雲欣際會。四海盡濤寒。(西巖慧)

轟雷掣電奮全機。正值潛龍睡熟時。忽地夢回春恨斷。曉風吹雨過前溪。(閒極雲)

黃檗曰。自達磨大師到中國。惟說一心。惟傳一法。以佛傳佛。不傳餘佛。以法傳法。不說餘法。法即不可說之法。佛即不可取之佛。佛乃本源清淨心也。

瑞巖愠云。黃檗將達磨大師鼻孔出氣。將謂無人檢點。山僧不是抑他威光。祇要家平戶帖。

黃檗在南泉為首座。一日齋時捧盃向南泉位中坐。泉入堂見乃問。長老甚年行道。師曰威音王已前。泉曰猶是王老師兒孫。師便捧盃過第二位坐。泉休去。

瀉山祐云。欺敵者亡。仰山云。不然。須知黃檗有陷虎之機。瀉云子見處得與麼長。翠峰顯云。可惜王老師祇見錐頭利。我當時若作南泉。待伊道威音王已前。即便於第二位坐。令黃檗一生起不得。雖然如是。也須救取南泉。雲峰悅云。盡道黃檗有陷虎之機。南泉有殺虎之用。殊不知者老賊有年無德。喫飯坐處也不依本分。若向雲峰門下。說甚威音王已前。更有大於王老師者。直須喫棒趁出。徑山泉云。何待問他甚年行道。纔入堂見他在主位。便捧鉢向第二位坐。直饒黃檗有陷虎之機。擬向甚處施設。寶華忍云。有收有放。互換主賓。黃檗固是作家。不但騎虎頭亦解收虎尾。南泉更為好手。瀉山云欺敵者亡。也是火上著油。仰山云須知黃檗有陷虎之機。大似冷處著把火。四大老分疆列土各自稱尊。全提則俱全提。敗闕則俱敗闕。今日將四大老縛做一團。拋向諸人面前了也。還有為四大老出氣者麼。靈隱禮云。祇將者兩個漢。放在語下作個註脚。今日有坐山僧位者麼。有則山僧捧鉢便歸方丈。看他作麼生合煞。

彼此老來誰記得。人前各自強惺惺。一坑未免俱埋却。幾個如今眼子青。(龍門遠)
威音王佛是兒孫。王老當時開大言。黃檗見機分主伴。典型千古定宗門。(疎山如)
明明攪動一缸屎。却把麝香燒旖旎。許多香氣不曾聞。渾身坐在屎缸裏。(蒙菴岳)
一往軍旗利。今何陷不仁。多因征伐熾。竟虧王者倫。(道隆興)

黃檗一日捩拳曰。天下老和尚總在者裏。我若放一綫道。從伊七縱八橫。若不放過。不消一掬。僧便問放一綫道時如何。師曰七縱八橫。曰不放過時如何。師曰普。

雲門偃因僧問如何是七縱八橫。門云念老僧年老。云如何是普。門云天光回照。云如何是天光回照。門云豁齒少人知。

黃檗行脚時寓大安寺。因裴休入寺指壁間畫像問僧何像。僧曰高僧真儀。公曰。真儀可觀。高僧何在。僧無對。公問此間有禪僧否。僧曰近有一僧投寺執役。頗似禪者。令請相見。乃理前問。真儀可觀。高僧何在。師朗聲喚相公。公應諾。師曰在什麼處。公有省。

徑山杲云。裴公將錯就錯。脫盡根塵。黃檗信口垂慈。不費腕力。似地擎山不知山之孤峻。如石含玉不知玉之無瑕。雖然如是。黃檗祇有殺人刀。且無活人劍。今日大資相公或問雲門真儀可觀高僧何在。雲門亦召相公。公若應諾。雲門即向道。今日堂中特謝供養。天寧琦云。裴相國道高僧何在。分明換却眼睛。黃檗便召相公。剛把鉢盂安柄。老妙喜與人錯下註脚。便道似地擎山不知山之孤峻。如石含玉不知玉之無瑕。錯過了也。天寧則不然。亦召相公。公應諾。劈脊便棒。免教者漢向死水裏淹殺。博山奉云。黃檗因風吹火用力不多。檢點將來。祇有殺人刀。且無活人劍。

豐城寶劍沉埋久。一道寒光射斗牛。不是張華辨端的。祇應千古枉掩留。(慈受深) 翰墨場中喚得回。桂林昨夜覺華開。暗香漏泄堪題處。散作人間調鼎才。(自得暉) 花椒舖上天靈蓋。邨店那來人見愛。一遇耆婆顧盼過。價高從此世無賽。(憨子暹) 黃檗遊天台。路逢一僧如舊識。熟視之。目光射人。乃偕行。屬澗水暴漲。植杖而立。僧率同渡。師曰兄要渡自渡。僧乃褰衣躡波若履平地。回顧曰渡來渡來。師曰。咄。者自了漢。我早知當斫汝脛。其僧嘆曰。真大乘法器。我所不及。

慧雲盛云。黃檗當時見他渡去。好向道你祇解恁麼去。不解恁麼來。待其轉來。拈拄杖痛與一頓。

道人猛利難親近。漾笠中流驗作家。憶昔高人何處去。夜深和月過平沙。(虛堂愚) 前溪綠漲雨初晴。浮笠波心掌[打-丁+兼]平。伎倆由來祇如此。放教急急奔前程。(石溪月)

黃檗到京行化。至一家門首吟添盞聲。一嫗出棘扉問曰太無厭生。師曰。尚未布施。何言太無厭生。嫗便閉却門。師異之。

千尺絲綸直下垂。錦鱗潑刺上鉤時。斜風細雨歌歸去。醉倒篷牕百不知。(別峰印) 添鉢家常乞食時。柴門掩處莫遲疑。白拈手段重拈起。鐵眼銅睛換却伊。(野牛平) 蠅見血。鶻捉鳩。拳來踢報。膠漆相投。難提掇處轉風流。(虛堂愚)

黃檗因裴相國捧一尊像。跪請曰乞師安名。師召相公。公應諾。師曰與汝安名竟。公拜曰謝師安名。

翠峰顯代裴公當時便喝。徑山杲云。二老可謂如水入水。檢點將來。不無滲漏。今日蔡郎中或捧一尊像。請雲門安名。即向道清淨法身毗盧遮那佛。若云謝師安名。更向道下坡不走快便難逢。天寧琦云。裴公捧像。黃檗安名。冷地看來如阿家教

新婦相似。直是好笑。笑須三十年。妙喜既不能坐斷。未免隨例顛倒。便喚作清淨法身毗盧遮那佛。周人以柏。殷人以栗。大裘蜀云。裴公謾天索價。黃檗就地還錢。雖然占得便宜。未免傍觀者哂。且道是賓家是主家。

裴相當時忘却名。被人喚著又惺惺。不知未具胞胎日。誰敢塗糊此性靈。(佛印元)
裴公悟處絕諂譎。尺水能翻萬丈波。霹靂機中反活眼。鋒鋌句裏罷干戈。峰頭路。暫經過。濃綠萬枝紅一點。動人春色不須多。(湛堂深)

土木形骸權號佛。呼來喚去強名誰。要知個裏難安立。相國須當大姓裴。(閑極雲)
黃檗因南泉問什麼處去。師曰擇菜去。泉曰將什麼擇。師豎起刀子。泉曰汝祇解作賓不解作主。師以刀子點三下。

黃龍新云。今時師僧。往往將南泉黃檗作擇菜會却。

黃檗因南泉曰。老僧有牧牛歌請長老和。師曰希運自有師在。因辭泉。泉門送。提起笠子曰。長老身材大。笠子太小生。師指笠曰。大千沙界總在裏許。泉曰王老師[口*尔]。師戴笠便行。

相見錦江頭。相攜上酒樓。會醫還少病。知分不多愁。(龍門遠)

游刃恢恢饒有地。目中無復見全牛。動絃能別曲。葉落早知秋。一笠藏千界。一步過閻浮。收虎尾。騎虎頭。更嫌何處不風流。(平陽恣)

杭州大慈寰中禪師(百丈海嗣)

上堂。山僧不解答話。祇解識病。時有僧出。師便歸方丈。

法眼益云。眾中喚作病。在目前不識。報慈遂云。且道大慈識病不識病。者僧出來是病不是病。若言是病。每日行住不可總是病。若言不是病。出來又作麼生。翠峰顯云。大凡扶豎宗乘。須辨個得失。且大慈識病不答話。時有僧出。便歸方丈。雪竇識病不答話。或有僧出。劈脊便打。諸方識病不答話。有僧出。必然別有長處。敢有動著。大唐天子祇三人。翠巖芝云。者僧出來。大慈歸方丈。竝無個道理。甚麼處是識病處。也須仔細。黃龍南云。可惜放過。當時見伊出。劈脊便打。待伊知得行棒來處。免見千古之下遭人檢點。黃龍今日也識病會答話。忽有個漢出來掀倒禪牀。合作麼生支準。諸上座請代一轉語看。天童覺云。大慈翠峰二俱作家。要且祇顧目前。不防脚下。或有個不識好惡底漢出來便掀倒禪牀。直饒你全機大用。祇恐做手脚不辦。正當恁麼時。還有識病底眼麼。保寧茂云。大慈祇好依方修合。自病却難下藥。南堂欲云。翠峰可使千古流芳。要且未得剝絕。若據山僧見處。直須打了挖出。何故。大海不宿死屍。平陽恣云。大唐天子祇三人。翠峰太煞。肋胷自點。諸方必然別有長處。布袋裏盛錐子。不出頭是好手。雖然。既已見義。不為非勇。如今山僧亦識病不答話。若有僧出。便乃呵呵大笑。若是諸方長處。座中儘有江南客。

輕如毫末重如山。地角天涯去復還。黃葉殞時風骨露。水邊依舊石爛斑。(虛堂愚)
龍馬負圖也親傳。造化神龜浮沙也。豈識吉凶。當時透得田單計。一縱兵牛信不
通。(天奇瑞)

霜催秋葉滿秋山。古路無人鳥自還。出谷白雲飛不定。數行征鴈影班班。(三宜孟)
興至持竿駕小舟。乘風泛入五湖秋。櫓聲驚起蘆花鴈。却逐流沙過別洲。(谷隱啟)
大慈因僧辭。問甚處去。曰江西去。師曰將取老僧去得否。曰更有過於和尚者亦
不能將去。師便休。

洞山代云得。法眼別云。和尚若去。某甲提笠子。汾陽昭代慈云。知汝力微。
淨因成云。者僧可謂擔頭不泊蠅。是則固是。要且祇是孤生獨死漢。天童覺云。
大慈合伴不著。者僧不如獨行。也須是恁麼始得。直饒大慈古佛。也不奈者擔板漢
何。且道者漢別有什麼長處。寶壽方別云。某甲無者閒氣力。

大慈示眾。說得一丈。不如行取一尺。說得一尺。不如行取一寸。

洞山价云。說取行不得底。行取說不得底。雲居膺云。行時無說路。說時無行
路。不行不說時。合行甚麼路。洛浦安云。行說俱到。則本分事無。行說俱不到。
則本分事在。天童覺云。絕是非。沒踪跡。相逢不識面。識面不相逢。諸尊宿各有
長處。如今舌頭上無十字關。脚跟下無五色綫。要行便行。要說便說。若有人問如何
是要行便行。向伊道。步。如何是要說便說。向伊道。啊。

大慈因趙州問般若以何為體。師曰般若以何為體。州呵呵大笑而出。師明日見趙
州埽地次。却問般若以何為體。州放下埽帚撫掌大笑。師便歸方丈。

翠峰顯云。前來也笑。後來也笑。笑中有刀。大慈還識麼。直饒識得。也未免喪
身失命。滄山喆云。纔見呵呵大笑。便與一掌。明日問。待伊大笑。又與一掌。大
慈若下得者兩掌。可謂生鐵鑄就。風吹不入。宗師家一等搖撼乾坤。直教如旱天霹靂。
萬里無雲轟一聲。教他眼目定動。豈不俊。哉要識二老麼。莫怪從前多意氣。他家
曾謁聖明君。黃龍新云。趙州金鑰不辨。玉石不分。直饒分去。也未夢見大慈在。

黃龍震云。般若非是無體。二老不能知。般若非是無用。二老不能用。若是能知能
用。一言可以截斷眾紛。何必再三。南華曷云。兩個漢祇解掩耳偷鈴。不解移風易
俗。或有問南華。般若以何為體。劈脊便打。待伊眼目定動。却問般若以何為體。伶
俐漢忽然踢著。必定自知落處。古南門云。翠峰與賊過梯。古南則不然。前來也笑。
後來也笑。明眼衲僧分疎不下。忽有個漢出來道。古南也是與賊過梯。直向道還我
刀來。

以何為體呵呵笑。推到當頭陷虎機。鳥帶香從花裏出。龍含雨向洞中歸。(心聞賁)
玉勒金鞍出帝都。杏花冉冉柳扶蘇。一鞭一步春風裏。踢破狀元歸去圖。(靈巖儲)

天台平田普岸禪師(百丈海嗣)

訪茂源。源纔起迎。師便把住曰。開口即失。閉口即喪。去此二途。請師別道。源以手掩鼻。師放開曰。一步較易。兩步較難。源曰著甚死急。師曰。若非和尚。不免諸方檢點。

主山高與案山低。幾見雲開又合時。彷彿暮霞堪對處。兩峰相似正淒迷。(絕象鑑) 廝撲相逢是對頭。拳來踢去兩相酬。中間手面交加處。鶻眼鷹睛莫可求。(竹屋簡) 平田因僧參。師打一拄杖。僧近前把住拄杖。師曰老僧適來造次。僧却打師一拄杖。師曰作家作家。僧禮拜。師把住曰。是老僧造次。闍黎造次。僧大笑。師曰。者箇師僧。今日大敗也。

鼓山賢云。平田伸縮安閒。自是慣戰老將。者僧前倨後恭。遭他活陷。真個弄巧成拙。雖然。今日討者師僧亦不可得。

祖令初行亦可觀。從它互換太無端。幸然打著其閒漢。艸賊終來識不難。(本覺一)

廣州安和寺通禪師(百丈海嗣)

仰山作沙彌時。一日喚寂子。與我將牀子來。山將到。師曰却送舊處著。山從之。師復召寂子。山應諾。師曰牀那邊是什麼物。曰枕子。師曰者邊是什麼物。曰無物。復召寂子。山應諾。師曰是什麼。山無對。師曰去。

高峰妙云。潦倒安和。用心不臧。仰山命蹇。為魅所著。山僧恁麼道。也是逆風秉炬

宗鑑法林卷十五

大鑒下四世

福州長慶大安禪師(百丈海嗣)

住瀉山時號懶安。室中每問僧。有句無句如藤倚樹。意旨如何。疎山仁聞。特入嶺請益。值師泥壁次。便問有句無句如藤倚樹。豈不是和尚語。師曰是。曰忽遇樹倒藤枯句歸何處。師放下泥盤。呵呵大笑歸方丈。山隨後曰某甲三千里賣却布單。特為此事而來。和尚何得相弄。師喚侍者取錢二百與者上座去。且囑曰。向後有獨眼龍為汝點破在。山後到明招處。舉前話。招曰。瀉山可謂頭正尾正。祇是不遇知音。山亦不契。猶問樹倒藤枯句歸何處。招曰却使瀉山笑轉新。山大悟乃曰。瀉山元來笑裏有刀。遙禮悔過。

瑯琊覺云。有句無句如藤倚樹。樹倒藤枯。好一堆爛柴。開福寧舉有句無句語了。良久云。會麼。深秋簾幙千家雨。落日樓臺一笛風。天目禮云。有句無句如藤倚樹。坐斷千差毒蛇當路。樹倒藤枯句歸何處。老僧直得五年分疎不下。高峰妙云。有句無句。金烏吞玉兔。如藤倚樹。癩馬繫枯椿。樹倒藤枯。一冬燒不盡。句歸何處。石虎當途踞。呵呵大笑。龍頭蛇尾捺倒爛泥裏。剛刀不斬無罪之人。且道瀉山過在甚處。乃呵呵大笑下座。報恩秀云。當時若問萬松樹倒藤枯句歸何處。但向道蒼天蒼天。為什麼。不見道春行冬令。

樹倒藤枯。呵呵大笑。不許夜行。投明須到。遊子貪程去不歸。及至歸來親已老。親已老。不須嗟。猶勝當日未還家。(佛慧泉)

樹倒藤枯伸一問。呵呵大笑有來由。羚羊挂角無尋處。直至如今笑未休。(海印信)
冷刃吹毛笑裏來。爍迦羅眼不容栽。一目金龍曾舉爪。鬪體覺痛頂門開。(大洪預)
江邊閒把直鉤垂。也有金鱗上釣時。三跳若能乘變化。免教漁父皺雙眉。(枯木成)
掀翻海嶽求知己。雪刃橫身立太平。野老不知堯舜力。鑿鑿打鼓祭江神。(木菴永)
若將此語定綱宗。孤負明招獨眼龍。笑裏忽分泥水路。方知千里共同風。(徑山杲)
樹倒藤枯笑未休。箇中誰解辨宗由。堂堂差路瀉山老。空去空來一肚愁。(楚方安)
笑裏憑誰眼豁開。龜毛須向火中栽。脚跟有路雲泥隔。千里區區謾往來。(湛堂深)
轉得眼來十萬里。千江市市寒波起。若能借便使風帆。無明海裏尋知己。(中菴空)
領得瀉山笑裏刀。方知不枉到明招。元來樹倒藤枯後。了得三年五載燒。(石林鞏)
白雲一片迷幽谷。要把虛空尋面目。逢人點破便知非。翻身跳入野狐窟。(永覺賢)
關心一語累胸頭。廢月忘風是幾秋。不為絕情人不忍。焉知談笑有戈矛。(雪奇靜)
芍藥花開滿院香。佳人閒繡羅衣裳。重重錦縫無人識。別綫牽成雙鳳凰。(晦石琦)

長慶因僧問。一切施為是法身用。如何是法身。師曰一切施為是法身用。曰離却五蘊如何是本來身。師曰地水火風受想行識。曰者箇是五蘊。師曰者箇異五蘊。

一亘晴空猶是翳。千波競湧未為濤。兩途拈却無情謂。處處春風綻柳桃。(雪關闍)

洪州百丈涅槃禪師(百丈海嗣)

一日謂眾曰。汝等與我開田了。我為汝說大義。僧開田了。請和尚說大義。師展兩手示之。(據全書攷。柳碑為正)

白雲端云。百丈說大義。祇止於此。當時再參馬祖底。向甚處去也。若言更有在。未免與蛇畫足。且道作麼生見得百丈老人立地處。乃云。客來無茶點。蒿湯當禮儀。

瀉山喆云。百丈說大義。可謂今古罕聞。光前絕後。大瀉即不然。但向道。開田勞力。請歸堂歇。教他天下衲僧亡鋒結舌。何故。鶴有九臯難翥翼。馬無千里謾追風。

天童華云。白雲要見百丈再參馬祖底。直是好笑。笑須三十年。又道作麼生得知百丈立地處。也與笑三十年。客來無茶點。蒿湯當禮儀。也與笑三十年。三笑而九十年。為復笑白雲批判未當。為復別有道理。諸人檢點得出。山僧拄杖兩手分付。苟或未然。幾度醉歸明月夜。笙歌引出畫堂前。

展開兩手當時說。大義流通滿世間。莫謂入荒田不揀。而今到處草漫漫。(牧菴忠)

大義開田剏祖基。分明書契示傳持。兒孫不肯遺先業。乞食年年[仁-二+(儿/又)]路岐。(懶菴需)

普請開田力已齊。紛紛帶水又挖泥。展開兩手人休問。昨夜三更月落西。(此菴元)

滯貨多年要脫身。巧粧綺語說諸人。及乎拈出當陽賣。索價遼天誰敢親。(高峰妙)

誅藁破磧碎文章。戴笠披蓑古道場。大義自來無蓋覆。何勞展手更商量。(石澗泐)

趙州觀音院從諗禪師(南泉願嗣)

初謁南泉。泉問汝是有主沙彌無主沙彌。師曰有主沙彌。曰那箇是你主。師近前躬身曰。仲冬嚴寒。伏惟和尚尊候萬福。泉器之。許其入室。

解把一莖野草。喚作丈六金身。會得頭頭皆是道。眼中瞳子面前人。(顏如如)

試問如何是主人。進前叉手敘寒溫。但知北極羣星拱。不見黃河徹底渾。(寶葉源)

趙州一日問南泉如何是道。泉曰平常心是道。師曰還可趨向也無。泉曰擬向即乖。師曰不擬爭知是道。泉曰。道不屬知。不屬不知。知是妄覺。不知是無記。若真達不疑之道。猶如太虛廓然蕩豁。豈可強是非耶。師於言下悟理。

瀉山果云。恁麼也不得。不恁麼也不得。恁麼不恁麼時如何。豎拂子云。鯨吞海水盡。露出珊瑚枝。靈隱嶽云。青天白日。悟箇什麼。咄咄。驪珠擊碎蒼龍窟。

徑山琇云。古人將心肝五臟一時吐露了也。摩霄俊鶻便合乘時。止樂困魚徒勞激浪。

獨立邁云。者般說話。正是鬧市裏颺[鹿*瓦]毬相似。直是著者方知。趙州既是打著。當下如暗得燈。如貧得寶。粉骨碎身未足酬。一句了然超百億。

若謂平常心是道。枝蔓向上更生枝。貼肉汗衫如脫了。喚來眼上與安眉。(鼓山珪)
勸君不用苦勞神。喚作平常轉不親。冷淡全然沒滋味。一回舉著一回新。(徑山杲)
白日遲遲兮花菲菲。白雲流水兮兩相依。長安路上人跡稀。南泉也落第二機。(慈受深)

玄途不涉透離微。道合平常發上機。無影樹頭春色曉。金鷄啼在不萌枝。(足菴鑿)
悟得平常達本鄉。時人多怕落平常。青春祇有九十日。爛醉都無一百場。(雪菴瑾)
趙州因僧問如何是毗盧頂相。師曰。老僧自小出家。不曾眼花。

天童華云。大小趙州。語上偏枯。若有問天童如何是毗盧頂相。但向道大底大小底小。
天童傑云。若向趙州語下見。坐殺天下衲僧。若向應菴語下見。走殺天下衲僧。
山僧又且不然。忽有問。祇向道[鹿*瓦]覩。

趙州因僧問如何是清淨伽藍。師曰丫角女子。曰如何是伽藍中人。師曰丫角女子懷胎。

橫胸抱腹藏龍種。剖膽披肝觸鳳胎。勿謂此兒容易得。須知出自痛腸來。(汾陽昭)
丫角女子出天真。清淨伽藍蓋得人。世俗不知林下意。無錢難得買紅裙。(佛鑑勲)
高空秋色有誰知。畫閣佳人展笑眉。自惜容顏人不見。臨風頻把玉簫吹。(笠山寧)
丹青下筆絕躊躇。應手便成山水圖。懸向堂前人盡看。知他何處是工夫。(履巖斯)
趙州因僧問。未有世界早有此性。世界壞時此性不壞。如何是不壞之性。師曰四大五蘊。曰。此猶是壞底。如何是不壞之性。師曰四大五蘊。

昭覺勤云。千尺寒潭徹底清。

趙州因僧問。方外忽有人問趙州說什麼法。如何抵對。師曰鹽貴米賤。

鹽貴米賤。諸事成現。擬欲商量。腦後拔箭。(懶菴需)

趙州因僧問如何是出家。師曰。不履高名。不求苟得。

允藏顯云。者僧問。極平常。趙州答。無奇特。雖然如是。爛泥裡有刺。切忌蹈著。

三途迴絕出家兒。身不寒兮腹不饑。竹杖敲殘山頂月。倒吹鐵笛詠新詩。(無異來)
趙州因僧辭。問甚處去。曰諸方學佛法去。師豎拂曰。有佛處不得住。無佛處急走過。三千里外逢人。不得錯舉。曰與麼則不去也。師曰。摘楊花。摘楊花。

徑山杲云。有佛處不得住。生鐵秤錘被蟲蛀。無佛處急走過。撞著嵩山破竈墮。
三千里外逢人不得錯舉。兩箇石人相耳語。恁麼則不去也。此語已行徧天下。摘楊花摘楊花。唵摩尼達哩吽[口*發]吒。
天童覺云。沉空滯跡。犯手傷鋒。俱未是衲僧去就。直須不入人行市。不上他床榻。正不立玄。偏不附物。方能把住放行有自由分。

靈隱嶽舉徑山語畢云。大慧老人盡力祇道得到者裏。還知香山落處麼。鐵山崩倒壓銀山。盤走珠兮珠走盤。密密鴛鴦閒繡出。金鍼終不與人看。
天寧琦云。妙喜老祖唱之於前。天寧遠孫和之於後。門前種萵苣。萵苣生火筍。火筍開蓮華。蓮華結木瓜

。木瓜忽然顛落地。撒出無限白芝麻。何也。祇要入拍。寶壽新云。斬新鐵蒺藜。直透兩重關。欲透兩重關。嶺頭依舊月彎彎。法林音舉徑山語畢云。徑山老人辜負他趙州不少。法林不懼諸方檢責。也隨搜搜。有佛處不得住。火星入褲。無佛處急走過。遭殃帶禍。三千里外莫錯舉。十字街頭惡又聚。恁麼則不去也。笑倒東村王大姐。摘楊花摘楊花。古墓毒蛇頭帶角。南山猛虎尾鬣鬚。恁麼道祇是辜負他妙喜。喝一喝云。徒將未歸意。說與欲行人。

截斷三關過者稀。臨鋒誰解振全威。楊花摘處何人見。風送滿天似雪飛。(佛慧泉)
青山不異。白玉無瑕。茫茫流水。擾擾黃花。有佛處纖毫不立。無佛處萬別千差。
。長安路上未歸客。尋溪猶自摘楊花。(天童覺)

無奈雪霜苦。怕見楊花落。打破趙州關。清風滿寥廓。(愚菴及)

不行鳥道不居塵。醉眼摩娑白晝眠。謾道逢人不錯舉。摘楊花是季春天。(博山來)
長亭短亭。切切莫已。不禁分手。詩吟連理。(寄菴鹵)

趙州因僧問三身中那箇是本來身。師曰缺一不可。

義山訥云。大小趙州被人一拶。直得分疎不下。今日若有恁麼問。山僧便起身叉手而立。待它眼目定動。劈脊便打。

趙州因僧問。曾聞和尚親見南泉是否。師曰鎮州出大蘿蔔頭。

東塔熹云。或有問東塔。聞和尚親見龍池是否。但向道。問話即得。禮拜了退。

青龍操云。趙州塞者僧口則得。塞天下人口則難。

陶潛彭澤惟栽柳。潘岳河陽祇種花。何似晚來江上望。數峰蒼翠屬漁家。(海印信)

趙州古佛尚多言。蘿蔔出生鎮府田。天下衲僧多齧齧。齒間蹉過老南泉。(文殊道)

參見南泉王老師。鎮州蘿蔔更無私。拈來塞斷是非口。雪曲陽春非楚詞。(徑山杲)

鎮州出大蘿蔔頭。師資道合有來由。觀音寺裏有彌勒。東院西邊有趙州。(鼓山珪)

青出於藍。冰生於水。寸步不通。白雲萬里。(或菴體)

些兒活計口皮邊。點著風馳與電旋。謾說鎮州蘿蔔大。何曾親見老南泉。(石菴瑤)

福州荔枝青州棗。萬物無過出處好。爐裏揀底不是精金。緋箱蓄者非是至寶。趙州本為定干戈。惹得烽烟空嫋嫋。(三宜孟)

趙州因秀才問佛不違眾生願是否。師曰是。曰某甲欲覓和尚手中拄杖得否。師曰君子不奪人所好。曰某甲非君子。師曰我亦不是佛。

義山訥云。趙州古佛與奪自由。自非過量人。未免向是非窠裏走却。海門涌云。趙州當時何不兩手授之。待擬接。劈脊便打。不惟使他慶快平生。亦使後人知我衲僧家別有作用。

當機轉處不躊躇。瑠璃盤內走明珠。趙州老子村校書。一條拄杖兩人舁。(石菴瑤)

奪鼓擐旗許趙州。開疆展土尚虧謀。不因病久知鍼穴。難定灸焦癩上頭。(松山補)

趙州參百丈。丈問甚處來。師曰南泉來。曰南泉近日有何言句示徒。師曰無事之人祇須悄然去。曰悄然一句且置。茫然一句作麼生道。師進前三步。丈便喝。師作縮身勢。丈曰大好悄然。師便出去。

瑯琊覺云。趙州老人向獅子窟中換得爪牙。昭覺勤云。作家相見。彼此難搆。茫然悄然。進前退後。捏不成。塑不就。大路不行草裏走。平陽恣云。賊是小人。智過君子。雖然。有一正賊。有一草賊。

門裏有。門外有。不作君平犯牛斗。獅子吼。野干鳴。摘出離婁眼裏睛。一手縮。一手伸。重陽決定九月九。掀翻海嶽訪知音。赤骨律窮露雙肘。(瞎堂遠)

趙州因官人問和尚還入地獄否。師曰老僧未上入地獄。曰大善知識為什麼却入地獄。師曰。我若不入。阿誰教化你。

福嚴容云。趙州老漢。手脚不同。不惟入水挖人。且能面奪旗幟。雖然。未免露柱勘破。

突出無孔一鐵鎚。仙陀碧眼也攢眉。他家自有通霄路。逐氣尋聲那得知。(天谷照)
趙州示眾。佛之一字。吾不喜聞。

幻覺菴云。諸人切忌恁麼會。既不恁麼會。又作麼生會。乃頌。

佛之一字不喜聞。去年依舊今年春。今年春間降大雪。陸墓烏盆變白盆。

碧天雲淡晚風寒。醉把瑤琴月下彈。將謂調高人不識。誰知自被指頭瞞。(侶巖荷)

趙州晚參。今夜答話去也。有解問者出來。時有一僧便出禮拜。師曰比來拋甄引玉。却引得箇墜子。

覺鐵[此/束]因法眼問。先師意作麼生。覺云。如國家拜將。乃問甚人去得。或有人出云。某甲去得。須云汝去不得。眼云我會也。長慶稜問覺鐵[此/束]。那僧纔出禮拜。為甚麼便將為墜子。覺云適來那邊亦有人恁麼問。慶云向伊道什麼。覺云亦向伊恁麼道。寶壽沼云。射虎不真。徒勞沒羽。報慈遂云。甚麼處却成墜子去。慧林中道。纔出來便成墜子。祇如每日出入行住坐臥。不可總成墜子。且道者僧出來具眼不具眼。翠峰顯云。靈利漢聞舉便知落處。然雖如是。放過覺鐵[此/束]。夫宗師語不虛發。出來必是作家。因甚拋甄引玉。要識趙州麼。從前汗馬無人識。祇要重論蓋代功。昭覺勤云。盡道趙州得逸羣之機。一期施設不妨自在。者僧要擊節扣關。閃電光中卒。做手脚不辦。覺鐵[此/束]能近取譬不墜宗風。法眼有通方鑑才便知落處。敢問諸人。既是宗師。為甚麼拋甄祇引得箇墜子。

探竿影草幾人知。正似將軍一面旗。斬將安營都在我。倒騎鐵馬上須彌。(慈受深)

千年田。八百主。誰當機。辨來處。趙州要答話。拋甄引墜子。覺老話端倪。如拜將相似。去得去不得。言下分縑素。箇裡高於萬仞峯。不動纖毫擒佛祖。(圓悟勤)

趙州問南泉。道非物外。物外非道。如何是物外道。泉便打。師捉住棒曰。已後莫錯打人去。泉曰。龍蛇易辨。衲子難瞞。

翠峰顯云。趙州如龍無角。似蛇有足。當時不管。盡法無民。直須喫棒了趁出。

古南門云。南泉真箇憐兒不覺醜。若是其人。何待人趁。自須掩鼻便出。

軟纏藏鋒入陣來。盡將擒下眼掌開。死生一決英雄士。文武雙行將相才。(保寧勇)

要別真金火裏識。棒頭有眼明如日。賞罰明兮禮樂全。作家父子誠難得。(梅谷悅)

趙州因僧問如何是佛。師曰殿裏底。曰殿裏底豈不是泥龕塚像。師曰是。曰如何是佛。師曰殿裏底。

酸甜滋味本天然。帶葉連枝顆顆圓。南瞻部洲人未識。庵摩羅果信虛傳。(保寧勇)

不立孤危機本峻。趙州老子玉無瑕。當頭指出殿裏底。剗盡茫茫眼裏花。(雪堂行)

一尊殿裏佛。兩度放毫光。準擬酬高價。無疑亂度量。(蒙庵聰)

九九昨朝八十一。夜夢不祥書門吉。東村王老祭清明。錯費鐵錢三五百。(漢關喻)

趙州聞沙彌喝參。向侍者曰教伊去。侍者纔教去。沙彌便珍重。師曰。沙彌得入門。侍者在門外。

雲居錫云。什麼處是沙彌得入門。侍者在門外。者裏會得。便見趙州。法林音云。者裏會得。辜負趙州。天植維云。青天白日。霹靂驚羣。剖出五臟心肝。與人解黏去縛。就中可惜。當門栽荆棘。致令多少人進退不得。還有出得底麼。喝一喝。

得入門。在門外。說向人。人不會。更高聲。我耳背。(鼓山珪)

瑟瑟風松。蕭蕭雨檜。師子齧人。韓獹逐塊。(徑山杲)

斑鳩黃鳥共春風。花裏交嗔怨落紅。鶴背仙人吹玉笛。雙雙驚起碧雲東。(綠雨蕉)

趙州因僧問狗子還有佛性也無。師曰無。曰。上至諸佛。下至螻蟻。皆有佛性。狗子為甚麼却無。師曰為伊有業識在。又僧問狗子還有佛性也無。師曰有。曰。既有。為甚麼入者皮袋裏來。師曰知而故犯。

翠巖芝云。說有說無。兩彩一賽。如今作麼生。資福觀因僧問狗子為什麼無佛性。福云逢人便齧殺。云因甚麼又道有佛性。福云見主便搖尾。

言有業識在。誰云意不深。海枯終見底。人死不知心。(真淨文)

有無雙放復雙收。趙老機關世莫儔。試上海門高處望。千江萬派盡東流。(普融平)

佛性分明脫有無。酢酸何用挂葫蘆。薄霧輕烟留不住。扁舟已過洞庭湖。(瞎堂遠)

無。直路却縈紆。趙州東壁上。依舊挂葫蘆。有。張公喫村酒。李公醉不醒。面南看北斗。(石菴瑤)

狗子佛性無。斫額路上逢子湖。業識性在遭一口。大地全無碧眼胡。狗子佛性有。春風吹動千株柳。知而故犯可憐生。一一面南看北斗。(無庵全)

狗子佛性有。狗子佛性無。直鉤原求負命魚。逐氣尋香雲水客。嘈嘈襍襍作分疎。平展演。大舖舒。莫怪農家不慎初。指點瑕疵還趙壁。秦王不識藺相如。(天童覺)

狗子有。賣扇老婆日遮手。狗子無。種瓜先得喫葫蘆。天稟元來各不同。盧仝不飲劉伶酒。(三宜孟)

趙州因僧問狗子還有佛性也無。師曰無。

趙州露刃劍。寒霜光燄燄。更擬問如何。分身作兩段。(五祖演)

力壯年高膽更雄。清風隨虎雲從龍。喙喋無限尋聲跡。挂角羚羊不見蹤。(寶峰祥)

趙州狗子無佛性。萬疊青山藏古鏡。赤脚波斯入大唐。八臂那吒行正令。(稠巖贊)

乙己大人丘。叢林為寇讎。利牙如劍戟。生殺有來由。(南巖勝)

連馬連人劈一刀。虛空迸血湧波濤。千千萬萬人爭看。誰解分開蓋膽毛。(中菴空)

狗子佛性無。老蚌吐明珠。西川鳴杜宇。江南鳴鷓鴣。(文殊道)

趙州狗子無佛性。當空掘出秦時鏡。光明渾不見星兒。上下四維皆徹映。(誰菴演)

大食波斯飲百杯。停停把柁萬人魁。逆風使過黃牛峽。不問瞿塘灩澦堆。(東山空)

狗子無佛性。羅睺星入命。不是打殺人。被人打殺定。(南書記)

二十四州鐵。鑄成一箇錯。颺在大街頭。無人踢得著。(朗菴然)

無之一字。殺人無數。多少英雄。橫屍當路。(鍊山仁)

二八佳人刺繡遲。紫荊花下囀黃鸝。可憐無限傷春意。盡在停鍼不語時。(拗堂仁)

趙州狗子佛性無。十分春色播江湖。幾多摘葉尋枝者。空使雒陽花滿途。(高峰妙)

長江一望渺寒烟。極目中流四惘然。可惜夜深明月下。更無人問渡頭船。(憨山清)

家家有幅遮羞布。放下便能當雨露。獨怪當年老趙州。擲却頭巾頂却褲。(石雨方)

何處秋風起。蕭蕭送鴈羣。朝來入庭樹。孤客最先聞。(且拙訥)

石梁橋背滑如苔。一派銀河直下催。今古遊鞦蹋未倦。幾人摘取瀑花回。(鏡堂清)

趙州上堂。金佛不度爐。木佛不度火。泥佛不度水。真佛屋裏坐。

徑山杲云。趙州和尚吐心吐膽。恁麼告報了也。還有知恩報恩者麼。 仰山欽云。揭示如來正體。發明向上宗猷。趙州固是好手。祇是不合強生節目。山僧見處又且不然。金佛度爐。木佛度火。泥佛度水。真佛[口*忸]。切忌話墮。忽有箇漢出來道。你恁麼說正是強生節目。拍膝一下云。將謂無人證明。

泥佛不度水。神光照天地。立雪如未休。何人不雕偽。(翠峰顯三)

金佛不度爐。人來訪子湖。牌中數箇字。清風何處無。

木佛不度火。常思破竈墮。杖子忽擊著。方知孤負我。

木佛不度火。甘露臺前逢達磨。惆悵洛陽人未來。面壁九年空冷坐。(三聖昌三)

金佛不度爐。坐歎勞生走道途。不向華山圖上看。豈知潘閔倒騎驢。

泥佛不度水。一道靈光照天地。堪羨玄沙老古錐。不要南山要繫鼻。

三佛形容總不真。眼中瞳子目前人。若能信得家中寶。啼鳥山花一樣春。(冶父川)

泥佛不度水。毗嵐風忽起。大地黑漫漫。衲僧爭敢視。(高峰妙三)

金佛不度爐。鐵裏夜明珠。一槌俱粉碎。清光何處無。

木佛不度火。掣開金殿鎖。內外絕遮攔。時人猶懣[怡-台+羅]。

趙州因尼問如何是密密意。師以手掐之。尼曰和尚猶有者箇在。師曰却是你有者箇在。

法林音云。當時待他道和尚猶有者箇在。何不便休去。且教他疑三十年。

密密深深意最長。幾人冷地錯商量。師姑若會趙州意。鐵打心肝也斷腸(慈受深)
兜羅綿[打-丁+美]硬聲頭。河北風流老趙州。鹹處著鹽淡添水。軒渠一笑更無休

。(正堂辨)

猛虎深藏淺草窠。幾回明月入烟蘿。頂門縱有金剛眼。未免當頭蹉過他。(高峰妙)

趙州因僧問如何是道。師曰牆外底。曰不問者箇道。師曰甚麼道。曰大道。師曰大道透長安。

烏石云。道。石溪則不然。有人問如何是道。但云昨日有人從四安來。今朝出廣德去。且道與趙州是同是別。良久云。看脚下。天奇瑞云。者僧祇解問路。不知當面蹉過。趙州貪渡行人。那防失却船錢。大慈瓊云。今日有人問如何是道。但云富春到天目一百二十里。且道與古人是同是別。乃噓一聲。

趙老家風不熱瞞。問他大道答長安。有誰平步歸家去。多是區區自作難。(水菴一)

大道透長安。言端語亦端。臘盡雪消去。春來依舊寒。(松源岳)

大道透長安。天晴莎艸乾。秋涼更快便。去去有何難。可惜者僧脚步短。舉頭惟見黑漫漫。(百痴元)

宗鑑法林卷十六

宗鑑法林卷十七

集雲堂 編

大鑿下四世

趙州因僧問。晝昇兜率。夜降閻浮。於中摩尼。為甚不現。師曰道什麼。僧再問。師曰毗婆尸佛早留心。直至如今不得妙。

黃龍清云。趙州老漢若無後語。未免奔馳。太平則不然。纔見他道為甚不現。連聲便打。教他痛後反思。管取光明燦爛。天童華云。者則公案。諸方未有人批判。蔣山今日與諸人著一轉語。洗脚上船。

趙州上堂。至道無難。惟嫌揀擇。纔有語言。是揀擇。是明白。老僧不在明白裏。是汝還護惜也無。時有僧問。既不在明白裏。護惜箇甚麼。師曰我亦不知。曰。和尚既不知。為甚麼不在明白裏。師曰。問話即得。禮拜了退。

翠峰顯云。趙州倒退三千里。天童覺云。者僧也如切如磋。不能見機而變。趙州也如琢如磨。幾乎事不解交。眾中祇管道退身有分。殊不知盡力提持。還體悉得麼。焦軛打著連底凍。天童悟云。大小趙州大似推惡離己。何不與本分草料。古南門云。趙州貴圖本分。不知翻成分外。雖然。不得五丁力。蠶叢路不開。汝等諸人問甚護惜不護惜。并須喫古南棒。我今為汝保任此事終不虛也。

至道無難。言端語端。一有多種。二無兩般。天際日上。月下檻前。山深水寒。髑髏識盡喜何立。枯木龍吟消未乾。難難。揀擇明白君自看。(翠峰顯)

至簡至易。同天同地。揀擇明白。云何護惜。口似椎。眼如眉。涉語默。蛇憐夔。堪笑卞和三獻玉。縱榮別却一雙足。(圓悟勤)

亂撒明珠顆顆晶。走盤應不貴金聲。誰家女子能鍼線。一串穿來不賸星。(無菴全)
世間無物可羅籠。獨有嵯峨萬仞峰。忽若有人猛推落。騰身雲外不留蹤。(隨菴緣)
趙州因僧問。至道無難惟嫌揀擇。是時人窠窟否。師曰。曾有人問老僧。直得五年分疎不下。

翠峰顯云。識語不能轉。死却了。也好與二十棒。者棒須有分付處。若辨不出。且放此話大行。復頌。

象王嘖呻。獅子哮吼。無味之談。塞斷人口。南北東西。烏飛兔走。

五年分疎不下。一句元無縫罅。祇知推過商量。誰信分明酬價。玲瓏底相知。莽鹵底相訝。寧可與曉事人相罵。不可共不曉事人說話。(宏智覺)

風雨濛濛。烏雲靄靄。鼉虬上山。狐狸入海。隨後追尋。龍王不在。咄。(默堂定)
天高地厚尋常事。海闊山重更要論。霹靂震摧山鬼窟。獨攜雙劍定乾坤。(無菴全)
瑞鳳五彩。祥麇一角。可憐無眼人。何處分斑駁。斑駁分。陝府鑲牛沒星秤。(大嶺丕)

趙州因僧問。至道無難惟嫌揀擇。如何是不揀擇。師曰天上天下惟吾獨尊。曰此猶是揀擇。師曰田厰奴。甚處是揀擇。僧無語。

圓悟勤云。人多錯會道。至道本無難。亦無不難。只是惟嫌揀擇。若恁麼會。一萬年也未夢見在。

似海之深。如山之固。蚊虻弄空裏猛風。螻蟻撼波心鐵柱。揀兮擇兮。當軒布鼓。(翠峰顯)

團團秋月印天心。是物前頭有一輪。入穴蝦蟆無出路。却冤天道不平均。(白雲端)
當門一脈透長安。遊子空嗟行路難。不是人前誇俏措。金鎚擊碎萬重關。(無菴全)
人頑似鍊。官法如爐。禾熟登場不納租。米裏有蟲。麥裏有麩。田厰奴。至道無難會也無。(千巖長)

趙州因僧問。至道無難惟嫌揀擇。纔有語言是揀擇。和尚如何為人。師曰何不引盡。曰某甲祇念到者裏。師曰至道無難惟嫌揀擇。

水灑不著。風吹不入。虎步龍行。鬼號神泣。頭長三尺知是誰。相對無言獨足立。(翠峰顯)

驅山寨海也尋常。所致文明始是王。但見皇風成一片。不知何處有封疆。(白雲端)
紫綾紅錦青絲線。巧手織來成一片。其中縫罅不能無。爭奈時人竟不見。(佛眼遠)
日暖風和鶯囀新。柳垂金線繫東君。東君不惜無私力。一點花紅一點春。(無菴全)
趙州因見僧埽地。乃問與麼埽還潔淨也無。曰轉埽轉多。師曰豈無撥塵者。曰誰是撥塵者。師顧視曰會麼。曰不會。師曰問取雲居去。僧後問雲居如何是撥塵者。居曰者瞎漢。

古塘云。當時待問誰是撥塵者。便接過埽帚痛與一頓。為甚如此。不見道為人須為徹。

趙州因僧問。道人相見時如何。師曰呈漆器。

翠峰顯云。諸禪德。還有識趙州底麼。出來共相商量。若未能辨明。大好從頭舉。與你點破。四九三十六。收。古南門云。趙州已是無折合。翠峰更添鹽添醬。雖然。還有識得趙州底麼。三生六十劫。

漱石泠泠古澗陰。喬松千尺帶寒青。多應祇看昂霄操。誰信根頭有茯苓。(南叟茂)
多年神禹碑。篆古形猶奇。憑誰高著眼。撫掌共掀眉。(雪燄瑞)

趙州因僧問白雲自在時如何。師曰爭似春風處處閒。

爭似春風處處閒。花開花落豈相關。白雲自在猶難擬。飄鼓無心滿世間。(佛印元)

趙州因僧問。學人乍入叢林乞師指示。師曰喫粥了也未。曰喫粥了也。師曰洗盃盂去。其僧省悟。

雲門偈云。且道有指示無指示。若言有。趙州向伊道箇什麼。若言無。者僧為甚悟去。翠峰顯云。我不似雲門為蛇畫足。直言向你道。問者如蟲禦木。答者偶爾成

文。雖然與麼瞎却衲僧眼。作麼免得此過。要會麼。還你趙州喫粥了也未。拈却者僧喫粥了。翠峰與你拄杖子。歸堂。雲峰悅云。雲門與麼道。大似為黃門裁鬚與蛇畫足。雲峰則不然。者僧於此悟去。入地獄如箭。黃龍心云。雲門雪竇雖則善能鋤強輔弱捨富從貧。要且不能安家立國。乃問僧。祇如上座朝來亦喫粥亦洗盞。而今是迷是悟。其僧禮拜起。龍喚近前。我有一柄拂與你歸堂。龍門遠云。山僧今日喫粥了也。洗盞盂了也。祇是不悟。既是為善知識。為甚麼不悟。還會麼。豈可喚鐘作瓮。終不指鹿為馬。善人難犯。水銀無假。冷地忽然覷破。管取一時放下。開福寧云。且道那裏是者僧悟處。幾般雲色出峰頂。一[打-丁+羨]泉聲落檻前。徑山杲云。雲門大似阿修羅王耗動三有大城諸煩惱海。隨後喝云。寐語作麼。復云。雲峰雖善背手抽金鏃。翻身控角弓。爭奈蹉過雲門何。又云。趙州與者僧若不得雲門一生受屈。而今諸方有一種瞎漢。往往盡作洗盞盂話會了。天寧琦云。見雲門則易。見妙喜則難。誦譌在甚麼處。雲居莊云。趙州以楔出楔。雲門看樓打樓。者僧悟去。還有勘破處也無。良久云。風不鳴條。雨不破塊。古南門云。住住。翠峰但知雲門為蛇畫足。自亦未免靈龜拽尾。忽若總拈過時如何。瞎。佛日哲云。大慧道諸方拈掇甚多。下註脚者亦不少。未嘗有一人分明說破。妙喜今為諸人分明說破。喫粥了便洗盞盂。且道還曾指示也無。黑豈從來好合醬。比丘尼定是師姑。大慧老漢牙如劍樹。口似血盆。原來祇在者裏。洗盞盂話何曾說得破。隆安今日不惜脣齒。直下分明說破。喫粥了便洗盞盂。趙州東壁挂葫蘆。拈得鼻孔打失口。達磨不是老臊胡。

床窄先臥。粥稀後坐。躑躑踟躕。灑灑落落。要會趙州洗盞盂。了事沙彌消一箇。(泉大道)

梅花落盡杏花披。未免春風著出禪。一氣不言含有象。萬靈何處謝無私。(白雲端) 喫粥了也洗盞盂。家常逐日最相如。西來何處半零落。六祖癡頑不讀書。(三祖宗) 喫粥了洗鉢盂。何曾指示曹溪路。謾言隨眾三十年。記得展單忘却筋。(楊無為) 之乎者也。衲僧鼻孔。大頭向下。禪人若也不會。問取東村王大姐。(湛堂準) 推窮物理成家計。會合時機便識心。多謝春風無厚薄。貧家桃李也成陰。(護國元) 相逢陪酒又陪歌。醉倒途中要我駝。駝到家中猶罵詈。不知醒後又如何。(且菴仁) 鶴立松梢月。魚行水底天。風光都占斷。不費一文錢。(息菴觀) 乍入叢林乞指示。大施門開無壅滯。往往靈山授記人。未有如斯箇次第。(正覺逸) 錦衣公子坐花叢。鳳管鸞簫曲未終。却笑桃華貪結子。幾回錯恨五更風。(天岸昇) 梵語般若波羅蜜。此云智慧到彼岸。雲棲寺裏李和尚。每日起來念一遍。(壽聖聲) 梧桐一葉落金井。颯颯西風徹骨冷。一陣吹來雙鬢寒。花容嫵娜為誰整。(法林音) 趙州因與文遠行。乃指一片地曰。者裏好造箇巡舖。文遠便去路旁立曰。把將公驗來。師遂與一擲。遠曰公驗分明過。

法林音云。無端無端。還知趙州敗闕處麼。也須勘過了打。

雖然公驗各隨身。去住皆由守舖人。蹋破艸屨歸去後。落花啼鳥一般春。(佛鑑勲)

天子居鬧市裏。山僧在百艸頭。擺手御街來往。不怕巡火所由。(竹菴珪)

鑽頭開藍遠侍者。刺腦膠盆老趙州。兩箇人前誇好手。面皮三寸不知羞。(蒙菴聰)

趙州在東司上見文遠過。驀召文遠。遠應諾。師曰東司上不可與汝說佛法。

老僧正在東司上。不將佛法為人說。一般屎臭栴檀香。父子之機俱漏泄。(鼓山珪)

趙州有密語。文遠不覆藏。演出大藏教。功德實難量。(徑山杲)

明明道不說。此理憑誰識。春風一陣來。滿徑花狼藉。(蒙菴聰)

趙州因僧問。百骸俱潰散。一物鎮常靈時如何。師曰今朝又風起。

今朝又風起。鬧市莫插[此/束]。觸著閻羅王。帶累陰司鬼。(徑山杲)

今朝又風起。不必更疑猜。就地撮將黃葉去。入山推出白雲來。(天寧琦)

今朝又風起。老君元姓李。寥寥宇宙間。極目誰知己。喝一喝。(靈巖儲)

趙州因僧辭。師問甚處去。曰閩中去。師曰彼中兵馬隘你須回避始得。曰向甚處回避。師曰恰好。

聞說閩中兵馬多。丁寧遊子避干戈。臨岐指箇藏身處。無限雄師不奈何。(正覺逸)

七閩歸路日爭鋒。回避須教不見蹤。恰好藏身何處是。青山雲外萬千重。(佛慧泉)

趙州因一僧遊五臺問一婆曰。臺山路向甚麼處去。婆曰驀直去。僧便去。婆曰好箇師僧又恁麼去。有僧舉似師。師曰待我去勘過。明日師便去問。臺山路向甚麼處去。婆曰驀直去。師便行。婆曰好箇師僧又恁麼去。師歸謂眾曰。臺山婆子我為你勘破了也。

報慈遂徵云。前來僧也恁麼道。後來僧也恁麼道。且道那裏是勘破處。又云。非惟被趙州勘破。亦被者僧勘破。翠峰顯云。還知天下衲僧出者婆子圈圍不得麼。琅琊覺云。大小趙州去者婆子手裏喪身失命。雖然如此。錯會者多。寶峰文云。大小趙州也好喫婆子手中棒。過在甚處。檢點得出。方解不受人瞞。有麼。喝一喝。瀉山喆云。天下衲僧祇知問路。不知脚下泥深。若非趙州老漢。爭顯汗馬功高。仰山欽云。錯。婆子心肝。趙州五臟。一捏捏碎。撒在諸人懷裏了也。且道是有勘破無勘破。良久云。錯會者多。高峰妙云。盡道趙州勘破婆子。若據高峰見處。正是婆子勘破趙州。以何為驗。以手指云驀直去。瑞巖慍云。婆子如蟲禦木偶爾成文。趙州見義勇為翻成特地。會麼。雲收雨霽長空闊。一對鴛鴦畫不成。笑巖寶云。當時纔見道好箇師僧又恁麼去。但祇鼓掌呵呵大笑而歸。不惟與天下行脚衲僧增銳。亦使者婆子向去別有生涯。弁山音云。且道那裏是趙州勘破處。祇為梅花寒未徹。故來霜上又加雪。凍開平地起龜文。連累青山迸白血。

傑出叢林是趙州。老婆勘破有來由。而今四海清如鏡。行人莫與路為讐。(黃龍南)

言中辨的老禪和。驀直臺山路不蹉。勘破却回人莫問。岳陽船子洞庭波。(雲峰悅)
蕞林老作世無儒。凜凜威風四百州。一擊鎋關曾粉碎。恩大難將雨露酬。(真如喆)
撥動干戈老趙州。坐觀勝敗有良謀。婆婆勘破人誰委。多少禪流錯路頭。(海印信)
撥動烟塵老古錐。坐觀勝負有誰知。從來古路平如掌。自是行人不見歸。(圓覺演)
婆指臺山路不差。遊人恁麼去無涯。趙州勘破歸來後。四海五湖同一家。(艸堂清)
老婆心切勿交加。要路逢渠指不差。休問禹門求變化。風雷祇在葛洪家。(旻古佛)
高握金鞭出禁城。霜風凜凜馬蹄輕。烟塵掃盡歸來後。四海行人賀太平。(普融平)
臺山一路坦平。自是行人不慣。明鏡醜婦之冤。智者愚人之患。(疎山常)
玉簫吹作鳳鸞吟。惹動遊人離別心。一陣東風卷寥廓。四方八面少知音。(佛智裕)
劈面三拳。連顛七掌。盡大地人。不知痛癢。(鼓山珪)
年老成精不謬傳。趙州古佛嗣南泉。招魂喪命因圖像。良馬追風累索牽。勘破了
。老婆禪。說向人前不值錢。(天童覺)

趙州勘破。百發百中。趁得老鼠。打破油瓮。(佛照光)

本是山中人。愛說山中話。五月賣松風。人間恐無價。(蒙菴岳)

臺山路上箇婆婆。平地無風起丈波。下却陡門通底閘。更無一滴到黃河。(無準範)
自小丹青畫不成。年來始覺藝方精。等閒擲筆為龍去。換却時人眼裡睛。(高峰妙)
生鏃蒺藜當面擲。瑠璃坑壑繞身開。勸君莫問臺山路。多少平人被活埋。(中峰本)
孔文舉楊德祖。不是冤家不聚頭。無端論及家禽。果鳥道玄鹽梅苦。焉知來者不
如今。清風市地波騰火。(具足有)

幾人不戰自成功。獨許南陽老臥龍。自借東風鑿赤壁。賺他血淚滿江紅。(菩提珍)

麝香李子枕頭瓜。一曲池臺滿畹花。客馬醉行溪柳路。慈翁解點白雲茶。([H/印
]溪森)

侵曉乘涼偶獨來。不因魚躍見萍開。卷荷忽被微風觸。瀉下清香露一杯。(嘯峰然)
昨日師僧經過。今日阿誰勘破。再過三五七朝。麻雀定如鵝大。(漢關喻)

古路迢迢直坦平。邊笳才動烽煙生。欲知南北相凌處。天外出頭方解行。(法林音)
趙州問僧甚處來。曰摘茶來。師曰閒。

道著不著。何處摸索。背後龍鱗。面前驢脚。翻身筋斗。孤雲野鶴。阿呵呵。(雲
蓋智)

趙州示眾。把定乾坤眼。綿綿不漏絲毫。我要你會。你且作麼生會。

天童覺云。還端的也未。祇饒你者裡會得七穿七穴。我也知你出趙州圈圓不得。

寶壽新云。漏與不漏。虛空著楔。會與不會。混沌增眉。饒你把得定放得開。猶未
是十成穩當。大眾。還識乾坤眼麼。從來不借三光力。照徹山河萬斛金。

趙州一日敲火問僧曰。老僧喚作火。汝喚作甚麼。僧無語。師曰不識玄旨徒勞念
靜。

法燈欽別云。我不如你。

趙州眼放光。爍破四天下。鉢盂上安柄。至今成話杷。(老衲證)

直下是非著不得。著不得處好承當。木人昨夜通消息。南海波斯過大唐。(野菴璇)

趙州因二僧相推不肯做第一座。主事白師。師曰總作第二座。事曰第一座教誰做。師曰裝香來。事曰裝香了也。師曰戒香。定香。慧香。解脫香。

天童華云。趙州一槌。不妨驚羣動眾。檢點將來。也是泥裏洗土塊。若是薦福門下。不用相推。第一座也有人。第二座也有人。第三座也有人。雖然如是。不免從頭註破。第一座鑊眼銅睛覷不破。第二座陽春白雪無人和。第三座真實身心同達磨。且道與趙州是同是別。愚菴孟云。趙州著箇座。元於佛祖位上。使天下叢林無敢正座。規繩自此一跌。直至如今整理不上。還有人為法社正紀綱者麼。不必相推。請來相見。如無。山僧擯却聖僧去也。

趙州因僧問。祖意教意。是同是別。師曰。會得祖意。便是教意。

波斯讀梵字。莫窳人作詩。烏頭彷彿。[廿/附]子依稀。竹密不妨流水過。山高豈礙白雲飛。(湛堂準)

趙州因一婆子送錢請轉藏經。師受施了。却下禪牀轉一帀。乃曰。傳語婆。轉藏經已竟。其人回舉似婆。婆曰。比來請轉全藏。如何祇為轉半藏。

報慈遂云。什麼處是欠半藏處。且道那婆具甚麼眼。便與麼道。徑山杲云。眾中商量道如何是那半藏。或云再遶一帀。或彈指一下。或咳[口*敕]一聲。或喝一喝。或拍一拍。恁麼見解。祇為不識羞。若是那半藏。莫道趙州再遶一帀。直饒繞百千萬帀。於婆子分上祇得半藏。設使更遶須彌山百千萬億帀。於婆子分上亦祇得半藏。假饒天下老和尚亦如是遶百千萬億帀。於婆子分上也祇得半藏。設使山河大地森羅萬象若艸若木。各具廣長舌相異口同音。從今日轉到盡未來際。於婆子分上亦祇得半藏。諸人要識婆子麼。鴛鴦繡出從君看。不把金鍼度與人。天寧琦云。者婆子謂趙州祇轉得半藏。弄假像真。當時何不向未繞禪床時會取。車溪冲云。且道那裏是他轉半藏處。還會麼。五五二十五。欲識全藏麼。良久云。善吉維摩談不到。目連鷲子視如盲。寶壽方云。且道那半藏還曾有人轉得麼。山僧今日為你轉去也。良久云。如是如是。又良久云。不是不是。

走下禪床行一轉。看了如來五千卷。婆子年高眼尚明。夜深月下穿鍼線。(慈受深)

趙州一帀天輪轉。婆子知音未足酬。普為人天開正眼。大千沙界一毫收。(足菴鑿)

不知兀坐常輪轉。空下禪床遶一遭。背面却言虧一半。老婆惡業自家招。(天目禮)

趙州劍氣衝牛斗。婆子神符懸肘後。一條拄杖兩人扶。好手手中誇好手。(殺六巖輝)

雲飛石壁山增色。月落寒潭水畫眉。最喜上林清興好。黃鶯啼在綠楊枝。(睦堂瑩)

趙州因僧侍次。指火問曰。者箇是火。你不得喚作火。老僧道了也。僧無對。復挾起火曰會麼。曰不會。師曰。此去舒州有箇投子和尚。汝往問之。必為汝說。因緣相契不用更來。不相契却來。僧到投子。子問近離甚處。曰趙州。子曰趙州有何言句。僧舉前話。子曰汝會麼。曰不會。子下禪牀行三步却坐。問曰會麼。曰不會。子曰你歸去舉似趙州。僧回舉似師。師曰還會麼。曰不會。師曰投子與麼不較多也。

我喚作火。汝即不可。已道了也。喚作甚麼。(楊無為)

趙州喚作火。全身入艸窠。我今不是渠。渠今正是我。(月林觀)

趙州因僧問如何是祖師西來意。師曰庭前柏樹子。曰和尚莫將境示人。師曰我不將境示人。曰如何是祖師西來意。師曰庭前柏樹子。

五祖戒代云。和尚何以將別人物作自己用。

千里靈機不易親。龍生龍子莫因循。趙家奪得連城壁。秦主相如總喪身。(翠峰顯)

萬木隨時有凋喪。趙州庭柏鎮長榮。不獨凌霜抱貞節。幾奏清音對月明。(黃龍南)

深院盤根翠色幽。老僧曾指示禪流。年年不改凌霜節。下載清風何日休。(正覺逸)

趙州庭柏。衲僧苦厄。井口轆轤。橫吞不得。(野軒遵)

趙州庭柏森然直。露滴風清添翠色。摘葉尋枝不可求。盤根萬古終無極。(大滄秀)

趙州庭下柏森森。摘葉尋枝古到今。明眼衲僧如覷著。西來祖意合平沉。(楊無為)

一兔橫身當古路。蒼鷹纔見便生擒。後來獵犬無靈性。空向枯椿舊處尋。(承天宗)

蘇武不拜。韓信臨朝。恁麼會得。十萬迢迢。(瞞菴成)

趙州庭柏。說向禪客。黑漆屏風。松蘿亮榻。(佛日才)

百寶光攢無見頂。是大神呪最靈奇。揭諦波羅僧揭諦。石人半夜失烏鷄。(正堂辨)
岸眉橫雪。河目含秋。海口鼓浪。航舌駕流。撥亂之手。太平之籌。老趙州。老趙州。擾擾叢林卒未休。徒費工夫也。造車合轍。本無伎倆也。塞壑填溝。(宏智覺)

庭前柏樹子。好箇大棺材。買却有人買。擡却沒人擡。(漢關喻)

趙州問僧發足甚處。曰雪峰。師曰雪峰有何言句示人。曰。尋常道盡十方世界是沙門一隻眼。你等諸人向甚處屙。師曰。闍黎若回。寄箇鍬子去。

保福展云。南有雪峰北有趙州。翠峰顯云。者僧既不從雪峰來。可惜趙州鍬子。琅琊覺云。眾中有云寄鍬去。埋却雪峰。若道寄盞盂去。便道盛粥飯。用狂解還夢見麼。不是僧繇手。謾說畫丹青。清化巖云。若是山僧。見道闍黎若回寄箇鍬子去。便云不將去。若問為什麼不將去。但云和尚者裏少他不得。法林音云。者僧親從雪峰來。因甚翠峰道不從雪峰來。若道得。不負趙州鍬子。

南望雪峰猶萬里。北遊未蹋趙州關。賺他一柄鈍鍬子。二百餘年去不還。(正覺逸)

石橋一路滑如苔。閩嶺風高凍不開。相見盡言遊歷去。幾人曾到雪峰來。(佛慧泉)

雪峰何處屙。趙州寄鍬子。沙門一隻眼。狼藉乃如此。阿呵呵。大唐國裏鼓聲起。新羅國裏舞婆娑。(別峰印)

大地一隻眼。誰敢扇其中。鍬子寄將去。那知到雪峰。(橫川珙)

仰面颺塵。逆風把炬。無損於人。自招焚污。輸與竹軒高枕人。白雲看老霜燒樹。
(石雨方)

五陵春色十分肥。惱亂東風不盡吹。醉喚不歸江上客。子規聲斷綠楊枝。(天鐸恩)
趙州問僧曾看法華經麼。曰曾看。師曰。衲衣在空閒。假名阿練若。誑惑世間人。
汝作麼生會。僧擬禮拜。師曰汝披衲衣來麼。曰披來。師曰莫惑我。曰作麼生得不
惑去。師曰莫取我語。

翠峰顯云。大小趙州。龍頭蛇尾。諸人若能辨得。便乃識破趙州。如或不辨。箇
箇高擁衲衣。莫惑翠峰好。古南門云。祇如趙州恁麼問。者僧恁麼答。還是者僧惑
趙州。趙州惑者僧。

趙州因僧問黑荳未生芽時如何。師曰好合醬。

趙州活計得能忙。黑荳囫圇入醬缸。今日有來籠磨過。破砂盆裏響瑤瑤。(萬峰蔚)
趙州問院主何來。曰送生來。師曰鴉為甚飛去。曰怕某甲。師曰十年知事作恁麼
語話。主却問為甚飛去。師曰院主無殺心。

殺心殺心。月落寒潭秋水深。要掣金鰲吞釣起。可憐覲面少知音。(綠雨蕉)

趙州與官人遊園次。兔見驚走。官問。和尚是大善知識。兔見為甚麼走。師曰老
僧好殺。

夜叉羅剎毒凶心。華峰如峻海如深。已向人前呈劍刃。遲回又過黑雲岑。(綠雨蕉)
趙州問南泉如何是異類中行。泉以手拓地作驢鳴。師便一踢。歸堂曰悔悔。泉令
侍者問悔箇什麼。師曰悔不更與兩踢。

天井新云。南泉欠趙州一著。趙州輸南泉一機。作麼生會。千年故紙好合藥。

功蓋三分國。名成八陣圖。江流石不轉。遺恨失吞吳。(且[矢*出]訥)

漢高辛苦事干戈。帝業興隆俊傑多。猶恨四方無壯士。還鄉悲唱大風歌。(覺圓胤)

宗鑑法林卷十七

宗鑑法林卷十八

集雲堂 編

大鑿下四世

趙州問南泉。明頭合暗頭合。泉便下座歸方丈。師曰。者老漢被我一問。直得無言可對。首座曰。莫道和尚無語好。自是上座不會。師便掌曰。者一掌合是堂頭老漢喫。

五祖戒云。正賊走了。邏賊人喫棒。又云。南泉當斷不斷。反招其亂。雲居舜云。諸人作麼生會。有底便道首座落他圈圍。與麼會又爭得。山僧道。趙州大似旁若無人。

大事當陽已皎然。十分須是更周圓。堂中上座黑如漆。冷地為誰喫暗拳。(保寧勇)
趙州出外。路逢一婆子。乃問什麼處去。婆曰偷趙州筍去。師曰忽遇趙州又作麼生。婆便與一掌。師休去。

翠峰顯云。好掌。更下兩掌也無勘處。五祖演云。趙州休去作麼生商量。白雲露箇消息。貴要諸人共知。婆子雖行正令。一生不了。趙州被打兩掌。齧定牙關。婆子去路。一身輕似葉。趙州高名。千古重如山。南堂欲云。將謂胡鬚赤。更有赤鬚胡。龍池傳云。趙州休去。是肯伊不肯伊。古南門云。趙州今日小出大遇。圓照森云。還識趙州麼。雲縷縷。風細細。寄言行路兒。莫上山頭去。歐峰承云。賊是小人。智過君子。

彎弓直射勢難當。陷虎之機理最長。雖是貪他一粒米。誰知失却半年糧。(海印信)
虎穴魔宮到者稀。老婆失脚人懷疑。趙州喫掌無人會。直至如今成是非。(俞道婆)
去若丘山重。來如一羽輕。去來無別路。傾蓋白頭新。(瞎堂遠)
一路雄兵犯界河。烟塵塞路絕人過。安邦賴有張良在。畫角城頭唱楚歌。(雪竇宗)
驟馬加鞭上酒樓。何如坐地看揚州。是非長短俱裁了。鼠竊終難似狗偷。(無準範)
何事臨場欠作家。祇緣別有好生涯。饒人不是癡男女。最毒於菟無齒牙。(九遠達)
鞭鐃交揮力抗奇。星流電卷類難齊。名圖麟閣家山舊。芳草籠烟鳥亂啼。(御之龍)
趙州示眾。看經也在生死裏。不看經也在生死裏。諸人且作麼生出得去。僧便問祇如俱不留時如何。師曰。實即得。若不實爭能出得生死。

看經也在生死裏。飯籬裏坐無喫底。不看經也在生死裏。錦衣堆裏無著底。忽然烏鶻叫一聲。反身湧躍渾家喜。休擬議。如今拋向眾人前。千手大悲提不起。(□□□)

趙州因居士問。和尚年尊有幾箇牙。師曰祇有一箇。士曰祇有一箇如何喫飯。師曰。雖然一箇。下下齧著。

或菴體云。趙州開口自然下下齧著。功魁佛祖道蔭人天。山野重說偈言光揚盛事。

大用全提古佛牙。輝天鑿地別無他。日邊乘興立功業。文彩風流出當家。

趙州因僧問澱清絕點時如何。師曰猶是人家客作漢。

密菴傑云。者僧置箇問端不妨嶮峻。爭奈趙州有起膏肓底手段。雖然如是。總落在天童手裏。畢竟如何。喝一喝。

趙州曰。老僧二十年不雜用心。惟二時粥飯是雜用心處。

玉關度了久班師。猶向人前動鼓鞞。祇道馬行芳艸地。不知身已陷重圍。(無文燦)

趙州問新到僧曾到此間麼。曰曾到。師曰喫茶去。又問僧。僧曰不曾到。師曰喫茶去。後院主問。為甚麼曾到也喫茶去。不曾到也喫茶去。師召院主。主應諾。師曰喫茶去。

保福展云。趙州慣得其便。開福寧云。趙州門下不揀高低。一碗麤茶普同供養。得其味者方知冷灰裏九轉透瓶香。如或未辨端倪。不免重下註脚。南北東西萬萬千。趙州待客豈徒然。莫嫌冷淡無滋味。慣把芝麻一例煎。以拂子擊禪牀一下。

曾到還將未到同。趙州依舊展家風。近來王令關防緊。從此人情總不容。(佛印元)

寶匣龍泉發夜光。寥寥長挂在虛堂。四來高客如相訪。茶罷休勞話短長。(大滄秀)

驪珠絕類玉無瑕。馬載驢馱帝子家。曾到不曾休擬議。與君全泛一甌茶。(羅漢南)

趙州老漢熱心腸。一盞麤茶驗當行。回首路傍橋斷處。白蘋紅蓼映斜陽。(浙翁琰)

喫茶去。夜雨催紅上花蘂。隊隊狂蜂逐影飛。不知幾個知歸去。去喫茶。千年枯樹忽開花。子規夜半猶啼血。金勒東風路轉賒。(抱璞璉)

曾聞慣釣任公手。爭似西江月一鉤。幾度魚龍吞不得。一聲羌笛出雲樓。任優游。收卷絲綸得自由。咄。(大鼎新)

趙州因僧問萬法歸一一歸何處。師曰我在青州作領布衫重七斤。

昭覺勤云。摩醯三眼。一句洞明。似海朝宗。千途共轍。雖然如是。更有一著在。忽有問蔣山一歸何處。但云饑來喫飯困來打眠。元叟端云。趙州好語。要且不赴來機。中峰則不然。萬法歸一一歸何處。至大四年西山洪水泛漲。一夜衝倒三座石橋。

山門頭石獅子作大哮吼。山河大地悉皆震動。你輩貪眠漢子。知甚東西南北。仰山欽云。大小趙州脚跟下紅線不斷。等閒問著。便見牽東補西。道林則不然。萬法歸一一歸何處。劈脊便與三十。雖則太煞傷慈。要且一時慶快。拈拄杖云。祇今莫有與麼問底麼。乃靠拄杖云。放過一著。高峰妙云。趙州挖泥帶水。不特不能為者僧斬斷疑情。亦乃賺天下衲僧死在葛藤窠裏。西峰則不然。今日有恁麼問。但向他道狗舐熱油鑊。

天界盛云。要頭斫將去。要皮剝將去。要心割將去。且喜沒箇法子奈得白拈賊何。弁山圓云。鷓蚌相持。俱落漁人之手。

編擗曾挨老古錐。七斤衫重幾人知。而今拋向西湖裏。下載清風付與誰。(翠峰顯)

問來親切布衫酬。指出青州是舊遊。皓月當空沉巨浸。鯨鯢無奈不吞鉤。(照覺總)

夜半墨漆黑。捉得一箇賊。點火照來看。元是王大伯。(鼓山珪)

等閒提起七斤衫。多少禪流著意參。盡向青州作窠窟。不知春色在江南。(運菴巖)
鑊湯無冷地。黃河輓底流。金剛難插[此/束]。腦後挂燈毬。(或菴體)

四面洪濤萬丈深。上天無路地無門。箇中有理應難訴。不是愁人也斷魂。(高峰妙)
斧爛柯消局未殘。天香吹鶴下瑤壇。滿盤黑白輕翻轉。拂袖蒼梧玉珮寒。(中峰本)
周德者可以自守。周利者可以普濟。連盤托出有誰相契。鮮花膩艸翠梧丹桂。(天

奇瑞)

長江影浸一天秋。霜葉颼颼風骨愁。野老忽歌新水令。浪花驚起月邊鷗。(即念現)

趙州因真定帥王公攜諸子入院。師坐而問曰大王會麼。曰不會。師曰自小持齋身已老。見人無力下禪牀。王愈加禮重。翌日令客將傳語。師下禪牀受之。侍者曰。和尚見大王來不下禪牀。今日將軍來為什麼却下禪牀。師曰。非汝所知。第一等人來禪牀上接。中等人來下禪牀接。下等人來三門外接。

跏趺迎上客。曲肱對旌幢。不是家風別。他居禮義鄉。(西巖惠)

折脚禪牀接斷薪。猶堪偃首揖高賓。明知列土熏天富。難鬪他家徹骨貧。(石溪月)
人王爭似法王尊。不下禪牀接上根。休說君臣猶有間。入山先要主賓分。(月坡明)
趙州因侍者報大王來也。師曰萬福大王。曰未到。師曰又道來也。

黃龍南云。頭頭漏泄。罕遇仙陀。侍者祇解報客。不知身在帝鄉。趙州入草求人。不覺渾身泥水。白雲端云。侍者雖然罔措。爭奈王令已行。王令既行。則海晏河清一句作麼生道。野老不知堯舜力。蓼蓼打鼓祭江神。徑山琇云。侍者報客不知客是何人。趙州蝦為子屈。不覺打失眼睛。且道徑山恁麼意在於何。巡人犯夜。佛日哲云。今日御駕親臨。設有侍者報萬歲來也。便與劈面掌云。莫誑山僧好。何故。天威不遠顏咫尺。何曾少間至尊前。

報客傳言信已通。叉手低頭便鞠躬。對面一雙青白眼。當頭蹉過住山翁。(楚安方)
驥子驚駘滿道途。皮毛誰敢辨精麤。若無伯樂當時鑿。失却追風千里駒。(慈受深)
許由臨溪洗耳。巢父不飲牛水。侍者親入帝鄉。趙州祇在艸裏。(南巖勝)

來也宮殿隨身。去也笙歌滿路。侍者白頭如新。趙州傾蓋如故。(別峰印)

春山倒影一江紅。鶯柳情多戀玉驄。莫恨不工仙子筆。祇緣身在畫圖中。(白巖符)

趙州到一菴主處問有麼有麼。主豎起拳頭。師曰水淺不是泊舟處。便行。又到一菴主處問有麼有麼。主亦豎起拳頭。師曰。能縱能奪。能殺能活。便作禮。

支提愛云。趙州祇見錐頭利。雲居舜云。趙州當時甚生意氣。雖然如是。要且鼻孔在二菴主手裏。龍門遠云。菴主一等豎拳。趙州因甚肯一箇不肯一箇。要識趙州麼。拍禪牀左邊一下。要識二菴主麼。拍禪牀右邊一下。良久云。易開終始口。難保歲寒心。滄山果云。泣露千般艸。吟風一樣松。為甚麼肯一箇不肯一箇。者裏見得透。釋迦不先彌勒不後。坐斷要津天長地久。苟或不然。為你下箇註脚。良久云。

若不如是。爭知如是。 昭覺勤云。佛祖命脉。列聖鉗錘。換斗移星。驚天動地。有般漢未出窠窟。祇管道舌頭在趙州口裏。殊不知自己性命已屬他人。若能握向上綱宗。與二菴主相見。便可以定龍蛇別縑素。正好著力。還知趙州落處麼。切忌顛頂。理安洸云。鴛鴦繡出從君看。不把金鍼度與人。 蓮柎策云。趙州著網草鞋到處行脚。不怕疑殺人。乃向二菴主手裏納敗闕。顧左右云。甚處是伊納敗闕處。兩行孤雁撲地高飛。一對鴛鴦池邊獨立。 雲菴悅云。水淺不是泊舟處。言中有響。能縱能奪便禮拜。句裏藏鋒。如今有般無主孤魂。祇管較得較失。不惟蹉過古人。亦乃埋沒自己。還知落處麼。大冶精金應無變色。

問答元來總一般。當頭一著莫顛頂。將軍自有嘉聲在。不得封侯也是閒。(佛迹昱)
無星秤子兩頭平。提起應須見得明。若向箇中爭分兩。知渠錯認定盤星。(佛性泰)
虎步龍驤遍九垓。會從平地起風雷。等閒喚出菴中主。便見千江水逆回。(佛心才)
換手搥胸哭老爺。棺材未出死屍斜。不如掘地深埋却。管取來年喫嫩茄。(瞎堂遠)
閃爍旌旂驟往來。幾人遙望起疑猜。此時若得樊公脚。一踢鴻門兩扇開。(無準範)
江北江南總帝畿。一輪化日照無私。邊笳却在東風外。石女聽來笑滿眉。(無趣空)
短棹輕帆狎怒濤。東行西止得逍遙。去留不出蘆花岸。陸地追尋人自勞。(報恩瑒)
江南絲柳迎風舞。嶺上青松帶露寒。世事近來多剝復。人人偏愛紫羅冠。(慧山海)
一樣豎拳兩樣酬。驢膺馬[此/束]沒來由。巫峽博得絲千丈。四海五湖下釣鉤。(法林音二)

單槍疋馬立功勳。韜略雙全獨見君。薊北荆南齊定了。英名千古鎮河汾。

趙州因文遠在佛殿禮佛。師見以拄杖打一下曰作麼。曰禮佛。師曰用禮作麼。曰禮拜也是好事。師曰好事不如無。

中峰本云。文遠云禮佛也是好事。不妨頑軟。趙州云好事不如無。話墮了也。要知趙州老人話墮處麼。待伊磕破腦門即向伊道。

文遠脩行不落空。時時瞻禮紫金容。趙州拄杖雖然短。分破華山千萬重。(徑山杲)
祇知瞻禮紫金容。不覺腦門遭霹靂。平生心膽向人傾。相識還同不相識。(蒙菴聰)
趙州因僧問如何是趙州。師曰東門西門南門北門。

徑山杲云。者僧問趙州。趙州答趙州。得人一馬還人一牛。人平不語。水平不流。會麼。受恩深處宜先退。得意濃時便好休。 天寧琦云。盡道者僧神通。跳趙州關不過。大丈夫漢當眾決擇。未到弓折箭盡。即便拱手歸降。何不著一轉語。教他納款去。且道著得箇甚麼語。 磬山修云。者僧設箇問頭也甚奇怪。他未會。爭敢入虎穴捋虎鬚。道他會。爭肯恁麼休去。

句裏呈機劈面來。爍迦羅眼絕纖埃。東西南北門相對。無限輪槌擊不開。(翠峰顯)
四廓關閑鎮趙州。幾於城下起戈矛。將軍戰馬今何在。野艸閒花滿地愁。(照覺總)

袖裏金鎚一擊開。東西南北絕纖埃。石橋南畔臺山路。報你遊人歸去來。(普融平)
南北東西老趙州。見人騎馬也騎牛。清風月下尋歸路。夫子門前問孔丘。(瞎堂遠)
趙州因僧問。初生孩兒還具六識也無。師曰急水上打毬子。後僧却問投子。急水上打毬子意旨如何。子曰念念不停留。

法林音云。疋上不足。疋下有餘。

六識無功伸一問。作家曾共辨來端。茫茫急水打毬子。落處不停誰解看。(翠峰顯)
何謂識兮還具六。八萬四千殊不足。初生孩子尚喃喃。急水打毬攔口築。(白雲端)
朝日茫茫打箇毬。生來念念不停留。若知落地無蹤跡。始會雲門六不收。(慈受深)
趙州因僧問和尚姓甚麼。師曰常州有。曰甲子多少。師曰蘇州有。

蘇州有。常州有。須信親言出親口。趙州古佛豈徒然。世界壞時渠不朽。若能於此究根源。決定面南看北斗。(翠峰顯)

常州有。蘇州有。咭噤舌頭獅子吼。壽山高兮福海深。八十一分九箇九。若能直下便回光。千古萬古名不朽。(佛鑑歎)

蘇州有與常州有。三月江南啼鷓鴣。堪笑有年無德漢。被人拶著強分疎。(退耕寧)
趙州問一座主講什麼經。曰講涅槃經。師曰問一段義得否。曰得。師以脚趂空吹一吹曰是什麼義。曰經中無此義。師曰。脫空謾語漢。此是五百力士揭石義也不識。

老宿代云。和尚瞞某甲瞞大眾。翠峰顯別云。和尚慣得其便。

一趂方令地軸翻。一吹還又轉天關。講師不識圓陀義。空捨前山過後山。(圭堂居士)

揭石從來義不同。洪波深處逞神通。高標不在蘆花岸。隊隊雙雙趁曉風。(默堂定)
趙州因僧問。久嚮趙州石橋。到來祇見略約。師曰。汝祇見略約。且不見石橋。曰如何是石橋。師曰度驢度馬。

城山洽云。老漢末後道箇度驢度馬。是賞伊罰伊。者裏勘破。一生參學事畢。不然。喫水也須防噎。

孤危不立道方高。入海還須釣巨鰲。堪笑同時灌溪老。解云劈箭亦徒勞。(翠峰顯)
異類渠行履。心真出語親。隨流自得妙。到岸不迷津。(天寧璉)

長鯨已壓浪頭飛。跛鼈橋邊尚碾泥。度馬度驢難解會。綠楊影裏路東西。(地藏恩)
趙州因一僧曰。某甲從長安來。橫一條拄杖。不曾撥著一人。師曰自是大德拄杖短。僧無語。

同安顯別州云。老僧者裏不曾見恁麼人。又代僧云。也不短。天童悟代云。某甲罪過。不意輕觸和尚。

法林音代禮三拜。

趙州因僧問十二時中如何用心。師曰。汝被十二時辰使。老僧使得十二時。

使得十二時辰。呼來却教且去。倚官挾勢欺人。茫茫無本可據。(徑山杲)

鐘送黃昏鷄報曉。趙州何用閒煩惱。裂破虛空作兩邊。古廟香爐出芝艸。(雪菴瑾)

安帖邦鄉老趙州。時辰使得最風流。今朝有酒今朝醉。明日愁來明日憂。(野菴璇)

天來龍來。神來鬼來。風來雨來。驢來馬來。幾乎死了。一去不來。(漢關喻)

趙州在南泉井樓上打水次。見南泉過便抱柱懸却脚曰相救相救。泉上胡梯曰。一二三四五。師少頃却去禮謝曰。適來謝和尚相救。

昭覺勤云。一人將錯就錯。一人看樓打樓。雖然如是。父為子隱。直在其中。

徑山策云。趙州懸羊賣狗。南泉有年無德。作者去就當時。祇好拽翻梯子。教者漢一生蹭蹬。還知麼。養子方知父慈。

等閒施設豈徒然。平地波瀾欲浸天。更向胡梯敲數下。免教失脚墮黃泉。(佛性泰)

趙州因在殿上過。乃喚侍者。者應諾。師曰好一殿功德。者無對。

殿上喚來先應諾。不知業識太茫茫。雖然功德已成就。怎奈當初不放光。(鼓山珪)

好一殿功德。總是過去佛。百福相嚴身。不使梅檀刻。日日香烟夜夜燈。看來當甚乾蘿蔔。(徑山杲)

趙州因遊方時到臨濟。纔洗脚濟便問。如何是祖師西來意。師曰正值山僧洗脚。濟乃近前作聽勢。師曰。會即便會。啗啄作麼。濟便歸方丈。師曰。三十年行脚。今日錯為人下注脚。

法雲秀云。眾中商量道。趙州不識臨濟作賊却。為他下箇註脚。臨濟當時作聽勢。何不劈耳便掌。若恁麼商量。何曾夢見趙州識得臨濟。殊不知兩箇盡是老賊。須知一箇好手。敢問諸人那箇是好手。教忠光云。臨濟有驗人眼。趙州又飽藪林。等閒略露風規。自然頭正尾正。還會麼。若不得。流水還應過別山。

洗脚處更不安排。側聆時非是啗啄。趙州臨濟二老人。相見何勞下註脚。(鼓山珪)

一人眼似鼓椎。一人頭如木杓。兩箇老不識羞。至今無處安著。(徑山杲)

趙州因僧辭。乃問甚處去。曰雪峰去。師曰。雪峰忽問汝。和尚有何言句。汝作麼生道。曰却請和尚道。師曰冬即寒夏即熱。又問。忽更問汝畢竟事。又作麼生。僧無語。師代曰。某甲親從趙州來。不是傳語漢。其僧後到雪峰。峰問甚處來。曰趙州來。峰問趙州有何言句。僧舉前話。峰曰須是我趙州始得。

玄沙備聞乃云。大小趙州。敗闕也不知。雲居錫云。甚處是趙州敗闕處。若檢點得出。是上座眼。

趙州見僧來便面壁書梵字。僧展坐具禮三拜。師轉身。僧收坐具出去。師曰苦苦。僧呵呵大笑。

苦苦。向誰語發機。要是千鈞弩。三十天撲帝鐘。大地山河俱作舞。(典牛游)

苦中樂。樂中苦。趙州者僧俱欠悟。直饒頓徹根源。也是泥裏洗土。(佛照光)

不昧當陽第一籌。臨機拳擢不輕酬。焦軛打著連底凍。赤眼撞著火柴頭。(掩室開)
趙州在南泉作爐頭。值普請摘菜。乃在堂內叫曰。救火救火。大眾一齊到僧堂。
師乃閉却門。眾無語。泉乃拋鑰匙從函入。師便開門。

義山訥云。我不學南泉益油添薪。當時見他閉却門。拈土塊就門上書兩箇封字。
要他趙州至今出身無計。

趙州到黃檗。檗見來便閉却方丈門。師乃把火於法堂內。叫曰救火救火。檗開門
捉住曰道道。師曰賊過後張弓。

保福展云。黃檗有頭無尾。趙州有尾無頭。五祖戒云。黃檗祇會買賤不會賣貴。
趙州因禍致福。翠峰顯云。直是好笑。笑須三十年。忽有箇衲僧問笑箇甚麼。笑
賊過後張弓。南堂欲云。重門擊柝。黃檗過於隄防。齧鐵破關。趙州慣得其便。雖
然兩不相傷。笑破翠峰鼻孔。古南門云。雪竇好一笑。祇是不合隨趙州語脉走。畢
竟如何。賊賊。

一擒一縱二施能。戟去槍來兩陣陳。彼此機關誰委悉。至今疑殺李將軍。(海舟慈)
賊逢賊手。全無樞紐。百弩千弓一時發。白日青天何處走。乳峰慣得其便。陣後
虛張笑口。咄。看狗。(靈巖儲)

趙州到雲居。居曰老老大大何不覓箇住處。師曰什麼處是從諗住處。曰山前有箇
古寺基。師曰和尚自住取。又到茱萸。萸曰老老大大何不覓箇住處。師曰甚麼處是從
諗住處。曰老老大大住處也不知。師曰。三十年弄馬騎。今日却被驢撲。

雲居錫云。甚處是趙州被驢撲處。滄山喆云。雲居茱萸為人猶如為己。爭奈趙
州不入者圈圍。雖然如是。不得雪霜力。焉知松柏操。大滄泰云。二老祇解把住不
解放行。趙州祇解放行不解把住。檢點將來未為全美。且雙放雙收一句作麼生道。畢
竟水須朝海去。到頭雲定覓山歸。

展陣開旂各運謀。箭鋒相敵未輕休。等閒露出翻身句。直得千江水逆流。(掩室開)
突出山前古寺基。趙州聞得便攢眉。寥寥今古無人共。一片斷雲天外飛。(率菴琮)
趙州因僧問如何是佛法大意。師曰貓兒是一百五十文買底。曰。不問貓兒。如何
是佛法大意。師曰。者橐子是大王送底。曰謝師答話。師曰作家作家。

月舟載云。水本無聲。受觸則響。木本無火。因鑽則炎。趙州要成己成人。豈惜
隋珠卞璧。然末梢頭可惜放過。雖則放過也。却有些諸譌。莫道不利害好。

趙州因僧問。二龍爭珠。誰是得者。師曰老僧祇管看。

翠峰顯云。看即不無。爭即不得。且道扶者僧扶趙州。雲居莊云。爭者不得。
得者不爭。趙州祇管看。要且不失珠。古南門云。爭即不無。看即不得。且道珠在
甚麼處。

風雲頭角黑粼皴。苦死交爭額上珍。淨洗眼來閒地看。老僧未免費精神。(圓悟勤)

珠在浪花深處白。拏雲攫霧志悠哉。老僧祇管從邊看。得失從渠眼自開。(喫菴鑿)

趙州因僧問如何是祖師西來意。師曰欄中失却牛。

欄中失却牛。有問即有酬。更若求玄妙。獼猴築氣毬。(慈雲照)

趙州上堂。纔有是非。紛然失心。還有答話分也無。僧舉似洛浦。浦扣齒。又舉似雲居。居曰何必。僧回舉似師。師曰南方大有人喪身失命。曰請和尚舉。師纔舉前話。僧指旁僧曰。者箇師僧喫却飯了。作恁麼語話。師休去。後僧請益。師曰。坐底見立底。立底見坐底。

坐底見立底。立底見坐底。咄哉老趙州。白日眼見鬼。(無準範)

宗鑑法林卷十八

宗鑑法林卷十九

集雲堂 編

大鑿下四世

趙州因僧問如何是南泉真。師下禪牀立。又問如何是和尚真。師上禪牀坐。

師下禪牀立。神號并鬼泣。師上禪牀坐。龍蟠并虎臥。一槌打與兩分張。拈起元來是雙破。(本覺一)

趙州因一秀士曰和尚是古佛。師曰秀才是新如來。

廣寒宮殿淨無埃。已是逢君八字開。丹桂不須零碎折。等閒和樹拔將來。(南叟茂)

趙州因僧問毫釐有差時如何。師曰天地懸隔。曰毫釐無差時如何。師曰天地懸隔。

法林音云。問者有殊。答惟一致。且道趙州還赴來機也無。

一道如弦直。長安信已傳。萬邦皆入貢。四海息狼烟。(掩室開)

趙州因僧問。路逢達道人。不將語默對。未審將甚麼對。師曰。人從陳州來。不得許州信。

病餐毒藥訪良醫。醫使元餐藥治之。病去藥回滋味別。舌頭具眼者方知。(佛性泰二)

世有逃形畏影人。奔陳告訴謾勞神。若知形影元無二。坐對高堂秋月輪。

趙州示眾。此間佛法。道難即易。道易即難。別處難見易識。老僧者裏易見難識。若能會得。天下橫行。

識不識。見非見。說易說難。如油入麪。(松源岳)

趙州因僧問如何是祖師西來意。師曰冬至一陽生。

鐵樹花開千萬朵。石頭抽笋兩三莖。泥壕金剛開口笑。明朝冬至一陽生。(佛鑑懃)

柳色黃金嫩。梨花白雪香。若知春氣力。特地好風光。(龍門遠)

冬至一陽生。乾坤通一線。可憐無限人。不識孃生面。(徑山杲)

趙州一日於雪中臥曰相救相救。有僧便去身邊臥。師便起去。

翠巖芝云。者僧在趙州圈圓裏。還有人出得麼。天童華云。者僧如蟲禦木。要見趙州天地懸殊。有般瞎漢便道山僧扶強不扶弱。殊不知我王庫內無如是刀。喝。

勝法法云。者僧祇解救人。不解自救。

湘江暮雪冷風狂。漁父逍遙戲小航。貧子灘邊爭共樂。寒沙獨陷可慙惶。(報恩琇)

仙姬蟬鬢自天成。傾國傾城絕比倫。世固有能彷彿者。祇差脂粉得人瞋。(越機敏)

趙州到道吾。纔入堂。吾曰南泉一隻箭來也。師曰看箭。吾曰過。師曰中。

翠峰顯云。二俱作家。蓋是道吾趙州。二俱不作家。箭鋒不相拄。直饒齊發齊中。也祇是個射垛漢。報慈遂云。且道二大老相見。還有優劣也無。若檢點得出。許

你於中字上有個入處。 古南門云。二老露個爪牙。不枉同條。雖然。祇如翠峰道。直饒齊發齊中。也祇是個射垛漢。是肯伊不肯伊。會麼。好手手中呈好手。紅心心裏中紅心。擊禪牀一下。

季春苜蓿生前徑。三月桃花茂小園。可惜芳春人不識。樹頭百舌更能言。(海舟慈)

趙州因僧問如何是齧人獅子。師曰。歸依佛。歸依法。歸依僧。莫齧老僧。

天寧琦云。者僧也祇是個喋屎狗。為甚麼趙州一見便撒屎。彩奔齷家。

門藏古老珠在盤。等閒撥動精光攢。獨憐不遇蛟奴過。千載令人恨不寬。(仁趾磨)

蛟宅不可觸。一觸禍隨跟。腥風扇毒雨。頃刻天為昏。(子清昊)

趙州因僧問。世界變為黑穴。未審此箇落在何路。師曰不占。曰不占是甚麼人。

師曰田厰奴。

蒲菴健云。者僧置箇問頭。大似石上栽花。不妨奇峭。趙州善於入林不動草。入水不動波。向空劫已前控他箇入處最為敏手。祇是田厰奴。未肯點頭在。

趙州曰。不得聞過。念佛念法念僧。僧便問如何是學人自己念。師曰念者是誰。

曰無伴。師叱曰者驢。

大慧杲云。者僧雖然無伴。成羣作隊聒擾殺人。趙州雖好一頭驢。祇是不會喫草。

子山仁云。惜哉。趙州古佛被徑山老人貶入驢隊裏。至今無出頭分。還有救得者麼。作驢鳴便轉。

趙州曰。老僧三十年前在南方火爐頭有一則無賓主話。直至如今無人舉著。

淨慈聞云。森羅萬象。明暗色空。日夜舉揚。趙州古佛不是不知。祇為貪程太速。

。

蒙頭不覺齁齁睡。開眼從教燄燄紅。若謂平常便無事。須防荳爆冷灰中。(心聞賁)

無賓主話意深深。流落叢林古到今。火冷灰寒口挂壁。衲僧凍死不知心。(石田薰)

趙州因僧問如何是祖師西來意。師曰版齒生毛。

九年面壁自虛淹。爭似當初一句傳。板齒生毛猶可事。石人踢破謝家船。(投子青)

新開玉盃出僊桃。何事人間配濁醪。古逕源迷人去後。萬年谷口挂雲濤。(伴我侶)

趙州與文遠論義曰。鬪劣不鬪勝。勝者輸胡餅。曰請和尚立義。師曰我是一頭驢。

曰我是驢胃。師曰我是驢糞。曰我是糞中蟲。師曰你在彼中作麼。曰我在彼中過夏。

師曰把將胡餅來。

五祖戒云。禍不單行。 瑯琊覺云。趙州文遠也是蕭何制律。 徑山杲云。文遠

在糞中過夏。面赤不如語直。趙州貪他少利。贏得箇胡餅。檢點將來。也是普州人送

賊。畢竟如何。鷲王擇乳。素非鴨類。 天童覺云。當時文遠趙州高高標不出。低低

望不及。眼自爭先得。籌因打劫贏。 天寧琦云。當時待趙州道我是一頭驢。便好道

輸却胡餅了也。老漢取餅就手。奪得便行。 寶華忍云。文遠勝裏輸。明輸暗勝。趙

州輸裏勝。明勝暗輸。纔勝即輸。輸即勝。算來胡餅都無分。而今拈出大家看。動著

些兒成話柄。咄。

兩陣交鋒勢莫窮。信旗獵獵卷秋風。邊庭不用深深入。勒馬歸來却有功。(慈受深)
上馬金送去。下馬銀接還。存亡漢室在其間。思歸不解亭侯印。一劍如何破五關。
不見道。行路難。路難不在登高山。(石雨方)

得便宜者常帶羞。贏官司者常叫屈。為甚如此。小雪見。大雪屯。米底折一槩。
(三宜孟)

洗耳其如落一籌。飲牛何事占高流。堪憐兩字輕天下。也賸閒名在九州。(即念現)
趙州因一婆子臨齋入堂曰。者一堂師僧。盡是婆婆生得底。祇有大底孩兒忤逆不
孝。師纔顧視。婆子便出。

石菴浮云。者婆子對大眾前納敗了也。若不走。有何面目見他趙州。 侶巖荷
云。婆子步步登高。不覺全身負墮。趙老顧後瞻前。未免當斷不斷。山僧若見恁麼道
。但言更須識取阿爺始得。管教者臭老婆慚惶無地。

趙州因僧問。真如凡聖皆是夢言。如何是真言。師曰唵部林[口*發]。

蔣山大云。趙州答話如探囊取物。未免索鹽奉馬。有問蔣山如何是真言。祇向他
道。草枯風勁。各寮謹慎火燭。

趙州因僧問四山相逼時如何。師曰無路是趙州。

天嶽畫云。者躲跟漢有甚用處。復頌。

無路是趙州。捉敗白拈賊。要打鬼骨臀。逢人謾搖舌。

趙州臨順世。令僧持拂子與趙王曰。若問何處得來。便說此是老僧平生用不盡底

。

一生受用意無盡。者箇都來有幾莖。分付趙王千古在。任他南北競頭爭。(保寧勇)

長沙景岑招賢禪師(南泉願嗣)

一日遊山歸。首座問和尚甚處去來。師曰遊山來。曰到甚麼處。師曰。始從芳艸
去。又逐落花回。曰大似春意。師曰也勝秋露滴芙蓉。

翠峰顯云。謝師答話。 寶壽方云。當時待道始從芳艸去又逐落花回。便好云和
尚此回遊山不易。看者漢又作何去就。

大地絕纖埃。何人眼不開。始從芳艸去。又逐落花回。羸鶴翹寒木。狂猿嘯古臺。
長沙無限意。咄。(翠峰顯)

拂拂山香滿路飛。野花零落艸離披。春風無限深深意。不得黃鸝說向誰。(上方益)
芳艸織茵迎步綠。落花鋪錦拂衣香。歸來說似諸禪子。蕩蕩風光遶畫梁。

長沙因竺尚書來謁。乃喚尚書。書應諾。師曰不是尚書本命。曰不可離却。即今
抵對。別有第二主人麼。師曰喚尚書作至尊得麼。曰。恁麼則總不抵對時。莫是弟子
主人麼。師曰非但抵對與不抵對。無始劫來是箇生死根本。乃示偈曰。學道之人不識

真。祇為從前認識神。無量劫來生死本。癡人喚作本來人。

徑山杲云。即今抵對者既不是本來人。却喚甚麼作本來人。良久云。我恁麼道且作死馬醫。理安洸云。區鑛別金。長沙好手。妙喜雖是直截提持。要且未能起膏肓之疾。如今有般漢不能出意想窠臼。五蘊身田。盡道豈有第二人。苦哉。若與麼。閻老子打算飯錢。莫言不道。

長沙因僧問如何是上上人行履。師曰如死人眼。曰上上人相見時如何。師曰如死人手。

死人眼。死人手。金烏飛。玉兔走。直截根源。取之左右。張翁醉倒臥官街。元是李翁喫私酒。(印空叟)

長沙示眾。我若一向舉唱宗乘。法堂前艸深一丈。

四祖澤云。如斯舉唱。未當宗乘。山僧則不然。直使盡大地無寸土。更須三十棒。何故。鯨吞海水盡。露出珊瑚枝。大覺昇云。何止艸深一丈。山僧若舉唱宗乘。直得盡大地人訕謗不已。雖然如是。不入驚人浪。難逢稱意魚。

長沙因僧問。了即業障本來空。未了應須償宿債。祇如二祖是了不了。師曰空。又問雲門。門曰確。

長沙空。雲門確。信手拈。非造作。離心意識參。出聖凡路學。纔有絲毫。騰蛇遶脚。(大滄秀)

長沙一日遣僧問同參石霜會曰。和尚見南泉後如何。會默然。曰和尚未見南泉已前作麼生。會曰不可更別有也。僧回舉似師。師示偈曰。百尺竿頭不動人。雖然得入未為真。百尺竿頭須進步。十方世界現全身。僧便問。祇如百尺竿頭。如何進步。師曰朗州山澧州水。曰不會。師曰四海五湖皇化裏。

徑山杲云。要見長沙。還須更進一步。若有人問如何是者一步。待我款款地與你葛藤。保寧全云。妙喜道要見長沙更進一步。保寧則不然。要識長沙更退一步。畢竟如何。換骨洗腸重整頓。通身手眼更須參。博山來云。會公坐殺法身。不通凡聖。岑老碧天雲外更鬪精華。白牯牛觸牧多方。死貓兒解弄也活。與盲人點眼。聾者開聰。會公還識痛癢麼。

玉人夢破一聲鷄。轉盼生涯色色齊。有信風雷催出蟄。無言桃李自成蹊。及時及節力畊犁。誰怕春疇沒脛泥。(天童覺)

未得經冬莫妄歡。須教徹骨透心寒。忽然夢醒三春暖。萬紫千紅匝地看。(天奇瑞)
喪盡平生雙手空。閻閻無地可相容。玉鞭無復驅星月。別有閒情策曉風。田野歌聲韻亦工。(宗源遠)

長沙因張拙秀才看千佛名經。問百千諸佛但見其名。未審居何國土。還化物也無。師曰。黃鶴樓崔灑題後。秀才還曾題也未。曰未曾。師曰得閒題取一篇好。

滄山果云。若是箇漢。纔見長沙恁麼道。但云黃鶴樓要題也不難。未審百千諸佛居何國土。若下得者一搥。非惟坐斷長沙舌頭。亦乃名標青史。昭覺勤云。纂刀劈面。解辨者何人。劈面當胸。承當者有幾。若能向奔流度刃疾燄過風處見長沙。橫身為物去。不消一捏。其或隨言詮。入露布。便謂問東答西。振轉話頭。且喜沒交涉。畢竟作麼生是長沙端的處。殺人刀。活人劍。磬山修云。長沙雖得殺人刀活人劍。不無龍頭蛇尾。山僧則不然。待他問聲未絕。便喚云秀才。他擬應諾。遽索云居何國土。青獅信云。可惜百千諸佛被長沙埋向一座黃鶴樓裏。喚作註解得麼。癡人面前不得說夢。龍門遠云。秀才問佛居何國土。長沙為甚麼却恁麼道。秀才尋常嘲風吟月。因甚長沙面前一詞不措。若是黃鶴樓有甚麼難題處。聽取山僧題破。

容顏甚奇妙。光明照十方。我適曾供養。今復還親觀。

黃鶴樓中四望賒。滿天風月屬詩家。百千諸佛居何土。風起長江湧浪花(普融平)
百千諸佛倒騎牛。對面分明失路頭。却問老師何處去。勸君更上一層樓。(黃龍震)
攜手樓頭共語時。白蘋紅蓼對江湄。衷腸訴盡無人委。惟有清風明月知。(天童覺)
赤土纔將畫簸箕。烏鷄何事忽驚飛。自從題入新詩後。黃鶴樓前忘却歸。(月堂昌)
百千諸佛但聞名。國土何曾不現成。自是不歸歸便得。五湖烟景有誰爭。(寶峰明)
塞鴈一聲喉舌冷。淒淒蘆管月明中。荒塘蹤跡無漁火。徒有秋烟拂暗風。(語風信)
貪程錯路夕陽斜。極目長安不見家。待到明朝天大曉。題詩應罵老長沙。(梅谷悅)
從容一曲楚天秋。山自高兮水自流。倒腹傾腸君不顧。空餘江面數峰浮。(退巖泐)
三千諸佛居何國。歷歷分明黃鶴樓。堪笑秀才無覓處。白雲千載空悠悠。(三圓)
長沙與仰山翫月次。山曰。人人盡有者箇。祇是用不得。師曰恰是倩汝用。曰汝作麼生用。師劈胷一蹋蹋倒。山曰[口@力]直下似箇大蟲。

長慶稜云。前彼此作家。後彼此不作家。乃別云。邪法難扶。保福展云。好一箇月。祇是用力太多。被他蹋破。却成兩箇。人人盡道岑大蟲奇特。須知仰山有陷虎之機。德山密云。好更與一蹋。瑯琊覺云。李陵雖好手。爭免陷番身。徑山杲云。小釋迦有陷虎機。老大蟲却無牙齒。當時一蹋豈造次。驀然倒地非偶爾。眾中還有緇素得二老出者麼。良久云。設有。也是掉棒打月。天寧琦云。二老如斯吐露。於建化門頭足可觀光。若是者箇事。料掉沒交涉。寶慶法云。小釋迦不會作客。勞煩主人。恰是倩汝用。何不與本分艸料。

浮雲散盡月當空。兔子懷胎產大蟲。跳出風前弄牙爪。至今撼動廣寒宮。(曹源生)
作者提持迥不同。廣寒宮裏起清風。一朝蹋倒雖然活。已落他家陷穽中。(掩室開)
一拳打落天邊月。就手輕拋陷虎機。有意氣時添意氣。得便宜是落便宜。(天岸昇)
長沙因皓月供奉問古德曰。了即業障本來空。未了應須償夙債。祇如師子尊者二祖大師。為甚却償債去。師曰大德不識本來空。曰如何是本來空。師曰業障是。

白巖符云。玉解連環。珠穿九曲。須讓他長沙作手。若以過量衲僧巴鼻論本分艸料。猶欠也。當時問如何是本來空。便與劈頭一棒。則千古稱尊。又豈止大蟲而已。

長沙因僧問本來人還成佛也無。師曰汝見大唐天子還自割茅刈艸麼。曰未審是何人成佛。師曰是汝成佛。僧無語。師曰會麼。曰不會。師曰如人因地而倒。因地而起。地道甚麼。

殿閣重重紫氣深。星分辰位正乾坤。金輪不御閻浮境。豈竝諸侯寶印尊。(投子青) 簾幙春風曉尚寒。歌樓聲咽夢驚殘。金與不御人間世。休羨壺中日月寬。(雲巖因) 人世未逢九五尊。春明御仗曉崢嶸。時人祇識朱衣貴。錯認侯門作帝閭。(天岸昇) 深宮雲鎖碧天高。丹鳳棲梧路轉遙。祇恐下方看不見。也知無奈曲龍腰。(偈亭挺) 長沙因三聖令秀上座問。南泉遷化向甚麼處去。師曰石頭作沙彌時參見六祖。曰。不問石頭見六祖。南泉遷化向甚麼處去。師曰教伊尋思去。曰。和尚雖有千尺寒松。且無抽條石筍。師默然。曰謝和尚答話。師亦默然。秀回舉似三聖。聖曰若恁麼猶勝臨濟七步。然雖如是。待我更驗看。明日三聖去問。承聞和尚昨日答南泉遷化一則語。可謂光前絕後。今古罕聞。師亦默然。

昭覺勤云。也大奇。也大奇。長沙畫虎却成狸。南泉一去無消息。空使行人說是非。理安問云。長沙三處默然。諸人作麼生會。若也會得。各下一轉語。乃頌 一則南泉遷化語。光前絕後古今稀。大蟲無齒果然別。不是親遭不易知。

客見長沙路陌同。令人依約探家風。須彌萬仞磨今古。折箭量天枉費工。(佛印元) 探花蝴蝶舞三台。啄木掉頭鳴訝鼓。處處相逢岑大蟲。元來便是長沙虎。(長靈卓) 王老踪由孰可知。那堪更問大蟲兒。直饒石筍抽條盡。無處堪尋向上機。(投子舒) 也大奇。也大奇。卷舒出沒看全機。若非鑑物張華眼。未免隨人說是非。(石溪月) 長沙因僧問如何轉得山河國土歸自己去。師曰如何轉得自己成山河國土去。曰不會。師曰湖南城下好養民。米賤柴多足四鄰。僧無語。師示偈曰。誰謂山河轉。山河轉向誰。圓通無兩畔。法性本無歸。

昭覺勤云。得人一牛。還人一馬。天童覺云。雖然主賓互換。要且泥水不分。忽然振轉鼻頭。恁麼不恁麼總不得。又合作麼生。如今王令稍嚴。不許攙行奪市。瑞巖愠云。者僧擔一擔懵懂。換得一擔淪[泳-永+盾]。雖然。不因夜來雁。怎見海門秋。磬山修云。饒你轉得山河大地歸自己去。却是埋沒己靈。更饒你轉得自己成山河大地去。猶是背覺合塵。且道轉即是不轉即是。法林音云。磬山老祖蹉過長沙也。

塵刹平常露此身。疑生情動見疎親。湖南城裏從來事。米賤柴多足四隣。(保寧勇) 誰問山河解轉身。轉身方覺體全真。清淨界中無一物。一重山後一重人。(大圓智) 者一轉。那一轉。尺非長。寸非短。幾多錯認自家身。目前異路難排遣。珊瑚激灑十洲春。覲面無人識深淺。君不見。陶朱一葉駕扁舟。五湖風月無人管。(天岸昇)

過得杭州到四明。月華山樹徧鄉城。馬因倦後鞭無力。坐看秋塘鷺宿汀。(愚絕教)
長沙因僧問。南泉遷化後向甚麼處去。師曰。東家作驢。西家作馬。曰未審意旨如何。師曰。要騎便騎。要下便下。

徑山杲云。今日有問雲門。圓悟老人遷化後向甚處去。向道入阿鼻大地獄去。未審意旨如何。飲洋銅汁吞熱鐵丸。更問還救得也無。救不得。為什麼救不得。是者老漢家常茶飯。天寧琦云。若欲報德酬恩。須是長沙妙喜忤逆兒孫始得。雖然。珊瑚枕上兩行淚。半是思君半恨君。

脫得驢頭戴馬頭。東家西家卒未休。問君還有幾多愁。恰似一江春水向東流。(懶菴樞)

長沙因僧問如何是諸佛師。師曰汝從無量劫來承甚麼人恩力。

法林音云。依師恁麼道。猶是諸佛弟子在。

混沌未分便有渠。堂堂相貌絕名模。長沙謾道承恩力。試問還曾識也無。(疎山常)

長沙因僧問諸佛師是誰。師曰從無始劫來承誰覆蔭。曰未有諸佛已前作麼生。師曰魯祖開堂亦與師僧東道西話。

水墨丹青畫不成。混然竹木箇精靈。求恩乞福拋杯筭。向道明明自不聽。(保寧勇)

衢州子湖巖利踪禪師(南泉願嗣)

門下立禪曰。子湖有一狗。上取人頭。中取人心。下取人足。擬議即喪身失命。有僧到。師喝曰看狗。僧纔回頭。師便歸方丈。有問如何是子湖狗。師曰嗶嗶。

翠峰顯云。眾中總道者僧著一口。著即著了。怎奈者僧在。敢問諸人。子湖狗著者便死。因甚麼者僧在。若無通方眼救得者僧。設使子湖出世。齧殺百千萬箇有甚麼益。我當時若見。先斫下牌。然後入院。待伊喝云看狗。與伊放出箇焦尾大蟲。如今諸人要見麼。日勢稍晚歸堂。神鼎譚云。正當恁麼時。下得甚麼語。神鼎當時若在。即喝云者畜生。又云死。又作退勢。萬峰蔚云。入門一喝。頭正尾正。擬議思量。喪却性命。且作麼生入得他門戶。

子湖狗子最威獰。來者投明莫暗行。向道看時如不見。當頭齧殺喪平生。(佛國白)
錯過當頭一機。昧却現成公案。子湖指處太親。直須急著眼看。(浙翁琰)

子湖一夜於僧堂叫曰有賊有賊。眾皆驚起。有僧自堂內出。師把住曰。維那。捉得也捉得也。僧曰。不是。是某甲。師曰。是即是。祇是汝不肯承當。

翠巖芝云。子湖也是相頭買帽。滄山果云。子湖恁麼。大似按牛頭喫艸。天界盛云。大小子湖。龍頭蛇尾。若是崇先。待道不是是某甲。便即推開云。你還要偷老僧那。

子湖因劉鐵磨到乃問。久響劉鐵磨。莫便是否。曰不敢。師曰左轉右轉。曰和尚莫顛倒。師便打。

昭覺勤云。子湖棒頭有眼。祇為權柄在手。鐵磨皮下有血。還他竿木隨身。雖然柔弱勝剛強。且要語在。

鄂州茱萸禪師(南泉願嗣)

上堂擎起一橛竹曰。還有人向虛空裏釘得橛麼。時有靈虛上座出曰虛空是橛。師便打。靈曰莫錯打某甲。師擲竹便歸方丈。

雲門偃云。矢上加尖。有僧云和尚適纔與麼道那。門云槌鐘謝響。得箇蝦蟆出來。翠峰顯云。若要此話大行。直須打了趁出。雲居錫云。此人具眼不具眼。因甚著打。法雲秀云。茱萸祇知瞻前。者僧不能顧後。檢點將來。兩箇總須喫棒。且道過在甚處。棲賢謔云。者僧出來與麼道。具眼不具眼。茱萸當時便打。打伊甚麼處。南堂欲云。茱萸空中釘橛。靈虛早地遭釘。翠峰不管盡法無民。祇要話行千古。看來總是一隊掠虛漢。

虛空是橛幾人諳。獨有靈虛最善參。潦倒茱萸雖倚勢。龍頭蛇尾更何堪。(本覺一)

茱萸因趙州執杖上法堂從東過西。師曰作甚麼。州曰探水。師曰。我者裏一滴也無。探箇甚麼。州以杖靠壁便下去。

瑯琊覺云。勢敗奴欺主。時衰鬼弄人。滄山喆云。趙州善能探水。不犯波瀾。茱萸一滴也無。怎奈關防不得。天童華云。茱萸一滴也無。滔天白浪。趙州以杖靠壁。不犯清波。雖然二老同死同生。怎奈山僧未肯放過。理安洸云。茱萸牆溼不牢。趙州探竿短小。檢點將來。二俱不了。介毅洪云。趙州探水。生拔蒼龍頭上角。茱萸無一滴。活剎猛虎眼中珠。雖然如是。茱萸猶欠一籌在。當時見他恁麼下去。祇云三十年後難得與麼漢。非圖光揚宗眼。益顯南泉門下有人。

逐步移筇探淺深。果然滄海碧沉沉。一雙足迹分明在。將謂歸家不可尋。(保寧勇)

深淺聊將拄杖探。忽然平地起波瀾。傾湫倒岳驚天地。到海方知徹底乾。(徑山杲)

一滴也無。費盡工夫。靠倒拄杖。何處逢渠。香爐上一堆牛糞氣。東壁上倒挂大葫蘆。(典牛游)

平地鼓波濤。青天轟霹靂。脚下爛如泥。身上元不溼。古往今來幾百年。拄杖依然空靠壁。(無際派)

蓑翁老慣羨風騷。攫浪拏雲興轉豪。一棹蘆灣停泊穩。半鉤銀月釣金鰲。(雪奇靜)

茱萸問僧曰。闍黎為復是遊山翫水。為復是問道參禪。曰和尚試道看。師曰。雕蚶鑊蛤。不滲之泥。勞君遠至。曰。渾身是鐵。猶被一鎚。師曰降將不斬。

杖藜林下步蒼苔。擾擾勞生眼未開。好是花紅隨水綠。一時流出洞中來。(地藏恩)

遊山翫水事尋常。早晚歸來鬢似霜。蹋破艸鞵回首看。數聲猿叫白雲鄉。(保寧勇)

來時相伴來。去時相伴去。須知去與來。同行不同步。池邊鴨聽雷。嶺上風吹樹。九曲黃河徹底渾。三千年清祇一度。(佛鑑勲)

茱萸因僧參。師以手一畫。僧便出。師曰者師僧來不通名。去不通姓。僧轉身亦以手一畫。師曰者師僧名又不識。姓又不識。曰且道某甲姓箇什麼。師曰。苦哉。波斯喫胡椒。僧拂袖便出。師曰。作家師僧。天然猶在。

月舟載云。撥艸尋雲路。移松得茯苓。蓋衲僧家尋常用事。若是坐籌帷幄立驗死生。又須是別有良謀。祇如者僧恁麼。又作麼生。等閒躡足潭邊過。消得龍王多少風。

荊南白馬曇照禪師(南泉願嗣)

常曰快活快活。及臨終時乃叫曰苦苦。又曰閻羅王來取我也。院主問。和尚當時被節度使拋向水中。神色不動。如今何得恁麼地。師舉起枕头曰。汝道當時是。如今是。主無對。師乃擲下枕头。

法眼益代院主。當時但掩耳出去。 清涼欽云。當時好奪枕头。劈面便擲。 雲峰悅云。苦苦。當時是。即今是。奪枕头呈似云。閻羅王祇在者裏。 大滄智云。徹底老婆心。 天寶樞云。白馬死却活。院主活却死。三更過鐵圍。日輪正當午。 法林音云。院主道如今何得恁麼地。不妨休去。管教疑殺天下人。

一二三四五。金木水火土。鼓之以雷霆。潤之以風雨。誰道者漢生也顛顛預預。死也莽莽鹵鹵。咄。(地藏恩)

甜瓜徹蒂甜。苦瓜連根苦。拈起枕头時。新羅夜打鼓。(寶峰照)

寤語長年卒未休。登場每每不知羞。被人一捏當心痛。直得江陵水倒流。(夢菴律)
靈章呪起九原魂。惹得山魃畫上門。霹靂一聲天欲碎。隨吐舌云。好怕人。好怕人。(雪峯果)

楚人楚聲。越人越聲。惟此人者非漢非秦。若人識得其聲。我遇斯人過於平生。(履朴文)

風翻春水波波綠。雨洗秋林葉葉紅。午夜石牀攜枕睡。山家樂境為誰通。(野夫元)

宗鑑法林卷十九

大鑒下四世

終南山雲際師祖禪師(南泉願嗣)

初參南泉。問摩尼珠人不識。如來藏裏親收得。如何是藏。泉曰王老師與汝往來者是藏。師曰直得不往來時如何。泉曰亦是藏。師又問如何是珠。泉召師。祖師應諾。泉曰。去。汝不會我語。師從此信入。

翠峯顯於往來者是處云。艸裏漢。於不往來者亦是處云。雪上加霜。於如何是珠處別云。險。又云。百尺竿頭作伎倆。不是好手。者裏著得隻眼。賓主互換。便能深入虎穴。或不溜麼。總饒師祖悟去。也是龍頭蛇尾。白雲端云。雲際一顆摩尼珠。幾乎落在萬丈深坑。猶賴南泉老手親為托起。且道此珠現今在什麼處。海神知貴不知價。留與人間光照夜。淨因成云。南泉應機酬對縱奪可觀。然終未能出他珠在。直饒道汝不會我語。正是藏。畢竟珠在什麼處。莫是海神知貴不知價麼。此是近來新婦禪。不勞拈出。拍禪牀云。珠之與藏。盡被老僧一搯粉碎。諸人更來者裏討什麼。又拍一下。昭覺勤云。南泉一期垂手。收放擒縱則不無。要且未見向上事在。祇如盡大地是如來藏。向什麼處著珠。盡大地是摩尼珠。向甚麼處著藏。若明得有轉身處。許你具一隻眼。南堂欲云。且道師祖悟去畢竟承誰恩力。者裏著得箇眼。便見頭正尾正。古南門云。南泉太煞繁詞。待問如何是藏。但云更莫別求。如何是珠。一鎚粉碎了也。不妨好手。理安洸云。山僧則不然。如何是藏。綿包特石。如何是珠。鐵裹泥團。

碧波深處釣魚翁。拋餌牽絲力已窮。一棹清風明月下。不知身在水晶宮。(佛慧泉)
別是非。明得喪。應之心。指諸掌。往來不往來。祇者便是藏。輪王賞之有功。黃帝得之罔象。轉樞機。能伎倆。明眼衲僧莫鹵莽。(天童覺)

蒼鷹逐兔。驪龍玩珠。透青眼不瞬。照物手寧虛。往來不往來。艸裏謾塗糊。百尺竿頭入虎穴。分明月上長珊瑚。(圓悟勤)

收者易。見者難。見者易。用者難。見得用得。二無兩般。閒把一枝歸去笛。夜深吹過汨羅灣。(遜菴演)

分明月上長珊瑚。一段風光燦太虛。大地眾生同受用。如來藏裏本來無。(松源岳)
古人唱歌兼唱情。今人唱歌惟唱聲。欲說向君君不會。試將此語問楊瓊。(海舟慈)
野水光搖萬頃危。珊瑚枝上月垂垂。臺前露柱無巴鼻。却把春風畫遠眉。(靈巖儲)

鄧州香嚴下堂義端禪師(南泉願嗣)

上堂。語是謗。默是誑。語默向上有事在。老僧口門窄。不能為汝說得。

靈隱岳云。且道是說不是說。良久云。喫茶去。天目禮云。若教頻下淚。滄海也須乾。本覺微云。香巖舌頭挖地。松源錯下注脚。清福祇管坐地看揚州。

日子禪師(南泉願嗣)

因亞谿來參。師作起勢。谿曰者老山鬼猶見某甲在。師曰。罪過罪過。適來失抵對。谿欲進語。師便喝。谿曰大陣當前不妨難禦。師曰是是。谿曰不是不是。

趙州云。可憐兩箇漢。不識轉身句。仙巖智云。放彌六合。卷藏於密。還他二老。欲離鬼家活計直是未在。

列土分疆霸業成。英雄誰不慕桓文。自從劍戟為農器。齊晉江山分不分。(天目智) 作家一見逞玄機。手眼通身八面威。物義不傷新力句。主賓互換賞柴扉。(弘鼎教)

宣州刺史陸亘大夫(見南泉願)

問南泉。弟子家中有一片石。或時坐或時臥。如今擬鑄作一尊佛。還得麼。泉曰得得。夫曰莫不得麼。泉曰不得不得。

雲巖晟云。坐即佛。不坐即非佛。洞山价云。不坐即佛。坐即非佛。保福展云。南泉看樓打樓。雲巖洞山一起一倒。五祖戒云。南泉祇解移風。不解易俗。雲巖洞山夢中說夢。天童覺云。轉功就位。轉位就功。還他洞山父子。且道南泉意作麼生。直是鍼筍不入。高峯妙云。正所謂聖人無常心。以百姓心為心也。大魏倫云。大夫一片好石。不遇南泉。幾喪淳矣。法林音云。即以其人之道。還治其人之身。南泉以之雖然。錯過陸亘大夫。

得與不得。天寬地窄。坐臥經行。無勞疑惑。(真如喆)

南泉得得。何似不得。淑人君子。其儀不忒。(黃龍震)

前得得。後不得。一貫誰知兩五百。雨檜瀟瀟。風松瑟瑟。隔山人聽鷓鴣詞。錯認邊笳十八拍。(石菴瑤)

坐臥曾經幾度春。半封苔蘚半籠雲。無棱無縫難提掇。空把肝腸說向人。(閒極雲)

兩手持來難蓋覆。依前兩手還分付。一枕清風睡正濃。鳥銜花落巖前路。(諾菴肇)

楊柳溪邊垂綠線。黃鶯枝上聲聲囀。幾多貪翫不知春。空使落花千萬片。(高峯妙)

陸亘問南泉。肇法師也甚奇怪。解道天地同根萬物一體。泉指庭前牡丹曰。大夫。時人見此一株花。如夢相似。

保寧勇代拍手云。阿誰得到者般田地。黃龍心問僧。南泉恁麼道。如何得見與我一體。僧舉起坐具。龍云。舉則易。見還難。毗盧頂上天風寒。峩峩直下蒼龍窟。誰敢覷著。昭覺勤云。陸亘手攀金鎖。南泉八字打開。直得七珍八寶羅列目前。乃豎拂子云。天地一指。萬物一馬。通身是口。分疎不下。徑山泉云。若向理上看。非但南泉瞞他大夫一點不得。亦未摸著他脚跟下一莖毛在。若向事上看。非但大夫瞞他南泉一點不得。亦未夢見他汗臭氣在。或有出來道。大小徑山說理說事。祇向他道

。但向理事上會取。天寧琦云。你若向同根一體上會。落在肇公圈圓。你若向事理上會。又落在妙喜葛藤中。總無自由分。祇如南泉與麼道。畢竟如何會。平蕪盡處是青山。行人更在青山外。愚菴孟舉雪竇頌畢云。大夫夢中作夢。南泉夢中占夢。雪竇善於原夢。鏡裏山河。影中間見。撲碎鏡。拂却影。可惜一枝花。拈向霜天月下。更來澄潭摸索。可不道。月落夜闌。不知何處相見。

見聞覺知非一一。山河不在鏡中觀。霜天月落夜將半。誰共澄潭照影寒。(翠峯顯) 山潤石韞玉。林秀淵藏珠。見此一枝花似夢。灼然根本不同途。王老師脫規模解。向長安正鬧處。喚起悠悠陸大夫。(圓悟勤)

照徹離微造化根。紛紛出入見其門。遊神劫外問何有。著眼聲前知妙存。虎嘯蕭蕭巖吹作。龍吟冉冉洞雲昏。南泉照破時人夢。要識堂堂補處尊。(宏智覺)

若知天地本同根。不應重來更問人。却得南泉親指示。等閒花發夢中春。(鼓山珪) 指點深紅與昔同。更無天艷在芳叢。南泉笑裏移春去。留得殘紅醉蜜蜂。(心聞賁) 玉洞玄關道路長。蟠桃豈是等閒芳。遮藏不許人間見。祇恐春風漏泄香。(正堂辨) 天地同根元一體。畫師難畫亦難描。南泉轉步移身處。引得黃鸝下柳條。(嘯巖蔚) 巢知風。穴知雨。磁石吸鍼潮漲酢。寄語諸人莫莽鹵。虎之缺兮馬之鼻。東西如何密相付。(千巖長)

湖光湛湛映雲山。公子遊花恣意觀。驀地一呼回首望。始知勒馬到長安。(林臯豫) 陸互問南泉。弟子家中餅內養一鷺。如今長大欲出此鵝。且不得打破餅。亦不得損其鷺。未審有何方便。泉召大夫。夫應諾。泉曰出也。

高峰妙云。南泉潦倒手眼不親縱。饒出得也是死貨。若是高峰。祇向他道大夫還曾示人麼。纔擬抵對。便與亂棒打出。非特為伊脫却鶻臭布衫。要使天下衲僧箇箇解黏去縛。慶快平生。瀛山闇云。大夫若不遇王老師。未免餅破鵝損。且道喚出後如何。萬里鵬同遠。千年鶴共飛。

陸互問南泉。大悲菩薩用許多手眼作什麼。泉曰如國家用大夫作甚麼。

翠峰顯別云。不及大夫所問。保寧勇別云。也未為分外。

大悲手眼問來親。王老酬機列主賓。倒轉槍頭來快便。從茲六國絕烟塵。(野菴璇)

陸互問南泉。弟子從六合來。彼中還更有身否。曰分明記取。舉似作家。夫曰。和尚不可思議。到處世界成就。曰適來總是大夫分上事。

法林音云。南泉老漢祇有殺人刀。要且無活人劍。以致陸互大夫一死更不再活。何不待伊道和尚不可思議到處世界成就。便喝云。將謂大夫是箇人。陸互向者裏掉回頭來。千古之下誰敢以俗漢視之。

佳人見物隔羅縠。指問仙郎是何物。仙子手攜出戶看。雲裳更把清風拂。(二隱謚)

焦桐謾說是奇琴。還有絲絃韻更沉。句得知音能擊賞。相投何止芥投鍼。(虛舟省)

陸互問南泉。弟子亦薄會佛法。泉便問大夫。十二時中作麼生。夫曰寸絲不挂。曰猶是階下漢。夫曰怎見得。曰不見道有道君王不納有智之臣。

飛鳥盡。良弓藏。狡兔死。走狗烹。萬年牀上坐。智士豈櫻情。塞外無兵革。丹山有鳳鳴。四海八荒王化裏。垂拱平章享太平。(達變權)

鬻髓喜立。枯木龍吟。謾言春到。水尚成冰。襟懷磊落兮不倚疎籬。眼目[序-予+(林/目)]睚兮勿自成羈。階下漢。知不知。雲舒海嶽鬼低雨。鶯愛春花遠近啼。(天岸昇)

陸互因南泉遷化來弔慰。院主問大夫何不哭先師。夫曰院主道得互即哭。主無對。

長慶稜云。且道合哭不合哭。法林音代院主。但作哭聲。

池州甘贄行者(見南泉願)

開接待有問曰。行者接待不易。甘曰如餒驢餒馬。

瑯琊覺云。快把飯來。五祖演云。願行者常似今日。高峯妙云。瑯琊美則美矣。祇是做造倉忙。不堪供養。五祖不鑒來風。一鍋淡齋羹。可惜著了許多鹽酢。譬如餒驢餒馬。祇向道殘羹餽飯不勞拈出。且道與古人是同是別。定當得出。日消萬兩黃金。不然。喫水也須防噎。濟水洸云。若是有鼻孔底。者飯管取喫不下。要識甘贄麼。慣從五鳳樓前過。手握金鞭賀太平。

甘贄入南泉設齋。黃檗為首座。甘請施財。檗曰財法二施等無差別。甘曰恁麼道爭消得某甲嚙。便舁錢出。須臾復入。曰請施財。檗曰財法二施等無差別。甘乃行嚙。

翠巖真云。甘贄行者黠兒落節。黃檗施財何曾夢見。雲居元云。大小黃檗被甘贄換却一隻眼。徑山杲云。一等是隨邪逐惡。雲居羅漢較些子。靈隱岳云。總是掩耳偷鈴。殊不知甘贄有收有放。首座徹底惺惺。雲收雨霽長空闊。一對鴛鴦畫不成。明招補徵云。行者兩度請行施。是好心不是好心。黃檗始終答話一般。為甚肯一不肯一。

拋來撒去互施呈。地獄門前鬼眼睛。覷破鬻髓肝膽外。摩醯頂上復重明。(虛堂愚)

甘贄因化主至宅。乃問是甚處。曰藥山。甘曰還將得藥來麼。曰未審有什麼病。甘忻然取銀一百兩施之。復曰。山中有人。此物乃回。主尋歸山納疏。藥山問歸何速。主即敘前問答。山曰。急送還他。子遭賊了也。主乃送還。甘曰。山中有人。更添一百兩施之。

同安顯云。早知行者與麼問。終不道藥山來。雪峯空云。藥山老漢亦自膽小。若是雪峯即便收下。何故。且教甘贄者漢疑三十年。天童恣云。行者將蝦釣鰲。化主貪餌忘鉤。藥山亡羊而後補牢。得失未免相半。同安雖有入地之謀。且無衝天之計。

。山僧若作供養主。當時一喝便行。管取行者疑著半生。龍唐柱云。我若作化主。待他施銀兩錠。復伸手云。行者還要再服三兩劑始得。管取傾囊以施。命根依舊在我手裏。

甘贄問一僧什麼處來。曰瀉山來。甘曰。曾有僧問瀉山如何是西來意。瀉山舉拂子。上座作麼生會。曰借事明心。附物顯理。甘曰且歸瀉山去好。

保福聞乃仰手覆手。磬山鼎云。甘贄瞎者僧眼即不無。祇如者僧。從瀉山來不從瀉山來。

西來祖意是如何。溪上梅花開已多。向上一機言外契。風前遙憶老維摩。(弘法澤)
甘贄一日入南泉設粥。仍請南泉念誦。泉乃白椎曰。請大眾為狸奴白牯念摩訶般若波羅蜜。甘拂袖便出。泉粥後問典座。行者在甚麼處。座曰當時便去也。泉便打破鍋子。

雲門信云。南泉老漢未免隨人起倒直。饒打破鍋子。也是賊過後張弓。愚菴孟云。兔子懷胎。蚌含明月。三十棒寄打雪竇。六不收勘破雲門。女媧氏煉石補天。秦始皇驅山塞海。雖然。三十年後。一回飲水一回噎。明昭補云。不奈船何。打破戽斗。

異路相逢句已酬。閒吹羌管向汀洲。漁人貪顧沙頭鷺。不覺扁舟逐浪流。(雪峯預)
高吟大笑性猖狂。潘閬騎驢出故鄉。驚起暮天沙上鴈。海門斜去兩三行。(湛堂準)
鍼鋒相湊便干戈。帶累南泉打粥鍋。莫謂當年輕放過。大都有罪不同科。(笑翁堪)

福州芙蓉山靈訓禪師(歸宗常嗣)

一日辭歸宗。宗問甚處去。師曰歸閩中去。曰。子在此多年。裝束了却來。為子說一上佛法。師結束了上去。宗曰近前來。師乃近前。宗曰。時寒。途中善為。師聽此言。頓忘前解。

八十婆婆學畫眉。癡心欲比少年時。一朝打破當臺鏡。始信從前萬事非。(慈受深)
芙蓉一日訪同參實性大師。性陞堂。以右手拈拄杖。倚左邊。良久曰。若不是芙蓉師兄。大難委悉。便下座。

黃龍南云。實性用不得便休。却將佛法以為人情。致令千載之下與人作笑端。且道利害在什麼處。青龍斯云。實性雖則人情佛法一時周備。大似向福建人前賣荔枝。未免旁觀者哂。

陪盡老精神。杯盤越[打-丁+羨]新。誰知村店酒。難勸御樓人。(西巖惠)

五臺山大禪佛智通禪師(歸宗常嗣)

初在歸宗會下。忽一夜連叫曰我大悟也。眾駭之。明日上堂。眾集。宗曰昨夜大悟底僧出來。師出曰某甲。宗曰。汝見箇甚麼道理便言大悟。試說看。師曰師姑元是女人作。宗異之。

五月炎威當酷熱。浹背汗流無處說。市地清風劈面來。大禪眼裏重添屑。(艸堂清)
童子學順朱。赤處皆摹黑。若將白紙來。一點下不得。若下得翻成。紙上塗烟墨。
(黃龍震)

鎮州普化禪師(盤山積嗣)

常入市振鐸曰。明頭來。明頭打。暗頭來。暗頭打。四方八面來。旋風打。虛空來。連架打。一日臨濟令僧捉住曰。總不恁麼來如何。師拓開曰。來日大悲院裏有齋僧。回舉似濟。濟曰我從來疑著者漢。

五祖演云。山僧則不然。總不恁麼來如何。和聲便打。是他須道。五祖盲枷瞎棒。我祇要你恁麼道。何故。一任舉似諸方。青獅信云。普化恁麼作怪。被臨濟將鼻孔一捏。酸去十分。若無大悲院躲得過。何處見有普化。福嚴容云。普化恁麼帶累人。上天無路入地無門。且道端的在甚麼處。臨濟道我從來疑著者漢。也未必是好心。

老倒分明兩路差。箭鋒相拄勿尚斜。龍蛇混雜人難辨。白日長空下雪花。(汾陽昭)
旱天忽震數聲雷。遠近飛雲若往來。甘雨未曾施一點。返將風勢卷將回。(雲峰悅)
婁羅慣要逞聰明。金榜何曾挂得名。捋下幞頭歸去好。莫騎驢子傍人門。(鼓山珪)
一撈銀山鐵壁摧。大悲院裏趕村齋。善財拄杖如無用。乞與佯狂老萬回。(水菴一)
水急魚行澀。風高鳥不棲。世情看冷暖。人面逐高低。(松源嶽)

普化暮入臨濟院喫生菜。濟曰者漢大似一頭驢。師便作驢鳴。濟謂直歲曰細抹艸料著。師曰。少室人不識。金陵又再來。臨濟一隻眼。到處為人開。

趙州云。何不與他本分草料。草裏相逢兩赤眉。交鋒一陣疾如飛。東西旗號渾相似。試問何人得勝歸。(上方益)

臘[飢-几+童]生菜似頭驢。臨濟堂前捉敗渠。聳耳長鳴隨踢蹋。不知業債倩誰除。
(天目禮)

普化因臨濟與河陽木塔同在僧堂內坐。相與議曰。普化者漢每日在街市掣瘋掣顛。知它是凡是聖。正議時。師忽從外來。濟便問汝是凡是聖。師曰汝且道我是凡是聖。濟便喝。師以手指曰。河陽新婦子。木塔老婆禪。臨濟小廝兒。却具一隻眼。濟曰者賊。師曰賊賊。便出去。

首山念云。者兩箇賊。有箇正賊。且道那箇是正賊。復代云。劉盆子。

騏驎駑駘辨者稀。淺深毛色混同之。若無伯樂垂精鑒。千里追風不易騎。(海印信)

普化見馬部使出喝道。師亦喝道。作相撲勢。馬部使令人打五棒。師曰。似即似。是則不是。

機境相投是妄真。入河漸漸見長人。受屈遭他一頓棒。元來不是好官人。(江陵柔)

階頭放下劫初鈴。相撲呼他馬使名。五棒打來無雪處。却言渠不是官行。(天目禮)
風流杰拉風流彥。膩巷歌樓恣飲宴。逗到樽空月亦消。却將紈扇斜遮面。(白巖符)
普化一日同臨濟赴施主家齋。濟問。毛吞巨海。芥納須彌。為復是神通妙用。法爾如然。師遂踢倒飯牀。濟曰太麤生。師曰。者裏什麼所在。說麤說細。濟休去。次日又同赴齋。濟曰。今日供養。何似昨日。師又踢倒飯牀。濟曰太麤生。師曰。瞎漢。佛法說甚麼麤細。濟乃吐舌。

翠峯顯云。兩箇老漢喫飯也不了。好與三十棒。棒雖行。且那箇是正賊。南堂靜云。二尊宿如二龍爭珠。拏雲攫霧不動波瀾。如二虎爭餐。活捉生擒不傷物命。者裏忽有問。毛吞巨海芥納須彌。為復神通妙用法爾如然。祇向道。一拳拳倒黃鶴樓。一踢踢翻鸚鵡洲。有意氣時添意氣。不風流處也風流。南華曷云。臨濟覷面提撕。普化全機酬醋。直得南山鱉鼻吞却東海鯉魚。陝府鐵牛觸倒嘉州大象。為甚如此。相逢不下馬。各自奔前程。昭覺勤云。精金不百煉。怎見光輝。至寶不酬價。怎見真假。不是臨濟不能驗普化。不是普化不能抗臨濟。所謂如水入水。如金博金。雖然如是。放過彼此作家。檢點二俱失利。天童華云。一出一沒。一往一來。猛虎口裏奪餐。毒蛇頭上揩癢。要且未稱大丈夫事。二老名諱宇宙價重當時。山僧豈可謹密三寸。二俱放過。為他弄假像真。二俱不放過。為他搯[打-丁+(天/非)]太甚。是汝諸人。若作佛法商量。達磨一宗掃土而盡。南堂欲云。翠峰與麼道。也好與二十棒。不見道。正賊走了。邏賊人喫棒。磬山修云。一箇具擒龍之手。一箇得陷虎之機。二俱作家。且道誰是陷虎。誰是擒龍。古南門云。臨濟一條棒。尋常橫打豎打。到者裏因甚却吐舌。一聲羌笛離亭晚。君向瀟湘我向秦。

要識真金須入火。再三煅煉見精麤。上行買賣不饒讓。好物從來價自殊。(海印信)
撥動千鈞弩發機。穿雲透石電光飛。若無舉鼎拔山力。千里烏騅豈易騎。(玉笈乾)
驪龍奮迅。渤海汪洋。氣蒸雲夢。波撼岳陽。迷雲陡黑。日月無光。誰云普化是顛狂。(天水廣)

糠粃鑄堯舜。蝸鸞笑鯤鵬。石壓筍斜出。巖懸花倒生。屢彥炊。伏鷄烹。霹靂一聲天地裂。不許康衢歌太平。(三疾甫)

相逢特地展機緣。出沒縱橫妙用全。翡翠踢翻荷葉雨。鷺鷥衝破竹林烟。(浪山嶼)
普化將入滅。謂人曰。乞與我一箇直裰。人與衣服皆不受。臨濟令人送一棺。師笑曰臨濟廝兒饒舌。便受之。乃辭眾曰。明日東門去死也。郡人相率送出城。師厲聲曰。今日葬不合青烏。明日南門遷化。人亦隨之。又曰。明日出西門方吉。人出漸稀。第四日自擊棺北門外振鐸入棺而逝。郡人奔走出城。揭棺視之已不見。惟聞空中鐸聲漸遠。莫測其由。

風顛用盡到無餘。一箇棺材八箇舁。舁出鎮州城外去。聽他木鐸自分疎。(北磬筒)

撮得虛空作近隣。便於北斗裏藏身。者掠虛漢何多事。猶把空棺誑後人。(東山源)

壽州良遂禪師(麻谷徹嗣)

參麻谷。谷見來便將鋤頭去鋤艸。師到鋤艸處。谷殊不顧。便歸方丈閉却門。師次日復去。谷又閉却門。師乃敲門。谷問阿誰。師擬稱名。忽然契悟。遽曰。和尚莫瞞良遂。良遂若不來禮拜和尚。泊合被經論賺過一生。及歸講肆。乃謂眾曰。諸人知處良遂總知。良遂知處諸人不知。

雲門偈云。便有逆水之波。如今得入。是順水之意。亦喚作雙放時節。又云。作麼生是良遂知處。東林顏云。作麼生是良遂知處。鸕鷀語鶴。靈隱嶽云。為人為徹。齧著生鐵。逆水之波。虛空釘橛。

平生心膽向人傾。到此門中有幾人。別後都城舊知己。暖烟斜日又黃昏。(龍門遠)
尋言逐句謾多端。祇為從前被眼瞞。撒手便能歸故國。暗思岐路幾多般。(丹霞淳)
親到桃源景物幽。一壺明月湛如秋。反思洞口春殘日。無數紅英逐水流。(成枯木)
相逢渾似活冤讐。惹得通身萬斛愁。一自不從人處覓。者回羞見鏡中頭。(惟一潤)

虔州處微禪師(西堂藏嗣)

因僧問。三乘十二分教。體理得妙。與祖意是同是別。師曰。須向六句外鑒。不得隨它聲色轉。曰如何是六句。師曰。語底。默底。不語底。不默底。總是。總不是。汝合作麼生。僧罔措。

魯菴遠云。者僧真可謂禍不入慎家之門。末後一道真言。未免令旁觀者哂。惟者僧罔措。却較些子。

天下紛紛欲帝秦。魯連寧死不稱臣。何如青嶂茅簷底。一覺高眠兩脚伸。(紫浮峽)

金州操禪師(章敬憚嗣)

請米和尚齋。不排坐位。米到展坐具禮拜。師下禪牀。米乃坐師位。師却席地而坐。齋訖米便去。侍者曰。和尚受一切人欽仰。今日坐位被人奪却。師曰三日後若來即受救在。米三日後果來。曰。前日遭賊。

鏡清因僧問。前日遭賊意旨如何。清云。祇見錐頭利。不見鑿頭方。愚菴孟云。當時米和尚一到便席地而坐。且教金州上天無路入地無門。直坐到樓至如來出世。我那時再來與渠相見。以手斫額云。貓。報恩賢云。金州失位。米和遭賊。秤鉤打釘。剛是拽直。可惜侍者欠伶俐。若是箇漢。待米和尚道前日遭賊。便好問和尚失却甚麼。當時若下得者語。非但米師欽服。直使金州退身有分。

河中府公繼禪師(章敬憚嗣)

僧問。如何是道。如何是禪。師以偈示之曰。有名非大道。是非俱不禪。欲識箇中意。黃葉止嘸錢。

資福玉云。道無禪不立。禪無道不行。如今杜蠻師家不解通變。不是一棒打到底。便就脂粉出無限。四六文章。未免公畿齧指有分。山僧更資一路。有名即大道。是非俱是禪。會得箇中意。徒勞化紙錢。

五臺山秘魔巖禪師(馬祖一下永泰湍嗣)

常持一木杈。凡見僧來。纔禮拜即掬却頸曰。那箇魔魅教汝出家。那箇魔魅教汝行脚。道得也掬下死。道不得也掬下死。速道速道。霍山通聞。往見之。未禮拜便攬入懷中。師乃拊通背三下。通拍手曰。師兄三千里外賺我來。三千里外賺我來。

保福展云。當斷不斷。反招其亂。首山念云。千聞不如一見。法眼益於速道。下代僧云。乞命乞命。報慈遂代僧云。老兒家放下杈子得也。法燈欽代僧。但引頸示之。五祖戒云。當時若見。奪取杈來。驀面掬倒。點把火照看伊面皮厚多。少明招謙云。我當時見伊欲道未道之際。先與一掬。瑯琊覺云。雷聲甚大。雨點全無。

把斷重津過者難。擎杈須信鬪醜乾。霍山到後知端的。同死同生未足觀。(翠峯顯) 手把長杈坐要津。乾坤誰是妄遊人。當時若遇英雄漢。往往反成脚下塵。(佛印元) 自誇獨握誅龍劍。及遇真龍不奈何。也似將軍空索戰。無功徒枉動干戈。(海印信) 嶮崖之句。無處插[此/束]。去却藥忌。露當門齒。掬下放身捨命。箇裏如龍得水。三千里外賺吾來。捋虎鬚兮捉虎尾。(惠通旦)

威風凜凜不容攀。跳入懷中便解顏。不是酒腸寬似海。爭知詩膽大如山。(雪菴瑾) 急水灘頭把釣竿。洪波洶湧暮江寒。錦鱗也解隨鉤上。一吸滄溟徹底乾。(率菴琮) 芳樹吐花紅過雨。入簾飛絮白驚風。黃添晚色青舒柳。粉落晴香雪覆松。([H/印]溪森)

湖南上林戒靈禪師(永泰湍嗣)

初參滄山。滄問作什麼來。師曰介冑全具。曰盡卸了來與大德相見。師曰卸了也。滄咄曰。賊尚未打。卸作甚麼。師無對。仰山代曰。請和尚屏却左右。滄以手指曰諾諾。師後到永泰。方諭其旨。

三宜孟云。且道上林悟滄山旨耶。悟仰山旨耶。若從滄山悟來。介冑何在。若從仰山處悟來。試問仰山還曾屏却也未。若總不恁麼。從自己領得。卸却箇甚麼。僧便問。和尚何得以己方人。宜以手指云。諾諾。

湖南祇林禪師(永泰湍嗣)

每叱文殊普賢為精魅。手持木劍。自謂降魔。每見僧來便曰。魔來也。魔來也。以劍亂揮。歸方丈。如是十二年無有契其機者。乃置劍不言。僧問十二年前為什麼降魔。師曰賊不打貧兒家。曰十二年後為什麼不降魔。師曰賊不打貧兒家。

法林音云。且道十二年前是。十二年後是。

劍有魔益熾。劍無魔自清。祇顧降魔全失照。不知身是老魔精。(皖山凝)

一劍霜寒八百州。沙場苦戰志難酬。家園自有琴書在。月白風清歸去休。(天岸昇)

宗鑑法林卷二十

大鑿下五世

鎮州臨濟義玄禪師(黃檗運嗣)

師在黃檗已經三年。第一座勉令問話。乃問如何是西來的的大意。檗便痛打。如是三問三打。遂辭座曰。某甲問話惟蒙賜棒。所恨愚魯。且往諸方行脚去。座白檗曰。義玄雖後生。却甚奇特。來辭時願垂提誘。來日師辭。檗指往大愚。師遂參大愚。愚問甚處來。師曰黃檗來。曰有何言教。師曰某問西來的的意。三問三度被打。不知過在甚處。愚曰。黃檗恁麼老婆心切。為汝得徹困。猶覓過在。師大悟曰。原來黃檗佛法也無多子。愚乃搗住曰。者尿牀鬼子。適來問過在甚處。如今又道佛法無多子。見箇甚麼道理。速道速道。師向愚肋下打三拳。愚拓開曰。汝師黃檗。非干我事。師返黃檗。檗曰。者漢來來去去。有甚了期。師曰祇為老婆心切。檗曰甚處去來。師曰。昨蒙和尚慈旨。令參大愚去來。檗曰大愚有何言句。師舉前話。檗曰。大愚老漢饒舌。待來痛與一頓。師曰。說甚待來。即今便打。隨後便掌。檗曰者風顛漢來者裏捋虎鬚。師便喝。檗喚侍者曰。引者風顛漢參堂去。

為山問仰山。臨濟當時得大愚力得黃檗力。仰云非但騎虎頭亦解把虎尾。中峰本云。汝師黃檗非干我事。大愚肋下更合喫拳。者風顛漢來者裏捋虎鬚。黃檗面門猶欠一掌。致使尿牀鬼子邪見勃興。賺他後代兒孫一箇箇鼓粥飯氣。破山明云。頑皮癩肉那知痛癢。不是大愚刀刀見血。焉解奪轉槍旗惡聲播世。

睡眠三番打不開。忽然狂蹶[口*后]如雷。君看馬帶紅纓絨。祇是去年曾秀才。(堊軒遵)

一拳拳倒黃鶴樓。一趯趯翻鸚鵡洲。有意氣時添意氣。不風流處也風流。(白雲端)
雷電誼轟海嶽昏。一家愁閉雨中門。狂風忽起烏雲散。白日滿天星斗分。(保寧勇)
雷電風行便合休。巨鰲頓使上灘頭。翻身一吸滄溟竭。鐘鼓山河四百州。(照覺總)
便言佛法無多子。大丈夫兒肯自乖。肋下三拳明有信。不從黃檗付將來。(真淨文)
九包之鷄。千里之駒。真風度籥。靈機發樞。劈面來時飛電卷。迷雲破處太陽孤。
捋虎鬚。見也無。箇是雄雄大丈夫。(天童覺)

劈開華嶽連天秀。放出黃河到海聲。瞎驢死後蒿枝折。大地如今有幾人。(龍門遠)
禍福無門口自招。三遭瞎棒打驢腰。可憐敗國亡家恨。萬古春風吹不消。(天目禮)
拔樹鳴條浩浩風。雨雲反覆在其中。千波萬浪驚天地。到海方知信不通。(虛堂愚)
透過禹門三級浪。身在雲霄總不知。忽被春風吹一綫。飛騰萬里孰能羈。(福嚴容)
臨濟出世後。凡見僧入門便喝。

龍控懸河海月秋。烟霞風雨一時收。波濤急急人難會。截斷千江水不流。(克符道者)

萬里青霄絕點塵。一聲霹靂震乾坤。茫茫宇宙人無數。幾箇如今有腦門。(白雲端) 一劍定烟塵。憑何辨主賓。梯山齊入貢。誰識聖明君。(大洪遂)

驀然一喝迅雷奔。蟄戶雖開命少存。若有轉身方便路。休觀芳艸怨王孫。(道場如) 入門便喝絕商量。空奮雙拳立紀綱。反轉殺人三角眼。叢林千古受灾殃。(佛照光) 臨濟因赴普請鋤茶次。槩後至。師問訊了。按鑊而立。槩曰者漢困耶。師曰鑊也未舉困箇甚麼。槩便打。師接杖推倒。槩呼維那扶起我來。那扶起曰。和尚爭容得者風顛漢。槩却打維那。師鑊地曰。諸方火葬。我者裏活埋。

仰山云。正賊走却。邏賊人喫棒。 三交嵩云。正狗不偷油。雞銜燈盞走。 石菴瑀云。黃槩大似無奈船何。打破辱斗。

奪旂掣鼓著精神。父子雖親法不親。為報四方禪客道。等閒莫作守株人。(真淨文) 黃槩倒地。維那扶起。火葬活埋。清風未已。(滄山喆)

相將艸裏弄弓刀。牛易羊灾譌且誦。豈是老年來技弱。祇因家富小兒嬌。(位中符) 等閒擺出龍蛇陣。白晝驅人喪艸窠。莫怪將軍重出令。關山無奈嶮夷何。(惠周慈) 臨濟栽松次。槩曰深山裏栽許多作麼。師曰一與山門作境致。二與後人作標榜。道了將鋤築地三下。槩曰。雖然如是。子已喫吾三十棒了也。師又築地三下。噓兩聲。槩曰吾宗到汝大興於世。

滄山問仰山。黃槩當時祇囑臨濟一人。別更有在。仰云亦囑臨濟亦記向後。滄云向後如何。仰云。一人指南。吳越令行。遇大風即上。南塔主云。獨坐震威此□方出。 滄山喆云。臨濟與麼。大似平地喫交。雖然如是。臨危不變方稱丈夫。黃槩云。吾宗到汝大興於世。也是憐兒不覺醜。 天童華云。黃槩道子已喫吾三十棒了也。養子之緣固當如是。臨濟正令雖行。可惜甘自向鑊頭邊活埋。仰山見解未出常情。豈止遇大風則止。何不道直待虛空界盡此話方始大行。豈不頭正尾正。山僧今日捋下面皮。要與諸人相見去也。驀拈拄杖卓一下云。驚羣須是英靈漢。敵勝還他獅子兒。

帶礪山河畫土疆。漢高殿下有張良。千言萬語無人會。又逐流鶯過短牆。(翠巖真) 風吹雨打節還枯。千尺龍蛇插太虛。堪笑兒孫無伎倆。一生從此被塗糊。(懶菴樞) 臨濟示眾。汝等諸人赤肉團上有一無位真人。常在諸人面門出入。未證據者看看。時有僧問如何是無位真人。師下繩牀擱住曰。道道。僧無語。師拓開曰。無位真人是什麼乾矢橛。

雪峰存問云。臨濟大似白拈賊。 翠峰顯云。夫善竊者鬼神莫測。既被雪峰覷破。臨濟非是好手。召眾云。翠峰今日換却諸人眼睛了也。你若不信。各歸寮舍裏自摸索看。 瑯琊覺云。臨濟可謂冰稜上度九隄。劍刃上得全身。 薦福行云。臨濟一條脊梁硬似鐵。拗不折。可憐末後。不奈船何。打破辱斗。 天寧琦云。臨濟若無後語

。泊被打破。蔡州雖然家無白澤之圖。必無如是妖怪。龍翔訢云。老漢尋常氣宇如王。却作小廝兒戲。幾乎法道遇大風而止。龍翔今日作死馬醫。無位真人築著磕著。證據將來。依然是錯。且道是臨濟錯龍翔錯。從教天下人卜度。天寶樞云。無位真人乾矢橛。臨濟未是白拈賊。千古長如白練飛。一條界破青山色。西臺辯云。臨濟老漢尋常一條脊梁硬似鐵。及乎到者裏。大似日中迷路。眼見空花。直饒無位真人是乾矢橛。正是靈龜拽尾。其僧祇知季夏極熱。不知仲冬嚴寒。若據當時。合著得甚麼語塞斷天下人舌頭。西臺祇恁麼休去。又乃眼不見為淨。不免出一隻手狼藉去也。臨濟一擔。西臺一堆。一擔一堆。分付阿誰。從教撒向諸方去。笑殺當時老古錐。

萬法一如不用揀。一如誰揀誰不揀。即今生死本菩提。三世如來同箇眼。(長沙岑) 卜璧無瑕奪日暉。秦王雖愛不輸機。可憐又入相如手。一陣清風滿路歸。(佛印元) 無位真人赤肉團。興來擺手出長安。將軍自有嘉聲在。不得封侯也是閒。(疎山長) 迷悟相反。妙傳而簡。春坼百花兮一吹。力回九牛兮一挽。無奈泥沙撥不開。分明塞斷甘泉眼。忽然突出肆橫流。復云。險。(天童覺)

面門出入每相見。日月由來不識真。海嶽慣遊知己少。反身歸臥嶺頭雲。(疎山如) 腦後見顛村僧。大開眼了作夢。雖然趁得老鼠。一棒打破油甕。(徑山杲)

春雪滿空來。觸處是花開。不知園裏樹。那箇是真梅。(訥堂思)

颯颯秋風滿院涼。芬芳籬菊半經霜。可憐不遇攀花手。狼藉枝頭多少香。(高峰妙) 團擘難撈水月華。當陽把住又歸家。碧潭千尺夜空冷。落葉滿天誰撒沙。(三峰藏) 黃河尚有澄清。豈無無位真人。□日肆筵設席。今朝鼓瑟吹笙。(漢關喻)

臨濟問院主甚處來。曰州中糶黃米來。師曰糶得盡麼。曰糶得盡。師以拄杖畫一畫曰還糶得者箇麼。主便喝。師便。打典座至。師舉前話。座曰院主不會和尚意。師曰你又作麼生。座禮拜。師亦打。

黃龍南云。寺主下喝。不可放過。典座禮拜。放過不可。臨濟令行。歸宗放過。三十年後有人說破。黃龍新云。典座禮拜有過無功。寺主一喝有功無過。既是有功。為甚麼却打。棒頭有眼明如日。要識真金火裏看。天童華云。二尊宿雖則力提綱要。未免依艸附木。殊不知大小臨濟被者兩箇漢破家散宅。還會麼。殺人刀。活人劍。西禪需云。院主一喝。電卷雷奔。山摧地裂。典座禮拜。雲收雨散。月白風清。雖然如是。因甚麼總喫痛棒。不見道臥龍纔奮迅。丹鳳便翱翔。

報恩秀云。院主被棒。賞不避仇讎。供養主蒙恩。誅豈擇骨肉。廣教玉云。院主典座雖竭力擔荷。怎奈臨濟當時祇令行一半。若據令而行。何處更有今日。你諸人還曾夢見麼。乃拈拄杖一齊打散。

功德天。黑暗女。有智主人俱不取。後代兒孫渾莽鹵。宏綱委地憑誰舉。(正覺逸) 寺主下喝。典座禮拜。臨濟令行。古今獨邁。(滄山詰)

臨濟全機格調高。棒頭有眼察秋毫。掃除狐兔家風峻。變化魚龍電火燒。活人劍。殺人刀。倚天照雪利吹毛。一等令行滋味別。十分痛處是誰遭。(天童覺)

寶劍持來刃似霜。幾回臨陣斬蠻王。有情有理俱三段。一道寒光射斗旁。(白雲端)
一堆紅燄互晴空。不問金銀鐵錫銅。入裏盡教成水去。那容蚊蚋泊其中。(徑山杲)
吹毛在握逞全威。不許依門傍戶窺。是聖是凡俱坐斷。直教千古轉光輝。(塗毒策)
臨濟陞堂。有僧出。師便喝。僧亦喝。便禮拜。師便打。又有僧來。師舉起拂子。僧禮拜。師亦喝。又有僧來。師舉起拂子。僧曰謝和尚指示。師亦打。

雲門偃代云。祇宜老漢。大覺云。得即得。猶未見臨濟機在。

大抵宗師。謁者難得。盤桓處且盤桓。儂家自有同風事。蘆管橫吹宇宙寬。(翠巖真)

五月五日午時書。赤口毒舌盡消除。更饒急急如律令。不須門上畫蜘蛛。(徑山杲)
主賓都落第三機。陣陣開旗不展旂。石火光中分勝負。倒騎鐵馬上須彌。(鼓山珪)
閃電光中賓主分。虛空背上立綱宗。祖師活計祇如此。後代兒孫掃地空。(松源岳)
颯颯朔風開鴈門。平沙歷亂卷蓬根。功名恥計擒生數。直斬樓蘭報國恩。(鴛湖用)
臨濟陞堂。有僧出。師便喝。僧亦喝。便禮拜。師便打。

翠巖芝云。臨濟也心羸。好彩賴是者僧。若是今時衲僧。且作麼生即得。東禪觀云。臨濟除是不作。作則萬竅怒號。者僧搏扶搖而上九萬里。噫。雲居莊云。譬如水母無目。求食須假於蝦。明眼衲僧不妨辨取。

七擒七縱疾如風。八陣圖成不樹功。出生死門隨變幻。石頭塊塊是玲瓏。(龍池珍)
臨濟見僧來。豎起拂子。僧禮拜。師便打。

翠巖芝云。者僧有理難伸。死而不弔。如今作麼生與者僧出氣。[卅/卍]溪森云。尚有廣陵散。未及共君語。

棒頭有眼。眼裏無筋。多逢濁富。罕遇清貧。自入洞門烟鎖斷。不知世上幾經春。(雪菴瑾)

臨濟因一僧參問。禮拜即是。不禮拜即是。師便喝。僧遂拜。師曰者賊。僧曰賊賊。便出去。師曰莫道無事好。師問首座。適問還有過也無。曰有。師曰。寶家有過。主家有過。曰二俱有過。師曰過在什麼處。座便出去。師曰莫道無事好。

南泉願云。官馬相踢。保寧勇云。者一羣賊。有正賊。有艸賊。還辨得麼。口款易招。贓物難認。護國元云。者僧身挨白刃。臨濟劍不虛施。首座不善旁觀。惹得一身泥水。雖然如是。且道前無事與後無事相較幾何。緇素分明。不但穿却臨濟鼻孔。亦許你眼光爍破四天下。其或未然。莫道無事好。

臨濟因定上座問如何是佛法大意。師下禪牀擒住。打一掌便拓開。定佇立。旁僧曰。定上座何不禮拜。定纔作禮。忽大悟。

斷際全機繼後踪。持來何必在從容。巨靈擡手無多子。分破華山千萬重。(翠峰顯)
不墮前後。獨超古今。喚回千歲夢。飛出九臯禽。直下一鎚光迸散。斬新彈子出
爐金。(天童覺)

案頭書勅令行時。闔外全提殺活機。回首華山孤頂望。巨靈神亦豎降旗。(瞎堂遠)
臨濟上堂次。兩堂首座相見同時下喝。僧問師。還有賓主也無。師曰賓主歷然。
復召大眾曰。要會臨濟賓主句。問取堂中二首座。

廣慧璉云。兩堂首座同時下喝。還有賓主也無。若道有。祇是箇瞎漢。若道無。
亦是箇瞎漢。不有不無。萬里崖州。若向者裏道得。好與三十棒。若道不得。亦與三
十棒。汝等作麼生出得山僧圈圓。良久云。苦哉。蝦蟆蚯蚓[跳-兆+孛]跳上三十三天
。撞著須彌山百雜碎。拈拄杖云。一隊無孔鐵錘。速退速退。 承天宗云。臨濟此語
走殺天下衲僧。我即不然。當時見問還有賓主也無。但云一對無孔鐵錘。 天童覺云
。殺人刀。活人劍。在臨濟手裏。雖然如是。當時見道賓主歷然。便與震威一喝。直
饒大逞神通。也祇得同聲相應。 昭覺勤云。正敕既行。諸侯避道。 大溈智云。作
麼生是賓主歷然底道理。若也會得。一雙孤鴈撲地高飛。其或不然。兩箇鴛鴦池邊獨
立。

啐啄之機箭拄鋒。瞥然賓主當時分。宗師憫物垂緇素。北地黃河徹底渾。(石霜圓)
兩堂上座齊下喝。眼裏瞳人帶金屑。錐刀同用不能分。黑漆崑崙迷夜月。(浮山遠)
一喝須教水逆流。歷然賓主未輕酬。當人若解通消息。半夜扶桑出日頭。(海印信)
離婁明不到。師曠聽亦譌。箇中識賓主。日午下星河。(黃龍震)
以平報不平。王法本無親。臨濟雖明眼。也是黃龍精。(徑山杲)
一喝當機賓主分。莫將知見強疎親。翻身獅子威獰甚。眼裏無筋一世貧。(尼無著
總)

靈符直奪納龍門。箭拄曾誇好弟昆。酒熟甕頭春色鬧。玉鞭搥碎鐵崑崙。(廣教玉)
苦雨酸風更擦沙。要將宗印定龍蛇。鐵關阻斷迴紋路。多少虬孫未到家。(潭吉忍
二)

玉簡深埋白帝城。夜中光相益開明。山魃引子爭來鑿。剖到函封失却睛。
臨濟上堂。有一人輪劫在途中。不離家舍。有一人離家舍。不在途中。阿那箇合
受人天供養。

徑山杲云。賊身已露。 雲巖遊云。識取鉤頭意。莫認定盤星。 徑山及云。臨
濟見處偏枯。果然祇具一隻眼。山僧昨抵昌國訪諸官寮。從東過西。從西過東。波波
挈挈。竟日祇在途中。且如何說箇不離家舍。此日歸來山門頭。合掌佛殿裏燒香。穿
僧堂。入廚庫。總是自家屋舍。又如何說箇不離途中。衲僧家祇要據實而論。若不據
實而論。謂之脫空謾語漢。怎受人天供養。隆教與麼告報。也是小脫空。且平實一句
作麼生道。從來不唱脫空歌。把火燒山拾田螺。白榔樹梢魚扇子。急水灘頭鳥作窠。

好大哥。以拂子擊禪牀一下。平陽恣云。臨濟大師話墮了也。還有檢點得出者麼。若也檢點得出。許你與伊同參。合受人天供養。如或未然。喝一喝云。莫把是非來辨我。浮生穿鑿不相干。理安問云。一不作。二不休。晦曇承云。貪他一粒米。失却半年糧。

霹靂未收聲。閃電不留影。三更月到窗。半夜驢覷井。快騎駿馬驟高樓。一塵不動須彌頂。(最菴印)

無端亦學寫焉烏。誰要人天供養乎。幸是風顛人不在。飯牀推倒笑狂驢。(覺浪盛)
不屬陰陽生造得。那從地上論根苗。無鬚鎖。兩頭搖。落魄風流格外標。(平陽恣)
秦山楚水兩悠悠。任意何如不繫舟。還似無私空界月。萬邦同秉一輪秋。(至善得)
臨濟因僧問如何是三眼國土。師曰我共汝入淨妙國土中。著清淨衣。說法身佛。又入無差別國土中。著無差別衣。說報身佛。又入解脫國土中。著光明衣。說化身佛。

法身報身化身。咄哉魍魎妖精。三眼國中逢著。笑教無位真人。(徑山杲)

臨濟示眾。我有時一喝如金剛王寶劍。有時一喝如踞地獅子。有時一喝如探竿影艸。有時一喝不作一喝用。作麼生會。僧擬議。師便喝。

天寧琦喝一喝云。且道者一喝落在甚麼處。為復是金剛王寶劍。為復是踞地獅子。為復是探竿影艸。為復是一喝不作一喝用。試辨看。若辨不出。報恩與你註破。金剛王劍。目前可驗。擬議不來。墮坑落壑。踞地獅子。直下便是。打破鬪體。拈却牙齒。探竿影艸。好也不好。左手扶起。右手推倒。有時一喝不作喝用。大小臨濟祇管說夢。便與麼會。猶欠一喝在。喝一喝。獅林則云。臨濟一喝不作一喝用。字經三寫焉成馬。老僧一喝只作一喝用。臭肉爛鮓賣與要者。有過無過。諸人試定當看。喝一喝。開先金云。者僧擬議。臨濟便喝。還是金剛王寶劍。還是踞地獅子。還是探竿影艸。還是一喝不作一喝用。者裏緇素得出。權衡佛祖。號令人天。未為難事。其或未然。更為你指出。喝一喝。

一喝金剛劍用時。寒光爍爍射坤維。語言擬議傷鋒刃。徧界鬪體知不知。(智海融四)

一喝金毛輕踞地。檀林襲襲香風起。雖然爪距不曾施。萬里妖狐皆遠避。
一喝將為探竿艸。南北東西無不到。短長輕重定錙銖。平地茫茫須靠倒。
一喝不作一喝用。三世古今無別共。落花三月睡初醒。碧眼黃頭皆作夢。
小廝兒偏愛弄嬌。絲毫不挂赤條條。劣獅筋斗重翻躑。拶得蟾蜍下碧霄。(中峯本)
金剛寶劍倚天寒。喝下分明邪正看。擬議直教心膽喪。鋒鋌纔犯鬪體乾。(磬山修四)

金毛踞地露全威。哮[口*后]從他百獸危。電卷風馳山嶽裂。管教聲動震如雷。

探竿影艸露鋒鋦。真偽何曾得掩藏。喝裏如同明鏡現。自分妍醜見乖張。
一喝全收萬喝宗。幾人悟得到心空。諸方錯有商量者。莫待臨機落下風。
同時照用不同裁。變態風雲倏闔開。石火光中纔擬議。鐵輪早已驀頭來。(木陳忞)
金剛王劍。八面神光。如大焰爐。蚊蚋不藏。佛魔同斬。運之則昌。擬犯其鋒。
遂喝云。是什麼所在。和聲便打。(潭吉忍四)

踞地獅子。有殺有活。靜若淵泉。動排山岳。爪牙纔張。飛潛魄落。足下無私兮
似危而安。龍象蹴蹋兮非驢所堪。豎拂子云。見麼。便喝。

探竿影艸。從上眼目。海北天南。鷹擊電燭。三千里外。不失正鵠。懷瓊握玉底
切忌將來。宅破家亡底何妨構得。乃喚云闍黎。僧回首。遽云。過。

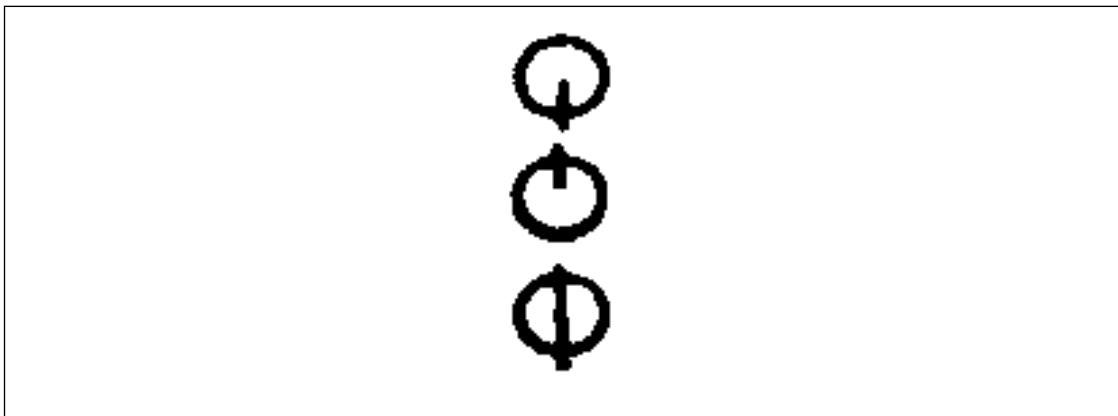
一喝不作一喝用。佛眼窺之絕纖縫。正使狼烟遶戶飛。羽扇綸巾自絃誦。且道憑
箇什麼道理。卓拄杖三下。

臨濟一日拈胡餅示洛浦曰。萬種千般不離者箇。其理不二。浦曰如何不二之理。
師再拈起胡餅示之。浦曰恁麼則萬種千般也。師曰屙尿見解。浦曰羅公照鏡。

滄山喆云。臨濟便風挂帆。洛浦鼓棹揚波。然雖如是。臨濟門下則得。滄山門則
不得。

臨濟示眾。大凡演唱宗乘。一句中須具三玄。一玄門須具三要。有權有實。有照
有用。諸人作麼生會。

磬山修拈拄杖云。諸人還識得者一句麼。卓一下。喝一喝。要會三玄麼。以拄杖
點空作[、/(、*、)]。喝一喝。要會三要麼。以拄杖於空中畫



。喝一喝。擲下拄杖。

第一玄。照用一時全。七星光燦爛。萬里絕人烟。(汾陽昭七)

第二玄。鉤錐利更尖。擬議穿顛過。裂面倚雙肩。

第三玄。妙用具方圓。隨機明理事。萬法體中全。

第一要。根境俱忘絕朕兆。山崩海竭灑飄塵。蕩盡乾坤始為妙。

第二要。鉤錐察辨呈巧妙。縱去奪來掣電機。透匣七星光晃耀。

第三要。不用鉤錐并下釣。臨機一曲楚歌聲。聞者悉皆忘返照。

三玄三要事難分。得意忘言道易親。一句明明該萬象。重陽九日菊花新。

第一玄。三世諸佛擬何宣。垂慈夢裏生輕薄。端坐還成落斷邊。(慈明圓三)

第二玄。靈利衲僧眼未明。石火電光猶是鈍。揚眉瞋目涉關津。

第三玄。萬象森羅宇宙寬。雲散洞空山嶽靜。落花流水滿長川。

句中難透是三玄。一句該通空劫前。臨濟命根元不斷。一條紅線手中牽。(竹菴珪)

第一玄。一字不加畫。分明是箇賊。咄咄咄。咄處且最毒。(磬山修六)

第二玄。快手何曾先。擦沙并擦土。露露露。露出孃生褲。

第三玄。一曲江村岸。風月隨時看。收收收。收去箇中流。

第一要。驀地忽一笑。笑倒須菩提。攬起迦葉老。

第二要。袖裏箇金圈。拈出是莖艸。瞋目牛吞了。

第三要。伸縮誰能照。隻手握雙拳。打得虛空叫。

春曉黃鶯叫翠微。遊人陌上蹋歌歸。紙錢縷縷堆寒食。徧野青氈古墓碑。(語風信)

大機大用絕商量。信有白拈巧異常。影艸形旂瞞佛祖。蟪蛄眼欲繡鴛鴦。字成蒼
頡天宜泣。書出龍威國豈昌。一喝四溟曾倒決。果然滅却瞎驢旁。(平陽恣)

老儂不識書。錯讀巳己己。去問太大人。答我渠似你。(顯聖澄)

第一玄。軒轅未舉辨□□□□□火裏鬪。撞破青天作兩邊。(天笠珍六)

第二玄。百花影裏颺金鞭。縱使驂騮能逐電。玉躡紅綫兩頭牽。

第三玄。毗目仙人五眼圓。拾得路旁斷貫索。九十六圈一串穿。

第一要。吸盡西江向汝道。賺他雙耳至今聾。尾上雷轟開頂竅。

第二要。明暗雙關輕落艸。相逢未會末後機。祇得低頭歸去好。

第三要。混沌死時多鑿竅。糟團飯塊囫圇吞。背後白拈撫掌笑。

陷虎機中老大蟲。眼光落盡聚呼風。一毛湧出團圇月。海上珊瑚樹樹紅。(潭吉忍)

行船走馬命三分。雨露風晴不可聞。歸到故山驚刺眼。挖泥新婦洗長裙。(漢關喻)

宗鑑法林卷二十一

宗鑑法林卷二十二

集雲堂 編

大鑿下五世

臨濟因半夏上黃檗山。見檗看經次。師曰我將謂它是箇人。元來祇是箇按黑豆底老和尚。住數日便辭去。檗曰。汝破夏來。何不終夏去。師曰義玄暫來禮拜和尚。檗便打趁令去。師行數里。疑此事却回終夏。夏後辭黃檗。檗問甚處去。師曰不是河南便歸河北。檗拈棒。師約住。遂與一掌。檗呵呵大笑。乃喚侍者將百丈先師禪版拂子來。師召侍者將火來。檗曰。汝但將去。已後坐斷天下人舌頭去在。

滄山問仰山。臨濟莫孤負他黃檗也無。仰云不然。滄云作麼生。仰云知恩方解報恩。焦山體云。寶主歷然。師資道合。輕來重答。不墮常情。分付禪板拂子。貴圖坐却天下人舌頭。正是憐兒不覺醜。假饒索火燒却。終不向別處托生。會麼。老婆心切呵呵笑。一任旁人說短長。

翀舉全憑好羽翎。箕裘終不振家聲。從他覆雨翻雲手。偷得耕牛過一生。(理安問)
法戰重誇反躑才。八門金鎖應時開。交鋒棒下忘謙遜。贏得嘉聲動地來。(具德禮)
臨濟問座主業何經論。曰百法論。師曰有一人於三乘十二分教明得。有一人於三乘十二分教明不得。是同是別。曰。明得即同。明不得即別。侍者洛浦曰。者裏是什麼所在。說同說別。師問浦曰。汝作麼生。浦便喝。師送座主回。遂問。適來是汝喝老僧那。曰是。師便打。

廣胤標云。洛浦當時待問是汝喝老僧那。但向道劍去久矣。管教老漢刮目相待。臨濟因僧問。捉象亦全其力。捉兔亦全其力。未審全箇甚麼力。師曰不欺之力。法眼益別云。不會古人語。

力在如今作用時。情存毫忽便成欺。誰知修水千峯碧。盡入秋風一瘦藜。(虛堂愚)
臨濟示眾。你要與佛祖不別。但莫外求。你一念清淨心光。是你屋裏法身佛。一念無分別心光。是你屋裏報身佛。一念無差別心光。是你屋裏化身佛。此三種身是你即今目前聽法底人。祇為不向外求。有此功用。

獅林則云。大小臨濟元來是箇弄光影底。我當時若見。便與一喝喝住。掀倒禪牀。非惟坐斷渠農舌頭。亦免後代兒孫向光影裏作活計。

臨濟示眾。參學人大須仔細。如寶主相見。便有言論往來。或寶看主。或主看寶。或主看主。或寶看寶。山僧所舉皆是辨魔揀異。知其邪正。

蹋斷千谿流水聲。枯筇久荷化成精。倒拈點破衝霄碧。笑侮依巖傍嶺人。(天目琇四)

獨踞孤峯看野火。不留纖艸匿狐踪。饒他有羽點空碧。觸著教伊徹體紅。

日吐東溟月墜西。照曜人間晝夜齊。一般明月無高下。任來任往復何岐。
一條爛索兩人驚。認作靈蛇仔細擒。扯尾拈頭忻共獲。阿誰知有自家珍。
雲水重重蹋故鄉。擎頭戴角驗諸方。垂綸不進竿頭步。滿眼風波沒主張。(理安問

四)

獨坐灘頭烟水空。一雙冷眼翫魚龍。珊瑚枝上鉤新月。任爾漫天鼓黑風。
兩道眉毛八字開。知音不用更重栽。相逢識得分明句。今古無私絕點埃。
證龜成鱉亦何堪。弄影迷頭病一般。祇把祖師親的旨。隔簾胡亂向人譚。
古岸泊漁舟。纜繩無心繫。蓑衣和月披。不怕多風雨。(理安問又四)

遨遊湖海廣。烟水欲迷人。不戀溪山色。風光越較新。
說食終不飽。靠人難得老。泥水自不分。莫怨歸途杳。
眼底乾坤靜。掌中日月明。銅頭鐵額漢。到此劃時擒。
踰斷雲根跨古基。丈夫意氣忍施為。龍門躍過歸來晚。相看橫挖兩道眉。(天章玉

四)

纔把蓬門通一線。白雲放出卷青山。爛繩一串方來眼。賺殺三千里往還。
赫耀靈符肘後懸。旂槍大布各爭先。一回蹋倒毬門路。忍氣吞聲不展拳。
艸鞋幾處滯雲霞。矯首千峰錯認家。未契懷來呈懵袋。斷藜根搭破袈裟。
猛虎穴中頻奪子。驪龍頷下慣披鱗。天生伎倆多奇怪。斬將拏旂總出神。(雪谷永

四)

不施寸鐵據當陽。賊馬騎來更奪槍。任爾三頭并六臂。望風誰不豎旂降。
唐堯虞舜兩相逢。千古同欽揖讓風。三略六韜無用地。何須款款羨英雄。
拾將魚目作明珠。祇為從來眼力無。猶向人前高索價。旁觀誰不發軒渠。

臨濟到鳳林。林曰有事相借問得麼。師曰何得剝肉作瘡。林曰。海月澄無影。遊魚逐浪迷。師曰。海月既無影。遊魚何得迷。林曰。觀風知浪起。翫水野帆飄。師曰。孤蟾獨曜江山靜。長嘯一聲天地秋。林曰。任張三寸揮天地。一句臨機試道看。師曰。路逢劍客須呈劍。不是詩人莫獻詩。林便休。師乃有頌曰。大道絕同。任向西東。石火莫及。電光罔通。

為山問仰山。臨濟道石火莫及電光罔通。從上諸聖以何為人。仰云和尚作麼生。為云。但有言說。都無實義。仰云不然。為云子作麼生。仰云。官不容鍼。私通車馬。為云如是如是。

臨濟上堂。僧出作禮。師便喝。僧曰老和尚莫探頭好。師曰你道落在甚麼處。僧便喝。又有問如何是佛法大意。師便喝。僧作禮。師曰你道好喝也無。曰艸賊大敗。師曰過在甚麼處。曰再犯不容。師曰大眾要會臨濟寶主句。問取堂中二禪客。

孔明諸葛隱蓬廬。明主求賢三下車。為報將軍莫輕躁。先生謀策必無虞。(崇覺空)

臨濟因黃檗入廚問飯頭作什麼。曰揀眾僧米。檗曰一日喫多少。曰二石五。檗曰莫太多麼。曰猶恐少在。檗便打。飯頭舉似師。師曰與汝勘過者老漢。乃往見檗。檗舉前話。師曰。飯頭不會。請和尚代轉一語。檗曰汝但舉。師曰莫太多麼。檗曰來日更喫一頓。師曰。說甚來日。即今便喫。遂與檗一掌。檗曰者風顛漢又來者裏捋虎鬚。師喝一喝便出去。

滄山祐云。養子方知父慈。 仰山寂云。黃檗大似句賊破家。

臨濟應機多用喝。會下參徒亦皆學喝。師曰汝等皆學我喝。我今問汝。有一人從東堂出。有一人從西堂出。兩人齊喝。者裏還分賓主麼。若分不得。已後不得學老僧喝。

頂[寧*頁]直下搗砢礮。閃電光驅景不存。却把紅絲牽黑月。白拈千古許誰論。(平陽恣)

學我拙似我。死別開一徑。克家之子。舐犢情深。老凍儂。要人家計自家起。(泇水洽)

臨濟小參。我有時奪人不奪境。有時奪境不奪人。有時人境兩俱奪。有時人境俱不奪。

中峰本云。有時奪人不奪境。錯。有時奪境不奪人。錯。有時人境兩俱奪。錯。有時人境俱不奪。錯。臨濟大師到者裏鎖却咽喉了也。莫有為伊出氣者麼。切忌將錯就錯。 天目琇云。今時學者大法不明。開眼作夢。一切依[打-丁+兼]畫貓。何異韓獹逐塊。召眾云。切莫見說奪人不奪境。但向境上糝點兩句。見說奪境不奪人。但向人上糝點兩句。要明濟上綱宗。須識取有時二字始得。有時奪人不奪境。你作麼生領覽。有時奪境不奪人。你作麼生承當。有時人境兩俱奪。你作麼生抵當。有時人境俱不奪。你作麼生步趣。

甕頭酒熟人皆醉。林上烟濃花正紅。夜半無燈香閣靜。鞦韆垂在月明中。(佛鑑懃四)

鶯逢春暖歌聲滑。人遇時平笑臉開。幾度落花隨水去。一聲長笛出雲來。堂堂意氣走雷霆。凜凜威風逐霜雪。將軍令下斬荆蠻。神劍一揮千里血。聖朝天子坐明堂。四海生靈盡安枕。風流年少倒金樽。滿院桃花紅似錦。如王秉劍意由王。橫按吹毛孰敢當。伐臯弔民彰大用。山河不改舊封疆。(平陽恣四)

會朝端欲見清明。羽檄星馳下鳳城。混一三分有二土。放牛歸馬樂昇平。那容鼯息傍雲臺。一展金輪萬國摧。社稷已隨輿櫬去。秦宮無復子嬰回。端拱無為化要荒。車書玉帛共文章。熙熙舜世乾坤大。蕩蕩堯天日月長。滿栽花柳。風醉遊人。疎影橫斜。逋客獨醒。(天目琇四)

脫帽忘鋤。羅敷有夫。五馬踟躕。使君何愚。

破楚鞭屍。逆行倒施。我必復之。秦為出師。

桃花夾岸。鷄黍延賓。洞口徑窄。人誰問津。

劈開九鼎。捧出神丹。煒煒煌煌。映日照函。水伯潛啼。山魃夜謹。雄劍再磨。
左揮右盤。白雲隨意適谷。明月何必到山。看看。千古萬古絕追攀。(潭吉忍)

臨濟曰。一喝分賓主。照用一時行。

昭覺勤喝一喝云。且道是賓是主。是照是用。還委悉麼。千峰勢到嶽邊止。萬派聲歸海上消。語風信云。臨濟和尚提唱空王佛向上一著。可謂構邨送店。暗裏書符。忽遇無舌人他喝不得。又作麼生。賓主俱隱。照用俱瞎。佛法無靈驗。復頌。

桃李花開三月天。滿園青白潑人寒。枝頭春倦吹微雨。砌地殘紅不奈看。

臨濟會下有二同學相問。一曰離却中下二機請兄道一句子。一曰擬問即失。一曰與麼則禮拜老兄去也。一曰者賊。師聞乃陞堂曰。要會臨濟賓主句。問取堂中二禪客。

。

美人私語佇中庭。轉盼金籠鸚鵡聽。生怕禽言露心事。手掇香稻暗叮嚀。(微菴璿)

臨濟示眾。有時先照後用。有時先用後照。有時照用同時。有時照用不同時。先照後用。有人在。先用後照。有法在。照用同時。驅耕夫之牛。奪饑人之食。敲骨取髓。痛下鍼錐。照用不同時。有問有答。立賓立主。合水和泥。應機接物。若是過量人。向未舉已前撩起便行。猶較些子。

汾陽昭云。先照後用。且共汝商量。先用後照。汝也是箇人始得。照用同時。汝作麼生抵當。照用不同時。汝作麼湊泊。 瑯琊覺云。先照後用。露師子之爪牙。先用後照。縱象王之威猛。照用同時。如龍得水。致雨騰雲。照用不同時。提獎嬰兒。俛憐赤子。此是古人建立法門。為合如是不合如是。若合如是。紀信乘九龍之輦。不合如是。項羽失千里之騅。還有為瑯琊出氣者麼。如無。山僧自道去也。卓拄杖下座。 徑山杲云。若也先照後用。則瞎一切人眼。若也先用後照。則開一切人眼。若也照用同時。則半開半瞎。若也照用不同時。則全開全瞎。此四則語。有一則有賓有主。有一則有賓無主。有一則賓主俱無。有一則全具賓主。即今眾中或有箇不受人瞞底漢出來道。者裏是甚所在。說有說無。說照說用。說主說賓。攔胸搗住。拽下禪牀痛椎一頓。也怪伊不得。

電光影裏見猶難。及至鍼錐轉不堪。若得英靈師子子。擲機用在照先前。(磬山修四)

白棒臨頭殺活機。轉身吐氣見遲遲。絲綸漫擲鉤頭餌。任爾風波柄已持。

和聲便打絕商量。明月清風豈覆藏。若是祖師門下客。通身拶碎也承當。

或時風雨或時晴。果爾知因不用聽。堪笑時人無理會。錯將孤境向人吟。

三玄戈甲倒顛披。明暗雙雙孰得知。擬犯鋒鋦難奪却。拔山有力若施為。(平陽恣)

先用而後照。放出斷綫鷄。兒童正擬看。大風吹過了。(天目琇四)

先照而後用。使人癢處痛。搔得他太忻。腦後一椎重。

照與用同時。雷奔并電馳。風雨八面來。無地與人棲。

照用不同時。一任摸索去。識得老婆心。著著是活計。

臨濟因僧問如何是吹毛劍。師曰禍事禍事。僧禮拜。師便打。

劍藏匣冷逼人寒。擬問棲遲過嶺南。更欲進前求退後。威風千古繞溪潭。(投子青)

臨濟到三峰和尚處。平問發足甚處。師曰黃檗。平曰黃檗近日有何言句。師曰。金牛昨夜遭塗炭。直至如今不見蹤。平曰。秋風吹玉管。那箇是知音。師曰。直透萬重關。不住青霄外。平曰此語太高生。師曰。龍生金鳳子。衝破碧瑠璃。平曰且坐喫茶。

磬山鼎云。白拈賊可謂大陣當前不妨難禦。祇如三峰茶。是醍醐是毒藥。弘法澤云。臨濟毒龍頭上揩癢。猛虎口裏橫身則不無。若論擊節扣關。衝樓[跳-兆+((嘹-口)-(日/小)+(百-日+巧))]竈。還較三峰一籌。

臨濟垂問。一人在孤峰頂上無出身之路。一人在十字街頭亦無背面。那箇在前。那箇在後。

無傳慧云。更有一人不在孤峰頂上。亦不在十字街頭。臨濟老漢因甚不知。便下座。

臨濟到襄州華嚴。嚴見來乃橫按拄杖作睡勢。師曰莫瞌睡。嚴曰。作家禪客。宛爾不同。師曰侍者點茶來與和尚喫。嚴召維那第三位安排。

承天怡云。華嚴東閣大啟。臨濟乃彈鋏歌魚。若要此話大行。直須喫棒了趁出。

泥牛[口*后]月沉潭冷。木馬嘶風泰嶽新。俯仰乾坤渾不二。頓教艸木和陽春。(磬山鼎)

臨濟因僧參乃展兩手。僧無語。師曰會麼。曰不會。師曰。渾箇擘不破。與你兩文錢。

江天銓云。放去較危。收來更速。恁麼謂之白拈。只宜臨濟。

風流斜倚朱欄畔。半賣嬌羞冷醉人。白面郎君猶未薦。十分含淚自傾心。(磬山鼎)

臨濟一日謂普化克符二上座曰。我欲於此建立黃檗宗旨。汝二人可成禪我。二人便珍重下去。三日後普化却上來問。和尚三日前說甚麼。師便打。三日後克符上來問。和尚前日打普化作甚麼。師亦打。

長蘆仁云。普化克符不可放過。臨濟老人放過不可。若是且菴。一生擔板無人成禪。然雖恁麼。須知遠烟浪。別有好商量。彌嵩燈云。殺活在手。與奪臨時。不無他。臨濟若欲建立黃檗宗旨。敢云未在。山僧亦欲於此建立曹洞宗旨。清涼門對曉霞峰。刻刻金鍼暗度。不問你成禪不成禪。大盡三十。小盡二十九。時時玉綫橫抽。亦

不教你上來下去。正與麼時。折旋俯仰無非回互之機。動轉施為咸是綿密之旨。無勞掘地討天。自是聲和響順。雖然如是。臣能退位乃可朝君。子解轉身方堪就父。且轉身一句作麼生道。來年更有新條在。惱亂春風卒未休。平陽恣云。可惜二人珍重下去。臨濟不與當下勦絕。致令後人向三日前三日後弄精魂。山僧今日為伊勦絕去也。山僧亦欲於此建立天童宗旨。作麼生成禡好。為復珍重下去耶。為復三日後上來耶。為復從東過西耶。為復良久默然耶。為復拂袖出堂耶。為復繞座三匝作女人拜耶。為復揚眉瞋目豎指擊拳耶。為復掀倒法座喝散大眾耶。上來做處總是弄精魂。畢竟作麼生出隻手眼共山僧建立宗旨。還會麼。鶴有九臯難翫翼。馬無千里謾追風。古南門云。河北正宗機如掣電。而克符普化乃當場不戰陣後興兵。要成禡臨濟未得在。山僧今日欲於本山建立臨濟宗旨。或有箇單刀直入上前云。和尚道什麼。劈脊便棒。或有第二員上前云。和尚適來為甚打者僧。也劈脊便棒。驀拈拄杖云。棒頭有眼明如日。要識真金火裏看。

臨濟因麻谷問。十二面觀音那箇是正面。師下繩牀擗住曰。十二面觀音向甚處去也。谷轉身擬坐。師拈拄杖便打。谷接住拄杖。相捉入方丈。

大悲觀音開正面。官不容鍼通一線。鼠拽葫蘆有底忙。鬼爭漆桶無人見。(鼓山珪) 昧却當陽第一著。牽來拽去互施呈。不知除却王維手。更有何人畫得成。(徑山杲) 慣跨驕騮競彩舟。當機各自逞風流。揚鞭舞棹人皆見。妙處安知得自由。(南石琇)

臨濟聞德山示眾。道得也三十棒。道不得也三十棒。師謂洛浦曰。汝去問它。為甚道得也三十棒。待伊打汝。接住棒送一送。看它作麼生。浦如教而問。山便打。浦接住送一送。山便歸方丈。浦回舉似師。師曰我從來疑著者漢。雖然。你還識德山麼。浦擬議。師便打。

巖頭齋云。德山尋常。祇據目前。一箇拄杖子。佛來也打。祖來也打。爭奈較些。子雲居齊云。祇如臨濟道我從來疑著者漢。是肯語不肯語。為當別有道理。無見覩云。千鈞之弩豈為鼯鼠發機。奔流度刃疾燄過風則不無。二老仔細檢點將來。三十棒只合自喫。何故。將頭不猛。累及三軍。

單于自負藝過人。小將教詔去似真。到彼果然贏小捷。回來未免陷全身。(海印信) 譬若金籠鸚鵡兒。[此/束]如紅玉一青衣。雖然學得人言語。問著元來總不知。(佛鑑勲)

臨濟問僧甚處來。曰定州來。師拈棒。僧擬議。師便打。僧不肯。師曰以後遇明眼人去在。僧後參三聖。纔舉前話。聖便打。僧擬議。聖又打。

天童華云。臨濟三聖當時若有轉身句。後代兒孫未至掃土。驀拈拄杖云。更有一箇甚處去。乃卓一下。愚菴孟云。竹上泉通竹下水。澗東花發澗西紅。廣教玉云。盡謂此僧少振作。待濟拈棒。直掀翻禪牀。不惟坐斷臨濟舌頭。亦可與三聖同參。殊不知二老總被伊勘破。

漢帝遙憐細柳營。果然符到自無情。堪嗟來往金吾客。失却符兮更折兵。(柏林格)
臨濟示眾。夫為法者不避喪身失命。我於先師處三次問佛法大意三次被打。如蒿枝拂相似。如今更思一頓。誰與下手。有僧出曰某甲下手。師以棒度與僧。僧擬接。師便打。

翠峰顯云。放去較危。收來太速。 五祖戒云。臨濟大似貧兒思舊債。 承天宗云。且道臨濟今日用底棒。與當時喫底棒是同是別。若道同。孤負黃檗。若道別。屈他臨濟。若也盡其機來。且道在阿誰分上。乃拈杖云。退後退後。 天童華云。臨濟三度喫棒底意旨。諸人還覷得透也未。直饒一齧便斷。也未是大丈夫漢。三世諸佛口挂壁上。天下老和尚將什麼喫飯。 靈隱嶽拈拄杖云。臨濟據令而行。不知孤負黃檗。翠峰盡力擔板。也祇見一邊。薦福節文在甚處。擲下拄杖。 徑山琇云。臨濟固是貧兒思舊債。者僧渾若餓狗喫牽纏。翠峰道放去較危收來太速。醉我落花天。借他管絃裏。 南堂欲云。當時待道再思一頓誰為下手。便與掀倒禪牀。非惟塞斷者老漢咽喉。抑且出身有路。

知恩方覺報恩難。徹底相思海[打-丁+兼]寬。不是拔山舉鼎力。烏騮端的不輕攀。
(理安問)

負屈含冤已十春。可中有口屈難伸。却因家破貧如洗。特把愁腸說向人。(六湛聚)
臨濟問洛浦。從上一人行棒。一人行喝。阿那箇親。曰總不親。師曰親處作麼生。浦便喝。師便打。

仰山欽云。二大老雖則啐啄同時。要且未會轉身句。或有問如何是轉身句。顧侍者云。牢記取。 晦曇承云。話頭忘却了也。

臨濟曰。我者裏是活祖師西來意。一切臨時。要用便用。

獅林則拈拂子搖拽云。我者裏也是活底。要用便用。一切臨時。與臨濟是同是別。以拂子一擊。便擲下云。臨濟猶欠者著在。 車溪沖拈拄杖云。我者裏一切臨時。要用便用。不論死活。雖然。以拄杖畫圓相云。臨濟天如總出者箇不得。

臨濟訪平田。於路見一嫂使牛。師問平田路向甚處去。嫂打牛曰。者畜生諸處走。到者裏不知路。師曰我問你平田路向甚處去。嫂曰。者畜生養來五載尚使不得。師曰。欲觀前人。先觀所使。便有抽釘拔楔之意。

有客平田問路頭。高擡白棒打耕牛。春光眼底無多子。一對鴛鴦逐水流。(笑翁堪)
烏藤倒拄向平田。便把羸牛痛下鞭。更說養來經五歲。始終祇是老婆禪。(天目禮)
白水田邊問路頭。雪眉婆子打耕牛。艸鞋泥滑青山遠。不是愁人也著愁。(橫川珙)
目前條路平如砥。何不堂堂掉臂行。撩撥老婆牛性發。赤身挨棒可憐生。(竹屋簡)
打著南邊動北邊。播揚家醜向人前。白拈手段無人會。一箭雙鷗落遠天。(柏林格)
臨濟曰。第一句薦得。堪與佛祖為師。第二句薦得。堪與人天為師。第三句薦得。自救不了。

天寶樞喝一喝云。是那一句。若喚作第一句。自救不了。喚作第二句。萬里崖州。喚作第三句。定光金地搖招手。智者江陵暗點頭。石霜尊云。石霜亦有三句。第一句薦得。紅爐飛片雪。第二句薦得。一劍定烟塵。第三句薦得。歸依佛法僧。法林音舉公案畢云。世事誰將公道斷。

滄溟一口吞。千江萬派聲。老漁慣舞棹。不出渠腹行。(報恩琇三)

親從海藏出。把時如意珠。百寶掌上雨。博施無邊生。

住在普陀巖。別買南海船。隨著長年轉。家山越杳然。

臨濟將示寂。謂眾曰。吾遷化後。不得滅却吾正法眼藏。三聖出曰。怎敢滅却和尚正法眼藏。師曰。已後有人問你。向它道甚麼。聖便喝。師曰。誰知吾正法眼藏。向者瞎驢邊滅却。

滄山秀云。古者忍死待來。因何正法眼藏却向瞎驢邊滅却。臨濟行計速速。三聖又却匆匆。因斯父子情忘。遂使後人失望。若不得流水。還應過別山。中峰本云。認他財為己物。將官路當人情。濟之心亦濫矣。三聖當時見他道不得滅却吾正法眼藏。便與掩却臭口。猶較些子。乃云怎敢滅却。噫。以聖較濟。又豈止濫而已哉。報恩倫徵云。祇如三聖與麼喝。正法眼藏可窺不可窺。見徹不見徹。博山來云。驅耕奪食須是滄沓。播網張風還他三聖。然要傳正法眼藏。且緩緩。

正法眼藏誰傳得。喝下滄溟徹底乾。從此瞎驢無覓處。鐵山歸路黑漫漫。(佛慧泉)
劈破華山雷未猛。照開滄海月非光。瞎驢滅却正法眼。直得哀聲振大唐。(白雲端)
出門握手再丁寧。往往事從丁屬生。路遠夜長休把火。大家吹滅暗中行。(保寧勇)
忽雷纔震雨如傾。九曲黃河漲四溟。賴得陡門能下閘。滔滔萬里絕流聲。(普融平)
信衣夜半付盧能。攪擾黃梅七百僧。臨濟一隻正法眼。瞎驢滅却得人憎。心心相印。祖祖傳燈。夷平海岳。變化鯤鵬。祇箇名言難比擬。大都手段解翻騰。(宏智覺)

玉洞玄關道路長。蟠桃不是等閒芳。遮藏不許時人見。祇恐春風漏泄香。(上方益)
貽謀定鼎驗端由。獨步寰中據上流。堪笑隨波行路者。聞雷鴨祇在泥湫。(金山海)

宗鑑法林卷二十二

大鑒下五世

睦州龍興道明禪師(黃檗運嗣)

見僧來乃曰。現成公案放汝三十棒。曰某甲如是。師曰山門頭金剛為甚麼舉拳。曰金剛尚乃如是。師便打曰者掠虛漢。

雲門偈云。睦州正恁麼時。天下人披枷帶鎖。雲峰悅於放汝三十棒處云。作賊人心虛。妙喜云。又添一箇。道了問僧云。你道我恁麼道。還有過也無。僧云作賊人心虛。喜云三箇也有。又云。雖然無孔笛。撞著氈拍版。直是五音調暢。六律和諧。檢點將來。未免旁觀者哂。良久云。不得動著。動著打折你驢脚。東禪岳云。臨危不變真大丈夫。當時若不是者僧。幾被打破蔡州。還識睦州麼。貧無達士將金贈。病有閒人說藥方。天寧琦云。睦州與者僧。二俱作家。二俱不作家。

呼蛇容易遣蛇難。袖裏金錘不易看。長安夜夜家家月。誰知愁樂有多般。(海印信)
現成公案未除瑕。放過方能脫鎖枷。四海澄清人富庶。更來石上種油麻。(覺海元)
現成公案沒商量。不動絲毫便廝當。三十烏藤聊放過。可憐雪上更加霜。(無際派)
現成底事沒商量。剔起眉毛未廝當。日暮碧天鴻鴈斷。海門斜去兩三行。(木菴永)
鼓之以雷霆。潤之以風雨。日月運行。一寒一暑。(雲濤政)

睦州因僧問。以字不成。八字不是。未審是何章句。師彈指一聲曰會麼。曰不會。師曰。上來講讚。無限良因。蝦蟇[跳-兆+孛]跳上天。蚯蚓驀過東海。

徑山杲云。者僧祇問經頭一字。睦州盡將善知眾藝差別字輪。以龍龕手鑑唐韻玉篇從頭註解。擦在者僧懷裏了也。者僧不妨奇特。直下便肯承當。且道什麼處是他承當處。聽取箇註脚。以字不成八字不是。彈指未終。普天市地。擘開四十二般若波羅蜜門。參透華嚴會中善知眾藝。教內教外一時收。世出世間皆周備。無邊罪咎如火消冰。無量勝義如恒沙聚。更有箇末後句。堅牢庫藏永收藏。總屬山前熊伯莊。天寧琦云。經頭一字是什麼字。睦州彈指一下。將黃面老人四十九年說不盡底一時吐露了也。妙喜矢上加尖。道更有末後一句。還委悉麼。良久云。山斷疑休去。峰高又起來。

睦州一日喚僧曰大德。僧回首。師曰擔版漢。

翠峰顯云。睦州祇具一隻眼。者僧喚即回頭。因甚却成擔版。黃龍新云。翠峰亦祇具一隻眼。者僧喚即回頭。因甚却不成擔版。鼓山珪云。睦州被者僧勘破。理安問舉翠峰黃龍拈畢云。路見不平。以楔出楔則不無。檢點將來。一總是擔版漢。何故。字經三寫。烏焉成馬。

電火光中休艸艸。劍輪鋒上莫怱怱。等閒放却全身入。終不當頭犯一毫。(鼓山珪)
睦州擔版。那容眨眼。闊狹短長。不須增減。(徑山杲)

腦後與一錐。頭頭墮坑坎。直饒喚不回。也是虛擔版。透過睦州關。乾坤一隻眼。
(長靈卓)

山之峨峨。水之湯湯。冷眼覷著。無處慚惶。(別峰印)

紅爐起浪拍天飛。疾燄過風孰敢窺。任是三頭并六臂。到此休誇第一機。(木菴永)

萬綠叢中一捻紅。無邊春色自相通。游蜂野蝶沒尋處。徒自紛紛怨曉風。(法林音)

睦州因天俗吳尚書至門首便問。三門俱開。從那門入。師召尚書。書應諾。師曰
從者門入。

翠峰顯云。客是主。人相師。 承天怡云。睦州當路設穿。坑陷平人。天使行年
在坎。被鬼挪揄。 永寧鼎云。尚書不會作客。勞煩主人。

慵履杏壇入翠微。門門舉步露全機。也應三月忘無味。一片冰心若個知。(粟庵鼎)

睦州問武陵長老。了即毛端吞巨海。始知大地一微塵。長老作麼生。曰和尚問誰。
師曰問長老。曰何不領話。師曰。你不領話。我不領話。

翠峰顯云。墮也墮也。復云。者葛藤好與劃斷。拈拄杖云。什麼處去也。 天童
覺云。睦州武陵總道不領話。其間有貪觀白浪失却手橈。乃豎拂子云。看。 開先金
云。翠峰道墮也墮也。還是武陵墮睦州墮。若斷不出。莫將閒學解。埋沒祖師心。

古南門云。兩箇老漢奪鼓攬旗。仔細看來直是好笑。且道笑箇甚麼。若人辨得。毛端
吞巨海。大地一微塵。

老將臨場氣象閒。折衝樽俎笑談閒。龍韜豹略渾無用。擺手高歌帶月還。(靈巖儲)

閒駕扁舟浪裏遊。江風江水共悠悠。疎烟細柳斜陽外。一曲滄浪天地秋。(寒松操)

一句當風驗作家。英雄有力謾矜誇。就中不假唐虞敕。四海聲光益見賒。(定宣遠)

老漁邂逅盡村沽。主醋賓酬趣自多。醉後不辭各歸去。一川明月照寒蓑。(雪谷永)

睦州問僧近離甚處。曰趙州。師曰趙州有何言句示徒。僧舉喫茶去話。師乃呵呵
大笑曰慙愧。却問僧趙州意作麼生。曰祇是一期方便。師曰。苦哉。趙州被你將一杓
屎潑了也。便打。師却問沙彌。你作麼生會。彌便設拜。師亦打。其僧往沙彌處問。
適來和尚打你作甚麼。曰若不是我。和尚不打某甲。

翠峰顯云。者僧克由耐耐將一杓屎潑他二員古佛。諸上座若能辨得。非惟與二老
雪屈。亦乃免雪竇與天下老宿無過。若道不得。到處潑人卒未了在。 徑山杲云。雪
竇祇知一杓屎潑他趙睦二州。殊不知者僧當時被趙州將一杓屎潑了。却到睦州又遭一
杓。祇是不知氣息。若知氣息。什麼處有二員古佛。 天寧琦云。者僧不會喫茶意旨
。不知潑屎氣息。帶累好人墮屎窠中。合喫多少拄杖。雪竇妙喜一時放過。也須替他
入涅槃堂始得。

睦州上堂問。首座[口*余]。荅曰在。寺主[口*余]。荅曰在。維那[口*余]。荅曰在。師曰。三段不同。今當第一。向下文長。付在來日。

昭覺勤云。一等借路經過。就中睦州奇特。崇寧不然。首座[口*余]。在。寺主[口*余]。在。維那[口*余]。在。因行不妨。掉臂打艸祇要驚蛇。若能一撥便轉。免致擦土擦沙。

八字打開。十分漏泄。孤危不立道方高。伎倆更無隨意說。別別。南斗七兮北斗八。(護國欽)

睦州因僧問如何是展演之言。師曰量才補職。曰如何是不展演之言。師曰伏惟尚饗。

徑山杲云。睦州恁麼答話祇得八成。徑山則不然。如何是展演之言。問一答百有何妨。如何是不展演之言。喝一喝云。莫屎窖沸。報恩琇云。妙喜土上加泥。直饒道得十成。也是五十步笑百步。報恩則不然。如何是展演之言。不說一字。如何是不展演之言。其聲如雷。神鼎澤云。二尊宿大似喫李子祇向赤邊齧。菩提又不然。如何是展演之言。今日正月初十。如何是不展演之言。孟八郎漢又與麼去也。復喝一喝。拈松寤云。寶華則不然。如何是展演之言。不露纖毫。如何是不展演之言。普天市地。

睦州常示眾曰。忽然忽然。

大覺璉別云。不然不然。

忽然不然。如鉞如鉗。神仙秘訣。父子不傳。(別峰印)

忽然忽然。頭上是天。不然不然。脚下是地。直下來也無處回避。(孤峰深)

睦州因僧問一言道盡時如何。師曰老僧在你鉢囊裏。

雲門偃別云。裂破。雪竇顯別。但彈指三下。徑山杲別云。者漆桶。天寧琦別云。隔。白巖符別云。今歲六橋春事好。環湖惟見是雕鞍。國清英別。呵呵大笑。

睦州示眾。大事未明。如喪考妣。大事已明。亦如喪考妣。

青峰楚云。大事已明因甚如喪考妣。不得春風花不開。及至花開又吹落。天目禮云。大事未明如喪考妣則固是。大事既明因甚亦如喪考妣。曾經巴峽猿啼處。不待三聲已斷魂。漢星定良久云。陣雲橫海上。拔劍攬龍門。復喝一喝云。汾陽道底。

青門林云。睦州與麼發洩。可謂剝腹剖胸傾心露膽。是汝諸人不識好惡。總恁麼忽略過去。若遇有血氣底漢子。自然別有一番態度。還會麼。猿啼碧嶺霜天月。客路人聞魂半消。南澗格因僧問。如何是大事未明如喪考妣。礪云。可憐生。法林音別云。春來物物事紛華。堪笑何人是作家。又問。大事已明因甚亦如喪考妣。礪云。可憐生。音別云。安南塞北都收了。時復挑燈把劍看。

春去秋來古與今。相逢休論幾時深。饑餐渴飲無他事。儘聽滿頭霜雪侵。(保寧勇)
家山歸到莫因循。竭力寅昏奉二親。若是功忘恩義斷。便成不孝闡提人。(丹霞淳)
長江無際渺風波。一任輕帆帶雨過。到岸回頭看白浪。愁心轉比在船多。(憨山清)
楊子江頭波浪深。行人到此盡沉吟。他時若到無波處。還似有波時用心。(千峰琬)
雨打芭蕉客路悲。簪纓落魄許誰知。十年舊恨猶新恨。贏得榮枯兩道眉。(廣教玉)
貧子無依哭旅亭。豪家半夜暗驚心。山居破落身如葉。衲被蒙頭總不論。(玉笈乾)
東風嫋嫋汎崇光。香霧空濛月轉廊。祇恐夜深花睡去。高燒銀燭照紅粧。(拳石沃)
一從投筆事邊關。戰老煙塵始願還。脫下鐵衣揩瘦骨。祇堪惆悵不堪看。(鏡堂清)
汗臭無湯問雨除。擡翻紙帳墮梅花。起來擬折青藤掃。石虎生風飯老鴉。(漢關喻)
睦州因僧問。祖意教意是同是別。師曰。青山自青山。白雲自白雲。曰如何是青山。師曰還我一滴雨來。曰。道不得。請師道。師曰。法華鋒前陣。涅槃句後收。

天童覺云。若向者裏識得睦州。釋迦出世。達磨西來。總是不守本分底漢。還識得麼。臂長衫袖短。脚瘦草鞋寬。報恩琇云。睦州老漢尋常辯如懸河。及乎者僧問著。便乃分疎不下。

睦州示眾。裂開也在我。掙聚也在我。時有僧問如如何是裂開。師曰。三九二十七。菩提涅槃。真如解脫。即心即佛。我且與麼道。你又作麼生。曰某甲不與麼道。師曰。盞子撲落地。碟子成七片。曰如何是掙聚。師乃斂手而坐。

雲峰悅云。相罵饒你接[此/束]。相唾饒你潑水。天童覺云。睦州用處。直是長三短五七縱八橫。擦在面前拋向背後。不妨奇特。然則。門庭施設自是一家。入理深談不啻百步。天童華云。雲峰與麼道。為復是會睦州意明睦州語。歸宗因行不妨掉臂。不是禪不是道。不是玄不是妙。久立珍重。靈隱岳云。也好笑。睦州被者僧拶著。恰似落湯螃蟹。七手八脚一時露。天井新云。者僧贏得一擔。輸却兩頭。睦州眼光爍破四天下。到者裏祇得斂手而坐。寶壽新云。睦州雖則有權有實有放有收。仔細看來。遭人怪笑。何故。祇如庭前金菊。殿後芙蓉。是裂開耶是掙聚耶。

溪邊嫵柳條條綠。陌上桃花樹樹紅。勿謂東君無管帶。更加暖日與和風。(佛性泰)
睦州因西峰長老至。致茶果次。問長老今夏在甚處安居。曰蘭溪。師曰有多少眾。曰七十來人。師曰時中將何示徒。峰拈起柑子。師曰著什麼死急。

承天怡云。睦州只知他人著甚死急。不知自己死急尤甚。

丈二龜毛鎖石橋。千尋兔角插青霄。是誰收拾歸王化。四海咸寧達聖朝。(粟庵鼎)
睦州因秀才相訪。師問蘊何事業。曰會二十四家書。師以杖空中點一點曰會麼。曰不會。師曰又道會二十四家書。永字八法也不識。

黃龍南云。睦州一點直在威音王已前。及乎八法論書。却被箇人勘破。黃龍即不然。孔門弟子無人識。碧眼胡僧笑點頭。滄山喆云。睦州雖然用得者一點妙。大似倚勢欺人。山僧則不然。乃畫一圓相云會麼。字義炳然。文不加點。徑山印云。

睦州大似如風吹水自然成文。惜乎逞俊太過。翻覺烏焉成馬。山僧今日有秀才來。拂子拄杖束之高閣。何故。文不在茲。平陽恣云。睦州一點偶爾成文。秀才罔措字義炳然。祇為少年時順硃頑了。兼之舊本頗有錯簡。山僧不免重為改正。二十四家書會盡。空中一點便茫然。從來小生八九子。大人乙己化三千。

禪師拄杖秀才筆。伎倆從來手中出。八法論書如未明。面前一點黑如漆。(佛鑿勳)一著機先用得親。可憐窮子眼無筋。須知八法論書處。前箭猶輕後箭深。(水菴一)睦州示眾。汝等諸人還得箇入頭處也未。若未得箇入頭處。須覓箇入頭。既得入頭。莫孤負老僧。時有僧出禮拜曰。某甲終不敢孤負和尚。師曰早是孤負我了也。又曰。明明向你道。尚自不會。何況蓋覆將來。

雲峰悅云。古人與麼道。和身放倒了也。還委悉麼。若相委悉。孤負睦州。若不相委悉。雲峰亦遭連累。白雲端云。睦州老漢可謂經事多矣。要坐便坐要行便行。雖然如是。天無全功。法雲秀云。睦州便是陳蒲鞵。若見。可謂大施門開更無壅塞。其或未然。莫道不窒礙好。參。承天宗舉拂子云。我若恁麼。穿却睦州鼻孔。若不恁麼。換却睦州眼睛。又云。今人明明向你道。尚自不會。驢年夢見麼。法清鑑云。張僧見王伴。王伴叫張僧。昨夜放牛處。嶺上及前村。溪西水不飲。溪東草不吞。教覺苑如何即得。會麼。不免與麼去。遂以兩手按空。木菴標云。造父之術非馭也。奚仲之巧非[利-禾+(亞-一+?)]削也。睦州老漢眉毛扯得丈二長。標上座當時若在。但云侍者把火來。看者老漢面皮厚多少。良久云。自從少室人歸後。空餘霜月照前溪。法林音云。我不似睦州。逼死蛇化龍。諸人不得箇入頭處。切莫尋箇入頭處。若得箇入頭處。又不得致怨老僧。

學道先須入頭處。既得入頭莫孤負。明明向道尚猶迷。何況言中曾蓋覆。(本覺一)潦倒當年老睦州。無端頭上更安頭。孤蟾獨耀江山靜。長嘯一聲天地秋。(法林音)睦州因僧問。以一重去一重即不問。不以一重去一重時如何。師曰。昨日栽茄子。今日種冬瓜。

重重去盡自平常。春暖風和日漸長。戶外鳥啼聲細碎。巖花狼藉滿山房。(自得暉)登壇道士羽衣輕。呪力雖窮法轉新。拇指破開天地暗。蛇頭顛落鬼神驚。(瞎堂遠)披蓑側立千峰上。引水澆蔬五老前。中有瓜田難納履。睦州倒退在旁邊。(南巖勝)昨日栽茄子。今日種冬瓜。一聲河滿子。和月落誰家。(笑菴悟)

橫來直受。彼立我走。出理入事。拏三道九。迸斷脚跟紅線索。隔窻走馬看相撲。茄子冬瓜種又栽。相逢把手上高臺。(古南門)

綸巾鶴氅獨彈琴。倒退中原百萬兵。自是不歸歸便得。太平風月有誰爭。(曉菴昱)睦州問僧甚處來。曰那邊筍。師曰老僧屈。曰和尚知即得。師曰擔枷過狀。劈脊便打。

雲峰悅云。睦州何用繁辭。那邊筍。劈脊便打。

睦州問一官人。易中道百姓日用而不知。不知箇什麼。曰不知道。師曰灼然不知。

灼然不知。無孔鐵錘。當面一擲。佛祖難窺。(肯堂充)

睦州曰。老僧在此住持。不曾見箇無事人到來。汝等何不近前。時有一僧方近前。師曰。維那不在。汝自領去三門外與二十棒。曰某甲過在甚處。師曰枷上更著扭。

通玄奇云。睦州早是自己昏昏。焉能使人昭昭。獅峰機云。大小睦州自語相違。好與者僧一狀領過。復顧左右云。險。

睦州因僧問如何是祖師西來意。師曰一隊衲僧來。一隊衲僧去。

一隊衲僧來。一隊衲僧去。打破睦州關。大地無寸土。(大川濟)

一隊衲僧來。一隊衲僧去。搆得搆不得。鐵蛇橫古路。(雪磯網)

睦州一日見僧行胡餅次。乃曰行箇甚麼。曰胡餅。師曰者俗漢。

保福展云。睦州也好低聲。天嶽晝云。欺敵者亡。

睦州因僧問靈山還有蛇否。師曰者蚯蚓。

雲門代云。白骨連天。水中鹽味。色裏膠青。若人辨得。天下橫行。(草堂清)

睦州因雲門第三度扣門。師開門。偃乃拶入。師擒住曰道道。偃擬議。師便推出曰。秦時[車*度]轆鑽。遂掩門。損偃一足。偃從此悟入。

萬壽範云。睦州忍心害理。雲門雪屈無地。天涯知己情原我。鴻鴈來時滿地秋。

睦州因僧問。大眾臨筵合談何事。師曰後園生菜熱水冷淘。

脫落情塵老睦州。虎頭虎尾一時收。芳艸渡頭韓幹馬。綠楊堤畔戴嵩牛。(正堂辯)

睦州見僧來參便喝曰。上座何得偷常住果子。曰。某甲方來。因甚道偷常住果子。師曰贓物現在。

寶掌白云。誣人之罪。以罪加之。睦州老漢。好與二十棒。

傾盡寶山寶。全身入荒艸。若是鳳凰兒。不向那邊討。(松源嶽)

睦州因僧問。高揖釋迦不拜彌勒時如何。師曰昨日有人恁麼問趁出了也。曰和尚恐某甲不實那。師曰。拄杖不在。笞帚柄聊與三十。

翠峰顯云。睦州祇有受璧之心。且無割城之意。南堂靜云。衲僧家高揖釋迦不拜彌勒。不為分外也。須是本分鉗錘方能知其真偽。何故。出群須是英靈漢。敵勝還他獅子兒。選佛若無如是眼。直饒千載亦奚為。西禪需云。若要扶持大法。舉唱宗乘。者老漢却較些子。諸人要見睦州麼。劍為不平離寶匣。藥因救病出金瓶。靈隱岳云。以毒攻毒。以楔出楔。還他睦州老漢始得。今日有人恁麼問。虎丘也祇恁麼答。何故。盡法無民。南堂欲云。翠峰與麼批判。深屈古人。山僧道。睦州和盤托出。祇是罕遇知音。古南門云。翠峰祇見一邊。殊不知睦州老漢量才補職。得人一牛。還人一馬。

凜凜將軍令已行。八荒四海要澄清。提來劍氣干牛斗。洗蕩氛埃見太平。(天童覺)
鼓歌彈劍解重圍。干羽兩街異類歸。謾道太平能坐致。聖人經濟古來稀。(易菴應)
睦州因僧參問近離甚處。僧便喝。師曰老僧被你一喝。僧又喝。師曰三喝四喝後
作麼生。僧無語。師打曰者掠虛漢。

泐潭清云。者僧祇解瞻前不能顧後。何不待他道三喝四喝後如何。將坐具撼一撼
拂袖便行。非惟截斷睦州葛藤。且與天下衲僧出氣。靈隱岳云。老睦州甚生氣槩。
却向者僧手裏呈款。

兩喝與三喝。作者知機變。若謂騎虎頭。二俱成瞎漢。誰瞎漢。拈來天下與人看。
(翠峰顯)

睦州擔板漢。解使不解算。人前贏得五百。家中失了一貫。(普菴玉)

橫抽寶劍踞當門。一試風前海嶽昏。是楚是秦俱入貢。從來恩怨共誰論。(六震悟)
睦州因僧問。一氣還轉得一大藏教也無。師曰有甚饑饉[飢-几+追]子。快下將來

。

鈍鑊頭邊得意時。閒花著子不愁伊。幾人不善根株者。祇見枝頭更長枝。(長靈卓)
一氣轉一大藏教。頓漸偏圓權與實。無邊妙義炳然彰。元來一字也不識。(徑山杲)
快人一言。快馬一鞭。停囚長智。十萬八千。(木菴永)

良玉不雕。至言不文。烟邨三月裏。別是一家春。(息菴觀)

睦州示眾。我見百丈不識好惡。大眾纔集。以拄杖一時打下。復召大眾。眾回首。
又曰是甚麼。有甚共語處。黃檗和尚眾纔集。以拄杖一時打下。復召大眾。眾回首。
又日月似彎弓少雨多風。猶較些子。

翠峰顯云。說甚麼較些子。直是未在。據雪竇。眾集一時打下便休。或有箇無孔
鐵錘為眾竭力。善能擔荷。可以籠罩古今。把斷乾坤。乃驀拈拄杖云。放過一著。
石門聰舉黃檗語畢云。前來甚是奇特。後來龍頭蛇尾。天聖泰云。殺人須見血。
瑯琊覺云。若入洪波裏。須是弄潮。人昭覺勤云。百丈將棒喚狗。未免相顧睚眦。
黃檗香餌綴鉤。吞者喪身失命。睦州當眾舉覺。與賊過梯。翠峰要人擔荷。無風起浪。
崇寧今日總不恁麼。各請歸堂。靈隱岳云。轉見誑譎。者幾箇老漢出來張羅布網。
却向平地上攬蜆撈蝦。用盡自己心。笑破他人口。古南門云。睦州借劍殺人。翠
峰停囚長智。雖然為眾竭力。要且鈍置百丈黃檗不少。會麼。榔栗橫擔不顧人。直入
千峰萬峰去。

山上久晴雲勃興。山下久陰人祈雨。忽被風吹四散飛。一天懨[怡-台+羅]誰相許。
(笑巖實)

睦州看華嚴經次。有僧問看甚麼經。師曰。大光明雲。青色光明雲。紫色光明雲。
以手指曰。那邊是甚麼雲。僧曰南邊是黑雲。師曰今日定有雨。

法林音云。睦州大似小兒喫李子。偏向赤邊齧。待僧云南邊是黑雲。便云多謝蒼霖。徧法界殷勤。相助莫辭頻。

福州烏石靈觀禪師(黃檗運嗣)

曹山行脚時問。如何是毗盧師法身主。師曰我若向你道。即別有也。曹舉似洞山。洞曰好箇話頭。祇欠進語。何不更去問。為什麼不道。曹山却來。進前語。師曰。若言我不道。即啞却我口。若言我道。即[言*蹇]却我舌。曹歸舉似洞山。洞肯之。

磬山修云。洞山雖識機宜。似箇扶小兒入市。曹山隨人脚跟。姑置勿論。若夫烏石老漢。也是方便不少。報恩琇云。當時待問為什麼不道。打落渠[此/束]。非惟洞山不敢正視。亦使曹山脫略見聞。免見傳言送語。

烏石老古錐。門風能峭絕。有問毗盧師。開口端的別。齒有齧齧機。天無第二月。軟語若金剛。漚和是生滅。(南堂靜)

探竿在手不閒攜。淺處還教深處追。撥轉摩尼盤裏走。呵呵大笑任旁窺。(雪關閻)
玄玄斷靱邈難求。丈室雲封古路幽。最是青衣還解語。洞巖深迴月輪秋。(偈亭挺)
烏石因雪峰一日伺便扣門。師開門。峰驀曾擱住曰是凡是聖。師唾曰者野狐精。便推出閉却門。峰曰也祇要識老兄。

一不作。二不休。主賓互換有來由。焦馱打著連底凍。赤眼撞著火柴頭。(松源岳)
峻硬門庭古莫儔。曾郎欲入竟無由。為渠八字打開著。嬌綠覆田秧滿疇。(竹屋簡)
烏石因雪峰扣門。師問誰。曰鳳凰兒。師曰作麼生。曰來啗老鸛。師開門擱住曰道道。峰擬議。師便拓開掩却門。峰住後示眾曰。我當時若入得老觀門。你者一隊[飢-几+童]酒糟漢向甚處摸索。

老宿云。雪峰徒有此語。當時入不得。如今也入不得。明招謙代雪峰。纔見開門便云動即喪。又代老觀云。俊哉俊哉。翠峰顯云。者孤恩負德漢有甚麼交涉。當時入不得。豈是教你入。今既摸索不著。累他雪峰俱在老觀門下。寶壽方云。見烏石則易。見雪峰則難。古南門云。三尊宿可謂陞老觀堂。入老觀室。要且祇在門外。何故。話在。資福侶云。雪峰恁麼。且入得老觀門入不得老觀門。

養成羽翼鳳凰兒。老觀門下偶差池。冷地忽然思舊債。却來別處討便宜。(尼無著總)

曾經大海駕扁舟。又向漁磯把釣鉤。立冷一天霜夜月。竿頭不動自悠悠。(中柱砥)
戲釣金鱗碧水遊。蕭蕭紅蓼楚江秋。歸來香餌和竿擲。清挂簷牙月一鉤。(眉伯奕)
閒抱瑤琴訪玉真。臨風一曲洞天昏。歸來重論傷心事。不是愁人也斷魂。(山容波)
烏石引麪次。有僧參。師引麪示之。僧便去。至晚間問首座。今日新到在什麼處。曰當時便去了。師曰。是即是。祇得一概。

宗鑑法林卷二十四

集雲堂 編

大鑑下五世

益州大隨法真禪師(長慶安嗣)

僧問。劫火洞然。大千俱壞。未寧者箇壞不壞。師曰壞。曰恁麼則隨它去也。師曰隨它去。僧後如前問修山主。修曰不壞。曰為甚不壞。修曰為同大千。又曰。壞也礙塞殺人。不壞也礙塞殺人。

道吾真云。一人道壞。一人道不壞。且道壞底是不壞底是。會麼。壞與不壞。俱非內外。不隔絲毫。尋常面對。黃龍清云。二尊宿雖則應處無偏。其奈影響之流別生二見。今日忽有人恁麼問。但向道壞與不壞即且置。還識者個麼。忽地喚回。秋夜夢舉頭。惟見月當空。博山來云。大隨龍濟。生死同條。接物導機。隨家豐儉。一句則穿花折柳野渡冰消。一句則帶霧披雲寒灰發焰。畢竟者個壞不壞。參。渠菴成云。二尊宿一人順水張帆。一人逆風把舵。雖是道路不同。究竟理無二致。今日設有問。但向道。鯨吞海水盡。露出珊瑚枝。

劫火光中立問端。衲僧猶滯兩重關。可憐一句隨他語。萬里區區獨往還。(翠峰顯) 步步相隨是大隨。左邊吹了右邊吹。思量未免空徒氣。何不留將煖肚皮。(保寧勇) 壞不壞。隨他去也。大千界。句裏了無鉤鎖機。脚頭多被葛藤礙。會不會。分明底事。丁寧[日*煞]知心。拈出勿商量。輸我當行相買賣。(天童覺)

隨他去。隨他去。千手大悲攔不住。石火光中相往來。銅睛鐵眼無尋處。(正覺逸) 六合傾翻劈面來。暫披麻縷混塵埃。因風吹火渾閒事。引得遊人不肯回。壞不壞。隨不隨。徒將聞見強鍼錐。太湖三萬六千頃。月在波心說向誰。(通照逢)

大隨菴側有一龜。僧問。一切眾生皮裹骨。者眾生為甚骨裹皮。師以艸履覆龜背上。僧無語。

問處爭如答處親。眼中難著透金塵。長安一路無多地。過得潼關能幾人。(佛慧泉) 學道須教正眼開。莫將狂解意中猜。脫鞵龜上人難會。遂使攜囊特地來。(天童覺) 休將皮骨強分張。得六藏時且六藏。隻履盡情遮蓋了。了無一事可商量。(此山應) 大隨問僧甚處去。曰峨嵋禮普賢去。師豎拂子曰文殊普賢總在者裏。僧畫一圓相拋向背後。乃禮拜。師喚侍者取一貼茶與者僧。

保福展云。大隨若無後語。笑他衲僧。雲門偃別云。西天斬頭截臂。者裏自領出去。五祖戒云。大隨不因一事不長一智。翠峰顯云。殺人刀活人劍。瀉山秀云。大隨茶非類趙州茶。既不類趙州茶。則得之者少矣。者僧得之。且道有甚長處。然不義之財於我如浮雲。天童覺云。識法者懼。欺敵者亡。水中擇乳。須是鵝王。

天童悟云。者僧將成九仞之山。不進一簣之土。當時待喚侍者與茶。何不道也不消

得。

柳栗杖頭光閃爍。錫羅卷裏面鄒鍤。肩擔背負出門去。好是無人敢駐留。(保寧勇)
大隨山下路縱橫。老竹蒼藤處處生。四海五湖為客慣。三更無月也須行。(慈受深)
一輪明月照瀟湘。更不逢人問故鄉。自是天涯慣為客。任他猿叫斷愁腸。(上方益)
把火入牛欄。翻身外面看。梨花千點白。春雨幾聲寒。(月堂昌)

大隨因僧問如何是和尚家風。師曰赤土畫簸箕。曰意旨如何。師曰。簸箕有脣。
米跳不出。

赤土畫簸箕。團團無縫罅。佛眼覷不見。海神不知價。簸土揚塵無處尋。山高海闊白雲深。(南堂靜)

簸箕有脣。米跳不出。天下衲僧赤肱[骨*歷]。更須撥轉上頭關。十方世界黑如漆。
(天童華)

大隨因僧問如何是佛法的大意。師曰山前麥熟也未。

大匠不巧。大儒不學。動輒中方圓。舉皆成禮樂。堪笑鄉邨賣卜人。徒勞鑽破烏龜
龜[(土/(冉-土+、))*爻]。(無準範)

自小離家住日邊。去家祇道路三千。從人問得來時路。回首元來在目前。(無文燦)

大隨燒畚次。忽見一蛇。師以杖挑向火中曰。咄。者箇形骸猶自不放捨。你向者裏死。如暗得鐙。時有僧問。正恁麼時還有罪也無。師曰。石虎叫時山谷響。木人[口*后]處鐵牛驚。

劫初劫末。法弱魔強。定光老子鐵作脊梁。文經武緯把定封疆。碧天雲散祖風涼。
佛日光暉舜日長。(南堂靜)

韶州靈樹如敏禪師(長慶安嗣)

僧問如何是和尚家風。師曰千年田八百主。曰意旨如何。師曰郎當屋舍沒人修。

來機深辨。有舒有卷。移却案山。重添鍼綫。千年田。八百主。直下承當還莽鹵。
郎當屋舍沒人修。片瓦根椽誰去豎。君不見。甜瓜徹蒂甜。苦瓜連根苦。(月堂昌)

靈樹因尼送瓷盞孟至。師遂拓起曰者箇出在甚麼處。曰出在定州。師乃撲破。尼無對。

清涼欽別云。不違此間。保福展云。欺敵者亡。雲門澄代云。老老大大。出處也不知。

靈樹因僧問如何是祖師西來意。師默然。後遷化欲立行狀碑。雲門為首座。僧問先師默然處如何上碑。門代曰。師。

師師師。知知知。三三兩兩過遼西。一雙紅杏換消梨。(瑯琊覺)

盡謂當初密對揚。不知文彩已全彰。後人不見韶陽老。一字千般謾度量。(佛印元)

師之一字太巍巍。獨向寰中定是非。畢竟水須潮海去。到頭雲定覓山歸。(白雲端)
師之一字太孤危。文彩全無作者知。不領韶陽提起處。且從默處認殘碑。(天目禮)

福州靈雲志勤禪師(長慶安嗣)

初在大滄。因見桃花悟道。有偈曰。三十年來尋劍客。幾回落葉又抽枝。自從一見桃花後。直至如今更不疑。滄山曰。從緣悟達。永無退失。善自護持。有僧舉似玄沙。沙曰。諦當甚諦當。敢保老兄未徹在。沙問地藏。我恁麼道。汝作麼生。藏曰。不是桂琛。幾走殺天下人。

長慶稜因僧問玄沙意旨如何。慶云。將謂鬚鬚赤。更有赤鬚鬚。翠巖芝云。有一人如今問玄沙意作麼生。且道此人還徹也未。黃龍心徵云。且道靈雲當初見底是桃花不是桃花。五祖演云。說甚麼諦當。更參三十年。法林音云。演祖不妨作家。

昭覺勤云。千鈞之弩不為鼯鼠而發機。靈雲既撥轉天關。玄沙乃掀翻地軸。且道那裏是未徹處。徑山杲云。一家有事百家忙。中峰本云。靈雲白日青天。向桃花樹下為魅所著。玄沙雖則除邪輔正激濁揚清。不知又是鬼門上貼卦。天寧琦云。人無遠慮必有近憂。直饒百煉精金。不免入爐再煅。天井新云。不惟靈雲未徹。敢保玄沙也未徹在。何以見得。雲在嶺頭閒不徹。水流澗底太忙生。東明鑑云。當時靈雲眼睛被桃花刺破。直至如今依然成瞎。乃豎拂子云。桃花開也。還見麼。良久云。春色滿園關不住。一枝紅杏出牆來。

春暖桃花樹樹紅。靈雲千古道還同。玄沙留語叢林問。南北東西路莫窮。(正覺逸)
二月三月景和融。遠近桃花樹樹紅。宗匠悟來猶未徹。至今依舊笑春風。(黃龍南

二)

龍象相逢世不羣。一來一去顯疎親。時人不悟其中旨。摘葉尋枝長客塵。

二月春庭雨霽時。小桃紅綻兩三枝。紅白爭妍人盡見。因甚靈雲獨不疑。(法雲秀)

萬年松下忽相逢。拔樹鳴條浩浩風。堪笑晚來無覓處。崔嵬和雨在雲中。(保寧勇)

堪笑春風漏泄機。桃花新發舊年枝。螺江有個釣魚客。笑殺靈雲道不疑。(佛國白)

桃花尋劍客。不語笑春風。白頭歸未得。家住海門東。敢保老兄猶未徹。玄沙之

言何太切。君看陌上桃花紅。盡是離人眼裏血。(鼓山珪)

一個烏梅似本形。蜘蛛結網打蜻蜓。蜻蜓落了兩片翼。堪笑烏梅齧鐵釘。(天童淨)

靈雲一笑見桃花。三十餘年始到家。從此春風春雨後。亂隨名字落天涯。(慈航朴)

彷彿撩天高索價。依稀著地下還錢。及乎走出河頭看。兩個兒童戲渡船。(雲漢蔭)

一見不勞朱粉施。玄沙掃帚畫蛾眉。祇知掩得靈雲醜。落盡眉毛自不知。(朴翁銛)

一見桃花便躲跟。鐵圍生陷出無門。倚牆傍壁知多少。一度春來一斷魂。(少室睦)

落花臺上重鋪錦。碼碯階前布赤砂。仁義盡從貧處斷。世情偏向有錢家。(高峰妙)

浪尋楊柳情無賴。蹋碎桃花眼獨紅。吹倦園林春已暮。那堪隔岸鼓東風。(法林音二)

猛虎當途暗自驚。相逢狹路若為爭。苦心片片無人訴。嶺外偏聞負痛聲。

靈雲因長生問混沌未分時如何。師曰露柱懷胎。曰分後如何。師曰如片雲點太清。曰祇如太清還受點也無。師不答。曰恁麼則含生不來也。師亦不答。曰直得純清絕點時如何。師曰猶是真常流注。曰如何是真常流注。師曰如鏡常明。曰未審向上還有事也無。師曰有。曰如何是向上事。師曰打破鏡來與汝相見。

芭蕉徹云。相見便休。又打破鏡作什麼。白兆圓云。若不打破鏡。怎得相見。太陽玄云。即今破也。又作麼生相見。乃云。照盡體無依。通身難辨的。開福寧云。盡十方世界是一面鏡。作麼生說個打破底道理。直饒眼親手便。光鏡俱忘。如鷄抱卵。啐啄同時。正好喫報慈拄杖。何故。弄影禪和。如麻似粟。昭覺勤云。一人善問。一人善答。膠漆相投。水乳相合則且置。且道打破鏡來如何相見。良久撫掌云。了。天童覺云。分與未分。玉機夜動。點與未點。金梭暗拋。直是一色純清。未得十成穩坐。且道打破鏡來向甚麼處相見。清秋老兔吞光後。湛水蒼龍脫骨時。黃龍忠云。若據牧菴見處。說甚混沌分與未分。打破鏡與不打破鏡。直饒向露柱懷胎處會得。正是片雲點太清。還委恁麼。待虛空落地即向你道。

金鷄啄玉卵。飛出鳳凰兒。入戶能長嘯。歸家著錦衣。(佛鑑歎)

午夜霜凝星斗寒。長空雲盡山月落。青天喫棒人盡知。蒼龍脫骨誰能覺。金鳳衝開玉鎖關。麒麟掣斷黃金索。迢迢劫外孰能拘。南北東西迴超卓。(承天宗)

靈雲因僧問佛未出世時如何。師豎起拂子。曰出世後如何。師亦豎起拂子。僧不肯。到雪峰舉前話。峰曰你肯它麼。曰不肯。峰曰你問。我與你道。僧曰佛未出世時如何。峰豎起拂子。曰出世後如何。峰放下拂子。僧禮拜。峰便打。僧後到玄沙舉前話。沙曰你怎生會。曰不會。沙曰我與你作箇譬喻。如人買一片園。東西四至結契總了也。中心有箇樹子猶屬我在。

雲門偃於兩豎拂處云。前頭即是。後頭打不著。滄山喆云。者僧一張弓兩隻箭。擬撥亂天下。至玄沙面前。一個伎倆施展不得。何故。鶴有九臯難翥翼。馬無千里謾追風。

靈雲因僧問如何是端坐念實相。師曰河裏失錢河裏撈。

河裏失錢河裏撈。拈來天下任縱橫。和雲買得南山地。淺種深鋤恣意耕。(佛心才)

靈雲因僧問如何是歸根得旨。師曰。早時忘却。不憶塵生。

家破人亡何所依。無心無緒話求歸。十年忘却來時路。暫憶此時總不知。(投子青)

靈雲問僧甚處去。曰雪峰去。師曰我有一信寄雪峰得麼。曰便請。師脫隻履拋向面前。僧便去。至雪峰。峰問甚處來。曰靈雲。峰曰和尚安否。曰有一信相寄。峰曰在那裏。僧脫隻履拋向峰前。峰休去。

滄山秀云。雪峰既不能辨他來信端的。者僧又祇知依模畫[打-丁+兼]鈍置他。靈雲忽若當時道。我有一信寄他。僧云請。靈雲祇據座。者僧又若為通露。不可大丈夫漢為人馳達。教他一言不措。白巖符云。者僧與靈雲通信。原封馳上。不敢妄加一字。怎奈雪峰書亦收了。祇是不拆封看。知他雪峰是何心行。

靈雲因僧問如何是佛法大意。師曰。驢事未去。馬事到來。

驢事未了馬事來。鐘聲纔斷鼓聲催。祖師愛喫和羅飯。北有文殊在五臺。(佛慧泉)
東行不見西行利。南頭賣賤北賣貴。橫千豎百算河沙。九九翻成八十二。(保寧勇)
松陰行不盡。疎雨下無時。世事幾興廢。山中人未知。(蒙菴聰)

揚州光孝慧覺禪師(趙州諗嗣)

至法眼處。眼問近離甚處。師曰趙州。曰承聞趙州有柏樹子話是否。師曰無。曰。往來皆言有。上座何得道無。師曰先師實無此語。和尚莫謗先師好。眼曰真獅子兒。

徑山杲云。若道有此語。錯過覺鐵[此/束]若。道無此語。又錯過法眼。若兩邊俱不涉。又錯過趙州。直饒總不恁麼。別有透脫一路。入地獄如箭射。鼓山珪云。覺鐵[此/束]名不虛得。祇是不曾夢見趙州。笑巖寶云。法眼當時失却一隻眼。覺公與麼道。也扶趙州不起。法林音云。逃阮墮漚。

趙州無語幾人知。江北江南見者稀。山寺桃花復何在。相逢空愛白公詩。(大洪遂)
日炙風吹瘦影。孤趙州嘗指倚庭株。昇元大小清涼老。未會先師此語無。(正覺逸)
誰道先師無此語。焦尾大蟲元是虎。胡蜂不戀舊時窠。猛將豈在家中死。急著眼。却回顧。若會截流那下去。市地清風隨步舉。(慧通旦)

天使何所貴。貴在善對論。不獨君無辱。猶得社稷存。(印如成)

一向瀟湘一向秦。臨岐一句好愁人。自從山水分疆後。作客誰能不問津。(采商榮)

洪州新興嚴陽尊者(趙州諗嗣)

參趙州。問一物不將來時如何。州曰放下著。師曰。一物不將來。放下箇甚麼。州曰。放不下。擔取去。師於言下大悟。

勝果[、/(、*、)]於初問下著語云。抱贓叫屈。於進語下著語云。苦哉苦哉。

○○香云。趙州就爐打鐵。嚴陽惹禍上身。雖然悟去。也是好事不如無。

一物不將來。兩肩擔不起。言下忽知非。心中無限喜。毒惡既忘懷。蛇虎為知己。光陰幾百年。清風猶未已。(黃龍南)

移高就下縱威權。解脫門開信可憐。不得空王真妙訣。動隨聲色被勾牽。(真淨文)
不妨行細輸先手。自覺心羸媿撞頭。局破腰間柯斧爛。洗清凡骨共仙遊。(天童覺)
劈面呈機不等閒。纖毫盡處重如山。斷腸曲調如親聽。流水悲風不用彈。(塗毒策)

驀就膏肓下一鍼。當時無處著渾身。呵呵笑入巖陽去。蛇虎為鄰不可尋。(密菴傑)
地沒朱砂翻赤土。廩無粒米倒糶糠。赤窮自是活不得。又被人來指賊贓。(中峰本)
香飄桂子十分月。雨滴芙蓉一半秋。門外任他時節換。穩將衲被自蒙頭。(橫川珙)
餘光雖好日西流。底事區區作馬牛。向道心肝不帶得。來時高挂樹梢頭。(梅翁杲)

婺州新建禪師(趙州諗嗣)

一生不畜沙彌。有座主曰。和尚年尊何不討箇沙彌侍奉。師曰。若有眼睛耳聾口啞底。為我討一箇來。主無對。

石菴浮云。可惜座主有頭無尾。不了人事。致使新建一生受屈。德慶若作座主。待伊恁麼道。但云有一箇眼不瞎耳不聾口不啞底上座。還要麼。待伊定動。便噓兩聲。看他作麼合煞。

杭州多福禪師(趙州諗嗣)

僧問如何是多福一叢竹。師曰一莖兩莖斜。曰學人不會。師曰三莖四莖曲。

一莖兩莖斜。疎影動龍蛇。心疑生暗鬼。眼病見空華。三莖四莖曲。還我一叢竹。時引清風來。落葉填山谷。(無禪才)

漳州浮石禪師(子湖蹤嗣)

上堂。山僧開卜舖。能斷人貧富。定人生死。時有僧出曰。離却生死貧富。不落五行。請師直道。師曰金木水火土。

達磨西來惟賣卜。吉凶在汝不由人。個中祇是依爻斷。豈有人情踈與親。(本覺一)

金木水火土。始終顛倒數。五六下四三。初爻傳白虎。苦苦。卜得此卦一生貧。遠信不來病人死。(懶菴需)

金木水火土。大蟲元是虎。好笑李將軍。藍田空沒羽。(無準範)

日容遠禪師(子湖蹤嗣)

因齋上座參。師撫掌三下曰。猛虎當軒。誰是敵者。齋曰。俊鷄沖天。阿誰捉得。師曰彼此難當。齋曰且休。未斷者公案。師將拄杖舞歸方丈。齋無語。師曰死却者漢也。

昭覺勤云。力敵勢均不妨好對頭。眼親手便彼此沒便宜。下梢可惜放過。待他舞歸方丈。便好與撫掌三下。拂袖便行。非惟頭尾完全。亦免遭人指註。雖然如是。齋公無語。還可轉側也無。謾言侵早起。更有夜行人。大滄智云。強中更有強中手。天下元無第一人。還知麼。伎倆全無。波旬失途。到者裏無你解會處。

興化軍梯山石梯禪師(茱萸嗣)

一日見侍者拓鉢赴堂。乃問甚處去。曰赴堂齋去。師曰我豈不知汝赴堂齋去。曰除此外別道箇什麼。師曰我祇問汝本分事。曰。和尚若問本分事。某甲實是赴堂齋去。師曰汝不謬為吾侍者。

天童覺云。放過即不可。如今直與扭得鼻頭痛。打得骨頭出始得。免見瞎驢趁大隊。所以道平地上死人無數。透得荊棘林是好手。且道適來者僧透得也未。多虛不如少實。清化巖云。入此門來。直須田地穩密。堪受鉗錘。百煉千敲終始不變。所謂要識真金火裏看。石梯肯他。也是羅公照鏡。當時何不與他三十棒。使渠縱遇百味珍饈。也須吐却始得。

父子相將草裏行。星馳電卷迅雷轟。賺他無限英靈漢。錯認鞍橋過一生。(辛菴儒)

筠州末山尼了然禪師(歸宗常下高安愚嗣)

因灌溪問如何是末山。師曰不露頂。曰如何是末山主。師曰非男女相。溪乃喝曰何不變去。師曰。不是神。不是鬼。變箇甚麼。溪於是伏膺。作園頭三年。

昭覺勤云。或有人問山僧。如何是末山。一望不見。如何是末山主。可與佛祖為師。何不變去。上座自變。擬議不來。劈脊便棒。且道末山是蔣山是。當機無向背。擬議隔千山。法林音云。灌溪若在。也好伏膺三年。天童覺云。非男女之相。出有無之量。透萬機之前。超三界之上。窮而通。簡而當。松含風而夜寒。溪帶雨而春漲。靈隱禮云。末山弄假像真。尋常得此便。灌溪酬本及末。一飽忘百饑。乃至漚麻句下倒轉成褌。劈箭鋒前誰當齧鋸。要識末山落處麼。大鵬欲展摩霄翅。誰顧奔騰六合雲。

非男女相獨閒閒。正體堂堂孰可攀。一句不傳千聖眼。九天風靜月彎彎。(自得暉)

非男女相末山主。今古堂堂常獨露。常獨露兮見也麼。清聲籍籍播寰宇。(月林觀)

襄州關南道吾禪師(鹽官安下關南常嗣)

因趙州來。乃先著豹皮褌。執吉獠棒。於山門外翹一足候。纔見州來便高聲唱喏而立。州曰小心祇候著。師又唱喏一聲而去。

鳳山啟云。大小關南無端向人納敗闕。雖然。還知趙州出不得他圈圍麼。梁山泊裏稱豪傑。看來都是不良人。

一吹無孔笛。一撫沒絃琴。一曲兩曲無人會。雨過夜塘秋水深。(潛菴光)

道吾作舞。一曲無譜。若將耳聞。未敢相許。(野菴璇)

關南或執木劍肩上作舞。僧問手中劍甚處得來。師遂擲於地。僧却置師手中。師曰甚處得來。僧無對。師曰容汝三日下取一轉語。僧亦無對。師乃置劍肩上作舞曰恁麼始得。

雲峰悅云。邪法難扶。龍池傳云。元來木劍也好殺人。者僧曾遭道吾一劍。豈止三日。直至而今未見伊甦氣。若是作家師僧。纔見伊擲劍在地。便拈起置肩上作舞一出。待伊問你者劍從何處得。來但擲於地擺手便行。

關南因僧問。如何是和尚家風。師下禪牀作女人拜曰。謝子遠來。無可祇待。

驪龍海臥瑞雲高。四望歸宗萬派潮。木人來問西宮事。回惠東園一顆桃。(投子青)
歲稔時清禮義多。相逢陪酒又陪歌。當筵不解開懷飲。奈此一天風月何。(東叟穎)
名園爛熳百花香。杜宇聲催燕語狂。萬斛韶光藏不住。却憐罕遇賦春郎。(青門林)

婺州金華俱胝禪師(大梅常下天龍嗣)

初住菴時。有尼頂笠攜錫遶師三匝曰。道得即下笠子。如是三問。師皆無對。尼便去。師曰。日勢稍晚。何不且住。尼曰道得即住。師又無對。逾旬。天龍至。師陳前事。龍豎一指示之。師大悟。凡有參扣惟豎一指。示眾曰。吾得天龍一指禪。一生受用不盡。

玄沙備云。我當時若見。拗折指頭。長慶稜代云。美食不中飽人飡。曹山章云。俱胝承當處鹵莽。祇認得一機一境。一等是拍手撫掌。是他西園奇怪。報慈遂徵云。且道俱胝還悟也未。若悟。為甚麼承當處莽鹵。若不悟。又道用一指頭禪不盡。且道曹山意作麼生。雲居錫云。祇如玄沙與麼道。是肯伊不肯伊。徑山杲舉瑯琊頌。俱胝一指報君知。朝生鷓子撲天飛。若無舉鼎拔山力。千里烏騅不易騎。乃云。俱胝不得瑯琊為伊出氣。幾乎埋沒。妙喜隨後也有個注脚。俱胝一指頭。喫飯飽方休。腰纏十萬貫。騎鶴上揚州。靈隱嶽云。且道如何是一指禪。乃豎拂子云。見麼。若也見得。可與俱胝把手共行。脫或未然。不免重說偈言。一著高一著。一步闊一步。坐斷佛祖關。迷却來時路。平陽恣云。瑯琊妙喜祇顧盤中喝彩。不解馬上奪標。諸人要知者一指落處分明麼。更聽山翁念個真言補闕。一指頭禪誰不有。靈樞妙轉在天龍。巨靈擡手無多子。分破華山千萬重。

對揚深愛老俱胝。宇宙空來更有誰。曾向滄溟下浮木。夜濤相共接盲龜。(翠峰顯)
頓悟天龍一指頭。河沙佛祖便同儔。饒他鷲子懸河辯。百億須彌一芥收。(旻古佛)
俱胝老子指頭禪。二十年來用不殘。信有道人方外術。了無俗物眼前看。所得甚簡。施設彌寬。大千剎海飲毫端。麟龍無限落誰手。珍重。任公把釣竿。(天童覺)

席簾蓬戶在門頭。誰謂邨居院落幽。雨散雲收山嶽露。珊瑚枝上挂金鉤。(惠昭預)
佳人睡起懶梳頭。把得金釵插便休。大抵還他肌骨好。不搽紅粉也風流。(報恩演)
八幅羅裙蘸地挖。雙睛點就賽嫦娥。時將紈扇人前掩。一種風流消不多。(六愚哲)
翠擁春旂夾畫闌。烟籠曉霧不勝寒。一株婀娜臨官道。多少行人駐馬看。(俚亭挺)
飛霆擊火出南天。鐵勒驕心馬上懸。不有控絃三十萬。龍門何處定天山。(紫嶠[泳-永+脅])

俱胝有一童子。每見人問事亦豎指。師一日潛袖刀。問童曰聞你會佛法是否。曰是。師曰如何是佛。童豎指。師以刀斷其指。童叫喚走出。師召童子。童回首。師曰如何是佛。童舉手不見指。忽然大悟。

清波格云。俱胝得天龍一指。一生擔板不了。及至童子豎指。却又與伊截斷。當時何不自截其指。免致擔板一生。

俱胝一指頭。一毛拔九牛。華嶽連天碧。黃河徹底流。截却指。忽回眸。青箬笠前無限事。綠蓑衣底一時休。(山堂淳)

俱胝鈍置老天龍。利刃單提勘小童。巨靈擡手無多子。分破華山千萬重。(無門開)

宗鑑法林卷二十四

大鑿下六世

魏府興化存獎禪師(臨濟玄嗣)

在三聖為首座。常曰我向南方行脚一遭。拄杖頭不曾撥著一箇會佛法底人。大覺聞舉曰。作麼生得風吹到大覺門裏。師後到大覺為院主。一日覺喚院主。我聞你向南方行脚一遭。拄杖頭上未會撥著一箇會佛法底。你憑箇甚麼道理。師便喝。覺便打。師又喝。覺又打。師來日從法堂過。覺曰我直下疑你昨日者兩喝。師又喝。覺又打。師再喝。覺又打。師曰。存獎於三聖師兄處學箇寶主句。總被師兄折倒了也。願與存獎箇安樂法門。覺曰。者瞎漢來者裏納敗闕。脫下衲衣痛與一頓。師於言下薦得臨濟先師在黃檗喫棒底道理。師後開堂日拈香曰。此一炷香本為三聖師兄。三聖於我太孤。本為大覺師兄。大覺於我太賒。不如供養臨濟先師。

瑯琊覺云。且道因甚承嗣臨濟。良久云。路逢劍客須呈劍。不是詩人莫獻詩。理安問云。且道是承嗣臨濟不是承嗣臨濟。中峰木云。二虎之下。獸不容蹄。兩刃之間。人不容足。當大覺興化棒喝交馳之際。豈容心思意解於其間哉。祇如大覺云。脫下衲衣痛與一頓。興化言下大悟。又悟箇甚麼。者裏見得。許你作臨濟半箇兒孫。理安問云。龍驤虎驟。舉步猶迷。一縱一擒。翻成鈍置。三聖大覺各具一隻眼。若非興化老漢。泊合勞而無功。脫下衲衣痛與一頓則且置。作麼生是臨濟在黃檗處喫痛棒底道理。驀拈拄杖云。太平本是將軍致。不許將軍見太平。

太孤太賒日杲杲。璞玉渾金惡種草。無負平生雪此冤。不如一陣香風掃。(南巖勝)
劍為不平離寶匣。藥因救世出金瓶。南方自古清如鏡。何必無端用甲兵。(仰山欽)
虎口橫身雷電奔。沙場日落便愁生。崖州萬里風霜遠。矢地盟天祇此心。(理安問)
慣拋三寸定浮沉。但得逢魚豈在深。一自龍潭吹燭後。獨留殘月刺湖心。(豁堂岳

三)

賸得西隣半落花。風風雨雨送殘霞。春闈若較愁多少。昨日何孤今日賒。

殷勤姊為妹長歎。掌上雖珍未是歸。今日不虛為母後。相承羞著嫁時衣。

興化因後唐莊宗幸河北回魏府行宮。詔師問曰。朕取中原獲得一寶。未曾有人酬價。師曰請陛下寶看。帝以兩手舒幞頭脚。師曰君王之寶誰敢酬價。

報慈遂云。且道興化肯莊宗不肯莊宗。若肯。興化眼在什麼處。若不肯。莊宗過在什麼處。翠峰顯云。至尊所得祇可傍觀。若非興化作家。往往高價酬却。雲峰悅云。真不掩偽。曲不藏直。翠巖芝云。興化當時下一著。可謂酪酏。如今作麼生斷。黃龍心云。興化一期見機而作。怎奈埋沒伊一朝天子。當時但向道。蚌蛤之珠收得也無用處。教伊向後別有生涯。免得遞相鈍置。如今若有人問。又作麼生酬價。

笑巖寶云。作家君王不妨作得出說得行。興化明眼宗師亦善能相席別償。然略且蒙昧。當時未必光輝後世。我若作興化。待帝舒幞頭脚。直云陛下何得說真方賣假藥。譬令喜識見盡寶愛情忘。不獨致君王得大解脫。亦免使天下承接響。祇在光影門作活計。

博山來云。徑寸之璧。照乘之珠。望中原光影。萬一不得為比。文殊寶冠隱晦不得。淨名方丈說示不得。興化畢竟酬價不得。然雖如是。誰道黃金如糞土。平陽恣舉畢。以拂子畫一畫云。且道者寶作麼生酬價。良久云。可憐三尺龍鬚。喚作尋常破布。

君王之寶實難酬。興化形言下一籌。兩手展開幞頭脚。敕書挂在鳳凰樓。(北塔祚) 北番王子彎弓射。南國將軍仰面看。沙上空餘斜影在。翩翩直自入雲端。(白雲端) 中原之寶呈興化。一段光明難定價。帝業堪為萬世師。金輪景御四天下。(天童覺) 中原一寶有來由。搵得君王引幞頭。到此若無青白眼。當機誰敢謾輕酬。(笑翁堪) 幞頭舒起君王寶。司空見慣興化老。千古君臣際會時。落花滿地無人掃。(北海心) 收得中原無價珍。幞頭拈起露全身。勞他興化重酬價。八兩原來是半斤。(尼闍林英)

興化示眾。今日不用如何若何。便請單刀直入。興化與你證據。時旻德長老出。禮拜起便喝。師亦喝。德又喝。師亦喝。德禮拜。師曰。若是別人。三十棒一棒也較不得。何故。為它旻德會一喝不作一喝用。

首山念云。看他興化與麼用。為什麼放得他過。且道甚處是一喝不作一喝用。前一喝後一喝。那箇是賓。那箇是主。雖然如是。亦須仔細。又云。二俱有過。二俱無過。瑯琊覺云。那一喝不作一喝用。興化若無後句。疑殺天下人。雖然如是。曉者還稀。昭覺勤云。作家相見須是恁麼。機如掣電。眼似流星。原始要終。扶頭接尾。所以羽毛相似。言氣相合。祇如兩家互換相喝。且作麼生辨得一喝不作一喝用。要作臨濟兒孫。切須明取。且道二老宿意作麼生。百尺竿頭須進步。紫羅帳裏撒珍珠。

伏龍長云。陣雲動地而來。雪刃挨身而入。鐵旗鐵鼓未為好手。全殺全活方見作家。較他登九龍御輦而被烹。失千里烏騅而自刎者。蓋相萬萬。劍戟盡為農器用。馬牛歸放華山陽。何以見得。王登寶殿。野老謳歌。通玄奇云。雖則二俱好手。旻德未免末後輸他一籌。被他塗污面門。至今羞慚無地。報恩琇云。且道那裏是他一喝不作一喝用處。直饒個儻分明。要見旻德則易。要見興化則難。寶掌白云。興化和尚鉞鋒尖上削鐵。電光影裏驅雷。送斷鴈於秋旻。掃殘霞於臘水。幟到威成。母容少滲。者裏還著得佛法身心也無。若教頻下淚。滄海也須乾。佛日哲云。興化雖慣向鉞鋒尖上張弓架箭。電光影裏辨敵施能。也祇是擒降將底手段。旻德雖則久經行陣不顧危亡。爭奈鼻孔落在興化手裏。果是臨濟德山把手共行底漢。待興化未開口已前。踢翻香案拽下座。爛捶一頓。管取興化生受生受。即今還有恁麼人麼。新隆安性命在汝

手裏。喝一喝云。金翅鳥王當宇宙。箇中誰是出頭人。

擗龍出水虎離山。四起風旋萬頃烟。若具阿那律正眼。橫身三界背摩天。(雲溪恭)
單刀直入不須論。擬議之間竇主分。不得放他旻德過。須知興化棒頭親。(鼓山珪)
暗中攜手上高山。及至天明各自行。無限途中未歸客。明明開眼墮深坑。(徑山杲)
旻德一喝如雷響。興化一喝響如雷。錦袍玉帶真瀟灑。記得當年老萬回。(懶菴樞)
握七星刀尋作者。倒司農印對冤讎。當陽一句分竇三。九曲黃河水逆流。(南巖勝)
同時照用不同時。權實雙行作者知。有得雖然亦有失。還他龍虎自交馳。(仰山欽)
決得高堤引急湍。黑風翻却釣魚船。漁人久立風濤慣。水底擒魚謾上筌。(三峰藏)
大開東閣接高賓。下榻還他臥榻人。不是侯門貴公子。那能杯酒遞相斟。(林野奇)
電光影裏布龍蛇。直入單刀看作家。不犯鋒鏑全勝敵。城樓惟聽動悲笳。(斯瑞法)
不將摩竭掩重門。明暗雙雙一喝分。黃鳥喚回樵子夢。斜陽影裏地天昏。(法林音)
興化因僧問四方八面來時如何。師曰打中間底。僧禮拜。師曰。昨日赴箇村齋。

中途遇一陣卒風暴雨。却向古廟裏躲避得過。

天童華云。眾中商量道向古廟裏避得過。是空劫已前自己。又道便是他安身立命處。殊不知腰纏十萬貫。騎鶴上揚州。又云。我見燈明佛。本光瑞如此。福嚴容云。者僧雖解單刀直入。怎奈興化有百匝千重。所以將在謀而不在勇。興化雖運籌帷幄決勝千里。未免旁觀者哂。若問山僧。四方八面來時如何。未是作家若擬議。劈脊便棒。蟠龍長云。為人須為徹。殺人須見血。興化恁麼猶欠穩在。當時就其旗鼓未動氣力未衰。便能活捉生擒。非但與者僧洗腸換骨。亦且免慕羶之流向卒風暴雨處躲跟。法林音云。說甚麼四方八面來。略輕輕拶著。便見屎臭氣。

此問非常觸忤人。如禽空啄噪荆榛。須知興化奔馳疾。值雨何曾溼著身。(洞山聰)
攫浪擎雲勢莫猜。漁翁倚棹傍巖隈。江邊依舊空歸去。帝里同風不到來。(海印信)
一陣狂風暴雨來。却於古廟且閒隈。雖然打入鬼窟裏。吞炭藏身又一回。(鼓山珪)
古廟裏頭迴避得。紙錢堆裏暗嗟吁。閒神野鬼皆驚怕。祇為渠儂識梵書。(徑山杲)
天生白額南山虎。牙爪曾當八面風。月落三更穿市過。癡人投曉覓行踪。(雪堂行)
剜心剖腹繼傳燈。鬼面神頭打葛藤。傑出諸方無等匹。也知祇是赴齋僧。(南巖勝)
四方八面沒邊疆。暴雨狂風無處藏。古廟裏頭休躲避。移舟別有好商量。(天目禮)
饑火炎炎燒斷腸。親逢王膳不能嘗。可憐併逐溪流去。百億滄溟透底香。(高峰妙)
二八仙娥巧畫眉。漫將佳句向人題。蓬萊不是桃源渡。莫把相思害作癡。(晦曇承)
一言既出駟難追。暴雨狂風趁不回。古廟躲身誰敢覷。鬼頭風卷滿天灰。(南磧珍)
鍊甲橫驅塞外秋。功成曾不願封侯。玉關得荷君王力。一劔還看月上鉤。(廣教玉)
赤手撐開萬刃鋒。不消一唾奏成功。懂懂四海安如砥。閒看胭脂描日紅。(夫山儲)
興化謂克賓維那曰。汝不久為唱導之師。曰不入者保社。師曰。會了不入。不會不入。曰總不與麼。師便打。復曰。克賓維那法戰不勝。罰錢五貫。設饋飯一堂。次

日師自白椎曰。克賓維那法戰不勝。不得喫飯。即便趁出院。

翠峰顯云。克賓要承嗣興化。罰錢出院且置。却須索取者一頓棒始得。且問諸人。棒既喫了。作麼生索得。翠峰要斷不平之事。今夜與克賓雪屈。以拄杖一時打散。

雲居舜云。大冶精金應無變色。其奈興化令行太嚴。不是克賓維那也大難承當。若是如今汎汎之流。翻轉面皮多少時也。黃龍南云。克賓失錢遭罪有理難伸。興化以剛決柔未足觀也。雲峰悅云。路遙知馬力。歲久見人心。滄山喆云。興化令雖行。大似倚勢欺人。克賓一期輪機。爭奈千古聲光不墜。且道利害在甚麼處。若不沙場經久戰。揭天樓鼓喪紅塵。白雲端云。叢林自古至今盡道克賓知恩方解報恩。恁麼說話可謂埋沒古人。土上加泥。且作麼生見得。克賓維那要會麼。雖為興化燒香。要自熏天炙地。徑山杲云。雲居拗曲作直。妙喜道要作臨濟烜赫兒孫。直須翻轉面皮始得。天童華云。大小翠峯與克賓維那雪屈。要且無合煞。資壽尼妙總云。重賞之下必有勇夫。天寧琦云。克賓法戰不勝。興化據令而行。稱提臨濟宗風。揭示正法眼藏。棒頭出孝子。佛法無人情。當時將謂茅長短。燒了方知地不平。中峰本云。有令不行。有事不斷。天下之公患也。興化既行矣又斷矣。未免旁觀者哂。南堂欲云。興化全師出征。克賓堅壁不戰。及乎力盡伎窮。未免牽牛納璧。翠峰要斷不平。直為克賓雪屈。會麼。雖得一場榮。別却一雙足。徑山信云。賊是小人。智過君子。興化脚跟被克賓掀起半空。過一小劫方得著地。克賓古佛其心安如海。會麼。賣盡衣單終不赤膊。好則好矣美則盡美。生鐵橛子。不得飯喫。通玄奇云。興化為人可謂深入虎穴。祇是不得虎子。克賓雖則齧牙喫棒。大似夢還故鄉。若是伶俐衲僧。管教興化棒折。能仁鑑云。興化令行。維那有些不甘。翠峰為伊雪屈。興化還甘麼。不因楊得意。怎見馬相如。廣教玉云。盡道興化門牆千仞。不是克賓赤身擔荷怎見汗馬功高。殊不知龍門無宿客。霹靂送飛騰。卓拄杖一下。

克賓法戰挫英雄。興化嚴行振祖風。棒下直明無生忍。莫教知解入塵籠。(照覺總)
克賓興化令雙行。白髮通身透頂生。穿過衲僧青白眼。儘教天下競頭爭。(佛心才)
丹山生鸞鷲。獅子產狻猊。棒下摩醯眼。徒誇第一機。(徑山杲)

克賓維那法戰不勝。曾因國難披金甲。後來出世法嗣興化。不為家貧賣寶刀。興化臂健。尚嫌弓力軟。雪竇眼明。猶識陣雲高。(瞎堂遠)

罰錢出院揚家醜。興化聲頭遇克賓。父子不傳真妙訣。棒頭敲出玉麒麟。(佛照光)
主賓會合風雲異。醉後添杯禮義全。棒打自家親骨肉。叢林扛鼓返成冤。(或菴體)
興化棒頭轟霹靂。克賓脚下走塵烟。若無塞外將軍令。那得嘉名四海傳。(誰菴演)
興化打克賓。一棒一條痕。古人雖已往。留得典型存。三十年後。幾箇知恩。(尼無著總)

罰錢出院。眾人皆見。有理難伸。風流滿面。直饒興化全提。未免令行一半。者一半。明眼衲僧點檢看。(冶父川)

家法森嚴特異常。親生父子沒商量。罰錢打了趁出院。橄欖點茶滋味長。(野雲南)
身遭憲罰罷官職。籍沒家私播遠陬。[媵-天+貝]得一身空索索。不風流處也風流。
(南石秀)

劈頭一句驗來機。山壓濤翻識者稀。驀地晴空轟霹靂。金麟衝破碧琉璃。(百愚斯)
野菊籬邊半吐妍。風吹雨打正寒天。落花色染溪流去。獨使傷情怨杜鵑。(采商榮)
六月黃河徹底冰。騎驢愁殺泊船人。縱然一夜都拋棄。爭免家貧又路貧。(漢關喻)
苦霧黃霜迷渡頭。驪龍奮迅海門秋。不因攫拏全神變。怎得長川灌百流。(法林音二)

掣電轟雷大不平。一毫頭上弄家聲。罰錢趁出無回互。大地從教努眼睛。

興化入堂見首座曰我見你了也。座便喝。師打露柱一下便出。座隨後上去曰適來觸忤和尚。禮拜未起。師就地打一棒。

法林音云。興化手忙脚亂。首座自起自倒。如今錯判往往有之。祇如首座盡其機來。還免得興化棒也未。興化盡令而行。還諾得首座也未。吹餘將伊二棒細為註破。一棒全實全主。一棒有殺有活。你若說是。端不曾見。不是。不妨一齊分付露柱。遂旋風打散。

一尺絲綸一丈波。江邊游泳自婆婆。看渠收放渾閒事。引得鯨鯢不較多。(磬山鼎)

興化侍臨濟。因洛浦來參。濟問甚麼處來。曰鸞城來。濟曰有事相借問得麼。曰新戒不會。濟曰。打破大唐國。覓箇不會底人也無。參堂去。師隨後問。適來新到。是成褫他不成褫他。濟曰我誰管你成褫不成褫。師曰。和尚祇解將死雀就地彈。不解將一轉語蓋覆却。濟曰你作麼生。師曰請和尚作新到。濟遂曰新戒不會。師曰却是老僧罪過。濟曰你語藏鋒。師擬議。濟便打。至晚濟又曰。我今日問新到。是將死雀就地彈。就窠子裏打。及至你出得語。又喝起了。向青雲裏打。師曰艸賊大敗。濟便打。

廣教玉云。若論此事。擊石火閃電光。搆得搆不得俱未免喪身失命。看他臨濟權衡在手縱奪隨宜。興化雖云為眾竭力。未免禍出私門。總似今日門風委地。汝輩瞻前顧後有什麼氣息。喝一喝云。龍象蹴蹋是誰堪。雪曲應希徒側耳。

興化因僧問。軍期急速時如何。師曰日料半斤食。

離城別閣暗愁時。月落星分信馬蹄。風掃曉牕林木迴。夜深汀岸火光微。(投子青)

興化見同參僧來。纔上法堂師便喝。僧亦喝。師又喝。僧亦喝。師近前拈棒。僧又喝。師曰你看者瞎漢猶作主在。僧擬議。師直打下法堂。侍者請問。適來那僧有甚觸忤和尚。師曰。它適來也有權也有實。也有照也有用。及乎我將手向伊面前橫兩橫。到者裏却去不得。似者般漢。不打更待何時。侍者禮拜。

昭覺勤云。辨王庫刀。震塗毒鼓。掣電未足以擬其迅。震霆未足以方其威。可謂善驅耕夫之牛。能奪饑人之食。祇如賓主互換。有照有用有權有實則且置。甚處是興

化將手向伊面前橫兩橫處。者裏洞明得。可以荷負臨濟正法眼藏。如或泥水未分。未免瞎驢趁大隊。天童華云。興化門牆千仞。家法森嚴。者僧暗透重關。要看洞中春色。好則好。未免二俱失利。祇如興化道。我將手向伊面前橫兩橫。又作麼生。天堂未就。地獄先成。育王光云。高提祖印。獨耀寰中。大啟洪爐。烹凡煨聖。非興化不能驗同參。非同參不能見興化。直得主賓互換照用雙行。且道那裏是興化將手向伊面前橫兩橫處。者裏明得。臨濟一宗不至掃土。脫或未然。育王為你道破。拈拄杖卓一卓云。金鏃慣調曾百戰。鐵鞭多力恨無讐。南堂欲云。阿呵呵。獅子兒。返躑龍馬駒。[跳-兆+享]跳打破上頭關。賓主俱失照。有底便道當時再與一喝。不然掀倒禪牀拂袖而去。恁麼見解有甚共語處。今日要使現前一眾與他古人兩得相見。青山不鎖長飛勢。滄海合知來處高。

霹靂驚天地。那容掩耳聽。須知興化老。一半是人情。(鼓山珪)

鏝鄧在握。天魔膽落。明眼衲僧。休更卜度。(徑山杲)

恰如劊子氣雄豪。便向咽喉下一刀。五臟肝心皆剖出。方知王法不相饒。(退菴休)

激激灑灑水光浮。不見孤帆不見舟。斜陽欲落未落處。盡是離人今古愁。(伊菴權)

須彌倒卓。海水逆流。同參相訪。作盡冤讐。休休。明日黃花蝶也愁。(雪菴瑾)

驅耕夫牛照即用。奪饑人食用即照。不得同參把手行。安知袖裏有穿竅。(南巖勝)

也攬旗鼓解當頭。洗淨晴空眾嶺秋。一點不來雲萬里。雁聲哀嘸未曾休。(三峰藏)

興化因雲居示眾。老僧二十年前住三峰菴時。魏府有興化長老來問曰權借一問以為影艸時如何。老僧當時機思遲鈍道不得。為伊置得箇問頭奇特。不敢辜它。伊曰想菴主答者話不得。不如禮拜了退。而今思量。當時不消道箇何必。後因化主到乃問。山中和尚住三峰時。老僧曾問伊話。抵對不得。而今道得也未。化主遂舉前話。師曰雲居二十年祇道得箇何必。興化即不然。爭如道箇不必。

三聖然云。雲居二十年道得底。猶較他興化半月程。徑山杲云。何必不必。綿綿密密。覷面當機。有續得末後句。許伊親見二尊宿。平陽恣云。雲居放憨。興化廝賴。雖則互相激揚。怎奈祇作得賓中主。作不得主中主。今日若有恁麼問。但云好。纔擬議。劈脊打出。不惟使他差異禪和無開口處。且顯宗師家有三玄戈甲照用同時底手眼。

何必不必。一七二七。龍樹馬鳴。燄光透出。(道吾真)

雲居何必。興化不必。眼若不開。夢中叫屈。(月堂昌)

何必不必。方圓曲直。眉目分明。若為辨的。影艸既隨身。覷面當機疾。一雙孤鴈忽高飛。兩隻鴛鴦還獨立。(最菴印)

何必不必。金刀玉尺。甜者如檠。苦者如蜜。二十年來。無處雪屈。咦。(別峯印)

興化示眾。我聞長廊下也喝。後架裏也喝。諸子。汝莫盲喝亂喝。直饒喝得興化向虛空裏撲下來一點氣也無。待我甦息起來向汝道未在。何故。我未曾向紫羅帳裏擦

珍珠。與汝諸人去在。胡喝亂喝作麼。

天寧琦云。我當時若見。祇向他道何必。待者老漢東西顧視。却與一喝。驚羣須是英靈漢。敵勝還他獅子兒。 報恩琇云。識法者懼。

紫羅帳裏擦珍珠。密意師承會也無。摸象眾盲徒亂說。當臺古鏡見差殊。(海印信)
興化老。也大差。三十三天上撲下。紫羅帳裏擦珍珠。古也今也誰酬價。得一牛。還一馬。休說人間光照夜。不見錦繡銀香囊。直至如今成話攔。(上方益)

對眾全提摩竭令。豈是閒開兩片皮。喝下瞎驢成隊走。夢中推倒五須彌。(徑山杲)
紫羅帳裏擦珍珠。禪客相逢總掠虛。拍手呵呵開口笑。釋迦彌勒是他奴。(鼓山珪)
興化因僧問。寶劍知師藏已久。今日當陽試借看。師曰不借。曰為甚不借。師曰。不遇張華眼。徒窺射斗光。曰用者何如。師曰。橫身當宇宙。誰是出頭人。僧便作引頸勢。師曰嘎。曰諾。便歸眾。

神鼎揆云。赤身臨白刃。誰敢犯當頭。者僧通身膽矣。若非久戰沙場。不免積骨堆山屍橫徧野。謾謂有張華之眼而能劒刃上翻身。若非興化擒縱自由殺活自在。不免犯手傷鋒。雖然。輸機謀主存深意。欺敵兵家無遠思。

興化示眾。若立一塵。家國興盛。野老輦蹕。不立一塵。家國喪亡。野老安怙。
翠峰顯舉。若立一塵國家興盛。不立一塵家國喪亡。遂拈拄杖云。還有同生同死底衲僧麼。 昭覺勤云。當時若有箇漢出來。道得一句互為賓主。免得翠峰者老漢後面自點胸。 鼓山賢云。立即是。不立即是。若道有時立有時不立。却與癩病相似。道雙照雙遮遮照同時。猶不離教家極則。畢竟作麼生。拈拄杖卓一下。

興化因僧問多子塔前共談何事。師曰。一人傳虛。萬人傳實。

於道無所證。方通萬法路。或明或暗行。不慎亦不護。月來松色寒。雲去青山露。今古天台橋。幾人能得度。(投子青)

紫玉紅芽舊事空。兔葵燕麥領春風。尊前有客彈清淚。一曲湘君怨未終。(大善峻)

空鑑法林卷二十五

宗鑑法林卷二十六

集雲堂 編

大鑒下六世

鎮州寶壽延沼禪師(臨濟玄嗣)

因西院來參。問蹋破化城來時如何。師曰不斬死漢。院曰斬。師便打。院連道斬。師又隨聲打。少頃乃謂侍者曰。適來者僧將赤肉抵它乾棒。著甚死急。次有一僧來白曰。某甲啟和尚。者問話底僧在大覺處來。兩人同參在者裏見解總與麼。恐已後委悉和尚法道。須是趁出。二人若不趁出。已後難得人承嗣。師即將陳白。僧趁出。

風穴喜云。西院蹋破化城。要且脚跟未得點地。寶壽不斬死漢。早已血濺梵天。則且置。祇如趁出者僧意作麼生。韜略雙全多意氣。安南塞北一齊收。

寶壽因僧問萬境來侵時如何。師曰莫管它。

老大梢工慣經歷。看風使帆果端的。任他海獸作波濤。直過如飛沒踪跡。(海印信)
萬境來侵莫管伊。干戈元是太平基。當時蹋著來時路。月下騰騰信脚歸。(掩室開)
空中釘橛。石上栽花。種一籬粟。收三斤麻。(柏林格)

寶壽因趙州來。師在牀背面而坐。州展坐具禮拜。師起身入方丈。州收坐具而出。

保福展云。寶壽忘頭失尾。趙州平地喫撲。

動絃別曲。葉落知秋。人平不語。水平不流。祇因脚底無羈絆。去住縱橫得自由。
(遯菴演)

一自投桃便有心。瓊瑤相報尚嫌輕。人情來去如知的。方解一輪兩處明。(童求昱)
寶壽因僧問萬里無片雲時如何。師曰青天也須喫棒。曰未審青天有甚過。師便打。

天奇瑞云。大小寶壽可謂為人為徹。殺人見血。龍池傳云。寶壽只知盡法。不管無民。且如青天果有喫棒分麼。時有僧過。池召闍黎。僧應諾。池云放汝三十棒。

寶壽問僧甚處來。曰西山來。師曰見獼猴麼。曰見。師曰作甚麼伎倆。曰見某甲一箇伎倆也做不得。師便打。

舊人相見話衷心。借問西山路徑深。對眾直言呈伎倆。紅爐煅煉要真金。(汾陽昭)
西山路上有獼猴。嘯雨哀風動客愁。忽遇北林獅子子。萬般伎倆一時休。(中際能)

寶壽因僧問訊。師曰百千諸佛盡不出此方丈內。曰。祇如古人道大千沙界海中漚。未審此方丈向什麼處著。師曰千聖現在。曰阿誰證明。師擲下拂子。僧從西過東立。師便打。僧曰若不久參焉知端的。師曰三十年後此話大行。

昭覺勤云。寶壽方丈裏布網張羅。者僧鉤餌邊擎頭戴角。三度衝浪上來。三度被他籠罩。且道他得箇什麼。還會麼。重賞之下必有勇夫。

卷則圓圖無縫。舒則八面生光。百千諸佛同處一方。轉機輪於掌握。奮大用於當陽。非獨三十年後。面前蒼筍馨香。(佛燈珣)

寶壽因胡釘鉸來參。師問莫是胡釘鉸麼。曰不敢。師曰還釘得虛空麼。曰請和尚打破。師便打。曰莫錯打某甲。師曰向後有多口阿師與你點破在。胡後到趙州。舉前話。州曰汝因甚麼被他打。曰不知過在甚麼處。州曰祇者一縫尚無奈何。胡有省。

翠峰顯云。我要打者三箇漢。一打趙州不合瞎却胡釘鉸眼。二打寶壽不能塞斷趙州口。三打胡釘鉸不合放過寶壽。驀拈拄杖云。更有一箇。大眾一時退。乃擊禪床一下。滄山喆云。者漢雖然省去。可惜趙州放過。當時待他道過在什麼處。劈脊便棒。非但承他寶壽威光。亦乃與叢林為龜為鑑。滄山果云。寶壽大似無風起浪平地生堆。胡釘鉸貪程太速不覺墮坑落塹。若不遇趙州點破。爭得歸家穩坐。且道那裏是趙州點破處。良久云。斬新日月。特地乾坤。鼓山永云。寶壽雖具打破虛空底鉗錘。未免傷鋒犯手。胡公末後悟去。誰知眼尚[目*答]眇。天寧琦云。胡釘鉸原不知者一縫。當時趙州若不與賊過梯。便是蹋破百二十兩艸鞵也未瞥地在。雖然胡釘鉸明得。也較寶壽三十里。資福廣云。千鈞之弩不為鼯鼠發機。寶壽不得無過。趙州雖善挽轉。也是就地彈雀。

現出虛空眼便花。更教打破事如麻。直須指出當堂縫。分明鷓子過新羅。(冶父川)
一縫分明在。當頭下手難。饒君鉸釘得。終是不完全。(鼓山珪)

直饒釘得者一縫。檢點將來非好手。可憐兩箇老禪翁。却向俗人呈家醜。(徑山杲)
寶壽問僧甚處來。曰崔禪來。師曰將得崔禪喝來麼。曰不曾將得來。師曰與麼則不從崔禪來。僧便喝。師拈棒。僧擬議。師便打。

雲居舜云。寶壽與麼也險。者僧食到口邊被人奪却。

五湖禪客扣禪關。恰似初行學上山。騰身欲出青雲外。力到峰頭一步難。(佛鑑勲)

鎮州三聖慧然禪師(臨濟玄嗣)

上堂曰。我逢人則出。出則不為人。興化曰。我逢人則不出。出則便為人。

白雲端云。此二尊宿各有一處打得著。且道那箇在前那箇在後。還有人向者裏定當得麼。良久云。妙舞莫誇回雪手。三臺須是大家催。保寧勇云。此二尊宿恁麼為人猶在半途。保寧今日路見不平。拈拄杖下座。大眾一時走散。擲下歸方丈。寶峰文云。者兩箇老古錐。竊得臨濟些子活計。各自分疆列界氣衝宇宙。使明眼衲僧祇得好笑。且道笑箇甚麼。若知得落處。一任七顛八倒。若不知。且向二老葛藤裏齧嚼。

東山演云。一人文章浩渺。一人武藝全施。若道興化是文亦不得。若道三聖是武亦不得。若於此辨得出。許你通身是眼。若辨不出。你自相度。天童覺云。墮也墮也。今日不是減古人聲光。且要長後人節操。若是本色漢。提佛祖印。轉鍊牛機。把拄杖一時穿却。方見衲僧手段。昭覺勤云。一人在孤峰頂上土面灰頭。一人在十字街

頭斬釘截鐵。有頭有尾同死同生。且道出即不為人底是。出即便為人底是。萬古碧潭空界月。再三撈摭始應知。徑山杲云。真淨老人大似欺誣亡沒。杲上座即不然。豁開三要三玄路。坐斷須彌第一峰。且道三聖分上耶。興化分上耶。天童傑舉白雲語了云。白雲錯下名言。殊不知二尊宿前不搆村後不迭店。直至於今反成話杷。何故。字經三寫烏焉成馬。靈隱嶽云。二老漢滅却臨濟正法眼。却向長安路上把手共行。直至於今遞相鈍置。且如何是共行一句。掣開金殿鎖。撞動玉樓鐘。仰山欽云。二老可謂一條拄杖兩人舁。今日被天寧拗作兩橛了也。以拄杖倚左邊云。且聽各自平分。天寧琦云。三聖興化明眼宗師。因甚麼。活計本同。生涯迥異。但有路可上。更高人也行。徑山琇云。一人得體。一人得用。總未有作家手段。萬壽既已出了。且道有為人處無為人處。祝融峰頂上。露滴萬年松。報恩秀云。者兩箇漢。大似才高語壯倚勢欺人。拈拄杖云。還見興化三聖麼。復靠杖云。直饒具衲僧手段。也且向者邊立。磬山修云。一人逢人則出。一人逢人則不出。且道逢什麼人。五磊權云。欽祖幸然拗折。今日不肖遠孫。未免更將鸞膠為伊續起。逢人即出。逢人不出。兩彩一賽。如箭中的。金鳳銜花下彩樓。眼裏瞳人吹鬢策。三臺須是大家催。無限清風生八極。愚菴孟云。山僧今日出也。還是為人。是不為人。若是為人。則落興化圈套裏。若不為人。又落三聖圈套裏。若總不恁麼。又落山僧圈套裏。畢竟如何。喝一喝云。一把柳絲收不得。和烟搭在玉欄干。菩提珍舉真淨語了云。真淨老人錯下名言。累及後人。循途守轍列界分疆。殊不知二大老背手抽金鏃。翻身控角弓。激揚臨濟寶主即不無。若是活計。何曾夢見。今日新菩提落處也要諸人共知。以拄杖畫一畫云。自出洞來無敵手。得饒人處且饒人。擲下拄杖。

騎驢戴笠迎南去。躍馬搖鞭向北行。兩箇大商俱突曉。日高猶聽打三更。(保寧勇)
城南措大騎驢子。市北郎君跨馬兒。各各四蹄俱蹋地。三春同到金明池。(佛鑑勲)
陽燄何曾止得渴。畫餅幾時充得饑。勸君不用栽荆棘。後代兒孫惹著衣。(徑山杲)
湖光瀲灩晴偏好。山色溟濛雨亦奇。若把西湖比西子。淡粧濃抹總相宜。(佛燈珣)
兩箇孩兒抱花鼓。左邊打了右邊舞。一曲兩曲無人會。歷歷清風動千古。(懶菴需)
乍雨乍晴山裏寺。或來或去洞中雲。滿天星斗明如畫。此境此時誰欲分。(德山清)
橫吹玉笛分春恨。半卷珠簾并倚門。迷却歸巢雙燕子。落紅飛絮攪前村。(龍池珍)
黃昏打漿奔城快。日午回舟入港遲。夜半相逢兩相喝。不知蹉過已多時。(在菴賢)
張顛艸書。李廣神箭。一等精良。千秋獨擅。(泃水治)
古音無調和難齊。迭奏壘篴望轉迷。歌罷攜歸天大曉。一簾風景六橋西。(法林音)
三聖因僧問如何是祖師西來意。師曰臭肉來蠅。興化曰。破驢脊上足蒼蠅。
水母有骨。靈龜無殼。瞎驢臭肉來於蠅。佛意祖意如山嶽。(正覺逸二)
靈龜有殼。水母無骨。破驢脊上足蒼蠅。曹溪古路行人絕。

破脊驢多臭肉蠅。誰知興化不徒行。慣從五鳳樓前過。手握金鞭賀太平。(白雲端)
青青掩映蒼龍窟。修竹超然物外物。若將修竹比喬松。未及喬松老風骨。(佛鑑勲)
三聖到德山。纔展坐具。山曰。莫展炊巾。者裏無殘羹餽飯。師曰縱有也無著處。
山便打。師接住棒推向禪牀上。山大笑。師哭蒼天便下參堂。堂中首座號踢天泰問。
行脚高士須得本道公驗。作麼生是本道公驗。師曰道甚麼。座再問。師打一坐具曰。
者漆桶。前後觸忤多少賢良。座擬人事。師便過。第二座人事。

瑯琊覺云。若無樂布作。爭得見韓光。 滄山行云。三聖撥艸瞻風。有舒有卷。
德山勘凡驗聖。有放有收。德山笑去即且置。三聖哭蒼天便出。意作麼生。不貪香餌
味。可謂碧潭龍。 雲巖游云。三聖便展坐具。作賊人心虛。山云不用展炊巾。尾巴
露也。聖云設有向什麼處著。口是禍門。山便打。裂破古今。聖接住棒推山向繩床上。
老鼠入牛角。更有一轉語。待無舌人忌口却向汝道。 清化巖云。赤眼遇金剛。伎
倆恰相當。好手逢好手。何更哭蒼蒼。洞中春色幾人知。門外秋紅風落了。

呼為雲。吸為雨。襲襲清風動寰宇。笑哭不是等閒聲。路見不平應有主。要斬不
平人。不與平人語。而今何處見踪由。剔起眉毛看鷓子。(長靈卓)

殘羹餽飯。無處安著。換手搥胸。劈頭蓋却。兩箇無孔鑊錘。一[打-丁+兼]無繩
自縛。(佛燈珣)

南北山相對。東西有路分。不經場陣裏。爭見李將軍。(木菴永)

瞎驢插翅驚雷外。蹋倒崔嵬華嶽峰。堪笑禹門點額者。為貪香餌不成龍。(山夫正)
三聖問僧近離甚處。僧便喝。師亦喝。僧又喝。師又喝。僧曰。行棒即瞎。便喝。
師拈棒。僧轉身作受棒勢。師曰。下坡不走。快便難逢。便打。僧曰者賊。便出去。
師遂拋下棒。次有僧問。適來怎容得者僧。師曰是伊曾見先師來。

天井新云。拈頭作尾則易。看樓打樓則難。何故。白雲盡處是青山。行人更在青
山外。 法忍謐云。者僧具超方手眼。三聖展格外威權。雖然縱奪可觀。未免旁觀者
哂。 法林音云。那裏是者僧見先師處。

是精識精。是賊識賊。惡人自有惡人魔。新羅人遇普州客。攬旂奪角饒機先。打
劫就窠歸勁敵。珠走盤。活鱗鱗。吹毛橫按雪霜寒。收下翅遼天俊鶻。(天岸昇)

三聖到仰山。山問汝名甚麼。師曰慧寂。山曰慧寂是我名。師曰我名慧然。山大
笑。

昭覺勤舉雪竇頌畢云。者箇笑。千古萬古清風凜凜地。為甚麼雪竇却道。祇應千
古動悲風。也是死而不弔。 徑山杲云。兩箇藏身露影漢。殊不顧旁觀者哂。 愚菴
孟云。仰山向虛空裏穿縫。三聖煉石補天。陳希夷一覺睡千年。至今不知。直是好笑
。

雙收雙放若為宗。騎虎由來要絕功。笑罷不知何處去。祇應千古動悲風。(雪竇顯)

神通遊戲不為難。互換機鋒始可觀。雙放雙收底時節。呵呵大笑幾何般。(本覺一)
慧寂剛言是我名。幸逢禪者更饒人。若將利器比君子。大笑欣然滿座春。(圓悟勤)
黎鬼無端弄醉翁。醉中鼻孔自遼空。到家鬼魅同烏有。滿樹桃花笑晚風。(緒菴續)

魏府大覺禪師(臨濟玄嗣)

因僧問如何是本來身。師曰。頭枕衡山。脚踢北嶽。

主山之後案山前。下是地兮上是天。身手太長衫袴短。醉狂贏得樂豐年。(保寧勇)
潦倒年來任性情。仙都踢遍又蓬瀛。有名不載籍天府。賸得聲傳四海清。(古林如)

大覺參臨濟。濟見豎起拂子。師展坐具。濟擲下拂子。師收具參堂去。時眾曰。
此僧莫是和尚親故。不禮拜亦不喫棒。濟聞令侍者喚師至。曰。大眾道。汝來參長老。
。又不禮拜又不喫棒。莫是長老親故。師乃珍重下去。

如菴彰云。風來樹動。雨過山青。二老可謂作家相見迥出常情。雖然。大覺猶欠一籌。
當時待侍者來喚。便好掌云。者一掌合是堂頭老漢喫。非惟塞斷臨濟咽喉。且使一眾狐疑泮然冰釋。

電光石火驗來機。家在深山著薜衣。怎奈旁人看不厭。相攜更步釣魚磯。(古南門)
桃李花開三月天。紅紅白白不相瞞。可憐遊翫不知者。空使風飄落滿川。(古鑑彰)

灌溪志閒禪師(臨濟玄嗣)

因僧問。久嚮灌溪。到來祇見漚麻池。師曰。汝祇見漚麻池。且不見灌溪。曰如何是灌溪。師曰劈箭急。

玄沙備云。更學三十年未會禪在。天童悟云。灌溪雖能拽轉鼻孔。爭奈惹人情見。
何不待伊問如何是灌溪。劈頭便打。

一派曹溪接灌溪。龍行風雨動雲霓。峻機箭筈波瀾急。撼得毗盧海嶽低。(克符道者)

武牙山下虎狼多。何事行人偏要過。今日虎雖幸瞌睡。過來魂魄亦銷磨。(樵之玉)
灌溪參臨濟。濟驀曾擱住。師曰領領。濟拓開曰且放你一頓。

天童華云。灌溪氣宇如王。被臨濟活埋在鎮州城裏十字街頭。當時若是光孝。棒折也不放在。
何故。家肥生孝子。國霸有謀臣。靈隱嶽云。爐鞴之所多鈍鐵。雖然如是。不因夜來鴈。爭見海門秋。

雨散雲收後。崔嵬數十峰。倚闌頻顧望。回首與誰同。(秀巖瑞)

灌溪住後上堂。我在臨濟爺爺處得半杓。末山孃孃處得半杓。共成一杓。喫了直至如今飽不饑。

天童覺云。灌溪恁麼說。且道是臨濟處得底。末山處得底。雖然一箭落雙鷗。爭奈有時走殺。有時坐殺。且作麼生得恰好去。捏聚放開全在我。拈來拋去更由誰。

莫謂成龍頭角易。拏雲攫霧及時難。今朝特地重拈出。信始渠儂不自瞞。(主峰法)
灌溪上堂。十方無壁落。四面亦無門。淨裸裸。赤灑灑。沒可把。

崇覺空云。灌溪老漢向十字街頭逞風流。賣惺惺。道我解穿珍珠解玉版。過亂絲
卷筒絹。姪房酒肆瓦合輿臺。虎穴魔宮那吒忿怒。遇文王興禮樂。逢桀紂逞干戈。今
日被崇覺覷見。一場懨[怡-台+羅]。

定州善崔禪師(臨濟玄嗣)

州將王令公於衙署張座請師說法。師陞座拈拄杖曰。出來也打。不出來也打。僧
出曰崔禪[口*余]。師擲下杖曰。久立令公。伏惟珍重。

歸宗一云。作麼生道得一語救得崔禪。 清凉欽云。和尚且自救好。是肯他不肯
他。 五祖戒別云。便推倒禪牀。 瑯琊覺云。久經行陣者。終不展旂槍。 雲蓋智
云。身挨白刃不懼死生。也須是者僧始得。崔禪為甚麼當機放過。要會麼。錦鱗已得
休勞力。收拾絲綸歸去休。 薦福行云。崔禪上堂。美則美矣。善則未善。何故。大
似放過者僧。山僧即不然。待者僧出眾來。向未開口已前與他痛棒。若是皮下有血。
必然別有生涯。 龜峰光云。崔禪布長蛇偃月大陣。欲統四大部洲為一世界。不是者
僧攙旂奪鼓。未免陷在虜庭。且道坐籌帷幄鎮靜八方水乳和同風雲會合一句作麼生道
。若不藍田射石虎。幾乎誤殺李將軍。 理安問云。雲蓋道。者僧身挨白刃不懼死生
。可惜崔禪當機放過。殊不知者僧喫了崔禪一頓棒。至今轉身不得。要識崔禪麼。運
籌帷幄決勝千里。

鏌鋣橫按寶光寒。俠客嘍囉敢正看。飛過青霄聲震吼。乾坤直得黑漫漫。(保寧勇)
大展家風示眾人。垂鉤入海釣金鱗。遊魚弄水騰波浪。船棹俱拋出大津。(延壽慧)
十三慣繡羅衣裳。自憐紅袖聞馨香。人言此是嫁時服。含羞刺出雙鴛鴦。(空叟印)
大鵬展翅。鼓蕩四溟。直下惟求負命鯨。彩雲坐斷春風闊。杖化游龍歸意深。休
收。虎頭戴角大驚人。(夾山豫)

幽州譚空禪師(臨濟玄嗣)

因鎮州牧有姑為尼。行脚回欲開堂。牧令師勘過。師問曰。聞汝欲開堂為人是否
。尼曰是。師曰。尼是五障之身。你作麼生為人。尼曰。龍女八歲南方無垢世界成等
正覺。又作麼生。師曰。龍女現十八變。你試一變看。尼曰。不是野狐精。變箇什麼
。師便打。牧聞舉乃曰和尚棒折那。

翠巖芝云。且道尼具眼麼。祇擔得斷貫索。且作麼生會。

襄州歷村禪師(臨濟玄嗣)

師煎茶次。僧問如何是祖師西來意。師舉起茶匙。僧曰莫祇者便當得否。師擲匙
向火中。

煎茶未了人來問。拈起茶匙呈似他。當時若遇收燕手。性命難存爭奈何。(投子青)

鎮州萬壽禪師(臨濟玄嗣)

一日過訪寶壽。壽坐不起。師展坐具。壽下禪牀。師却坐。壽驟步入方丈閉却門。師乃歸院。翌日寶壽來謁。師亦坐不起。壽展坐具。師亦下禪牀。壽却坐。師遂歸方丈閉却門。壽於侍者寮取灰圍却方丈門便歸去。師開門見曰。我不恁麼。它却恁麼。

磬山修云。二老一衝一撞。如兩虎相見各露爪牙。無有一毫虧損處。不愧同參。足為模範。雖然。總未免旁觀者哂。

虎溪禪師(臨濟玄嗣)

因僧問菴主住者裏多少年也。師曰祇見冬凋夏長。年代總不記得。曰大好不記得。師曰汝道我在者裏得多少年也。曰冬凋夏長[口*尔]。師曰鬧市裏虎。

鬧市中心虎。能歌不能舞。命值木星君。不遇羅睺主。(瑯琊覺)

虎溪老住菴。年深都不記。鬧市心中虎。四邊如鼎沸。(艸堂清)

覆盆禪師(臨濟玄嗣)

有僧從山下哭上。師閉却門。僧於門上畫一圓相。門外立地。師從菴後出。亦從山下哭上。僧喝曰猶作者箇去就在。師便換手搥膺曰可惜先師一場埋沒。僧曰苦苦。師曰菴主被瞞。

白巖符云。兩箇漢驀拶相逢。如龍得水。似虎逢山。意氣威獰則不無。若到者裏。各與二十拄杖。為什麼。古佛堂前無如是事。

桐峰禪師(臨濟玄嗣)

因僧問。和尚者裏忽遇大蟲作麼生。師便作大蟲[口*后]。僧作怕勢。師大笑。僧曰者老賊。師曰爭奈老僧何。僧却大笑。

翠峰顯云。是即是。兩個惡賊祇解掩耳偷鈴。復頌 見之不取。思之千里。好個斑斑牙爪未備。君不見大雄山下忽相逢。落落聲光皆振地。大丈夫。見也無。收虎尾。捋虎鬚。

山裏大蟲山裏[口*后]。借你拳頭築你口。丈夫氣宇信如王。豈肯輸人甘落後。賊賊賊。喜底是風。怨底是雪。(愚庵孟)

怕虎原來同虎走。不會齧人只會[口*后]。張牙露爪幾千般。到底翻成喋屎狗。(起綱宗)

滄州米倉禪師(臨濟玄嗣)

問僧近離甚處。曰冀州太湖。師曰闍黎來時太湖向你道什麼。曰知道米倉路險。師曰到者裏又作麼生。曰不異發足時道路。師曰闍黎已孤太湖去在。曰某甲亦不肯和尚恁麼道。師曰來時路峻如今路平。曰不妨和尚此路。師曰漆桶裏漢有甚麼限。

發足超方。地頭親到。遇著嶮峻。道途殺活。杖子變豹。米倉大路平如砥。未免漆桶裏著倒。不搽紅粉也風流。大抵還他肌骨好。(佛燈珣)

雲山禪師(臨濟玄嗣)

問僧甚處來。曰西京來。師曰將得西京主人書來麼。曰不敢妄通消息。師曰作家師僧天然猶在。曰殘羹餽飯誰人肯喫。師曰獨有闍黎不肯喫。僧便作吐勢。師喚侍者。扶出者病僧。

昭覺勤云。一往觀來二俱作家。節節勘證二俱落艸。當時若有人截斷葛藤。不妨光前絕後。還委悉麼。多虛不如少實。

莫怪相逢無信息。誰能長作置書郵。直饒說盡千般事。那箇心中得到頭。(懶菴樞)者僧掩耳偷鈴。雲山將錯就錯。若是碧眼波斯。別有翻身一著。(木菴永)

定上座(臨濟玄嗣)

鎮府齋回到橋上坐次。有三座主至。一座主問。如何是禪河深處須窮到底。師擒住擬拋向橋下。其二座主遽前勸曰。休休。莫怪觸忤上座。且望慈悲。師曰。若不是者兩箇座主。直教它窮到底。

理安問云。定上座性命在二座主手裏。

齋上座(臨濟玄嗣)

因到百丈。丈曰闍黎有事相借問得麼。師曰幸自非言何須諮[言*窒]。丈曰收得安南又憂塞北。師撥開胷曰與麼不與麼。丈曰。要且難搆。要且難搆。師曰。知即得。知即得。

仰山寂云。若有人知此二人落處。不妨奇特。若辨不得。大似日中迷路。蔣山勤云。百丈獨坐大雄峰頂。咳嗽風生。四方禪客望崖而退。因甚齋上座到來。直得弓折箭盡。

齋上座到德山。山纔見便下禪牀作抽坐具勢。師曰。者箇且置。忽遇心境一如底人來。向伊道箇什麼。不被諸方檢責。山曰。猶較昔日三步在。別作箇主人公來。師便喝。山不語。師曰塞却者老野狐咽喉。

瀉山祐云。齋公雖得便宜。爭奈掩耳偷鈴。蔣山勤云。齋公一喝賓主歷然。德山無語言遍天下。瀉山老子雪上加霜。檢點將來。總不可放過。乃擲下拄杖。

睦州刺史陳操尚書(見睦州明)

一日與僚屬登樓次。見數僧行過。一官人曰來者總是行脚僧。公曰不是。曰焉知不是。公曰待來勘過。須臾僧到樓前。公驀喚上座。僧皆舉首。公謂眾官曰不信道。

瀉山喆云。尚書可謂手擎仲尼日月。腰佩毗盧金印。非惟儒士驚懾。亦乃衲僧罔措。不見道當機如電拂。方免病棲蘆。天童覺云。陳操尚書白拈賊。瞞長蘆一點不得。鼓山永云。者僧有理難伸。死而不弔。尚書按劍當門。誰敢正眼覷著。通玄

奇云。尚書可謂善識休咎。開裏換人眼睛。者僧雖則舉首稱奇。可惜還同受屈。

一語離窠窟。千生出蓋纏。夜來風雪惡。木折在巖前。(雪堂行)

拈得須彌第一槌。銅頭鐵額豈容伊。鹽梅舟楫并霖雨。不是斯人更是誰。(復庵封)

季咸曾相壺丘子。隨變難分極自逃。輸與高樓凝望者。炯然明可察秋毫。(虛堂愚)

尚書問僧。有事相借問得麼。僧曰合取狗口。公乃自擱口曰某甲罪過。曰知過必改。公曰就闍黎乞取口喫飯得麼。緣門底事都傾出。祇要相將艸裏行。把臂不須重叮囑。脚跟點地自縱橫。(粟庵鼎)

尚書齋次。拈胡餅問僧曰。江西湖南還有者箇麼。曰尚書適來喫箇什麼。公曰敲鐘謝響。瀛山闇云。者僧俊鶻冲霄到也快便。怎奈末上遭他網子。祇如道敲鐘謝響。者裏合作麼對。他何不道艸賊大敗。

尚書問睦州看什麼經。州曰金剛般若經。公曰。六朝翻譯。師看底是第幾朝。州拈起曰。一切有為法。如夢幻泡影。

六朝翻譯傳來妙。到頭未悟當時竅。須信枝頭老鳳凰。春來反作黃鶯叫。(正堂辨)

宗鑑法林卷二十六

大鑿下七世

汝州南院慧顯禪師(興化獎嗣)

上堂。諸方祇具啐啄同時眼。不具啐啄同時用。僧便問如何是啐啄同時用。師曰。作家不啐啄。啐啄同時失。曰此猶未是某甲問處。師曰汝問處又作麼生。曰失。師便打。其僧不肯。

翠巖真云。運籌帷幄決勝千里。南院雖則全機受敵。其奈土曠人稀。 滄山喆云。南院高提祖印。縱奪臨時。者僧善能當鋒抗敵。怎奈力竭計窮。如今還有本色衲僧麼。出來與大滄相見。不圖鼓舞揚聲。貴要宗風不墜。如無。大滄今日大似索戰無功。 雲居悟云。作麼生是啐啄同時眼。眼若得明。其用自備。又道作家不啐啄。啐啄同時失。何故不啐啄。所以道子若哮吼。其母即喪。還明得麼 法林音云。南院一期施設不妨奇特。其奈打者僧不著。者僧為眾竭力。奮不顧身。未免墮坑落塹。若待伊云。祇具啐啄同時眼不具啐啄同時用。便云閉却囚口。直饒南院縱奪全機。也較三千里。

子若哮吼。其母即喪。全歸其子。十方通暢。大用現前理自然。何必起心作模樣。若更不會。雲居拄杖。(雲居悟)

不將佛法當人情。驗盡諸方鬼眼睛。縱使作家不啐啄。依然錯認定盤星。(笑翁堪) 呼蛇容易遣蛇難。一遣誰知又解翻。已識此蛇能變化。故垂杖送下高灘。(無明經) 其僧後於雲門會下。聞二僧舉此話。一僧曰當時南院棒折那。其僧忽契悟。遂奔回省觀。師已遷化。乃謁風穴。穴問。莫是當時問先師啐啄同時話底僧麼。曰是。穴曰汝當時作麼生會。曰某甲如在燈影裏行相似。穴曰汝會也。

瑯琊覺云。者僧祇解豎降旂。不解奪劍戟。 翠巖真出風穴語云。當時待者僧擬抵對。以坐具劈口搥。 淨因成云。全軍制勝。草偃風行。南院如獅子搏兔。亦全其力。 滄山喆云。大小風穴却將惡水潑人。大滄即不然。某甲當時如在燈影裏行相似。便好向道先師肉猶煖在。你作者般見解。以拄杖打下法堂。免見孤負他南院。 東禪觀云。扶南院門風。還他風穴。諸方往往道伊肯者僧。殊不知者僧被伊推在萬丈坑裏。 理安問云。全機敵勝。草偃風行。提持向上綱宗。須是南院老漢。者僧後來悟去。祇知納款投降。不解搥旂斬將。風穴當時待伊道是。便好連棒打出。者僧或可別立生涯。免得後人向燈影裏摸索。 驀拈杖云。今日有人為者僧作主。出來與拄杖子相見。如無。今日失利。

同時啐啄不同時。石火電光猶較遲。燈影裏行今已會。蹉跎非是落便宜。(仰山欽)

亡身辭鳳闕。報國取龍庭。詎學書生輩。窗間老一經。(覺圓胤)

南院上堂。赤肉團上壁立千仞。僧問。赤肉團上壁立千仞。豈不是和尚道。師曰是。僧便掀倒禪牀。師曰者瞎驢亂作。僧擬議。師便打。

徑山杲云。吾今為汝保任此事終不虛也。天童華云。也是勾賊破家。若非者僧敢捋虎鬚。爭見南院汗馬功高。雖然如是。更資一路。赤肉團上壁立千仞。若有僧出。劈脊便打。何故。殺人刀活人劍。靈隱嶽云。者僧一味小心大膽。南院也是養子之緣。天寧琦云。者僧敢向毒蛇頭上揩癢。蒼龍頷下披鱗。誰不賞他大膽。祇是末上少了一著。自出洞來無敵手。得饒人處且饒人。雲居莊云。重賞之下必有勇夫。

磬山修云。者僧將成九仞之山。欠進一簣之土。主峰峴云。者僧如登百尺之樓。祇差一級。寶應雖則竭力提持。未免竿頭弄嶮。

掌中擎日月。舌上覆金錢。壁立爭千仞。毫光徹梵天。(鼓山珪)

赤肉團邊用得親。主賓有理各難伸。兩個駝子相逢著。如今世上無直人。(徑山杲)

電光影裏。緇素區分。纖毫不犯。總教滅門。(木菴永)

日月無光殺氣浮。揭天鼉鼓戰貔貅。捷呼獲下真番將。那個兒郎不舉頭。(虛堂愚)

一抽金鏃暗稱奇。轉換更逢霹靂機。楚項用奇走赤帝。漢軍乘勢襲全齊。出其不意攻無備。失在東陽得在西。兩兩普州人伎倆。從教對面影相欺。(天岸昇)

平沙落日大荒西。隴上石頭高復低。欺敵陸郎忘失顧。落他陣裏路頭迷。([H/印]溪森)

南院因僧問。祖意教意是同是別。師曰王尚書李僕射。曰意旨如何。師曰牛頭南馬頭北。

徑山杲云。前頭答得著。後頭答不著。明因懷云。妙喜恁麼道。愜南院意不愜南院意。

南院因僧問。日月交謝寒暑迭遷。如何是不涉寒暑者。師曰紫羅抹額繡腰裙。曰。向上之機今已曉。中下之流如何解會。師曰炭庫裏藏身。

虎丘隆云。問既有宗。答亦驚羣。雖然如是。南院祇解觀根逗機應病與藥。虎丘更資一路。如何是不涉寒暑者。前村深雪裏。昨夜一枝開。向上之機今已曉。中下之流如何解會。買帽相頭。空有生云。南院雖則向上全提不涉玄微。也是巧俏成迂多添脂粉。今日有問。日月交謝寒暑迭遷。如何是不涉寒暑者。三家村裏泥判官。向上之機今已曉。中下之流如何解會。大事為你不得。小事各自支當。

紫羅抹額繡腰裙。傾國風流宛勝秦。玉笛插藏人不見。夜深吹起鳳樓春。(雪堂行)

南院因一僧參。纔入方丈便以手指曰敗也。師拈拄杖度與僧。僧擬接。師便打。

雲峰悅云。者僧頭上有光。不知脚下似漆。直饒你十字縱橫。正好朝打三千暮打八百。

南院因僧問古殿重興時如何。師曰明堂瓦插簷。曰與麼則莊嚴畢備也。師曰斬艸蛇頭落。

昭慶庭云。貧思寶所。曲指化城。設忽遨遊。亡家失業。畢竟如何。須知泣玉人。特地成狼藉。

縱奪之機安可測。隨言生解實堪悲。曉來一陣春風起。吹落庭花三四枝。(海印信)
重興古殿辨來風。瓦插重簷氣象雄。怪得人前多意氣。他家無法在胸中。(西禪寂)
南院因僧問。從上諸聖向什麼處去。師曰不上天堂則入地獄。曰和尚又作麼生。師曰還知寶應老落處麼。僧擬議。師以拂子驀口打曰你還知喫拂子底麼。曰不會。師曰令合是你行。又打一拂子。

翠峰顯云。令既自行。且拂子不知來處。雪竇道個瞎。且要雪上加霜。黃龍心云。白珪之玷猶尚可磨。病在膏肓最難救療。者僧令既在手。為甚麼不能行。過在甚麼處。徑山杲云。權衡臨濟三玄三要。須還他南院始得。翠峰為什麼道拂子不知來處。妙喜道個瞎。且要兩得相見。東禪觀云。令合是者僧行。為什麼却自行。懵懂底便道拂子在南院手裏。若與麼。非惟自抑威光。亦乃不識南院。性空道。南院令雖自行。要且打者僧不著。天寧琦云。翠峰雖是明眼宗師。要且不知寶應老落處。既未知落處。因什麼却道拂子不知來處。祇具一隻眼。妙喜道個瞎。也是東家人死西家人助哀。

南院問僧名什麼。曰普參。師曰忽遇屎橛時如何。曰不審。師便打。兩個屎橛。合作一團。熏天炙地誰能嗅。千古叢林作話端。(西山亮)

守廓侍者(興化獎嗣)

問德山。從上諸聖向什麼處去。山曰作麼作麼。師曰。敕點飛龍馬。跛鼈出頭來。山休去。明日浴出。師過茶與山。山撫師背一下曰。昨日公案作麼生。師曰者老漢今日方始瞥地。山又休去。

翠峰顯云。然精金百煉須要本分鉗錘。德山既以己方人。者僧還同受屈。以拄杖畫一畫云。適來公案且置。從上諸聖什麼處去。大眾擬議。一時趁出。黃龍南云。德山持聾作啞。雖然暗得便宜。廓公掩耳偷鈴。爭奈旁觀者哂。滄山喆云。若不登龍門。焉知滄海寬。直饒浪激千尋。爭奈龍王不顧。雲居元云。大凡一竇一主。須是知音。同死同生。方堪受敵。廓侍者獨立於巖石上。翻身倒捋虎鬚。周金剛安坐於大海波心。背手逆擒鱗角。在檀特山前列陣。向占波國裏爭鋒。分明有輸有贏。且道誰得誰失。靈隱嶽云。前面是懸巖萬仞。後面是觸刃當鋒。如何入得德山門。報恩秀云。豈止偷鈴。如九重淵底驪龍頷下抉珠。正值龍睡。若覺時必為壑粉。又云。下媒求鴿。著本圖利。果然出他殼中不得。忽有人問萬松。從上諸聖甚處去也。攔腮掌云在者裏。直教飛龍跛鼈縮項攢蹄。侍者德山亡鋒結舌。還識德山老漢麼。少年曾

決龍蛇陣。潦倒還聽穉子歌。博山來云。德山一條棒。尋常血滴滴地。到者裏因甚不用。還會麼。暗裏抽橫骨。明中坐舌頭。古南門云。猛虎口裏橫身。毒蛇頭上揩癢。一出一入。一挨一拶。不妨好手。翠峰恁麼舉。從上諸聖且置。者一隊漢向什麼處去。可憐無限弄潮人。畢竟還落潮中死。普濟龍云。盡道德山陷虎機深。殊不知心肝五臟早被個孟八郎漢盡情擣出。還有向機前著得隻眼者麼。

正士忠臣氣最英。一言佐國死猶輕。不同諂曲偷安者。冒寵貪榮過一生。(佛印元)
雲鵬展翅天無光。井底蝦蟆剛咄咄。太陽忽轉跳出來。千峰萬峰空突兀。(白雲端)
覲面來時作者知。可中石火電光遲。輸機謀主有深意。欺敵兵家無遠思。發必中。
更瞞誰。腦後見顯兮人難觸犯。眉底有眼兮渠得便宜。(天童覺)

頑皮老虎臥林丘。一任旁人放滴油。滿肚祇因曾飽肉。縱加呼喚懶擡頭。(無準範)
慣戰深藏陷虎機。窮追焉敢犯重圍。縱然保得全身法。折盡旂槍已喪威。(憨山清)
月明照見路行人。突兀高低一道平。風卷亂雲歸嶽盡。祇因留得華山青。(理安問)
敕點飛龍展大功。五花蹴蹋氣吞戎。王圖已樹千年業。跋扈揚揚徒肆雄。(夫山儲)
守廓到鹿門。一日見楚闍黎與僧道話次。鹿門下來問楚闍黎。你終日披披搭搭作甚麼。楚曰和尚見某甲披披搭搭那。門便喝。楚亦喝。兩家總休去。師曰。諸上座。你看者兩箇瞎漢。隨後便喝。門歸方丈。却令侍者請師上來曰。老僧適來與楚闍黎寶主相見。什麼處敗闕。師曰轉見病深。門曰老僧自見興化來便會也。師曰。和尚到興化時。某甲為侍者。記得與麼時語。門曰請舉看。師遂舉興化問和尚甚處來。和尚曰五臺來。化曰還見文殊麼。和尚便喝。化曰。我問你還見文殊麼。又惡發作麼。和尚又喝。化不語。和尚作禮。化至明日教某甲喚和尚。和尚早去也。化上堂曰。你看者箇師僧。擔條斷貫索向南方去。已後也道見興化來。師曰。今日公案恰似與麼時底。門曰當時興化為甚無語。師曰見和尚不會寶主句所以不語。及欲喚和尚持論。和尚已去也。鹿門明日特為煎茶晚參。告眾曰。夫參學龍象直須仔細入室決擇。不得容易連得箇語。便以為極則。道我伶俐祇。如山僧當初見興化時。認得箇動轉底。見人一喝兩喝便休。以為佛法也。今日被明眼人覷破。却成一場笑具。圖箇甚麼。祇為我慢無明。不能回轉親近上流。賴得明眼道人不惜身命對眾證據。此恩難報。何故。興化曰。饒你喝得興化老人上三十三天。却撲下來一點氣也無。款款地甦息起來。向你道未。何故如此。興化未曾向紫羅帳裏擦珍珠與你在。胡喝亂喝作麼。真謂藥石之言。道流難信。如今直須明辨取。豈不慶快平生。參學事畢。

一潮纔去一潮來。兜底誰知更有雷。二百青錢穿不得。逢人空說寶山回。(豁堂岳)
自悔臨鋒失變通。招人隔岸罵東風。囊中幸有神仙授。得地擒王不在攻。(位中符)
守廓行脚到華嚴和尚會下。一日嚴上堂曰。大眾。今日若是臨濟德山高亭大愚烏窠船子兒孫。不用如何若何。便請單刀直入。華嚴為汝證據。師出。禮拜起便喝。嚴亦喝。師又喝。嚴亦喝。師禮拜起曰。大眾。看者老漢一場敗闕。又喝一喝。拍手歸

眾。嚴下座歸方丈。時風穴作維那。上去問訊。嚴曰。維那汝來也。耐耐守廓適來把老僧扭挽一上。待集眾打一頓趁出。穴曰。趁它遲了也。自是和尚言過。它是濟下兒孫。本分恁麼。嚴方息怒。穴下來舉似師。師曰。你著甚來由勸者漢。我未問前早要棒喫。得我話行。如今不打。搭却我者話也。穴曰。雖然如是。已徧天下也。

天童悟別華嚴方息怒云。老僧若作華嚴。連棒打出。則風穴不敢傳言送語矣。理安問云。二虎之下獸不容蹄。兩刃之間人不容足。華嚴一期施設可謂王令森嚴。不知守廓是透脫牢籠底漢。橫衝直撞收展自如。遂致者老漢卸甲倒戈龍頭蛇尾。千載之下寧免遭人檢點。敢問諸人。那裏是華嚴敗闕處。拈拄杖云。匡扶須藉英靈手。顯發還他過量人。廣教玉云。盡道華嚴能開關延敵亦能制敵。守廓能輕騎掠陣亦能破陣。殊不知二老機用雖同。向上一著俱未夢見。廣教有三十棒要與風穴。相見不合掉身其間。將兩家羅紋結角處搜盡無餘。卓拄杖云。古佛過去久矣。紫浮峒云。盡道華嚴龍頭蛇尾。不能令廓公屈服。被他貶剝一上。何異矮子過深溪。殊不知華嚴是個虎癡之將。不施寸鐵直取人頭。縱饒守廓七事隨身。未免遭他陷害。風穴祇麼入趙投秦窮兵構怨。衲僧門下總是喫棒底漢。

龍門競蹋氣全豪。偷得耕牛藝轉高。帷幄有人饒毒手。祇將蒿箭落雙鷗。(天章玉)
坑降弒義已無名。神器空勞以力爭。垂死尚言非戰罪。豈知學敵誤平生。(豁堂岳)
門前白額正威獰。室內蒼鷹敢越羣。爭似老熊同出入。垂垂牙爪不傷人。(浪亭挺)

鎮州寶壽二世禪師(寶壽沼嗣)

開堂日方陞座。三聖便推出一僧。師便打。聖曰你恁麼為人。非但瞎却者僧眼。瞎却鎮州一城人眼去在。師擲下拄杖便下座歸方丈。

翠峰顯云。寶壽三聖雖發明臨濟正法眼藏。要且祇解無佛處稱尊。當時者僧若是個漢。纔被推出便掀倒禪牀。直饒寶壽全機。也較三千里。法眼益云。什麼處是瞎却人眼處。五祖戒別寶壽云。千鈞之弩不為鼯鼠而發機。瑯琊覺云。不是三聖。爭到今日。雖然如是。錯會者多。雲峰悅云。臨濟一宗掃地而盡。因什麼却到者裏。驀拈拄杖云。什麼處去也。滄山秀云。寶壽為將。因何三聖却在中軍。可惜鎮州一城人眼。至今未辨東西。然清議之排必有竊吹之處。當時連三聖趁出。必然救得鎮州一城人眼。滄山喆云。寶壽大似寰中天子敕正行。三聖塞外將軍令正舉。還有不惜性命者麼。出來與老僧相見。要斷不平之事。良久云。橫按鑊錐全正令。太平寰宇斬癡頑。雲居元云。盡道此語奇特。大似韓獪逐塊。殊不知寶壽正賊不識誤罪平人。者僧有理不伸至今受屈。承天欲斷不平之事。拈拄杖云。要為天下宗師。此棒別有分付。黃龍新云。寶壽見機而作。其奈三聖不甘。直饒甘去。未免瞎却鎮州一城人眼。泐潭準云。三聖成禩。寶壽出世。好則甚好。要且祇得一槩。昭覺勤云。寶壽大似毒龍攪海。雨似盆傾。三聖雖然雷震青霄。未助得威光一半在。可中有個直下

承當底。非惟瞎鎮州一城人眼。瞎却天下人眼去在。 天童華云。盡道寶壽三聖是作家。爐鞴本分鉗錘。殊不知二大老被者僧一撈。直至如今扶不起。莫有為二老雪屈底麼。驀拈拄杖擲下云。龍蛇易辨。衲子難瞞。 天童傑云。二尊宿美則美矣。若要扶臨濟正宗。每人合喫一頓棒在。且道那裏是欠處。 東禪觀云。盡道三聖有奔流度刃之作。向平地上湧波瀾。寶壽用疾燄過風之機。向虛空裏轟霹靂。二大老各出隻手。扶豎臨濟正法眼藏。與麼說話。要作臨濟兒孫且緩緩。性空道蚊子如何擎大柱。藕絲焉可繫須彌。若是臨濟正法眼藏。端的向二人邊滅却。 靈隱嶽云。大凡扶豎宗乘。須是頂門眼正。肘後符靈。二尊宿等閒一挨一撈。直下發明臨濟心髓。祇是不知性命總在者僧手裏。 龍翔訢云。斬釘截鐵。發揮格外真機。捏聚放開。顯示當陽正眼。直得龍吟霧起。虎嘯風生。一道神光貫通今古。如斯舉唱猶涉途程。且到家穩坐一句又作麼生道。三事衲衣青嶂外。一爐沉水白雲中。 理安問云。二老是臨濟嫡骨兒孫。故能向人天眾前發明臨濟心髓。惜乎當時無人承當。致使二大老不能轉身吐氣。東塔熹云。我要翻翠峰案。縱使者僧推出便掀倒禪牀。也祇是棺材裏瞪眼。有甚用處。者僧若果是個漢。纔推出。珍重便出。不惟闔會觀光。亦使二老疑殺。

金鎚擲下如星疾。好手接來不費力。當時擲向洪波中。千古萬古無消息。(白雲端)
當鋒更不借全機。勅敵須還作者知。鐵馬放閒少塞靜。瞎驢千古少人騎。(上方益)
豐城收寶劍。宇宙識人稀。不入張華手。焉能別是非。(佛心才)

驀刃開時飛鐵騎。電光閃處擲金鎚。一城瞎却渾閒事。直至如今成是非。(佛性泰)
寶壽開堂推出僧。棒頭有眼要分明。滿城人瞎誰能曉。今古清風匝地生。(疎山如)
提起須彌第一錘。電光石火太遲遲。象王行處狐蹤絕。獅子咆哮百獸危。(徑山杲)
麟麟車甲馬蕭蕭。路上行人弓在腰。四顧寥寥雲影斷。一輪紅日正昭昭。([H/印

]溪森)

絲綸降。號令行。寰中天子。塞外將軍。平地雷。驚出蟄。半空閃爍騰雲。當軒一擊兮青山聳翠。別轉鈞綸兮匝地風生。(寒松操)

寶壽在先寶壽為供養主。壽問。父母未生前。還我本來面目來。師立至夜深下語不契。翌日辭去。壽曰汝何往。師曰南方學佛法去。壽曰汝且在此作街坊。若是佛法。紅塵浩浩談說。一日在市中見二人相打。一人向前打一拳曰。你得恁麼無面目。師覩之忽然大悟。歸告。壽深可之。

昭覺勤云。築著磕著。當頭彰本地風光。應聲應色。直下無絲毫滲漏。還會他道得恁麼無面目麼。龍袖拂開全體現。 磬山修云。得恁麼無面目。噫。錦繡叢中撞著。白雲堆裏活埋。洞見本地風光。面目依然長在。噫。

南北東西是處遊。更深歸去月如鉤。春風一陣花狼藉。不覺思量暗點頭。(枯木成)
一拳打就無面目。碧眼胡僧覷不足。秋來黃葉落紛紛。六六反成三十六。(南華島)

春色依依柳色萋。桃花猶夾杏花枝。欲識本來無面目。塵中方見丈夫兒。(佛鑑勲)
一拳拳倒黃鶴樓。一趯趯翻鸚鵡洲。幸有旁人為著力。自家端坐看揚州。(佛性泰)

汝州西院思明禪師(實壽沼嗣)

僧問如何是伽藍。師曰荊棘叢林。曰如何是伽藍中人。師曰獾兒貉子。

毫髮不留。縱橫自由。闔外乾坤廓落。大方無外優游。明明祖師意。明明百草頭。
捋破狐疑網。截斷愛河流。縱有回天力。爭如直下休。四衢道中淨躑躅。放出瀉山水牯牛。(圓悟勤)

西院因僧問。學人有一問在和尚處時如何。師曰設有也斬為三段。僧作禮。師休去。會下有一僧曰。堂頭和尚道即太煞道。未了在。問話僧乃曳其僧上方丈曰。者僧不肯和尚語。師曰是上座不肯老僧那。僧曰不曾覺事亦不曾說。師乃一時喝下。僧到法堂又曰。說甚太煞道。直下未了在。問話僧又曳其僧白方丈。師曰上座果不肯老僧那。僧曰。莫信者僧。今日三度見伊風發。師乃一總趁下。

雲巖學云。西院棒頭有眼。者僧見機而作。檢點將來。總被者擔板漢使得七上八下。

西院在許州聞汝州南院顯出世。元與同參。遂特去相訪。纔人事了。曰。啟和尚。某甲無可人事。自從許州來。收得江西鬚刀一柄獻上和尚。顯曰。汝從許州來。為什麼却收得江西鬚刀。師於顯手上搯一搯。顯曰侍者收取。師以袖拂一拂便行。顯曰阿喇喇阿喇喇。

瀉山喆云。西院雖收得江西鬚刀。無處施呈。直遇同參方始拈出。如今還有收得者麼。試呈似山僧看。如無。尋常用個什麼。

南院門前信莫窺。登臨無不喪全威。許州收得江西信。鍼芥相投祇自知。(海印信)
波斯出海方投市。景入南天遇大商。珍重不須重勘驗。金盤聊撥有餘光。(二隱謐)
覷面無人境自空。春風無處不融融。直教一見還如舊。敢保生同死不同。(幻寄庭)

鎮州大悲和尚(三聖然嗣)

因僧問。除上去下請師便道。師曰我開口即錯。曰與麼則真是學人師也。師曰今日向弟子手中死。

承天怡云。者僧若有殿後之策。爭容他大悲一番漏逗。

廬州澄心旻德禪師(先大覺嗣)

問興化。學人有一問在和尚處時如何。化於繩牀右邊拍一拍。師便喝。化又左邊拍一拍。師又喝。便歸眾。化曰。旻德較却興化二十棒。雖然如是。旻德會。若是小可衲僧。一棒也較不得。

鐵機信云。興化氣宇如王。被旻德一撈。只得冰消瓦解。

池州魯祖山教禪師(灌溪聞嗣)

因僧問如何是雙林樹。師曰有相身中無相身。曰如何是無相身。師曰金香爐下鐵崑崙。

仰山欽云。山僧則不然。如何是雙林樹。秋來葉落。春到花開。如何是春到花開。那邊一片雲。今日定下雨。

有相身中無相身。金香爐下鐵崑崙。雙林別後無消息。滿路風塵來往人。(方菴顯)

際上座(臨濟玄下克符嗣)

到洛京。因朱行軍設齋入堂內顧視上下曰直下是。遂行香口不住道。至師前。師曰直下是箇什麼。軍便喝。師曰。行軍幸是會佛法人。惡發作麼。軍曰喚作惡發即不得。師便喝。軍曰鉤在不疑之地。師又喝。行軍齋了請師說話。閒僧錄曰。啟行軍適來爭容得者僧喝。太甚無禮。軍曰。若是你諸人喝。下官有劍在。錄曰。某等一隊紫布袋不會。須是它暉長老始得。軍曰若是南禪長老也未夢見在。

天童華云。行軍拈出倚天長劍。者僧披襟敢衝白刃。雖然兩不相傷。爭奈二俱弄險。教忠光云。朱行軍旁若無人。者僧攬行奪市。雖然鉤在不疑之地。爭奈二俱失利。且道甚處是失利。喝一喝。別峰遇云。盡道行軍作家。爭奈俗氣不除。者劍自行還須自領。何不待云。須是暉長老始得。更云鉤在不疑之地。且教際上座喫齋還須吐却。弘仁毅云。大小行軍貪程太速。被一箇紫布袋換却眼睛。當時若待道下官有劍在。便喝云直下是[口*尗]。管教行軍有口祇堪挂壁。

宗鑑法林卷二十七

大鑿下八世

汝州風穴延沼禪師(南院顯嗣)

參南院。入門不拜。院曰入門須辨主。師曰端的請師分。院於左膝拍一拍。師便喝。院於右膝拍一拍。師又喝。院曰左邊一拍且置。右邊一拍作麼生。師曰瞎。院便拈棒。師曰莫盲枷瞎棒。奪打和尚莫言不道。院擲下棒曰。今日被黃面浙子鈍置一上。師曰和尚大似持鉢不得詐道不饑。院曰闍黎曾到此間麼。師曰是何言歟。院曰老僧好好借問。師曰也不得放過。

靈隱嶽云。嘎。也甚奇怪。一箇秃埽帚。一箇破糞箕。搗[打-丁+(天/非)]堆頭也用得著。然未免鈍置門風。若據令而行。總欠一著。南堂欲云。精金躍冶正要鉗錘。赤驥追風豈資鞭影。是他南院末上太煞傷慈。直到下梢分疎不下。本覺者裏設有人問。入門須辨主端的請師分。便與連棒趁出。何故。當門不用栽荊棘。免得人來惹著衣。

風穴因僧問如何是清淨法身。師曰金沙灘頭馬郎婦。

金沙灘裏馬郎婦。宗匠臨機發一言。自笑箭穿紅日影。孰云斫水不成痕。(正覺逸)相逢盡道歸山去。林下何曾見一人。回首面南看北斗。金鷄早報五更春。(浮山遠)何年嫁事馬家郎。鳳枕同歡碧玉牀。回首畫橋離別苦。落花流水淚千行。(張無盡)十分美麗誰家女。百倍聰明是馬郎。堪笑金沙灘畔約。始終姻婭不成雙。(或菴體)風穴因僧問。九夏賞勞請師言薦。師曰。出袖拂開龍洞雨。泛柁波湧鉢囊華。

昭覺勤云。風穴用得當陽事。不妨風流儒雅。要且祇道得途中句。或有問道林。九夏賞勞請師言薦。向道四絕堂邊騰瑞氣。三湘江畔奪高標。

風穴因僧問如何是佛。師曰如何不是佛。曰學人未曉乞師再指。師曰。家住海門東。扶桑最先照。

法林音云。射穿楊箭。風穴不無好手。若是和光同塵。猶較三步。

眉間一道白毫光。歷劫知將甚處藏。永夜寥寥天未曉。更須斫額望扶桑。(保寧勇)截鐵之言貴直當。回頭何止隔扶桑。最憐宣德門前過。更去從人覓汴梁。(祖菴銳)

風穴到黃龍。龍曰。石角穿雲路垂條。意若何。師曰。紅霞籠玉像。擁嶂照川原。曰恁麼則相隨去也。師曰和尚低聲。

無價明珠暗處懸。夜深將把木人穿。誰知却被泥牛見。吞入紅霞碧浪淵。(投子青)

風穴因真園頭同念法華問訊次。師問。真如何是。世尊不說說。迦葉不聞聞。真曰。鶉鳩樹上嘯。意在麻畚裏。師曰。你作許多癡福作麼。何不體究言句。乃問念法華。你作麼生。念曰。動容揚古路。不墮悄然機。師却顧真曰。你何不看念法華下語

。高峰妙云。山僧昔年侍立先師次。亦嘗被問此話。擬下語問。遂遭一頓熱棒打出。直得三日忍痛不已。大眾端要見二老優劣。但將妙上座喫棒處看。

風穴因僧問如何是道。師曰五鳳樓前。曰如何是道中人。師曰問取城隍使。

投子青云。然指道由人行之在己。問窮決悟。答以提宗。不是當人。徒勞進步。何故。蓋向上一路千聖不遊。擬議之間長途萬里。是以龍樓迎瑞紫。殿籠烟苔砌。深闈燭香人靜。正當恁麼時。許人喘氣麼。若喘息之間。長途萬里。復煩。

深宮禁殿隔重圍。簾靜檐楹紫氣垂。苔地不通朝請近。家人指路莫遲疑。

風穴因僧問如何是學人自己。師曰是汝自己。僧禮拜。師便打。

天寶樞云。是汝自己。以水澆水。劈脊便棒。徹骨徹髓。

風穴因僧問。麈鹿成羣。如何射得麈中主。師曰。釣船載到瀟湘岸。氣咽無聊問白鷗。

禁殿重闈視聽危。側思偏立絳綸垂。漢鄉雲斷汀洲迴。嶺暮猿嘯孤月隨。(投子青) 帝遠天高罵至尊。偶逢國士降絲綸。詔宣率土歸皇化。羽族銜蘆過雁門。(爾密復)

風穴因僧問。古曲無音韻如何和得齊。師曰。木鷄嘯子夜。芻狗吠天明。

徑山杲云。恁麼答話。做臨濟兒孫未得在。今日或有問徑山。古曲無音韻如何和得齊。祇向它道。木鷄嘯子夜芻狗吠天明。南堂欲云。先行不到。末後太過。要見條理始終。須是金聲玉振。磬山脩云。妙喜老人亦未做得風穴兒孫在。有人問磬山。古曲無音韻如何和得齊。祇向它道。天明芻犬吠。子夜木鷄嘯。

古巖月色鎖重雲。枯木迎芳晚帶春。昨夜星河隔南斗。金烏隨鳳過天輪。(投子青) 明暗雙雙殺活機。碧油風冷絕高低。霜前古調千峰曉。月裏嫦娥帶露迷。不是知音徒側耳。謾聽黃鳥落溪西。(伴我侶)

梅花六月吐清香。三九天中柳絮狂。若解無中能唱出。方知元不在宮商。(泐水洽) 風穴因僧問如何是學人親切處。師曰。須彌南畔齊打鼓。賀蘭山前築皮毬。

親切曾伸問老翁。東山歌唱北山吟。弄潮須是吳江客。別語還他漢地人。(投子青)

風穴在鄂州李使君衙內陞座。乃曰。祖師心印狀似鐵牛之機。去即印住。住即印破。祇如不去不住。印即是不印即是。還有人道得麼。時有盧陂長老出問。學人有鐵牛之機。請師不搭印。師曰。慣釣鯨鯢激巨浸。却嗟蛙步[馬*展]泥沙陂。佇思。師喝曰長老何不進語。陂擬議。師便打一拂子曰。還記得話頭麼。試舉看。陂擬開口。師又打一拂子。牧主曰信知佛法與王法一般。師曰見甚麼道理。牧曰當斷不斷反招其亂。師便下座。

昭覺勤云。風穴擲三玄戈甲。施四種寶主。明立信旂密排陣敵。及至盧陂纔跨鐵牛。劃時擒下。遂令牧主知歸。所謂龍驤虎驟鳳翥鸞翔。雖然如是。崇寧待伊道有鐵牛之機。劈脊便棒。何故。殺人刀活人劍。報恩秀云。風穴道太守見箇什麼道理。

者裏便好與盧陂雪屈。天寧琦云。擊石火閃電光。搆得搆不得未免喪身失命。風穴壁立千仞。坐斷盧陂舌頭。盧陂若是箇人。未致牧主檢責。纔見他道。祖師心印狀似鐵牛之機。呵呵大笑。他若擬議。拍一拍便行。無端請師不搭印。倚他門戶傍他牆。剛被時人喚作郎。如今有人與風穴作主。我要問他。心印在什麼處。磬山修云。決戰者不顧其首。盧陂也是一員猛將。敢來奪令攙旂。怎奈風穴陣勢排定。教你無門可入無路可出。自非披三玄戈甲七事隨身者。孰能如是。雖然。當時不得牧主。爭生收煞。博山來云。風穴泥印子在手。印住也得印破也得。盧陂不搭印。正是鐵牛機。可惜乾爆爆地。若帶些水頭。管取他泥印子爛去。平陽忞云。風穴據令。牧主知歸。可謂龍驤虎驟鳳鸞翔。且暮一時。千秋或遇。祇如盧陂落節過在什麼處。大覺昇云。風穴正令全行。盧陂退身賣陣。總讓牧主一籌。何故。伯牙縱有高山調。不遇知音也是閒。

擒得盧陂跨鍊牛。三玄戈甲未輕酬。楚王城畔朝宗水。喝下曾令却倒流。(翠峰顯)
鋒頭壁立鍊牛機。十字縱橫寶劍揮。一陣賊軍俱粉碎。凱歌齊和太平歸。(保寧勇)
列聖風規。初不放過。擬跨鍊牛。驀頭印破。盧陂當斷却沉吟。電轉星飛被活擒。喝下機鋒如霹靂。三玄戈甲振叢林。(圓悟勤)

鍊牛之機。印住印破。透出毗盧頂[寧*頁]行。却來化佛舌頭坐。風穴當衡。盧陂負墮。棒頭喝下。電光石火。歷歷分明珠在盤。眨起眉毛還蹉過。(天童覺)

亘天紅燄。石爍金流。近者遠者。總教焦頭。不禁天風更作處。傷殘耐見徧滄洲。(顯聖澄)

風穴上堂。若立一塵。家國興盛野老輦蹙。不立一塵。家國喪亡野老安恬。於此明得。闍黎無分全是老僧。於此不明。老僧却是闍黎。闍黎與老僧。亦能悟却天下人。亦能瞎却天下人。欲識闍黎麼。右邊一拍曰者裏是。欲識老僧麼。左邊一拍曰者裏是。

雲門偃云。者裏即易。那裏即難。瑯琊覺云。杓卜聽虛聲。白雲端云。立即是不立即是。良久云。心不負人。面無慚色。拍禪牀一下。五祖演舉了云。太平即不然。若立一塵。法堂前艸深一丈。不立一塵。錦上鋪花。何也。不見道九九八十一。窮漢受罪畢。纔擬展脚眠。蚊蟲獶蚤出。天童華云。大小風穴不會轉身句。靈隱嶽云。大小風穴酢氣猶在。報恩秀云。雲門矢上加尖。瑯琊腦後拔楔。此亦一塵廢立家國興亡也。其實中心樹子何曾少動。烏石道云。風穴大似箇賣卜漢。未拋卦錢時。吉凶禍福盡在自身。擲下卦錢。禍福吉凶盡在他人分上。且道他以手左邊拍一拍。右邊拍一拍。意作麼生。

野老從教不展眉。且圖家國立雄基。謀臣猛將今何在。萬里清風獨自知。(翠峰顯)
立國仍教野老欣。威行闔外不揚塵。縱橫莫測文兼武。宇宙茫茫有幾人。(白雲端)

幡然渭水起垂綸。何似首陽清餓人。祇在一塵分變態。高名勳業兩難泯。(天童覺二)

幾許歡心幾許愁。好看野老兩眉頭。家邦平帖清如鏡。水瘦山空一[打-丁+羨]秋。

且看雙放更雙收。有底歡聲有底愁。一切聖賢如電拂。大千沙界海中漚。(雪巖欽)
家國分明得自由。盛衰全在一塵收。將軍戰馬眠方熟。野艸從教滿地愁。(竹屋簡)
門戶江山費討量。一塵空自較興亡。何如青嶂茅菴底。白晝松風入夢香。(位中符)
兩岸芙蓉鬪彩霞。一天風月屬漁家。釣竿收拾雨蓑冷。寂寂秋江滾浪花。(法林音)
風穴參南院。院問近離甚處。師曰南方。曰南方一棒一喝如何商量。師曰作奇特商量。曰我者裏不然。師曰未審此間如何商量。曰。棒下無生忍。臨機不見師。師便省。

徑山杲云。風穴當時好大展坐具。禮他三拜。不然。便與掀倒禪牀。乃回謂侍者云。你道當時風穴禮拜是。掀倒禪牀是。者云艸賊大敗。杲云你看者瞎漢亂統。便打。磬山修云。風穴悟則不無。怎奈落在第二頭。山僧若作南院。待問此間作麼生商量。劈脊便棒。管教伊七通八達。

有喝端如探竿艸。無師血脉通紅線。當陽不識李將軍。徒學穿楊一枝箭。(南巖勝)
師子教兒返躑方。臨機一著展鋒鋌。却悲混沌再三鑿。野鹿標枝憶古皇。(古南門)
師資合處芥投鍼。嶽未為高海未深。看取作家爐鞴在。能消躍冶不祥金。(汝風杲)
風穴因僧問。語默涉離微。如何通不犯。師曰。常憶江南三月裏。鷓鴣嘯處百花香。

翠峰顯云。曾有人問。我對他道劈腹剜心。又且如何。復云。因風吹火別是一家。傷鱉怒龜必應有主。 滄山秀云。江南佳景誠合如之。千載觀光添人性燥。倘或不爾。來年更有新條在。惱亂春風卒未休。 鼓山珪云。且道是犯不犯。 南華曷云。風穴入林不動艸。入水不動波。眼睛裏倒卓須彌。眉毛裏橫安世界。畢竟落在甚處。祇許老胡知。不許老胡會。 雲居元云。且喜天下太平。 西禪需舉雪竇語了云。一人如三春和煦。一人如雪上加霜。雖則來機不昧縱奪可觀。其奈未出者僧所問。曾有僧問祥雲。向伊道泥牛吼處千峰秀。木馬嘶時萬木秋。復云。獅子嘯呻象王回顧。三十年後和泥合水。莫道見祥雲來。 東林顏舉翠峰語了云。寰中天子敕。塞外將軍令。 天童覺云。露髌髌。圓陀陀。直是無稜縫。且道風穴無稜縫。翠峰無稜縫。還會麼。和光惹事。刮篤成家。 天童傑云。風穴老祖將白麪和麩殼糶了。引得後來人。徒向百花深處作道理。成羣作隊外邊打之邊。徑山則不然。有問語默涉離微如何通不犯。即向他道。置將一問來。 中峰本云。者僧問處如大浸稽天。無物不在波瀾之內。風穴固是入水不溺。怎奈全身在裏許。

鷓鴣啼處百花香。撫掌呵呵笑一場。因憶舊年遊歷處。送人雲隔入斜陽。(海印信)
鷓鴣啼處百花鮮。江國從來路坦然。為報途中未歸客。謝家人不在漁船。(寶峰明)
彩雲影裏神仙現。手把紅羅扇遮面。急須著眼看仙人。莫看仙人手中扇。(佛鑿歎)
忽爾出門先見路。纔方下脚便登船。神仙祕訣真堪惜。父子雖親不可傳。(妙喜杲)
風穴因僧問。從上古人印印相契。如何是相契底眼。師曰。輕囂道者知機變。拈却招魂拭淚巾。

至鑑當軒醜莫逃。一機垂示膽魂消。相逢若是超宗略。便得風流蓋世饒。(漢雷見)
風穴因僧問如何是佛。師曰杖林山下竹筋鞭。

道峰清云。道山控千里馬。發穿楊箭。爭奈勞而無功。

杖林山下竹筋鞭。枝節蕭疎古澗邊。要會宗師開正眼。滿輪午夜照秋天。(海印信)

杖林山下竹筋鞭。水在深溪月在天。良馬不知何處去。阿難依舊世尊前。(真淨文)

杖林山下竹筋鞭。拈出寒巖尚帶烟。扶過斷橋曾得力。而今不直半文錢。(上方益)

汝州穎橋鐵胡安禪師(南院顯嗣)

向火次。因鍾司徒問三界焚燒如何出得。師以香匙撥開火。鍾擬議。師召曰司徒。司徒鍾有省。

高聲撥火召司徒。火燄炎天驀面驅。祇向此間能穩坐。任教門外雪盈衢。(洽父川)

三界焚燒要出離。見春來了見春歸。是他不見春來去。日出東方夜落西。(閒極雲)

鄂州興陽歸靜禪師(西院明嗣)

參西院便問。擬問不問時如何。院便打。師良久。院曰。若喚作棒。眉鬚墮落。師言下大悟。

保福展云。雖然如是。你眉毛有幾莖。開福寧云。興陽却有陷虎之機。西院不覺投他深穿。若人辨得。親佩毗盧印。當陽捋虎鬚。其如見解未圓。棒頭有眼明如日。要識真金火裏看。

大鑿下九世

汝州首山省念禪師(風穴沼嗣)

因僧問如何是佛。師曰新婦騎驢阿家牽。曰未審此語甚麼句中收。師曰。三玄收不得。四句豈能該。曰此意如何。師曰天長地久日月齊明。師又因僧問。新婦騎驢阿家牽。意旨如何。師曰百歲翁翁失却父。曰百歲翁翁豈有父耶。師曰汝會也。又曰。此是獨坐無尊卑。從上無一法與人。

愚菴孟云。欽深淵默漆鷄頭。大將軍除壁虱。光相得云。應機接物不妨迅捷。未免旁觀者哂。

手提巴鼻脚踏尾。仰面看天聽流水。天明送出路旁邊。夜靜還歸茅屋裏。(道吾真)

新婦騎驢阿家牽。王老空中駕鐵船。井底挂帆風勢惡。須彌頂上浪滔天。(海印信)
新婦騎驢阿家牽。面如滿月目如蓮。更將羅袖相牽挽。一段風流遍大千。(慈受深)
新婦騎驢阿家牽。體段風流得自然。堪笑效顰鄰舍女。向人添醜不成妍。(天童覺)
新婦騎驢阿家牽。萬里滄溟駕鐵船。參差島嶼分諸國。彷彿星河共一天。(南華曷)
阿家新婦兩同條。咫尺家鄉路不遙。可笑騎驢覓驢者。一生錯認馬鞍橋。(鼓山珪)
蹇驢須是阿家牽。媳婦嬌癡懶著鞭。在舍祇知七十士。出門方見化三千。(簡堂機)
有響無聲沒奈何。陽關三疊為君歌。男兒一去不回顧。冷落柔腸烟雨多。(三峰藏)
紫羅抹額繡裙腰。涉水登山語笑高。未盡平生剛半面。擬將綢繆隔迢遙。(天章玉)

天子刈荒艸。林花發火藻。江山舊主人。覲面誰知道。(緒菴纘)

首山因僧問如何是佛法大意。師曰楚王城畔汝水東流。
楚王城畔水東流。逐浪隨波早晚休。誰謂謝郎生計在。夜深明月上孤舟。(佛慧泉)
楚王城畔水東流。樹倒藤枯笑不休。好是自從投子去。更無人解道油油。(真淨文)
千波萬浪曾無盡。去槳來帆浩莫窮。謝客睡醒孤月白。閒吹一笛渡頭風。(普融平)
楚王城畔水東流。獨脚山魃踢氣毬。貪著六幺花十八。斷頭船子下揚州。(瞎堂遠)

首山因僧問如何是祖師西來意。師曰風吹日炙。

日炙風吹不計年。行人塵路辨應難。擬心早已深三尺。更教誰問箇中玄。(洞山聰)
日炙風吹問祖來。紅塵互野眼難擡。忙忙[仁-二+(儿/又)]役知多少。二月春深動

地雷。(翠巖真)

日炙風吹也大奇。根槍疋馬將家兒。皇圖自古元無事。撥動烟塵更是誰。(三祖宗)
日炙風吹當路頭。衲僧見後莫遲留。我今到此堪惆悵。葉落花紅經幾秋。(雲溪恭)

首山拈竹篋示眾曰。汝諸人若喚作竹篋則觸。不喚作竹篋則背。且道畢竟喚作什麼。速道速道。時葉縣省在會下。乃近前掣得。折作兩截拋向階前。却曰是什麼。師曰瞎。省於言下大悟。

廣慧璉云。省瞎驢悟則太煞悟。要且未盡先師意旨。天寧琦云。廣慧恁麼道。先師實有意旨那。將一把火照看面皮厚多少。下坡不走快便難逢。若是向上提持。還我竹篋子師兄始得。雲居莊云。脫體風流須是首山。當機抗敵還他葉縣。一向與麼去。臨濟佛法掃土而盡。甌峰承云。我王庫內無如是刀。明招補云。我當時若在。待道汝諸人喚作什麼。但噓兩噓。管取首山者漢瓦解冰消。

竹篋舉起成生殺。豈更容人亂扎錐。劈脊一揮如薦得。銀山鐵壁也光輝。(照堂一)
背觸非遮護。明明為舉揚。吹毛元不動。徧地是刀槍。(徑山杲)

罵他還自罵。瞋他還自瞋。戒之慎之。出乎爾者。返乎爾者也。(卍菴顏)

辨龍蛇眼定乾坤。粲粲一天星斗分。拈起竹篋言背觸。明明刺腦入膠盆。(笑翁堪)
離中虛。坎中滿。兌上缺。巽下斷。是甚麼章句。忠清里巷馬回子。諸人還會麼

。休休。三十六條花柳巷。向來曾不禁人遊。(雪嶠信)

觸背二途俱不得。言前有路最條直。馬無千里謾追風。鶴有九臯難翥翼。且翥翼。好事也要大家識。復把住云。道道。(梅谷悅)

可是鐵輪天子囊中旨。又道帝釋宮中放赦書。人言端陽符一道。呢喃滿口誦消除。衲僧面前用不得。尺固可量丈難測。為我寄語當年念法華。冤哉將謂撥龍蛇。(無可智)

吹倦林風冷次園。百年釣月斷香魂。不因栗冽衣裳薄。誰見微茫烟水痕。(雪僧嗣) 首山示眾。諸上座。不得盲喝亂喝。尋常向你道。賓則始終賓。主則始終主。賓無二賓。主無二主。若有二賓二主。兩箇即成瞎漢。所以道。我若立。你須坐。我若坐。你須立。坐則同你坐。立則共你立。雖然如是。急著眼始得。

賓主有無俱遣外。行藏須要出常情。無棲泊處開門戶。月到中霄不敢明。(虛堂愚) 七里村王大嫂。東話西話自起自倒。說到傷心欲斷腸。滿地殘紅還自掃。(融會理) 失同得。言若嘿。歷歷一天星斗弋。良主佳賓兩無私。一賤一貴誰辨惑。(鐵容玄) 首山因僧問如何是學人用心處。師曰怪你一問遲也。

未語難明迷悟情。發言方表赤心人。祇貪進步求名玉。爭信靈苗不受春。(投子青) 首山因僧問如何是學人親切處。師曰五九盡日又逢春。曰畢竟如何。師曰冬到寒食一百五。

日暮陰雲郊野深。重陽到後菊花新。不因西嶠殘冰盡。爭得東山一帶春。(投子青) 師曠雖聰失正音。高山流水總無人。穿雲白髮離巖岫。半夜烏鷄喪比鄰。(伴我侶) 首山因僧問如何是菩提路。師曰襄縣五里。曰向上事若何。師曰來往不易。

問路窮途擬進程。綠楊鶯語送行人。牌標五里向君說。莫道當年不指陳。(投子青) 首山舉古。第一句薦得。堪與佛祖為師。第二句薦得。堪與人天為師。第三句薦得。自救不了。有僧問和尚是第幾句薦得。師曰月落三更穿市過。

佛祖髑髏穿一串。宮漏沉沉密傳箭。人天機要發千鈞。雲陣輝輝急飛電。箇中人。看轉變。遇賤則貴貴則賤。得珠罔象兮至道綿綿。遊刃亡牛兮赤心片片。(天童覺)

雨過春山翠欲浮。佳人乘興上瓊樓。無端三弄關情笛。鐵鑄心肝亦淚流。(山容波) 首山示眾。咄哉巧女兒。攬梭不解織。貪看鬪鷄人。水牛也不識。又曰。咄哉拙郎君。巧妙無人識。打破鳳林關。著靴水上立。

此菴元云。總有來處。拈拄杖云。上大人。丘乙己。化三千。七十士。月江印云。二人同心。其義斷金。

汝州廣慧真禪師(風穴沼嗣)

風穴問。會昌沙汰時。護法善神向什麼處去。師曰。常在闌闔中。要且無人見。穴曰汝徹也。

徑山杲云。汝道風穴自徹也未。

東街東巷風流子。南陌南溪抱瓮郎。日出同來花底坐。一般眉目有精光。(頻吉祥)

長沙府靈泉院禪師(風穴沼嗣)

因僧問。先師道金沙灘頭馬郎婦。意旨如何。師曰上東門外人無數。曰便恁麼會時如何。師曰天津橋上往來多。

胡笳曲子樓頭唱。白雪琵琶月下彈。音律幾多人共聽。靜看花影在闌干。(頻吉祥)

宗鑑法林卷二十八

大鑿下十世

汾州太子院善昭禪師(首山念嗣)

僧問如何是祖師西來意。師曰青絹扇子足風涼。

中峰本云。拈得便用。道出平常。山高水闊。地久天長。青絹扇子足風涼。是拈得便用耶。道出常情耶。誰人知此意。令我憶汾陽。

祖意宗師先漏泄。團團青扇足風涼。禪人未曉重相問。獨自淒淒過洛陽。(佛鑿懃)
青絹扇子足風涼。日用何曾有覆藏。堪笑塵中無限客。手遮西日汗如湯。(慈受深)
親得搖來始息狂。風動荷花滿座香。自從一得真歸趣。無意涼人人自涼。(楚方安)
呷酢齧陳薑。波斯鼻孔長。得些滋味子。婆是阿爺孃。(肯堂充)

汾陽示眾。夫學般若菩薩。當參活句。莫參死句。

平陽恣云。有般漢商量道。有意味是死句。無意味是活句。似則固似。爭奈波斯吒心肝不在樹頭上。此去彌勒下生時尚隔五十六億七千萬歲在。然則畢竟作麼生是活句。靠拄杖云。強中強。吉中吉。波羅會有殊利。當門不用栽荊棘。急力救。明州城內近來少賊。顧侍者云。有人守方丈麼。云有。白云。今秋防失脫。

汾陽示眾。識得拄杖子。行脚事畢。

雲峰悅拈拄杖云。者個豈不是拄杖。那個是你行脚事。復云。柳栗橫擔不顧人。直入千峰萬峰去。 滌山喆拈拄杖云。者個是拄杖。那個是行脚事。直饒向者裏薦得。於衲僧門下祇是脫白沙彌。若也不識。且向三家村裏東卜西卜。忽然卜著也不定。

泐潭澄云。識得拄杖子。入地獄如箭射。 靈隱岳云。汾陽雖則開口見膽。未免落在第二頭。 驀拈拄杖云。者個不得喚作拄杖子漆桶。參。 妙峰善云。識得拄杖子行脚事畢。錯。識得拄杖子入地獄如箭。錯。老僧則不然。識得拄杖子。錯。復云。妙峰三個錯。不是無病藥。龐公賣箴籬。清平道木杓。 徑山琇拈拄杖云。者個喚作拄杖子。早是頭上安頭。那堪更云識得行脚事畢。大小汾陽話作兩橛。 伏龍長云。識得拄杖子。更買艸鞵行脚三十年。 雲居莊云。汾陽一條拄杖。換却天下人眼睛。

驀地平空立話端。揭天聲撼怒濤寒。直饒識得拄杖子。也是封皮作信看。(笑翁堪)
汗漫學屠龍。人言枉費工。自非親到者。誰與論窮通。(虛堂愚)

汾陽示眾。拈拄杖曰。三世諸佛在者裏。為汝諸人無孔竅。遂走向山僧拄杖裏去強生節目。

淨因成云。汾陽老人大似擔雪填井。旁若無人。山僧今日為汝諸人出氣。拈拄杖云。三世諸佛不敢強生節目。却向山僧拄杖裏走出。向諸人道。我不敢輕於汝等。汝等皆當作佛。 平陽恣云。呼來遣去許他二老死蛇活弄。雖然如是。向上一竅未曾動

著。山僧今日為諸人拈掇去也。拈起拄杖云。識得者個。三世諸佛被諸人穿却鼻孔。若也未識。諸人鼻孔被三世諸佛穿却。擲下拄杖云。是什麼。

汾陽示眾。夫說法者須具十智同真。若不具十智同真。邪正不辨。縑素不分。不能與人天為眼目。決斷是非。如鳥飛空而折翼。如箭射的而斷弦。弦斷故射的不中。翼折故空不可飛。弦壯翼牢空的俱徹。作麼生是十智同真。與諸上座點出。一同一質。二同大事。三總同參。四同真智。五同徧普。六同具足。七同得失。八同生殺。九同音[口*后]。十同得入。又曰。與甚麼人同得入。與阿誰同音[口*后]。作麼生是同生殺。甚麼物同得失。阿那箇同具足。是甚麼同徧普。何人同真智。孰能總同參。那箇同大事。何物同一質。有點得出者。不吝慈悲。點不出者。未有參學眼在。切須辨取。要識是非。面目現在。

徑山杲云。汾陽末後若無個面目現在。一場敗闕。雖然如是。喪我兒孫。喝一喝。復頌。

兔角龜毛眼裏栽。鐵山當面勢崔嵬。東面南北無門入。曠劫無明當下灰。

十智同真面目全。於中一智是根源。若人要識汾陽老。劈破三玄作兩邊。(洪覺範)
十年湖海覓冤讐。不得冤讐未肯休。芍藥花開菩薩面。椶櫚葉長夜叉頭。(鼓山珪)
畫得真如活。花間試展開。黃鸞偷眼覷。不敢下枝來。(正堂辨)

陽春白雪人難和。藻鑑冰壺豈易觀。一把柳絲收不得。和烟搭在玉闌干。(或菴體)
碧玉糝成一樹高。條條垂下綠絲條。不知細葉誰裁出。二月春風似箭刀。(平陽恣)

汾陽因僧問如何是接初機句。師曰汝是行脚僧。曰如何是辨衲僧句。師曰西方日出卯。曰如何是正令行句。師曰千里特來呈舊面。曰如何是立乾坤句。師曰。北俱盧洲長秔米。食者無瞋亦無喜。又曰。祇將此四轉語驗天下衲僧。纔見汝出來。驗得了也。

翠巖芝云。先師將此四句語驗天下衲僧。仔細思量。却被天下衲僧一時勘破。

汾陽參首山。問百丈卷席意旨如何。山曰龍袖拂開全體現。師曰師意如何。山曰象王行處絕狐踪。於言下大悟。拜起曰。萬古碧潭空界月。再三撈摭始應知。

保寧茂云。大小首山龍頭蛇尾。有底便道真不掩偽曲不藏直。拍禪牀云。毗婆尸佛早留心。直至如今不得妙。

卷席機鋒問若何。拂開龍袖象王過。分明有月潭中取。放倒旂槍唱哩囉。(古南門)
諸方蹋遍氣吞牛。萬仞龍門噉直鉤。翻轉碧潭身命放。波濤平地起汾州。(晦山顯)
多年蠱毒實難堪。一語相投墮影寒。梅萼相傳孤韻遠。夜和鐘韻出林端。(自餘弘)

漢州葉縣廣教院歸省禪師(首山念嗣)

問僧日暮投林朝離何處。曰新戒不曾學禪。師曰生身入地獄。下去。

智門寬代僧云。鑰匙在和尚手裏。洞山聰云。者僧言中有響。許你是個作家。怎奈有前無後。當時若是個俊俏衲僧。待道生身入地獄。何不向道却煩和尚引導。

葉縣因僧問。諸餘即不問。如何是今日施設。師曰有你者瞎驢在。曰與麼則打鼓弄琵琶。師曰捺胃放屁聲。

雲峰悅云。然則一期以勢欺人。其奈事不孤起。葉縣老人失却一隻眼。檢點得出。雲峰分半院與你。檢點不出。良久云。橫按鑊錐全正令。太平寰宇斬癡頑。

葉縣因僧問如何是學人密用心處。師曰鬧市鞦韆子。曰意旨如何。師曰普請眾人看。

鞦韆鬧市眾人看。一陣清風吹面寒。定亂不須雙刃劍。活人何必九還丹。(即菴覺)

葉縣上堂。廣教有驗人關截人機活人句。還有人道得麼。若道不得。孤負平生。

呆菴莊云。雲居也無驗人關也無截人幾也無活人句。還有道得者麼。若道不得。孤負山僧。且道古人底是。老僧底是。

葉縣因僧問柏樹子話。師曰。我不辭與汝說。汝還信麼。曰。和尚重言。爭敢不信。師曰。汝還聞簷頭雨滴聲麼。僧失聲曰[口*耶]。師曰汝見甚麼道理。僧頌曰。簷頭雨滴。分明歷歷。打破乾坤。當下心息。

庭前柏樹子。簷頭雨滴聲。風來荷折柄。千古意分明。(□□□)

潭洲神鼎洪誼禪師(首山念嗣)

因僧問撥塵見佛時如何。師曰佛亦是塵。

元菴慈因卍菴舉問。慈隨聲便喝。以手撥胸云。佛亦是塵。用彰俊云。好語。只是未徹當。你道者僧三身中問那一身。若是法身。神鼎不應答佛亦是塵。若是報化身。者僧何必問撥塵見佛。檢點將來。直是好笑。今日忽有問龍峰。撥塵見佛時如何。只對他道。待汝撥得塵盡。許汝見。如斯剖判還徹當否。久參上士試辯看。

撥塵見佛。佛亦是塵。問了答了。直下翻身。勸君更盡一盃酒。西出陽關無故人。(元菴慈)

襄州谷隱山石門蘊聰禪師(首山念嗣)

上堂。十五日已前諸佛生。十五日已後諸佛滅。十五日已前諸佛生。你不得離我者裏。若離我者裏。我有鉤子鉤你。十五日以後諸佛滅。你不得住我者裏。若住我者裏我有錐子錐你。且道正當十五日。用鉤即是。用錐即是。正當十五日。鉤錐一時息。更擬問如何。回頭日又出。

昭覺勤云。放行處把住。把住處放行。雖是為人鉗錘。爭奈傷風犯手。若是崇寧則不然。十五日已前不得住我者裏。若住我者裏。我放火燒你。十五日已後你不得離我者裏。你若離我者裏。我放火燒你。正當十五日。化為萬斛明珠。撒在大千沙界。處處盡放光明。各各急著眼看。徑山杲云。恢張三玄三要。扶豎臨濟正宗。須是恁

麼人始得。雖然如是。雲門即不然。十五日已前諸佛本不曾生。十五日已後諸佛本不曾滅。十五日已前你若離我者裏。我也不用鉤鉤你。一任橫擔拄杖緊捎草鞵。十五日已後你若住我者裏。我也不用錐錐你。一任拗折拄杖高挂盞囊。正當十五日合作麼生。十五日前後。鉤錐徒爾為。今朝十五日。正好用鉤錐。作麼生用。路逢死蛇莫打殺。無底籃兒盛將歸。天寧琦云。用盡自己心。笑破他人口。報恩秀云。妙喜向石門放行處把定。把定處放行。終是撞頭磕額。賴有末後句與天童同參。且道同參底事作麼生。石女夜裁無縫錦。死蛇多出放生籃。伏龍長云。二大老把手上高山。怎奈旁觀者哂。且道無明有甚長處。十五日已前諸佛生。以不生生為生。十五日已後諸佛滅。以不滅滅為滅。十五日已前你若住我者裏。我却用錐錐你。直須屍橫萬里血濺梵天。十五日已後你若離我者裏。我却用鉤鉤你直須眉毛撕結鼻孔相拄。十五日前後。鉤錐常在手。正當十五日。大家要知有。一任面南看北斗。艸木叢林獅子[口*后]。

谷隱因僧問。日往月來遷。不覺年衰老。還有不老者麼。師曰有。曰如何是不老者。師曰。虯龍筋力高聲叫。晚後精靈轉更多。

洞裏無雲別有天。桃花如錦柳如烟。仙家不會論冬夏。石爛松枯是一年。(無量壽)

谷隱入州看官。路逢延慶長老問。中路相逢。一句作麼生道。師曰某甲禮拜和尚有分。明日到院茶話次。慶曰。昨日聞學士說新石門和尚。和尚久在石門。為什麼却新去。師曰腦後合掌。

天寧琦云。石門道某甲禮拜和尚有分。延慶著賊也不知。要識石門麼。李靖三兄久經行陣。雖然如是。未免倚勢欺人。

谷隱因僧問。一陽纔起天地咸知。依時及節事如何。師曰午夜燈光連夕照。日照後如何。師曰茶烟香篆一時清。

平陽恣云。有問一陽纔起天地咸知依時及節事如何。但向道長至來朝賀。昏鐘此夜參。參後如何。大眾歸單打坐。兩序寢堂茶湯。廣教玉云。有問依時及節事如何。便棒。更問如何若何。連棒趁出。倘或是個衲僧。必有轉身一路。

谷隱因僧問如何是道。師曰臘月三十日。

臘月三十日。開口便為敕。更擬問如何。明朝正月一。(無準範)

臘月三十日。真個好消息。戴帽空山行。穿靴水上立。(雲衲慶)

谷隱因僧問。一處火發任從你救。八方齊發時如何。師曰快。僧曰還求出也無。師曰若求出即燒殺你。僧禮拜。師曰直饒你不求出也燒殺你。

仁王教云。我不似谷隱[糸*廉]織。八方火發時如何。合掌云。諸行無常是生滅法。生滅滅已寂滅為樂。

谷隱因僧問如何是夜半正明天曉不露。師曰牡丹花下睡貓兒。

廣胤標云。花明無月夜。聲急正秋天。今人動輒以理事功位會他家裏事。却似捧土培泰山。掬水沃東海。直是未在。且畢竟如何即是。竿頭絲線從君弄。不犯清波意

自殊。

照盡體無依功。終位亦忘。渾然理不昧。卓卓事寧彰。烟月那知人世改。春風依舊上長楊。(平陽恣)

牡丹花下睡貓兒。石女菱花夜半窺。絕國風流渾不艷。倒拈秃帚畫蛾眉。(遠菴儂)

汝州廣慧元璉禪師(首山念嗣)

參首山。問學人親到寶山空手回時如何。山曰家家門前火把子。師曰某甲從今不疑天下老和尚舌頭也。山曰。汝會處作麼。與我說來看。師曰祇是地上水礪砂山。曰汝會也。師便禮拜。

徑山杲云。你道首山還肯他廣慧也無。若道肯他。何故不與一棒。若道不肯他。何故不與一棒。有人於此道得。妙喜與他一棒。

家家門前火把子。今古分明須記取。五更鐘後聽鷄鳴。失曉朝官不戴帽。(石門聰)
門前火把寶山回。玄學之徒遍九垓。南海岸頭波浪起。西番氈帽[打-丁+兼]時裁。
(翠巖真)

空手歸時誰肯信。驢駝馬載入門來。家家舉起火把子。半夜天如白日開。(白雲端)
寶山到日事如何。空手回時所得多。家家門前火把子。明如日月照山河。(佛鑑勲)
家家門前火把子。散作天涯照夜燈。耐連宵風雨急。幾多吹滅暗中行。(越鑑徹)
廣慧初到首山。山問近離甚處。師曰漢上。山豎拳曰漢上還有者箇麼。師曰者箇是甚麼盃鳴聲。山曰瞎。師曰恰是。拍一拍便出。

十里秋江駕葉舟。蘆花深處得優遊。絲綸舒卷乘風慣。蝦蟇金鱗一釣收。(澗菴怡)
天際無雲燕子飛。臨池剪水自離披。雖然翠羽無涓滴。未免旁觀皺斷眉。(粟庵鼎)

并州承天三交智嵩禪師(首山念嗣)

示眾。第一單槍甲馬。第二甲馬單槍。第三擦星排陣。第四衣錦還鄉。僧問如何是單槍甲馬。師曰。不是金牙作。怎能射尉遲。曰如何是甲馬單槍。師曰。金鏃馬前落。婁樊喪膽魂。曰如何是擦星排陣。師曰。陣雲橫海上。未辨聖明君。曰如何是衣錦還鄉。師曰。四海無消息。回奉聖明君。

天寧琦云。三交幸是太平時節。何得干戈相待。報恩今日也不用甲馬單槍。也不用單槍甲馬。也不用撒星排陣。也不用衣錦還鄉。寒來向火熱則乘涼。撒手到家人不識。了無一物獻尊堂。大覺昇云。三交雖有圖王定霸之謀。不免為太平奸賊。大覺無者許多般去就。却能坐致太平。乃豎拂子云。會麼。吾寧鬪智不鬪力。一紙賢於十萬師。

三交問僧。你是迦葉門前客。祇園會裏人。僧曰今日特來禮拜和尚。師曰泊合不問闍黎。僧便喝。師曰錯。僧又喝。師曰放你三十棒。曰許和尚具一隻眼。師曰喫棒了呈款。

永寧鼎云。若要約法三章。二俱好與二十。因甚如此。重賞之下。復頌。

遶株利鏃難迴避。就地橫眠喪膽魂。瞪得眼時皮骨綻。華冠撲落可憐生。

三交與李駙馬楊內翰問答次。李曰。彌陀演化於西方。達磨傳心於東土。胡來漢現水到渠成。五嶽鎮靜以崢嶸。百谷朝宗而浩渺。一靈之性託境現形。三有之中憑誰立命。師曰。仙人無婦。石女無夫。楊曰。尼鬢頭不復生子。師曰陝府鐵牛能哮[口*后]。嘉州大象念摩訶。李曰側跳上山巔。師曰騎牛不著靴。

元叟端云。大小唐明。牆塹不堅。肩鑄不固。致令他俗人有入室操戈之舉。是你諸人且作麼生會。擊拂子云。白鷺下田千點雪。黃鸝上樹一枝花。

三交問僧甚處來。曰潞府。師曰潞府米作麼價。曰和尚試道看。師曰。不解作客。勞煩主人。庫下喫茶去。

承天怡云。三交祇知者僧不解作客。不知自己亦不會為主。庫下喫茶雖則隨家豐儉。爭奈恭而無禮。

大鑿下十一世

潭州石霜慈明楚圓禪師(汾陽昭嗣)

參汾陽經二年。一日訴曰。自至法席。不蒙指示。但念歲月飄忽。己事未明。失出家利。語未卒。陽熟視罵曰。是惡知識。敢稗販我。怒舉杖逐之。師擬伸救。陽掩師口。師乃大悟曰。是知臨濟。道出尋常。

曉菴昱云。驅耕夫牛。奪饑人食。從上宗門爪牙。還他汾陽好手。然而鵝王擇乳素非鴨類。不是其人大難承當。驀擲拄杖云。達磨大師無當門齒。

尋常舟楫利旋回。剗地颶風黑雨雷。崖石浪奔船破盡。惡龍領下得珠來。(漢月藏)

萬鈞勁弩藏深毒。賺殺英雄暗地驚。捱到角尖機迅發。西河惡浪過崩靈。(晦山顯)

迅雷一發眾皆驚。且喜英靈拶入深。掩口勒回千里驥。方知有道出常情。(密傳鎔)

慈明謁神鼎譚。髮長不剪。敝衣楚音。通謁稱法姪。一眾大笑。鼎遣童子問。長老誰之嗣。師仰視屋曰親見汾陽來。鼎杖而出。顧見頎然。問曰汾州有西河師子是否。師指其後絕叫曰屋倒矣。童子返走。鼎回顧。相矍鑠。師地坐脫隻履而視之。鼎老忘所問。又失師所在。師徐起整衣且行且語曰。見面不如聞名。遂去。鼎歎曰。汾州乃有此兒耶。

屋倒陳鞵未足奇。聞名見面有斯兒。縱然師子能翻躑。莫道文殊老不知。(三峰藏)

掣電之機更撒沙。回頭霧鎖眼迷[序-予+(林/目)]。雖然得箇便宜了。未免遭它腦後叉。(德菴心)

慈明因僧問如何是佛。師曰水出高原。復自頌曰。水出高原也大奇。禪人不會眼[序-予+(林/目)]。若也未明泥水句。鐙籠露柱笑嘻嘻。

衝斷雲根迸石來。冷冷千古下崔嵬。未明的的朝宗意。聽取春深動地雷。(瀉山秀)
高原水出曉晴天。對答臨機豈偶然。衲子不知流落處。一尋寒木破溪烟。(地藏恩)
穿雲迸石不辭勞。大抵還他出處高。溪澗豈能留得住。終歸大海作波濤。(雪巖欽)
水出高原浪拍天。四維上下絕塵烟。分明好個真消息。未必時人到那邊。(高峰妙)
慈明室中插劍一口。以一編艸鞵。水一盆。置劍邊。每見入室即曰看看。僧擬議。
師曰喪身失命了也。便喝出。

天童華云。我當時若見。便去左耳邊低聲下一轉語。待他貪觀天上。却與一指。
擬議。拔劍便斬。驀拈拄杖下座。一時打散。 高峰妙云。大小慈明勞而無功。西峰
不動一槍一旗。從教鳧短鶴長。何故。年年九月九。遍地菊花香。 棲霞成云。慈明
如漢高之歌大風相似。若寢食不能一日去諸懷也。豈其終身以干戈待天下乎。何恐懼
如此。

暑往寒來春復秋。夕陽西去水東流。將軍戰馬今何在。野艸閒花滿地愁。(瞎堂遠)
家山指出路非遙。萬仞嵯峨插碧霄。一片白雲橫谷口。幾多歸鳥盡迷巢。(水庵一)
百花叢裏躍鞭過。俊逸風流有許多。未第儒生偷眼覷。滿懷無奈舊愁何。(斷橋倫)
儘堪歌又不堪歌。莖艸金身沒奈何。博地凡夫誠薄福。徒勞四面與張羅。(聖可玉)
尋常說話懶開口。祇使家童左右走。不是藍田射虎客。相逢誰不遭毒手。(寒松操)
彈指相逢已二三。鋒鋸纔露更何堪。於今四海平如砥。不動鉞車為指南。(御之龍)
慈明到芝和尚寮中。芝坐間開盒子取香在手欲燒次。師問曰作麼生燒。芝便放爐
中。師曰齟郎當漢又恁麼去也。

千人萬人行一路。幾個移身不移步。對面拈香爐上燒。齟郎當漢又恁去。(白雲端)
慈明問真點曾。如何是佛法大意。真曰。無雲生嶺上。有月落波心。師呵之曰。
頭白齒黃作者般見解。真却問如何是佛法大意。師曰。無雲生嶺上。有月落波心。真
大悟。

中峰本云。驅耕夫牛。奪饑人食。慈明老人未為好手。真點胸雖則向者裏懸巖撒
手絕後再甦。若要知佛法大意。更參三十年始得。 翠巖喆云。慈明用向上鉗錘。敲
出鳳凰五色髓。真老於言下吐氣。撲碎驪龍明月珠。雖則師資妙叶啐啄同時。撿點將
來。未免喫翠巖手中棒。何故。無雲生嶺上。有月落波心。

華陽春樹號新豐。行入新都若舊宮。柳色未饒秦地綠。花光不減上陽紅。(鍊容玄)
慈明因僧問如何是古佛家風。師曰。銀蟾初出海。何處不分明。
銀蟾出海照無私。處處分明是阿誰。見面不須重問訊。從教日炙與風吹。(高峰妙)
古巖無路艸離離。拾得寒山總不知。竟日孤行行不到。寒猿祇聽叫嶽巖。(古巖堯)
慈明冬日榜僧堂作此字[(○*○*○)/=]二[-/-]三[^l*^l][_l@三]*(田/?)[水-?+(曲-日
+口)]。其下注曰。若人識得。不離四威儀中。首座見曰。和尚今日放參。師聞而笑。

龍翔訢云。眾中盡作奇特商量。其奈傍觀者哂。龍翔則不然。慈明如蟲禦木。首座偶爾成文。崑崙來處無涓滴。流出黃河九曲渾。芙蓉覺云。大小慈明向威音已前拈出個膠盆子。首座隨邪逐惡。便向他機境上點模畫[打-丁+兼]。山僧當日若在。直向道艸本不勞拈出。神鼎儂云。一人肘後符靈。一人頂門眼正。檢點將來。各有差池。天童今晚不可空過。拈拄杖空中打圓相云。若有人跳得出來。朝與他一腰玉泉布裊。

選佛堂前光燄燄。分明一柄道士劍。果然堂頭放晚參。首座之言有神見。(野雲南)
我從南方來。路逢一池水。水內一條龍。九頭十八尾。不喫凡間食。專喫瘧疾鬼。
(三峰藏)

梵語唐言一片成。僧繇描邈費精神。人間翻譯何相似。五色雲中捧玉麟。(天章玉)
二八嬌娥巧畫眉。茜分香翠試羅衣。錦絲縮就同心結。祇許檀郎獨自知。(芥隱現)
萬象潛消久絕隣。百凡舉止恰相應。自從鑽破君平卦。龜殼於今更不靈。(雪庵如)
慈明因僧問如何是不動尊。師曰提不起。

不動尊。提不起。茫茫宇宙誰能委。秋江清夜月澄鮮。鷺鷥飛入蘆花裏。(高峰妙)
慈明因僧問行脚不逢人時如何。師曰釣絲絞水。

潦倒慈明為指迷。釣絲絞水出羣機。時人貪看蘆花白。不見沙鷗隔岸飛。(石田熏)
慈明因僧問開中取靜時如何。師曰頭枕布袋。

報恩琇云。山僧若在。管教先南源不祇恁麼休去。何不進云。和尚莫世諦流布。
且道先南源又且如何。

枕袋安眠得自由。任他人物鬧啾啾。羸衣糲食猶無念。誰管扶桑出日頭。(海印信)
慈明問楊岐。馬祖見讓師便悟去。且道迷却在什麼處。岐曰。要悟即易。要迷即難。

神鼎揆云。者個陷人坑子。天下不奈何。致使祖禰不了殃及兒孫。楊岐雖善機宜。未免爛泥有刺。神鼎則不然。迷却在甚麼處。但云迷即且置。把將悟底來看。饒慈明具廣長舌。祇好道一半。

要悟即易。要迷即難。絲毫透不盡。咫尺隔千山。說食終不飽。著衣方免寒。憶昔五臺曾有語。前三三與後三三。(圓悟勤)

衲僧悟易要迷難。無限漁翁失釣竿。點鐵成金猶自可。點金成鐵大無端。(別峰印)
艸堂春暖日初紅。堂上辛勤睡正濃。夢裏一聲天地老。殘花又逐五更風。(夫山儲)
悟却易。迷却難。眨上眉毛君自看。迷悟兩頭俱坐斷。月移花影上欄杆。(神鼎揆)
慈明因李駙馬問。我聞西河有金毛獅子是否。師曰駙馬甚處得者消息來。李喝一喝。師曰野干鳴。李又喝。師曰獅子[口*后]。

逆風吹又順風吹。鐵眼銅睛孰敢窺。萬古碧潭空界月。再三撈摭始應知。(高峰妙)

慈明問顯英上座近離甚處。曰金鸞。師曰夏在甚處。曰金鸞。師曰去夏在甚處。曰金鸞。師曰前夏在甚處。曰金鸞。師曰先前夏在甚麼處。曰何不領話。師曰。我也不能勘得你。教庫下奴子勘你。且點一盞茶與你溼[此/束]。

愚庵孟云。石霜不奈者擔板漢何。祇得打個懸空筋斗。何不與渠本分艸料趕出山門。免教渠一世向金鸞坐著。

焦瓠打著連底凍。赤眼撞著火柴頭。將軍但有嘉聲在。何必榮封萬戶侯。(石田熏) 問窮頻應四金鸞。誰會三玄見不堪。須點一甌茶溼口。致無言處到平安。(幻有傳) 硬似綿團。軟猶鐵橛。曲之不彎。拗之不折。虛玄不犯。龍得水而興波。左右逢源。虎插翼而出穴。笑作悲。巧如拙。話盡雲山無限情。依然露出珊瑚月。(百愚斯)

慈明頌。黑黑黑。道道道。明明明。得得得。

八十翁翁著繡鞵。踢開幽洞笑呵呵。旁人指點忘歸路。不覺腰間爛斧柯。(無庵全) 慈明因僧問如何是佛法大意。師曰。一畝之地。三蛇九鼠。

一畝之地。三蛇九鼠。物是定價。錢是足數。(印空叟)

慈明示眾。一切聖賢皆以無為法而有差別。前是案山。後是主山。那箇是無為法。良久曰。向下文長。付在來日。

天童華云。天童也著一隻眼。一切聖賢皆以無為法而有差別。東弗于逮。西瞿耶尼。南閻浮提。北鬱單越。到處去來。不如在此。平陽恣云。山僧也著一隻眼。一切聖賢皆以無為法而有差別。翻身趯倒劍門關。大地山河無寸地。廣教玉云。慈明應庵二大老若有轉身處。佛法到今日不致掃地。廣教別資一路。一切聖賢皆以無為法而有差別。盞子撲落地。碟子成七片。相罵饒你接[此/束]。相唾饒你潑水。還會麼。擊拂子云。大海若知足。百川應倒流。

慈明與永首座同辭汾陽後。相從二十年終不脫灑。一夕圍爐夜深。師以火箸敲炭曰。永首座。永咄曰野狐精。師以手指曰。鬻郎當漢又恁麼去也。永言下頓悟。

高峰妙云。慈明無端坑陷平人。合喫三十棒。永首座不合隨風倒柁。亦當代喫十棒。或有抱不平底出來道西峰[口*尔]。祇向道。心不負人面無慚色。龍池微云。永公雖然悟去。却被火爐勘破。慈明雖有起死回生手段。要且不出野狐見解。好與一坑埋却。

相呼相喚已多年。此夜相呼出偶然。肝膽平生傾盡處。一天明月落前川。(粟如漣)

慈明因僧問一得永得時如何。師曰抱石投河。

神鼎揆云。者僧向太虛空裏覓得個繫驢橛。向洪波浩渺中沒頭浸却。殊不知金屑雖貴落眼成翳。饒他出得頭來。除非鐵船水上浮。天寧弘云。慈明雖有起生回死底手段。大似棺材瞠眼。復頌。

把定函關過楚營。將軍一鏃破重城。而今四海清如洗。萬里歌謠賀太平。

宗鑑法林卷二十九

宗鑑法林卷三十

集雲堂 編

大鑒下十一世

滁州瑯琊山慧覺禪師(汾陽昭嗣)

上堂。拈拄杖曰。盤山道。向上一路滑。南院道。壁立千仞險。臨濟道。石火電光鈍。瑯琊有定乾坤底句。各各高著眼。卓拄杖下座。

白巖符云。三大老被瑯琊各與一杓惡水潑了也。更道我有定乾坤句。祇如他卓拄杖下座。是定乾坤句不是定乾坤句。良久云。者杓惡水却是瑯琊自潑了也。元一融云。瑯琊與麼拈提。將謂出他三老一頭地。未免起模畫[打-丁+兼]。好與三老一狀領過。屏山有定乾坤句。便下座。

瑯琊上堂。汝等諸人在我者裏過夏。與你點出五般病。一不得向萬里無寸艸處去。二不得孤峰獨宿。三不得張弓架箭。四不得物外安身。五不得滯於生殺。何故。一處有滯。自救難為。五處若通。方名導師。汝等諸人若到諸方遇明眼作者。與我通箇消息。貴得祖風不墜。若是常徒即便寢息。何故。躑形國裏誇服飾。想君太煞不知時。

曲蟻蹋著兩頭[打-丁+敖]。啞子得夢自家笑。笑到天明說向誰。烏鴉解作麒麟叫。
(正堂辯)

瑯琊指出五般病。舉世良醫發藥難。直下為君俱擊碎。延齡何必九還丹。(少室睦)

瑯琊因長水法師問。清淨本然。云何忽生山河大地。師厲聲曰。清淨本然。云何忽生山河大地。

薦福信云。先行不到。末後太過。五祖演云。金屑雖貴。落眼成翳。靈隱嶽云。日長夜短。諸人還猛省麼。理安問云。瑯琊祇知轉身句。不識出身句。

混混玲瓏無背面。拈起有時成兩片。且從依舊欲相當。免被旁人來覷見。(白雲端)

當明不犯體全彰。進步剛然要論量。妍醜祇因逢古鏡。回頭滿面負慚惶。(大洪遂)

青天復青天。打失髑髏前。看看日又夜。爭教人少年。(靈隱岳)

不設陷穽。不揮雪刃。一箭穿楊。神目不瞬。翻思昔日李將軍。射虎之機猶是鈍。
(虛堂愚)

嬰兒為食苦飄零。陌路逢親喚一聲。知得阿孃腸斷處。從教鐵漢淚如傾。(紫柏可)

瑯琊示眾。與麼來者。上間安排。不與麼來者。下間挂搭。向上人來。獨自淒淒暗渡江。

國清燈云。買帽相頭。看孔著楔。瑯琊固是作家。未免有分別在。國清則不然。今歲未留門外客。上下何妨安分居。

瑯琊示眾。進前即死。退後即亡。不進不退。落在無事之鄉。何故如此。長安雖樂。不是久居。

徑山杲云。啼得血流無用處。不如緘口過殘春。

瑯琊因僧問。拈椎豎拂即不問。曠目揚眉事若何。師曰。趙州曾見南泉來。曰學人未曉。師曰今冬多雨雪。貧家怎奈何。

寶壽方云。瑯琊與麼答話。可謂寶藏大開。怎奈不遇高鑑。功成浪施。雖然。不因夜來鴈。爭見海門秋。

瑯琊示眾。記得僧問老宿如何是佛。宿曰不封不樹。大眾會麼。若不會。重下注脚去也。不封不樹以棘欒。

不封不樹。廁以棘欒。乾天為蓋。厚地為盤。聚斂兮魂魄。賢愚兮一棺。日炙風吹無障閉。千古萬古長漫漫。(平陽恣)

瑞州大愚守芝禪師(汾陽昭嗣)

示眾。三世諸佛不知有。狸奴白牯却知有。乃拈起拂子曰。狸奴白牯總在者裏放光動地。何謂如此。兩段不同。

徑山杲云。大愚若無後語。泊合被狸奴白牯換却眼睛。雖然如此。也未免秤錘蘸酢。愚菴孟云。大愚拈箇狸奴白牯。還曾夢見麼。

大愚因僧問通身是眼口在什麼處。師曰三跳。曰不會。師曰。章底詞秋罷。歌韻向春生。

愚菴孟云。大愚果有懸河之辯。怎奈者僧無眼。

大愚示眾。大家相聚喫莖齋。若喚作一莖齋。入地獄如箭射。

應菴華云。好語要且無來處。有人辨得出。與你一兩金。古鼎銘云。宗師為人。如蠱毒之家置毒於飲食中。未嘗不欲斷人命根。雖然。是冤者能有幾人。能仁鑑云。若不喚作一莖齋。亦入地獄如箭射。畢竟如何。但能飯向無心盃。自有人提折脚鐺。

殺活全機覷面提。大家相聚喫莖齋。後人不省者箇意。祇管茫茫打野榿。(松源岳)
硬如綿。軟如鐵。諸人飲水須防噎。堪笑灘頭老大愚。至今弄巧反成[矢*出]。(枯禪鏡)

觚棱金碧照山高。萬國珪璋捧赭袍。四海一家無一事。將軍把鏡泣霜毫。(鐵容一)

大愚示眾。豎窮三際。橫互十方。拈起也帝釋心驚。放下也地神膽戰。不拈不放。喚作什麼。自云。蝦蟇。

靈巖儲云。祥符則不然。豎窮三際。橫互十方。拈起也至簡至易。放下也同天同地。不拈不放。喚作什麼。自云。阿嚏。雪巢松云。大愚老漢提唱箇事。可謂竭盡玄微。祇得玉鳳金鸞分疎不下。今日松上座敢將狗尾續貂。豎窮三際。橫互十方。拈

起也縱橫自在。放下也自在縱橫。不拈不放。喚作甚麼。呵呵大笑云。是甚乾矢橛。

大愚問侍者曰。你問訊了一邊立地。是什麼道理。曰不會。師曰過者邊立。者便過。師曰無端無端。

天寧琦云。成人者少。敗人者多。廣胤標云。侍者却難得。何以見得。不因夜來鴈。怎見海門秋。

大愚因僧問如何是佛。師曰鋸解秤錘。

鋸解秤錘無縫罅。風吹日炙朝復夜。雖然不許亂商量。一任稱提四天下。(白雲端)
手把金鞭擊鐵牛。大千世界任遨遊。恒沙岸上相逢著。默識無言自點頭。(保寧勇)
鋸解秤錘。出老杜詩。香稻啄殘鸚鵡粒。碧梧棲老鳳凰枝。(懷玉宣)

鋸解秤錘兩分明。觸著猶能碎眼睛。箇是紅爐親煉出。古今能有幾人醒。(廣燄燈)

舒州法華全舉禪師(汾陽昭嗣)

到瑯琊覺處。瑯問近離甚處。師曰兩浙。曰船來陸來。師曰船來。曰船在甚處。師曰步下。曰不涉程途一句作麼生道。師以坐具搯一搯曰杜撰長老如麻似粟。拂袖而出。瑯問侍者此是甚麼人。者曰舉上座。瑯曰莫是舉師叔麼。先師教我尋見伊。遂下。且過堂問。上座莫是舉師叔麼。莫怪適來相觸忤。師喝。復問。長老何時到汾陽。瑯曰某時到。師曰我在浙江早聞你名。元來見解祇如此。何得名播寰宇。瑯遂作禮曰。某甲罪過。

徑山杲云。賓則始終賓。主則始終主。二大老驀筍相逢。主賓互換。直下發明臨濟心髓。苟非徹證向上巴鼻。具出常情正眼。未免作得失論量。雲門信云。拳來脚去本分鉗錘。若將破籃盛水救火。笑殺旁觀。三十年後有人說破。東山復云。向二尊宿舌頭上打得箇鞦韆過來。方得道出常情。非特不被是非絆却。抑且即是非而作佛事。不然。君向西秦。我之東魯。雲巖學云。舉上座可謂竿木隨身逢場作戲。雖然。若無瑯琊唱拍相隨。那能陽春白雪。

相罵無好言。相打無好拳。何似風恬并浪靜。一江明月滿溪船。(大洪恩)

奪得驪龍珠便回。小根魔子盡疑猜。拈來拋向洪波裏。擦手大家歸去來。(徑山杲)
漁翁瀟灑任東西。蘆管橫吹韻不齊。夜靜月明魚不食。扁舟臥入武陵溪。(夢菴信)
水不洗水。金不博金。昧毛色而得馬。靡絲絃而樂琴。結繩畫卦有許事。喪盡真淳盤古心。(心聞賁)

揭天擣鼓噪紅塵。徧地刀槍解出身。結角羅紋隨處入。銀山鐵壁是通津。(伊菴權)
黑霧紛紛潑面來。手持玉笏嘆悠哉。電光影裏穿鍼眼。線脚重重挑不開。(語風信)
盡謂當關逢敵手。更驚納款豎降旗。明修棧道人皆見。暗度陳倉却不知。(理安問)
雲從龍。風從虎。北山晴兮南山雨。放行也皓魄騰空。擒住也須彌倒拄。明暗交參敲唱雙舉。無限魚蝦努眼睛。扶搖贏得播寰宇。(百愚斯)

倒握靈符懸肘後。橫抽寶劍挂眉端。大家拋出當陽看。佛口蛇心輓一團。(峨月朗)
後瑯琊舉似慈明。明日。舉公見處纔能自了。而汝負墮。何以為人。

紀功敘殿老譚兵。却要將渠此話行。一夜秋風動鄉思。八千子弟共歸耕。(理安問)
法華示眾。釋迦不出世。達磨不西來。佛法徧天下。譚玄口不開。

徑山杲云。做賊人心虛。 愚菴孟云。大小法華龍頭蛇尾。 一指海云。既云譚
玄。為什麼又道口不開。乃以如意擊案云。若將耳聽終難會。眼裏聞來方始親。

法華因僧問。生死事大請師相救。師曰洞庭湖裏失却船。

洞庭湖裏失却船。赤脚波斯水底眠。盡大地人呼不起。春風吹入杏花村。(雪菴瑾)

南嶽芭蕉大道谷泉禪師(汾陽昭嗣)

同慈明山行。遇一毒龍湫。師捉明同浴。明掣肘去。師解衣跳入。霹靂隨至。腥
風吹雨。林木震搖。明蹲艸中。意師死矣。須臾晴霽。師乃引頸出波間曰[口@力]。

理安問云。谷泉拌得一條窮性命。要驗天下衲僧。却被慈明老漢勘破。 道峰珍
云。一人死中得活。一人艸裏蹲身。總被天下衲僧勘破。 資福廣云。谷泉賣弄。若
無慈明證據。不免徒勞。

谷泉到慈明。明問。白雲橫谷口。道人何處來。師左右顧視曰。夜來何處火。燒
出古人墳。明日未在更道。師作虎聲。明以坐具便搥。師接住推明置禪牀上。明却作
虎聲。師大笑曰。我見七十餘員善知識。今日始遇作家。

天童華云。二老漢當時若踢著臨濟向上底。我等今日飯也無喫。還知薦福落處麼
。 龍翔訢云。一人得體不得用。一人得用不得體。如何敢稱臨濟兒孫。你若檢點得
出。非惟圓他古人舊話。亦免今日鈍置我無傳和尚。拈拄杖卓一卓云。棒頭有眼明如
日。要識真金火裏看。 天寧琦云。錯下名言。當時慈明怎容得者風顛漢恁麼道。更
與一坐具。看他作箇什麼伎倆。纔眼目定動。便連棒趁出。臨濟法道未致寂寥。

兩陣交鋒出戰時。旗槍倒卓鼓無槌。絲毫不犯將軍令。獨脚機關各自提。(瞎堂遠)

一文一武偶相逢。說盡英雄各不同。俱往長安朝聖主。姓名終是達天聰。(虛堂愚)

好看兩虎上高山。頭角低昂不等閒。奪去攬來多意氣。清風明月動人寰。(福嚴容)

安吉州天聖皓泰禪師(汾陽昭嗣)

僧問如何是佛。師曰黑漆聖僧。

聖僧黑漆實希奇。莫把丹青點污伊。合掌燒香人不敬。寒山拾得笑攢眉。(海印信)

天聖到瑯琊。瑯問埋兵挑鬪未是作家。匹馬單槍便請相見。師指瑯曰將頭不猛帶
累三軍。瑯打師一坐具。師亦打瑯一坐具。瑯接住曰。適來一坐具是山僧令行。上座
一坐具落在甚麼處。師曰伏惟尚饗。瑯拓開曰五更侵早起更有夜行人。師曰賊過後張
弓。瑯曰且坐喫茶。

白巖符云。二老相見。可謂遇故鄉人說故鄉話。然本色固是本色。未免俱帶些客氣。

舒州浮山法遠圓鑑禪師(葉縣省嗣)

僧問如何是祖師西來意。師曰平地起骨堆。

嫩艸疎斜徑。山泉帶碧流。文曾要渭水。恥任列莊周。(投子青)

平地起骨堆。三春震地雷。祇聞千里去。不見一人回。(本覺一)

平地起骨堆。金毛獅子吼。誰知無味譚。塞斷眾人口。(地藏恩)

滯貨不入市。行情何足論。有期酬價者。天遠自臨門。(元初誕)

浮山因僧問。師唱誰家曲。宗風嗣阿誰。師曰八十翁翁鞞繡毬。曰。與麼則一句迴然開祖胄。三玄戈甲振叢林。師曰李陵元是漢朝臣。

投子青云。水深魚隱。葉落巢疎。復頌。

月裏無根艸。山前枯木花。鴈回沙塞後。砧杵落誰家。

古殿莓苔滿。天河斗柄垂。金鷄纔報曉。玉女下階遲。(天寧璉)

舜目重瞳禪帝堯。嘉聲千載奏蕭韶。聞音忘味成何事。草莽無由帝力驕。(伴我侶)

浮山示眾。汾陽有三種師子句。一超宗異目。二齊眉共躅。三影響音聞。若超宗異目。見過於師。可為種艸。方堪傳授。若齊眉共躅。見與師齊。減師半德。若影響音聞。野干倚勢。異類何分。所以先德付囑曰。若當相見。切須仔細。窮勘不得鹵莽。

豹略龍韜妙有權。超師寧復假師。傳虎鬚倒捋渾閒事。鼉鼻生揩恣便嬾。敵勝果然全勝槩。輸機還却占機先。天生邁種何人共。獨許滹沱得一玄。(平陽恣)

浮山因僧問如何是向上一路。師曰正月孟春猶寒。

正月孟春猶寒。從頭萬種千般。昨夜虛空落地。和風搭在欄杆。(別峯印)

潤州金山曇穎達觀禪師(石門聰嗣)

曰。七佛是性隸。萬法是心奴。且道主人翁在甚麼處。自喝曰。七佛已下出頭。又自諾曰。各自祇候。

斷橋倫云。喚七佛為性隸。指萬法是心奴。達觀自謂有出身之路。及乎自喝自諾。又是奴隸邊事。主人翁何曾夢見。大眾要見麼。以拂子拂一拂云。曉來一陣春風動。開徧園林百樣花。

金山因僧問如何是長法身。師曰拄杖六尺。曰如何是短法身。師曰算子三寸。曰恁麼則法身有二也。師曰更有方圓在。

理安問云。古人一期施設。可謂四稜蹋地。檢點將來。也是隨語脉展演。或有問山僧如何是長法身。拄杖六尺。如何是短法身。劈脊便打。恁麼則法身有二也。擲拄杖云。兵隨印轉。將逐符行。且道與古人是同是別。復頌。

萬疊長江浪裏遊。月隨漁父上扁舟。釣竿收放憑吾手。不計工程得便休。

都尉李遵勗(見石門聰)

因堅上座來辭次。尉問曰近離上黨。得屆中都。方接塵譚。遽回虎錫。指雲屏之翠嶠。訪雪嶺之清流。未審此處彼處的事作麼生。堅曰。利劍拂開天地淨。霜刀纔舉斗牛寒。尉曰恰值今日耳聵。堅曰一箭落雙鷗。尉曰上座為什麼著艸屨睡。堅以衣袖一拂。尉低頭曰今日可謂降伏也。堅曰普化出僧堂。

芙蓉浴浪澄江淺。紅蓼天風鴈影斜。獨自晚來江上望。無邊秋色屬誰家。(粟菴鼎)

宋內翰楊文公億(見廣慧璉)

公字大年。問廣慧曰。某曾問雲巖諒監寺。兩箇大蟲相齧時如何。寺曰一合相。某曰我祇管看。未審恁麼道還得麼。慧曰者裏即不然。公曰請和尚別一轉語。慧以手作曳鼻勢曰。者畜生更[跳-兆+孛]跳在。公有省。有偈曰。八角磨盤空裏走。金毛師子變作狗。擬欲將身北斗藏。應須合掌南辰後。

梅翁杲云。看者一道真言。直得天左旋地右轉。雖然。是處池中有月。誰家竈裏無烟。任他大年說得悟得。向太虛空裏之乎者也。爭似你諸人識取一句子好。且道是那一句。喝一喝。

內翰攀南斗倚北辰。廣慧轉天關翻地軸。寥寥千古許誰知。斷絃須是鸞膠續。(石巖璉)

白石鑿鑿。韞爾美璞。君子道晦。君子斯樂。(虛堂愚)

文公問廣慧。承和尚有言。一切罪業因財寶所生。勸人疎於財寶。而況閻浮提眾生以財為命。邦國以財聚人。教中有財法二施。何得勸人疎於財寶。慧曰旛竿頭上鐵籠頭。公曰海壇馬子似驢大。慧曰楚鷄不是丹山鳳。公曰。佛滅二千年。比丘少慚愧。

夜叉頭。菩薩面。鬼擣穀。佛跳牆。同門共戶不相識。邁古超今無寸長。燈心[翟*支]破石頭脚。扁鵲盧醫爭主張。(或菴體)

已知客夢烟霞裏。肯厭猿鳴夜雨中。謾謂衡湘音信斷。年餘鴈陣過巴東。(鐵容元)
文公問慈明。如何是上座為人一句。慈曰切。公曰長裙媳婦挖泥走。曰誰得似學士。公曰作家作家。曰放你三十棒。公以手拍膝曰者裏是甚麼所在。慈拍手曰也不得放過。公呵呵大笑。

風和日暖正春濃。柳色如金花影重。入到桃源舊遊處。一層峰鎖一層峰。(柏庭永)
全身拶入蒼龍窟。拔得珊瑚幾樹來。打落尋常柴艸價。換錢沽酒醉花街。(嘯月朗)

大鑿下十二世

袁州楊岐方會禪師(慈明圓嗣)

因僧問如何是佛。師曰三脚驢子弄蹠行。曰莫祇者便是麼。師曰湖南長老。

天童華云。大小楊岐話作兩橛。且道薦福為人眼在什麼處。徑山琇云。大小楊岐被者僧一問。未免手脚俱露。雲門信云。要會三脚驢子落處。須向驢胎馬腹裏走一遍來。見楊岐始不難。

三脚驢子弄蹠行。兩浙江南秋復熱。西北風霜怯早寒。閉門愁見楊花落。(卍菴顏)
法出奸生。塚生招箭。三脚驢子。是誰親見。若親見。釋迦老子那吒面。(佛照光)
三脚驢子弄蹠行。鼓動清風入骨寒。踢破毗盧光影斷。不須平地起波瀾。(月菴果)
一箭射落天邊鴈。千人萬人著眼看。不知此箭自何來。湖南長老何曾見。(中菴空)
東風花暖色依依。在處牆頭蝴蝶飛。竈婦不聞天子敕。太平晝夜不關扉。(語風信)
強飲沽來酒。羞看讀了書。閒花更滿地。惆悵復何如。(鐵容玄)

楊岐因慈明忌設齋。眾集。師於真前以兩手挽拳安頭上。以坐具畫一畫打一圓相便燒香。退身三步作女人拜。首座曰休挽怪。師曰首座作麼生。曰和尚休挽怪。師曰兔子喫牛糞。第二座近前打一圓相便燒香。亦退身三步作女人拜。師近前作聽勢。座擬議。師與一掌曰者漆桶也亂做。

法林音云。當斷不斷。反招其亂。

一棚傀儡木雕成。半是神形半鬼形。歌鼓歇時天未曉。尚餘寒月挂疎櫺。(虛堂愚)
楊岐聽勢印千差。今古令人愛作家。但握祖師三印在。不妨挽怪亂如麻。(圭堂居士)

楊岐上堂。天得一以清。地得一以寧。君王得一以治天下。衲僧得一堪作甚麼。良久云。鉢盂口向天。

妙喜杲云。楊岐老漢大似溺却一船蔴却來戽斗裏掃。伏龍長云。大小楊岐熟處難忘。衲僧得一旦作麼生。以拄杖卓一卓。喝一喝下座。

鉢盂向天底時節。十方世界一團鐵。少林面壁謾多年。衲僧眼裏重添屑。(白雲端)
衲僧一撈。鉢盂口闊。天下楊岐。望梅止渴。(松源岳)

楊岐因僧問少林面壁意旨如何。師曰西天人不會唐言。

西天人不會唐言。端坐巍巍少室前。剛被流支打齒缺。至今有理不能宣。(佛性泰)

西天人不會唐言。旱地雷聲徹大千。九年面壁無人會。玉兔金烏火裏旋。(無菴全)

楊岐因慈明上堂。師出問。幽鳥語喃喃。辭雲入亂峰時如何。明曰。我行荒艸裏。你又入深邨。師曰官不容鍼更借一問。明便喝。師曰好喝。明又喝。師亦喝。明連喝兩喝。師禮拜。明曰此事是箇人方能擔荷。師拂袖便行。

起綱宗云。作家相見縱奪可觀。檢點將來。不無滲漏。發明臨濟四喝。彷彿依倚者多。四喝之餘為之亂喝。且道慈明是亂喝不是亂喝。

將出驪珠遇大商。金盤撥動有餘光。無煩一句論高價。把手歸家笑幾場。(白雲端)

試問人間有底忙。好將春事報春光。直饒日日花前醉。一季都來九十場。(正堂辨)
貓全插血功。虎備起屍德。無奈阿勇何。不傳上樹訣。(南巖勝)
馬轉牛回豈是誇。爛泥中刺當行家。霜刃一揮全意氣。坐令千載定龍蛇。(無菴全)
璨若驪珠出匣輝。鐵牛機印印全機。桃花浪裏春雷疾。連得風雲滿路歸。(理安問)
電掣雷奔作者酬。相將輓入角尖頭。同心繡就鴛鴦譜。把手高歌上玉樓。(捷菴敏)
楊岐上堂。楊岐乍住屋壁疎。滿牀盡擦雪珍珠。縮却項暗嗟吁。良久曰。反憶古人樹下居。

破菴先云。楊岐鬪勝不鬪劣。秀峰鬪劣不鬪勝。秀峰乍住沒親疎。箇箇盡懷滄海珠。滿眼湖山看不足。釋迦彌勒是他奴。

枯柳殘楊雪片輕。艸堂墜落兩三楹。板門久不關風月。趙老葫蘆挂不成。(徑山信)
楊岐因僧問撥雲見日時如何。師曰東方來者東方坐。

堯舜垂衣萬國賓。撥雲見日意休陳。東方來者東方坐。艸木重霑雨露新。(白雲端)

楊岐因白雲端參乃問受業師為誰。曰茶陵郁和尚。師曰。吾聞伊過橋遭跌有省。作偈甚奇。能記否。端誦曰。我有明珠一顆。久被塵勞關鎖。今朝塵盡光生。照破山河萬朵。師笑而趨起。端愕然。通夕不寐。黎明咨詢之。適歲暮。師曰汝見昨日打毆儼者麼。曰見。師曰汝一籌不及渠。端復駭曰意旨如何。師曰渠愛人笑汝怕人笑。端大悟。

護國元云。楊岐大笑。眼觀東南。意在西北。白雲悟去。聽事不真。喚鐘作甕。檢點將來。和楊岐老漢都在架子上將錯就錯。若是南明則不然。我有明珠一顆。切忌當頭蹉過。雖然覲面相呈。也須一槌打破。舉拂子云。還會麼。棋逢敵手難藏興。詩到重吟始見工。

江上貪觀浪勢高。被人奪却手中橈。隨風飄蕩渾無主。幸得漁翁借一舸。(紫柏可)
殺活機籌格外操。尋常那識笑中刀。明珠晃晃形山上。共鑑春風放碧桃。(古南門)
鳩毒潛藏遊宴中。殺人性命疾如風。絲頭截斷聖凡路。馬腹驢胎滅正宗。(默菴慧)

楊岐入院陞座畢下座。九峰勤把住曰今日喜得箇同參。師曰作麼生是同參底事。曰九峰牽犁楊岐曳耙。師曰。正恁麼時。楊岐在前。九峰在前。勤擬議。師拓開曰。將謂同參。元來不是。

天寧琦於擬議處代峰便喝。龍翔訢云。二老壘篋迭奏今古罕聞。龍翔今日對眾舉揚。貴要大家知有。且道知有箇什麼。祖翁田地無多子。努力同心兩弟兄。南澗謙代云。念兄今日新做長老。

一曳耙。二牽犁。平田淺艸且相隨。恰到饑時無艸料。放開頭角便東西。老楊岐。老楊岐。盡道從來解弄蹊。(上方益)

金剛圈上生毛刺。栗棘蓬拋熱燄騰。百萬鐵騎衝不破。風規從此擅縱橫。(山夫正)

楊岐上堂。薄福住楊岐。年來氣力衰。寒風凋敗葉。猶喜故人歸。囉囉哩。拈却死柴頭。且向無烟火。

天目禮云。淨慈亦有一頌。自住南山寺。年荒遇水災。風淒蒲柳變。不見故人來。正恁麼時如何。相思黃葉落。白露點蒼苔。

楊岐問僧。栗棘蓬你作麼生吞。金剛圈你作麼生跳。

昨夜發新雷。毒蛇離窟穴。居常口不開。踢著迸鮮血。(或菴體)

肘後驀生閒落索。風前忽布開叉撐。那吒八臂空惆悵。夜半三更白晝行。(天童淨)

楊岐金圈與栗蓬。吞跳依前事不同。大海都來一口吸。更無南北與西東。(照堂一)

巨海垂香餌。漫天布網羅。從他吞跳者。我祇笑呵呵。(天童悟)

東十八鬲。西十八鬲。南十八鬲。北十八鬲。無救無遮。八寒八熱。當墮畜生。地獄罪畢。(漢關喻)

楊岐問僧。雲深路僻高駕何來。曰天無四壁。師曰踢破多少艸鞵。僧便喝。師曰一喝兩喝又作麼生。曰你看者老和尚。師曰。拄杖不在。且坐喫茶。

高駕何來釣象犀。翻身全不帶纖泥。驀然一喝高千丈。劫外相看誰得知。(圭堂居士)

宗鑑法林卷三十

大鑒下十二世

隆興府黃龍慧南禪師(慈明圓嗣)

室中常問僧曰。人人盡有生緣在。上座生緣在何處。正問答時却伸手曰。我手何似佛手。又問諸方參請宗師所得。復垂脚曰。我脚何似驢脚。三十餘年示此三問。罕有契其旨者。因目之為黃龍三關。

龍翔訢云。黃龍三關如商君立法。法雖行而先王之道廢矣。故當時出其門者甚多。得其傳者益寡。使其恪守慈明家法。子孫未致斷絕。瑞鹿信云。我手何似佛手。上大人丘乙己。我脚何似驢脚。化三千七十士。人人有箇生緣。爾小生八九子。上座生緣在什麼處。佳作仁可知禮也。復云。黃龍設三關。撈摭四海英靈。大似布漫天網。被山僧一時收下了也。現前大眾還委悉麼。鴛鴦繡出從君看。不把金鍼度與人。廬山圓通旻古佛云。昔見廣辯首座收南禪師親筆三關頌。諷誦無遺。近見諸方傳寫不全。又多譌舛。故茲錄出。

我手佛手兼舉。禪人直下薦取。不動干戈道出。當處超佛越祖。

我脚驢脚并行。步步蹋著無生。會得雲收日卷。方知此道縱橫。

生緣有語人皆識。水母何曾離得蝦。但見日頭東畔上。誰能更喫趙州茶。

長江雲散水滔滔。忽爾狂風浪便高。不識漁家玄妙意。偏於浪裏颭風濤。(景福順

三)

南海波斯入大唐。有人別寶便商量。或時遇賤或時貴。日到西峰影漸長。

黃龍老和尚有箇生緣語。山僧承嗣伊。今日為君舉。為君舉。貓兒偏解捉老鼠。

佛手纔開古鑑明。森羅無得隱纖形。朝朝日日東邊出。多少行人問丙丁。(照覺總

三)

驢脚伸時動地輪。大洋海底播紅塵。惟餘庭際青青柏。一度年來一度春。

垂問生緣何處來。到家禪客絕纖埃。毗盧剎海周遊也。休說峨嵋與五臺。

我手佛手。十八十九。雲散月圓。癡人夜走。(湛堂準三)

我脚驢脚。放過一著。龐老策籬。清平木杓。

人人生緣。北律南禪。道吾舞笏。華亭撐船。

我手何似佛手。天下衲僧無口。縱然撩起便行。也是鬼窟裏走。諱不得。(張無垢

三)

我脚何似驢脚。又被縊膠黏著。翻身直上兜率天。已自遭他老鼠藥。吐不得。

人人有箇生緣。鐵圍山下幾千年。三災燒到四禪天。者驢猶自在旁邊。殺得工夫

。

佛手驢脚容易見。最難道處是生緣。黃梅不是周家子。七歲傳衣便會禪。(橫川珙)
黃龍參慈明於福嚴。明日書記參雲門禪。必善其旨。如放洞山三頓棒。是有喫棒分無喫棒分。師曰有喫棒分。明色莊曰。從朝至暮。鴉鳴鵲噪皆應喫棒。師乃炷香作禮。復問。趙州道臺山婆子我與汝勘破了也。那裏是它勘破處。師汗下不能答。次日又詣室。明詬罵不已。師曰罵豈慈悲法施耶。明日你作罵會那。師大悟。述頌曰。傑出叢林是趙州。老婆勘破有來由。如今四海清如鏡。行人莫與路為讎。明始頷之。

錯錯。戲海獐龍。冲霄遼鶴。老慈明無著摸。笑裏重重露控索。佛手一展日月昏。大江從此風濤惡。(石林鞏)

死水如何養活龍。終歸大海鼓腥風。天教一霎風雲變。送出臺山烟雨中。(竹屋簡)
黃龍因僧問。不去不來時如何。師曰華嶽三峰頭倒卓。曰却去却來時如何。師曰風吹柳絮毛毬走。

冰雪肌膚西舍女。梳粧巧巧畫雙眉。傍人筆力強傳寫。戶外如何見得伊。(本寂觀)
黃龍住黃檗時。室中每舉鐘樓上念讚。牀脚下種菜。眾皆下語不契。一日勝首座曰猛虎當路坐。師退黃檗與勝住。

道峰珍云。鐘樓上念讚。南斗七。牀脚下種菜。北斗八。直饒道箇猛虎當塗踞。未免猶涉離微。喝一喝。去却七拈却八。無[此/束]波斯吹鬘篋。

鐘樓上念讚。牀脚下種菜。猛虎當路蹲。時人俱不會。黃檗花開自有時。明州有箇憨布袋。(照堂一)

直出直入。當面不識。更擬如何。著甚死急。(徑山杲)

黃龍因化主歸。上堂。世間有五種不易。一化者不易。二施者不易。三變生作熟者不易。四端坐喫者不易。更有一種不易是甚麼人。良久曰。[口*尔]。下座。

翠巖真因藏主問。和尚道第五種不易是什麼人。巖云腦後見顯莫與往來。天童傑云。一手不獨鳴。兩手鳴擗擗。豁開三玄三要。捏碎佛祖標格。村歌社舞得人憎。勝似當年白拈賊。天寧琦云。山僧則不然。第五種不易是什麼人。莫怪坐來頻勸酒。自從別後見君稀。五磊權云。山僧則不然。第五種不易是什麼人。無漏國中留不住。浮幢王剎任分身。

黃龍因僧問。滴水滴凍時如何。師曰未是衲僧分上事。曰如何是衲僧分上事。師曰滴水滴凍。

翻手雲。覆手雨。與奪更誰可相許。丈夫行履合如斯。那管春寒并秋暑。(粟如翰)

黃龍因僧問。德山棒臨濟喝直至如今少人拈掇。請師拈掇。師曰千鈞之弩不為鼯鼠而發機。曰作家宗師今朝猶在。師便喝。僧禮拜。師曰。五湖衲子一錫禪人。未到同安不妨疑著。

百丈泐云。黃龍一向具齧豬狗底手脚。今日被者僧折倒。既是千鈞之弩不發鼯機。為甚破的。

黃龍因禾山普參。山善經論。兩川號為義虎。問曰阿難問迦葉。世尊傳金襴外更傳何物。因緣意旨如何。師曰上人出蜀曾到玉泉否。曰曾到。師曰曾挂搭否。曰一夕便發。師曰。智者道場關王打供。結緣住幾時何妨。山良久再理前問。師俛首。山趨出大驚曰。兩川義虎不消此老一唾。

黃龍一唾絕遲疑。笑殺旁觀又可悲。姪女已歸霄漢去。歎郎猶向火邊棲。(遜庵演)
霧裏塔如夢。樹中山欲行。艸溪停泊處。隱約見孤城。(童求昱)

黃龍示眾。一人朝看華嚴暮觀般若。晝夜精勤無有暫暇。有一人不參禪不論義。把箇破席日裏睡。如是二人同到黃龍。一人有為一人無為。安下那一箇即是。良久曰。功德天。黑暗女。有智主人二俱不受。

平陽恣云。山僧不比黃龍小家子禪。如是二人同到能仁。一齊安下。何故。海闊從魚躍。天空任鳥飛。

洪州翠巖可真禪師(慈明圖嗣)

在金鑾同善侍者度夏。師自負親見慈明。天下無可意者。善知其未徹。一日同山行次。拈一片瓦礫置磐石上謂師曰。若向者裏下得一轉語。許你親見慈明。師左右視擬對之。善叱曰。佇思停機。情識未透。何曾夢見。

洪濤怒[口*后]渡頭生。棹短舟橫截未能。若解離鉤施返躑。管教四海浪清平。(獨超方)

翠巖因首座不安。問曰色身病法身病。座曰早來承侍者相問。師曰泥裏洗土塊。曰和尚慣用此機。師曰。夜來帝釋冠。為甚麼落地。座無語。師曰。南山起雲。北山下雨。

一重烟水一重雲。水沒橫塘路不分。堪笑途中流浪客。茫茫忘却故園春。(聖儀)
梧桐一葉著霜燒。化得琴來尾半焦。爭怪沒弦聲斷曲。惹添風雨奏江濤。(漢關樞)

潭州道吾悟真禪師(慈明圖嗣)

僧問凝然便會時如何。師曰老鼠尾上帶研槌。

神鼎揆云。凝然便會去。澄潭不許蒼龍蟠。言下覓端由。早成不快漆桶。直饒萬里無雲。青天也須喫棒。畢竟如何。自是不歸歸便得。五湖煙景有誰爭。復頌 道人去住總無家。何累渠儂畫足蛇。幸自一身輕似箭。那堪柁上又添枷。

作客曾經北地苦。行人謾唱鷓鴣詞。分明月在梅花上。看到梅花早已遲。(元菴徵)
俊鷄高翔極盡空。白雲深入縹無窮。萬牛輓得清風轉。猶涉鄉關路幾重。(緣止緣)

越州姜山方禪師(瑯琊覺嗣)

因僧問如何是不動尊。師曰單著布衫穿市過。曰學人未曉。師曰騎驢踏破洞庭波。曰。透過三級浪。專聽一聲雷。師曰伸手不見掌。曰還許學人進向也無。師曰特地告虛空。曰雷鳴之下布鼓難鳴。師曰八花毬子上不用繡紅旗。曰三十年後此話大行。

師便打。

寶則始終寶。主則始終主。如何不動尊。觸著無停處。明明鬧市頭。深深海底渡。鐵鷄無毛掠月昏。俊鶻穿雲天正曙。機踢機。箭鋒拄。何如天外展雙眸。莫把是非來入耳。(天岸昇)

不動尊。活鱗鱗。珠盤宛轉春回壑。去留皓月印寒潭。舒卷彩霞飄碧落。雲垂萬里鵬。翅展千年鶴。錯錯。清風八面何寥廓。(遠菴儂)

宣州興教院坦禪師(瑯琊覺嗣)

上堂。有雪竇化主省宗出問。諸佛未出世人人鼻孔撩天。出世後為甚麼杳無消息。師曰鷄足峰前風悄然。宗曰未在更道。師曰大雪滿長安。宗曰。誰人知此意。令我憶南泉。拂袖歸眾更不禮拜。師曰新興教今日失利。便歸方丈。令人請至。師曰。適來錯抵對一轉語。人天眾前何不禮拜。蓋覆却。宗曰。大丈夫膝下有黃金。爭肯禮拜無眼長老。師曰我別有語在。宗乃理前語。至未在更道處。師曰我有三十棒寄你打雪竇。宗乃禮拜。

理安問云。寶則始終寶。主則始終主。忽然寶主互換。未免有得有失。若道興教是主。怎奈被省宗不肯。若道省宗是寶。因甚却寄棒打雪竇。還委悉麼。不因夜來雁。爭見海門秋。頤石圓云。興教放去較危。者僧收來太速。祇如三十棒寄打雪竇。意旨如何。鷹羊纔挂角。獵犬覓無踪。

當陽不斷奈伊何。好語翻令落第多。理得絲綸重下釣。禹門三級起風波。(三峯藏)
悄悄寒風深雪夜。虎嘯猿哀聲不借。東土西天齊乞命。誰更人前誇重價。使乎使乎知未知。年年花落乳峰下。(夫山儲)

龍門大啟納英流。且喜他人踞虎頭。放去太賒收太速。還看片月海門秋。(天章玉)
雁來空布雲中字。魚去徒翻水上花。此夜月明人盡望。不知明月落誰家。(鐵帆船)

南嶽雲峰文悅禪師(大愚芝嗣)

上堂。汝等諸人與麼上來。大似刺腦入膠盆。與麼下去。也是平地喫交。直饒不來不去。朝打三千暮打八百。

寶壽方云。雲峯老漢大似當臺鏡子。祇會照人。殊不知自己未出方丈時。早已喫交了也。

雲峰因僧問。巖山巖崖還有佛法也無。師曰有。曰如何是巖山巖崖佛法。師曰獼猴倒上樹。

徑山杲云。若人信受奉行。一生參學事畢。

雲峰因僧問。如何是心地法門。師曰不從人得。曰不從人得時如何。師曰此去衡陽不遠。

徑山杲云。雲門即不然。如何是心地法門。不從人得。不得人得時如何。看脚下。法林音云。借人箸喫飯。金明進云。金明即不然。如何是心地法門。不從人得。不從人得時如何。劈脊便棒。

安吉州西余師子淨端禪師(谷隱聰下龍華嶽嗣)

因尼參。師曰待來日五更三點入來。師侵早紅粉搽面而坐。尼入見驚而遂悟。

僧中女子滿面慚惶。女中丈夫一笑承當。從今醜態難回護。不必臙脂紅粉粧。(朝宗忍)

老覺情閒似太孤。五更粧點接師姑。雖然已中烽烟計。粉面脂膏洗得無。(山茨際)

大鑿下十三世

舒州白雲守端禪師(楊岐會嗣)

示眾。此事如萬仞崖頭相似。總知道放著手便撲到底。祇是捨命不得。法華今日不動一毫頭。教諸人到底去也。擲下拄杖。

擬從險處放身時。那箇商量不皺眉。不動毫芒親到底。眼睛皮綻蓋須彌。(虛堂愚)

說盡荔枝滋味好。憐兒不覺傷華藻。更將剝淨置人脣。到口便宜誰解討。(六也雪)

白雲上堂。若端的得一回汗出。便向一莖艸上現瓊樓玉殿。若未端的得一回汗出。雖有瓊樓玉殿却被一莖艸蓋却。作麼生得汗出去。自有一雙窮相手。未曾容易舞三台。

徑山杲云。一莖艸上現瓊樓玉殿。決定可信。瓊樓玉殿被一莖艸蓋却。莫被他熱瞞。徑山恁麼道。為已得一回汗出者說。未得一回汗出者切不得動著。天寧琦云。拈却一莖艸。瓊樓玉殿在什麼處。到江吳地盡。隔岸越山多。笑巖寶云。白雲大慧俱善抑揚。當時則不無。怎奈撲鼻汗臭氣在。佛日哲云。隆安即不然。不須汝諸人汗出。但祇饑來喫飯困來打眠。

金谷年年烟雨中。一莖誰解舞春風。庭花引起愁無限。泣殺江籬兩岸紅。(天水廣)

九變將成曲。三終必盡儀。國風由是正。王化自雍熙。(覺圓胤)

白雲上堂。古人留下一言半語。未透時撞著鐵壁相似。忽然一日覷破。方知自己原是鐵壁。如今作麼生透。復曰。鐵壁鐵壁。

獅林則云。白雲被鐵壁覷透。打失一雙眼睛。伏龍長喝一喝云。用鐵壁作麼。

寶掌白彈指一聲云。百雜碎。

白雲謂東山演曰。有數禪客從廬山來。教伊說亦說得。明亦明得。頌古亦作得。祇是未在。演疑久之。乃悟曰。從此出一身白汗。明得下載清風。

佛眼遠云。某甲侍。先師舉此因緣謂某甲云。參學須是一時放下得安樂。大眾。還見得否。乃頌。

放得下。好脫灑。放不下。牛拽耙。堪笑諸方老古錐。打鼓說禪無尾杷。無尾杷。不驚怕。可嗟訝。解蹋毗盧頂上行。不言亦自傳天下。好大哥。

尋得桃源欲避秦。無端又被賊來侵。而今匹馬風前過。敗國亡家恨轉深。(素弘理)
白雲因提刑郭公甫謁。示眾。夜來枕上作得箇山偈。謝功甫大儒。說與大眾。請已後分明舉似諸方。此偈非惟謝功甫大儒。直要與天下有鼻孔衲僧脫却著肉汗衫。乃曰。上大人。丘乙己。化三千。七十士。爾小生。八九子。佳作仁可知禮也。

晦曇承云。白雲老人要與天下衲僧脫却著肉汗衫。殊不知更為天下衲僧加上鶻臭布衫。

白雲上堂。舉一則公案布施大眾。良久曰。口祇堪喫飯。

白雲舉古。直是希奇。口堪喫飯。少有人知。諸禪老。莫遲疑。一飽自然忘百饑。(遯菴演)

白雲因僧問。一喝分賓主。照用一時行。去此二途請師別道。師便喝。僧曰從來疑著和尚。師便打。僧曰作家宗師。師曰也不消得。僧禮拜。

伏龍長云。者僧道從來疑著和尚。是肯語是不肯語。白雲便打是賞伊是罰伊。選佛若無如是眼。直饒千載亦奚為。

白雲上堂。乾坤之內。宇宙之間。中有一寶。祕在形山。大眾。眼在鼻上。脚在肚下。且道□□□麼處。良久曰。人面不知何處去。桃花依舊□□□。

清溪流過碧山頭。空水澄鮮一色秋。□□□塵三十里。白雲紅葉兩悠悠。(拳石沃)

神仙初不住西東。祇在空濛紫霧中。靈跡深知不可覓。擬相尋即隔千峰。(林閒遁)

白雲上堂。一句道得盡。與佛祖為師。一句道不盡。與人天為師。今日作麼生道。乃曰。有水皆含月。無山不帶雲。

南嶽際云。山僧則不然。一句道盡與人天為師。一句道不盡與佛祖為師。且即今作麼生道。乃云。家家門前火把子。晦曇承云。若有一句孤負佛祖。若無一句落賺人天。道盡道不盡自救不了。諸人又作麼生。良久云。掬水月在手。弄花香滿衣。

白雲上堂。見眾集乃拈拄杖曰。大眾會麼。復卓一下曰。珊瑚枕上兩行淚。半是思君半恨君。

幾回霑水又挖泥。年老心孤不自知。遊子不歸空悵望。一溪流水落花隨。(無菴全)

從欵金蓮出畫堂。懶搽脂粉豈塗香。春風一曲無人會。倦倚闌干欲斷腸。(仁趾麀)

白雲住圓通示眾。難難難是遣情難。情盡圓明一顆寒。方便遣情猶不是。更除方便太無端。大眾。情作麼生遣。下座。背包竟去。

禮敬□云。端祖可謂去國一身輕似葉。高名千古重如山。山僧雖做他脚下兒孫。却又同途不同轍。移步不移身。何故。他人住處我不住。他人行處我不行。不是與人難共住。大都緇素要分明。大眾。且道端祖底是山僧底是。喝一喝云。放教冷來看。

白雲因僧問。舊歲已去。新歲到來。如何是不遷義。師曰眉毛在眼上。

罷釣歸來不繫船。江村月落正堪眠。縱饒一夜風吹去。祇在蘆花淺水邊。(月庭忠二)

落葉已隨流水去。春風未放百花舒。青山面目依然在。盡日橫陳對落暉。

條風布暖弄晴沙。郊外烏衣點翠霞。漠漠烟凝千嶂寂。畫樓簫鼓有人家。([矢*出]鋒銛)

白雲示眾。金藥叢叢帶露新。采來烹茗賞佳辰。浮栢何必須宜酒。但有清香自醉人。

了菴欲云。白雲老人大似巧媳婦做出無麪饅飩。惜乎知味者少。開福效顰亦有一偈。重陽黃菊未成花。落帽無勞憶孟嘉。但得青山常在眼。不妨流水去無涯。 愚菴及云。白雲開福大似徐六擔板。各見一邊。徑山見處也要諸人共知。時移節換是尋常。過了重陽又一陽。人事自生今日意。黃花只作去年香。

金陵保寧仁勇禪師(楊岐會嗣)

示眾。釋迦老子四十九年說法。不曾道著一字。優波鞠多丈室盈籌。不曾度得一人。達磨不居少室。六祖不住曹溪。誰是後昆誰為先覺。既然如是。彼自無瘡勿傷之也。拍膝顧眾曰。且喜天下太平。

寶壽方云。保寧道彼自無瘡勿傷之也。不知早自剝肉了也。又道天下太平。不知早自作亂了也。

烟暖土膏農事勤。一犁新雨破春畊。郊原渺渺青無際。野草閒花次第生。(虛堂愚)

保寧上堂。風鳴條。雨破塊。曉來枕上鶯聲碎。蝦蟇蚯蚓一時鳴。妙德空生都不會。都不會。三箇成羣四箇作隊。窈窕窈窕飄飄飄飄。向前村後村。折得犁花李花一佩兩佩。

南堂欲云。保寧大似二八少年風流才子。一向賣俏於唱。教門中足可觀光。衲僧門下正好喫棒。何故。禾黍不陽燄。競栽桃李春。翻令力耕者。半作賣花人。 能仁鑑拈拄杖云。者裏則不然。白雲為蓋。流水作琴。一曲兩曲無人會。雨過夜塘春水深。 愚菴及云。右軍筆畫入石三分。李杜文章光燄萬丈。老保寧可謂盡善盡美。檢點將來。未免笑破衲僧鼻孔。何故。要且無佛法道理。普慈又作麼生。蒲團上端坐。鍼眼裏穿綫。西風一陣來。落葉兩三片。 龍池微云。保寧恁麼道。雖則風流逸格事理雙彰。未免向百花爭艷處著脚。若是秋空皎月木落飄金。千山露骨萬水澄淳。總未知消息在。

保寧示眾。大方無外。大圓無內。無內無外。聖凡普會。瓦礫生光須彌粉碎。無量法門百千三昧。拈拄杖曰。總在者裏。還會麼。蘇嚕蘇嚕。悉哩悉哩。

靈隱岳云。老漢大似業識茫茫。無奈船何。打破屎斗。古林茂云。靈隱搜出心肝。要且未見先保寧在。山僧今日重為拈出。會盡萬法一如。拈却金圈栗棘。也是泗州見大聖。

保寧上堂。若說佛法供養大眾。未免眉鬚墮落。若說世法供養大眾。入地獄如箭射。去此二途。且道當說什麼。三寸舌頭無用處。一雙空手不成拳。

石霜尊云。大小保寧元來膽小。山僧即不然。若說佛法供養大眾。如龍得水。若說世法供養大眾。似虎靠山。去此二途又作麼生。從前汗馬無人識。祇要重論蓋代功。

保寧上堂。有僧禮拜起。以手向懷中作取物呈似勢。師左顧。僧又作獻勢。師右顧。僧復作接物勢。師以手直下指。僧擬議。師曰祇有者箇更無那箇。僧以手畫一畫。師曰果然。僧歸眾。師呵呵大笑。

玉得荆山價倍高。逢人猶欲把光韜。玳瑁徒自區區獻。終殞楚王笑裏刀。(澗菴怡)

保寧上堂。以手指上以手指下曰者是釋迦。擊拳曰者箇是迦葉。合掌曰者箇是阿難。展手曰者箇是甚麼。羞慚殺人。

雪菴嵩云。保寧固乃如是。未免汗馬徒勞。若據盤山則不然。以手指上指下曰者箇不是釋迦。擊拳曰者箇不是迦葉。合掌曰者箇不是阿難。展手曰且道是甚麼。復搖手曰。說話不投機。盡是閒言語。

保寧示眾。三界惟心。萬法惟識。檻外雲生。簷前雨滴。礪水湛如藍。山花開似錦。此時若不究根源。直待當來問彌勒。

靈然不涉去來今。三界都盧一點心。檻外春風春蝶舞。門前楊柳曉鶯吟。(丹霞淳)

潭州茶陵郁山主(楊岐會嗣)

因廬山有化士至。教令看僧問法鐙。百尺竿頭如何進步。鐙曰噫。凡三年。一日乘驢過橋。一蹋橋板而墮。忽然大悟。遂有頌曰。我有明珠一顆。久被塵勞關鎖。今朝塵盡光生。照破山河萬朵。因此更不遊方。

薦福璨云。郁山主向驢前馬後連得些些。便乃誇張銜耀。以當平生參學。拈拄杖卓一下云。開先今日為伊一鎚擊碎了也。顧左右云。莫有不甘者麼。靠拄杖下座。

失脚溪橋兩眼枯。錯將魚目作明珠。直饒塵盡光生也。照破山河夢見無。(無準範)

斗笠騎驢過水西。莓苔朝雨滑如泥。不妨一蹋溪橋斷。回首青山天際低。(大巍倫)

一跌成狼藉。茶陵路轉迂。却將泥彈子。認作夜明珠。(葛廬覃)

比部孫居士(見楊岐會)

一日楊岐來值視斷次。公曰某為王事所牽何由免離。岐指曰委悉得麼。公曰望師點破。曰此是比部宏願深廣利濟羣生。公曰未審如何。岐示以偈曰。應現宰官身。廣弘悲願深。為人重指處。棒下血淋淋。公有省。

棒下血淋淋。真鍮不博金。鴛鴦親繡出。休更覓金鍼。(雪堂行)

宗鑑法林卷三十一

隆興府黃龍晦堂祖心禪師(黃龍南嗣)

因黃山谷乞指徑截處。師曰。祇如仲尼道二三子以我為隱乎。吾無隱乎爾。如何理論。公擬對。師曰不是不是。一日山行次。時巖桂盛放。師曰聞木樨花香麼。曰聞。師曰吾無隱乎爾。公釋然。即拜之曰和尚得恁麼老婆心。師曰祇要公到家耳。

渠農家住白雲鄉。南北東西路渺茫。幾度欲歸歸未得。忽聞巖桂送幽香。(石溪月) 學海波瀾卷未乾。幾煩仙履上林巒。天香吹落秋風老。不覺相攜到廣寒。(石林鞏) 水邊林下舊生涯。夢裏還家未是家。昨夜月明歸興動。西風一陣木樨花。(雪機綱) 木樨花香吾無隱。一堆火後幾曾藏。夜深不用挑燈火。儘有牀前明月光。(竺菴成) 晦堂與夏倚公立談肇論。至會萬物為自己者及情與無情共一體處。時有狗子臥香桌下。師拈壓尺擊狗。又擊香桌曰。狗有情即去。香桌無情自住。情與無情如何得成一體。公立不能對。師曰。纔涉思惟便成贖法。何嘗會萬物為自己。

瑞巖愠云。黃龍老漢傷慈不少。公立如入寶山空手而回。諸人要會萬法為自己情與無情共一體麼。搥殺有情狗子。碎却無情香桌。盡情收拾將來。與他一團束縛。拋向東洋大海。自然灑灑落落。雖然。更須知有頂門一竅始得。拈拄杖擊香桌云。阿喇喇阿喇喇。登山脚膝酸。喫水舌頭滑。十字街頭石敢當。對月臨風吹尺八。平陽忒云。抽釘拔楔即不無。瑞巖怎奈傷鋒犯手。何如有情狗子仍教他守夜。無情香桌且留來使用。諸人要會萬法為自己情與無情共一體麼。且聽拄杖子為你著力。擊香桌一下。

晦堂室中豎拳示眾曰。喚作拳頭則觸。不喚作拳頭則背。未審喚作什麼。

赤體更無藏隱處。黃龍未語先分付。若將見解上門來。他家自有通霄路。(道場林) 背觸人難會。憑君仔細看。片雲纔出洞。遮却面前山。(雪巢一)

晦堂一日齋時間版聲。乃喚打版行者打五棒。須臾鐘鳴。又喚打鐘行者打十棒。却呵呵大笑。眾纔坐定。師乃入堂白槌曰。大眾齋畢。便歸方丈。

永寧鼎云。行者喫棒自是話行天下。要問黃龍老漢。還得飯喫也未。

隆興府寶峰雲菴真淨克文禪師(黃龍南嗣)

參黃龍不契。見香城順城問甚處來。師曰黃龍來。曰黃龍近日有何言句。師曰。黃龍近日州府委請。黃檗長老龍垂語曰。鐘樓上念讚牀。脚下種菜。有人下得語契。便請住持。勝首座曰猛虎當路坐。龍遂令去住。城曰。勝首座祇下得一轉語便住。黃檗佛法未夢見在。師大悟。方知黃龍用處。

十字街頭石敢當。離家日久却忘鄉。鱸魚畢竟江南美。蓴菜浮波橘正黃。(三宜孟)
寶峰因黃龍南曰適令侍者卷簾。問渠卷起時如何。渠日照見天下。放下簾時如何。渠曰水洩不通。不卷不放時如何。渠無語。汝作麼生。師曰和尚替侍者下涅槃堂始得。龍喝曰關西人果無頭腦。乃顧視旁僧。師却指之曰祇者師僧也未夢見。龍大笑。

白巖符云。黃龍道渠無語汝作麼生。若是今時學者。十個五雙便向他不卷不放時著倒。是他寶峰却不恁麼。寶峰道和尚替侍者下涅槃堂始得。若是如今師家。不是蠻罵便是瞎棒。是他黃龍却不恁麼。且道他父子節文在甚麼處。覷面當機雷電疾。還他家富產兒嬌。雖然。總不禁旁僧冷笑。

寶峰示眾。今朝九月一。夜來霜氣寒。當知門外路。一一透長安。喝一喝。

瑞巖慍云。老真淨向淨潔地上撒屎撒溺。當時一眾甚處去也。山僧敢將狗尾要續其貂。今朝九月一。山風吹面寒。知音千里外。白鴈報平安。是則是。未見作家不見道。纔有是非紛然失心。

寶峰自香城歸見黃龍。龍問甚處來。師曰特來禮拜和尚。曰恰值老僧不在。師曰向甚處去。曰天台普請南嶽遊山。師曰恁麼則學人得自在去也。曰脚下鞵甚處得來。師曰廬山七百五十文唱得。曰何嘗得自在。師指鞵曰何嘗不自在。龍頷之。

資福廣云。黃龍攻其所不守。寶峰守其所不攻。衝車臨埤火箭飄空。敵手相逢勝負難決。餘腥驀喚隨聲應。奪得荊蠻一箇船。且道寶家分上主家分上。

寶峰上堂。衲僧門下無非過量境界自在禪定。喝一喝曰。豈不是過量境界。又警欬一聲。豈不是自在禪定。呵呵呵。將此深心奉塵刹。是則名為報佛恩。

雲居莊云。徑山則不然。拈拄杖云。得之於心事事無礙。應之於手法法圓成。靠拄杖云。它家自有通霄路。不向如來行處行。

寶峰因諸山聚會。佛印元禪師後至。問曰雲居何來遲。印曰為著艸鞵從歸宗肚裏過所以遲。師曰却被歸宗吞却了也。印曰爭奈吐不出。師曰吐不出即屙出。

永寧鼎云。我若作寶峰。待云從歸宗肚裏過。遂搗住云且道蓋膽毛有幾莖。直饒佛印盡其伎倆也作手脚不及。

寶峰華嚴六頌。事事無礙頌曰。事事無礙如意自在。手把豬頭口誦淨戒。趁出淫房未還酒債。十字街頭解開布袋。

一指海云。者裏即不然。事事無礙如意自在。食不論頓睡懶解帶。見惡不瞋見好亦愛。一生從來不會捏怪。且道山僧底是寶峰底是。

寶峰示眾。頭陀石被莓苔裹。擲筆峰遭蘿薛纏。羅漢院裏一年度三箇行者。歸宗寺裏參退喫茶。

天童華因僧問此理如何。童云他是關西子愛說川僧話。

寶峰上堂。洞山門下要行便行要坐便坐。盞盂裏屙矢淨餅中吐唾。執法修行如驢曳磨。

鏡堂清云。聞說關西子沒頭腦。原來祇在者裏無端。將世尊三大阿僧祇劫所立禁戒一一滅裂殆盡。乃喝一喝。當時若有人下得者一喝。不惟表參學眼正。且使洞山向去做個本色宗師。不敢向淨白地上胡屙亂唾。驀拈拄杖。莫有為洞山抱不平者麼。靠拄杖。比擬張磨兔亦不遇。

隆興泐潭洪英禪師(黃龍南嗣)

僧參拜起便垂下袈裟角曰脫衣卸甲時如何。師曰。喜得狼烟息。弓弜壁上懸。僧却攬上袈裟曰重整衣甲時如何。師曰。不到烏江畔。知君不肯休。僧便喝。師曰驚殺我。僧拍一拍。師曰也是死中得活。僧禮拜。師曰。將謂是收燕破趙之才。元來是販私鹽漢。

瀛山闇云。將軍節制屈殺偏裨。當時者僧何不道賊賊便出。如菴彰云。者僧衝鋒抗敵。不覺腦後著戈。泐潭雖能布長蛇大陣。怎奈無生擒活捉之機。顧左右云。者裏還有不顧危亡單刀直入者麼。如無。看山僧向餓虎口中奪食去也。拈拄杖一齊趁出。

破趙收燕主闔才。輸機奪轉勝籌來。通身是膽衝鋒便。戰出重圍又被圍。(雪關闇)

吉安龍慶慶聞禪師(黃龍南嗣)

因問訊次。龍曰。據汝知見。祇得上梢不得下梢。師曰某甲上梢亦得下梢亦得。龍曰如何是上梢。師曰風過樹頭搖。龍曰如何是下梢。師曰刀斫斧鑿。龍曰老僧即不然。師曰如何是上梢。龍曰頭鬚髻耳卓朔。師曰如何是下梢。龍曰緊捎艸鞵。師曰謝師答話。龍便喝。

時人祇見蘆花白。不見蓼花開又紅。若問樹頭的的意。西風昨夜到梧桐。(鐵機信)

龍慶因黃龍問得座披衣向後如何施設。師曰遇方即方遇圓即圓。龍曰你與麼說話猶帶脣齒在。師曰。某甲祇如是。和尚又作麼生。龍曰近前來與汝仔細說。師撫掌曰三十年用底今日捉敗。龍呵呵大笑曰一等是箇精靈。

三昧真云。龍慶只知捉敗黃龍。不知被黃龍捉敗。三昧恁麼也帶脣齒。此便是三十年代施設。也請勘之。

福州玄沙合文明慧禪師(黃龍南嗣)

僧問如何是道。師曰私通車馬。僧進一步。師曰官不容鍼。

酬機也祇看來機。善打圍兮脫得圍。擬驕驍千里步。金鞭被我掣將歸。(六雪闇)

黃檗積翠永菴主(黃龍南嗣)

問僧審奇。汝久不見何所為。曰近見偉藏主有箇安樂處。師曰試舉似看。奇乃敘所得。師曰汝是偉未是。奇莫測。歸以告偉。偉曰汝非永不非。奇愈疑。走積翠質之南公。公大笑之。師聞作偈曰。明暗相參殺活機。大人境界普賢知。同條生不同條死。笑倒菴中老古錐。

陽山頂云。三個老漢綿裏有鍼泥中有刺。明賞暗罰則不無。若是衲僧巴鼻。天地懸隔。何故。不合說是說非。

福州長慶惠暹文慧禪師(浮山遠下淨因臻嗣)

僧問。離上座之寶剎。登延慶之道場。如何是不動尊。師曰孤舟載月明。日忽遇櫓棹俱停又作麼生。師曰漁人偏愛宿蘆花。

瀛山間別云。或有問山僧如何是不動尊。祇向道燒香禮拜著。

大鑑下十四世

蘄州東山法演禪師(白雲端嗣)

參白雲遂。舉僧問南泉摩尼珠話請問。雲叱之。師領悟。獻投機偈曰。山前一片閒田地。叉手丁寧問祖翁。幾度賣來還自買。為憐松竹引清風。雲印可之。

妙喜杲云。山前一片閒田地。元來記得在。叉手丁寧問祖翁。祇為契券不分明。幾度賣來還自買。難為牙保人。為憐松竹引清風。喝一喝云。乞兒見小利。文峰玉徵云。賣來還自買即不問。諸人且道。畢竟喚什麼作一片閒田地。直饒你道得分明。我更要問你討契券在。

山前田地賣還買。松竹清風痛自憐。堪笑夢中誇富貴。覺來那值半文錢。(遯菴演)忍死丁寧見白雲。一杯鳩酒十分斟。若教不飲空歸去。田地無由被陸沉。(竹屋簡)人情得富便稱強。松竹清風不掩藏。何似羲皇北牕下。解衣高臥納餘涼。(理安問)愛他風雪耐他寒。獨自淒淒把釣竿。夜靜雲開孤月露。不堪看處也堪看。清風下載。月色將闌。拋綸假寐倚闌干。(天水廣)

東山曰。老僧遊方十餘年。參數十員善知識。將謂了當。及到浮山圓鑑會下。更開口不得。後又到白雲。因齧破一箇鐵酸餡。真是百味具足。且道餡子一句作麼生道。花發雞冠媚早秋。何人能染紫絲頭。有時風動頻相倚。似向階前鬪不休。

靈隱嶽云。東山恁麼說話猶欠悟在。

白雲鐵酸餡。衲僧難下口。忽然齧得破。大作獅子吼。(月菴果)

東山出隊歸示眾。出隊半箇月。眼不見鼻孔。失却祖師禪。拾得箇骨董。且道向甚處著。一分奉釋迦牟尼佛。一分奉多寶佛塔。

峰頂[邱-丘+宗]云。山僧出隊五個月。眼睛鼻孔無差別。有人問我祖師禪。劈頭拄杖要見血。祇如遇釋迦牟尼佛多寶佛塔又作麼生。乃和南云。恭惟合山頭首。久別眾慈。萬福萬福。徑山杲云。徑山出隊八十餘日。鼻孔常與眼睛相見。亦無祖師禪可失。亦不曾拾得骨董。則無以奉釋迦牟尼佛。亦無以奉多寶佛塔。畢竟得箇甚麼。夜靜水寒魚不食。滿船空載月明歸。

東山因僧問如何是佛。師曰口是禍門。

的的當陽句。明明箭後路。著靴人喫肉。赤脚人趁兔。(徑山杲)

口是禍門。電掣雷奔。娑竭出海。震動乾坤。(鼓山珪)

東山因僧問。一大藏教是箇切脚。未審切阿那箇字。師曰鉢囉孃。曰。學人祇問一字。為什麼却答許多。師曰七字八字。

昭覺勤云。迅雷不及掩耳。仰山欽舉畢卓拄杖云。十卜千千。甄峰承云。利似倚天長劍。鈍如無孔鐵錘。天目律云。者僧問個切脚。東山乃恁麼答。且道是什麼義。紅塵堆中。花街柳巷。僻谷窮山。白雲澹蕩。

脣上必并班豹剝。舌頭當的帝都丁。自古上賢猶不識。造次凡流豈可明。(石菴瑤)
一大藏教是切脚。東山切得鉢囉孃。胸中憤氣盤不得。忽作虹霓萬丈長。(即菴覺)
誰家畫閣露嬌娘。滿額梅花別[打-丁+兼]糝。著眼且須親看破。莫聞聲外喚檀郎。
(夾山豫)

子晉廟前山月明。人聞往往夜吹笙。鸞吟鳳唱聽無拍。多少霓裳散序聲。(鐵容元)
東山示眾。四五百擔麥。二三千擔稻。好箇休糧方。耆婆不得妙。

靈隱嶽云。東山老人好語。祇是探頭太過。香山有個方便。也要諸人共知。透得金剛圈。細嚼鐵酸餡。一飽忘百饑。始信不相賺。伏龍長云。管取有錢常住。不無演祖。若是將無作有拔貧助富。還他無明老漢始得。米不蓄一粒。菜不栽一莖。任渠往來者。喫得飽膨脝。

東山因僧問如何是佛。師曰肥從口入。

老去眉鬚似雪霜。元來習氣尚難忘。少年無限傷心事。一度思量一斷腸。(佛鑑懃)
牙根爛嚼真彌勒。腹裏橫吞老釋迦。大地虛空皆得飽。者回不到負檀家。(心聞賁)
東山示眾。釋迦彌勒猶是它奴。且道它是阿誰。便下座。

開聖覺因東山舉問。答云胡張三黑李四。山然之。時圓悟為首座。乃云。好則好。恐未實。次日入室。山仍舉前話。覺云昨日向和尚道了也。山云道什麼。云胡張三黑李四。山云不是不是。云和尚為甚昨日道是。山云昨日是今日不是。覺大悟。萬峰蔚云。你還識他麼。不離者個即者個。我是阿誰誰是我。不審不審。蹉過蹉過。平陽恣云。大小東山將常住果子私自受用。天童則不然。釋迦彌勒猶是他奴。且道他是阿誰。高聲召云。大眾。今晚小盡二十九。普請大眾喫茶去。拈拄杖驟步下應供堂。
鐵佛原云。諸人要知東山端的麼。問取古廟裏中央第一尊泥塑土地位下黑將軍。
隱明綸云。大小祖師原來膽小道不得。何不問我。炭鑿子。復云。炭鑿子。莫潑水。擬擡頭。千萬里。

老年經節臘。樂事甚悠悠。不及兒童日。都來不解愁。(南堂靜)

釋迦彌勒是他奴。古今禪流知也無。好酒不須懸望子。酢酸何必挂葫蘆。(野牛平)
孤峰高臥且忘身。那管親王與重臣。自有一雙青白眼。未曾輕眎等閒人。(翠霞寧)

寂寂簾垂無影象。六街月鎖不逢人。怪來九五尊嚴甚。祇為從來不對寶。(眉浪滄)
東山因僧問如何是臨濟下事。師曰忤逆聞雷。

從前忤逆怕聞雷。不似大蟲看水磨。孤峰頂上要同行。十字街頭還共坐。(鼓山珪)
者僧苦下打斧拳。霹靂聲中宇宙昏。驚起無明金翅鳥。劈開滄海取龍吞。(東山空)
東山示眾。我有一物。不屬凡不屬聖。不屬邪不屬正。萬事臨時。自然號令。

瑞巖慍云。大小五祖何異宋人以死鼠為璞。山僧則不然。世有一物。在凡屬凡在
聖屬聖。在邪屬邪在正屬正。萬事紛紛。何須號令。拈拄杖卓一下。拙菴朴云。清
溜溜。白滴滴。描不成。畫不出。覷著則眼睛瞎。撞著則腦門裂。且道與演和尚道底
是同是別。

東山問僧曰。倩女離魂。那箇是真底。

二女合為一媳婦。機輪截斷難回互。從來往返絕踪由。行人莫問來時路。(普融藏
主)

祇是舊時行履處。等閒舉著便誑謔。夜來一陣狂風起。吹落桃花知幾多。(慈受深)
縱使百千劫。所作業不忘。因緣會遇時。果報還自受。(或菴體)

良宵愛月上危樓。幾處笙歌幾處愁。歌管未闌愁未歇。忽然天曉一時休。(且菴仁)
憶昔春風上苑行。爛窺紅紫厭平生。如今再到曾行處。寂寂無人艸自青。(萬菴柔)
南枝向暖北枝寒。何事春風作兩般。憑仗高樓莫吹笛。大家留取倚闌看。(雪菴瑾)
數聲羌笛最關情。去路遙遙恨不勝。彷彿暮雲歸未合。遠山無限碧崢嶸。(惟菴然)
慣攜書劍走江湖。白手成家事豈孤。曾憶當年作客處。也聽人前唱鷓鴣。(濟水洸)
初三初四月朦朧。不似金鉤不似弓。誰把玉環敲兩段。半沉滄海半懸空。(大咸咸)
無端鑿壁暗偷光。春氣紛紛意渺茫。蝴蝶空餘魂夢冷。枝頭狼藉不成香。(慧昱)
翩翩黃鳥叫關關。洞口雲深艸木寒。一陣和風吹曉嶂。滿庭花露泣闌干。(蟠溪廣)
斗柄初回日漸長。羅浮春色十分香。一枝橫亞清波上。引得遊蜂上下忙。(慧鑑融)
與郎分袂侍郎行。一對鴛鴦畫不成。枕上夢回春漏寂。透簾斜月照孤衾。(侶巖荷)
東山示眾。前回底今日使不著。今日底後回使不著。使不著。重遭撲。自古至於
今。誰錯誰不錯。忽有箇漢出來道。白雲不是今日錯。自曰錯。

保寧茂云。扶豎臨濟正宗。揭示楊岐奧旨。還他東山始得。雖然。也是泥裏洗土
塊。山僧即不然。去年底今年用得著。今日底後日用得著。用得著。重拈却。一步闊
一步。一著高一著。或有箇漢出來道。長老與麼說話也是無孔鐵錘。祇向他道。若是
無孔鐵錘。正用得著。

東山垂語。路逢達道人。不將語默對。且將什麼對。

來說是非者。便是是非人。誠哉是言也。弄物不知名。(月林觀)

路逢達道人。不將語默對。攔顛劈面拳。直下會便會。(無門開)

東山示眾。譬如水牯牛過牕櫺。頭角四躡都過了。因甚尾巴過不得。

天童華云。者樣說話多年在肚皮裏。信知天下無人理會。所以密之三寸。今日拈出。敢問諸仁者。既是大底俱過了。為甚尾巴過不得。 獅林則云。者個是東山演祖。不了事處。老漢參方三十年。也有兩件不了底事。是那兩件事。饑來要喫飯。困來要打眠。 虎丘森云。今為諸人說個譬喻。如螻蛄蟲能向火燄上作窠。因甚闍浮大地無他棲泊處。良久云。一曲兩曲無人會。雨過夜塘秋水深。 天花悅云。諸人還會也無。若也會得。未免白日見鬼。若也不會。亦未免白日見鬼。 大梅幟云。過得過不得。則且置。畢竟喚什麼作牛尾巴。良久云。遍界不藏全體露。絲毫有見事還差。喝一喝。

龜本真靈物。都緣不自知。一朝親脫殼。直透九天飛。(如菴用)

浪靜風恬意轉殊。滿天星斗月輪孤。時人休戀一湖水。來上扁舟泛五湖。(鐵關樞)
功齊功化何曾了。已到家鄉未徹頭。直須翻轉乾坤也。楊子江心水倒流。(瑞白雪)
髑髏謾說遇知音。天上人間亦浪尋。敲到第三雙眼直。誰知枯木有龍吟。(豁堂岳)
玉人夢暖不知春。轉棹蘆洲雪月傾。耕破扶桑雲萬里。等閒換步喪通身。通身喪。絕伎倆。尾巴不在牕櫺上。南山雲起北山雨。平地滔天翻白浪。(寧遠地)

神龍脫骨躍天飛。尚憶寒潭春水湄。霹靂一聲魂膽落。九霄從此去無依。(隱含敷)
塊雨條風三月天。暖風何處不陶然。途中多少尋芳客。誤聽黃鸝作杜鵑。(敏學聖)
賊賊。何故。牕櫺過不得。曾遭毒手墮深坑。尾巴尖上酬恩德。報君知。重擊節。鵝子不在新羅國。(卓靈常)

風敲月戶辰同冷。雨打茅堂暑亦寒。高臥懶尋人事俗。詩腸僅比酒腸寬。(自聞宣)
陳年心事總消磨。老去光陰白髮多。高閣凌煙名不挂。風前慵聽太平歌。(瑩章玠)
風雨無端妒落梅。紙牕竹榻亂聲來。一場好夢都驚散。蓬戶無人門自開。(綠雨蕉)
東山因僧問。牛頭未見四祖時如何。師曰頭上戴纍垂。曰見後如何。師曰青布遮前。曰未見時因甚百鳥銜花獻。師曰富與貴是人之所欲。曰見後為什麼不銜花。師曰貧與賤是人之所惡。

徑山杲云。師翁雖則善赴來機。怎奈語驚時聽。徑山今日有兩語要與師翁相見。牛頭未見四祖因甚百鳥銜花獻。茅屋上安鷗吻。見後因甚不銜花獻。佛殿裏掘東司。

靈巖儲云。徑山固是別展旗槍。未免分作兩處。國清亦有一語要與徑山相見。牛頭未見四祖因甚百鳥銜花獻。不快漆桶。見後因甚不銜花獻。不快漆桶。且道東山底是徑山底是國清底是。一僧纔出。清云。不快漆桶。

玉花金草滿籬東。翠竹蒼松趣更濃。杜宇一聲清夢斷。月明寂寂萬山空。(大善峻)

宗鑑法林卷三十二

宗鑑法林卷三十三

集雲堂 編

大鑑下十四世

東山一日持錫遶廊曰。莫有屬牛人問命麼。眾無語。自曰。孫臏今日開鋪。更無一人垂顧。可憐三尺龍鬚。喚作尋常破布。

無端平地起干戈。爭似屬牛人更多。滿面慚惶無著處。低頭依舊入烟蘿。(高峰妙)

忽然平地掘深坑。埋沒良家多少人。大似颺灰空裏去。歸來不覺一身塵。(徑庭宗)

蘆花深處靜垂綸。雨夕烟朝春復春。放偏扁舟幾寒水。竟難逢個獨醒人。(鍊容元)

東山示眾。今夏無可管顧。諸人近作得一家讌。遂擡手曰。囉囉招。囉囉搖。囉囉送。莫怪空疎。伏惟珍重。

薦福璨云。老東山龍肝鳳髓百味具足。怎奈美食不中飽人餐。伏龍長云。一個鐵酸餡百味具足。知他祭了多少閒神野鬼。直饒一齧百雜碎。到者裏急須吐却。

東山謝監收上堂。人之性命。第一須是○。欲得成此○。先須防於○。若是真○人○○。

理安問云。大小五祖弄巧成拙。寶掌白云。會麼。山僧今日不惜舌頭與諸人略為道破。良久云。摩斯吒心肝。要且不在樹頭上。寶峰弁云。賊不打貧家。法林音云。人之性命。第一離却○。若要離却○。先須識得○。若是真○人。搖手云。斷不○○。

一二三四五六圈。心肝粉碎髑髏穿。若將方木投圓竅。醜姥爭教得少年。(高峰妙)
鬼爭漆桶顯顛預。擲去拋來細自看。匝地一聲箍爆折。六花迸裂不成團。(古帆檝)
弟兄五六像孃生。聲氣相同總一門。黑漆崑崙須著眼。莫將名字錯評論。(劍關範)
上山下山入山谷。溪中落日留我宿。本意逃名入市廛。那知名落今人目。鳥喃喃。花簇簇。幾片閒雲挂松竹。咄君子哉若人。慎幽獨。(雲壑弁)

蒲蘆銜青蟲。終朝呪類我。青蟲皮膚脫。飛出盡蒲蘆。(止谷聲)

東山示眾。白雲不會說禪。山門開向兩邊。有人動著關棧。兩片東扇西扇。

月江印云。五祖老人蓋為慈悲之故。有落艸之談。育王不會說禪。破屋覷見青天。等閒從頭蓋覆。寧免紙裏麻纏。但願有錢留客醉。也勝騎馬傍人門。

東山上堂。山僧昨日入城見一棚傀儡。不免近前看。或見端嚴奇特。或見醜陋不堪。動轉行坐青黃赤白。一一見了。仔細看來。元來青布幔裏有人。山僧忍俊不禁乃問。長史高姓。它道。老和尚看便了。問甚麼姓。大眾。山僧被它一問。直得無言可對無理可伸。還有人為山僧道得麼。昨日那裏落節。今日者裏拔本。

天寧琦云。誰家別館池塘裏。一對鴛鴦畫不成。白巖符云。五祖是從那邊過來底人。胸次間要禪道佛法氣息一點也無。故能向虛空中建城雉。海面上架樓臺。雖然

。尚有一人呵呵大笑。若識得此人。許你具透關眼。

東山舉昔有秀才著無鬼論。一日鬼現身曰。你道無。我[口*尔]。秀才無語。師曰。當時祇以手作鶉鳩[此/束]曰。谷谷孤。

說有道無徒費力。現身無語強分疎。祇消一個鶉鳩[此/束]。百怪千妖盡掃除。(此山應)

東山示眾。祖師說不著。佛眼看不見。四面老婆心。為君通一綫。便下座。

徑山及云。若教頻下淚。滄海也須乾。全室泐云。者老漢大似靈龜拽尾。拂迹成痕。天界即不與麼。卓拄杖下座。

東山因僧問如何是為人一句。師曰門前石塔子。

門前石塔子。八白與九紫。方道既分明。免被巡官使。(雪堂行)

東山因僧問如何是佛。師曰露胷跣足。曰如何是法。師曰大赦不原。曰如何是僧。師曰釣魚船上謝三郎。

徑山杲云。此三語中。一語具三玄三要。四料揀。四寶主。洞山五位。雲門三句。百千法門無量妙義。若檢得出。許你具一隻眼。天寧琦云。三玄三要。四料揀。四寶主。洞山五位。雲門三句。百千法門無量妙義。大似頭上安頭。天寧今日為諸人抽却釘拔却楔。做一個灑灑落落大丈夫兒豈不好。何故。喫他殘羹餽飯。隨他脚後跟轉。被他喚作無地頭漢。慚惶殺人。起綱宗云。語不離窠臼。焉能出蓋纏。有問山僧如何是佛。向道泥豬癩狗。如何是法。激濁揚清。如何是僧。驢顛馬面。且道與演祖是同是別。

東山每遇僧來請益。祇曰無者閒工夫。

彼此且無相負累。行人莫不失鉤錐。雖然不睹眾生眼。也好拳頭劈口椎。(龍門遠)

東山因諸寺長老入山上堂。臨濟入門便喝。是什麼熱盃鳴聲。德山入門便棒。拗曲作直。雲門三句洞山五位。大開眼了作夢。何故如此。國清才子貴。家富小兒嬌。

雲居莊云。五祖老人大似將常住物作自己人情。徑山見處也要諸人共知。乃豎起拂子云。德山臨濟洞山雲門。祇今在拂子頭上。各說不二法門了。一時走入淨瓶裏澡浴去也。何故如此。水流原在海。月落不離天。

東山凡見僧來便曰屈屈。僧曰屈作甚麼。師曰如今不屈更待何時。

盡力不奈何。按牛頭喫艸。若無錦繡文。難以論嘉藻。(龍門遠)

東山上堂。將四大海為硯。須彌山為筆。有人向空中寫得祖師西來意五字。老僧大展坐具拜它。

長翁淨云。當時天童若見。祇對他道款出囚口。今則莫有同款者麼。既無。依倚斜去雁。驚破海天秋。梅源蔭以拂子空中畫一畫云。祖師西來意。寫了塞天地。敢問老太平。何處展坐具。眾中可有為太平轉身吐氣者麼。若無。莫怪梅源鐵筆無情。便擲拂子歸方丈。

東山上堂。太平不會禪。一向外邊走。臘月三十日。贏得一張口。且道那箇是太平口。自曰。兩片皮也不識。

雪竇雲云。山僧則不然。雪竇不會禪。一向家裏坐。臘月三十日。分明成話墮。扯索底扯索。擡木底擡木。谷應山鳴。聲光轆轤。阿呵呵。夜深山寺煖烘烘。個個寮房一爐火。

東山問僧。離却四大五蘊。那箇是你清淨法身。

堂堂白日上刀梯。任是崑崙眼亦迷。多謝門前案山子。春來秋去泄天機。(雪堂行)
東山示眾。如何是禪。閩浮樹在海南邊。近則不離方寸。遠則十萬八千。畢竟如何。禪禪。

臥龍先云。穹窿也有個道處。如何是禪。閩浮樹在海南邊。撐天拄地。拄地撐天。巧說不得。祇要心傳。畢竟如何。禪禪。 祖燈紹云。二大老同坑無異土。虎丘則不然。禪禪。月落不離天。輝今鑑古。無黨無偏。擬心湊泊。地隔天懸。畢竟如何。卓拄杖云。參。

東山展手問僧曰因何喚作手。

先祖滔滔無固必。後人悻悻有雌雄。巨靈擡手無多子。分破華山千萬重。(南巖勝)
東山示眾。夫為禪客。如出塞將軍。你將得雲門半片胡餅來。我便與半箇須彌山。若不如是。焉敢稱禪客。

善權賢云。五祖恁麼說話。大似倚富欺貧。壓良為賤。

東山因三佛侍坐亭上夜話。及歸鐙已滅。令各下一語。勲曰彩鳳舞丹霄。遠曰鐵蛇橫古路。勤曰看脚下。師乃曰。滅吾宗者克勤耳。

懷璧藏珠夜光輝。家私總被賊偷窺。都來籍沒和官送。萬戶千門一竅埋。(理安問)
暗裏相將各自猜。是神是鬼得人哀。最憐夜半窺門賊。却被狗兒斷送回。(福巖容)
摸象盲人說異端。呼牛喚馬各般般。枕翻打斷華胥夢。莫怪門前倒剎竿。(哀翁盛)
三春方賞太平時。杜宇聲聲喚落暉。沒興一時難就賦。蹋殘明月浩歌歸。(天資粹)
東山一日陞座顧眾曰。八十翁翁鞦韆毬。便下座。宗泰欣然出眾曰。和尚試鞦看。師作打杖鼓勢。操蜀音唱綿州歌曰。豆子山。打瓦鼓。楊平山。擦白雨。白雨下。取龍女。織得絹。二丈五。一半屬羅江。一半屬玄武。泰聞大悟掩師口曰。祇消唱到者裏。師大笑。

憨璞聰云。可笑演祖。三十年不改舊鄉談。操蜀音打蜀鼓。知他是佛意是祖意。宗泰好聽曲調。不覺渾身墮在聲色裏以當平生。直至而今轉身不得。諸人還肯錦山恁麼道麼。喝一喝。 法林音云。山自崑崙發來。其勢必險。水從孟門源出。其流必峻。東山一番施設。直使千百年後。聞者無不當下消然。可惜末後猶欠勤絕。以致宗泰坐在淨白地上無由轉身。何不待伊云祇消唱到者裏。便與一掌云。又被風吹別調。

東山示眾。如何是祖師西來意。庭前柏樹子。恁麼會則不是。如何是祖師西來意。庭前柏樹子。恁麼會方始是。

白巖符云。恁麼會則不是。滴淚斬丁公。恁麼會方始是。齧牙封雍齒。顧左右云。大小東山為諸人一捏粉碎了也。還會麼。中洲岳云。龍逢比干。吾取其心不取其術。蘇秦張儀。吾取其術不取其心。法林音云。諸人還見東山老人立地處麼。良久云。朝三與暮四。喜怒任狙公。

良工何必更韜。大冶未曾易林。同是多年滯貨。看他點鐵成金。(蓮峰素)

奇謀六出陷英雄。曾被英雄陷圍中。不是一身兼兩藝。那來下載有清風。(思懶融)

阿孃年少鬢如霜。剔起雙眉丈二長。歸到畫堂沉醉後。搥膺換手哭穹蒼。(獨超方)

東山示眾。狗子無佛性。也勝貓兒十萬倍。

愚菴孟云。搗破南泉窠窟。掀翻趙老家私。再看東山為什麼平白地上分個勝負。為復抑揚之語耶。為復故意扭捏耶。為復一期方便耶。若作恁般見解。不惟不識東山。要見南泉趙州遠之遠矣。何故。不見道。當時摩竭令。幾喪目前機。梅逢忍云。演和尚前凶後不吉。

撥動靈機禍滅門。千鈞爭肯射蜻蜓。閻浮自惜知恩少。墻壘深埋沒路行。(雪遠照)

擊珠絲斷夢魂消。風卷銀蟾入海嶠。堪笑夜明簾外客。轉身無地避招搖。(冰谿融)

東山示眾。有則奇特因緣舉似諸人。欲說又被說礙。不說又被不說礙。

大巍倫云。大小演祖大似靈龜曳尾。一言既落人耳。如何諱得。老僧也有一則奇特因緣。索性舉似大方。令他倚門傍戶者一個個壁立千仞。

提刑郭正祥居士字功甫(見白雲端)

到雲居請佛印元陞座。公拈香曰。覺地相逢亦何早。鶻臭布衫今脫了。要識雲居一句玄。珍重後園驢喫艸。大眾。此一瓣香薰天炙地去也。印曰。今日不著。便被者漢當面塗糊。便打。乃曰。謝公千里來相訪。共話東山竹徑深。借與一龍騎出洞。若逢天旱便為霖。擲拄杖下座。公拜起。印曰收得龍麼。公曰已在者裏。印曰作麼生騎。公擺手作舞便行。印撫掌曰祇有者漢猶較些子。

白巖符云。功甫龍即騎矣。祇是不能為雨為霖。當時待道收得龍麼。便好與他掀倒法座。

郭公一日謁白雲。雲問牛醇乎。公曰醇矣。雲厲聲叱之。公拱而立。雲曰醇乎醇乎。於是為公陞堂曰。牛來山中。水足艸足。牛出山去。東觸西觸。

瀛山闇云。郭公牛醇則醇矣。惜乎欠些頭角。當時待白雲叱。便好拽下座痛與一頓。

隆興府黃龍死心悟新禪師(黃龍心嗣)

因僧問。承師有言。老僧今夏向黃龍潭內下三百六十箇釣。未曾遇著箇錦鱗紅尾。為復是鉤頭不妙。為復是香餌難尋。師曰。雨過竹風清。雲開山嶽露。曰。恁麼則已得真人好消息。人間天上更無疑。師曰。是鉤頭不妙。是香餌難尋。曰。出身猶可易。脫體道應難。師曰亂統禪和如麻似粟。

靈巖儲喝一喝云。者老漢何異緣木求魚。天寧今夏拋却絲綸。冷坐巾幘山前。看他鳶飛魚躍鳳走麟奔。總不暇顧著。數盡落霞對明月。撥開松影露青天。偶爾有個螻蛄撞倒面前并。不與他京三卞四。一任越水吳山。何故。若將有意為有意。往往事從有意生。百愚斯云。可惜黃龍勞而無功。能仁今夏亦向八百里鑑湖上撒個漫天網子。祥麟瑞鳳無所不有。豈但錦鱗紅尾。諸昆仲。且道用鉤是用網是。向者裏個儻分明。不惟自己有出身之路。亦乃坐斷天下人舌頭去在。若也未能。不免聊資鞭影。揮拂子云見麼。且喜秋風雲外至。蟾宮桂子帶香飄。

死心示眾。麤言及細語。皆歸第一義。你者一隊尿牀鬼子。三生六十劫也未夢見第一義在。

平陽恣云。死心恁麼說話。為是眼蓋諸人氣吞一切耶。為復第一義諦不可圖度耶。為復憤啟悻發激厲將來耶。

死心上堂。行脚高人。解開布袋。放下鉢囊。去却藥忌。一人所在須到。半人所在須到。無人所在也須親到。

天童傑云。死心有年有德。語不妄發。如大冶精金。千煅萬煉始成繞指。然後裁截。并無虛棄。雖然。畢竟意歸何處。三邊一箭收功後。四海何愁不太平。古林茂云。者般說話。如黑石蜜。中邊皆甜。雖然。不因夜來雁。爭見海門秋。白巖符因僧問。如何是半人所在。巖云未聞梅破臘。云如何是一人所在。巖云尚有菊擊霜。云無人所在還用到也無。巖便喝云。者瞎漢亂撞作麼。

死心因太史黃庭堅參。師問。死心死。學士死。彼此燒作一堆灰。向甚處相見。堅無語。師曰。晦堂處參得底。用未著在。堅後左遷黔南。忽有省。乃曰。尋常被天下老和尚瞞却多少。惟死心道人不肯。可謂真實相為。

瀛山闇云。鐵面去皮。晦堂析骨。死心又敲骨出髓矣。山谷始得疑情盡命根斷。若到山僧者裏。且立一邊著。為什麼。鐵壁從渠透。銀山更要通。石霜尊云。死心捨命從人。太史一死。更不再活。

泥沙瓦礫總成金。九轉還伊丹性靈。鷄犬亦隨仙子去。迢迢佳氣入宸庭。(玉巖崑)
痛飲醕酏倒臥泥。翻身雨過萬峰曦。春歸漫作刀頭夢。柳色烟籠十里堤。(御之龍)

澧州夾山曉純禪師(黃龍心嗣)

以木刻作一獸。獅子頭牛足馬身。每持出示眾曰。喚作獅子又是馬身。喚作馬身又是牛足。畢竟喚作什麼。令僧下語皆不契。師示頌曰。軒昂獅子首。牛足馬身材。

三道如能入。玄門疊疊開。

狡計奸謀度劍門。虎符塞外息烟墩。五丁不鑿通牛道。秦惠何由得并吞。(粟菴鼎)

隆興府兜率從悅禪師(真淨文嗣)

室中設語以驗學者。一曰。撥艸瞻風祇圖見性。即今上人。性在什麼處。

瑞安川云。餓狗喫絳[糸*虎]。

陰森夏木杜鵑鳴。日破浮雲宇宙清。莫對曾參問曾皙。從來孝子諱爺名。(張無盡)

赤脚波斯叩海門。黑風吹浪暗昏昏。三更掣斷青霞鎖。笑看驪龍戲子孫。(中峰本)

二曰。識得自性方脫生死。眼光落地時作麼生脫。

瑞安川云。鷄寒上樹。鴨寒下水。

人間鬼使符來取。天上花冠色正萎。好個轉身時節子。莫教閻老等閒知。(張無盡)

空奮雙拳窮滴滴。橫擔片板赤條條。夜來得個揚州夢。騎鶴腰錢跨九霄。(中峰本)

三曰。脫得生死便知去處。四大分離向甚麼處去。

瑞安川云。合取兩片皮。復云。古人一期垂示。可謂老婆心切血滴滴底。豎拂子云。會麼。冬不寒。臘後看。

鼓合東邨李大妻。西風曠野淚霑衣。碧蘆紅蓼江南岸。却作張三坐釣磯。(張無盡)

鐵狗銅蛇正奮瞋。風刀火鋸肉成塵。茫茫長夜幾經劫。舉眼無親怕殺人。(中峰本)

兜率因僧問。提兵統將。須憑帝王虎符。領眾匡徒。密佩祖師心印。如何是祖師心印。師曰滿口道不得。曰祇者箇更別有。師曰。莫將支遁鶴。喚作右軍鵝。

驅霆走電降絲綸。塞北安南悉已遵。何物癡頑逃法化。亂將鼠伎攪烟塵。(元祚裕)

東京法雲佛照杲禪師(真淨文嗣)

師以力參深到。語不入時。每示眾。老僧熙寧八年文帳在鳳翔府供申。當年崩了華山四十里。壓倒八十村人家。汝等後生茄子瓠子。那裏知得。或問曰。寶華王座上。因甚麼一向世諦。師曰。癡人。佛性豈有二種耶。

白巖符云。者漢大似為魅所著。白日見鬼。不知惑亂多少人。山僧今日直貶向鐵圍裏。永不許伊出頭。何故。太平天下。那許妖言。法林音云。法雲老人用盡自己心。笑破他人口。吹餘向天台石梁橋下。斫得根短拄杖。上至非非想天。下至金剛水際。卓一卓帝釋心驚。舉一舉二乘膽喪。阿修羅王在藕絲孔中揚聲大叫云。孔明先生。邵康節先生。劉伯溫先生。遂喚侍者。可曾將得龜殼來。

隔水何人歌竹枝。動人情思極幽微。夜深轉入單于調。月朗風高聽者稀。(虛堂愚)

法雲因一座主曰。禪家流多愛脫空。師乃問承聞座主講得百法論是否。曰不敢。師曰。昨日晴。今日雨。是什麼法中收。主無對。師曰。莫道禪家流多愛脫空好。主抗聲曰。和尚且道是什麼法中收。師曰。二十四時分。不相應法中收。主乃禮謝。

天寧琦云。雲自帝鄉去。水歸江漢流。

昨日晴。今日雨。時分不相應。三日後看取。(徑山杲)

福州九峰希廣禪師(寶峰文嗣)

遊方日謁雲蓋智。乃問興化打克賓意旨如何。蓋下禪牀展兩手吐舌示之。師打一坐具。蓋曰此是風力所轉。又問石霜琳。霜曰你意作麼生。師亦打一坐具。霜曰好一坐具。祇是不知落處。又問真淨。淨曰你意作麼生。師復打一坐具。淨曰它打你也打。師於言下大悟。

理安問云。三大老中有一人堪為佛祖之師。有一人堪為人天之師。有一人自救不了。且那個堪為佛祖之師。那個堪為人天之師。那個自救不了。檢點得出。三十棒一棒也不較。若檢點不出。三大老為你證明。雖然如是。廣道者悟去。又悟個甚麼。

臨江慧力可昌禪師(黃龍南下東林總嗣)

因僧問。佛力法力即不問。如何是慧力。師曰。踢倒人我山。扶起菩提樹。曰。菩提無樹。向甚處下手。師曰無下手處正好著力。曰今日得聞於未聞。師曰莫把真金喚作鍬。

報恩琇云。如何是慧力。向他道。喫官酒。臥官街。當處死。當處理。平陽恣云。高高山頂立。還他慧力。深深海底行。須是報恩始得。然從長檢點。一人入佛不能入魔。一人入魔不能入佛。平陽又不然。有問如何是慧力。但云。山月如銀牽老興。閒行不覺過峰西。

慧力示眾。良久曰。十語九中。不如一默。

古航舟云。好與維摩大士結個同參。若據我衲僧分上。猶在半途。

西江開先行瑛禪師(東林總嗣)

因僧問如何是道。師曰良田萬頃。曰學人不會。師曰。春不耕。秋無望。曰如何是祖師西來意。師曰君山點破洞庭湖。

永寧鼎云。一腔熱血。不向淨地上嘔吐。雖然。負痛男兒能幾人。

雨過前邨四月天。一重桑柘一重烟。子規啼處斜陽冷。楚水吳山一目連。(子雍如)

眉山蘇軾居士(見東林總)

參東林。論無情說法話有省。乃獻投機頌曰。溪聲盡是廣長舌。山色無非清淨身。夜來八萬四千偈。它日如何舉似人。

上竺智謁護國元。舉前頌且云。也不易到此田地。國云。尚未見路徑。何言到耶。智云。上二句若不到此田地。如何有者個消息。國云是門外漢耳。智致疑。通夕不寐。及曉鐘鳴。去其秘蓄。乃別前頌云。東坡居士太饒舌。聲色關中欲透身。溪若是聲山是色。無山無水好愁人。持以告國。國云向汝道是門外漢。幻寄稷云。東坡門外漢。上竺猶未及門。此菴云。向汝道是門外漢。且道是賞伊罰伊。

洪州泐潭景祥禪師(翠巖真下大滄喆嗣)

問僧曰。唯一堅密身。一切塵中現。如何是塵中現底身。僧指香爐曰者箇是香爐。師曰。帶累三世諸佛。生陷地獄。僧罔措。師便打。

佛泉为云。者僧全身靠倒。景祥滿口含霜。末後一箇罔措。一箇令行。都謂曲不藏直。且道還契古人意麼。

潭州嶽麓智海仁仙禪師(大滄喆嗣)

因僧問進前三步時如何。師曰撞頭磕額。曰退後三步時如何。師曰墮坑落塹。曰不進不退時如何。師曰立地死漢。

白巖符云。海和尚祇知嚴霜酷暑。不解暖日春風。者裏則不然。進前三步時如何。金花滿酌。退後三步時如何。紫誥榮歸。不進不退時如何。仙翁顧問慵回首。天子呼來不上船。

宗鑑法林卷三十三

大鑿下十五世

成都府昭覺圓悟克勤禪師(東山演嗣)

一日因部使問道東山。山曰提刑曾讀小豔詩否。有兩句頗相近。頻呼小玉元無事。祇要檀郎認得聲。提刑應諾諾。山曰且仔細。師適外歸。侍立次。乃問。承聞和尚舉小豔詩。提刑會否。山曰它祇認得聲。師曰。祇要檀郎認得聲。它既認得聲。為什麼却不是。山曰如何是祖師西來意庭前柏樹子[口*尔]。師有省遽出。見鷄飛上闌干鼓翅而鳴。復自謂曰。此豈不是聲。遂袖香入室。通所得呈偈曰。金鴨香消錦繡幃。笙歌叢裏醉扶歸。少年一段風流事。祇許佳人獨自知。山徧謂山中耆宿曰。勤侍者參得禪也。

翠眉銀海窺簾影。玉尺金釵隔壁音。坐對落花明月上。幾人知此斷腸聲。(漢月藏)
戲水鴛鴦畫不成。池邊獨立始分明。風流徹底難教露。笑卷羅衣一色新。(理安問)
半卷珠簾半掛鉤。翠眉顰蹙為誰憂。春風舞罷凭闌睡。花鳥一聲破夢幽。(頂目微)
一段傷心未敢言。春深鶯囀落花前。玉容一見殘紅面。半掩紗窻半欲眠。(問石乘)
奇花瀲灩吐香清。丹鳳徒將野鳥爭。不信梧桐棲鵲隱。朝陽曾聽幾回鳴。(黎博菴)
認著聲肯豈是真。鷄鳴薦得更非親。堪憐掩耳偷鈴客。巴鼻渾無誑後人。(素菴仁)
驀指提刑小豔篇。金鷄啼破杏花天。知機不在聲前得。別有靈犀躍海淵。(對月經)
一聲喚醒千秋夢。無限風光更屬誰。舉目了然非外物。月明依舊照花枝。(孤雲鑒)
托情北戲離花鋒。觸著梅檀寶樹風。轉向庭前春色裏。錦鷄啼破太虛空。(季總徹)
玉容人醉畫樓春。語笑含嬌絕比隣。箇中一段傷心處。傾盡黃河洗不清。(晦岳旭)
錦纜牙檣次第開。海鴻低度認蓬萊。乾坤終日浮孤棹。風雨千年怨楚才。(化賦美)
昭覺示眾。古德道結夏已十一日。寒山子作麼生。又有道。結夏已十一日。水牯牛作麼生。山僧即不然。結夏已十一日。鐙籠露柱作麼生。若識得鐙籠露柱。即識得水牯牛。若識得水牯牛。即識得寒山子。

徑山琇云。碎金鸞頭。出五色髓。固是三大老之手。若是靈巖總無許多事。何故。家家門前赫日月。太平不用將軍威。

昭覺舉僧問雲門。如何是諸佛出身處。門曰東山水上行。師曰天寧則不然。如何是諸佛出身處。但曰薰風自南來。殿閣生微涼。

竹底生風暑漸消。綠翻輕影有芭蕉。果然會得古人意。獨角泥牛被火燒。(雪嶠信)
玉殿初傳左掖開。靜鞭擊處駕頭回。承恩博得龍顏喜。親捧金莖露一杯。(理安問)
拂拂薰風生夜闌。百千諸佛骨毛寒。歸去罷。無處安。長空今古月團圓。(山茨際)

昭覺上堂。迴無依倚。超宗越格。非佛非心。萬仞壁立。桑樹上著箭。柳樹上出汁。

天井新云。直饒恁麼也祇道得一半。且道那半[口*余]。聽事不真。喚鐘作甕。昭覺凡垂問。學者擬議。便與一拳。

盡力當胸一拳。幾個眉鬚墮落。更欲如何若何。普化空中木鐸。(瞎堂遠)

昭覺示眾。通身是眼見不到。通身是耳聞不及。通身是口說不著。通身是心鑑不出。通身即且置。或若無眼作麼生見。無耳作麼生聞。無口作麼生說。無心作麼生鑑。若向者裏撥得一綫路。便與古佛同參。且道參什麼人。

徑山杲云。徑山當時若在。點一把火照看者老漢面皮厚多少。即今莫有旁不甘底出來道。和尚也是普州人。即向他道。西天斬頭截臂。者裏自領出去。

昭覺因僧問。西天以蠟人為驗。此土以何為驗。師曰生鐵鑄就崑崙兒。

生鉄鑄就崑崙兒。眼耳鼻舌如泥塊。西天此土謾紛紜。鐵眼銅睛看不破。(別峰印)

舒州太平佛鑑慧勲禪師(東山演嗣)

上堂。桃花紅。李花白。誰道融融祇一色。紫燕語。黃鶯鳴。誰道關關祇一聲。

天王海云。大小太平強生節目。今日地藏收歸一處。勿令檢擇。桃花紅。李花白。枝頭消息都漏泄。紫燕語。黃鸝鳴。就裏生涯覷面呈。但見皇風成一片。不知何處是都城。

太平因僧問如何是佛。師曰喫飯齧著砂。

喫飯齧著砂。隱落第三牙。春風纔過後。拄杖亦開花。(慈受深)

舒州龍門佛眼清遠禪師(五祖演嗣)

常請益五祖。凡有所問即曰。我不如你。你自會得好。師愈疑。咨決於元禮首座。禮以手引師耳繞圍爐數帀行。且語曰。你自會得好。師曰。有冀開發。乃爾相戲耶。禮曰。你它後悟去。方知今日曲折耳。

我不會兮不如你。達磨當門缺兩齒。滿堂無限白蘋風。明明不自秋江起。(雪堂行)

我不會兮不如你。梅檀林裏香風起。漁歌一曲過瀟湘。攪動滄溟聲未已。(猷堂定)

龍門一日不安。僧問生死到來時如何。師曰皖公山。曰。為復祇者箇。別有在。

師曰桐城縣有。僧舉似禮首座。座曰。遠兄不相見三十年。者回徹也。

薦福行云。禮首座與先師同參。可憐死在句下。

龍門示眾。千說萬說不若親見一面。縱不說亦自分明。王子寶刀喻。眾盲摸象喻。禪學中隔江招手事。望州亭相見事。深山巖崖處事。此皆親面而見之。不在說也。

寧辨人間是與非。生死湍[泳-永+盾]眼如眉。不因說著當年事。萬古千秋那得知。(虛堂愚)

龍門示眾。天得一以清。地得一以寧。聖人得一以天下治。衲僧得一禍患臨身。石菴浮云。龍門老人得即得。未免膽小。德慶即不然。天得一以清。地得一以寧。聖人得一以治天下。衲僧得一水到渠成。

嘉州九頂清素禪師(五祖演嗣)

因太守呂公來瞻大像。問既是大像。為什麼肩負兩楹。師曰船上無散工。守乃作禮。

昭覺勤云。疑殺天下人。薦福行云。將謂無人。又云。本有餘力。大滄果云。全身擔荷。

文光燦爛照嘉城。未覩幽奇更問人。不是九頂能辨析。幾乎錯認定盤星。(璿鑑衡)九頂因勤老宿至。師問曰舞劍當咽時如何。勤曰伏惟尚饗。師詬曰老賊死去也。你問我。勤理前問。師叉手揖曰。曳破。

資福玉云。勤老宿固不足以勘驗。九頂老人還可勘驗也無。資福也為它道箇伏惟尚饗。

元禮首座(五祖演嗣)

因僧問。經曰修一切善法。如何是善法。師遽起曰。上是天。下是地。中間坐底坐。立底立。喚什麼作善法。僧無對。師便掌。

薦福行云。大眾道無橫徑理當即行。敢道禮首座鼻孔落在者僧手裏。若人檢點得出。天下橫行。

法閱上座(五祖演嗣)

到東林度座下。見其得平實旨。一日拈一枝花。繞林禪牀一市。背手插香爐中曰。和尚且道意作麼生。林屢下語皆不契。逾兩月林遂問師曰。你試為我說看。師曰。某甲祇將花插香爐中。和尚自疑有什麼事。

笑巖寶云。閱上座將花插香爐中。雖本沒甚事。奈度既開堂聚眾。寧免無利害乎。且道什麼處是利害處。理安問於意作麼生處代云。者野狐精。我當時若作東林。便與劈脊打趁出。免得遞相鈍置。於有什麼事處乃噓兩噓云。古今盡道閱上座驅畊夫牛奪饑人食。有縱有奪能殺能活。檢點將來。似者般底也是個龍頭蛇尾漢。石菴浮云。賺殺人。

出廐良駒俊莫羈。逆風嘶又順風嘶。好來伯樂重增價。宜有奇名滿帝畿。(素巖叟)

金陵俞道婆(白雲端下見瑯琊起)

市油養為業。一日聞丐者唱曰。不因柳毅傳書信。何緣得到洞庭湖。忽大悟。以餐盤投地。夫傍眎曰你顛耶。婆掌曰非汝境界。往見瑯琊。瑯望之。知其造詣。問那箇是無位真人。婆應聲曰。有一無位真人。六臂三頭努力瞋。一擘華山分兩路。萬年流水不知春。由是聲名藹著。

歌聲傳自洞庭春。愁人聞得暗消魂。啼又笑。喜還曠。倒騎跛鱉趁麒麟。(梅逢忍) 凌空明月絕疎親。動地清風到骨貧。破袖自迷龍洞雨。江湖忍見刻舟人。(童求昱) 道婆凡有僧到則曰兒兒。僧擬議。即掩却門。佛鐙詢往勘之。婆見如前問。鐙曰爺在甚麼處。婆轉身拜露。柱鐙即蹋倒曰。將謂有多少奇特。便出。婆蹶起曰。兒兒。來惜你則箇。鐙竟不顧。

白巖符云。靈龜負圖。自取喪身之兆。婆子固為可惜。何山雖鐵符在握善掃狼烟。然祇解明擊不解暗攻。具眼者為何山別出一隻手看。

柳毅傳書祇自知。得便宜是落便宜。親夫愛子都拋却。痛惜深憐乞養兒。(笑翁堪) 驀拶相逢鐵面皮。渾家喪盡喚孩兒。翻身獅子施牙爪。猶落渠儂第二機。且道渠是何誰。(塗毒策)

潭州上封佛心本才禪師(晦堂心下黃龍清嗣)

因觀鄰案僧讀曹洞廣錄。至藥山採薪歸。有僧問甚處來。山曰討柴來。僧指腰下刀曰鳴剝剝是箇甚麼。山拔刀作斫勢。師忽欣然。擲鄰案僧一掌。便揭簾趨出。

浪山嶼云。者僧只知貪觀好景。不知身在帝鄉。若上封可謂良馬見鞭。追風千里。雖然恁麼。要與藥山相見猶未在。復頌。

一聞直下便驚羣。信脚踏翻大地春。從此不消三寸鐵。毗盧界內鼓烟塵。

福州雪峰東山慧空禪師(泐潭清嗣)

因僧問。和尚未見艸堂時如何。師曰江南有。曰見後如何。師曰江北無。

江南有。江北無。太虛空畫老君符。剝除百怪真靈驗。嚇殺街頭李四鬚。(雪竈奉)

江州圓通道旻圓機禪師(東林總下泐潭乾嗣)

因左丞范冲字致虛守豫章時過謁。茶罷曰。冲行將老矣。墮在金紫行中。去此事稍遠。師呼內翰。公應諾。師曰何遠之有。公躍然曰乞師再垂指誨。師曰此去洪都有四程。公佇思。師曰。見即便見。擬思即差。公豁然有省。

瀛山闇云。圓通老人囊中有妙藥。能起死回生在頃刻。左丞雖於此省入。去此事不遠。怎奈鄉音猶易識。家國尚茫然。

大鑿下十六世

平江虎丘紹隆禪師(圓悟勤嗣)

參圓悟。悟曰。見見之時。見非是見。見猶離見。見不能及。舉拳曰還見麼。師曰見。悟曰頭上安頭。師脫然契證便禮拜。悟叱曰見箇什麼。師曰竹密不妨流水過。悟頷之。

雲漢滿云。見非是見。頭上安頭。竹密流水。雲飛電舞。雖然如是。滿上座猶未肯在。覺王丘云。佛果拈一束爛葛藤。將謂無人識得。爭奈瞌睡虎手親眼快。當陽截斷。雖然。何不待未舉已前便與一喝。管教老漢緘口結舌。

頭上安頭著底忙。誇經買紀走諸方。脫然莫道渠無用。睡虎張牙誰敢當。(牧雲門)
殺人還用殺人刀。鐵壁銀山當下消。好手不須重按劍。全軍蚤已渡臨洮。(曉菴昱)
一拳築碎虛空脊。虎嘯龍吟滿大唐。白日驚翻獅子窟。千妖百怪盡潛藏。(默菴慧)
虎丘因僧問九旬禁足此意如何。師曰理長則就。曰。祇如六根不具底。還禁得也
無。師曰穿過鼻孔。曰學人今日小出大遇也。師曰降將不斬。曰恁麼則和尚放某甲逐
便去也。師曰停囚長智。

嚴霜苦雪去還來。片片飛花點石臺。分付庵童忙掃却。莫教詩客又囊回。(聖可玉)
虎丘到死心處。心問甚麼僧。師曰行脚僧。曰。甚麼村僧。行什麼驢脚馬脚。師
曰。廣南蠻道什麼。何不高聲道。心曰却有些子衲僧氣息。

南嶽際云。可惜黃龍末後不與本分艸料。若與本分艸料。臨濟法道不致寂寥矣。
客裏謾牢落。天涯多故人。好懷無處寫。舊話得重論。殘雪未消石。梅英先破春。
徘徊殊有約。來此續芳塵。(虛堂愚)

邂逅何期笑語新。秋風松館客邊身。凭闌不語平生事。到老相逢是別人。(寶葉源)

臨安府徑山宗杲大慧普覺禪師(圓悟勤嗣)

在雲居首眾。小參。昭覺元出問。眉端挂劍時如何。師曰血濺梵天。悟於座下以
手約曰。住住。問得極好。答得更奇。元乃歸眾。師由此名著。

龍翔訢云。奇哉奇哉。一千七百人善知識。生氣凜然。誰知二百年後金陵城中再
逢作者。如獅子筋琴一奏而眾絃皆絕。如塗毒鼓一擊則聞者皆喪。我此一眾親近承事
。勿生疲厭。各隨根行成就法器。雖然。有際天之雲濤。可容吞舟之魚。有九萬里之
風。可負垂天之翼。

大慧在天寧日。聞圓悟上堂舉僧問雲門。如何是諸佛出身處。門曰東山水上行。
若是天寧即不然。如何是諸佛出身處。祇向它道。薰風自南來。殿閣生微涼。師於言
下前後際斷。

徑山琇云。昭覺恁麼提持。鄭州出曹門。妙喜悟去。真州望長蘆。徑山見處也要
諸人共知。諸佛出身處。渾不用思惟。早晨喫白粥。如今肚又饑。

萬德不自有。十身何處藏。薰風生殿閣。化日正舒長。(石林鞏)

諸佛東山水上行。閒中無事日偏長。薰風拂拂來無已。無意涼人人自涼。(葛廬覃)

芍藥香中風綽約。梨花影裏月團圓。主人醉臥羲皇枕。直把珠簾倒影看。(千仞岡)

大慧開堂日下座次。少卿馮公楫問。和尚常言。不作者般蟲豸。因甚今日敗闕。
師曰盡大地是箇杲上座。你作麼生見。馮擬議。師便掌。

平陽恣云。馮濟川可謂運斤有法。其奈斲聖無功。若是山僧。盡大地是個杲上座
你作麼生見。但云恁麼則世界總被和尚占却。待他動靜。隨後便喝。豈不增色采僚。
雖然。也須扶起大慧。正當今日有問山僧。又當對他個什麼。雲綻家家月。春來處處

花。

大慧問僧。道不用修但莫染污。如何是不染污底道。曰某甲不敢道。師曰為甚不敢道。曰怕染污。師高聲叫曰行者將糞箕筲來。僧茫然。師便打。

白巖符云。者僧將成九仞之山。欠進一簣之土。則且置。祇如大慧與麼道。還免得無過也未。我若作者僧。待他道如何是不染污底道。但捧水一盆置妙喜前便出。

大慧因僧問心法俱忘時如何。師曰賣扇老婆手遮日。

賣扇老婆手遮日。一種風流出當家。說與途中未歸客。何須向外喫波楂。(月坡明)

大慧問妙總曰。古人不出方丈。為甚莊上喫油糞。曰。和尚放某甲過。方敢通消息。師曰我放你過。你試道看。曰某甲亦放和尚過。師曰其奈油糞何。總喝一喝便出。

天樹植云。大慧老漢也是當斷不斷。若是山僧。問伊古德不出方丈為甚莊上喫油糞。待云和尚放某甲過方敢通消息。便與劈脊一棒。何故。放過即不可。

大慧上堂。毗藍園裏不曾生。雙林樹下何曾滅。不生不滅見瞿曇。眼中又是重添屑。

寶華忍云。徑山老人雖然把斷要津。大似祇見錐頭利。曹溪則不然。毗藍園裏不生。雙林樹下不滅滅。生生滅滅見瞿曇。分明惡水當頭潑。眼既無屑。又用水潑作麼。若是接物利生。打頭也少者一杓不得。乃顧左右喝一喝云。你諸人因甚一箇箇水漉漉地。

大慧問僧。不是心不是佛不是物。作麼生會。僧曰領。師曰領你屋裏七代先靈。僧便喝。師曰。適來領。如今喝。干它不是心不是佛不是物什麼事。僧擬議。師便打。

瑞巖慍云。大慧老人提持個一著子。縱以太虛空為口。須彌盧為舌。亦難擬其用處。檢點將來。未免有得有失。當時者僧若是個人。見他與麼問。祇向他道三更過鐵圍。豈不光前絕後。擊拂子云。拄杖化龍去。癡人辱夜塘。

大慧謂子韶曰。你祇知格物。不知物格。韶便問如何是物格。師曰。不見小說載。唐人有與安祿山謀叛者。是人先為閩守。有畫像在焉。明皇幸蜀見之。怒令侍臣以劍擊其像首。閩守居陝西。首忽墮地。公聞頓領深旨。乃曰。子韶格物。妙喜物格。欲識一貫。兩箇五百。師可之。

寶壽方云。妙喜子韶雖則議論風生千古希邁。然祇解依[打-丁+兼]畫葫蘆。者裏則不然。有問如何是物格。向道者枚如意是陶宗伯送底。還會麼。紅日一輪天外曉。癡人盡向霧中看。喝一喝。

格物物格。燈籠著跌。露柱皮穿。徧地流血。披龍鱗兮透龍門。擒虎子兮入虎穴。重關一鏃逞全威。笑殺雲門倒一說。(萬仞壁)

雨歇雲消霽色幽。遊春公子醉春樓。風流無限向誰語。啼鳥一聲天地秋。(天愚寶)
大慧問僧。香巖上樹話。你作麼生會。曰好對春風唱鷓鴣。師曰。虎頭上座道。
樹上即不問。樹下道將一句來。又作麼生。曰適來向和尚道了也。師曰好對春風唱鷓鴣。
是樹上語樹下語。僧擬議。師便打。

大珠○云。惜乎者僧龍頭蛇尾。好對春風唱鷓鴣是樹上語樹下語。祇消道個疑則別參。敢保徑山冰消瓦解。

大慧每舉竹篋子問學者。喚作竹篋子則觸。不喚作竹篋子則背。不得下語。不得無語。速道速道。從之得法者十有三人。

雲門舉起竹篋。凡聖潛踪匿跡。金剛門外生瞋。木馬廐中面赤。(尼無著)

三尺筠蛇口帶腥。曾吞英特十三人。塵蒙四壁燈籠黑。老尾焦黃眼正瞋。(竹屋簡)

徑山竹篋驗來參。擬議知君落二三。石火電光猶是鈍。休將鼠伎放癡憨。(石菴瑀)

大慧問僧。五祖演道。趙州狗子無佛性。也勝貓兒十萬倍。意旨如何。曰風行艸偃。師曰。你也不亂道。却作麼生會。僧無語。師曰學語之流。便打出。

狗子勝貓十萬倍。金毛獅子艸裏搗。艸偃風行不亂說。妙喜大似白拈賊。學語之流正好打。蘇嚕悉唎吽吽。(三宜孟)

大慧以有句無句如藤倚樹話不明。嘗問昭覺曰。和尚當時在五祖曾問此話。不知五祖道什麼。覺笑而不答。師再三請問。覺曰我問五祖。祖曰描也描不成。畫也畫不就。又問樹倒藤枯時如何。祖曰相隨來也。師當下釋然。

竹上生花荊棘起。絮飛成蠹篆文深。欄生死後空餘恨。鸚鵡洲荒艸色陰。(三峰藏)

為詢祖上傳來事。潦倒樽前費語長。克紹堂中雖頗喜。不堪相共話羲皇。(清遠達)

杭州靈隱瞎堂慧遠禪師(昭覺勤嗣)

因孝宗問。前日睡夢中忽聞鐘遂覺。未知夢覺是如何。師曰。陛下問夢中底覺來底。若問覺來底。如今正是寐語。若問夢中底。夢覺無殊教誰分別。夢即是幻。知幻即離。離幻即覺。覺心不動。所以道若能轉物即同如來。帝曰。夢幻既非。且鐘聲向甚處起。師曰從陛下問處起。帝大悅。

南嶽際云。瞎堂若無後語。幾乎被孝宗勘破。法林音云。大小瞎堂說得道理好。

瞎堂問僧。一大藏教是惡口。如何是本身盧舍那。僧曰天台普請南嶽遊山。師別曰。阿耨達池。深四十由旬。闊四十由旬。

陳年曆日拈來用。輸勝多從掌上推。陽伏陰昇殊有象。先天立法更由誰。(粟菴鼎)

瞎堂一日擊鼓陞堂。却潛坐帳中。侍僧尋不見。僧曰無。師撥開帳曰。祇在者裏。因什麼不見。僧無對。師曰大斧斫三門。

赤潭珠云。帳中潛坐。却許瞎堂祇在者裏。喚作入艸得麼。只如大斧斫三門。三十年後再為理論。

金陵華藏安民禪師(圓悟勤嗣)

謁佛鑑勲問曰。佛果有不妄為人說底句。曾與汝說麼。師曰合取狗口。鑑厲聲曰不是者箇道理。師曰無人奪你鹽茶袋。亂叫喚作麼。鑑曰。佛果若不為汝說。我為汝說。師曰和尚疑則別參。鑑乃呵呵大笑。

漁翁愛趁浪如雷。鐵網漫天撒下來。戲餌金鱗鬚鱗刺。千重百帀盡衝開。(澗菴怡)

慶元府育王佛智端裕禪師(昭覺勤嗣)

上堂。易填巨壑難滿漏卮。若有操持了無難易。拈却大地寬綽有餘。放出纖塵礙塞無路。勿若不拈不放。向甚麼處履踐。同誠共休戚。飲水須知肥。

得處孤危用處寬。渾身琢就紫金團。樞蜂想到明年窟。莫向飛塵舊處鑽。(頻吉祥)

台州護國此菴景元禪師(昭覺勤嗣)

上堂。威音王已前。者一隊漢錯七錯八。威音王已。後者一隊漢落二落三。而今者一隊漢坐立儼然。且道是錯七錯八。是落二落三。還定當得出麼。舉拂子曰。吽吽。

小原叢竹緣陰陰。溪溜清湍響似琴。偶到斷橋明月裏。淒清夜半老猿吟。(頻吉祥)

杭州府中天竺[仁-二+(幺*刀)]堂中仁禪師(昭覺勤嗣)

上堂。九十春光已過半。釀花天氣正融和。海棠枝上鶯聲好。道與時流見得麼。雖然如是。且透聲透色一句作麼生道。金勒馬嘶芳艸地。玉樓人醉杏花天。

紅顏欲較三春富。還掩青氈不見人。佯取金釵掠飛鬢。隔簾影出畫堂身。(頻吉祥)

安吉州何山佛燈守珣禪師(太平勲嗣)

圓悟因與遊山。偶到一水潭。悟乃推師入水。遽問曰牛頭未見四祖時如何。師曰潭深魚聚。曰見後如何。師曰樹高招風。曰見與未見時如何。師曰伸脚祇在縮脚裏。悟乃稱賞之。

南堂欲云。何山得即得。未免帶水挖泥。圓悟高則高。怎奈使心用行。雖然。不入驚人浪。難逢稱意魚。

佛燈因僧問如何是向上事。師曰大海若知足。百川應倒流。僧禮拜。師曰珣上座三十年學得底。

不曾肯緊事鋒銜。瀟散形踪省佩裝。短褐[監*毛]毳箕踞坐。當風傾盡綺囊香。(頻吉祥)

安吉州道場正堂明辯禪師(龍門遠嗣)

室中問學者蚯蚓為甚麼化為百合。

客舍并州已十霜。歸心日夜憶咸陽。無端更渡桑乾水。却憶并州是故鄉。(圓極岑)
土龍百合化當時。試問渠儂初不知。大抵相逢多見妒。人間無怪少蛾眉。(天嶽畫)

潭州大滄善果月菴禪師(東山演下開福寧嗣)

上堂。奚仲造車一百輻。拈却兩頭除却軸。以拄杖打圓相曰。且莫錯認定盤星。
卓一卓下座。

海神知貴不知價。留與人間光照夜。碧眼胡僧笑點頭。誰知用處無縫罅。(月林觀)

洪州分寧尚書莫將居士(東山演下見大隨靜)

官西蜀。謁南堂咨決心要。堂使其向好處提撕。久無所入。適入廁。忽穢氣甚惡。
以手掩鼻。遂有省。徹見南堂相為處。乃呈偈曰。從來姿韻愛風流。幾笑時人向外
求。萬別千差無覓處。得來元在鼻尖頭。堂可之。

瀛山闇云。尚書雖是苦心造到。檢點將來。猶帶些穢氣在。何。故為伊向廁坑頭
著倒。

樞密吳居厚居士(見圓通旻)

擁節歸鐘陵。謁圓通曰。某頃赴省試過此。透趙州關。嘗問前住訥老。透關底事
如何。訥曰且去做官。今不覺五十餘年。通曰曾明得透關底事麼。公曰八次徑過常存
此念。然未甚到灑脫處。通度扇與之曰請使扇。公即揮扇。通曰有甚不灑脫處。公忽
有省曰。更請末後句。通却揮扇兩下。公曰親切親切。通曰吉獠舌頭三千里。

瀛山闇云。圓通若無後語。未免鈍置吳公直向揮扇處弄精魂。有甚了期。祇如道
吉獠舌頭三千里。是何意旨。

大鑿下十七世

天童應菴曇華禪師(虎丘隆嗣)

於虎丘忌日拈香曰。平生沒興撞著者無意智老和尚。做盡伎倆。湊泊不得。從此
卸却干戈。隨分著衣喫飯。二十年來坐曲录木。懸羊賣狗。知它有甚憑據。雖然。一
年一度燒香日。千古令人恨轉深。

覺王立云。從來多意氣。末後絕商量。應庵老人被虎丘扭穿鼻孔。無處出氣。挨
到年深月深。向一瓣香上告神告鬼。正是抱贓叫屈。令人可笑。且道笑個什麼。懸羊
頭賣狗肉。

狗肉羊頭喚祖師。著衣喫飯且隨時。沙場血戰今忘矣。提起深讐不放伊。(牧雲門)
話來不入逞仙陀。已是從前借路過。狗肉羊頭隨處賣。至今天下有誦譌。(密傳鎔)

應菴上堂。九年面壁壞却東土兒孫。隻履西歸鈍置黃面老子。以拄杖畫一畫曰。
石牛攔古路。一馬生三寅。

雲漢滿云。石牛古路踞斷乾坤。一馬三寅蹋翻魔佛。還知者老漢落處麼。劍為不平離寶匣。藥因救病出金瓶。

應庵示眾。如世良馬見鞭影而行。時佛照光出曰。見鞭影者非良。師休去。

疾欲過風第二頭。不堪惆悵祇堪愁。一聲振鬣長鳴後。萬馬皆瘡一戰收。(北磻簡)

真是良駒豈受鞭。騰空躍出絕人前。名標海宇人稱貴。惆悵韓文愁向先。(元樞宗)

應庵曰。十五日已前提水放火。十五日已後鵲噪鴉鳴。正當十五日風恬浪靜國泰民安。有一句到你啞却我口。無一句到你瞎却你眼。十字街頭潘四郎。頭不梳。面不洗。知它是凡是聖。

天真則云。應庵老漢大似倚富欺貧賣弄不少。海門即不然。十五日已前明不離暗。十五日已後暗不離明。正當十五日明暗頓忘古今絕待。你諸人向甚麼處體究。擊拂子云。閒中不契林泉樂。坐久但聞風雨聲。

應庵示眾。盡力道不得底句。不在天台。定在南嶽。

相罵饒你接[此/束]。相唾饒你潑水。驀然摸著蛇頭。拍手囉囉哩哩。(肯堂充)

耆婆去後無消息。病者憧憧日扣門。百艸自知無識者。叢叢垂泣在籬根。(虛堂愚)

應菴示眾。禪禪。更不相煎。坐底自坐。眠底自眠。大家安樂。無法可傳。禪禪。洞山五位。臨濟三玄。大年三十夜。脚踏地。頭頂天。禪禪。不直半文錢。海枯終見底。人死脚皮穿。

全室泐云。應菴老漢口似懸河。也只說得一半。者一半山僧今日對眾舉揚。更不囊藏被蓋。且要與此老把手共行。禪禪。火著油煎。饑來喫飯。困則打眠。神仙秘訣。父子不傳。禪禪。妙中之妙。玄中之玄。達磨不來東土。二祖不往西天。禪禪。黃菊綻金錢。大蟲裹紙帽。寶八布衫穿。 齋舟元云。華祖恁麼提持。可謂倒腹傾腸。爭奈知恩者少。山僧既作脚下兒孫。不免覲面相見。禪禪。茶熟香煎。清風月下。石枕雲眠。從無巴鼻。有甚堪傳。禪禪。現成一句。劈破三玄。水流到海。月不離天。禪禪。關中使鐵錢。若不同床睡。焉知被底穿。

明州育王佛照德光禪師(大慧杲嗣)

宋孝宗召對。師舉靈雲頌。直至如今更不疑。奏曰。那裏是它不疑處。帝曰空手牽鐵牛。

萬機之暇探禪宗。中路寧堪憩六龍。空手牽牛過天闕。紫宸深在妙高峰。(圭堂居士)

佛照因孝宗宣問。釋迦佛入山六年所成何事。師曰將謂陛下忘却。

六年勤苦竟何如。為問君王記得無。直下雖知難抵諱。到頭終不受塗糊。(北磻簡)

大根大器大薰修。瞥轉機輪向上頭。萬億斯年惟一佛。雪山元不隔龍樓。(石巖璉)

九江東林卍菴顏禪師(大慧杲嗣)

示眾。坐佛牀。斫佛脚。不敬東家孔夫子。却向西鄉習禮樂。

肯堂充云。入泥入水即不無。先師爭奈寒蟬抱枯木。泣盡不回頭。卓拄杖云。灼然有不回頭底。淨慈向升子裏禮汝三拜。

杭州淨慈水庵師一禪師(佛智裕嗣)

室中垂問。西天胡子因甚無鬚。

牧童失却破蓑衣。流落年深見者稀。拈來搭在籬頭上。引得烏鴉遶樹飛。(默堂定)

台州國清簡堂行機禪師(護國元嗣)

上堂。圓通不開生藥舖。單單祇賣死貓頭。不知那箇無思算。喫著通身冷汗流。

盤山嵩云。盤山者裏既不開生藥舖。也不賣死貓頭。祇把一枝無孔笛。臨風吹斷楚江秋。

京口焦山普濟或菴師體禪師(護國元嗣)

因葛信齋問。夫妻二人相打。通兒子作證。證父即是。證母即是。師曰小出大遇。仍頌。八臂那吒三隻眼。雙槌擂鼓轉船頭。巨鰲一吸滄溟竭。宇宙風清四百州。

生死自憐同室穴。因何中路隔關山。一朝忽得親兒證。趯蹋方知蓋覆難。(雪堂行)

宗鑑法林卷三十四

大鑿下十八世

慶元府天童密庵咸傑禪師(應菴華嗣)

一日侍菴。菴問如何是正法眼。師曰破砂盆。

覺王立別云。脫箍桶子。

五陵公子少年時。得意春風躍馬蹄。不惜黃金為彈子。海棠花下打黃鸝。(雙杉元)
白玉琢成泥彈子。黃金鑄就鐵崑崙。千年滯貨無人買。未免如今累子孫。(大歇謙)
千金蕩盡一無存。衣食終朝取別人。不是五陵真俠骨。回頭猶戀舊頭巾。(月涵潛)
正法眼曾無此語。破砂盆豈有斯言。一生耽酒難消恨。蹋月穿花過遠村。(蔗菴範)
愁來一字不堪賚。醉後千盃未惜多。翻轉砂盆滅却眼。半窻霜月在烟蘿。(理安問)
毛頭星現在當門。百怪千妖盡轉恩。細嚼爛紅鋼一塊。翻成沒底破砂盆。(南嶽際)
大千沙界黑漫漫。法眼年來不中看。掇出破盆敲不破。從教今古競頭鑽。(牧雲門)
密庵因僧問如何是正法眼。師曰艸屨無[糸*爽]。曰祇如和尚道破砂盆。又作麼生。
師曰老僧不曾動舌頭。曰此語已遍天下。師曰杓卜聽虛聲。

南嶽際云。一轉語安邦定國。一轉語失業亡家。若人檢點得出。山僧許伊穩坐家堂。

密菴示眾。一年三百六十日。今宵正是結交頭。移身換步無多子。六合清風來未休。

祖燈紹云。虎丘忝為脚下兒孫聊亦效顰。百年三萬六千朝。逆順數來無尾頭。聚首今宵明歲近。一聲爆竹幾知休。還有與祖師把臂者麼。若有。一隻孤鷺撲地高飛。若無。一對鴛鴦池中獨立。

常州華藏伊庵有權禪師(無庵全嗣)

嘗夜坐達旦。行粥者至。忘展鉢。鄰僧以手觸之。師感悟。為偈曰。黑漆崑崙把釣竿。古帆高挂下驚湍。蘆花影裏弄明月。引得盲龜上釣船。

雲深江絕引帆孤。可惜隣僧拽轉渠。方信圓明彈指事。元來此語不傳虛。(圭堂居士)

杭州淨慈肯堂彥充禪師(萬庵顏嗣)

示眾。觀方知彼去。去者不至方。艸屨跟忽斷。全身在帝鄉。

孰謂觀方不在方。纔開臭口便乖張。行人要覓長安路。不覺全身在帝鄉。(掩室開)

大鑑下十九世

夔州臥龍祖先禪師(天童傑嗣)

分座靈隱。有道者請益曰。獼猴子捉不住。願垂開示。師曰。用捉作麼。如風吹水。自然成紋。

覺王立云。破庵答話不費些力。道者請益自納敗闕。且問諸人。即今獼猴子在甚麼處。江天海云。且道風未起時紋在甚麼處。咄。泊合停囚長智。

至仁天子調玉燭。宇宙風清八百州。寸刃不施王化徧。一人端拱坐龍樓。(平陽恣)人居大國方知貴。水到瀟湘一[打-丁+兼]清。驀地江湖風浩蕩。一時吹徹渙春冰。(理安問)

把住咽喉據要津。奔流度刃在當人。道來祇是平常語。伎倆渾消父子親。(牧雲門)劍樹刀山羅剎域。鑊湯爐炭鬼門關。閻王終不受斯考。識破其中總是閒。(資福觀)臥龍上堂。不是心不是佛不是物。忍俊不禁為諸人作箇撒脫。拈拄杖卓一下曰。流水暗消溪畔石。勸人除却是非難。

雲漢滿云。忍俊不禁。逐塊韓獪。作箇撒脫。霜上加雪。且道不是心不是佛不是物畢竟是箇什麼。卓拄杖云。莫把是非來辨我。浮生穿鑿不相干。

杭州靈隱松源崇嶽禪師(密庵傑嗣)

垂語曰。大力量人因甚擡脚不起。

擡脚踏翻香水海。低頭俯視四禪天。一箇渾身無處著。(請續一句 無門開)

力難擡起為君宣。神駿何勞更著鞭。一躍洞天三十六。到時凡骨便成仙。(虛堂愚)

松源示眾。古人道拈起也天回地轉。放下也艸偃風行。冶父則不然。拈起也乾坤黯黑。放下也瓦礫生光。忽有一箇半箇驀然[翟*支]瞎頂門眼。達磨一宗未致寂寥在。

了庵欲云。者老漢祇見錐頭利不見鑿頭方。壽山即不然。拈起也南山起雲。放下也北山下雨。不拈不放時如何。三汲浪高魚化龍。癡人猶辱夜塘水。

松源垂語曰。開口不在舌頭。

開口不在舌頭上。齧斷牙關供死狀。莫教吞了大還丹。命根難斷空惆悵。(朴翁銛)

含糊一世無分曉。開口何嘗在舌頭。萬古業風吹不盡。又隨月色過羅浮。(虛堂愚)

松源垂語。明眼衲僧因甚脚下紅絲綫不斷。

脚跟不斷紅絲綫。掉臂乾坤自在行。塞壑填溝無處著。歸來依舊兩眉橫。(虛堂愚)

松源示眾。明眼衲僧因甚打失鼻孔有賊無賊○。

殺人一萬損三千。獨弄單提機不全。萬頃滄波明月夜。一聲短笛釣魚船。(諾菴筆)

松源臨終示眾。久在正路行者有。祇不能用黑豆法。難以荷負正宗。臨濟佛法到此平沉。痛哉痛哉。

雲居莊云。松源老祖壓良為賤。若是黑豆法用得甚奇特。直須將斷貫索穿過從上佛祖鼻孔方有自由分。時有僧問。斷貫索莫在和尚手中麼。居云者瞎漢。拈拄杖便

打。

杭州靈隱徑山如珏禪師(焦山體下天童穎嗣)

因癡鈍問如何是佛。師曰爛冬瓜。仍頌。如何是佛爛冬瓜。齧著冰霜透齒牙。根蒂雖然無窮子。一年一度一開花。

如何是佛爛冬瓜。鐵額銅頭沒奈何。萬里鴻溝歸漢後。八千人恨一聲歌。(獨木林)

大鑿下二十世

杭州徑山無準師範禪師(臥龍先嗣)

初謁育王佛照。照問何處人。師曰劍州。曰得劍來麼。師隨聲便喝。照笑曰者烏頭子也亂作。後至靈隱。第一座同遊石筍菴。有道者請益獼猴子話。師於侍傍。忽然大悟。

覺王立云。桑樹上著箭。柳樹上出汁。幸而無準知恩有地。若撞著箇無面目漢。唾罵未有了日在。因甚如此。一任疑著。

氣飲長虹已食牛。血漫漫地照人愁。因風吹火無多力。春滿皇都四百州。(理安問)
城門失火臭烟熏。殃及池魚尾盡焚。無處更求三尺水。直看振鬣上青雲。(古南門)
七刃深藏氣自昂。逢人觸著露鋒鋌。誤因吳起論戈甲。襲蘊從前一笑忘。(卓菴元)
密用臨機興喪至。禍胎從此出蕭牆。一聲腸斷風前笛。徧地干戈孰抵當。(默菴慧)

慶元府天童天目文禮禪師(松源嶽嗣)

因智虎維那參。師問汝名什麼。曰智虎。師退身作怕勢。智擬議。師便歸方丈。

白浪堆中下一鉤。錦鱗紅尾尚悠悠。漁翁不計竿頭事。笑入蘆花萬頃秋。(石林鞏)

杭州徑山元叟行端禪師(育王光下三世藏叟珍嗣)

上堂。冬至月頭賣被買牛。冬至月尾賣牛買被。不覺日又夜。爭教人少年。

祖燈紹云。拆籬補壁則不無。端師可惜儉生。黃曇又不然。冬至月頭敲冰覓火。冬至月尾鐵樹攢花。正當月中時如何。疊足爐頭煨榾柮。從他霜上又加霜。

杭州中竺空巖有禪師(徑山珏嗣)

室中垂語曰。黃金鑄就鐵真人。

錦衣公子醉田家。熟睡柴牀日未斜。熱渴呼漿無所得。便將玉帶換甌茶。(東海湧)

大鑿下二十一世

袁州仰山祖欽禪師(無準範嗣)

參天目禮。令看臨濟三頓痛棒話。一日上蒲團豁然如地陷相似。後在無準會下。每遇入室舉主人公便能[跳-兆+孛]跳。舉衲僧巴鼻佛祖爪牙更無下口處。經十年。後過天目。偶佛殿前行。擡眸見一株古柏觸著。向來所得境界和底一時颺下。方始見徑山老人立地處。

覺王立云。掀翻從前寶惜。徹見本地風光。閒茶飯喫了多少。始見徑山立地。可悲可笑。檢點得出。許你具透關眼。雲漢滿云。豁然地陷。死水不藏龍。古柏觸翻。脫盡孃生袴。便見徑山立地處。更須三十烏藤。即今還有具如是作者麼。良久云。蒼天蒼天。

大蟲無齒爪牙危。未透玄關祇暗疑。不是脚跟親點地。此心能有幾人知。(理安問) 徑山牙爪苦難捫。古柏相逢斷命根。立地與他三十棒。山青水綠別乾坤。(牧雲門) 脚下踪由路可行。目前未透總非真。豁然觸發渾無礙。任運騰騰廓古今。(資福觀) 仰山示眾。心是根。法是塵。兩種猶如鏡上痕。鏡已破。法不存。疎影橫斜水清淺。暗香浮動月黃昏。

南嶽際云。雪巖好與三十棒。何故。不合竊常住物入方丈用。

仰山上堂。道在日用。日用不知。饑祇喫飯。寒祇添衣。晴天愛日拄枯藜。檢點溪頭梅樹。向陽偷放南枝。

磬山修云。還灼然會得麼。若會。許你識得臨濟大師人境俱不奪之句。雖然。直須親到。若不親到。也是釘椿搖櫓。有甚麼用處。

仰山上堂。解語非干舌。能言不是聲。畢般班碧剝。當滴帝都丁。譌聞誤聽認烏作焉則且置。一真未具已前。如何辨明鼠齧鐵釘。

慈舟念云。解語全憑舌。能言即是聲。二三元四五。一十像枚丁。隨聞即見。合水和泥則且置。一真已具之後。如何辨明伐木丁丁。鳥鳴嚶嚶。語浪謂云。提持衲僧巴鼻。發明向上宗猷。錦心繡口無出其右。檢點將來。未免徐六之見。謂上座今日出一隻手推倒擔板。不惟使二大老眉毛撕結鼻孔相拄。須要現前一眾人人知有。驀豎拂子云。見麼。擊拂子云。聞麼。即此見聞非見聞。無餘聲色可呈君。箇中若了全無事。體用何妨分不分。復擊拂子。

杭州淨慈斷橋妙倫禪師(徑山範嗣)

參無準。準以狗子因何有業識令下語。凡三十轉皆不契。師曰可無方便乎。準乃舉真淨頌曰。言有業識在。誰云意不深。海枯終見底。人死不知心。示之。師悚然良久。忽聞版聲大悟。

金明進云。徑山養子之緣。不顧脚跟泥水。倫祖白汗通身。要難恩酬罔極。有問金明狗子因何有業識。向道伏惟和尚珍重萬福。如更眼目定動。便與掀倒禪牀。龍淵法云。無準老漢慣將死語開人活眼。可謂婆心太切。倫祖雖然瞥地收回劫外風光。要且尤欠一籌。

漏屋恰逢連夜雨。更多愁霧鎖柴門。忽然雲靜紅輪擁。疊疊青山插遠村。(介菴進) 頂門一擊汗如油。捉敗當年老趙州。自是黃河連底濁。一番驟雨一番愁。(一初元)

斷橋上堂。德山低頭。夾山點頭。俱抵豎起一指頭。玄沙築破脚指頭。拈拄杖曰。都來不出山僧拄杖頭。何以見得。卓一下曰。一葉落。天下秋。

餅山謙云。開疆闢土。革故鼎新。固是淨慈老漢為人底赤心片片。餅山今日也要平分風月。拈如意云。德山玄沙夾山俱抵總在餅山如意頭上。各各顯揚無量妙義。還委悉麼。不因夜來雁。怎見海門秋。

千奇與百怪。祇在一毫端。拈却毫端看。霜花六月寒。(牧公謙)

幾座畫閣瓊樓。數條花街柳巷。從頭說與遊人。總在長安市上。(潛夫竣)

明州育王橫川如珙禪師(天目禮嗣)

晚參。少室無門戶。如何便得通。夜深寧耐立。聽我話西東。

保寧茂舉畢。召大眾云。也有權也有實也有照也有用。祇是不得恁麼會。珍重。

橫川示眾。福源今日結制。不得不為諸人議定。第一。從朝至暮舉足下足不得蹋著常住地。若蹋著常住地定犯波羅夷罪。第二。十二時中不得向鼻孔裏出氣。若向鼻孔裏出氣定犯波羅夷罪。第三件事且莫說。留在七月十五日也未遲。瓮裏何曾走却鼈。

南嶽際云。當時山僧若在。但出眾行兩步。打箇噴嚏。且看福源怎生合煞。

臨安府徑山虛堂智愚禪師(靈隱嶽下運庵巖嗣)

垂語曰。己眼未明底。因甚麼將虛空作布袴著。畫地為牢底。因甚透者箇不過。入海算沙底。因甚向鍼鋒頭上翹足。

縫却虛空算盡沙。鍼頭畫地是生涯。改頭換面無人見。幾度春風吹落花。(閒極雲)

解把虛空作袴單。地牢畫出透還難。鍼鋒頭上翹雙足。猶對春風話歲寒。(葛廬覃)

臨安府徑山石溪心月佛海禪師(靈隱嶽下掩室開嗣)

因僧問如何是佛。師曰矮子看戲。

巍巍丈六紫金容。百戲場中有變通。矮子看來眉卓豎。鐵鎚無孔舞春風。(葛廬覃)

海鹽天寧寺楚石梵琦禪師(元叟端嗣)

因僧問如何是山裏禪。師曰獼猴上樹尾連頭。曰如何是城裏禪。師曰十字街頭一片毡。曰如何是村裏禪。師曰扶桑人種陝西田。曰謝師答話。師曰蒼天蒼天。

天目律云。大小楚石若不得後語。大似光影未忘。寶壽則不然。山裏禪。虛巖午夜鎖輕烟。城裏禪。肉案頭邊唱哩嚨。村裏禪。牯牛[跳-兆+亨]跳出豬圈。謝師答話。潑油救燃。祇者末後一句。一任天下衲子鑽研。起綱宗云。隨機應變即不無。未免乾曝曝多香火氣。今日忽有人問。如何是山裏禪。奇怪石頭形似虎。火燒松樹勢如龍。如何是城裏禪。四五百條花柳巷。二三千所管絃樓。如何是村裏禪。漠漠水田飛白鷺。陰陰夏木轉黃鸝。若云謝師答話。向道許你領會。用在驢年。

天寧一日索麪次。有僧來參。師引麪示之。僧珍重便去。師召大德。僧應諾回首。師曰有口不得喫麪者多。

南嶽際云。盡道者僧祇合便去不合回首。回首處是天寧看破處。且喜沒交涉。殊不知他二人各有把斷之機。各有出身之路。雖然山僧與麼批判。也是普州人送賊。

天寧上堂。通身是眼。為什麼看不見。通身是耳。為什麼聽不聞。通身是口。為什麼說不到。通身是心。為什麼鑒不出。報恩有一道聰明神呪。布施諸人去也。便下座。

大覺昇云。山僧即不然。通身是眼。有什麼看不見。通身是耳。有什麼聽不聞。通身是口。有什麼說不到。通身是心。有什麼鑒不出。也無聰明神呪布施諸人。珍重歸堂喫茶去。

大鑿下二十二世

臨安天目高峰原妙禪師(仰山欽嗣)

在徑山。隨眾詣三塔諷經次。擡頭忽覩五祖真贊曰。百年三萬六千朝。反覆元來是者漢。有省。後參雪巖。一日巖問。日間浩浩時作得主麼。師曰作得主。曰睡夢中作得主麼。師曰作得主。曰正睡著時無夢無想無見無聞主人公在什麼處。師無對。遂奮志入龍鬚。越五年。因友人同宿觸枕子墮地始大悟。曰元來祇是舊時人。不改舊時行履處。

南北無門路不通。分毫有主賊來攻。直饒主客都星散。大似楊花逐曉風。(雪嶠信)
沙裏淘金金裏沙。至親翻作惡冤家。枕頭打破冤家窟。鼻孔遼天是甚麼。(聞谷印)
滄溟一竭見鯤鰲。陸地波濤萬丈高。鐵壁銀山齊破了。賊身無處可潛韜。(山茨際)
晝寢曾驚起。夜深不敢眠。慈母一聲喚。猶豫五更天。鷄鳴知漏盡。含笑到牀前。(報恩琇)

月落霜天夜正寒。錦鱗透網潑天瀾。枕頭落地何曾悟。返覺從前被悟瞞。(朝宗忍)
踢翻大地露陽春。誤聽鶯啼入柳陰。沒興夜闌逢酒醒。笑渠依舊宿深村。(理安問)
無夢無想主何處。兩刃交鋒都不既。堂堂密密沒周遮。煒煒煌煌絕覆蔽。衲僧不
奈念生何。愛向無生尋活計。念無起。重遭繫。全身落在深坑裏。(山鳴璫)

無夢無想主在麼。相隨來也沒如何。誰家門首無明月。頗奈夜行人更多。(宗寶獨)
半生活計一漁舟。幾度風前為下鉤。行向桃花源盡處。歸言獨自訪仙遊。武陵守
。親垂叩。興敗無聊方自咎。休自咎。一溪水綠仍如舊。(石雨方)

夢想見聞俱坐斷。主人面目甚分明。不因枕子敲殘月。爭得殊方定太平。(古雪喆)
一椎擊碎摩尼藏。相逢何處不逍遙。枕頭有甚閒巴鼻。翻笑從前立處高。(雲外澤)
已向人間說好媒。冤家活活哄將來。一聲長笛宮中起。自悔從前百不該。(五祖薰)

撒手懸巖拌命馳。翻空一跌瞎雙眉。三更踢過鐵門限。下載清風說向誰。(湘翁云) 洞庭無盡水雲斜。白浪滔空誰見涯。一擊驪龍頭角碎。山河無處不飛花。(雪遼照) 高峰示眾。海底泥牛銜月走。巖前石虎抱兒眠。鐵蛇鑽入金剛眼。崑崙騎象鷺鷥牽。此四句內有一句能縱能奪能殺能活。若人檢點得出。一生參學事畢。

天童悟云。高峰四句不妨奇特。祇是不經檢點。古南門云。檢點不妨檢點。祇是無甚奇特。復云。山僧亦有四句。五更撞鐘脚落地。三通接板狗子吠。二時粥飯溼匙箸。半夜放參霜點被。四句中有一句全用。有一句全體。有一句全體即用全用即體。有一句體用雙忘。騰騰任運任運騰騰。若人檢點得出。便請歸家穩坐。理安問云。高峰老祖坐斷獅子巖。直是天下人沒奈伊何。因甚到者裏却又忍俊不禁一場敗露。山僧既作他不肖兒孫。敢將老祖陳年骨董一時傾擦諸人面前。還有向個裏著箇眼者麼。靠拄杖云。得行便行。得坐便坐。大小高峰。一狀領。過雲中閣云。藏春色於壺天。栽兔角於馬首。固是高峰作略。若論擒飛龍捉猛虎。猶未可在。

最苦參禪未徹頭。無聞無見勘來羞。髑髏正睡驚開眼。定國安邦一念休。(牧雲門) 尋得桃源好避秦。桃紅又見一年春。花飛莫遣隨流水。怕有漁郎來問津。(具足有) 冰肌玉骨巧嘖呻。蘭珮香飄萬點春。雨過巫山雲勢聳。陽臺白日夢迷人。(御之龍) 錯箭磨弓露賊身。低言細語強惺惺。分明剛却世人眼。更問世人乞眼睛。(湘翁云) 世有南威貌似花。來乘駿馬去登車。風流若使時人見。定惹閒非到自家。(紫浮峒) 高峰示眾。豎拂子曰。大眾。到者裏進一步也不得。退一步也不得。總不恁麼也不得。畢竟如何。不得不得。

佛川宗云。野山則不然。乃豎拂子曰。大眾。到者裏進一步也得。退一步也得。恁麼不恁麼也得。畢竟如何。得得。慧慶詮云。二老與麼提持。直截不妨直截。義學看來。不免被得失進退瞞過。者裏則不然。乃豎豎拂子曰。切忌頭上安頭。便擲下。

高峰上堂。門外有一人。用盡機謀要入入不得。門裏有一人。做盡伎倆要出出不得。出不得入不得即且置。且道門外人與門裏人相見時如何。愁人莫向愁人說。說向愁人愁殺人。

理安問云。是何言歟。門外有一人用盡機謀要入入不得。不消咳嗽一聲。門裏有一人做盡伎倆要出出不得。亦不消彈指一下。門外人與門裏人相見時如何。東西十萬。南北八千。騰煥家云。高峰也是觀機逗教應病與藥。西山則不然。門外有一人不用機謀要入便入。門裏有一人不做伎倆要出便出。出得入得且置。且道門外人與門裏人相見時如何。以拂子擊案云。各逞風流歸別浦。從教鷗鷺自疑猜。

高峰垂問。大徹底人本脫生死。因甚命根不斷。

理安問云。疑則別參。復頌。

從來迷悟不相干。力盡何曾出蓋纏。泥裏若教重洗土。累他長劫守驢鞭。

自從拽斷篷根索。一任虛舟海上帆。數點野萍栽不得。不勞根下更加芟。(三峰藏)

將謂別有。暗裏亂走。走到天明。依然空手。(梅谷悅)

高峰曰。佛祖公案祇是一箇道理。因甚有明有不明。

理安問云。奴兒婢子愛殷勤。復頌。

明投暗合苦難醫。誓作羣盲走使兒。認影迷頭如不薦。甘心活活墮泥犁。

山深通塞路逶迤。一夜風雷雨斷溪。識得水邊苔徑險。自甘崖側結茅棲。(三峰藏)

墮坑落漚。鬼得其便。粉碎髑髏。離宮失殿。(梅谷悅)

高峰曰。大修行人當遵佛行。因甚不守毗尼。

理安問云。誰甘受屈。復頌佛魔齊入是同流。口誦真言上酒樓。三世如來羞客作。讓伊赤手把豬頭。

聖凡忘盡眼模糊。摸得張郎喚大家。醉後不知天是笠。路傍潦倒倩人扶。(三峰藏)

樂則同歡。大海波乾。珊瑚枝上。明月團團。(梅谷悅)

高峰曰。杲日當空無所不照。因甚被片雲遮却。

理安問云。波斯脚板闊。復頌。青天喫棒有來由。杲日當空據令酬。昨日正晴今忽雨。半生脚下逞風流。

當空赤日頂門高。赫奕翻令目自勞。夜半閉關深睡熟。者回能數背間毛。(三峰藏)

相隨來也。勘過了打。石火電光。那容汝把。(梅谷悅)

高峰曰。人人有箇影子寸步不離。因甚蹋不著。

理安問云。逢人但恁麼舉。復頌泥牛吼月却臨風。石火難追電影踪。切忌定盤星錯認。出門徒惜草茸茸。

隨身自影不相離。不上平橋反過溪。剩有脚心開隻眼。等閒蹋過頂[寧*頁]西。(三峰藏)

罪不重科。還甘也無。問取趙州。東壁葫蘆。(梅谷悅)

高峰曰。盡大地是箇火坑。得何三昧不被燒却。

理安問云。渾身在裏許。復頌避火偏愁火近身。真鍮不更博真金。茫茫大地誰能救。自愛貪杯惜醉人。

目前萬事燄爐紅。開眼眉毛燎已空。誰把虛空翻作海。為雲為雨夢魂中。(三峰藏)

擔枷過狀。貪觀天上。失却手橈。問人覓[打-丁+兼]。(梅谷悅)

大鑿下二十三世

杭州天目中峰明本禪師(高峰妙嗣)

因觀流泉有省。白峰。峰打趁。既而民間傳有司選童男女甚急。師問。忽有人問和尚討童男女時如何。峰曰我但度竹篋子與它。師於言下洞然徹法源底。峰乃自題真

讚付之曰。我相不思議。佛祖莫能窺。獨許不肖兒。得見半邊鼻。

徑山信云。高峰剝肉作瘡。賊陷平人。中峰脚跟未穩。一狀領過。若依語風判斷。兩人犯彌天之罪。各罰饑飯一堂。借此供狸奴白牯。何故。與他流水什麼相干。雖然。不許夜行。投明須到。

謊言日出古風沉。一問當前意自深。却笑作家無眼力。真鍮換去好黃金。(古南門)
龍門千仞許誰親。借箇端由問有因。一筍盡情總吐露。竹篋三尺屬兒孫。(理安問)
險巖偏僻妙高峰。路絕機籌句下通。黑漆竹篋無背面。拈來殺活好玲瓏。(晦山顯)
話墮橫身劍刃鋒。懸崖壁立路頭窮。一回把手高山上。日出扶桑夜半紅。(素菴仁)
水自冰心流出冷。雲從嶺上發來高。張公夜半生青女。不待天明嫁與曹。(旭雲瑞)
忽討童男是與非。拈來竹篋露真機。懸巖撒手誰窺得。竿木隨身祇自依。(拳石沃)
同名同號又同音。千里同風萬里欽。隨句渾無男女相。和身共氣是知心。(溟高峰)
竹篋拈出藥真靈。男女何曾到眼侵。堪笑後來參學者。妄傳消息到如今。(妙圓學)

杭州西天目山斷崖了義禪師(高峰妙嗣)

頌曰。大地山河一片雪。太陽一照便無踪。從此不疑諸佛祖。有何南北與西東。

徑山信喝一喝云。好即好矣美則美。何妨不可是歸期。祇為路窮山更杳。可憐墮落作奴兒。

台州華頂無見先覩禪師(淨慈倫下瑞巖實嗣)

因白雲度問西來密意未審如何。師曰待娑羅峰點頭即向汝道。

無事攜琴過翠蘿。佳人遙見喚鸚哥。金釵斜插渾忘處。別有心情動客多。(野堂倪)
此夜天孫竟渡河。鵲橋南望最情多。成都不隔支機石。宛轉臨筵發浩歌。(文玉璣)

大鑿下二十四世

婺州伏龍無明千巖元長禪師(中峰本嗣)

參中峰。峰授以狗子無佛性話三年。因往望亭聞雀聲有省。峰復斥之。師憤然。夜半忽鼠翻貓食器墮地有聲。恍然開悟。復往質峰。峰問趙州何故曰無。師曰鼠食貓飯。峰曰未在。師曰飯器破矣。峰曰破後如何。師曰築碎方甃。峰乃微笑。

覺王立云。福無雙至。禍不單行。千巖到者裏。眼睛突出撒手歸家。一場漏逗頓絕安排。諸仁者。既成漏逗又絕安排。且道明得什麼邊事。良久云。鴛鴦繡出自金鍼。

。禍事臨頭骨也蘇。鼠偷貓飯太無辜。供招一一難翻款。養子之緣一笑符。(牧雲門)
半途烟雨溼眉端。未獲風吹那得閒。歸到畫堂山色暮。一聲玉笛喚開顏。(靈機觀)
從門入者非家珍。別有壺公天地春。錯聽兩番聲色事。耳中添却幾多塵。(與菴歸)
夜半星輝天未曉。靈禽語語啼南斗。乾坤一色玉通津。不染些塵無一有。無一有。大地山河發籟竅。(溟高峰)

鼠翻貓盃作聲來。千里烏騅忽喚回。不道千巖親撞著。却如醒夢眼初開。(素菴仁)
幾番入海採珊瑚。每被逆風打落湖。昨夜船頭鼠喫板。天明上岸見王都。(秋山簣)
千巖示眾。無明者裏祇使無明且無佛法。與你一棒太煞慈悲。與你一喝十分直截。
你若作棒喝商量。便千里萬里也。

磬山修云。不作棒喝商量亦千里萬里也。且道作無明是佛法是。喝一喝 浮峰承
云。既不得作佛法商量。又不得作棒喝商量。亦不得作無明商量。諸人作麼生商量。

千巖因僧來參乃問甚處人。曰浙西。師曰此間無飯喫來作什麼。曰來求和尚佛法。
師喚近前。僧近前。師即打一拳曰會麼。曰不會。師曰。癡子。拳頭也不識。

報恩琇云。巖翁何用叨叨來求佛法。打破渠腦袋。倘知慚愧。免見糞村。

千巖示眾。老僧如獠獠種樹。種了便拔看。大眾。生根也未。眾無語。自代曰。
根生也。

善權賢云。根生則不無。未免自起自倒。山僧也不種也不拔。祇問大眾。如何是
無根樹子。眾無語。乃曰。無根樹子也不識。

千巖示眾。昨日兩軍出陣兩刃交鋒。未見輸贏難分勝負。老僧祇管看。忍俊不禁
未免借鄧隱峰底錫杖子出來搖一搖。祇要諸人息戰。息戰後如何。薰風自南來。殿閣
生微涼。

磬山修云。千巖老祖也是無風起浪平地生波。自起自倒了也。雖然如是。也為諸
人切須照管自家鼻孔。莫把眉毛撕結。何故。成佛作祖易。空人忘我難。

千巖上堂。轉山河國土歸自己則易。轉自己歸山河國土則難。拈了也。父母未生
前。道將一句來。

理安問云。千巖老祖高提祖印。向伏龍山中坐斷天下人舌頭。拋一句語直是難為
吞吐。山僧今日不惜眉毛要與老祖相見。卓拄杖云。殺人須是活人刀。活人須是殺人
劍。野狐成隊覷無門。瞎驢滅却正法眼。復卓一下。

千巖因宋景濂學士來謁。師問。聞公閱盡一大藏。有諸。士曰然。師曰耳聞乎目
觀也。曰亦目觀爾。師曰使目之能觀者公謂誰耶。士揚眉向之。師相視一笑。

林下尋師扣板扉。揚眉相向頗依稀。作家手眼天然別。笑裏全韜殺活機。(山茨際)

宗鑑法林卷三十五

宗鑑法林卷三十六

集雲堂 編

大鑿下二十五世

蘇州鄧尉萬峰時蔚禪師(千巖長嗣)

參千巖。巖問將什麼與老僧相見。師豎拳曰者裏與和尚相見。巖曰死了燒了向何處安身立命。師曰。漚生漚滅水還在。風息波平月映潭。

風高月冷碧天橫。倏爾銀河瀉玉津。陡地都來成一色。一湖水漾一湖春。(慧門開)陽春唱出待知音。白雪相呈意轉深。謾說困魚偏止灤。自來幽鳥悅喬林。(芸菴容)霜風凜凜難回互。未入羅裳骨已寒。不得陽春些子力。爭能長嘯獨憑闌。(全鑑旭)把箇拳頭相見伊。轉身那覺在深泥。縱然躍出蓮華藕。不及金剛寶劍隨。(秋山簣)萬峰因巖問。不是心不是佛不是物是箇什麼。師以坐具打圓相叉手而立。一日普請斫松。師拈圓石作獻珠狀曰請師酬價。巖曰不值半文錢。師曰瞎。巖曰我也瞎你也瞎。師曰瞎瞎。

卓立孤峰徧九州。呈珠獻石瞎雙眸。無風白浪掀天地。一喝西江水逆流。(浮山珠)萬峰因巖上堂舉無風荷葉動必定有魚行。師一喝拂袖便行。巖示偈曰。鬱鬱黃花滿目秋。白雲端坐碧峰頭。無賓主句輕拈出。一喝千江水逆流。

松下千年有茯苓。如何得似寶珠明。快聞猛虎山中嘯。不礙游魚海底行。(牧雲門)廓徹師資盡滅門。擎頭戴角氣雄奔。崑崙踢轉無回互。市地風雷海嶽昏。(資福觀)

大鑿下二十六世

蘇州鄧尉寶藏普持禪師(萬峰蔚嗣)

萬峰付偈曰。大愚肋下痛還拳。三要三玄絕正偏。臨濟窟中師子子。鐙鐙續燄古今傳。峰臨入滅。有人問曰。和尚會中幾箇得法弟子。峰示偈曰。慈悲無念。花開果熟。因地分明。慧寶致囑。

尿牀鬼子眼睛開。肋下三拳實俊哉。要使爺錢非好子。生機一路道將來。(牧雲門)正法眼藏都滅却。撐撐拄拄是何宗。誰知無事生多事。鼓弄人家罪莫窮。(資福觀)年老垂綸釣赤鱗。閒將一偈作香珍。尿牀佛法無多子。杓卜由來賺後人。(南山端)將門自古產英豪。克紹家聲展六韜。直得虎符懸肘後。崢嶸頭角奪高標。(可達衍)張公喫酒李公顛。肋下還拳絕正偏。獅子窟中無異獸。聯芳續燄古今傳。(浮山珠)一偈傳來異世人。燈燈續燄萬峰身。獅兒代代根荦脉。日月同明耀古春。(溟高峰)臨濟一隻正法眼。拈來付囑與當人。一輪明月輝今古。萬戶千燈共一真。(南宗傳)鳳穴丹雘窺一斑。全機肯諾較靈山。翻飛雲外金光現。無盡心燈照夜闌。(喝崖悟)

大鑿下二十七世

杭州東明虛白慧岳禪師(寶藏持嗣)

因覩松有省。白藏。藏斥之。一日藏問。心不是佛。智不是道。汝如何會。師近前問訊叉手而立。藏呵曰。汝在此許多時。還作者箇見解。師乃發憤。至第二日驀然徹法源底。遂呈偈曰。一拳打破大虛空。百億須彌不露踪。借問箇中誰是主。扶桑湧出一輪紅。

金粟乘云。大小寶藏雖用惡辣鉗錘。直是臭氣深重。若是金粟。待他眉毛定動劈脊便棒。直使赤灑灑地快活平生。

佛法真真似海深。擬將蠱測枉勞心。尖尖牛角翻身出。解把虛空定一鍼。(牧雲門)
曳翻自己閒巴鼻。一擲天輪透頂關。峭峭巍巍孤卓卓。當堂奪出爪牙斑。(資福觀)
打破虛空活卓卓。全身湧出絕承當。廓然獨露無私旨。天上人間沒處藏。(孤雲鑿)
緊把三關豈放鬆。驀然拶破太虛空。頭頭示現孃生面。始信從前費盡工。(溟高峯)
萬里長風展六韜。破關擊節在英豪。虛空拳倒家聲振。一喝還同日月高。(與菴歸)
徹底驗人非艸艸。那許外邊打之遶。一機迅發髑髏乾。撲落虛空日杲杲。(素菴仁)
驀然扭著孃生鼻。始信今朝力用全。築碎虛空掀海嶽。孤光炯炯出重淵。(靈常齋)

大鑿下二十八世

金陵東山翼善海舟永慈禪師(東明岳嗣)

首謁太初原。初問父母未生前那箇是汝本來面目。師從東過西叉手而立。初曰不是不是。師曰兩眼對兩眼。初頷之。復謁東明岳問無相福田衣何人合得披。明便掌。師曰作麼。明又掌。師曰一掌不作一掌用又如何。明復掌。師曰老和尚名不虛傳。展具作禮三拜。未幾開法翼善。明專僧送衣拂至。有偈曰。分付慈海舟。訪我我無驕。明年之明日。西風笑點頭。明年東明如期示寂。

何處歸來宿艸菴。老君錯認古瞿曇。一番驟雨花容褪。縹緲峰高滴翠嵐。(牧雲門)
見得乾坤大似斗。如何撥著便模糊。眼光廓落超方外。始信從前不丈夫。(資福觀)

大鑿下二十九世

金陵高峰寺寶峰智瑄禪師(海舟慈嗣)

依海舟於翼善親炙多年。見理精徹履踐穩實。舟授以偈曰。迷悟猶如空裏雲。碧天明淨了無痕。歷然世界其中露。殺活拈來總現成。

天自蒼蒼水自清。銀鉤驀釣渡江人。反流棹轉村邊岸。得路歸來滿面春。(資福觀)
寶峰因天奇瑞參。師問甚處來。曰北京。師曰別有去處麼。曰隨方瀟灑。師曰曾到四川否。曰到。師曰四川境界與此間如何。曰江山雖異風月一般。師豎拳曰還有者箇麼。曰無。師曰因甚却無。曰非我境界。師曰如何是汝境界。曰諸佛不能識誰敢強定名。師曰汝豈不是著空。曰終不向鬼窟裏作活計。師曰西天九十六種外道汝是第一。瑞拂袖便行。

金粟乘云。寶峰應機綿密覲面活埋。不是天奇和尚泊合失却一隻眼。雖然如是。且如何是九十六種外道底第一。良久云。諸佛不能識。誰敢強安名。

何故繁詞掃不開。一拳高鑑自能裁。西天外道雖蒙記。透網之鱗喚不來。(牧雲門) 放開一線鍼來往。掣斷玄津鱗鼓顛。吸盡太湖千萬頃。滔天浪湧響如雷。(資福觀) 隨方瀟灑大方家。拶著當頭便返躑。箇中境界阿誰知。諸佛從來不能識。(孤雲鑑) 一般風月。境界幽深。諸佛不識。誰是知音。桃花爛熳春風遠。千里相思動客心。(全鑑旭)

臨機棒喝當時分。鶻眼龍睛手自親。觸著通身寒徹骨。不驚人處也驚人。(拳石沃)

大鑿下三十世

竟陵荆門天奇本瑞禪師(寶峯瑄嗣)

示眾。世間無法。出世間無法。若透得者箇無法。歸家穩坐。

磬山修云。奇祖祇要盡法不顧無民。不肖子孫却不恁麼。世間無法。出世間無法。透得者箇無法。正好行脚。晦曇承云。二大老。一人善收不善放。一人善放不善收。不肖土上加泥去也。世間無法。出世間無法。透得者箇無法。好與三十棒。何故。殺人刀活人劍。

天奇上堂。僧問如何是高峰宗旨。師曰。石馬嘶風居物外。金雞高唱御樓前。曰有何奇特。師曰。不遇知音者。徒勞話歲寒。曰祖祖相傳傳箇甚麼。師曰。海底泥牛翻白浪。林中石女播清風。曰大地全彰是甚麼人受用。師曰東村李二哥。

承天怡云。入理深談則不無。天奇老祖若要提持高峰宗旨。猶欠一著在。

天奇一日為普照太初二上座舉曰。不論向上三玄。要了末後一著。太曰如何是末後一著。師曰。風吹牆畔柳。日曬澗邊榆。照曰。青山低處見天闊。紅藕開時聞水香。太作噦聲曰正是弄[此/束]。師曰你作麼生。太曰如人上牆百無所計。師作噦聲。遂起身歸位。

石車乘云。一噦聲百無所計。一噦聲起身歸位。具眼底辯看。

秀州天寧法舟道濟禪師(華頂親下七世吉菴祚嗣)

因陸五臺問畫前元有易否。師曰若無將什麼畫。曰畫後如何。師曰元無一畫。曰。現有六十四卦。何得言無。師曰居士莫著文字好。曰請師離文字發一爻看。師召五臺。臺應諾。師曰者一爻從何處起。

普明用云。畫前畫後。論有論無。總與大易無交涉。直饒一喚一諾爻象分明。也未是衲僧極則。畫前元有易否。何不便喚五臺。待他應諾。却好云元有易否。陸公者裏必然別有所入。且免後來許多周遮。

倒垣破屋住幽林。徹後通前不掩門。轉北面南接影響。可憐咫尺隔千尋。(玉林琇)

羲皇殿上話庖氏。夫子庭前毀仲尼。共住都因不相識。却教腦後擊金鎚。(一初元)

大鑿下三十一世

隨州關子嶺龍泉無聞絕學正聰禪師(天奇瑞嗣)

參天奇。執侍久之。一日奇問。在世忘世時如何。師曰了物非物。曰在念忘念時如何。師曰於心無心。曰心物俱忘時如何。師曰。華山高突兀。太行峰嵯峨。奇乃付偈曰。破情情破破還情。絕迹無私精內精。知是箇中今不惜。盡羸分付與仁行。

雲漢滿云。了物非物。好肉剝瘡。於心無心。眼中著楔。若非末後一句。幾乎喚作義學沙門。

相逢已是暗投機。盡把家私說向伊。心物俱忘天地外。華山豈逐四時移。(拳石沃)無聞因僧問如何是本來面目。師曰石香亭。曰便恁麼去時如何。師曰喪却了也。笑巖寶云。放去較危。收來太速。復頌。

古雲峰頂人難覩。偶被風吹映夕霞。百鳥未歸天已晚。夜深依舊宿蘆花。

無聞因天奇問。苦樂皆心因何外取。師曰祇為不了。曰是非皆事因何妄承。師曰錯認定盤星。曰迷悟皆人因何不董。師曰。早知鐙是火。豈向四方求。

鐘聲披起鬱多羅。大地何人眼不摩。領得分明燈火意。翻雲覆雨奈渠何。(牧雲門)春園爛熳花浪潑。弄蝶爭妍撲鼻香。日落茅簷天色晚。一輪霜月照池塘。(資福觀)有水皆含天上月。無山不帶嶺頭雲。緣何世逐癡男女。誤認張郎作李君。(旭雲端)織女夜來機綫拙。無端弄巧雀河邊。饒將薄霧遮羅袖。未舞春風肘已穿。(全鑑旭)

大鑿下三十二世

北京笑巖月心德寶禪師(龍泉聰嗣)

參絕學於關子嶺。因洗菜次。忽一菜葉逐水圓轉捉不著。有省。攜籃歸遇學。學問是什麼。師曰一籃菜。曰何不別道一句。師曰請別問來。學休去。一日辭學。學舉拂子曰。向者裏道得一句。出格可去。師無語。嗣後再參學。學問。人人有箇父母。子之父母今在何處。師曰一火焚之。曰恁麼則子無父母耶。師曰。有則有。佛眼覷不見。曰子見麼。師曰某亦不見。曰子何不見。師曰若見則非真父母。學曰善哉。遂印可。

水裏拾來火裏燒。出頭天外自逍遙。翻思未會機前著。有一毫兮是一毫。(平陽恣)一莖菜葉忽隨流。喜躍歸來盡底驕。父母徧身紅爛也。瞎驢端許振宗猷。(理安問)一莖圓轉一尖新。攜籃歸去意休呈。雲收雨散江天暮。紅爐一點片雪輕。(嘯菴本)伸手不及處。見得一莖菜。一火焚之處。通達絕無礙。本來真父母。一口百襟碎。雖然七縱八橫。要且渾無縫罅。(孤雲鑑)

一毫圓轉一須彌。就手擎來笑眼歸。莫謂家親無覓處。冰花燄裏正春肥。(雪輪潔)

笑巖因僧問。如何是和尚昔年獲益事。師以拂子倒懸視僧曰會麼。曰某甲已識得和尚做處也。師曰你道荊州黃四孃禮佛求箇甚麼。僧無對。師打出。

金粟乘云。一問一答彼此分明。誰知末後一拶。如墮萬仞深坑。至今起不得。召大眾云。還救得麼。莫道賊過張弓好。

笑巖到熊耳山禮祖塔。寺僧叱曰。空塔汝敷衍何為。師以手指塔問此是空塔耶。曰是。師曰祖師[口*忒]。曰攜履西歸去了。師曰蒼天蒼天。

東明際云。者僧且置。祇如笑巖老人見祖師禮拜不見祖師禮拜。若道見。笑巖又恁麼道。若道不見。笑巖又恁麼道。畢竟如何。良久云。簷頭不斷前旬雨。電影還連後夜雷。

熊耳峰高鴈影寒。悲風直得艸蔓蔓。三千里外無相識。血濺啼鵲淚未乾。(理安問)
鉤頭著餌放絲綸。擲向波心魚不吞。歸去自歌山自綠。回看堪笑水雲深。(梅谷悅)

笑巖上堂拈拄杖曰。有麼有麼。時有僧出作禮。師劈脊打曰多口作麼。曰某甲一言也未措何為多口。師復打曰。再犯不容。

三峰藏云。俊則太煞俊。未免忙在。藝則忍云。機峻利。令嚴寒。恁麼為人。果是直截。可惜遇著箇孟八郎。莫說未開口已前承當。何曾夢見棒頭落處。當時若是山僧。待他劈脊便打曰多口作麼。便與掀倒禪牀。直教者老漢一生開口不得。

不須賓主會來親。占得神機絕法人。雪夜梅花領春早。滿園香艸不知新。(三峯藏)
萬仞峰頭險峻關。絲毫不盡隔千山。行人不解開門計。滿目風光別世間。(寒松操)

笑巖因一沙門執錫卓立。朗聲問。仁者可識從上相承密論義否。師曰。密則非論。論則非義。彼退後以錫橫肩上翹足獨立曰是甚麼義。師於地上書一更字。彼以錫畫地一畫。闊兩脛立上。復以錫橫按腹上。亞身而視。曰是甚麼義。師於地上書一嘉字。彼即卓錫地上。以兩手叉腰。懸翹一足。切齒怒目作降魔勢。曰是甚麼義。師於地上書一之字。彼分身指天地。周旋一帀。曰是甚麼義。師於地上書一尤字。彼進前作女人拜。分手指兩衲子。師於地上書一蠶字。彼方遶三帀。作禮立於師右。師於地上書[佛/(佛*佛)/魔]字。彼方進語。師曰。設到此。更須有[魔/(魔*魔)/佛]者箇時節始得。彼嘆曰。咦。真摩訶衍薩婆若上士耶。作禮而去。師顧眾曰。此是應真聖賢所呈金剛變相三昧。三昧王三昧。用來勘吾。然彼亦將有新證。

湘翁云云。二人與麼酬酢。大似生鐵錘上刻出黼黻華龍。也有權也有實。也有殺也有活。若檢點得到。可謂東土衲僧笑殺西天外道。其或未然。拈拄杖畫一畫云。彩雲仙子扇紅羅。

千山歷盡艸鞵穿。任運騰騰度好年。平實商量田地穩。靈山慧命一絲懸。(牧雲門)

笑巖因僧問。一言道盡。更不容其言時如何。師曰。武陵谿畔杜鵑語。十里桃花血染紅。

武陵谿畔杜鵑鳴。萬語千言無別聲。回首若知歸去好。天涯遊子盡回程。(遠菴儂)
誰家桃李鬪芳妍。杜宇聲聲喚客還。曾蹋武陵谿畔路。洞中春色異人間。(旅菴月)
辭窮理盡舌頭乾。海底珊瑚撐著月。杜鵑聲裏落花紅。多少阿師全漏泄。(天岸昇)
笑巖因二客入門吟曰。茂松修竹忽見師。便問如何是道人家風。師曰茂松修竹。
曰有何旨趣。師曰自家觀不足。留與客來看。

茂松修竹有何旨。勁節非惟傲歲寒。直引遠風清六合。莫將聲色等閒看。(梅源德)

杭州徑山無幻性冲禪師(華頂觀下九世敬畏空嗣)

因編無趣錄歸。趣曰子一向做得箇什麼。師曰。性冲買得一段田。收得原本契書。
請和尚簽押。遂將錄呈上。趣接得曰。者箇是我底。你底[口*尔]。師曰和尚莫攬行
奪市。趣擲下錄。師便出。

古林如云。我若作徑山。待道者箇是我底你底[口*尔]。便與作禮云。今日念和尚
老大。

相逢各自逞家風。祖業兒孫用不窮。大海無涯恣躍鯉。長空萬里縱飛鴻。(天峯性)
無幻因僧問如何是提婆宗。師曰一字不著畫。曰不問者箇。師曰圓相不著圈。

天癡善云。圓相不圈。一字不畫。魔佛難名。衲僧眼瞎。富塞虛空。無人躡價。
驀地相逢。七上八下。

無幻燒火次。僧問如何是自性天真佛。師曰與我般取一束柴來。僧般柴了又問。
師曰。者奴子。好惡也不識。便打。

桃源洞口尋春色。野老頻呼在此中。遊徧園林猶借問。不知身在萬花叢。(潛夫峻)
大富須還長者家。天然隨處有生涯。可憐不識囊中寶。錯過真金在赤沙。(介菴進)
脚下魚行總不知。因憐[感*鳥][感*鳥]亦何癡。幾多負義忘恩者。徒有雙雙兩道眉。
(牧公謙)

大鑿下三十三世

荊谿龍池禹門幻有正傳禪師(笑巖寶嗣)

因聞鐙花燁爆聲有省。遂抵京求證笑巖。巖曰你把從前悟底一一說來。師敘語至
半。巖踢出一隻鞵曰。向者裏道取一句看。師不能對。歸堂通夕不寐。明旦猶佇立簷
下。巖見乃喚師。師回顧。巖翹一足作修羅障日月勢。師不覺脫然。

夜靜鐙花吼一聲。琉璃殿上露全身。巨靈分破華山色。赤脚波斯絕路行。(理安問)
兩片脣皮正合開。死蛇忽地觸人來。天明毒氣方甦醒。翹足修羅也怪哉。(古南門)
閃電為人機自別。晴空霹靂太孤危。回頭擲睛頂門眼。金鎖玄關當下灰。(晦山顯)
擲出鞵來齊截斷。修羅障處活全機。通身發露自難掩。一笠千山力荷歸。(孤雲鑑)
忽把咽喉塞斷看。其如吐氣轉身難。回頭霹靂重相送。撲破虛空玉一團。(素菴仁)

泥牛縱步上天台。蹋碎重巒烟雨開。若不清風生兩腋。那能親到赤城來。(妙雲雄)
龍池因僧問如何是西來意。師曰屋北鹿獨宿。曰不會。師曰谿西鷄齊嘯。

夾山豫云。師翁答話雖則一椎兩當。未免令者僧分東著北。不肖孫則不然。如何是西來意。但云面臨江水闊。早晚看行舟。更云不會。向道。兩岸蘆花裏。清風引白鷗。妙偉俊云。古人拈出陷虎之機。不妨奇特。怎奈者僧幽州猶自可。最苦是新羅。明眼人前只是好笑。且道笑甚麼。三十年後驗取。萍寄普云。若道此二句是西來意。喫鐵棒有分。藝則忍云。幻祖眼觀東南。意在西北。有問資福如何是西來意。祇向道。簾卷山雲白。庭深巖葉黃。待云不會。一瓢寒澗水。對月坐松崗。

屋北鹿獨宿。溪西鷄齊啼。的的西來意。惟餘作者知。(龍池微)

舌底冰霜冷逼人。閒言賸語却多情。曉風殘月同誰翫。散入長楊作雨聲。(梅谷悅)
龍池一日因事著褊衫舉椅子作女人拜。向磬山曰。修上座。待我拜你為師。修失笑呈偈曰。木人提唱笑呵呵。更著衣裳誰識它。昨日覩來是男子。今朝還作老婆婆。師曰此偈甚愜老僧意。

法林音云。磬山老祖偈雖善美。實未盡幻祖之意。不可更說。點把火照看面皮厚多少。幻祖當年果有意那。

臨機影艸主全竇。照用同收禮木人。掀倒本非男女相。青天閃電芥投鍼。(道峯珍)
覩面相逢不用呵。原非我兮亦非他。平生一件傷心事。錯把張公喚李婆。(法林音)
龍池因僧問如何是佛祖奇特事。師曰蝦蟇捕大蟲。曰恁麼則不奇特也。師曰貓兒捉老鼠。僧禮拜。師便喝。僧曰和尚為什麼放某甲不過。師曰老僧有事。你且去。

東明際云。鷲王擇乳。素非鴨類。

上他機境太孤危。劈面遭他下一鎚。劒戟誤身空自老。幾人曾過玉關來。(理安問)
風前一語定綱宗。漢語胡言信亦通。末後重提千古令。孤燈日下帶朦朧。(山茨際)
萬仞龍門透者難。金鱗擬躍點波瀾。電雷相送重燒尾。腥血空流石上斑。(南礪珍)
奇特蝦蟇捕大蟲。全提玄要振家風。電光石火難存迹。一喝頓教宇宙空。(祖菴銳)
龍池因僧問如何是如來禪。師豎起拳。僧曰如何是祖師禪。師亦豎起拳。僧曰如來禪與祖師禪是同是別。師復豎曰。不是拳頭。便是巴掌。

報恩琇云。今日設有問報恩如何是如來禪。前是山門。如何是祖師禪。中間是佛殿。如來禪與祖師禪是同是別。但向道。明眼人難瞞。

龍池上堂。一切法不有。一切法不無。若能如是會。水上按胡盧。

湖光瀲灩[灑*(太/皿)]晴偏好。山色溟濛雨亦奇。若把西湖比西子。淡妝濃抹總相宜。(梅源德)

秀州興善南明廣慧禪師(徑山沖嗣)

示眾。五峰頭卓朔。雙徑尾顛先。喝石巖一任[跳-兆+孛]跳。明月池覆地傾天。此四句中。有一句有殺人刀無活人劍。有一句有活人劍無殺人刀。有一句殺人刀活人劍俱有。有一句殺人刀活人劍俱無。檢點得個儻分明。許你參學事畢。

龍淵法云。興善雖然殺活縱奪通身手眼。檢點將來。不無鈍置殺人。空諸性云。四句外尚有一句子。百味具足。不獨殺活也。雖然。南明終未能舉出在。且道是那一句。良久云。覷著則瞎。

太平無事刀開鞘。煩惱之時劍入匣。忽聽秋風嘯一聲。忙轉深宮著鎧甲。(慧超先)興善因聞谷問。了即業障本來空。為甚獅子尊者被罽賓國王斬却。師曰本來空。曰爭奈頭何。師曰本來空。曰因甚罽賓國王一手墮地。師曰本來空。

柳汀斜對野人牕。零落衰條伴曉江。正是霜風飄斷處。寒鷗驚起一雙雙。(印宗奇)興善因看雪次。僧曰滿山都是雪。師曰隨聲逐色漢。曰請師離聲色道一句。師却曰滿山都是雪。

普明用云。者僧身挨白刃。活得命來不妨好手。南老人費盡鹽醬。究竟不獲稱心。者裏還有向聲色外別道一句者麼。良久云。切忌道滿山都是雪。藕菴衍云。興善老漢慣將官物欺壓平人。此間有為者僧雪屈者麼。出來與藕菴拄杖子相見。

宗鑑法林卷三十六

大鑿下三十四世

明州天童密雲圓悟禪師(龍池傳嗣)

因挑柴過山。觸路旁積薪有省。遂依池出家。時中看得心境兩立請益池。池曰汝若到者田地。便好放身倒臥。師益惑。一日城歸過桐棺山頂。忽覺情與無情煥然等現。時池遷北京。師特往省觀。池問汝近日有新會處麼。師曰一人有慶萬民賴之。池曰汝又作麼生。師曰圓悟特來省觀和尚。池曰。念子遠來放。汝三十棒。

迸破桐棺險出頭。煥然等現萬機休。劈空獨握掀天棒。塗毒聲騰四百州。(晦山顯)
忽覩餘薪夢乍清。家私破盡體難輕。一回蹋碎桐峰月。一統山河見太平。(祖菴銳)
天童自外歸省龍池。池上堂舉拂子問。諸方還有者箇麼。師震威一喝。池曰好一喝。師連喝兩喝歸位。池顧曰更喝一喝看。師出法堂。池便下座。

一番風雪一番寒。寒盡春來暖氣寬。祇者何勞重舉出。驛亭西去是長安。(古南門)
梅花叶唱一腔新。清和寥寥世罕人。意氣還他同調者。始終敲拍總陽春。(眉伯奕)
天童因龍池曰。汝等為我扶持佛法去。師呈偈曰。若據某甲扶持佛法。任它
○○○○。都來總與三十棒。莫道分明為賞罰。

巢頂鐵船獨駕時。閻浮界闊縱橫機。分明顯煥無私也。一道真風掌握歸。(資福觀)
天童因僧問。學人遠來要問和尚討箇佛做。師曰佛也是你分外事。

翠巖喆云。斬釘截鐵。本分宗師。直下知歸。罕逢達者。還委悉麼。渾身已在含元殿。何事嘮嘮問帝都。白巖符云。者老漢生平一條白棒不順人情。不管是佛是魔。驀頭便與一搵在。者裏為什麼不用。少年曾決龍蛇陣。潦倒還同稚子歌。

天童因僧問如何是不動尊。師曰此去徑山五百里。

翠巖喆云。天童老漢慣用金剛王寶劍覷面全提。可惜者僧不知落處。若知落處。便好向百艸頭上卸却干戈。雖然。者裏則不然。如何是不動尊。但向道。露柱騎牛登五老。燈籠蹋雪返西峰。

天童上堂。彌陀明日是生日。老僧今日是生日。我比彌陀先一日。三世諸佛從此出。

古南門云。大眾。者老子結識古佛也是好事。今日山僧未免撥轉機輪倒行此令。將者老子鼻孔扭捏一上。彌陀明日是生日。塗糊他作麼。老僧今日是生日。真箇那。我比彌陀先一日。鐵作面皮。三世諸佛從此出。賺殺一船人所以。從上一言半句。如風行太虛鼓動萬有。求其起處了不可得。如擊石火閃電光。搆得搆不得。未免喪身失命。山僧恁麼道。祇如今日真堂設供意在於何。還是仁義道中麼。還是世諦流布麼。還是淨法界本無出沒大悲願力示現受生麼。恁麼論量。笑破衲僧口。要且總沒交涉。

畢竟如何。擊拂子云。泊合停囚長智。

天童挂牌入室。有僧纔跨門即曰。不用拈提。請師便棒。師曰為甚麼。僧無語。師便打。

平陽恣云。者僧將成九仞之山。尚虧一簣之土。當時待道為甚麼。但向道。橫趨金殿過。定惹御爐香。管保先師拄杖子兩手分付。璿鑑衡云。祇道天童與者僧入室。却是者僧與天童入室。復頌。

孟八郎漢。要恁麼為。自怪撩蜂得眼腫。休嫌倚勢把人欺。

天童因僧問。猛虎以肉為命。因甚不食其子。師曰自肉食不盡。

野猿抱子歸青嶂。幽鳥銜花過碧岑。滿目風光皆自得。了無遺法累兒孫。(侶巖荷)

天童因一秀士自撰禪門口訣。詣師請正。師展卷指一實字問曰。此字如何解說。士擬議曰却解說不出。師曰恁麼則虛言了也。士無語。

平陽恣代云。待老和尚脚跟點地即道。

天童因僧問。昨日喫師三棒今朝拈却拄杖。師曰今日不打你。

法音[沆-几+桀]云。紅葉不題流水去。春山多少好人家。要會者僧則易。要識天童則難。何故。到江吳地盡。隔岸越山多。

天童示眾。太白山中儘有柴。一株不許眾人般。老僧不是多護惜。為要諸人徹骨寒。

金粟元云。天童老漢雖則徹底婆心。看來亦成護惜。者裏不然。金粟山中柴沒燒。隨時買兮隨時挑。任他柴價貴和賤。總要諸人額面焦。莫是狼藉常住。難為大眾麼。阿呵呵。多少業識茫茫之流。盡向者裏錯會。

天童因眾請說法。隨至法堂。以手揖眾曰。已為大眾說法了也。轉身便出歸方丈。

。

八十婆婆不識羞。湧身畫閣賣風流。深深揖下無人采。祇得慙[怡-台+羅]歸去休。(二隱謚)

和盤托出絕周遮。白玉無瑕却有瑕。可惜當時輕放過。至今天下亂如麻。(德菴心)

宜興磬山天隱圖脩禪師(龍池傳嗣)

因閱楞嚴經佛叱阿難此非汝心處有省。後閱傳燈錄。見僧問乾峰一路涅槃門公案。遂去不得。參兩載。偶聞驢鳴。頓釋前疑。述偈曰。忽聞驢子叫。驚起當人笑。萬別與千差。非聲非色鬧。

棱棱鐵幹磨霄月。雪苦霜侵愈見神。忽爾夜廊開笑口。曉來大地盡含春。(粟菴鼎)

磬山問龍池歷歷孤明時如何。池曰待你到者田地與你說。師便喝。池曰你還起緣心麼。師拂袖便行。

驢鳴冷地笑顏新。蓋色騎聲絕晦明。一喝倒流千丈水。笑他空費老婆心。(理安問)
江臯翻轉浪千層。殺活從教用得親。朕迹一毫留不住。白拈手段是重興。(山茨際)
多情石女嫁春風。髻聳巫雲映日紅。倒著霓裳花下舞。香塵撲撲撼蟾宮。(南礪珍)
非色非聲露本容。瞎驢步步不留踪。家私籍沒能開托。一喝從教大地聾。(截流策)
磬山因僧問如何是出格句。師曰獨脚蟹。

江天海云。修祖獨荷濟上綱宗。揭示人天正眼。等閒露一機出一語。坐斷古佛舌頭。橫抽衲僧腦蓋。且道利害在什麼處。祇許老胡知。不許老胡會。

清波不犯老師翁。烈焰堆中釣活龍。未展全機伸獨脚。橫行海上不留踪。(南礪珍)
磬山因僧問。忽然打破砂鍋。露出家常茶飯時如何。師曰。吞又吞不得。吐又吐不得。

昨夜霜風到艸簷。老來雙鬢白新添。杖頭且喜存知己。引我隔溪望酒帘。(法林音)
磬山因僧問。一句當天八萬門永絕生死。者一句得恁麼有力。師曰壁立千仞。

一句當天生死絕。刀頭猶帶戰餘血。不知何事鼓聲頻。無限愁人恨未泄。(法林音)
磬山因僧問。生滅滅已寂滅為樂。如何是寂滅。師曰今朝雨落階前溼。

從容登眺幾凭欄。滿望溪山入畫看。仙苑春風絃管沸。笙歌藪裏雨聲繁。(湘湖仁)
磬山因僧問。世尊覩明星意旨如何。師曰黑裏白。

法林音云。艸鞋筋不斷。脚跟皮如何得穿。伎倆未盡。猢猻子又爭得死。直饒死盡伎倆。蹋穿脚跟。不向威音前會取。就往意識裏卜度。要窮磬山老人敗闕處。猶隔三程半。

磬山因僧問虎以肉為命因甚不食其子。師曰是親必顧。又曰。有愛在。

干戈定後羨英雄。聖主偏知不伐功。若似漢家多妒忌。誰將金劍學從戎。(定生純)
磬山因僧問。虛空無向背云何有東西南北。師曰切忌回頭轉腦。

團圓一片天邊月。海角天涯長照臨。不奈寒雲生谷口。時人換却眼中睛。(弘鼎教)
磬山因僧問。飲乳如四大海水。積骨如毗富羅山。那箇是最初父母。師曰養子方知。

殺活臨時祇自由。三軍鎧甲一時收。從今四海咸寧靜。不動干戈定九州。(鐵機信)
磬山因僧問。山嶽傾頽為甚烟霞不散。師曰捨大戀小。曰獨臨玉鏡云何眉目不覩。師曰打破鏡來相見。

資福玉云。功夫不能進步。須參老人之前語。工夫不能脫灑。須參老人之後語。雖然。三十年後。

磬山因僧。問盡大地是一箇眼睛。為甚麼隔窗不見。師曰獨瞎眼睛相見。

爍破乾坤烏聿聿。隔牕何事便迷麻。誰知獨瞎孃生眼。相見依然隔海涯。(海慧惺)
一身還有一身愁。那得毗盧頂上遊。大地若能無寸土。騎驢何處不揚州。(捷菴敏)

磬山因僧參曰。學人未到磬山。先喫棒了也。師曰空頭禪和。曰再求和尚賜棒。師曰老僧無者閒氣力。

未到磬山先喫棒。再求一頓喪渾家。謾言老子無筋力。笞帚留將掃落花。(海慧惺)

磬山因僧問如何是明頭合暗頭合。師曰一字不加點。曰如何不加點。師曰明頭也合暗頭也合。曰離却明暗外請和尚道一句。師曰老僧到者裏氣急殺人。

點畫未形字已成。無文古篆實難明。當人不識求指註。賺脫眉毛墜下生。(湘湖仁)

磬山因僧問如何是句到意不到。師曰。言言見諦。步步迷踪。曰如何是意到句不到。師曰。祇在舌頭尖。盡力吐不出。曰如何是意句俱到。師曰。有時獨倚庭欄上。閒看梅花三五枝。曰如何是意句俱不到。師曰。落花流水去。空負浪遊人。

移花最愛廉纖雨。插柳宜逢黯淡天。試看上林春色早。花含珠露柳含烟。(海慧惺)

磬山因僧問如何是臨濟宗旨。師曰千雷竝[口*后]。

妙偉俊云。修祖荅臨濟宗旨極是禮周樂備。檢點將來。未免太費鹽醬。若問柏林。應聲便喝云。遲八刻。

磬山因僧問如何是法身邊事。師曰黑漆桶。曰如何是法身。師曰爛冬瓜。曰如何是法身向上事。師曰三家村裏酒帘子。

妙偉俊云。潭州紙貴。一狀領過。

磬山因僧參曰。久慕道風今日得見和尚。師高聲曰諾。曰。三乘十二分教即不問。當陽一句請師直指。師豎起拂子。僧禮拜。師曰你那裏來。曰今日得到磬山。師曰猶是者邊事。那邊事作麼生。僧無語。

德菴心云。者僧將成九仞功虧一簣。當時何不叉手進前云。請和尚那邊問將來。待擬拈棒。但云不合起動和尚。拂袖便行。豈不頭正尾正。

杭州徑山雪嶠圓信禪師(龍池傳嗣)

因僧問如何是佛。師曰大珠和尚道底。曰不會。師曰三脚蝦蟇。

魯菴遠云。得平實之三昧。具解脫之總持。宋元以來一人而已。

徑山因僧問。如何是雙髻家風。師曰。一堆土竈。萬箇峰頭。

紹隆仰云。大小語風向境上著倒。山僧又且不然。一堂風冷淡。千古意分明。

徑山因僧問如何是函蓋乾坤句。師曰撲不開。

眾角固多。一麀則足。呼之無門。聲聲在谷。不在谷。斷鼈立極徒勞鹿。若此溪西鷄齊嘯。何負屋北鹿獨宿。(雲林輅)

湖州淨名菴抱璞大璉禪師(龍池傳嗣)

示疾。眾請末後句。師曰。我有日用相應頌在。趺坐而逝。頌曰。○。竝行黑白却同年。[○@牛]。芳艸茸茸到處眠。○。一時秋空雲翳盡。●。夜深何處是家園。

培風澤云。抱璞會下設有一人。待開口道我有日用相應頌在。劈面吐云。恁麼早已不相應了也。令抱璞老人祇好棺材裏瞠眼。

明暗雙雙始末原。烏鷄嚙向碧雲邊。曾經身入蘆花岸。返照無踪逼大千。(弘鼎教)

建寧普明駕湖妙用禪師(興善廣嗣)

同雪嶠信上弦夜翫月次。嶠指月問那半箇在那裏去了也。師良久曰會麼。嶠曰也祇得半箇。師却問那半箇在那裏去了。嶠亦良久。師曰也祇得半箇。嶠乃呵呵大笑。

金明進云。二老舉揚箇事。如善舞太阿。終不傷鋒犯手。雖然。檢點將來。太殺艸窠裏輓。金明若在。見他恁麼便好拂袖而出。何故。不見道。此夜一輪滿。清光何處無。永正元云。塤箎迭奏互換可觀。還他二老作家。然祇好明者一半事。若是那一半事。敢云未在。且作麼生是那一半事。待月落後與你道。龍淵法云。二老道即太殺。祇道得一半。金明雖則善為折衷。以小子看來。太似湊成三箇擔板。退菴智云。二老為那半箇費却許多腕頭力作麼。者裏若有問那半箇在那裏去了。但舉拳云。鑑。他更如何。劈面便掌。瓶山謙云。向上一著。即三世諸佛直得口挂壁上。二大老合水和泥。直是笑破人口。到瓶山者裏。好各與三十笞帚。

眉端挂劍。寒光如電。互換臨時。穿楊之箭。咄。何似秦時[車*度]轆鑽。(介菴進)

夜夜蟾蜍挂碧天。清光何處不周圓。都來弄巧反成拙。彼此顛預見一邊。(主峰法)

普明上堂。因僧問如何是古佛心。師便打。僧曰如何是學人心。師曰欲攫遊龍蜿蜒競上。曰畢竟如何。師連棒打出。

桃花流水杳然去。別有天地非人間。堪笑漁人成鈍置。扁舟何處探仙湫。提正令。髑髏穿。吹毛凜凜逼人寒。(空諸性)

大鑿下三十五世

潭州大瀉五峰如學禪師(天童悟嗣)

因僧問釋迦出世端為何事。師曰貧兒思舊債。僧拂坐具便出。師曰癡漢又恁麼去。

法林音云。釋迦老子落節處。五峰不妨料檢。今日有三十棒且自寄庫。何故。仁義道中。

八千往返問單傳。拋出琳琅聽莫全。賺得遊郎空作賦。虛承野老掣風顛。(雪輪潔)

養成傲骨不堪憂。碧水長天一色秋。隨分生涯隨分足。何須特地更馳求。(可達衍)

蘆花月上影團團。珍重漁翁把釣竿。就手絲綸舒卷處。白漫漫又黑漫漫。(南宗傳)

徹骨赤窮入市寰。萬千離緒鎖慙顏。幾回話到衷腸處。心事徒將夢裏刪。(法林音)

五峰在關中因居士問在關中作甚麼。師曰竹牀高臥待雲來。曰豈不閒殺人也。師曰五枚白鳥五更鳴。

法林音云。五峰貪程。居士錯路。俱是關外語。若要進關麼。雪竇道底。復云。霜花飄處夜初寒。挑盡殘缸興未闌。三箇兒童相對坐。閒來無事弄雙丸。五峰因僧問文殊起佛見法見。聲未絕。師曰闍黎當受山僧頂禮。僧擬開口。師以手掩却。

法林音云。五峰一期施設。縱奪可觀。未免一番特地。復頌。
蓬蒿枝上欲棲鴉。一陣西風滾白砂。開眼不知何處去。邊關昨夜動胡笳。

常熟三峰漢月法藏禪師(天童悟嗣)

上堂。年年冬寒夏熱。朝朝夜暗晝明。使得十二時辰。看看能有幾人。喝一喝曰。太平本是將軍致。不許將軍見太平。

法林音云。老老大大錯下名言。喝一喝云。泊合錯下注脚。復頌。
杖頭無鈔典袈裟。那有閒情弄死蛇。聞道東臯春信早。又隨風雨種桑麻。
三峰上堂。諸人盡是祖師門下客。也不用作麼生。喝一喝云。家醜不可外揚。家醜無端向外揚。擔攜鴨酒走成行。祖師門下覓頭角。笑殺東村李二孃。(法林音)
三峰上堂。繞四天下行脚底人。有口堪喫飯。擡脚不起底人也有。張口喫箇甚麼。良久曰。問取諸方。

九十春光一枕寒。東風移月上朱闌。分明白髮還憐少。不盡傷懷淚未乾。(厂阿[蠢-春+者])

夔州梁山雙桂破山海明禪師(天童悟嗣)

僧問如何是一六開天。師曰竹密山齋冷。僧曰如何是二五成性。師曰荷開水殿香。

信手拈來答問端。麻纏紙裏倩誰看。輕輕躡足龍門過。惹得風雷徹骨寒。(遯菴韜)
雙桂上堂。酸醢瓮裏多蚊蚋。破驢脊上足蒼蠅。我者裏沒喫啖。沒棲泊。有扇打。有烟熏。貪生怕死漢。不用上吾門。

蜻蜓點碎波中月。盪散清光上下圓。吞吐魚龍全性命。隨其風雲浪滔天。(粟菴鼎)
雙桂上堂。天上明星突出。釋迦打失一目。回觀六道四生。箇箇如蟲禦木。

法林音云。雙桂祇見釋迦。要見六道四生。猶隔十萬八千在。永寧鼎云。雙桂不是為人剷盡光彩。大似以己方人。

雙桂因僧問。終日喫飯不曾齧著一粒米時如何。師曰一箇斑鳩九隻尾。

門開大廈從棲泊。飄蕩伶仃苦更尋。待到家園重問信。鶯遷喬木聽嘯音。(粟菴鼎)

徑山費隱通容禪師(天童悟嗣)

上堂。良久曰。聲前一句子。欲要大家知。

勝法榮云。徑山大似癩兒牽伴。法林音云。徑山老漢誘人犯法。

桃顚日映紅靨靨。柳眉風動綠絲絲。迴文詩緘淚千點。聊寄相思夫壻知。(勝法榮)
全因淮地月。得照郢陽春。一箭重關透。功高不樹勳。(德慶奇)
春到桃花溢水源。風光別有一乾坤。漁翁怕向他人說。恐惹閒愁到子孫。(法林音)
徑山上堂。箇事人人自現成。無勞肯綮動修因。波吒路上多差互。覲體承當是本
人。

德慶奇云。我要問徑山老人。既是本來成現。因甚又要人覲體承當。擬議不來。
劈面好掌。法林音云。我為你說箇譬喻。如一箇好人。面上鐫一行字云某甲。你道
此人還具眼也無。

郊外良田多稼穡。室中笥篋總瓊瑤。叮嚀窮子莫驚訝。兩手而今付與渠。(德慶奇)
一抹胭脂透臉紅。羅裳繡襦笑春風。愁腸總是相思結。緘寄吳山楚水東。(法林音)
徑山因僧問。者樣沒頭沒腦事如何得明。師曰汝未到沒頭沒腦田地。僧作禮。
師曰頭腦生也。

勝法榮云。者僧背著牛頭不肯認賊。徑山重門擊柝當面著賊。

入暮抱琴高士興。經宵坐月隱君家。謾言冷淡無滋味。一盞清湯便當茶。(德慶奇)
徑山因靈機問。世尊未陞座。文殊不白椎。且道還有佛法也無。聲未卒。師急拈
拄杖曰。且道即今是陞座不是陞座。機擬答。師直打退。

萬仞橫身弄嶮巖。一毫倒卓五須彌。縱饒佛祖猶難覷。徧界淒涼盡屬伊。日東涌
。月沉西。何妨隨處顯真機。(藝則忍)

徑山因僧問如何是和尚家風。師曰米少食無鹽。日忽遇客來將何接待。師曰忍饑
無暇。

巢菴定云。先師雖則君子固窮。爭奈寒酸太甚。設有問山僧如何是福嚴家風。但
道布衣一片飽食三餐。忽遇客來如何接待。鐵釘飯木札羹。倘有旁不甘底出來道。和
尚與麼答話大似乞兒暴富。不見道。知安則榮。知足則富。爭怪得老僧。

金粟石車通乘禪師(天童悟嗣)

因僧問如何是塵中能作主。師曰撥手見青天。日如何是化外自來賓。師曰一棒一
條痕。

鬢鬆白髮離巖谷。趁晚歸家不涉程。玉兔一輪東嶺上。枉聽猿叫斷腸聲。(粟菴鼎)

瀟州寶華朝宗通忍禪師(天童悟嗣)

僧問如何是古佛家風。師曰寶華寺是千年來底。日如何是斬新條令。師曰山僧是
今日住底。日前佛後佛還有優劣也無。師豎拂曰。中間薦取。

千年古寺出唐朝。井井風規豈寂寥。直下若知今古意。靈然一展便翀霄。(樹豐興)

伽黎畔畔千年寺。接物還他今古同。滿室芝蘭垂手得。寒梅香散白雲中。(如弦直)

寶華因僧問。透網金鱗因甚還滯水。師曰是它家常茶飯。曰取飽便是。師曰怎奈沒頭浸却何。

三昧真云。當時寶華何不助它一箇霹靂。免它沒頭浸却。雖然。只者家常茶飯。方見老人立地處。

寶華因居士問。月缺一條還補得麼。師曰補得。曰將甚麼補。師曰但將缺底補。

擔雪填井功不浪。身心不禁歷寒溫。漫漫靜夜含虛碧。宇宙清光一口吞。(粟菴鼎)

宗鑑法林卷三十七

宗鑑法林卷三十八

集雲堂 編

大鑒下三十五世

龍池萬如通微禪師(天童悟嗣)

上堂。開口成雙橛。無言喪本宗。須知此段事。誰敢絕形容。豎拂曰。個中識得文殊老。管取無煩過別峰。

庭外梅花開滿樹。堤邊楊柳綠千莖。要知個事真消息。忽聽枝頭鳥一聲。(鐵機信)
龍池因僧問。樹凋葉落時如何。師曰。過蟻難尋穴。歸禽易見巢。

西風乍起冷颼颼。兩岸蘆花覆小舟。解纜便能歸故國。一輪明月湛如秋。(培風澤)
龍池因僧問。日落西山去。林中事若何。師曰。虎行樵子徑。鳥宿故枝頭。

獨坐幽篁霜月寒。何來琴客喜盤桓。高山流水知音少。鴈落平沙孰解彈。(松若昭)

越州平陽弘覺道忞禪師(天童悟嗣)

僧問。雪山夜半覩明星。正覺今朝道始成。如何是正覺山前事。師曰秋壘此時驅健犢。曰如何是出世因緣事。師曰道山何日跨歸鸞。曰即今事作麼生。師曰看脚下。

撲滅無盡燈。倒拈臨濟藤。四海郵亭上。玲瓏雙劍痕。山前事。後日因。江南江北走兒孫。(最懶根)

詞林不禁玉堂通。敕下綸音滴漏中。紫氣凌空霄漢外。底今脚下起高風。(紫凝曉)
五嶺爭雄。蜿蜒挺出。產斯偉人。與世罕匹。咳唾落九天。隨風生珠玉。正覺道初成。秋田驅健犢。豈不聞。常山有寶兮存之傳國。空馳諸子兮獨賢母恤。(對山青)

悠悠仙子五雲謠。能跨金龍四海寥。脚下才郎咸白雪。松花滿地勝漁樵。(溟高峰)
平陽上堂。百丈得大機。黃檗得大用。更有一人得箇甚麼。喝一喝曰。迴超今古格。不共汝同盤。卓拄杖。

承天怡云。平陽要與百丈黃檗平分風月。割裂疆土。莫道不得。直饒得去。也是以五十步笑百步。法林音云。我不似平陽。百丈得大機黃檗得大用。更有一人得箇甚麼。賊人空室。復頌。

風前一曲遏雲行。海水騰波樹作聲。浩蕩乾坤無閒歇。知音端的問誰人。

平陽示眾。今夜總教諸人徹底悟去。還肯與麼承當麼。良久曰。且莫壓良為賤。

嵩又啟云。弘覺老人如金翅擘海直取龍吞。不肖兒孫今夜也總教諸人徹底悟去。還肯與麼承當麼。良久云。一翳在眼。空花亂墜。復頌。

冰輪皎皎挂天心。大地山河荷照臨。打破乾坤親覩面。光輝萬里溢清明。

平陽垂問。有一人朝參暮誦不離禪教。忽遭雷擊時如何。自代曰。擊碎蟠桃核。露出舊時仁。

南北不分猶墮見。聖凡路絕尚存塵。一槌腦後齊翻轉。脫體無依自絕倫。(古菴溟)
平陽一日牽驢巡堂一市。命眾下語不契。自作驢鳴而出。

若翁臻云。大小平陽善向異類中行。要且無大人相。山僧若在。將把艸塞向驢口。於驢背上拍兩拍。它若更作驢鳴。但打版三下。引繩出堂。教他潑天伎倆也無容身之處。復頌。

千年古木久成精。特地相將異類行。信步蹋歌音弄巧。無人自和作驢鳴。

平陽一夜入堂大叫曰。適來欄中不見了牛。普請大眾把火上山尋牛去。一僧纔出。師便低頭歸方丈。

古雪喆云。平陽欄裏牛雖不見。要且頭角全彰。翠巖一頭水牯牛常在欄中。祇是無踪迹可尋。敢問大眾。既是常在欄中。為甚却無踪迹。

平陽晚參。松直棘曲。鵠白烏玄。大盡三十。小盡廿九。是人知有。祇如背後有人喚你。你便回首。且道明甚麼邊事。布袋肚皮寬。金剛手版闊。

薪傳瀾云。者老漢齒不關風。自言自語。當時若向明甚麼邊事處便休去。不妨令人疑著。却道布袋肚皮寬金剛手版闊。何異教人上樹與賊過梯。豈不誘壞人家男女。乃拈拄杖云。還有不甘者麼出來。我正要問汝。回頭轉腦是明甚麼邊事。

雪竇石奇通雲禪師(天童悟嗣)

上堂。長安甚鬧。我國晏然。拈拄杖曰。不可道拄杖子不晏然也。遂點曰。低聲低聲。

長安市裏人烟靜。我國晏然事轉多。若是金毛獅子子。三千里外見誦譌。(培風澤)
雪竇上堂。月朔月望月圓月缺。一句全提萬機寢削。卓拄杖曰。看看。擲下來也。咄。

江天銓云。靈山指出。曹溪畫出。總不如雪竇老漢一番掀露。爭奈盡大地人皆在拄杖上會却。

潤州鶴林牧雲通門禪師(天童悟嗣)

僧問。世尊未拈花。迦葉不微笑。意旨如何。師曰討甚麼盃。僧曰迦葉笑後又如何。師曰一場敗闕。

十八嬰孩出畫堂。公公不識與麼揚。逢人謾謂詢知友。一片冰心付野塘。(溟高峰)
眼中不著沙。耳裏不著水。八兩共半斤。一倒還一起。擬思量。隔萬里。落花風雨多。香溼流鶯[此/束]。(對山青)

一片渾圖太古心。是誰巧鑿喪真淳。任有補天煉石力。無奈東君逗早春。(妙雲雄)
古南上堂。拋拄杖曰。撲落非他物。復擊起作舞曰。縱橫不是塵。還見山河及大地全露法王身麼。復擊香几曰。一片榆楠木。敲來響殺人。

鸞鏡臺前巧畫眉。自塗脂粉自稱奇。穿簾透戶風流勝。蘇合茶香滿面吹。(粟菴鼎)
古南上堂。大海不宿死屍。虛空不著五色。大火聚中不藏蚊蚋。無住法中不立迷
悟。諸人圖參禪悟道。三生六十劫。

永寧鼎云。古南若不立四禁門。爭顯得自己脚跟浮逼逼地。

無端平地起波瀾。巨海一漚納百川。若問中流的的意。萬溪千壑盡從淵。(德實信)

吳江報恩浮石通賢禪師(天童悟嗣)

上天童省觀。童仍命侍者。一日值雪。童問好雪因甚不落別處。師曰祇為大地無
寸土。童曰既無寸土畢竟落在甚處。師曰前山與後山。

鶯窠頂上夜徘徊。目擊尸塗便解開。殿閣微涼親看破。新羅鷓子笑盈顛。(靈常齋)
寂寞空庭一笛吹。風聲欹枕謾相宜。孤燈夢斷分香淚。暗寫愁腸寄與誰。(自休滿)
纔涉清關兩眼醒。玲瓏巖下沒疎親。風生殿角涼如洗。滕六飛花遍界新。(拳石沃)
報恩因僧問。明不犯之令。還許他悟也無。師曰猶落第二。曰。易開終始口。難
保歲寒心。師曰自領出去。

虜騎無端入禁城。進前退後強支撐。中庭主將能行令。不動干戈建太平。(護國嶽)
報恩上堂。烏飛兔走急如梭。明暗何曾昧得他。個裏本來無可說。謂言無說已成
多。豎拂曰。是有說是無說。擲拂子。

纔開臭口事如麻。東魯西秦不住家。說甚有無重卜度。自塗脂粉向人誇。(粟菴鼎)
報恩因僧問破沙盆意旨如何。師曰七零八落填溝壑。僧於此有省。

七零八落填溝壑。老大為人添注脚。不肖當年若在傍。一坑兩箇都埋却。(萍寄普)

通玄林野通奇禪師(天童悟嗣)

上堂。吾有一句。普天匝地。舉似諸人。切莫擬議。是甚麼句。

資福玉云。者藏頭露尾漢。既已舉出。又道是甚麼句。忽有人掀倒禪牀。如何迴
避。

通玄上堂。法身報身化身一串穿却。雖然。太煞省要。免得諸人摸索。大家好快
樂。卓拄杖曰。祥麈祇有一隻角。

清曉佳人出洞房。迎風釵釧別宮商。霓裳縮就冰心結。月裏嫦娥莫并雙。(粟菴鼎)

通玄因僧問如何是一念不生。師曰百雜碎。曰如何得命根斷處去。師曰休著力。

魯菴遠云。命根斷處自然休。著力只如一念不生。果能百雜碎也未。

京口竹林林舉本豫禪師(磐山修嗣)

示眾。石裏壓油。水中取火。不是動轉勞人。祇貴當陽吐露。趙州老子太惺惺。
切忌道青州布衫重七斤。

竹牀高枕渾無事。門外不知何處風。驀地喚回秋夜夢。窗前明月上孤峰。(鍊機信)

竹林因僧問。明月堂前花開枯木。是寶家句主家句。師曰石女哭蒼天。

勝法榮云。林臯老人雖則不負來機。若是斬釘截鐵起死回生。猶欠一著在。

竹林因僧問。天不蓋地不載。甚處安身立命。師打出方丈。次日又問。某甲昨日喫棒。今日和尚痛否。師復打出。

承天怡云。夾山作略不愧為一代龍門。檢點將來。未免瞎却閩州一城人眼去在。

杭州西天目玉林通秀禪師(磬山修嗣)

僧問。昔日高祖道。海底泥牛銜月走。巖前石虎抱兒眠。鐵蛇鑽入金剛眼。崑崙騎象鷺鷥牽。意旨如何。師曰好兒終不使爺錢。

截流香象。河水成珠。虎生三子。終有豹菟。海底翻波兮湧出龍圖。鷺鷥立雪兮明月何殊。高峰自古清如許。漫說東家富有餘。(最懶根)

獨剎家財萬頃。非圖祖父田莊。五車豈借些兒。個裏現用大方。一句標題千古案。好兒郎。燈燈續燄活埋堂。(溟高峰)

萬斛明珠傾不盡。五車書卷用何窮。東西兩目同春令。千載弘傳誦有風。(師憨鏡)
縱奪俱歸掌握權。神兒爭受止啼錢。嘉聲吳越高風遠。撼動江山五嶽天。(紫凝曉)
高踞追蹤肖古風。西峰拔地更玲瓏。拈來瓦礫黃金重。豈肯逢人問石崇。(與菴歸)
河目海口。通身劍刃。作略滔天。全體奮迅。滿盤托出。好兒郎。寶藏打開誰識贖。(南宗傳)

鐵牛隨處吼雲濤。萬里江山紫氣高。就裏乾坤藏世界。千秋不道是兒曹。(朴仁義)
出格男兒當自強。豈誇祖父廣田莊。胸藏萬卷無窮盡。諸子從他四海揚。(宗麟翔)
天目因秋色大盛。示眾。山僧說得一篇好佛法。懸在雨花橋上。大眾各自看取。良久曰。伯樂曾三顧。千金孰解增。贈君君不納。完璧倚枯藤。

晦石琦云。琦孫當初若在。只向道老和尚自領一上罰。因甚如此。不合將常住物作自己人情。

天目示眾。老窗敗屋。紙帳青鐙。此中有人得些子意味否。夜來風色峭。釀雪已三分。

永寧鼎云。盡謂天目乃一國之師。看來乞兒拾得開元寶。那堪字畫不完全。

天目因僧問如何是本分事。師曰管人家烟沖大小。

勝法榮云。天目祇知者僧管人家烟沖大小。不知自己忘却杓柄短長。

傾國傾城自不知。斜簪玉鳳出羅帷。時開金鏡照顏色。猶整新妝倩畫眉。(澗菴怡)

天目一日問戴庭丞雲從何生。曰從和尚問處生。師曰山僧罪過。

永寧鼎云。天目老人也是塚生招箭。培風澤云。鐵丸驀口塞。誰是解吞人。

天目因僧問搥鼓鳴鐘所為何事。師曰換人眼睛。

晦石琦云。我若作者僧。便與禮拜歸眾。看者老漢如何合煞。

杭州理安箬菴通問禪師(磬山修嗣)

因僧問大悲千手眼那隻是正眼。師曰急水灘頭下釣絲。

急水垂絲千眼迷。隨波東去又拋西。金翅掣斷滄溟竭。雷雨轟轟過九溪。(天竺珍)

千尺絲綸釣碧波。遊魚一見急如梭。無窮底意隨流水。正眼分明奈若何。(旭雲端)

嚴陵不受漢家封。急水灘頭開正眼。忽見錦鱗破浪來。釣絲牽得乾坤轉。(北溟湛)

懶向街頭鞦韆毬。却來斷岸擲金鉤。游鱗逐浪烟波杳。漁父徒勞載月舟。([山*尼

]山偉)

古岸風清坐釣磯。灘高水急浪如飛。大悲千眼由來瞎。空載滿船明月歸。(可達衍)

葉公縱有點睛手。難點大悲腦後瞳。急水灘頭纔下釣。十方震動看飛龍。(妙偉俊)

理安因送雪嶠大師至山門。見狗子吠。雪曰者無佛性東西。師曰却搔著大師癢處。雪大笑。師亦大笑而別。

三昧真云。既無佛性。因甚搔著癢處。須知二大老之笑。各有一種白拈在。

理安因僧問對面不識時如何。師曰刀斧斫不開。

法林音云。老僧自老僧。闍黎自闍黎。假借一點得麼。若是闍黎無分。全歸老僧。十個有五雙。盡道太煞穿鑿。今日有七棒。權且封好寄庫。以待三十年後。

金錘腦後用來轟。武帝曾輸碧眼胡。大戰燕山銘再勒。斬新收復舊皇都。(海慧惺)

孫吳當日起艱難。吮疽分醪隊伍間。數萬雄兵如父子。同生同死在邊關。(勝法榮)

理安因僧問如何是法身三種病。師曰灸瘡癩。曰如何是二種光。師曰覷著則瞎。

法林音云。不向威音那畔又那畔打幾個[跳-兆+孛]跳。未免觸途成滯。三種病二種光拈却了也。且喚甚麼作法身。吹餘雖是他嫡骨兒孫。實不曾嗅著他些汗臭氣。待我推倒大人峰。吸乾法雨泉。那時再緩緩向你道。

國手從來無正方。祇將雞屎攪麻糖。虛空一服病全愈。猶勝透瓶九轉香。(勝法榮)

理安因僧問如何是佛。師曰低聲低聲。

要透重關也不難。含元休更問長安。堪悲錯路貪程客。依舊千山與萬山。(梅谷悅)

理安因無隱再參。師問一向在甚麼處住。隱曰興化。師便打。隱曰者老漢猶作者箇見解。師又打。隱曰恁麼為人瞎却人眼去在。師復打曰今日瞎却一箇。隱曰自納敗闕。師便噓。隱曰蒼天蒼天。師復噓。隱便出。

德菴心云。竇中有主。主中有竇。互換投機。一場納敗。雖然。當時更與三十。豈不光前裕後。

理安因僧問。一切眾生皆孝道。因甚土梟食母。師曰冤家路狹。

齋舟元云。師翁向鑊湯內拋出冰團。虎口裏奪得活雀。非但換却諸方眼目。瞎却天下人眼去在。

理安因僧問。大徹底人本脫生死。因甚命根不斷。師曰螺螄吞却鴨。

螺螄吞却鴨。照用全賓主。一語定綱宗。千鈞機發弩。(瑯琊真)

理安因僧問一貧赤骨時如何。師曰。有件破衲頭。要便與你。僧擬議。師曰穿不著。

妙偉俊云。者僧家貧遭劫徹體無依。師翁看風使帆縱奪可觀。檢點將來。猶欠一著在。具眼者辨取。

未必心頭似口頭。到來知己反為讐。逢人但說三分話。客作成羣落二籌。(曉菴昱)

南嶽綠蘿山茨通際禪師(磬山修嗣)

僧問如何是超佛越祖句。師豎拄杖曰向者裏薦取。僧便喝。師便打。僧擬進語。師連棒趁出。

杖頭指出中天月。池內風飄[廿/(甬-(十/十)+羊)]菖香。若問西來超祖句。徒勞獨自費評章。(友石微)

一句全提。迴超佛祖。再偈生蛇。素非敏手。遊人端不解回途。空使東君頻折柳。(寒松操)

相詢越祖句。拋出鐵饅頭。沾著些兒味。令人飽不休。(此念正)

淡蕩烟霞遶綠蘿。懸巖倒挂影婆娑。掀翻佛祖閒窠窟。乞與遊人價倍多。(雪輪潔)

南嶽因僧問。如何是學人安身立命處。師曰待山僧有安身立命處即向汝道。

勝法榮云。南嶽雖然途中得力。爭奈終日區區。若要歸家坐享太平。三生六十劫

。南嶽因僧問。手握利刃劍。因甚獼猴子不死。師曰全承渠力。

鐵機信代云。元來和尚也祇在此間作活計。

江天詮云。承利劍之力。獼猴子死矣。承獼猴之力。用利劍何為。具眼者分別看

。南嶽因僧問。齧破鐵酸餡。因甚路上有饑人。師曰同途不同轍。

資福玉云。者[打-丁+兼]也敢稱禪客。何不更云。恁麼則與師隔生也。管教南嶽分半院有分。

陽山松際通授禪師(磬山修嗣)

上堂。門對千峰碧。沿溪一徑幽。更求玄妙旨。撥火覓浮漚。

承天怡云。陽山恁麼提唱。雖則老婆心切。未免辜負他先聖。喪我兒孫。

陽山因僧問。二十五聖本無優劣。為甚獨選耳根圓通。師曰翠為毛死。

一等共行官馬路。須持虎節令權衡。雖然奪得高標轉。未免擔枷帶杻行。(捷菴敏)

建寧府紫雲峰普明衡石悟鈞禪師(普明用嗣)

參普明。明問。化人問幻事。谷響答泉聲。欲識吾宗旨。泥牛水上行。意旨如何。師曰夢眼見空花。明曰。臨濟有一句子。你又作麼生。師便喝。明便打。師又喝。明直打出曰元來是瞎驢。師拂袖便出。

頂門眼。打教徹。迢迢官路透雲穴。蕩蕩不存佛祖則。孤危危。高突突。祥磨一掣金鎖開。正眼還從瞎驢滅。杏花風送暮雲沉。萬里光含一片月。(牧公謙)

碓[此/束]忽生耳。虛空自放花。象龍騰蹋處。縱奪有生涯。者瞎驢。足堪誇。任有補天鍊石手。畫符必定用硃砂。(晦嶽旭)

嘉興金明介菴悟進禪師(普明用嗣)

參鴛湖。纔跨門。鴛曰是甚麼。師擬對。鴛震聲一喝。師豁然契悟便掩耳而出。鴛一日上堂。舉拂子曰。世尊拈一枝花。老僧舉一枝拂。且道是同是別。師出禮三拜歸位。鴛深肯。

惡辣鉗錘老古錐。入門擬對喝如雷。豁然掩耳翻身出。惹得洪音匝地來。(素弘理)
陝路相逢驀一撈。根源徹底不知窮。迅雷斷送黃昏雨。四海漫漫鼓黑風。(夢堂倪)
當軒搥毒鼓。聞者喪膽魂。獅子兒返躑。晴空日月昏。(世高則)
敲出金鸞五色髓。撲碎驪龍明月珠。天上人間俱結舌。一段風流出鏡湖。(山舞在)

嘉興府永正一初悟元禪師(普明用嗣)

金明來訪曰前日地動。師曰我者裏不動。明顧左右曰動底是不動底是。師休去。一動一不動。行人無處躲。甜瓜徹蒂甜。苦瓠連根苦。(空諸性)

前日地動。海水岌岌。者裏不動。須彌飄拂。動靜兩忘阿誰辨。別別別。拋出大家看。畢竟是何物。咄。(牧公謙)

宗鑑法林卷三十八

大鑿下四世

潭州瀉山靈祐禪師(百丈海嗣)

初在百丈充典座。因司馬頭陀尋得一山。丈欲師住。時華林為首座爭之。丈告眾曰。若能對眾下得一語當與住持。因指淨餅曰。不得喚作淨餅。汝喚作什麼。林曰不可喚作木[木*突]也。丈問師。師踢倒淨餅便出。丈曰第一座輸却山子了也。

百丈堂前定大瀉。金毛獅子振全威。淨瓶踢倒還元化。千里淳風動地歸。(智海清)
不顧山前有信旂。單刀一直入籌帷。長戈短戟都無用。奪得將軍金印歸。(上方益)
大用還須作者知。當場一著絕狐疑。堪嗟不紹家園者。祇向人前去灼龜。(通炤逢)
盤中喝彩。馬上奪標。當仁不讓。見義而驍。一箭天山從此定。瀉山千古鬱昭嶠。(古梅冽)

寶符不在常山上。諸子空教自惆悵。取代因徵母卹賢。趙家大業堪憑仗。(白巖符)
瀉山與仰山摘茶次。師曰。終日摘茶。祇聞子聲。不見子形。仰撼茶樹。師曰。子祇得其用。不得其體。曰未審和尚如何。師良久。仰曰。和尚祇得其體。不得其用。師曰放子三十棒。曰。和尚棒某甲喫。某甲棒教誰喫。師曰放子三十棒。

報慈遂云。且道過在什麼處。首山念云。當時不是瀉山。便見扶籬摸壁。瑯琊覺云。五更侵早起。更有夜行人。又云。若不是瀉山。泊合打破蔡州。白雲端云。父子相投意氣相合。機鋒互換啐啄同時。雖然如是。畢竟如何。道得體用雙全去。瀉山放子三十棒。也是養子之緣。天童覺云。瀉仰父子。叢林盡道各得一槩。殊不知。天共白雲曉。水和明月秋。玉泉璉云。直饒體用兩全。怎奈當頭錯過。錯過則且置。祇如放子三十棒又作麼生。三盞酒糍公子面。一枝花插美人頭。廣教玉云。氈拍板六律諧聽。無孔笛五音協暢。互換投機。風流不墜。還他父子作家。若在臨濟門下。棒折也未放在。雖然。且道前後放六十棒又作麼生。擊案云。好雨千峰迎翠色。太平野老盡謳歌。懶菴銛云。善用千鈞之弩須是瀉嶠。慣射百步之箭還他仰山。雖父慈子孝即不無。若論得體得用。猶未敢相許。法林音云。前後放六十棒。且道是賞伊是罰伊。

體用全彰用不難。當時瀉仰自相瞞。禪流若具金剛眼。互換機鋒仔細看。(佛印元)
龍生龍子鬪全威。霹靂聲中掣電機。雨過雲收何處去。瀉山千古獨巍巍。(堃軒遵)
春暖相呼出翠微。時行時坐幾忘歸。黃昏一陣東風雨。未免渾身透溼衣。(保寧勇)
張翁乍與李公友。待罰李公一杯酒。倒被李公罰一杯。好手手中呈好手。(佛鑑勲)
瀉山得體。仰山得用。體用俱全。夢中說夢。喝一喝。(誰菴演)

兩兩於菟落荒艸。無事相將弄牙爪。奪去攙來各擅奇。末梢一[口*后]山欲倒。(白巖符)

錦衣公子醉晴暉。金玉相宣接拍奇。宛轉高歌誰解聽。和雲并作雪花飛。(遠鑑鏡)
滄山問仰山曰。大地眾生業識茫茫無本可據。子作麼生知它有之與無。仰曰慧寂有箇驗處。時有一僧從面前過。仰召闍黎。僧回首。仰曰和尚者箇便是業識茫茫無本可據。師曰。此是獅子一滴乳。迸散六斛驢乳。

開先金云。滄仰父子被者僧一狀領過。法林音云。仰山驗處雖真。祇好驗自己。究竟驗它人不出。何不喚闍黎。待僧回首。便以目視滄山。看老漢作何伎倆。無端又下箇註脚。滄山末後雖是養子之緣。也是借蓑衣當被蓋。

父子有時揚密意。神通變化不相知。喚回業識茫茫者。笑倒滄山老古錐。(真淨文)
一喚回頭識我不。依稀蘿月又成鉤。千金之子纔流落。漠漠窮途有許愁。(天童覺)
滄山在法堂坐。庫頭擊木魚。火頭擲却火叉。撫掌大笑。師曰。眾中也有恁麼人。遂喚來問。你作麼生。火頭曰。某甲不喫粥。肚飢所以歡喜。師乃點頭。

磬山修云。百姓日用而不知。故君子之道鮮矣。愚菴孟云。者僧在千百眾中奪錦而歸。及乎詢其所以。却又將扇子掩面以避。會麼。分明只在秋江上。明月蘆花無處尋。

滄山問仰山從何處歸。曰田中歸。師曰禾好刈也未。曰好刈。師曰。作青見。作黃見。作不青不黃見。曰和尚背後是甚麼。師曰子還見麼。仰拈起禾穗曰和尚何曾問者箇。師曰此是鷺王擇乳。

不作青黃見。其如稻穗何。鷺王能擇乳。鷓子過新羅。(天目禮)
二八嬌娥巧畫眉。茜香分翠試羅衣。錦絲縮就同心結。只許檀郎知此機。(天真則)
滄山問僧汝會作什麼。曰會卜。師拈起拂子曰。者箇六十四卦那一卦收。僧無對。師曰。適來大壯。今是明夷。

寶壽新云。禍福無門惟人自召。白巖符云。老漢今年須防失脫。法林音云。和尚大似不解卜。

滄山問仰山天寒人寒。仰曰大家在者裏。師曰何不直說。曰。適來也不曲和尚如何。師曰直須隨流。

瑞巖愠云。珠明川媚。玉潤山輝。滄山父子是則固是。當時若知有轉身一路。子孫也未至斷絕。還會麼。人天渾莫測。珍重赤鬚胡。

吹盡風流太古調。唱出富貴黃鐘宮。舞腰催拍月當曉。更進葡萄酒一鍾。(正堂辨)
大家在者裏。兩手扶不起。放下近前看。是什麼面[此/束]。(無際派)

大家在者裏。初不礙隨流。兩口無一舌。葛藤殊未休。茫茫大地人無數。幾箇男兒解點頭。(寂巖中)

瀉山因泥壁次。李軍容來。具公裳。直至師背後端簡而立。師回首見。便側泥盤作接泥勢。軍容便轉笏作進泥勢。師便拋下泥盤與軍容歸方丈。

巖頭齋聞云。噫。佛法澹泊也。大小瀉山泥壁也不了。明招謙云。當時合作麼生。免被巖頭檢點。代却轉泥盤作泥壁勢。待伊動靜。便歸方丈。黃龍新云。巖頭錯下名言。殊不知瀉山軍容弄巧成拙。

瀉山睡次。仰山問訊。師便面向壁。仰曰和尚何得如此。師起曰。我適來得一夢。汝試為我原看。仰取一盆水與師洗面。少頃香巖亦問訊。師曰我。適來得一夢。寂子原了。汝更與我原看。巖乃點一盃茶來。師曰二子見解過於鷺子。

蔣山勤云。夢中說夢。深許瀉山。妙用神通。須還二子。傳茶度水耀古騰今。年老心孤憐兒惜子。向衲僧門下。一人在門外。一人在門裏。更有一人遍界不曾藏。佛眼覷不見。

撥艸瞻風。孤峰獨宿。鼓無絃琴。唱無生曲。瀉仰香巖鼎之三足。臨機不費纖毫力。任運分身百千億。(南堂靜)

取水烹茶不失機。當時原夢善知時。如斯始謂仙陀客。鷺子神通豈及伊。(本覺一)
一杯晴雪早茶香。午睡初醒春晝長。拶著通身俱是眼。半窗疎影轉斜陽。(雪巖欽)
迭奏[埃-矢+貝]簾侍曉堂。還他家有兒郎。過雲度玉渾閒事。惹亂天邊鸞鳳翔。
(憨子遷)

瀉山令侍者喚第一座。座至。師曰。我喚第一座。汝來作甚麼。座無對。

曹山代云。若令侍者喚。恐不來。法眼益別云。適來侍者喚。

瀉山因仰山侍行次。指前頭枯樹問。前面是什麼。曰祇是枯樹子。師却問耘田翁。翁曰枯樹子。師曰。者耘田翁。它後亦有五百眾。

神鼎謹云。為復意在耘田處。為復意在仰山分上。為復總不恁麼。諸上座。一切諸法縱然更不用生事。他是父子說法。同道方知。瀉山喆云。山僧則不然。耘田翁吾不如汝。且道大圓是山僧是。若人辨得。許汝具擇法眼。若也不辨。佛法熾然生滅。

瀉山示眾。老僧百年後向山下作一頭水牯牛。左脇書五字曰瀉山僧某甲。正恁麼時。若喚作瀉山僧。又是水牯牛。若喚作水牯牛。又是瀉山僧。且道喚作什麼即得。仰山出禮拜而退。

雲居膺代云。師無異號。資福寶云。當時但作此○相拓呈之。芭蕉清代。作此[○@牛]相呈之。又云。同道者方知。南塔涌云。一千五百人善知識。只得一半。

芭蕉徹云。當時作此[(○@初)/((○@衣)*(○@佛))]相呈之。又云。說也說了。註也註了。悟取好。保寧勇云。和尚一等是入泥入水。中峰本云。道是瀉山僧。却是水牯牛好。道是水牯牛。却是瀉山僧好。當時有人下得者兩箇好字。教他百劫千生要脫水牯牛也未得在。通玄奇云。瀉山一身充兩[仁-二+(儿/又)]。到底功不成名不就。

仰山雖解扶豎。終是家業喪亡。神鼎澤云。要識瀉山麼。以左手拍禪牀云。者裏是。要識水牯牛麼。以右手拍禪牀云。者裏是。復以兩手拍一拍云。六月十三。熱不相瞞。雪竇正云。大小瀉山好似嚼飯餒嬰孩。不堪檢點。芭蕉雖然和盤拓出。若要絕人情見則未可。會麼。良久云。貪觀天上月。失却手中橈。

不是瀉山不是牛。一身兩號實難酬。離却兩頭應須道。如何道得出長流。(芭蕉徹)
水牯瀉山峭峻機。分明人類顯幽奇。兩途語出分明處。夜鳥投林曉復飛。(道吾真)
山下為牛山上僧。河沙異號未為能。常愛暮雲歸未合。遠山無限碧層層。(海印信)
改却形容換却頭。當陽難隱箇蹤由。驢名馬字雖呼喚。多少傍觀掩面羞。(保寧勇)
反手書空事已成。忙忙人問兩頭明。屈原不是逢漁父。千古誰人論獨醒。(佛心才)
堃徑蹄沔賺殺人。早曾畊遍大田春。有時落艸無尋處。顯現瀉山老漢身。(張無盡)
瀉山水牯牛。禪人聚頭齧。可憐負春人。喚作嶺南獠。(天童覺)

春寒料峭。凍殺年少。切忌參商。別無玄妙。(龍門遠)

百年猶恐沒人知。名字仍將左脇題。入水入泥難放牧。仰山祇得半邊騎。(虛堂愚)
綠樹陰濃夏日長。樓臺倒影入池塘。水晶簾動微風起。滿架薔薇一院香。(高峰妙)
山當盡處疑無路。轉過溪來景愈幽。石屋老僧情更好。慇懃花釀兩三甌。(白巖符)
學梳鬆鬢試裙新。消息佳期在此春。為要好多心轉惑。偏將宜稱問傍人。(綠雨蕉)
轉身九五就塵埃。劍閣重重豁達開。陋巷不騎金色馬。回途却著破衫來。(箭峰真)

瀉山一日見香巖仰山作餅次。師曰當時百丈先師親得者箇道理。仰與巖相顧視曰甚麼人答得此話。師曰有一人答得。仰曰是阿誰。師指水牯牛曰道道。仰取一束艸來。巖取一桶水來。放牛前。牛纔喫。師曰與麼與麼。不與麼不與麼。二人俱作禮。師曰或時明或時暗。

憨休乾云。動弦別曲。葉落知秋。還它瀉山父子。若是衲僧門下。猶欠悟在。何也。不是僧繇手。徒勞畫丹青。復頌。

饅頭水牯示綱宗。覷面相承道愈隆。化外來賓端的別。莫將[廿/附]子當天雄。

瀉山上堂。仲冬嚴寒年年事。晷運推移事若何。仰山進前叉手而立。師曰我情知汝答者話不得。却顧香巖。巖曰某甲偏答得者話。師躡前問。巖亦進前叉手而立。師曰賴遇寂子不會。

瑞巖愠云。瀉山將引二子向冰枯雪老之時作一家宴。熊掌馱峰下筋厭飫。管絃鼉鼓聲徹雲霄。遠近觀瞻莫不欣艷。及乎分付家財。依然却成吳越。擊拂云。當初祇道茅長短。燒了方知地不平。烏石道云。瀉山父子三人裝一棚傀儡。打箇決殺無好散場。且道那裏是他打決殺處。兩人各各叉雙手。門外砂盆井石走。笑殺瀉山老古錐。却來面南看北斗。空有生云。瀉山父子雖則聲和響順敲唱同時。檢點將來。俱在百尺竿頭坐地。各認一斑。未免傍觀者哂。當時若問明覺。仲冬嚴寒年年事晷運推移事若何。但道。今日風頭稍硬。請和尚歸方丈。若道得者一語。瀉仰宗風必不致恁麼寂

寥。

晷運推移事若何。絲來線去定譎譎。織成蜀錦千般巧。不出當時一隻梭。(懶菴樞)
一竿絲線兩金魚。不犯清波意自殊。斜拽蓑衣遮蓋後。空餘明月滿江湖。(石溪月)
一箭暗穿紅日影。雙鷗已落碧雲端。不知李廣無玄妙。多向弓絃發處看。(閒極雲)
滄山問雲巖。聞汝久在藥山是否。曰是。師曰如何是藥山大人相。曰涅槃後有。
師曰如何涅槃後有。曰水灑不著。巖却問。未審百丈大人相如何。師曰。巍巍堂堂。
煒煒煌煌。聲前非聲。色後非色。蚊子上鐵牛。無汝下[此/束]處。

天童華云。二尊宿說大人相。何異指鹿為馬。或有問歸宗。虎丘大人相作麼生。
向他道。九九百百。半青半白。平陽恣云。二尊宿指鹿為馬。應菴祖證龜成鱉。各
領三頓棒。或有問天童大人相作麼生。擘胸云。堂堂皇皇。歷歷落落。三生六十劫。
悟去也不知。

滄山見劉鐵磨來。曰老牯牛汝來也。磨曰。來日臺山大會齋。和尚還去麼。師乃
放身作臥勢。磨便出去。

淨慈一云。滄山老漢平生一條脊梁拗不曲。被劉鐵磨一推推倒。直至如今起不得。
若要扶起滄山。請各下一轉語。眾默然。以拄杖一時趁散。中峰本云。滄山被劉
鐵磨一搯搯倒。要起起不得。鐵磨被滄山一推推轉。要住住不得。本上座與麼批判。
多少人在背後齧斷拇指。博山來云。案山起雲。主山下雨。杓卜聽虛聲。熱睡饒謔
語。祇饒弓折箭盡未是作家。要得同氣相求同聲相應。看者一隊水牯牛。復笑云。鼻
孔總在博山手裏。廣教玉云。劉鐵磨來。不是冤家不聚頭。老牯牛汝來也。勾賊破
家。來日臺山大會齋和尚還去麼。胡餅裏呷甚麼汁。作臥勢。便出去。雨收雲散長空
闊。一對鴛鴦畫不成。愚庵孟云。滄山被鐵磨一問。直得倒街臥路。雖有牛馬踐蹋
總不顧也。且道大會齋去不去。來日再看。

曾騎鐵馬入重城。敕下傳聞六國清。猶握金鞭問歸客。夜深誰共御街行。(翠峰顯)
百戰功成老太平。優游誰敢共爭衡。玉鞭金馬閒終日。明月清風富一生。(天童覺)
主人無德客無機。石火光中閃電飛。同死同生同得失。此心能有幾人知。(中庵空)
雲巢夢斷月華秋。玉女翻身過斗牛。卸却花冠歸舊隱。玄途鳥道未容收。(足庵鑿)
共樂昇平道泰時。相逢終不展槍旗。隨宜淡飯清茶外。困臥閒行幾箇知。(無準範)
雙放雙收盡主賓。笙歌共奏玉樓春。醉扶金屋珠簾悄。花氣曾餘香露深。(天章玉)
驀將影艸探來風。直下翻身迥不同。四海晏清天地靜。將軍意不在雕弓。(浪山嶼)
八極功成帝道平。雕弓久自挂閒庭。夜來一陣沙隄雁。疑是邊驚畫角聲。(祖燈紹)
滄山上堂。有僧出曰。請和尚為眾說法。師曰我為汝得徹困也。僧便禮拜。

雪峰存聞云。古人得與麼老婆心切。玄沙備云。山頭老漢蹉過古人事。峰云那裏
是蹉過處。沙云滄山被者僧一問。直得百襟碎。愚菴孟云。須知滄山未上堂時早已
徹困了也。法林音云。愚庵是作家。

滄山因僧問如何是百丈真。師下禪牀叉手立。僧曰如何是和尚真。師却坐。

百丈狸奴面。滄山鬼眼睛。見人空解笑。弄物不知名。(松源岳)

婆娑疎影梅江月。濃淡幽生閩苑春。一陣和風俱漏洩。滿天香氣送游津。(全越祖)

老婦臨粧絳點脣。人前自逞好精神。顰眉冷笑渾相似。不顧傍觀掩鼻人。(石帆衍)

滄山謂眾曰。如許多人。祇得大機不得大用。仰山舉問山下一菴主曰。山頭老漢恁麼道。意旨如何。主曰更請舉看。仰擬再舉。被庵主踢倒。仰歸舉似師。師呵呵大笑。

笑巖寶別滄山云。寂子更要一踢麼。理安問云。盡道仰山被菴主一踢。殊不知仰山有作賊不犯底手脚。菴主雖得便宜。未免遭人笑破口脣皮。笑巖老漢恁麼道。祇見錐頭利。且道山僧與諸老相去多少。乃呵呵大笑。

滄山問仰山。即今事且置。古來事作麼生。仰叉手進前。師曰。猶是即今事。古來事作麼生。仰退後立。師曰。汝屈我。我屈汝。

昭覺勤云。仰山雖善進前退後發明古今。其奈滄山向胡餅裏呷汁。壓沙覓油。雖然如是。且道仰山叉手意作麼生。若也知得。行脚事辦。其或未然。老僧不曾孤負諸人。自是諸人孤負老僧。方菴顯云。仰山進前退後洞古明今。滄山因甚道彼此相屈。復頌。

相見錦江頭。相攜上酒樓。會醫還少病。知分不多愁。

師資會遇意何深。驀地臨機問古今。叉手進前還退後。曾經百煉見真金。(本覺一)

裂破古今只一己。五湖四海皇化裏。森羅萬象屈不伸。此事何人共生死。(雲林輅)

滄山坐次。仰山香巖侍立。師舉手曰。如今恁麼者少。不恁麼者多。巖從東過西。仰從西過東。師曰。者箇因緣。三十年後如金擲地相似。仰曰亦須是和尚提唱始得。巖曰即今亦不少。師曰合取狗口。

象王嘖呻。獅子哮吼。踞地盤空。移星換斗。坐斷舌頭。合取狗口。一回擲地作金聲。九曲黃河徹底清。(南堂靜)

一隊金毛師子兒。相將無事共遊嬉。同時啐啄知機變。鳳轉龍盤也大奇。(本覺一)

待得郎來月已西。寒暄不道醉如泥。五更又欲向何去。騎馬出門烏夜啼。(寂窗照)

滄山一日指田謂仰山曰。那頭得恁麼高。者頭得恁麼低。仰曰却是者頭高那頭低。師曰汝不信但向中間立看兩頭。仰曰。不必中間立。亦莫住兩頭。師曰。若如是。著水看。水能平物。仰曰。水亦無定。但向高處高平。低處低平。師乃休去。

龍池微云。滄仰父子議論者片田地。最初到有些分曉。及乎拶到。臨末梢頭未免懨[怡-台+羅]而休。且道滄山懨[怡-台+羅]仰山懨[怡-台+羅]。若人定當得出。要見者片田地高低也不難。二行滿云。滄山父子見處偏枯。鏡清當時聞他恁麼。祇向道。自來手不沾泥水。坐看禾豐勝去年。

滄山坐次。仰山入來。師乃兩手握拳相交示之。仰作女人拜。師曰如是如是。

佳人十八正嬌癡。一曲堂前舞柘枝。祇有五郎知雅態。更無人道柳如眉。(慈受深)

芙蓉月向懷中照。楊柳風來面上吹。夜半庭前柘枝舞。天明羅袖溼臙脂。(心聞賁)

滄山方丈內坐。仰山入來。師曰。寂子。近日宗門令嗣作麼生。曰大有人疑著此事。師曰寂子作麼生。曰。慧寂祇管困來合眼。健即坐禪。所以未曾說著在。師曰到者田地也難得。曰。據慧寂所見祇如此。一句也著不得。師曰汝為一人也不得。曰自古聖人盡皆如此。師曰大有人笑汝恁麼抵對。曰解笑者是慧寂同參。師曰出頭事作麼生。仰繞禪牀一帀。師曰裂破古今。

蔣山勤云。動絃別曲。落葉知秋。自古至今。築著磕著。鳥道玄路許他父子親遊。若是荊棘林中。猶欠悟在。以何為驗。祇如仰山遶禪床一帀。滄山云裂破古今。若是明眼衲僧。瞞他一點不得。

宗門中令嗣。合眼坐禪處。平地打毬子。急須著眼覷。兩挑挑得上。三築築不住。築得住。依前鞦向毬門去。(石溪月)

滄山問仰山。妙淨明心。汝作麼生會。曰山河大地日月星辰。師曰汝祇得其事。曰和尚適來問甚麼。師曰妙淨明心。曰喚作事得麼。師曰如是如是。

黃龍斯云。絃歌相和。節拍相隨。須讓他滄仰父子。若是妙淨明心。三生六十劫未夢見在。

妙淨明心。一句全真。山河大地。日月星辰。舒肝瀝膽。照徹古今。箇中如不昧。徧界是黃金。(雪竇宗)

滄山因僧問如何是祖師西來意。師豎起拂子。後有僧到王常侍處舉前話。王曰彼中兄弟如何商量。曰即色明心附物顯理。王曰不是者箇道理。上座快歸滄山去。某甲寄一封書與和尚。僧得書馳上師。師開書見一圓相。相中書日字。師曰誰知千里外有箇知音。仰山侍立乃曰。雖然如是。也祇是箇俗漢。師曰子又作麼生。仰作圓相。於中書日字。以脚抹却。師乃大笑。

南星北斗忽移位。四海九州如鼎沸。波斯匿王鼻拄天。樓至如來脚蹋地。(保寧勇)

豎起拂子封白紙。千里誰知有知己。行人莫與路為讐。四海五湖王化裏。(別峰印)

滄山因僧問。從上諸聖。直至如今。和尚意旨如何。師曰目前是什麼物。曰莫祇者便是麼。師曰阿那箇。曰適來抵對底。師曰你擬那箇去莫生事。

蔣山勤云。問頭太險。答處太賒。二俱不了。

滄山因僧問如何是道。師曰無心是道。曰某甲不會。師曰會取不會底好。曰如何是不會底。師曰。祇汝是。不是別人。復曰。今時人但直下體取不會底。正是汝心。正是汝佛。若向外得一知一解將為禪道。且沒交涉。名運糞入。不名運糞出。污汝心田。所以道不是道。

月函潛云。若總是瀉山者箇。一生也無用處。聽者僧無禮。卓拄杖一下云。放過則不可。

雪中送炭堪為喜。醬裏添鹽更是佳。往往盡隨言語轉。却同蛙步輾泥沙。(東叟穎)

瀉山示眾。汝等諸人各呈所悟看時。有志和上座出作禮。師曰。不思善。不思惡。正與麼時。還我志和上座本來面目。志曰。正與麼時。是某甲放身命處。師曰子莫落空否。曰。某甲若見有空可落。何曾是放身命處。師曰到者裏何不問去。曰。某甲到者裏。亦不見有和尚可問。師曰。汝福薄。扶吾宗不起。

憨休乾云。不啟龍門焉知三汲之化。不迷魚腹安伏八陣之神。瀉山與者僧驀路相逢。未免七花八裂了也。何故。平蕪盡處是青山。行人更在青山外。復頌 等閒垂釣向官津。柳外從來覓故人。話盡收綸天欲暮。君之東魯我西秦。

瀉山問仰山。百丈再參馬祖豎拂因緣。此二尊宿意旨如何。仰曰此是顯大機之用。師曰馬祖出八十四員善知識。幾人得大機。幾人得大用。曰百丈得大機。黃蘗得大用。餘者盡是唱導之師。師曰如如是是。

家肥生孝子。國霸有謀臣。拳頭劈口搥。未到無兒孫。(龍門遠)

瀉山問仰山甚麼處來。曰田中來。師曰田中多少人。仰插鋤叉手而立。師曰南山大有人刈茅。仰拔鋤子便行。

玄沙備云。我若見即踢倒鋤子。 鏡清怱因僧問。仰山插鋤意旨如何。清云狗銜赦書諸侯避道。玄沙踢倒意旨如何。清云不奈船何打破辱斗。南山刈茅意旨如何。清云李靖三兄久經行陣。 翠峰顯云。諸方咸謂插鋤話奇特。大似隨邪逐惡。據山僧見處。仰山被瀉山一問。直得無繩自縛。去死十分。 翠巖芝云。仰山祇得一槩。諸人別有會麼。 徑山杲云。仁者見之謂之仁。智者見之謂之智。百姓日用而不知。故君子之道鮮矣。 天寧琦云。幸是無事。奈妙喜老漢念一道真言。直得天左旋地右轉。

天童悟云。仰山當時待問田中多少人便出去。不惟截斷瀉山葛藤。且教伊討鼻頭不著。 愚菴孟云。雪竇道仰山被瀉山一問直得無繩自縛去死十分。還知仰山麼。偶行花下路。驚起樹頭鶯。 資福廣云。枳枸來巢。空穴來風。皆有託而然也。若是義海無際。暗機無形。縱臨濟德山有棒有喝亦用不得。且道利害在甚處。不見道南山大有人刈茅。

盡道瀉山父子和插鋤。猶自帶干戈。至今一井明如鏡。時有無風市市波。(黃龍震)

老覺情多念子孫。而今慚愧起家門。是須記取南山語。鏤骨銘肌共報恩。(天童覺)

金鞭擊動蒼龍窟。吐霧拏雲出海門。溟渤吸乾天上去。空餘雷電滿山川。(佛心才)

賊火相逢恰五更。現成贓物不須爭。暗中多少都分了。天曉依然各自行。(無準範)

一日頻來三五度。有時歡喜有時瞋。改頭換面休疑著。元是尖簷帽下人。(虛堂愚)

半坡風雨半坡晴。漁曲飄秋野調清。多少游船泛溪裏。幾人識得曲中情。(海舟慈)

滄山因仰山問如何是西來意。師曰大好鐙籠。曰莫祇者箇便是麼。師曰祇者箇是什麼。曰大好鐙籠。師曰果然不識。

覷面提來付與伊。分明此意沒東西。腕頭有力千鈞重。誰道通身是水泥。(雪巖欽)
滄山在百丈因司馬頭陀問野狐話作麼生會。師以手撼門扇三下。院曰太羸生。師曰佛法不是者箇道理。

因果雙行孰共知。茫茫四海路多岐。擡頭拶出初生月。便効張公畫翠眉。(佛心才)
春至百花開。朱顏安在哉。可憐園裏色。不入鏡中來。(龍門遠)

滄山因遊山到一磐石上坐。仰山侍立。忽鴉銜一红柿落在面前。仰取以呈師。師曰子甚處得來。曰此是和尚道德所感。師分半與仰曰子也不得無分。

玄沙備云。滄山被仰山一坐。至今起不得。天童悟云。玄沙祇知滄山被坐。不知仰山被滄山半箇柿子塞却咽喉。至今轉氣不來。

鴉銜柿子落師前。致問何來事皎然。各分一半甜如蜜。如今不會更何年。(汾陽昭)
滄仰分明互古今。父子相見意最深。果熟馨香鴉銜至。捏來擘去似交襟。要會二人端的處。中秋月落映潭心。(洞山聰)

滄山問仰山曰。寂子速道莫入陰界。仰曰某甲信亦不立。師曰汝信了不立未信不立。仰曰祇是某甲更信阿誰。師曰若與麼即是定性聲聞。仰曰佛亦不見。

一聲寒雁南歸去。菊綻東籬帶曉霜。客在他鄉思故里。西風颯颯甚淒涼。(鐵機信)

滄山因仰山問。百千萬境一時來作麼生。師曰。青不是黃。長不是短。諸法各住自位。非干我事。仰乃作禮。

月心寶別云。和尚善說青黃長短。

滄山坐次。乃指足謂仰山曰。十二時中承它負載。不可孤負它。仰曰昔日給孤園中祇說者箇。師曰未在更道。仰曰寒時與它韉著也不為分外。

魯菴遠云。仰山雖則不孤負也。爭奈未會滄山意。若在今日。三十棒趁出也。

滄山示眾。行脚高士直須向聲色裏橫行。聲色裏坐臥始得。時疎山仁新到。出問曰。如何是不落聲色句。師豎起拂子。疎曰此是落聲色句。師放下拂子歸方丈。疎不契。遂辭香巖。巖曰何不且住。疎曰某甲與和尚無緣。巖曰有何因緣不契試舉看。疎舉前話。巖曰我有箇語。疎曰請道看。巖曰。言發非聲。色前不物。疎曰元來此中有人。遂囑巖曰。向後有住處。某甲却來相見。乃去。至晚師問巖曰。問聲色話底矮閣黎在麼。巖曰已去也。師曰曾向子道甚麼。巖曰某甲曾對它來。師曰試舉看。巖曰。某甲向它道。言發非聲。色前不物。師曰它道什麼。巖曰它深肯某甲。師失笑曰。將謂者矮子有長處。元來祇在者裏。此子向後若有箇住處。近山無柴燒。近水無水喫。

天童華云。在今天下覓一箇言發非聲色前不物底。正如掘地討天。何況更要會他滄山說話。雖然。切忌鑽龜打瓦。龍翔訢云。眾中商量盡道滄山用向上牙爪。惜乎疎山失却一隻眼。殊不知正是滄山失却一隻眼。却被疎山看破。中峰恁麼道。諸人還

甘麼。保寧茂云。宗師為人。言不虛發。然疎山既不能坐斷舌頭。應菴又豈免隨邪逐惡。諸上座。山僧者裏放一線道。墮在聲色堆中。把斷要津。一任諸方揀責。

瀉山坐次。仰山問。和尚百年後。有人問先師法道。如何祇對。師曰一粥一飯。仰曰。前面有人不肯。又作麼生。師曰作家師僧。仰便禮拜。師曰逢人不得錯舉。

慧海儀云。自古及今多少人下語道嚴而不威。恭而無禮。橫按拄杖。豎起拳頭。若祇恁麼。如何知得他父子相契處。山僧今日也要諸人共知。乃頌。

莫分彼我。彼我無殊。困魚止灤。病鳥棲蘆。逡巡不進泥中履。爭得先生一卷書。

瀉山問仰山。終日與子商量。成得箇什麼邊事。仰於空中畫一畫。師曰。若不是吾。終被子惑。

語浪謂云。盡謂瀉仰父慈子孝。仔細看來。終是骨肉操戈。祇如瀉山云。若不是吾終被子惑。是何意旨。扁舟江上風波險。潦倒漁翁是慣家。

盡日商量古佛言。當時一畫却成冤。至今尚有瀉山在。莫道宗枝絕子孫。(佛印元)

父子雖親共較量。胸中爭信有刀槍。當時一畫畫得斷。遍界葛藤無復生。(簡翁敬)

瀉山一日見野火乃問道吾。還見火麼。曰見。師曰從何處起。曰。除却行住坐臥。請師別致一問來。

連天野火了無涯。起處猶來辨作家。眼裏瞳人雙翳盡。面前徧界絕空華。道吾老也堪誇。汲水僧歸林下寺。待船人立渡頭沙。(佛燈珣)

野火炎炎何處起。紫烟紅焰便燒人。須知坐臥經行裏。見得無殊用得親。(石溪月)

瀉山因資國來參。乃指月示之。國以手撥三下。師曰。不道汝不見。只是見處太麤。

憨休乾云。瀉山寒光萬里。資國皓魄一輪。既然見處同明。因甚又道太麤。璞逢敏手方增價。詩到重吟始見工。復頌。

孤光迴迴映長空。一道清輝萬古同。自是姮娥情未瞥。猶憐身在廣寒宮。

瀉山坐次。見仰山從方丈前過。師曰。若是百丈先師。子須喫痛棒始得。曰今日事作麼生。師曰合取兩片皮有分。曰此恩難報。師曰。非子不才。老僧年邁。曰今日親見百丈師翁。師曰子向甚句中見先師。曰。不道見。只是無別。師曰始終作家。

林臯豫云。啐啄同時。箭鋒相拄。瀉仰父子。可謂知音。雖然。若是明眼衲僧。未舉先知落處。

瀉山因僧問如何是露地白牛。師曰叱叱。曰啖餒何物。師曰喫喫。

白牛生下是白牛。現起堂堂莫外求。是我不能藏委曲。直下分明是一頭。(般若柔)

白牛露地沒遮闌。在處橫眠在處閒。水艸恣情甘美足。醍醐純出潤良田。(汾陽昭)

玉角霜毛露地牛。人間天上顯踪由。不同雪嶺時時吼。肯若瀉山日日收。冷吸月光無影像。徧經塵國任遨遊。牧童忽上須彌頂。指出乾坤那一頭。(洞山聰)

露地白牛起問端。隨緣叱叱齒牙寒。不知飲啄是何物。喫喫直教滄海乾。(天童覺)

宗鑑法林卷三十九

大鑿下五世

袁州仰山慧寂智通禪師(瀉山祐嗣)

有梵僧從空而至。師問近離甚處。曰西天。師曰幾時離彼。曰今早。師曰何太遲生。曰遊山翫水。師曰神通遊戲則不無。闍黎佛法須還老僧始得。曰特來東土禮文殊。却遇小釋迦。遂出梵書貝多葉與師。作禮乘空而去。自此號小釋迦。

東林總云。大小仰山被他將兩杓惡水驀頭澆了也。當時集雲峰下自有正令。何不施行。且道作麼生是正令。咄。黃龍新云。大小仰山被者僧熱瞞。更出貝多梵書塗糊一上。如今更有異僧從空而至雲巖門下。喚來洗脚。泐潭準云。可惜仰山放過者漢。當時若是寶峰便與擒住。須教維那僧堂前撞鐘集眾。責狀趕出。況佛法不當人情。既稱羅漢。諸漏已盡梵行已立。為什麼不歸家穩坐。祇管遊山翫水。昭覺勤云。驅畊夫之牛。奪饑人之食。是從上爪牙。者僧具許多神通妙用。到仰山面前直得目瞪口呆。何故。鶴有九臯難翫翼。馬無千里漫追風。大瀉泰云。仰山祇知進前趁鹿。不知身墮網羅。者僧偶爾成文。頗有衲僧氣息。若人會得。許你倒捋虎鬚。

遠離西竺路迢迢。親向支那弄海潮。若要清風生闔外。拽來更與四藤條。(南華曷) 瞬目西天。此土揚眉。此土西天。出息千重百帀。入息一念萬年。禪禪。闍浮樹在海南邊。(南堂靜)

仰山住東平。瀉山送書并鏡至。師上堂提起曰。且道是瀉山鏡東平鏡。若道是東平鏡。又是瀉山送來。若道是瀉山鏡。又在東平手裏。道得則留取。道不得則撲破去也。眾無語。師遂撲破。

五祖戒云。更請和尚說道理看。驀奪打破。

提起分明照正邪。眾人皆不啟脣牙。譬如賣物無人買。最後須歸本主家。(洞山聰)

瀉山古鏡仰山提。日上東方月落西。撲落不知誰拾得。秋風索索艸萋萋。(保寧勇)

八十婆婆學畫眉。風流意比少年時。若無明鏡分妍醜。盡道不勞紅粉施。(上方益)

比謂拈來伸一問。如何舉眾盡茫然。不因一撲百雜碎。定作人間醜婦冤。(西禪淨)

仰山嘗夢往彌勒內院居第二座。有一尊者白椎曰。今日當第二座說法。師起白椎曰。摩訶衍法離四句絕百非。諦聽諦聽。眾皆散去。及覺舉似瀉。瀉曰子已登聖位。師便禮拜。

瀉山秀云。依文解義即不無。忽然彌勒會中有箇作者。纔見伊道摩訶衍法。聲未絕便云。合取兩片皮。非惟止絕仰山寐語。亦免使後人夢中說夢。瑯琊覺云。且道聖眾肯仰山不肯仰山。若肯。又孤負仰山。若不肯仰山。平地喫交。山僧今日不惜眉毛與諸人說破。摩訶衍法離四句絕百非。你若舉似諸方。諸方恁麼會。入地獄如箭射

。天童覺舉公案畢云。玉女依稀夜動機。錦絲歷歷吐梭臍。水天湛碧全功墮。雪月寒清一色迷。諸禪德。全功負墮一色猶迷。作麼生體悉得相應去。權挂垢衣云是佛。却披珍御復名誰。東禪觀云。尊者白椎聖眾便散。不妨使人疑著。却待第二杓惡水潑了方始惺惺。遲也。且如摩訶衍法離四句絕百非。道已道了。諸人還識仰山麼。報恩秀云。大滄若解迴光返照。和萬松無地容身。莫有夢中了了醉裏惺惺者麼。天童悟云。大小仰山刺腦入膠盆。被尊者白椎云。今當第二座說法。腦門粉碎了也。當時拂袖便行。直令一院聖眾疑著。猶更白椎。逐塊不少。

夢中擁衲參耆舊。列聖森森坐其右。當仁不讓棧椎鳴。說法無畏師子吼。心安如海。膽量如斗。鮫目淚流。蚌腸珠剖。謔語誰知泄我機。龐眉應笑揚家醜。離四句絕百非。馬師父子病休醫。(天童覺)

夢裏談空也大奇。百非四句若為離。當時能舉摩竭令。何必堂中下一椎。(本覺一)

仰山因龐公問。久響仰山。到來為什麼却覆。師豎起拂子。公曰恰是。師曰是仰是覆。公乃打露柱曰。雖然無人。也要露柱證明。師擲拂子曰。若到諸方。一任舉似。

。隱靜岑云。大小仰山被龐公一撈。直得手忙脚亂。祇如居士打露柱一下作麼生。鯨吞海水盡。露出珊瑚枝。

兩箇八文為十六。從頭數過猶不足。挈來亂撒向階前。滿地團團苔蘚綠。(白雲端) 賊偷賊物太希奇。好手還他夥伴知。今日併贓齊捉獲。得便宜是落便宜。(保寧勇) 不畏傾湫倒嶽來。軒轅寶鏡有高臺。得牛還馬兩無負。一任時流胡亂猜。(磬山修) 仰山因歸滄山省觀。滄問子既稱善知識。怎辨得諸方來者知有不知有。有師承無師承。是義學是玄學。子試說看。師曰。慧寂有驗處。但見僧來。便豎起拂子問伊。諸方還說者箇不說。又曰。者箇且置。諸方老宿意作麼生。滄嘆曰此是從上宗門中牙爪。

紫雲端云。滄山無事生事。為憐三歲子。仰山承虛接響。弄醜出乖。俱未免遭人怪笑。當時眾中若有箇漢見伊舉拂。便好近前奪却。大聲一喝而去。滄山父子雖有通身牙爪。亦當倒退三千里。

仰山到巖頭。頭舉起拂子。師展坐具。頭拈拂子擲背後。師將坐具搭肩上而出。頭曰。我不肯汝放。祇肯汝收。

一豎一展。一放一收。仰山弄險。過似巖頭。不是隨風回櫓棹。幾乎翻却釣魚舟。(斷橋倫)

仰山坐次。有僧問和尚還識字否。師曰隨分。僧乃右旋一市曰是什麼字。師於地上書箇十字。僧又左旋一市曰是什麼字。師改十字作卍字。僧畫一圓相兩手拓如修羅擎日月勢曰是什麼字。師乃畫圓相圍却卍字。僧乃作樓至勢。師曰如是如是。此是諸佛之所護念。汝亦如是。吾亦如是。善自護持。其僧禮拜騰空而去。

報恩秀云。仰山十字。注也注了。說也說破。更要後面許多粥飯氣作麼。當時待問師識字否。何不道自來文寡。看他又且如何。笑巖寶云。大小仰山泥水不分。待者僧作樓至勢。劈脊便打。云者野狐精。何故如此。不見道。是真難掩。是偽不昌。

道環之虛未盈。空印之手未形。妙運天輪地軸。密羅武緯文經。放開捏聚。獨立同行。機發玄樞兮青天激電。眼合紫光兮白日見星。(天童覺)

坐斷乾坤正眼明。傾湫倒嶽不曾驚。從來浩蕩康衢路。那怕行人夜扣門。(理安問)
仰山一日坐次。一僧來問訊了。向東邊叉手而立。以目視師。師垂左足。僧過西邊叉手立。師垂右足。僧向中間叉手立。師雙足收坐。僧禮拜。師曰老僧自住此。未曾打著一人。拈拄杖便打。僧騰空而去。

法林音云。好一棒。可惜太遲生。

草舍蕭蕭寄白雲。故人遠訪意慙慙。寒暄禮節皆通罷。難免杯茶且奉君。(南叟茂)
子晉吹笙和鳳鳴。萼花雲外舞衣輕。相將奏徧諸方曲。玉樹流光滿紫青。(覺海清)
左看成賊。右看成魔。覷面看來較不多。拄杖不知何處落。西天夜夜隔秋河。(三峰藏)

仰山問僧近離甚處。曰南方。師拈拄杖曰彼中還說者箇麼。曰不說。師曰。不說者箇。還說那箇麼。曰不說。師曰參堂去。僧便去。師復召大德。僧應諾。師曰近前來。僧近前。師便打。

雲門偈云。仰山若無後語。爭識得人。

仰山因梵僧來參。師於地上畫半月相。僧近前添作一圓相。以脚抹却。師展兩手。僧拂袖便去。

寂子偶逢穿耳客。曾將半月似伊家。僧添半月翻然去。却道親逢小釋迦。(本覺一)

仰山問僧汝是甚處人。曰幽州。師曰汝還思彼處否。曰常思。師曰。能思是心。所思是境。彼中樓臺林苑人馬駢闐。汝返思底還有許多般也無。曰某甲到者裏總不見有。師曰。汝解猶在。心信位即得。人位未在。曰除却者箇別更有意也無。師曰別有別無即不堪也。曰到者裏作麼生即是。師曰。據汝所解祇得一玄。得坐披衣。向後自看。

無外而容。無礙而冲。門牆岸岸。關鎖重重。酒常酣而臥客。飯雖飽而頽農。突出虛空兮風搏妙翅。蹋翻滄海兮雷送游龍。(天童覺)

凡聖總無別路岐。返思思底幾人知。春風不到桃源洞。葉落花开自有時。(慈受深)

五月大雨建方丈。六月大熱請和尚。行也坐也汗通身。恨殺當年學模[打-丁+兼]。(覺浪盛)

眼裏山河不見有。翻著[監*毛]毳露雙肘。春日尋芳泗水濱。放歌花下顛村酒。(樵之玉)

仰山問僧甚處來。曰幽州。師曰。我恰要箇幽州信。幽州米作麼價。曰。某甲無端從它市橋上過。蹋折它橋梁。

保寧勇云。放你三十棒。 寶掌白云。大小仰山龍頭蛇尾。者僧便是崩倒了幽州城八十里。寶掌拄杖也未肯放伊過在。

仰山問僧近離甚處。曰廬山。師曰曾到五老峰麼。曰不曾到。師曰闍黎不曾遊山。

雲門偃云。此語皆慈悲之故。有落草之談。 滄山秀云。今人盡道慈悲之故。有落草之談。祇知捉月不知水深。忽若雲門當時謹慎唇吻。未審後人若為話會。 黃龍新云。雲門仰山祇有受壁之心。且無割城之意。殊不知被者僧一時領過。黃龍今日更作死馬醫。乃拈拂子度與僧。僧擬接。龍便打。 滄山喆云。仰山可謂光前絕後。雲門雖然提綱挈要鉗錘天下衲僧。怎奈無風起浪。諸人還識者僧麼。他親從廬山來。黃龍震云。仰山已是失却鼻孔。雲門更下註脚有什麼救處。我即不然。近離甚處。廬山。曾到五老峰麼。不曾到。祇向道。別甑炊香飯供養此人。 天童覺云。雲門雖然識得仰山底裏。爭奈祇知其一不知其二。且道仰山意作麼生。無限風流慵賣弄。免人指點好郎君。

出艸入艸。誰解尋討。白雲重重。紅日杲杲。左顧無瑕。右盼已老。君不見。寒山子。行太早。十年歸。不得忘却來時道。(翠峰顯)

出艸何如入艸時。全身入艸為慈悲。仰山垂手隨他去。直至如今在路歧。(本覺一)
欲識廬山五老峰。箇中何地不相逢。舌頭無骨隨人轉。熨斗煎茶鈔不同。(慈受深)
仰山因有官人來。師問官居何位。曰推官。師豎起拂子曰。還推得者箇麼。

理安問云。險。 資福玉云。盡謂官人只解推官忘却自己。殊不知仰山被者俗漢驗徹骨髓。 三昧真云。官人何不云。有勞和尚動用。看仰山又作何伎倆。

仰山夏末問訊滄山。滄曰子在下面作何所務。師曰。慧寂在下面鋤得一片畚。下得一籬粟。滄曰子今夏不虛過。師却問未審和尚一夏之中作何所務。滄曰。日中一食。夜後一寢。師曰和尚今夏亦不虛過。道了乃吐舌。滄曰寂子何得自傷己命。

滄山喆云。仰山眼照四天下。到大圓面前却向淨地喫交。大圓可謂養子之緣。不免挂後人脣齒。 東林顏云。今時師僧千百成羣經冬過夏。虛消歲月。深屈古人。東林不是檢點先聖。仰山逞俊太過。吐舌祇得一半。 天童覺云。少當努力。老合歇心。者一夏總不虛過。為什麼仰山道了吐舌。若檢點得出。禍不入慎家之門。 天寶樞云。滄山施鳩毒於樽俎之間。仰山揮戈矛於笑談之頃。還會麼。兩箇駝子相逢著。如今世上無直人。 徑山琇云。鋤一片畚種一籬粟。款出囚人口。日中一食夜後一寢。兔子不離窠。滄仰父子纔相見。便要打口鼓。直饒說得天雨四花。地搖六震。怎如一默好。

翁翁年德兩俱尊。家有詩書富可倫。飽食憨眠無箇事。却來敲盃弄兒孫。(別山智)
開得一片畚。種得一籬粟。回頭閒一望。山青水又綠。終日祇一餐。夜後祇一宿。
困來伸脚眠。千足與萬足。相將八月九月來。籬邊爛熳鋪黃菊。(西禪需)

開得一片田。種得一籬粟。卞和三獻楚王玉。設若不遇別賣人。至今猶在荊門哭。
午間一齋。早晨一粥。斷絃須是鸞膠續。陽春白雪有知音。山自青兮水自綠。(辛菴
儒)

酒闌人欲罷。休更弄箜篌。公子揮鞭去。徒含此夜愁。(浪亭挺)

仰山攜拄杖行次。僧問和尚手中是什麼。師拈向背後曰見麼。僧無語。

天童悟代僧撫掌云。今日識得和尚。

仰山同陸侍御入僧堂。公乃問。如許多師僧。為復是喫粥飯僧。為復是參禪僧。
師曰。亦不是喫粥飯僧。亦不是參禪僧。曰在此作什麼。師曰侍御自問取它。

法林音代云。勘破了也。

來問威風頗不減。幾多龍象在雲堂。梅檀林裏曾無襍。造次凡流豈易量。(本覺一)

仰山指雪獅子謂眾曰。還有過得此色者麼。

雲門偃云。當時好便與推倒。翠峰顯云。雲門祇解推倒。不解扶起。瑯琊覺
云。即今問汝諸人。推倒扶起相去多少。乃拈拄杖云。撈過眉毛鼻孔。呵呵大笑。遂
擲下。淨慈昌云。推倒也錯。扶起也錯。還有過得此色者麼。南堂欲云。雲門推
倒。翠峰扶起。直饒過得此色。也未是金毛獅子。報恩秀云。一則推倒。一則扶起。
在他宗異派不道不得。若洞上宗風。須知有正倒時便起。正起時便倒底時節。然後
起倒同時。起倒不立。更買艸鞋行脚三十年。古南門云。三箇老漢雖則因事長智。
總未踢著向上關棧子。如何是向上關棧子。日出後一場懨[怡-台+羅]。雪竇正云。
者一隊漢。總被雪獅子轉。法林音云。即今也不少。

一倒一起。雪庭獅子。慎於犯而懷仁。勇於為而見義。清光照眼似迷家。明白轉
身還墮位。衲僧家。了無寄。同死同生。何彼何此。暖信破梅兮春到寒枝。涼飈脫葉
兮秋激潦水。(天童覺)

去歲嶺南梅似雪。今年冀北雪如梅。紛紛暖閣人爭賞。誰惜天香點綠苔。(益然濟)

仰山因僧問法身還解說法也無。師曰。我說不得。別有一人說得。曰說得底人在
甚處。師乃推出枕头。滄山聞乃曰。寂子用劍刃上事。

徑山杲云。滄山憐兒不覺醜。仰山推出枕头已是漏逗。更著箇名字喚作劍刃上事。
誤他學語之流。便恁麼承虛接響流通將去。妙喜雖則借水獻花。要且理無曲斷。即
今莫有旁不肯底出來。我要問你。推出枕头還當得法身說法也無。天童華云。若是
劍刃上事。寂子何曾會用。或有問法身還解說法也無。亦向道我說不得。說得底人在
什麼處。但云三生六十劫。靈隱岳云。滄山一期逞俊。不知失却一隻眼。有問冶父。
法身還解說法也無。便攔胸一踢踢倒。教伊起來作箇灑灑落落底漢。天寧琦云。

者僧問法身說法。蹉過也不知。仰山推出枕子。又何曾見慣。大小為山將錯就錯。配作劍刃上事。縛作一束秤上稱來。八兩半斤殊無輕重。若也當時纔問法身還解說法也無。便驟步歸方丈。豈不是出格宗師。免致天下衲僧貶剝。仰山欽云。法身說法已於問處流通。推出枕子。也祇箇信受奉行。為山老漢雖曰列段分科。若是正文。敢道不知落處。

法身說法。肉眼看物。大智如愚。大辯如訥。拈起簸箕別處舂。推出枕子露眠牀。劍刃上事放毫光。(月堂昌)

眼底藏身人不見。瞌睡漢來發一箭。從茲徧地是吹毛。不觸不犯分半院。(雲林輅)
仰山問陸郎中。承聞郎中看經得悟是否。曰。是。弟子因看涅槃經。不斷煩惱而入涅槃。得箇入處。師豎拂子曰祇如者箇作麼生入。曰入之一字也不用得。師曰入之一字不為郎中。陸便起去。

清涼欽云。且道入之一字為什麼人。又云。郎中且莫煩惱。翠峰顯於舉拂處別云。拂子到某甲手裏也。又別後語云。我將謂你是箇俗漢。

生死涅槃。翻手覆手。正眼豁開。二俱非有。獨步大方。塵塵正受。片片亂飄巖上梅。條條縱舞溪邊柳。(石門聰)

仰山因劉侍御問。了心之旨可得聞乎。師曰。若欲了心。無心可了。無了之心。是名真了。

口朝鼻孔無空過。眼蓋胡鬚有古風。信彩骨頭花十八。等閒擲出滿盆紅。(或菴體)
仰山因為山問。涅槃經四十卷。幾卷是佛說。幾卷是魔說。師曰總是魔說。為休去。師隨後曰。某甲適來拙抵對。和尚猶疊石峰頭艸。為曰許汝眼正。

江天銓云。為山休去。是肯伊不肯伊。許汝眼正。是肯伊不肯伊。明眼衲子切莫囫圇吞棗。

仰山埽地次。為山問。塵非埽得。空不自生。如何是塵非埽得。師以埽帚埽地一下。為曰作麼生是空不自生。師以手指自身又指為。為曰。塵非埽得。空不自生。離此二途又作麼生。師又將埽帚埽地一下。又指自身却指為山。

全提妙用體元彰。父子家聲滿大唐。空手一雙拈禿帚。却從夜半放毫光。(弘鼎教)
仰山因韋宙就為山請一伽陀。為曰覲面相呈猶是鈍漢。豈況形於紙墨。韋乃就師請。師於紙上畫一圓相。注曰。思而知之。落第二頭。不思而知。落第三首。

威音消息本無踪。寂寂寥寥煙雨中。幾度看來山色裏。半沉滄海半懸空。(弘鼎教)
仰山因為山問。忽有人問你你作麼生抵對。師曰東寺師叔若在。某甲不致寂寥。為曰放你一箇不抵對罪。師曰生之與殺祇在一言。為曰。不負汝見。別有人不肯。師曰阿誰。為指露柱曰是者箇。師曰道什麼。為曰道什麼。師曰。白鼠推遷。銀臺不變。

天童傑云。仰山好語。只是語上偏枯。靈隱即不然。徑山師叔若在。靈隱不致寂寥。何故。閩蜀同風。

仰山問東寺。借一路過那邊得否。寺曰。大凡沙門不可祇一路也。別更有麼。師良久。寺却問。借一路過那邊得否。師曰大凡沙門不可祇一路也。別更有麼。寺曰祇有此。師曰大唐天子決定姓金。

法林音云。你看者兩箇艸裏漢。放著官路不肯走。一人開口了合不得。一人合口了開不得。今日若總放過。難瞞識者料簡。若不放過。又道棒頭無眼。雖然。就中一人較些子。若簡得出。許伊具參方眼。

良久分明陷虎機。更騎賊馬抽金箭。長安大道八荒通。至尊豈定含元殿。聞風咸謂小釋迦。翻轉由來夜叉面。(遠菴體)

仰山因僧問如何是祖師意。師於空畫[○@佛]相示之。

秋月團團。珠玉珊珊。當面拋擲。初未嘗慳。可憐醉夢不能醒。一顆圓明空自寒。(二隱謚)

仰山問滄山大用現前請師辨白。滄下座歸方丈。師隨入。滄問子適來問甚麼話。師再舉。滄曰還記得吾答語否。師曰記得。滄曰你試舉看。師珍重出去。滄曰錯。師曰。閒師弟來。莫道某甲無語。

是即全是。非即全非。大用現前。攜手同歸。不知猶自涉離微。(松源岳)

問處分明答處親。縱橫有路慣翻身。相如奪得連城壁。秦主安然致太平。(木菴永)

仰山將順寂時在東平。數僧侍立次。師示以偈曰。一二二三子。平目復仰視。兩口無一舌。此是吾宗旨。

一二二三子。[○@牛]字清風起。[○@(俚-禾)]來勘不破。[○@人]乃爭綱紀。(龍潭演四)

平目復仰視。兒孫還有異。未辨箇端倪。出門俱失利。

兩口無一舌。止止不須說。西天僧到來。烏龜喚作鼈。

此是吾宗旨。揚聲囉囉哩。鏡智出三生。吹到大風止。

一對黃鸝上下飛。相呼相喚日斜暉。可憐巧語為誰訴。贏得春工展化機。(法林音)

鄧州香嚴智閒禪師(滄山祐嗣)

一日芟除艸木。偶拋瓦礫擊竹作聲。忽然省悟。述頌曰。一擊忘所知。更不假修持。動容揚古路。不墮悄然機。處處無踪跡。聲色外威儀。諸方達道者。咸言上上機。

粥飯隨緣養病軀。本無迷悟可關渠。無端擊著菴前竹。直至如今在半途。(承天宗)

放下身心如弊帚。拈來瓦礫是黃金。驀然一下打得著。大地山河一法沉。(九峰昇)

香巖頌。去年貧。未是貧。今年貧。始是貧。去年貧。猶有卓錫之地。今年貧。錫也無。

寶峰文云。去年富未是富。今年富始是富。去年富惟有一領黑黦布衫。今年添得一領百衲袈裟。歲朝抖擻呈禪眾。實謂風流出當家。天寧琦云。香巖貧未是貧。奈何猶有箇渾身真淨。富不是富。家私未免俱呈露。鳳山者裏不說富不說貧。隨家豐儉沒疎親。豎拂子云。收來兔角長三尺。放去龜毛重九斤。

無地無錫未是貧。知無尚有守無身。農家近日貧來甚。不見當初貧底人。(鴈山元)年去年來貧復貧。祖師擡脚重千斤。愁人莫向愁人說。說向愁人愁殺人。(松源岳)香巖因仰山見曰。和尚讚嘆師弟發明大事。試說看。師舉擊竹頌。仰曰此是夙昔記持。有正悟別說看。師舉去年貧頌。仰曰如來禪許你會。祖師禪未夢見在。師曰。我有一機。瞋目視伊。若人不會。別喚沙彌。仰乃對瀉山曰。閒師弟會得祖師禪也。

報慈遂云。且道如來禪與祖師禪是分不分。長慶稜云。一時坐却。瑯琊覺云。武帝求僊不得僊。王喬端坐却昇天。瀉山喆云。香巖可謂上無片瓦下無卓錫。淨裸裸赤灑灑。莫可把。若不是仰山幾乎放過。何故。不得雪霜力。焉知松柏操。徑山杲云。瀉山晚年好則劇。教得一棚肉傀儡。直是可愛。那裏是可愛處。面面相看手脚動。怎知語話是他人。天寧琦云。師兄師弟。去年今年。論甚道。說甚禪。總是掉棒打月。掘地討天。禪禪。也無妙。也無玄。莫把封皮當信傳。

焚却詩書搥碎琴。雲岑拌老髮霜侵。無端舊友重相識。脫賺山前人異心。(雪奇靜)香巖初開堂。瀉山送書并拄杖至。師接得便哭蒼天蒼天。僧曰和尚為甚麼如此。師曰祇為春行秋令。

天井新云。得人一牛。還人一馬。檢點將來。也是死而不弔。法忍謚云。瀉山杖子千里同風。者僧送到對面千里。且道諍譌在甚麼處。甜瓜徹蒂甜。苦瓠連根苦。

天目律云。珊瑚枕上兩行淚。半是思君半恨君。風穴喜云。者僧為瀉山送拄杖。兵隨印轉。香巖接得便哭。將逐符行。且道春行秋令意旨如何。咄。

接得杖。哭蒼天。不言絕後與光前。春行秋令人難會。踢破艸鞋脚底穿。(正覺逸)曾作錢塘弄潮手。入流全不用浮囊。壯年忘却兒時戲。慈母倚門空斷腸。(幻寄庭)香巖示眾。若論此事。如人上樹。口銜樹枝。脚不踢枝。手不攀枝。樹下忽有人問如何是祖師西來意。不對它。又違它所問。若對它。又喪身失命。當恁麼時作麼生即得。時有虎頭招上座出眾曰。樹上即不問。未上樹請和尚道。師乃呵呵大笑。

翠峰顯云。樹上道即易。樹下道却難。老僧上樹去也。致將一問來。翠巖芝云。問者對者俱不免喪身失命。如今衲僧作麼生。徑山杲云。吞得栗棘蓬。透過金剛圈。看者般說話。也是泗州人見大聖。大瀉果云。香巖慈悲之故。有落艸之談。雖然。未免弄巧成拙。鼓山珪云。香巖大似蕭何制律。天童覺云。虎頭上座是箇惡賊。用無義手打不防家。直饒本色作家。往往做手脚。不辦雪竇是別機宜識休咎漢。

到者裏也祇得藏身露影。還會香巖做處麼。三千劍客今何在。獨許莊周見太平。天寧琦云。大小香巖曲設方便。虎頭上座未辨端倪。若論激揚此事。三生六十劫。天寶樞云。上樹未上樹。鐵蛇橫古路。覷面笑呵呵。苦瓜連根苦。南堂欲云。香巖用盡神通。不消虎頭一搯。便乃四稜蹋地。翠峰縱有生機也扶他不起。理安問云。香巖前不構邨後不送店。不得虎頭上座。幾乎無出身路。

曲設多方老古錐。那堪枝上更生枝。好如良馬窺鞭影。逐塊且非獅子兒。(保寧勇)
狹路轉身難。東西盡是山。行人不到處。風定落花閒。(上方益)

故園春色在枝頭。惱亂春風卒未休。無事晚來江上望。三三兩兩釣魚舟。(天童華)
一回拈起一攢眉。上樹何如未上時。誰在畫樓明月夜。倒拈玉管向風吹。(笑隱訢)
全提三尺殺人刀。千里聞風鬼亦號。沒興有人輕犯著。饒伊得命也無毛。(中峰本)
好倚青松看碧溪。刺桐毛竹望鳳棲。花時知己傷離別。莫把相思樹下啼。(海舟慈)
上樹何如未上樹。平如鏡面利如鋒。由基剛鬻機前鏃。肝膽高懸奪日紅。(龍池珍)
一聲簫管玉珊珊。透體風流不等閒。僊子引來庭下步。十分清韻逼人寒。(雪奇靜)
樹頭昨夜雨滂沛。眼裏耳裏渾溼透。忙忙手脚費拍牽。柳絲零亂還依舊。燕剪鶯梭織不成。青山一幅羣鷄鬪。唳。挂向虛空。直是難構。(雲巖儲)

曉天雲靜濃霜白。千峰萬峰鎖寒色。驪龍失珠知不知。無限平人遭點額。(平陽晝)
謊言寐語好支離。惑亂人來知幾時。當日苟無青白眼。崑崙也要失雙眉。(鐵舟海)
驪龍奮迅海門時。徑寸反成按劍疑。南海崑崙相奪去。依然烟艸自離離。(法林音

二)

笑日含春舞絳裙。愁腸片片共誰論。五陵惹得王孫醉。白日一天星斗分。

香巖因僧問如何是道。師曰枯木裏龍吟。曰如何是道中人。師曰髑髏裏眼睛。僧後問石霜。如何是枯木裏龍吟。霜曰猶帶喜在。曰如何是髑髏裏眼睛。霜曰猶帶識在。又問曹山枯木裏龍吟。山曰血脈不斷。問髑髏裏眼睛。山曰乾不盡。曰未審還有得聞者麼。山曰盡大地未有一箇不聞。曰未審龍吟是何章句。山曰。也不知是何章句。聞者皆喪。

玄沙備別初語云。龍吟枯木。神鼎謹云。石霜一向打撲向真界裏作活計。又舉曹山語畢云。恁麼會取好。昭覺勤云。念不異。心不差。圓融五位君臣。跳過無明三毒。便可以向枯木上生花。寒巖中吹律。看他三箇老宿。一人透語滲漏。一人透情滲漏。一人透見滲漏。若善參詳。便可玄關獨步。還委悉麼。莫守寒巖異艸青。坐斷白雲機不妙。徑山杲云。諸人還揀得出麼。若揀不出。妙喜不惜眉毛為諸人說破。香巖透語滲漏。被語言縛殺。石霜透情滲漏。被情識使殺。曹山透見滲漏。被見聞覺知惑殺。分明說了。具眼者辨。天寧琦云。妙喜老人全身坐在三種滲漏裏。却不被三種滲漏所拘。雖然。要見古人。直是遠在。為什麼[口*尗]。無事教壞人家男女。天童覺云。王居門裏。臣不出門。報恩秀云。天童能以無量法門作一句說。有時一

字法門海墨書而不盡。還識天童安家樂業處麼。獨鶴有時常伴水。好雲無事不離山。

枯木龍吟真見道。髑髏無識眼初明。喜識盡時消息盡。當人那辨濁中清。(曹山寂)
香巖獨脚頌曰。子啐母啄。子覺母[穀-禾+卵]。子母俱亡。應緣不錯。同道唱和。
妙曰獨脚。

雲門信云。子啐母啄。即且從。子覺母[穀-禾+卵]。向那裏討。子母俱亡。應緣不錯。子母既亡。阿那箇應緣不錯。且道憑箇甚麼道理。

獨脚香巖鎖萬重。重重錦繡白雲封。箇中子母元無命。啐啄之機也太聾。(雲門信)
以一重兮破一重。平田淺艸易相逢。忽然突出千峰頂。土曠人稀絕所逢。惟有玄沙知此意。患盲患瘖又兼聾。(朝宗忍)

七竅鑿開混沌死。九鳥射盡乾坤黑。藕絲牽倒五須彌。鍼眼放出搏空翻。啐啄機。誰委悉。獨脚香巖解雙趺。趺破萬重金鎖關。依舊穿靴水上立。(天竺珍)

三更三點夜方深。形影相忘在枕衾。賸得趙州牀一脚。鍾期何處覓知音。(豁堂嵩)

宗鑑法林卷四十

宗鑑法林卷四十一

集雲堂 編

大鑿下五世

杭州徑山洪誼禪師(瀉山祐嗣)

僧問。奄息如灰時如何。師曰猶是時人功幹。曰幹後如何。師曰畊人田不種。曰畢竟如何。師曰禾熟不登場。

天童華云。鳳閣香沉。雪巢夜冷。半窗明月。和氣靄然。正與麼時。且道歸宗與徑山還有相見分也無。見與不見且置。祇如者僧與麼問。還具眼麼。苟或未然。雲藏無縫襖。鳥宿不萌枝。

打鼓弄琵琶。相逢兩會家。九年人不識。幾度過流沙。(保寧茂)

靈苗不是興家物。瑞艸翻為喪國徵。何似老農忘帝力。閒行鼓腹樂餘生。(頻吉祥)

洪誼因僧問如何是長。師曰十聖不能量。曰如何是短。師曰螻蛄眼裏著不滿。其僧不肯便去。舉似石霜。霜曰祇為太近實頭。僧問如何是長。霜曰不屈曲。曰如何是短。霜曰雙陸盤中不喝彩。

撥艸瞻風問客程。徒勞跋涉聽虛聲。兩途看取盤中彩。百尺竿頭縱步行。(弘鼎教)

滁州定山神英禪師(瀉山祐嗣)

因棹樹省問。不落數量請師道。師提起數珠曰是落不落。曰。圓珠三竅。時人知有。請師圓前話。師便打。樹拂袖便出。師曰三十年後搥胷大哭去在。樹住後示眾曰。老僧三十年前被定山熱瞞一上。不同小小。

翠峰顯云。定山用即用。怎奈險。棹樹知即知。要且未具擇法眼。古南門云。盡道棹樹被定山瞞。殊不知定山被棹樹引得牽筋動骨。諸人還辨得麼。如辨不得。莫待三十年。祇今也須搥胸大哭一上。且道古南又具什麼眼。

神英一日見首座洗衣遂問作什麼。座提起衣。師曰洗底是甚衣。座曰福州使鐵錢。師乃令維那移下座元挂搭。

千年古柏插青天。一度春歸翠欲妍。不礙行人來往道。翻雲覆雨綠庭煙。(粟菴鼎)

襄州延慶法端禪師(瀉山祐嗣)

僧問。蚯蚓斬為兩斷。兩頭俱動。佛性在那一頭。師展兩手。

洞山价別云。即今問底在阿那一頭。笑巖寶別云。但呼闍黎。僧若應諾。却云端的在阿那一頭。慧雲盛別。和聲便打。

京兆米和尚(瀉山祐嗣)

問僧近離甚處。曰藥山。師曰藥山老子近日如何。曰大似一片頑石。師曰得恁麼鄭重。曰也無你提掇處。師曰。非但藥山。米和亦恁麼。僧近前顧視而立。師曰看看頑石動也。僧便出。

翠峰顯云。米和也縱奪可觀。爭奈死而不弔。昭覺勤云。翠峰細處細如米末。冷處冷似冰霜。要且祇見錐頭利。若據蔣山見處。祇者米和。趁得老鼠。打破油甕。天童華云。者僧豈不是具眼底。耐耐藥山一片頑石到處賣弄。苟非米和深辨端倪。幾遭惑亂。

米和好塊頑石。多少遊人不識。及乎衲僧一見。不免將南作北。(滄山喆)

米和因還鄉。老宿問。月落斷井索。時人喚作蛇。未審七師見佛喚作甚麼。師曰。若有佛見。即同眾生。宿曰千年桃核。

法眼於若有佛見處別云。此是甚麼時節。問法燈別云。喚底不是。節巖琇云。多時不見。果然年老成精。米和出門去學得一巴掌禪。此時為什麼不展開來用。

米和令僧去問仰山。今時人還假悟否。山曰悟即不無。爭奈落在第二頭。師深肯之。

投子青云。仰山與麼道。還免得自己不落麼。若免得。更有一人大不肯在。若免不得。亦落第二頭。米和雖然肯他。自己還有出身之路也無。若檢點得出。二人瓦解冰消。不然。且莫造次。泐潭清云。門庭施設米和深肯。仰山入理深談。第一頭猶未悟在。天童華云。米和提本分鉗錘。仰山展劍刃上事。二老於唱教門中足可稱尊。若是衲僧門下。總是喫棒底漢。

碧岫峰頭借問人。指山窮處未安身。雖然免得重行令。爭似靈苗不犯春。(投子青)
第二頭邊悟破迷。快須撒手捨筌罟。功兮未盡成駢拇。智者難知覺噬臍。兔老冰盤秋露泣。烏寒玉樹晚風淒。持來大仰辨真假。痕玷渾無貴白圭。(天童覺)

悟人千個道無憂。肯信遭他第二頭。寂寞山花寒食後。夕陽西去水東流。(龍門遠)
當恨家山不得歸。歸來猶與故人違。翻思四海優游日。何處封疆非帝畿。(果如真)
米和因僧問。自古上賢還達真正理麼。師曰達。曰祇如真正理作麼生達。師曰。當時霍光賣假銀城與單于。契書是什麼人做。曰某甲直得杜口無言。師曰平地教人作保。

昭覺勤云。米和是大善知識。徑山杲舉至契書是什麼人做處云。徑山當時若作者僧。下一轉語塞却者老漢口。且道下甚麼語。良久云。若教容易得。便作等閒看。
手裏絲綸卷復舒。扁舟撩撥洞庭湖。忽然惡浪翻空立。收拾歸來一伎無。(月坡明)

福州九峰慈慧禪師(滄山祐嗣)

因滄山上堂。汝等諸人祇得大機不得大用。師便抽身出去。滄召師。師更不回顧。滄曰此子堪為法器。

保福展云。依稀似曲。失後忘前。嵩山季云。九峰抽身出去。是大用不是大用。滄山道此子堪為法器。是賞伊是罰伊。

元康禪師(瀉山祐嗣)

因訪石樓。樓纔見便收足坐。師曰得與麼威儀周足。樓曰你適來見箇什麼。師曰無端被人領過。樓曰須是與麼始為真見。師曰苦哉賺却幾人來。樓便起身。師曰。見則見矣。動則不動。樓曰盡力道不出定也。師撫掌三下。

南泉願云。天下人斷者兩個漢是非不得。若斷得。與他同參。

與奪縱橫氣象全。就中同路不同塵。獅兒不食鷗殘物。肯為區區戀吐涎。(主峰法)

蘄州三角山法遇菴主(瀉山祐嗣)

因荒亂魁帥入山。執刃而問。和尚有甚財寶。師曰僧家之寶非君所宜。曰是何寶。師振威一喝。魁不悟以刃加之。

龍唐柱云。渠魁大似瞎眼波斯。焉能辨得真寶。三角不善深藏。未逢別者輒爾開拳。二俱有咎。當時待道是何寶。好與云折脚鐺。品字竈。無底鉢盂。斷鼻艸鞵。若用得著一任將去。使渠知我衲僧風味。放下夜叉心突起。菩薩面也未可知。

菴僧真實濟兇人。一喝分明出差珍。莫道賊魁非別者。當頭雪刃用來親。(天目禮)

福州雙峰禪師(瀉山祐嗣)

因仰山問近日見處如何。師曰。據某甲見處。無一法可當情。仰曰汝解猶在境。師曰。某甲祇如此。師兄又作麼生。仰曰。你豈無能知無一法可當情者。瀉山聞曰。寂子已後疑殺天下人去在。

瀉山喆云。前箭猶輕後箭深。無限平人被陸沉。東禪嶽云。解弄不須霜刃劍。能彈何必玉絃絲。

寂子雙峰論見處。直教聞者轉疑深。相逢未肯三分語。那得全拋一片心。(本覺一)

襄州常侍王敬初(見瀉山祐)

視事次。米和尚至。公舉筆示之。米曰還判得虛空否。公擲筆入宅。米致疑。明日憑鼓山供養主入探其意。米亦隨至。潛在屏蔽間偵伺。主就席乃問曰。昨日米和尚有甚麼言句便不相見。公曰。師子齧人。韓獪逐塊。米聞此語即省前謬。乃遽出朗笑曰。我會也我會也。公曰試道看。米曰請常侍舉。公豎起隻箸。米曰者野狐精。公曰者漢徹也。

瀉山喆云。米和尚雖然如是。且祇得一槩。常侍云者漢徹也。大似看樓打樓。大瀉則不然。常侍雖是個俗漢。筆下有生殺之權。米和尚是一方知識。且出他圈圍不得。當肯待他擲下筆。但向道。我從來疑著者漢。瀉山聞云。常侍可謂鐵眼銅睛。不但令米和尚致疑。亦可疑殺天下人。雖然。當時也艸艸放過。待道者野狐精。復抽身便行。何故。要教伊疑個徹底。

竇主機先有路通。筆端不是判虛空。筋頭再運回天力。千聖齊教立下風。(癡絕沖)

機輪活脫走珠盤。妙處都盧在筆端。豎起依然還放下。靈鋒寶劍倚天寒。(偃溪聞)
常侍與臨濟至僧堂。乃問。者一堂師僧。還看經也無。濟曰不看經。公曰還習禪也無。曰不習禪。公曰。經又不看。禪又不習。究竟作什麼。曰總教成佛作祖去。公曰。金屑雖貴。落眼成翳。濟曰將謂你是箇俗漢。

投子同別云。官人何得貴耳賤目。 鏡清恁代云。比來拋輒引玉。 瀉山喆云。王常侍可謂儒門君子。禪門良匠。若非智鑑精明。爭得是非穎脫。 白雲端云。臨濟端的祇具一隻眼。圓通即不然。金屑雖貴落眼成翳。我將謂你是個俗漢。大眾試斷看。 徑山杲云。臨濟氣宇如王。握金剛王寶劍橫行海內。等閒遇著者官人。瓦解冰消。 天寧琦云。臨濟吹毛劍甚處去也。若也拈出。有什麼。常侍自出洞來無敵手。得饒人處且饒人。 理安問云。二老相見。明如杲日。寬若太虛。一挨一拶。全彰本地風光。若不是恁麼人。怎說得恁麼話。者裏還有識得者一堂師僧者麼。水不洗水。金不博金。橫身當宇宙。誰是個般人。

世出世間希有事。顯露須憑過量人。祇將補袞調羹手。撥轉如來正法輪。(徑山杲)
一著高一著。一步闊一步。明眼人前。猶涉露布。鳳棲不在梧桐樹。(松源岳)
事到無心不苟欺。烏玄鵠白尚懷疑。自非親見黃頭老。爭敢逢人泄漏機。(虛堂愚)
常侍參睦州。一日州問來何遲。公曰看馬打毬所以來遲。州曰人打毬馬打毬。公曰人打毬。曰人困麼。公曰困。曰馬困麼。公曰困。曰露柱困麼。公茫然。歸私第。中夜忽有省。明日見州曰某會得昨日事也。州曰露柱困麼。公曰困。州遂肯之。

看人騎馬打毬子。不覺今朝入院遲。官路雪殘春正好。江梅著意要題詩。(懶菴樞)

大鑑下六世

袁州仰山西塔光穆禪師(仰山寂嗣)

因僧問如何是西來意。師曰汝無佛性。

官馬從來無所禁。南陌溪西任所馳。沿山百里皆傳驛。處處輕花襯馬蹄。(頻吉祥)

晉州霍山景通禪師(仰山寂嗣)

初參仰山。山閉目坐。師翹起右足曰。如是如是。西天二十八祖亦如是。中華六祖亦如是。和尚亦如是。景通亦如是。山起來打四藤條。因此自稱集雲峰下四藤條天下大禪佛。

翠峰顯云。仰山藤條未到折。因甚祇與四下。須是個斬釘截鐵漢始得。 翠巖芝云。此四藤條。亦不得作賞會。亦不得作罰會。如今作麼生會。 昭覺勤云。師資會合。輟芥投鍼。一期借路經過。不免遞相鈍置。翠峰道藤條未到折因甚祇打四下。胡餅裏討甚麼汁。又云。須是斬釘截鐵漢始得。大似隨邪逐惡。 平陽恣云。你要知者四藤條落處麼。一藤條打他西天二十八祖亦如是。一藤條打他東土六祖亦如是。一藤條打他和尚亦如是。一藤條打他某甲亦如是。諸仁者還肯山僧恁麼判斷也無。若肯。

不惟埋沒仰山。何處有他大禪佛。若不肯。怎奈囫圇吞棗。者裏也須是截鐵斬釘漢始得。

集雲峰下四藤條。幾險當時打折腰。堪笑後來稱猛將。祇知空說霍嫖姚。(瑩軒遵)
竺國支那咸印定。更無毫髮可參差。眼橫鼻直誼天下。一頓殘羹永不饑。(保寧勇)
集雲峰下四藤蒿。打破潼關路一條。似鶴似雲天地外。如龍如鳳在烟霄。(圓通仙)
強盜遭逢惡抵家。賊賊纔敗別無他。山藤徹骨令甘伏。翻與渠儂貼面花。(或菴體)
景通到霍山。自稱集雲峰下四藤條天下大禪佛參。霍山喚維那打鐘著。師驟步而去。

翠峰顯云。者漢雖見機而變。怎奈有頭無尾。昭覺勤云。者漢擔却仰山冬瓜印子向人前賣弄。若不是霍山。幾被塗污。雖然如是。可惜令行一半。當時不用喚維那。好與擒住更打四藤條。且聽者漢疑三十年。證果興云。者兩個漢。雷聲浩大。雨點全無。

當場翹足有來由。四下藤條未足齣。又向霍山門下去。見機雖足未風流。(地藏恩)
藤條喫了任閒遊。未到牢關未肯休。打鼓打鐘俱是令。知機識變有誰儔。(圓通仙)
子陵灘下急如弦。摸得黃魚縮項鱸。提向市中頻索價。他家不值半文錢。(佛心才)
景通因行者問如何是佛法大意。師乃禮拜。者曰和尚為甚麼禮俗人。師曰汝不見道尊重弟子。

黃金打作鍬石筋。白玉碾出象牙梳。黑漆崑崙多伎倆。海中拾得夜明珠。(慈受深)
芳艸落花前。自倒還自起。一等太無端。賺殺王大姐。(雲濤政)

袁州仰山南塔光湧禪師(仰山寂嗣)

因僧問曹溪意旨如何。師曰一鎖入寒空。

重峰層仞插寒空。塔鎖深云勢莫窮。千古松聲來有韻。萬年溪水去無踪。(投子青)
南塔因歸省仰山。山問來作甚麼。師曰禮覲和尚。山曰還見和尚麼。師曰見。山曰和尚何似驢。師曰某甲見和尚亦不似佛。山曰不似佛似箇什麼。師曰若有所似與驢何別。山大驚曰。凡聖兩忘。情盡體露。吾以此驗人二十年無決了者。子保任之。

白巖符云。盡謂他父子如空合空。似水投水。祇是仰山末上欠驅耕奪食辣手。若以山僧看。來却是仰山惡毒。何故。當途錦穿。雖智者難忘。□□曰云。仰山不合大驚小怪與伊驀頭印定。當時待伊道若有所似與驢何別。便好震威喝出。為仰法道不致今日。

南塔向火次。有僧參。師曰一言說盡山河大地。僧便問如何是一言。師以火箸插向爐邊。却收舊處。

一句稱提萬象分。摩竭空自掩重門。當初衲子微開眼。插箸爐邊當火焚。(投子青)

南塔因僧問。文殊七佛之師。未審文殊還有師否。師曰遇緣即有。曰如何是文殊師。師豎起拂子。僧曰莫祇者便是麼。師放下拂子叉手。

寶壽方云。文殊固有師也。祇是無人敢道。直饒南塔與麼提持。在他七佛之師則得。若論文殊之師。就是老僧也祇好口挂壁上。

南塔嘗因僧問如何是法身寶。師曰百舌未休枝上語。鳳凰那肯共同棲。

松生巖畔鶴停穩。鳳出丹山鸞并羣。面壁尚虧菴外事。淨名何苦太言論。(投子青)

杭州無著文喜禪師(仰山寂嗣)

因參仰山頓了心契。令充典座。文殊嘗現於粥鑊上。師以攪粥筴便打曰。文殊自文殊。文喜自文喜。文殊乃說偈曰。苦瓠連根苦。甜瓜徹蒂甜。修行三大劫。却被老僧嫌。

爍迦羅眼頂門開。悟了不須師更來。打落粥鍋休說偈。修行須信禍為胎。(象田卿)

等閒坐斷萬山巔。明月清風歲任眠。屋角年來溪水斷。漁郎安許到門前。(子成遂)

洪州米嶺和尚(徑山誣嗣)

垂語曰莫過於此。時有僧問未審是什麼莫過於此。師曰不出是。其僧後問長慶為什麼不出是。慶曰汝擬喚作什麼。

底事何須論此時。從前活計頓拋離。超然不戀舊窠窟。千古仁風立帝基。(培風澤)

福州雙峰古禪師(先雙峰嗣)

到石霜。一日辭去。霜將拂門送。臨別復召古侍者。師回首。霜曰擬著即差。是著即乖。不擬不是亦莫作箇會。除非知有。莫能知之。好去好去。師應諾。即前邁。住後有僧問。當時石霜恁麼道。未審意旨如何。師曰它祇是教我不得是非著。

玄覺云。且道它會石霜意不會。法林音云。何曾夢見石霜。

洛陽公子醉豪華。不看青山祇看花。松寺若能留得住。老僧那肯惜杯茶。(紫柏可)

大鑿下七世

吉州資福如寶禪師(西塔穆嗣)

因陳操尚書來。師畫一圓相。操曰。弟子與麼來。早是不著便。何用如此。師於中著一點。操曰將謂是南番舶主。師便歸方丈閉却門。

翠峰顯云。陳操祇具一隻眼。滄山喆云。資福雖是本分爐鞴。怎奈陳操是煅了精金。要識資福麼。等閒拋一釣。驚動碧潭龍。靈巖儲云。翠峰恁麼批判。肘臂終不外曲。殊不知尚書撥盡白雲為尋知己。資福打開青嶂善應來機。二俱好手。未免起模畫[打-丁+篆]。

團團珠遶玉珊珊。馬載驢馱上鐵船。分付海山無事客。釣鰲時下一圈攣。復云。天下衲僧跳不出。(翠峰顯)

鏡照鏡。賊識賊。那堪眼裏重添屑。君不見。仲尼曾參溫伯雪。(恩癩融)

資福因僧問如何是一塵入正受。師作入定勢。僧曰如何是諸塵三昧起。師曰汝問阿誰。

靈谿昱云。山僧則不然。如何是一塵入正受。舉拳云者個是拳頭。如何是諸塵三昧起。便與驀口築。龍唐古別前語云。汝問阿誰。又別後語。却作入定勢。

資福因僧問。古人拈椎豎拂意旨如何。師曰古人與麼那。曰拈椎豎拂又作麼生。師便喝出。

雲門偈云。古人是什麼眼目。有僧云。和尚與麼驢年會麼。門乃召僧云來來。僧近前。門以拂子驀口打。髻珠是云。者裏則不然。古人拈椎豎拂意旨如何。向道頻呼小玉元無事。祇要檀郎認得聲。者僧若是個見角知牛底。必能別露一斑。

資福因鵠湖初開堂乃寄襪[打-丁+兼]與湖。湖遂書火字封回。師見皺眉久不語。鹿苑和尚畫一圓相。湖曰拘尸羅國親行此令。

於菟大蟲驚鼻蛇。從來相聚總冤家。一山猶自分疆界。吐毒奮牙尾[彭/吒]彭。(潤菴怡)

和雲和雨占洞庭。七十二峰激灩生。款乃月明漁火發。風微浴浪小舟橫。(粟菴鼎)

邕州芭蕉慧清禪師(南塔涌嗣)

上堂拈拄杖曰。你有拄杖子我與你拄杖子。你無拄杖子我奪却你拄杖子。靠拄杖下座。

滄山喆云。大滄即不然。你有拄杖子我奪却你拄杖子。你無拄杖子我與你拄杖子。大滄即如是。諸人還用得也未。若人用得。德山先鋒臨濟後令。若也用不得。且還本主。投子青云。人無遠慮必有近憂。天童覺云。你有則一切有。你無則一切無。自是當人與奪。干芭蕉什麼事。正恁麼時。作麼生是你拄杖子。寶峰文云。大眾。現錢買賣莫受人瞞。知麼。有利無利不離行市。天童傑云。芭蕉老漢將常住物私置。艸簿花破過頭。致令後代兒孫向拄杖子節目上更生節目。凌辱宗風。徑山乾索索地。有也不與。無也不奪。為甚如此。拈拄杖卓一卓云。一朝權在手。看取令行時。

烏石道云。有處與。固為錦上添花。無處奪。畢竟作麼生話會。良久云。來年更有新條在。惱亂春風卒未休。愚菴孟云。者老漢寬處有餘狹處不足。者裏則不然。你有拄杖子雙手提不起。你無拄杖子和身放不下。神鼎澤云。一分銀子買一雙艸鞵。了無奇特。祇是不許人穿。何故。法如是故。喝一喝。聖可玉云。諸人還知芭蕉用處麼。保得他人腴田萬頃。難免自己窮無一錢。鼓山珪云。五祖以拄杖子話請益白雲。雲云要會麼。多處添些子。少處減些子。何故。神仙秘訣父子不傳。白雲和尚大似一錢為本。萬錢為利。殊不知如人善博日勝日貧。老漢道多處添些子。少處減些子。自然到處恰好。者漢算法極省工夫。你諸人要會麼。乃頌。

多添少減休那兌。支移折變加三倍。平生有子不須教。一回落賺自然會。
有無今古兩重關。正眼禪人過者難。欲通大道長安路。莫聽崑崙說往還。(投子青)
舒無踪。卷無跡。日午晴空轟霹靂。衲子驚迷失路頭。神號鬼哭知何極。(承天宗)
你有更須當面與。渠無背後奪將來。驀然夜半化龍去。黑雨烏雲裂地雷。(虛堂愚)
南枝向暖北枝寒。一種春風有兩般。憑仗高樓莫吹笛。大家留取倚欄看。(山曉皙)
十八佳人點翠眉。雙雙畫就衣斜披。丰姿自是人難見。張敞徒勞望紫幃。(法林音

二)

有無與奪建宗風。凜凜寒光誰與同。三級浪高何處去。謾將雙劍定雌雄。

芭蕉示眾。如人行次。忽遇前面萬丈深坑。背後野火來逼。兩畔荊棘叢林。若也向前則墮在坑塹。若也退後則野火燒身。若也轉側則被荊棘林礙。當與麼時。作麼生免得。若也免得。合有出身之路。若免不得。則墮身死漢。

廣胤標云。芭蕉老漢為你和賊捉敗了也。是你諸人皮下還有血麼。良久云。若是凌行婆。定合哭蒼天。

芭蕉因僧問。賊來須打。客來須看。忽遇客賊俱來時如何。師曰屋裏有一輛破艸鞵。曰祇如破艸鞵還堪受用也無。師曰。汝若將去。前凶後不吉。

資福廣云。雙關把住。一劍通開。若是短販之徒。便見冰消瓦解。

芭蕉因僧問如何是透法身句。師曰。一不得問。二不得休。曰學人不會。師曰第三度來與汝相見。

休問維摩臥病城。羅山空自掩光陰。流沙欲渡全無難。莫聽鶯啼在那林。(投子青)
一不問兮二不休。直須識取那鉤頭。再三回首來相見。急水波心輓繡毬。(懶菴需)

芭蕉曰。我年二十八到仰山參見南塔。見上堂曰汝諸人若是箇漢。從阿孃肚裏出便作獅子[口*后]好麼。我於言下歇得身心便住五載。

承天怡云。芭蕉祇知教人作獅子吼。殊不知自己吐出許多野狐涎沫。至今令人掩鼻。永寧鼎云。當時會下若有人聞恁麼舉。遂出眾云。和尚者般行脚。喫水也須防噎。

大鑿下八世

吉州資福貞遂禪師(資福寶嗣)

僧問如何是古佛歌。師作此○相示之。

一曲兩曲深夜談。松風和雨過前山。可憐卞玉離荊岫。誰是知音却取還。(投子青)

資福上堂。隔江見資福。剡竿便回去。脚跟下好與三十棒。況過江來。時有僧纔出。師曰不堪共語。

雲中走馬花千樹。水底魚行路一旬。眨上眉毛飛過了。且看百丈玉光騰。(龍華祥)

鄂州芭蕉山繼徹禪師(芭蕉清嗣)

僧問。有一人不捨生死不證涅槃。師還提攜也無。師曰不提攜。曰為甚麼不提攜。師曰老僧羸知好惡。

天童覺云。芭蕉雖然識好惡。且不能驅畊夫之牛奪饑人之食。如今有問長蘆。便和聲打。為甚如此。從來不識好惡。洞山瑩云。芭蕉雖識好惡。大似醉後添杯。要活者僧不得。天童不識好惡。是則驅畊奪食。雖活者僧。未免傷鋒犯手。若有問新豐。但向道利劍不斬死漢。他若是個衲僧。管取別有生涯。

百歲兒童出戶來。滿身紅爛惹塵埃。火中間步清涼地。識者無因敢近臺。(投子青)

鄂州芭蕉山圓禪師(芭蕉清嗣)

上堂。三千大千世界夜來被老僧都合成一塊。輒向須彌頂上。帝釋大怒拈得撲成粉碎。諸上座還覺頭痛也無。良久曰。莫不識痛癢好。珍重。

秋深處處醉芙蓉。幾處西垂幾處東。不必更教風雨妒。高原滿徑落花紅。(頻吉祥)

宗鑑法林卷四十一

大鑿下三世

荊州天□道悟禪師(嗣法存疑)

參石頭。問離却定慧以何法示人。頭曰。我者裏無奴婢。離箇甚麼。師曰如何明得。曰汝還撮得虛空麼。師曰恁麼則不從今日去也。曰未審汝早晚從那邊來。師曰道悟不是那邊人。曰我早知汝來處也。師曰師何以臆誣於人。曰汝身現在。師曰。雖然如是。畢竟如何示於後人。曰汝道誰是後人。師乃頓悟。

徑山杲云。悟得箇什麼。明因懷云。石頭當時待他道恁麼則不從今日去也。何不劈頭一棒。免得從那邊者邊前人後人處繞葛藤不了。古航舟云。雲無心以出岫。鳥倦飛而知還。爭得恁麼三番四覆。脚跟歷落始得穩當。石頭路滑門前高峻。原是肯諾不全。若是他家兒孫。依稀彷彿。佛法不到今日。

天□悟因龍潭信未出家時居寺側賣餅為業。日以十餅供師。師受之。每留一餅與信。曰惠汝以蔭兒孫。信曰。是某將來。何故返以遺我。師曰。是汝將來。復汝何咎。信因有省。遂投出家。

將去將來事不差。龍潭固問勿交加。後來多少爭脣吻。春鳥喃喃罵落花。(汾陽昭)
南嶽山頭見石頭。便歸古岸狎沙鷗。謾分胡餅為香餌。引得金龍上直鉤。(佛國白)
持來送去[打-丁+兼]團團。覆蔭兒孫義不寒。何似當時休擘破。囫圇留與後人看。
(無準範)

合浦明珠合浦收。驪龍乍影鏡光浮。不因霧攫雲飛起。怎見長川灌百流。(俚亭挺)
故鄉原不隔天涯。上得船來便到家。試揭孤篷聊一望。青山依舊白雲遮。(紫浮峽)

大鑿下四世

澧州龍潭崇信禪師(天□悟嗣)

一日問悟。某自到來。不蒙指示心要。悟曰。自汝到來。吾未嘗不指示心要。師曰何處指示。悟曰。汝擎茶來。吾為汝接。汝行食來。吾為汝受。汝和南時。吾便低頭。何處不指示汝心要。師低頭。悟曰。見則直下便見。擬思即差。師當下開悟。便問如何保任。悟曰。任性逍遙。隨緣放曠。但盡凡情。別無聖解。

笑巖寶云。龍潭恁麼問。天□恁麼答。若實會得。凡聖祇有虛名。迷悟皆為臆語。若不會。不可瞎驢趁大隊。南山寶云。大小天□尋常斬釘截鐵。被個漢一撈。便乃平高就下。若論心要。猶隔津在。

脫白投師貴苦辛。擎茶問訊盡躬親。無端再敘三年事。笑倒街頭賣餅人。(白雲端)
輕如柳絮重如山。指出分明俯仰間。拽脫布衫風裏颺。鑿畊作息不知閒。(三峰藏)

榮寵羈身旅夢賒。禁闈鶯喚便思家。鳴珂寶馬歸來日。二月春山盡是花。(蔗菴範)
花艸縈紆水蔚藍。陂塘雲木曉相參。阿承家有黃頭女。徧種柔桑教養蠶。(俚亭挺)
龍潭因德山來參。直上法堂曰。久嚮龍潭。及乎到來。潭又不見。龍又不現。師
曰子親到龍潭。山無語。

翠峰顯云。將錯就錯。雲峰悅云。大小德山向齋瓮裏淹殺。黃龍心云。翠峰
與麼道。為是德山將錯就錯。龍潭將錯就錯。識休咎底必知去處。未過關者亦宜辨取。
還委悉麼。縱饒栽種得。不是棟梁材。東山演云。龍潭可謂騎賊馬趕賊。天童
悟云。潭不見。龍不現。因甚又道子親到。大似方木逗圓竅。那裏是親到處。法林
音代德山云。賺我來。賺我來。

浩渺深潭納眾流。謾持香餌擲金鉤。風雲匝匝雷霆動。應訝龍王不出頭。(保寧勇)
親到龍潭不見龍。龍潭龍不在潭中。青天白日興雲雨。千古人同笑葉翁。(佛國白)
血盆似口劍如牙。竭世樞機未足誇。親到龍潭龍不現。者回失却眼中花。(心聞賁)
潭不見。龍不現。親到龍潭須活薦。莫學承虛接嚮人。守株待兔亡機變。知機變
。盞子撲落地。碟子成七片。(遜菴演)

潭不見。龍不現。全身已在空王殿。夢回忽聽曉鶯啼。春風落盡桃花片。(皖山凝)
龍潭一夕因德山侍立次。師曰更深何不下去。山珍重便出。却回曰外面黑。師點
紙燈度與。山擬接。師復吹滅。山大悟便禮拜。師曰子見箇甚麼。山曰。從今日去。
更不疑天下老和尚舌頭也。至來日。師陞座曰。可中有箇漢。牙如劍樹。口似血盆。
一棒打不回頭。它時向孤峰頂上立。吾道去在。山將疏鈔堆法堂前。舉火炬曰。窮諸
玄辯。若一毫置於太虛。竭世樞機。似一滴投於巨壑。遂焚之。

明暗相凌不足云。絲毫有解未為親。紙燈忽滅眼睛出。打破大唐無一人。(白雲端)
一時瀑布巖前落。半夜金烏掌上明。大開口來張意氣。與誰天下共橫行。(保寧勇)
明暗相形事渺茫。誰知腦後迸神光。都來劃斷千差路。南北東西達本鄉。(大洪遂)
明暗分時光定動。火光滅處見來由。龍潭截斷辭源後。佛祖孤峰罵未休。(照覺總)
一陣旋風霧靄開。千峰突出碧崔嵬。驚猿怨鶴拋來久。半夜山前喚得回。(上方益)
龍潭霧起老龍吟。嚇殺南山白額蟲。不觸波瀾拏鱉鼻。嶄然頭角氣如虹。(南堂靜)
百結襤衫破幞頭。年年落第出神州。却因一隻穿楊箭。臨老來封馬上侯。(蘿月瑩)
開口不見齒。伸手不見掌。夜半忽相逢。葛藤長萬丈。(雪菴瑾)

親到龍潭已暗投。夜深誰共御街遊。紙燈吹滅狼烟息。坐斷中原四百州。(天目禮)
驀筍相逢不再三。纔開臭口見鄉談。紙燈滅去饒端的。不許蒼龍臥碧潭。(朴翁鈺)

大鑿下五世

鼎州德山宣鑿禪師(龍潭信嗣)

示眾。今夜不答話。問話者三十棒。時有僧出禮拜。師便打。僧曰。某甲話也未問。和尚因甚麼打。師曰汝是甚麼處人。曰新羅人。師曰。未跨船舷。好與三十棒。

法眼益云。大小德山話作兩橛。 德山密云。大小德山龍頭蛇尾。 翠峰顯云。此二老宿雖善裁長補短。舍重從輕。要見德山老漢亦未可在。殊不知德山握鬪外之威權。有當斷不斷不招其亂底劍。還識新羅僧麼。祇是撞露柱底瞎漢。 芭蕉徹云。作死馬醫。 瑯琊覺云。德山何似履春冰。雖然如是。如貓弄鼠。 翠巖芝云。時人盡道德山作家用得好。若與麼會。還曾夢見麼。山僧道。德山被者僧一推。直得瓦解冰消。雖然如是。今時覓一個尊宿也大難得。 滄山喆云。德山大似清平世界鎗甲磨槍。者僧不惜性命身挨白刃。法眼道話作兩橛。大似藥病相治。圓明道龍頭蛇尾。也是金鑰不辨。翠峰道撞露柱底瞎漢。截斷眾流。如今還有人為新羅僧作主者麼。出來與大滄相見。乃豎拂云。去去西天路。迢迢千萬餘。 五祖演云。山僧與德山相見去也。待道今夜不答話問話者三十棒。但向道。某甲話也不問。棒也不喫。你道還契他德山麼。到者裏須是個人始得。 黃龍清云。雖則翠峰高提祖令坐斷寰區。祇解瞻前不能顧後。者僧堂堂出來。什麼處是撞著露柱處。還有人辨得麼。若也辨得。不惟與新羅僧雪屈。亦見當人眼目分明。若辨不出。非惟新羅僧撞著露柱。盡大地衲僧個個出來撞著露柱。 南堂靜云。德山老人寂寂惺惺。法眼圓明精精靈靈。六韜三略武緯文經。新羅衲子有丙無丁。 丹霞淳云。盡道者僧纔出德山便打。未後却道未跨船舷好與三十棒。是話作兩橛處。是龍頭蛇尾處。若與麼會。大似盲人摸象。非惟不曾夢見德山。自己亦乃未具參學眼在。殊不知德山韜略雙全文武兼備。放開則大野風行。把住則碧天星落。然則。貪扶正宗步步登高。仔細觀來。一向祇顧他非。不能自省己過。者僧當時若是個作家。直饒德山通身是手眼也須放下拄杖子。豈不見道。大丈夫捋虎鬚未為分外。者僧既無奪驪龍珠之手段。致使德山令行一半。如今眾中莫有為新羅僧雪屈者麼。便請掀倒禪牀喝散大眾。丹霞者裏不學德山倚勢欺人。却分半院與之住。因甚如此。深嗟季運一將難求。若無實說異獸藏。頭角靈禽惜羽毛。 昭覺勤云。德山大似金輪聖主寰中獨據。四方八表無不順從。等閒布一敕施一令。直得艸偃風行。若不是者僧。怎見殺活擒縱威權自在。法眼圓明。翠峰雖則直指單提各能扶豎德山。要且祇扶得末後句。未扶得最初句。且作麼生是德山最初句。大鵬欲展摩霄翅。誰顧奔騰六合雲。 護國元云。忒煞倚勢欺人。山僧見處也要諸人共知。者僧當時若是個漢。待他道你是甚麼處人。便與掀倒禪牀。撩起便行。直饒德山牙如劍樹口似血盆。也須倒退三千里。何故。識法者懼。 淨慈一云。者僧赤肉挨他底白刃。也不易抵當。當時若是個漢。待他道今夜不答話問話者三十棒。便與掀倒禪牀。喝散大眾。奪德山棒。倒行正令去。直饒德山全機。也須倒退三千里。 浮山□云。德山門下艸偃風行。其奈法眼圓明猶不放過。翠峰雖則縱奪可觀抑揚有準。要見二老宿亦未可。拈拄杖畫一畫云。到江吳地盡。隔岸越山多。 雲居莊云。諸方祇能扶強不能扶弱。徑山

今夜要斷不平。牙如劍樹口似礫盤還他德山老漢。若是辨衲僧眼。猶欠悟在。者僧當時纔出。直云某甲今夜不問話祇與和尚相見。他若行棒。便與接住一推。非惟坐斷德山。且免翠峰檢罰。豈不是個俊快衲僧。拈拄杖卓一卓云。鶴有九臯難翥翼。馬無千里謾追風。大巍倫云。我若作新羅僧。見德山纔開口。呵呵大笑便出。大慈瓊云。德山老漢被者僧暗地裏把條斷貫索穿却鼻孔了也。還委悉麼。山僧不是扶弱鋤強。也要指諸人個入處。卓拄杖云。月黑霜濃毛骨冷。鶴翹千尺一聲鴉。喝一喝。東塔烹云。德山干將在握殺活自由。怎奈一席兩令。未見好手。若是長溪見者僧出禮拜。便歸方丈。不惟使者僧結舌有分。且免得彼此遞相鈍置。遯菴定云。德山布漫天鐵網。將謂無敢展翅。撞著個新羅鷄子。一翅衝破。且道那裏是他衝破處。檢點得出。不妨與者僧喝彩。檢點不出。切忌孤負德山好。

德山自得任公手。一綫分明下兩鉤。透網金鱗纔弄水。岸邊還把釣絲收。(佛印元) 烟塵掃蕩將軍令。正敕流行宣德音。公子祇知歌既醉。夜深還被活生擒。(寶峰照) 橫按莫耶居闔外。當鋒誰敢犯重圍。堪笑新羅個衲子。全機破敵也光輝。(旻古佛) 高提祖印定囊中。孰敢當機問吉凶。不是新羅者衲子。爭教千古振清風。(大滄詰) 大冶烹金。忽雷驚春。草木秀發。光輝日新。不費纖毫力。擒下天麒麟。全威殺活得自在。千古照耀同冰輪。話作兩橛。句中眼活。龍頭蛇尾。以指喻指。撞著露柱瞎衲僧。塞斷咽喉無出氣。擬議尋思隔萬山。吉獠舌頭三千里。(圓悟勤)

風沙刮地塞雲愁。平坦交鋒晚未休。白骨又沾新戰血。青天猶列舊旄頭。(海舟慈) 門庭施設若為高。善識兵機有是刀。即使青霄鷄子過。不勞拔箭見飛毛。(幻有傳) 堂堂華夏不歸降。猶戀新羅水一方。謾謂德嶠拄杖短。更添腦後一重光。(鏡堂清) 德山到滄山挾複子上法堂。從西過東從東過西。顧視曰有麼有麼。滄坐殊不顧盼。師曰無無。便出。至門首乃曰。雖然如是。也不得艸艸。遂具威儀再入。纔跨門提起坐具曰和尚。滄擬取拂子。師便喝。拂袖而出。滄至晚問。今日新到在麼。首座曰。當時背却法堂。著艸鞵出去也。滄曰。此子以後向孤峰頂上盤結艸菴。呵佛罵祖去在。

翠峰顯於兩出處云。勘破了也。於呵佛罵祖去在處云。雪上加霜。五祖戒云。德山大似作賊人心虛。大滄也是賊過後張弓。昭覺勤云。翠峰兩處俱道勘破。且道是勘破德山是勘破滄山。徑山杲云。二尊宿恁麼相見。每人失却一隻眼。城山洽云。二尊宿一出一入。各各胸藏韜略力舉千鈞。多少鹵莽底盡謂大滄不及德山。有什麼交涉。祇如大滄末後恁麼道。是何意旨。澤廣藏山。霾能伏豹。

一勘破。二勘破。雪上加霜曾嶮墮。飛騎將軍入虜庭。再得完全能幾個。急走過。莫放過。孤峰頂上艸裏坐。(明覺顯)

偷營斫砦入中軍。應是機謀已十分。袖裏金鎚猶未動。山前飛騎去紛紛。(上方益)

大用不拘今古規模。倒拈蝎尾。平捋虎鬚。若非深辨端倪。何以坐觀成敗。俊處脫穎囊錐。高來卷舒方外。孤峰頂上浪滔天。正令當行百雜碎。咄。(圓悟勤)

騎虎頭。把虎尾。霹靂一聲驚萬里。坐觀成敗老將軍。腦後一椎誰敢擬。擬不擬。個個無裨長者子。(懶菴需)

韜略雙全膽氣豪。當頭不怕陣雲高。排關自謂搴旗手。未免孤峰沒艸巢。(頑石空)
大方獨步。左旋右顧。金烏拍翅海波翻。鐵網倒挂珊瑚樹。橫機莫莫。萬象平沉。全殺全活。能縱能擒。莫嫌老大無筋力。談笑之間錦穿深。(笑隱訢)

鐵騎橫連衝不開。幾番突入陣門來。攬旗奪鼓威風甚。腦後誰知帶箭回。(古帆檝)
德山凡見僧入門便棒。

龍泉齧云。閉門打睡接上上機。須還他過量丈夫始得。若非德山老漢。與麼作略。未免旁觀者哂。黃金自有黃金價。何必和沙賣與人。

當機截斷聖凡。膝上寒光照雪。茫茫宇宙無窮。皮下何人有血。(普融平)

入門棒棒沒商量。拶出紅流便廝當。不是奴奴情淡薄。無錢難作好兒郎。(佛燈珣)

皎潔晴空吼怒雷。鐵山萬疊盡驚開。因思塊雨條風日。安得全提有此來。(寶葉源)

一生俠氣最難平。垂老猶堪作宦行。不惜黃金曾結客。幾人肝膽論交情。(蔗菴範)

德山一日飯遲。拓鉢下堂。雪峰作飯頭。見便曰。者老漢。鐘未鳴鼓未響。拓鉢向什麼處去。師便低頭歸方丈。峰舉似巖頭。頭曰大小德山未會末後句在。師聞令侍者喚頭。問汝不肯老僧那。頭密啟其意。師乃休去。明日陞堂與尋常不同。頭至僧堂前撫掌大笑曰。且喜老漢會末後句。雖然如是。祇得三年活。

明招謙代德山云。咄咄。沒處去沒處去。翠峰顯云。曾聞說個獨眼龍。元來祇有一隻眼。殊不知德山是個無齒大蟲。若不是巖頭識破。怎得明日與昨日不同。諸人要會末後句麼。祇許老胡知。不許老胡會。翠巖真云。德山巖頭一狀領過。雪峰一千五百人善知識地在。滄山喆云。巖頭大似高崖石裂。直得百里走獸潛踪。若非德山度量深明。爭得昨日與今日不同。滄山果云。古今無異路。達者共同途。透出威音外。須明肘後符。那裏是巖頭識破德山處。若檢點得出。非但參學眼明。亦乃領過雪峰。其或緇素不辨邪正不分。路遠夜長休把火。大家吹滅暗中行。高峰妙云。佛祖機緣。古今公案。其中誦譌無出於此。或謂巖頭智過於師。故有密啟其意。殊不知犯彌天之咎萬劫遭殃。且道利害在什麼處。撫掌大笑云。侍者分明記取。三十年後有人證明。伏龍長云。末後句德山巖頭雪峰總跳不出。乃喝一喝云。大丈夫當為真王。何以假為。雲門信云。密啟其意。壁上貼門神。低頭歸方丈。慚惶殺人。果與尋常不同。毫釐有差。天地懸隔。愚菴孟云。一人在高高峰頂立。一人在深深海底行。一人山上行船。一人巖前走馬。直得花飛錦上。月到上林。雖然如是。禾黍不陽艷。競栽桃李春。翻令力畊者。半作賣花人。古南門云。字經三寫烏焉成馬。若於鐘未鳴鼓未響時會去。不惟穿却德山明招鼻孔。亦乃坐斷巖頭雪竇舌頭。不然。盞子撲

落地。碟子成七片。要會末後句。且緩緩。報恩琇云。承虛接響者蹉過德山。抑強扶弱者埋沒巖頭。山僧老實告報。道師勝資強。還他德山父子。喝一喝云。好手手中呈好手。知音知外有誰知。天章玉云。巖頭向百尺竿頭做個失落。德山從深深海底倒轉旗槍。雪峰祇得坐地看揚州。雖然如是。祇得三年活。德山果三年後示寂。多少人向者裏走作。擊拂子云。誰家別館池塘裏。一對鴛鴦畫不成。

千尺絲綸直下垂。一波纔動萬波隨。兒童不慣風濤惡。走入蘆花不敢窺。(真淨文)
凜凜風霜蔓地寒。漁翁擲釣五湖寬。錦鱗觸散波心月。收拾絲綸上古灘。(寶峰祥)
鼓寂鐘沉托鉢回。巖頭一拶吼如雷。果然祇得三年活。莫是遭他授記來。(張無盡)
末後句。會也無。德山父子太含糊。座中亦有江南客。莫向樽前唱鷓鴣。(天童覺)
天生富貴稱雄才。織翠華裾擁不開。一曲管絃聲未絕。醉扶公子上瑤臺。(中峰本)
紅蓼汀洲一笛風。暮雲滅盡水吞空。可憐無限深秋意。祇在汀鷗冷眼中。(無見觀)
阿孃情性耐奢華。家富兒嬌興轉賒。白日畫堂啼復笑。不堪歡喜祇堪嗟。(理安問)
破爛袈裟搭半肩。出遊無度取人嫌。歸來獨掩三更月。又被狂風揭艸簾。密啟意。
絕聯織。活得三年豈偶然。(石雨方)

未鳴鍾鼓。托盃低頭。一棚傀儡。紅線牽抽。末後句。得人愁。從空放下黃河閘。九曲三灣俱倒流。(菩提珍)

寶鴨雙雙引使車。都梁[旖-大+(立-一)]旖散郊墟。癡人低首還思憶。走馬紅塵三月初。([廿/卍]溪森)

虎為百獸尊。誰敢觸其怒。幸有父子情。一步一回顧。咄。末後句不在裏許。(石浪如)

靜裏攜琴上玉壇。娑娑月色到闌干。清音撥轉西廊去。露滴花枝夜正寒。(大鼎新)
德山因僧問如何是佛。師曰佛是西天老比丘。

佛是西天老比丘。星移斗轉水東流。茫茫宇宙人無數。戶貫依前百艸頭。(或菴體)
德山因臨濟侍次。乃曰今日困。濟曰老漢寐語作麼。師便打。濟便掀倒禪牀。

翠峰顯云。二員作者具啐啄同時眼。有啐啄同時用。翠峰擬向饑鷹爪下奪肉。餓虎口裏爭餐。敢謂二俱瞎漢。有人辨得。天下橫行。雲峰悅云。看他二員作家。一拶一捺略露風規。大似把手上高山。雖然如是。未免旁觀者哂。誰是旁觀者。喝一喝。
徑山杲云。雲峰與麼批判。大似普州人。徑山若見。縛作一束送在河裏。不見道。蚌鷓相持。俱落漁人之手。西堂顯云。然則德山門下艸偃風行。爭奈臨濟當機不讓。雖然如是。未出葛藤窠裏。護國元云。二老忒煞旁若無人。真如若見。每人與二十棒。利害在什麼處。有人辨得。許你親見二老。天寧琦云。用盡自己心。笑破他人口。天童悟云。臨濟拽倒禪牀。大似不奈船何打破戽斗。當時若作今時。拽倒驀面擲。豈不得人一牛還人一馬。古南門云。二老可謂旁若無人。豈料千古之下。咽喉被翠峰把定。還辨得麼。若辨不得。今日放一線道。乃擊禪牀云。長安風月貫今

昔。那個男兒摸壁行。

臥龍纔奮迅。猛虎便咆哮。時人祇見波濤湧。不知新月出林梢。(中菴空)

西番舶主眼睛赤。南海波斯鼻孔羸。拌得滿船無價寶。換他一顆夜明珠。(千巖長)

一般換日偷天手。更遇旋嵐偃嶽機。雷雨一時聊鼓動。山川艸木斬然非。(西嶽傳)

德山因僧來參便閉却門。僧打門。師問誰。曰師子。師開門。僧纔入禮拜。師驀頭騎曰。者畜生。許多時向甚麼處去來。

見兔放鷹。因邪打正。脚未跨門。直須猛省。(木菴永)

德山垂示。我先祖見處即不然。者裏無佛無祖。達磨是老臊胡。釋迦是乾矢橛。文殊。普賢擔屎漢。等覺。妙覺是破執凡夫。菩提。涅槃是繫驢橛子。十二分教是鬼神簿是拭瘡疥紙。四果。三賢。十地是守古塚鬼。自救不了。

雲門偈云。讚佛讚祖須是德山老人始得。 瑯琊覺云。諸方若與麼會。入地獄如箭射。祇如雲門與麼道。也是入地獄如箭射。

德山因龍牙問。學人仗鎧鎗。擬取師頭時如何。師引頸近前曰[口@力]。牙曰頭落也。師呵呵大笑。牙後到洞山舉前話。洞曰德山道什麼。曰無語。洞曰莫道無語。且將德山落底頭呈似老僧看。牙方省。後師聞曰。洞山不識好惡。者漢死來多少時。救得有甚用處。

保福展云。龍牙祇知進前不知失步。 翠巖芝云。龍牙當斷不斷。如今作麼生斷。 法華舉云。莫是德山無機鋒麼。為當別有道理。良久云。德山引頸。龍牙獻劍。

東禪觀云。龍牙抱劍傷身自招過咎。德山為頭作主幸好機籌。忽被洞山暗指。不覺尾巴露出。

德山上堂。問即有過。不問猶乖。時有僧出禮拜。師便打。僧曰某甲纔禮拜因甚便打。師曰待汝開口堪作什麼。

雲居莊云。德山權衡在握殺活臨時。者僧久經行陣奮不顧身。雖然如是。二俱不了。 投子青云。然禍因自起。傷損他人。火發內生。燄燔林獸。既險崖弄巧。祇可推落洪崖。放轉微通却成反遭受屈。雖小得便。還知德山大錯麼。若知得。德山粉碎。若不知得。棒猶少在。 百和順云。德山縱奪臨時令人可觀。祇是猶少機關在。當初待道某甲纔禮拜為什麼便打。即與連棒趁出。非惟令者僧脫皮換骨。并見德山一宗千古萬古。

金輪微動吼乾坤。稍逆金軀艸臥身。更欲發言來擬問。悲風吹盡四絕鄰。

一毛頭上禹門開。挾海金鱗戲水來。三級浪高回首去。已知不是化龍才。(無趣空)

德山因一僧相看。乃近前作相撲勢。師曰。與麼無禮。合喫山僧手裏棒。僧拂袖便行。師曰。饒你如是。也祇得一半。僧轉身便喝。師打曰。須是我打你始得。曰諸方有明眼人在。師曰天然有眼。僧劈開眼曰貓便出。師曰黃河三千年一度清。

天童華云。者僧是透關底漢。若非德山本分鉗錘。幾乎死在句下。祇如道黃河三千年一度清。又作麼生。嶺梅殘雪裏。雲鬢未梳時。龍池微云。者僧雖久經行陣。到德山面前未免納誠降款。德山祇欲坐致太平。被者僧槍旗一展。直得伎倆俱露。總未免旁觀者哂。且道誰是旁觀者。若也識得。龍池與你三十拄杖。

德山示眾。凡名聖號盡屬虛聲。殊相劣形皆為幻色。汝欲求之。得無累乎。及其棄之。又成大患。

魚行水濁。鳥飛毛落。張果老蹋碎藥葫蘆。支道林放去峰前鶴。而今所薄者厚。未見所厚者薄。錯錯。衲僧鼻孔曾拈却。(惟一楫)

德山因雪峰問。從上宗乘學人還有分也無。師打一棒曰道什麼。曰不會。明日復上請益。師曰我宗無語句。實無一法與人。峰有省。

巖頭齋云。德山老漢一條脊梁骨硬似鐵。雖然如是。於唱教門中猶較些子。保福展問長慶稜。祇如巖頭出世。有何言教過於德山。便與麼道。慶云。汝不見巖頭道。如人學射久久自中。云中後如何。慶云展闍黎莫不識痛癢。云和尚今日非惟舉話。慶云展闍黎是什麼心行。明招謙云。大小長慶錯下名言。

此疾懷來沒量時。尋醫求卜過多師。濃煎一服通神散。血汗滂流徹四肱。(保寧勇)是法平等無高下。伊余有分必相亞。雖無一法輕與人。棒下龍蛇從變化。(雲巖因)德山因巖頭初參。纔展具師以杖挑却。頭拾具搭肩上便去參堂。師曰。不肯子放。祇肯子收。

動絃別曲。葉落知秋。不肯子放。祇肯子收。來年更有新條在。惱亂春風卒未休。(遜菴演)

宗鑑法林卷四十二

大鑿下六世

鄂州巖頭全齋禪師(德山鑑嗣)

一日參德山。纔跨門便問是凡是聖。山便喝。師禮拜。有僧舉似洞山。山曰若不是齋公大難承當。師曰。洞山老人不識好惡。錯下名言。我當時一手擡一手搦。

翠峰顯云。然則德山門下艸偃風行。要且不能塞斷天下人口。當時纔拜。劈脊便打。非惟剝絕洞山。亦乃把定齋老。還會麼。李將軍有嘉聲在。不得封侯也是閒。瑯琊覺云。巖頭無人問著不妨奇特。纔被洞山腦後一錐。便乃冰消瓦解。南華曷云。岩頭一期展露。事不徒然。無人讚歎猶較些子。纔被洞山稱提。直得驚羣駭眾。還會麼。無滯自然隨勢去。有聲多為不平來。昭覺勤云。德山據令而行。祇得一半。洞山通方有眼。千里同風。巖頭既善據虎頭。又能收虎尾。大似作家戰將。臨陣扣敵七事俱全。不妨奇特。敢問那裏是一手擡一手搦處。謾言侵早起。更有夜行人。徑山杲云。猛虎不識穿。穿中身死。蛟龍不怖劍。劍下身亡。巖頭雖於虎穿之中自有透脫一路。向劍刃上有翻身之機。檢點將來。猶欠悟在。即今莫有為伊作主者麼。出來與妙喜相見。良久喝一喝拍一拍云。泊合停囚長智。教忠光云。還知三大老落處麼。德山通身放倒。洞山帶水挖泥。若非巖頭具通方眼有格外機。怎顯功高汗馬。且作麼生是一手擡一手搦處。殺人刀活人劍。天寧琦云。德山具齧豬狗手脚。巖頭是煨了底精金。驀筍相逢更無回互。將他八兩還他半斤。洞山雖是作家。也祇旁觀有分。妙喜費許多氣力作什麼。拈拄杖畫一畫云。一。南堂欲云。家肥生孝子。國霸有謀臣。翠峰恁麼說得道理。好歸依佛法僧。報恩秀云。諸方盡謂巖頭一擡一搦。洞山錯下名言。殊不知洞山一擡一搦更甚。雖然。巖頭擡搦洞山。賺出洞山擡搦。萬松說破。忽有箇出來禮拜。萬松却放過不打。何也。為伊皮下無血。博山來云。問不在意裏。答預於機先。進得德山門。破得巖頭句。灼然兩彩一賽。洞山雖是善因而招惡果。又安知巖頭子為父隱耶。鼓吹將來三人網作一束始得。

平川走兔放蒼鷹。一搦便啗雙眼睛。毒手奪來人買去。奈何斤兩未分明。(保寧勇)
一喝驚天動地雷。海翻太華洞然開。巖頭膽喪魂飛也。謾道當時手擡搦。(疎山如)
好手呈機不露鋒。慣將雙劍定雌雄。忽雷迸出驚天地。華嶽三峰倒卓空。(湛堂深)
挫來機。總權柄。事有必行之威。國有不犯之令。竇尚奉而主驕。君忌諫而臣佞。底意巖頭問德山。一擡一捺看心行。(天童覺)

掣電之機。轟雷之作奔。流度刃。傾湫倒嶽。等閒施設駭旁觀。明月一輪懸碧落。(雲濤政)

巖頭示眾。吾教意猶如塗毒鼓。擊一聲。遠近聞者皆喪。時有小巖上座出問。如何是塗毒鼓。師兩手按膝亞身曰。韓信臨朝底。

國法無情報爾曹。忽生忽殺在吹毛。若教韓信得妙訣。自是深明防漢高。(南巖勝)
烏藤攪動四溟水。蝦蟹魚龍喪膽魂。進退觸波遭點額。那堪[跳-兆+孛]跳聽雷崩。
(幻寄庭)

巖頭因僧問。三界競起時如何。師曰坐却著。曰未審師意如何。師曰。移取廬山來。即向汝道。

徑山杲云。巖頭向萬仞巖頭垂手。鑊湯爐炭裏橫身。蓋為慈悲之故。有落艸之談。今日有問三界競起時如何。祇向道快便難逢。未審師意如何。移取雲門山來即向汝道。天寧琦云。三界競起。巖頭道坐却著。見怪不怪。其怪自壞。妙喜道快便難逢。順水流舟。更加櫓棹。天寧道在什麼處。長安甚鬧我國晏然。未審師意如何。待上山斫棒來却向汝道。三段不同。收歸上科。眉山霽云。巖頭雖有殺人刀。且無活人劍。

巖頭因僧問。古帆未挂是如何。師曰後園驢喫艸。

投子青云。寒山睡早。拾得起遲。復頌。

雲暗東巖西峯明。汀洲南面起簫聲。天光睡重和衣潤。鶯囀高枝柳帶春。

槌打不碎。火燒不著。天上人間。何處安泊。阿呵呵。是甚麼。莫齧破。須爛嚼。
(海印信)

後園驢喫艸。蘆花靄雪飛。霜前雙白鴈。孤影落天池。(塗毒策)

風信不來春色老。却憶後園驢喫艸。滿天明月贈行人。野客溪邊歸路早。(楚方安)

燒痕幽澀路縱橫。就我春姿得得行。珍影不多天地白。寒聲如寄雨風鳴。(雪僧嗣)

巖頭因僧問古帆挂後如何。師曰小魚吞大魚。

甌峰承云。後園驢喫艸。小魚吞大魚。一語箭鋒相拄。一語天地懸殊。有人辨得出。許你具一隻眼。

小魚吞大魚。直路太縈紆。古帆休更問。處處得逢渠。(徑山杲)

古帆已挂後。小魚吞大魚。李廣運神箭。張顛解艸書。(照堂一)

巖頭因僧問浩浩塵中如何辨主。師曰銅砂鑪裏滿盛油。

天童傑云。巖頭拔貧助富。未是作家。者裏則不然。忽有恁麼問。但向道日輪正當午。喝一喝。石霜尊云。大小巖頭祇有定亂之謀。且無出人之眼。若有問山僧。劈脊便棒。為甚如此。驀地喚回秋夜夢。舉頭惟見月當空。別峰印云。大小巖頭打失鼻孔。忽有問保寧。浩浩塵中如何辨主。祇對他道。天寒不及卸帽。平陽恣云。巖頭理上偏枯。傑祖事上不足。不肖兒孫隨例看孔著楔。今日有人問。但云。白面郎敲金鐙過。紅妝人揭繡簾看。

塵中辨主眼分明。特地尋芳更點睛。堪笑耆婆雖瞑眩。至今南北絕人行。(佛印元)
礎潤天將雨。雲開月正明。漁翁閒引釣。牽動一潭星。(海印信)
銅砂鑪裏滿盛油。正是毗盧印後收。更有塵中辨得主。太平將將盡封侯。(雲溪恭)
頂起砂鑪時。身心都不見。西風一陣來。落葉兩三片。(塗毒策)
村飲夜歸來。健到三四五。摩挲青莓苔。莫瞋驚著汝。(息菴觀)
百萬雄兵入漢關。威如猛虎陣如山。單刀直取顏良首。不是亭侯也大難。(無境徹)
巖頭因辭德山。山曰什麼處去。師曰暫辭和尚下山去。曰子它後作麼生。師曰不
忘和尚。曰子憑何有此語。師曰。豈不聞智與師齊減師半德。智過於師方堪傳授。曰
如是如是善自護持。

天童覺云。德山尋常棒下不立佛祖。及乎到者時節。復恁麼老婆。雖然是養子之
緣。怎免得後人檢責。待伊道智過於師方堪傳授。拽拄杖劈脊便打。

巖頭凡有所問祇噓一聲。

龍臥碧潭靜。雲收浩月圓。七星光燦爛。誰薦未生前。(大洪遂)

巖頭值沙汰。於鄂渚湖邊作渡子。兩岸各挂一版。有人過渡敲版一下。師曰阿誰
。曰要過那邊去。師乃舞棹迎之。一日有婆抱一兒乃曰。呈橈舞棹即不問。且道婆手
中兒甚處得來。師便打。婆曰。婆生七子。六箇不遇知音。祇者一箇也不消得。便拋
向水中。

瑯琊覺云。欺敵者亡。大滄智云。巖頭業在其中。祇得通身泥水。婆子雖有丈
夫手段。也是家醜外揚。天奇瑞云。綿裏有鍼。泥裏有刺。婆子不妨奇怪。若不是
巖頭。也大難抵對。笑巖寶呵呵笑云。者婆子圖箇甚麼。巖頭當時待他纔拋。便好
連棒打入水中。始較些子。不見道祇者一箇也不消得。平陽恣云。婆子下水挖人。
巖頭逆風把柁。檢點將來。二俱不了。寶壽方云。瑯琊道欺敵者亡。在婆子分中。
在巖頭分中。戒文德云。巖頭徧體生涯。婆子一貧如洗。

時展家風與眾殊。探身虎穴有工夫。拈橈擊處留無計。夜靜同誰泛五湖。(三祖宗)
鄂陽江口擲釣絲。攬蜆撈蝦不計時。驀被老婆相借問。叢林千古振雄規。如今過
在邪師客。擺手相逢論棄兒。意在目前如會得。莫信傍人說是非。(佛鑑珣)

親兒棄了更無親。撥手歸家罷問津。呈橈舞棹波中客。休向江邊覓渡人。(真如詰
二)

老來無累亦無因。獨寢高堂祇此身。除却江中混波客。復誰還是不羈人。
一葉扁舟泛渺茫。呈橈舞棹別宮商。山雲海月俱拋棄。贏得莊周蝶夢長。(無著總)
相逢把手上高峰。四顧寥寥宇宙空。一曲漁歌人不會。蘆花飛起渡頭風。(無菴全)
從來六箇不知音。一箇全拋惡浪深。義斷情忘無處覓。三千剎海冷沉沉。(天目禮)
彼此肝腸盡底傾。清波明月兩人心。歸去罷浪風平君。往瀟湘我往秦。(山茨際)

巖頭因德山曰。我者裏有兩僧。入山住菴多時。汝去看它怎生。師遂將一斧去見。兩僧在菴內坐。師乃拈起斧曰。道得也一下斧。道不得也一下斧。二僧殊不顧。師擲下斧曰作家作家。歸舉似山。山曰汝道它如何。師曰。洞山門下。不道全無。若是德山門下。未夢見在。

理安問云。巖頭大似金翅劈海直取龍吞。二菴主雖則穩坐家堂。到者裏也祇得退身三步。敢問諸人。洞山門下且置。作麼生是德山門下事。劍去久矣。徒勞刻舟。眉山霽云。雖然不趁行情。家無滯貨不富。

巖頭示眾。大凡唱教。須從無欲中流出三句。祇是理論。齧去齧住。欲去不去。欲住不住。或時一向不去。或時一向不住。

法林音云。大凡演教須從無欲中流出三句。齧公不妨較些子。却乃下箇註脚。反屬有欲了也。齧去齧住是情欲。欲去不去欲住不住是想欲。或時一向不去或時一向不住是無定欲。爭得無欲。吹餘今從無欲中流出三句。舉似諸人。切不得錯解。背手。拽杖。歸方丈。

三文買箇撈波子。攆蜆撈蝦經幾年。逆順短長休要說。誰家屋裏竈無烟。(虛堂愚)

巖頭問僧甚處來。曰西京來。師曰黃巢過後還收得劍麼。曰收得。師引頸近前曰[口@力]。曰師頭落也。師呵呵大笑。僧後到雪峰。峰曰甚麼來。曰巖頭。峰曰巖頭有何言句。僧舉前話。峰打三十棒趁出。

瀋山喆云。者僧黃巢過後曾收得劍。却向巖頭處施設。及至雪峰前鋒鋌不露。何故。為他巖頭大笑一聲。直得天地陡暗四方絕唱。若不得雪峰。幾乎陸地平沉。不見道殺人刀活人劍。承天宗云。可惜許。者般漢祇學得勝負之法。殊不知勝負是生滅之因。我當時若見。但向他道作家作家。教他擔板過一生。寶掌白云。者僧既收得劍。因何殺活威權總在他人手裏。當時待他引頸向前。何不道艸賊大敗。他若擬議。呵呵一笑便出。不惟塞斷巖頭咽喉。就是雪峰也祇與他平展。如今莫有恁麼人麼。良久云。泊合停囚長智。

肘後懸來不是真。被他方術誤殘生。末梢剖出青囊看。自愕甘心就死門。(眉山霽)

學得屠龍技欠精。波濤寢處陷全身。及乎作者施明鑒。曲直心頭祇自詢。(懶放大)

巖頭因僧問。路逢猛虎時如何。師曰撈。

天童華云。巖頭好一撈。自不知落處。天童傑云。巖頭具殺人不眨眼底手段。被者僧一問。却向射垛後躲避。若也檢點得出。雖是善因而招惡果。又云。巖頭眼觀東南意在西北。好一撈。性命落在他人手裏。

巖頭一撈。虛空迸裂。父子不傳。神仙妙訣。(破菴先)

巖頭在鄂渚湖三文錢買箇黑撈波。每日撈蝦攆蜆恁麼過。時有僧舉似雪峰。峰曰。窮鬼子。道我快活也不徹。

魯菴遠云。巖頭一生作用。非雪峰不知其快活。雪峰道快活處。非巖頭不能如此作用。在二老當時可謂費盡腕力。正眼看來。大似雲居道底。

且於湖畔撈蝦蜆。不向滄溟釣巨鰲。一葉扁舟一蓑笠。閒眠閒坐任風濤。(海印信)
野水舟橫芳艸渡。人來舞棹或呈橈。撈蝦攏蜆隨時過。却向何時得六鰲。(水菴一)
巖頭因沙汰。在甘贄家過夏。補衣次。贄行過。師以鍼作筍勢。贄遂整衣欲謝。妻問作什麼。贄曰說不得。妻曰也要大家知。贄舉前話。妻曰。此去三十年後。一回飲水一回噎。女子聞曰。誰知盡大地人。性命被齏上座筍將去也。

鍼頭筍去幾人知。婦兒女子莫猜疑。聖凡命脉果何在。以拂子擊禪床。向此須明上上機。(長靈卓)

無孔笛子兩頭吹。韻出青霄徹九維。可憐一對冤家種。人人鼻孔大頭垂。(佛燈珣)
不點自行。不撥自轉。伎倆天然。機輪如箭。如今分付當行家。百歲光陰已不多。若能直下猛提取。天上人間爭奈何。(已菴深)

幸然無事鼓風濤。激起洪波萬丈高。直得渾家都浸殺。至今平地浪滔滔。(高峰妙)
夜半三更來討火。我罵你兮你罵我。相喚相呼歸未歸。也有無衣艸裏坐。(虛堂愚)

福州雪峰義存禪師(德山鑑嗣)

與巖頭欽山至澧州鰲山鎮阻雪。頭日惟打睡。師祇坐禪。頭責之。令通所得。師一一敘訖。頭與一喝曰。你不聞道從門入者不是家珍。師曰它後如何即是。曰它後若欲播揚大教。須一一從自己胸襟流出。蓋天蓋地去。師於言下大悟。便禮拜。起曰。師兄。今日始是鰲山成道。

說盡平生去住因。到頭難遇赤心人。忽然自肯成家業。瓦礫拈來也是珍。(枯木成)
鰲山成道足人傳。莫是從前話未圓。賴有玄沙知始末。徧身紅爛在漁船。(龍門遠)
孤村陋店雪紛紛。平地無風起浪痕。醜拙祇因藏不得。胸襟流出蓋乾坤。(鐵山仁二)

三回九度太顛預。到底須尋舊路還。待得鰲山消積雪。至今平地起波瀾。

隨風逐境探烟霞。浪子回頭便作家。若道今朝方悟道。鰲山依舊在天涯。(石雨方)
雪峰住菴時。有兩僧來。師以手拓菴門。放身出曰是什麼。僧亦曰是什麼。師低頭歸菴。僧辭去。師問甚處去。曰湖南。師曰我有箇同行住湖南。附汝一書去。書曰。某上書師兄。某一自鰲山成道後。迄至於今飽不饑。僧到巖頭呈書了。頭問別有何言句。僧舉前話。頭曰它道甚麼。曰它無語低頭歸菴。頭曰。噫。我當初悔不向伊道末後句。若向伊道。天下人不奈雪老何。僧至夏末請益前話。頭曰何不蚤。問曰未敢容易。頭曰雪峰雖與我同條生。不與我同條死。要識末後句。祇者是。

滄山喆云。大小雪峰巖頭却被者僧勘破。 泐潭準云。且道雪峰是會末後句。不會末後句。若道會。巖頭又道當初悔不向伊道末後句。若道不會。因甚如今兒孫徧天

徧地。雖與我同條生不與我同條死。末後巖頭雖與劈頭說破。未免有些諍譌。久參先德一舉便知。後學初機莫道不疑好。徑山杲云。雪峯低頭歸菴。疑殺天下人。巖頭道我當初若向伊道。天下人不奈雪老何。若不同床睡。焉知被底穿。又道雪峰與我同條生不與我同條死。要識末後句祇者是。殺人須是殺人刀。活人須是活人劍。博山來云。莫道無語。其聲如雷。佛事門中商量不下。巖頭寶燄吐華。雪峰金鍼露鼻。固是難兄難弟。若論生死同條。待別時來抹過一著。

末後句。為君說。明暗雙雙底時節。同條生也共相知。不同條死還殊絕。還殊絕。黃頭碧眼須甄別。南北東西歸去來。夜深同看千巖雪。(翠峰顯)

末後句。無問處。萬仞鍊山橫在路。當日巖頭不奈何。至今雪老難伸吐。倒捋虎鬚方識虎。未解行兒休離母。透過牢關舉似君。把定咽喉淚如雨。(佛印元)

切磋琢磨。變態諍譌。葛陂化龍之杖。陶家居蟄之梭。同條生兮有數。同條死兮無多。末後句。祇者是。風舟載月浮秋水。(天童覺)

夜深石女暗拋梭。織就雲中五色錦。攤向街頭人不知。却教收卷和雲枕。(沖默開)
高山流水調雖稀。怎奈知音有子期。欲識同條末後句。休將鶴唳當鶯啼。(梅谷悅)
雪峰問僧甚麼處去。曰識得即知去處。師曰。你是了事人。亂走作麼。曰和尚莫塗污人好。師曰我即不塗污你。古人吹布毛作麼生。與我說來看。曰殘羹餽飯已有人喫了也。師休去。

雲門偃別雪峰前語云。築著便屎臭氣。又代後語云。將謂鑽天鷄子。元來祇是死水蝦蟆。翠峰顯出雪峰語云。一死更不再活。

雪峰一日陞座。眾集定。師輓出木毬。玄沙遂去捉來安於舊處。

白雲端云。此箇時節。眾中皆言子父共作一大事。如此見解。還夢見也未。海會今日布施諸人。乃云。濃研香翰。深蘸紫毫。

天兮寬。地兮闊。雪峰輓毬幾仞怛。一輓直上須彌山。無量人天眼開豁。眼開豁。脫却多年臭皮鞭。步行走馬到新羅。報道花須連夜發。(天衣懷)

收來輓去事方圓。獨許漁郎上釣船。明月蘆花同一色。落霞孤鷺共遙天。(夢菴信)
輓向人前事未休。再安舊處有來由。一聲斷鴈鳴雲漢。兩岸瀟瀟蘆荻秋。(戴無為)
雪峰一日因玄沙來。三箇木毬一時輓出。沙便作偃倒勢。師曰尋常用幾箇。曰。三即一。一即三。

團團輓出沒來由。不立名模見便休。三一一三重注脚。螺江依舊向東流。(圓覺演)
山寺裏頭無可作。輓出木毬三兩箇。不惟玄沙遭一跌。雪峰老人亦話墮。(懶菴樞)
雪峰上堂。要會此事。如明鏡當臺。胡來胡現。漢來漢現。玄沙出眾曰。忽遇明鏡來時如何。師曰胡漢俱隱。沙曰老和尚脚跟猶未點地在。

玄沙別云。我即不與麼。若有問忽遇明鏡來時如何。向道百雜碎。明招謙云。當與麼時。莫道胡漢俱隱。別作麼生道。沙云。破。招云。喪也。瑯琊覺云。驗人

端的處。下口便知音。龍池傳云。山僧則不然。忽遇明鏡來時如何。但道收起收起。若不收起。有甚合殺。

雪峰一日喚僧近前來。僧近前。師曰去。

雲門偃舉問僧。你作麼生道得叉手句。你若道得叉手句。即見雪峰。

雪峰與玄沙行次。師指面前地曰。者一片田地。好造箇無縫塔。沙曰高多少。師上下顧視。沙曰人天福報即不無。和尚靈山受記未夢見在。師曰你作麼生。沙曰七尺八尺。

瑯琊覺云。國清才子貴。家富小兒嬌。圓悟勤云。要神通妙用須參雪峰。要田地穩密須參玄沙。更有一箇不涉二途。還委悉麼。須彌頂上擊金鐘。寶壽方云。雪峰放憨。玄沙逞俊。師勝資強。千古一遇。熱鬧門庭即得。若是無縫塔。且緩緩。

父子同行。相將入艸。起無縫塔。功高策巧。帶水挖泥。漏逗不少。雖然落七落八。爭奈有道理好。(佛燈珣)

指出長生地不迷。造成無縫塔巍巍。大家從此無餘事。渴飲饑餐且度時。(堊菴璇)

雪峰上堂。南山有一條鱉鼻蛇。汝等諸人切須好看。長慶出曰。今日堂中大人喪身失命。雲門以拄杖攬向師前作怕勢。有僧舉似玄沙。沙曰須是稜兄始得。雖然如是。我即不然。曰和尚作麼生。沙曰用南山作麼。

寶峰文云。雪峰無大人相。然則蛇無頭不行。長慶却似怕阿家相似。便道今日堂中大人喪身失命。雲門攬拄杖作怕勢。為蛇畫足。玄沙用南山作麼。道我見處親切。不免在窠窟裏。更無一箇有些子天然氣槩。報寧門下莫有天然氣槩者麼。不敢望你別懸慧日獨振玄風。且向古人鶻鼻布衫上知些氣息也難得。護國元云。雪峰搖頭。雲門擺尾。長慶為蛇畫足。玄沙一向插[此/束]。諸人還知者一隊漢落處麼。妙舞也應誇徧拍。三臺須是大家催。高峰妙云。雪峰雖慣作竊。怎奈諸子不善參隨。未免一場敗露。致令千載之下惡聲猶在。報恩秀云。萬松當時若作雲門。以拄杖攬向雪峰懷裏。他若擬議。隨後教伊自作自受。親遭一口。為什麼。今朝二月二。暫放龍擡頭。

象骨巖高人不到。到者須是弄蛇手。稜師備師不奈何。喪身失命知多少。韶陽老。重撥艸。南北東西無處討。忽然突出拄杖頭。拋對雪峰大張口。大張口。同閃電。剔起眉毛還不見。如今藏在乳峰前。來者一一看方便。高聲喝云。看脚下。(翠峰顯)

玄沙太剛。長慶少勇。南山鱉鼻死無用。風雲際會頭角生。果見韶陽下手弄。下手弄。激電光中看變動。在我也能遣能呼。於彼也有擒有縱。底事如今付阿誰。冷口傷人不知痛。(天童覺)

放出南山鱉鼻蛇。聞風喪命數如麻。必奇宗一能擔荷。終羨韶陽是作家。遣去目前生黑霧。擒來口內吐紅霞。半千年外白拈賊。今對諸人盡活拏。復召云。各請歸堂穩便。(笑巖寶)

雪峰示眾。飯籬邊坐。餓死人無數。海水邊坐。渴死人無數。

玄沙備云。飯籬裏坐。餓死人無數。海水沒頭。渴死人無數。雲門偃云。通身是飯。通身是水。天童覺云。我則不然。飯籬裏坐。脹死人無數。海水沒頭。浸殺人無數。以前傷乎不吞。以後失乎不吐。祇如雲門道。通身是飯。通身是水。到者裏無你吞吐處。又作麼生。寶壽新云。雪峰門下開得口。玄沙手裏出得氣。也是去死十分。惟除雲門一關略較些子。寶壽又且不然。饒你通身是飯。不消一踢。通身是水。不消一踢。也是平地起風波。伏雲鰲云。盡大地是飯。盡大地是水。直饒你吞得下吐得出。鰲上座敢云未在。何故。若是鳳凰兒。豈向那邊討。

通身是飯通身水。饒舌沙彌下口難。悟得頓除饑渴念。迷時往往更求餐。(本覺一) 小店梨花酒正香。牧童指出幾人嘗。任渠點滴不沾口。已是渾身臥醉鄉。(幻寄庭) 珍珠瑪瑙滿家園。甘向街頭覓幾錢。驀地回頭得受用。錦衣玉食賽神仙。(密菴可) 雪峰因僧問緊要處乞指示。師曰是什麼。僧大悟。

雲門偃云。雪峰向伊道什麼。鳳日玥徵云。且道雪峰有指示無指示。

雪峰騎駿馬。雲門跨驢兒。一踢一蹋相奔馳。長安有路非無路。夜半行時人不知。(圓悟勤)

無量劫來。是箇甚麼。覲面全提。幾乎蹉過。不蹉過。土苴堆頭且高臥。

雪峰陞座召眾曰。看看東邊底。又曰看看西邊底。汝若要會。拈拄杖擲下曰。向者裏會去。

靈巖儲云。雪峰古佛剖腹露心。將從上來家業盡情分付了也。眾中若有克家之子。便好一肩擔荷去。如無。不妨為伊清理一上。東邊底玉樹撐天。西邊底綠陰蓋地。擲下拄杖四至分明。向者裏會。都盧一契。若人於此個儻分明。正好將三條篾牢束肚皮。拈一柄鋤斧子隨處耕種去。會麼。鋤牛吼處春光滿。木馬嘶時夜浦平。拄杖不知何處去。一雙秋鴈落沙汀。

東邊覷了復西觀。拄杖重重話歲寒。帶雨一枝花落盡。不煩公子倚闌干。(冶父川) 大雪紛紛下。柴米多長價。板櫬桌子都燒了。嚇得床兒以手斫額云怕。(南菴依) 空林露處見波瀾。輕槳誰從掠水還。日暮亂雲如宿鳥。隨風片片泊廬山。(童求昱) 帝重瞳。霸重瞳。雲雷交錯要飛龍。當陽寶物從天授。艸昧徒爭汗血功。黃河如帶。泰山如礪。竿頭點處成靈異。燄光身裏縱馳驅。獨步寰中無忌諱。者邊蹋著那邊掀。絕世風流莫浪傳。(湘翁沅)

宗鑑法林卷四十三

宗鑑法林卷四十四

集雲堂 編

大鑿下六世

雪峰上堂。盡大地撮來如粟米大。拋向面前。漆桶不會。打鼓普請看。

長慶稜問雲門。雪峰與麼道還有出頭不得處麼。云有。稜云作麼生。云不可總作野狐精見解。又云狼藉不少。 雲峰悅云。正上不足。我更與你葛藤。拈拄杖云。還見雪峰麼。咄。近來王令稍嚴。不許攙行奪市。 滄山喆云。我更為諸人土上加泥。舉拄杖云。看看。雪峰老人向你面前放屙。咄。為什麼屎臭氣也不知。 智海逸云。一等是弄精魂。就中弄得好。雖然如是。好事不如無。 昭覺勤云。絕天維。立地紀。未足稱奇。劈太華。逗黃河。亦非敏手。若向者裏覷得透。便可以擦驪龍窟明珠。噴梅檀林香氣。豈不快哉。今日不避泥水放一線道。乃拈拄杖云。還見雪峰麼。卓一下云。筍。 靈隱嶽云。陝府饒牛不覺膽顫。嘉州大象通身汗流。且道象骨老人面皮厚多少。 越鑑徹云。雪峰一千五百人善知識。被一粟米粒換却眼睛。理安則不然。大地撮來無寸土。覓一微塵了不可得。打鼓普請。看箇甚麼。

牛頭沒。馬頭回。曹溪鏡裏絕塵埃。打鼓看來君不見。百花春至為誰開。(翠峰顯) 眉毛罇裏遊南嶽。大海波心泛釣舟。薄藝隨身終不說。從他打鼓看無休。(白雲端) 疾燄過風。奔流度刃。唱拍相隨。拳踢相應。驀然轟起震天雷。百艸頭邊春色回。(圓悟勤)

撥動乾坤步轉移。南觀北斗有誰知。金烏暮向西山急。曉逐扶桑半夜飛。(石門易) 鴻門急。劍閣忙。帶礪山河好主張。神器非因爭戰得。大風起時雲飛揚。是真王。原不死。龍華黼黻巖廊美。堪憐野色總無裨。舊日流雖長者子。(湘翁沅)

雪峰訪瓦棺。茶話次乃問。當初在德山斫木因緣作麼生。曰先師當日肯我。師曰和尚離師太早。時面前有一盃水。師曰將水來。棺度與。師接得便潑却。

雲門偃云。莫壓良為賤。 廣潤融云。山僧若作瓦棺。亦云先師肯我。待雪峰潑水。便命侍者裝香遙禮德山云。今日若非雪峰師兄。何由得見先師大機大用。非但踞虎頭。亦且收虎尾。

雪峰指火曰。三世諸佛向火焰裏轉大法輪。時玄沙曰近日王令稍嚴。師曰作麼生。曰不許攙行奪市。

雲門偃云。火燄為三世諸佛說法。三世諸佛立地聽。 黃龍新云。雪峰雲門交互爭輝。忽若薪盡火滅。三世諸佛向什麼處聽。乃云。莫戀白雲深處坐。切忌寒灰燒殺人。

火燄騰輝說最親。無邊諸佛近前聞。誰知更有傍觀者。鼻孔撩天不喜君。(白雲端)

一堆猛燄互天紅。三世如來在此中。轉大法輪今已了。眉毛眨上起清風。(保寧勇)
韜鈴自古屬孫吳。老將談兵不在書。父子機籌閒較計。爾何贏了我何輸。(大雪闇)
雪峰塔銘曰。兄弟橫十字。同心著一儀。土主曰松山。卯塔號難提。更有胡家曲。
汝等切須知。我唱泥牛[口*后]。汝和木馬嘶。但看五六月。冰片滿長衢。薪盡火滅
後。密室爛如泥。

翠巖芝云。然寰中天子敕。塞外將軍令。雪峰前不至村後不邁店。若是翠巖。和
泥合水且與麼。三十年後莫顛頂。

雪峰普請次。路逢一獼猴。師曰人人有一面古鏡。者箇獼猴亦有一面古鏡。三聖
曰。曠劫無名。何以彰為古鏡。師曰瑕生也。曰。者老漢著甚麼死急。話頭也不識。
師曰老僧住持事繁。

翠峰顯云。好與三十棒。復云。者棒放過也好。免見將錯就錯。天童覺云。當
時若見雪峰道瑕生也。但近前云諾諾。何故如此。爭之不足讓之有餘。報恩秀云。
三聖神鋒穎利。每當點勘大難為人。其如雪峰大方海涵天覆。直饒浪激千層。爭奈龍
王不顧。雖然。也須知他爛泥裏有刺。古南門云。雪峰放去較危。收來太速。三聖
雖則當仁不讓。要且自己話頭也不識。總被獼猴換却眼睛。

堪笑山翁不識羞。為人頭上更安頭。巖前跳躑無尋處。一片殘霞曉未收。(保寧勇)
鑒覺未萌全體現。纔分鑑照便成瑕。要知瑩徹圓明處。長短青黃總不差。(白楊順)
岸艸青青渭水流。子牙曾此獨垂鉤。當時不得飛熊夢。幾向斜陽歎白頭。(楚石琦)
多年一口磬。忽地重安柄。持出與人看。鄰家喚作甌。(天根本)

雪峰在洞山作飯頭淘米次。洞山問。淘沙去米。淘米去沙。師曰沙米一時去。曰
大眾喫箇什麼。師遂覆却盆。山曰。據子因緣。合在德山。

瑯琊覺云。雪峰與麼去。大似拋却甜桃樹。沿山摘酢梨。投青子云。洞山恁麼
道是甚道理。雖然一色乾坤。爭奈山高水闊。所以野人云。工夫不到不方圓。言語不
通非眷屬。淘米去沙。淘沙去米。乃代峰出語云。無影長生桂。經霜結子頻。大眾喫
箇什麼。金鳳採香銜不盡。玉雞食蕊葉長新。雪竇宗云。直木不棲鸞鳳。金鍼已繡
鴛鴦。若不是新豐老人。便見冰消瓦解。天童覺云。雪峰步步登高。不見艸屨跟斷。
若也正偏宛轉。敲唱雙行。自然言氣相合。父子相投。且道洞山不肯。意在甚麼處。
萬里無雲天有過。碧潭似鏡月難明。報恩秀云。我則不然。淘沙去米。淘米去沙。
向道滌盡塵沙不遺顆粒。大眾喫箇什麼。粥將木杓舀。飯用笊籬撈。

滿盞盛來一物無。豈同香積變珍酥。日月并輪長不照。木人舞袖向紅爐。(投子青)
乖龍作雨非意測。猛虎挾物不露迹。洞山雪老共相酬。寥寥千古無人識。(伊菴權)

雪峰因僧問。古澗寒泉時如何。師曰瞪目不見底。曰飲者如何。師曰不從口入。
僧後舉似趙州。州曰不從口入。不可從鼻孔裏入。僧問古澗寒泉時如何。州曰苦。曰
飲者如何。州曰死。師聞乃曰趙州古佛。遂遙禮。從此不答話。

翠峰顯云。眾中總道雪峰不出者僧問頭。所以趙州不肯。如斯話會。深屈古人。翠峰則不然。斬釘截鐵本分宗師。就下平高難為作者。薦福懷云。作麼生會不答話底道理。讚歎趙州則不無。還知趙州一片玉瑕生麼。若人檢點得出。相如不誑於秦王。長蘆夫云。扶豎宗乘須還大匠。雪峰有一千五百人善知識身心。趙州用一百二十歲老作家手段。不妨奇怪。如今眾中隨言定旨。亂作褒貶。深屈古人。然則相席打令似有知音。鏤骨銘心罕逢明鑑。徑山杲云。雪峰不答話。疑殺天下人。趙州道苦。面赤不如語直。妙喜則不然。古澗寒泉時如何。到江扶櫓棹。出嶽濟民田。飲者如何。清涼肺腑。此語有兩負門。若人辨得。許你有參學眼。育王權云。一人隨波逐浪。一人截斷眾流。總欠會在。今日有人問古澗寒泉時如何。須是親見雪峰。飲者如何。問取趙州。南堂欲云。雪峰一期答語。不知爬著趙州癢處。趙州忍俊不禁。不覺筍著雪峰痛處。痛處癢。癢處痛。一時移在雪竇身上。且道者僧還曾夢見也無。瑞巖愠云。今日有問古澗寒泉時如何。蟻子擎天柱。飲者如何。藕絲拄須彌。且道與古人是同是別。平陽恣云。山僧即不。然古澗寒泉時如何。浸爛鼻孔。飲者如何。穿過觸髅。設若有箇知氣息底問道。與龍池水是同是別。向伊道。溪澗豈能留得住。終歸大海作波濤。

黯黯雲攢覆雪峰。青青趙老一雙瞳。從前汗馬無人識。祇要重論蓋代功。(寶峰照)
縱奪還他老作家。奔流渡刃數如麻。深深澗底無人到。飲者重添眼裏沙。(佛心才)
雪峰古澗泉深。趙老石橋水苦。若知異水同源。飲者不妨疑悟。不從鼻孔入。白浪高三級。從此不答話。豈免酬高價。金剛圈子栗棘蓬。解透橫行四天下。(佛性泰)
彼此抽先局勢平。傍人道死底還生。兩邊對坐無言語。盡日時聞下子聲。(海舟慈)
連城價貴。徒遭別足。肘後懸符。當堂鼓腹。不答話。更奇哉。春風破雪老梅開。(林臯豫)

嶺頭明月清光皦。照見夜行路不平。特地東君行禁令。更教疑殺浪遊人。(一菴月)
雪峰住後。僧問和尚見德山得箇什麼便休去。師曰我當時空手去空手歸。

五祖演云。如今說與透未過者。有兩人從東京來。問伊近離何處。却云蘇州。便問蘇州事如何。伊云一切尋常。雖然。瞞山僧不過。何故。祇為語音不同。畢竟如何。蘇州菱。邵伯藕。保寧茂云。從門入者不是家珍。自己流出還同瓦礫。老東山依模脫鑿。殊不知二大老食飽傷心。雖然。既是東京來。因甚却說蘇州話。

展盡平生自己胸。全機函蓋合圓融。頭頭不失寰中主。祇在逢緣不借中。(豁堂崑)
雪峰因僧問。我眼本正因師故邪時如何。師曰迷逢達磨。曰我眼何在。師曰得不從師。

達磨迷時在少林。今人不曉為傳心。堪笑迷人逢達磨。三冬過後又新春。(天衣懷)
裂破古今沒窠臼。當機大闡血盆口。脚尖趯出佛如麻。李四張三無路走。(或菴體)

雪峰因僧請益臨濟四喝意旨。師曰我當初行脚時便過河北。已值大師遷化。所以至今不知。你要理會。可往見它直下兒孫。僧乃往見南院具陳前意。院展具遙禮雪峰曰。天下古佛。

中峰本云。言不在口。語不在舌。端的有來由。特地無交涉。臨濟四喝豈但雪峰不知。縱是它直下兒孫也未夢見在。祇如南院遙禮雪峰。是有來由耶。無交涉耶。者裏定當得下。要見臨濟也不難。肺山檀云。熟韜略而法戰異。雪峰直中未直。明制度而禮義生。南院仁却不仁。惜者僧如說藥人。真藥現前竟不能識。若待雪峰道你要理會四喝意旨可見它直下兒孫。便合掌云臨濟今日猶在。後待南院展坐具遙禮雪峰。正好向前踢倒云。恁麼稱直下兒孫。敢保未許。當時者僧有者兩番手脚。不獨光揚臨濟。亦免後世滯句承言。不韻音云。李北海善書。嘗謂似我者拙。學我者死。二師揭出臨濟通天活路。可謂生死知己。者僧雖似矮子觀場。亦有勘破二師處。

雪峰在洞山時。山問作甚麼來。師曰斫槽來。曰幾斧斫成。師曰一斧斫成。曰此是者邊事。那邊事作麼生。師曰直得無下手處。曰此猶是者邊事。那邊事作麼生。師休去。

汾陽昭代峰云。某甲早困也。雲溪挺云。洞山飛電閃晴空。雪峰擔雲入巖壑。雖則兩兩作家。者裏還欠一著。那一著。待枯木糝花即向汝道。

雪峰因僧問。寂寂無依時如何。師曰猶是病。曰轉後如何。師曰船子下揚州。

寂寂無依病正深。雪老當年痛處鍼。一喚喚回春夢破。千山渾作木龍吟。(自得暉)

雪峰因僧問。聲聞人見性如夜見月。菩薩人見性如晝見日。未審和尚見性如何。師打三棒。僧復問巖頭。頭打三掌。

翠峰顯云。應病設藥。且與三下。若據令而行。合打多少。天童覺舉翠峰語畢云。翠峰一期趁快。往往後人作行令會。殊不知雪峰巖頭是箇無固必漢。南堂欲云。前三後三。應病與藥。據令而行。別有一著。顧侍者云是那一著。侍者擬議。便打出。愚菴孟云。雪峰打。巖頭打。若論見性。猶隔羅縠在。雲怡齋云。巖頭雪峰同出德山之門。橫行天下。無敢撻其鋒者。無端被箇孟八郎漢撻著。直得手忙脚亂。

雪峰示眾。此事不從脣吻得。不從黃卷上得。不從諸方老宿得。合從什麼處得。也須仔細。

一滴珍珠紅醞醕。殷勤相勸兩三回。到頭欲盡東君意。吞盡臨行上馬杯。(皖山凝)
娥鬢雲鬟巧[打-丁+美]梳。羅裳拂拂倩人沾。為敲玉板歌春怨。低露花容見也無。
(嘯月朗)

雪峰辭洞山。山曰子向甚處去。師曰歸嶺中去。曰當時從甚路出。師曰從飛猿嶺出。曰今回向甚路去。師曰飛猿嶺去。曰有一人不從飛猿嶺去。子還識否。師曰不識。曰為甚不識。師曰它無面目。曰。子既不識。爭知無面目。師無對。

瑯琊覺云。心羸者識。法林音云。若以理論。洞山不會直路接人。若以事論。雪峰至今還在半途。若果從飛猿嶺來。自然另有一番舉止。諸人要識者無面目底。不妨於雪峰處會其體。於洞山處會其用。

不打飛鳶便到來。大圓鏡裏絕塵埃。東君節令分明也。桃李年年二月開。(自得暉)
雪峰問僧近離甚處。曰覆船。師曰。生死海未渡。為甚麼便覆却船。僧無語。乃回舉似覆船。船曰何不道渠無生死。僧再來進其語。師曰此不是汝語。曰是覆船恁麼道。師曰。我有二十棒寄打覆船。二十棒老僧自喫。要且不干闍黎事。

翠峰顯向為什麼便覆船處代僧云。久響雪峰。待峰擬議。拂袖便出。又於不干闍黎事處云。能區能別。能殺能活。若也辨得。天下橫行。昭覺勤代僧便與掀倒禪牀。復云。雪峰有驗人句。覆船有透關眼。翠峰有陷虎機。崇寧成得箇甚麼邊事。徑山杲云。作家宗師。天然猶在。然雖如是。也是作賊人心虛。是則不干者僧事。二十棒何須自喫。當時但添打覆船便了。渠過在什麼處。老老大大不合與人代語。天寧琦云。如覆船道渠無生死。還契雪峰意麼。如契。為什麼道有二十棒寄打覆船。二十棒老僧自喫。者裏若會。便見妙喜道作賊人心虛。勘破雪峰了也。是則不干者僧事。二十棒何須自喫。但添打覆船便了。你道妙喜還有過也無。頭上著枷。脚下著杻。夾山豫代僧云。幸知和尚是作家。

遐方不許貢珍奇。密召惟教進荔枝。漢武碧桃曾比得。枉令曼倩作偷兒。(海舟慈)
笑他鸚鵡學人言。枝北枝南頻往還。末上豈知風力健。折教毛羽落珊珊。(卓峯元)
雪峰在洞山。山曰入門來須得有語。不得道早箇入了。師曰某甲無口。曰無口且從還我眼來。師休去。

長慶稜云。某甲謹退。

雪峰山下一住菴僧。多年不鬚頭。有問如何是西來意。僧曰溪深杓柄長。師聞乃袖刀躬訪。纔見便問道得即不鬚你頭。僧便洗頭跪師前。師乃鬚之。

昭覺勤云。菴主雖生鍊鑄就。爭奈雪峰是本分鉗錘。當初若祇顛頂。那顯驚天動地。還委悉麼。金鏃慣調曾百戰。鍊鞭多力恨無仇。理安問云。菴主要得便宜。末後却輸雪峰一籌。勝法法云。雪峰愛討便宜。始終被菴主勘破。

雪老垂慈肯訪它。一毫頭上辨龍蛇。須知不涉言詮外。脫體風流出當家。(東山源)
雪峰問僧。見說大德曾為天使來是否。曰不敢。師曰爭解與麼來。曰仰慕道德豈憚關山。師曰汝猶醉在。出去。僧便出。師召大德。僧回首。師曰是什麼。僧亦曰是什麼。師曰者漆桶。僧無語。師回顧鏡清曰。好箇師僧。向漆桶裏著倒。清曰和尚豈不是據款結案。師曰。也是我尋常用底。忽若喚回道是什麼。被它道者漆桶又作麼生。曰成何道理。師曰我與麼及伊。汝又道據款結案。它與麼及我。汝又道成何道理。一等是與麼時節。其間何故有得與不得。曰。不見道醜翻上味為世所珍。遇斯等人反成毒藥。

翠峰顯云。看它父子相投言。氣相合知者。謂粉骨碎身此恩難報。不知者謂扶高抑下。臨危悚人。毒藥醍醐千載龜鑑。還會麼。者漆桶。石菴浮云。雪峰頭頭漏洩。者僧築著磕著。直饒喚得回頭。依舊面前如漆。

雪峰因閩帥施銀交牀。僧問和尚受大王如此供養如何報答。師以手拓地曰少打我。

僧問疎山。雪峰道少打我意作麼生。山云。頭上插瓜齋。垂尾脚跟齊。

因問如何報主恩。舉畢全收坐要津。船頭若有風浪動。滿目流沙不見人。(汾陽昭)不知將底報君恩。風起江湖水皺痕。一片古帆乘興去。與誰相逐過天門。(保寧勇)受施兩邊俱是幻。臨機何不惜眉鬚。也知此外無長伎。咄者黔州老瞎驢。(寶葉源)雪峰問僧什麼去。曰普請去。師曰去。

雲門偃云。此是隨語識人。天童覺云。莫動著。動著三十棒。雲門道隨語識人。又是為蛇畫足。實壽方云。雪峰老漢多是事因叮囑起。已往莫究。直饒天童與麼。又何止揚聲止響。三十棒却須自喫始得。

雪峰問僧甚處來。曰浙中來。師曰船來陸來。曰二途俱不涉。師曰爭得到者裏。曰有什麼隔礙。師打趁出。僧過十年再來。師問甚處來。曰湖南。師曰湖南與者裏相去多少。曰不隔。師豎拂子曰還隔者箇麼。曰若隔即不到也。師又打趁出。僧住後。凡見人便罵。師有同行特去訪問。僧舉前話。同行詬叱為它說破。僧當時悲泣。嘗向中夜焚香遙禮。

高峰妙云。者箇公案頗類德山拓鉢。諸人但於德山低頭處見得。便會雪峰打意。於巖頭不肯處見得。便會者僧罵意。於巖頭密啟處見得。便會同行點破意。於巖頭撫掌處見得。便會者僧悲泣意。又於巖頭受記處見得。便會者僧遙禮意。西峰今日將二老父父子縛作一束。拋向諸人面前了也。要見二老則易。要見西峰則難。何故。有眼無耳朵。六月火邊坐。

戴角擎頭去復來。雪庭兩見戰旗開。軍前不誤將軍令。空有英雄出九垓。九垓雖出有牢關。未透牢關未足觀。棒頭有眼明如日。要識真金火裏看。(佛燈珣)

見說閩山多蠱毒。千方百計避無由。觴中既有催魂鬼。一命還它方始休。(虛堂愚)抱璞徒勞遭別足。報珠鮮不按龍光。如何拋却黃金印。且隨魚鳥濯滄浪。不放過。休點破。從教白日真贓露。(寧遠地)

銀燈照碧牕。膏盡更騰光。殘燄隨挑息。墨黑上眠牀。(三疾甫)

雪峰因三聖問。透網金鱗以何為食。師曰待汝出網來即向汝道。曰一千五百人善知識話頭也不識。師曰老僧住持事繁。

保福展云。爭不足。讓有餘。翠峰顯云。可惜放過。好與三十棒。一棒也饒不得。直是罕遇作家。承天宗云。布漫天網須是雪峰。深入虎穴還他三聖。有般漢道雪峰在網內。三聖在網外。苦哉苦哉。深屈古人。若非此二員作家。不能橫行天下。

為山喆云。三聖可謂龍門萬仞。慣會作客。雪峰大似孟嘗門啟。豈懼高賓。寶峰文云。俊哉俊哉。快活快活。恰似一隻鷓子。莫驚著。報寧即不然。透網金鱗以何為食。待汝出得網來即向汝道。一千五百人善知識話頭也不識。便拽拄杖打出三門。復云。也好快活。恰似一隻虎。莫動著。諸禪師。報寧快活何似三聖快活。莫有快活底漢麼。出來定當看。良久云。把手拽不入。徑山杲云。一人麤似丘山。一人細如米粒。雖然麤細不同。秤來輕重恰好。徑山今日真實告報。汝等諸人切忌鑽龜打瓦。佛日晷云。三聖出處不凡。雪峰慣得其便。一搯一挨機用當行。一放一收箭鋒中的。龍騰滄海。鶴舞丹霄。雖各展謀略。檢點將來。也是平地栽荊棘。叢林中到今猶自割削不盡。如今莫有割削得者麼。三聖雪峰在汝脚底。如無。莫道透網金鱗。泥裏鰍也作不得在。檀度依云。因行掉臂。風正帆張。自是衲僧行徑。豈古廟裏鐘磬邊。縮脚老摩訶對泥神土佛而壁立萬仞耶。一千五百癩狗齧枯椿。一箇半箇俊鷹環狡兔。然而豹成威而幽可據。龍得雲而變可神。善知識。遇恁般漢不知聲應氣求。而終日對長連牀畔黃口沙彌行棒行喝。將鶴唳為鶯囀。斯亦志士大痛矣哉。然雖如是。山僧尚有三十拄杖要打三聖。何故。吾輩饑。當從謝仁祖索食。不須陶胡奴米。

透網金鱗。休云滯水。搖蕩乾坤。振鬣擺尾。千尺鯨奔洪浪飛。一聲雷震清颺起。清颺起。天上人間知幾幾。(翠峰顯)

老倒漁翁坐釣臺。金鱗赫赫鼓波來。海門空闊纔施網。霹靂一轟天地開。(真淨文)
攪浪擎雲勢可驚。平空驟雨似盆傾。不因放却淮河閘。九曲潮頭卒未平。(上方益)
洞裏無雲別有天。桃花似錦柳如綿。仙家不會論冬夏。石爛松枯是一年。(五祖演)
俊鶻沖天。寒雞曉眠。脫略窠窟。遲速不偏。截斷命根急處放。當頭手脚緩時[打-丁+羨]。滴水冰生不認渠。坐籌帷幄江海量。君不見。透網金鱗活計新。住持事繁笑殺人。(月堂昌)

浪級初生。雲雷相送。騰躍棱棱看大用。燒尾分明度禹門。華鯨未肯淹齷瓮。老成人。不驚眾。慣臨大敵初無恐。泛泛端如五兩輕。堆堆何啻千鈞重。高名四海復誰同。介立八風吹不動。(天童覺)

歌板催城角。清歌競畫船。舟行沙夜久。老眼正無邊。([卅/卍]溪森)

雪峰因閩王封柑橘各一顆遣使送至。東問。既是一般顏色。為什麼名字不同。師將柑橘依舊封回。王復遣問玄沙。沙遂將一張紙蓋却。

谷隱啟云。二老脚跟欠點地。被它兩枚柑橘惑亂。俱未免為閩王所哂。法林音云。我當時若見。但喚使者。待他應諾。却云回去分明舉似。

柑橘將來不用疑。鑲牛蚊子齧應癡。閩王猶未識師旨。更請玄沙下一錐。(延壽慧)
分明柑橘勿諛譌。獻花借水辨龍蛇。白紙一張都蓋了。免教天下動干戈。(冶父川)
一般顏色兩般名。紙蓋難瞞眾眼睛。雪老當時便封轉。閩王猶未息疑情。(橫川珙)

雪峰示眾。盡大地是箇解脫門。把手拽不入。時有僧出曰和尚怪某甲不得。又一僧曰用入作麼。師便打。

翠峰顯云。三箇中有一人受救在。忽若總不辨明。平地有甚數。龍池傳云。即如二僧也俱會。到者裏。因甚有喫棒。有不喫棒。妙覺會云。雪峰老漢抑逼人作麼。既到者裏。為甚麼鼻孔在別人手裏。良久云。貪觀天上月。失却手中橈。法林音云。祇如二僧恁麼道。入得門入不得門。

大地是箇解脫門。三世諸佛一口吞。將為雪峰有奇特。却來瞞我好兒孫。(懶菴樞) 雪峰因普請次。自負一束藤。路逢一僧便拋下。僧擬取。師一踢踢倒。歸舉似長生日。我適來踢得者僧甚快。生日和尚須替者僧下涅槃堂始得。

翠峰顯云。長生大似東家人死西家人助哀。也好與一踢。白雲端云。雪峰外面贏得五百。家中失却一貫。浮山□云。者僧喫雪峰一踢。小出大遇。長生喫翠峰一踢。禍出私門。總是涅槃堂裏漢。瑞巖慍云。者僧喫雪峰一踢。白日見鬼。長生喫翠峰一踢。平地成仙。大小浮山錯過不少。南堂欲云。雪峰是則下坡不走。快便難逢。若不是長生未。免勞而無功。雖然。且雪峰一踢何似雪竇一踢。開先金云。大小白雲錯過不少。殊不知雪峰外面失了五百。家中贏得一貫。

暗拋香餌在江湄。果是金鱗釣得歸。不是絲綸收去疾。幾乎輸與鷺鷥兒。(上方益) 雪峰與玄沙夾籬次。沙曰夾籬處還有佛法也無。師曰有。曰作麼生。師撼籬一下。沙曰某甲不與麼。師曰子又作麼生。曰穿取箬頭過來。

廣潤融云。有問正當恁麼時還有佛法也無。曰有。作麼生有。向它道。內不放出。外不放入。

父子相攜入故園。箬頭時過短籬邊。爛泥有刺無人見。蹋著方知脚底穿。(懶菴樞) 雪峰上堂舉拂子曰。者箇為中下根人。僧便問忽遇上上人來時如何。師亦舉拂子。僧曰者箇為中下。師便打。

雲門偃云。我不似雪峰打葛藤。乃拈拄杖云。者箇為中下根人。忽遇上上人來時如何。便打。護國元云。宗師家有擒有縱有殺有活。若是蛇頭上揩癢。又且不然。拈拄杖云。者箇為中下根人。忽遇上上人來時如何。祇向道我不似雲門打葛藤。車溪冲云。雪峰雲門雖則殺活縱橫甚生意氣。檢點將來。猶是節外生枝。若據車溪見處。遂豎拂子云。祇將者箇普為諸人。無論上中下。若要擎展一任擎展。若要承當一任承當。處處把斷要津。箇箇壁立萬仞。忽遇其中人來時如何。萬國醉心嘗大鼎。相將攜手上高臺。圓照森云。雪峰拈起拂子。雲門問著便打。慈翁即不然。忽遇上上人來時如何。但云。去。汝非其人。

迅雷不及掩耳。下椿要在急水。水深椿脚若長。耳畔雷聲四起。拈起拄杖。為他中下上上人來。放過不打。秦人一入桃源後。子孫世世為神仙。(月堂昌)

雪峰在國清寺拈起盞盂問座主曰道得與你盞盂。主曰此是化佛邊事。師曰你作座主奴也未得。曰某甲不會。師曰你問我與你道。主方禮拜。師便蹋倒。主後舉似雲門曰某甲得七年方見。門曰你得七年方見。曰是。門曰更用七年始得。

翠峰顯於化佛邊事別云。祇恐鈍置和尚。末後別云。艸賊大敗。法林音云。待他云得七年方見。何不即與它一盞盂。

雪峰因閩王問。擬欲蓋一所佛殿去時如何。師曰大王何不蓋一所空王殿。曰請師[打-丁+兼]子。師展兩手。

雲門偈云。一舉四十九。

空王殿[打-丁+兼]子。雪峰展兩手。添得韶陽老。一舉四十九。總是面南看北斗。(即菴覺)

雪峰普請般柴次。路逢一僧。乃擲下一段柴曰。一大藏教祇說者箇。

真如喆云。一大藏教不說者箇。天寧琦云。祇者箇是什麼。說與不說且置。諸人向甚處見二老。中嶽能豎拂子云。提起則如是我聞。放下則信受奉行。

處處綠楊堪繫馬。家家門首透長安。一條大路平如掌。自是時人措足難。(慈受深)

汝水向東流。楚水從南至。皆歸大海中。鹹淡同一味。頂門具眼底衲僧。試向其中辨淺深。(佛性泰)

宗鑑法林卷四十四

宗鑑法林卷四十五

集雲堂 編

大鑿下六世

雪峰送南際長老出。乃作女人拜。際斂手應諾諾。師以手斫額便歸。

法林音云。雪峰見南際。南際未見雪峰。

送客隨家豐儉施。盡情為餞免生疑。却蒙惠重過相贈。斂手遙知向暮歸。(投子青)

雪峰因僧問如何是第一句。師良久。僧舉似長生。生日此是第二句。師令僧問如何是第一句。生日蒼天蒼天。

孤峰秀云。二老與麼淚出痛腸。若是第一句。要且未夢見在。

雪峰領二百眾到浮江和尚處。問寄院過夏得也無。江將拄杖畫地一下曰著不得即道。師無語。

龍池傳云。雪峰當時祇消輕輕道。也知和尚慈悲。復召大眾。任意取挂搭。直教浮江當褌衫賣布袴也推不開去。

雪峰示眾。望州亭與汝相見了也。烏石嶺與汝相見了也。僧堂前與汝相見了也。後保福問鵝湖。僧堂前且置。望州亭烏石嶺什麼處相見。湖驟步歸方丈。福便入僧堂。

翠峰顯云。二老是即是。祇知雪峰放行。不知雪峰把住。雲居齊云。此二尊宿且道會得會不得。相見不相見。薦福燦云。雪峰老人已傷鹽費醬。今時師僧入了門。陞了堂。見了主人。剗地握節當胸更求指示個見處。啞黃連和根嚼未是苦。烏石道云。雪峰布個漫天網子打鳳羅龍。保福鵝湖無端撞入裏許。至今出頭不得。如今還有透得過者麼。卓拄杖云。疎而不漏。愚菴孟云。請和尚下涅槃堂去。法林音云。二大老恁麼相見。何曾夢見雪峰。

望州烏石與堂前相見相逢萬萬千。惟有鵝湖并保福此時相見解推遷。(汾陽昭)

藕絲引鯨鰲。鍼鋒鞞芥投。望州烏石嶺。未唱已先酬。大唐擊鼓新羅舞。覲面相呈不相覩。(圓悟勤)

密密堂前早二三。本來無物更何堪。癡人見了生歡喜。作者相逢滿面慚。(龍門遠)
望州烏石僧堂前。驟步低頭隔大千。若是齧人師子子。翻身不在艸頭邊。(一翁如)
澗道餘寒松上色。石門斜日艸頭春。日雲不禁空來往。試問僧堂有幾人。(靈巖儲)
耕地須牛。行路須馬。原不是張三。如何呼李大。良久云。嘎。(僧向上)

一曲離騷動楚庭。三湘七澤總愁情。恨聲不管成千古。祇把忠心徹底傾。(瑩章玠)
妾心真個最殷勤。盡把襟懷說向君。無限好情人不委。倚闌空自費沉吟。(天潔旻)

雪峰一日在僧堂內燒火。閉却前後門乃叫救火救火。玄沙將一片柴從窗櫺中拋入。師便開門。

高燒檣柁煖通身。快活難禁一屋春。不是謝郎來合火。誰知門外有寒人。(石林鞏)
雪峰普請畚田。見蛇以杖挑起召眾曰看看。以刀斬為兩段。玄沙以杖拋向背後。
眾皆愕然。師曰俊哉。

夾山豫云。雪峰父子著甚死急。祇弄死蛇。殊不知盡法無民。還知有放開一線者麼。滄溟釣盡漁舟晚。一曲清歌興自幽。 夾山仁云。雪老父子活蛇死弄。夾山老人死蛇活弄。堯峰設或見蛇。便打艸以驚之。

雪峰因一僧禮拜次。師乃打五棒。僧曰過在什麼處。師又打五棒。喝出。

翠峰顯云。我不曾與人葛藤。前五棒日照天臨。後五棒雲騰致雨。汝若辨得。也好與五棒。 瀉山秀云。者僧腦門著地。過犯彌天。雪峰輕恕。猶自不知罪名。再犯不容。更道日照天臨雲騰致雨。惑亂後人。何謂。曾被雪霜苦。楊花落也驚。 東禪觀云。性空自然性直。不似翠峰瞞人。雪峰前五棒打者僧禮拜。後五棒打者僧無過。且道是不是。若道是。要你眼作甚麼。 浹水洽云。雪峰大似金翅擘海直取龍吞。雪竇錯判古人。更買艸屨行脚。且道伊過在什麼處。若辨不得。也與五棒。 梅翁杲云。前五棒合了口開不得。後五棒開了口合不得。是則喫棒有分。不是則雪峰自喫始得。何故。好爵自縻林下士。橫財不富命窮人。

前箭雖輕後箭深。離弦性命即消殞。醒來又把金鍼刺。始識從前病不輕。(海舟慈)
一彈哀塞鴈。再撫哭春鶻。此情人不會。東風萬里傳。(鐵容玄)

雪峰問僧闍黎名什麼。曰玄機。師曰日織多少。曰寸絲不挂。師曰參堂去。僧纔行三五步。師曰袈裟落地也。僧回首。師便打。

巧織迴紋不露絲。借君梭子顯全機。密施一線纔如錦。又被狂風劈面吹。(弘鼎教)
雪峰因眾參次。有僧珍重便出。師曰。總似者箇師僧。省多少心力。玄沙曰和尚恁麼接人。瞎却閩中一城人眼去。師曰你又作麼生。沙曰便好與三十棒。師曰已後無人奈子何。

二人同本去經營。直抵京華利倍重。任有乾坤星月好。一齊收拾嫁東風。(永寧鼎)

襄州高亭簡禪師(德山鑿嗣)

初參德山。隔江遙合掌。高聲曰不審。山以扇招之。師即開悟。橫趨而去。更不回顧。

徑山杲云。高亭橫趨而去。許伊是個伶俐師僧。若要法嗣德山。則未可。何故。猶與德山隔江在。 天童禮云。諸方盡道水雲一照。啐啄同時。有甚交涉。要見德山高亭麼。便下座。 天寧琦云。眾中商量道高亭見德山。不與他說話便去。所以妙喜道猶隔江在。還曾夢見高亭麼。拈拄杖云。便好喚回與一頓。且道是賞是罰。 磬山修云。徑山一擡一搦要且賊過後張弓。今人在知識門下三二十年。既不隔江。合作麼生。路遙知馬。力歲久見人心。

江上相逢問逗留。師資鍼芥便相投。定光金地遙招手。智者江陵暗點頭。(大洪遂)
德山棺木裏瞠眼。高亭死水裏藏身。賺他多少英靈漢。錯認山河作眼睛。(少室睦)
朝辭白帝彩雲間。千里江陵一日還。兩岸猿聲啼不住。輕舟已過萬重山。(巨音選)
高亭因夾山會下一僧到。纔禮拜。師便打。僧曰。特來禮拜。何得便打某甲。師
又打趁出。僧回舉似夾山。山曰會麼。曰不會。山曰。賴汝不會。若會則夾山口啞。

天童華云。高亭一期忍俊不禁。怎奈拄杖放行太速。者僧當時若是個漢。莫道高
亭夾山。便是達磨大師出來。也斬為三段。何故。家肥生孝子。國霸有謀臣。淨慈
明云。高亭夾山門庭設施各得其宜。但中間一人較些子。天童與麼道。也是鞏縣茶瓶

。

大鑿下七世

台州瑞巖師彥禪師(巖頭齋嗣)

居丹丘瑞巖。坐磐石終日如愚。每日喚主人公。復應諾。乃曰。惺惺著。它後莫
受人瞞。後有僧參玄沙。沙問近離甚處。曰瑞巖。沙曰有何言句示徒。僧舉前話。沙
曰。一等是弄精魂。也甚奇怪。乃曰何不且在彼住。曰已遷化也。沙曰而今還喚得應
麼。僧無對。

翠峰顯云。蒼天蒼天。保寧勇代僧云。和尚為什麼對面不聞。雲居元云。天
下宗師總為者僧下語。一似東家人死西家人助哀。直饒瑞巖自出頭來。也是棺材裏瞠
眼。昭覺勤云。百丈寒潭徹底。月在波心千尺。巖松倚天。風生幽谷。直得凜凜孤
標。澄澄丰采。及至月離碧潭。影在雲衢。遂乃當面錯過。當時若是個漢。待伊道即
今還喚得應麼。直下便喝。非惟把斷玄沙要津。亦乃與瑞巖老子出氣。大滄智云。
勸君更盡一杯酒。西出陽關無故人。徑山琇云。驚羣須是英靈漢。敵勝還他獅子兒
。者僧祇解傳言送語。不能懸巖返躑。非但錯過瑞巖。亦乃錯過玄沙。瑞巖慍云。
祖師弄者一解。可謂超今邁古。然祇作得個看家兒子。者裏著一隻眼。非獨紹續箕裘
。直要衝樓跨竈。會麼。電光莫及。石火難追。免徑非大象之所遊。鷄粟豈鳳凰之啗
啄。喝一喝。

自呼自應已惺惺。不受人瞞理不輕。池內白蓮香未已。簷前山色四時青。(白楊順)
瑞巖常喚主人公。突出須彌最上峰。大地掀翻無覓處。笙歌一曲畫樓中。(天衣哲)
學道之人不識真。祇為從前認識神。無量劫來生死本。癡人喚作本來身。(無門開)
風前一曲動離情。調古無人和得成。自唱自斟還自飲。至今猶自不惺惺。(別山智)
特地髑髏前見鬼。自起自倒假惺惺。脫賺許多英俊士。覷透肝腸能幾人。(天章玉)
巴豆黃連一串陳。清涼肺腑有誰親。薛濤箋上兩行淚。寄與千山萬水人。(截駒雲)
廣武山頭日影低。難禁鳥在綠楊啼。聲聲喚醒江南客。橘柚花開計別桂。(思修聞)

一呼一應。自起自倒。堪笑瑞巖。何日是了。(〔、/(、*、)〕三圓)

瑞巖到夾山。山問甚處來。師曰臥龍來。山曰來時龍起也未。師近前顧視之。山曰炙瘡癩上更著艾焦。師曰和尚又苦如此作甚麼。山休去。

滄山喆云。瑞巖雖則威獰戾愬。爭奈夾山水清不容。徑山杲云。若不藍田射石虎。幾乎誤殺李將軍。瑞巖愠云。二尊宿一挨一拶。如善舞太阿不傷其手。然也有到處也有不到處。

瑞巖參巖頭。問如何是本常理。頭曰動也。師曰動時如何。曰不是本常理。師貯思。頭曰肯即未脫根塵。不肯即永沉生死。師有省。

東塔明云。將金博金。瓦罐不離井上破。以楔出楔。水母何曾離得蝦。縱使瑞巖漆桶子快。也是君子可入。存焉睿云。巖頭老漢雖有逢山開路遇水疊橋之能。奈無奪食驅耕之手。今日若有人問如何是本常理。劈脊便棒。更問動時如何。向他道。三汲浪高魚化龍。癡人猶辱夜塘水。

圓珠不穴。大璞不琢。道人所貴無棱角。拈却肯路根塵空。脫體無依活卓卓。(天童覺)

瑞巖因僧問。作麼生商量即得不落階級。師曰排不出。曰為甚麼排不出。師曰它從前無階級。曰未審居何位次。師曰不坐普光殿。曰還理化也無。師曰。名聞三界重。何處不歸朝。

苔蘚重重紫氣饒。月籠丹桂夜迢迢。金輪句轉威音外。禁殿香飄萬國朝。(旭雲端)
重巖午夜鎖雲深。斗柄橫斜月色沉。紫氣旋凝天未曉。萬邦俯首聽堯音。(願公日)
不彰寶印辨來風。迴古輪王事不同。轉位投機恢正化。夷蠻八表盡歸宗。(履白蓮)

福州羅山道閒禪師(巖頭齋嗣)

閩王請開堂。師陞座方收斂僧伽黎乃曰珍重。便下座。閩王近前執手曰。靈山一會何似今日。師曰將謂是箇俗漢。

當場忍俊不能禁。大展家風吼一音。紙墨如山書不盡。衲僧休向義中尋。(洞山聰)
瑞世優曇見最難。異香浮動曉風寒。自非世主垂青眼。却作閒花野艸看。(寶葉源)
須彌座下烏龜子。歲久年深殼最靈。冷地被人鑽一竅。卦文何處見全人。(雙峰存)
一道直如弦。千古應無對。縱有齧齧機。鬻體成粉碎。(柏堂雅)

羅山因保福問。有僧問巖頭。浩浩塵中如何辨主。頭曰銅砂鑼裏滿盛油。意作麼生。師召大師。福應諾。師曰獼猴入道場。師却問明招。忽有人問你又作麼生。招曰箭穿紅日影。

徑山杲云。獼猴入道場。箭穿紅日影。兩個老古錐。擔雪共填井。喝一喝。天寧琦云。我若作羅山。待他恁麼問也與一喝。召眾云。且道天寧一喝與徑山一喝是同是別。

羅山初謁石霜。問起滅不停時如何。霜曰直須寒灰枯木去。一念萬年去。函蓋乾坤去。純清絕點去。師不契。後參巖頭。頭喝曰是誰起滅。師大悟。

報恩秀云。若是萬松。喝了便休。徑山琇云。殺人須是殺人劍。資福侶云。大海不著死屍。鍼鋒不留蚊蚋。二大老千古提持兩兩相照。今人向言句上著倒。那個有活眼。那個無活眼。所以不契。所以省去。不惟不識二大老。亦且不識羅山。

斫斷老葛藤。打破狐狸窟。豹披霧而變文。龍乘雷而換骨。咄。起滅紛紛是何物。(天童覺)

是誰起滅。就窠打劫。擊殺盲龜。救得跛鼈。(殺六巖輝)

起滅不停誰解看。當機一拶透重關。東西總是長安道。蕩蕩無拘自往還。(無準範)

冷水點沸湯。舌頭不出口。可憐老巖頭。慈悲成過咎。(石田熏)

桓桓龍驤。赳赳虎變。掀翻露布。不存方便。重圍克解。堅城罷戰。奏凱歸來。挑燈看劍。(天水廣)

林暗艸驚風。將軍夜引弓。平明尋白羽。沒在石稜中。(且拙訥)

夢裏捉得賊。眼醒枕在側。呵呵笑一場。無端空致得。雖無端。莫顛頂。霜巖千丈逼人寒。(墨歷智)

羅山在禾山。送同行矩長老出門次。師把拄杖向前一攏。矩無對。師曰。石牛攔古路。一馬生雙駒。後有僧舉似疎山。山曰。石牛攔古路。一馬生三寅。

春有百花夏有熱。秋有涼風冬有雪。若無閒事挂心頭。便是人間好時節。(照堂一)不蹋門前路。春歸又一年。落花紅滿地。芳艸碧連天。(鼓山珪)

出門握手話分攜。古道迢迢去莫追。却笑波心遺劍者。區區空記刻舟時。(徑山杲)

羅山一日問巖頭。和尚三十年前在洞山來。又不肯洞山。是否。頭曰是。師曰和尚豈不是承嗣德山。又不肯德山。是否。頭曰是。師曰不肯德山即且置。祇如洞山有什麼虧欠處。頭良久曰。洞山好佛。祇是無光。師便禮拜。

白巖符云。當機覷面提。覷面當機捷。叢公可謂善達其旨。然被羅山奉個三尺帽子。却似不曾知。

一個鐵額銅頭。一個三頭六臂。二俱借人鼻孔。却與洞山出氣。(南巖勝)

不肯宗師滿大唐。羅山禮拜錯商量。洞山好佛人難措。慚愧巖頭口放光。(卍菴顏)輸機謀主竟非泛。舌上龍泉暗地攻。竈減豈知兵益盛。至今疑殺幾英雄。(雪奇靜)

羅山因無軫上座問。祇如巖頭道。洞山好佛祇是無光。未審洞山有何虧欠。便道無光。師召軫。軫應諾。師曰。灼然好箇佛。祇是無光。曰大師為甚麼撥無軫話。師曰。甚處是陳老師撥你話處。快道快道。軫無語。師打三十棒趁出。軫舉似招慶。慶一夏罵詈至夏末。自來問師。乃分明舉似。慶便作禮懺悔曰。洎錯怪大師。

格外談。驚人句。懵懂禪和徒指注。灼然好個佛無光。言下迷宗空自茫。賴有知音招慶在。誦譌一夏為雌黃。雌黃出。暗寫愁腸寄知識。(佛性泰)

一滴能興萬丈波。丈夫活計不須多。君看西舍王三嫂。慣借婆衫便拜婆。(童求昱)
羅山在大庾嶺住菴。時有僧辭往疎山。師曰我有一信與疎山得麼。僧近前曰便請。
師以手捏頭上却展手曰。還奈何麼。僧無對。僧後到疎山。堂內舉此話。一僧曰還會者話麼。眾無對。僧曰天下人不奈大嶺何。

欲憑驛使寄先春。反覆丁寧意轉親。錯被旁人收拾去。疎山依舊碧嶙峋。(博濟鑑)

福州香溪從範禪師(巖頭齋嗣)

鼓山僧到參。師曰汝豈不是鼓山僧。曰是。師曰額上珠為何不現。僧無對。遽辭。
師門送。復召上座。僧回首。師曰滿肚是禪。曰和尚是什麼心行。師大笑而已。

瀛山闍云。者僧前面失節。後面拔本。香溪為什麼到者裏却放過。良久云。也須知笑裏有刀。

福州聖壽嚴禪師(巖頭齋嗣)

補衲次。僧參。師提起示之曰。山僧一衲衣。展似眾人見。雲水兩條分。莫教露
鍼綫。速道速道。僧無對。師曰如許多時作甚麼來。

瀛山闍代云。破也破也。

老矣無心懶說禪。衲衣提起示機先。兩條雲水今猶在。千古無人補得全。(雪礪奉)
莫怪家風舊。尋常理不虧。平生心一片。世有幾人知。(眉白奕)

出言豈是太過頭。本色從來不易酬。大抵還他肌骨別。風流誠不在貂裘。(卓峰元)

福州長慶慧稜禪師(雪峰存嗣)

與保福遊山。福問。古人道妙峰山頂。莫者便是也無。師曰是即是。可惜許。

鼓山因僧問長慶恁麼道意作麼生。山曰孫公若無此語。可謂髑髏遍野白骨連山。

翠峰顯云。今日共者漢遊山圖個什麼。復云。百千年後不道全無。直是少。理安
光云。平田淺艸略露風規。是則酒逢知己飲。撿點將來。猶虧一半。天嶽晝云。好
與劈口便掌。者裏著得一隻眼。許他向平田淺艸裏相見。

妙峰孤頂艸離離。拈得分明付與誰。不是孫公辨端的。髑髏著地幾人知。(翠峰顯)

八萬四千非一一。七金山內海滔滔。妙高峰頂平如掌。誰把長竿釣巨鰲。(艸堂清)

攜手相將孰共行。目前誰覩妙高山。雲泥不隔來時路。付與兒孫觸處看。(佛心才)

長慶上堂。淨潔打疊了。却近前就我覓。我劈脊與你一棒。有一棒到你。你須生
慚愧。無一棒到你。你又向甚麼處會。

翠峰顯云。翠峰即不。然淨潔打疊了也。直須近前就我覓。我劈脊與你一棒。有
一棒到你。你即受屈。無一棒到你。與你平出。但與麼會。黃龍清云。長慶祇知支
離臃腫。不知道之根源。翠峰引蔓牽枝。未免隨波逐浪。寶峰則不然。淨潔打疊了。
近前來。祇向道會麼歸堂去。雖然如是。也須是僊陀婆始得。天童覺云。死口喫常
住飯。展脚臥長連牀。求個知慚愧者難得。還知長慶棒頭落處麼。雷開塾戶電燒尾。

引出崢嶸頭角來。天寧琦云。眾中商量道。坐在淨潔地上。必須打疊。近前覓底喫棒有分。覓底是病。棒底是藥。所以翠峰道。有一棒到你你即受屈。無一棒到你與你平出。殊不知二大老一個掘地為坑。一個夷井塞竈。皆欲坐致太平。怎奈反遭怪笑。毗婆尸佛早留心。直至如今不得妙。古南門云。古南又不然。淨潔打疊了也。直須近前。我劈脊與你一棒。有一棒到你。免你向潔淨處躲跟。無一棒到你。你須自解作活計始得。

長慶因僧問如何是正法眼。師曰有願不擦沙。

保福展云。不可更撒也。翠峰顯云。夫宗師決定以本分相見。不可撒沙。且那個是諸人正眼。不受人瞞底漢出來對眾道看。若道不得。翠峰與你一點過。開眼也著。合眼也著。古南門云。長慶戒慎恐懼。保福飲牛上流。翠峰和泥合水。雖皆為眾點眼。古南不妨代一轉語。更為點破。諸人要受人瞞。直須不自瞞好。

願力山高豈足誇。藏身露影數如麻。若非保福親曾見。誰信稜公更撒沙。(寶葉源)

長慶因僧問如何是合聖之言。師曰。山僧被闍黎一問。直得口似扁擔。曰何故如此。師曰適來問甚麼。

昭覺勤云。是則是。應機無差。怎奈大驚小怪。或有問道林。祇向道。誌公不是閒和尚。剪刀祇在臥牀頭。

長慶曰。總似今日。老胡有望。保福曰。總似今日。老胡絕望。

報慈遂云。恁麼道是相見語不是相見語。黃龍南云。總似今日。曹溪絕流。天童覺云。富嫌千口少。貧恨一身多。雲居莊云。老胡有望。金將石試。老胡絕望。玉將火試。擊拂子云。一年春已過。臺榭綠陰多。

天高鴻雁侵雲舉。地肅蛩螿入艸鳴。渾是一秋風景裏。客愁幾逐異鄉情。(東叟穎)

長慶因僧問麤羊挂角時如何。師曰艸裏漢。曰挂角後如何。師曰亂叫喚。曰畢竟如何。師曰。驢事未去。馬事到來。

翠峰顯云。寧可碎身如微塵。終不瞎個眾生眼。長慶較些子。復云。一般漢設使麤羊未挂角。也似萬里望鄉關。南堂欲云。長慶恁麼答話。瞎却天下人眼去在。翠峰道終不瞎個眾生眼。萬里望鄉關。

長慶上堂。撞著道伴交肩過。一生參學事畢。

翠峰顯云。是即是。鍼不筍。風不入。有什麼用處。昭覺勤云。撞著道伴交肩過。露柱燈籠共證盟。古南門云。相識滿天下。知心能幾人。千巖長舉了云。且道以何為驗。拈拄杖卓一下云。空手把鋤頭。

驀路相逢交臂過。眉毛剔起莫蹉跎。平生參學明何事。悟了寧消一剎那。(本覺一)

長慶因僧問。西天以蠟人為驗。未審此間以何為驗。師曰鐵丸子。曰意旨如何。師曰大底大小底小。

瑞巖慍云。長慶與麼答話。也是貪觀雲裏鴈。失却渡頭船。我此一眾。個個自謂握靈蛇之珠。抱荊山之璞。且如此批判。還有不甘者麼。良久云。擬心湊泊終難會。達者應須暗裏驚。

長慶因僧問。有問有答竇主歷。然無問無答時如何。師曰。相逢盡道休官好。林下何曾見一人。

人人盡道我心休。問著何曾有地頭。口說心違瞞自己。業河迅速任漂流。(智門祚)

長慶因僧問如何得不疑不惑去。師乃展兩手。僧不語。師曰。汝更問。我與汝道。僧再問。師露膊而坐。僧禮拜。師曰汝作麼生會。曰今日風起。師曰。恁麼道未定人見解。汝於古今中有甚麼節要齊得長慶。若舉得。許汝作話主。其僧但立而已。師却問。汝是甚處人。曰向北人。師曰。南北三千里外。學妄語作麼。僧無對。

展手之時萬仞摧。枯河無水月無來。若疑別問龐居士。石女黃梅誰共陪。(投子青)

長慶問秀才曰。佛教有眾生日用而不知。儒亦曰百姓日用而不知。不知箇甚麼。才曰不知大道。

雲門偃云。灼然不知。寶壽新云。長慶解放不解收。雲門解收不解放。饒你總不與麼。祇好與新上座挈艸鞵。

長慶上堂。眾集定。師拽出一僧曰。大眾禮拜者僧。復曰。者僧有甚長處便教大眾禮拜。眾無對。

半蓑煙雨曉風寒。淺水何勞下釣竿。捉得盲龜空作餌。翻然笑入蓼花灘。(百愚斯)

拈來百步穿楊箭。射破虛空七八片。堪憐補袞不逢人。徒把金鍼火裏鍊。(素巖叟)

長慶拈拄杖曰。識得者箇。一生參學事畢。

雲門偃云。識得者箇。為什麼不住。天童華云。二老漢優則同優。劣則同劣。垂手處足可稱尊。若是入理深談。猶欠悟在。靈巖安云。恁麼住者。喪我兒孫。恁麼去者。寒灰發燄。然雖如是。未得剝絕在。拈拄杖云。識得者個。卓一下云。敲出鳳凰五色髓。擊碎驪龍明月珠。

長慶因僧問。眾手淘金誰是得者。師曰有伎倆者得。曰學人還得也無。師曰太遠在。

翠峰顯代僧當時便喝。復云。有伎倆者得。一手分付。有伎倆者不得。兩手分付。學人還得也無。蒼天蒼天。高峰妙云。西峰則不然。眾手淘金誰是得者。祇向道阿誰無分。學人還得也無。猶嫌少在。南堂欲云。山僧又不然。今日有人問。祇向道物見主眼卓豎。學人還得也無。又怎怪得老僧。

眾手淘金得者誰。織塵窒礙豈能為。洪波浩渺黃金遠。四事無成空手歸。(智門祚)

眾手淘金誰可得。巧有伎倆必能克。隋侯得珠聞京西。卞和獻玉在河北。(湛堂準)

謙卦六爻皆吉。楊震不受遺金。信知尊榮富貴。未必貪婪濫淫。(師愍竟)

大鑒下七世

漳州保福從展禪師(雪峰存嗣)

因僧問。雪峰平生有何言句。得似羚羊挂角時。師曰我不可作雪峰弟子不得。

翠峰顯云。一千五百箇布衲。保福較些子。昭覺勤云。翡翠羽毛。麒麟頭角。重重光彩。的的相承。要明陷虎之機。須施嶮巖之句。雖然如是。祇知與麼來。不知與麼去。或有問山僧。五祖平生有何言句得似羚羊挂角。祇向它道。不敢孤負先師。委悉麼。山高豈礙白雲飛。笑巖寶云。保福要且祇有千尺寒松。我若作保福。待它恁麼問。劈脊打云。我不可作雪峰弟子不得。翠峰恁麼道。也是祇見錐頭利。不見鑿頭方。

雪峰未審何言句。得似羚羊挂角時。拊擊自然皆率舞。不須羌管隔雲吹。(虛堂愚)平生滾滾舌瀾翻。話到家常下口難。不獨爺名兒要諱。感恩自古重如山。(月涵潛)十載披霜難却易。一朝衣錦易還難。相逢盡話寒酸事。重把頭巾仔細看。(直指南)保福問長慶。盤山道光境俱忘。復是何物。洞山道光境未忘。復是何物。據此二老商量。猶未得剝絕。作麼生得剝絕。慶良久。師曰情知和尚向鬼窟裏作活計。慶却問汝又作麼生。師曰兩手扶犁水過膝。

翠峰顯云。俱忘未忘總由我。保福因什麼道未得剝絕。灼然有幾箇。諸人又作麼生道。免得長慶在鬼窟裏。良久云。柳絮隨風。自西自東。大滄秀云。保福拈提頗有宗風。及乎問著又却挖泥帶水。天童覺云。俱忘未忘。奪人奪境。為什麼保福不甯長慶。太平本是將軍致。不許將軍見太平。

三月春風柳帶烟。鷓鴣嘯在綠陰邊。一泓湛水藍如靛。飲滿行人不著錢。(頻吉祥)保福因長慶曰。寧說阿羅漢有三毒。不說如來有二種語。不道如來無語。祇是無二種語。師曰作麼生是如來語。曰聾人爭得聞。師曰情知和尚向第二頭道。慶却問汝作麼生。師曰喫茶去。

雲居錫云。甚麼處是長慶向第二頭道處。

頭兮第一第二。臥龍不鑿止水。無處有月波澄。有處無風浪起。稜禪客。稜禪客。三月禹門遭點額。(翠峰顯)

如來語。為君舉。任是聾人得聞。未免和泥合土。喫茶保福亦憨癡。似向雷門搥布鼓。(佛慧泉)

不說如來二種語。三三為九須重數。何謂聾人爭得聞。狐裘未免還移主。(白雲端)

保福上堂。此事如擊石火閃電光。搆得搆不得。未免喪身失命。僧便問。未審搆得底人。還免喪身失命也無。師曰。適來且置。闍黎還搆得麼。曰。若搆不得。未免大眾怪笑。師曰作家作家。曰和尚是什麼心行。師曰一杓屎攔面潑也不知。

翠峰顯云。保福有生擒虎兇爪牙。者僧也不易相敵。雖然如是。要且放過保福一著。祇如翠峰與大眾還許諸方檢責也無。若免不得。平地上死人無數。其中有得活底麼。乃拈起拄杖云。來也來也。護國元云。能擒能縱。能殺能活。保福可謂作家。者僧可惜許。錯轉話頭。待它道闍黎還搆得麼。向道明眼宗師天然猶在。當時下得者語。直饒保福全機。更買艸屨行脚。何故。得人一牛還人一馬。古南門云。保福與者僧敲擊且置。且道搆得底是箇什麼。又那箇是搆得底。那箇是搆不得底。大眾還曾檢擇也未。古南不避口業。為你分析一上。搆不得底。活得也無用。搆得底。死去又何妨。忽有箇出來道即今是死是活。拈拄杖便趁。

保福問僧殿裏底是什麼。曰和尚定當看。師曰釋迦佛。曰和尚莫瞞人好。師曰却是汝瞞我。又問飯頭鑊闊多少。曰和尚試量看。師以手作量勢。曰和尚莫瞞某甲。師曰却是汝瞞我。又問僧汝作什麼業得恁麼長大。曰和尚短多少。師蹲身作短勢。僧曰和尚莫瞞人好。師曰却是汝瞞我。又問僧汝名甚麼。曰咸澤。師曰忽遇枯涸時如何。曰誰是枯涸者。師曰我是。曰和尚莫瞞人好。師曰却是汝瞞我。

竿木隨身老作家。逢場作戲更難加。瞞人瞞我無人會。水長船高眼裏沙。(翠峯顯)軟套索用來。便勝他戈戟。敵軍前。笑他死戰無機變。往往功難蓋古賢。(思修聞)保福病。問僧曰。我與汝相識年深。有何方術相救相救。僧曰。方術甚有聞說。和尚不解忌口。

清涼欽別云。和尚解忌口麼。翠峰顯別云。祇恐難為和尚。瑞巖愠云。者僧也不易得。怎奈保福心尚未甘。當時祇好輕輕道。和尚病得幾時。看他出什麼語。却云不堪發藥。豈不籠罩古今。

保福因僧侍立問曰汝得恁麼羸心。曰甚麼處是某甲羸心處。師拈一塊土度與曰拋向門前著。僧拋了却來曰甚麼處是某甲羸心處。師曰。我見觸著磕著。所以道你羸心。

翠峰顯云。然則者僧被熱瞞。爭奈真不掩偽。曲不藏直。翠峰將今視古。於理不甘。你者一隊漢或僧堂裏來。寮舍內出。觸著磕著亦乃不知。近來羸心轉盛。我若放過便見諸方檢責。卓拄杖下座。古南門云。翠峰也似隨搜搜。說甚觸著磕著。遂卓拄杖云。直得百襍碎了也。你輩羸心還知麼。

晨朝有粥齋時飯。展盞開單飽便休。觸著磕著如薦得。不風流處也風流。(無著聰)保福聞長生卓菴乃往相訪。茶話次。生問。曾有僧問祖師西來意。某甲舉拂子示之。不知得不得。師曰。從展爭敢道得不得。有箇問。有人讚嘆此事如虎帶角。有人輕毀此事分文不值。一等是恁麼事。因甚麼毀讚不同。生曰適來出自偶爾。

老宿云。毀又爭得。 又一老宿云。惜取眉毛。 太原孚云。若無智眼。難辨得失。 翠峰顯別云。若非和尚證盟。拂子一生無用。 報慈遂云。一等是恁麼事為什麼有得有不得。

保福與甘長老相看。鄭十三娘纔坐定。師乃問曾聞十三娘參見滄山是否。曰是。師曰滄山遷化向什麼處去。鄭起身偏牀而立。甘曰。閒時說禪口似懸河。何不道取。鄭曰鼓者兩片皮堪作甚麼。甘曰不鼓者兩片皮又堪甚麼。鄭曰合取狗口。

滄山遷化絕音容。剔起眉毛何處去。十三娘子側身時。放出金毛師子子。(南堂靜) 保福簽瓜次。太原孚到。師曰道得與你瓜喫。曰把將來。師度一片與孚。孚接得便去。

翠峰顯云。雖是死蛇。解弄也活。誰是好手。試辨看。 南堂欲云。猛虎口中奪食。饑鷹爪下分飡。太原較些子。保福若具奔流度刃底手。待伊擬接。便與拋向背後。看它把什麼蛇弄。

故園回首客初來。特地慇懃酒一杯。惟有新詩似相識。暮山吟處共徘徊。(海舟慈) 保福問僧曰。如今有人從佛殿後過。便知是張三李四。有人從佛殿前過。汝為甚不見。且道佛法利害在什麼處。曰為伊有一分麤境所以不見。師便喝。復自曰。若是佛殿即不見。曰不是佛殿還見不。師曰不是佛殿見什麼。

安樂泰云。保福就地彈死雀。待云為伊有一分麤境所以不見。便道伶俐衲子只消一箇。且埋它三十年。

保福曰。真空不壞有。真空不異色。僧便問作麼生是真空。師曰還聞鐘聲麼。曰此是鐘聲。師曰驢年夢見在。

興善康云。保福入艸求人。早已通身泥水。者僧羅星入命。難免吉少凶多。復頌。

解奏胡笳別有腔。風前清韻自悠揚。邊雲直入青霄外。石女聞之應斷腸。

保福到天童。童曰你還定當得麼。師曰和尚道什麼。童曰不會即目前包裹。師曰會即目前包裹。

秋葉風吹黃颯颯。晴雲日照白粼粼。一瓶久醞茱萸酒。共酌花前醉兩人。(澗菴怡)

越州龍門鏡清道忞禪師(雪峰存嗣)

問雪峰。古人有言。峰便臥倒。良久起曰問甚麼。師再問。峰曰虛生浪死漢。尋常愛客恨無來。及至人來懶話陪。空臥早知眠不當。虛勞紅燄落寒灰。(投子青) 鏡清在雪峰普請次。峰問滄山。道見色。便見心。還有過也無。師曰古人與麼道那。曰雖然如此。我要共你商量。師曰。若與麼。不如某甲鑿地去。

靈隱泉云。雪峰探竿在手。影艸隨身。若不是鏡清普請。幾乎狼藉。

鏡清因僧問。學人未達其源請師方便。師曰是什麼源。曰其源。師曰。若是其源。怎受方便。僧禮退後。侍者問。和尚適來莫是成它問否。師曰無。曰莫是不成它問否。師曰無。曰未審意畢竟作麼生。師曰一點水墨。兩處成龍。

翠峰顯於怎受方便處云。死水裏浸却有甚用處。於兩處成龍處云。猶較些子。復云。翠峰不是減鏡清威光。要與者僧相見是什麼源。其源三十年後與汝三十棒。五祖戒云。與麼道也太險。雖然語險。怎奈用得者一點親。還會麼。莫怪鏡清多意氣。它家曾謁聖明君。昭覺勤云。鏡清雖則赴感應機。要且猶費葛藤。是什麼源。其源。劈脊便棒。未審師意如何。劈脊便棒。非惟截斷眾流。亦乃光揚宗眼。南堂欲云。鏡清一點水墨兩處成龍。直得傾湫倒嶽雲黯長空。翠峰要減它威光。與者僧相見且款款地。山僧見處也要諸人共知。是什麼源。其源。劈脊便棒。直下悟去。裂破古今。古南門云。翠峰也則放過。是什麼源。其源。待甚三十年。劈脊便棒。何故。是真難掩。是偽不昌。

鏡水平湖碧湛然。茫茫曾未達其源。王維妙手堪圖畫。一點成龍兩處全。(保寧勇)
冰凌鎖斷長河口。不見人從鳥道來。一陣風回修竹裏。玉闌干上雪成堆。(心聞賁)
源泉滾滾望無涯。澄湛平如鏡面開。兩處成龍一點墨。幾人換却眼睛來。(寶葉源)
一家有事百家忙。招得人譏短又長。却羨太華山上士。終年無語落商量。(水月應)
鏡清問僧近離甚處。曰石橋。師曰本分作麼生。曰近離石橋。師曰我豈不知你近離石橋。本分作麼生。曰和尚何不領話。師便打。僧曰某甲話在。師曰。你但喫棒。我要者話行。

翠峰顯云。然則倚勢欺人。爭奈事不孤起。者僧若能慎初護末。棒須是鏡清自喫。

鏡清問僧門外什麼聲。曰雨滴聲。師曰眾生顛倒迷己逐物。曰和尚作麼生。師曰泊不迷己。曰泊不迷己意旨如何。師曰出身猶可易。脫體道應難。

黃龍心云。說難說易轉見迷己。要不迷己。如今喚作什麼聲。瑯琊覺云。得即得。大似平地陷人。法雲秀云。出身句諸人總知。脫體句還有道得麼。良久云。事難方見丈夫心。元叟端云。鏡清有年無德愛討便宜。者僧逐色尋聲合受屈辱。當時見它問簷外是什麼聲。便好與一喝。更或如何若何。拂袖而去。直饒鏡清有生擒活捉之機。也無用處。勝法法云。瑯琊雖解拗直作曲。決定不知是什麼聲。理安洸云。爐鞴不熱。頑鑛難鎔。當時待伊道和尚作麼生。劈脊便棒。非惟剝絕者僧。亦乃頭正尾正。

虛堂雨滴聲。作者難酬對。若謂曾入流。依前還不會。會不會。南山北山轉霧霏。(翠峯顯)

門外簷間雨滴聲。眾生顛倒逐迷情。可憐泊不迷己處。出得身來體未明。(月堂昌)

簷頭雨滴聲。歷歷太分明。若是未歸客。徒勞側耳聽。(白楊順)

門外依然雨滴聲。萬般巧說爭如實。平生心膽向人傾。相見還同不相識。(卮菴顏)

丫鬟女子語如癡。終日無心理織機。化作望夫山上石。不知郎去幾時歸。(月江印)

半牕秋雨滴更殘。惱亂佳人寢不安。一段孤懷誰共委。和烟散入洞庭瀾。(遠鑑鏡)

鏡清問僧。趙州喫茶話你作麼生會。僧出去。師曰邯鄲學唐步。

翠峰顯云。者僧不是邯鄲人。為什麼學唐步。若辨得出。與你茶喫。南堂欲云。鏡清親見者僧是邯鄲人。翠峰因甚道不是。拈拄杖畫一畫云。有口不得茶喫者多。

鏡清因僧問。新年頭還有佛法也無。師曰有。曰如何是新年頭佛法。師曰元正啟祚萬物咸新。曰謝師答話。師曰鏡清今日失利。又僧問明教。新年頭還有佛法也無。教曰無。曰。年年是好年。日日是好日。為甚麼却無。教曰張公喫酒李公醉。曰老老大龍頭蛇尾。教曰明教今日失利。

昭覺勤云。道有也失利。道無也失利。諍譌在什麼處。今日或有問崇寧。新年頭還有佛法也無。但云不在者兩頭。它或道因甚如此。但云崇寧今日失利。與古人是同是別。徑山杲云。二尊宿一人向高高峰頂立不露頂。一人向深深海底行不溼脚。是則也是。未免有些諍譌。今日或有問杲上座。新年頭還有佛法也無。祇向道。今日一隊奴僕在茶堂裏村歌社舞。弄些神鬼。直得點胸尊者惡發。把盞盂峰一擲。擲過恒河沙世界外。驚得僑陳如怕怖悵惶。倒騎露柱跳入擔板禪和鼻孔裏。撞倒舒州天柱峰。安樂山神忍俊不禁。出來攔胸搗住云。尊者。你既稱阿羅漢。出三界二十五有塵勞。超分段生死。因甚麼有許多無明。被者一問。不勝懨[怡-台+羅]。却回佛殿裏第三位打坐。依舊點胸點肋。道天上天下惟我獨尊。自云住住。杲上座它問新年頭佛法。為什麼一向虛空裏打筋斗說。脫空瞞人。良久云。杲上座今日失利。天寧琦云。有佛法無佛法。盡被鏡清明教二大老當頭坐斷。不許後人搏量。妙喜以虛空口掉廣長舌。將三千大千世界過現未來佛及眾生真如凡聖陰陽寒暑乘除加減束作一句。卷舒無礙。收放自由。管甚麼新年頭舊年尾。道有也得。道無也得。誰敢正眼覷著。若到天寧門下。更須勘過。少年曾決龍蛇陣。潦倒還同稚子歌。大覺昇云。一人道有。一人道無。二俱失利。膽大心羸。大覺有三十拄杖一時發付。且道在鏡清分上。明教分上。二僧分上。若檢點得出。可與古人把手同行。

新年佛法答云有。小盡依前二十九。玉麟掣斷黃金勒。却向雲中大哮吼。(懶菴樞二)

新年佛法答云無。會得依前在半途。誰把扁舟清夜笛。月明吹過洞庭湖。

七寶杯酌葡萄酒。金花紙寫清平詞。春風院靜無人見。閒把君王玉笛吹。(心聞賁)

穩密田地。神通遊戲。佛法新年頭。有無俱失利。一槩等虛空。豈容立巴鼻。艸上之風祖令行。誰云雷罷不停聲。(圓悟勤)

新年佛法播真風。笑殺街頭賀歲翁。三級浪高何處去。謾將雙劍定雌雄。(雪堂行)
順風篙又逆風篙。浪激濤崩興轉豪。一曲不知天地悄。至今人為羨風騷。(白巖符)
寒暄難測是梅天。一日陰晴變幾番。簷下紙牕乾又溼。門前石逕溼還乾。(雲菴量)
刻石煮海水。皆能致國富。霸業雖云成。殊非王者度。(了日韶)

鏡清因僧問新年頭還有佛法也無。師曰有。曰如何是新年頭佛法。師曰孟春猶寒

。劍門永云。劍門則不然。或有問如何是新年頭佛法。向道孟春猶寒。鼓山賢云。二語既是一般。因甚麼有異。善知時節同露春光則不無。若是新年頭佛法。俱未夢見在。

鏡清問僧門外什麼聲。曰鶉鳩聲。師曰欲得不招無間業。莫謗如來正法輪。

聞聲見色非聞見。見色聞聲是見聞。欲得不招無間業。莫謗如來正法輪。(卍菴顏)

鏡清因僧問。聲前絕妙請師指歸。師曰許由不洗耳。曰為甚麼如此。師曰猶繫腳在。曰。某甲祇如此。師意又如何。師曰。無端夜來雁。驚起後池秋。

飄風揚塵。落花流水。聲前絕妙。無處著[此/束]。驚起後池秋。許由不洗耳。容貌好西施。開脣不露齒。(方菴顯)

鏡清問靈雲。行脚事大乞師指南。雲曰浙中米作麼價。師曰。若不是道怱泊作米價會却。

大滄秀云。靈雲祇解放出。不能收來。若不是某甲泊作米價會却。何不更問你作什麼會。它若擬對。便與熱棒打出。

鏡清因僧問學人啐請師啄。師曰還得活也無。曰若不活遭人怪笑。師曰也是艸裏漢。

翠峰顯云。衲僧有此奇特事。若一箇半箇互相平展。古聖也不虛出來一回。證果成云。鏡清者漢大似不打自招。

古佛有家風。對揚遭貶駁。子母不相知。是誰同啐啄。啄覺猶在。殼重遭撲。天下衲僧徒名遜。(翠峰顯)

啐啄之機不謬傳。軒轅寶鏡在當軒。萬緣喪盡泥中土。四海澄清月在天。本分鉗錘須鍛鍊。自家爐鞴且磨研。相逢莫問參玄士。此去西天萬八千。(佛鑑勲)

河目海口。釘[此/束]鐵舌。鷄宿鳳巢。素非其鴨。直饒啐啄同時。未免當頭一筍。(佛性泰)

淘汰春光不許秋。霜花半白始知羞。擔簦重見清湖鏡。水牯還從艸裏遊。

鏡清住菴時。有行者來。徐徐近繩牀。取拂子。提起問曰。某甲定喚者箇作拂子。菴主喚作什麼。師曰不可更安名立字也。行者乃擲却拂子曰著甚死急。

明招謙代云。敢死喘氣。寶壽方云。行者也不妨是箇行家。可惜菴主當時放過。若不放過。管取行者報恩有分。

鏡清因僧問如何是大道之源。師曰從者裏流出。

從者裏流出。滔滔無盡日。巨浪湧千尋。誰知無一滴。(無準範)

鏡清上堂良久。有僧問祖歌如何唱。師曰挖送醉人酒。曰與麼則孤負和尚也。師曰猛虎不食伏肉。

大覺昇云。鏡清雖縱奪可觀。却乃添盃醉後。大覺不然。有問祖歌如何唱。向它道上大人。與麼則孤負和尚也。可知禮也。且道與鏡清是同是別。

鏡清一日於僧堂前自擊鐘曰。玄沙道底。玄沙道底。僧問玄沙道甚麼。師畫一圓相。僧曰若不久參爭知與麼。師曰失錢遭罪。

翠峰顯云。幾被打破蔡州。圓悟勤云。爛泥裏有硬刺。古南門云。者僧雖善成褫鏡清。若論蔡州城。打破多時了也。法林音云。我要問古南。既是打破蔡州城。還我吳元濟來。

直向波心拋一餌。錦鱗躍浪上鉤來。幾乎掣斷竿頭線。引得傍觀下釣臺。(石溪月)

鏡清問僧門外是什麼聲。僧曰蛇吞蝦蟆聲。師曰。將謂眾生苦。更有苦眾生。

永寧鼎云。若是俊俏衲子。遂近前云。某甲代和尚喫三十痛棒不為分外。不但截却鏡清舌頭。亦顯自己頭端尾正。

將謂眾生苦。更有苦眾生。相見易得好。共住難為人。(卍菴顏)

福州鼓山興聖神晏國師(雪峯存嗣)

參雪峰。峰知其緣熟。忽起搗住曰是什麼。師釋然了悟。亦忘其了。惟舉手搖曳而已。峰曰子作道理耶。師曰何道理之有。峰審其解。撫而印之。

徑山琇云。臥龍纔奮迅。丹鳳便翱翔。

驀被曾郎搗著胸。平生途路忽然窮。無端擡手輕搖曳。笑倒南方大頂峰。(竹屋簡)

鼓山示眾。若論此事如一口劍。僧問。學人是死屍。如何是劍。師曰挖出者死屍。僧應諾。歸衣盃下結束便行。至晚師問首座。問話底僧在否。曰當時便去也。師曰好與二十棒。

雲居齊徵云。者僧若不肖。鼓山有什麼過。若肖。何得便發去。又云。鼓山拄杖。賞伊罰伊。翠峰顯云。諸方盡道鼓山失却一隻眼。殊不知重賞之下必有勇夫。雖然如是。未免一時埋却。東禪觀云。者僧將箇死屍出來。弄得活活底。鼓山好一口劍。尚欠磨礮在。寶壽方云。盡道鼓山好棒。惜乎遲。如何是劍。劈脊便與二十趁出。若恁麼。未夢見鼓山在。古南門云。者僧藏鋒運劍。被鼓山二十棒打得屍橫萬里。雖然如是。旁觀者哂。百和順云。盡道者僧不肯鼓山。殊不知鼓山當門懸一口劍。已是屍橫萬里。可惜末後添二十拄杖。便見賊過張弓。

鼓山偈曰。直下猶難會。尋言轉更賒。若論佛與祖。特地隔天涯。舉以問僧曰汝作麼生會。僧無語。僧後謂侍者曰。某甲不會。請代一轉語。者曰。和尚與麼道。猶

隔天涯在。師聞乃喚侍者。問汝為者僧代語是否。曰是。師便打趁出院。

開先金云。鼓山與侍者做處不密。總被者僧一狀領過。祇如開先亦云。直下猶難會。尋言轉更賒。若論佛與祖。特地隔天涯。諸人又作麼生會。

國師養子太慈悲。入艸何如出艸時。射到九重聖箭子。依前特地隔天涯。(石溪月) 鼓山上堂垂語曰。鼓山門下不得咳嗽。時有僧咳嗽一聲。師曰作甚麼。曰傷風。師曰傷風即得。

瑯琊覺云。雷聲甚大雨滴全無。雲蓋本云。鼓山雖則探竿影艸。未免將曲作直。道林則不然。作麼生傷風。山中無別藥。門外有青松。廣教玉云。鼓山垂鉤四海。者僧拽裾龍門。雖然拳踢不施。却也師承有據。諸方盡道鼓山龍頭蛇尾。殊不知者僧被鼓山推在百丈深坑裏了。也直至如今出頭不得。城山洽云。鼓山把定封疆。不許半人來往。為甚麼却放過者僧。不見道。獅子不喫鷓鴣殘。俊鷹不打臥兔。

遼空一箭九重城。雪老門風儘有聲。見說禁班宣號令。那邊渾不許人行。(虛堂愚) 雷聲浩浩雨全無。浪說將軍智用疎。誰識孫吳機莫測。時舒時卷總由渠。(永覺賢) 萬丈寒潭下一鉤。水光清冷逼人眸。錦鱗不見衝風浪。却有盲龜強出頭。([矢*出]菴朴)

明州翠巖令參禪師(雪峯存嗣)

上堂。一夏與諸兄弟東語西話。看翠巖眉毛還在麼。長慶曰生也。雲門曰關。保福曰作賊人心虛。翠巖芝曰。為眾竭力。禍出私門。

雲居元云。翠巖知而故犯。經赦不原。雲門按後施行。依公問罪。還識長慶保福麼。普州人送賊。昭覺勤云。翠巖坐斷天下人舌頭。無啗啄處。長慶因事長智。保福是精識精。雲門據款結案。雖則宗風競酬。還截得翠巖脚跟麼。不躡前踪試道看。

薦福行云。翠巖開眼尿牀。問在答處。雲門失錢遭罪。答在問處。若問不在答處。答不在問處。東湖拄杖穿却嘉州大象。你諸人提起坐具。且向日本國裏作自恣佛事。

承天宗云。盡大地是翠巖一隻眼。更說什麼在不在。直得諸方尊宿做盡伎倆。出圈圓不得。所以保福云作賊人心虛。正是上它機境。雲門云關。大似夢中爭力。長慶云生也。隨語生解。祇如宗上座又作麼生。以拂子畫圓相云。分付海山無事客。釣鰲時下一圈圈。大瀉泰云。保福云作賊人心虛。同道者方知。長慶云生也。隨語生解。雲門云關。塞斷咽喉。若有問大瀉又作麼生。拈拄杖卓一卓云。一串穿却。報恩秀云。善竊者鬼神不知。既為保福天童覷破。翠巖不是好手。殊不知許大雲門長慶都被翠巖一莖眉毛一時穿却鼻孔。徑山琇云。翠巖也是和麩糶麪。又云一隊無孔鐵錘。

翠巖示徒。千古無對。關字相酬。失錢遭罪。潦倒保福。抑揚難得。嘮嘮翠巖。分明是賊。白圭無玷。誰辨真假。長慶相諳。眉毛生也。(翠峯顯)

作賊保福。擔枷過狀。生也長慶。迷真逐妄。掩關雲門。秋江月亮。潦倒翠巖。眉在眼上。(黃龍新)

金鎚血色透雲袍。闔外威權膽氣豪。打破魔王山鬼窟。碧潭深處釣鯨鰲。(南堂靜)
萬鈞之弩射何人。箭未離弦已喪身。帶累盲龜失浮木。欲來火裏浴金塵。(伊菴權)
作賊心。過人膽。歷歷縱橫對機感。保福雲門也垂鼻欺霄。翠巖長慶也修眉映眼。
杜禪和。有何限。剛道意句一齊剗。埋沒自己也飲氣吞聲。帶累先宗也面牆擔板。
(天童覺)

春風起處。借刀劃水。抑之揚之。情何自己。詭遇而思獲十禽。穿楊而不惜一矢。
雖然轉眼能藏用。箇箇無裨長者子。(伴我侶)

翠巖因座主請就講筵齋。師曰山僧有箇問頭。道得即齋。乃拈起胡餅曰。者箇還
具法身麼。曰具。師以胡餅就口曰。與麼則喫却法身也。主無對。

雲門偃云。特謝和尚降重空筵。天嶽晝代云。知恩者少。負恩者多。明因懷
代云。不謂宗師家。也作恁麼見解。

福州長生皎然禪師(雪峯存嗣)

因玄沙問。我觀如來。前際不來。後際不斷。今亦無住。長老作麼生。師曰放某甲
過有箇道處。沙曰放你過作麼生道。師默然。沙曰教誰委。師曰和尚不委。沙曰情
知你向鬼窟裏作活計。

崇壽稠別云。喚什麼作如來。

雙雙玉樹瑩無瑕。不比秋江蘼與葭。清夜同吹月下笛。更深猶奏落梅花。(澗菴怡)

長生因僧問。古人有言無明即佛性。煩惱不須除。如何是無明即佛性。師忿然作
色舉拳呵曰。今日打者師僧去也。曰如何是煩惱不須除。師以手拈頭曰。者師僧得恁
麼發人業。

薦福如云。長生與麼答話。大似隨人脚跟轉。具宜開云。者僧掘窖待埋。長生
引項待斧。若是無明佛性。再等三生六十劫。

信州鵝湖智孚禪師(雪峯存嗣)

因僧問。忤逆之子還受父約也無。師曰。雖有自裁。未免傷己。

江天銓云。者僧也是借飯博人喫。致令鵝湖一張口開了合不得。雖然。者僧是作
家。

棄金如棄涕。長嘯作生計。一次入江流。渾身清白裏。(厂阿[蠢-春+者])

宗鑑法林卷四十六

宗鑑法林卷四十七

集雲堂 編

大鑒下七世

福州安國弘瑫禪師(雪峰存嗣)

舉國師碑文曰。得之於心。伊蘭作栴檀之樹。失之於旨。甘露乃蒺藜之園。謂僧曰。一語須具得失兩意。汝作麼生道。僧豎拳曰不可喚作拳頭。師不肯。亦豎拳曰。祇為喚者箇作拳頭。

翠峰顯云。無繩自縛漢。拳頭也不識。 大瀉秀云。翠峰安國盡為孤高方外。及乎臨鋒受敵又却逐隊隨行。 天童華云。若見得翠峰徹。便見得安國龍頭蛇尾。若見不徹。伊蘭作栴檀之樹。甘露乃蒺藜之園。 東禪觀云。者僧不能鉗安國之口。安國不能止翠峰之譏。翠峰不能免大瀉之議。可憐者隊漢。不奈一箇拳何。待云我要箇語。具得失兩意。祇向道。休。何謂如此。獅子一滴乳。迸散十斛驢乳。 南堂欲云。我不似安國論得論失一語兩意。拈拄杖云。我此拄杖能殺能活。活中有殺。殺中有活。或則殺活同時。或則殺活不同時。若善用去。世出世間無法不備。便乃縱奪可觀。卷舒無礙。若用不得。總是無繩自縛漢。 笑巖寶云。大小安國脚跟未點地在。 古南門云。安國也是自起自倒。喚作拳頭。道失得麼。不可喚作拳頭。道得得麼。祇為喚作拳頭。若向得失上走有甚了期。翠峰雖則動絃別曲。要且不出此老圈圍。畢竟如何。展手云急須著眼看仙人。

越州洞巖可休禪師(雪峰存嗣)

因雲門到得數日纔上來問訊。恰值師下來便問什麼處去。門曰親近去。師曰亂走作什麼。門曰暫時不在。師曰什麼處去來。

翠峰顯別云。好與三十棒。 承天怡云。雲門說甚暫時不在。正是終日門外亂走。洞巖雖則長年在家。要且住處也不知。

太原孚上座(雪峰存嗣)

初在揚州光孝寺講三德法身。因禪者笑乃輟講旬日。室內端然靜慮收心攝念。從初夜至五更。聞鼓角聲忽契悟。扣禪者門。禪問阿誰。師曰某甲。禪咄曰教汝傳持大教。代佛說法。夜來為甚麼醉酒臥街。師曰。禪德自來講經。將生身父母鼻孔扭捏。從今已去更不敢如是。禪曰。且去。來日相見。師遂罷講。徧歷諸方。

一曲單于風引長。孚公聞處是宮商。至今夜夜維揚客。空聽樓頭聲斷腸。(本覺一)
誰將畫角吹江城。一曲梅花隔岸聽。宿酒乍醒金鴨冷。海棠枝上月猶明。(懶菴樞)
琴生入滄海。太史遊名山。從此揚州城外路。令嚴不許早開關。(晦機熙)
淒涼南國宿孤城。客夢悠悠睡正深。畫角一聲驚覺起。杜鵑啼在隔花陰。(元菴微)

太原參雪峰。峰聞乃集眾。師到法堂上顧視雪峰。便下看知事。明日却上禮拜曰。某甲昨日觸忤和尚。峰曰知是般事便休。

雲門偃因僧問那裏是觸忤處。門便打。翠峰顯云。打得百千萬箇有甚用處。直得盡大地人喫棒方可扶豎雪峰。且道孚上座具什麼眼。又云。一千五百人善知識。被孚老一覷便高豎降旗。至明日道知是般事便休。果然。雲居舜云。大小雪峰被孚上座惑亂一上。祇者孚上座也是擔枷過狀。承天宗云。祇知其一不知其二。殊不知雪峰坐籌帷幄決勝千里。孚上座呈盡平生見解。也祇在雪峰圈圍裏。南堂欲云。眼眼相覷。心心相知。雲門便打。棒頭有眼明如日。翠□云打得百千萬箇有甚用處。要識真金火裏看。法忍謚云。那裏是孚上座觸忤處。雪峰云知是般事便休。且道伊知什麼事。

李廣將軍。古今無對。深入虜庭。全身遠害。不動干戈贏小捷。至今邊塞嘉聲在。(海印信)

肚氣如虹上法堂。就籬縛犍恰相當。若言觸忤老和尚。雪上無端又著霜。(稗巖玉) 太原到投子。子曰久響太原孚上座。莫便是麼。師作掌勢。子曰老僧招得。師便出。子曰且聽諸方斷看。師回首。子便打。

玄沙備云。莫是投子招得麼。白巖符云。二老雖則手親眼便。怎奈互相屈辱。太原因鼓山問。父母未生時鼻孔在什麼處。師曰老兄先道。曰於今生也汝道在什麼處。師不肯。山却問作麼生。師曰將手中扇子來。山與扇子。再徵之。師搖扇不對。山罔測乃毆師一拳。

昭覺勤云。崇寧又不然。父母未生已前鼻孔在什麼處。但驀口便掌。

父母未生前鼻孔在何處。叢林老作家俱昧藏身句。鼓山雖見機。未免掌門戶搖扇太。原孚播弄閒家具。山中春色深。飛花落無數。(佛慧泉)

高安灘頭百雜碎。象骨峰前眼[目*答]眇。敢道鼓山無鼻孔。叢林千古笑嘻嘻。(正堂辨)

好來八面看廬山。壁立川行共解顏。谷口雲橫如破絮。未容倦鳥一聲還。(梅翁杲)

太原因鼓山赴大王請。雪峰門送。回至法堂乃曰。一隻聖箭直射九重城裏去也。師曰是伊未在。峰曰渠是徹底人。師曰若不信待某甲去勘過。遂趁至中路便問。師兄向甚麼處去。山曰九重城裏去。師曰忽遇三軍圍繞時如何。山曰它家自有通霄路。師曰恁麼則離宮失殿去也。山曰何處不稱尊。師拂袖便回。峰問如何。師曰好隻聖箭中路折却了也。遂舉前話。峰乃曰渠有語在。師曰。者老凍儂。猶有鄉情在。

滄山喆云。眾中商量不少。或云纔問甚處去。者裏便好打。不打是聖箭折處。或云忽遇三軍圍繞時如何。好打。不打是聖箭折處。如斯理論。非惟瞞他亦乃自瞞。要會麼。相如曾奪連城壁。秦主安然致太平。寶峰文云。待道好隻聖箭中路折却了也。却問他你道什麼。他擬舉。便痛棒打出。一使孚上座已後作箇本色衲子。二與聖箭

子增其鋒銳。三與禪門作箇真正宗匠為後人眼目。諸禪德。是不是。保寧勇別鼓山語云。孚上座。我也知你是箇惡人。徑山杲云。甚麼處是聖箭折處。有云鼓山不合答他話是聖箭折處。鼓山不合說道理是聖箭折處。恁麼批判。非惟不識鼓山。亦乃不識孚老。殊不知孚上座正是一枚賊漢。於鼓山面前納一場敗闕。却來雪峰處拔本。大似屋裏販揚州。若非雪峰有大人相。者賊向什麼處容身。當時可惜放過。却成箇不了公案。祇今莫有為古人出氣底麼。試出來。我要問你。甚麼處是聖箭折處。天寧琦云。鼓山聖箭子。射入九重城裏。甚生意氣。孚上座却云箭折。誣人之罪以罪加之。妙喜謂孚上座是一枚賊漢。向鼓山面前納敗闕歸。騎賊馬殺賊。蒼天蒼天。大凡事不孤起。當時雪峰祇因賣弄者一隻聖箭子。致使勾賊破家。若也齧定牙關。誰敢無風起浪。便是盡大地稻麻竹葦化作衲僧。要勘鼓山也無啟口處。天寧不是貶駁古人。聖箭子是什麼廁草莖。拋向垃圾堆頭著。更問他折處。且莫[尸@豕]沸湯好。

洞天無壁月無遮。朝斗先生扣齒牙。風撼古壇松子脫。打翻頭上楮冠斜。(絕象鑿)
青童雙勒玉驄嘶。淡白春衫綠帶圍。夜半歸來花底過。金鞭敲落亂紅飛。(竹屋簡二)

九重城裏本非遙。射折重重箭倍饒。忽遇三軍圍繞處。分明有路直通霄。
口行人事探頭過。便乃翻身入賊窩。不是風前知的確。雙雙跳入是非窠。(雲門澄)
江天空闊水無痕。兩岸蘆花笑月明。長笛一聲驚宿雁。令人徒悵釣魚情。(山容波)
太原掌雪峰浴室。一日玄沙至。雪峰曰此間有箇老鼠子。今在浴室裏。沙曰待與和尚勘過。乃到浴室。見師打水曰相看上座。師曰已相見了也。曰什麼劫曾相見。師曰瞌睡作麼。沙却入方丈白曰。已勘破了。峰曰作麼生勘伊。沙舉前話。峰曰汝著賊也。

理安問云。孚上座略展鋒銳。却被玄沙據定。雪峰到底具大人之相。不謬為一千五百人善知識。還有人檢點得出麼。神仙秘訣。父子不傳。

象王象子儘相隨。岸上人看蹄蹋蹄。香艸細餐知飽足。歸來不待日頭低。(虛堂愚)
姑姨姊妹一家生。抹粉塗脂把席登。逗到炎炎當午日。通身雨汗得人憎。(石雨方)

大鑑下八世

鄂州黃龍山誨機禪師(玄泉彥嗣)

僧問風恬浪靜時如何。師曰百尺竿頭五兩垂。

百尺竿頭五兩垂。窮沙絕漠任風吹。可憐無限滄浪客。猶把南鍼定所歸。(石林鞏)
黃龍因僧問禪以何為義。師曰以謗為義。

雪堂行云。三世諸佛是謗。西天二十八祖是謗。唐土六代祖師是謗。天下老和尚是謗。諸方是謗。山僧是謗。於中還有不謗者也無。談玄說妙恒沙數。怎似雙峰謗得親。天寧琦云。若有人問南湖禪以何為義。向他道以贊為義。且道謗底是。贊底是

。眼見則瞎。耳聽則聾。口說則啞。心思則窮。天際雪埋千丈石。洞門冰折幾株松。

黃龍初參巖頭。問如何是祖師西來意。頭曰你還解救饑麼。師曰解。頭曰且救饑去。後到玄泉問如何是祖師西來意。泉拈起一莖阜角曰會麼。師曰不會。泉放下阜角作洗衣勢。師便禮拜。曰信知佛法無別。泉曰你見甚麼道理。師曰。某甲曾問巖頭。頭曰你還解救饑麼。救饑也祇是解黏。和尚提起阜角亦是解黏。所以道無別。泉呵呵大笑。師遂有省。

幻寄稷云。玄泉若無後笑。幾乎帶累巖頭。黃龍一笑下脫却毛角。尚未免牽犁拽耙。

婺州明招德謙禪師(羅山聞嗣)

問國泰。古人道俱胝祇念三行呪。便得名超一切人。作麼生與它拈却三行呪。便得名超一切人。泰豎起一指。師曰不因今日爭識得者瓜州客。

泐潭清云。明招祇識得瓜州客。且不識國泰。直饒識得。也未夢見俱胝老在。

明招違和。國泰來問疾。纔入。師便曰。阿[口*耶]阿[口*耶]。深師叔救取老僧。泰曰和尚有什麼救處。師舉頭一覷曰。咦。眼子烏律律地。依前是箇舊時深上座。乃回身面壁更不相見。

徑山印云。明招若不轉身面壁。有甚面目見國泰。一疾尚不奈何。豈況出入生死

。

明招因僧問。虎生七子那箇沒尾巴。師曰第七箇沒尾巴。

浪山嶼云。問既有宗。答亦攸同。且道第七箇是虎不是虎。若定當得出。許你橫行天下。不然。切莫向尾巴上作活計。

無尾大蟲難傍近。近前便是傷人命。除非自解據虎頭。自然頭正尾亦正。(鼓山珪)

第七於菟沒尾巴。食牛之氣已堪誇。叢林悻悻爭脣吻。幾箇行人得到家。(徑山杲)

第七箇兒既無尾。碧眼黃頭笑破[此/束]。慣向當陽弄爪牙。哮[口*后]一聲清風起。(浪山嶼)

明招擁爐次。僧問。目前無法。意在目前。不是目前法。非耳目之所到。那句是實那句是主。師指火曰與我向此中拈出一莖眉毛得麼。曰。非但某甲。盡大地人喪身失命。師曰你因甚把髻投衙。

徑山杲云。者僧有頭無尾。明招有尾無頭。若人道得頭尾圓全。雲門與你拄杖子。天寧琦云。不解拈出火裏眉毛。未知四句中那一句是實那一句是主。妙喜道者僧有頭無尾。明招有尾無頭。直饒妙喜道得頭尾圓全句。天寧拄杖子未放伊在。愚菴孟云。前不邁村後不送店。且幸留得火爐子在。

明招到坦長老處。坦曰。夫參學。一人所在亦須到。半人所在亦須到。師便問一人所在即不問。如何是半人所在。坦無對。後令小師問師。師曰你要識半人所在麼。

也祇是弄泥團漢。

天童華云。我聞獨眼龍。果然祇具一隻眼。忽有衲僧出來問。一人所在即不問。如何是半人所在。劈脊便棒。更問如何是一人所在。便與連夜趕出。何故。一不做二不休。嵩乳密云。遠觀山有色。近聽水無聲。且道者裏是一人所在。是半人所在。拈竹篋擊一下云。土地前更著一分。

陷虎須還有險機。放收誰敢透重圍。憑空弄得泥團活。瞎漢偏生惹是非。(覺浪盛)明招到招慶。有度上座問。羅山尋常道諸方盡是麩飯。惟有羅山是白飯。上座從羅山來。遂展手曰白飯請些子。師打兩掌。度曰。將謂白飯。元來祇是麩飯。師曰癡人棒打不死。度至晚舉似諸禪客。師近前曰不審。度曰今日便是者上座下兩掌。有瑫上座曰。不用下掌。就裏許作麼生道。師曰就裏許也道道。瑫無對。師曰。是你諸人一時縛作一束倒卓向尿闕下。來日相見。珍重。

天童傑云。尋常向諸人道。終日在洪波浩渺中留水相潑。渾身無一點溼。是他明招踢著者些子。自然用出閒閒地。惜乎鋒頭少銳。引得許多葛藤。若是華藏。見他道元來祇是麩飯。連顯更與兩掌。且教者漢疑三十年。

明招一日去保寧。於中路逢見保寧。師便問兄是道伴中人。乃自點鼻頭曰。者箇闕塞我不得徹。與我拈却少時得麼。寧曰和尚有來多少時。師曰。噫。泊賺我踢却一綳艸鞵。便轉。國泰代曰。非但某甲。諸佛亦不奈何。師曰因什麼以己方人。

承天怡云。明招祇管教人為他拈却鼻孔。不知自己落盡許多眉毛。

明招因迅菴主在高司徒宅。見挂彌勒幘子。師指彌勒佛喚曰菴主。主應諾。師曰者漢還徹也未。主無語。師曰黃連和根煮也未是苦。後國泰代但合掌曰善哉善哉。師曰和尚與它隣舍住菴即得。

□□□云。脚跟不點地。明招不妨料揀得到。雖然。也是也是。

攀將玉蕊插雲鬢。無奈佳人竟不觀。特地毛寒公子貴。秋波漾轉意閒閒。(粟菴鼎)明招參勝光和尚。纔跨門。光便垂足。師曰伎倆已盡。拂袖便下。

承天怡云。明招逞俊一時。自納敗闕。勝光伎倆雖盡。坐致太平。

明招上堂。眾纔集便曰。風頭稍硬。不是汝安身立命處。且歸煖室商量。便歸方丈。大眾隨後到方丈。師曰。纔到煖室。便見瞌睡。以拄杖一時打散。

薦福燦云。風頭稍硬且歸煖室商量。鉤頭有餌。大眾隨後到方丈。黃連未是苦。纔到煖室便見瞌睡以拄杖一時打散。可惜黃金如糞土。復云。明招先鋒有作殿後并吞。可惜眾中無人。當時若見道且歸煖室商量。便好一時散去。教者老漢要歸方丈未可在。

堂上非常凜冽。眾人誰敢當頭。祇見西風刮地。豈知一葉驚秋。暖處去。極停囚。無人為與塞咽喉。須知高皇功業大。鴻溝兩岸一時收。(佛慧泉)

風頭坐斷進還難。衲子相將不易看。未到潼關天已曉。不堪回首望長安。(開福寧)
風頭稍硬難安立。暖氣纔通瞌睡來。却笑明招閒費力。無端兩處強安排。(鼓山珪)
稍硬風頭早已乖。更將暖處自沉埋。反令千古成踪跡。枉喫羅山白飯來。(介石朋)
猴與龜交割不開。呼來遣去絕疑猜。及乎話到誦譌處。又却心肝不帶來。(芥菴大)

泉州招慶道匡禪師(長慶稜嗣)

普請挑泥次。中途按拄杖問僧。上窟泥下窟泥。曰上窟泥。師打一棒。又問一僧。僧曰下窟泥。師亦打一棒。又問明招。招放下泥擔叉手曰請和尚鑒。師便休。

徑山杲云。招慶雖然休去。怎奈明招不甘。雲門當時若見他放下泥擔云請師鑒。劈脊也與一棒。看他如何折合。天寧琦云。國清才子貴。家富小兒嬌。

招慶因長慶問你每日口[言*勞][言*勞]地作麼。師曰。一日不作。一日不食。曰與麼則磨弓錯箭去也。師曰專待尉遲來。曰尉遲來後如何。師曰教伊筋骨偏地眼睛突出。慶便出去。

六韜三略古堪誇。不動干戈見作家。師子窟中無異獸。當仁不讓似無爺。(雪澗奉)

福州報慈光雲禪師(長慶稜嗣)

問僧近離甚處。曰臥龍。師曰在彼多少時。曰經冬過夏。師曰。龍門無宿客。為什麼在彼許多時。曰師子窟中無異獸。師曰你試作師子[口*后]看。曰若作師子[口*后]即無和尚。師曰念汝新到。放汝三十棒。

翠峰顯云。奇怪。諸禪德。若平展則兩不相傷。據令則彼此俱險。還檢點得出麼。古南門云。者僧且置。忽若據令。報慈合喫多少棒。清化蟻云。主善驗寶。寶能看主。可謂二俱作家。若是山僧。祇管盡法不顧無民。仁王教云。末後道放汝三十棒。是賞是罰。

婺州報恩曉悟寶資禪師(長慶稜嗣)

因僧問。波騰鼎沸起必全真。未審古人意如何。師乃叱之。僧曰與麼則非次也。師曰你話墮也。又曰。我話亦墮。汝作麼生。僧無對。

青莎一徑入雲深。峭壁霞生日暮林。擬把胸才酬物外。阮劉仙跡漫追尋。(粟菴鼎)

泉州太傅王延彬居士(見長慶稜)

入招慶佛殿。指鉢盂問殿主。者箇是什麼鉢。主曰藥師鉢。士曰祇聞有降龍鉢。曰待有龍即降。士曰忽遇拏雲攫浪來時作麼生。曰它也不顧。士曰話墮也。

雲門偃別殿主云。他日生天。莫孤負老僧。玄沙備別云。盡你神力走向甚麼處去。保福展別云。歸依佛法僧。百丈恒別。作覆鉢勢。滄山喆云。殿主祇知瞻前不知顧後。太傅神威既逞。殿主鉢盂猶覆。大滄當時若見道拏雲攫浪來時如何。托起鉢盂道。盡汝神力。直饒八大龍王來。也祇得振威斥慤。白巖符別云。我若在。以手指空云。放爾為霖霄漢去。復指鉢云。莫教忘却此中來。當時殿主下得者番手脚

。管取太傅屈膝有分。

太傅到招慶煎茶。朗上座與明昭把鉢忽翻却茶鉢。士乃問茶爐下是什麼。朗曰捧爐神。士曰既是捧爐神為什麼翻却。朗曰事官千日失在一朝。士拂袖便出。明招曰朗上座喫却招慶飯了。却向外邊打野榿。朗曰上座作麼生。招曰非人得其便。

翠峰顯云。當時但踢倒茶爐。 瀛山喆云。王太傅大似相如奪璧。怒髮衝冠。明招也是忍俊不禁。難逢快便。大瀛若作朗上座。當時見問為什麼翻却。但呵呵大笑。何故。見之不取。思之千里。 瀛山闇云。王太傅如秤衡上星兒。斤兩分明。雖然。却被招慶明招捉敗。且道捉敗在什麼處。

太傅因長慶舉雪峰豎拂示僧。其僧便出。慶曰若據此僧。合喚轉與一頓棒。士曰和尚是什麼心行。慶曰泊合放過。

承天怡云。長慶祇顧證父攘羊。累他雪峰一千五百人底善知識也被箇俗官勘破。

福州報慈院文欽禪師(保福展嗣)

僧問如何是妙覺明心。師曰。今冬好晚稻。出自秋雨成。

瀛山闇云。知時識節須是報慈。若論妙覺明心。未夢見在。且作麼生是妙覺明心。喝一喝。

泉州昭慶省澄禪師(保福展嗣)

隨福入殿。福舉手問師。佛與麼意作麼生。師曰和尚也是橫身。福曰一槩我自取。師曰和尚非惟橫身。福然之。

永寧鼎云。保福已是倚艸附木。那堪昭慶更頭出頭沒。若能別立生涯。佛法未致掃地。

洪州高安縣建山澄禪師(保福展嗣)

因僧問。故歲已去新歲到來。還有不受歲者麼。師曰作麼生。曰恁麼即不受歲也。師曰城上已吹新歲角。牕前猶點舊年燈。曰如何是舊年燈。師曰臘月三十日。

高峰妙云。大小高安被者僧隨後一逐。如鼠入牛角相似。直至如今轉身不得。莫有救得底麼。且待來年。

舊歲新年作問端。高安從此放顛顛。憑仗高樓莫吹笛。大家留取倚闌干。(懶菴樞)樓上嗚啞角已吹。燈前蝴蝶夢中迷。如今要識不遷義。日出東方夜落西。(無機惠)

福州鼓山智嶽了宗禪師(鼓山晏嗣)

至鄂州黃龍便問。久響黃龍。及乎到來。祇見赤斑蛇。龍曰汝祇見赤斑蛇。不識黃龍。師曰如何是黃龍。曰滔滔地。師曰忽遇金翅鳥來又作麼生。曰性命難存。師曰恁麼則被它吞却了也。曰謝闍黎供養。師便禮拜。

瀛山闇云。今日撞著箇買劍客。三十文貨與一口。 白巖符云。黃龍一等做處。與奪得宜。不媿為巖頭嫡孫。然冷地裏不知不覺。直為鼓山吞却。還有人辨得出麼。

良將從來不帶刀。奪他弓馬著他袍。生擒活捉狼烟息。方見男兒韜略高。(雪礪奉)
衝鋒欺敵人。返被人所縛。臨陣占先機。還他有神略。(歸仁豐)

漳州保福院清豁禪師(雪峰存下睡龍溥嗣)

因僧問家貧遭劫時如何。師曰不能盡底去。曰為甚不能盡底去。師曰賊是家親。曰既是家親為甚麼反成家賊。師曰內既無應外不能為。曰忽然捉敗時如何。師曰內外絕消息。曰捉敗後功歸何所。師曰賞亦未曾聞。曰恁麼則勞而無功也。師曰。功即不無。成而不處。曰既是成功為甚麼不處。師曰。不見道太平本是將軍致。不使將軍見太平。

徑山杲云。絲來綫去弄精魂。天寧琦云。家無白澤之圖。必無如是妖怪。

六門曉夜任開張。家賊難防事可傷。識得家親恩愛斷。更無一物獻尊堂。(卍菴顏)
人貧智短。馬瘦毛長。城隍出壇。震動一方。(繩直璐)

一回落賺一開眸。無卓錫時暗自羞。野老忘機天地靜。却將心事寄眉頭。(法林音)

鼎州大龍山智洪弘濟禪師(德山鑿下三世白兆圓嗣)

僧問色身敗壞如何是堅固法身。師曰。山花開似錦。澗水湛如藍。

徑山杲云。若以此明堅固法身。生身入地獄。愚菴孟云。試問大龍還曾夢見堅固法身麼。廣教玉揮拂子云。會麼。昨日是三十。今朝乃初一。展事投機知不知。野老愛閒烟樹立。無限輪椎劈不開。古今空射轅門戟。擬不擬。如山屹。三更半夜過牢關。忠言不避風前泣。

問曾不知。答還不會。月冷風高。古巖寒檜。堪笑路逢達道人。不將語默對。手執白玉鞭。鸞珠盡擊碎。不擊碎。增瑕類。國有憲章。三千條罪。(明覺顯)

山花如錦水如藍。雲在高峰月在潭。兩箇泥牛鬪入海。行人脫袴杖頭擔。(地藏恩)
雲散蟾輪滿。烟收嶽面高。泥牛穿巨海。轉角起風濤。(天寧璉)

山花似錦水如藍。突出乾坤不露顏。曾蹋武陵谿畔路。洞中春色異人間。(無準範)

襄州白馬寺行靄禪師(白兆圓嗣)

因僧問如何是法身向上事。師曰井底蝦蟆吞却月。

九重深密視聽難。玉殿瓊樓宿霧攢。變理盡歸臣相事。輪王不戴寶花冠。(丹霞淳)

大鑿下九世

眉州黃龍繼達禪師(黃龍機嗣)

因僧問。黃龍出世。金翅鳥滿空飛時如何。師曰。問汝金翅鳥。還得飽也無。

好手從來不避人。輕輕拈起鐵崑崙。饒伊八臂那吒力。有甚機輪解轉身。(頻吉祥)

棗樹二世禪師(黃龍機嗣)

問僧發足甚處。曰閩中。師曰俊哉。曰謝師指示。師曰屈哉。僧作禮。師曰我與麼道。落在什麼處。僧無語。師曰彼自無瘡勿傷之也。

昭覺勤云。凡為宗師言不虛發。者僧既是閩中來。有何俊哉。謝師指示。有何屈哉。還見得誦譌麼。若見得。方信道棗樹在山僧拂子頭上。無風起浪。好肉剗瘡。其或未然。老僧罪過彌天。法林音云。沒量大人被語脈裏轉却。

棗樹因僧辭乃問。若到諸方。有問老僧此間法道。你作麼生對。曰待問即道。師曰何處有無口底佛。曰祇者也還難。師豎拂子曰。還見麼。曰何處有無眼底佛。師曰祇者也還難。僧遶禪牀一帀而去。師曰善能抵對。僧便喝。師曰老僧不識子。曰用識作麼。師敲禪牀三下。

昭覺勤云。棗樹有口如啞。者僧有眼如盲。遶禪牀一帀。敗軍之將。敲禪牀三下。弓折箭盡。

嘉州黑水和尚(黃龍機嗣)

參黃龍乃問雪覆蘆花時如何。龍曰猛烈。師曰不猛烈。龍又曰猛烈。師又曰不猛烈。龍便打。師因而有省。

承天怡云。黃龍艸艸打著。終是盲枷瞎棒。黑水因而悟去。敢保猶欠惺惺。

高竿百尺倚雲浮。香餌曾施十二牛。幸有錦鱗衝浪至。者回不枉下金鉤。(克如康)

。

宗鑑法林卷四十七

大鑿下七世

韶州雲門文偃禪師(雪峰存嗣)

示眾。人人自有光明在。看時不見暗昏昏。作麼生是自己光明。自代曰。廚庫三門。又曰。好事不如無。

愚菴孟云。雲門代兩語。一語水裏拈星。一語山頭張網。大唐國裏打鼓。新羅國裏鳴鐘。料掉沒交涉。請歸堂喫茶。靈巖儲卓拄杖云。廚庫山門。一擊洞開了也。杓大盃小。一任諸人撿點。畢竟光明在什麼處。不見道。開口即錯。擬心即乖。

自照列孤明。為君通一線。花謝樹無影。看時誰不見。見不見。倒騎牛兮入佛殿。(翠峰顯)

徹底昏昏不待看。拄天拄地黑漫漫。三門廚庫長相對。一徑松風滿院寒。(白雲端) 夜明簾外千峰秀。鸞鏡臺前萬象殊。掃踪滅迹。不立錙銖。誰為佛殿。誰是香廚。敲出鳳凰五色髓。擊碎驪龍明月珠。(圓悟勤)

人人自有光明在。看時不見暗昏昏。踢倒山門與廚庫。此時明暗自分明。(蔚嘯巖) 風光九十幾回新。花落花開夢裏身。盡說明朝是初一。眼前誰是惜春人。(思懶融) 雲門上堂。乾坤之內。宇宙之間。中有一寶。秘在形山。拈鐙籠向佛殿裏。將山門來鐙籠上。作麼生。自代曰。逐物意移。又曰。雲起雷興。

靈隱禮云。雲門怎麼告報。雖則出就。藏鋒者裏又且不然。四威儀內。萬象之中。中有一寶。秘在當陽。以拄杖卓一下云。會麼。海神知貴不知價。留與人間光照夜。[、/(、*、)]菴靜云。雲門怎麼說話。顯異惑眾。我者裏則不然。乾坤之內。宇宙之間。中有一寶。秘在形山。燈籠祇是燈籠。佛殿祇是佛殿。良久云。平生肝膽向人傾。相識猶如不相識。雲菴悅云。雲門田地穩密神通妙用則不無。若較解黏去縛。猶欠一著在。

看看古岸。何人把釣竿。雲冉冉。水漫漫。明月蘆花君自看。(翠峰顯)

看看。野艸閒花極撩亂。三月洞庭江上春。煙雲飛過瀟湘岸。(瀉山秀)

虎豹文章。麒麟頭角。輝天燦地。堆山積嶽。搗破面門兮蓋色騎聲。截斷羅籠兮解黏去縛。罷却干戈百艸頭。萬里秋天飛一鷲。(圓悟勤)

帝網交羅幾萬般。形山消殞影團團。拈來不是無尋處。祇在乾坤宇宙間。(佛心才) 收卷餘懷厭事華。歸來何處是生涯。爛柯樵子疑無路。挂樹壺公妙有家。夜水金波浮桂影。秋風雪陣擁蘆花。寒魚著底不吞餌。興盡清歌却轉槎。(天童覺)

隱隱邨煙聞犬吠。欲尋尋不見人家。忽於橋斷溪回處。流出碧桃三四花。(斷橋倫)

弓絃走馬驀相逢。覷面全提未見功。拈出輪王三尺鐵。直教血濺梵天紅。(高峰妙)
大無外。小無內。塞壑填溝。泥團土塊。倒騎佛殿出三門。露柱燈籠却不會。(笑
隱訢)

柳媚花嬌繡戶春。鶯歌燕語訴閨情。鍼鋒觸著丁香結。搥碎瑤琴月二更。(顧菴智)
花放滿園林。風前獨抱琴。高山與流水。千古幾知音。(樵子玉)

雲門示眾。十五日已前不問汝。十五日已後道將一句來。自代曰。日日是好日。
天童覺云。屬虎人本命。屬猴人相沖。

去却一。拈得七。上下四維無等匹。徐行蹋斷流水聲。縱觀寫出飛禽跡。艸茸茸。
。煙霧霧。空生巖畔花狼藉。彈指堪悲舜若多。莫動著動著三十棒。(翠峰顯)

冰消河北岸。花發樹南枝。到處有春色。天涯亦早歸。(上方益)

日日是好日。佛法世法盡周畢。不須特地覓幽玄。祇管鉢盂兩度溼。(無著總)

昨夜瓶始盡。今朝瓮更開。夢中占夢罷。還向酒家來。(鐵容玄)

雲門上堂。聞聲悟道。見色明心。遂舉手曰。觀世音菩薩將錢買餠餅。放下手曰。
。元來祇是饅頭。

白雲端舉了。展兩手云。有麼有麼。又搖手云。無也無也。乃云。曾經大海難為
水。除却巫山總是煙。法雲秀拈拄杖卓一下云。者個是聲色。那個是道心。良久云。
。世間無限丹青手。到此都盧畫不成。五祖演云。東山即不然。乃以手作打杖鼓勢
云。棚八囉扎。黃龍清云。雲門可謂食飽傷心。諸人切忌向餠餅裏討汁。南堂靜
云。張公喫酒李公醉。李公喫酒張公醉。張公李公酩酊醉。鼻息如雷瓮裏睡。徑山
杲拈拄杖云。者個是色。卓一下云。者個是聲。諸人總見總聞。那個是明底心。那個
是悟底道。喝一喝云。貪他一粒米。失却半年糧。復卓一下。靈隱嶽云。冶父有條
活路。要與諸人共行。拈拄杖云。穿入諸人鼻孔。燈籠露柱祇得眼睛突出。卓一下。

天寧琦云。汝等諸人不是不聞聲。因甚麼不悟道。不是不見色。因甚麼不明心。雲
門恁麼提撕。妙喜恁麼判斷。一曲兩曲無人會。雨過夜塘秋水深。仰山欽云。跛脚
阿師撫憐赤子。動則倒腑傾腸。祇是做造倉忙。帶些黏牙綴齒。欽上座則不然。聞聲
悟道見色明心。卓拄杖云。家家觀世音。伏龍長云。大小雲門祇在聲色裏頭出頭沒。
。者裏則不然。拈拄杖卓一卓。喝一喝。博山來云。聞聲悟道。虛空敲不響。又作
麼生。見色明心。清風無形質。又作麼生。唐言梵語即不無。觀世音菩薩入普門三昧。
。雲門者漢向甚麼處摸索。圓通善云。韶陽老人可謂唱彌高和彌寡。如今却尚延壽
拂子頭上。入方網三昧。東方入定西方起。乃至男身入定女身起。還會麼。野色更無
山隔斷。天光直與水相連。

小院春風特地寒。佳人寂寞倚欄杆。斷腸曲調無人聽。更把琵琶月下彈。(慈受深)
頓超見色聞聲句。不涉明心悟道言。花落鳥啼巖下寺。月明人喚渡頭船。(雪菴瑾)

一曲風前信是誰。調高怎肯落今時。見無人會曲中意。又把雲簫特地吹。(簡翁敬)
雲門因僧問如何是西來意。師曰長連牀上有粥有飯。

獅林則云。跛脚阿師祇會現成受用。不知稼穡艱難。若問老僧。却向他道。元日
人日未有不陰。料想今年桃李貴。不如井底種林檎。

雲門每見僧必顧視曰鑿。僧擬議。乃曰咦。後德山圓明刪去顧字。謂之鑿咦。叢
林目雲門顧鑿咦。有抽顧頌。

雲門抽顧笑嘻嘻。擬議遭他顧鑿咦。任是張良多計策。到頭於此也難施。(北塔祚)
韶陽一鑿。生鐵酸餡。直下齧破。莫怪相賺。(鼓山珪)

韶陽為人最急切。未入門來已甄別。若於顧鑿裏承當。大棒打落天邊月。(典牛游)
軟如特石硬如綿。顧佇纔生鼻孔穿。扇子休嫌難捉摸。鯉魚端的沒絲牽。(平陽恣)
已入吾門不再三。祇於顧處越重關。可憐擬議成途路。要轉靈機直下難。(三宜孟)
吹毛寶劍眉端挂。劈面誰能保命全。叉手進前聊擬議。等閒血濺四禪天。(即中允)
雲門因僧問如何是和尚家風。師曰有讀書人來報。

徑山杲云。讀書人既到者裏。且如何與伊相見。乃云。不是冤家不聚頭。天童
悟云。和尚家風。雲門盡情說了。相見之意。大慧不妨道破。祇如相見後又作麼生。
乃云。君向瀟湘我向秦。

家風施設不無私。獨有雲門語可疑。徧囑讀書人若到。急來通報汝須知。為他老
杜王摩詰。愛我高吟落韻詩。(覺海元)

讀書人到切須看。無絃難遇知音者。端的家風說與君。沒階趨進翼如也。(佛慧泉)
讀書人報來。豈在之乎者。孔子與周公。皆不及門也。(天目禮)

讀書人報來。孔子笑哈哈。祇因聞韶美。三月也喫齋。(法林音)

雲門上堂。眼睫橫互十方。眉毛上透乾坤下透黃泉。須彌山塞却汝咽喉。還有人
會得麼。若有人會得。拽取占波國與新羅國鬪額。

愚菴孟云。上南京船。往福建去。北京人來。為什麼不得江西信。試道看。

雲門因僧問如何是祖師西來意。師曰日裏看山。

坦然曾問老師安。爭似韶陽一句傳。日裏華山僊掌露。夜深猿叫月當軒。(投子青)
日裏看山好。清風拂白雲。夜來何處火。燒出古人墳。(淨因佛日)

日裏看山滿眼青。千巖萬壑鬪縱橫。洞門疑是雲遮斷。到者須知路坦平。(楊無為)
雨餘江上兩三峰。堆疊煙嵐不記重。眼裏看來端的瞎。耳根聞處出天聰。(佛鑑勲)

雲門因僧問如何是透法身句。師曰北斗裏藏身。

徑山杲云。雲門祇答得法身句。未答得透法身句。今日有問如何是透法身句。向
道。螻蛄眼裏放夜市。大蟲舌上打鞦韆。天童悟云。通玄又且不然。今日有人問。
劈脊便棒。縱使不會。管教永劫不忘。白巖符云。韶陽與麼答話。笑殺天下人。者
裏有問透法身句。向道本舖發賣南北川廣生熟藥材。下顧者認招牌為記。

潦倒雲門泛鐵船。江南江北競頭看。可憐無限垂鉤者。隨例茫茫失釣竿。(翠峰顯)
南嶽峰高北嶽低。行人泣路兩遲疑。火星昨夜移牛斗。照見西瞿人不知。(投子青)
鑿斷龍門透碧津。洪流驟雨豈停塵。謫僊拏月澄江底。漁舟笑殺謝家人。(天衣懷)
五陵公子遊春慣。未第貧儒自古多。冷地看他人富貴。等閒不耐幞頭何。(白雲端)
北斗藏身句最玄。未明向上謾勞傳。黃河輓底流今古。華嶽三峰頭指天。(三祖宗)
何事文星與酒星。一時分付與先生。高吟大醉三千首。留與人間伴月明。(五祖演)
透出毗盧頂上光。夜來星轉斗中藏。禪家不招天師訣。也解交乾步蹋罡。(張無盡)
昨夜東風落萬紅。半隨流水半隨風。何須短艇嘗明月。自與桃源一派通。(開善祖)
天地廣無邊。云何藏北斗。跛脚老雲門。未明三八九。(天目禮)
紫微花醉罵荷花。輸却荷花不理他。惱殺紫微誰抵命。風吹楊柳亂如麻。(紫柏可)
問固希奇答亦巧。言前薦得猶遲了。人皆愛月夜眠遲。我獨惜花春起早。(顯聖澄)
武帝祀甘泉。女人浴渭川。乳長七八尺。北斗在人間。(偈停挺)

雲門示眾。與你說菩提。涅槃。真如。解脫。是燒楓香供養你。與你說佛說祖。是燒黃熟香供養你。與你說超佛越祖之談。是燒餅香供養你。歸依佛法僧下去。

徑山及云。雲門氣宇如王。乃作此座主見解。山僧者裏。道菩提。涅槃。真如。解脫。是將黑豆換你眼睛。說佛說祖。是將木楔子換你眼睛。說超佛越祖之談。是將魚目換你眼睛。歸依佛法僧下去。焦山乘云。我又不然。說菩提。涅槃。真如。解脫。是將陳葛藤絆殺你。說佛說祖。是將乾矢橛熏殺你。說超佛越祖之談。是將栗棘蓬鯁殺你。歸依佛法僧下去。湘翁云云。雲門氣宇如王。開口得恁麼寒薄。白巖別有道處。我若說佛說祖。是剝名品荔枝供養你。若說菩提。涅槃。真如。解脫。是烹龍肝鳳髓供養你。若說超佛越祖之談。是攪酥酪醍醐供養你。歸依佛法僧。莫錯認驢鞍橋作阿爺下頷。滄遠髓云。二大老一人向瑪瑙街前鬪富。一人在琉璃殿上鋪錦。頓使大地眾生貧者得富。裸者得衣。饑者得食。愚者得智。山僧又且不然。若說佛說祖。是傾海水灌塞你鼻孔。若說菩提。涅槃。真如。解脫。是將毒蛇齧破你心肝。若說超佛越祖之談。是將須彌築瞎你眼睛。驀拈拄杖云。正恁麼時。且道歸依個什麼。良久復卓云。點石化為金玉易。勸人除却是非難。法林音云。彼自無瘡勿傷之也。拈拄杖云。超佛越祖。說佛說祖。菩提。涅槃。真如。解脫。向甚處去也。卓一下云。泊合打破蔡州。

雲門因僧問如何是一代時教。師曰對一說。

對一說。太孤絕。無孔鐵錘重下楔。閻浮樹下笑呵呵。昨夜驪龍拗角折。別別。韶陽老人得一橛。(翠峰顯)

對一說。遼天鷗。萬重雲。祇一突。韶陽老。韶陽老。南北東西無處討。(正覺逸)
海藏龍宮金文玉牒。逗器觀機破關擊節。三百餘會振綱宗。四十九年同箇舌。阿刺刺。對一說。諦當之言如截鐵。(圓悟勤)

對一說。五教三乘盡該攝。龍宮海藏任縱橫。水底泥牛吞却月。(佛性泰)

對一說。較奇絕。白額大蟲新出穴。風行艸偃吼如雷。牛羊不見流鮮血。韶陽老
。失一橛。(三宜孟)

雲門因僧問。不是目前法亦非目前事時如何。師曰倒一說。

倒一說。分一節。同死同生為君決。八萬四千非鳳毛。三十三人入虎穴。別別。
擾擾恩恩水裏月。(翠峰顯)

倒一說。清人骨。萬里無片雲。拋下一團雪。別別。老大禪翁甘滅舌。(正覺逸)

是賊識賊。以楔出楔。鳥跡空雲。鏡花水月。教兒獅子迷踪訣。上樹老貓安身法。
活鱗鱗。倒一說。等閒翻却狐狸穴。(圓悟勤)

倒一說。六月紅爐飛片雪。昨夜海神怒氣瞋。一鞭擊碎珊瑚月。(湛然澄)

倒一說。難語決。鏤塵析縷重披洩。雲起南山雨北來。大抵不是晴時節。白白白
。梅花香冷霜天月。(三宜孟)

倒一說。超途轍。靈樁不挂枯樁雪。無端露柱兮生狂。帶累崑崙兮喫跌。別別。
碧眼黃頭猶未徹。(白巖符)

雲門因僧問如何是塵塵三昧。師曰。鉢裏飯。桶裏水。

翠峰顯云。直饒多口阿師也難下[此/束]。報恩秀云。者僧問處直要人當面拈出。
雲門恁麼道。是拈出不是拈出。資福廣云。何止鉢裏桶裏。直得通身徧身猶見有
饑渴者。且道過在什麼處。其天浩云。連日半晴半雨。風漸急。天漸寒。空中霜氣
滿。河畔水聲乾。落木巖前文殊縮項。臘梅枝上普賢破顏。是甚麼。不合無端饒舌。

鉢裏飯。桶裏水。多口阿師難下[此/束]。北斗南星位不殊。白浪滔天平地起。擬
不擬。止不止。個個無裨長者子。(翠峰顯)

塵塵三昧。彼彼不外。千峰向嶽。百川赴海。更無一法不如來。祇個堂堂觀自在
。(天童覺二)

鉢裏飯。桶裏水。開口見膽求知己。擬思便落二三機。對面忽成千萬里。韶陽師
。較些子。斷金之義兮誰與相同。匪石之心兮獨能如是。

鉢裏飯。桶裏水。別寶崑崙坐潭底。一塵塵上走須彌。明眼波斯笑彈指。笑彈指
。珊瑚枝上清風起。(元菴慈)

雲門上堂。拈起拂子曰。者裏得箇入處去。捏怪也。日本國裏說禪。三十三天有
箇人出來喚曰。特舍兒。擔枷過狀。

愚菴孟云。是時天子雨曼陀羅華。摩訶曼陀羅華。曼殊沙華。摩訶曼殊沙華。梅
檀香風。悅可眾心。漆桶不快。請過一邊。

雲門因僧問如何是雲門一曲。師曰臘月二十五。

壽昌梅云。者僧問似一寒瘡之夫。室同懸磬。不過欲求升合以度朝昏。雲門老漢
如大富長者。出手便將個摩尼珠拋在面前。祇是此僧不解受用。會麼。臘月二十五。

乾坤開萬古。一登金輪峰。諸山不足數。

臘月二十五。騎驢不打鼓。春風百艸生。塚上添新土。(真淨文)

一曲韶陽古調清。多年木石化為精。廣陵傳去人何在。留得杜鵑啼月明。(大洪遂)

雲門一曲。徹髓徹骨。霽雪千峰。寒梅破萼。啐啄公子。風流鳴木鐸。(松源岳)

春暖和風柳眼青。碧桃枝上囀黃鶯。眼前一道如弦直。無奈遊人不肯行。(青門林)

雲門到廚下問僧作什麼。曰設供。師曰你是甚麼人。曰某處人。師乃喚典座與者上座設却供。

瀉山喆云。雲門一期慈悲却成多事。當時便回去。免見挂人脣齒。良久云。若不登樓望。焉知滄海寬。

雲門因僧問如何是法身。師曰六不收。

昭覺勤別云。一不立。旭峰焯云。六不收。一不立。敢問天下衲僧。何者是法。何者是身。眾中若有箇道得透法身句。不妨與二尊宿把手竝行。

一二三四五六。碧眼胡僧數不足。少林謾道付神光。卷衣又說歸西竺。西竺茫茫無處尋。夜來却對乳峰宿。(翠峰顯)

六不收兮調最新。能歌何待繞梁塵。和風滿檻花千樹。不換乾坤別是春。(白雲端)

一不立。六不收。突然那更有踪由。無限青山留不住。落花流水太悠悠。(圓悟勤)

村歌社舞那伽定。癩狗泥豬清淨身。透徹根塵無佛法。優曇花現十洲春。(秀巖瑞)

六不收兮一不立。清淨法身何處覓。夜來一陣吹葉風。掃盡浮雲月照壁。(掩室開)

一不立。六不收。青山不動水長流。僧堂路僻無人到。日卷湘簾看白鷗。(薪傳瀾)

雲門因僧問如何是超佛越祖之談。師曰餠餅。

東山演云。驢屎似馬糞。又云。破艸鞵。又云。靈龜拽尾。徑山杲云。雲門直是好一枚餠餅。要且無超佛越祖底道理。松隱然云。妙喜一手擡一手搦。未免話作兩橛。既是好一枚餠餅。又無超佛越祖底道理。且道妙喜還有為人處也無。天童傑云。雲門信口垂慈不費心力。者裏則不然。如何是超佛越祖之談。向道清晨喫白粥午後更不饑。天寧琦云。築。

超佛越祖若何宣。充齋餠餅恣情飡。湖南展盃新羅餓。大食波斯索渡船。(慈明圓)

超談禪客問偏多。縫罽披離見也麼。餠餅築來猶不住。至今天下有誦譌。(翠峰顯)

雲門餠餅模樣小。怎似法華爐竈大。飽來一任帶刀眠。誰問西來閒達磨。(白雲端)

駕空欲上九層霄。脚下紅絲繫轉牢。賴是龍泉未出匣。且施一割用鉛刀。(道場如)

雲門因僧問如何是諸佛出身處。師曰東山水上行。

昭覺勤云。者裏則不然。有人問。向道薰風自南來殿角生微涼。高峰妙云。二老雖具頂門正眼。慙其本源。天地懸殊。龍池傳云。山僧則不然。如何是諸佛出身處。向道西河火裏坐。雲門信云。東山水上行則不難。須彌安[此/束]上。如何理會。理安問云。二老答處。不是高峰大難委悉。諸人切不可錯會。有問理安諸佛出身

處。但向道吾常於此切。 愚菴孟云。韶陽昭覺可謂得之於心。應之於手。眉毛中挂五須彌。鼻孔裏藏四海。水要扶個諸佛出身處。匡州萬里。 烏石道云。雲門脚跟浮逼逼。未嘗點地。圓悟坐在家舍。寸步不移。總未會在。若有問烏石。但向道。奇怪石頭形似虎。火燒松樹勢如龍。

諸佛東山水上行。擡頭舉步落深坑。誰知獨足挖泥水。不薦回途十萬程。(雲溪恭)

諸佛出身處。東山水上行。面南看北斗。日午打三更。(湛堂準)

東山水上行。褊衫不染皂。壁上畫枯松。後園驢喫艸。三十二相。八十種好。赤膊抵沙蜂。爛醉和衣倒。(或菴體)

諸佛出身處。東山水上行。石壓笋斜出。巖懸花倒生。(覺報清)

要會東山水上行。溪邊石女夜吹笙。木人把板雲中拍。一曲涼州恰二更。(石菴瑤)

秋林落葉滿欄杆。砌下蛩聲枕上寒。最是月明風定夜。溥溥玉露滴金盤。(惟菴然)

淡蕩秋光露幾行。高低伊唔送斜陽。聲聲為報湘江客。此去衡陽是故鄉。(法林音)

雲門因僧問如何是佛。師曰乾矢橛。

理安問云。驚羣句直是驚羣。奇特事不妨奇特。雲門大師可謂硬峻一時。汝等切忌向者裏齧嚼。

稽首金容乾矢橛。應物現形如水月。香臭皆從佛口生。凡聖從教同一舌。(佛鑑勲)

雲門乾矢橛。全超法報化。無事出山遊。百錢杖頭挂。(徑山杲)

問處分明答處親。半同含笑半同瞋。君看陌上二三月。那樹枝頭不帶春。(惠因淨)

門外小人至。門內有小人。一掌一握血。一棒一條痕。噫。桃花破浪漁舟穩。萬里征人泣斷魂。(石雨方)

鷄冠花當當。頂上胭脂搽。秋初夏末紅滿樹。却被那杭州城大井巷東首住底王媽媽。滿頭插得向人誇。高聲唱云好刷牙。(三宜孟)

拆却空王殿。掀翻獅子牀。太平無忌諱。在在百花香。(聖可玉)

夜靜風清杜宇歌。聲聲祇在舊烟蘿。可中無限傷心事。不遇知音恨轉多。(寒松操)

食熊則肥。食蛙則瘦。春風料峭。凍殺年少。(牧日舒)

梅檀樹子夜生蟲。香折門前一檻風。祇恐四鄰人不信。天明付雨爛成龍。(漢關喻)

雲門因僧問樹凋葉落時如何。師曰體露金風。

昭覺勤云。雲門善巧方便。可謂即事即理即隱即顯。三句可辨。一鏃撩空。雖然如是。黏皮著骨。若有人問蔣山。但對他道撐天拄地。且道是三句是一鏃。試玉須經火。求珠不離泥。

昭覺淵云。雲門大似與賊過梯。今日有問樹凋葉落時如何。向道落霞孤鶩齊飛。秋水長天一色。

雲居莊云。山僧則不然。忽有人與麼問。但向道不因夜來鴈。爭見海門秋。拈拄杖畫一畫。

信菴禪云。雲門袖頭打領。腋下剗襟。不妨好手。未免牽絲帶線。或問報恩樹凋葉落時如何。祇向他道。來年更有新條在。惱亂春風卒未休。

天寧琦云。者僧若道個謝師答話。雲門大師管取有理難伸。山僧則

不然。樹凋葉落時如何。拈起拄杖。纔佇思。打下法堂。免致諸方檢點。白巖符云。者裏又不然。樹凋葉落時如何。向他道分付爐頭。

問既有宗。答亦攸同。三句可辨。一鏃遼空。大野兮涼颼颼。長天兮疎雨濛濛。君不見。少林久坐未歸客。靜依態耳一叢叢。(翠峰顯)

體露金風觸處周。何須葉落始知秋。清風樓上當年事。直至如今笑未休。(泉大道)
樹凋葉落何時節。體露金風九月天。滿目真如人不會。一川風月正愴然。(佛鑑勲)
涼風落木楚山秋。滿樹寒蟬噪不休。紅蓼白蘋開兩岸。不知誰在釣魚舟。(佛性泰)
金風體露復何言。大道從來絕變遷。一葉飄空天似水。臨川人喚渡頭船。(白楊順)
寂寂寥寥空索索。徧界紛紛黃葉落。東西南北絕遮攔。萬里長天飛一鷲。(在菴賢)
雲門因僧問如何是正法眼。師曰普。

風穴沼別云。瞎。大梅幟云。二大老各奏宮商。自成曲調。還有親疎也無。

黃龍心云。更道個瞎。且圖兩得相見。

普之一字豈尋常。擡首須看掣電光。擬議思量生解會。堪嗟剝肉作身瘡。(洞山聰)
頂上有來真個瞎。輝天鑑地不同時。大悲手裏休擎手。獨自夜行誰得知。(白雲端)
普之一字天然別。著眼看時如電掣。宇宙茫茫無處尋。秤錘踢著硬如鐵。(正覺逸)
明暗雙雙照用分。幾人能到孟嘗門。街頭不識真彌勒。却向靈山問世尊。(瞎堂遠)
韶陽一字普。日月臨下土。船子釣華亭。禾山解打鼓。(不韻音)

雲門曰。百艸頭上道將一句來。自代曰。俱。

昭覺勤云。筍。復云。直得萬機寢削千眼頓開。細於須彌。大於芥子。軟如鐵。硬如泥。雖然如是。祇道得一半。或有問山僧。祇向他道。收。且道落在什麼處。
徑山杲云。普。復云。俱筍普。日輪午。李將軍。射石虎。雖然透過那邊。枉發千鈞之弩。天寧琦云。雲門俱。少實多虛。昭覺筍。了無交涉。妙喜普。直須薦取。者三個漢各立生涯。搖頭擺尾到處逢他。深山藏猛虎。淺艸露羣蛇。佛川宗云。一把柳絲收不得。和烟搭在玉闌干。

雲門僧問如何是啐啄之機。師曰嚮。

雪堂行云。雲門答者僧話不得便休。為甚麼却來鼓粥飯氣以當生平。

有問啐啄機。雲門答云嚮。昨日雷震天。夜來山水長。(真淨文)

啐啄之機嚮字酬。過空雷電忽傾湫。夜來霧霽漫天雨。幾處波濤打釣舟。(圓通仙)

白牯問狸奴。虛空酬萬象。電激不停踪。谷虛誰答嚮。啐兮啄兮。清機歷掌。回頭[車*度]轆範秦時。舌上葛藤長萬丈。(心聞賁)

雲門曰。既知來處。什麼劫中無祖師。自代曰。某甲今日不著便。

徑山杲云。雲門也是作賊人心虛。徑山則不然。既知來處。甚麼劫中無祖師。不圖打艸。祇要驚蛇。梅逢忍云。壽昌不與麼。既知來處。甚麼劫中有祖師。亦代云。某甲今日小出大遇。此語有負墮處。若人檢點得出。許汝具眼。

雲門因僧問如何是雲門劍。師曰祖。

吹毛寶劍問雲門。來者投機豈更存。路逢劍客如何也。甌人攜首向南奔。(北塔祚)

吹毛寶劍不須抽。迸匣清光射斗牛。日用全彰人不見。雲門祖字為君酬。(雲溪恭)

三尺秋光匣裏藏。時逢作者露鋒鋦。如今四海狼烟靜。不展紅旗歸故鄉。(圓通仙)

雲門因僧問如何是雲門一路。師曰親。

法林音云。兩路了也。

雲門一路親。眼裏不容塵。自從五代干戈後。得見昇平有幾人。(楊無為)

雲門一路坦而平。任意東西放脚行。好看綠楊煙破處。桃花沿磴鬪嘒鶯。(懿山德)

宗鑑法林卷四十八

宗鑑法林卷四十九

集雲堂 編

大鑿下七世

雲門因僧問如何是道。師曰透出一字。

天寧琦云。天寧作麼生。拈拄杖擊禪牀云。泊合停囚長智。

透出一字。却不相似。急轉頭來。張三李四。(徑山杲)

雲門因僧問如何是吹毛劍。師曰豁。又曰齒。

誰謂吹毛劍。雲門豁可知。一朝權在手。方見令行時。(真淨文)

雲門問僧看什麼經。曰瑜伽論。師曰義墮也。曰甚麼處義墮。師曰自領出去。

中峰本云。雪上霜。枷上杻。覷面無私。移星換斗。要識者僧話墮處麼。且待三十年後。

雲門因僧問和尚壽年多少。師曰七九六十八。曰學人不會。師曰。不會。為汝減却五年。

佛日哲云。雲門大師一期演唱宗乘。美則美矣。未免翫人喪德。山僧則不然。若有人問和尚壽年多少。但向道拄杖子同年。倘若問拄杖子年多少。便與劈脊一棒。管取慶快平生。雖然。也是寒山道底。

雲門因僧問久雨不晴時如何。師曰筍。

天童傑云。雲門一筍。乾坤匄市。海水騰波。須彌岌岌。驀拈拄杖卓一下云。雲門大師向者裏無出氣處。且道烏巨活人眼在甚麼處。復卓拄杖云。久雨忽晴。天清地寧。寒山撫掌。拾得忻忻。恁麼會得。旱地遭釘。

久雨不晴。雲門道筍。陽烏奮羽翰。蛟龍縮鱗鬣。為是時節。為是佛法。一箭兩垛謾猜量。眼裏瞳人眉搭颯。(佛智裕)

雲門一箇筍。吹毛光透匣。若不是張華。徒勞眼眨眨。(月波明)

泥人斬怒蛟。雪刃倚天高。山頭翻白浪。海底紅塵飄。(尊譽鰲)

雲門問僧。江西湖南還聞長[此/束]鳥說禪麼。曰不聞。師拈拄杖曰。禪。

鴉鳴鴉。鵲鳴鵲。天然自會。不從人學。跛脚阿師。放過一著。拈起拄杖口邊吹。[口*官][口*官]猶勝鷓鴣嘯。三月提壺沽美酒。杜鵑相勉不如歸。

雲門因僧問佛法如水中月是否。師曰清波無透路。曰和尚從何得。師曰再問復何來。曰正與麼時如何。師曰重疊關山路。

昭覺勤云。者僧泛一隻船入雲門法海裏。引得一陣猛風。看它把舵張帆也不易抵當。及至下梢。可惜輸它一籌。且道什麼處是輸處。笑巖寶拈拄杖云。諸人若會得者三轉語。豈止丹霄獨步。可作天下人師。其或未然。略為註破。一語真風壁立。一語截斷舌頭。一語黃梁授枕。註已註了。說已說破。還識得韶陽老漢麼。妙握司南造

化柄。旋乾倒嶽許誰同。 磬山修云。者僧向萬古碧潭再三撈攙。爭奈雲門有翻天覆地之能。

灼然水月非難取。自是時人手不親。韶石老師拈出了。關山重疊越光新。(白雲端)
清波無透路。轉處少人知。斫却月中桂。清光付與誰。(湛堂準)

徧界不藏。清波澄寂。互換投機。箭鋒相直。拈起向上鉗錘。石火電光莫及。便恁麼。隔關山。碧潭雲外不相關。(圓悟勤)

雲門示眾。藥病相治。盡大地是藥。那箇是自己。

盡大地是藥。古今何太錯。閉門不造車。通途自寥廓。錯錯。鼻孔遼天亦穿却。

(翠峯顯)

左眼不見山河。右眼不見日月。直得百花開時。一一為君分別。(白雲端)

藥病不相治。何須盡大地。反笑老雲門。失却孃生鼻。(月堂昌)

雲門問閩中順維那。古人豎起拂子。放下拂子。意旨如何。順曰拂前見拂後見。

師曰如是如是。後却舉問僧。汝道當初諾伊不諾伊。僧無對。師曰可知禮也。

愚菴孟代云。和尚也須防護口業好。

含血噴人先污口。那堪箇裏覓波查。就中若有知音者。豈肯風前顯齒牙。(粟菴鼎)
雲門問僧。光明寂照徧河沙。豈不是張拙秀才語。曰是。師曰話墮也。

叶路縱橫得自由。牢關振轉妙全收。箇中密意人難會。喝下須教水倒流。(禾山方)

萬丈龍門勢倚空。懸巖擦手辨魚龍。時人祇看絲綸上。不見蘆花對蓼紅。(月菴果)

問來答去無偏黨。鐵壁銀山作麼通。縱奪臨機言語墮。遂令千古動悲風。(疎山如)

與奪雙行定是非。韶陽用處太孤危。者僧若具金剛眼。趙壁連城一道歸。(旻古佛)

分明寫出與君看。意在鉤頭不在盤。縱使石人開得口。不知猶被舌頭瞞。(松源岳)

電光石火兩交馳。眨上眉毛早已遲。死却偷心明底事。韶陽也落第三機。(珙堂樹)

當的帝都丁。伊憂乙噎嚶。若教呼吸正。誤殺世間人。(石鼓夷)

雲門曰。一任橫說豎說。未是宗門苗裔。若據宗門苗裔。是什麼熱盃鳴。三乘十二分教說夢。達摩西來說夢。若有老宿開堂為人說法。將利刀殺却百千萬箇。有甚麼過。

平陽恣云。眼蓋諸方。氣凌一世。許它雲門老子。當時山僧若在。直出眾前扼腕立地向它道。和尚項上三百斤鐵枷何不卸却。待它動靜。便與掀倒禪牀。

雲門曰。衲僧家須有巴鼻。方識得天下人。如何是衲僧巴鼻。代曰德山。

雲門舌上有龍泉。愛把金鍼黑地穿。要會衲僧巴鼻子。一條紅線兩人牽。(慈受深)

雲門因僧問。十二時中作麼生得不空過。師曰你向甚麼處著此一問。曰學人不會請和尚舉。師曰。舉不顧。即差互。擬思量。何劫悟。

夾山豫云。雲門恁麼為人。正是前頭打得著。後頭打不著。若是山僧。待道學人不會請和尚舉。劈頭一棒。向伊道逢人切莫錯舉。

雲門到灌溪。有僧舉溪上堂語曰。十方無壁落。四面亦無門。淨裸裸。赤灑灑。沒可把。上座作麼生會。師曰。舉即易。出也大難。曰上座不肯和尚與麼道那。師曰你適來恁麼舉那。曰是。師曰你驢年夢見灌溪。曰某甲話在。師曰。十方無壁落。四面亦無門。你道大梵天王與帝釋商量甚麼事。曰豈干它事。師喚曰逐隊喫飯漢。

平陽恣云。大凡舉話須知話之起倒。者僧既不是弄潮手。空將鼻孔與人扭捏。廣潤見處也要諸人共知。拈拄杖云。看看。望海尖動也。[跳-兆+孛]跳上瑞雲峰頂。壓著諸人頂門。是你還解迴避也無。良久云。十方無壁落。四面亦無門。淨裸裸。赤灑灑。沒可把。甚處去也。拈拄杖一時打散。

雲門因僧問生死到來如何排遣。師展兩手曰還我生死來。

鍼眼魚吞大千界。蟻蟲吐妙高山。太虛包括無遺漏。萬彙全歸指掌間。起復滅。去還來。石橋蹋斷通身黑。那識華頂是天台。(圓悟勤)

饑便喫飯。困來打眠。長安城外。一望平田。絕中邊。離言詮。將軍不識烏騅馬。海底犀牛把角鞭。(歎堂定)

雲門示眾。盡大地是箇解脫門。枉作佛法會却。何不見山是山。見水是水。

獅林則云。潦倒雲門前言不應後語。如今盡大地人見山何曾喚作水。見水何曾喚作山。既不作佛法會。又喚什麼作解脫門。我眼本正。因師故邪。邪師過謬。非眾生咎。喝一喝。

雲門問新到汝是甚處人。曰新羅。師曰將甚麼過海。曰艸賊大敗。師曰為甚麼在我手裏。曰恰是師。曰一任[跳-兆+孛]跳。僧無對。

翠峰顯別雲門後語云。噓噓。又云。雲門老漢龍頭蛇尾。放過者僧。為什麼在我手裏。恰是劈脊便打。瀉山喆云。雲門翠峰祇知步步登高。大瀉即不然。恰是便乃呵呵大笑。不見道殺人刀活人劍。南堂欲云。者僧過得海來。恰值落在雲門手裏。翠峰推波肋瀾。可謂小出大遇。本覺一云。者兩箇有頭無尾漢。復頌。

新羅衲子罕曾逢。風月詢來也略同。可惜為山爭一簣。徒勞寶主各無功。

雲門曰。三家村裏賣卜。東卜西卜。忽然卜著也不定。僧便問忽然卜著時如何。師曰伏惟伏惟。

賣卜三家村裏頭。吉凶禍福辨端由。忽然卜著僧來問。生死惟將一句酬。(本覺一)

雲門因僧問。秋初夏末。前程若有人問。作麼生抵對。師曰大眾退後。曰過在甚麼處。師曰還我九十日飯錢來。

瀉山喆云。者僧貪程太速。致使雲門隨索飯錢。而今還有識雲門者麼。出來與大瀉相見。良久云。不是弄潮手。休入洪波裏。昭覺勤云。者僧貪觀白浪。雲門見機而作。雖然斬釘截鐵。未是本分艸料。有問崇寧。祇向它道。驢事未去。馬事到來。待伊如之若何。劈脊便打。護國元云。據虎頭收虎尾則不無。斬釘截鐵猶欠一著。忽有人問護國。劈脊便打。待伊道過在甚麼處。向它道我不似雲門索飯錢。天童華

云。者僧有迎刃謀略。雲門具殺活手段。雖然如是。應菴門下更須勘過了打。天童傑云。平如鏡面。險似刀山。者僧有破關底機謀。雲門善用不戰屈人兵底手段。雖然如是。鼻孔在靈隱手裏。天寧琦云。放過即不可。作麼生抵對。但向它道七十二棒翻成一百五十。過在什麼處。更道你但喫棒。我要者話行。理安問云。雲門可謂知機觀變。善為切蹉。檢點將來。亦是慈悲之故。有落艸之談。諸人且如何委悉。去路一身輕似葉。高名千古重如山。

大眾退後。衲僧去就。豈用機關。那容體究。蓑翁老熟慣波瀾。橈棹不施船放溜。(天童覺)

夏末秋初萬萬千。石頭路滑脚皮穿。者僧劍刃翻身疾。也被雲門索飯錢。(石田薰)
蚌含明月。為君直剖。如何若何。秋蟲開口。久經行陣老將軍。不施寸刃取人首。行路難。行路難。愁腸一片。滿目江山。(山茨際)

雲門因僧問如何是法身向上事。師曰向上與汝道即不難。作麼生會法身。曰請和尚鑒。師曰鑒即且置。作麼生會法身。曰與麼與麼。師曰者箇是長連牀上學得底。我且問你法身還解喫飯麼。僧無對。

保福展代云。欠它一粒也不得。翠峰顯云。者僧將成九仞之山。不進一簣之土。過在什麼處。積翠永云。雲門直得入泥入水。昭覺勤云。雲門可謂驅畊夫之牛。奪饑人之食。權衡佛祖。龜鑿宗乘。所以後來尊宿各出眼目互相扶豎。雖然如是。祇明得法身邊事。未明得法身向上事。且如何是法身向上事。域中無背向。闔外有威權。南堂靜云。者僧敢將遊艇子撩撥洞庭湖。殊不知雲門金鏃慣調曾百戰。鐵鞭多力恨無訾。若是大隨又且不然。者僧也拈却。雲門也架閣。且作麼生會法身。良久云。任它滄海變。終不為君通。天童傑云。雲門渾鋼打就生鐵鑄成。不動鉗錘火星迸散。永菴主冷處著把火。義出豐年。保福鬧處愛入頭。未免旁觀者哂。天童據款結案。也要諸方檢點。若檢點得出。生陷無間地獄。南堂欲云。若論戰也箇箇立在轉處。者僧眨得眼來。槍頭早在雲門手裏。直得上天無路入地無門。翠峰更要進土在。還委悉麼。箭穿紅日影。須是射鷗人。古南門云。者僧喫飯不知下落。便問法身向上事。自非雲門明鑒秋毫。焉到水窮山盡。翠峰云將成九仞之山不進一簣之土。祇恐不是玉。是玉也大奇。

西江一吹竟無痕。三世如來一口吞。鳳隨龍肝香積飯。萬般嘗過不須論。(南堂靜)
未識雲門向上機。祇尋向下轉生疑。通身是飯如何喫。無口從來亦不饑。
一覺開眸見月光。披衣起坐倚南牕。細聽隔水笙歌響。祇為吹聲不按腔。(海舟慈)
香滿羅衣腹滿策。渾身綽約無縫隙。無端拭著潘郎顏。罵殺緣鬟紅粉客。(泐水洽)
雲門曰。平地上死人無數。過得荊棘林是好手。時有僧出曰。與麼則堂中第一座有長處也。師曰蘇嚕蘇嚕。

滄山喆云。若不是雲門。被者僧一問。幾乎將南作北。大滄即不然。與麼則堂中第一座有長處也。拈起拄杖問。你喚者箇作什麼。若喚作拄杖子。眉鬚墮落。黃龍南拈拂子云。若喚作拂子。是平地上死人。不喚作拂子。未透荆棘林在。五祖演云。太平即不然。平地上箇箇丈夫。荆棘林裏坐得是好手。何故。格。泐潭清云。祇者拂子是荆棘林。諸人作麼生過。直饒過得。也是獠孫繫露柱。雲居莊云。平地上活人無數。入得荆棘林是好手。或有出來說長說短。拈拄杖便打。何故。水流溼。火就燥。禍福無門。惟人自召。

舉手攀南斗。移身倚北辰。出頭天外看。誰是箇般人。(水菴一)

聲如鳴玉靜邊門。誰信幽人不見君。花到海棠將寂寞。繡衣猶把麝香熏。(虛堂愚) 將軍令下閃旌旗。邊騎紛紛頓失威。縱有突然饒驟者。不知身已陷重圍。(斷橋倫) 龍蟠虎踞樹層層。勢入浮雲亦自崩。一種青山秋艸裏。路人誰拜漢文陵。(鐵容玄) 雲門示眾。古佛與露柱相交是第幾機。僧無語。師曰你問我與你道。僧遂問。師曰一條條三十文。又代前語曰。南山起雲。北山下雨。

博山來云。古佛在眾生肚裏結冬。眾生在古佛肚裏度夏。眾生不識古佛。古佛不識眾生。且道南山起雲北山下雨是甚麼節文。拈拄杖云。向下文長。

南山雲。北山雨。四七二三面相覩。新羅國裏曾上堂。大唐國裏未打鼓。苦中樂。樂中苦。誰道黃金如糞土。(翠峰顯)

一道神光。初不覆藏。超見緣也。是而無是。出情量也。當而無當。巖花之粉兮蜂房成蜜。野艸之滋兮麝臍作香。隨類三尺一丈六。明明觸處露堂堂。(天童覺)

指上一輪明月。眉間萬里清光。誰家玉笛吹深夜。片片梅花透紙牕。(盟石息)

瘧兒得夢向誰說。眼目動搖還吐舌。捉得海門千丈龍。有時放出翻成鼈。(鼎新翠)

雲門曰。鐙籠是你自己。把盞盂鐘飯底不是你自已。有僧問飯是自己時如何。師曰。者野狐精。三家村裏漢。又曰。來來。不是你道飯是自己。曰是。師曰驢年夢見三家村裏漢。

終朝[飢-几+童]飯費工夫。不識鐙籠是盞盂。多少三家村裏漢。忙忙樹上捉鮎魚。(慈受深)

雲門到鵝湖。聞上堂曰。莫道未了底人長時浮逼逼地。設使了得底。明明知得有去處。尚乃浮逼逼地。師下堂問首座。適來和尚意作麼生。座曰浮逼逼地。師曰首座久在此住。頭白齒黃作者箇語話。曰上座又作麼生。師曰要道即道。見即便見。若不見莫亂道。曰祇如道浮逼逼地又作麼生。師曰。頭上著枷。脚下著杻。曰與麼則無佛法也。師曰此是文殊普賢大人境界。

滄山喆云。大凡撥艸瞻風須是其人。雲門可謂青天霹靂。旱地震雷。直得百里魂慮變懾。不見道驚羣須是英靈漢。敵勝還他獅子兒。黃龍新云。雲門似錐錐地。首座以刀剗空。直饒齊下錐刀。未免頭上著枷脚下著杻。寶掌白云。雲門大似按劍鴻

門。氣沖牛斗。其時雖有猛將如雲謀臣如雨。也祇得斂衽有分。何故。眼空宇宙誰當敵。三尺龍泉照膽寒。

雲門示眾。折半裂三鍼筒。鼻孔在什麼處。為我一拈出來看。自代曰。上中下。

徑山杲云。倚門傍戶弄精魂。

昔年曾扣睦州關。負義忘恩當等閒。見說吳音俱變盡。語言渾是廣南蠻。(虛堂愚)

雲門問僧什麼處來。曰禮塔來。師曰謔我。曰某甲實禮塔來。師曰五戒也不持。

保福展云。智不責愚。汾陽昭云。彼此相鈍置。

雲門示眾。拄杖化為龍。吞却乾坤了也。山河大地甚處得來。通玄奇云。雲門一期施設不妨新鮮。斟酌將來。也是抱贓叫屈。靈隱禮云。雲門大似藏盡楚天月。猶存漢地星。者裏則不然。拈拄杖云。拄杖子把定乾坤了也。山河大地分付阿誰。卓一下云。一人有慶。兆民賴之。

拄杖子吞却乾坤。徒說桃花浪裏奔。燒尾者不在拏雲攫霧。曝顯者何必喪膽亡魂。拈了也。聞不聞。直須灑灑落落。休更紛紛紜紜。七十二棒且輕恕。一百五十難放君。(翠峰顯)

養就黃龍變化材。驀然平地一聲雷。比圖對面教人見。吞却乾坤吐出來。(佛鑑勲)

衲僧拄杖子。為龍却不尊。橫拈吞佛祖。倒握撼乾坤。眼裏有睛皮有血。直須一棒一條痕。狸奴白牯休相笑。祇今親侍絕兒孫。(投子舒)

雲門舉馬大師道。一切語言是提婆宗。以此箇為主。乃曰。好語。祇是無人問我。有僧便問。如何是提婆宗。師曰。西天九十六種。你是最下種。

翠峰顯云。赤幡被者僧奪了也。資福玉云。馬大師以此箇為主。錯過提婆宗。雲門恁麼答話。還契馬大師也無。只如者僧。末後因甚不禮拜。

雲門問僧近離甚處。曰西禪。師曰西禪有何言句。僧展兩手。師與掌。僧曰某甲話在。師却展兩手。僧無語。師便打。

虎頭虎尾一時收。凜凜威風四百州。却問不知何太險。復云。放過一著。(翠峰顯)

將成之山不進一簣。老倒雲門坐而獲利。釣鰲釣鯨手段高。慣曾下海涉波濤。緩放急收自得便。浮家泛宅何飄飄。(月堂昌)

雲門問直歲甚處來。曰刈茅來。師曰刈得幾箇祖師。曰三百箇。師曰。朝打三千。暮打八百。東家杓柄長。西家杓柄短。又作麼生。歲無語。師便打。

瀋山喆云。直歲為眾竭力。到雲門面前力盡神疲。何故。棋逢敵手難藏興。水到滄溟始是波。徑山杲云。直歲無語。有三百箇祖師證明。雲門令雖行。要且棒頭無眼。瀋山果云。者僧若具眼。見雲門恁麼道。但云和尚休要把髻投衙。擬議之間。隨手便撼。不惟慶快平生。亦乃參學眼正。天寧琦云。大小雲門却被直歲勘破。法林音云。相罵饒你接[此/束]。相唾饒你潑水。

雲門因僧問。一切智通無障礙時如何。師曰埽地潑水相公來。

埽地潑水相公來。人人明鏡挂高臺。碧油幢下呵呵笑。青眼何妨特地開。(慈受深)

埽地潑水相公來。聲高隘喝繡旗開。天上玉麟來瑞世。堪作人間將相才。(水菴一)

一切智通無障礙。埽地潑水相公來。覲面當機如激電。寒山撫掌笑哈哈。(拙菴光)

雲門因僧問如何是教外別傳一句。師曰對眾將來。曰直得恁麼時如何。師曰照從何立。

萬峰蔚云。雲門大師一收一放。累及學人分疎不下。若問嵩山如何是教外別傳一句。當時震聲一喝。直教學人悟去。乃頌。

教外無言號別傳。別傳心印訥無言。馬師一喝輕拈出。不屬瞿曇話正偏。

雲門因有講僧參。經時乃曰。未到雲門時。恰似初生月。及乎到後。曲彎彎地。師得知乃召問。是你道否。曰是。師曰。甚好。吾問汝作麼生是初生月。僧乃斫額作望月勢。師曰。你如此。已後失却目在。僧旬日復來。師又問你還會也無。曰未會。師曰你問我。僧便問如何是初生月。師曰曲彎彎地。僧罔措。後果然失目。

瑯琊覺云。且道佛法還有靈驗麼。如今若有人問如何是初生月。向道經堂前打板聲。白雲端云。者僧失却目。雲門和鼻孔不見。雖然如是。家住州西。黃龍新云。語驚時聽。得無動機。若謂者僧失雙目。入地獄如箭射。東禪觀云。者僧雙目雖失。光射九天。雲門兩眼雖存。前明後暗。

雲門新月曲彎彎。管見初明豹一斑。點鐵化為金玉易。勸人除却是非難。(慈受深)恰似初生月。兩口無一舌。到了曲彎彎。把火入牛欄。問它以手便斫額。猴黑誰知有猴白。向後失目果然是。要見長人過深水。(月堂昌)

不惜渾身入虎穴。顛邊直欲將鬚捋。擬思回首隔雲泥。謾道恰似初生月。初生月。曲彎彎。一重金鎖兩重關。腦後雙瞳何得失。寒光直射斗牛間。(百愚斯)

雲門因僧問死向甚麼處去。師曰在甚麼處。

天童傑云。雲門秉殺人刀活人劍。檢點將來。要且不知去處。忽有問華藏死向甚麼處去。祇向它道。薰風自南來。殿閣生微涼。蔗菴範云。韶陽老漢望尊寰宇。氣挺神州。具定今古之眼。有定古今之辨。被人問箇去處。總屬茫然。或有問顯聖死向甚麼處去。祇向它道。門前綠水潺潺急。屋後春山疊亂青。

雲門示眾。直得觸目無滯達。得名身句身。一切法空。山河大地是名身。亦不可得。喚作三昧。性海俱備。猶是無風市市之波。直得忘知於覺。覺即佛性。喚作無事人。更須知有向上一竅在。

天童覺云。賓主不諳。二俱有過。各與二十棒。祇如向上一竅又作麼生。犀因玩月紋生角。象被雷驚花入牙。徑山杲云。潑油救火渾閒事。雪上加霜愁殺人。平陽恣云。收拾詩書歸舊隱。鳥嚙花笑一般春。報恩琇云。雲門慈悲之故。而有落艸之談。

雲門因僧問不起一念還有過也無。師曰須彌山。

圓通善云。此公案或云纔擬問早是須彌山。或云如須彌山。八風吹不動。千古鎮長安。或云為人難透如須彌山。要且未夢見雲門在。除是桶子底脫。紅絲線斷。方知總不恁麼。不見道。三句明一句。一句明三句。三一不相涉。分明向上路。天童傑云。大小雲門話頭也不識。徑山琇云。者僧無量劫來著此貼肉汗衫。若不遇雲門作家。難為脫却。

不生一念豈通宗。真偽分於一句中。築著眼花兼杜口。須彌當面作屏風。(洞山聰)
一念不起須彌山。就中崎嶇路行難。競向海門遙仰望。四溟浩渺七金寒。(正覺逸)
作者縱橫終不虛。應機湧出須彌盧。人窮不到金剛際。相逐年年[仁-二+(儿/又)]路途。(黃龍南)

不起一念須彌山。逐語隨言會轉難。錦鱗頰尾平生事。剛被平人把釣竿。(楊無為)
石笋抽條。泥牛吼月。誰料同舟自吳越。應機湧出須彌山。一念不起何處雪。金剛寶劍當頭截。(昭覺勤)

須彌山聳見還難。烟水茫茫萬仞攢。欲覓雲門端的處。把住清風一問看。(地藏恩)
明鏡當臺湛如水。無端特地起塵埃。積成山嶽面前立。千手大悲擘不開。(佛性泰)
不起一念須彌山。韶陽法施意非慳。肯來兩手相分付。擬去千尋不可攀。滄海潤。白雲間。莫將毫髮著其間。假雞聲韻難瞞我。未肯模糊放過關。(天童覺)

一波纔動眾波隨。汨沒塵寰幾箇知。突兀須彌橫宇宙。縱橫妙用更由誰。(疎山如)
天寒霜落月沉西。清夜迢迢鶴夢迷。海底日輪紅似火。行人猶聽五更雞。(憨山清)
玉勒青驄控早春。金裝寶劍耀龍文。幾多失意沙場士。日望樓蘭起暮雲。(天章玉)
焦桐歷歷自悠揚。一曲梅花五月香。何事當人猶不薦。徒勞指上聽宮商。(法林音)

宗鑑法林卷四十九

宗鑑法林卷五十

集雲堂 編

大鑿下七世

雲門因僧問如何是清淨法身。師曰花藥欄。曰便恁麼去時如何。師曰金毛獅子。

翠峰顯云。太無端。昭覺勤云。還知者僧問處與雲門答處麼。若知得。兩口無一舌。若不知。未免顛頂。天童覺云。賊來須打。客來須待。雲門翠峰二俱作家。者裏莫有便恁麼去者麼。切忌撞頭磕額。應菴華云。沙裏努眼睛。

花藥欄。莫顛頂。星在秤兮不在盤。便與麼。太無端。金毛獅子大家看。(翠峰顯) 遊子奔馳不少安。但知門外逐歌歡。自家田地荒來久。祇看人間花藥欄。(枯木成) 金谷春光常滿眼。紅藥花梢香爛熳。昨夜西風一陣寒。徧地殘芳落何限。王孫醉倒不知歸。猶向欄邊索金盞。(上方益)

清淨法身花藥欄。眉毛刺倒須彌山。誰將玉笛傳悽怨。吹過蘆花明月灣。(佛智裕) 春蘭秋菊有園林。獨許佳人得細吟。一句不干音律事。詩瓢碎把酒頻斟。(本徹源) 東橋西磧是吾家。轉盼烟霞萬疊遮。十二峰頭都有月。空留笛裏見梅花。(破巖繼) 雲門曰。佛法太煞有。祇是舌頭短。良久曰。長也。

天童覺云。雲門大師雖然自起自倒。要且車不橫推。理無曲斷。徑山杲云。向道莫行山下路。果聞猿叫斷腸聲。天寧琦云。雲門原不知有佛法。一箇箇舌頭徧覆十方世界。特地說無說有說短說長。好劈口便掌。且道天寧意在什麼處。河裏失錢河裏攆。寶壽新云。佛法兩字在雲門手裏。以為一件奇貨。殊不知在新長老門下。一些也用不著。何則。撐大門又短。作火叉又長。

此處無金指示人。梅花開徧古皇春。填溝塞壑情無限。遊子依然瞎兩睛。(越機敏)

雲門因僧問如何是學人自己。師曰遊山翫水。曰如何是和尚自己。師曰賴遇維那不在。

法林音云。且道和尚自己與學人自己是同是別。

南嶽山前徑山後。瀑布聲如雷電[口*后]。拈却笠子露頂行。蹋斷艸鞋赤脚走。(佛慧泉)

杖藜林下步莓苔。擾擾勞生眼未開。好似落花隨綠水。一時流出洞中來。(地藏恩) 遊山翫水事尋常。早晚歸來鬢欲霜。蹋破艸鞋回首看。數聲猿叫白雲鄉。(開福寧) 遊山翫水數如麻。誰識韶陽老作。家截斷跛師三寸舌。回頭總是舊生涯。(肯堂充) 東村王大翁。從來不識字。却將別人田。喚作自己地。(絕象鑿)

是處桃源路。何須別問津。一溪紅雨亂。送盡武陵春。(思懶融)

雲門因僧問。弑父弑母佛前懺悔。弑佛弑祖向什麼處懺悔。師曰露。

天童華云。光孝著一轉語。不是老僧見處。亦非垂手為人。何故。字經三寫。烏焉成馬。育王雪云。雲門具殺人不眨眼底手段。被者僧輕輕一搯。直得無言可對。無理可伸。

石火流星曾未急。璇璣電轉一何遲。雲門露字突然出。著眼看時鷓子飛。(正覺逸) 露。超宗越祖。人言渠爇返魂香。我道伊搥塗毒鼓。(天童覺)

椎鑼擗鼓轉船頭。席卷波翻喊激流。赤脚上船乘快便。順風相送下揚州。(卮菴顏) 斗換風雷[口*后]。星移海嶽昏。誰知席帽下。元是昔時人。(退谷雲)

萬山日出連天照。人入桃源半是仙。纔向漁郎話歸去。不知身世幾千年。(大嶺丕) 雲門上堂。因聞鐘聲乃曰。世界與麼廣闊。為什麼向鐘聲披七條。僧無語。師曰 七里灘頭多蛤子。

鐘聲披起鬱多羅。碧眼胡兒沒奈何。一箭雙鷗隨手落。拈來原是柵中鵝。(徑山杲) 七里灘頭多蛤子。太陽一出口俱開。平生肝膽雖然露。俊鶻何曾逐臭來。(無菴全) 世子從來有大病。藥醫無效為年深。耆婆老有神通術。偏向膏肓穴上鍼。(南石琇) 雲門示眾。三乘十二分教。達磨西來。放過即不可。若不放過。不消一喝。

翠峰顯舉畢。喝一喝云。大眾。好喝。且道落在什麼處。若要鼻孔遼天。辨取者一喝。開先金云。辨即辨矣。三乘十二分教著在什麼處。直饒你知得著處分明。三十棒一棒也少你不得。何故。放過即不可。

雲門因僧問如何是祖師西來意。師曰沒即道。或曰長連牀上有粥有飯。或曰山河大地。

有時順水流舟去。轉舵看看又逆風。船到岸時人出陸。山重重又水重重。(絕象鑿) 黃金與瓦礫。恣意亂拋擲。高價無人酬一。地成狼藉。(竹屋簡)

雲門示眾。直得乾坤大地無纖毫過患。猶是轉句。不見一色始是半提。更須知有全提時節。

烏石道云。雲門雷聲甚大雨點全無。百尺竿頭弄險。是非海裏橫身。更有全提底時節。祇堪惆悵不堪陳。(松源岳)

雲門示眾。盡十方世界乾坤大地。以拄杖畫一畫曰。百雜碎。

翠峰顯云。者漢是即是。要且未有出身路。如今拄杖在翠峰手裏。復橫按云。東西南北甚處得來。古南門云。二老向萬仞崖頭垂手。不妨各有出身之路。雖然如是。無風市市之波。古梅志云。者兩箇各向拄杖裏躲跟。却來倚勢欺人。將謂無能出其右者。殊不知六百年後性命俱落在海印手裏。活也死也總不由伊。大眾。要見麼。擲下拄杖。展兩手云。天台華頂秀。南嶽石橋高。

雲門因僧問如何是最初一句。師曰七九六十三。

七九六十三。休云是對談。當機如不薦。更去問瞿曇。(本覺一)

雲門到陳操尚書家。操問。儒書即不問。三乘十二分教自有座主。作麼生是衲僧行脚事。師曰尚書曾問幾人來。曰即今問上座。師曰。即今且置。作麼生是教意。曰黃卷赤軸。師曰。此是文字語言。作麼生是教意。曰。口欲談而詞喪。心欲緣而慮忘。師曰。口欲談而詞喪。為對有言。心欲緣而慮忘。為對妄想。作麼生是教意。書無對。師曰。曾聞尚書看法華經是否。曰是。師曰。經中道一切治世語言資生業等皆與實相不相違背。且道非非想天即今有幾人退位。書又無語。師曰。尚書不得艸艸。師僧家拋却三經五論十年二十年尚不奈何。尚書又爭怪得。

保寧茂云。雲門道一句語中具三句。且道從前許多絡索。在三句內三句外。諸方商量咸謂雲門有掣電之機。陳操尚書雖則肩橫日月背負須彌。及乎挨拶將來。未免無繩自縛。恁麼要見古人。遠之遠矣。殊不知。李將軍有嘉聲在。不得封侯也是閒。

作家慣戰不齎糧。奪鼓攙旗勢莫當。虎驟龍驤誰辨的。翻思仁義勝剛強。(無著總)
雲門因僧問如何是大修行底人。師曰一棹在手。

手中一棹絕痕瑕。道聽途傳轉見賒。作者至今拈不起。依然獨自挈歸家。(大中隆)
雲門因僧問如何是沙門行。師曰會不得。曰為甚麼會不得。師曰祇守會不得。

君問沙門行。沙門行最高。若教人會得。業性卒難逃。(智門祚)

雲門一日問明教。今日喫得幾箇餠餅。曰五箇。師曰露柱喫得幾箇。曰請和尚茶堂裏喫茶。

等閒垂借問端由。不負平生盡吐酬。竭力為人須是徹。方知茶味解人愁。(投子青)
韶陽門下足英明。明教之才又哲英。雲萃堂前凹凸處。不勞心力一齊平。(正覺逸)
雲門示眾。你若不相當。且覓箇入頭處。微塵諸佛在你舌頭上。三藏聖教在你脚跟底。不如悟去好。還有人悟得麼。出來對眾道看。

翠峰顯云。然則養子之緣。怎奈壓良為賤。其間或有不甘底。出來掀倒禪牀。豈不大丈夫漢。雖然。且問據箇甚麼道理。驀拈拄杖云。泊合停囚長智。擊禪牀下座。

昭覺勤云。崇寧今日土上加泥。敢道直得瀉山水牯牛觸殺東海鯉魚。陝府鐵牛吞却嘉州大象。

雲門拈起餠餅曰。我祇供養兩浙人。不供養向北人。眾無語。自代曰。天寒日短。兩人共一盃。

半在河南半河北。一片虛明如墨黑。冷地思量愁殺人。耐耐雲門者老賊。(龍華本)
雲門齋次。拈起匙箸曰。我不供養南僧。祇供養北僧。時有僧問為什麼不供養南僧。師曰我鈍置伊。曰為什麼祇供養北僧。師曰一箭兩垛。有僧拈問祇如前意作麼生。師曰好即同榮。

拈來匙箸普相呈。不供南僧供北僧。換却眼睛曾莫顧。熱瞞都為不惺惺。(本覺一)
雲門齋次問僧曰。人喫飯。飯喫人。僧無語。自代曰。謝師答話。

老倒雲門強指迷。者僧無語顯全機。勸君不用他尋覓。一飽自然忘百饑。(鐵山仁)
雲門上堂。拈起拄杖曰。凡夫實謂之有。二乘析謂之無。緣覺謂之幻有。菩薩當體即空。衲僧家見拄杖便喚作拄杖。行但行。坐但坐。不得動著。

徑山杲云。我不似雲門。將虛空挖窟竈。驀拈拄杖云。拄杖子不屬有不屬無。不屬幻不屬空。卓一下云。凡夫。二乘。緣覺。菩薩盡向者裏。各隨根性悉得受用。惟於衲僧分上為害為冤。要行不得行。要坐不得坐。進一步被拄杖子迷却路頭。退一步被拄杖子穿却鼻孔。祇今莫有不甘底麼。試出來與拄杖子相見。如無。來年更有新條在。惱亂春風卒未休。天寧琦云。凡夫不合起有見。二乘不合起無見。緣覺不合起幻有見。菩薩不合起當體即空見。不可放過。雲門老漢貪觀白浪失却手橈。累他天下衲僧總落拄杖圈圓。放過不可。好與一坑埋却。

二乘菩薩何言盡。諸佛凡夫早晚休。世事但將公道斷。人心難似水長流。(鼓山珪)
掣開金殿鎖。撞動玉樓鐘。泣露千般艸。吟風一[打-丁+兼]松。(徑山杲)

膽逐灘灘盡。心隨浪浪飛。舟人報灘盡。心膽一時歸。(孤峰原)

春色無高下。花枝有短長。太行雖路險。依舊有人行。(恕中愷)

雲門上堂。光不透脫。有兩般病。一切處不明。面前有物。是一。又透脫一切法。空隱隱地。似有物相似。亦是光不透脫。又法身亦有兩般病。得到法身為法執。不忘己見。猶存坐在法身邊。是一。直饒透得法身去。放過即不可。仔細檢點將來。有甚麼氣息亦是病。

博山來云。造精之極。研極之疵。非慧目莫能鑑。若夫心知體合。截流注之病根。達本忘情。鏡無己之景象。除是向威音那畔分身。十字街頭打睡底漢。方可診候。不然。莫將日瘡誤作傷寒。

森羅萬象許崢嶸。透脫無方礙眼睛。掃彼門庭誰有力。隱人胸次自成情。船橫野渡涵秋碧。棹入蘆花照雪明。串錦老漁懷就市。飄飄一葉浪頭行。(天童覺)

天街華月影珊珊。沉醉東風獨倚欄。朝罷九重人靜後。六宮猶尚整衣冠。(憨山清)

幾重關隘路行難。說與行人莫自瞞。但得揭開腦上蓋。縱橫出入海天寬。(永覺賢)

雲門問僧甚處來。曰江西。師曰江西一隊老漢寐語住也未。僧無對。

法眼益云。大小雲門被者僧勘破。五雲逢云。甚麼處是勘破雲門處。要會麼。法眼亦被者僧勘破。寶壽方云。大小雲門祇見他非。要且不見己過。

雲門上堂。眾集。師以拄杖指面前曰。乾坤大地微塵諸佛。總在裏許爭佛法。覓勝負。還有人諫得麼。若無人諫得。待老漢與你諫看。有僧曰請和尚諫。師曰者野狐精。

三宜孟云。者老漢挾勢欺人。取面鏡來照照看面皮厚多少。

雲門示眾。讀經千卷紙上語。

先天後地本寥廓。撥艸尋芳途路樂。不得春風花不開。花開又被風吹落。(或菴體)
雲門因僧問達磨面壁意旨如何。師曰念七。

南泉亦因僧問。泉云天寒無被蓋。一人會上竿。一人會穿井。伎倆雖不同。總是一般病。(慈受深)

雲門念七。開口則失。秃却舌頭。有甚氣息。(東山原)

雲門示眾。祇者箇帶累殺人。

東山空云。雲門尋常氣宇如王。作恁麼說話。大似貧恨一身多。山僧即不然。祇者箇快活殺人。何故。大雨方歸屋裏坐。業風吹又遶山行。然雖如是。乞兒見小利。

雲門在雪峰時。有僧問。如何是觸目不會道。運足焉知路。峰曰蒼天蒼天。僧不會遂問師。蒼天蒼天意旨如何。師曰三斤麻一匹布。曰不會。師曰更與三尺竹。峰聞曰我從來疑著者布衲。

白蘋衰艸色。客路不知秋。若識猿啼處。瀟湘水逆流。(天岸昇)

啾啾黃鳥喚高林。怨鎖長門不遇春。但見落花隨水去。重重風雨送行人。(旅菴月)

大鑿下八世

韶州白雲子祥禪師(雲門偃嗣)

問僧。不壞假名而談實相。你作麼生會。僧指椅子曰者箇是椅子。師以手拍椅曰與我將鞵袋來。僧無對。師曰者虛頭漢。

雲門偃聞云。須是他始得。 徑山杲云。雲門扶強不扶弱。爭奈憐兒不覺醜。者僧當時若是個漢。待他道將鞵袋來。便掀倒禪牀。直饒白雲牙如劍樹口似血盆。也分疎不下。 天寧琦拈拄杖云。者箇是假名。那箇是實相。者箇是實相。那箇是假名。一不是。二不成。路遠夜長休把火。大家吹滅暗中行。 昭慶庭云。公道無私。民情得所。既諳風憲。那許替身。然雖易辨來鋒。爭奈難為去就。良久云。放過一著。 理安問云。雲門憐兒不覺醜。不知白雲當時失却一隻眼。何故。祇有殺人刀。且無活人劍。

鼎州德山圓明緣密禪師(雲門偃嗣)

上堂。大眾及盡去也。直得三世諸佛口挂壁上。猶有一人呵呵大笑。若識此人。參學事畢。

投子青云。藏盡楚天月。猶存漢地星。 報恩秀舉投子語畢云。車已去了。藉甚油缸。 博山來云。孤危不立更用相親。法外無身猶欠哮吼。鼻孔與眉毛從來不相識。相識去。舌頭元在口裏。 白巖符云。山僧擬辭賢岫遠赴長安長揖矣。烟霞雲鳥把臂乎車馬袍笏。你若向者裏覷見一斑。要與他德山相見有什麼難。 江天杰舉公案畢云。還識此人麼。陋巷不騎金色馬。歸來却著破爛衫。 法林音云。一劈華山分兩路。萬年流水不知春。

雙盲入暗路崎嶇。日落栖蘆暫得甦。爭似石人眠夜半。免教舜讓守林居。須知花綻非干木。無脚行時早觸途。昨朝風起長安道。元是崑崙進國圖。(投子青)

收把斷襟喉。風磨雲拭水。冷天秋錦鱗。莫謂無滋味。釣盡滄浪月一鉤。(天童覺)
青山是父白雲兒。雲散青山總不知。玉兔晝眠雲母地。金烏夜宿不萌枝。(足菴鑿)
長江秋水淨涵空。萬象森羅映現中。漁父晚歌滄浪曲。謾垂鉤釣得獰龍。(磬山修)
頽然寒屋[此/束]如封。樵徑淒淒鳥絕蹤。輸與隔江青箬笠。釣絲舒卷雪濤中。(白巖符)

夜深簾外絕人行。古殿苔封紫霧橫。密旨未容傳遞處。空教皓白滿天傾。(歸仁豐)
德山上堂。俱胝和尚凡有扣問祇豎一指。寒則普天普地寒。熱則普天普地熱。

翠峰顯云。什麼處見俱胝老。莫錯認定盤星。復云。森羅萬象徹下孤危。大地山河通天嶮絕。什麼處得一指頭禪。妙喜云。可謂是貴人多忘。古南門云。有利無利。不離行市。

閒時啜茗山茶下。興至行吟野竹西。倦臥繩牀春寂寂。簾前苔色映青藜。(海舟慈)
德山上堂。我有三句語示汝諸人。一句函蓋乾坤。一句截斷眾流。一句隨波逐浪。作麼生辨。若辨得出。有參學分。若辨不出。長安路上鞦韆地。

起綱宗云。德山三句示徒。能仁一字也無。免汝費心穿鑿。釋迦達磨不如。函蓋乾坤。日頭。截斷眾流。香象。隨波逐浪。浮萍。一鏃破三關。分明箭後路。

德山上堂。但參活句。莫參死句。活句下薦得。永劫無滯。一塵一佛國一葉一釋迦是死句。揚眉瞋目舉指豎拂是死句。山河大地更無諍譌是死句。時有僧問如何是活句。師曰波斯仰面看。曰恁麼則不謬去也。師便打。

起綱宗云。山僧重翻此案。兩家體帖和融。世出世間同一受用。還會麼。但參死句莫參活句。死句下薦得。永劫無滯。一塵一佛國一葉一釋迦是活句。揚眉瞋目舉指豎拂是活句。山河大地更無諍譌是活句。或有問如何是死句。波斯仰面看。恁麼則不謬去也。但有言說都無實義。

岳州巴陵新開顯鑿禪師(雲門偈嗣)

僧問如何是道。師曰明眼人落井。

南北東西苦問人。新開多口接迷津。從茲八駿追風急。空望悠悠脚下塵。(佛印元)
明眼人落井。靈丹透金鼎。黑水崑崙奴。夜過漫天嶺。(覺海元)

秋夜霜天月正明。仰觀星象約三更。一條大路平如掌。歸去何妨徹曉行。(保寧勇)
爭雄弓馬最危微。背手能拈鬻鏃機。自笑老來無意氣。看他雲鳥自閒飛。(覺浪盛)
煙霞滿笠曉風寒。遠躡青莎別翠巒。一路梨花春飲馬。夜乘明月到長安。(寒松操)
巴陵因僧問如何是吹毛劍。師曰珊瑚枝枝撐著月。

要平不平。大巧若拙。或指或掌。倚天照雪。大冶兮磨礱不下。良工兮拂拭未歇。別別。珊瑚枝枝著月。(翠峰顯)

珊瑚枝枝著月。射斗光鋌未足觀。四海盡來歸貢後。乾坤同耀寶光寒。(白雲端)
價重三千不可圖。從教千古強名模。長因塞北煙塵息。記得江南啼鷓鴣。(長靈卓)
脫得邊城戍[仁-二+(儿/又)]身。却來偷賞上園春。御街前畔低聲語。不覺衝他貌事人。(心間賁)

巴陵因僧問如何是提婆宗。師曰銀盃裏盛雪。

老新開端的別解。道銀盃裏盛雪。九十六箇應自知。不知却問天邊月。提婆宗。提婆宗。赤旛之下起清風。(翠峰顯)

大冶精金。澄潭皎月。南北東西。孰分優劣。昨夜春風一陣來。掃盡千山萬山雪。(海印信)

提婆宗。銀盃雪。泰華摧。滄海竭。赤旛之下起清風。吹落楊花硬如鐵。(佛心才)

巴陵因僧問祖意教意是同是別。師曰。鷄寒上樹。鴨寒下水。

東山演云。大小巴陵祇道得一半。白雲則不然。掬水月在手。弄花香滿衣。又因僧問祖意教意是同是別。山云。人貧智短。馬瘦毛長。佛日哲云。演祖文皺皺地。也祇道得一半。隆安即不然。祖意教意是同是別。馬搭鞍。驢拽磨。古梅冽雲。鷄寒上樹。一聲撲落梅梢月。鴨寒下水。全身蹋破楚天秋。顧左右云。雖然。詮上加詮。畢竟祖意教意。

同別祖教問端由。便將元價與他酬。絲綸夜靜人垂釣。曉得金烏帶月收。(投子青)
昨夜三更屈指輪。世間休說兩三人。數聲長笛離亭晚。君向瀟湘我向秦。(保寧勇)
鷄寒上樹。鴨寒下水。時節不相饒。古今自然理。寒松十里吼清風。流水一溪聲未已。(無準範)

鷄作蒼鷹拏鰲鼻。鴨為金翅取獐龍。空王以此垂洪範。錦上鋪花知幾重。(南巖勝)
鳶飛魚躍大家看。犀辟塵埃玉辟寒。李白夜來逢杜甫。吟風嘯月入長安。(古溪澄)

隨州雙泉師寬明教禪師(雲門偃嗣)

遊山回。首座領眾門接。座曰和尚遊山嶮巖不易。師提起拄杖曰。全得者箇力。座乃奪却拄杖。師放身便倒。大眾皆進前扶起。師拈拄杖一時趁散。回謂侍者曰。向道全得者箇力。

黃龍南云。明教雖然會起會倒。不覺弄巧成拙。資福侶云。一倒一起。煞有規程。然當時一眾竟不扶起。非惟省却一頓拄杖。且看明教老漢如何起身。復云。險。

益州青城香林澄遠禪師(雲門偃嗣)

僧問如何是西來的的意。師曰坐久成勞。曰便回轉時如何。師曰墮落深坑。

一箇兩箇千萬箇。脫却籠頭卸角駝。左轉右轉隨後來。子湖要打劉鐵磨。(翠峰顯)
禪家流。何太錯。祇管追求無病藥。若知煩惱即菩提。坐久成勞亦安樂。(佛鑿勲)
絕消息處捉來。有形影中走却。祇因懶問兒孫。要把襌衫反著。坐久成勞。位次
已高。起時失却人天相。無限行人認白毫。(月堂昌)

香林因僧問如何是衲衣下事。師曰臘月火燒山。

昭覺勤云。舉一明三。衲僧孔竅。千差一轍。本分鉗錘。雖然如是。道林則不然。
或有人問衲衣下事。祇向道綿包特石。鐵裹泥團。天童華云。香林恁麼道。老鼠
入牛角。若有問歸宗衲衣下事。祇向它道來年更有新條在。惱亂春風卒未休。平陽
恣云。應祖恁麼道。亦未免貪前失後。若有問山僧。但云。一氣不言。含有象萬靈。
何處謝無私。古南門云。香林冬行春令。翠峰拆東補西。若要理會衲衣下事。各自
摸取好。靈巖儲云。東山則不然。有人恁麼問。但向道。動則風生。且道香林底是。
東山底是。若檢點得出。東山性命在諸人手裏。若檢點不出。諸人性命在東山手裏。
拋拄杖云。負命者上鉤來。天井新云。翠峰挖泥帶水處斬釘截鐵。昭覺斬釘截鐵
處帶水挖泥。諸人還知香林為人處麼。狗銜枯骨走。

臘月燒山。萬種千般。翹松鶴冷。立雪人寒。達磨不會。大難大難。(翠峰顯)

臘月火燒山。天邊兩曜還。香林曾未會。空坐劍門關。(佛印元)

歲晚年來正苦寒。千林木葉正凋殘。炎炎野火無流水。應是隨風過別山。(上方益)

老大叢林快說禪。不將禪挂口皮邊。谷深山遠空無像。何處人呼應不圓。(天童覺)

巢知風。穴知雨。可憐謝三郎。月下自搖櫓。(文殊能)

衲衣下事火燒山。臘月家貧徹骨寒。堪笑連延曾未息。眉毛焦赤面皮乾。(天童淨)

臘月火燒山。天寬與地寬。常啼菩薩苦。滿市鬻心肝。(高原泉)

香林因僧問如何是衲僧活計。師曰耳裏種田。

耳裏種田。滿口含煙。鍾馗解舞十八拍。張老乘槎上九天。(無菴全)

香林因僧問萬頃荒田是誰為主。師曰看看臘月盡。

繡球拋出畫堂前。妙轉無私體自圓。真箇要行劍刃事。更須再見老雲門。(石[工
*几]/石]明)

看看臘月盡。日用事如何。富嫌千口少。貧恨一身多。(雲衲慶)

香林因僧問如何是室內一盃鐙。師曰三人證龜成鼈。

瑞巖愠云。三人證龜成鼈。一口各含一舌。當機不辨來風。喫水也須防噎。老香
林。能提挈。真燈照世都吹滅。喝一喝。

六耳同謀事不成。直言心表赤心人。室中燈焰誰來撥。白髮兒童兩鬢新。(投子青)
皎皎清光。徧界莫藏。聲拋不出。色豈能彰。直下斬釘截鐵。剗却古今途轍。高
出臨濟德山。三人證龜成鼈。別別。一回喫水一回噎。(昭覺勤)

三人證龜成鼈。井底泥牛氣噓。直饒辯若懸河。有理亦難分雪。耿耿孤光常皎潔。
(佛性泰)

三人證龜成鼈。石火光中迸烈。泥牛脚下生烟。木馬口中銜鐵。別別。六月飛霜
何處熱。(蒼巖輝)

香林因僧問。美味醍醐為什麼變為毒藥。師曰導江紙貴。

錦江西近烟波綠。新雨山頭荔枝熟。萬里橋邊多酒樓。遊人愛向誰家宿。(頻吉祥)

宗鑑法林卷五十

大鑒下八世

襄州洞山守初宗慧禪師(雲門偃嗣)

初參雲門。門問近離甚處。師曰查渡。曰夏在甚麼處。師曰湖南。曰甚麼時離彼。師曰去秋。曰放汝三十棒。師曰過在甚麼處。曰江西湖南便恁麼去。師於言下頓省。

翠峰顯云。雲門氣宇如王。拶著便冰消瓦解。當時若據令而行。子孫也未到斷絕。白雲端云。大小雲門被洞山一問。直得額頭汗出口裏膠生。保寧勇別雲門後語云。者瞎漢。將謂你是箇人。便打。天童傑云。雲門放去太奢。收來太儉。末後殷勤。何不與他本分艸料。洞山恁麼悟去。也是杓卜聽虛聲。靈隱岳云。諸方盡謂父子投機啐啄同時。殊不知雲門正令不行。却向艸窠裏覓。致令洞山打失鼻孔。至今無摸索處。浮山□云。把定乾坤。佛祖無進入之路。放開江海。魚龍得游泳之方。雲門老人不妨奇特。翠峰云雲門氣宇如王拶著便冰消瓦解。識甚好惡。當時若據令而行。瞎却天下人眼。天井新云。山高水深。雲行鳥飛。在雲門則可。在天井則不可。何故。家無滯貨不富。

見兔放鷹。因行掉臂。赤骨律窮。方圓富貴。放三頓棒尚遲疑。再挨方識錐頭利。單提獨脚機關外。明眼衲僧猶不會。(圓悟勤)

從來大道透長安。步步應須著眼看。五里祇知還五里。到頭方覺路岐難。(枯不成)
坐鎮韶陽老牯牛。江西湖外遽相酬。當時鐵限高擡起。未必黃河不倒流。(寶峰祥)
錯口相酬罪莫逃。放伊三頓轉忉忉。使他飯袋江西去。添得廬陵米價高。(中峰本)
洞山因僧問如何是佛。師曰麻三斤。

明教寬云。向南有竹。向北有木。天寶樞云。麻上生繩猶自可。那堪繩上更生蛇。喝一喝云。一條來往長安路。

五彩畫牛頭。黃金為點額。春晴二月初。農人皆取則。寒食賀新正。鐵錢三五百。(福嚴雅)

橫眸讀梵字。彈舌念真言。吹火長尖[此/束]。柴生滿竈烟。(大愚芝)

金烏急。玉兔速。善應何曾有輕觸。展事投機見洞山。跛鼈盲龜入空谷。花簇簇。錦簇簇。南地竹兮北地木。因思長慶陸大夫。解道合笑不合哭。(翠峰顯)

火麻皮子若何分。臘雪煎茶解醉君。更有路行人未到。野花含笑舊枝春。(法昌遇)
三年一閏大家知。也有顛預不記時。昨夜鴈回沙塞冷。嚴風吹綻月中枝。(投子青)
一片初生月。蛾眉畫碧空。水中魚避釣。雲外鳥防弓。(楚軒遵)

雲起千山曉。風高萬木秋。石頭城下水。浪打釣魚舟。(佛慧泉)

江南三月鷓鴣天。雨過諸峰景物鮮。行盡天涯諳世事。買鞋須是大光錢。(三祖宗)

驢尾豬頭牛腳跡。三斤麻皮露消息。誌公杖頭剪刀尺。從來雨下堦頭溼。(玉泉璉)

生殺從來總自由。三邊戈甲一時收。誰知不用施韜略。坐鎮中原四百州。(呆菴莊)

龍鱗獨角碧麒麟。金眼流光若電新。金鎖玉欄留不住。夜來飛上紫霄宸。(三宜孟)

問佛麻三斤。眼親手更親。虎頭上種樹。太歲上埋人。(漢關喻)

洞山因僧問如何是正法眼。師曰紙撚無油。

東山演云。洞山不是無。祇是太儉。今日有問東山。但向道瞎。何故。且要相稱

。

洞山宗匠較些些。紙撚無油驗作家。老倒禪和鍼子眼。說禪說道會如麻。(翠巖真)

紙撚無油也大奇。不堪拈掇有誰知。回身却憶來時路。月下騰騰信脚歸。(五祖演)

洞山上堂。言無展事。語不投機。承言者喪。滯句者迷。還得麼。你衲僧分上到者裏須具擇法眼始得。祇如洞山恁麼道。也有一場過。且道過在什麼處。

愚菴孟云。夜夢不祥。題破在壁。君子讀之。化為大吉。

大用現前能展事。春來何處不開花。放伊三頓參堂去。四海當知共一家。(真淨文

四)

千差萬別解投機。明眼宗師在此時。北斗藏身雖有語。出群消息少人知。

遊山翫水便乘言。自己商量總不偏。鶻臭布衫脫未得。且隨風俗度流年。

滯句承言是瞽聵。參禪學道自無功。悟來不費纖毫力。火裏唧螻吞大蟲。

祇要拔楔抽釘。為人解黏去縛。如何洞山老人。先要騰蛇繞脚。(竹菴珪)

言無展事。語不投機。承言者喪。滯句者迷。逢人不得錯舉。(徑山杲)

白圭三復瑕難掩。一默如緘語路差。稍變動。已迷家。萬頃秋光天水碧。一聲漁笛隔蘆花。(幻寄庭)

洞山示眾。五臺山上雲蒸飯。佛殿階前狗尿天。旛竿頭上煎[飢-几+追]子。三箇獠獠夜簸錢。

道吾真云。山僧則不然。三面狸奴脚踏月。兩頭白牯手拏烟。戴冠碧兔立庭柏。脫殼烏龜飛上天。且道諍譌在什麼處。保福達云。一等為虛空畫眉目。洞山道吾較些子。雲漢挺云。上大人。收拾起。如何若何。趙錢孫李。

山獠得樹尾連顛。笑道階除夜簸錢。敲磕鬻體無用處。從來千聖不曾傳。

洞山因僧問。赤水玄珠猶是人間之寶。和雲唱出固非格外之談。未審今日如何為人。師曰。夜聞祭鬼鼓。朝聽上灘歌。

一腔風月浪家私。唱拍相隨作者知。二十五絃非格調。無生一曲韻丰姿。(緣止緣)

洞山因都諫太保問。眼中入正受。諸塵三昧起。此意如何。師曰。洞山茶盃裏有太保。太保茶盃裏有洞山。保無語。却將此語問谷隱。隱曰不落無言說。又問延慶。

慶曰喚什麼作三昧。

幻寄稷別云。過。 愚菴孟云。一個老婆禪。一箇新婦禪。一箇女兒禪。總被太保折倒了也。

洞山因僧問牛頭未見四祖時如何。師曰柳栗拄杖。曰見後如何。師曰賣八布衫。

賣八布衫不禦寒。七穿八穴破[監*毛]毳。自從一見祖師後。燈盞茶瓶盡入官。(雪嶠信)

金陵奉先深禪師(雲門偃嗣)

同明和尚在眾時。聞僧問法眼如何是色。眼豎起拂。或曰雞冠花。或曰貼肉汗衫。二人特往問曰。承聞和尚有三種色話是否。眼曰是。師曰鷓子過新羅。便歸眾。李後主在座不肯。白法眼曰。寡人來日置茶筵請二僧重問話。明日後主備綵一箱。劍一口。謂二人曰。今日請上座重新問話。若問得是奉賞雜綵。若問不是祇賜一劍。眼陞座。師出問。今日奉敕問話。師還許也無。眼曰許。師曰鷓子過新羅。捧綵便行。大眾一時散去。時法鐙作維那。乃聲鐘眾集僧堂前勘辨。鐙曰。曾聞上座久在雲門。有什麼奇特因緣。舉一兩則商量看。師曰。白鷺下田千點雪。黃鸝上樹一枝花。維那作麼生商量。鐙擬議。師乃打一坐具。便歸眾。

佛日哲云。法眼大人相。法燈小丈夫。深上座慣得其便。若在隆安門下。總不許動著。何故。識法者懼。

無聲大海潑天潮。灩澦堆邊怒似號。釣慣漁翁閒坐看。時人驚殺浪頭高。(平陽恣)
兵談虎帳陣雲開。欲搆前師束手來。戈戟纔施分勝負。倒騎敵馬奪標回。(緣止緣)
百步穿楊妙有機。縱橫施設世中希。就中一箭人難學。射透花心奪綵歸。(雪奇靜)
一種天生絕世才。臨機與奪起風雷。辭鋒八面齊掀倒。贏得宮花滿鬢栽。(眉山遠)
奉先同明和尚到淮河。見人牽魚網。有魚從網中透出。師曰。明兄俊哉。一似箇衲僧相似。明曰。雖然如此。爭如當初不撞入網羅好。師曰。明兄。你欠悟在。明至中夜方省。

徑山杲云。明上座省得底。且道是網羅裏底網羅外底。 愚菴孟云。一度被蛇傷。三年怕爛艸。 西遯超云。須知古人言不虛發。且道如何是他欠悟處。若向明公語下搜求。直須打到棒折。若儻侗道個惑亂一上。打到棒折尚未放休。除此二途。還有知二公落處者麼。乃呵呵大笑云。入也入也。

俊哉一躍透重淵。霹靂追之去不還。却笑龍門燒尾者。依然點額在波瀾。(徑山杲)
洪波高跳過重關。適意遨遊喚不還。堪笑靜沉溝壑者。安知海闊任從閒。(磬山修)
漁歌一拍蘆花雨。鷺鷥驚入秋烟裏。向來羈宦長安遊。此幸乘閒步清澣。蘇公蘇公勿頸交。何如艸具酬知己。(三宜孟)

俊臣造瓮。商君制刑。即以其人之道。還治其人之身。(西遼超)

南嶽般若寺啟柔禪師(雲門偈嗣)

僧問。西天以蠟人為驗。未審此土以何為驗。師曰新羅人屮鞵。

龜毛拈得笑哈哈。一擊萬重關鎖開。假使蠟人似冰結。當甚新羅人屮鞵。(枯禪鏡)

韶州雙峰竟欽禪師(雲門偈嗣)

示眾。進一步即迷理。退一步即失事。饒你一向兀然去又同無情。僧便問如何得不同無情去。師曰動轉施為。曰如何得不迷理失事去。師曰進一步退一步。僧作禮。師曰。向來有人與麼會。老僧不肯伊。曰請和尚直指。師便打出。

昭覺勤云。如鷹拏雀。似鶻捉鳩。細中之細。妙中之妙。進一步不迷理。退一步不失事。所謂恁麼中不恁麼。不恁麼中却恁麼。就中有末後一著。光前絕後。

雙峰因僧問。寶頭盧應供四天下。還得徧也無。師曰如月入水。曰如何是用而不雜。師曰明月堂前垂玉露。水晶殿裏燦珍珠。

混而不雜體常虛。雪月交光類莫如。應處萬端無罣礙。片雲自在卷還舒。(自得暉)

蘄州北禪悟通寂禪師(雲門偈嗣)

問僧甚處來。曰黃州。師曰夏在什麼處。曰資福。師曰福將何資。曰兩重公案。師曰爭奈在北禪手裏。曰在手裏即收取。師便打。僧不甘。師隨後趁出。

翠峰顯云。奇怪。宛有超師之作。還知者僧麼。祇解貪前不能顧後。若在翠峰手裏。棒折也未放在。南堂欲云。一不做二不休。打人須是鐵拳頭。

眉州黃龍贊禪師(雲門偈嗣)

問僧近離甚處。曰香林。師曰在彼多少時。曰六年。師曰。世尊在雪山六年證無上菩提。汝在香林六年成得箇甚麼。僧無語。師曰移廚喫飯漢。

寶壽新云。者僧據黃龍判斷分文不值。仔細看來不無長處。且道那裏是他長處。祇見波濤闊。不覺洞庭深。

饒州薦福承古禪師(雲門偈嗣)

僧問如何是佛。師曰莫莫。又問如何是祖師西來意。師曰莫莫。

北人偶與南人會。借問如何喫荔枝。口未開時先話墮。香甜二字且酬伊。(無文璨)

鐵瓮漚浮釣巨鰲。銀缸花醖醉春醪。簾垂莫怪香沉鴨。世掌絲綸有鳳毛。(湘翁云)

截斷千江不放流。眼高佛祖氣吞牛。天涯盡處無征戰。萬井絃歌起畫樓。(雪岸齋)

大鑿下九世

連州寶華和尚(白雲祥嗣)

問僧甚處來。曰大容來。師曰大容近日作麼生。曰近日來合得一瓮醬。師乃喚沙彌將一盃水來與者僧照影。

開門何所見。春色滿平林。喜有嘉賓至。彈箏復鼓琴。(永天怡)

鼎州文殊應真禪師(德山密嗣)

僧問。萬法歸一一歸何處。師曰黃河九曲。

問法窮因歸何處。黃河透過碧波瀾。須知雲外千峰上。別有靈松帶露寒。(投子青)

路窮巖斷進無門。賴有山翁指出原。九曲黃河清徹底。誰知別是一乾坤。(懶菴需)

九曲那容眨眼看。操舟誰解別波瀾。文殊曾展回天手。直得潮宗萬派乾。(木菴永)

文殊因僧問古人垂一足意旨如何。師曰久坐成勞。

馳書纔去返恩恩。一足垂酬繼後踪。久坐成勞誰委悉。紅爐點雪自相通。(投子青)

南嶽南臺勤禪師(德山密嗣)

僧問如何是祖師西來意。師曰一寸龜毛重七斤。

等閒不語未逢人。語便傷真似太親。不顧火中鸞鳳息。驚他石虎暗生瞋。(投子青)

石中迸出事非常。鐵女搏雲舞太陽。幾聽瀑崖飛澗水。至今哀怨恨無詳。(天奇瑞)

靈澈散聖(巴陵鑑嗣)

因寬和尚問甚處來。師曰水清月現。寬曰好好借問。師曰褊衫不染皂。寬曰喫茶去。

海天空闊一聲秋。劃破澄江影倒流。翠嶺衡陽分月白。空餘踪跡使人愁。(粟菴鼎)

靈澈一日上堂問訊寬和尚。寬曰上座到來數日且得安樂。師曰菠薐好煮羹。寬曰作者箇去就。師曰王字不著點。寬撫掌大笑。

風雨亭邊拾得物。逢人叫賣夜明珠。拋來擲去雖光怪。按劍笑中亦足虞。(澗菴怡)

蘄州五祖師戒禪師(雙泉寬嗣)

因玉澗頌雲門北斗藏身話曰。北斗藏身為舉揚。法身從此露堂堂。雲門賺殺它家子。直至如今謾度量。且問其作頌之意。澗乃張目視之。師曰。若恁麼會。雲門不值一文錢。公亦當無兩目。澗果如其言。師暮年亦失一目。

覺範洪云。今人妄意測度先德之言。疑誤後昆亦可以少誠。中峰本云。北斗藏身。不但玉澗頌不出。便是五祖戒也祇得向背後叉手。暮年果損其目。也是好采。洪公謂誤謗先宗感果如是。莫將閒學解。埋沒祖師心。

五祖因僧問如何是佛。師曰蹋著秤錘硬似鐵。

蹋著秤錘硬似鐵。懵懂禪和猶未瞥。二冬嶺上火雲生。六月長天降大雪。(雲峰悅)

信步紅塵裏。無人問短長。歸來天欲暮。片月照滄浪。(天寧璉)

牧童歸去倒騎牛。白日城中晚未休。蹋著秤錘硬似鐵。那知船子下揚州。(佛陀遜)

五祖問僧近離甚處。曰東京。師曰還見天子也無。曰常年一度出金明池。師曰。有理可恕。無理難容。出去。

真如元云。者僧親從東京來。他恁麼應對。見天子不見天子。五祖末上與麼道。是賞伊是罰伊。

五祖因智門問。暑往寒來即不問。林下相逢事如何。師曰五鳳樓前聽玉漏。曰怎奈主山高案山低。師曰須彌頂上擊金鐘。

高高峰頂翻銀浪。深深海底起紅塵。金鐘玉漏相酬醋。疑殺滔滔天下人。苟非作者。孰問關津。執鞭回首。四海良隣。君不見。仲尼溫伯雪。傾蓋相逢也奇絕。(圓悟勤)

五鳳樓前聽玉漏。須彌頂上擊金鐘。巨靈擡手無多子。劈破華山千萬重。(即菴覺) 兔馬有角。牛羊無角。絕毫絕釐。如山如嶽。犀然牛渚兮分開海底波濤。劍合延平兮散作晴空雨雹。莫莫。隔江招手有知音。何待曹溪一宿覺。(笑隱訢)

隨州智門光祚禪師(香林遠嗣)

僧問蓮花未出水時如何。師曰蓮花。曰出水後如何。師曰荷葉。

天童覺云。靈龜無卦兆。空殼不勞鑽。

蓮花荷葉報君知。出水還同未出時。江北江南問王老。一狐疑了一狐疑。(翠峰顯) 烟籠檻外差差綠。風撼池中柄柄香。多謝浣紗人不折。雨中留得蓋鴛鴦。(慈受深) 蓮花荷葉共池中。花葉年年綠間紅。春水漣漪清徹底。一聲啼鳥五更風。(張無盡) 荷葉團團擊翠蓋。蓮花灼灼鬪紅粧。馨香越格無人薦。又逐薰風過野塘。(雲岍靜) 智門上堂。一法若有。毗盧墮在凡夫。萬法若無。普賢失其境界。正恁麼時。文殊向甚處出頭。若也出頭不得。金毛獅子腰折。幸好一盤飯。莫待糝椒薑。

千頃良田自主張。十年九度作滄桑。而今出手招人買。盡底根源付當行。(頻吉祥) 智門僧問如何是般若體。師曰蚌含明月。曰如何是般若用。師曰兔子懷胎。

翠峰顯云。非惟把定世界。亦乃安怙邦家。若也善能參詳。便請丹霄獨步。古南門云。如何是般若體。盲人見暗。如何是般若用。機婦停梭。大眾。何必特地參詳。幸在家中穩坐。還會麼。早知燈是火。飯熟幾多時。

一片虛凝絕謂情。人天從此見空生。蚌含明月深深意。曾與禪家作戰爭。(翠峰顯) 蚌含明月秋波冷。兔子懷胎夜魄寒。皦皦清光成一片。直須回首好生觀。(佛鑿勲) 玉兔懷胎。蚌含明月。乘時正在中秋節。一顆明珠轉玉盤。徹底無瑕光皦潔。(慈受深)

月映冰壺忽撲碎。誰家兔子不懷胎。清光歷亂難收貯。笞帚紛紛掃不開。(雲林輅) 智門因僧問如何是佛。師曰蹋破艸鞵赤脚走。曰如何是佛向上事。師曰拄杖頭上挑日月。

翠峰顯云。千兵易得一將難求。笑巖寶云。一句明三句。三句明一句。還他智門。祇如翠峰恁麼道。在者僧在智門。試定當看。 [、/(、*、)]堂蓮云。一步闊一步

。一著高一著。智門老秃奴。恁麼也大錯。作麼生是伊錯處。君子出言如釘入木。
蹋破艸鞋赤脚走。衲僧到此無窠臼。拄杖頭邊挑日月。九洲四海任遨遊。(真如喆)
智門真得祖家風。放出雲門廣長舌。大智如愚。大巧若拙。用盡功夫參不徹。莫
於平地上增堆。休向虛空裏釘橛。(天童覺)

拄杖頭上挑日月。藏身北斗何殊絕。三千剎海夜沉沉。新出紅爐一點雪。(南堂靜
二)

蹋破艸鞋赤脚走。胸中憤氣衝牛斗。須彌頂上擊金鐘。百戰場中獅子吼。

天台蓮花祥菴主(奉先深嗣)

拈拄杖曰。古人到者裏為甚麼不肯住。眾無對。乃曰。為它途路不得力。復曰。
畢竟如何。以杖橫肩曰。榔栗橫擔不顧人。直入千峰萬峰去。言畢而逝。

昭覺勤云。也好與三十棒。祇為他擔板。腦後見顛。莫與往來。諸人還辨得菴主
麼。脚跟也未點地在。天童覺云。負入不負出。本色住山人。思大吞盡諸佛。普眼
不見普賢。且道病在什麼處。驀拈拄杖卓一下云。官不容鍼。私通車馬。寶壽新云
。蓮花拄杖子。攪亂三千大千世界了也。還知麼。却化為龍矣。還降得麼。咦。

眼裏塵沙耳裏土。千峰萬峰不肯住。落花流水太茫茫。剔起眉毛何處去。(翠峰顯)
石火光中汗漫遊。白拈臨濟叵同儔。掀翻華嶽連天黑。那個知身在御樓。(無菴全)
直入千峰與萬峰。楊花飄徹杏花紅。渾身泥水都無主。側立披雲過曉鐘。(伴我侶)
拈起雲簫顛倒吹。一回曲罷淚霑衣。誰知轉入漁陽調。苦雨淒風聲更悲。(貫之理)
十里黃雲白日曛。北風吹雁雪紛紛。莫愁前路無知己。天下何人不識君。(般舟遠)
錦衣公子御街遊。夾路桃花看不休。幾度登高凭極目。山河無復漢宮秋。(法林音)

鼎州德山慧遠禪師(雲門偃下雙泉郁嗣)

僧問。九夏禁足今已滿。自恣之儀事如何。師曰。獼猴趁蛺蝶。九步作一歇。曰
意旨如何。師示以頌曰。兩箇兒童舁木鼓。左邊打了右邊舞。剎那變現百千般。分明
示君君記取。

瑞巖慍云。答也答了。頌也頌了。怎奈者僧未肯點首在。瑞巖路見不平。須與德
山相見。自恣在今朝。有花當面貼。一句定誦譌。獼猴趁蛺蝶。蛺蝶飛。無處尋。空
中打坐。海底穿鍼。驀拈拄杖顧左右云。眾中莫有因齋慶讚者麼。卓一下云。莫將閒
學解。埋沒祖師心。

大鑿下十世

瑞州洞山曉聰禪師(文殊真嗣)

常自負柴上山。僧問。山上有柴。何故將去。師放柴於地曰會麼。曰不會。師曰
我要燒。

此行莫擬幾時回。北去應須到五臺。若遇文殊放光處。殷勤為我記將來。(虛堂愚)
柴火煎熬擔在身。相逢狹路不堪論。淡烟落日青山外。滿地難收刀斧痕。(石林鞏)
洞山上堂。晨雞報曉靈。粥後便天明。鐙籠猶瞌睡。靈柱却惺惺。復曰。惺惺直
言惺惺。歷歷直言歷歷。明朝後日。莫認奴作郎。珍重。

崇先奇云。大眾。好言語。若人信受奉行。保管一生受記。從教三十年後。有人
道臯亭和泥合水。

洞山示眾。天晴蓋却屋。乘時刈却禾。輸納王租了。鼓腹唱謳歌。

薦福燦云。打淨潔毬子誰人不會。開先則不然。天晴蓋却屋。乘時刈却禾。輸納
王租了。秋冬事轉多。阿呵呵。喚不回頭怎奈何。

洞山因僧問。泗州大聖為什麼在揚州出現。師曰君子愛財取之有道。

泗州忽示現揚州。天下宗師話路稠。君子愛財取有道。南海波斯鼻孔麤。(慈明圓)
玉堂有路通人到。金榜無名祇自慚。長恨貧儒書讀盡。老來不得一青衫。(柏庭永)
萬物從來有性情。因時制事優營生。長安無限經綸客。誰是臨場得志亨。(繼南祖)
洞山示眾。一大藏教祇是箇之字。

點畫分明無道理。老胡幾度提不起。不如分付王右軍。無限風流歸手裏。(白雲端)

明州雪竇山重顯禪師(智門詐嗣)

到大龍問。語者默者不是。非語非默更非。總是總不是拈却。大用現前時人知有
。未審大龍如何。龍曰子有如是見解那。師曰者老漢瓦解冰消。曰放你三十棒。師禮
拜歸眾。龍却喚曰。適來問話底僧出來。師便出。龍曰甚處是老僧瓦解冰消。師曰轉
見敗闕。龍作色曰。叵耐叵耐。師不顧。後舉似福嚴雅。嚴曰大龍何不與本分艸料。
師曰和尚更須行脚。

理安問云。竇則始終竇。主則始終主。檢點將來。二俱不了。山僧則不然。待問
大龍何如。劈脊便棒。者老漢今日瓦解冰消。連棒趁出。免得遞相鈍置。福嚴云何不
與本分艸料。雪竇却道和尚更買艸鞵行脚始得。我要問福嚴。本分艸料甚處去也。拈
拄杖云。龍蛇易辨。衲子難瞞。

雪竇示眾。龍泉與刀斧同質。利鈍懸殊。驚駘與驥馬同途。遲速有異。

說似琅玕猶是玉。謂言鑰石又如金。自慚識性多庸下。未有昭昭至鑑心。(佛鑑勲)

雪竇舉古德曰。眼裏著沙不得。耳裏著水不得。忽有箇漢。信得及把得住。不受
人瞞。佛祖言教是什麼熱盃鳴聲。便請高挂鉢囊。拗折拄杖。管取一員無事道人。又
曰。眼裏著得須彌山。耳裏著得大海水。一般漢受人商量佛祖言教。如龍得水似虎靠
山。却須挑起鉢囊橫擔拄杖。亦是一員無事道人。復曰。恁麼也不得。不恁麼也不得
。然後沒交涉。三員無事道人中。選一人為師。

天童覺云。坐斷乾坤。建立世界。和光混俗。各有所長。且道選那一人為師。拈拄杖云。穿過了也。南堂欲云。高挂鉢囊拗折拄杖。未是無事道人。挑起鉢囊橫擔拄杖。亦未是無事道人。恁麼也不得不恁麼也不得然後沒交涉。亦未是無事道人。卓拄杖喝一喝云。木馬火中嘶。黃昏候日出。

雪竇改船子漁父頌曰。夜靜水寒魚不食。滿船載得月明歸。

閃爍金鱗躍浪時。華亭貪翫下鉤遲。誰知雪老垂綸慣。不犯波濤取得伊。(白雲端)

雪竇為道日損偈曰。三分光陰二早過。靈臺一點不揩磨。區區逐日貪生去。喚不回頭怎奈何。

無禪才云。雪竇老漢更參三十年未會禪在。然雖如是。土曠人稀。試聽下個註脚。瞎却摩醯三隻眼。南北東西路不分。千林落葉無人掃。獨自松門展脚眠。鼓山霽云。雪竇下此瞑眩。可謂徹困婆心。山僧今日不免從頭註破。三分光陰二早過。瓮裏何曾走却鱉。靈臺一點不揩磨。還瞞得渠麼。區區逐日貪生去。脚頭脚底。喚不回頭爭奈何。真箇衲僧。大眾。若向雪竇言下悟去。暫息化城。向山僧言下悟去。直登寶所。更有一人蹋倒化城踢翻寶所。且道又得個什麼。破衲蒙頭萬事休。此時山僧都不會。

雪竇示眾。譬若世界壞時大水競作。其間無量眾生或沒未沒。互相悲號。仰望蒼蒼。皆曰相救。當是之時。四禪天人一見高聲便喝。咄哉眾生。我預曾報汝。令頻頻上來。汝却不聽。如今有什麼救處。乃拍手曰。歸堂。

劫外濤聲滿世界。群生無處可躋攀。寥寥天外清虛境。誰解凌空上帝關。(圭堂居士)

長空浩渺浸山川。無量含靈墮此淵。拍手洞天歸得去。無勞再上四禪天。(磬山修)雪竇曰。大施門開無壅塞。忽有箇衲僧出來。雪竇倒退七百里。何故。臨危不悚人。

有老宿云。大施門開無壅塞。忽有箇衲僧出來。兩手分付。何故。心不負人。面無慚色。又老宿云。大施門開無壅塞。忽有箇衲僧出來。三十棒一棒也不較。何故。許人一物。千金不移。天童恣云。靈峰今日亦大施門開無壅塞。忽有箇衲僧出來。且教他立在門外。何故。伊欠少箇什麼。

雪竇住翠峰時。有數僧到。師曰新到那。曰是。師曰參堂去。僧纔行。師復喚曰來來。僧回首。師曰。洞庭難得師僧到。與你一盃茶喫。

入門句子已先酬。喚去呼來第二頭。到此不知茶味者。紛紛空買洞庭舟。(虛堂愚)

雪竇因僧問。古人道有讀書人到來意旨如何。師曰且在山門外立。曰請師相見。師曰任是顏回亦不通。

平陽恣云。雪竇雖是真實相為。太煞不近人情。若是天童有問讀書人到來時如何。道之以德。請師相見。齊之以禮。畢竟意旨如何。相逢相見呵呵笑。更有春風春又

春。

雪竇因僧問如何是諸佛本源。師曰千峰寒色。日未審向上更有事也無。師曰雨滴巖花。

千峰寒色事如何。雪上加霜凍滑多。若遇鄒陽吹暖律。巖花應不待春和。(楊無為)
千峰寒色冷堆青。雨滴巖花照眼明。若問箇中端的旨。休將鶴唳作鶯聲。(本覺一)
千峰寒色胞斑斕。雨滴巖花甚等閒。諸聖從教無入路。三三兩兩倚闌杆。(齋舟元)
人自耽幽水石邊。三間茅屋足清眠。不知春色從何起。開遍千山紅杜鵑。(笠山寧)
雨霽雲開數十峰。丹巖峭壁夕陽中。行譚歸去空山暮。水碓無人浩浩風。(伊菴彥)
月映秋林萬壑輝。淡雲微露溼花枝。蕩然不礙威音旨。者段風光自不知。(宗元一)
雪竇示眾。客從遠方來。遺我徑寸璧。中有四箇字。字字無人識。

佛鑑歎云。客從遠方來。遺我徑寸璧。中有四箇字。不必重拈出。 高峰妙云。 二大老。一人說易。一人說難。未免見有偏枯。高峰則不然。客從遠方來。遺我徑寸璧。中有四箇字。字字無平仄。 焦山傑云。前二老明中有暗。暗中有明。高峰半明半暗。總未免偏枯。我則不然。客從遠方來。遺我徑寸璧。中有四箇字。字字無點畫。

雪竇因僧問。山花開似錦。澗水湛如藍。學人分上為甚不會。師曰枯木裏瞋眼。日恁麼則從苗辨地因語識人。師曰三十棒且待別時。

一枝枯艸強遮羞。明鏡當軒燭盡幽。滿面慚惶移步去。清光灼灼避無由。(白雲端)
雪竇示眾。天得一以清。地得一以寧。衲僧得一無風浪興。爾若辨得。禍不入慎家之門。

天童悟云。者龍頭蛇尾漢。錯下註脚。天得一以清。地得一以寧。衲僧得一無風浪興。以拄杖一時趁散。 懶智融云。雪竇老漢賣弄不少。天得一以清。地得一以寧。衲僧得一斬新條令。特地乾坤。若人識得。恭候萬福。遂卓拄杖云。拄杖子識得也。作麼生是恭候萬福句。復卓拄杖云。天高群象正。海闊百川朝。

宗鑑法林卷五十一

宗鑑法林卷五十二

集雲堂 編

大鑿下十世

雪竇頌革轍二門曰。劫火曾洞然。木人淚先落。可憐傅大士。處處失樓閣(一)。德雲聞古錐。幾下妙峰頂。喚它癡聖人。擔雪共填井(二)。佛祖未分前。已振塗毒鼓。如今誰樂聞。請試分回互(三)。宛轉復宛轉。真金休百煉。喪却毗耶離。無人解看箭(四)。

迦葉聆箏起舞。淵明聞鐘皺眉。息耕斗室危坐。半牕凍日熙熙。(虛堂愚)

風卷浮雲淨。青天絕點埃。山川俱在目。何必上高臺。(葛廬覃)

雪竇示眾。諸人要知真實相為麼。但上無攀仰。下絕己躬。自然常光現前。箇箇壁立千仞。

雲峰悅云。雪竇恁麼為人。入地獄如箭射。廣教玉云。雪竇雖則養子之緣。怎奈無出身路。雲峰路見不平。亦且枷上著杻。三角則不然。要知真實相為。個個須從拄杖上翻身。其或未然。長連牀上有粥有飯。作麼生道。

雪竇示眾。乾坤之內。宇宙之間。中有一寶。挂在壁上。達磨九年面壁。不敢正眼覷著。如今衲僧要見。劈脊便打。

昭覺勤云。雪竇妙中之妙。奇中之奇。向佛祖頭上提持。衲僧頂門鑿窟。不妨自在。要且祇見錐頭利不見鑿頭方。山僧則不然。乾坤之內。宇宙之間。中有一寶。豎拄杖云。在拄杖頭上。拈起也天回地轉。放下也艸偃風行。有時八臂三頭。有時壁立千仞。如今莫道衲僧要見。直饒千聖出來。列祖齊至。并須倒退三千里。敢問大眾。且道什麼人合得受用。分付天台木上座。福嚴容云。二大老。一人說近。一人說遠。依稀越國。彷彿揚州。山僧則不然。乾坤之內。宇宙之間。中有一寶。喝一喝。寶壽方云。二老與麼說話。要提持著一著子。大似壓沙取油。殊不知。我王庫內無如是刀。天界盛云。二老撥亂乾坤即不無。若是安邦定國未敢相許在。天界即不然。乾坤之內。宇宙之間。中有一寶。良久云。噫。無限珍奇何處用。前三三與後三三。

雪竇因僧問如何是佛。師曰四山圍遶。

狂狗趁塊。瞎驢趁隊。祇許我知。不許伊會。(南華曷)

雪竇因僧問黑豆未生芽時如何。師曰透水透砂。曰生芽後如何。師曰餒驢餒馬。

廣教玉云。擴佛祖心印。提本分鉗錘。饒我雪竇。山僧承大眾鋤豆。將今視古。也擬定個眼目。設有問黑豆未生芽時如何。白雲峰倒卓。生芽後如何。西河浪潑天。若道與古人別。法無異旨。若道與古人同。語言又異。具眼者辨取。

雪竇到洞山聰處。山問。滄山水牯牛。上座作麼生會。師曰作後人標榜。山擬道。師以坐具拂一下便行。山曰且來上座。師曰未參堂。

古南門云。雪竇好一頭水牯牛。祇是不受人調制。雖然。不惟標榜後人。亦乃標榜佛祖。

雪竇與李殿院坐次。有秀才并道士到院。李問三教中那箇為貴。師側身叉手而立。李曰有口何不道取。師曰對夫子難言。

五老峰前古觀基。老君元是一牟尼。時難祇得同香火。莫聽他人說是非。(南堂靜) 試問教中誰是貴。側身叉手獨稱尊。者軀寶相人人具。何獨三家邨裏尋。(古湛冲) 雪竇上堂。起立曰。雪竇得與麼高。諸人得與麼矮。若人道得齊肩句。許伊把定乾坤。

廣潤融云。山僧則不然。驀涌身上禪牀。豎拄杖云。廣潤得與麼高。諸人得與麼矮。若人道得齊肩句。猶是兔子喫牛糞。

雪竇示眾。春山疊亂青。春水漾虛碧。寥寥天地間。獨立望何極。便下座。顧侍者曰。適來有人看方丈麼。曰有。師曰作賊人心虛。

白雲端云。雪竇老人。放去收來有舒卷乾坤之手。雖然如是。何似乾坤收不得。堯舜不知名。法華忍俊不禁。當為古人出氣。山櫻火燄輝。山鳥譟聲滑。攜手不同途。任他春氣發。有天有地來。幾箇眼睛活。法華暫出不著問。侍者守方丈。烏石道云。雪竇家私。平生受用之物。盡情擲出與諸人了也。烏石者裏雖然活計無多。也要諸人委悉。且作麼生是烏石活計。卓拄杖云。燕語鶯啼春日暖。園林是處百花香。

雪竇因僧問如何是諸佛向上人。師曰白雲覆青山。曰莫便是和尚為人處也無。師曰綠水陡長蘂。

雪嶠層層翠鎖深。風生寒岫結重雲。夜來丹鳳冲霄漢。聽曉樵人逐雁羣。(投子青) 雪竇上堂。十方無碧落。四面亦無門。古人向什麼處見客。或若道得接手句。許你天上天下。

崇先奇云。雪竇恁麼為人。何能坐斷天下人舌頭。當時若有個師僧出眾。但向他道和尚話墮也不知。待他眼目定動。拂袖便行。靈峰祥云。我要問雪竇。你即今向什麼處著此一問。

雪竇問羅漢林曰。法爾不爾。如何指南。漢曰祇為法爾不爾。師曰大眾記取某甲話頭。拂袖歸眾。漢下堂却令侍者請師至方丈。問。上座適來不肯老僧那。師曰和尚當代宗匠焉敢不肯。漢曰你為甚拂衣歸眾。師曰和尚還許某甲說道理也無。漢曰你說看。師拍一拍下去。

天柱杲云。雪竇放出敵勝之手。抉下驪龍之珠。直是風清林下。目眎青霄。據虎頭收虎尾則不無。爭奈賊身已露。羅漢雖知時識宜。爭奈當斷不斷。若當時見他道法爾不爾。劈脊便棒。何故。不見道掀翻海嶽求知己。撥轉乾坤定太平。法林音云。雪竇大似南番舶主。載一船差珍異寶。東擲西拋以逞風流。殊不知被羅漢不動一旗一槍盡情收下。眾中還有為雪竇作主者麼。一僧出拍一拍拂袖歸眾。林笑云。棺材裏弩

眼漢。識甚麼好惡。

潭州雲蓋繼鵬禪師(智門祚嗣)

初謁雙泉雅充侍者。示以芭蕉拄杖話。一日泉向火次。忽問拄杖子話試舉來。與子商量。師擬舉。泉拈火箸便搯。師豁然大悟。

與奪雙行驗正邪。纔爭拄杖便忘家。驀然鐵棒如風疾。失却從前眼裏花。(白雲端)

潭州北禪智賢禪師(福嚴雅嗣)

歲夜小參曰。年窮歲盡無可與諸人分歲。老僧烹一頭露地白牛。炊黍米飯。煮野菜羹。燒榑柎火。大家喫了唱邨田樂。何故。免見倚它門戶傍它牆。剛被時人喚作郎。下座歸方丈。至夜深維那入方丈問訊曰。縣裏有公人到勾和尚。師曰作甚麼。曰道和尚宰牛不納皮角。師遂取下頭帽擲在地上。那便拾去。師下禪牀攔腰擒往叫曰賊賊。那將帽子覆師頂。曰天寒且還和尚。師呵呵大笑。那便出。去時法昌遇為侍者。師顧昌曰。者公案作麼生。昌曰潭州紙貴一狀領過。

仰山欽云。活剝耕牛北禪是則好手。其奈牆溼不牢。被個販私鹽漢子和贓捉敗。天寧則不然。今夜無可管顧諸人。不免烹個獨角泥牛。炊無米飯。唱無生曲。與諸人分歲。忽有個漢出來道有公人索和尚筋角。便與和聲一棒。何故。有功者賞。寶華忍云。北禪將官路當人情。虛裝好體面。欽祖貼別人不發積。連你一齊窮。靈祐則不然。也不烹露地白牛。免得天寒地凍捋帽露頂。也不宰獨角泥牛。免得年窮歲盡動棒勞神。雖然如是。畢竟如何是分歲一句。乃拽拄杖便歸方丈。山茨際云。北禪分歲。大似國清才子貴。家富小兒嬌。簡點將來。不免反成特地。何故。烹露地牛向榑柎火唱村田樂。原是窮冬日用閒事。豈待今日而然耶。東明今夜不敢土上又加泥。但請眾兄弟仍舊打坐底打坐。經行底經行。喫茶底喫茶。圍爐底圍爐。雖然如是。也有個窮頌子與眾兄弟應箇時節。歲窮月窮日亦窮。自笑年來人也窮。大家識取窮窮處。斂跡雲山繼古風。

納他皮角要輸機。放下尋常結鈔歸。一任者回黃雪落。滿家圍火掩柴扉。(白雲端)

佛性要當時節顯。北禪除夜啟玄津。當筵獨恣庖丁刃。直至如今此話新。(靈源清

二)

來勾皮骨訪知音。一語當機值萬金。帽子擲來如未曉。眼前爭免拾花鍼。

且喜今年田稻熟。村歌社舞樂鷄豚。斜陽影裏人皆醉。扶得翁歸是阿孫。(千巖長)

片雨三江道。殘春五夜湖。能令詩思好。楚色與寒蕪。(鐵容玄)

北禪因僧問如何是佛。師曰匙挑不上。

匙挑不上。箸撥不開。合掌讚言。善哉善哉。(疎山如)

廬山開先善暹禪師(德山遠嗣)

因僧問年窮歲盡時如何。師曰依舊孟春猶寒。

藏叟珍云。古德恁麼答話。只恐諸人忘却。今日忽有人問年窮歲盡時如何。拈棒便打。待他道因甚打某甲。向云你更要我道孟春猶寒那。

大鑿下十一世

南康軍雲居曉舜禪師(洞山聰嗣)

自洞山如武昌行乞。首謁劉公居士家。士高行為世所敬。意所與奪莫不從之。師時年少。不知其飽參頗易之士。曰。老夫有一問。若相契即開疏。如不契即請還山。遂問古鏡未磨時如何。師曰黑如漆。曰磨後如何。師曰照天照地。士長揖曰且請上人還山。拂袖入宅。師憊[怡-台+羅]還洞山。山問其故。具陳前言。山曰。你問我。我與你道。師理前問。山曰此去漢陽不遠。師進後語。山曰黃鶴樓前鸚鵡洲。師大悟。

平陽恣云。居士即俗明真。誰言世上無仙客。雲居行處悟道。須信壺中別有天。然從長檢點。當時未離鄂州城。薦去猶較些子。若向洞山門下悟來。直是隔雲千里望長安。何故。天酥醃飯非珍饌。一味園蔬飽即休。紫浮峽云。居士好面古鏡。耐雲居不善揩磨。果然黑漆漆地。仔細思量。當時但道個何必。豈不妍媸立見。秦漢俱彰。無端向洞山死水裏浸殺。有甚麼用處。汝等各各負取一面。何不打破了來與你相見。遂以拄杖一齊趁散。

黑雲當午蔽清虛。白雨翻空失畫圖。雨過雲收山色淨。趙州東壁挂葫蘆。(伊菴權)
黃鶴樓前鸚鵡洲。雲居意不在鉤頭。扁舟穩泛長江淥。大笑一聲烟雨收。(鐵牛印)
楚歌吹起淚沾襟。祇為鄉音動客心。若道漢州平似鏡。樓頭依舊月沉沉。(平陽恣)
水光山色四無人。清曉誰看第一春。紅日漸高絃管動。半湖煙霧是遊塵。(嵩乳密)
雲居上堂。諸方有弄蛇頭。撥虎尾。跳大海。劔刃裏藏身。雲居者裏。寒天熱水洗脚。夜間脫鞵打睡。早間旋打行纏。風吹籬倒。喚人夫劈篾縛起。

天童恣云。雲居與麼住持極是省緣。檢點將來。翻成多事。何故。逢人且說三分話。未可全拋一片心。

不羨長安景物賒。水邊林下足生涯。悠然別有閒經濟。日坐樓頭數落花。(雪奇靜)

杭州佛日明教契嵩禪師(洞山聰嗣)

熙寧四年六月四日晨興寫偈曰。後夜月初明。吾今喜獨行。不學大梅老。貪聞鼯鼠聲。至中夜而化。

綠暗紅稀淺水明。暮雲籠罩古今情。行人莫聽溪中水。洗盡年光是此聲。(頻吉祥)

洪州刺史許式居士(見洞山聰)

一日衙中與泐潭激上藍溥坐次。潭問。聞郎中道。夜坐連雲石。春栽帶雨松。當時答洞山什麼話。公曰今日放衙早。潭曰。聞答泗州大聖揚州出現底是否。公曰別點茶來。潭曰名不虛傳。公曰和尚早晚回山。潭曰今日被上藍覷破。藍便喝。潭曰須是

你始得。公曰。不奈船何。打破戽斗。

瀛山闇云。賊來相趁。客來相待。一個引玉拋瓢。一個埋兵挑鬪。無端殃及上藍。真個不奈船何打破戽斗。要識三大老面目麼。琵琶隨手撥。簫鼓應時鳴。

荊門軍玉泉承皓禪師(北塔廣嗣)

僧入室次。有狗子在傍。師叱一聲。狗子便出去。師曰。狗子會。你却不會。

瀛山闇云。玉泉用盡伎倆逞盡機謀。者僧不妨坐觀成敗。

玉泉一日因眾集。師問作麼。眾曰入室。師曰待我抽解來。及上廁畢來。見眾僧不去。以拄杖趁散。

白巖符云。與麼做處。雖謂迴出常情。然檢較將來。猶帶粥飯氣在。若是山僧見眾僧不去。但喚將水來。待伊將水至。乃洗手云。事訖就水。當願眾生。出世法中。速疾而往。便休。

玉泉法身向上頌。一夜雨霽烹。打倒葡萄棚。知事頭首普請行者人力。拄底拄。撐底撐。撐撐拄拄到天明。依舊可憐生。

可怪日中燃燭火。那堪黑夜畫神符。古皇一道如弦直。肯信當風特地迂。(石雨方)

山南客路彎彎曲。山北溪流浙浙聲。中有兩間茅艸舍。籬頭倒挂繡腰裙。(頻吉祥)

玉泉因蘇東坡微服過訪。師問尊官高姓。坡曰。姓秤。是稱天下老和尚底秤。師乃喝一喝曰。且道者喝重多少。坡無對。

天寧琦云。玉泉是作家宗匠。東坡是當世大儒。驀筍相逢發揮此道。盡謂東坡休去秤尾無星。殊不知八兩半斤。總在自家手裏。雖然如是。也須扶起玉泉。祇是他道者一喝重多少。多少人道不得。直饒道得。更與一喝。磬山修代云。猶未出定盤星在。平陽恣云。盡道子瞻胸藏萬卷。不消玉泉一喝便見冰消瓦解。殊不知玉泉牆塹不牢。輕輕被他一撈。直得全身敗露。大眾。請檢點看。那裏是他敗露處。若檢點不出。未免總被俗官勘破。天界盛代云。艸賊大敗。廣教玉代云。者漢一釣便上。

玉泉曰。雪雪片片不別。下到臘月。再從來年正月二月三月四月五月六月七月八月九月十月依前不歇。凍殺饑殺。免教胡說亂說。

密印民云。不是罵人。亦非贊歎。高出臨濟德山。不似雲居羅漢。且道玉泉意作麼生。良久云。但得雪消去。自然春到來。

玉泉冬至上堂。晷運推移。布衲赫赤。莫怪不洗。無來換替。

典牛游云。大小玉泉無風起浪。雲巖路見不平。直下一槌粉碎。遂高聲云。看脚。下薦福璨云。當時山僧若見。即對他道。少賣弄。

矜誇富貴。賤賣赤窮。殺人可恕。無理難容。(無準範)

順朱塗鴉未足云。枉多隨例學書雲。如今更不堪狼藉。亂抹胡揮不耐聞。(印如成)

一女嫁一男。一馬跨一鞍。青山自是磨今古。流水何曾離碧灘。(雲菴量)

寧波育王山大覺懷瑾禪師(五祖戒下泐潭澄嗣)

上堂。白日東上。白日西落。急似投壺閃寥廓。神龍一舉透無邊。織鱗猶向泥中躍。靈燄中。休湊泊。三歲兒童髻四角。參。

羅衣挂處秋烟淡。篁戶初開野水清。得意且垂三尺釣。湘簾高捲一峰青。(頻吉祥)

越州天衣義懷禪師(雪竇顯嗣)

赴杉山請。入院上堂。二十年來樂慕此山。今日且喜因緣際會。山僧未到。此山身先到。此山及乎到來。杉山却在山僧身內。

移身換步老天衣。不惜眉毛幾個知。今日若明當日事。江南春暖鷓鴣啼。(慈受深)
天衣因僧問古鏡未磨時如何。師曰撐天拄地。日磨後如何。師曰夕陽影裏不藏身。

拄地撐天全體用。夕陽影裏不藏身。有時獨坐孤峰頂。寂寂猶聞落葉頻。(松源岳)
天衣上堂。雁過長空。影沉寒水。雁無遺踪之意。水無留影之心。若能如是。方解向異類中行。不用截鶴續鳧。夷嶽盈壑。放行也百醜千拙。收來也拳拳拳拳。用之。敢與八大龍王鬪富。不用。都來不值半文錢。參。

雁鳴高貼冷雲飛。影落寒江不自知。江水無情雁無意。行於異類亦如斯。(本覺一)
長空孤雁一聲秋。獻寶波斯鼻似鉤。風卷白雲歸別嶂。黃昏月挂柳梢頭。(萬菴柔)
修竹喬松足四簷。月明風靜夜垂簾。柴牀土櫬皆相得。一覺翻身柳噪蟬。(堊夫元)
斷頭船子下揚州。逐浪隨風天盡頭。自是梢公情興好。不風流處也風流。(牧菴密)
天衣示眾。古人道五蘊山頭一段空。同門出入不相逢。無量劫來賃屋住。到頭不識主人翁。有一老宿曰。既不識它。當初問什麼人賃。恁麼拈也太遠在。何故。須知死人路上有活人出身處。活人路上死人無數。那箇是活人路上死人無數。那箇是死人路上活人出身處。若檢點得分明。拈却炙脂帽子。脫却鶻臭布衫。

徑山杲云。天衣古佛美則美矣。善則未善。具眼衲僧試甄別看。

天衣示眾。九天雲路早須尋。莫遣蹉跎歲月深。天地懸遠。向甚麼處去。

夏金烏。似火當空挂。最高峰。插在青雲罇。(南堂靜)

天衣舉金剛經曰。若見諸相非相。即見如來。法眼曰。若見諸相非相。即不見如來。師曰。若見諸相非相。眼在什麼處。此語有兩負門。

諸相非相孰能見。見與不見要須參。兩處負門如透徹。此時方得見瞿曇。(本覺一)

天衣示眾。百骸俱潰散。一物鎮長靈。百骸潰散皆歸土。一物長靈甚處安。

南堂靜云。一物長靈甚處安。長空雲散碧天寬。蓮宮佛剎花無數。眨起眉毛仔細觀。天奇瑞云。觀則不無。喚什麼作一物。喝一喝。能仁鑑云。南堂恁麼道。祇堪入佛不堪入魔。山僧見處也要諸人共知。一物長靈甚處安。轉身蹋破月團團。刀山

劍樹須摧折。熱鐵洋銅飲必乾。香山濟云。既是百骸潰散。喚什麼作一物。良久復頌。

一物長靈甚處安。可中有句許誰參。雲收霧卷秋空靜。萬里蟾光玉一團。天衣因僧問如何是頂門上眼。師曰。衣穿瘦骨露。屋破看星眠。

骨瘦皮枯衣服穿。夜深屋破看星眠。頂門不具迦羅眼。莫問西來祖師禪。(本覺一) 露出形藏不自知。何堪屋破影離離。眠雲嘯月真奇特。下載春風更有誰。(克愚讚) 稜稜瘦骨透寒溫。屋破星稀露頂門。黑漆燈籠纔眨眼。北溟夜半化飛鯤。(道驤超) 天衣因僧問如何是佛。師曰布髮掩泥橫身臥地。曰意旨如何。師曰任是波旬也皺眉。曰謝師指示。師曰西天東土。

古石藏云。衣禪師抱橋柱洗澡。把纜放船即不無。要且無為人底眼。妙湛待它問如何是佛。斷匾擔。意旨如何。夜叉點鬼。謝師指示。井深索短好愁人。

洪州法昌倚遇禪師(北禪賢嗣)

問英勝二首座曰。我欲來者裏起法堂。且道作得箇甚麼向當。英曰賊是小人。師曰邵武子動著便作屎臭氣。英曰曾經霜雪苦。師曰明珠自有千金價。怎肯林間打雀兒。英曰大似持鉢不得詐道不饑。師却指勝曰。你且道合做得箇什麼向當。勝曰。本來無位次。不用強安排。師曰你者驢漢安向甚處著。勝曰一任敲甄打瓦。師曰也祇是箇杜撰巡官。英曰若是千金寶何須打雀兒。師曰東家人死西家人助哀。英曰路見不平。

白巖符云。一步緊一步。一著高一著。三個老漢可謂經事多矣。若是法堂向當。終未能定奪在。何故。今年太歲當頭合逢戊巳。

法昌垂語曰。我要一箇不會禪底作國師。

徑山杲云。是醍醐句是毒藥句。永州祚云。恁麼則十字街頭廖胡子大有長處。

平田本云。心不負人面無慚色。

要個無禪底國師。纔涉毫芒便取誅。堪笑者僧垂手處。道無便見有偏枯。(月林觀)

法昌因英勝二首座到山。英曰。和尚尋常愛撿點諸方。今日因甚麼來古廟裏作活計。師曰打艸祇要驚蛇。英曰莫塗糊人好。師曰你又刺腦入膠盆作什麼。英曰。古人道。我見兩箇泥牛鬪入海。所以住此山。未審和尚見箇什麼。師曰。你它時異日有把茅蓋頭。人或問你。作麼生抵對。英曰山頭不如嶺尾。師曰你且道還當得住山事也無。英曰使鑿不及挖犁。師曰還曾夢見古人麼。英曰和尚作麼生。師展兩手。英曰蝦跳不出斗。師曰休將三寸燭擬比大陽暉。英曰爭奈公案現在。師曰亂統禪和如麻似粟。

采蓮人唱采蓮歌。櫓棹雙雙汎碧波。一等關人心事處。至今江上有謠譌。(思脩聞) 錐頭利較鑿頭方。暗刺明傷兩著忙。何似運籌帷幄者。不施寸刃自投降。(足宜彙)

法昌上堂。春山青。春水綠。一覺南柯夢初足。攜筇縱步出松門。是處桃花香馥郁。因思昔日靈雲老。三十年來無處討。如今競愛摘楊花。紅香滿地無人埽。

雲門信云。者個語話若作禪道佛法商量大遠在。若作風流景致會又辜負法昌。還有人合會得麼。若合會未得。元在法昌舌根上轉。東明際云。雪嶠老漢還契他法昌也未。

南康佛印了元禪師(開先遷嗣)

一日入室次。適東坡到。師曰此間無坐榻。曰暫借佛印四大為座。師曰山僧有一問。若道得即請坐。道不得即輸腰下玉帶。士欣然曰便請。師曰。山僧四大本空。五蘊非有。居士向甚處坐。士不能答。遂留下玉帶。

平陽恣云。佛印貪餌忘鉤。東坡弄巧成拙。若是山僧。待他道四大本空五蘊非有。向前拽倒便坐。豈不顯得俊俏底蘇學士。天界盛代云。若恁麼則被某甲坐斷也。

慧雲盛云。佛印雖則便宜。性命已在東坡手裏。法林音云。何不待佛印云四大本空五蘊非有。便與留下玉帶。管教者漢不敢正眼覷著。

捏定咽喉塞定口。一切佛法誰敢有。牢關把定不通風。飛騎將軍何處走。(即念現) 謾誇敏手慣偷關。壁壘其如堅似山。計盡竟無門可入。弓遺矢折馬空還。(月川印)

大鑿下十二世

金陵蔣山法泉禪師(雲居舜嗣)

僧問初祖面壁意旨如何。師曰掌天拄地。曰便與麼去時如何。師曰落七落八。又問二祖立雪意旨如何。師曰三年逢一閏。曰為什麼付法傳衣。師曰村酒足人沽。

白巖符云。蔣山言中有響。縱奪可觀。誠堪眼目人天。千古一遇。者裏又且不然。初祖面壁意旨如何。平地攆魚蝦。恁麼去時如何。曹溪波浪如相似。無限平人被陸沉。二祖立雪意旨如何。刺腦入膠盆。為什麼付法傳衣。若要不招無間業。莫謗如來正法輪。

杭州佛日戒弼禪師(育王璉嗣)

僧問如何是毗盧印。師曰艸鞵蹋雪。曰學人不會。師曰步步成迹。

高峰妙云。佛日雖則高提祖印不負來機。殊不知古篆難明。致令者僧遇如不遇。高峰則不然。如何是毗盧印。文不加點。學人不會。要會作麼。

東京慧林宗本圓照禪師(天衣懷嗣)

因僧問。千鐙互照。絲竹交音。正恁麼時。佛法在甚麼處。師曰謝布施。曰莫便是和尚為人處也無。師曰大似不齋來。

織就迴文錦一幅。絲來綫去輕輕度。拋梭石女巧猶多。繡緻緝緝絕鑿顧。(翁元鎧)

火樹參天徹夜輝。浪遊公子可知歸。天然一段真消息。化作春光點翠微。(無倚照)

東京法雲圓通法秀禪師(天衣懷嗣)

上堂。山僧不會巧說。大都應箇時節。相喚喫盃茶湯。亦無祖師妙訣。禪人若也未相諳。蹋著秤錘硬似鐵。

龍唐柱云。山僧慣會巧說。著著應時及節。未須相喚茶湯。超勝祖師妙訣。禪人若也能相諳。大冶紅爐無鈍鐵。

圓通示眾。少林九年冷坐。剛被神光覷破。如今玉石難分。只得麻纏紙裹。者一箇。那一箇。更一箇。若是明眼人。何須重說破。

徑山杲云。徑山今日不免狗尾續貂也有些子。老胡九年話墮。可惜當時放過。致今默照之徒。鬼窟長年打坐。者一箇。那一箇。更一箇。雖然苦口丁寧。却似樹頭風過。

大鑿下十三世

長蘆崇信禪師(慧林本嗣)

上堂。淒涼大野。物景蕭條。露滴枯枝。煙籠遠墅。長天極目。萬象昭然。霜月流暉。千江普現。如此舉唱。帶水挖泥。若也盡令提綱。直須祖佛側立。放過一著。別有清規。喝一喝。

臙脂纔抹便含羞。又把花枝插滿頭。卸却花枝除却粉。春衫澹雅轉風流。(澗菴怡)
一條白練出高原。界破青山絕正偏。特地神驚毛骨冷。是誰搔首問蒼天。(粟菴鼎)
長蘆因僧問佛未出世時如何。師曰晴天著靴行。曰出世後如何。師曰雨落赤脚走

。

水落石頭先露出。日高花影霧重重。眉分八字威音外。幾箇親曾識舊容。(道驤超)
碧莎江練盪輕舟。兩岸蘆花雪壓眸。順水逆流誰得意。一聲寒鴈滿天秋。(東源海)
玄機密運妙何窮。晴雨悠悠任所通。那畔不拘今不住。泥牛夜月[口*后]清風。(克愚贊)

短笛西風夜未央。漁人舉櫂泛滄浪。蓑衣箬笠隨身具。雨落天晴總不妨。(雲在見)
玉人酣睡夜何長。古殿清風市地霜。夢破寒鐘窗露白。起看庭際落梅香。(機先曇)

明州育王曇振真戒禪師(天衣懷下瑞岩鴻嗣)

上堂。今日布袋頭開。還有買得底麼。時有僧出曰有。師曰。不作貴不作賤。作麼生買。僧無語。師曰老僧失利。

臭菴宗云。嶽林設箇問端也甚奇特。及至被人道箇有字。直得東遮西掩囊藏不迭。護國今日布袋口開。還有買得底麼。良久云。闌干雖共倚。山色不同觀。

大鑿下十四世

東京慧林懷深慈受禪師(長蘆信嗣)

因僧問。知有道不得時如何。師曰瘞子喫蜜。曰道得不知有時如何。師曰鸚鵡喚人。僧禮拜。師叱曰者傳語漢。

有口不言非是拙。無知解語却成痴。將軍不挂封侯印。海內雄風孰不知。(青門林)
一陣東風過隴西。故園春色任高低。無端猿鳥來枝上。却向空山不盡啼。(清遠達)
木童舞袖離金闕。石女謳謔下玉樓。欲吐襟懷言不盡。人間那識此風流。(寒松操)
慧林因僧問如何是佛。師曰面黃不是真金貼。曰如何是佛向上事。師曰一箭一蓮花。僧作禮。師彈指三下。

朦朧月下離金闕。手把琵琶任意彈。曲盡夜闌何所有。詩腸不及酒腸寬。(頻吉祥)

婺州智者法銓禪師(長蘆信嗣)

上堂。要扣玄關。須是有節操。極慷慨。斬得釘。截得鐵。硬剝剝底漢始得。若是畏刀避箭。鹿鹿之徒。看即有分。以拂子擊禪牀下座。

天寧琦云。大小智者用盡自己心。笑破他人口。壽山別無奇特。朝晨熱水洗面。黃昏脫襪打眠。大海從魚躍。天空任鳥飛。瀛山闇云。智者天寧一個緊似鐵箍。一個寬如皮袋。各見一邊則固是。如今作麼生始得與二老別出一頭地。良久云。坐斷兩邊中不立。還他過量越情人。

大鑿下十五世

臨安府靈隱寂室慧光禪師(慈受深嗣)

因僧問。飛來山色示清淨法身。合澗溪聲演廣長舌相。正恁麼時如何是雲門一曲。師曰芭蕉葉上三更雨。曰一句全提超佛祖。滿筵朱紫盡知音。師曰逢人不得錯舉。

山色空濛曲澗深。由來朱紫盡知音。梅梢月上三更雨。滴碎花枝香滿林。(克愚贊)
斷霞遙接高低樹。流水長彈不夜琴。一曲忍含千古意。始終誰識伯牙心。(青門林)

大鑿下十六世

臨安府中竺痴禪元妙禪師(靈隱光嗣)

因僧問如何是截斷眾流句。師曰佛祖開口無分。曰如何是函蓋乾坤句。師曰匝地普天。曰如何是隨波逐浪句。師曰有時入荒艸有時上孤峰。

眾流截斷擬何為。石女聞聲也皺眉。撥轉頂門關一竅。落花流水總相宜。(若賓容)
三句都盧一互分。許多心緒不堪聞。始知春色無高下。謾把真情說向君。(無倚炤)
百川坐斷絕言詮。理事相融話始圓。戴角擎頭何處去。孤峰荒艸任安眠。(試說諮)
壺中日月隴頭春。別有清香透四鄰。畫閣頓開窗戶冷。揚鞭徒負指歸人。(子青昊)

大鑿下十七世

溫州光孝已菴深禪師(中竺妙嗣)

上堂。一九二九。相逢不出手。三九二十七。籬頭吹鬢篋。翻憶小釋迦。雙手抱屈膝。知不知。實不實。摩訶般若波羅密。

寒嚴不卷珠簾。月靜輕敲玉磬。驀然喚轉乾坤。直得無生可證。(隱含敷)

撥櫂江心夜泛潮。水天空湛月輪高。遊鱗識取鉤頭意。莫負青絲拂海濤。(喝輪周)

楊柳磯頭艸木秋。烟花浪裏放輕舟。狂瀾夜寂千峰冷。唯有青蘿水上浮。(瑩章玠)

口裏波濤生萬丈。胸中春氣涌千尋。乾坤爛嚼俱無賸。吐盡肝腸話更深。(頻吉祥)

光孝上堂。龍生龍。鳳生鳳。老鼠生兒沿屋棟。達磨大師不會禪。歷魏遊梁乾打闕。

天然尊貴事非常。端拱垂衣在畫堂。若使龍蛇成變化。翻為特地弄刀槍。(頻吉祥)

宗鑑法林卷五十二

大鑿下七世

福州玄沙師備禪師(雪峰存嗣)

因雪峰召曰。備頭陀何不徧參去。師曰。達磨不來東土。二祖不往西天。峰然之。

。 驀然擡倒便知休。百粵青山更不遊。從此七閩江上月。至今空照釣魚舟。(佛國白) 釣魚船上謝三郎。擡倒須彌返故鄉。應笑途中未歸客。伶俚旅泊向它邦。(本覺一) 玄沙示眾。諸方老宿盡道接物利生。且問汝。祇如盲聾瘖啞三種病人作麼生接。若拈槌豎拂。它眼且不見。共它說話。耳又不聞。教它說。又說不得。若接不得。佛法無靈驗。時有僧出曰。三種病人和尚還許人商量否。師曰。許。汝作麼生商量。僧珍重出。師曰不是不是。地藏琛出曰。某甲有眼耳口。和尚作麼生接。師曰慚愧。便歸方丈。

雲門因僧請益。門云禮拜著。僧拜起。門以拄杖揜之。僧乃退後。門云汝不是患盲。復喚近前來。僧纔進前。門云汝不是患聾。又云還會麼。云不會。門云汝不是患瘖。其僧有省。法眼益云。我當時見羅漢舉此僧語。便會三種病人。雲居錫云。祇如此僧會不會。若道會。玄沙又道不是。若是不會。法眼為什麼道我因此僧語便會三種病人。翠巖芝云。早知燈是火。飯熟已多時。翠峰顯舉了便喝云。者盲聾瘖瘖漢。若不是雲門。驢年去。如今有底或拈槌豎拂。它又不管。教伊近前。它又不來。問還會麼。它又不應。諸方還奈何得麼。翠峰若不奈何汝者一隊驢漢。又堪作什麼。以拄杖一時趁散。雲居元云。地藏如龍無角。似蛇有足。玄沙祇有先鋒且無殿後。兩人病在膏肓。鍼藥之所不到。山僧為你諸人點破。拈拄杖云。棒頭有眼明如日。要識真金火裏看。本覺一云。雲門翠峰也是因風吹火。見兔放鷹。爭如地藏逆水之波。當時聞玄沙恁麼道。便出眾云某甲有眼耳口請師接待。它道慚愧便乃呵呵大笑。非但玄沙。盡西天此土諸佛諸祖。被者一拶不免退身有分。驀拈拄杖云。放過則不可。

龍門遠云。祇如諸人有雙眼。又何曾見來。有雙耳又何曾聞來。有片舌又何曾說來。既無說無聞無見。何處有色聲香味事。然雖如是。能有幾人到者般田地。徑山杲云。者僧雖悟去。祇悟得雲門禪。若是玄沙禪。更買艸鞵行脚。天童覺云。雲門平展。者僧實酬。且道甚麼處是者僧悟處。不救之疾。難為鍼艾。天寧琦云。玄沙雲門氣急殺人。彼自無瘡勿傷之也。笑巖寶云。雲門當時不合放過者僧。反使它患盲聾瘖瘖無有休日。何故。殺人須教死。作鬼也光鮮。古南門云。種穀不生豆。者僧既是盲聾瘖瘖底。因甚却向雲門言下省去。驢漢還會麼。擊拂子云。上士一決一切了。中下多聞多不信。梅山相云。者裏又且不然。諸人若向拈槌豎拂上相見。不如盲

底。若向語言三昧上摸索。不如聾底。若逞驢脣馬[此/束]而作伎倆。不如瘖底。且道作麼生即得。無影樹頭擒木馬。不溼波中捉活魚。

盲聾瘖瘖。杳絕機宜。天上天下。堪笑堪悲。離朱不辨正色。師曠豈識玄絲。爭如獨坐虛牕下。葉落花開自有時。復云。還會麼。無孔鐵鎚。(翠峰顯)

退後近前兼對辨。相逢邂逅難回面。春風驀地撼庭前。還見落花千萬片。(白雲端)

玄沙以毒出人毒。三種病人同一屋。堪笑雲門老古錘。河裏失錢河裏撿。(或菴體)

盲聾瘖瘖不相干。莫被玄沙恣熱瞞。一句與君重剖露。老君頭戴楮皮冠。(晦室明)

曲設多方驗作家。有誰親見老玄沙。耳聾口瘖眼睛瞎。五濁眾生數似麻。(橫川珙)

盲聾瘖瘖。風流瀟灑。泄漏天機。之乎者也。(天愚寶)

玄沙因韋監軍曰曹山和尚甚奇怪。師乃問撫州取曹山幾里。韋指旁僧曰上座曾到曹山否。僧曰到來。韋曰撫州取曹山幾里。僧曰一百二十里。韋曰與麼則上座不到曹山。韋却起身禮拜師。師曰監軍却須拜此僧。此僧却具慚愧。

雲居錫云。甚處是此僧具慚愧處。若檢點得出。許你有行脚眼。承天宗云。者僧可悲可痛。直饒玄沙具金剛眼睛。蹉過韋監軍了也。法林音云。說甚麼蹉過。監軍直是箇龍頭蛇尾漢。當時待者僧云曾到。便作禮三拜。欲觀主人。先觀所使。者慚愧却是玄沙自取。

玄沙見僧來禮拜乃曰。因我禮你。

夫子不識字。達磨不會禪。玄沙無此語。切莫妄流傳。(徑山杲)

因我得禮你。牽牛去飲水。岸上蹄蹋蹄。水中[此/束]對[此/束]。(高菴悟)

因我得禮你。崑崙臥潭底。雖然浪拍天。身上無滴水。(雪堂行)

老鼠齧生鐵。十分滋味別。貓兒左右看。嚙唾也不徹。(正堂辨)

因我得禮你。事從丁屬起。誰知白蘋風。不在秋江裏。(天目禮)

因我得禮你。花開世界起。蜂蝶競頭來。於斯難下[此/束]。(曹源金)

玄沙因韋監軍曰。占波國人語稍難辨。何況五天梵語還有人辨得麼。師提起橐子曰。識得者箇即辨得。

雲門偈云。玄沙何用繁詞。又云。適來道什麼。承天怡云。玄沙被監軍一問。直得額頭汗出口裏膠生。雲門直饒肘臂不向外曲。也是賊過張弓。

玄沙一日普請往海阮斫柴。見一虎。天龍曰和尚虎。師曰是汝虎。歸院後。龍問適來見虎。云是汝虎。尊意如何。師曰。娑婆世界有四種重障。若人透得。許汝出陰界。

翠峰顯云。要與人天為師。前面端的是虎。東禪齊云。古人見了道我身心如。天地虛空如。今人還透得麼。徑山杲代天龍進語云。也知和尚為人切。天寧琦云。畢竟是箇什麼。隨例道虎。蝦跳不出斗。理安問云。天龍拋瓢。玄沙引玉。翻手覆手。一直一曲。賺却多少人。性命不留。妄生捏目。山僧今日據令而行去也。卓拄

杖喝一喝。寶壽方云。玄沙天龍互相屈辱。各自喪身失命了也。還有為二老出一隻手者麼。前虎後虎急須看取。凜冽威風生獠爪距。今古樵人不回顧。喪身失命知何數。若回顧。雄雄坐斷山前路。(佛慧泉)

山中有虎人。市上有人虎。當磨笑裏刀。利牙爪可怖。寄語花狸奴。莫教渠上樹。(慧受深)

前面有虎。元來是汝。更問如何。冤苦冤苦。(月堂昌)

玄沙一日遣僧送書上雪峰。峰開緘惟白紙三幅。問僧會麼。曰不會。峰曰。不見道。君子千里同風。僧回舉似師。師曰山頭老和尚蹉過也不知。

明招謙云。玄沙三幅白紙。爭奈文彩已彰。雪峰千里同風。何故不知蹉過。不見道。養子莫教大。大了好罵爺。五祖戒出語云。將謂胡鬚赤。黃龍南云。雪峰不道無長處。既被玄沙識破。直至如今說不出。雲門澄云。玄沙孟春猶寒。雪峰千里同風。總是開書後語。未開書已前作麼生道。

三番白紙問寒暄。千里同風月滿船。奪得高標全用處。蟠蛇口內打鞦韆。(丹霞淳)

玄沙象骨眼睛烏。白紙三番便當書。千里同風多錯會。一條拄杖兩人扶。(慈受深)

蹋翻漁艇承家業。笑出蘆花月正圓。地闊天長三幅紙。同風千里為誰宣。(佛心才)

白紙三張通信去。展開千里却同風。陽春轉入邊笳曲。不是風吹別調中。(佛性泰)

鷄[刁*鳥]夜夜連聲叫。月下同人不忍聞。唬得血流無用處。不如緘口過殘春。(文殊道)

玄沙示眾。深山懸崖千年萬年。人迹不到處還有佛法也無。若道有。喚甚麼作佛法。若道無。佛法即有不到處。

西渡金云。我不與麼道。紅塵鬧市千人萬人叢沓處。還有佛法也無。若道有。喚甚麼作佛法。若道無。佛法即有不到處。崑巖璨云。崑巖又且不然。舌尖上[此/束]皮邊。橫說豎說千句萬句。還有佛法也無。若道有。喚甚麼作佛法。若道無。佛法即有不到處。有傍不甘者出來。別通消息看。如無。三十棒且待別時。

玄沙因雪峰示眾。世界闊一尺。古鏡闊一尺。世界闊一丈。古鏡闊一丈。師指火爐曰。火爐闊多少。峰曰如古鏡闊。師曰老和尚脚跟未點地在。

鏡清怱問僧。為復古鏡致火爐與麼闊。火爐致古鏡與麼大。西院明云。與麼問人。也未可在。雲門偃云。餽飯泥茶爐。昭覺勤云。現成公案。古鏡本非火爐。打破羅籠。火爐即是古鏡。若非父子相投。怎見赤心片片。祇如玄沙道。者老漢脚跟未點地在。諸人畢竟作麼生會。天奇瑞云。且道世界誰世界。古鏡誰古鏡。不可逐境打作兩橛。豎拄杖云。者是世界。者是古鏡。若然。直下承當。坐斷雪峰玄沙。大丈夫切忌鬼窟裏虛延歲月。

世界能將古鏡齊。言中辨的却成迷。白雲起處青山秀。天曉依前月落西。(象田卿)

十方世界一面鏡。鏡裏看形未足真。摸著鼻孔渠是我。那時方見本來人。(懶菴樞)
一幅素縑纔織就。短長恰好稱郎情。鴛鴦一對鳴秋水。縱有僧繇畫不成。(雲岸岳)
無端平地起清風。搖拽陰濃花影重。夜倚江樓閒極目。胡笳吹過海門東。(正範楷)
玄沙南遊。莆田縣排百戲迎接。來日師問小塘長老。昨日許多誼開向甚處去也。
塘提起衲衣角。師曰料掉沒交涉。

法眼益別云。昨日有多少喧鬧。 清凉欽云。今日更好笑。 滄山喆云。大滄則不然。忽有問。遂鳴指一下。如有衲子出來云料掉沒交涉。却肯它。何故。大丈夫捋虎鬚也是本分。且道利害在甚麼處。 黃龍新云。扶豎宗乘。須是小塘長老始得。玄沙因甚道料掉沒交涉。我即不然。有人問但云。天共白雲曉。水和明月流。 昭覺勤云。或問山僧。祇向道又是從頭起。它若道料掉沒交涉。劈脊便棒。何故。曹溪波浪如相似。無限平人被陸沉。 博山來云。人將語探。水將杖探。烈火裏辨真金。鬧市裏識天子。袈裟下認取老僧。玄沙小塘斯人也。縱然蓋覆將來。口苦心甜。更有事在。

夜壑藏舟。澄源著棹。魚龍未知水為命。折筯不妨聊一攬。謝三郎。小塘老。函蓋箭鋒。探竿影艸。潛縮也。老龜巢。蓮遊戲也。華鱗弄藻。(天童覺)

今日靜悄悄。昨日鬧啾啾。風定花猶落。鳥鳴山更幽。(北磻簡)

花裏客。酒中仙。秋歸玉塞春不還。落花呢鳥紛紛亂。洞戶山牕寂寂間。峽裏誰知有人事。羣中遙望空雲山。(鍊容玄)

玄沙問鏡清。教中道。菩薩不見一法為大過失。且道不見什麼法。清指露柱曰莫是不見者箇法麼。師曰。浙中清水白米從你喫。佛法未夢見在。

同安顯別鏡清語云。也知和尚不造次。 翠峰顯云。大小鏡清被玄沙熱瞞。我當時若見。但向道靈山授記未到如此。 滄山喆云。若不是鏡清。幾乎忘前失後。何故。不逢別者終不開拳。 天童覺云。鏡清當時恁麼答。玄沙末後恁麼道。還相契也無。然則鏡清久不作佛法夢也。須是玄沙同參始得。 天童華云。鏡清放頑。佛也不奈伊何。若不是玄沙識破。幾被露柱吞却。 天童傑云。二尊宿驀筍相逢。大似小兒則劇相似。佛法身心何在。乃舉應菴華語畢。喝一喝云。若教頻下淚。滄海也須乾。

雪老門高兒女盛。又能情重貴天倫。把家幹蠱雖相似。也有貪杯落艸人。(虛堂愚)
密機深設穿。利刃疾交鋒。汗馬無人識。重論蓋代功。(東叟穎)

線去絲來密密縫。言端語的意情濃。傍人覷破難藏掩。假作瞋容罵不通。(海舟慈)

鼻脣鳩舌語鄉談。蘭臭心同雪刃寒。花落庭前飛玉露。塢簾吹向月中看。(湘翁云)

物外人從物外遊。西河獅子嶺南毬。風流難盡衷腸曲。攜手重將下玉樓。(寒松操)

玄沙因鏡清問。學人乍入叢林。乞師指箇入路。師曰還聞偃溪水聲否。曰聞。師曰從者裏入。

五祖演云。果是得入。一任四方八面。若也未然。輒不得離却者裏。 徑山杲云。若要真箇得入。直須離却者裏。 天童傑云。三大老總是岐路相角。漆桶相揩。有甚快活處。山僧則不然。入之一字亦不喜聞。 天寧琦云。者裏是什麼所在。離與不離更問阿誰。憶昔東溪日。花開葉落時。幾擬以黃金。鑄作鍾子期。 逕庭宗云。三大老動絃別調。縱奪可觀。若依正令當行。未免三十拄杖。何也。夜半太陽輝。天明日頭落。

天生碧眼崑崙兒。有藝過人自不知。幾度黑風翻大海。波心出沒自閒嬉。(白雲端) 風飄碎玉千峰雪。雨滴巖花萬國春。堪聽偃溪流水意。潺潺終日不聞聞。(羅漢南) 投老玄沙付鏡清。返聞來聽偃溪聲。如今洗耳滄浪在。誰肯臨流便濯纓。(旻古佛) 一派寒泉下翠微。玄沙招出為真機。鏡清雖向聞中入。流水何曾洗是非。(鐵山仁) 玄沙因僧問。承和尚有言。盡十方世界是一顆明珠。學人如何得會。師曰。盡十方世界是一顆明珠。用會作麼。僧便休。來日師却問。盡十方世界是一顆明珠。汝作麼生會。曰盡十方世界是一顆明珠。用會作麼。師曰知汝在鬼窟裏作活計。

報慈遂云。一般恁麼道。為甚麼却成鬼窟去。 翠峰顯別玄沙語云。諸方即得。我者裏不得。

玄沙因大眾參次。聞燕子聲乃曰。深談實相。善說法要。便下座。時有僧請益曰某甲不會。師曰。去。誰信汝。

紫燕飛來遶畫梁。不辭倒腹與傾腸。千言萬語無人會。又逐流鶯過短牆。(本覺一) 薄宦奔南北。長憐客路塵。濛濛烟雨裏。深憶故園春。(延壽慧)

玄沙因僧問如何是學人自己。師曰用自己作麼。

雲門偃云。沒量大人。被語脈裏轉却。僧便問如何是學人自己。門云忽然路上有人喚衲僧齋。你也隨分得飯喫。 寶壽新云。且道是者僧在語脈裏轉却。玄沙在語脈裏轉却。有理何用高聲。

平生不作江南夢。怪殺人來說鷓鴣。衣錦未能回故國。三家村裏覓皇都。(幻寄庭) 父子之親非別親。離身貼體總相應。若還稍作賓情待。笑殺旁觀冷眼人。(觀初真) 玄沙因僧問如何是清淨法身。師曰膿滴滴地。

白雲端別云。屎臭薰天。又云。蓮華葉上化生兒。

滴滴通身是爛膿。釣魚船上顯家風。時人祇看絲綸上。不見蘆花對蓼紅。(天衣懷) 膿滴滴地金色光。法身全體露堂堂。釣螺江上曾分化。一葉漁舟泛渺茫。(楊無為) 清淨法身無可比。病後依前滴滴膿。雁鴻叫斷秋光老。落葉飄來一[打-丁+兼]紅。(懶菴樞)

滴滴通身是爛膿。更無一點落西東。若言不是知音者。未免風吹別調中。(高峰妙) 玄沙上堂。眾集。遂以拄杖一時趁下。却回向侍者曰。我今日作得一解。嶮入地獄如箭射。者曰喜得和尚再復人身。

翠巖芝云。大小玄沙。前不構村後不至店。且作麼生得出身之路。道吾真云。大小芝老祇是偏枯。道吾則不然。玄沙與侍者。一人具一隻眼。雲居舜云。此語眾中舉得爛如泥。且作麼生會。山僧道。侍者不在言也。玄沙也是荊棘林裏求梅檀。東禪觀云。大小玄沙性命在侍者手裏。

玄沙曰。亡僧面前。正是觸目菩提。萬里神光頂後相。

天衣懷云。亡僧面前即且置。祇如活人背後底。是箇什麼。

就中至直是玄沙。觸目全真話不賒。亡者面前親證驗。更無偏黨絕周遮。叢林浩浩爭脣吻。恰似虛空捉幻花。(汾陽昭)

且置亡僧面前事。活人背後若為逢。自從打破雲南後。直至如今塞北通。(本覺一)

玄沙因光侍者激曰。師叔若參得禪。某甲打鑊船下海去。師住後。遣書問光曰。打鑊船也未。

法眼益代云。和尚終不與麼。汾陽昭云。祇見錐頭利。不見鑿頭方。清涼欽代云。請和尚下船。支提愛云。玄沙也是貧兒思舊債。雲居元云。禪也未曾參得。何用思量舊事。忽然被它撐動鑊船。玄沙堪作甚麼。慧林本云。昨日過新羅。雲居莊云。諸方批判不為不多。然祇能扶強不能扶弱。山僧今日久勘。不離原狀。敢謂玄沙被光侍者領過。直爾分疎不下。畢竟如何。官無定條。從民私約。

玄沙曰。萬里神光頂後相。沒頂之時何處望。事已成。意已休。此箇來踪觸處周。智者聊聞猛提取。莫待須臾失却頭。

神光頂後照無邊。萬里區區豈足言。若問玄沙端的意。霜天夜半鬪饑寒。(本覺一)

玄沙坐次。見面前地上一點白。以杖指問侍僧曰見麼。曰見。如是三問三對。師曰你也見我也。見因甚麼道不會。

高峰妙云。見即見。會即會。無復疑矣。且道者一點白決定是箇什麼。普濟龍云。者僧換得一雙眼睛。玄沙失却一箇鼻孔。

你見我見。十分成現。打破荊棘林。方知無背面。一點從教徹古今。黑白未分何處辨。

玄沙因聲明三藏善別音響。劉大王請驗之。師以鐵火箸敲銅爐問是什麼聲。曰銅鐵聲。師曰大王莫受外國人瞞。

法眼益代云。大師久受大王供養。清涼欽代云。却是和尚瞞大王。翠峰顯別云。大王宜加信敬。又別三藏云。莫瞞外國人。淨因成云。既不是銅鐵聲。玄沙喚作什麼聲。然則三藏祇知渡水。不覺溼衣。玄沙偏解誣人。爭奈國有憲章。且道三藏瞞大王何似玄沙瞞大王。天童覺云。理契則神。貧子獲衣中之寶。情封則物。力士失額上之珠。三藏祇解瞻前不能顧後。還知麼。誣人之罪以罪加之。高峰妙云。大小玄沙能所未忘。當時賴遇是劉大王。若是箇本分衲僧。管取一場漏逗。

聲前獨露本無名。楚館秦樓賣却身。可惜翫花人立老。不知春已渡前村。(天岸昇)
玄沙示眾。世尊道吾有正法眼藏付囑摩訶迦葉。猶如話月。曹溪豎拂子。還如指
月。時鼓山出日月[口*尔]。師曰者箇阿師就我覓月。山不肯。却歸眾曰道我就它覓月
。

翠峯顯云。玄沙與鼓山如排百萬大陣。祇拋瓦礫相擊。有衲僧辨別得當。知正法
眼藏付囑有在。護國元云。玄沙鼓山各說道理。要且未識月在。諸人要識月麼。幸
無偏照處。剛有未明人。古南門云。玄沙誘人犯法。鼓山買帽相頭。若非翠峰明辨
端倪。往往作肯不肯會。即今莫有旁不肯底衲僧麼。我要問你。喚甚麼作正法眼藏。

玄沙曰。若論此事。喻如一片田地。四至界分結契賣與諸人。祇有中心樹子猶屬
老僧在。

佛川義云。既是四至界分結契賣了。因甚中心樹子猶屬玄沙。

萬事由王老師。樹子猶屬你在。廣額屠兒成佛。二祖大師償債。(鼓山珪)

祖佛田園都賣了。四邊界至不曾留。奈何猶有中心樹。惱亂春風卒未休。(徑山杲)

祖父田園俱屬我。中心樹子豈由它。連枝帶葉和根拔。要見兒孫意氣賒。(遯菴演)

玄沙曾指上頭關。四海禪流覺未閒。惟有漢朝天子貴。彭城垓下信旗還。(姜山愛)

玄沙因雪峰遷化。眾請作喪主。三朝集眾點茶。師遂於靈前拈起一隻盞子問曰。

大眾。先師在日從你道。如今且作麼生道。若道得。則先師無過。若道不得。過在先
師。還有人道得麼。如是三問。眾俱無對。師遂撲碎盞子歸院。

中塔因沙問你作麼生會。塔云先師有什麼過。沙便面壁。塔出去。沙復召塔。塔
回首。沙云你作麼生會。塔便面壁。沙休去。笑巖寶云。當時有箇衲僧。纔見伊恁
麼舉。便掀翻茶桌。免教祖禰不了殃及兒孫。

玄沙嘗訪三斗菴主。纔相見。主曰莫怪住山年深無坐具。師曰人人盡有為什麼菴
主無。曰且坐喫茶。師曰菴主元來有在。

傍菴來往路相通。步步相隨躡去踪。山遠年深人不到。一溪流水質長松。(率菴琮)

玄沙見鼓山來。作一圓相山曰。人人出者箇不得。師曰情知你向驢胎馬腹裏作活
計。曰和尚又作麼生。師曰人人出者箇不得。曰。和尚恁麼道得。某甲為什麼道不得
。師曰我得汝不得。

翠峰顯云。祇解貪觀白浪。殊不知失却手中橈。雲峰悅云。道得道不得。總在
玄沙圈圍裏。如今作麼生出得它圈圍。昭覺勤云。灼然者一條路。作者方知。直得
窮天地互萬古而不移。消劫石空芥城而無盡。便是透關底。也須著眼始得。一等是恁
麼時節。為什麼道我得汝不得。切忌向驢胎馬腹裏作活計。淨因成云。叢林中往往
作鼓山未到玄沙境界會却。諸人要識二老麼。不見道盡出者箇不得。南華曷云。振
轉鼻孔。換却眼睛。若無者箇手段。如何扶豎宗乘。雖然如是。直是好笑。笑須三十
年。笑箇什麼。情知你在驢胎馬腹裏作活計。東禪觀云。當時我若作鼓山。待玄沙

亦道人人出者箇不得。即云和尚元來別有長處。不圖成就前功。且要與玄沙向驢胎馬腹裏相見。天童覺云。玄沙大似倚勢欺人用強凌弱。蓋它撥得轉弄得出。兩箇一般。為甚麼道我得你不得。是真難掩。是偽不昌。報恩秀云。天宮淨土。時人愛去。鼓山不愛驢胎馬腹。時人怕墮玄沙不怕。所以降聲負氣。惟俯視橫行。具獅子不欺之力。還信天童保證麼。塵中能作主。化外自來賓。

作者好求無病藥。馬腹驢胎何處著。鼓山當日可憐生。鼻孔遭人白拈却。(本覺)一夜寒聲來夢裏。平明著屐到聲邊。心期盛夏重過此。脫却荷衣石上眠。(海舟慈)大方信包容。優渥遂不已。躍鱗龍鳳池。揮翰紫宸裏。(鐵容玄)

玄沙與地藏方丈說話至夜深。師曰侍者關榻子門了。汝作麼生出得。藏曰喚什麼作門。

翠峰顯別地藏。當時珍重便行。清涼欽別云。和尚莫欲歇去麼。

玄沙對雪峰曰。某甲如今大用去也。和尚作麼生。峰將三箇木毬一齊拋出。師作斫牌勢。峰曰汝親在靈山方得如此。師曰也是自家事。

瀛山闇云。父作子述。真箇克家。未免挂人脣齒。慧雲盛云。看它父子則劇相似。舞拍遞承。宮商合調。若論大用。拈却象骨巖。許伊有箇話會分。

玄沙見三人新到。自打普請鼓三下。却歸方丈。新到具威儀了。亦去打普請鼓三下。却入僧堂。久住來白曰新到輕欺和尚。師曰打鐘集眾勸過。大眾集。新到不赴。師令侍者去喚。新到纔出法堂。却於侍者背上拍一拍曰和尚喚你。侍者至師處。新到便歸堂。久住乃問和尚何不勸新到。師曰我與你勸了也。

最菴印云。可惜放過者僧。乃頌。

玄沙明修棧道。新到暗度陳倉。夜行各不相投。投明共到咸陽。嚴號令。按條章。明明四海清如鏡。更於何處覓邊疆。

須彌南畔日頭落。北俱盧州正五更。最苦好是新羅客。朦朧猶在夢中行。(元潔瑩)玄沙因僧問如何是親切底事。師曰我是謝三郎。

本是釣魚船上客。偶除鬚髮著袈裟。佛祖位中留不住。夜來依舊宿蘆花。(翠峯顯)親伸端的問君言。莫比流沙少室傳。昨夜雁回雙嶺後。謝家人立月明前。(投子青)杪秋時節水雲鄉。千頃蘆花未著霜。江景不將零碎賣。一時分付謝三郎。(祖印明)蕭蕭蘆葦映江流。獨棹孤篷漾小舟。細雨斜風渾不顧。一心祇在釣竿頭。(笑翁堪)長竿無餌釣絲輕。斜插船頭秋月明。橫笛等閒人不會。自家吹與自家聽。(梅谷悅)玄沙曰。鐘中無鼓響。鼓中無鐘聲。鐘鼓不交參。句句無前後。

拈頭作尾。自倒自起。家寄魚蠻。衣編蒲葦。(天嶽畫)

玄沙因長慶稜來乃問。除却藥忌作麼生道。慶曰放憨作麼。師曰。雪峰山樣子拾食來。者裏雀兒放糞。

承天怡云。玄沙祇知長慶雀兒放糞。不知自己屎臭熏天。若要去却藥忌。三生六十劫。

大鑿下八世

漳州羅漢院地藏桂琛禪師(玄沙備嗣)

問僧什麼處來。曰南方來。師曰南方佛法如何。曰商量浩浩地。師曰爭似我者裏種田博飯喫。曰爭奈三界何。師曰喚甚麼作三界。

滄山喆云。清貧長樂。濁富多憂。報恩秀於博飯喫下云。恁麼則非但南方也。

博山來云。者僧羈縻三界。帶累它南州禪客俗氣不除。如今還有與地藏相見者麼。更須拋却犁耙鋤頭始得。大慈言云。大小地藏道箇栽田博飯。不妨令人疑著無端。未上道你喚什麼作三界。却似龍頭蛇尾。仁王教云。地藏家風無媿古佛。真箇千載一遇。乃為者僧一撈。直得七零八落。法林音云。地藏可謂明於責人暗於責己。者僧若是作家。待伊云喚甚麼作三界。便呵呵大笑。看地藏別作箇甚麼伎倆。

種田博飯喫。言中誰辨的。午後打齋鐘。真金曾失色。(雲峯悅)

種田博飯待方來。玄妙商量一任猜。無影樹頭懸日月。幾人於此便心灰。(旻古佛)

宗說般般盡強為。流傳口耳便支離。種田博飯家常事。不是飽參人不知。參飽明知無所求。子房終不貴封侯。忘機歸去同魚鳥。濯足滄浪烟水秋。(天童覺)

種田博飯喫。飽臥長伸脚。把將三界來。安在左邊著。引得龍牙老古錐。手裏把柄破木杓。(無準範)

地藏與長慶保福入州見牡丹花障子。福曰好一朵牡丹花。慶曰莫眼花。師曰可惜一朵花。

報慈遂云。三尊宿語。還有親疎也無。祇如地藏與麼道。落在什麼處。黃龍心云。據此三人見處。一人超佛越祖。一人自利利它。一人謾己。却問僧。你道自瞞底是誰。僧云莫眼花。龍云。此去更深夜靜迴絕無人處。更去共伊商量始得。

地藏翫月曰。雲動有。雨去有。僧曰。不是雲動。是風動。師曰。我道雲亦不動。風亦不動。曰和尚適來又道雲動。師曰阿誰罪過。

風起心搖樹。雲生性起塵。若明今日事。昧却本來人。(龍濟修)

若教捉物入迷津。但有纖毫即是塵。不信舊時無相貌。外尋知識也非真。(艸堂清)

雲生洞裏陰。風動林間響。若明今日事。半斤是八兩。(上方岳)

地藏問僧甚處來。曰秦州。師曰將得什麼物來。曰不將得物來。師曰你為什麼對眾謾語。僧無對。師却問。秦州豈不是出鸚鵡。曰鸚鵡出在隴西。師曰也不較多。

滄山喆云。者僧親從秦州來。為什麼道對眾謾語。要會麼。作客不殷勤。帶累主人挖泥帶水。

來問若成風。應機非善巧。三搭不回頭。笑破衲僧口。饑逢王饍不能餐。百城烟水何時了。(達變權)

東風花笑帶春陽。蜂蝶枝頭祇逐香。杜宇一聲垂綠暗。不知歸路幾多長。(遠菴儂)
地藏因法眼紹修洪進三人過。阻雪圍爐次。舉肇論至天地與我同根處。師曰山河與上座自己是同是別。眼曰別。師豎起兩指。眼曰同。師又豎起兩指便起去。及眼辭。師門送曰。上座尋常說三界惟心萬法惟識。指庭下石曰。且道此石在心內在心外。眼曰在心內。師曰。行脚人著甚來由。安片石在心頭。眼窘無以對。遂放包依席下求決。

商量同別有多般。老倒何曾舉舌端。今古不能提得去。一雙靈劍倚天寒。(保寧勇)
休爭自己與山河。撥動干戈不奈何。看取將軍施武略。兩條寒劍定龍蛇。(冶父川)
火爐頭話幾多般。自己同時作麼觀。直下起來呈伎倆。山河大地黑漫漫。(虛堂愚)
地藏問僧。你在昭慶有什麼異聞底事。試舉看。曰不敢錯舉。師曰真實底事作麼生。曰和尚因什麼如此。師曰汝話墮也。

承天怡云。者僧昭慶得底異聞雖未舉似。早已驚羣聳眾。地藏祇知它人話墮。不知自己舌頭早已挖地。

地藏因同中塔侍玄沙次。沙乃打中塔一棒曰。就名就體。中塔不對。沙乃問師曰作麼生會。師曰者僧著一棒。不知來處。

三昧真云。中塔固不知者一棒來處。地藏還知麼。莫道地藏不知。敢保玄沙亦未知在。

地藏為玄沙作忌齋。請報恩和尚喫藥石。恩看供養位不見有真。遂問師還有真麼。師以手揖曰看。恩曰元來無真。師曰大似不看相似。

柳眉花面慵梳洗。誰道不如初嫁時。閒對傍人引玉線。金鍼繡出雙黃鸝。(澗菴怡)

福州臥龍山安國院慧球寂照禪師(玄沙備嗣)

上堂。我此間粥飯因緣。為兄弟舉唱。終是不常。欲得省要。却是山河大地與汝發明。其道既常亦與究竟。若從文殊門入者。一切無情土木瓦礫助汝發機。若從普賢門入者。不動步而到。若從觀音門入者。一切音響蝦蟇蚯蚓助汝發機。以此三門方便示汝。如將一隻折箸攪大海水。令彼魚龍知水為命。會麼。若無智眼而審諦之。任汝百般巧妙不為究竟。

瑯琊覺云。雖是善因而招惡果。保寧勇云。大眾東西南北四維上下築著磕著。不覺不知。過在什麼處。良久云。紅粉易成端正女。無錢難作好兒郎。薦福行云。若據山僧檢點。安國自己性命亦未知落處在。者裏一隻折箸也不消得。莫有虎口奪食者麼。若無。山僧不免向炙瘢上更下一焦去也。拍禪床下座。東禪觀云。安國一時嚼飯餒嬰兒。不知旁觀惡心。

安國問了院主。先師道。盡十方世界是箇真實人體。你還見僧堂麼。主曰和尚莫眼花。師曰先師遷化肉猶暖在。

法林音云。大小安國著甚死急。者僧換却眼睛。去死十分。縱有盧扁也祇好拱手。乃忙忙放去收來。豈善作之謂歟。雖然。安國也未必是好心。

福州大章山契如菴主(玄沙備嗣)

僧問。生死到來如何迴避。師曰符到奉行。曰恁麼則被生死拘將去也。師曰阿[口*耶][口*耶]。

瀛山闇云。者老漢恁麼放憨。直得闍家拱手。雖然。更須勘過始得。

宗鑑法林卷五十三

大鑿下九世

金陵清凉院法眼文益禪師(羅漢琛嗣)

行脚次。值天雨阻地藏。因參藏。藏曰何往。師曰迤邐行脚去。曰行脚事作麼生。師曰不知。曰不知最親切。師有省。

而今飽學似當時。脫盡纖塵到不知。任短任長休剪綴。隨高隨下自平持。家門豐儉臨時用。田地優遊信步移。三十年前行脚事。分明孤負一雙眉。(天童覺)

南來北往盡奔波。終日烟塵不奈何。信步蹋翻芳艸路。隨機借看落花多。兩行眉黛橫秋月。一對天池浸玉梭。最好不知頭角盡。轉身何處覓謬。 (伴我侶)

頭角分明轉失真。葉公老嬾不傳神。一朝破壁飛雷電。定有奇仙為點睛。(潭吉忍)
氣宇軒昂出禁城。眼中無物可當情。誰知冷地一星火。燒出眉毛八字橫。(無倚照)
神仙一粒果無差。點鐵成金事更賒。不似今時藥汞者。聚頭空自說丹砂。(均化度)

法眼在地藏。一日呈所見。藏曰佛法不恁麼。師曰某甲辭窮理盡也。藏曰。若論佛法。一切現成。師於言下大悟。

滿盤捧出醇甘露。到口令人命即亡。絕後再甦欺不得。翻嗟歧路漫尋羊。(壽昌經)

法眼因子方上座自長慶來。師舉先長慶偈問。作麼生是萬象之中獨露身。子方舉拂子。師曰恁麼會又爭得。曰和尚如何。師曰喚什麼作萬象。曰古人不撥萬象。師曰。萬象之中獨露身。說什麼撥不撥。子方言下悟去。

萬象之中獨露身。一回相見一回親。東西南北吾皇化。莫向江南苦問津。(浮山遠)
離念見佛。破塵出經。現成家法。誰立門庭。日逐舟行江練淨。春隨艸上燒痕青。撥不撥。聽丁寧。三徑就荒歸便得。舊年松菊尚芳馨。(天童覺)

雨洗淡紅桃萼嫩。風搖淺碧柳絲輕。一江秋水連天碧。兩岸蓼花笑白蘋。(具足有二)

萬象之中獨露身。曉鷄啼散滿天星。啞口牧童牛背穩。鐵笛一聲宇宙清。

法眼因慧超問如何是佛。師曰汝是慧超。

金粟元云。法眼恁麼抵對。可謂瘡病不假驢馱藥。能彈何必玉絲絃。者僧悟去。亦覺可人。檢點將來。猶有事在。且道是什麼事。咄。玄沙道底。

江國春風吹不起。鷓鴣嘯在深花裏。三級浪高魚化龍。癡人猶辱夜塘水。(翠峯顯)

巖嶮行時問路難。有人相問北村南。長安無限人來往。幾箇無鈴得過關。(投子青)

木人行千里。駿馬不移蹄。落日依南土。因風向北嘶。(正覺逸)

妙用不須霜刃劍。能彈何必玉絃絲。嚴冬午後三更夜。閒坐閒眠雲散時。(翠巖真)

一文大光錢。買得箇油糝。喫向肚裏了。當下便不饑。(白雲端)

微酸梅子始生仁。鶯老花殘迹已陳。一夜南風移斗柄。明朝烟柳不關春。(正堂辨)
含元殿裏問長安。直指當人徹骨寒。地沒硃砂翻赤土。廩無粒米倒糶糠。(松濤廣)
法眼因僧問如何是曹源一滴水。師曰是曹源一滴水。

天童傑云。法眼向百戰場中舞纛旗。未免旁觀者哂。忽有問靈隱如何是曹源一滴水。祇向它道和屎合尿。

曹源一滴水澄清。流出千江絕浪聲。大海幾多遊翫者。茫茫空繞水邊行。(白雲端)
曹源一滴水。是即波濤起。桃花流出洞中來。漁舟夜宿蘆花裏。(楊無為)

曹源一滴異常流。流入滄溟冠九州。垂釣幾番波浪險。未曾聞道失漁舟。(草堂清)
得人一牛。還人一馬。珍重曹源。可知禮也。雷奔洶湧海濤生。誰解截流那下行。
。那下行。通玄日午打三更。(韶禪師)

曹源一滴起波濤。萬派聲歸海上消。若謂清涼有別旨。不妨今日與明朝。(歧應華)
法眼答前語時。天台韶侍次。豁然開悟。因以所悟白師。師曰汝向後為王者所師。
。致祖道光大。吾不如也。

曹源一滴水。相罵饒插[此/束]。鷓鴣空啾啾。驂騮已千里。(月窟清)

白雲散盡碧天高。月落波心映玉苗。江上漁翁休泛泛。寒風乍起利如刀。

法眼因僧問。承教有言。從無住本立一切法。如何是無住本。師曰。形興未質。
名起未名。

博山來云。形未興。名未起。且道森羅萬象從何處得來。者裏放過即不可。喝一喝。

沒踪迹。斷消息。白雲無根。清風何色。散乾蓋而非心。持坤與而有力。洞千古之淵源。
造萬象之模則。剎塵逆會也處處普賢。樓閣門開也頭頭彌勒。(天童覺)

漏泄了也。春不著花。冬不藏雪。一對泥牛銜古月。屑屑。形名何處論枯槩。(伴我侶)

從來那畔信難通。即使通來尚滯功。肯信一爻通變處。不萌枝上卷春風。(懷清海)
法眼問覺上座船來陸來。曰船來。師曰船在甚處。曰船在河裏。覺退。師却問旁僧曰。
你道適來者僧具眼不具眼。

博山來云。虛空無彩色。大海有波瀾。報恩琇代旁僧云。賊過點兵。義山訥云。
絲來線去不露鋒銚。自非見處精明用處自在。何以能此。雖然。你若作佛法會。
帶累他二老不值半文錢。

水不洗水。金不博金。昧毛色而得馬。靡絲絃而樂琴。結繩畫卦有許事。喪盡真淳盤古心。(天童覺)

盛世常聞大雅音。元和協律鳳巢林。無端曲罷停絃後。撥動忽生殺伐心。(星朗雄)

法眼問修山主。毫釐有差天地懸隔。你作麼生會。曰毫釐有差天地懸隔。師曰與麼會又爭得。曰。某甲祇與麼。師兄作麼生。師曰毫釐有差天地懸隔。修遂禮拜。

東禪齊云。山主恁麼抵對。為什麼不肯。及乎請益法眼。乃仍祇恁麼道。且道請謁在什麼處。者裏看得透。許你具一隻眼。五祖戒別法眼。劈脊便打。保寧勇云。修山主當時何不也好向法眼道。與麼會又爭得。徑山杲云。二老絲來線去綿綿密密。扶起地藏門風。可謂滿目光生。若是德山臨濟門下。更買艸屨行脚始得。何故。毫釐有差天地懸隔。甚處得者消息來。天寧琦云。二老漢不會轉身句。如今有問天寧。向它道昨日有人恁麼問。三十棒趕出院去也。報恩秀云。萬松當時見法眼道恁麼又爭得。向道久聞和尚有此機要。不然擺手便行。管取一時坐斷。博山來云。法眼鉤人在不疑之地。且道有多少法術。王言如絲。其出如綸。河渚謙代修云。和尚元來別有長處。

六國當時已太平。太平纔久不知兵。修公換得長蛇陣。天下人人會死生。(佛印元)
石城親切問同參。不話東西便指南。明暗兩條來往路。依稀屈曲在烟嵐。(保寧勇)
秤頭蠅坐便敲傾。萬世權衡照不平。斤兩錙銖見端的。終歸輸我定盤星。(天童覺)
一道如絃直。長安信已傳。萬邦皆入貢。四海息狼烟。(掩室開)
兩刃交鋒電影馳。金剛截鐵爛如泥。回頭蹋碎關山月。未免重栽眼上眉。(雪遶照)
法眼示眾。識得凳子。周币有餘。

雲門偃云。識得凳子。天地懸殊。翠峰顯云。澤廣藏山。靈能伏豹。薦福懷云。識得凳子。是楠木做。圓通秀云。識得凳子。四脚著地。泐潭清舉法眼雲門翠峰語畢云。三個漢總是依它見解。明昧兩歧。不脫是聞。如水中月。黃龍即不然。富塞乾坤外。開張日月前。徑山杲云。識得凳子。好鬚頭洗脚。雖然如是。錯會者多。龍池傳云。識得凳子。更參三十年。歸來休云依舊是凳子。雲門澄云。識得凳子。正有事在。靈谿昱云。法眼解放不解收。雲門解收不解放。天衣平地上喫交。總是依艸附木。何如拽杖看雲起。閒聽黃鸝三兩聲。

不知將甚報君恩。雲起江湖浪皺痕。一片孤帆乘興去。與誰相逐過天門。(保寧勇)
一不是。二不成。落花流水裏唬鶯。閒庭雨散夜將半。片月還從海底生。(象田卿)
法眼因僧來參。師以手指簾。尋有二僧齊去卷簾。師曰一得一失。

黃龍清云。法眼鑊在手殺活臨時。二僧齊去卷簾。且道那箇得那箇失。還會麼。世事但將公道斷。人心難與月輪齊。理安問云。法眼探頭。二僧逐塊。直饒收處迅捷。未免平地喫交。百丈泐云。八字打開。眉橫鼻直。眼裏無筋一世貧。千古萬古空相憶。法眼道一得一失。還有分疎得者麼。卓拄杖云。山僧口門窄。道峰珍舉理安語畢云。法眼若非二僧出手。幾乎勞而無功。雖然。還知平地喫交處麼。一箭兩垛。

松直棘曲。鶴長鳧短。羲黃世人俱忘治亂。其安也潛龍在淵。其逸也翔鳥脫絆。夫何祖禰西來。得失是非相半。篷隨風而轉空。船截流而到岸。箇中靈俐衲僧。看取清涼手段。(天童覺)

老將高提白玉鞭。雙駒一策去翩翩。古今得失論量底。空看西山暮雨前。(正堂辨)
七夕星河渡鵲橋。穿鍼姹女自徒勞。支磯石畔乘槎客。更向平坡颭白濤。(石礪泐)
指點峰巒入望幽。芙蓉削出水天秋。最憐一抹烟嵐好。翻使遊人翳兩眸。(位中符)
青桐一葉墮明樓。雙雁南飛海上游。得失惟論千古事。何人能識漢宮秋。(蔗菴範)
法眼因僧問。古佛堂前何人先到。師曰不動步者。

資福廣云。法眼恁麼答話。引它業識茫茫者坐在無魂必死之地。古佛堂前驢年夢見。然則。畢竟什麼人先到。牛頭獄卒。

古佛堂前到者稀。相見難逢掣電機。死水有龍終不聖。驚起依前眼[目*答]眇。(天衣懷)

法眼示眾。盡十方世界皎皎地無一絲頭。若有一絲頭。即是一絲頭。

清涼欽云。若有一絲頭。不是一絲頭。水菴一云。夜來月色十分好。今日秋山無限情。

法眼因僧問。如何是塵劫來事。師曰盡於今時。

塵劫來事。盡在於今。祖師不會。面壁沉吟。(楊無為)

剛春即夏倏驚秋。為問長安諸白頭。何日腰纏十萬貫。御風騎鶴上揚州。(懿山德)

法眼拈香匙曰。者箇不得喚作香匙。畢竟喚作什麼。僧曰香匙。師不肯。僧二十日後方省。

煙水迢迢去轉賒。霜風肅肅隔天涯。直饒識得香匙也。管保渠農未到家。(拙菴朴)

法眼問僧甚處來。曰泗州禮拜大聖來。師曰大聖今年出塔否。曰出。師却問旁僧曰。你道者僧曾到泗州也無。僧亦無對。

浮山遠云。者僧到即到泗州。祇是不見大聖。道場全云。者僧見即見大聖。祇是不曾識法眼。東禪觀云。者僧到也到泗州。見也見大聖。識也識法眼。祇是自討頭不見。報恩琇云。者一隊漢病在膏肓。祇顧道那僧不見。誰知却是自不識那僧。有人出來道和尚也是扶弱不扶強。報恩隨聲便打。且道是肯他不肯它。

妙圓金地絕纖塵。到者當觀無相真。莫道玄門難近向。舉頭便是塔中人。(承天宗)

法眼因開井次問眾曰。泉眼不通被沙礙。祇如道眼不通被甚麼礙。眾無對。自代曰被眼礙。

五祖蕉云。法眼大似不奈船何打破犀斗。若是蕉上座即不然。泉眼不通被沙礙。祇如道眼不通被甚麼礙。直向它道被道礙。不但使其當下瞥地。且與千古留眼。

法眼上堂。三通鼓罷。簇簇上來。佛法人事。一時周畢。

慧溫尼云。三通鼓罷。簇簇上來。拄杖不在。筇帚柄聊與三十。平陽恣云。法眼用鉤。慧溫用錐。山僧也不鉤你也不錐你。且放教冷來看。乃云三通鼓罷。簇簇上來。向下文長。付在來日。法林音云。三通鼓罷。簇簇上來。不快漆桶。覓甚麼盃。

法眼聞齋魚。問僧還聞麼。適來若聞。如今不聞。如今若聞。適來不聞。

法林音云。法眼大似因齋慶讚。

耳聽如聾。口說如啞。法眼舌頭。孰真孰假。(無著總)

法眼因僧問。聲色兩字如何透得。師召眾曰。諸上座。且道者箇僧還透得也未。若會此僧問處。透聲色即不難。

天童覺云。從前不了。祇為家賊難防。直下分明。且向草菴止宿。高峰妙云。明修棧道暗度陳倉。愚菴孟云。平地上死人無數。懶放大云。者僧聲色裏橫眠。被法眼一賺。直得一步也去不得。回視大眾云。還知法眼被者僧賺却麼。

親口問來求透路。作家直為指昏矇。眼耳忽然春夢覺。鶯吟燕語盡圓通。(大洪遂)
聲色都來兩箇字。衲僧不透眼中沙。黃鶴樓中吹玉笛。江城五月落梅花。(慈受深)
曾經洗耳碧溪流。萬壑千巖路轉幽。最是月明風靜夜。一聲長嘯海門秋。(理安問)

襄州清溪山洪進禪師(羅漢琛嗣)

問修山主曰。明知生是不生之理。為什麼被生死之所流轉。修曰。筇畢竟成竹去。如今作篾使。還得麼。師曰你向後自悟去在。曰紹修所見祇如此。上座意旨如何。師曰者箇是監院房。那箇是典座房。修便禮謝。

進老分明到五臺。修師真箇人闖來。維那院主門相對。說著令人兩眼開。(正覺逸)
豁落無依。高閒不羈。家邦平帖到人稀。些些力量分階級。蕩蕩身心絕是非。是非絕。介立大方無軌轍。(天童覺)

穆滿從王母。階前聽白雲。侍臣渾不識。猶擬是并汾。(偈亭挺)

露柱懷胎已有年。臨盆幾度命絲懸。忽鑽石女脇中出。笑倒高堂客滿筵。(芝穎化)

撫州龍濟山主紹修禪師(羅漢琛嗣)

示眾。具足凡夫法凡夫不知。具足聖人法聖人不會。聖人若會即是凡夫。凡夫若知即是聖人。此語具一理二義。若人辨得。不妨於佛法中有箇入處。若辨不得。莫道不疑。

黃龍清云。修山主祇知布網張羅。不覺自遭籠罩。要得出身麼。此亦有一理二義。若人辨得。永墮阿鼻。徑山杲云。點鍊化為金玉易。勸人除却是非難。淨慈一云。直饒有箇入路。堪作什麼。凡夫則是凡夫。聖人則是聖人。且道凡聖兩忘一句作麼生道。閒持經卷倚松立。笑問客從何處來。密菴傑卓拄杖云。一不知。二不會。東西南北轉霧霏。天寧琦云。修山主熟處難忘。也是胡地冬抽笋。龍池傳云。龍

池則不然。凡夫具足聖人法。凡夫不知。聖人具足凡夫法。聖人不會。聖人若會則不有聖人。凡夫若知則凡夫何在。即如老僧如此折倒。還有甄別麼。喝一喝云。路逢達道者。莫將語默對。

凡全是聖聖全凡。究實遺名直下參。廓徹迴超凡聖處。無言童子口喃喃。(靈源清)

剷除露布葛藤。不用之乎者也。饒君句下精通。未免喚驢作馬。(卍菴顏)

融峰強萬丈。未話足先酸。若不緣雲去。那知星斗寒。(虛堂愚)

龍濟頌曰。欲識解脫道。諸法不相到。眼耳絕見聞。聲色鬧浩浩。

昭覺勤云。聲不到耳。色不到眼。聲色交參。萬法成現。且道還蹋著解脫道也無。不省者箇意。修行徒苦辛。

龍濟頌曰。初心未入道。不得鬧浩浩。鐘聲裏薦取。鼓聲裏顛倒。

天目禮云。修山主可謂五音六律無相奪倫。美則美矣。要且活埋在聲塵堆裏。至今出身不得。何故。玄沙道底。

龍濟曰。是柱不見柱。非柱不見柱。是非已去了。是非裏薦取。

徑山杲云。咄。又是從頭起。天寧琦云。教裏少哩修山主。有多少奇特。也祇是座主見解。未夢見我衲僧巴鼻在。見露柱但喚作露柱。見燈籠但喚作燈籠。不得動著。動著三十棒。

薦得是移花兼蝶至。薦得非擔泉帶月歸。是也好。鄭州黎勝青州棗。非也好。象山路入蓬萊島。是亦沒交涉。蹋著秤錘硬似鐵。非亦沒交涉。金剛寶劍當頭截。阿呵呵。會也麼。知事少時煩惱少。識人多處是非多。(全菴己)

猛士腰間大羽箭。拈來一鏃定天山。乾坤一統清如鏡。不用飛書更閉關。(晦石琦)

龍濟曰。二破不成一。一法鎮長存。若人一二解。永劫受沉淪。

昭覺勤云。修山主直似倚天長劍凜凜神威。向平坦坦處壁立千仞。壁立千仞處平坦坦。雖然。祇道得一半。山僧即不然。二破不成一。一法亦不存。不作一二解。永劫受沉淪。

聽不出聲。見不超色。指東話西。將南作北。(古林茂)

龍濟曰。萬法是心光。諸緣惟性曉。本無迷悟人。祇要今日了。

天寧琦云。既無迷悟。了箇什麼。從前汗馬無人識。祇要重論蓋代功。

龍濟問僧甚處來。曰翠巖。師曰翠巖有何言句示徒。曰。尋常道出門逢彌勒。入門見釋迦。師曰與麼道又爭得。僧便問和尚又如何。師曰。出門逢阿誰。入門見什麼。僧於言下有省。

薦福懷云。雖得一場榮。別却一雙足。且道落在賣家分上主家分上。若定當得出。憂則共戚樂則同歡。山僧即不然。出門則吳山楚水。入門則佛殿行廊。或有箇衲僧出問師意如何。許伊具一隻眼。西禪需云。者僧悟即不無。爭奈未遇諦當。青天白日如被鬼迷。龍濟頭白齒黃作恁麼語話。懶菴即不然。出門竹徑無人掃。入戶方塘照

影寒。

龍濟因僧問。劫火洞然。大千俱壞。未審者箇壞不壞。師曰不壞。曰為什麼不壞。師曰為同大千。

問若剗心。答如劈腹。句裏翻身。何勞迅速。劫火俱然同大千。全機不動劍鋒旋。龍濟山頭龍脫骨。燄摩天上鼓驚湍。

有耳不聞牕外事。眼前那有異同機。偶來遇值三家叟。渾語詼言總不羈。(天岸昇)

福州東禪玄亮禪師(玄沙備下白龍希嗣)

僧問。本無迷悟。為什麼却有佛有眾生。師曰話墮也。

瀛山闇云。且道是者僧話墮東禪話墮。承天怡云。者僧祇解月下躡程。不覺和身墮水。東禪雖能順方指迷。要且無宗師作略。當時待它恁麼問。連棒打出。直令它向佛生情盡迷悟頓空處別立生涯。

大鑿下十世

台州天台山德韶國師(法眼益嗣)

因僧問。乍離凝峰丈室。來坐般若道場。今日家風請師一句。師曰虧汝甚麼處。曰。恁麼則雷音震動乾坤界。人人無不盡沾恩。師曰幸然未會且莫探頭。僧禮拜。師曰探頭即不中。

護國蘊云。國師恁麼答話。揭露佛祖家風則不無。要且此僧未肯點頭。若有問山僧今日家風請師一句。但向道天台一萬八千丈。朝夕烟雲八面封。

天台初謁龍牙。問雄雄之尊為甚麼近不得。牙曰如火與火。師曰忽遇水來又作麼生。牙曰。去。汝不會我語。

懷寶迷邦何太錯。投珠按劍更回還。春風不管花開落。流水依然過萬山。(平陽恣)

天台因僧問。櫓棹俱停。如何得到彼岸。師曰慶汝平生。

當下自能休歇去。大千那有一毫頭。項王早肯咸陽立。一片皇風八百州。(遠菴儂)

天台示眾。青蘿夤緣直上寒松之頂。白雲淡竚出沒太虛之中。萬法本閒。唯人自鬧。

等是垂慈為你來。舌頭挖地語如雷。葛藤滿地無人翦。狼藉春風又一回。(竹屋簡)

天台示眾。通玄峰頂不是人間。心外無法滿目青山。法眼聞曰。祇此一頌堪起吾宗。

徑山杲云。滅却法眼宗。祇緣者一頌。昭慶庭云。天不蓋。地不載。無處隱身。水自綠。山自青。纖毫礙眼。祇如通玄峰頂不是人間。且道是什麼所在。一片落花飛。萬國春歸去。天童悟云。新通玄則不然。今日別開一路。通玄峰頂別是人間。祇緣不薦錯認青山。喝一喝云。還薦麼。便下座。

篷底歌眠醉復醒。君山祇在兩眉青。渾家不管興亡事。一味和雲占洞庭。(無文燦)
心外本來無一法。國師見處未為親。若言滿目青山是。認著還生眼裏塵。(無隱鑿)

金陵清凉泰欽法燈禪師(法眼益嗣)

問僧曰如何是祖師西來意。曰不東不西。師不肯。僧却問如何是祖師西來意。師曰不東不西。僧有省。

西來祖意不東西。猿鳥春深抱樹嘯。多少行人空悵望。青山孤聳白雲低。(保寧勇)
不東不西。一句全提。軟似生鐵。硬如爛泥。投鍼未諳盞水。刮膜再用金鏡。雲鎖家山歸路絕。回頭翻笑杜鵑嘯。(肯堂充)

清凉開堂。山僧本欲居山藏拙。養病過時。奈緣先師有未了底公案。出來與它了却。時有僧問如何是先師未了底公案。師便打曰。祖禰不了殃及兒孫。曰過在什麼處。師曰過在我殃及你。

翠巖芝云。為眾竭力。禍出私門。雲峰悅云。者老漢一期與奪也似光前絕後。及乎拶著又却龍頭蛇尾。如今莫有為清凉作主底麼。昭覺勤云。法燈縱域中。殺活握鬪外。威權直得氣概。驚羣風標獨立。山僧卑志本意如斯。今日出來祇緣五祖先師有箇現成公案對眾舉揚。有不惜性命底出來挨拶看。如無。不免自拈自弄去也。喝一喝。擊拂子下座。天童覺云。者僧若是箇漢。出來便掀倒禪牀。不惟自己有出身之路。亦免祖禰不了殃及兒孫。東禪觀云。千鈞上弦必思鏖戰。寸鐵入手惟恐無敵。者僧既不惜出來。好大家。割捨理會却祇恁麼。把伊塗糊一上。所以清凉公案至今未了。仰山欽云。跨竈起家。法燈是則。好手其奈自身不了殃及祖翁。新護聖欲了先師公案。別有人在。且道是阿誰。乃打噴嚏一聲。古南門云。法燈可謂謙光導物枉尺直尋。山僧則不然。徧界不曾藏。雖踞孤峰絕頂。未嘗不在水雲深處。又何曾隱遯來。本師現在喫得屙得。有甚公案不了。既然如此。今日又向諸人面前叫喚作麼。祖燈續燄明無盡。祇要鉤頭得錦鱗。

秋老園林紅葉飛。漁翁月下整竿絲。扁舟不向蘆灣宿。舉棹金波任往回。(瑞白雪)
年老生心欲嫁人。巧塗脂粉賣青春。笑它落魄癡公子。空把精神減十分。(子青昊)
清凉因僧問如何是西來密密意。師曰苦。

幽情無那遠荒村。謾卷湘簾獨倚門。江上風寒秋欲暮。淡烟疎雨斷人魂。(喝輪用)
枯木糝花劫外春。沒踪跡處肯藏身。倒騎鐵馬吹橫笛。一曲無腔調自新。(妙叶啟)
苔封禁殿漏聲殘。颯颯金風透體寒。夜靜一輪霜月皎。玉人愁絕倚闌干。(一之化)
旅邸殘燈影寂寥。孤猿何處夜深號。思量底事真堪惜。縱理瑤琴意未銷。(惟中經)
萬籟聲回萬壑風。雨餘艸色入簾櫳。樓頭多少關心事。却在梧桐一葉中。(宗朗月)

金陵報恩院玄則禪師(法眼益嗣)

初問青峰如何是學人自己。峰曰丙丁童子來求火。後謁法眼。眼問甚處來。師曰青峰。曰青峰有何言句。師舉前話。眼曰上座作麼生會。師曰。丙丁屬火而更求火。如將自己求自己。眼曰與麼會又爭得。師曰。某甲祇與麼。未審和尚如何。眼曰。你問我。我與你道。師問如何是學人自己。曰丙丁童子來求火。師於言下頓悟。高峰妙云。者則公案自古至今。覓箇不錯會底人如星中揀月相似。只如前監寺於法眼言下悟去。要且不是順朱。具眼底試辨看。 齋舟元云。法眼固是就窠打劫。確有假道伐虢之能。則監寺贏得一回頓悟。怎奈刺腦入膠盆。雖然。要見法眼則易。要見青峰則難。

末上一回稱八兩。再稱恰重半斤來。定盤星在誰人手。爭著絲毫可怪哉。(白雲端) 一回醉倒玉樓前。鬢亂釵橫語笑顛。最是惱人腸斷處。借婆衫子拜婆年。(皖山凝) 去年今日此門中。人面桃花相映紅。人面不知何處去。桃花依舊笑春風。(豁堂崑) 玄則開堂日。李王法眼俱在會。僧問。龍吟霧起。虎嘯風生。學人知是出世邊事。到此為甚麼不會。師曰會取好。僧舉頭看。師又看法眼。乃抽身入眾。眼與王當時失色。眼歸方丈。令侍僧喚問話僧至。眼曰。上座適來問底話。不妨許你具一隻眼。人天眾前何不禮拜蓋覆。却便搥一坐具。其僧三日後吐光而終。

神鼎揆云。者則公案盡道玄則順水推舟當陽落節。法眼憐兒不醜。暗處拔本。如斯話會。未識古人。神鼎不惜眉毛為伊點破。以拄杖卓一卓云。要識者僧麼。背負乾薪遭野火。要識法眼麼。復卓一卓云。雲雷相送化遊龍。玄則[口*忒]。放下拄杖云。水歸大海波濤靜。雲到蒼梧氣象閒。復頌。

符靈肘後舞龍泉。掃盡狼烟奏凱旋。贏得威光輝宇宙。英名廊廟古今傳。

杭州報恩寺慧明禪師(法眼益嗣)

一日有新到參。師問近離甚處。曰城都。師曰上座離城都到此山。則城都少上座。此間賸上座。賸則心外有法。少則心法不周。說得道理即住。不會請出。僧無對。洞山瑩代云。某甲縱說得道理。終不似和尚好。 承天怡云。報恩雖說盡道理。自己也分疎不下。

杭州永明寺開山道潛禪師(法眼益嗣)

初參法眼。眼曰。子參請外。看什麼經。師曰華嚴。曰總別同異成壞六相是何門攝。師曰世出世間一切法皆具六相。曰空具六相否。師無對。曰何不問去。師却問空具六相否。曰空。師於是開悟。眼曰子作麼生會。師曰空。眼然之。

空兮空兮無背面。拈起豁然成兩片。擔向南屏山脚頭。千古萬古少人見。要見麼。以拂子打圓相云。金烏飛上琉璃殿。(斷橋倫)

永明因法眼問。律中道隔壁聞釵釧聲即名破戒。現覩金銀合雜朱紫駢闐。是破戒是不破戒。師曰好箇入路。眼曰汝向後有五百蠢徒。為王侯所重在。

天寧琦云。真箇入得。錦上鋪花。若入不得。眼中著屑。光相得云。法眼欲從火裏拈出一莖眉毛。既不可得。而永明乃善於就窠打劫。固足稱善。雖然。祇解瞻前不能顧後。祖鏡紹云。永明如香象渡河。截流而過是則好手。未免被法眼活埋。

春光別貯一金壺。擬學江南唱鷓鴣。謾把花枝招石女。橫推不倒直須扶。幾多媿蠢幾多妍。覽遍名山又市廛。無奈家貧遭劫久。借婆衫子拜婆年。(石雨方)

多為無心即便休。是金何用博真鍮。百花叢裏佳人面。一笑旁觀盡點頭。(天嶽畫)
文君澹抹偶當壚。玉腕光浮琥珀波。公子風流雙眼雋。不嘗佳釀覩佳娥。(西遯超)
洛陽才子慣春遊。柳陌花街總自由。更憶西湖橋上過。有錢何處不風流。(仁趾麀)

杭州靈隱清聳禪師(法眼益嗣)

問僧汝會佛法麼。曰不會。師曰汝端的不會。曰是。師曰且去待別時來。僧珍重。師曰不是者箇道理。

玉人清貯一壺冰。雙手呈來瑩且凝。如意倒拈都擊碎。遲遲日影繞觚稜。(六雪間)

相州天平山從漪禪師(清溪進嗣)

到西院常自曰。莫道會佛法。覓箇舉話底人也無。院聞而默之。師一日上法堂次。院召從漪。師舉首。院曰錯。師行三兩步。院又曰錯。師近前。院曰適來兩錯。是上座錯是思明老漢錯。師曰從漪錯。院曰錯錯。乃曰上座且在者裏過夏。共汝商量者兩錯。師不肯便去。住後每舉前話曰。我行脚時被惡風吹到汝州。有西院長老勸我。連下兩錯。更留我過夏。待共我商量。我不道恁時錯。發足向南方去時早知錯了也。

首山念云。據天平作恁麼解會。未夢見西院在。何故。話在。昭覺勤云。如今人聞它道未發足向南方時早知道錯了也。便去卜度道未行脚時自無許多佛法禪道。及至行脚被諸方熱瞞。不可未行脚時喚地作天喚山作水。幸無一星子事。若總恁麼作流俗見解。何不買一片帽大家戴。有甚麼用處。佛法不是者箇道理。徑山杲云。天平似則似。是則未是。何故。貪程太速。當時纔見道且在此中過夏共汝商量者兩錯。便好擒住云。過夏即不辭。者兩錯作麼生商量。待伊擬議。掀倒禪牀便行。非惟慶快平生。亦乃坐斷天下人舌頭。龍翔訢舉雪竇頌畢云。者則公案。叢林中商量者多決斷者少。中峰今日為諸人斷看。一人監主自盜。一人賣賊放賊。一人知而不首。各與三十拄杖。何也。速則易改。久則難追。五祖岡云。假使九州之鐵。也難鑄此兩錯。

法林音云。當時西院待伊道是從漪錯。便與痛棒打出。免令者漢向葛藤裏絆倒一生。

禪家流。愛輕薄。滿肚參來用不著。堪悲堪笑天平老。却謂當初悔行脚。錯錯。西院清風頓銷爍。復云。忽有箇衲僧出來道。錯。雪竇錯何似天平錯。(翠峰顯)

把纜放船。膠柱調絃。遠水不救近火。短綆那汲深泉。天平老。太恩艸。為兩錯。悔行脚。大地茫茫愁殺人。眼裏無筋一世貧。(圓悟勤)

兩錯將來竟不成。從而南北路頭分。後來費盡分疎語。半是思君半恨君。(雲衲慶)
昨夜西風忽發惡。一園桃李俱吹落。探花遊子競來索。無處摸。滿地尋來用不著。
轉憶紅白枝上萼。時時舉起爭忘却。說向人前成大錯。悔行脚。千年故紙中合藥。
(啟明鑒)

呼蛇易。遣蛇難。覷面機鋒仔細看。絲毫透不盡。咫尺隔千山。錯錯。難難。無限漁翁失釣竿。(寒松操)

大鑿下十一世

杭州慧日永明寺延壽智覺禪師(天台韶嗣)

因二僧參。乃問參頭曾到此間否。曰曾到。又問第二上座曾到此間否。曰不曾到。師曰一得一失。少選侍者問適來二僧未審那箇得那箇失。師曰你曾識者二僧也無。曰不曾。師曰同坑無異土。

清化巖云。平展處不犯鋒鋌。驗人處豈用多辭。耐耐二僧無端累它侍者受屈。天斗偉云。黃河九曲非無其源。梗楠千尺非無其本。永明一期施設。自非本深源遠豈可得哉。然侍者且置無論。當時被二僧道箇情知和尚曾見天台。又作麼生。

到與不到。一得一失。不是[石*((向-口+人)/比)]霜。便是石蜜。舌端無眼如何喫。侍者剛要詢端的。莫怪同坑無異土。閃電未收轟霹靂。(癡絕沖)

慧日因僧問如何是永明旨。師曰更添香著。曰謝師指示。師曰且喜沒交涉。僧禮拜。師示偈曰。欲識永明旨。門前一湖水。日照光明生。風來波浪起。

愚菴及云。諸人還見祖師麼。卓拄杖云。要識是非。面目現在。

門前湖水鏡容開。對面和盤托出來。可是永明無贖語。酒濃初不在多杯。(象潭泳)
似日臨波千頃碧。如風吹水自成紋。擬心早已崖州隔。觸處全彰妙絕勳。妙絕勳。更何云。門外湖光說向君。萬象森羅宗鏡裏。一天風月六橋分。(平陽恣)

慧日因僧問。學人久在永明。為甚麼不會永明家風。師曰不會處會取。

永明無別底家風。杖子挑來兩片空。昨夜特牛生象子。朝來海底火通紅。(頻吉祥)

杭州五雲山華嚴院志逢禪師(天台韶嗣)

問僧。無為無事人。為甚麼却有金鎖難。僧無對。師代曰祇為無為無事。

魯庵遠云。五雲老漢費盡氣力下得一釣。可惜勞而無功。末後重展絲綸。依然在不疑之地。何不待僧無對時痛與三十棒。當時驀地回頭亦未可知。雖然。莫道者僧孤負五雲。古今天下人孤負五雲者亦不少。

溫州瑞鹿寺上方遇安禪師(天台韶嗣)

首閱楞嚴經。到知見立知。即無明本。知見無見。斯即涅槃。乃破句讀曰。知見立。知即無明本。知見無。見斯即涅槃。於此有省。畢生不易。時謂之安楞嚴。乃說偈曰。不是嶺頭攜得事。豈從鷄足付將來。自古聖賢皆若此。非吾今日為君裁。

瀛山闇云。且道伊悟底。有知見無知見。
春艸碧色。春水淥波。送君南浦。傷如之何。(偃溪闇)

杭州龍華慧居禪師(天台韶嗣)

僧出禮拜。師曰。好箇問頭。如法問著。僧擬進前。師曰又沒交涉也。
愛人趨侍忌人親。又要擰兮又要馴。若是金毛獅子子。不來者裏弄嚨呻。(六雪闇)
秦人蠶食圖吞併。空使韓侯擊浪沙。六國至今歸有道。漢宮定例拜中華。(子青昊)

福州巖峰師朮禪師(天台韶嗣)

僧問。靈山一會迦葉親聞。巖峰一會誰是聞者。師曰問者不弱。
瀛山闇云。者僧問處。大似把炬逆風先灼手。巖峰答處。正如當盧賣酒便傾卮。
良久復云。笑殺旁觀。

杭州九曲觀音院慶祥禪師(天台韶嗣)

因僧問。險惡道中以何為津梁。師曰以此為津梁。曰如何是此。師曰築著汝鼻孔。
春風在處百花開。險惡道中恁麼來。欲識津梁為以此。石人木馬夜懷胎。(嵩源[灑
-土])

洪州雲居道齊禪師(法燈欽嗣)

一日清涼謂師曰。有人問我西來意。答它曰不東不西。藏主作麼生會。師曰不東不西。曰與麼會又爭得。師曰。道齊祇恁麼。未審和尚尊意如何。曰它家自有兒孫在。師頓明厥旨。有頌曰。接物利生絕妙。外甥終是不肖。它家自有兒孫。將來用得恰好。

它家自有兒孫在。祖父田園都不愛。平生活計剎那中。東頭買得西頭賣。(大洪恩)
倏然[口@力]地指東西。月滿蒼梧水滿溪。午夜玉人殘夢斷。倚樓獨聽一聲鷄。
(無倚炤)

秋牕窅雨冷沉沉。月殿風泉聽莫禁。夢破一回清徹耳。曉來無處不生霖。(廣匯先)
雲居因大梅煦參。乃曰。我要問汝從什麼處來。若從僧堂來即是謾語。不從僧堂來又是自瞞。汝畢竟從甚處來。梅於言下頓悟。

翠巖芝云。若不如是。爭知如是。友可元云。者僧親從堂中來。為甚却道謾語。雲居也是心斜不覺口歪。

大鑿下十二世

明州瑞巖義海禪師(雲居齊嗣)

參雲居。居問甚麼物恁麼來。師於言下大悟。因僧問如何是祖師西來意。師曰。若到諸方。但道報本不解答話。

淵默雷聲。晴飛黑雪。眼聽不真。耳觀却別。半亭烟雨似遊塵。謾把烏龜喚作鱉。
(翁元鑑)

昂霄架壑怒呼松。洞口曾干出壑龍。擁出當初舊鱗甲。夜吟風雨落殘鐘。(振夫潛)

大鑿下十三世

明州翠巖嗣元禪師(瑞巖海嗣)

因僧問如何是祖師西來意。師曰見錢買賣不曾賒。曰向上更有事也無。師曰好不
信人直。

道路雖殊貴養家。市憑酬價客憑牙。威音那畔無遺韻。祇者真金不混沙。(妙叶啟)

物見相酬眼上親。一腔風月最關情。韻含千古和烟裊。翠竹喬松不犯春。(瑩章玠)

祖意由來徹底貧。和聲酬價絕疎親。吹毛倒握連根截。始識靈苗不借春。(杲堂赤)

宗鑑法林卷五十四

大鑿下一世

吉州青原行思弘濟禪師(六祖能嗣)

初參六祖。問當何所務即不落階級。祖曰汝曾作什麼來。師曰聖諦亦不為。祖曰落何階級。師曰。聖諦尚不為。何階級之有。祖深器之。

東苑鏡云。我若作六祖。待問當何所務即不落階級。便喝云者擔糞漢在者裏作麼。若作青原。待問曾作什麼。便撫掌云者老漢猶作寐語在。豈不使曹溪一路別有風光。白巖符云。蕩空凡聖。不立纖塵凜凜然。翠壁秋巖迴絕攀仰。自非眾角。一磨何以能此。惜乎當時放過。待云聖諦尚不為何階級之有。好以杖擊右案云。且立者邊著。青原老漢到者裏。必當別有生涯。湘翁云云。單傳少室心宗。提挈衲僧正令。師資會合。凡聖渾忘。直得雲封寶殿八面玲瓏。日照霜空千峰寒翠。就中祇是機用綿密。致令鹵莽鑿覺之徒往往搆他語脈不上。畢竟如何。丹楓落葉江天曉。萬頃晴川駕鐵舟。遯雲定云。鳳出青霄不戀梧桐煙翠。鶴飛碧漢豈留踪跡寒潭。雖是父子投機。猶欠梢頭一語。待云聖諦尚不為何階級之有。好以手斫額云無人處相望。諒青原老漢必然另起英風。

無見頂露雲攢急。劫外靈枝不帶春。那邊不坐空王殿。爭肯耘田向日輪。(投子青)
卓爾難將正眼窺。迴超今古類難齊。苔封古殿無人侍。月鎖蒼梧鳳不棲。(丹霞淳)
劫外相逢那畔行。靈苗叢裏鐵牛耕。東風吹散千巖雪。空畛無雲孤月明。(成枯木)
一掬澄潭鏡[打-丁+美]磨。無風何必自生波。轉身縱不離初際。仔細看來較幾何。
(雪巖欽)

跣足披蓑度別岑。相逢切忌話威音。掀翻麟閣動勞泯。擊碎菱花影象沉。靄靄寒雲籠嶽頂。團團皓月蕩波心。金牛不喫凡閒艸。曉入滄溟無處尋。(百愚斯)

人靜香消景寂寥。金門不鎖夜迢遙。丹墀月滿千峰色。袞袞衣冠萬國朝。(天愚實)
霜黃蘆月碧溪秋。水有芙蓉客泛舟。春色惱人眠不得。歸來塞雁聽高樓。(南菴依)
鶴沖霄漢。鷺出蘆叢。了無位次。迴絕羅籠。月堂照處尊嚴甚。方外誰能造次通。
(尊道啟)

艸遮迴磴絕鳴鑾。雲樹深深碧殿寒。明月自來還自去。更無人倚玉闌干。(瑩章玠)
青原因石頭問和尚出嶺多少時。師曰我却知汝早晚離曹溪。曰希遷不從曹溪來。師曰我亦知汝去處也。曰和尚幸是大人且莫造次。師休去。

木人來問青霄路。石女年尊似不聞。攜手相將歸故國。暮山岌岌鎖重雲。(丹霞淳)
回首桃源路已非。不禁把袂暮雲迷。泉聲湛湛來霄漢。拂盡煙光萬嶺低。(伴我侶)

青原問石頭汝什麼處來。曰曹溪。師舉拂子曰曹溪還有者箇麼。曰。非但曹溪。西天亦無。師曰子莫到西天否。曰若到即有也。師曰未在更道。曰。和尚也須道取一半。莫全靠學人。師曰。不辭向汝道。恐已後無人承當。

千輝月云。青原老漢慣打冲霄鸞鳳。善捉海底獰龍。仔細看來。可謂千古作家。石頭雖有格外作略。爭奈被者老漢羅籠。帶累後代兒孫都落在者圈圍裏。即今還有出得底麼。良久云。逢人不得錯舉。

白雲藏玉鳳。紅日照無聊。隱隱星攢處。無私鎮九霄。(投子青)

相見錦江頭。相攜上酒樓。月闌歌笑罷。回首上扁舟。(遜菴演)

誰在畫樓西。相逢笑語低。到家春色晚。花落鷓鴣啼。(象菴易)

青原問石頭子何方來。曰曹溪。師曰將得什麼來。曰未到曹溪亦不失。師曰若恁麼用去曹溪作麼。曰若不到曹溪怎知不失。

靈巖儲拈拄杖云。上大人可知禮也。爾小生且道節文在什麼處。卓一下云。自是不歸歸便得。五湖煙景有誰爭。

失不失。曹溪路上行人密。雨打風吹動客愁。桃花兩岸牯牛跡。穿小橋。歸人逸。前邨雨過斜陽出。旅亭風動竹枝寒。狼藉青衫仍自溼。(南菴依)

青原因僧問如何是佛法大意。師曰廬陵米作麼價。

博山來云。高低米價。環翠色於奇峰。吞吐廬陵。鍊蟾華於玉樹。須知大用無方有感斯應。若論青原底佛法。三生六十劫未夢見。翠巖喆云。還識青原老漢立地處麼。但見皇風成一片。不知何處有封疆。

烏龜三眼赤。祥麈一角尖。騰雲生暮雨。溪月夜明簾。(法昌遇)

廬陵米價越尖新。那個商量不挂脣。無限清風生闔外。休將升斗較疎親。(白雲端)

廬陵米價走禪徒。五老嵯峨轟太虛。堪笑華山圖籍上。又添潘閬倒騎驢。(海印信)

太平治業無象。野老家風至淳。祇管邨歌社舞。那知舜德堯仁。(天童覺)

市行高下不須疑。問著平人自得知。紅稻啄殘鸚鵡粒。碧梧棲老鳳凰枝。(仰山欽)

自古廬陵是吉州。至今米價沒人酬。青山綠水依前在。黃葉西風又一秋。(佛陀遜)

衝開碧落松千尺。截斷紅塵水一溪。飽食高眠人不到。日從東出又沉西。(無準範)

毒鼓一聲聞者皆喪。跨竈起家支那獨唱。神龍展眼猶迷。良驥追風莫上。片月橫秋兮水天搖漾。(晴雲啟)

青原令石頭馳書與南嶽讓和尚。且囑曰。回時我有箇鋤斧子與汝住山。頭到南嶽。未呈書便問。不慕諸聖。不重己靈時如何。嶽曰。子問太高生。何不向下問。頭曰。寧可永劫受沉淪。不向諸聖求解脫。便歸。師曰子返何速。書信達否。頭曰。信亦不通。書亦不達。去日蒙和尚許箇鋤斧子。即今便請。師垂下一足。頭便禮拜。

玄沙備云。大小石頭被南嶽推倒。至今起不得。翠峰顯云。石頭泊擔板過。却又云大小南嶽不解據令。翠巖芝云。思和尚垂足。石頭禮拜。要且不得斧子。且道

後來使個什麼。黃龍南云。石頭雖然善能馳達。不辱宗風。其奈逞俊太過不知落節。既是落節。回來因甚麼得斧子。寶掌白云。石頭可謂羽檄飛馳不辱使命。但不應貪他個鈿斧子。藥地智云。索底是斧子。如何却垂一足。既不從諸聖求解脫。作麼生便禮拜。乃拂袖角云。看看。鈿斧子劈碎天地。作八角磨盤。趕倒金烏玉兔了也。盲龜跛鼈那裏得知。神鼎揆云。冰凌上度過九[阿-可+尻]。劍刃上拾得全身。不妨好手。我更問石頭。者鈿斧子甚處著。朝參暮請運水般柴又用個甚麼。無端累他青原一足。至今縮不得。自身被壓倒。至今起不得。

鈿斧持來便住山。斫開南嶽好峰巒。兒孫失利將何用。又被胡盧笑魯班。(佛國白)千里迢迢信不通。歸來何事太恹恹。白雲鎖斷巖前石。挂角羚羊不見蹤。(成枯木)千里親傳事不同。須憑鈿斧賞優功。相如奪壁來還趙。可擬當時一信通。(投子舒)骨相生來不自欺。逢場慣奪錦標歸。堅城固隊齊掀倒。贏得金符古篆奇。(雲居嶺)麟閣標名尺土封。觀光上國見英雄。至今南嶽峰頭月。清照瀟湘萬頃中。(神鼎揆)青原因僧問如何是祖師西來意。師曰又恁麼去也。僧又問近日有何言句乞師一兩則。師曰近前來。僧近前。師曰分明記取。

驀頭惡水猶嫌少。枷杻重添不厭多。當下若還能解脫。從前知己總為魔。

大鑿下二世

衡州石頭希遷無際禪師(青原思嗣)

因青原問。有人道嶺南有消息。師曰有人不道嶺南有消息。原曰若恁麼大藏小藏從何而來。師曰盡從者裏去。

有消息。太沉屈。無消息。轉埋沒。大藏小藏從茲出。撒沙撒土無終極。甜如蜜。苦如藥。明如日。黑如漆。擊碎千年野狐窟。填溝塞壑無人識。(圓悟勤)

家國無人寄信來。客途何事苦徘徊。春風吹入名園裏。無限名花一夜開。(無異來)海門寥廓片雲無。倏爾飛來明月孤。萬里乾坤都一照。銀河深淺倩誰扶。(笠山寧)毛頭星燄撲頭來。刀斧橫拈劈不開。攪動支那神莫測。夜深偏照古岳隈。(宗楷元)迢迢千里覓孤踪。覷面當機始見功。却羨桃源春到後。滿溪流水落花紅。(浪山嶼)

石頭因藥山問。三乘十二分教惟儼羸知。嘗聞南方直指人心見性成佛。實未明了。師曰恁麼也不得。不恁麼也不得。恁麼不恁麼總不得。子作麼生。山罔措。次參馬祖。仍伸前問。祖曰我有時教伊揚眉瞋目。有時不教伊揚眉瞋目。有時揚眉瞋目者是。有時揚眉瞋目者不是。子作麼生。山於言下契悟便禮拜。祖曰你見箇什麼道理便禮拜。山曰惟儼在石頭處如蚊子上鐵牛。祖曰。汝既如是。善自護持。

法雲秀云。石頭好個無孔鐵錘。大似分付不著。藥山雖然過江西悟去。爭奈平地喫交。有甚麼扶策處。五祖演云。老僧在眾。日聞兄弟商量道即心即佛也不得。不即心即佛也不得。若恁麼說話敢稱禪客。殊不知古人文武兼備韜略雙全。山僧見處也

要諸人共知。祇見波濤湧。不見海龍宮。 大滄智云。說什麼在石頭時如蚊子上鐵牛。祇今又何曾吐露得出。 滄山果云。前箭猶自可。後箭射人深。藥山直饒恁麼悟去。也落第二月。 徑山杲云。好個話端。阿誰會舉。舉得十分。未敢相許。 笑巖寶云。馬祖當時不合放過。待他作禮。好與本分艸料。直教鐵牛也須通身汗出始得。 頤石圓云。石頭當時待問。何不和聲便打。非惟埽他窠臼直。教脫體風流。如未。且向石頭馬祖葛藤裏會取。

總不得。太無端。野老焉知天地寬。直饒數到八九十。家山猶隔一重關。(楊無為)
四海狼煙靜。中原信息通。罷拈三尺劍。休弄一張弓。(鼓山珪)
倒腹傾腸說向伊。不知何故尚遲疑。祇今便好猛提取。莫待天明失却鷄。(蒙菴聰)
坐斷千峰路。穿開碧落天。那容問端的。端的鬪體前。(松源岳)
一重山了一重雲。行盡天涯轉苦辛。驀筍歸來屋裏坐。落花啼鳥一般春。(虛堂愚)
剖盡枯腸喪盡機。通身不挂一毫絲。清風步步隨身轉。明月誰分上下池。(高峰妙)
石壁非泥。石瓮非鱗。打破菱花。無像可施。垂翼大鵬無伴侶。陰迷六合過天池。
(瑞白雪)

春愁無耐理殘糝。情壓金鍼一線長。驀刺沙禽翹翠帶。羞人謂是錦鴛鴦。(天章玉)
萬里清江萬里天。一邨桑柘一邨煙。漁翁醉著無人喚。薄暮醒來月滿船。(南山序)
石頭因僧問如何是解脫。師曰誰縛汝。
曾把疑情問解脫。擬意投師示一決。興慈旨意應機酬。是汝當觀第二月。(般若柔)
羈宦長安眠未穩。高堂日暮意難忘。鷄聲喚醒鄉關夢。陶令歸來菊正芳。(蔗菴範)
一劍盤空萬國降。狼煙無復擾封疆。坦平自古長安道。不涉纖塵達帝鄉。(德微昱)
石頭參同契曰。回互不回互。

雲門因僧問如何是回互。門指板頭云不可喚作板頭。如何是不回互。門云祇者個是板頭。 天童覺云。石頭舌頭無骨。雲門眼裏有筋。千古之下聲光赫揚。如今要把手共行。直須恁麼。始解不恁麼。然後沒交涉。還委悉麼。少年曾決龍蛇陣。潦倒還聽稚子歌。

丫角婆婆雪鬢兒。離居日久苦相思。等閒畫錦萱階舞。雲掩慈幃緩步遲。(玉林琇)
石頭因僧問如何是祖師西來意。師曰問取露柱。曰某甲不會。師曰我更不會。
覷面相呈便相罵。兩個中有一人瞋。要識是非須看取。鐵牛畊出玉麒麟。(靈源清)
天驥騎雲趁海犀。洗清凡骨噴瑤池。廐中驚子勞鞭影。爭解乘風萬里追。(御之龍)
石頭示眾。語言動用沒交涉。藥山出曰。直得非語言動用。亦沒交涉。師曰我者裏鍼筍不入。山曰我者裏如石上栽花。

靈焰燭云。沒量大底二老宿。如蚊子向青石板上插[此/束]不下。祇是令人好笑。然而。為眾竭力。禍出私門。 遯雲定云。二大老恁麼道。為復是逞奇鬪富。為復是割土分茅。為復是別有長處。試道看。如道得。許你與祖師同一鼻孔出氣。如道不得

。莫將閒學解。埋沒祖師心。

井底泥牛吼月。雲間木馬嘶風。把斷乾坤世界。誰分南北西東。直中曲。曲中直。要平不平憑秤尺。(圓悟勤)

木人把板雲中拍。石女含笙井底吹。將謂平分明月美。誰知竟入是非堆。(唯岑巖)
有[此/束]如鍼上鐵牛。不知錐到幾時休。自從一吸西江後。空笑栽花向石頭。(豁堂崑)

大鑿下三世

澧州藥山惟儼弘道禪師(石頭遷嗣)

初侍奉馬祖三年。一日祖問子近日見處作麼生。師曰。皮膚脫落盡。惟有一真實。祖曰。子之所得。可謂協於心體。布於四肢。既然如是。將三條篾束取肚皮。隨處住山去。師曰。某甲何人。敢言住山。祖曰。不然。未有常行而不住。未有常住而不行。欲益無所益。欲為無所為。宜作舟航。無久住此。

師資遇會意非輕。脫落皮膚轉不親。三篾束來成話杷。至今錯認定盤星。

藥山一日石上坐。石頭問汝在者裏作麼。師曰一物不為。曰恁麼即閒坐也。師曰閒坐則為也。曰。汝道不為。不為箇什麼。師曰千聖亦不識。頭以偈讚曰。從來共住不知名。任運相將祇麼行。自古上賢猶不識。造次凡流豈可名。

五祖戒云。藥山夢中說夢兩重重。妙喜杲云。物是實價。錢是足百。雲松品云。藥山眼空四海。眉棱上十萬八千。石頭足踏黃河。手指間光發海印。及乎挨拶將來。祇道個不識。既是不識。畢竟任運相將行個甚麼。乃揮拂子云。偶來不意開雙角。怪道為山喚作牛。

玄微及盡本憐然。若謂渠閒萬八千。月印澄江魚不見。釣人何必更拋筌。(丹霞淳)
任運不知名。輕輕著眼聽。水上青青綠。原來是浮萍。(五祖演)

擺撥佛祖縛。曠然繩墨外。一物亦不為。縱橫得自在。古鑑臨臺。明辨去來。金鎚影動。鐵樹花開。任運相將不可陪。法雲隨處作風雷。(圓悟勤)

行行月冷風高。步步山寒水深。逢人披肝露膽。見義劈腹剜心。(瞎堂遠)

平常閒坐與閒行。嶺上無心雲片橫。照境俱忘人不立。從前日午打三更。(雪巖欽)
相逢丫角不知名。鐵笛橫吹嶺外行。回首乍驚滄海竭。玉鸞飛起五雲平。(浪亭挺)
藥山久不陞座。院主白曰大眾久思法誨。師曰撞鐘著。眾纔集。師便下座歸方丈。主隨後問曰。和尚適來許為大眾說法。因甚一言不措。師曰。經有經師。論有論師。怎怪得老僧。

瑯琊覺云。藥山下座不妨疑著。及乎院主拶著。失却一隻眼。翠巖芝云。藥山下座。院主當初怪不為說法。可謂誤他三軍。天童傑云。翠巖祇具一隻眼。殊不知藥山歸方丈。正是勞他三軍。雪竇顯云。可惜藥山老漢。平地上喫撲。盡大地人扶不

起。薦福懷云。藥山還見院主麼。院主還見藥山麼。三十年後遇著作家。不得錯舉。五祖演云。雖然以己方人。爭奈賊身自露。諸人要識藥山麼。閒持經卷倚松立。笑問客從何處來。開福寧云。藥山慎初護末。佛眼難窺。院主狹路相逢。等閒蹉過。徑山杲於下座處云。葛藤不少。於怎怪得老僧處云。笑殺人。雪竇宗云。威音劫外攜手。誰肯同歸。十字街頭擲金。幾人踢著。敢問大眾。且道藥山曾說不曾說。若道曾說。是謗藥山。若道不曾說。是孤負藥山。且道畢竟為人在什麼處。良久云。須知雲外千峰上。別有靈松帶露寒。中峰本云。藥山久不上堂與對眾不措一詞。將謂將謂。末後道個經有經師論有論師。元來元來。博山來云。接物情捐。澹泊為累。予奪相感。毋怪其然。又豈知希聽亂蛩音。素質煩飾彩。被院主拶著。直得百雜碎。古南門舉翠巖密菴語畢云。二老雖則盡力扶持。也祇具一隻眼。殊不知藥山院主一人運籌帷幄。一人決勝千里。雖然藥山但知與麼去不知與麼來。若是山僧。歸方丈見院主恁麼問。但云向下文長付在來日。資福先云。藥山竟歸方丈。却似個好人。祇被他輕輕一捏。便見忘前失後。法林音云。資福錯下名言。殊不知藥山竟歸方丈。早已失後忘前。良久云。依稀似曲纔堪聽。又被風吹別調中。

家法簡嚴。非二非三。月來明湛。水雲退。露寒巖。真機自得。妙處誰參。不是文殊白槌後。也應千古屈瞿曇。(天童覺二)

癡兒刻意止啼錢。良駟追風顧影鞭。雲掃長空巢月鶴。寒清入骨不成眠。
明珠一顆價難酬。不是知音便暗投。堪笑藥山空費力。水清魚現不吞鉤。(慈受深)
舖席宏開見也麼。買人何似看人多。十成好柄吹毛劍。祇作陶家壁上梭。(無準範)
鐘鳴眾集歸方丈。苦殺當頭請法人。法法本來無一法。若言無法法纏身。(橫川珙)
眉毛罇裏積山獄。鼻孔中藏獅子兒。南北東西無限意。此心能有幾人知。(高峰妙)
凜凜寒風八面斜。一輪杲日映霜花。深林異艸嫌冬冷。除是庭梅得意賒。(惟岑巖)
自古嫦娥不畫眉。癡人徒對問殘脂。惹他惡水重重潑。猶自嫌無紅粉施。(雲中鳳)
髻縮烏雲嬾插花。短裙素服任情賒。世間偏愛梳妝巧。誰信風流出當家。(嵩菴正)
一層峰鎖一層峰。路入桃源勢轉窮。蹋遍歸來無覓處。洞門却被白雲封。(法林音)
藥山因僧問如何是道中至寶。師曰莫諂曲。曰不諂曲時如何。師曰傾國不換。

直如弦。瑩如玉。露膽傾心更無迂曲。直饒遍地黃金未免易之不得。易不得。南海波斯面如墨。(佛性泰)

戶外百千竿綠竹。庭前三兩樹梅花。客來莫道貧無待。清澹門牆有幾家。(寒松操)
藥山問僧甚處來。曰湖南來。師曰洞庭湖水滿也未。曰未。師曰。許多時雨水。為甚不滿。

雲巖晟代僧云。湛湛地。道吾智別云。滿也。洞山价云。什麼劫中曾增減來。雲門偈云。祇在者裏。

藥山坐次。僧問兀兀地思量什麼。師曰思量箇不思量底。曰不思量底如何思量。師曰非思量。

兀兀地思量。無可得思量。無可思量處。真個好思量。大庾嶺頭逢六祖。鰲山店上見曾郎。(無準範)

端拱垂裳何所為。山河一統太平時。夜明簾外春風起。醉臥龍牀百不知。(恒修捨)
藥山問僧年多少也。曰七十二也。師曰是年七十二那。曰是。師便打。

曹山章云。前箭猶自可。後箭射人深。時有僧問。如何免得此棒。山云。正敕既行。諸侯避道。

藥山一日因遵布衲浴佛。乃曰。者箇從汝浴。還浴得那箇麼。曰把將那箇來。師休去。

長慶稜云。邪法難扶。報慈遂云。長慶恁麼道。在賓在主。眾中喚作浴佛語。亦云兼帶語。盡善不盡善。黃龍南云。此二尊宿一出一入。未見輸贏。三十年後不得錯舉。昭覺勤云。藥山問處暗隔重關。遵老答來一鎚兩當。不可祇守者一路。有問崇寧。還浴得那個麼。拈起杓子向伊道何似生。天童華云。遵布衲當時若是個漢。待他道還浴得那個麼。拈起杓子劈面擲。雖然。也不得屈藥山。何故。不入虎穴爭得虎子。天寶樞云。老僧當時若見藥山恁麼道。便舀杓水驀頭澆。教伊冰消瓦解。

磬山修云。藥山旁通線路俯誘初機。布衲當仁不讓一撈便了。山僧若作藥山。待伊道把將那個來。奪杓子驀頭與他一杓。何故。定水湛然滿。浴此無垢人。

愛將惡水驀頭澆。引得清風慰寂寥。無限遠山描不得。喬松修竹冷蕭蕭。(塗毒策)
一番雨過一番晴。蠶眼已開桑眼青。鶉鳩樹頭啼不已。百舌黃驪相共鳴。(懶菴樞)
惜花起早坐春風。更有郎先弄綠紅。攜手相將花下醉。不知雲月影重重。(夢菴律)
藥山因僧問。己事未明乞師指示。師良久曰。吾今為汝道一句亦不難。祇宜言下便見去。猶較些子。若更思量。却成吾罪過。不如且各合口。免相累及。

永寧鼎云。藥山剛被者僧撩撥。將護惜無盡寶藏珍珠奇異一時撒出。殊不知也是臘月扇子。

藥山因僧問。學人有疑請師決。師曰待晚間來為汝決。至晚參眾集。師曰今日要決疑上座何在。僧出眾。師下座把住曰。大眾。者僧有疑。便與一推。却歸方丈。

報慈遂徵云。且道與伊決疑不決疑。翠巖芝云。與麼決疑。土上更加泥。雖然。也不得孤負藥山。雲居元云。大小藥山被者僧勘破。愚菴孟云。是醍醐是毒藥。殺人劍活人刀。獨超悟云。捉象亦全其力。捉兔亦全其力。藥山老漢則固是。若要屠龍斬蛟。猶欠在。

玉藥金枝爭互妍。佳人斜插鬢雲邊。可憐不遇知音者。徒自沉吟月滿天。(宗睦和)
藥山書佛字。問道吾什麼字。曰佛字。師曰多口阿師。

藥山此問實堪嗟。啐啄同風不易誇。問佛須知呈妙旨。多因於此見空花。(廷壽慧)
藥山手中書佛字。問他端爾要心開。祇將佛字為酬對。元是曾持五戒來。(橫川珙)
藥山夜參次不點鐙。垂語曰。我有一句子。待特牛生兒即向你道。時有僧曰。特牛生兒也。祇是和尚不道。師曰把鐙來。僧便抽身入眾。

洞山价云。者僧會。祇是不肯禮拜。 清凉欽云。當時不要索燈。但問他特牛兒
特牛兒。又代云。雙生也。 翠巖芝云。我即不然。特牛生兒也不向你道。何故如此
。若向你道。何處更有王老師。 浮山遠云。我有一句子。待無舌人問即道。 投子
青云。且道甚處是者僧會底道理。若道得。可為者僧雪屈。若道不得。却被藥山瞞。

昭覺勤云。藥山垂釣意在鯤鯨。者僧吞鉤激浪三千。洞山眼正。千里同風。法燈重
整槍旗再裝甲冑。山僧即不然。有一句子。威音已前道與諸人了。或有問明頭合暗頭
合。祇向他道龍得水時添意氣。虎逢山勢長威獰。 黃龍震云。如人暗中書字。字雖
不成文彩已彰。文彩既彰。點燈為甚不見。不見道賊是小人智過君子。 雲居莊云。
大小藥山龍頭蛇尾。者僧祇知捉月不覺水深。大眾。特牛生兒也。山僧向汝道。問將
一句來。

特牛生子頗相諳。兩眼通紅色似藍。把火照來無覓處。大家普請一時參。(龍門遠)
大樹將軍不樹勳。雲臺何必列高名。豈是功成逃上賞。愁他漢祖戮淮陰。(俚亭挺)
逢強則弱。遇軟則剛。兩彩一賽。雪上加霜。(指中慎)

垂鉤四海釣獰龍。跛鼈爭先擬露踪。千尺絲綸尤未撤。山山依舊暮雲封。(松絃音)

宗鑑法林卷五十五

宗鑑法林卷五十六

集雲堂 編

大鑿下三世

藥山看經。僧問。和尚尋常不許人看經。為什麼却自看。師曰我祇圖遮眼。曰某甲學和尚得也無。師曰。汝若看。牛皮也須穿。

長慶稜云。眼有何過。 報慈遂云。且道長慶會藥山意不會藥山意。 雪竇宗云。真心不動。教海澄明。得用如如。義天炳煥。正恁麼時。且道是經是眼。若向者裏見得徹。更不用循行數墨逐妄迷真。其或未然。牛皮穿透猶自可。髑髏徧地幾人知。

千輝月云。藥山老漢雖具超羣眼目。未免轍跡同途。當時拈起本頭劈面便打。管保者僧疑情脫落。而天下後世衲子不復被故紙所瞞。然雖如是。海闊從魚躍。天空任鳥飛。

遮眼誰同藥嶠看。牛皮穿透骨毛寒。五湖四海知多少。字密行疎總一般。(保寧勇)
門前自有千山月。室內都無一點塵。貝葉若圖遮得眼。須知淨地亦迷人。(成枯木)
看破牛皮徹底穿。到頭無義亦無文。問伊遮得何人眼。梵語唐言總不分。(天目禮)
你若學他看。牛皮真箇穿。長年橫案上。字義自然圓。(橫川珙)

藥山謂雲巖曰與我喚沙彌來。曰喚它來作甚麼。師曰我有箇折脚鐺子要它提上挈下。曰恁麼則與和尚出隻手去也。師便休。

瀉山喆云。藥山老漢若不得雲巖。折脚鐺子幾成廢器。大瀉折脚鐺子也要諸人共出一隻手。何故。且圖古風不墜。 天寧琦云。見與師齊減師半德。見過於師方堪傳授。雲巖當時也欠一著。待道我有箇折脚鐺子要伊提上挈下。抽身便出。雪後始知松柏操。事難方見丈夫心。 思嬾融云。雲從龍。風從虎。聖人作。萬物覩。藥山家伙分付有在。雲巖諍子竭力擔承。可謂一器水傳一器。了無滲漏。山僧昔年亦有箇折脚鐺子。早是七花八裂。已颺在搗[打-丁+(天/韭)]堆頭了也。單單剩箇無烟柴頭。祇是熏天炙地。今日拈向當陽。且貴大家知有。遂拈拂子吹一吹云。看看。靈山火種今猶在。嫡嫡相傳古至今。 湘翁云云。拱密明尊貴。向上回機得。左右分權。放過則二俱作家。撿點則彼此不了。山僧亦有折脚鐺子。要箇勇敢漢提上挈下。或有出來道恁麼與和尚出隻手。劈脊便與痛棒一頓。還會麼。養子方知父慈。

藥山道頭。雲巖知尾。雖然頭尾相稱。要且不識羞恥。(應菴華)

豈要共出一隻手。祇教喚著沙彌來。鐵鐺無脚又無耳。牆下春深薺葉開。(橫川珙)

藥山一日坐次。道吾雲巖侍立。師指案山上枯榮二樹問曰。枯者是。榮者是。吾曰榮者是。師曰灼然一切處光明燦爛去。又問巖。巖曰枯者是。師曰灼然一切處放教枯淡去。高沙彌忽至。師亦如是問。彌曰。枯者從它枯。榮者從它榮。師顧道吾雲巖曰不是不是。

落霜黃葉作金錢。癡騃啼兒見喜歡。捉得獻孃俱道好。不知誰是哂旁觀。(海印信)
一枝榮。一枝枯。中心綠葉更扶疎。黃鶯任解千般語。免得旁人彈子無。(佛慧泉)
抹粉塗脂復裹頭。盡由行主線牽抽。鼓皮打破曲吹徹。收拾大家歸去休。(保寧勇)
說盡枯榮轉見難。沙彌平墮語言端。老僧遙指猿啼處。雲散天空月色寒。(地藏恩)
三三兩兩不相同。攜手行行入草中。掇轉腳頭穿繡履。何妨臘月鼓春風。(東谷光)
藥山因僧問。平田淺艸。麀鹿成羣。如何射得塵中主。師曰看箭。僧放身便倒。
師曰侍者挖出者死漢。僧便走。師曰。弄泥團漢。有什麼限。

翠峰顯云。者僧三步雖活。五步須死。雲居元云。藥山千鈞之弩。不為鼯鼠發機。者僧帶箭出門。一死更不再活。淨慈昌云。者僧趁得獼猴入他鬧市。藥山騎得猛虎直上高山。若作一處商量。終是遭人撿點。愚菴孟云。者僧置箇問頭也不易得。及乎發箭。元來是箇死鹿。或幸而他處飲甘露而再生。不失其為威音王始祖。乃望空作彎弓勢云。看箭。古南門云。者僧艸裏藏身。立箇問頭始終能荷。藥山一箭中的。怎奈射者僧不死。

塵中主。君看取。下一箭。走三步。五步若活。成羣趁虎。正眼從來付獵人。高聲云。看箭。(翠峰顯)

平地飛鐵騎。弓矢不開張。好箇塵中主。穿心向路旁。(佛心才)

獵人有神箭。射得塵中主。箭下便承當。跳出曹溪路。翻身踢著上頭關。敵勝驚羣瞥爾間。(圓悟勤)

馬駒出廐腰猶軟。鳳子離巢力尚微。生就玉蹄千里去。養成金翅九霄飛。(佛鑑懃)
藥山看經次。朗州刺史李翱訪。見師執經自若。殊不顧眎。翱曰見面不如聞名。拂袖便出。師召刺史。翱回首。師曰刺史何貴耳賤目。翱回拱謝。因問如何是道。師以手上下指曰會麼。曰不會。師曰雲在青天水在瓶。翱作禮述偈曰。鍊得身形似鶴形。千株松下兩函經。我來問道無餘話。雲在青天水在瓶。

松隱然云。我則不然。待問如何是道。但云國正天心順。官清民自安。與藥山還有優劣也無。靠拄杖。

雲在青天水在瓶。丹霄把手共君行。回頭不覺寒更曉。一片紅光海上生。(圓通仙)
隴西賢相登藥嶠。雲在青天水在瓶。風靜雲消空獨露。天門玉女不曾扃。(天寧璉)
雲在青天水在瓶。眼光隨指落深坑。溪花不奈霜風苦。說甚深深海底行。(張無盡)
即今非見面。昔日不聞名。一句添三句。篇章讀不成。(西巖惠)

雲在青天水在瓶。平生肝膽向人傾。真金自有真金價。終不和沙賣與人。(北海心)
貴耳而賤目。背手抽金鏃。仰面看青天。箭過新羅國。(弁山阡)

撥艸瞻風不奈何。深山有道要經過。祇因貴耳而賤目。引得全身入艸窠。(毒菴常)
藥山看經次。百巖曰和尚休獠人好。師置經曰日色早晚。曰正當午。師曰猶有者箇文彩在。曰某甲無亦無。師曰汝太煞聰明。曰。某甲祇恁麼。和尚如何。師曰。我

跛跛挈挈。百醜千拙。且恁麼過。

乍上青巒望曉峰。山青雲白水溶溶。不知隔岸深花裏。出一重兮又一重。(頻吉祥)
藥山因園頭栽菜次。師曰。栽即不障汝栽。但莫教根生。曰既不教根生。頭大眾
喫甚麼。師曰汝還有口麼。頭無對。

大家相聚喫莖齋。喚作莖齋地獄因。不是與人難共住。都緣縑素要分明。(神鼎揆)
藥山與雲巖遊山。腰間刀響。巖曰什麼作聲。師抽刀驀口作斫勢。

大鵬無伴過天池。獅子將兒絕後隨。崑崙觸犯歸行路。一吼吞雲萬象馳。(投子青)
藥山采薪歸。僧指腰下刀曰。鳴剝剝底是箇甚麼。師拔刀作斫勢。僧忽悟。

鳴剝剝兮都漏泄。霜刀原是并州鐵。斫著堂前露柱腰。石人頂上流鮮血。(法舟濟)
藥山因雲巖參。問甚處來。曰百丈。師曰百丈有何言句。曰尋常道我有一句子百
味具足。師曰。鹹則鹹味。淡則淡味。不鹹不淡是常味。作麼生是百味具足底句子。
巖無對。師曰怎奈目前生死何。曰目前無生死。師曰在百丈多少時。曰二十年。師曰
。二十年在百丈。俗氣也不除。

行盡千峰路渺茫。肯歸方憶舊雲房。貪尋古調單于曲。豎錯邊笳一韻長。(投子青)
快贏祖父舊田園。竹引清風夾水源。因憶昔年荷簣處。桑麻雞犬總依然。(南菴依)

鄧州丹霞天然禪師(石頭運嗣)

參石頭。執[仁-二+(儿/又)]三載。忽一日頭告眾曰。來日割佛殿前艸。至來日。
大眾各備鋤耨。獨師以盆盛水沐頭。於頭前長跪。頭見而笑之便與鬚髮。又為說戒。
師掩耳而出。

石頭割草驗英豪。懵懂丹霞眼不高。若解轉身行活路。至今應不累兒曹。(谷源道)
丹霞於慧林寺。遇天寒。取木佛燒火向。院主呵曰何得燒我木佛。師以杖子撥灰
曰吾燒取舍利。曰木佛何有舍利。師曰。既無舍利。更取兩尊燒。院主自後眉鬚墮落
。

投子青云。不會作客。勞煩主人。大寧寬因僧問。丹霞燒木佛。為甚院主眉鬚
墮落。寧云。賊不打貧家。保寧勇云。院主眉鬚墮落即且置。丹霞眉毛還在也無。
若也見得。與古佛同參。若也不見。切忌撥無因果。寶峰文云。丹霞燒木佛。院主
眉鬚落。驀拈拄杖云。不是木佛。擲下拄杖云。誰敢燒你。擬即眉鬚落。不擬又且如
何。高聲云。行者拈起拄杖。東禪嶽云。古人做處。今人合知。如展一面早纛旗。
殺一有罪而天下咸服。如其無罪。法亦難施。直饒千聖出頭來。安排一字也不得。
天童華云。諸方商量道。院主忽起疑心而致斯禍。又云院主天寒不與丹霞火向。致令
燒却木佛。殊不知院主買鐵得金一場富貴。雲峰璿因僧問。丹霞燒木佛。為甚院主
眉鬚墮落。峰云。一人傳虛萬人傳實。云與麼則不落也。峰云兩重公案。云學人未曉
特申請益。峰云筠袁虔吉頭上插筆。靈隱岳云。大小丹霞向深村裏失却一隻眼。院

主也是如蟲禦木偶爾成文。光孝門下也無木佛得燒。祇有一星無烟火。直是難近旁。擬之則燎却面門。諸人須是退步看。驀地冷灰裏豆爆。驚天動地。直教佛祖救不得。

福巖容云。丹霞通身是箇大火聚。不惟訶他眉鬚墮落。設使讚他亦當眉鬚墮落。為什麼[口*余]。丈夫造作。不落凡調。平陽恣云。丹霞燒木佛。犀因玩月紋生角。院主眉鬚落。象被雷轟花入牙。驀拈拄杖畫一畫云。不得動著。動著三十棒。黃檗琦云。丹霞迸出星火。非但帶累院主。直得盡大地人眉鬚墮落。何故。寒則普天寒。熱則普天熱。神鼎澤云。人人盡道院主落却眉鬚。殊不知丹霞打失鼻孔。喝一喝云。者裏動著一莖毛。雖是善因還招惡果。金粟元云。丹霞燒木佛。無端無端。院主墮鬚眉。生受生受。雖然彼此分明。未免使人妄猜亂卜。拈拄杖云。木佛在者裏。卓一下云。燒却了也。擲下云。大家照顧眉毛好。南山寶云。禍不入慎家之門。法林音云。院主落節處。瞞丹霞不得。丹霞落節處。瞞院主不得。雖然如是。仁義道中。

古巖苔閉冷侵扉。飛者驚危走者迷。夜深寒蕪汀洲火。失曉漁家忙自疑。(投子青)雪擁巖扉凍不春。一尊木佛劈為薪。眼睛動處眉毛落。為謗如來正法輪。(張無盡)觀面難藏向上機。家風千古為人施。銀山鐵壁重重透。賴有丹霞院主知。(楚方安)橫行私路。乍赴公筵。幞頭脚短。腰帶夸圓。不是伴郎來勸酒。誤他年少覓青氈。(月堂昌)

彭祖八百乞延壽。秦皇登位更求仙。昨向天津橋上過。石崇猶自送窮船。(文殊道)丹霞燒木佛。院主眉鬚落。彎弓射尉遲。須是金牙作。(無相範)荒院天寒燒木佛。一堆紅燄對枯床。渾身終夜烘烘暖。罪過難教院主當。(橫川珙)華君棄金如棄土。管公鋤土不鋤金。誦禱止有毫釐易。高下千秋分至今。(西遼超)南山燒炭北山紅。那借陰陽造化功。烈燄互天避不得。錯教人恨五更風。(法林音)丹霞訪忠國師。值國睡次。乃問侍者國師在否。曰。在即在。祇是不見客。師曰。太深遠生。曰。莫道上座。佛眼也覷不見。師曰。龍生龍子。鳳生鳳兒。便出。國師睡起。侍者舉前話。國乃打侍者二十棒趁出院。師聞歎曰。不謬為南陽國師。

天童華云。侍者喫棒出院。千載一時歸宗。豈免眼熱。丹霞固雖好手。怎奈落在國師網子裏。諸人還辨得麼。苟或未然。猶握金鞭問歸客。夜深誰共御街行。徑山策云。國師幸自高眠。侍者播揚家醜。不因多口丹霞。怎見國師哮吼。敢問大眾。國師既在。為什麼不見客。向者裏看得破。非惟知侍者落節。亦見自己有出身之路。雖然如是。莫將閒學解。埋沒祖師心。天奇瑞云。丹霞祇知其一不知其二。侍者祇知其二不知其一。通該二十棒。可惜放過。且道國師眼在什麼處。復云。待汝喫了棒向汝道。鳳山啟云。丹霞還曾相見國師麼。靈峰靈云。丹霞向碧洞狂歌。國師在玉壺大醉。若非侍者放憨。怎見汗馬功高。雲中鳳云。國師雖則好手。也是夢後作主。丹霞慣向明中作竊。未免落在侍者圈圍裏。且道侍者喫棒。還是賞還是罰。

牙床高枕獨忘年。不意春花落檻前。可恨遊蜂胡亂採。至今趕向草堤邊。(林野奇)
孤月照。曉風吹。深秋危露溼荷衣。亂疊溪邊楊柳影。漁舟不礙更垂絲。(大戲燈)
宋君明可察秋毫。拈出軒轅魂欲消。截斷鼎臣三寸舌。更何人敢緒叨叨。(眉浪滄)
秃爪南陽老臥龍。綸巾羽扇自從容。東風借得無多子。要見王師不戰功。(法林音)
丹霞參馬祖。路逢一老人與一童子。師問公住何處。老人曰上是天下是地。師曰
忽遇天崩地陷又作麼生。老人曰蒼天蒼天。童子噓一聲。師曰非父不生其子。老人與
童子便入山去。

正覺顯云。上是天下是地。不妨聰明。蒼天蒼天。隨語生解。是父是子褒貶分明。
噓一聲。却較些子。天目律云。丹霞者漢向老人手裏納敗闕。末後雖解道非父不
生其子。也是破皮鞋硬掙。當時見道上是天下是地。何不向道者野狐精元來祇在者裏。
老人童子雖有裂土分茅之作。也祇得拱手歸降。法林音云。當時待伊云蒼天蒼天。
何不禮童子三拜。

丹霞問僧甚處來。曰山下來。師曰喫飯也未。曰喫飯了也。師曰。將飯與汝喫底
人。還具眼麼。僧無對。

長慶稜問保福。將飯與人喫。報恩有分。為甚不具眼。福云施者受者二俱瞎漢。
慶云盡其機來還成瞎不。福云道某甲瞎得麼。報慈遂云。且道長慶明丹霞意。為復
自用家財。芭蕉徹云。各具一得一失。又代僧云。爭不足讓有餘。又代霞云。施受
俱無利益。汾陽昭代云。若不上山。爭識丹霞。保寧勇代云。今日被和尚勘破。

天童華云。丹霞既已龍頭蛇尾。長慶保福祇得將錯就錯。雖然。二三老宿要且不知
者僧落處。龍池傳云。我若作者僧。便撫掌呵呵大笑云勘破了也。

盡機不成。瞎按牛頭喫艸。四七二三。諸祖師寶器持來成過咎。過咎深。無處尋。
天上人間同陸沉。(翠峰顯)

丹霞一日訪龐公。見靈照女取菜次。師曰居士在否。女放下菜籃斂手立。師又問
居士在否。女便提籃去。師遂回。須臾公歸。女舉前話。公曰丹霞在麼。曰去也。公
曰赤土塗牛糞。

瀋山喆云。大小丹霞被居士女子勘破。山僧當時若作丹霞。但與呵呵大笑。待他
問長老笑箇什麼。却向道不是冤家不聚頭。蔣山勤云。丹霞從苗辨地。靈照因語識
人。放下菜籃當處發生。提起菜籃隨處滅盡。居士道赤土塗牛糞。屋裏販揚州。畢竟
如何。各自散去。免增話會。瀋山闇云。龐公若無後語。幾乎被靈照喪却家風。祇
如道赤土塗牛糞。意作麼生。不令蜂蝶誤。錯認隔牆花。天界盛云。瀋山錯過古人。
龐公雖是沒牙大蟲。其爪甚利。靈照如鸞鳳沖霄。隱顯莫測。故於丹霞處明露秋光。
於龐公處暗藏春色。

淡薄衣裳取次糲。放籃斂手自無良。老龐猶更多愁在。不道奴奴漏泄香。(張無盡)

作者相逢用處親。攜籃歸去意深深。雲收雨散江天淨。一曲漁歌過遠村。(妙峰善)
人前賣俏最風流。一釣無端便上鉤。縱使菜籃提得去。奈何覆水已難收。(笑翁堪)
放行把住謾周遮。一段風流出當家。不是當年漆桶破。爭能撒土又拋沙。(蓬菴會)
當風鴉臭氣。一箇豆娘兒。熏得行人走。衝爺皺斷眉。(西巖惠)

放籃斂手舉籃歸。自是多情惹是非。月落畫堂人去後。不堪歡笑祇堪悲。(中峰本)
東隣翠鈿映蛾眉。俏俊如今更是誰。却被箭鋒施冷地。驪龍忍痛虎傷肢。(博山來)
丹霞一日手提數珠。龐公近前奪却曰。二彼空手即休。師曰妒忌老翁不識好惡。
曰。捉師公案。未著後回。終不恁麼。師曰咩咩。曰吾師得人怕。師曰猶少棒在。曰
年老喫棒不得。師曰。不識痛癢漢。打得也無益。曰也無接引機關在。師拋下數珠而
去。公曰賊人物終不敢收。師回首呵呵大笑。公曰者賊敗也。師近前把住曰更不諱得
。公與一掌。

龐老無風起浪。丹霞浪起風生。迤邐雷奔電掣。逡巡虎戰龍爭。引水插田博飯。
居山火種刀耕。雨散雲收日出。信步東行西行。(南堂靜)

丹霞問龐公。昨日相見何似今日。曰如法舉昨日事來作箇宗眼。師曰祇如宗眼還
著得龐公麼。曰我在你眼裏。師曰某甲眼窄何處安身。曰是眼何窄是身何安。師休去
。公曰。更道取一句。便得此話圓。師亦不對。公曰。就中者一句。無人道得。

保寧茂云。機不離位墮在毒海。丹霞休去可謂力敵勢均。惜乎不能圓却此話。大
似弓折箭盡。者裏則不然。昨日事拈向一邊。今日事不用舉著。明日事還有人道得麼
。宗通眼活。著得千百箇龐公。若道不得。莫道丹霞眼窄無處安身。直饒通身是眼。
八面四方未免一時穿却。

是眼何窄。是身何安。昨日今日。事無兩般。淮南兩淞。秋熱春寒。恁麼會得也
太無端。三十年後莫受人瞞。(佛鑑懃)

昨日今朝事不同。一番寒雨一番風。太平基業分明在。溪澗河源總向東。(塗毒策)
某逢敵手著還新。得意難藏眼裏身。局罷不知何處去。空山惆悵爛柯人。(方菴顯)
昨日與今日。同中却不同。獰龍攪滄海。俊鶻摩青空。宗眼明如日。機輪疾似風。
丹霞回首處。徧界覓無踪。(石溪月)

潭州大川禪師(石頭遷嗣)

江陵僧參。師曰幾時發足江陵。僧提起坐具。師曰特謝遠來下去。僧遶禪牀一帀
便出。師曰。若不與麼。怎知眼目端的。僧撫掌一下曰。苦殺人。泊合錯判諸方。師
曰甚得禪宗道理。僧後舉似丹霞。霞曰大川法道即得。我者裏即不然。僧曰和尚此間
作麼生。霞曰猶較大川三步在。僧禮拜。霞曰錯判諸方者多。

洞山价云。若不是丹霞。也難分玉石。天童悟云。洞山老漢失却一隻眼。者僧
禮拜不是好心。只是少一轉語。所以遭人檢點。當時待道錯判諸方者多。但撫掌笑云

者老漢不打自招。任是丹霞未免疑著。

潮州靈山大顛寶通禪師(石頭遷嗣)

韓文公一日相訪。問師春秋多少。師提起數珠曰會麼。曰不會。師曰晝夜一百八。公不曉遂回。次日再來。至門前見首座。舉前話問意旨如何。座扣齒三下。及見師理前問。師亦扣齒三下。公曰元來佛法無兩般。師曰是何道理。曰適來問首座亦如是。師乃召首座問。是汝如此對否。曰是。師便打。趁出院。

保福展云。首座知前不知後。大顛令不單行。瀛山闇云。首座眼親。大顛手快。俱未免被文公勘破。還知打首座意麼。翻雲全在我。覆雨更由誰。百丈泐云。塞翁失馬已經得失相參。假道伐虢未免因行掉臂。目機銖兩舉一明三。網疎豈漏巨鱗。擊柝偏嚴暴客。扣齒出院。條罪俱陳。心不負人。面無慚色。神鼎澤云。殺人須見血。為人須為徹則不無。大顛檢點將來。合喫山僧手中棒。何故。不見道殺人須見血。為人須為徹。龍華體云。一條拄杖兩人舁。雖然。當時韓公若是箇漢。連大顛也須出院。

潮者如山。觀者如市。本分弄潮人。出沒如遊戲。可憐不是弄潮人。往往都向潮中死。(海印信)

一步纔行兩步移。門前驚起鳳凰兒。棲蹤不在梧桐樹。羣鳥東西空繞枝。(保寧勇)
問來歲數數珠呈。百八循環意甚明。底事如何觸風化。潮陽從此令嚴行。(照覺總)
潦倒疎慵。客來生受。不奈瓢何。打破熨斗。(天岸昇)

一點水墨兩成龍。却似雷同畫未工。莫怪伯禽枉被撻。須知姬旦用心忠。(西遼超)
父子機關絕異同。迷兒訣慣挫英雄。白雲高擁千花樹。流出湘江分外紅。(雲中叟)
大顛因文公請曰。弟子軍中事繁。佛法省要處。乞賜一語。師良久。公罔措。三平侍者乃從旁敲禪牀三下。師曰作麼。平曰。先以定動。後以智拔。公有省乃曰。和尚門庭高峻。弟子於侍者處得箇入處。

古塘□云。大顛默然。賊身已露。侍者敲牀。轉見不堪。文公雖然悟去。也是杓卜聽虛聲。五祖戒代大顛拈拄杖打侍者。

省要之言伸一問。宗師據座不輕酬。無端醉後添杯酒。惱亂春風卒未休。(枯禪鏡)
將軍宴坐碧油幢。凜凜威風冷似霜。却把機關輕漏泄。至今千古錯商量。(北海心)
大顛因文公問如何是佛。師曰看。

宗師一等展家風。盡情施設與韓公。獅子窟中無異獸。象王行處絕狐蹤。(黃龍南)
轟然如雷。瞥然如電。非青非黃。非見不見。即處分明千百億。何必釋迦又彌勒。(佛鑑懃)

動地轟雷掣電時。神龍赫赫示全威。葉公料見真頭角。不致仍前信筆揮。(懿山德)

大顛一日將癢和子廊下行。逢一僧問訊次。師以癢和子驀口打曰會麼。曰不會。師曰。大顛老野狐。不曾孤負人。

承天怡云。大顛雖不曾辜負人。看來祇有受璧之心。終無割城之意。

撩愁兩岸香風起。開出芙蓉別院秋。紅白枝頭空狼藉。又隨新雨逐溪流。

宗鑑法林卷五十六

大鑒下三世

潭州長髭曠禪師(石頭遷嗣)

初參石頭。頭問甚處來。師曰嶺南來。曰嶺南一鋪功德成就也未。師曰。成就久矣。祇欠點眼在。曰莫要點眼麼。師曰便請。頭乃翹一足。師禮拜。頭曰汝見箇什麼道理便禮拜。師曰。據某甲所見。如紅爐上一點雪。

報慈遂云。長髭恁麼抵對。具眼不具眼。若具眼。為甚麼請他點眼。若不具眼。又道成就久矣。且作麼生商量。法燈欽代云。和尚可謂眼昏。翠峰顯云。無眼功德有什麼點處。雲居元云。可惜勞而無功。天寧琦云。長髭親從大庾嶺來。平日被石頭熱瞞一上。見個什麼便問一鋪功德成就也未。虛空裏釘橛。又有長髭把不定。便道成就久矣祇欠點眼。一盲引眾盲。石頭垂下一足。還當得點眼也無。一個既不惺惺。兩個更是懨[怡-台+羅]。如紅爐上一點雪。果然。諸人切忌接響承虛脫空妄語。

開先金云。好一鋪功德。因甚祇點一隻眼。古南門云。將謂無人證明。雖然長髭也不得孤負石頭。何故。要行山下路。須問過來人。龍華體云。石蘊玉而生輝。蚌含珠而自媚。長髭者鋪功德。未到石頭不妨疑著。及到石頭失却一隻眼。那裏是失却眼處。

長髭未向嶺南來。功德圓成眼已開。珍重善財回首處。文殊元不下樓臺。(智海清)
撥艸瞻風到石頭。關山重疊路迢迢。嶺頭功德圓成久。一點紅爐雪未消。(艸堂清)
圓光皎皎耀寒虛。妙手丹青畫不如。當日石頭輕點破。至今赤土亂塗糊。(普融平)
嶺頭功德眼。足倦等閒垂。紅爐一點雪。直下廓無依。(天童覺)
國手精奇老石頭。毫端點出佛雙眸。破繩牀上閒垂足。兩道神光夜不收。(張無盡)
大庾嶺頭功德成。謾言點眼訪知音。紅爐片雪明端的。象外風光照古今。(疎山如)
鰲背樓臺拂白榆。此中槎客亦踟躕。牢山道士無仙骨。却向人間作酒徒。(鐵容玄)
一尊功德被塗污。者也焉哉與之乎。魔魅好人憑呪術。嘛[口*迷]吽[口*發]嚕囉蘇。
(靈潤機)

長髭因李行婆來乃問。憶得在絳州時事麼。曰非師不委。師曰多虛少實在。曰有甚諱處。師曰念你是女人放你拄杖。曰某甲終不見尊宿過。師曰老僧過在甚處。曰。和尚無過。婆豈有過。師曰無過底人作麼生。婆豎拳曰與麼總成顛倒。師曰實無諱處。

大圓智云。長髭李行婆。相見打破鍋。彼此兩無失。是非轉更多。大圓若見伊。掃蕩葛藤窠。奉勸參學者。休哆哆囉囉。咄。

長髭解接無根樹。婆子能挑水底燈。燈爛樹生真可笑。佳聲千古播乾坤。諱得麼。
(方菴顯)

長髭有僧為點茶三巡後問。不負從上諸聖。如何是長髭第一句。師曰有口不能言。曰因甚有口不能言。師乃頌曰。石師子。木女兒。第一句。諸佛機。言不得。也大奇。直下是。莫狐疑。良久曰。是第一句第二句。曰不一不二。師曰。見利忘錐。猶自多在。僧禮拜。師拈起盞子曰。直下不負從上諸聖。曰直指人心見性成佛又作麼生。師放下盞子便歸方丈。僧隨後入。師翹一足曰。大地不容鍼。汝從何處來。曰直是維摩也緘口不得。師曰偶爾之間又逢猛虎。僧便作虎聲。師以拄杖作亞槍勢。僧却把住曰大地不容鍼何處得者箇來。師曰。不但維摩。文殊也緘口不得。曰著箭虎不可當。師與一掌推出方丈。

一句兩句。葛藤露布。維摩文殊。緘口無處。暗箭藏鋒。射中猛虎。一掌相酬。繪事後素。(方菴顯)

第一句。言不及。見利忘錐。何得何失。拈起放下。翹足而立。文殊維摩。槍箭交擊。果不可當。一掌推出。縱是舜若多神。額頭也須汗出。(石溪月)

長髭問僧甚處來。曰九華控石菴。師曰菴主是什麼人。曰馬祖下尊宿。師曰名什麼。曰不委它法號。師曰它不委你不委。曰尊宿眼在甚處。師曰。若是菴主親來。今日也須喫棒。曰賴遇和尚放過某甲。師曰百年後討箇師僧也難得。

翠峰顯云。是則二俱作家。要且祇解收虎尾。不解據虎頭。若使德山令行。竝須瓦解。資福廣云。熱燄川流。洪濤雲湧。者僧能聿身經過。固是難得。末後被人陰蛀。惜。乎 雪竇正云。作家相見。照用同時。行說俱到。就中覓纖毫過患了不可得。明覺則欲決黃河之濤。控華山之石。明眼看來。正是冬行春令。

斂其鋒。藏其用。縝密不發發即中。李公山裏著箭時。張公嶺外冷頭痛。磨礮砥礪功已成。作家作家不驚眾。(天水廣)

鳳翔府法門寺佛陀禪師(石頭遷嗣)

常持數珠念三種名號曰。一釋迦。二元和。三佛陀。自餘是什麼盃躡丘。乃過一珠。終而復始。

三種佳名一個過。邀君把手上高坡。時人自沒登山力。空負當年一曲歌。(佛燈珣)
釋迦元和與佛陀。摩訶悉達哩娑訶。自餘甚麼盃躡丘。六一居士歐陽修。三山半落青天外。二水中分白鷺洲。(三宜孟)

深更小玉喚頻頻。却笑檀郎不識聲。啼得血流無用處。不如緘口過殘春。(天岸昇)
雪眉婆子錦衣裳。頻喚兒郎用意良。傾盡熱腸猶不諾。可憐恩義一齊忘。(契音陵)

汾州石樓禪師(石頭遷嗣)

問僧近離甚處。曰漢國師。曰漢國天子還重佛法也無。曰。苦哉賴值問著某甲。問著別人即禍生。師曰作箇什麼。曰。人尚不見。有何佛法可重。師曰闍黎受戒多少時。曰二十夏。師曰大好不見有人。便打。(或作棗樹二世)

翠峰顯云。者僧棒既喫。要且去不再來。石樓令雖行。爭奈無風起浪。南堂欲云。者僧句裏藏鋒。石樓棒頭有眼。說什麼去不再來。直須棒了出院。天奇瑞云。埋兵索戰輸他作者。量敵排軍豈不傷軀。正眼從來付大謀。大眾到者裏如何免得。良久云。塗毒鼓邊休側耳。古南門云。者僧有前無後。石樓有後無前。翠峰明眼難瞞。要且錯過棒頭。

知君才調本翩翩。為許從戎赴朔邊。紅粉樓中應計日。臙脂山下莫經年。(海舟慈)
石樓因僧問。未識本來性。乞師方便。師曰石樓無耳朵。曰某甲自知非。師曰老僧還有過。曰和尚過在什麼處。師曰過在汝非處。僧作禮。師便打。

永寧鼎云。石樓無耳埵。[赤*支]粉滿面塗。者僧解禮拜。祇恐不是玉。雖然。黨理不黨親。

納款投降足可觀。將凹補凸有何難。雖然不費纖毫力。不覺髑髏徹底乾。(鐵機信)

澧州大同普濟禪師(石頭遷嗣)

因僧問如何是本來人。師曰共住不相識。曰恁麼則禮拜去也。師曰暗寫愁腸寄阿誰。

魯菴遠云。共住不識。且道是本來人也無。既是。因甚不識。祇如者僧禮拜。是會不會。佛化弘云。既不識。暗寫愁腸作麼。須知本來人被大同塗污了也。者僧禮拜。夫人必自侮。

共住同行世莫知。幾人當面便逢伊。縱饒紹續家門者。半是貧寒乞養兒。(保寧勇)
大同見龐居士來便掩却門曰。多智老翁莫與相見。士曰獨坐獨語過在阿誰。師便開門。纔出。被士把住曰。師多智我多智。師曰多智且置。閉門開門卷之與舒相較幾許。士曰祇此一問氣急殺人。師默然。士曰弄巧成[矢*出]。

魯菴遠云。弄巧成拙。大同領取一半。龐老領取一半。雖然。龐老早退大同三十里了也。

大同因米和尚領眾到。纔欲相見。師便拽轉禪牀面壁而坐。米於背後立少時。却回客位。師曰是即是。若不驗過。已後遭人貶剝。乃令侍者請米至。米纔上却拽轉便坐。師乃繞禪牀一市便歸方丈。米却拽轉禪牀領眾便去。

廣胤標云。反古者不可非。循禮者何足多。二老一期相見。直是眼便手親。光前耀後。然仔細看來。翻成特地。何也。誰謂含愁獨不見。更教明月照流。黃白巖符云。偷天之作。入地之謀。在二老互擅其長。若論古佛家風。且各與他三尺覆面布子。

主賓有禮合隨常。相見何緣轉面牆。贏得一堂風冷淡。千秋明月兩禪牀。(豁堂崑)
大同問龐居士曰。是箇言語。古今少人避得。祇如龐公還避得麼。士曰諾。師再舉前話。士曰什麼處去來。師曰非但如今。古人亦有此語。士作舞出去。師曰。風顛老風顛老。自過教誰檢。

慣逐羊腸路。相逢莫問津。江山異今古。風物逐時新。(方菴顯)

大同因龐居士來提起箴籥喚曰大同師大同師。師不顧。士曰石頭一宗瓦解冰消。師曰若不得龐公輩灼然如此。士拋下箴籥曰寧教不直一文錢。師曰。錢雖不直。欠它又怎得。士作舞而退。師乃提起箴籥曰龐公龐公。士曰。你要我箴籥。我要你木杓。師作舞而退。士撫掌笑曰歸去來歸去來。

石溪月云。大同把定。被龐公痛處一錐。直得左轉右側前依後隨。箴籥提起處。相呼作舞時。若言依[打-丁+兼]畫貓兒。定把黃金鑄子期。

你愛我箴籥。我愛你木杓。主山纔放高。案山又岌業。居士大同師。將錯便就錯。歸去來兮天地寬。一對鐵錘何處著。(瞎堂遠)

大同因僧問十二時中如何合道。師曰汝還識十二時麼。曰如何是十二時。師曰子丑寅卯。僧禮拜。師示頌曰。十二時中那字別。子丑寅卯我今說。若會惟心萬法空。釋迦彌勒從茲訣。

十二時中別不別。通身是口難分說。東邨王老暗嗟吁。達磨西來有妙訣。(佛鑑勲)

十二時中時時別。終日說兮未嘗說。經行坐臥在其中。吾今直下為君訣。(大圓智)

子丑寅卯何曾別。古人今人如是說。喪盡靈臺一物無。佛祖分明為秘訣。(塗毒策)

大鑿下四世

潭州雲巖曇晟無住禪師(藥山儼嗣)

藥山問聞汝解弄獅子是否。師曰是。曰弄得幾出。師曰弄得六出。曰我亦弄得。師曰和尚弄得幾出。曰我祇弄得出。師曰。一即六。六即一。師後到瀋山。瀋問承聞長老在藥山弄獅子是否。師曰是。瀋曰長弄有置時。師曰。要弄即弄。要置即置。瀋曰置時獅子在什麼處。師曰置也置也。

法昌遇云。好一場獅子。祇是有頭無尾。我當時若見瀋山道置時獅子在什麼處。便與放出踞地金毛。直教瀋山藏身無路。 泐潭準云。二老父子鈍置殺人。弄一個獅子也弄不出。若是準上座。祇消自弄拽得來。拈頭作尾拈尾作頭。轉兩個金睛。攬幾鉤鐵爪。吼一聲。直教百里內猛獸潛踪。虛空裏飛禽亂墜。準上座未弄師子。請大眾高著眼。先做一個定場。擲下拄杖云。個中消息子。能有幾人知。 棲霞成云。雲巖自謂解弄六出。及到瀋山一出也弄不來。當時若解哮吼一聲。管教大瀋倒退三千里。

尾懇金毛獅子子。梅檀林下青莎裏。置也置也威自全。一出六出眉剔起。非擬擬。知幾幾。星流不啻三千里。天外風清哮吼時。為君吸盡西江水。咄。(明覺顯)

放出金毛獅子。百獸不見踪由。要得爪牙全露。直須自把繩頭。(懶菴樞)

雲巖問一尼曰汝爺在否。曰在。師曰年多少。曰年八十。師曰。汝有箇爺不年八十。汝還知否。曰莫是恁麼來者麼。師曰恁麼來者猶是兒孫。

洞山价云。直是不恁麼來者亦是兒孫。 滄山果云。恁麼也不得。不恁麼也不得。畢竟作麼生。良久云。從來無位次。不用強安排。 百丈泐云。要識爺則易。識兒孫則難。年來家計蕭條甚。千里懸懸望信稀。

雲巖因僧問。二十年在百丈侍巾餅。為甚麼心鏡不續。師曰頭上寶華冠。曰意旨如何。師曰大唐天子及冥王。

九峰虔因僧問。大唐天子及冥王意旨如何。虔云。却憶洞上之言。 天植維云。金鍼密刺繡出錦縫重重。玉綫橫抽穿過羅紋結角。正是我雲巖老祖大機大用底玄旨。縱饒九峰向劫外明宗。爭奈花發靈苗春不借。畢竟如何。鵝王擇乳素非鴨類。

玉鞭高舉擊金門。引出珊瑚價莫論。迴古輪王全意氣。不彰寶印自然尊。(丹霞淳)
高坐龍樓勢獨尊。野老何曾問闕門。鼓腹不知堯舜力。荷鋤引犢過前邨。(永覺賢)
闔闔重重遶五雲。九峰到此實難分。笑殺幾多迷路客。背指龍樓罵至尊。(南菴依)
無端勒馬過王城。忽接香風上苑明。寶色棱棱風度曲。何人敢共御街行。(伴我侶)
眉橫八彩目重瞳。佛祖齊教立下風。骨骼生來尊特甚。豈同粟散帶天聰。(湘翁云)
靈花從不待春開。劫外芬芳絕比材。尊貴位中誰共委。淡煙籠月浸莓苔。(宗楷元)
雲巖因院主遊石室回。師問。汝去入到石室裏。為什麼便回。主無對。洞山代曰。彼中已有人占了也。師曰汝更去作什麼。山曰不可人情斷絕去也。

天童覺云。低頭失却鍼。開眼拾得線。線無頭而莫度。鍼無穴以難穿。到者裏鸞膠續絃須是洞山始得。

雲巖因僧問。暫時不在如同死人時如何。師曰便好埋却。

便好埋却。更無依托。天上人間。逍遙快樂。切忌思量涉路途。不勞彈指開樓閣。(普菴玉)

雲巖示眾。有箇人家兒子。問著無有道不得底。洞山出曰它屋裏有多少典籍。師曰一字也無。曰怎得與麼多知。師曰日夜不曾眠。曰問一段事得麼。師曰道得却不道。

天寧琦云。道得却不道。作麼生會。常恨春歸無覓處。不知轉入此中來。

雲巖因道吾問。大悲千手眼。那箇是正眼。師曰如人夜間背手摸枕头。曰我會也。師曰作麼生。曰徧身是手眼。師曰。道也太煞道。祇道得八成。曰你作麼生。師曰通身是手眼。

白巖符云。我即不然。那個是正眼。向道瞎。他若道我會也。我要問他。雲門亭裏為甚不見。唐公嶺外事擬議不來。痛與一頓。為什麼。不見道通身是手眼。

徧身是。通身是。拈來猶較十萬里。展翅鵬騰六合雲。搏風鼓蕩四溟水。是何埃壘兮忽生。那個毫釐兮未止。君不見。網珠垂範影重重。棒頭手眼從何起。(翠峰顯)

一竅虛通。八面玲瓏。無象無私春入律。不留不礙月行空。清淨寶目功德臂。徧身何似通身是。現前手眼顯全機。大用縱橫何忌諱。(天童覺)

演若怖回鏡裏首。那吒還復舊時身。不知手眼從何起。便道全軀在剎塵。(佛心才)

通身是手眼。徧界不曾藏。背摸牀頭枕。翻身嫌夜長。(天寧璉)

雲巖煎茶次。道吾問煎與阿誰。師曰有一人要。曰何不教伊自煎。師曰幸有某甲在。

竭力朝昏奉一人。滿傾丹節展殷勤。夜深侍立垂簾底。不敢宸廷取次行。(頻吉祥)

雲巖問僧作什麼來。曰石上語話來。師曰石還點頭也無。僧無對。乃自代曰。未語話時却點頭。

洞山瑩代云。多幸和尚證明。證果興代云。要他點頭。堪作甚麼。

雲巖埽地次。道吾曰太區區生。師曰須知有不區區者。曰恁麼則有第二月也。師豎起筇帚柄曰者箇是第幾月。吾休去。

玄沙備云。正是第二月。長慶稜問玄沙。被他倒轉埽帚柄驀面搥。又作麼生。沙休去。羅山閒云。噫。兩個漢不識好惡。雲巖個漢縛手縛脚。死來多少時也。雲門偃云。奴見婢殷勤。滄山喆云。將勤補拙。保福展云。雲巖大似泥裏推車。步步區區。翠峰顯於第二月也下別云。泊合放過。滄山行云。道吾平地生堆。雲巖因行掉臂。玄沙道正是第二月。面皮厚多少。且道豎起埽帚意作麼生。十成好個金剛鑽。攤向門前賣與誰。超目諳云。一人先行不到。一人末後太過。二途不涉。你諸人又向甚麼處見雲巖。鴛鴦繡出從君看。不把金鍼度與人。天寧琦云。雲巖豎帚。道吾休去。總是第二月。那個是不區區者。此夜一輪滿。清光何處無。磬山修云。我若作道吾。待道者是第幾月。但云恰是。管教他掃帚無地放在。鼓山賢云。玄沙長慶者一輩漢眾口鑠金。非是不知雲巖意。祇要渠據令而行。雪峰門下不道不是。藥山門下猶隔十萬里在。博山來云。糞掃堆頭辨實。筇帚柄裏藏身。管他第二月第幾月。用得著使用。玄沙雲門語裏有刺。是賞伊罰伊。莫嫌霜露冷。添得好清香。

借來聊爾了門頭。得用隨宜即便休。象骨巖前弄蛇手。兒時做處老知羞。(宏智覺)

隨時舉處絕周遮。得用相宜即當家。筇帚那邊看好月。不知轉見事如麻。(頻吉祥)

潭州道吾山宗智禪師(藥山儼嗣)

僧問如何是和尚深深處。師下禪牀作女人拜曰。謝子遠來。無可祇待。

驪龍海臥瑞雲高。四望歸宗萬派潮。木人來問西宮事。回惠東園一顆桃。(投子青)

深深親下拜。三代禮全該。此意如不然。玉帛云乎哉。(無準範)

歲稔時清禮儀多。相逢陪酒又陪歌。當筵不解開懷飲。如此一天風月何。(東叟穎)
道吾見南泉。泉問闍黎名什麼。師曰宗智。曰智不到處作麼生宗。師曰切忌道著。
曰灼然道着即頭角生。三日後師與雲巖在後架把鍼。泉見乃問。智頭陀前日道智不
到處切忌道著。道著即頭角生。合作麼生行履。師便抽身入僧堂。泉便歸方丈。師復
來把鍼。巖曰師弟適來為什麼不抵對和尚。師曰你不妨伶俐。巖不薦却問南泉。適來
智頭陀為甚不抵對和尚。泉曰它却是異類中行。巖曰如何是異類中行。泉曰。不見道
智不到處切忌道著。道著即頭角生。直須向異類中行。巖亦不會。

雲居膺因僧問。切忌道著意作麼生。居云此語最毒。云如何是最毒句。居云一棒
打殺龍蛇。五磊權云。與麼說話大似病鳥棲蘆。太殺無轉智。者裏則不然。智不到
處正好道著。雨灑巖花。風生殿角。診候臨時。應病與藥。看孔著楔。解黏去縛。天
馬挨開大施門。震動乾坤星斗落。

言詮不到是同袍。拂袖歸堂眾乃淘。沙礫真金無辨別。不須疑慮更怱怱。(汾陽昭)
金剛際下古髑髏。幾破人蹋血濺空。明月任後君自掬。寒松那棄白雲封。(投子青)
道吾同雲巖回藥山。巖問如何是異類中行。山曰我今日困倦且待別時來。巖曰某
甲特為此事歸來。山曰且去。巖便出。師在方丈外聞巖不薦。不覺齧得指頭血出。下
來却問。巖師兄問和尚那因緣作麼生。巖曰和尚不為我說。師便低首。

饑餐嫩艸遙山去。渴飲寒泉曲澗回。放蕩不畊空劫地。暮天何用牧歌催。(丹霞淳)
撥轉當頭別有機。旁行一路少人知。古殿雲深無履迹。春風艸長過前溪。(永覺賢)
道吾指佛桑花問僧。者箇何似那箇。曰直得寒毛卓豎。師曰畢竟如何。曰道吾門
下底。師曰十里大王。

昭覺勤云。以膠投漆。驗影知形。不諳正去偏來。爭解明投暗合。還委悉麼。蝦
蟆跳上梵天。蚯蚓驀過東海。徑山策云。不開戶牖安知明月之光。不泛僂槎安觀天
河之勢。道吾以楔拔楔。者僧以智破智。雖然驀路相逢。未免三頭六臂。會麼。愛他
年少子。翻作白頭翁。

道吾因雲巖問。師兄家風作麼生。師曰教汝指點著堪作什麼。巖曰無者箇來多少
時也。師曰牙根猶帶酸澀在。

永寧鼎云。若展綿密即得。要作石頭兒孫未免旁觀皺斷眉。

道吾因石霜問。百年後有人問極則事。向它道什麼。師喚沙彌。彌應諾。師曰添
淨餅水著師。良久却問霜。適來問什麼。霜再舉。師便歸方丈。霜有省。

垂手還他作者機。尋常語裏布槍旗。重詢擬進歸方丈。一句分明更不疑。(丹霞淳)
春風初喜到天涯。二月山城處處花。笙管樓臺歌一曲。玉人扶得醉來家。(雲岫巒)
道吾曰。高不在絕頂。富不在福巖。樂不在天堂。苦不在地獄。

妙喜云。高在絕頂。富在福巖。樂在天堂。苦在地獄。南堂欲云。一人高高處
觀之不足。一人低低處平之有餘。唱教門中足可觀光。衲僧門下猶欠悟在。法林音

云。二大老還得相見也無。

道吾因瀉山問甚處去來。師曰看病來。曰有幾人病。師曰有病底有不病底。曰不病底莫是智頭陀麼。師曰。病與不病總不干它事。速道速道。曰道得也與它沒交涉。

博山來云。瀉山懷仁。道吾尚義。二老雖則不露鍼鋒。也太殺俊俏。且道誰是病者。誰是不病者。誰是不干者。平陽恣云。一千五百人善知識作與麼語話。若是山僧。與他劈脊便棒雖。然者一棒有負墮處。

妙藥何曾過口。神醫莫能措手。若存也渠本非無。至虛也渠本非有。不滅而生。不亡而壽。全超威音之前。獨步空劫之後。成平也天蓋地擎。運轉也烏飛兔走。(天童覺)

絕勝天容不露姿。深宮獨處許誰知。偶因天外乘槎使。話落人間不自持。(嘯月朗)
道吾因有施主施裊。南泉提起示眾曰。法身具四大不。有人道得與它一腰裊。師曰。性地非空。空非性地。此是地大。三大亦然。泉乃與裊一腰。

永寧鼎云。且道與裊一腰是賞伊是罰伊。

道吾到五峰。峰問還識藥山老宿麼。師曰不識。曰為甚麼不識。師曰不識不識。白雲深處路難通。擬問踪由已涉功。挂角羚羊無影迹。從容還落正偏中。(丹霞淳)
道吾聞僧念維摩經曰。八千菩薩五百聲聞。皆欲隨從文殊師利。師問曰甚麼處去。僧無對。師便打。

禾山代云。給侍者方諧。雲林輅云。何不道領棒却好。

道吾因雲巖修鞦次乃問作什麼。巖曰將敗壞補敗壞。師曰何不道即敗壞非敗壞。珊瑚枝上產鴛鴦。相喚相呼水國忙。豈是斷腸聲怕聽。冰心一片倩誰揚。(粟菴鼎)
道吾因雲巖不安乃問。離此殼漏子。向甚處相見。巖曰不生不滅處相見。師曰何不道非不生不滅處亦不求相見。

翠峰顯云。侍者與我記取者一問。昭覺勤代云。何處不逢渠。呆菴莊云。不生不滅與非不生不滅處總無相見分。若有問雲居。脫却殼漏子向什麼處相見。只向他道什麼處不相見。驀拈拄杖畫一畫。

道吾因雲巖臨遷化遺書來辭。師覽書畢曰。雲巖不知有。我悔當時不向伊道。雖然如是。要且不違藥山之子。

報慈遂云。古人與麼道。還知有也未。雲巖當時不會。那裏是他不會處。翠巖芝云。道吾道雲巖不知有。悔當時不向伊說。祇如與麼道。道吾還知有也無。彌陀德臨寂舉云。雲巖老祖臨行賣俏不顧家醜。道吾恁麼語話。也是利動君子。老僧不似雲巖聯聯纖纖欲了不了。驀呈拄杖云。阿魏無真。黃金無假。全身推出大街頭。一任時人躡聲價。擲杖而寂。

大鑒下四世

秀州華亭船子德誠禪師(藥山儼嗣)

因夾山初住鶴林。道吾到遇上堂。僧問如何是法身。山曰法身無相。曰如何是法眼。山曰法眼無瑕。吾失笑。山下座請問。某甲抵對必有不是。致令失笑。吾曰。和尚一等是出世。未有師在。山曰甚處不是。吾曰某甲終不說。請往華亭船子處去。山曰此人如何。吾曰此人上無片瓦。下無卓錫。若去須易服而往。山乃散眾直造華亭。師纔見便問大德住甚麼寺。山曰寺即不住住即不似。師曰不似似箇什麼。山曰不是目前法。師曰甚處學得來。山曰非耳目之所到。師曰一句合頭語。萬劫繫驢橛。師又問。垂絲千尺意在深潭。離鉤三寸子何不道。山擬開口。被師一橈打落水中。山纔上。師又曰道道。山擬開口。師又打。山豁然大悟乃點頭三下。師曰。竿頭絲綫從君弄。不犯清波意自殊。山遂問拋綸擲釣師意如何。師曰絲懸淥水浮定有無之意。山曰。語帶玄而無路。舌頭談而不談。師曰釣盡江波錦鱗始遇。山乃掩耳。師曰如是如是。

泛舟駕險三十春。繫處竿頭死活人。夾嶺桂分千古韻。朗江山翠萬重新。(投子青)
不犯清波不擲鉤。怪哉當面觸鰲頭。微茫一噴朦朧雨。萬壑千溪水逆流。(保寧勇)
長竿放去隨波浪。絲線收來獲錦鱗。橈下翻身何脫灑。回頭不見舊時人。(佛迹昱)
白雲檻外思悠哉。密密金刀剪不開。幽洞不拘金鎖意。縱橫無繫去還來。(丹霞淳)
離鉤三寸如何道。駐擬還同眼裏沙。篷底月明載歸去。劫前風韻落誰家。(真歇了)
三寸離鉤撼一橈。百千毛竅冷颼颼。雖然兩手親分付。要在渠儂自點頭。(無際派)
無相無瑕便倒戈。祇因輕信智頭陀。若還不到華亭上。鐵鑄船橈奈汝何。(南叟茂)
三十餘年在藥山。鬼家活計豈能傳。當時不得夾山老。你且耐煩撐破船。(清溪徹)
一葉扁舟浪裏遊。釣絲牽動澗天秋。蘭橈驀口誰遭痛。夾嶺雲山暗點頭。(果清亮)
離鉤三寸已周遮。臭口纔開隔海涯。贏得雲山渺秋水。至今長映夕陽斜。(孤雲權)
陽關破後馬空蹄。煙鎖雲封露日低。話到昔年風襲翠。斷碑古路少人題。(伴我侶)
和烟把釣秋江畔。笑指金鱗直上鉤。劈口一橈凡聖絕。點頭全體賣風流。(天嵩嶽)
船子囑夾山曰。汝向去直須藏身處沒踪跡。沒踪跡處莫藏身。吾二十年在藥山祇明斯事。汝今既得。它後莫住城隍聚落。但向深山裏鑿頭邊覓取一箇半箇接續。勿令斷絕。山辭行頻頻回顧。師遂喚闍黎。山回首。師豎起橈曰汝將謂別有。乃覆船而逝。

長蘆了云。棹頭撥轉。河漢星輝。船子蹋翻。天地黯黑。豎起拂子云。者個是鑿頭邊乾白露淨底。還知沒踪跡處隱身不得底麼。

夾山橈下悟心休。何患身名蹋覆舟。今古華亭垂釣者。煙波江上使人愁。(昭覺總)
不犯清波意自殊。口開目瞪尚踟躕。漁舟覆却無踪跡。落日秋風戰荻蘆。(佛陀遜)
藏身無迹更無藏。脫體無依便廝當。古鏡不磨還自照。淡煙和露溼秋光。
夾山不在一橈上。明月蘆花夜夜寒。誰謂華亭消息斷。儼然秋色在江山。(解空觀)
一棹綠楊灣。金鱗得處難。長江深有恨。不合蹋翻船。(西巖惠)

藏身處沒踪跡。無影樹頭靈鳥宅。沒踪跡處莫藏身。不萌枝上春花折。有來由。
誰辨的。天曉西風拂拂吹。松鍼一徑爭拋擲。(東谷光)

笙歌院裏低昂舞。錦字梭腸宛轉看。近日洞庭秋水滿。古帆風便過千灣。(雪關閻)
三十夜裏。月亮堂堂。我去看稻。賊來偷秧。跳板頭上。翻身夾頭。一把揪來。
端端是個和尚。(朝宗忍)

擡倒太虛空。嚇殺帝釋子。雷公令方行。神通三萬里。(飲川海)

杜宇聲中芳艸春。王孫不見枉勞神。最堪惆悵苦伶仃。消息斷。水粼粼。珊瑚枝
上月痕新。(盟石息)

春色凋零別洛陽。月明疎影上東牆。去年幾見堂前燕。今又飛來繞畫梁。(丹巖岫)
船子有偈曰。千尺絲綸直下垂。一波纔動萬波隨。夜靜水寒魚不餌。滿船空載月
明歸。

秦州歌兒歌調苦。聞之一聲淚如雨。向使逢著漢帝憐。董賢氣咽不得語。(夫山儲)
船子偈曰。三十年來海上遊。水清魚現不吞鉤。釣竿斫盡重栽竹。不計工程得便
休。

百丈雪云。我則不然。數十年來山上遊。艸深林密獸羣稠。等閒撒下漫天網。也
有金毛也有猴。且道猴子堪作何用。尋常翻個筋斗子。惹得旁觀笑不休。顧左右云。
莫有金毛獅子麼。出來抖擻牙爪看。

每嗟漁父慣垂綸。恒泊溪邊荻映身。人問不言頭自點。恐驚魚去不應人。(海舟慈)

宣州棹樹慧省禪師(藥山儼詞)

因洞山來參。師問曰來作甚麼。曰來親近和尚。師曰。若是親近。用動兩片皮作
麼。山無對。

曹山聞舉乃云。一子親得。

從來父子不相離。石女何勞更問伊。昨夜寒巖無影木。白雲深處落橫枝。(丹霞淳)

鄂州百顏明哲禪師(藥山儼詞)

因洞山與密師伯到乃問闍黎近離甚處。山曰湖南。師曰觀察使姓什麼。曰不得姓。
師曰名什麼。曰不得名。師曰還治事也無。曰自有廊幙在。師曰還出入也無。曰不
出入。師曰豈不出入。山拂袖便出。明日師入堂。召二上座曰。昨日對闍黎一語不相
契。一夜不安。今請上座別下一語。若愜老僧意。便開粥相伴過夏。山曰請和尚問。

師曰不出入事作麼生。山曰太尊貴生。師乃開粥過夏。

昭覺勤云。正偏回互祇要圓融。直截當機惟崇尊貴。洞山觀機而作。百顏理長則就。雖然如是。在蔣山者裏須別作個眼目始得。當時待伊道不委名。便好一拶道他不委你你不委他。敢問者裏合道得什麼語。若有道得。山僧也不開粥。祇分付個龜毛拂子。若道不得。更參三十年。天童傑云。明投暗合。八面玲瓏。不犯當頭。轉身有路。曹洞門下足可觀光。若是臨濟兒孫。棒折也未放在。當時見道不委姓。劈脊便與一拳。者裏挨得轉身。非但開粥相延。亦且明窗下安排。喝一喝云。漆桶參堂去。天童覺云。主張門戶自有旁來。拱默威嚴誰敢正視。借功施設轉位提持。左右分權不犯尊貴一路。還知尊貴處麼。寶殿無人空侍立。不種梧桐免鳳來。天寧琦云。要會尊貴一路麼。報恩不開兩片皮。你諸人向甚處摸索。

香消人靜杳無聲。苔滿丹墀皓月明。入戶當堂慵正坐。出門猶懶下階行。(丹霞淳)
枯木巖前烟嶂昏。羚羊挂角覓無門。玉梭暗擲千峰外。一線虛通曉色分。孤迥迥。絕癡痕。萬古寒潭攪不渾。正坐當堂金殿冷。回頭盡是我兒孫。(自得暉)

清晨雨過蘿垣溼。入夜星攢碧嶂明。金殿巍巍全意氣。玉階凜凜豈彰名。好大哥。好大哥。一夏松風饒不盡。渾身偏惹御香多。(與峰智)

律呂宮商調轉奇。都俞喜起聖明時。堯天舜日同欽戴。却羨巢由總不知。(雲壑弁)

玉爐香散寂無聲。紫閣簾垂禮不成。深夜暗宮誰得旨。寒侵金闕冷沉沉。(頻吉祥)

藥山高沙彌(藥山偈詞)

藥山問見說長安甚鬧。師曰我國宴然。曰。汝從看經得。請益得。師曰。不從看經得。亦不從請益得。曰。大有人不看經不請益。為甚麼不得。師曰。不道它不得。祇是它不肯承當。

法眼益於我國宴然處別云。見誰說。

興亡虛去又虛來。為渠國土絕纖埃。須彌頂上無根艸。不受春風花自開。(投子青)

撞破虛空七八片。迸開金鎖兩三重。轉身直入青霄外。多少行人覓路蹤。(枯木成)

千斤擔。一肩挑。高著眼。低過橋。古路從來直坦平。行者自分低與高。(司衡秘)

高沙彌初參藥山。山問甚處來。師曰南嶽來。曰何處去。師曰江陵受戒去。曰受戒圖箇什麼。師曰圖免生死。曰。有一人不受戒。亦無生死可免。汝還知否。師曰恁麼則佛戒何用。曰者沙彌猶挂脣齒在。師乃禮拜而退。更不受戒。

雲居顯云。高沙彌向一言點撥處直下知歸。雖然。若一向恁麼喪我兒孫。雲居不解弄死蛇頭。祇是應病與藥。今日用十支法。黑漆衣鉢向人天眾前兩手分付。何故。曹溪波浪如相似。無限平人被陸沉。龍淵法云。者漢被藥山換却眼睛。要識那一人還未在。桐峰竟云。善垂香餌設錦筵。可稱漁獵。能豎赤幟拔連城。還他勇敢。祇如道有一人不受戒。亦無生死可免。且道是那一人。

三十未封侯。顛狂遍九州。生平鑊錮劍。不報小人讐。(且拙訥)

高沙彌結菴藥山之陽。一日來禮拜。值雨。藥山問你來也。師曰是。曰可煞溼。師曰不打者鼓笛。雲巖曰。皮也無。打甚麼鼓。道吾曰。鼓也無。打甚麼皮。山曰今日大好一場曲調。

青龍斯云。山僧若在。祇向道大好不打者鼓笛。

偶爾垂言借問伊。知音爭使落今時。邊笳不犯宮商曲。玉笛橫將劫外吹。(丹霞淳)
一門無事弄蹺蹊。不顧通身入水泥。猶把家私狼藉盡。祇餘春樹囀黃鸝。(璿鑑衡)

高沙彌一日齋時見藥山自打鼓。師乃捧鉢作舞入堂。山便擲下椎曰是第幾和。師曰是第二和。曰如何是第一和。師就桶舀一杓飯便出。

廣胤標云。我當時若在。和飯桶一齊踢翻。看二老作何去就。法林音云。因齋慶讚即不無。二老若是第一和。驢年夢見麼。

父子相投氣味同。擊盂打鼓展家風。雖然百味般般有。爭奈風吹別調中。(枯木成)
聲鼓拈椎第二籌。鉢盛香飯飽還休。東風扇後韶光美。別岸垂楊弄翠柔。(雪峯預)
鼠驚樵客沿蒼壁。猿戲山頭撼紫檉。別有一條投水笕。竹筒斜引到茶鑪。(徧聞馨)

京兆府終南山翠微無學禪師(丹霞然嗣)

龍牙問。自到和尚法席。每每上參不蒙一法示誨。意在於何。師曰嫌少箇甚麼。牙又問洞山。山曰爭怪得老僧。

法眼益別云。祖師來也。翠峰顯云。兩個老漢被者僧穿却。惟有法眼與他同參。若是雪竇門下。喫棒了趁出。雲居齊云。此三尊宿還有親疎也無。

翠微一日在法堂內經行。投子進前接禮問。西來密旨。和尚如何示人。師駐步少時。子曰乞師垂示。師曰更要第二杓惡水那。子便禮謝。師曰莫躲跟。子曰時至根苗自生。

曾扣西來問翠微。經行駐步大慈悲。當時投子如能薦。惡水重將更潑誰。(水菴一)
師子出窟。驪龍入穴。擡眸風生。眾獸腦裂。更弄爪牙。翻成漏泄。時至須憑返躑躅。分明蹋破澄潭月。(投子青)

承當不是克家子。立到何年得轉身。風送海門帆影斷。渡頭猶有待舟人。(幻寄庭)

吉州孝義寺性空禪師(丹霞然嗣)

因僧來參。師乃展手示之。僧近前復退後。師曰父母俱喪略不慘顏。僧呵呵大笑。師曰少時與闍黎舉哀。僧乃打筋斗而出。師曰蒼天蒼天。

蔣山勸云。展開兩手。祇見錐頭利。進前退後。不見利頭錐。呵呵大笑。笑裏有刀。連哭蒼天。弓折箭盡。且道畢竟如何。良久云。若不共同橋上過。爭信橋流水不流。法林音云。二俱不了。

孝義因僧參。人事了。師曰與麼下去還有佛法道理也無。曰某甲結舌有分。師曰老僧又作麼生。曰素非好手。師便仰身合掌。僧亦合掌。師乃拊掌三下。僧拂袖便出。師示偈曰。烏不前。兔不後。幾人於此茫然走。祇有闍黎達本源。結舌何曾著空有。

進不前。退不後。頭尾中間兩處走。胡僧撫掌笑呵呵。此土西天未曾有。(佛鑑勸)
入林不動艸。入水不動波。曾經達本源。結舌更無過。若是參方士。須達末後句。(大圓智)

晝復夜。初中後。金烏飛。玉兔走。於此茫然與悄然。總是蝦跳不出斗。(石溪月)

長沙僊天禪師(大川嗣)

披雲和尚來。纔入方丈便問。未見東越老人時作麼生為物。曰。祇知雲生碧嶂。焉知月落寒潭。師曰祇與麼也難得。曰莫是未見時麼。師便喝。雲展兩手。師曰。錯怪人也。有甚麼限。雲掩耳而出。師曰死却者漢平生也。

眼明慣識陣雲頭。兩手揮戈戰不休。世事若將公道斷。將軍歸去合封侯。(絕象鑿)
作者相逢箭拄鋒。其中綿密不通風。要須惜取眉毛好。免使全身落艸中。(竹屋簡)
僊天因新羅僧參。纔展具便捉住曰。未發本國時。道取一句來。僧無語。師便推出曰。問伊一句。便道兩句。

廣胤標云。那裏是者僧道底兩句。分析得出。僊天被汝勘破。分析不出。孤負僊天。
松庭巖云。佛鑑道祇見錐頭利。不見鑿頭方。未免得失商量。大圓道。賣金須遇買金人。一狀領過。山僧見處也要諸仁共知。卓拄杖云。殺人刀活人劍。具眼者辨取。復卓兩卓。

入門展具便生擒。一拶無言喪膽魂。縱使盧醫能起死。那知死死不生生。(松若昭)
僊天因僧參擬作禮。師曰野狐兒見什麼了便禮拜。曰老禿奴見什麼了便恁麼問。師曰。苦哉苦哉。僊天今日忘前失後。曰要且得時終不補失。師曰爭不如此。曰誰甘。師呵呵大笑曰遠之遠矣。僧四顧便出。

高峰妙云。一問一答。有賓有主。盡謂二俱作家。若據山僧檢點。者僧猶自可。僊天笑殺人。

武侯太尉智崔嵬。掠地勤王酒半杯。何事山河難一統。祇緣各自負奇才。(白巖符)
僊天因洛餅和尚到。乃問甚處來。曰南溪。師曰還將得南溪消息來麼。曰。消即消已。息即未息。師曰最苦是未息。曰且道未息箇什麼。師曰一回見面千載忘名。洛拂袖便行。師曰弄死蛇手有甚麼限。

□□□云。僊天也是明于責人。若是弄死蛇手。千百年後其實令人難甘。

僊天因僧參。纔展具。師曰。不用通寒暄。還我文彩未彰時道理來。曰。某甲有口。啞却即聞。苦死覓箇臘月扇子作麼。師拈棒作打勢。僧把住曰。還我未拈棒時道

理來。師曰隨我者隨之南北。不隨我者死住東西。曰隨與不隨且置。請師指出東西南北。師便打。

將軍帳下孰能過。不易僧初善切磋。蛇尾龍頭弓箭折。烏藤三十未為多。(本覺一)拳踢既相應。正奇各有術。無奈末梢虧。一機晦其密。(東暉普)

漳州三平義忠禪師(大顛通嗣)

陞座次。有道士出眾。從東過西。又有一僧從西過東。師曰適來道士却有見處。師僧未在。士出作禮曰謝師接引。師便打。僧出作禮曰乞師指示。師亦打。復召眾曰。此兩件公案作麼生斷。眾無對。師曰既無人斷。老僧為斷去也。乃擲下拄杖歸方丈。

。 滄山喆云。若不是三平老漢。幾乎作道理斷却。不見石鞏道。三十年一張弓兩隻箭。祇射得半個聖人。果然。

三平偈曰。即此見聞非見聞。無餘聲色可呈君。箇中若了全無事。體用何妨分不分。

天童覺云。正相逢。沒交涉。六戶不掩。四衢絕蹤。遍界是光明。通身無向背。正恁麼時作麼生。機絲不挂梭頭事。文彩縱橫意自殊。

三平問大顛。不用指東畫西。請師直指。顛曰。幽州江口石人蹲。師曰猶是指東畫西。顛曰若是鳳凰兒。不向那邊討。師禮拜。顛曰。若不得後句。前話也難圓。

徹底老婆心。不向那邊討。父子要投機。無端入荒艸。(圓悟勤)

馬頰山本空禪師(大顛通嗣)

僧問。去却即今言句。請師直指本來性。師曰你迷源來得多少時。曰即今蒙和尚指示。師曰。若指示你。我即迷源。曰如何即是。師示頌曰。心是性體。性是心用。心性一如。誰別誰共。妄外迷源。祇者難洞。古今凡聖。如幻如夢。

佛鑑懃云。問不徒然。答無虛設。纔隨語轉。覷面千山。後偈中雖有收有放。其奈錯下名言。山僧重為別過。乃頌。

心本非心。性本非性。心性兩忘。誰少誰剩。老倒本空。灼艾求病。妄外迷源。孤負凡聖。

心性從來體一同。有無空處透真空。古今妄外迷源者。春入園林處處紅。(塗毒策)

本空上堂。祇者施為動轉。還合得本來祖翁麼。若合得。十二時中無虛棄底道理。若合不得。喫茶說話往往喚作茶話在。僧便問如何免得不成茶話去。師曰你識得口也未。曰如何是口。師曰兩片皮也不識。曰如何是本來祖翁。師曰大眾前不要牽爺恃孃。曰大眾忻然去也。師曰你試點大眾性看。僧作禮。師曰伊往往道一性一切性在。僧欲進語。師曰孤負平生行脚眼。

參禪學道莫匆匆。動轉無非觸祖翁。口在面門猶不見。喫茶清話故難通。水中鹽味如相似。色裏膠青信不空。欲得不招無間業。莫將情解謗宗風。(南堂靜)

本生禪師(大顛通嗣)

拈拄杖曰。我若拈起。汝便向未拈起時作道理。我若不拈起。汝便向拈起時作主宰。且道老僧為人在什麼處。有僧出曰不敢妄生節目。師曰也知闍黎不分外。曰。低低處平之有餘。高高處觀之不足。師曰節目上更生節目。僧無語。師曰。掩鼻偷香。空招罪犯。

翠峰顯云。者僧也善能切磋。爭奈弓折箭盡。總不如本生是作家宗師。拈起也天回地轉。應須拱手歸降。放下也艸偃風行。必合全身遠害。還見本生為人處麼。拈拄杖云。太平本是將軍致。不許將軍見太平。古南門云。本生翠峰二俱作家。宗師竭力為人。爭奈節目太多。不若者僧一時坐斷。何故。不見道。毗婆尸佛早留心。直至今日不得妙。拋下拄杖云。是什麼。

韓愈文公(見大顛通)

因憲宗迎佛舍利入大內供養。夜放光明。早朝宣問。羣臣皆賀。陛下聖德所感。唯文公不賀。上宣問。羣臣皆賀。獨卿不賀。公因奏對。微臣嘗看佛書。況佛光非青黃赤白等相。此乃龍神衛護之光。上宣問如何是佛光。公無對。因以罪謫出。

雪竇顯代云。陛下高垂天鑒。萬峰蔚云。帝迎佛舍利。現五色光。眉毛罽裏耀古騰今。愈云佛光非青黃赤白黑。見即成邪。可惜韓愈末後無對。若問嵩山佛光作麼。即噓兩噓。復頌。

帝王法王。口放常光。一統乾坤。此土西方。

潭州石室善道禪師(長髯曠嗣)

每見僧來便豎起拄杖曰三世諸佛盡由者箇。對者少得冥契。長沙聞乃曰。我若見即令放下拄杖。別通箇消息。三聖將此語抵對。被師認破為長沙語。杏山聞三聖失機。乃親到石室。師見來乃潛入碓房碓米。杏曰。行者接待不易。貧道難消。師曰。穿心盃子盛將來。無底盤兒合取去。說甚麼難消。杏便休。

昭覺勤云。石室置個問端不妨孤峻。若非長沙爭得投機。雖然。祇知恁麼不知不恁麼。遂舉拄杖云。過去諸佛不恁麼。現在諸佛不恁麼。未來諸佛不恁麼。若總道放下拄杖子。我也知你是個學語之流。生機處道將一句來。天寧琦代杏山云。何得將常住物入衣鉢下用。報恩琇云。一個綿包特石。一個鐵裹泥團。放行則在廟之圭璋。把住乃處堂之燕雀。拈拄杖云。恁麼也不是。不恁麼也不是。放下放不下總不是。卓一下云。倚天長劍逼人寒。慧雲盛代杏山云。切忌脹破肚皮。天培鑑云。當時若有衲僧見恁麼道。向前云蒼天蒼天。管教石室滿面慚惶退身無地。

石室一夕與仰山翫月。山問。者箇月尖時圓相甚麼處去。圓時尖相又甚麼處去。師曰。尖時圓相隱。圓時尖相在。

雲巖晟云。尖時圓相在。圓時無尖相。道吾智云。尖時亦不尖。圓時亦不圓。

丙元悟云。仰山憑空架閣。石室就地營臺。達磨一宗埽土矣。

宗鑑法林卷五十八

大鑿下五世

筠州洞山良价悟本禪師(雲巖晟嗣)

謁南泉。值馬祖忌修齋次。泉曰未審馬祖還來應供否。師出曰待有伴即來。泉曰。此子雖後生。却堪雕琢。師曰莫壓良為賤。

慧雲盛云。南泉倚勢欺人。洞山因客見主。雖與馬祖把臂共行。猶較王老師七步。

白雲之寶青山伴。位裏借功看互換。無底合盤轉手擎。穿心椀子通身飯。(天童覺)
有伴即來。地闢天開。冷光重出匣。古路絕纖埃。萬象森羅齊合掌。須彌岌嶸舞三台。(最菴印)

洞山參滄山。問頃聞忠國師有無情說法話。某甲未究其微。滄曰。我者裏亦有。祇是罕遇其人。師曰乞師指示。滄曰。父母所生口。終不為子說。師曰還有與師同時慕道者否。滄曰。此去澧陵有雲巖道人。若能撥艸瞻風。必為子之所重。師到雲巖問。無情說法。什麼人得聞。巖曰無情得聞。師曰和尚聞否。巖曰。我若聞。汝即不聞吾說法也。師曰某甲為什麼不聞。巖豎拂子曰還聞麼。師曰不聞。巖曰。我說法汝尚不聞。況無情說法乎。師曰無情說法該何典教。巖曰。豈不見彌陀經云。水鳥樹林悉皆念佛念法。師有省述偈曰。也大奇。也大奇。無情說法不思議。若將耳聽終難會。眼裏聞聲始得知。

雪嶠信云。也大奇。也大奇。無情說法不思議。彈指頃石虎。齧殺青田鷄。笑翁映良久云。蓮峰效顰去也。也大奇。也大奇。無情說法不思議。木杓跳在水桶裏。齧得扇擔咿呀咿。試問大眾是何消息。忽打噴嚏云。今日傷風。

無情說法有情聽。有情說法無情別。不是等閒虛作解。大地山河太饒舌。人人盡有不相應。露柱燈籠向你說。(大滄智)

好好。萬象森羅俱是寶。頭頭物物現家珍。不識之人即荒草。(南堂靜)

洞山辭雲巖。巖曰。自此一別。難得與汝相見。師曰。自此一別。難得與和尚不相見。

高高孤頂雪濛濛。劫外行藏路不通。半夜嶺頭消息轉。不關春色暗香濃。(正堂辨)

鶴出銀籠上碧穹。鳳無依倚井梧桐。東君縱有雙瞳子。不睹堯眉八彩重。(俚亭挺)

洞山因辭雲巖。臨行問。百年後忽有人問。還描得師真否。如何抵對。巖良久曰祇者是。師沉吟。巖曰。价闍黎。承當箇事大須審細。師猶涉疑。後因過水覩影大悟。有偈曰。切忌從它覓。迢迢與我疎。我今獨自注。處處得逢渠。渠今正是我。我今不是渠。應須恁麼會。方得契如如。

體量非功不墮今。星移斗換豈同輪。多年曆日雖無用。犯著應須總滅門。(正堂辯)
動靜從來每與俱。回頭驀地始逢渠。直饒與麼猶堪笑。喚作如如又却迂。(本覺一)
足躡淵泉。冠摩雲戶。明闇未分。光華已露。有參天兩地之功兮蓋國稱臣。無尺
土一人之柄兮全身歸父。(潭吉忍)

靚影逢渠不是渠。到家何必雁傳書。曉風吹破梅花夢。香霧輕霏粉蝶鬢。上珠
簾。剛夜半。天明玉漏報更箭。當軒秦鏡絕狐蹤。禁殿無人誰敢犯。(百愚斯)

牛郎織女兩相看。祇隔銀河數步間。今夜更無雲隔斷。見時依舊別時顏。(獨芳櫟)
明明消息露全機。千丈神光腦後輝。是我是渠俱拈却。江南三月鷓鴣啼。(雲章翰)
瓊樹遙籠金殿門。綠疎青鎖遶香痕。輪王自古無人見。寶印不彰還更尊。(笠山寧)
多年蓬累臥深雲。金管銀簫醉裏聞。秋色重遊山下路。白蘋岸渚得逢君。(蔗庵範)
混元氣靜乾坤大。黑白纔分一道微。蹋碎劫前空界影。海天無地著風規。(祖燈紹)
洞山後供雲巖真。僧問。先師道祇者是。莫便是否。師曰是。曰意旨如何。師曰
當時幾錯會先師意。曰未審先師還知有也無。師曰。若不知有。爭解恁麼道。若知有
。爭肯恁麼道。

長慶稜云。既知有。為甚恁麼道。又云。養子方知父慈。

爭解恁麼道。五更雞唱家林曉。爭肯恁麼道。千年鶴與青松老。寶鑑澄明驗正偏
。玉機轉側看兼到。門風大振兮規步綿綿。父子變通兮聲光浩浩。(天童覺)

描不成兮畫不成。暮天空曠豈人情。狂猿嘯轉中秋月。迴迴孤峯雲自橫。(桂穀顯)
世道茫茫魚雁沉。全憑啞子送來音。逢人不說十分話。到底終無怨恨心。(寧遠地)
洞山上堂。有一人在千人萬人中。不背一人。不向一人。你道此人具何面目。雲
居膺出曰。某甲參堂去。

資福廣於具何面目下云。七凹八凸。於參堂下云。祇得一橛。復云。虛白堂啟。
珍珠簾垂。面面無私。識者其誰。任是抽身快便。猶難合伴同歸。然則洞山底意畢竟
如何。金鍼雙鎖備。狹路隱全該。 牧菴名云。要見洞山則易。要見雲居則難。畢竟
如何。數竿修竹臨軒綠。幾樹桃花映水紅。

洞山因僧問。亡僧遷化。向什麼處去。師曰火後一莖茅。

野火燒時越轉新。至今烟燄雨難淋。旱地紅蓮遮日月。無根樹長翠成陰。(投子青)
春風吹動綠波搖。無限船師逐海潮。祇見江鷗飛白浪。豈知明月在雲霄。(枯木成)
善應隨流妙意深。明明一箭中紅心。當鋒不是由基眼。對面鐵山高萬尋。(佛智裕)
洞山示眾。秋初夏末。兄弟東去西去。直須向萬里無寸艸處去始得。又曰。祇如
萬里無寸艸處作麼生去。後石霜曰。出門便是艸。有僧舉似師。師曰大唐國裏能有幾
人。

太陽玄云。直得不出門。亦是艸漫漫地。且道合向什麼處行履。莫守寒巖異艸青
。坐著白雲宗不妙。 圓通善云。諸人即今脚跟下一句作麼生道。若道萬里無寸艸。

許你參見洞山。若道出門便是艸。許你參見石霜。若道不出門亦是艸漫漫地。許你參見太陽。若總道不得。却許你參見延聖。何故。惟有好風來席上。更無閒語落人間。

白雲端云。若見得菴主。便見得洞山。若見得洞山。便見得菴主。見洞山則易。見菴主則難。不見道。雲在嶺頭閒不徹。水流澗底太忙生。 滄山果云。斬釘截鐵。豁開向上玄關。語諦言誠。直指當人要路。且作麼生會。他出門便是艸。石霜恁麼道。上封恁麼舉。諸人不得動著。動著三十棒。 徑山杲云。獅子一滴乳。迸散十斛驢乳。 雪巖滿云。三箇老漢雖然異口同音。未免撞頭磕額。何也。一人開了口合不得。一人高擡脚了放不下。一人緊閉門了出不去。王山則不然。徧十方界非外。全在一微塵。在一微塵非內。徧十方界。祇者一微塵許。也須極盡不可得。向那裏安門。甚處入艸。還會麼。休侵洞嶺初秋艸。請看疎山臘月蓮。 鼓山賢云。洞山恁麼說話。大似瑞鳳不棲於凡木。金龍豈守於寒潭。轉功就位轉位就功即不無。看來也祇是獼猴上樹捨一取一。未為好手。且作麼生是本分底去處。良久云。釣船載到瀟湘岸。氣噎無聊問白鷗。 百丈雪云。山僧則不然。兄弟東去西去。直須向冰河發燄處去。祇如冰河發燄處作麼生去。良久云。兔角杖頭挑日月。龜毛繩子縛虛空。 靈隱禮云。洞山祇解借功明位。焉知玉殿苔生。石霜雖能轉位投機。猶未回途復妙。正饒功位齊轉芝生朽木。功位齊隱雪凍紅爐。佛日要問他。五馬不嘶一牛不飲處如何趣向。

出門便是太茫然。萬里無來未得圓。欲識家山門去路。暮烟輕鎖綠綿綿。(佛慧泉) 庭前黃葉亂紛紛。階下苔錢似錦紋。戶外任教荒艸綠。石人蹋斷海山雲。(淨因成) 艸漫漫。門裏門外君自看。荊棘林中下脚易。夜明簾外轉身難。看看幾何般。且隨老木同寒瘡。將逐春風入燒瘢。(天童覺)

虛玄鳥道絕纖埃。玉殿空然鎖綠苔。挂壁梭飛秋蛻骨。滄溟老蚌盡懷胎。(足菴鑿) 送君疋馬出皇都。蹋遍荒郊寸艸無。透過大同關子外。還他肘後有靈符。(隱元琦) 洞山垂語。知有佛向上人。方有語話分。僧問如何是佛向上人。師曰非佛。

保福展云。佛非。 雲門偃云。名不得。狀不得。所以言非。 法眼益云。方便呼為佛。 天童覺云。二老宿相去多少。直是刁刀相似。魚魯參差。到者裏轉劫外機放風前箭。橫身擔荷撒手承當。具者般眼目始得。還辨得麼。易分雪裏粉。難辨墨中煤。 徑山杲云。二尊宿恁麼提持佛向上事。且緩緩。山僧則不然。如何是佛向上事。拽拄杖劈脊便打。免教伊在佛向上躲跟。 報恩秀云。我要問洞山。佛向上人還有答話分也無。 東明際舉雲門語畢云。大小雲門猶作者般見解。山僧當時若在。但冷笑一聲。

洞山因僧問如何是西來意。師曰大似駭雞犀。

芥藏巨云。橫抽寶劍。剪除竹木精靈。掌握玄珠。照徹神州赤縣。還他洞山老祖。若論佛法大義。遠孫未敢順非而澤。何也。若是鳳凰兒。肯向那那討。

洞山於扇上書佛字。雲巖見。却書不字。師又改作非字。雪峰見乃一時除却。

興化獎代云。吾不如汝。白楊順云。我若作洞山。祇向雪峰云。你非吾眷屬。

天鉢元云。洞山雲巖平地起堆。雪峰老漢因事長智。止谷聲云。字經三寫烏焉成馬。二老宿之謂也。雪峰雖善順殊墳墨。德山門下不道不是。洞山門下猶隔津在。何也。太史籀文。二王楷書。

洞山因僧問寒暑到來如何迴避。師曰何不向無寒暑處去。曰如何是無寒暑處。師曰寒時寒殺闍黎。熱時熱殺闍黎。

投子同云。幾乎與麼去。瑯琊覺別後語云。僧堂裏去。雲居舜云。大小瑯琊作者箇去就。山僧則不然。如何是無寒暑處。三冬向煖火。九夏取涼風。寶峰文云。大眾若也會得。不妨神通遊戲。一切臨時。寒暑不相干。若也不會。且向寒暑裏經冬過夏。黃龍新云。洞山袖頭打領。腋下剝襟。爭奈者僧不甘。如今有箇出來問黃龍。且作麼生支遣。良久云。安禪不必須山水。滅却心頭火自涼。上封才云。洞山一句可謂主賓交參。正偏涉入。諸人如今向甚麼處迴避。無事上山行一轉。借問諸人會也無。泐潭準云。若為人時冰也煖。不為人時火也寒。仰山欽云。洞山雖則頭正尾正。祇是鼻孔落在者僧手裏。烏石道云。洞山祇有殺人刀。且無活人劍。忽有人問寒暑到來如何迴避。亦云何不向無寒暑處去。那裏是無寒暑處。向他道寒時熱殺闍黎。熱時寒殺闍黎。為甚麼。三冬炎暑熾。九夏雪花飛。清化巖云。洞山老人如將摩尼寶王直授凡庸。者僧若是眼裏有筋。不但三冬枯木秀。管教九夏雪花飛。

垂手還同萬仞巖。正偏何必在安排。琉璃古殿照明月。忍俊韓獹空上堦。(翠峰顯)
無寒暑處。如何唱和。熱即乘涼。寒即向火。多口阿師。一場懨[怡-台+羅]。人人盡欲出常流。折合還歸炭裏坐。(泉大道)

裏頭看。勿暑寒。直下滄溟瀝得乾。我道巨鰲能俯首。笑君沙際弄鉤竿。(天童覺)
熱時熱殺寒時寒。寒暑由來總不干。行盡天涯諳世事。老君頭戴楮皮冠。(湛堂準)
避暑逃寒問是非。不離寒暑少人知。正中來也無回互。句裏藏鋒辨者稀。炎天雪。火雲飛。風吹日炙杜闍黎。(冶父川)

畫閣鐘沉隔亮紗。梧桐微映月痕衰。海棠玉夢成狼藉。風打停舟起浪花。(三宜孟)
蘆灣碧水釣船橫。獨酌瀟湘看月明。露滴芙蓉人迹杳。簫吹夜半不知名。(蔗菴範)
燦然應氣不留情。明暗相參殺活行。青嶂曉開紅日面。白蘋風蕩釣舟橫。(位中符)

洞山因僧問。三身中那身不隨眾數。師曰吾常於此切。後有持問曹山。先師道吾常於此切。作麼生。曹曰要頭便斫去。又問雪峰。峰以拄杖打曰。我亦曾到洞山來。

承天宗云。一轉語海宴河清。一轉語風高月冷。一轉語騎賊馬趁賊。試請辨看。忽有箇衲僧出來道總不與麼。也許伊具一隻眼。徑山杲云。恁麼葛藤。也未夢見三箇老漢在。復云。何不向膏肓穴上下一鍼。博山來云。近不得倚。遠不得攜。推之弗前。約之弗後。洞山於此若鐵橛也。若夫辨奇貨。採驪珠。求華璞。追藍瑛。安可

以語於此哉。離乎言句。親之可矣。寄庵鹵云。三大老與麼說話。雖則各銜己長。也是更闌墨汁污皂衫。畢竟意旨如何。吾常於此切。雲散中秋月。要頭截取去。摩醯三眼一隻豎。我也從洞山來。庭前鐵鋸舞三台。弁山與麼分析。且道還有為人處麼。卓拄杖喝一喝云。手執夜明符。幾箇知天曉。廣胤標云。三箇老漢。一手提持。赤心片片。大似豐城寶劍當面擲。祇是知恩者少。者僧非但耳聾亦兼眼瞎。錯過當陽。如今還有不錯過底麼。關門令尹誰能識。河上仙翁去不回。壽昌齊云。吾常於此切。丫角女子門齒缺。要頭斫將去。不祥之事天下諱。我也曾到洞山來。未肯將身一處理。今日分明重舉似。布穀催耕啼深樹。聲聲流血勸農忙。莫待秋來少官賦。

不入世。未循緣。劫壺空處有家傳。白蘋風細秋江暮。古岸船歸一帶煙。(天童覺)
玉鞭纔舉乾坤靜。皇道無私顯至尊。貴極鑾輿纔指斥。將軍正令不容存。(正堂辨)
吾常於此切。堪笑堪悲向君說。鶯囀處處暖風生。愁客鬢邊不消雪。柳眉細。花容悅。香飄雲外同時節。(遠菴儂)

九重深密信難傳。誰敢依倚犯聖顏。一卷丹書鳳銜出。森羅萬象競朝天。(寧遠地)
靜鞭聲裏駕頭來。四望香雲接上臺。鑾轉深宮親切處。從教威武盡摧頽。(劍叟是)
洞山因辭京兆興善平。善曰什麼處去。師曰沿流無定止。曰法身沿流報身沿流。師曰總不作此解。善乃撫掌。

保福展云。洞山自是一家。乃別云。覓得幾人。惟直楷云。若非擊水三千。搏風九萬。也不易答者話。祇如興善撫掌是賞是罰。

洞山因老宿拈袈裟角問曰。父母未生時還有者箇麼。師曰祇今豈是有耶。宿搖手。

轉位投機覓更難。回途復妙豈相關。新豐洞口翻波浪。一掃須教徹底乾。(正堂辨)
洞山因一僧在延壽堂不安要見師。師遂至。僧曰和尚何不救取人家男女。師曰你是甚麼人家男女。曰某是大闡提人家男女。師良久。僧曰四山相逼時如何。師曰老僧亦曾從人家屋簷下過。曰回互不回互。師曰不回互。曰教某甲向甚處去。師曰粟畚裏去。僧噓一聲曰珍重。便坐脫。師以拄杖敲頭三下曰。汝祇解與麼去。不解與麼來。

昭覺勤云。大凡行脚人正要透脫者一件事。者僧既是大闡提人家男女。直至四山相逼手脚忙亂。若不是洞山具大慈悲。放一線道。與他平展。爭解恁麼去。所以古人道。臨終之際若一毫頭聖凡情念未盡。未免入驢胎馬腹去。祇如洞山道。我亦從人家屋簷下過。粟畚裏去。鼎鼎礙四山不礙四山。到者裏須是桶底子脫始得。且道洞山意作麼生。金鷄啄破琉璃[穀-禾+卵]。玉兔挨開碧海門。

祇解恁麼去。沙禽夜宿滄洲樹。不解恁麼來。石筍穿開古路苔。莫道鯤鯨無羽翼。今日親從鳥道回。(天童覺)

聖量凡情淨盡時。轉身無路事還非。屋簷下過粟畚裏。馬腹驢胎一道歸。(石溪月)

平步登高易。從空放下難。果爾聖凡如電拂。何緣去住得相關。天際雲舒卷。滄波月往還。眼底家私都蕩盡。清風八極步閒閒。(天岸昇)

粟畚裏去太分明。劍樹刀山縱步行。雪月莫教迷一色。密移煙棹上沙汀。(寧遠地)
洞山因僧問。欲見和尚本來師。如何得見。師曰年牙相似即無阻矣。僧擬進語。師曰。不躡前蹤。別請一問。僧無對。

雲居膺代僧云。恁麼則不見和尚本來師也。長慶因僧問。如何是年牙相似者。慶云。古人恁麼道。闍黎又向者裏覓箇甚麼。

簾卷雙輪坐翠微。渾身不挂本來衣。芙蓉露滴秋香老。羞展輕眉對落暉。(頻吉祥)
洞山與泰首座冬節喫果子次。乃問。有一物。上拄天。下拄地。黑似漆。常在動用中。動用中收不得。且道過在甚麼處。泰曰過在動用中。師喚侍者掇退果桌。

五祖戒別云。來朝更獻楚王看。同安顯於過在甚麼處別云。不知。瑯琊覺云。若不是洞山老人焉能辨得。雖然如是。猶欠一著在。滄山喆云。諸人還知洞山落處麼。若也不知。往往作是非得失會去。山僧道。者果子非但首座不得喫。盡大地人來亦不得正眼覷著。雲蓋本云。洞山雖有打破虛空鉗鎚。而無補綴底手段。待伊道過在動用中。但道請首座喫果子。泰首座若是箇衲僧。喫了也須吐出。滄山果云。洞山壓良為賤。首座有理難伸。山僧路見不平。要為雪屈。當時纔見與麼問。祇向道靈山授記未到如此。待他擬議。拈果子劈面便擲。不惟塞斷咽喉。免得後人妄生卜度。淨慈昌云。洞山雖然掇退果桌去。要且塞泰首座口不得。昭覺勤云。盡道泰首座箭鋒不相拄。所以遭洞山貶剝。後來滄山喆道。此果子莫道首座不得喫。盡大地人也不敢正眼覷著。宗師家正令當行。十方坐斷。有定乾坤句。辨龍蛇眼。不妨難構。當時若是箇英靈衲子解捋虎鬚。待道過在甚麼處。便拈起果子云。和尚畢竟喚作甚麼。待他擬議。劈面便擲。何故。有意氣時添意氣。不風流處也風流。保寧茂云。盡道洞山祇見錐頭利。不見鑿頭方。抑屈人作麼。又有道。泰公不得果子喫。要且盡大地人皆不得喫。成人者少。敗人者多。殊不知洞山有偏正回互不犯底手脚。直饒道不在動用中。也不得他果子喫。良久云。水流黃葉來何處。牛帶寒鴉過遠邨。古南門云。要見洞山則易。見泰首座則難。

洞山果子誰無分。掇退臺盤妙轉機。今夜為君輕點破。牡丹花下睡猫兒。(明極祚)
洞山玷辱家風。首座埋沒自己。雙雙繡出鴛鴦。千古扶持不起。(運菴巖)

拄天拄地黑如漆。不分晝夜是何物。拈來拋向屎坑中。火裏蓮花香拂拂。(虛堂愚)
迴途復妙展全機。大用堂堂絕指揮。兩手捉來渾一色。金烏夜半潑天飛。(法林音)

洞山問僧阿那箇是汝主人公。曰現抵對次。師曰苦哉苦哉。今時人類皆如此。祇認得驢前馬後底將為自己。佛法平沉此其兆也。寶中主尚未明。況主中主乎。僧問如何是主中主。師曰闍黎自道取。曰。某甲道得祇是主中寶。如何是主中主。師曰。恁麼道即易。相續也大難。遂示偈曰。嗟見今時學道流。千千萬萬認門頭。恰似入京朝

聖主。祇到潼關即便休。

寶中寶。雙眉不展眼無筋。它方[仁-二+(儿/又)]役求知己。失却衣中無價珍。(浮山遠四)

寶中主。盡力追尋無處所。昔年猶自見些些。今日誰知目雙瞽。

主中寶。我家廣大實難論。所求不吝無高下。貴賤同途一坦平。

主中主。七寶無虧金殿宇。千子常圍繞聖顏。諸天不順飛輪舉。

平生心事結眉頭。滿面飛埃鬢已秋。大抵出門無伎倆。奈何今日路貧愁。(宏智覺四)

日應經商利萬金。曉來古路問家音。分明得報尊慈健。爭奈難憑喜懼心。

御樓吹角六街明。金馬將軍出禁城。闔外威權良有準。不傷風化自昇平。

不動金輪萬德全。宸居苔合未排班。當頭諱字寰中禁。誰敢依稀犯聖顏。

天涯奔走幾經春。負學論功日轉貧。行海淵深雖涉徧。義天空闊不容塵。(青州辨四)

衣穿骨瘦露無餘。獨鎮寰區暉太初。三尺匣中誅佞劍。百篇囊裏薦賢書。

丹墀鞭靜九宮開。萬里江山絕點埃。脫却欄衫戴蓆帽。聲聲祇道那邊來。

重重幽鎖紫烟岑。古洞龍吟霧氣深。木女唱歸紅燄裏。石人運步覓知音。

洞山因僧問如何是沙門行。師曰。頭長三尺。頸長二寸。因令侍者持此語問三聖。聖於侍者手招一招。師肯之。

文峰玉云。妙得衲僧家轉身活路。還他新豐老人。三聖雖能暗號私通。終是輸他一著。今日若有問頭長三尺頸長二寸意旨如何。向道待你四脚蹋地時自然有箇分曉。

雪筠赤云。鐵圍城中得計。牛角尖裏抽身。三聖雖則善引機宜。也是瞎驢趁隊。今有問雄山如何是沙門行。向道兒童睡未足。切莫蚤揚聲。

洞山曰。末法時代人多乾慧。若要辨驗真偽。有三種滲漏。一曰見滲漏。機不離位。墮在毒海。二曰情滲漏。滯在向背。見處偏枯。三曰語滲漏。究妙失宗。機昧始終。濁智流轉。

木人嶺上輕開口。石女溪邊暗點頭。堪笑當年李太白。夜來還宿釣魚舟。(見 泐潭照三)

天下溪山絕勝幽。誰能把手共同遊。回頭忽聽杜鵑語。笑指白雲歸去休。(情)

昔年曾作參禪客。扣徧玄關窮要脉。更闌墨汁染皂衫。說向他人口門窄。(語)

既達冲虛理。還隨照性亡。自非功力盡。爭免侍空王。(具德禮三)

至靜含羣籟。靈源絕眾流。豈知兼帶意。不在正偏求。

依語生神解。徒將迷悟情。開先靈木吼。花雨作寒明。

爛柯石化已千年。月館空香趣獨玄。無奈白雲留戀苦。未驂鸞鶴上朝天。(潭吉忍三)

萬人戍裏放還村。倚賴隣西寄食恩。父母丘墳遙在眼。夜燃松火燭樵痕。
丈夫義不取封侯。掃徑扶花足自由。轉被花神勞欲死。怨春未罷又傷秋。
驢馱馬載藥何為。病入膏肓詎可追。最惜於今多國手。不能痛處與人錐。(聖可玉)
洞山因僧問如何是空劫已前自己。師曰白鳥入蘆花。

打起黃鶯兒。莫教枝上啼。啼時驚妾夢。不得到遼西。(正堂辨)

洞山夜參不點鐙。有僧出問話退。師令侍者點鐙。乃召適來問話僧出來。僧近前。
師曰將取三兩粉來與者箇上座。其僧拂袖而退。自此省發。遂罄捨衣資設齋得三年。
後辭師。師曰善為。時雪峰侍立問曰。祇如者僧辭去。幾時却來。師曰。它祇知一
去。不解再來。其僧歸堂。就衣鉢下坐化。峰報師。師曰雖然如此。猶較老僧三生在
。

洞中日午打三更。便有遊人把路爭。除却華山陳處士。誰人不帶是非行。(慈受深)

洞山因看病僧。僧曰火風離散時如何。師曰。來時無一物。去亦任從伊。曰爭奈
羸瘵何。師曰須知有不病者。曰如何是不病者。師曰。悟則無分寸。不悟隔山坡。曰
前程還許卜度也無。師曰。雖然黑似漆。成立在今時。

火風離散後。一物鎮長靈。佛國黃金地。天堂白玉庭。前程休卜度。所至要惺惺。
一念心清淨。人間亦祇寧。(南堂靜)

洞山不安。僧問。和尚病。還有不病者麼。師曰有。曰不病者還看和尚否。師曰
老僧看它有分。曰和尚看它時如何。師曰老僧看它時則不見有病。

博山來云。不二門開。日面月面總不似。洞山癖病。混之弗得。類之不齊。病中
善看病也。者僧眼裏有筋。皮下有血。要見洞山也不難。

卸却臭皮袋。拈轉赤肉團。當頭鼻孔正。直下鬪體乾。老醫不見從來癖。少子相
逢向近難。野水瘦時秋潦退。白雲斷處舊山寒。須剝絕。莫顛顛。轉盡無功伊就位。
孤標不與汝同盤。(天童覺)

蹋蹋蘆灣又柳灣。生涯惟指舊巉巖。神蹊轉處白雲斷。百鳥不來春正寒。(位中符)

洞山因僧問如何是青山白雲父。師曰不森森者是。曰如何是白雲青山兒。師曰不
辨東西者是。曰如何是白雲終日倚。師曰去離不得。曰如何是青山總不知。師曰不顧
視者是。

江流夜魄兩依依。風卷蘆花帶雪飛。石女慣乘金鳳舞。木人喜跨玉龍歸。(頻吉祥)

洞山參興平。纔展具。平曰莫禮老朽。師曰禮不老朽者。曰渠不受禮。師曰渠不
曾禮。

渠非老朽。不禮不受。威音世前。毗盧頂後。把定壺中白日長。觸著匣裏青蛇吼。
良醫叮嚀病人。服藥不如忌口。(天童覺)

尊貴堂堂自不羣。深宮獨坐對衰曛。渠儂縱謂不相識。家醜那堪已外聞。(寧遠地)

宗鑑法林卷五十九

宗鑑法林卷六十

集雲堂 編

大鑒下五世

洞山因僧問。時時勤拂拭。莫遣惹塵埃。為甚麼不得它衣盞。師曰。直饒道本來無一物。也未合得它衣盞。且道什麼人合得。僧下九十六語皆不契。末後曰。設使將來。它亦不受。師方肯之。

翠峰顯云。它既不受是眼。將來必應是瞎。還見祖師衣盞麼。若於此入門。便乃兩手分付。非惟大庾嶺頭一箇提不起。設使闔國人來。且款款將去。翠巖芝云。總不合得它衣盞。却與古佛同參。且道參阿誰。天童覺云。長蘆則不然。直須將來。若不將來。爭知不受。將來底必應是眼。不受底真箇是瞎。還會麼。照盡體無依。通身合大道。古南門云。洞山理長則就。翠峰舉一明三。祇如將來既不受。諸人早晚橫披豎搭。是衣不是衣。一日過堂兩度溼。是盞不是盞。若是。爭奈洞山不肯。若不是。祖師衣盞掉向甚處去也。即今日用行持又是箇什麼。若如此入門。何待兩手分付。庾嶺力爭。管取黃梅兒孫傳遍天下。勝法法云。二大老徹底舉揚。未免各見一邊。勝法則不然。若有將來必當是受。若是不受必不將來。將來底也非是眼。不受底也非是瞎。還見祖師衣鉢麼。萬古碧潭空界月。再三撈摭始應知。靈隱岳舉翠巖語了云。到江吳地盡。隔岸越山多。

祖師衣盞謾悠哉。不受渠猶眼未開。誰信普通年遠事。豈從[蕙-十+夕]嶺付將來。(本覺一)

洞山因僧問。和尚尋常教人行鳥道。如何是鳥道。師曰不逢一人。曰如何行。師曰直須足下無私。曰。祇如行鳥道。莫便是本來面目否。師曰闍黎因甚顛倒。曰如何是某甲顛倒。師曰。若不顛倒。因甚喚奴作郎。曰如何是本來面目。師曰不行鳥道。

理安洸云。不行鳥道始是本來面目。因甚尋常却祇教人行鳥道。且道洞山意作麼生。良久云。渡河須用筏。到岸始辭舟。鳳山啟云。識尊卑。明貴賤。自然冠履不致倒置。錢穀不肯浪費。當今之世。見處顛預。金鑰不辨。以其素無大志。自甘顛倒故也。且道不行鳥道又是如何面目。良久云。不辭向汝道。相續也大難。

古路嶠然倚太虛。行玄猶是涉崎嶇。不登鳥道雖為妙。檢點將來已觸途。(丹霞淳)
萬仞峰頭射得鳥。翹翎開碧湧河圖。就中幾箇先天字。載盡從來封禪書。(潭吉忍)
不行鳥道。皇風浩浩。駘背何知。天街醉倒。帝力於我何有哉。卮酒且娛臣年老。老則老。欠些好。不及東村王大嫂。(墨歷智)

御虛雖有術。蓬島尚迢遙。欲見姑射君。還須下紫霄。紫霄下。辭天風。玉華瑤艸處叢叢。孰謂仙君舊風月。東軒仍挂日輪紅。(位中符)

洞山偈曰。貪瞋癡。太無知。賴我今朝識得伊。行便打。坐便椎。分付心王仔細推。無量劫來不解脫。問汝三人知不知。

神鼎諍云。我則不然。貪瞋癡。實無知。十二時中任從伊。行即往。坐即隨。分付心王擬何為。無量劫來原解脫。何須更問知不知。紫柏可云。鍛鍊自心。鉗鎚猛密。須是洞山。咳嗽掉臂。戲笑譏呵。無非解脫三昧。還它神鼎。雖然。如神鼎不打洞山爐鞴中陶鑄過來。安得便恁麼自在。洞山不打神鼎見地上得箇消息。從汝朝打暮搥。敢保貪瞋癡驢年也未調伏在。者裏揀別得。許你會如來禪。若是祖師禪。猶隔鄉關萬里。大覺昇云。恁麼說話。若在大覺門下。打折驢腰未放過在。何故。既有讓王節。何爭洗耳清。雖然如是。也須是箇人始得。雪堂宣云。者兩箇老漢。一箇強作主宰。一箇隨境飄流。要且不失為苦海慈航。若到吼山門下。切不得舉著。舉著即打折你驢腰。何故。我王庫內無如是刀。雲林輅云。石叟也放它不過。貪瞋癡。誰不知。證龜成鼈也由伊。擔雪填井。擊火然眉。欲與心王下一錐。藕絲孔裏藏難得。更教何地立先知。又云。若從洞山語下打發將去。寒則普天布地寒。若從神鼎語下打發將去。熱則普天布地熱。若從雲林語下打發將去。大清國裏許汝一員衲僧。

洞山問僧世間何物最苦。曰地獄最苦。師曰。不然。在此衣綫下不明大事。是名最苦。

人生最苦不知休。逐浪隨波真可憂。一句若能超佛祖。蒙頭壞衲更何求。(枯木成) 鑊湯爐炭幾何般。地獄三途未苦酸。須信新豐親切語。袈裟之下莫顛顛。(丹霞淳) 洞山與雲居渡水。師問水深水淺。曰不溼。師曰麤人。曰和尚作麼生道。師曰不乾。

五祖演云。二老恁麼說話。還有優劣也無。山僧今日因行掉臂。過水一句不溼。庫藏珍珠堆積。過水一句不乾。無錐說甚貧寒。乾溼二途俱不涉。任它綠水與青山。

笑巖寶云。演祖恁麼道。與它洞山有交涉無交涉。若能辨得。不獨識破五祖。亦能親見洞山。若不能辨得。山僧略為諸人說破。洞山不下為人手。五祖能談本分禪。古梅志云。不乾不溼。胡餅呷汁。不溼不乾。鹽鹹酢酸。二途蹋斷。花鳥槃桓。達磨不會。大難大難。

洞山因雲居問如何是祖師意。師曰。闍黎它後有把茅蓋頭。忽有人問。作麼生抵對。曰道膺罪過。

子珪璋。絕點蝦。久歸林下傲烏紗。等閒識得東風謝。盡閒名。翫歲華。冷看蜻蜓蹋水。時窺蚊虻穿花。輕又過。綠楊衰。(墨歷智)

洞山問座主曰。不可以智知。不可以識識。喚作什麼語。曰贊法身語。師曰喚作法身早是贊也。主無語。

天童華云。諸人到者裏。下得甚麼語。蔣山今日也要出一隻手。又恐諸人穿却鼻。孔 天寧琦云。者裏合下得什麼語。塞却洞山口。復云。千。龍池傳別云。喚作

法身早是謗也。

洞山因僧問如何是正問正答。師曰不從口裏道。

五臺山上跛沙彌。笑舞三更過鐵圍。無孔笛敲穩拍板。聾如鼻孔瞎如眉。(湘翁法)
洞山因僧問。蛇吞蝦蟇。救即是。不救即是。師曰救則雙目不覩。不救則形影不彰。

畫堂寶鼎起青烟。皓月沉沉古鏡圓。夜靜木童歌白雪。聲聲唱出洞中天。(寒松操)
芳郊艸溼懶成眠。直入重雲傲曉烟。夜半崑崙翻雪浪。回頭不見上峰尖。(隱含敷)
禁宮深密無人到。上苑落花風自掃。覲面逢君回互難。打蛇必定須驚艸。機俊俏。
何處討。明暗雙敲俱靠倒。翻身獨坐玉堂前。明月簾垂光皎皎。(秋山贊)

洞山因僧問如何是衲僧孔竅。師曰十八女兒不繫帶。

衲僧孔竅少人知。剛被宗師已識機。十八女兒帶未繫。先教阿母畫蛾眉。(海印信)
洞山不安。令沙彌傳語雲居。乃囑曰。它或問和尚安樂否。但道雲巖路相次絕也。
汝下此語須遠立。恐它打汝。沙彌領旨去。傳語聲未絕。早被雲居打一棒。

同安顯代云。恁麼則雲巖一枝不墜也。雲居錫云。上座且道雲巖路絕不絕。
崇壽稠云。古人打此一棒意作麼生。

洞山有路透雲巖。絕處教通到者難。拄杖頭邊開活路。方知不隔一毫端。(絕象鑿)
年老心孤是洞山。引人行路絕躋攀。者僧若也知機變。一去雲巖更不還。(竹屋簡)
洞山行脚時路逢一擔水婆子。師索水飲。婆曰水不妨飲。婆有一問須先問過。且道水具幾塵。師曰不具諸塵。婆曰。去。休污我水擔。

山茨際云。洞山不具諸塵。果然喉舌乾枯。婆子休污我水。終是老婆見解。山僧當時若作洞山。待道水具幾塵。但踢翻水桶便行。管教者老婆疑著。行脚師僧別有長處。
雲林輅云。洞山水邊渴殺。其心自甘。惜乎我初行脚時不曾遇著者婆。待道水具幾塵。便將擔中水一吸而盡。使其空手回家。亦怨人不得。

洞山將示寂。謂眾曰。吾有聞名在世。誰人為我除得。眾皆無對。時沙彌出曰。請和尚法號。師曰吾聞名已謝。

石霜諸聞云。無人得它冑。雲居膺云。若有聞名。非吾先師。曹山寂云。從古至今。無人辨得。疎山仁云。龍有出水之機。無人辨得。

寶鼎香消漏已殘。聞名且喜卸人間。賸來一曲無聲調。孤韻清清和者難。(頻吉祥)
閒邀明月層樓上。玉笛攸揚入耳寒。磧裏征人三十萬。一時回首月中看。(勝法溥)

潭州神山僧密禪師(雲巖晟嗣)

與洞山行次。忽見白兔走過。師曰俊哉。洞曰作麼生。師曰大似白衣拜相。曰老大大作者箇說話。師曰你作麼生。曰。積代簪纓。暫時落魄。

廣閩融云。一人尚行心處路。一人猶挂本來衣。各與二十笞帚柄。設有問長老作麼生。便卓杖云。人居大國方知貴。水到瀟湘一樣清。且道還有滲漏也無。若檢得出。二十笞帚柄山僧自喫。如無。更有二十。各領歸堂去。蔗菴範云。若於白衣拜相處會得。即與古人音容相接。呂律相諧。提持三有。撫育四生。若於積代簪纓處會得。獨闡繼往開來之要路。佇觀地平天成之雍熙。雖然分明曉了。於衲僧分上祇得一半。且如何是那一半。良久云。明日有人為汝註破。

抗力雪霜。平步雲霄。下惠黜國。相如過橋。蕭曹謀略能成漢。巢許身心欲避堯。寵辱若驚深自信。真情參跡混漁樵。(天童覺)

白衣拜相喜難加。暫時流落向天涯。移身換步人難見。夜來歸宿五侯家。(佛性泰)
烏雞深夜放。玉兔曉懷胎。觸處逢渠也。同行呼俊哉。一人與麼來。一人與麼去。尊貴本天然。功勳非素位。披毛異類且同塵。百艸顛頭冷潑人。(古南門)

垂天之雲。臥石之虎。一回一舞忘却步武。請纓自是英靈漢。武穆何堪入行伍。羊皮襖子綠蓑翁。姓名何由挂銅柱。(伴我侶)

神山與洞山在餅舖。師於地上畫一圓相曰把將去。洞曰拈將來。

保寧勇云。非但二人提不起。盡大地人亦提不起。平陽恣召眾云。諸人還提得起麼。良久云。也須是箇踞地師子始得。若是山僧。待它道拈將來。便與一掌。者一掌有生有死有利有害。

彩箋書畫翦江波。一抹烟巒散玉珂。探得洛陽增紙價。好看丹桂影婆娑。(宗陸和)
神山與洞山行。因過獨木橋。洞山先過了。乃拈起木橋曰過來。師曰。价闍黎。洞乃放下木橋。

普明燁云。洞山用劍刃上事。若非神山也大難承當。雖然。鼻孔却在神山手裏。

[、/(、*、)]堂蓮云。臨機勘辨。須是白拈。鳥道傍通。還它老作。雖則有收有放。鼻孔已落神山手裏。任你過來過去。性命還在洞山殼中。若據檢點。二老大似秤鉤打釘。

平地無端鑿陷坑。木橋拈起使人行。沉沉寒水如何渡。月夜金雞報五更。(丹霞淳)
神山把鍼次。洞山問作什麼。師曰把鍼。曰把鍼事作麼生。師曰鍼鍼相似。曰二十年同行作者箇語話。師曰汝又作麼生。曰如大地火發。

南林弘云。神山一段古錦。風吹不入。雨打不溼。被洞山一撈。直得零零落落。至今補不得。惟直楷云。密師不得。洞山撥轉。端的不知。別有生涯。可惜放過。待問把鍼事作麼生。驀面便與一筍。饒伊三頭六臂也迴避不及。

大地火發。間不容髮。南海崑崙。天寒不襪。祖祖相傳。一堆搥[打-丁+(天/非)]。(天童覺)

逆放順收。將寡敵眾。隱顯同途。得失共用。鍼鍼相似不外來。同行語話要分開。自從大地火發後。古廟香爐不著灰。(月堂昌)

幽溪禪師(雲巖晟嗣)

僧問大用現前不存軌則時如何。師起身繞禪牀一帀而坐。僧擬進語。師遂與一踢。僧歸位立。師曰。汝恁麼。我不恁麼。汝不恁麼。我却恁麼。僧再擬進語。師又與一踢曰。三十年後我道大行。

天童華云。善射者箭不虛發。若是箇漢。何處更有幽溪。雖然。最初一踢何似末後一踢。天寶樞云。幽溪門庭壁立。家法森嚴。不因者僧。爭見汗馬功高。

劈開華嶽連天色。放出黃河倒海聲。八臂那吒難湊泊。旁觀祇有舌長伸。(道隆興)
轟轟雷鼓辣雲頭。電影長空掃未休。直得禹門桃浪惡。前津祇有[月*暴]顯流。(微昱)

幽溪因僧問處處該不得時如何。師曰。夜半石人無影像。縱橫不辨往來源。

金鞭擊碎珊瑚樹。玉浪衝開水底天。折角泥牛連夜[口*后]。青峰添得曉來烟。(頌吉祥)

潭州石霜慶諸普會禪師(道吾智嗣)

僧問。咫尺之間為甚不覩師顏。師曰我道遍界不曾藏。僧後問雪峰。遍界不曾藏意旨如何。峰曰什麼處不是石霜。僧回舉似師。師曰者老漢著什麼死急。

洞山价云。笑殺土地。玄沙備云。山頭老漢蹉過石霜也。五祖戒云。著甚來由。太陽玄云。今時人要明此事。大須仔細。祇如石霜恁麼道。落在甚處。若不仔細。非但累及石霜。和它雪峰累及。瑯琊覺云。雪峰雖有利人之心。且無出人之眼。石霜雖有出人之眼。且未知向上一竅。法雲秀云。要見石霜麼。富嫌千口少。貧恨一身多。淨因成云。諸人要識二老麼。天共白雲曉。水和明月流。天童覺云。二老相去多少。直是千里萬里。若有問長蘆。遍界不曾藏意旨如何。向道什麼處是石霜。報恩秀云。者僧愈尋愈遠。轉問轉疑。雪峰不惜性命橫身相為。猶較天童十萬八千。還會麼。拈却肯路根塵空。脫體無依活卓卓。

石霜雪老盡悠悠。月下相逢互唱酬。怎似釣螺江上客。一聲漁笛過滄州。(佛慧泉)
老倒石霜曾指月。區區雪老重饒舌。釣魚船上謝三郎。金剛腦後添生鐵。(南華曷)
同聲相應。同氣相求。看風使檣。遇浪攔頭。機輪謾卷舒。互換出常流。猶羨釣魚船上客。一曲滄浪烟水秋。(離言義)

渾然太古元無物。點破真淳在一爻。周孔繫詞勞指註。吉凶從此見重交。(幻寄庭)

石霜因僧問真身還有出世也無。師曰不出世。曰爭奈真身何。師曰瑠璃餅子口。

天童覺云。通身及盡。徹底無功。撒手歸來。隨處得用。還識石霜老漢麼。當堂無影迹。遍界不曾藏。寶壽新云。好箇瑠璃餅。雖然有口要且無底。還用得麼。差之毫釐。失之千里。為則範云。石霜玉壺中高歌夜月。閩苑裏坐嘯春風。被者僧輕輕一搗。便乃逐烟火於人間。望仙山若天上。雖然。要見石霜也大難。何故。石女驚

回夢。月明在畫樓。

石霜因僧辭。師問船去陸去。曰遇船即船遇陸即陸。師曰我道半途稍難。僧無對。

雲門偈云。三十年後此語大行。又云。臨行一句永劫不忘。

石霜抵滄山為米頭。一日籬米次。滄曰施主物莫拋擲。師曰不拋擲。滄於地上拾得一粒曰。汝道不拋擲。者箇是什麼。師無對。滄曰。莫輕者一粒。百千粒盡從者一粒生。師曰。者一粒從什麼處生。滄呵呵大笑歸方丈。

萬廩千倉常住物。出生來歷要分明。不知一粒從何得。雨過西山爽氣清。(枯禪鏡)

石霜因僧問。三千里外遠聞石霜有箇不顧是否。師曰是。曰。祇如萬象歷然。是顧不顧。師曰我道不驚眾。曰。不驚眾是與萬象合。如何是不顧。師曰遍界不曾藏。

翠峰顯云。誰是不顧者。法林音云。石霜老人雖則不負來機。爭奈得隴遺蜀。若是吹餘。待伊問遠聞有箇不顧是否。但云謝子殷勤。它若再問萬象歷然是顧不顧。即向它道山僧棒今日到闍黎止。看它又作箇甚麼伎倆。

石霜因僧問如何是祖師西來意。師乃齧齒示之。僧不契。九峰虔因僧問先師齧齒意旨如何。峰曰。寧可截舌。不犯國諱。

雲蓋元亦因僧問先師齧齒旨意如何。蓋云我與先師有甚冤讎。薦福燦云。要知二老用處麼。子為父隱。直在其中矣。

石霜因僧問如何是和尚深深處。師曰無鬚鎖子兩頭搖。

三更月落兩山明。古道迢遙苔滿生。金鎖搖時無手犯。碧波心玉兔常行。(投〔青子〕)

無鬚鎖子卒難開。枯木堂中莫亂猜。千古兩頭搖不動。待它麈角衲僧來。(保寧勇)

鳥嘯碧澗樹森森。把手行來又一岑。花落花開春不管。那知爛却石霜心。(梅逢忍)

石霜示眾。初機未觀大事。先須識取頭。其尾自至。疎山仁便問如何是頭。師曰直須知有。曰如何是尾。師曰盡却今時。曰有頭無尾時如何。師曰吐得黃金堪作什麼。曰有尾無頭時如何。師曰猶有依倚在。曰直得頭尾相稱時如何。師曰。渠不作箇解會。亦未許渠在。

福善品云。既是頭尾相稱。為甚麼亦不許渠在。若識取其頭。盡乾坤大地七花八裂。若識取其尾。且道甚麼處見石霜來。近時有頭無尾者甚多。若乃有尾無頭不。惟盡却今時。威音王已前百雜碎始得。

口甜心苦論家私。王庫從來豈有斯。傍戶癡獃徒側耳。累它空墮兩莖眉。(別收純)

石霜示眾。百尺竿頭如何進步。

百尺竿頭坐底人。雖然得入未為真。百尺竿頭須進步。十方世界現全身。(長沙岑)

瞎却頂門眼。錯認定盤星。拌身能捨命。一盲引眾盲。(無門開)

石霜因裴相國來。師奪公手中笏曰。在天子手中為圭。在官人手中為笏。在山僧手裏喚作什麼。公無對。乃留下笏。

翠峰顯云。弄巧成拙。保寧勇代相國云。祇恐和尚使不著。天寧琦云。渠無名字。百丈泐云。為石霜助惡則扶強抑弱。為裴公拔本則重俗輕僧。不如一齊趁出。免得以平報不平。恁麼得人憎。清化巖代云。太俗生。雲溪挺代云。不惜為它安名。祇恐負累和尚。

不是圭兮不是笏。翻身直入蒼龍窟。拏得驪龍照海珠。知君大手方拈出。(翠峰顯)

不是圭兮不是笏。祖祖相傳非外物。掣電光中著眼看。直下承當早埋沒。遇作家。須拈出。中下聞之生恍惚。太平恁麼多羅。畢竟未離窠窟。那堪明眼人前。特地一場叨咀。(佛鑑勲)

石霜因許州金明上座問一毫穿眾穴時如何。師曰直須萬年後。曰萬年後又如何。師曰。登科任汝登科。拔萃任汝拔萃。明次問徑山譚。山曰光華任汝光華。結果任汝結果。

□□□云。石霜棺材裏瞋眼。莫道金明不具眼好。

日暖風和春正好。王孫打馬上林遊。寒儒未第青氈舊。花落花開總是愁。(勝法溥)

潭州漸源仲興禪師(道吾智嗣)

侍道吾至檀越家弔慰。師拊棺問生耶死耶。吾曰生也不道死也不道。師曰為什麼不道。吾曰不道不道。回至中路。師曰和尚今日須與某甲道。若不道。打和尚去也。吾曰打即任打。道即不道。師便打。歸院吾令去。師後有省。值吾化去。乃造石霜舉此話請益。霜曰。不見道生也不道死也不道。師大悟。

雲居元云。石霜矢上加尖。喚醒千箇漸源也無用處。當初待伊舉了。痛棒打出。非惟作天下宗師。亦乃為道吾雪屈。五祖演云。白雲今日憤氣不平。須要斷者公案。道吾第一不解為身作主。第二不能隨機入俗。當時待問生耶死耶。但云等歸院裏向你道。若著得此語。伶俐漢一踢踢著。大小道吾也免一頓拳頭。昭覺勤云。道吾橫身為物。指出生死根原。漸源親到寶山。當面錯過。若不是金剛正性夙植根深。爭得向平田淺艸驀地回光。見得道吾著力相為處。且作麼生是道吾著力相為處。徑山杲云。生也不道。死也不道。兩重公案。一狀領到。露刃吹毛。截斷綱要。脫却鶻臭衫。拈却炙脂帽。大座當軒氣浩浩。喝一喝。天寧琦云。生耶死耶。動念即乖。不道不道。何處尋討。拽脫鼻孔。打破鬪髓。腰纏十萬貫。騎鶴上揚州。有意氣時添意氣。不風流處也風流。

無鬚鎖子兩頭搖。無瑕碧玉三回獻。返遭別足太無端。誰料正言遠似反。(佛性泰)

明頭落節。暗裏喫交。毒手當渠痒處搔。雪裏鷺鷥飛不見。一隻銀餅挂樹梢。(承天宗)

急水灘頭下釣時。錦鱗紅尾尚遲疑。驀然跳出洪波裏。櫻霧擎雲宇宙低。(天童華)
題盡招文喚不回。空教雨淚溼寒灰。倚樓忽聽涼州曲。誰信邊笳奏落梅。(慧山海)
漸源一日持鋤到石霜法堂上。從東過西從西過東。霜曰作麼。師曰覓先師靈骨。
曰。洪波浩渺白浪滔天。覓什麼先師靈骨。師曰正好著力。曰。者裏鍼筍不入。著甚
麼力。師持鋤肩上便去。

太原孚別云。先師靈骨猶在。明招謙云。莫道作麼。別下得什麼語代云。鷺鷥
語鶴。又代漸源。便擲却鋤子云淺水無魚。青龍斯云。二老可謂同條共貫。收放臨
時。仔細看來猶未剝絕。要得剝絕麼。先師靈骨謾勞尋。溢目烟光亙古今。堪笑持鋤
徒著力。何如撫掌共披襟。

兔馬有角。牛羊無角。絕毫絕釐。如山如岳。黃金靈骨今猶在。白浪滔天何處著。
隻履西歸曾失却。(翠峰顯)

終日挨門復倚樓。幾回明鏡照梳頭。一從事却潘郎後。也解人前不識羞。(保寧勇)
當時苦口曾不道。悟來靈骨方尋討。練江寒月雨蕭蕭。浮雲散盡天如掃。(夢菴信)
生前曾弗遇知音。死後徒將靈骨尋。祇在目前何處覓。黃金鎖子任浮沈。(本覺一)
漸源因寶蓋約姪來訪。師乃卷簾在方丈內坐。約一見乃下却簾。便歸客位。師令
侍者傳語曰。長老遠涉不易。猶隔津在。約遂擒住侍者與一掌。者曰有堂頭和尚在。
莫打某甲。約曰。為有堂頭老漢。所以打你。者回舉似師。師曰猶隔津在。

昭覺勤云。老漢一舒一卷。寶主歷然。隔津通津。彼此相照。侍者親蒙賜掌。恩
大難酬。寶蓋到處垂慈。費盡腕頭氣力。天童覺云。灼然猶隔津在。然則各各彼彼
自是一家。且作麼生得同生同死共命連枝去。暗裏抽橫骨。明中坐舌頭 鼓山賢云。
漸源見寶蓋。寶蓋未見漸源。

漸源在帳內坐。有僧來撥開帳曰不審。師以目視之。良久曰會麼。曰不會。師曰
。七佛已前事。為甚麼不會。僧舉似石霜。霜曰。如人解射。箭不虛發。

東林總云。漸源七佛已前事則且從。未審石霜喚什麼作箭。良久云。漸源頭白。
石霜頭黑。七佛已前曾漏泄。既漏泄。掩不得。南海波斯生白澤。鼓山永云。漸源
夢中說夢。石霜接響承虛。要且二俱不了。

淥清禪師(道吾智嗣)

因僧問。不落道吾機。請師道。師曰。庭前紅莧樹。生葉不生華。僧良久。師曰
會麼。曰不會。師曰。正是道吾機。為什麼不會。僧禮拜。師打曰須是老僧打你始得
。

昭覺勤云。來源既正。祇貴轉身。者僧眼既[目*荅]眇。淥清遂因風放火。當時若
是箇漢。待道庭前紅莧樹生葉不生華。便與掀倒禪牀。直饒道吾親來。也須與他平展
。還委悉麼。棋逢敵手難藏興。詩到重吟始見工。

澧州夾山善會禪師(船子誠嗣)

因僧問撥塵見佛時如何。師曰。直須揮劍。若不揮劍。漁父棲巢。僧後問石霜撥塵見佛時如何。霜曰。渠無國土。甚處逢渠。僧回舉似師。師上堂曰。門庭施設不如老僧。入理深談猶較石霜百步。

護國元云。參須實參。見須實見。毫端許言之本末皆為自欺。今日或有人問。和聲便打。為什麼。黃金自有黃金價。終不和沙賣與人。石霜尊云。夾山為眾竭力。禍出私門。石霜覲露全機。遭人邈摸。護國祇有利人之心。且無出人之眼。如今若有恁麼問。亦與和聲便打。待伊擬議。便與擲下拄杖。

當機一句玉珊珊。內外玲瓏溢目寒。無漏國中曾不住。月華影裏見應難。(丹霞淳)拂牛劍氣洗兵威。定亂歸功更是誰。一旦氛埃清四海。垂衣皇化自無為。(天童覺)隱顯全該不露顏。白雲繚繞舊家山。石人夜半敲金鎖。天曉泥牛過玉關。([仁-二+幼]堂仁)

寶劍塵生宇宙寧。太平無事不談兵。皇風蕩蕩歸何處。風自清兮月自明。(寧遠地)東望望長安。正值日初出。長安不可見。喜見長安日。(最懶根)

夾山見船子後。道吾令僧往問如何是法身。師曰法身無相。曰如何是法眼。師曰法眼無瑕。僧回舉似吾。吾曰者漢此回方徹。

育王雪云。三十年前賣牛買馬。三十年後賣馬買牛。若是出格流。決不向它語脉裏轉。還見麼。法身無相。法眼無瑕。

因風吹火。借水獻花。絲毫不立。萬別千差。但看來年二三月。銜泥燕子入誰家。(慈受深)

臭口開來經萬劫。絲毫纔動鐵輪隨。雲收雨散月明夜。翻動江波說向誰。(木菴永)雪前風勢侵空急。雪後寒光照眼明。黃葉紛紛如剪綴。賸餘松柏映青山。(無異來)朝餐白石裹春糧。暮采芳洲杜若香。欲寄身心與明月。送君南浦動蘭漿。(俚亭挺)夾山因僧問如何是夾山境。師曰。猿抱子歸青嶂裏。鳥銜花落碧巖前。

法眼益云。老僧二十年祇作境話會。浮山遠云。直饒不作境話會。亦未許在。何故。犀因翫月紋生角。象被雷驚花入牙。瑯琊覺云。且道如今作麼生會。良久云。上士遊山水。中人坐竹林。理安問云。大小瑯琊錯過法眼。黃龍新云。者僧分明問境。法眼因甚不作境會。既不作境會。又作麼生會。長憶江南三月裏。鷓鴣嘯處百花香。黃龍震云。直饒法眼盡力[跳-兆+亨]跳。也出夾山不得。法眼既出不得。是什麼人出得。乃豎拂子云。須是者老漢始得。高峰妙云。直饒向者裏會得。見法眼則易。見夾山則難。蟠龍長云。法眼與麼解會。要見夾山直待驢年。

月皎青松鶴夢長。碧霄丹桂挂羚羊。巖高壁立千峰雪。石筍生條半夜霜。(投子青)

蚌含明月珠生腹。龍擁深雲雨灑空。莫向平田翻巨浪。直須點點盡朝東。(丹霞淳)
月挂寒松碧嶂深。石人未會雪中吟。從前此曲知音少。鶴唳青霄出鳳林。(枯木成)
古路雪深覆。好山雲更遮。雁聲天外急。遊子夜還家。(瞞菴成)
三十年前此地遊。木蘭花發院初修。如今再到經行地。樹老無花僧白頭。(鼓山珪)
哭月狂猿攀古樹。嘯風猛虎踞懸崖。人間別有通霄路。不必行從者裏來。(中峰本)
萬疊烟巒夜不收。清風拂檻露華幽。半遮半掩穿芳徑。月皎星河澹遠洲。(伴我侶)
玉管吹何處。空留嶺上梅。年來雙白鶴。舞出鳳凰臺。(偃亭挺)
鴛鴦錦繡寸心勞。誰向鍼邊惜羽毛。獨有官家人富貴。明珠換去作宮袍。(日休寤)
山邊水邊待月明。暫向人間借路行。忽然撞著眼中釘。夜夜擡頭怕見星。(石藏鐙)
夾山因僧問如何是佛。師曰此位無賓主。曰尋常與什麼人對談。師曰。文殊與吾
攜水去。普賢猶未折花來。

百丈泐云。在家不會迎賓客。出路方知無主人。花街柳巷皆空過。嗟怨堂中老令公。
且道尋常畢竟與什麼人對談。良久云。命坐孤星。日犯歲君。報恩岳云。夾山與麼答話。
可以入佛。不可以入魔。今日有問如何是佛。便云賓主歷然。更問尋常與什麼人對談。
便云波旬執劍時相衛。那吒奮臂繞堦行。或有箇漢出來云。恁麼道祇可入魔不可入佛。
便輕輕以手擘開眼云。貓。

親言言處幾人知。今古無儔類莫齊。玉馬雪行歸夜半。羚羊挂角日沉西。(投子青)
當頭不犯難開口。假借旁來落二三。卓爾混融無向背。西天佛是老瞿曇。(枯木成)
對對珊瑚撐月明。苔青古殿少人行。旌旗柳拂龍蛇動。白玉階前絕令行。(伴我侶)
劫壺空處路難通。野徑雲埋曉似封。滿目烟光人寂寂。夜深徒見月朦朧。(尊道啟)
夾山因僧問祖意教意是同是別。師曰。風吹荷葉滿池青。十里行人較一程。
對機有準穿楊箭。問答無殊野水痕。春至幾番寒食雨。仍添碧浪兩三層。(頻吉祥)
夾山上堂。眼不挂戶。意不停玄。直得靈艸不生。猶是五天之位。珠光月魄不是
出頭時。此間無老僧。五路頭無闍黎。

熟處難忘老夾山。懸空著架要人攀。有時打落烏紗帽。笑不成兮哭轉難。(頻吉祥)

宗鑑法林卷六十

大鑿下五世

夾山示眾。百艸頭上薦取老僧。鬧市裏識取天子。

雲門偃云。蝦蟇鑽你鼻孔。毒蛇穿你眼睛。且向葛藤裏會取。雲峰悅云。雲門與麼道。大似和泥脫鑿。若無後語。疑殺天下人。今日因行不妨掉臂。乃豎拄杖云。還見雲門麼。保寧勇云。百艸頭上分明顯露。為甚不薦。鬧市裏終日相逢。為甚不識。未開眼者且莫錯怪夾山。雖然如是。干保寧什麼事。雲居舜云。古人與麼。實為慈悲。且作麼生是鬧市門頭天子。會麼。愁人莫向愁人說。說向愁人愁殺人。又舉了云。我則不然。婦搖機軋軋。兒弄口喞喞。徑山杲云。夾山塚生招箭。雲門認賊為子。雖然如是。知恩者少。負恩者多。天寧琦云。百艸頭薦阿誰。鬧市裏識什麼。仰山欽云。與麼說話。正是妄認前塵分別影事。若是端拱垂衣孤峰獨宿。未夢見在。諸人要見夾山麼。豎拂子云。一狀領過。佛川義云。大小妙喜錯判不少。野山今日翻案去也。雲門塚生招箭。夾山認賊為子。我與麼道。也是空費口脣皮。何也。不見道知恩者少。負恩者多。崇先奇云。夾山好事不如無。雲門禍不單行。雖然如是。駕與青龍不解騎。又爭怪得山僧。

夾山示眾。目前無法。意在目前。不是目前法。非耳目之所到。

天童覺云。夾山老子解開布袋。將差珍異寶撒向諸人面前了也。正當恁麼時又作麼生。路不拾遺。君子稱美。

九轉靈丹難却易。一鎚便當易還難。相逢話盡壺中事。重把仙書仔細看。(長靈卓)
年來萬事總消磨。老去閒添白髮多。道泰不傳天子令。時清休唱太平歌。(竹菴珪)
痴人面前休說夢。生鍊團上須有縫。明明說與却佯聾。祇管外邊閒打哄。(妙喜杲)
直下會來猶未是。纔生分別轉諂譎。休將支遁池中鶴。喚作山陰道士鷺。(愚菴及)
握不成團撥不開。德雲幾度下崔嵬。有時行到海南岸。密密還從舊路回。(最菴印)
曾上華亭釣月舟。當陽重敘十年愁。如今觸處還同見。鷺宿寒汀點點秋。(幻寄庭)
曹娥江裏失却鏡。西子湖心撈得月。走入廣寒問素娟。却云湘女淚成血。(龍池珍)

夾山示眾。我二十年住山。未嘗舉著宗門中事。有僧便問。承和尚有言。二十年住此山未曾舉著宗門中事是否。師曰是。僧便掀倒禪牀。師休去。明日普請掘一坑。令侍者請昨日問話僧至。師曰老僧二十年說無義語。請上座打殺老僧埋向坑裏便請。若不打殺老僧。上座自著打殺埋向坑裏始得。其僧歸堂。束裝潛去。

昭覺勤云。夾山濁時頭尾皆濁。者僧清時始終俱清。後人不會。盡道者僧怕被打殺潛然而去。殊不知綿裏有鍼。者僧好即好。祇是少一轉語。待道若不打殺老僧。上座自著打殺埋向坑中始得。祇近前兩手擘開眼云。猫。中峰本云。者僧始則攬旗奪

鼓。終則詐敗佯輸。夾山雖有添兵滅竈之謀。怎奈脚跟下泥深三尺。 敬畏空云。夾山掘坑不曾埋却者僧。却自埋却了也。 天井新云。者僧若不潛去。好與夾山一坑埋却。 法林音云。者僧縱然潛去。早與夾山一坑埋却。

夾山因僧問。會處即不問。不會處請師一言。師曰。戶挂凋林。影中辨取。

威音那畔不能行。撒手還家懶問程。寢殿無人空寂歷。滿窻惟有月虛明。(丹霞淳)

夾山因虎頭上座參。師問甚處來。曰湖南來。師曰曾到石霜麼。曰要路經過怎得不到。師曰承聞石霜有毬子話是否。曰和尚也須急著眼。師曰作麼生是毬子。曰跳不出。師曰作麼生是毬杖。曰沒手足。師曰。老僧不曾與闍黎相識。出去。

翠峰顯云。親見者僧從石霜來。夾山因甚道不相識。 智海逸云。夾山恁麼道。是肯者僧不肯者僧。若辨得出。許你具擇法眼。 徑山策云。入虎穴者不畏死。登危竿者不怕險。者僧要路經過。夾山因茲落艸。檢點將來。未免如猫弄鼠塗毒。若作夾山。待他道和尚也須急著眼。即和聲打出。且向道淨地上不要放屙。還知麼。傷鼈怒龜。殺活由我。

夾山次日又陞座曰。昨日新到在麼。頭出應諾。師曰。目前無法。意在目前。不是目前法。非耳目之所到。曰。今日雖問。要且不是。師曰。片月難明。非關天地。曰。莫[尸@豕]沸。便作掀禪牀勢。師曰。且緩緩。虧著上座什麼處。頭豎起拳曰。目前還著得者箇麼。師曰作家作家。頭又作掀禪牀勢。師曰。大眾看者一員戰將。若是門庭布列。山僧不如它。若據入理深談。也較山僧一級地。

東禪嶽云。夾山口吹無孔笛。手提氈拍板。大家唱云。去年梅。今年柳。顏色馨香依舊。是何曲調。曲終人不見。江上數峰青。

夾山嘗遣一小師徧遊禪剎。殊無趣向。及聞師道遠播。乃回省觀曰。和尚有如許奇特事。何不早向某甲道。師曰。汝蒸飯時吾為著火。汝行益時吾為展盞。甚處是孤負汝處。小師因而有省。

汝蒸飯時吾著火。汝行益時吾展[友/皿]。尋常恁麼老婆心。自是你儂機不活。機若活。夾山本無奇特事。百川倒流鬧聒聒。(痴絕冲)

夾山問黃山月輪。子是甚處人。曰閩中人。師曰還識老僧麼。曰還識學人麼。師曰。不然。且還老僧艸鞵錢。然後老僧還子廬陵米價。曰。恁麼則不識和尚也。未審廬陵米作麼價。師曰。真獅子兒。善能哮[口*后]。

天奇瑞云。神之通也。虎穴魔宮無不自在。用之妙也。天涯海角有何障蔽。縱之星布高穹。奪之風卷殘。雲自古明槍易躲。至今暗箭難防。鼯口鼠食。人不覺疼。若人會得。八表橫行。 大珠○云。看他作家相見。機鋒相拄。唱愈高和愈峻。八面玲瓏何等自在。雖然。還知者僧暗傷毒箭處麼。 祖燈紹云。金鍼密運。就中不犯鋒銚。還它夾山。建立不愧玉線。橫抽袖裏渾忘斷續。須是月公。展托無違可謂作家。相見不脣呈戈舞鉞。惜乎末後被夾山暗裏金鎗。至今毒入骨髓。當時待道真獅子兒善能

哮吼。便與掀倒禪牀拂袖便出。非惟坐斷夾山舌頭。亦見師資有據。

夾山普請次。維那命佛日送茶。日曰某甲祇為佛法來。不為送茶來。那日和尚令請上座。日曰和尚即得。乃將茶去作務處。見師遂撼茶盃作聲。師不顧。日曰。灑茶三五盃。意在鑊頭邊。師曰。餅有傾茶勢。籃中幾箇甌。日曰。餅有傾茶勢。籃中無一甌。便傾茶。大眾俱以目視之。日曰。大眾鶴望。乞師一言。師曰。路逢死蛇莫打殺。無底籃子盛將歸。日曰。手執夜明符。幾箇知天曉。師召大眾。已有人也。歸去來。乃住普請。

萬安嚴云。明自己。逞峻機。巖嶮崖頭別行活路。辨龍蛇。擒虎兇。毒藥叢中却與醍醐。方能似函得蓋如芥投鍼。此是夾山當年一竇一主道合處。山僧又作麼生。途中若遇仙陀客。莫使黃金鑄子期。

路逢死蛇莫打殺。無底籃子須颺下。往往事從閒話生。莫將閒話為閒話。(朴翁銛)
擔板漢。沒拘束。餓死首陽山。誓不食周粟。(虛堂愚)

夾山上堂。行不越戶。穴不棲巢。目不顧它位裏。脚不蹋它位裏。六戶不掩。四衢無踪。學不停午。意不立玄。千劫眼不借舌頭底。萬劫舌頭不顧眼中明。峻機不假鋒鏃。若到者裏。有箇甚麼事。竿頭絲綫從君弄。不犯清波意自殊。

月沉碧海龍非隱。霧鎖蒼梧鳳不知。劫外森森無影木。垂陰自有未萌枝。(丹霞淳)

夾山因僧問如何是相似句。師曰。荷葉團團團似鏡。菱角尖尖尖似錐。還會麼。日不會。師曰。風吹柳絮毛毬走。雨打梨花蛺蝶飛。

仰山欽云。大小夾山雖然不負來機。怎奈被者僧勘破。仰山不然。如何是相似句。荷葉團團團似鏡。菱角尖尖尖似錐。學人不會。風吹柳絮毛毬走。雨打梨花蛺蝶飛。終是別些子。天寧琦云。夾山與麼答話。恰似夾竹桃花錦上鋪花。祇是未曾點著本分事在。今日有問如何是相似句。向道。毋將支遁鶴。喚作右軍鵝。語浪謂云。山僧即不然。設有問如何是相似句。但向他道。沙囊挂壁休思飯。弓影沉盃莫認蛇。

夾山會下有一僧到石霜。入門便道不審。霜曰不必闍梨。僧曰與麼則珍重便去。又到巖頭。入門便道不審。頭乃噓兩噓。僧曰與麼則珍重。纔回步。頭曰。雖是後生。亦能管帶。其僧歸舉似師。師明日陞堂。乃喚曰昨日從石霜巖頭來底阿師出來。如法舉前話。僧舉了。師曰大眾還會麼。若無人道。老僧不惜眉毛道去也。乃曰。石霜雖有殺人刀。且無活人劍。巖頭亦有殺人刀。亦有活人劍。

白巖符云。石霜巖頭已有。夾山發放了也。若論者僧。亦不妨許伊是箇俊俏衲子。祇是不合向夾山手裏納敗缺。當時若解慎初護末。待道如法舉前話。便好掀倒禪牀。教夾山者漢要作鹽鐵判官也未得在。

夾山在瀉山充典座。瀉一日問今日喫什麼菜。師曰兩年同一春。日好好修事著。師曰龍宿鳳巢。

天童傑云。把柄在手。縱奪臨時。敲磕將來。百味具足。其中祇欠一味。且道是油是醬。檢點得出。華藏功不浪施。天界盛云。夾山者漢纔遭一笑。三橈開得眼來。便乃氣吞諸方。雖然。汝等時中還曾齧著兩年同一春麼。喝一喝云。趕起石老虎著。

相逢借問眾僧糜。莫比庵園香飯施。紫氣夜隨丹鳳轉。金龍曉纏月中枝。(投子青)
雨過龍庭苔蘚潤。夜央金殿燭初紅。宮姬雅奏昇平曲。禁外虛勞視聽聰。(大洪預)
龍宿鳳巢裏。二年同一春。桂花香撲撲。平地是青雲。(大洪恩)

黃閣簾垂紫氣低。手持丹詔下彤墀。香風拂拂迎瓊珮。方外如何敢竊窺。(寧遠地)
夾山因僧問。十二分教及祖意。和尚為什麼不許人問。師曰是老僧坐具。曰和尚以何法示人。師曰虛空無挂鉞之路。子虛徒撚綫之功。又曰會麼。曰不會。師曰金粟之苗裔。舍利之真身。罔象之玄談。是野狐之窟宅。

瘡疣故紙太顛頑。彩畫虛空總不堪。烈燄那容蚊蚋泊。狂猿徒自影空貪。靈鋒劍拂珊瑚月。胡餅機超佛祖談。點石化金仙遇易。教人除却是非難。(大覺昇)

風日熙熙雞犬淳。孫吳謀略若施陳。五丁鑿路先亡蜀。萬里築城早喪秦。塵淨一盤珠湛湛。機生四海浪津津。廓清寰宇無瑕翳。花笑鶯啼處處春。(遠菴儂)

堯舜垂裳萬國春。太平無事不談兵。玉鞭金馬閒終日。明月清風富一生。(〔、/、*、〕三圓)

夾山將示滅。垂語曰。石頭一枝看看即滅矣。洛浦曰不然。師曰何也。曰它家自有青山在。師曰。苟如是。即吾宗不墜矣。

愚菴孟云。石頭一枝。有賴洛浦此語。墜吾宗者。可惜夾山後語。減價賣絲帛。兒孫盡布衣。祖燈紹云。夾山尋常口吞佛祖氣壓諸。方臨死猶作者般態狀。若非多口阿師出一臂力。泊乎入涅槃堂不得。

鄂州清平山令遵禪師(翠微學嗣)

因僧問如何是大乘。師曰井索。曰如何是小乘。師曰錢索。曰如何是有漏。師曰笊籬。曰如何是無漏。師曰木杓。曰覲面相呈時如何。師曰分付與典座。

天寧琦云。永祚不避諸方檢責。也要矢上加尖。打破大唐國。覓一箇會佛法底不可得。

笊籬木杓。錢貫井索。現成家風。受用廓落。生涯放得信緣看。佛法更於何處著。不用安排祇麼從。自然心地常安樂。(天童覺)

二乘諸漏扣空王。雪後那堪半夜霜。秦漢旌旗度沙漠。唐虞黼黻拱巖廓。(張無盡)
笊籬木杓。錢貫井索。打瓦鑽龜。徒勞卜度。麒麟祇有一隻角。(南華昺)

細敲檀板接鶯喉。聲遏行雲宛轉流。千度唱來千度別。令人猶憶小涼州。(中牧瑛)

清平初參翠微。問如何是西來的的意。微曰待無人即向汝道。師良久曰無人也請和尚說。微下禪牀引入竹園。師又曰無人也請和尚說。微指竹曰。者竿得恁麼長。那竿得恁麼短。師稍領略。猶未盡徹。後出住大通。舉此謂眾曰。先師入泥入水。自是我不會。

父子相逢意已彰。尊卑何必敘炎涼。丁寧指點家園事。行盡荒郊話短長。(大洪遂)
土埋處處鍊菱角。半夜經由未覺難。天曉脚跟傷中倒。方知行過鍊門關。(雪堂行)
清平因僧問如何是清平家風。師曰一斗麪作三箇蒸餅。
響落千山事亦真。雲流夜魄却分明。要求絕迹無行地。莫向崆峒問廣城。(頻吉祥)

舒州投子山大同禪師(翠微學嗣)

因僧問如何是十身調御。師下禪牀立。又問凡聖相去多少。師亦下禪牀立。

翠峰顯云。此公案諸人無不委知。若與麼舉。天下衲僧盡為念話杜家。翠峰還有長處也無。試為大眾舉看。凡聖相去多少。投子下禪牀立。如何是十身調御。投子下禪牀立。且道與前來舉底是同是別。若道一般。許上座具一隻眼。若道別有奇特。也許上座具一隻眼。復更開一線道。凡聖相去多少。請上座下一轉語。如何是十身調御。請上座答一轉語。非但參見投子。亦乃知翠峰長處。或若總道下禪牀立。惜取眉毛好。五祖演云。或有人恁麼問。山僧亦下禪牀立。為什麼。却依[打-丁+兼]畫猫兒。待我計較得成。却向你道。徑山杲云。投子下禪牀。今朝為舉揚。驢前馬後漢。切忌亂承當。高峰妙云。一轉語天懸地殊。一轉語言端語的。古南門云。投子好箇十身調御。被翠峰齧得百禰啐。設有問者。但道口上著。

水出崑崙浪接連。天高地迴秀林巒。禪牀略下雲山斷。凡聖無踪海嶽寒。(投子青)
老婦低垂事舅姑。起來爭免面模糊。強將雲髻高高縮。遮得傍人眼也無。(白雲端)
愛向江邊弄釣絲。碧潭深處有嘉魚。鉤頭不是無香餌。箇底如何釣得渠。(長靈卓)
玉麟帶角離霄漢。金鳳銜花下綵樓。野老不嫌公子醉。相將攜手御街遊。(水菴一)
出海銀蟾絕點塵。輕風習習逗砧聲。水晶簾動薔薇放。撲鼻清香滿院生。(穆堂念)
投子因趙州問大死底人却活時如何。師曰不許夜行投明須到。州曰我早猴白伊更猴黑。

天童晝云。二尊宿祇具一隻眼。

活中有眼還同死。藥忌何須鑿作家。古佛尚言曾未到。不知誰解撒塵沙。(翠峰顯)
死去活來牙上露。投明須到已先行。誰家別館池塘裏。一對鴛鴦畫不成。(白雲端)
虛空產出鍊牛兒。頭角分明也大奇。蹋破澄潭深處月。夜闌牽向雪中歸。(長靈卓)
我疑千年蒼玉精。化為一片秋水骨。海神欲護護不得。鰲頭一旦忽擊出。(正堂辨)
芥城劫石妙窮初。活眼寰中照廓虛。不許夜行投曉到。家音未肯付鴻魚。(天童覺)

出洞毒蛇頭戴角。踞崖猛虎體元斑。髑髏腦後敲金磬。未到天明送出關。(龍池珍)
投子因僧問月未圓時如何。師曰吞却三箇四箇。曰圓後如何。師曰吐却七箇八箇

。天童傑云。吞却與吐却。算來無處著。要見滑稽人。便是黃番綽。南山寶云。山僧則不然。月未圓時如何。徧界是光明。月圓後如何。通身無向背。且道與投子相去多少。投子青云。諸人作麼生商量。若也道得。寂住峰前煙雲蓋地。曹溪路上日月同輪。若有不會。更為頌出。

圓缺曾伸問老翁。石龜銜子引清風。昨朝木馬潭中過。踢出金烏半夜紅。

吞即易。吐還難。須彌頂上天風寒。昨夜三更白如晝。不知誰共倚闌觀。(佛性泰)

三十六物都灰燼。祇遺一雙枯眼睛。置向九衢深夜後。無光明處作光明。(笑巖寶)

投子路次逢趙州。州問莫便是投子山主麼。師曰茶鹽錢布施我來。州先歸菴。晚間見師自攜油回。州曰。久嚮投子。到來祇見賣油翁。師曰。你祇見賣油翁。且不識投子。曰如何是投子。師提起油餅曰油油。

南堂靜云。趙州作家爐鞴要煅百煉精金。投子本分鉗錘不免途中受用。要見二老落處麼。十年辛苦無人問。一旦成名天下知。博山來云。跨逐日之蹄。截奔匯之水。非趙州即投子。非投子即趙州。如善下奕者各見數著之先。應在臨機。自然調妥。還識二老麼。向鍊圍城穿下過來。十字街頭與汝相見。

偶然提得一瓶油。豈謂貪它滑口頭。豐儉隨家聊出客。不將平屋羨高樓。(豁堂崑)

投子因僧問和尚住此山有何境界。師曰丫角女子白頭絲。

丫角女子白頭絲。猛燄堆中雪片飛。一等住山誰可擬。閒雲流水不同歸。(白雲端)

華萼樓前春正濃。濛濛柳絮舞晴空。金錢擲罷嬌無力。笑倚闌干屈曲中。(懶菴樞)

住山境界問如何。女子雙鬢鬢已蟠。覲面不逢休更會。白雲飛過舊山阿。(天目禮)

投子因僧問。春雨淋淋百艸為什麼不抽芽。師曰芭蕉祇麼長。又問如何是玄中玄。師曰去年端午今年亦然。曰畢竟如何。師曰故非同別誰說前後。僧問如何是第二月。師曰仲春漸暖。曰如何是第一月。師曰孟春猶寒。

孟春猶寒第一月。仲春漸暖第二月。若無閒事挂心頭。便是人間好時節。江南并兩浙。春寒與秋熱。(蒙菴岳)

投子因僧問。一大藏教還有奇特事也無。師曰演出大藏教。

雲巖新別云。演入大藏教。昭覺勤云。差病不假驢駝藥。徑山杲云。演出演入則不無。二大老若是奇特事。三生六十劫也未夢見在。獅林則云。叢林商量盡道大慧不肯它二老。若作恁麼見解。三生六十劫未夢見大慧在。

頓漸偏圓。權實空有。釘[此/束]鍊舌。河目海口。一道清虛互古今。八角磨盤空裏走。(昭覺勤)

一出一入。半合半開。羸鶴翹寒木。狂猿嘯古臺。要知奇特事。當甚破艸鞵。(木菴永)

投子因僧問如何是一大事因緣。師曰尹司空請山僧開堂。

昭覺勤云。投子古佛叢林中推其得逸群之辨。得樸實道用。觀其等閒拈掇。不妨佛法世法打成一片。雖然。惜其不甚寬廓。今日有問天寧如何是一大事因緣。即向道手握金輪清四海。聖躬彌億萬斯年。磬山修云。作麼生是投子實頭處。設有恁麼問磬山。但云朝看雲片片。暮聽水潺潺。天童恣云。佛果眼蓋五天。胸羅萬有。據其生平施設。發一言舉一令。直欲上窮圓蓋下透風輪。山僧今日非敢抑他威光。細檢此語。未免鹿鹿。因人成事。道峰即不然。如何是一大事因緣。向云數聲黃鳥青山外。占斷風光作主人。

一髮由來引萬鈞。全肩荷負見當人。通身手眼重拈掇。枯木花開大地春。(龍翔訢)
投子因僧問。曹溪指月靈山話月。如何是真月。師曰昨夜三更轉向西。

法林音云。何不與本分艸料。

昨夜三更轉向西。曉來任運落花溪。舉頭不薦團圞底。無限清風付與誰。(慈受深)

昨夜三更轉向西。昏昏宇宙幾人迷。澄潭影轉風初息。猿狖微聞嶺外啼。(懶菴需)

投子因一婆子家中失却牛。特詣方丈請卜。師召婆婆。婆應諾。師曰牛在。

白巖符云。大小投子祇有殺人刀且無活人劍。當時婆子應諾。何不道在即在祇是少了些頭角。婆子從者裏搆去也未可知。白光明云。白巖到者裏失却一隻眼。何故。殊不知者婆子諾處頭角宛然。

投子問僧甚麼處來。曰東西山禮祖師來。師曰祖師不在東西山。僧無語。

法林音代云。老老大大前言不副後語。

蒼龍帶雨離深洞。彩鳳銜花入帝關。一句古今無滲漏。祖師不在東西山。(雪堂行)

舌頭無骨如天闊。眼裏有珠似鏡輝。滄海已教枯到底。祖師元不在東西。(頻吉祥)

投子因巨榮禪客參。師曰。老僧未有一言半句挂諸方脣齒。何用要見老僧。曰到者裏不施三拜要且不甘。師曰出家兒得與麼沒碑記。榮乃遶禪牀一市而去。師曰。有眼無耳朵。六月火邊坐。

翠峰顯云。也不得放過。纔遶便擒住云。是誰不甘。若跳得出。不妨是一員衲僧。
瀉山喆云。者僧雖是慣戰沙場。怎奈投子善能折挫。何故。真金若不經爐冶。怎得光華徹底鮮。
古南門云。者僧放過且不論。祇如有眼無耳朵六月火邊坐。還放得過投子麼。

潭底金鱗多識鉤。乍投香餌即先知。欲令魚目無知見。須學揉藍染釣絲。(海舟慈)

投子因僧問如何是學人一卷經。師曰題目分明。

半滿金言玉轉環。靈山一會受欺瞞。拈來題目分明也。付與兒孫著眼看。(佛心才)

投子一日指菴前一片石向雪峰曰。三世諸佛總在裏許。曰須知有不在裏許者。師曰不快漆桶。一日與峰遊龍眠。有兩路。峰問那箇是龍眠路。師以杖指之。峰曰東去西去。師曰不快漆桶。峰又問一錘便就時如何。師曰不是性燥漢。曰不假一錘時如何。師曰不快漆桶。峰又問此間還有人參也無。師將鑊頭拋向峰面前。峰曰與麼則當處掘去也。師曰不快漆桶。

翠峰顯云。然則一期折挫。且投子是作家爐鞴。我當時若作雪峰。待道不是性燥漢。向云鉗錘在我手裏。諸上座合與投子著得箇什麼語。若能道得。便乃性燥平生光揚宗眼。若也顛頂。頂上一錘。莫言不道。 滄山喆云。雪峰雖是本分鉗錘。怎奈投子是作家爐鞴。眾中還有本分鉗錘者麼。如無。山僧為你諸人下一錘。直是火星迸散。乃卓拄杖云。看看。諸人護取眉毛好。 東禪觀云。與麼酬對喚作作家爐鞴。正是認狸為虎自取疑怖。若據性空見處。投子心肝五臟被雪峰盡情搜出。 古南門云。投子翠峰俱是作家爐鞴。怎奈鉗錘在手。善說不善用。未為性燥。若是古南。待雪峰纔問一錘便就時如何。劈脊棒云。打破者漆桶。諸上座。漆桶既然打破。宗眼又作麼生光揚。

說明道白。埋塵混垢。變化有由。敗露不走。誰知暗裏骨橫。抽要在轟轟霹靂手。
(月堂昌)

有客釣鰲魚。區區泛五湖。不知泥裏蚌。滿腹是明珠。(佛鑑勲)

投子因僧問劫火洞然時如何。師曰寒凜凜地。

天地為爐萬物焦。石人駕浪渡雲霄。風生半夜霜威重。月落冰寒逼鬢凋。(投子青)

投子因僧問類中來時如何。師曰。人類中來。馬類中來。

共坐同行世莫知。幾人當面便逢伊。縱饒紹續家門者。半是貧寒乞養兒。(保寧勇)

投子因僧問一切聲是佛聲否。師曰是。曰和尚莫[尸@豕]沸盃鳴聲。師便打。又問麤言及細語皆歸第一義是否。師曰是。曰喚和尚作一頭驢得麼。師便打。

投子投子。機輪無阻。放一得一。同彼同此。可憐無限弄潮人。畢竟還歸潮中死。忽然活。百川倒流開聒聒。(翠峰顯)

一條拄杖兩家使。一往一來無彼此。者僧若得投子機。隨手拈來打投子。(昭覺勤)

投子因僧問。不斷煩惱而入涅槃時如何。師作色曰者箇師僧好發業殺人。

西堂藏別云。家家觀世音。 白雲端云。投子善解量才。西堂善解補職。若問白雲。即向他道。青山綠水。短棹孤舟。 國清機因僧問。清便打。 松隱然云。投子祇解裁長不能補短。國清祇解補短不能裁長。或有問龍峰。祇對他道。有水皆含月。無山不帶雲。

雖然無背面。觸處頭頭現。吞却太虛空。吐出瑠璃殿。(佛心才)

者箇師僧發人業。賣油老翁說向人。唬得血流無用處。不如緘口過殘春。(文殊道)

投子因僧問如何是出門不見佛。師曰無所覩。又問如何是入室別爺孃。師曰無所生。

不慕諸聖不重己靈。釋迦彌勒幻影虛聲。全超功位迴絕疎親。金屑雖貴眼中塵。須信乾坤奉一人。(天岸昇)

當堂不坐苔封殿。脚跟未動天涯徧。目前蕩蕩無私見。劫初薦。一切聖賢如拂電。父母非親絕依戀。地左轉兮天右旋。不萌枝上春風暖。隨方便。彌勒不居兜率院。(旅菴月)

投子因僧問菩提煩惱是一是二。師曰是二。曰如何是菩提。師曰且坐喫茶。曰如何是煩惱。師曰者僧聒噪人出去。

入艸親尋艸裏人。重重有路掌如平。不遇大商空突曉。日高猶聽打三更。(木菴永)

投子因僧問。依稀似半月。髣髴若三星。乾坤收不得。師於何處明。師曰道什麼。曰想師祇有湛水之波且無滔天之浪。師曰閒言語。

翠峰顯云。投子古佛不可道不知。若檢點將來。直是天地懸隔。若是翠峰。纔問和聲便打。天童傑云。田地穩密。佛眼不能窺。坐籌帷幄決勝千里。還他投子老人。者僧也解扣關擊節。上門上戶。祇是插手脚不得。翠峰道和聲便打。也是賊過後張弓。雲居莊云。有人與麼問。山僧亦云道什麼。待道祇有湛水之波且無滔天之浪。脚跟下痛與一頓。拈拄杖云。有麼有麼。靠杖云。縱饒栽種得。不是棟梁材。祖瑞璣云。者僧一似白額大蟲齧人火急。若不是投子老人深入虎穴。爭得頭尾齊收。

投子因僧問三身中那一身說法。師乃彈指。

三身說法問端由。彈指輕輕海嶽收。金鎖塔開紅日晚。夜深人笑碧峰頭。(投子青)

鳥啼花落味當人。說法何曾假數身。折筋拈來旋北海。魚鰕方識水為親。(爾密復)

三更紅日上西巖。帶水和泥舞碧川。欲覓溪橋酤酒者。白門閒靜月娟娟。(伴我侶)

投子指雨示僧曰。數日來好雨。且道什麼處來。僧無語。後因看華嚴經方有省。

陌上遊人競採芳。不知眼底度春光夜。來一陣落花雨。一百十城流水香。(絕象鑿)

百花香裏鷓鴣啼。白面郎君醉似泥。赫日光中開得眼。福城東際艸萋萋。(竹屋簡)

投子在京赴一檀越齋。檀越將一盆艸來。師拳兩手安頭上。檀越便將齋來。後有僧問。和尚在京投齋意旨如何。師曰觀世音菩薩。

艸盤托出已成乖。頭上安拳更苦哉。不是觀音妙智力。爭能隨拍舞三台。(浪山嶼)

湖州道場山如訥禪師(翠微學嗣)

因僧問如何得見聞性不隨緣。師曰汝聽看。僧作禮。師曰。聾人也唱胡家曲。好惡高低自不知。僧曰聞性宛然也。師曰石從空裏立。火向水中焚。

勝法溥云。者僧道聞性宛然。不知自己眼見如盲。耳聽如聾。道場恁麼道。祇知開口。不覺舌長。

聲色叢中立見聞。隨緣世事日紛紛。任渠聞性宛然在。半入江風半入雲。(柏林俊)

建州白雲山約禪師(翠微學嗣)

因僧問。不坐徧空堂。不居無學位。此人向甚麼處安置。師曰青天無電影。

白雲敷云。鍼來綫去。玉振金聲。可謂翠微真風猶在。互古不磨。若是新白雲則不然。設有問。但向道夜深不向蘆花宿。迴出中間與兩頭。且道與古人相去多少。

宗鑑法林卷六十一

大鑿下六世

洪州雲居道膺弘覺禪師(洞山价嗣)

初參洞山。山問汝名甚麼。師曰道膺。山曰何不向上道。師曰向上則不名道膺。

天目律云。二大老向尋常相見處一問一答。竭力要發明尊貴一路。殊不知祇好替它作通事人即得。若是向上事。此去京師猶隔半月程在。 呆也鴻云。妙轉靈機。善通回互。還它洞山父子鍼芥相投。雖然。也祇發明得僚屬邊事。若要迴脫聖凡。更須知有尊貴底一人始得。

雲居因洞山問甚處來。師曰蹋山來。曰阿那箇山可住。師曰阿那箇山不可住。曰與麼國內總被闍黎占却也。師曰不然。曰子莫得箇入路麼。師曰無路。曰怎得與老僧相見。師曰若有路即與和尚隔生也。曰此子已後千人萬人把不住。

磬山修云。作家相見。如珠走盤盤走珠。縱橫無礙。豈與敲冰索火緣木求魚者可同日而語。今日有人蹋山來。我且問你有路來無路來。謂有路來。不合雲居。謂無路來。不合洞山。有路無路。磬山道箇俱隔。且道作麼生合得古人意去。

握清公手問清公。無路何能到此中。想是三生緣未了。看花猶欠一春同。(南菴依)探問春光花幾重。烟雲到處占諸峰。遊人一自歸來後。山館寥寥夜半鐘。(子賢紀)雲居因僧在房內念經。師隔牕問闍黎念者是什麼經。曰維摩經。師曰。不問維摩經。念者是什麼經。僧從此悟入。

天童華云。可惜者僧被雲居活埋在荒艸裏。諸人若定當得出。明牕下安排。苟或未然。一任敲甌打瓦。

問經不問念維摩。念底分明見也麼。欲入塵沙法門海。一言演出不須多。(越州天章)

順風將欲到揚州。風轉船頭水逆流。把柁全憑三老力。瞥然到岸不須憂。(道場如)須彌山高不見顛。大海水深不見底。簸土揚塵無處尋。回頭撞著自家底。(南堂靜)

雲居因僧問如何是諸佛師。師喝曰者田厰奴。僧禮拜。師曰你作麼生會。曰者老和尚。師曰元來不會。僧作舞出去。師曰沿臺槃乞兒。

昭覺勤云。識機宜。別休咎。有回互轉關底眼。千百人中難得一箇半箇。為什麼却成沿臺槃乞兒去也。是憐兒不覺醜。 何山珣云。反手為雲。覆手為雨。主賓互換。當機作舞。堪笑沿臺槃乞兒。也是面南看北斗。

雲居上堂。如人將三貫錢買箇獵狗。祇解尋得有踪跡底。忽逢羚羊挂角。莫道踪跡。氣息也無。有僧問羚羊挂角時如何。師曰六六三十六。曰挂角後如何。師曰六六三十六。僧禮拜。師曰會麼。曰不會。師曰不見道無踪跡。僧舉似趙州。州曰雲居師

兄猶在。僧便問羚羊挂角時如何。州曰九九八十一。曰挂角後如何。州曰九九八十一。曰得恁麼難會。州曰有甚難會。曰請師指示。州曰新羅新羅。又問長慶羚羊挂角時如何。慶曰艸裏漢。曰挂後如何。慶曰亂叫喚。曰畢竟如何。慶曰驢事未去馬事到來。

洞山瑩舉趙州語畢云。一人高高山頂立。要下下不得。一人深深海底行。要出出不得。好各與三十拄杖。何故。一對無孔鑊錘。

羚羊挂角向甌峰。獵犬茫然不見蹤。却是石橋橋畔老。三千里外解相逢。(正覺逸)
宇宙清。日月明。萬里風光絕四隣。青鳥不傳雲外信。落花空憶夢中人。魔覷不入。佛智難尋。欲識從前消息盡。髑髏前驗始知親。(天岸昇)

好酒不須深巷賣。風流豈在著衣多。年來潦倒疎慵甚。借得婆衫便拜婆。(寧遠地)
雲居問雪峰門外雪消也未。曰一片也無消箇甚麼。師自曰消也。

保福展云。要且無雪上加霜。承天怡云。雪峰道一片也無。猶是白漫漫地。雲居道消也。爭奈孟春猶寒。若要和風徧界花滿園林。直須更進一步。

何彼穠矣。華如桃李。平王之孫。齊侯之子。(勝法溥)

冰壺無影象。瀉入碧瑠璃。一片虛凝色。寒光上下飛。(柏林俊)

雲居因新羅僧問是什麼得與麼難道。師曰有甚麼難。曰請師道。師曰新羅新羅。

新羅僧問答新羅。飛騎將軍意氣多。奪得槍來騎賊馬。不勞餘刃罷干戈。(率菴琮)

雲居因僧問山河大地從何而有。師曰從妄想有。曰與某甲想出一錠金得麼。師便休去。僧不肯。

雲門偃云。已是葛藤。不能折合。待伊道想出一錠金得麼。以拄杖便打。笑巖寶云。雲門雖能折合。猶未逕庭。待伊問山河大地從何而有。劈口打云妄想作麼。何故。雖善截其流而折其蔓。未若拔乎本而塞乎源也。

雲居因僧問六戶不明時如何。師曰不涉緣。曰向上事若何。師曰慎者不護。

春到石人視遠山。鶯囀花木碧波閒。須知雲外巖松瑞。千古迎風任歲寒。(投子青)

雲居因僧問僧家畢竟如何。師曰居山好。僧禮拜。師曰你作麼生會。曰僧家畢竟於善惡生死逆順境界其心如山不動。師乃打曰孤負先聖喪我兒孫。又問旁僧你作麼生會。曰僧家畢竟眼不觀玄黃之色耳不聽絲竹之聲。師曰孤負先聖喪我兒孫。

黃龍南云。作麼生道得一句不孤負先聖喪我兒孫。若人道得。到處青山無非道場。若道不得。有寒暑兮促君壽。有鬼神兮妒君福。

突兀嵯峨萬仞橫。四邊無路不通行。自古兩輪光不到。夜深王老入西岑。(投子青)

四顧巍巍鎖碧陰。松風和雨響于琴。居山不用逃聲色。百鳥歸來何處尋。(枯木成)

雲居因劉禹端公上山謝雨。問雨從何來。師曰從端公問處來。公遂禮三拜歡喜而退。行數步。師喚端公。公回首。師曰問從何來。公無語。歸家三日而薨。

老宿代云。適來道甚麼。 歸宗柔別云。謝和尚再三。 徑山杲云。端公無語。歸家三日而死。正爬著弘覺痒處。祇是不知轉身一路。當時待道問從何來。但依前禮三拜歡喜而退。且教弘覺疑三十年。 平陽恣云。雲居問殺端公。眉毛落却大半。端公遭問脫去說話。終不借人舌頭。即今有問雨從何來。但云合取口。然則作麼生得它雨下。但辦肯心。必不相賺。

雲居因僧問全無學處如何立身。師曰無立身處。曰佛事何勞。師曰不同興化。

法林音云。鴛鴦繡出不露金鍼。雲居可謂好手。為眾竭力奮不顧身。者僧也許勁敵。雖然。猶未贈三尺布在。

苔殿烟收紫氣旋。拱班宸幄退堯年。鳳樓不宿桃源客。豈并金光矚漢天。(投子青)
寒峰花發已忘秋。兔徑何能覓路遊。挂角羚羊沉碧海。不隨烟柳當風流。(伴我侶)
高高玄著望天都。何止梯航四百州。空界團圓千古月。曾無一點混東流。(劍叟顯)
雲居上堂。得者不輕微。明者不賤用。識者不咨嗟。解者不厭惡。從天降下則貧窮。從地涌出則富貴。門裏出身易。身裏出門難。動則埋身千尺。不動則當處生苗。門頭戶底事千差。了盡由來未到家。明月堂前無影樹。嚴凝雪夜正開花。(丹霞淳)
不萌枝上放靈葩。萬紫千紅鬪晚霞。醉蝶遊蜂無處覓。那知春色徧天涯。(不韻音)
鐵牛不食欄邊艸。狡兔何曾離得窠。若能及盡今時去。鐵壁銀山不較多。(曉菴昱)
雲居因僧問如何是從天降下則貧窮。師曰不貴得。曰如何是從地涌出則富貴。師曰無中或有。

向人作質終非有。自種桑麻薄也多。世事莫如隨分好。黃庭聊寫換蒼鵝。(頻吉祥)

雲居因成汭尚書問。如來有密語。迦葉不覆藏。此理如何。師召尚書。書應諾。師曰會麼。曰不會。師曰。若不會。如來有密語。若會。迦葉不覆藏。

清涼欽云。且道喚底是密語。應底是密語。若也應喚。總是去即不密也。且作麼生是密語。 白巖符云。經未明。疏通之。疏未明。鈔通之。弘覺老人疏亦疏矣。鈔亦鈔矣。且道尚書還會麼。祇饒會得。也未是自己家珍。

迦葉不覆藏。橫身獨自當。語意分明在。今古露堂堂。(佛眼遠二)

世尊密語難覆藏。迦葉兒孫見如土。千古萬古黑漫漫。焦尾大蟲元是虎。

雲居令侍者送袴與一住菴道者。者曰自有孃生袴不受。師令侍者去問。孃未生時著箇甚麼。道者無語。後遷化燒得舍利。持似師。師曰。直饒燒得八斛四斗。不如當初下取一轉語好。

菩提密代云。謝和尚再三。 慧雲盛代云。謝和尚重惠。 法林音代。便掌侍者云。回去分明舉似。 旭峰焯云。者僧塚生招箭生也。不得地死也不得名。當時若問桃園。孃未生前著箇甚麼。只向道我有三十棒寄打雲居。直饒它通身是口。也進後語不得。

赤心片片為誰酬。劍峽徒勞放木舟。千古惟餘遺恨在。馮唐至老未封侯。(百愚斯) 恥[(歹*又)/食]周氏粟。甘餓首陽春。賸得閒名在。蒼生正苦辛。(印如成)

雲居臨化。問侍者曰今日是幾。曰今日初三。師曰三十年後但道祇者是。乃端然告寂。

元叟端云。雲居得曹洞正傳。為宗門百世師表。末後全提。因甚一場懨[怡-台+羅]。擊拂子云。無縫塔中雲匝匝。不萌枝上月團圓。

瞎漢臨危不識羞。問人出氣借咽喉。可憐便說初三日。活陷爛泥堆裏頭。(寶葉源) 彷彿仙踪欲見難。通津一去水漫漫。空餘千載凌霜色。長與澄潭白日寒。(頻吉祥)

撫州曹山本寂耽章禪師(洞山价嗣)

辭洞山。山曰子向什麼處去。師曰不變異處去。曰不變異處豈有去耶。師曰去亦不變異。

報恩倫云。還知不變異處麼。你擬心動念早是變異了也。祇如曹山道去亦不變異。又作麼生。轉盡無功伊墮位。孤標不與汝同盤。 □□弘云。者片田地被曹山占却了也。雖然如是。券書還在洞山手裏。

家家門掩蟾蜍月。處處鶯囀楊柳風。若謂縱橫無變異。猶如擲劍擬揮空。(丹霞淳) 不住瓊樓不下堦。年年御榻滿荒苔。庭前枯木司春令。任運梅花作凍開。(具德禮) 金鍼挑逗。玉綫投機。縱橫文彩也斗轉星移。看月排夜也山拭雲儀。含春古錦天奇。(晴雲啟)

月明簾外影千竿。鏡照臺前玉一團。若謂清光無轉就。何如北斗面南看。(寒松操) 曹山因僧清銳問。清銳孤貧祈師拯濟。師曰銳闍黎近前來。銳近前。師曰。泉州白家酒三盞。喫了猶道未沾脣。

玄覺遂云。甚麼處是與它酒喫。

滿屋黃金不肯親。吁嗟甘怨自孤貧。無端更飲三杯酒。醉後郎當笑殺人。(南華曷) 販海波斯入大唐。先將珍寶暗埋藏。却來伸手從人覓。爭奈難瞞有當行。(肯堂充) 銅公塘。鍊奉化。得人憎。得人怕。不是明州人。定說蘇州話。(無準範)

曹山因鏡清問。清虛之理畢竟無身時如何。師曰。理即如是。事作麼生。曰如理如事。師曰瞞曹山一人即得。爭奈諸聖眼何。曰。若無諸聖眼。爭鑒得箇不恁麼。師曰官不容鍼私通車馬。

大滄喆云。曹山雖然善能切嗟琢磨。其奈鏡清玉本無瑕。要會麼。不經敏手。終成廢器。 東山復云。二尊宿唱拍相隨。拳踢相應。且道脚跟是什麼處。山僧為你饒舌去也。曹山向煤墨裏突出眼睛。一時被鏡清拈虛空楔塞却。其奈曹山如佛圖澄。脇下有孔。遠近森羅。人物駢闐。一一殊形無不照見。 棲霞成云。朕兆未分理微莫覩。機輪纔轉事相全彰。窮玄於鳥道之先。辨的於羊腸之外。鏡清固已卓然有識矣。官

不容鍼私通車馬。曹山非等閒語。無身有事超岐路。無事無身落始終。

不與麼。太無端。曹山甘被鏡清瞞。如如理事誰相委。畢竟無身也大難。也大難。大家諸聖眼前看。(方菴顯)

鴻濛未判絕疎親。畢竟難將事理分。夜半正明還不露。金剛腦後鐵崑崙。(雪巖欽)

曹山因僧問。承教有言。大海不宿死屍。如何是海。師曰包含萬有。曰為甚不宿死屍。師曰絕氣息者不著。曰既是包含萬有為甚絕氣息者不著。師曰。萬有非其功。絕氣息者有其德。曰未審向上還有事也無。師曰有。曰如何是向上事。師曰道有道無即得。爭奈龍王按劍何。

白月來青嶂。閒雲湧碧潭。累它無事客。沽酒典春衫。(粟菴鼎)

浪子經營泛海過。白茫烟水萬重波。輕帆高挂追風急。劍峽徒勞放木鵝。

曹山因僧問抱璞投師請師雕琢。師曰不雕琢。曰為什麼不雕琢。師曰須知曹山好手。

雲居莊云。者僧會曹山語不會曹山語。山僧道直饒會得也是無端。宗睦和云。者僧將鋪功德。請曹山點眼。曹山盡其神通只點得偏眼。未審正眼又如何點。呈請好手看。

抱璞投師來意濃。一條狹路忽相逢。誰知妙手不雕琢。分破華山千萬重。(笑翁堪)

敏矣良工善運斤。乘風泥盡鼻猶神。韶光沁入人間好。繡徧名園不犯春。(白巖符)

曹山因僧問學人通身是病請師醫。師曰不醫。曰為什麼不醫。師曰教你求生不得求死不得。

生死既不可求。根塵萬病俱休。從此俱空獨露。蟾輪一片清秋。(承天宗)

曹山因紙衣道者來參。師曰莫是紙衣道者否。曰不敢。師曰如何是紙衣下事。曰一衣纔挂體。萬事悉皆如。師曰如何是紙衣下用。者近前應諾。便立脫。師撫其背曰。汝祇解恁麼去。何不解恁麼來。者忽開眼問曰。一靈真性不假胞胎時如何。師曰未是妙。曰如何是妙。師曰不借借。者珍重便化。師示頌曰。覺性圓明無相身。莫將知見妄疎親。念異便於玄體味。心差不與道為鄰。情分萬法沉前境。識鑿多端喪本真。如是句中全曉會。了然無事昔時人。

麻纏紙裹若嬰孩。優盞羅華火裏開。一點靈光千古在。月輪孤處借胞胎。(南堂靜二)

勞形枯骨不知春。得意忘言便出塵。不假胞胎不借借。金烏出海月離雲。

神蹄不蹋凡間艸。鍊壁銀山都撞倒。帶雨乘風上九霄。怒雷相送雲程杳。([山*尼]山偉)

大鵬展翅出青霄。六合雲迸意氣豪。千載謠譌俱坐斷。春風送雨夾花飄。(穆堂念)

曹山因鏡清問心徑苔生時如何。師曰難得道者。曰未審此人向什麼處去。師曰。祇知心徑苔生。不知向什麼處去。

心徑苔生何處去。謝家人不在漁船。蘆花萬頃水天闊。白鳥深沉任轉旋。(自得暉)
心徑苔生去莫知。口如鼻孔眼如眉。迢迢劫外封疆闊。明月蘆花類不齊。(掩室開)
曹山因僧問皓月當空時如何。師曰猶是階下漢。曰請師接上階。師曰月落後來相見。

天童悟上堂舉畢云。且道既是月落後。又如何相見。時萬峰藏出法堂。童便下座歸方丈。

朗月當空未入關。落花流水不相干。明明一句超凡聖。光境俱忘誰解看。(□□□)
皓月光中立問端。上它階級轉顛顛。會須月落來相見。別有靈光照膽寒。(在菴賢)
曹山因僧問雪覆千山為什麼孤峰不白。師曰須知有異中異。曰如何是異中異。師曰不墮眾山色。

雪覆千山沒路歧。孤峰不白峭巍巍。五陵公子雖增氣。野老相逢不展眉。(朴翁銛)
混不得。類不齊。六爻宛轉見重離。夜深下視千山白。不是其中人不知。(石溪月)
言中彼此帶幽玄。盡向言中辨正偏。孤負一條官驛路。茫茫沉在月明前。(絕岸湘)
曹山問金峰志曰作什麼來。曰蓋屋來。師曰了也未。曰者邊則了。師曰那邊事作麼生。曰候下工日白和尚。師曰如是如是。

運斤成風。匠石之奇。喬松聳壑。梁棟之姿。宗中辨的。量外知機。者邊那邊兮著著無虧。走盤不定兮落落明珠。(雲畊靜)

曹山示眾。諸方盡把格則。何不與它一轉語。教它不疑去。雲門便問。密密處為什麼不知有。師曰。祇為密密。所以不知有。曰此人如何親近。師曰莫向密密處親近。曰不向密密處親近時如何。師曰始解親近。門應諾諾。

徑山杲云。濁油更點溼燈心。天寧琦云。雪山南面三千里。

曹山因僧問端坐蒲團時如何。師曰望不見身。曰還假用也無。師曰。纔說坐時便是用也。不可移山塞海說禪說道方為用也。

團圓莫謂清虛理。若謂清虛總喪身。却是眉毛曾問眼。烏睛那自見瞳人。(本覺一)
曹山因僧問世間什麼物最貴。師曰死貓頭最貴。曰為甚死貓頭最貴。師曰無人著價。

天童覺云。曹山貨物不入行。市仔細看來一文不值。曹山遇賤則貴。我者裏遇貴則賤。且道還有相違處麼。報恩秀云。家無滯貨不富。又云。世尊拈花。俱胝豎指。且道與死貓兒頭是同是別。

腥臊紅爛不堪親。觸動輕輕血污身。何事盲無人著價。為伊非是世間珍。(丹霞淳)
茅堂久失關風雨。雪爛雲蒸不記年。滯貨不堪時價值。街頭攤出取人嫌。(天愚實)
人知錦上重鋪錦。那識寒巖富事奢。風颺石溜條條玉。雪綴梅梢樹樹花。(密菴可)
曹山聞鐘聲乃曰阿[口*耶]阿[口*耶]。僧問和尚作甚麼。師曰打著我心。僧無對。

五祖戒代云。作賊人心虛。徑山琇云。賊不打自招。寶壽方云。弄精魂漢有什麼限。好與貶向它方。清化巖云。沒量大人。却向聲色裏鼓弄人家男女。

聞鐘告眾打吾心。遊子閒言醉更深。楞嚴會上圓通者。正法明王觀世音。(般若柔)曹山因僧問如何是法身主。師曰謂秦無人。曰者箇莫是否。師曰斬。

百丈泐云。依門傍戶覓主問奴。祇如曹山道箇斬字。且道意在於何。喝一喝云。將謂無人。莫言不道。

曹山問僧作什麼。曰埽地。師曰佛前埽佛後埽。曰前後一時埽。師曰與曹山過鞞鞞來。

五祖戒代云。和尚是何心行。

器量方圓識得伊。問君埽地是慈悲。前後一時俱埽却。也是拈它第二機。(汾陽昭)

曹山因僧問靈衣不挂時如何。師曰曾山孝滿。曰孝滿後如何。師曰曹山好顛酒。

報恩秀云。曹山有時醉。醉裏惺惺。有時醒。不分晝夜。蓋為它黃梁夢斷。閨閣情忘。新豐所以謂觸目荒林論年放曠也。然則孝滿後畢竟如何。四時春富貴。萬物酒風流。

清白門庭四絕鄰。長年關鎖不容塵。光明轉處傾殘月。爻象分時却建寅。新孝滿。便逢春。醉步狂歌任墮巾。散髮夷猶誰管你。太平無事酒顛人。(天童覺)

靈牀出屋喜容多。西社東邨饒放歌。不識太平天子令。常將雪曲調巖阿。(桂馥顯)

解綬歸來無一事。中山酒醉好逃秦。科頭箕踞成潦倒。笑看兒童插柳新。閒倚杖。步清津。落花風送水流春。(晴雲啟)

曹山因僧問如何是獅子。師曰眾獸近不得。曰如何是獅子兒。師曰能吞父母者。曰。既是眾獸近不得。為什麼却被兒吞。師曰豈不見道子若哮[口*后]祖父俱盡。曰盡後如何。師曰全身歸父。曰未審祖盡時父歸何所。師曰所亦盡。曰前來為什麼道全身歸父。師曰譬如王子能成一國之事。

寶壽方云。要識全身歸父底意旨麼。大用齊彰忘觸避。臨機殺活更由誰。壽昌存云。既是所亦盡。脚下兒孫擬從何處與祖父相見。

曹山因僧問國內按劍者是誰。師曰曹山。曰擬殺何人。師曰一切總殺。曰忽逢本生父母又作麼生。師曰揀甚麼。曰爭奈自己何。師曰誰奈我何。曰何不自殺。師曰無下手處。

嵯峨萬仞是曹山。氣岸雄雄坐祖關。橫按鎊錡全正令。太平寰宇斬癡頑。(佛性泰)

曹山因僧舉陸互問南泉姓甚麼。泉曰姓王。互曰王還有眷屬也無。泉曰四臣不昧。互曰王居何位。泉曰玉殿苔生。僧問玉殿苔生事如何。師曰不居正位。曰八方來朝時如何。師曰它不受禮。曰恁麼則何用來朝。師曰違者斬。曰。違是臣分上。未審君意如何。師曰樞密不得旨。曰與麼則燮理之功總歸臣相也。師曰你還知君意麼。曰方外不敢論量。師曰如是如是。

玉殿苔生正不居。四臣無路納嘉謨。老農知是承誰力。風暖歌聲落野鉏。(石林鞏)
金鴨香銷更漏永。沉沉玉殿紫苔生。高空有月千門照。大道無人獨自行。(石汎衍)
曹山問彊上座。佛真法身猶若虛空。應物現形如水中月。作麼生說箇應底道理。
曰如驢覷井。師曰道則太煞道。祇道得八成。曰和尚又如何。師曰如井覷驢。

博山來云。豪士之鋒。詩人之態。貫協精華。斯無餘蘊。曹山提攜過人。如萬仞
崖頭打筋斗下來。攀仰不得。非但三玄五位。真是佛祖觸體悉穿下過。咦。

出語從來無十成。有言須是脫凡情。江邊玉女呵呵笑。嶺上石人側耳聽。(枯木成)
驢覷井。井覷驢。智容無外。靜涵有餘。肘後誰分印。家中不蓄書。機絲不挂梭
頭上。文彩縱橫意自殊。(天童覺)

驢覷井。井覷驢。冬瓜葉上長葫蘆。會不得。莫踟躕。定盤星上絕錙銖。(無菴全)
殺活齊施信作家。空中劍舞密紛拏。雙眸若也移絲忽。變作蔓菁數畝花。(潭吉忍)
拆東籬。補西壁。千古萬古同一質。迷頭認影鼻孔打失。不打失。上下四維無等
匹。(諦暉輅)

曹山因僧問五位對賓時如何。師曰汝即今問那一位。曰。某甲從偏位中來。請師
向正位中接。師曰不接。曰為甚麼不接。師曰恐落偏位中去。師却問僧。祇如不接是
對賓是不對賓。曰早是對賓了也。師曰如是如是。

月中玉兔夜懷胎。日裏金烏朝抱卵。黑漆崑崙蹋雪行。轉身打破瑠璃碗。(丹霞淳)
故國安居象帝先。夜明簾外信無傳。金鷄唬破玉人夢。曉色依依錦帳前。(古德)
淵默無聲拱至尊。纔有消息非存存。午夜無人聞禁漏。月上梨花深閉門。(益然濟)
曹山因僧問。子歸就父。為甚麼父全不顧。師曰理合如是。曰父子之恩何在。師
曰始成父子之恩。曰如何是父子之恩。師曰刀斧斫不開。

天童覺云。翡翠簾垂。絲綸未降。紫羅帳合。視聽難通。犯動毛頭。月昇夜戶。
密移一步。鶴出銀籠。還知麼。脫身一色無遺影。不坐同風落大。功報恩秀云。退
位朝君。轉身就父。曹山乃竭力提持。罄囊分付了也。天童於夜明簾外空王殿中。借
無舌人宣敕。無耳人承旨。此猶是月昇夜戶邊事。鶴出銀籠一句作麼生道。九臯纔翥
翼。千里謾追風。妙叶啟云。玉殿苔生。銀籠鶴出。祇在尋常行履處。怎奈知恩者
少。良久云。相續也大難。

刀斧斫不開。靈機絕點埃。清風埽殘雪。和氣帶春回。(退谷雲)

一簾虛寂閉深宮。古鏡沉沉不露容。轉步歸來渾莫辨。月籠彩霧鎖長空。(寧遠地)
直下渾忘祖父尊。肯將知解論疎親。從教六國烟塵靜。須信乾坤奉一人。(侶巖荷)
密密金刀剪不開。烟沉古鼎浸寒灰。夜深畢竟無人侍。戶外誰堪著足來。(頻吉祥)
曹山因僧問不萌之艸為什麼能藏香象。師曰閣黎幸是作家。又曰。問曹山作麼。
一蓑烟雨露春眸。是處垂楊繫釣舟。木人睡重不知曉。石女挑燈雲外秋。雲外秋
。暗機酬。風前已失南來雁。雨後還同月一鉤。(天岸昇)

山悠悠又水悠悠。嫋嫋垂楊好繫舟。星斗夜來璀璨處。幾疑明月滿滄洲。(山*尼
]山偉)

曹山示眾。莫行心處路。不挂本來衣。何須正恁麼。切忌未生時。

白巖符云。大小曹山畏刀避箭。若是寶壽則不然。愛行心處路。常挂本來衣。何妨正恁麼。不礙未生時。大眾。你若依曹山則肯寶壽。依寶壽則肯曹山。眾中有出類拔萃者。試別道一句看。良久云。若無舉鼎拔山力。千里烏騅不易騎。

飯顆山前逢杜甫。頭戴笠子日卓午。為問別來何太瘦。祇為從前作詩苦。(少古傑)
生處富貴家。那知富貴毒。不獨許由癡。更有癡巢父。(且[矢*出]訥)

曹山因僧問。常在生死海中出沒是甚麼人。師曰第二月。曰求出離也無。師曰。也求出離。祇是無路。曰甚麼人接得伊。師曰帶枷鎖者。

神鼎揆云。脫珍著敝。帶鎖披枷。乃衲僧家家常茶飯。忽遇呼喚不回頭。牢籠不住底擔板漢。謾道是曹山。直饒千佛出世。祇可退身有分。雖然如是。且道曹山當陽指路耶。奉重全身耶。會麼。一氣不言含有象。萬靈何處謝無私。

出沒從教第二月。毫釐繫念三途業。令人千古憶寒山。舊路十年歸不得。歸若得。寥寥萬里一條鍊。(一揆揆)

曹山示眾。凡情聖見是金鎖。玄路直須回互。夫取正命食者須具三種墮。一者披毛戴角。二者不斷聲色。三者不受食。稠布衲問披毛戴角是甚墮。師曰是類墮。不斷聲色是甚墮。師曰是隨墮。不受食是甚墮。師曰是尊貴墮。

頭角混泥塵。分明露此身。綠楊芳艸岸。何處不稱尊。(類墮 百丈端三)

猿嘯霜夜月。花笑沁園春。浩浩紅塵裏。頭頭是故人。(隨墮)

畫堂無鎖鑰。誰敢跨其門。莫怪無宿客。從來不見人。(尊貴墮)

紛然作息同。銀椀裏盛雪。若欲異牯牛。與牯牛何別。(類墮 覺範洪三)

有聞皆無聞。有見元無物。若斷聲色求。木偶當成佛。(隨墮)

生在帝王家。那復有尊貴。自應著珍御。顧見何驚異。(尊貴墮)

宜合初心事事祛。十方沙界大毗盧。回頭兩岸青青綠。笑指時人識也無。(森鑿徹
三)

歌管場中打靜椎。綺筵絢煥不張眉。圓通大士無多術。一處無心兩處虧。

四方八面無相識。獨坐寥寥何有極。忽爾清風遞遠香。空中幾瓣花狼藉。

曹山問德上座。菩薩在定聞香象渡河出什麼經。曰出涅槃經。師曰定前聞定後聞。曰和尚流也。師曰道也太煞道。祇道得一半。曰和尚如何。師曰灘下接取。

琪花指點落梅梢。玉壓橫抽丈二條。誰信夜寒風料峭。香魂縹緲洞吹簫。(磬山鼎)

宗鑑法林卷六十二

大鑒下六世

撫州疎山匡仁禪師(洞山价嗣)

因僧問如何是諸佛師。師曰何不問疎山老漢。僧無對。

養子方知在上慈。親言無味外人疑。欲窮滄海深深處。聽取漁家傲莫迷。(投子青)

石龍生翅忽飛騰。口噴黃雲千萬層。大地山河俱霧却。令人無處辨星辰。(千指印)

疎山因主事僧為造壽塔。塔畢白師。師曰將多少錢與匠人。主曰一切在和尚。師曰。為將三錢與匠人。為將兩錢與匠人。為將一錢與匠人。若道得與吾親造塔來。主無語。後舉似大嶺閒。嶺曰還有人道得麼。主曰未有人道得。嶺曰汝歸與疎山道。若將三錢與匠人。和尚此生決定不得塔。若將兩錢與匠人。和尚與匠人共出一隻手。若將一錢與匠人。累它匠人眉鬚墮落。主回舉似師。師具威儀望大嶺遙禮曰。將謂無人。大嶺有古佛放光。射到此間。雖然如是。也是臘月蓮花。大嶺後聞曰。我恁麼道也是龜毛長三尺。

浮山遠云。疎山以錐錐地。大嶺用刀剝空。雖然二古德錯下錐刀。今時人亦難搆副。何故。後語中有捎有殺。雖然如是。河裏失錢河裏攆。承天宗云。說什麼龜毛長三尺。臘月蓮花。盡是和衣艸裏輓。直饒向者裏分三列四。說得個儻分明。祖師正眼未夢見在。我當時若見疎山恁麼道。祇向道一文也無。待他更說道理。便與掀倒禪牀拆却壽塔。教者老漢終身無依倚處。為甚如此。知恩方解報恩。報恩倫云。今日林泉更資一路。若將三文錢與匠人。和尚此生決定不得塔。何故。勞而無益。為伊多酒慢功。若將兩文錢與匠人。和尚與匠人共出一隻手。兩不相虧。竝無懸欠。若將一文錢與匠人。累它匠人眉鬚墮落。皆知疎山一毛不拔。還知林泉恁麼判斷處麼。醉漢口。沒量斗。閒割炒。胡廝毆。半牕涼月酒醒時。燈火青熒何所有。

五祖岡云。也是曹瞞疑塚七十二。

清風吹動釣魚船。鼓起澄波浪拍天。堪笑錦鱗爭戲水。到頭俱被釣絲牽。(丹霞淳)

接得風流傳粉郎。一朝三度巧梳粧。改頭換面無人識。元是東邨李二娘。(佛鑿勲)

鑿壞十方常住地。三錢使盡露屍骸。羅山古佛雖靈驗。未免將身一處埋。(徑山杲)

每愛佳人笑目青。音容常隔一沙汀。黃河誰道如今輓。波浪無風不挂情。(三文

崇覺空三)

惱惱牛欄昨夜開。嶺頭人喚不回來。煩君道與西山月。莫照孤燈冷處灰。(兩文)

行因感果事須分。寶塔凌空直一文。要會疎山端的意。吾家宗祖在并汾。(一文)

鼕鼕鼓。二月春。曉風殘月祭江神。清明此地鬼無數。路上斷魂多少人。(雪嶠信

三)

煙細細。柳條新。醉人天氣玉樓春。翻飛蚊蝶空庭外。引用茶[蒧-氏+(林/糸)]花裏神。

能變化。影何輕。分明此物是妖精。通身潔白渾如玉。不著君家一點情。

牽堵玲瓏越格新。羅紋合頂更嶙峋。剎竿頭上飄五兩。多少貪程笑殺人。(雪厂白)
疎山因僧問如何是冬來意。師曰京師出大黃。

古南門云。有問山僧如何是冬來意。向道興化蓮殼好種火。且道與古人相去多少。諸人若作世諦流布。佛法未夢見在。更作佛法商量。千里萬里。畢竟如何。須知遠煙浪。別有好商量。

京師出大黃。熟處最難忘。道吾常作舞。元是謝三郎。(丹霞淳)

有問冬來事。京師出大黃。貪他一粒米。失却半年糧。(密菴傑)

京師出大黃。見賊便見賊。竹杖化龍去。癡人辱夜塘。(松源岳)

暑運推移線日長。無言童子自商量。雖然不是神僊著。海上傳來第一方。(仰山欽)

海角碧蟾蜍。寒光透九霄。貪觀天上月。失却手中橈。(純真瑤)

疎山上堂。老僧咸通年前會得法身邊事。咸通年後會得法身向上事。雲門問如何是法身邊事。師曰枯椿。曰如何是法身向上事。師曰非枯椿。曰還許某甲說道理也無。師曰許。曰枯椿豈不是明法身邊事。師曰是。曰非枯椿豈不是明法身向上事。師曰是。曰祇如法身還該一切也無。師曰法身周徧豈得不該。門指淨餅曰。祇如淨餅還該法身麼。師曰闍黎莫向淨餅邊覓。門便禮拜。

徑曰杲云。雲門禮拜。是好心不是好心。淳菴昊云。閉門造車。開門合徹。二尊宿可謂率然而成。首尾相應。若論法身向上事。總是釘椿搖櫓。敢保未夢見在。即今還有要會底麼。遂作搖櫓勢云。山外青山樓外樓。西湖歌舞幾時休。暖風熏得遊人醉。復喝一喝云。若不是者一喝。幾乎道箇錯把杭州作汴州。

眼觀東南。意在西北。撥轉天關。掀翻地軸。法身向上法身邊。間氣英靈五百年。膠漆相投箭相拄。南山起雲北山雨。(圓悟勤)

青青掩映松蘿窟。修竹超然物外物。莫將修竹比喬松。不及喬松老風骨。(佛鑿勲)

疎山訪香巖。值巖上堂。有僧問。不慕諸聖。不重己靈時如何。巖曰萬機休罷。千聖不攜。師在眾作嘔聲曰是何言歟。巖便下座召師曰。適來答此僧語必有不是。致招師叔賜責。未審過在什麼處。師曰萬機休罷。猶有物在。千聖不攜。亦從人得。如何無過。巖曰却請師道。師曰若教某甲道。須還師資禮始得。巖乃禮拜。躡前問。師曰何不道肯諾不得全。巖曰。肯又肯箇什麼。諾又諾於阿誰。師曰肯即肯它千聖。諾即諾於己靈。巖曰師叔恁麼道。向去倒屣三十年去在。師後果如前記。後師問鏡清。肯諾不得全。你作麼生會。清曰全歸肯諾。師曰不得全又作麼生。清曰箇中無肯路。師曰始愜病僧意。

資福廣云。香巖一擡一搦甚生光彩。好則好。惜乎不用衲僧拄杖。當時若用拄杖也。不待三十年。雖然。我更要問諸人。香巖末後道向去倒屣三十年疎山果如其記。還是佛法靈驗。為復別有道理。良久乃拍手大笑云。子期死後無知己。怎教伯牙不斷絃。

刀不自割。指不自觸。鵠白烏玄。松直棘曲。纔有纖塵帶影來。脫體全拋無朕跡。肯不存。諾不立。一片清光射斗牛。天上人間得自由。(圓悟勤)

割肌見骨。去肉討核。線去絲來。神出鬼沒。未嘗毫髮間。似同水火隔。倒屣三十年。腦門甘著地。始愜病僧意。祇見西行利。珍重平生啟後昆。苦屈之辭吐復吞。(牧雲門)

疎山手握木蛇。有問手中是什麼。師提起曰曹家女。

天目禮云。手中木蛇。是曹家女。美態異常。惡心難禦。拈拄杖云。如今變現在南山。倒用橫拈誰敢覷。擲下云。照顧性命。

別面不如花有笑。離情難似竹無心。因人說著曹家女。引得相思病轉深。(慈受深)

老大年來沒道理。木蛇喚作曹家女。若還不遇姓潘郎。大抵無人肯相許。(天愚寶)

疎山問僧甚處來。曰雪峰來。師曰。我已前到時。是事不足。如今足也未。曰如今足也。師曰粥足飯足。僧無對。

一條官路坦然平。無限遊人取次行。莫謂地平無險處。須知平地有深坑。(慈受深)

疎山到夾山。山上堂。師問。承師有言。目前無法。意在目前。如何是非目前法。山曰夜月流暉激潭無影。師作掀禪牀勢。山曰闍黎作麼生。師曰目前無法了不可得。山曰大眾看取者一員戰將。

八花毬上繡紅旗。百戰場中赤手提。一自凱歌歸去國。英雄贏得作清時。(無量壽)

靈符七首暗藏弋。獨入重圍膽氣豪。無奈中軍能殺活。致人謀略總徒勞。(泐水洽)

疎山因韶國師問。百市千重是何人境界。師曰左搓芒繩縛鬼子。

百市千重欲問周。疎山脫體解相酬。當時一眾知誰會。直得江西水逆流。(投子舒)

疎山因靈泉問。枯木生花。始與它合。是者邊句。是那邊句。師曰亦是者邊句。

曰如何是那邊句。師曰石牛吐出三春霧。靈雀不棲無影林。

滄海無風波浪平。烟收水色虛含月。寒光一帶望何窮。誰辨箇中龍脫骨。(丹霞淳)

霧鎖雲封體浩融。個中無路若為通。靈泉喝出無私響。檢點將來尚涉功。(伴我侶)

隨州青林三世師虔禪師(洞山价嗣)

凡有新到先令般柴三轉然後參堂。有一僧不遵乃問曰。三轉內即不問。三轉外如何。師曰鐵輪天子囊中旨。僧無對。師打趁出。

大滄秀云。夫欲君臣道合。應須水乳和同。者僧既抗節朝堂。自應喪身失命。當時見道鐵輪天子囊中旨。將坐具便搥。待伊擬議。拂袖出去。豈不尤為峻利。起予

商云。者僧雖有逆捋虎鬚之先鋒。且無倒脫龍鱗之殿後。待道鐵輪天子囊中旨。但向道者老漢項上百二十斤鐵枷甚時卸却。青林再要如何若何。便與震威一喝而出。可不輝今耀古絕後光前。是則是。還須識取青林始得。浪平湘云。者僧直入九重城裏。不知王令甚嚴。青林祇解把住封疆。不管盡法無民。且道當時進得甚語便免得者三轉。驀顧左右云。歸堂。

青林初參洞山。山問近離甚處。師曰武陵。曰武陵法道何似此間。師曰胡地冬抽筍。曰別甑炊香飯供養此人。師拂袖便出。山曰此子向後走殺天下人去在。

鼓山永云。恁麼抵對滴水難消。因甚別甑炊香飯。莫有知他洞山利害者麼。祖燈紹云。養子之緣理固如是。當時何不喚回痛裁一頓。豈不裕後光前。

青林因僧問學人竟往時如何。師曰。死蛇當大路。勸子莫當頭。曰當頭時如何。師曰喪子命根。曰不當頭時如何。師曰亦無你迴避處。曰正當恁麼時如何。師曰失却也。曰未審向什麼處去。師曰艸深無覓處。曰和尚也須隄防始得。師撫掌曰一等是箇毒。

博山來云。青林棒喝不施。鍼錐在舌根上。何曾放過。者僧爛泥中有刺。縱得便宜。不知早八行舖了也。當時若問博山。但咄云沒處去。看他道箇什麼。雖然。在今之日討箇師僧也難得。鼓山賢云。既不許當頭。亦不許迴避。暫生擬議便隔千山。教學人畢竟如何行履。虛舟無意浮秋水。櫓柁渾忘渡月明。珙堂樹云。青林尋常如虎戴角。為甚拶著便向艸裏輓。然雖如是。一回切磋之槎。要且無宗師牙爪。若是樹上座門下。誰敢。九達達云。主賓酬唱貴乎眼目清徹。臨機縱奪妙在如珠鞞盤。當時若問寶福。學人欲往時如何。向他道十方無壁落四面亦無門。直饒他口如利劍眼似流星。者一絡索也無處設施。以手抹空云。會麼。若向者裏會得。敢保他箇箇徹頭徹尾去也。

長江澄徹印蟾華。滿目清光未是家。借問漁舟何處去。夜深依舊宿蘆花。(丹霞淳)
三老暗轉柁。孤舟夜迴頭。蘆花兩岸雪。烟水一江秋。風力扶帆行不棹。笛聲喚月下滄洲。(天童覺)

張顛顛後絕人顛。艸聖呼傳醉裏仙。斷戟短槍渾不顧。至今紙上起雲烟。(天岸昇)

湖南龍牙山居遁證空禪師(洞山价嗣)

初參洞山問如何是祖師西來意。山曰待洞水逆流即向汝道。師悟厥旨。

古源無水月何生。滿岸西流一派分。[蔥-十+夕]嶺罷詢熊耳夢。雪庭休話少林春。(投子青)

洞水無緣會逆流。見他苦切故相酬。西來祖意實無意。妄想狂心歇便休。(橫川珙)

龍牙問翠微如何是祖師意。曰與我將禪版來。師遂過禪版。微接得便打。師曰。打即任打。要且無祖師意。又問臨濟。濟曰與我將蒲團來。師乃過蒲團。濟接得便打

。師曰。打即任打。要且無祖師意。住後有僧問。和尚行脚時問二尊宿祖師意。未審尊宿還明也未。師曰。明即明也。要且無祖師意。

五祖戒云。祖師土宿臨頭。又云。和尚得與麼面長。石門聰云。龍牙無人拶著猶可。纔被個衲子一拶。失却一隻眼。翠峰顯云。臨濟翠微祇解放不解收。我當時若作龍牙。待伊索蒲團禪板。拈得劈胸便擲。滄山喆云。二尊宿可謂本分宗師。龍牙一等是撥艸瞻風。與它後人為龜為鑿。住後道明即明矣。要且無祖師意。瞻前顧後應病與藥則不無龍牙。大滄則不然。待問二尊宿還明也未。劈脊便棒。非惟扶豎二尊宿。亦乃不孤他來問。昭覺勤云。龍牙參來莽鹵。學處顛頂。雖然顧後瞻前。怎奈藏身露影。既是無祖師意。用明作麼。若向者裏辨得出。山僧與你拄杖子。若辨不出。和鼻孔一時穿却。博山來云。龍牙者漢一副鐵脊梁直硬倒底。打破大唐國討個頭正尾正底漢也難得。古南門云。三箇老漢靴裏動指頭。翠峰雖為龍牙出氣。要且祇見錐頭利不見鑿頭方。

□卿不下單于拜。始末惟遵漢帝儀。雪後始知松柏操。事難方見丈夫兒。(佛性泰)
駕與青龍不解騎。人人盡道阿師癡。爛泥中有傷人刺。三度曾施陷虎機。(瞞菴成)
蒲團禪板對龍牙。何事當機不作家。來意成禪明目下。恐將流落在天涯。虛空那挂劍。星漢却浮槎。不萌艸解藏香象。無底籃能貯活蛇。今日江湖何障礙。通方津渡有船車。(天童覺)

大智如愚。大巧若拙。渾璞藏山輝自含。荊人抱獻徒遭別。龍牙老。真奇絕。軟似綿團硬似鐵。也勝當年斷却舌。(寧遠地)

曾騎鍊馬驟重圍。慣折封侯老將威。無事玉堂花下步。猶懸寶劍在鸞幃。(履純雄)
龍牙頌。天下名山到因脚。辛苦年深與韉著。而今老大不能行。手裏把柄破木杓。

白雲端云。龍牙老人可謂熟處難忘。徑山杲云。白雲恁麼。大似以己方人。妙喜則不然。家貧惟辦素食。事忙不及艸書。天寧琦云。者一個。那一箇。和本三人一時放過。是非終日有。不聽自然無。古南門云。山僧則不然。天下名山在雙脚。辛苦窮途無襪著。而今思憶轉傷神。手裏空空無木杓。既無木杓。將個什麼接待諸人。今日人事煩倦要睡。留與諸人啗啄。

龍牙因僧問二鼠侵藤時如何。師曰須有隱身處始得。曰如何是隱身處。師曰還見農家麼。

寒月依依上遠峰。平湖萬頃練光封。漁歌驚起沙洲鷺。飛入蘆花不見踪。(丹霞淳)
堂堂成現。密密難見。二鼠雖黠。莫逢其便。藤枝透出未生前。正眼當陽巧回換。
龍牙老。機如電。遇賤即貴貴即賤。(圓悟勤)

農家意興正優游。月下輕輕放小舟。自去扶桑雲外客。至今猶未轉山頭。(林阜豫)

龍牙頌。學道如鑽火。逢煙未可休。直待金星現。歸家始到頭。

神鼎諷別云。學道如鑽火。逢烟便可休。莫待金星現。燒脚又燒頭。翠巖真云。若論頓也龍牙猶在半途。若論漸也神鼎正欠悟在。畢竟如何。今年多落葉。幾度掃歸家。

龍牙因韶國師問。天不能蓋地不能載時如何。師曰道者合如是。累經十七次問。師曰若為你說爾後罵我去在。韶後住通玄。峰因澡浴次忽省前話。具威儀望師禮拜曰。當時若與我說破。我今日定罵它。

旭峰焯云。人人頂天立地。因甚者僧天地不能蓋載。嘆。禍福無門為人自招。

大海中心泛鐵船。隨波逐浪浪滔天。順風到岸無人識。江北從來使鍊錢。(東谷光)

龍牙因僧問古人得箇什麼便休去。師曰如賊入空室。

孤松野鶴叫衡門。雪滿寒林入夜聞。祇個生涯無所有。不妨巖下有溪雲。(枯木成)

如賊入空室。二五成一十。笞箠患頭風。秤錘頻發咳。咄。急急如律令敕。(天根本)

龍牙因僧問十二時中如何著力。師曰如無手人行拳。

雲居齊云。好言語。且作麼生會。嘗問一僧。他道無手底人何更行得拳也。及問伊佛法。伊便休去。將知露布說得無用處。不如仔細體取古人意好。大滄秀云。是則是。又教人入陰界作活計。十二時中如何用力。如有手人行拳。又且如何。

如無手人欲行拳。誰敢當頭輒向前。二六時中常如此。不須更問祖師禪。(本覺一)

龍牙因僧問師子返躑時如何。師曰返躑且止。你道還怕文殊麼。曰非但文殊佛亦不怕。師曰怎奈被文殊騎何。曰文殊騎者不是師子。師曰返躑事作麼生。曰應用無虧。師曰。正是文殊騎者。返躑事作麼生。僧無語。

眾獸之中獅子兒。善能哮吼震全威。縱橫妙用能返躑。怎奈文殊坐著伊。于闐國王牽不住。善財童子却生疑。將謂世界無過者。也被六塵吞著時。(智門寬)

龍牙因僧問如何是祖師西來意。師曰待石烏龜解語即向汝道。曰石烏龜語也。師曰向汝道什麼。

天童覺云。一句子仰之彌高。一句子鑽之彌堅。一句子瞻之在前。一句子忽焉在後。還辨得麼。赤心片片少人知。覷面堆堆覩者稀。

石龜無語是知音。無耳鬮聾深夜聽。天曉便藏無影樹。太陽徧照不能尋。(投子青)

烏龜誰道不能言。妙語琅琅祇自宣。說盡西來祖師意。知音不遇也徒然。(本覺一)

越州乾峰禪師(洞山价嗣)

上堂。舉一不得舉二。放過一著。落在第二。雲門出眾曰。昨日有人從天台來。却往徑山去。師曰典座來日不得普請。

瑯琊覺云。路遙知馬力。歲久見人心。 滄山喆云。乾峰善唱。雲門善拍。唱拍相隨。風清古格。還有知音者麼。一堂風冷淡。千古意分明。 翠峰顯云。雲門祇解一手擡。不解一手搦。還有共相著力者麼。試露爪牙看。 雲居元云。乾峰夢裡合眼跳黃河。覺來身在床上。雲門醉後扶人倒上樹。醒來祇在座中。二人打作一團。至今分疎不下。若人知得落處。許你解空第一。 育王璉云。舉一黑如漆。舉二全不是。且道作麼生。良久云。城東打鼓城西響。園內花開園外香。 護國元云。道頭知尾。告往知來。若非彼此共知。又安能向者裡共出一隻手。是即是。爭奈猶欠一著在。 徑山杲云。乾峰洗面摸著鼻。雲門喫飯齧著砂。二人驀地相逢著。元來却是舊冤家。雖然如是。祇許老胡知。不許老胡會。又云。彼此揚家醜。賴遇無旁觀者。 育王光云。眼親手便。彼此作家。檢點將來。猶欠一著。鴻福即不然。舉一不得舉二。放過一著。落在第二。忽有人出。劈脊便打。何故。擊碎鬪醜消息盡。從教大地黑漫漫。

天童覺云。坐斷十方。千差路絕。放開一線。萬派朝宗。二尊宿開拓家風。方見衲僧去就。還端的麼。太平天子寰中旨。汗血將軍塞外心。 古南門云。雲門祇解步步登高。不解從空放下。拈拄杖云。古南亦乃放過。且任此話大行。 理安珍云。一人向孤峰頂上攏蝦。一人在大洋海底搏兔。直饒好手相呈。也是泥裏洗土。理安今日總不放過。普請般柴三轉。且道與古人相去多少。揮拂子云。鍊輪天子寰中敕。帝釋宮中放赦書。 綠雨蕉云。乾峰雲門不得放過。理安和尚放過不得。今日東山一齊放過去也。擲拄杖云。三十年後。

聲前一句口如眉。佛祖從來總不知。昨夜崑崙閒說夢。黑頭生得白頭兒。(丹霞淳) 春蘭與秋菊。一一各當時。底處無回互。怨誰分髓皮。風來烏已覺。露重鶴先知。為問何能爾。渠儂初不知。(圓悟勤)

煮海成鹽終有味。敲空作響本無聲。崑崙撞著波斯子。把手相將海底行。(慈受深) 高樓美女一雙雙。各向瓊牕坐玉牀。繡出鴛鴦呈似了。金鍼深插錦香囊。(佛性泰) 波斯捧出海南香。白眼崑崙與論量。賈客不諳彈舌語。祇看兩箇鼻頭長。(佛智裕) 柴門雖設未嘗關。閒看幽禽自往還。本欲逃名山裏住。住山名反出人間。(久默音) 乾峰上堂。法身有三種病二種光。須是一一透得。始解歸家穩坐。須知更有向上一竅在。雲門出曰。菴內人為什麼不知菴外事。師呵呵大笑。門曰猶是學人疑處。師曰子是甚麼心行。曰也要和尚相委。師曰直須與麼始解穩坐。門應諾諾。

翠峰顯云。若明得褒貶句。未必善因而招惡果。 滄山果云。乾峰平地生堆。韶陽因風起浪。然雖合水和泥。千古叢林榜[打-丁+兼]。既是合水和泥。為甚是叢林榜[打-丁+兼]。不入洪波裡。爭見弄潮人。 天童覺云。坐著病在膏肓。用著光不透脫。直饒縱橫十字圓轉千機。也未知有向上一竅在。還得穩坐地麼。到頭霜夜月。任運落前溪。

舖主將鑰試買人。謂言難有此金真。買人拂袖先行去。滿面慚惶不敢瞋。(白雲端)
動絃別曲。問一知十。手搦手擡。以膠投漆。菴內不見菴外。無孔鐵錘不會。人生相識貴知音。水入水兮金博金。(昭覺勤)

垂鉤四海釣獰龍。格外玄談知己從。相見披衫帶席帽。不妨把手上高峰。(佛性泰)
菴內不知菴外事。鍊額銅頭不相似。定花板上打鞦韆。猛虎舌頭書卍字。(瞎堂遠)
春風有主回金谷。雪夜何人到剡溪。不是知音無覓處。男兒爭肯受提攜。(幻寄庭)
乾峰因雲門到曰請和尚答話。師曰到老僧也未。曰恁麼則某甲在遲也。師曰恁麼那恁麼那。曰將謂猴白更有猴黑。

報恩秀云。雲門晴空激電。乾峰旱地奔雷。及乎雙放雙收。雖作家衲僧難為摸索。
博山來云。非常之問非常之答。迅雷不及掩耳。良駟不及追風。宛轉偏圓各負鉤
深索隱底手段。然檢點將來。好與痛棒。何也。為他無事生事。放過即不可。 甌峰
承云。兩個漆桶失却鼻孔。

弦筈相銜。網珠相對。發百中而箭箭不虛。攝眾影而光光無礙。得言句之總持。
住遊戲之三昧。妙其間也宛轉偏圓。必如是也縱橫自在。(天童覺)

乾峰因僧問。十方薄伽梵。一路涅槃門。未審路頭在什麼處。師以拄杖畫曰在者
裏。後僧請益雲門。門拈起扇子曰。扇子[跳-兆+孛]跳上三十三天。築著帝釋鼻孔。
東海鯉魚打一棒。雨似盆傾。會麼。

翠峰顯代僧便喝。又有僧請益長慶。慶云問取堂中第二座。翠峰代僧云。錯。尋
有僧問翠峰。峰云墮坑落塹。又自代云作賊人心虛。 黃龍南云。乾峰一期指路。曲
為初機。雲門乃通其變。故使後人不倦。 大瀉秀云。今古盡道乾峰安居祖師之堂。
開後人之徑路。殊不知被者僧一問直得手忙脚亂。且道誦譌在甚處。良久云。不在水
兮不在山。祇在人心反覆間。 寶峰文云。乾峰與麼道。還夢見也未。山僧則不然。
待者僧問。劈脊便棒。却問他路頭在什麼處。待伊擬開口。熱喝出去。更有箇雲門不
辨邪正。拈起扇子云云。似者般和泥合水漢。糞掃堆頭埋却十個五個。有什麼過。阿
呵呵。樂不樂。足不足。而今幸對山青水綠。年來是事一時休。信任身心懶拘束。大
眾休瞌睡好。 南華曷云。乾峰曲盡慈悲。當機提掇。雲門巧開方便。覷面發機。直
得枯木生花。冷灰騰燄。且道東海鯉魚打一棒雨似盆傾。明什麼邊事。因風吹火用力
不多。 靈隱嶽云。乾峰也是釘樁搖櫓。

烏龜三眼紅如火。一角麒麟快似錐。土宿夜遊南贍部。泥牛脚下火星飛。(承天宗)
撻破雲門一柄扇。拗折乾峰一條杖。二三千處管絃樓。四五百條花柳巷。(徑山杲)
入手還將死馬醫。返魂香欲起君危。一期拶出通身汗。方信農家不惜眉。(天童覺)
桃源住在避秦先。覓箇漁郎問渡船。雞犬桑麻爭笑舞。笑人撈攬水中天。(報恩瑋)
佳人騎馬去東谷。風雨忽來入樹宿。賣態婆子弄秋花。六六誰云三十六。(千指印)

澧州欽山文邃禪師(洞山价嗣)

與巖頭雪峰坐次。洞山行茶來。師乃閉眼。洞曰什麼處去來。師曰入定來。洞曰定本無門從何而入。

老宿代云。大有人與麼會。 翠峰顯別云。當時但指巖頭雪峰云。與者兩個瞌睡漢茶喫。 法林音代好便與打翻茶具。

欽山因僧參。豎起拳又伸掌曰。開即成掌。五指參差。復握拳曰。如今為拳。必無高下。汝道欽山還通商量也無。僧近前亦豎拳。師曰你恁麼祇是箇無開合漢。

翠峰顯云。我則不然。乃豎拳云。握則為拳有高有下。復開云。開即成掌無黨無偏。且道放開為人好。把定為人好。開也造車。握也合轍。若謂閉門造車。出門合轍。我也知你向鬼窟裏作活計。 昭覺勤云。掌亦是手。握亦是手。商量箇什麼。乃舉一足云。展亦是脚。收亦是脚。無高無下。不許商量。與欽山是同是別。 南堂欲云。展也不是掌。握也不是拳。兩頭俱坐斷。一劍倚天寒。還有為人處也無。喝一喝云。西風吹渭水。落葉滿長安。

同有詩才自合親。不須歌調更含嚔。朝天御史非韓壽。莫竊香來帶累人。(海舟慈)

欽山因僧問如何是和尚家風。師曰。錦繡銀香囊。風吹滿路香。巖頭聞乃令僧傳語曰。傳語十八姐。好好事潘郎。

平陽恣云。邃老不昧洞上之宗。叡公無違德山之子。一人猶挂本來衣。一人尚行心處路。未出曹山四禁在。今日有人問如何是和尚家風。但云似玉珍不御。如簧語帶悲。顧左右云。即今莫有傳語底麼。眾默然。乃云血染杜鵑春又過。為君那惜損娥眉。 靈巖儲云。欽山祇圖賣弄風流。不顧魂消夢斷。巖頭雖然憲章國法。爭奈罪不重科。有問山僧如何是和尚家風。向道明知君不至。再上小樓頭。顧左右云。山僧恁麼告報。意在於何。擊竹篋一下云。頻呼小玉元無事。祇要檀郎認得聲。 法林音云。我即不然。如何是和尚家風。劈脊便棒。顧左右云。諸人還覺腦門痛麼。

欽山因巨良禪客參問。一鏃破三關時如何。師曰放出關中主看。曰與麼則知過必改也。師曰更待何時。曰。好隻箭。放不著所在。便出去。師曰且來闍黎。良回首。師下禪牀擒住曰。一鏃破三關即且置。試為欽山發箭看。良擬議。師打七棒曰。且聽者箇亂統漢疑三十年。有僧舉似同安察。安曰良公雖解發箭。要且未中的。僧問如何得中的去。安曰關中主是什麼人。僧回舉似師。師曰良公若解恁麼。也免得欽山口。雖然如此。同安不是好心。亦須看始得。

天童覺云。山堆嶽積來。冰消瓦解去。則時人知有。與我放出關中主看。且合作麼生。有底道當時便喝。當時便掌。然則一期瞎用則得。要且未是關中主在。還體得麼。當堂不正坐。那赴兩頭機。

與君放出關中主。放箭之徒莫莽鹵。取箇眼兮耳必聾。捨個耳兮目雙瞽。可憐一鏃破三關。的的分明箭後路。君不見玄沙有言兮。大丈夫先天為心祖。(翠峰顯)

不解單于意。輕車出漢關。可憐弓箭盡。望斷賀蘭山。(浪亭挺)

欽山與雪峰巖頭至一店喫茶次。師曰不會轉身吐氣者不得茶喫。頭曰若恁麼我定不得茶喫。峰曰某甲亦然。師曰者兩箇漢話頭也不識。頭曰甚處去也。師曰布袋裏老鴉雖活如死。頭退後曰看看。師曰叢公且置。存公作麼生。峰以手畫一圓相。師曰怎得不問。頭呵呵笑曰太遠生。師曰有口不得喫茶者多。

昭覺勤云。欽山雖解轉身吐氣。亦未有喫茶分。何也。話在。鵝湖心云。欽山大似忍辱仙人。節節支解面不改容。心上座當時若在。就初問處便與打破茶具。那有許多瑣碎。

欽山與巖頭雪峰同到德山。師出問。天皇也恁麼道。龍潭也恁麼道。未審和尚作麼生道。山曰你試舉天皇龍潭道底看。師擬議。山便打。師被打。歸延壽堂曰。是即是。打我太煞。頭曰。你恁麼。它後不得道見德山來。

法眼益別云。是即是。錯打我。五祖戒云。德山祇會打死欽山。不會打活欽山。翠巖芝云。欽山祇顧其前不顧其後。如今作麼生與欽山出氣。翠峰顯云。欽山置箇問端甚是奇特。爭奈龍頭蛇尾。汝試舉天皇龍潭道底看。以坐具便搥。大丈夫漢捋虎鬚也是本分。德山令行一半。若盡令行。雪峰巖頭盡是涅槃堂裏漢。滄山喆云。德山門下艸偃風行。大滄則不然。待問未審和尚作麼生道。劈脊便打。且道德山是大滄是。會麼。橫按鑊錐全正令。太平寰宇斬癡頑。天童華云。祇是德山令行一半。翠峰還免得也無。既不能免。當時從德山門下過。也是喫棒底漢。還見德山麼。驀拈拄杖卓一下云。賊是小人。古南門云。翠峰扶強不扶弱。不知德山老漢被欽山一撈。直得推過別人。擬議便打。死馬醫了也。若據令而行。何待道天皇龍潭。纔蹋步向前便大棒趁出。定龍蛇擒虎兇有甚麼過。

潦倒忘機老作家。古今皆貴絕纖瑕。天皇一脉龍潭現。湧出靈源萬路差。(汾陽昭)

劈面來時白浪掀。棒頭落處見淵源。神駒十影追難及。獨許祥麟步大千。(別牧純)

欽山因德山侍者來參。纔禮拜遽把住曰。還甘欽山與麼也無。曰。某甲却悔久住德山。今日無言可對。師乃放手曰。一任抵對。侍撥開胸曰。且聽某通氣一上。師曰。德山門下即得。者裏一點也用不著。曰久委欽山不通人情。師曰。累它德山眼目。參堂去。

徑山策云。殺人不問。問人不殺。撥胸吐氣。彼此孟八。直饒有始有終。也是辱水相潑。要識欽山與者僧麼。李順王小破艸鞋方十三李師囊破襪。

欽山因巖頭問如何是真言。師曰南無佛陀耶。

隨機有問隨機答。不是禪兮不是玄。後面無端翻譯出。却將梵語作唐言。(退叟寧)

欽山與道士論義。士立義曰。麤言及細語。皆歸第一義。師曰道士是佛家奴。曰太麤生。師曰第一義何在。士無語。

穆堂念云。欽山恁麼論義。也祇是箇亂世英雄。若約衲僧門下。喫棒亦未相許。何故。不見道寧可有智人前取首。不可無智人前得勝。

宗鑑法林卷六十三

大鑒下六世

高安白水本仁禪師(洞山价嗣)

垂語。眼裏著沙不得。耳裏著水不得。僧便問如何是眼裏著沙不得。師曰應真無比。曰如何是耳裏著水不得。師曰白淨無垢。

天童覺云。白水老人可謂大而無外。小而無內。具足千變萬化。祇箇赤手空身不受一滴一塵。直是滿眼滿耳。還見麼。立足無閒地。知心有幾人。

白水上堂。老僧尋常不欲向聲前色後鼓弄人家男女。何故。且聲不是聲。色不是色。僧便問如何是聲不是聲。師曰喚作色得麼。曰如何是色不是色。師曰喚作聲得麼。僧禮拜。師曰。且道為汝說答汝話。若向者裏會得。有箇入處。

翠峰顯云。白水也甚奇怪。要且貪觀天上。既非聲前色後。且作麼生。入雲居舜云。白水既已入艸。者僧又落深村。然則陽春雪曲時人難和。邨歌社舞到處合得著。

大瀉秀云。白水祇知橫千不會豎百。如何是聲不是聲。莫逐音響。如何是色不是色。莫逐青黃。且從伊向聲前色後覓箇安身。自然別有生涯。徑山杲云。白水將一串雲居子。換却天下人眼睛。却被者僧將一條斷貫索。不動干戈穿却鼻孔。雲居恁麼道。是則也是。未免隨摟搜。杲上座不惜眉毛為諸人說破。聲不是聲。色不是色。馬後驢前。神出鬼沒。雪曲陽春和不齊。村歌社舞且[泳-永+盾]泚。以拂子擊禪牀云。

者箇決定不是聲。復舉起云。者箇決定不是色。畢竟是箇什麼。喝一喝云。此時若不究根源。直待當來問彌勒。

廣教玉云。老僧尋常不欲向聲前色後鼓弄人家男女。曾為浪子偏憐客。自愛貪杯惜醉人。何故要且聲不是聲色不是色。綿包特石。鍊裏泥團。如何是聲不是聲。金將火試。喚作色得麼。擔枷過狀。如何是色不是色。不到烏江不盡頭。喚作聲得麼。重言不當吃。且道與你說答你話。兩段不同收歸上科。有人辨得。曲不藏直。許你有箇入處。誤賺人不少。復云。古人恁麼提唱。喚作嚼飯餒嬰兒。汝等直下埽破迷雲。豁開慧日。不妨於聲色中起倒。聲色中坐臥。立地見它本仁和尚為人處。

牧菴密云。白水老漢祇有閉門作活之謀。且無冒險衝鋒之用。者僧雖有冒險衝鋒之用。且無閉門作活之謀。以致此話不圓。今日路見不平要圓此話去也。有問如何是聲不是聲。對道徧界不曾藏。如何是色不是色。對道迅雷不及掩耳。若向者裏緇素得出。則一切聲是佛聲。一切色是佛色。脫或不然。鵲來頭上語。雲向眼前生。

。

色自色兮聲自聲。新鶯曉處柳烟輕。門門有路通京國。三島斜橫海月明。(丹霞淳)

聲出虛。色生無。聲前色後轉塗糊。間不容髮。安可名模。堂堂圓應沒錙銖。巧張爐鞴費分疎。爭如棒下無生忍。聞見馨香滿道途。(圓悟勤)

不是色。不是聲。隔簾櫳見把鉞人。瞻風撥艸知何限。戶口門頭錯認真。(不韻音)

明州天童咸啟禪師(洞山价嗣)

簡大德問學人。卓卓上來請師的的。師曰。我者裏一屙便了。有甚卓卓的的。曰。和尚與麼答話。更買艸鞵行脚好。師曰近前來。簡近前。師曰祇如老僧與麼抵對。過在甚麼處。簡無語。師便打。

天童華云。啟禪師固是本分鉗錘。塞斷天童口未得在。簡大德雖深入闔域。要且未具透關眼。

卓卓的的。一屙便息。老鼠舞三台。貓兒吹鬻策。烏龜舉首唱巴歌。一二三四五六七。(承天宗)

咸啟因僧問如何是應用無虧底眼。師曰恰如瞎一般。

盲聾瘖瘂迴天真。眼似眉毛道始隣。昨夜東君潛布令。黃鶯嚦處綠楊春。(丹霞淳)

瑞州九峰普滿禪師(洞山价嗣)

問僧近離甚處。曰閩中。師曰遠涉不易。曰。不難。動步便到。師曰有不動步者麼。曰有。師曰爭得到此間。僧無對。師以拄杖趁出。

洞山瑩云。為人為徹。殺人見血。固是九峰一片熱腸。可惜者僧不善為客。煩勞主人。若是箇衲僧。但向道和尚大似不曾行脚。管取者棒別有分付在。

雲重重又水重重。步不曾移到九峰。遠涉若還言不易。主人却在半途中。(雪巖欽)

普滿因僧問十二時中如何合道。師曰無心合道。曰畢竟如何。師曰。土上覓泥猶自可。波中求水實堪悲。

牽驢飲江水。鼻吹波浪起。岸上蹄蹋蹄。水中[此/束]對[此/束]。(方菴顯)

普滿因僧問如何是不遷義。師曰。東昇明月。西落金烏。曰非師不委。師曰理當即行。僧禮拜。師便打。僧曰。仁義道中。禮拜何咎。師曰。來處不明。須行嚴令。

拙文才云。目明可以察秋毫。理正可以分曲直。九峰深辨端倪。頭正尾正。祇如者僧禮拜又作麼生。不向滄溟深處去。爭能釣得錦鱗歸。

普滿因僧問如何是不壞身。師曰正是。曰學人不會請師直指。師曰適來曲多少。

不壞身正是。正是不壞身。適來曲多少。扭得鼻頭辛。(石溪月)

京兆華嚴寺休靜禪師(洞山价嗣)

在洛浦作維那。因普請。白椎曰。上間般柴。下間鋤地。時首座便問。聖僧作什麼。師曰。當堂不正坐。那赴兩頭機。

泐潭準云。華嚴雖臨時對答。應用不失其宜。然祇解順水撐篙。不解逆風把柁。當時若是準上座。纔見伊道聖僧作什麼。便打一椎云。大眾普請罷。首座當出院。謹白。且道因甚如此。不見道一朝權在手。看取令行時。昭覺勤云。珠鑽九曲。休靜可謂神功。玉解連環。山僧更資一路。或有問聖僧作什麼。但向道。廓如明鏡當臺照

。不動形聲應萬緣。

華嚴在洞山時問。學人未見理路。未免情識。洞山曰汝還見理路也未。師曰無理路。洞曰甚麼處得情識來。師曰學人實問。洞曰與麼須向萬里無寸艸處立。師曰萬里無寸艸處還許立也無。洞曰直須與麼去。

撥開淺艸露斑蛇。毒氣熏蒸墜晚霞。無奈乞兒伎倆別。籃兒無底盛還家。(粟菴鼎)

台州幽棲道幽禪師(洞山价嗣)

一日敲鐘上堂。大眾纔集。師乃問甚麼人打鐘。僧曰維那。師曰近前來。僧近前。師遂打一掌。却歸方丈臥。

投子青云。然自急須逃古今皆有。行窮絕處試問旁人。不識下情果然獲有。既從相問急索端由。不顧危亡。得它假難。雖獲小利。也是暗地傷人。不為好手。者僧雖然失利。蓋為自不守分。致禍臨身。未為分外。然雖如是。終是平人橫遭羅網。自有旁人證據在。且道證據箇甚事。乃云東家不了。西舍受殃。復煩。

驀路相逢借問由。寸心莫便與它酬。雖然重擔教人代。終是慚顏暗地羞。

平地推人便喫交。道人行處意何超。分明月到梧桐上。不照梧桐照碧霄。(幻有傳)

益州北院通禪師(洞山价嗣)

問夾山。目前無法。意在目前。不是目前法。非耳目之所到。豈不是和尚語。山曰是。師便掀倒禪牀叉手而立。山起來打一拄杖。師乃下去。

法眼益云。是它掀倒禪牀。何不便去。須待夾山打一棒了纔去。意在什麼處。愚菴孟云。夾山好拄杖。祇是分付遲了。待問豈不是和尚語。驀頭便打。此時北院縱有神通也措手不及。雖然。北院待夾山打一下始行是何意旨。弄玉已隨蕭史去。丹青留與後人狂。

北院在夾山。見示眾曰。坐斷主人翁。不落第二見。師乃出眾曰。須知有一人不合伴。山曰猶是第二見。師乃掀倒禪牀。山曰老兄作麼生。師曰待某甲舌頭爛即向和尚道。

萋萋芳艸憶王孫。柳外樓邊悵斷魂。杜宇頻呼山欲雨。重重香霧鎖柴門。(粟菴鼎)

洞山道全禪師(洞山价嗣)

因僧問。清淨行者不入涅槃。破戒比丘不入地獄時如何。師曰。度盡無遺影。還它越涅槃。

寶壽新云。好箇師僧。竟不知墮在無影坑中。憑空以為究竟。若不是洞山重布梯航。何時復出得見天日。要識清淨行者麼。東邊是。要識破戒比丘麼。西邊是。還會麼。也是無事生事。

京兆蜆子和尚(洞山价嗣)

混俗閩中。不蓄道具。不循律儀。冬夏一衲。逐日沿江岸採掇蝦蜆充腹。暮即宿東山白馬廟紙錢中。居民目為蜆子和尚。華嚴靜聞之。欲決真假。先潛入紙錢中。深夜師歸。嚴把住曰。如何是祖師西來意。師曰神前酒臺盤。嚴放手曰。不虛與我同根生。

神前酒臺盤。鐵彈大如拳。一擊便粉碎。不值半文錢。(圓悟勤)

神前撥紙問西來。直截當機指酒臺。赤膊袒肩頭面禮。禍從天降不成灾。(瞎堂遠)

紙錢堆裏可憐生。臭口纔開便葛藤。蕩盡鬼家窮活計。至今古廟絕人行。(東山源)

擁蜆撈蝦味己靈。那堪古廟著渾身。擡頭那畔空狼藉。討甚多年鬼眼睛。(東野敷)

潭州大光山居誨禪師(石霜諸嗣)

因僧問。祇如達磨是祖否。師曰不是祖。曰既不是祖又來作什麼。師曰祇為汝不薦。曰薦後如何。師曰方知不是祖。

少林續燄事堪奇。臘夜梅花雪後枝。黃檗昔年曾有語。大唐國裏沒禪師。(丹霞淳)

覲面全提少室令。當機不薦過新羅。清風樓上逢知己。撥動烟塵不奈何。(足菴鑿)

筠州九峰道虔禪師(石霜諸嗣)

因僧問。祖祖相傳。復傳何事。師曰。釋迦慳。迦葉富。曰如何是釋迦慳。師曰無物與人。曰如何是迦葉富。師曰國內孟嘗君。曰畢竟傳底事作麼生。師曰百歲老人夜分鐙。

寂光影裏現全身。貴異天然迥出倫。家富奴兒偏得力。夜分燈火照西鄰。(丹霞淳)

玉堂人靜苔墀冷。一片虛凝月色寒。何處笛聲驚夢起。醒來殊覺漏聲殘。(元冥真)

九峰因僧問。承聞和尚有言。諸聖問出祇是傳語人是否。師曰是。曰。世尊一手指天。一手指地。道天上天下惟吾獨尊。因甚喚作傳語人。師曰。祇為一手指天一手指地。因此喚作傳語人。

妙相圓明不可親。奴兒婢子自殷勤。指天指地偁尊大。也是傳言送語人。(丹霞淳)

虎驟龍驤越大方。金聲玉振豈尋常。要知尊貴深深旨。臣相當途印不彰。(觀濤奇)

使臣傳旨日勤勤。主上從來不視軍。大抵天然君體段。陰陽燮理罕相聞。(天愚實)

九峰因僧問如何是學人自己。師曰更問阿誰。曰恁麼便承當時如何。師曰須彌頭更戴須彌。

自家冷暖自家知。祖意西來更問誰。全體承當全體是。須彌頂上戴須彌。(石溪月)

到舍未須矜是主。至親何用敘寒暄。冠天履地尋常事。略著絲毫便墮尊。(位中符)

九峰因僧問。西天坐夏以蠟人為驗。未審此間如何。師曰。頭戴午夜月。脚踏黃金地。曰此人還轉也無。師曰爭得不轉。曰如何轉。師曰今世已聞龍脫骨。

徑山琇云。今日忽有問此間夏末有人得道麼。但對道無。云何謂無。向道箇箇眉毛橫眼上。人人鼻孔大頭垂。且道九峰是徑山是。

午夜山房月色深。十分明白墮功勳。撥開向上通天竅。烟嶂重重不見人。(自得暉)
金地團圞白玉輪。蒼龍弄影過雲津。祇今聚窟瓊田外。水母親騎折角麟。(偃亭挺)
九峰因石霜遷化。眾請首座住持。時師為侍者。白眾問首座曰。先師道休去歇去。
冷秋秋去。一條白練去古廟香爐去。一念萬年去。明什麼邊事。會得即住持。不會
即不可。座曰明一色邊事。師曰與麼則不會先師意在。座曰但裝香來。香烟斷處若去
不得。即不會。遂焚香。香烟未斷。座遂脫去。師撫座背曰。坐脫立亡即不無。先師
意未夢見在。

雲居舜云。九峰祇具一隻。眼 南堂靜云。要識虔侍者麼。祇是急殺人底漢子。
要識首座麼。祇是孟春猶寒。仲春漸暖。季春漸暄。忽有人喚和尚。和尚啞賴它喚一
聲。若不喚一聲。念到臘月三十日也未了在。 開福寧云。且道首座是會不會。若道
會。侍者撫背云先師意未夢見在。若道不會。其奈首座良哉。快便擦手便行。且道利
害在什麼處。會麼。路遠夜長休把火。大家吹滅暗中行。 南華昺云。透生死關。高
超物表。秉殺活劍。獨據寰中。若非智眼洞明。未免扶籬摸壁。要會麼。春蘭與秋菊
。各自一時榮。 薦福行云。大凡本分法席肘臂。欲其重。非重不能權衡佛祖爪牙。
欲其利。非利無以開托人天。看它石霜遷化。首座侍者各出一隻手扶持石霜宗旨。直
是光前絕後古今罕聞。諸人要辨來端。各請拗折弓箭。蹋翻射垛。來與老僧相見。
徑山杲云。兩箇無孔鑊錘。就中一箇最重。 天寧琦云。首座坐脫立亡。侍者說黃道
黑。先師意在鉤頭。須信曲中有直。若在臨濟門下。三十棒教誰喫。來說是非者。便
是是非人。 報恩琇云。首座擔板祇得一槩。當時見道恁麼則未會先師意在。祇消道
吾不如汝。管教九峰無地容身。不見道爭之不足讓則有餘。 博山來云。善建者不拔
。善辯者若訥。首座損其華。填其實。潔其操。楷其式。住持事業豈其然乎。侍者太
煞逕庭。不近人情。還會石霜意也未。總好與三十笞帚。 清化巖云。者兩箇漢。好
似吳越人搖船。各使一邊。石霜老人決未肯點頭在。 象耳覺云。宗師行處如火消冰
。透過是非關。全機亡得喪。盡道首座滯在一色。侍者知見超師。可謂體妙失宗。全
迷向背。殊不知首座如鷺鷥立雪品類不齊。侍者似鳳鸞丹霄不縈金網。一人高高山頂
立。一人深深海底行。各自隨方而來。同會九重城裏。而今要識此二人麼。豎拂子云
。龍臥碧潭風凜凜。垂下拂子云。鶴歸霄漢背摩天。

世間何事最堪悲。無孔由來是鐵錘。爐冶不能烹得破。任教千古與風吹。(保寧勇)
帶角披毛異類身。寒灰枯木眼中塵。雖然未會先師意。爭奈臨行一著親。(丹霞淳)
雖然一箭定天山。百戰場中出手難。莫道古祠香火斷。神前自有酒臺盤。(上方益)
石人不怕師子吼。須彌頂上翻筋斗。滄溟竭盡正三更。生鐵崑崙雲外走。(承天宗)
石霜一宗親傳九峰。香消脫去正脉難通。月巢鶴作千年夢。雪屋人迷一色功。坐
斷十方猶點額。密移一步看飛龍。(天童覺)

一片虛凝絕謂情。白雲消散彩霞橫。行人莫怪貪程速。坐守寒巖異艸青。(雲巖因)
萬丈寒潭徹底清。霜天午夜欲生冰。釣魚要擲金鱗餌。撥轉蘆篷向月明。(正堂辨)
梅雪爭春未肯降。騷人閣筆費評章。梅雖遜雪三分白。雪却輸梅一段香。(六愚哲)
玉樓金殿鎖瓊枝。妃子徒勤舞袖時。明露秋光猶不委。暗藏春色幾人知。(磐石安)
一鍼鍼又一鍼鍼。定要鍼它病淺深。痛處一鍼肝膽見。方知割股救人心。(梅溪度)
九峰因僧問。人人盡道請益。未審師還拯濟也無。師曰汝道巨嶽還曾乏寸土麼。
曰四海參尋當為何事。師曰演若迷頭心自狂。曰還有不狂者麼。師曰有。曰如何是不
狂者。師曰突曉途中眼不開。

寒谷生洪律。全超拯濟功。園林變花柳。何必待春風。(方菴顯)

萬里封疆事正愁。淵明解印笑封侯。歸來故里渾風月。何用勞生更折腰。(雪崙果)
九峰因僧問。盡乾坤都來是箇眼。如何是乾坤眼。師曰乾坤在裏許。曰乾坤眼何
在。師曰正是乾坤眼。曰還照矚也無。師曰不借三光勢。曰。既不借三光勢。憑何喚
作乾坤眼。師曰。若不恁麼。鬻髓前見鬼人無數。

絲來線去話情悰。攜手相將入錦叢。到底淚腸無限痛。一聲長笛寄秋風。山疊疊
。水重重。筆尖珍重點睛龍。(墨歷智)

許大乾坤一眼睛。明頭却暗暗頭明。金鑿若賸纖毫翳。艸動風吹總是兵。(豁堂崑)
退身有路。進步曷升。重重拈起。截鐵斬釘。使星三徙情方恰。定國安邦見老成
。(頻吉祥)

九峰因僧問。古人道因真立。妄從妄顯。真是否。師曰是。曰如何是真心。師曰
不襟食。是曰如何是妄心。師曰攀緣起倒是。曰離此二途如何是本體。師曰本體不離
。曰為什麼不離。師曰。不敬功德天。誰嫌黑暗女。

是真是妄。披金擇沙。同門出入。宿世冤家。(方菴顯)

九峰示眾。常住法身不生不滅。僧問。既是不生不滅。為什麼六道輪迴。師曰為
有心故。曰以何方便當證法身。師曰以虛空心合虛空理。曰證後如何。師曰。任從三
界轉。徒聽四生奔。又曰會麼。曰不會。師曰禮拜著。

精金須百煉。百煉色不回。轉道貴無心。無心道即恢。更深秋夜月。古廟香爐灰
。法身無一物。山嶽空崔嵬。(南堂靜)

九峰因僧問如何是頭。師曰開眼不覺曉。曰如何是尾。師曰不坐萬年牀。曰有頭
無尾時如何。師曰終是不貴。曰有尾無頭時如何。師曰雖飽無功。曰直得頭尾相稱時
如何。師曰。兒孫得力。室內不知。

博山來云。指活路於塵中。舌頭不連著肉。披全提於向上。頭顱不拄著天。九峰
口齒若梭腸。自有巧婦鍼線也。所貴者兒孫得力室內不知。且道不知底是何事。靈
隱禮云。洞山明妙叶於正偏。四臣咸奉一君。九峰辨貴賤於內紹。五子全身歸父。殊
不知威音那畔五馬不嘶。今世門頭一牛不飲。且道雲生碧嶂。風起青萍。枯木龍吟。

觸醜喜笑。又作麼生。乃卓拄杖云。萬古碧潭空界月。再三撈攬始應知。

規圓矩方。用行舍藏。鈍置棲蘆之鳥。進退觸藩之羊。喫人家飯。臥自家牀。雲騰致雨。露結為霜。玉線相投透鍼孔。錦絲不斷吐梭腸。石女機停兮夜色向午。木人路轉兮月影移央。(天童覺)

九峰因僧問。古人道。直得不恁麼來者。猶是兒孫。意旨如何。師曰。古人不謾語。曰如何是來底兒孫。師曰猶守珍御在。曰如何是父。師曰。無家可坐。無世可興。

尊貴天然原不共。轉身有路涉途中。苔封古殿難尋迹。體混諸塵不露踪。旋轉華夷皆至化。浩然物我總同風。舜謨禹蹟渾閒事。那見尊家更計功。(天岸昇)

不立孤危道始丕。纔居尊貴落今時。劫前風月誰人薦。化外春光自不知。忘朕兆。絕機宜。寥寥金殿綠苔滋。鴻鈞一氣從教轉。那更重裁眼上眉。(遠菴儂)

一簾明月解回踪。寧守寒巖異艸封。無地卓錫猶墮見。沉家湘水未全窮。體照盡。位方終。撲破珊瑚笑石崇。欲識誕生王子父。鶴騰霄漢出銀籠。(旋菴月)

無索泥牛露地討。牧童倒騎入荒艸。鍊笛一聲天地秋。烟霞深處和衣裊。(緣止緣)

九峰因僧問。一筆丹青為什麼邈誌公真不得。師曰僧繇却許誌公。曰未審僧繇得什麼人證旨却許誌公。師曰烏龜稽首須彌柱。

荆山美玉卞人尋。至寶無瑕絕見因。鐵牛帶子蹋滄海。撞月石龜長羽鱗。(投子青)

台州湧泉景欣禪師(石霜諸嗣)

因僧問如何是相傳底事。師曰。龍吐長生水。魚吞無盡漚。曰請師挑荅。師曰。播鼓轉船頭。棹穿波底月。

依依半月沉寒水。耿耿三星落碧巒。昔日雲巖曾漏泄。金輪王子賣花冠。(丹霞淳)

湧泉因武宗廢教。在院看牛。時有彊德二禪客到。於路次見師騎牛。不識乃曰。蹶角甚分明。怎奈騎者不鑿。師驟牛而去。二禪客相次憩於樹下煎茶。師下牛與坐。乃問近離甚處。曰那邊。師曰那邊事作麼生。彊提起茶盞。師曰此猶是者邊事。那邊事作麼生。彊無對。師曰。莫道騎者不鑿好。

保寧勇代泉指參隨人云。歸到山中分明舉似。寶壽方云。大小湧泉大似南頭失利却來北頭盤本。當時待道頭角甚分明爭奈騎者不鑿。何不下牛向前擲住云速道速道。它若擬議。便與劈面一掌。却好云莫道騎者不鑿好。

芳艸蔓蔓豈變秋。牧童白牯恣優游。異中有路人難見。却謂騎牛不識牛。(丹霞淳)

學醫靡不欲方良。日久却成艸藥郎。正要索君真藥看。人前未免兩頭忙。(履斯巖)

湧泉因雪峰來訪。乃門送峰入轎了。師曰者箇四人舁。那箇幾人舁。峰乃聳身起曰道什麼。師再問。峰曰行它不會。師曰知即知。祇是道不得。

雲居莊云。有賓有主。全收全放。直須識取湧泉雪峰。脫或未然。切忌向虛空裏釘橛。 璿鑑衡云。湧泉糝聾不妨軟頑。雪峰欺敵不解減竈。若是佛日。待問那箇幾人昇。但向四人道分一籌與者上座。看他湧泉又作何去就。

宗鑑法林卷六十四

大鑒下六世

潭州雲蓋山志元圓淨禪師(石霜諸嗣)

因僧問石霜。萬戶俱閉即不問。萬戶俱開時如何。霜曰堂中事作麼生。僧無對。經半年方始下一轉語。曰無人接得渠。霜曰道即太煞道。祇道得八成。曰和尚又且如何。霜曰無人識得渠。師聞知乃禮拜乞為舉。霜不肯。師乃抱霜上方丈曰。和尚若不道。打和尚去在。霜曰得在。師頻禮拜。霜曰無人識得渠。師頓省。

翠巖芝云。先行不到。末後太過。天童覺云。穩密田地忌墮功勳。貼肉衣裳會須脫却。宗中辨的。量外轉機。須仔細始得。同中之異。灼然尚帶依稀。異中之同。直是難臻妙極。還知他石霜父子轉側處麼。燒燭玉人初破夢。夜寒青女未登機。天寧琦云。或有問永祚萬戶俱開時如何。向他道且喜到來。與古人是同是別。白巖符云。脫體無依要見寸絲不挂。尊嚴不犯會須及盡今時。者裏毫忽之差。則律呂有所不應矣。還知石霜父子穩密處麼。方外那許論量。

古殿巖開月鎖松。霜凝雪露韻無窮。星前人臥千峰室。佛祖無因識得儂。(投子青)
無人接得渠。遺逼馬相如。果來橋上也。記得柱頭書。無人識得渠。棋局醉樵夫。
回頭斧柯爛。大海亦成枯。(天童覺)

寂寂簾垂寶殿虛。六宮惟見篆烟疎。龍顏畢竟尊嚴甚。誰敢擡眸得覩渠。(別奇會)

河中南際山僧一禪師(石霜諸嗣)

到雪峰數日。次到玄沙。沙曰。此事惟我能知。長老作麼生會。師曰須知有不求知者。沙曰山頭老漢喫許多辛苦作麼。

翠峰顯別際語云。雪峰門下幾個如斯。

福州覆船山洪薦禪師(石霜諸嗣)

因僧問。抱璞投師師還接否。師以手拍香臺。僧禮拜。師曰。禮拜則不無。其中事作麼生。僧却拍香臺。師曰舌頭不出口。

舌頭不出口。三三成九九。算到香臺邊。彼此落人後。(月堂昌)

覆船因僧問。鉤錐不到處請師道。師良久。僧曰掣電之機徒勞佇思。師曰出格一句汝試道看。僧近前三步却退後。師曰此是出格句。即今事作麼生。僧拂袖便出。師曰也是天津橋上漢。

昭覺勤云。者僧渾金璞玉。覆船大冶弘開。百煉千煅成一個金剛王寶劍。還委悉麼。也是天津橋上漢。北斗南頭著眼看。

覆船因僧問如何是師子子。師曰善哮[口*后]。僧拊掌曰好手好手。師曰青天白日却被鬼迷。僧作掀禪牀勢。師便打。僧曰驢事未去馬事到來。師曰灼然作家。僧拂袖

便出。師曰將甌盛水擬比大洋。

瀛山闇云。若不是覆船。肘後符靈幾被者僧奪却。

竿木逢場戲一回。尋常等個作家來。雖然雪曲難賡和。笑把巴歌上舞臺。(雪關闇)
倒嶽兮披以鵬翅。傾湫兮展以龍鱗。天旋地轉左變而右易。風生雲起出鬼而入神。
吾亦不知其靈怪如此。曾遊杳冥兮見羽人。(介旭遐)

越州雲門山拯迷寺海晏禪師(石霜諸嗣)

因僧問如何是密室。師曰緊不就。曰如何是密室中人。師曰不坐上色牛。

鹽官尹云。鹽官則不然。如何是密室。十方無壁落。如何是密室中人。八面絕遮攔。

鳳翔府石柱禪師(石霜諸嗣)

師遊方時到洞山。因道虔和尚垂語曰。有四種人。一人說過佛祖一步行不得。一人行過佛祖一句說不得。一人說得行得。一人說不得行不得。阿那箇是其人。師出眾曰。一人說過佛祖行不得者。祇是無舌不許行。一人行過佛祖說不得者。祇是無足不許說。一人說得行得者。祇是函蓋相稱。一人說不得行不得者。如斷命求活。此是石女兒擔枷帶鎖。山曰闍黎分上作麼生。師曰該通分上卓卓寧彰。山曰祇如海上明公秀又作麼生。師曰幻人相逢。拊掌呵呵。

海底泥牛畊白月。雲中木馬驟清風。胡僧懶捧西乾盃。半夜乘舟過海東。(丹霞淳)
木人嶺上吹觱篥。石女溪邊操短琴。是處語言皆合道。誰家絃管不傳心。(羽尊鵬)

張拙秀士(見石霜諸)

因禪月大師指參石霜。霜問何姓。士曰姓張名[矢*出]。霜曰。覓巧了不可得。[矢*出]自何來。士忽有省。乃呈偈曰。光明寂照徧河沙。凡聖含靈共我家。一念不生全體現。六根纔動被雲遮。斷除煩惱重增病。趣向真如亦是邪。隨順世緣無罣礙。涅槃生死等空花。

徑山杲云。驢揀溼處溺。

潦倒石霜無忌諱。當頭一句會提起。只因當日老婆心。千古寥寥挂脣齒。(佛鑑勲)
臚傳不羨擅嘉聲。錯認山河作眼睛。巧拙一時俱裂破。斷除煩惱病重增。(笑翁堪)
進前峭壁三千丈。退後懸崖幾萬重。珍重大唐張拙老。鐵錘無孔舞春風。(寶葉源)

澧州洛浦山元安禪師(夾山會嗣)

久為臨濟侍者。一日辭去。濟陞堂曰。臨濟門下有箇赤梢鯉魚。搖頭擺尾向南方去。不知向誰家螿瓮裏淹殺。師遊歷罷。直往夾山下卓菴。經年不訪夾山。山脩書令僧馳往。師接得便坐却。再展手索。僧無對。師便打曰。歸去舉似和尚。僧回舉似。山曰者僧若開書。三日內必來。若不開書。斯人救不得也。師果三日後至。見山不禮拜。乃當面叉手而立。山曰。雞棲鳳巢。非其同類。出去。師曰自遠趨風乞師一接。

山曰。目前無闍黎。此間無老僧。師便喝。山曰。住住。且莫艸艸恁恁。雲月是同。溪山各異。截斷天下人舌頭即不無。闍黎怎教無舌人解語。師佇思。山便打。因茲服膺。

興化獎代浦云。但知作佛。莫愁眾生。五祖戒出浦語云。更說道理看。便出。去。太陽玄代云。也要和尚證明。翠峰顯云。者漢可悲可痛。鈍置他臨濟。他既雲月是同。我亦溪山各異。說什麼無舌人不解語。以坐具劈口便搥。夾山若是箇知方漢。必然明牕下安排。昭覺勤云。翠峰雖是賊過後張弓。不妨與臨濟雪屈。檢點將來。令行一半。倘若擔荷正法眼藏。待伊道爭教無舌人解語。便與掀倒禪牀喝散大眾。更待什麼明牕下安排。剔起便行。直饒機如掣電。眼似流星。辯若懸河。卒著手脚不得。且道誦譌在甚處。乃云。險。東山復云。洛浦當時雖無言可對。無理可伸。其不知。如勾踐之行成。卒能臥薪嘗膽。

無伴石人夜入山。雪籠紅頂綠衣寒。喝開劫外三峰秀。捧出金欄對日看。(投子青) 搖頭擺尾赤梢鱗。徹底無依解轉身。截斷舌頭饒有術。拽回鼻孔妙通神。夜明簾外兮風月如畫。枯木巖前兮花卉長春。無舌人。無舌人。正令全提一句新。獨步寰中明了了。任教天下樂欣欣。(天童覺)

前脚不著實。後脚却移步。跌倒爛泥中。旁人稱怨苦。喚得起來連累汝。(石雨方) 沉香亭下醉題詩。寵辱相連在一時。雲月溪山同有異。終身落魄夜郎西。(三宜孟) 麥浪風生紫電翻。騰蛟池上曉春暎。當時拔劍能施勇。何待雷聲震海門。(嘯月朗) 洛浦因僧問。供養百千諸佛。不如供養一箇無心道人。未審百千諸佛有何過。無心道人有何德。師曰。一片白雲橫谷口。幾多歸鳥盡迷巢。

拾得疎慵非覺曉。寒山懶惰不知歸。聲前一句圓音美。物外三山片月輝。(丹霞淳) 百千諸佛眉彎曲。無證無修眼[目*荅]眇。蹋著未消連底凍。一時認作碧瑠璃。(佛智裕)

故山岌岌鎖寒烟。未肯將心輕授傳。玉女夜尋無字印。石人遙指月明前。(自得暉) 洛浦問僧近離甚處。曰荊南。師曰。有一人與麼去。還逢麼。曰不逢。師曰為什麼不逢。曰若逢即頭粉碎。師曰闍黎三寸甚密。

雲門偃於江西見其僧。乃問還有此語否。僧云是。門云洛浦倒退三千里。洛浦因僧問。如何是一大藏教收不得者。師曰。雨滋三艸秀。片玉本來暉。畢鉢巖前曉帶春。香風時結鷲峰層。須知玉像餅中塔。別有輝天鑑地鏡。(投子青) 洛浦因僧問學人擬歸鄉時如何。師曰家破人亡子歸何處。曰恁麼則不歸去也。師曰。庭前殘雪日輪消。室內遊塵遣誰埽。乃示偈曰。決志歸鄉去。乘舟泛五湖。舉篙星月隱。停棹日輪孤。解纜離邪岸。張帆出正途。到來家蕩盡。免作屋中愚。

天奇瑞云。者僧曠劫孤露。所以念念不忘。洛浦雖然冰消瓦解。又恐剋建瑤樓。外脫牢籠。內存經紀。不免更贈一言。何故。雁飛不到處。人被利名牽。

太平鄉國路空賒。歸興悠悠思莫涯。擦手到家何所有。瑠璃寶殿鎖空華。(丹霞淳)
洛浦因僧問。一毫吞盡巨海。於中更復何言。師曰。家有白澤之圖。必無如是妖怪。

保福展別云。家無白澤之圖。必無如是妖怪。

巖前雖有雲千頃。戶內殊無半夜燈。極目危巒今古秀。暉天斜照碧層層。(丹霞淳)
洛浦因僧問如何是祖師西來意。師曰。青嵐覆處。出就藏鋒。白月暉時。碧潭無影。

羣花未發梅先坼。萬木凋零柏轉奇。雲淡不彰籠月影。烟輕那露引風枝。(丹霞淳)
隱隱朝曦挂竹牕。榴花隔院有餘香。簾垂無復晴光漏。牘有輕烟鎖畫堂。(二行滿)
洛浦因龐居士禮拜起曰。仲夏毒熱。孟冬薄寒。師曰莫錯。曰龐公年老。師曰。
何不寒時道寒。熱時道熱。曰患聾作麼。師曰放你三十棒。曰。啞却我口。塞却你眼。

直下啞却我口。分明塞却你眼。由來洛浦龐公。未出睦州擔板。覷面全提照古今。
冬寒夏熱憑誰揀。(靈源清)

洛浦上堂。孫臏今日收舖去也。有卜者出來。時有僧出曰請和尚卜。師曰你家爺死。僧無語。

法眼益代撫掌三下。徑山杲云。者僧沒興死却爺。又被他人撫掌。信知禍不單行。然洛浦善卜。法眼善斷。若仔細思量。爻象吉凶二老一時漏逗。既占得火風鼎卦。何故斷作地火明夷。雲門則不然。驀拈拄杖云。孫臏門下死却郎罷。連卓三下云。會麼。內屬艮宮再求外象。又卓三下云。千神萬靈。萬聖千靈。莫順人情。復卓一下云。吉凶上卦。金粟元云。洛浦開大卜舖善斷吉凶。可惜者僧不還卦錢。帶累旁人撫掌。今日著裏則不然。孫臏收舖去也。有卜者出來。忽孝子出云請和尚卜。祇向它道你家爺活。大眾。它家爺已死。為甚却道活。豈不聞七十一年名著於鄉。善士之風山高水長。

洛浦因僧問祖意教意是同是別。師曰日月并輪暉。誰家別有路。曰恁麼顯晦殊途是非一槩。師曰。但自不亡羊。何須泣岐路。

月籠松影高低樹。日照池心上下天。赫赫炎空非卓午。團團秋夜不知圓。(丹霞淳)
洛浦因僧問如何是佛法大意。師曰。雪覆孤峰峰不白。雨滋石筍筍初生。

海底龍吟雲雨潤。林間虎嘯谷風清。莫言滿路生荊棘。況是貧家少送迎。(丹霞淳)

洛浦因蛤溪道者相訪。師問。自從犁溪相別。今得幾年。曰和尚猶記得昔時事。師曰見說道者總忘却年月也。曰。和尚住持事繁。且容仔細看。師曰打即打會禪漢。曰某甲消得。師曰道者住山事繁。

青龍斯云。二老有主有寶。有收有放。檢點將來。總是互揚家醜。弁山今日將條龜毛索子縛作一團。拋向寶珠池浸殺了也。還有相救者麼。如無。煩東禪長老為伊解

交。

者般消息不尋常。蟾桂枝枝有遠香。昨後嫦娥呈巧妙。眼睛直上繡鴛鴦。(丹霞淳)
洛浦因侍者曰。肇法師製得四論也甚奇怪。師曰肇公甚奇怪。要且不見祖師。者無對。

清凉欽代云。和尚甚處見祖師。雲居錫云。甚麼處是肇公不見祖師處。莫是有許多言語麼。又云。肇公有多少言語。

洛浦因僧問。眾手淘金誰是得者。師曰拳中舊寶不揀披沙。曰恁麼則展手不逢也。師曰莫將鶴唳擬作鶯囀。

淘金豈假披沙得。石觸波瀾猶費力。露柱三更忽放光。此時未審何人識。(丹霞淳)
洛浦因僧問諸聖恁麼來將何供養。師曰土宿雖持錫。不是婆羅門。

閒神枉顧謾嗷嗷。壁立門庭萬仞高。細切清風陳俎豆。薄[利-禾+皮]明月當春醪。
空施三奠酬來意。那討分文買紙燒。一物渾無將底供。雪霜橫按有吹毛。(天岸昇)

洛浦臨寂告眾曰。今有一事問汝等。若道者箇是。即頭上安頭。若道不是。即斬頭求活。第一座曰。青山不舉足。日下不挑鐙。師曰是甚麼時節作者箇語話。時有彥從上座對曰。離此二途請和尚不問。師曰未在更道。曰彥從道不盡。師曰我不管汝盡不盡。曰彥從無侍者抵對和尚。師便休。至夜令侍者喚從問曰。闍黎今日抵對甚有道理。汝合體得先師意。先師道。目前無法。意在目前。不是目前法。非耳目之所到。那句是賓。那句是主。若擇得出。分付盞袋子。曰彥從不會。師曰汝合會。曰彥從實不會。師喝出乃曰苦苦。至明日又僧舉前話問師。師曰。慈舟不棹清波上。劍峽徒勞放木鵝。

報慈遂云。且道從上座實不會。為復怕見盞袋子黏著伊。博山來云。將遷化之時。託契於兒孫。其妙思天造。情懷自別。首座彥公大有出身之路。奈何老者難以言句取則。若迹解求之。未免按圖索馬也。

餌雲鉤月釣清津。年老心孤未得鱗。一曲離騷歸去後。汨羅江上獨醒人。(天童覺)
紙衣下事。不假胞胎。懸巖擦手。襁褓嬰孩。涅槃會上道場開。單傳直指狀元來。(南堂靜)

數載漁舟江上瀾。長竿在手不曾閒。錦鱗不遇空勞力。收取絲綸過別灣。(元祚裕)

袁州府蟠龍山可文禪師(夾山會嗣)

因僧問。亡僧遷化後向甚麼處去。師曰石牛沿古路。日裏夜鐙明。

無底船行四百洲。月光影落淺砂頭。泥龍鼓浪爭頭角。萬頃烟波盡放流。(頻吉祥)

洛京韶山寰普禪師(夾山會嗣)

因僧問如何是韶山境。師曰。古今猿鳥叫。翠色薄烟籠。曰如何是境中人。師曰退後看。

最好韶山境。烟籠翠色輕。欲描描未就。猿鳥一聲聲。(石溪月)

韶山因遵布衲訪。師在山下相見。遵問韶山路向什麼處去。師以手指曰。鳴那青青黯黯處去。遵近前把住曰。久嚮韶山莫便是否。師曰。是即是。闍黎有甚麼事。曰。擬申一問。師還答否。師曰。看君不是金牙作。爭解彎弓射尉遲。曰。鳳凰直入烟霄去。誰怕林間野雀兒。師曰。當軒畫鼓從君擊。試展家風似老僧。曰。一句迴超千聖外。松蘿不與月輪齊。師曰。饒君直出威音外。猶較韶山半月程。曰。過在甚處。師曰。個儻之辭時人知有。曰。恁麼則真玉泥中異。不撥萬機塵。師曰。魯般門下徒施巧妙。曰。學人祇恁麼。未審師意如何。師曰。玉女夜拋梭。織錦於西舍。曰。莫便是和尚家風也無。師曰。耕夫製玉漏。不是行家作。曰。此猶是文言。如何是和尚家風。師曰。橫身當宇宙。誰是出頭人。遵無語。師遂同歸山。纔人事了。師召近前曰。闍黎有衝天之氣。老僧有入地之謀。闍黎橫吞巨海。老僧背負須彌。闍黎按劍上來。老僧揜槍相待。向上一路速道速道。曰。明鏡當臺請師一鑿。師曰。不鑿。曰。為甚不鑿。師曰。水淺無魚徒勞下釣。遵無語。師便打。

黃龍新云。好打者般漢。打殺百千萬個有甚麼過。當時若在黃龍手裏。棒折也未放過在。何山珣云。布漫天網打鳳羅龍。主則琢玉鏤冰。賓則攢花簇錦。當機不讓覲面爭先。結角螺文互存互奪。諸方咸謂好手手中呈好手。還端的也無。若約慧日見處。遵布衲若能慎初護末。待韶山指出路頭。驟步便升堂奧。管取明牕下安排。非惟截斷葛藤。亦免上他鉤線。何也。一著不到處。滿盤空用心。天童華云。死心和尚一期大驚小怪。殊不知韶山自遭布衲毒手之後。至今無人檢點得出。且道諍譎在什麼處。

趨時適變。隨物窮通。鴻鵠之氣。誰辨雌雄。韓侯未遇布衲家風。三秦席卷非無計。忠義何勞憶蒯通。(方菴顯)

相逢狹路神機絕。一似雷崩兼雷掣。彷彿狂瀾經百折。郢斤施。基箭設。鶻眼龍睛難辨別。相如車避廉將軍。一任時人判優劣。(旅菴月)

青青黯黯客情賒。妙展雄機驗作家。收拾杖藜歸去也。免教月下弄琵琶。(益然濟)
韶山因僧問。是非不到處還有句也無。師曰有。曰是什麼句。師曰一片白雲不露醜。

天童覺云。通身回互不觸尊嚴。退位旁提要當宛轉。還見韶山相為處麼。盡力推爺向裏頭。東山復云。韶山可謂打落楚天月。摘去漢地星。等閒道出一句。藏鋒不露。檢點將來。猶未剝絕。今日有問是非不到處還有句也無。直云無。為甚麼無。但云秋水長天一色。落霞孤鶩齊飛。

白雲不到中峰頂。滿目烟蘿景象殊。一句曲含千古調。萬重青碧月來初。(投子青)
獨向滄溟截眾流。等閒舞棹擲金鉤。白雲不露烟波闊。橫笛一聲天地秋。(木菴永)

一片孤雲不露醜。白雲兒倚青山父。鶴巢露滴夢初回。新月半鉤昇萬戶。(自得暉)
韶山因白頭因參。師曰莫是多口白頭因麼。曰不敢。師曰有多少口。曰通身是。
師曰尋常向什麼處屙。曰向韶山口裏屙。師曰。有韶山口即得。無韶山口向甚處屙。
因無語。師便打。

雲門偈云。者話墮阿師。放你三十棒。又云。將謂是師子兒。又云。韶山今日瓦解冰消。
翠峰顯云。從來疑著韶山。愚菴孟云。撥草傷蛇。惹火燒身。恁麼人處處有之。
因禪多口直得閉殺。韶山無口直得屙殺。清化巖云。因白頭通身是口。不奈韶山一屙何。

韶山因僧問如何是和尚家風。師曰。絕頂無根艸。無風葉自搖。

妙峰孤頂偏肥膩。天產靈苗不觸地。翠葉無風常自搖。清香那逐春光媚。(丹霞淳)

韶山因僧參禮拜起立。師曰大材藏拙戶。僧過一邊立。師曰喪却棟梁材。

城山洽云。前箭猶自可。後箭射人深。

叉手須知己隔津。更重進步轉漂淪。頑銅若作黃金貨。祇可瞞它無眼人。(丹霞淳)

三月桃花水滿灘。錦鱗爭躍禹門關。難禁白浪滔天涌。却使悠悠點額還。(泐水洽)

洪州上藍令超禪師(夾山會嗣)

因僧問如何是上藍本分事。師曰。不從千聖借。豈向萬機求。曰不借不求時如何。
師曰不可拈放闍黎手裏得麼。

一片靈明本妙圓。箇中非正亦非偏。寶峰瑞艸無根蒂。不待春工色自鮮。(丹霞淳)

上藍因僧問。善財見文殊後。因甚却往南方。師曰。學憑入室。知乃方通。曰為甚麼彌勒却遣見文殊。師曰。道曠無涯。逢人不盡。

天寧琦云。奇特中奇特。玄妙中玄妙。達法源底須是上藍始得。祖師門下直是未
在。

鄆州四禪禪師(夾山會嗣)

因僧問。古人有請不背。今請和尚入井。還去也無。師曰。深深無別源。飲者消
諸渴。

曹溪源派古之今。意識徒將度淺深。好是昔人遊戲處。雖然入井不曾沉。(丹霞淳)

太原海湖禪師(夾山會嗣)

因有人請灌頂三藏供養。敷座訖。師乃就彼位坐。時有雲涉座主問曰。和尚甚麼
年行道。師曰座主近前來。涉近前。師曰祇如憍陳如是甚麼年行道。涉茫然。師喝曰
者[犀-牛+水]牀鬼。

多是從人學得來。一生空把口胡開。欲窮此片虛明地。七佛已前總不該。(丹霞〔浮〕)

鳳翔府天蓋山幽禪師(夾山會嗣)

有一院名無垢淨光。有人問。既是無垢淨光。為甚麼却造浴室。僧無語。請師代。師曰。三秋明月夜。不是騁團圓。

雖然答盡深深意。爭奈投機句未親。欲會本來無垢底。更須入水見長人。(丹霞淳)

蘄州三角山令珪禪師(清平遵嗣)

因僧問如何是佛。師曰。明日來向汝道。如今不道。

傷心欲問前朝事。惟見江流去不回。日暮東風春草綠。鷓鴣飛上越王臺。(頻吉祥)

桐城投子感溫禪師(投子同嗣)

因僧問父不投為甚麼却投子。師曰豈是別人屋裏事。曰父與子還屬功也無。師曰不屬。曰不屬功底如何。師曰父子各自脫。曰為甚麼如此。師曰汝與我會。

龍歸萬頃滄浪窟。鶴宿千年澗底松。月照淡烟秋色杳。清光已透玉簾櫳。(頻吉祥)

投子遊山次見蟬蛻。侍者問。殼在者裏。蟬向甚麼處去。師拈蟬殼就其耳畔作蟬鳴聲。者有省。

輕薄寒蟬殼。枯乾敗葉形。拈來臨耳畔。連噪兩三聲。(南堂靜)

明明脚踏五須彌。道是神通孰信誰。翻不如它蟬殼子。一聲喚醒[犀-牛+水]牀兒。(懿山德)

福州牛頭微禪師(投子同嗣)

僧問如何是和尚家風。師曰。山禽脫粟飯。野菜淡黃齋。曰忽遇上上客來又作麼生。師曰。喫即從君喫。不喫任東西。

瀛山闇云。生鐵鑄心肝。打得丁當響。

宗鑑法林卷六十五

大鑑下七世

洪州鳳棲山同安丕禪師(雲居膺嗣)

僧問如何是和尚家風。師曰。金鷄抱子歸霄漢。玉兔懷胎向紫微。曰忽遇客來將何祇待。師曰。金果朝來猿摘去。玉花晚後鳳銜歸。

廣福勤云。廣福則不然。有問如何是和尚家風。向他道翠竹叢中歌款乃。碧巖深處臥烟蘿。忽遇客來將何祇待。沒底籃兒盛皓月。無心盃子貯清風。徑山杲云。同安家風不妨奇怪。徑山要且不然。有問如何是和尚家風。但向道齋時一鉢和羅飯。禪道是非總不知。客來將何祇待。蒸餅鱠飴。天寧琦云。正偏回互不犯鋒鏑。問答縱橫惟明尊貴。同安老人慣得其便。或有問如何是和尚家風。向道鉢盂滿饋子。客來如何祇待。飯後一杯茶。天童恣云。同安十分奇怪。妙喜一味尋常。從上家風但祇恁麼。達磨一宗掃土而盡。如今有問如何是和尚家風。爛研巴豆三千顆。瀉却諸方五味禪。客來又如何。換骨洗腸重整頓。通身手眼更須參。紫梅周云。同安家風太殺富貴。要且無衲僧氣味。者裏則不然。忽有問如何是和尚家風。但對道鬱鬱長松盤翠蓋。林林修竹結青垣。忽遇客來將何祇待。齋時炊燕麥。午後點麤茶。鳳山啟云。同安老祖富同金谷。俠比孟嘗。雖則賣弄祖父家風。未免糜費常住。脫有問妙叶家風。向他道鉏翻碧落雲千頃。消受青山月一瓢。客來將何款待。祇有家常飯。殊無五味香。

日午烟凝山突兀。夜央天淡月嬋娟。混然寂照寒宵永。明暗圓融未兆前。(丹霞淳)
尺素如殘雪。結成雙鯉魚。要知心裏事。看取腹中書。(方菴顯)

白玉階前金鳳舞。黃金殿上玉雞鳴。正中來與兼中到。昨夜雪深月正明。(雪巖欽)
古寺烟籠最上峰。夜深誰在扣金鐘。聲聲韻出威音外。石女歸來月正中。(唯岑巖)
黃閣簾垂氣象殊。紫羅帳合家風足。析梅檀。片片皆香。碎珪璋。塵塵是玉。暗穿玉線錦重重。密度金鍼花簇簇。繡出鴛鴦到處飛。金雞啄破琉璃窟。(寒松操)

玉戶深沉少送迎。御街饒見綠苔侵。簷前雖有春光媚。室內殊無絲竹音。(懷清海)
同安看經次。見僧來參。遂以衣袖蓋却頭。僧近前作弔慰勢。師放下衣袖提起經曰會麼。僧却以衣袖蓋却頭。師曰蒼天蒼天。

寶壽方云。兩個漢大似名門老將遇著孫武子家兒孫。自然縱奪可觀。互換有準。雖然。笑殺釣魚臺上客有分在。

同安因僧問。依經解意三世佛冤。離經一字即同魔說。此理如何。師曰。孤峰迴秀不挂烟蘿。片月行空白雲自異。

雲自高飛水自流。海天空闊漾孤舟。夜深不向蘆灣宿。迴出中間與兩頭。(丹霞淳)
乘興前來漾小舟。東西不犯水悠悠。好看十二橋頭月。山色湖光夜最幽。(晴雲啟)
落花流水兩無情。送盡東風過洛城。款乃一聲烟嶂外。風光占斷有誰爭。(月厂屏)
同安因新到參問甚處來。曰湖南。師曰還知同安者裏風雲體道花檻璿璣麼。曰知。
師曰非公境界。僧便喝。師曰短販樵人徒誇書劍。僧擬進語。師曰。劍甲未施。賊身已露。

百丈泐云。者僧祇知貪程。不覺錯路。同安善於接機。却費許多周折。百丈則不然。問他甚處來。云湖南。便云劍甲未施賊身已露。不特令者僧慶快平生。亦免使諸人話墮。

秋風入袂骨毛寒。瘦損園林不耐看。已是淒清情十倍。難禁風雨又摧殘。(白巖符)
南塘旅客秋淺清。夜深綠蘋風不生。蓮花受露重如睡。斜月起動鴛鴦聲。(鐵帆舟)
同安臨終上堂。多子塔前宗子秀。五老峰前事若何。如是三舉。眾無對者。同安志出曰。夜明簾外排班立。萬里謠謠道太平。師曰須是者驢漢始得。

白巖符云。先同安鉢袋子分付不得個人。到臨末梢頭尤切切也。求賢之急亦至矣。志老與麼應對。雖不失其為宗旨。然未審還恰他意也無。若不恰他意。他又道須是者驢漢始得。若恰他意。怎奈三十代後有個白巖不肯。

年老思兒倚翠樓。重重烟樹望中愁。人來接得平安信。忙把珠簾倒上鉤。(天鐸思)
克家誰可繼箕裘。臨老垂竿煞有由。明暗雙雙機契處。皇華猶得壯千秋。(白巖符)

廬山歸宗懷惲禪師(雲居膺嗣)

因僧問截水停輪時如何。師曰磨不轉。

截水停輪話已圓。借婆衫子拜婆年。後人不見歸宗老。往往思量石二邊。(佛印元)
千尋竿上翻筋斗。大海波心擲釣鉤。大抵還他肌骨好。不塗紅粉也風流。(南華曷)
大用縱橫掣電機。爍迦羅眼尚膠羈。迷途夢裏爭脣吻。却憶隨他去一回。(夢菴信)

池州毘山章禪師(雲居膺嗣)

在投子作柴頭。一日侍投子同喫茶次。子舉茶盃曰森羅萬象總在裏許。師遂將茶潑却曰森羅萬象在什麼處。子曰可惜一盃茶。

明招謙云。毘山未潑茶前。合下得什麼語。免他道可惜一盃茶。

杭州佛日本空禪師(雲居膺嗣)

參夾山入方丈。纔至階前。山便問甚處來。師曰雲居來。曰即今在什麼處。師曰在夾山頂[寧*頁]上。曰。老僧行年在坎。五鬼臨身。師擬上階。山曰三道寶階從何而上。師曰。三道寶階曲為今時向上一路。請師直指。山便揖。師乃上階禮拜。山問闍黎與什麼人同行。師曰木上座。曰何不來相看老僧。師曰和尚看它有分。曰在甚處。師曰在堂中。山便同師下到堂中。師遂取拄杖擲山面前。山曰莫從天台得否。師曰非

五嶽之所生。曰莫從須彌得否。師曰月宮亦不逢。曰恁麼則從人得也。師曰。自己尚是冤家。從人得堪作什麼。山曰冷灰裏有一粒豆爆。

寶壽方云。本公一酬一對。大有來由。不愧為雲居嫡子。敲磕將來。不無話作兩橛。當時待問木上座在甚處。何不向道某甲乍到勞倦。別日再來呈似。拂袖便出。夾山眼裏有睛。自當大開。東閣却乃云在堂中。衲僧分上成得個什麼。

歙州朱溪謙禪師(雲居廣嗣)

韶國師行脚時參。值犬齧靈鼠。韶便問是什麼聲。師曰犬齧靈鼠聲。曰既是靈鼠因甚麼被犬齧。師曰齧殺也。韶曰好箇犬。師便打。韶曰。莫打。某甲話在。師休去。

昭覺勤云。朱溪八面受敵。固宜委曲接人。國師一著當機。未免承虛接響。當時待他道莫打某甲話在。但向道已後須遇人始得。

鍼頭削鐵。佛面刮金。無處若有。出手便驚。(月堂昌)

鼠既不靈。官馬相踢。借便乘風。廝挨廝拶。干戈中立太平基。凜凜嘉聲振蘭若。(佛燈珣)

朱溪問僧甚處來。曰廣南來。師曰彼中還有奇特尊宿麼。曰奇特尊宿并無人說著。祇有一人太無慙愧。師曰誰。僧便指師。師曰果然無慙愧。曰若不是朱溪時人罔措。師以手掩鼻。僧近前。師便打。僧曰恰是。師曰老僧住持事繁。僧拂袖便出。師呵呵大笑曰盤陀石上藕。

亂走到家來。到家便亂走。捉得玉麒麟。齧斷別人手。(月堂昌)

問著奇特尊宿。指出無慙愧漢。力戰當場。彩旗撩亂。頭尾兩全。始終一貫。蟠桃一熟三千年。藕生石上誰親見。(佛燈珣)

撥草瞻風客。機鋒劈箭來。盤陀石上藕。一夜鐵花開。(方菴顯)

黃河九曲三三轉。青艸池塘六六灣。彼此二途俱涉險。徒教累得骨骹酸。(思懶融)

雲居山第二世道簡禪師(雲居廣嗣)

因僧問孤峰獨宿時如何。師曰。閒著七間僧堂不宿。阿誰教你孤峰獨宿。

法爾非修本十成。平常酬答最分明。端然指出長安道。無奈遊人不肯行。(丹霞淳)

豁開萬仞巖。劈面通消息。一條白練飛。界破青山色。(率菴琮)

堂奧雖深無鎖鑰。包容大地與山河。艸窠裏輓人多少。喚不回頭爭奈何。(無文粲)

雲居因僧問路逢猛虎時如何。師曰。千八萬人不逢。如何却是你逢。

不搽紅粉色。不挂綠羅衣。一般閒態度。淡墨畫蛾眉。(率菴琮)

仙都自古異凡阿。淺水明沙趣便多。不羨玉堂公子氣。飛樓涌殿政方苛。(寒潮濤)

雲居因僧問如何是朱頂王菩薩。師曰問者赤頭漢作麼。

高菴悟云。者個便是超宗越格底事。直是無你會處。須是悟了更能踐履始得。諸人還明得麼。乃頌。

朱頂王菩薩。元是赤頭漢。驚怪李三黑。一生祇賣炭。

新羅雲住禪師(雲居廣嗣)

僧問如何是諸佛師。師曰文殊聳耳。

無相光中未兆身。清虛渺邈豈為鄰。一輪明月當軒照。玉殿蕭蕭不見人。(丹霞淳)
禁殿苔生耗不通。更深簾挂月明中。龍牀慵臥忘尊貴。佛祖無因拜下風。(天愚寶)

撫州金峰玄明從志禪師(曹山寂嗣)

上堂。事存函蓋合。理應箭鋒拄。還有人道得麼。若有人道得。金峰分半院與它住。時有僧出禮拜。師曰。相見易得好。共住難為情。便下座。

天童覺云。重賞之下必有勇夫。者僧擬於強取。金峰却又不甘。還知蚌鷓相持總落漁人之手麼。若也辨得函蓋箭鋒。金峰一院兩手分付。寶壽新云。金峰將個破院子看得活寶相似。放又恐放去。捏又怕捏殺。當時者僧若是個漢。待道有人道得金峰分半院與他住。便好掀倒禪牀。喝散大眾。管教一院兩廊雙手分付。還有旁不甘底麼。出來與金峰作主。

紫霞嶺上覓漁父。銀浪堆中遇樵客。赤霄曾奉楚王筵。白璧奪歸趙氏掖。個是英雄貌粹奇。蹋轉雲林施棒喝。施棒喝。笑破春風無浪拍。(林臯豫)

金峰因僧侍次乃曰。舉一則因緣。汝第一不得亂會。僧曰請和尚舉。師豎起拂子。僧良久。師曰知道闍黎亂會。僧以目視東西。師曰雪上更加霜。

昭覺勤云。金峰起模畫[打-丁+兼]。者僧好肉剝瘡。不惟雪上加霜。亦且將錯就錯。山僧亦有一則機緣。祇是不舉向諸人。何故。六耳不同謀。清化巖云。古洞雲興。碧潭霧起。金峰老漢不合教壞人家男女。怎如山僧者裏。全無一些佛法道理。

金峰拈枕示眾。一切人喚作枕头。金峰道不是。有僧曰未審和尚喚作什麼。師拈起枕头。僧曰恁麼則依而行之。師曰你喚作甚麼。曰枕头。師曰落在金峰窠窟裏。

法雲秀云。買賣不相當。牛頭南。馬頭北。與麼說話也未出得金峰窠窟在。畢竟如何。心不負人面無慙色。雲蓋本云。賣寶遇著瞎波斯。昭覺勤云。渾圖無縫罅。綿密不通風。畫也畫不成。描也描不就。喚作枕头固是落在金峰窠窟裏。直饒不喚作枕头。亦未免落在金峰窠窟裏。且作麼生出得金峰窠窟。識取鉤頭意。莫認定盤星。

金峰窠裏絕誑語。枕头拈來會得麼。回雁一聲春夢斷。始知身世悟南柯。(方菴顯)
渾圖拈起好風規。石火明明已較遲。不落金峰窠窟裏。會須赤手討便宜。(石溪月)
金峰因僧問訊次。乃把住曰。輒不得向人道我有一則因緣舉似你。僧作聽勢。師與一掌。僧曰為什麼打某甲。師曰我要者話行。

明昭謙云。可惜許。金峰好一則因緣。被者僧踢却。若要話行。者一掌須是金峰自喫始得。昭覺勤云。六耳不同謀。獅吼振云。沒量大人。盡向語默裏轉却。若是個漢。待金峰恁麼道。掩耳便行。非但金峰一掌無下手處。管取者老漢倒疑三十年。

金峰因僧問金杯滿酌時如何。師曰金峰不勝酩酊。

昭覺勤云。承言會宗。明機普應則不無金峰。仔細檢點將來。也大漏逗。若問有蔣山金杯滿酌時如何。但云山僧自來天戒。

金峰因僧問。是身無知。如木土瓦石。此意如何。師下禪牀扭僧耳。僧負痛作聲。師曰今日始捉著箇無知漢。僧作禮出去。師召闍黎。僧回首。師曰若到堂中不可舉著。曰何故。師曰大有人笑金峰老婆心。

南山寶云。殺人刀活人劍。在金峰慣得其妙。怎奈者僧貪觀天上月。失却手中橈。當時若是個漢。待伊擬下禪牀。便與一啐。管取金峰作伎倆不成。

扁舟劃斷曉江雲。一曲高歌遠送君。驚起灘頭野鴨子。海天飛去不成羣。(西巖惠)
是身土木無知漢。忍痛聲中一皺眉。好是南山射石虎。縱饒沒羽亦徒為。(石溪月)
清機歷掌中。成始又成終。韻出雲霄外。還他嶽頂松。(思懶融)

魯酒尊魚次第排。清晨門外候君來。及乎日落音猶杳。祇得含羞掩面回。(紫浮峒)

金峰上堂。我若舉來。又恐遭人脣吻。如不舉來。又恐遭人怪笑。於其中間如何即是。有僧纔出。師便歸方丈。至晚有僧請益曰。和尚今日垂語。有僧問。為甚麼不答話。師曰大似失錢遭罪。

萬安巖云。良駒不待搖鞭。俊鶻豈打臥兔。金峰抑不得已。如隔窗弄馬騎相似。者僧眼孔纔定動。早已被他收拾場戶了。所以佛法付英靈漢。為甚金峰却道失錢遭罪。還知麼。賣金不遇買金人。撒向閻浮如糞土。卓拄杖。

金峰一日見僧來便起身。僧便出去。師曰恰共昨日那師僧見解不別。僧遂回曰昨日僧道什麼。師曰恰與麼問。曰知道金峰有眼。師曰金峰且置。你今何處喫飯。曰道著即不中。師曰與麼則無來處也。曰金峰心堪作什麼。師曰金峰問僧不曾弱它。就中闍黎無話會處。曰豈是分外。師曰小慈做大慈。

昭覺勤云。鉤頭香餌放去收來。衝浪錦鱗搖頭振鬣。雖是金峰不曾弱他。奈者僧承機自弱。還會麼。小慈做大慈。

金峰見駢道者來。擎起經作攬衣勢。以目視之。駢提坐具以目視師。師曰一切人道你會禪。曰和尚作麼生。師曰艸賊大敗。

龍起滄海。虎出林端。直下來也。急著眼看。(石溪月)

金峰上堂。老僧二十年前有老婆心。二十年後無老婆心。僧問如何是二十年前有老婆心。師曰。問凡答凡。問聖答聖。曰如何是二十年後無老婆心。師曰。問凡不答凡。問聖不答聖。

天童傑云。烏巨當時若見。但冷笑兩聲。者老漢若瞥地。自然不墮聖凡窠臼。報恩琇云。金峰可謂得向上鉗錘。不落時人窠窟。然檢點將來。也是自倒自起。壽昌浩云。金峰老漢縝密處水泄不通。疎頑時隨邪逐惡。者僧貪他香餌。未免墮在聖凡窠窟裏。百劫千生出身無路。興國今日平高就下。買帽相頭。莫謂山僧為你說老婆禪好。喝一喝。石鼓滋云。金峰雖具移腔別調底手段。尚無指疵奪璧底機謀。終不免打作兩橛。老僧者裏則不然。二十年前有老婆心。饑飡渴飲。二十年後無老婆心。渴飲饑飡。

金峰因僧問四海晏清時如何。師曰猶是階下漢。

四海烟塵已晏然。當軒皓月照人寒。大功不賜將軍賞。寶馬金槍頓懶看。(丹霞淳)化外來賓事可安。將軍不重寶花冠。功成身退全無力。回首塵中毛骨寒。(伴我侶)金峰問僧甚處來。曰東國來。師曰作麼生過得金峰關。曰公驗分明。師曰試呈似金峰看。僧展兩手。師曰金峰關從來無人過得。曰和尚過得麼。師曰波斯喫胡椒。

仰山欽云。過關須是透關眼。守關須是把關人。金峰不覺瞌睡。致被者僧衝突。雖然。蕩蕩一條官驛路。晨昏曾不禁人行。

金峰於僧堂喫餅次。自拈一枚餅從上版頭轉一市。大眾見一時合掌。師曰縱饒你十分起手。也祇得一半至。晚有僧請益曰。今日行餅祇得一半。請和尚全道。師作拈餅勢。復曰會麼。曰不會。師曰金峰也祇得一半。

金峰餽餅祇許一半。若要完全後五日看。(方菴顯)

金峰因僧辭。師問何處去。曰不敢妄通消息。師曰若到諸方切忌道著金峰為人處。曰已領尊旨。師曰忽有人問你作麼生。僧提起袈裟角。師曰捷弱於闍黎。

巨音選云。大小金峰不妨為人徹困。檢點將來。却被者僧惑亂。山僧者裏事無一向。九十日已來與諸人行共行坐共坐。如今事不獲已。放一線道。擬共諸人說一上佛法。爭奈不是時節。雖然如是。且道山僧還有為人處麼。

撫州曹山慧霞禪師(曹山寂嗣)

僧問佛未出世時如何。師曰曹山不如。曰出世後如何。師曰不如曹山。

五祖演云。若以世諦觀之。曹山合喫二十棒。若以祖道觀之。白雲合喫二十棒。雖然如是。棒頭有眼。兩人中一人全肯。一人全不。肯若檢點得出。許你具半隻眼。

天童覺云。佛與曹山主賓互換。出世不出世。各具一隻眼。未有常行而不住。未有常住而不行。還會麼。幽洞豈拘關鎖意。縱橫不涉兩頭機。報恩秀云。曹山不如。自攜瓶去沽村酒。不如曹山。却著衫來作主人。天童拈處不礙。裂開萬松著語。何妨捏聚。佛與曹山主賓和合。出世不出世。雙眼圓明。終日在途中不離家舍。終日在家舍不離途中。還會麼。雲生洞口還歸洞。密密金刀剪不開。天寧琦云。大小曹山口甜心苦。若有問壽山。佛未出世時如何。好。出世後如何。好。與他二個好。且聽一

生參。壽昌浩云。正偏妙叶還他本分宗師。就裏明機須是當場有準。若有問山僧。佛未出世時如何。水足艸足。出世後如何。牽犁拽耙。何故。雲散家家月。春來處處花。法林音云。轉功就位。轉位就功。裂開捏聚。正偏圓融。曹山天童報恩三大老各有長處。法林更資一路。佛未出世時如何。勘破了也。出世後如何。勘破了也。雖然。莫將閒學解。埋沒師祖機。

日隱青山瑞氣高。梧藏丹鳳戲無聊。無端石馬潭中過。驚起泥龍翻海潮。(投子青)
古木靈巢鶴夢迷。崑崙白象倒騎歸。魚鱗水漲舟橫岸。羊角風生花落蹊。(湛堂深)
曹山不如。花根本艷。不如曹山。虎體元斑。江南地暖。塞北春寒。一把柳絲收不得。和烟搭在玉欄杆。(石菴瑤)

曹山不如。是馬非驢。不如曹山。虎不食斑。龍吟霧起。虎嘯風寒。達觀之士兮一見便見。中下之機兮千山萬山。瘥病不假驢馱藥。延齡何用九還丹。(辛菴儔)

清標隱隱紫微寒。仰望令人神欲刪。無奈彩雲更飄緲。夜深空倚玉欄杆。(位中符)
萬斛煙雲受用奇。雙眉日向額堂垂。因思途路波吒者。爭似深山種紫芝。(直指南)
銀盆盛雪色難別。蘆藏鷺鷥類莫窺。對對玉鷄啼午夜。共覘紫氣鎖彤墀。(如崙正)
鍼筭不入。斧斫不開。身是箭垛。口是禍胎。顛酒曹山醉未醒。朝遊南嶽暮天台。(巨音選)

曹山因僧侍立。師曰道者可煞熱。曰是。師曰祇如熱向甚處迴避。曰向鑊湯爐炭裏迴避。師曰祇如鑊湯爐炭又作麼生迴避。曰眾苦不能到。

昭覺勤云。回機轉位。宛爾通方。直下似臘月蓮花。雖然如是。斬釘截鐵更饒一路。或有問山僧。恁麼熱向甚處迴避。祇向他道。鑊湯爐炭裏迴避。鑊湯爐炭裏如何迴避。向道熱殺也。且道還有為人處也無。資福侶云。親切提持。圓融自在。還他曹山。然檢點將來。尚存意路。者裏則不然。有問鑊湯爐炭裏作麼生迴避。向他道知汝信不及。洞山度云。祇如鑊湯爐炭裏苦不可言。因甚道眾苦不能到。還知古人落處也無。若知。寒則普天普地寒。熱則普天普地熱。者裏會得。更須知有向上一竅。其或未然。祇知事逐眼前過。不覺老從頭上來。

崑崙片玉火中潤。碧落孤蟾水底圓。一念翛然無異色。任從滄海變桑田。(丹霞淳)
眾苦不能到。特地好乾坤。風光都買盡。不費錢一文。(枯禪鏡)

賀家湖上天華寺。一一軒窗面水開。不是閉門防俗客。愛閒能有幾人來。(天目禮)
瞎却頂門三隻眼。鑊湯爐炭裏優遊。若言眾苦不能到。端的何曾有地頭。(少室睦)
萬仞洪巖勢逼天。峻嶒怪石鎖雲煙。不知誰是忘機者。撒手無依得自然。(直指南)
曹山因僧問四山相逼時如何。師曰曹山在裏許。曰還求出也無。師曰在裏許即求出。

瀛山闇云。潦倒曹山被者僧拶得立地尿出。白巖符云。與麼答話。大似自語相違。我若作曹山。待道還求出也無。不求出。為什麼不求出。却向道是他受用慣常。

撫州荷玉山玄悟光慧禪師(曹山寂嗣)

僧問如何是西來的的意。師曰不禮拜更待何時。

虛堂寂寂夜深寒。攜得瑤琴月下彈。不是知音徒側耳。悲風流水豈相干。(丹霞淳)

衡州常寧縣育王山弘通禪師(曹山寂嗣)

僧問如何是和尚家風。師曰渾身不值五文錢。曰太恁貧寒生。師曰古代如是。曰如何施設。師曰隨家豐儉。

祖代家風沒一文。清貧中更是清貧。著衣喫飯隨豐儉。物物頭頭用最親。(丹霞淳)

蜀州西禪禪師(曹山寂嗣)

僧問如何是非思量處。師曰誰見虛空夜點頭。

一點靈明六不收。昭然何用更凝眸。箇中消息人難委。獨有虛空暗點頭。(丹霞淳)

宗鑑法林卷六十六

大鑒下七世

隨州護國院守澄淨果禪師(疎山仁嗣)

因演化大師在湖南報慈。值慈陞堂。化出問如何是真如佛性。慈曰誰無。化不契。遂請益師。師曰誰有。化於言下契悟。

誰無誰有句中玄。擊碎重關道宛然。若是子期聽品弄。肯將松韻作秋蟬。(大洪遂)
朝三暮四一何少。暮四朝三何太多。多少未能知數量。有無從此見誦譌。不誦譌。俺蘇嚧悉哩薩婆訶。(佛性泰)

誰無誰有全機道。言下翻身不即留。直饒未覺已先行。錯認簸箕作熨斗。阿呵呵。若人便解倒騎驢。一生不著隨人後。(秀巖瑞)

護國因僧問如何是本來心。師曰犀因翫月紋生角。象被雷轟花入牙。

三脚靈龜荒徑走。一枝瑞艸亂峰垂。崑崙含玉山光潤。涼兔懷胎月未知。(丹霞淳)

護國因僧問如何是梵音相。師曰。河北驢鳴。河南犬吠。

目連求佛梵音相。運盡神通不見邊。誰悟驢鳴并犬吠。圓音落落示人天。(大洪遂)

護國因僧問如何是本來父母。師曰頭不白者。曰將何奉獻。師曰。殷勤無米飯。堂前不問親。

出門徧界無知己。入戶盈眸不見親。虛堂寒夜何所有。碧天明月頗為鄰。(丹霞淳)

寂寂重闈不露顏。春秋無涉髮無斑。殷勤祇用雲蒸飯。石女盛來不受餐。(思懶融)

護國因僧問鶴立枯松時如何。師曰地下底一場懨[怡-台+羅]。曰會昌沙汰時護法善神向什麼處去。師曰山門前兩箇漢一場懨[怡-台+羅]。曰滴水滴凍時如何。師曰日出後一場[怡-台+羅]懨。

博山來云。護國三懨[怡-台+羅]。囫圇無縫罅。便是具鐵眼銅睛底漢子也分割不下。惟同道者方知。誰是同道者。直饒你知道得。總是一場懨[怡-台+羅]。

鶴立孤松類莫齊。豈同鷺鴨狎羣雞。遼陽化去無踪迹。靈木迢然鳳不棲。(大洪遂三)

古寺門前護法神。會昌沙汰鼻頭辛。時來天地皆同力。究竟還他有道君。

冰生滴水事清高。日出東方便不牢。溪澗豈能留得住。終歸大海作波濤。

壯志稜稜鬢未秋。男兒不患不封侯。反思清白傳家客。洗耳溪頭不飲牛。(天童覺)

陶令棄官日。仰眠艸屋中。誰將五斗米。擬換北窗風。(鐵容玄)

瑞州黃檗山慧禪師(疎山仁嗣)

問疎山剎那便去時如何。山曰。富塞虛空。汝作麼生去。師曰。富塞虛空。不如不去。山便休去。

富塞虛空。不如不去。前後際斷。今亦無住。倒騎佛殿出山門。却把山門挂露柱。
(懶菴需)

襄州萬銅山廣德義禪師(青林虔嗣)

僧問如何是透法身句。師曰。無力登山水。茅戶絕知音。

體妙探玄盡涉程。爭如野老異中行。功忘日用平懷穩。免事君王寵辱驚。(丹霞淳)
不愛長安歌酒樓。惟從野舍樂優遊。風清月白閒終日。無事癡癡鹿是儔。(泐水洽)
懶與乾坤擔此憂。不如隨分上瀛洲。清風明月人三個。芳艸斜陽土一坵。夢短夢
長都是夢。愁來愁去總成愁。無窮心事憑誰訴。滿目黃花別見秋。(鐵容玄)

襄州石門寺獻蘊禪師(青林虔嗣)

僧問如何是和尚家風。師曰。物外獨騎千里象。萬年松下擊金鐘。

夜明簾外月朦朧。騎象翻身擊寶鐘。洪韻上騰三界外。聾夫何事睡猶濃。(丹霞淳)

潭州報慈藏嶼匡化禪師(龍牙遁嗣)

僧問。情生智隔想變體殊。祇如情未生時如何。師曰隔。曰情未生時隔箇什麼。
師曰者梢郎子未遇人在。

瑯琊覺云。報慈不妨入泥入水。若據衲僧門下。遠之遠矣。黃龍新云。也是小
慈做大慈。者僧還同受屈梢郎子未遇人在。今時往往作是非會。不作是非會如何理論。
良久云。天上有星皆拱北。人間無水不朝東。開福寧云。報慈一隔佛祖命脉。放
去收來凡聖罔測。東禪觀云。報慈始初大開東閣。末梢祇以麤茶備禮。理安問云
。報慈可謂冰凌上行。劒刃上走。怎怪者僧對面千里。

無情猶隔若為通。絲髮之間路萬重。可惜兩頭空走者。不能直下見其宗。(白雲端)

隔。青天無雲轟霹靂。叢林衲子如稻麻。不知幾個仙陀客。(大中隆)

江南船。海南舶。把柁張帆知節拍。隨波逐浪幾時休。撒手到家頭已白。(大洪遂)

隔。穿耳梵僧眼睛黑。東院西邊是趙州。觀音院裏安彌勒。(石菴瑤)

嫦娥月裏巧吹笙。響徹清霄駭見聞。玉戶推開偶失足。全身墮在萬重雲。(瞎菴見)

桃花紅焰爍雙睛。畫閣風高月作燈。睡起但看山色好。豈知春意在嶙峋。(現菴朴)

二八佳人陌上遊。逢人狹路避無由。便把紅羅扇遮面。嬌羞無奈轉風流。(曉菴昱)

隔。打不如嚇。人命是虛。錢財是實。(漢關喻)

報慈贊龍牙真曰。日出連山。月圓當戶。不是無身。不欲全露。龍牙一日帳中坐。
僧問。不是無身。不欲全露。請師全露。牙撥開帳子曰還見麼。曰不見。牙曰不將
眼來。師後聞乃曰。龍牙老漢祇道得一半。

雲門偃令僧舉。我不妨與你道。僧舉了。門云我不妨與你道。法眼益別云。飽
叢林。東禪觀云。適來報慈龍牙把手從者裏過。搗破上座耳門。因什麼不知。

襄州含珠山審哲禪師(龍牙遁嗣)

問僧。張王李趙不是汝本來姓。汝本來姓箇甚麼。曰與和尚同姓。師曰同姓即且從。汝本來姓箇甚麼。曰待漢水逆流却向和尚道。師曰即今為甚麼不道。曰漢水逆流也未。師休去。

薪傳瀾云。含珠休去。心裏猶自不甘。者僧是則澤廣藏山理能伏豹。其如本來姓。實不曾道著。且道伊本來畢竟姓箇甚麼。隨喝云。蘇州無。常州有。

潭州谷山有緣禪師(大光誨嗣)

僧問如何是祖師西來意。師曰夜半烏兒頭戴雪。天明啞子抱頭歸。

瑞靄祥煙鎖玉樓。妙年王子恣優遊。琉璃殿上騎金馬。明月堂前鞞繡毬。(丹霞淳)
峴嶺峰高勢逼天。雲深終不露其巔。殘碑古篆難尋處。忽見松梢桂轂圓。(入凡超)

京兆白雲善藏禪師(大光誨嗣)

僧問如何是和尚深深處。師曰矮子渡深溪。

白頭童子智尤長。半夜三更渡渺茫。任運往來無間斷。不消船艇與浮囊。(丹霞淳)

吉州禾山澄源無殷禪師(九峰虔嗣)

因江南李主召入宮問和尚何處來。師曰禾山來。曰山在什麼處。師曰。人來朝鳳闕。山嶽不曾移。

瀛山闇云。當時李主若道與麼則和尚遣侍者來耶。又作麼生。請代禾山對一語看。咄。速道速道。

禾山因僧問。習學謂之聞。絕學謂之鄰。過此二者謂之真過。如何是真過。師曰禾山解打鼓。曰如何是真諦。師曰禾山解打鼓。曰。即心即佛即不問。如何是非心非佛。師曰禾山解打鼓。曰如何是向上事。師曰禾山解打鼓。

東禪嶽云。禾山以無量義百千法門若揭日月而行。浮雲豈能掩蔽。東禪不打者破鼓。臨機變豹見兔放鷹。且要諸人各各相委。如何是真過。實語。如何是真諦。如語。如何是非心非佛。不誑語。如何是向上事。不異語。此四轉語如鐵蒺藜。吞得過是好手。其或未然。言多去道轉遠。 豐山巖云。禾山老漢被者僧一撈。直得註脚太過。

一拽石。二般土。發機須是千鈞弩。象骨老師曾鞞毬。爭似禾山解打鼓。報君知。莫莽鹵。甜者甜兮苦者苦。(翠峰顯)

布毛拈起費多言。爭似禾山一句傳。打鼓一聲喧宇宙。冰寒千丈忽生蓮。(投子青)
艸履為冠松作釵。一般瀟灑眼頭乖。清音祇在風簷下。終日無人不下階。(虛堂愚)
崑崙為竿兮長江絲。泰山為餌兮釣鯨鯢。咄。怪底桃花風雨急。魚龍總為浪頭迷。(紫柏可)

夫戍蕭關妾在吳。西風吹妾妾憂夫。一行書信千行淚。寒到君邊衣到無。(嵩乳密)

洪州鳳棲山同安院常察禪師(九峰虔嗣)

因聞鶻聲謂眾曰。喜鶻鳴寒檜。心印是渠傳。僧出曰何必。師曰眾中有人在。曰同安門下道絕人荒。師曰胡人飲乳反怪良醫。曰休休。師曰。老鶴入枯池。不見魚踪迹。

天童傑云。動絃別曲。有唱有酬。其唱愈高。其和愈峻。其間鄭衛之聲雖則雜然。五音六律拍拍是令。

同安問僧。眼界無光如何得見。曰北斗東轉南斗西移。師曰夫子入太廟。曰與麼則同安門下道絕人荒去也。師曰橫抱嬰孩擬彰皇簡。

新羅渤海。南嶽天台。纖塵不礙。豈涉去來。回頭斂念。解脫門開。反憶善財尋勝友。百城遊遍不知回。(承天宗)

同安因僧新到遶禪牀三帀振錫一下曰。凡聖不到處請師道。師鳴指三下。僧曰同安今日嚇得忘前失後。師曰闍黎發足何處。僧珍重便出。師曰五湖衲子一錫禪人。未到同安不妨疑著。僧回首曰近見不如遠聞。師曰。貪它一杯酒。失却滿船魚。

昭覺勤云。全軍隊伍馬步相參。兩陣交鋒不妨奇特。怎奈二俱失利。何山岫云。奮大用。發大機。明來暗合平坦嶮巖。彼既殺活拄杖。我即綿裹秤錘。縱使諸方眼目難斷個是個非。畢竟如何。堪笑一枝無孔笛。主賓顛倒兩頭吹。

同安因僧問如何是鳳棲家風。師曰鳳棲無家風。曰既是鳳棲為甚麼却無家風。師曰不迎賓不待客。曰恁麼即四海參尋當為何事。師曰盤釘自有旁人施。

三世如來一口吞。故山深靜月黃昏。光分頂後千門曉。坐看春回入燒痕。(自得暉)

閩中少婦意何微。靜把沉檀染繡衣。却笑長安花酒客。醉郎扶取醉郎歸。(直指南)

同安因僧問遠趨丈室乞師一言。師曰孫臏門下徒話鑽龜。曰名不浪施。師曰喫茶去。僧便珍重。師曰。雖得一場榮。別却一雙足。

天童傑云。拳來拳應。踢來踢應。拳踢交參。孰負孰勝。搖頭擺尾過牢關。別足之言誰肯信。雖然。有一處諍譌在。試檢點看。樵之玉云。彼既善為賓。此亦善為主。賓主互相得則固是。為甚又道雖得一場榮別却一雙足。

同安因僧問如何是天人師。師曰。頭上角未全。身上毛未出。曰如何是頭上角未全。師曰不擊戴。曰如何是身上毛未出。師曰寸絲不挂。

報恩倫云。同安轉劫外機。放風前箭。聖解凡情一齊穿却。何止劈筈奪窩紅心中的。設使者僧手親眼便如八臂那吒。亦難摸索。又於不擊戴下云。已太崢嶸。於寸絲不挂下云。猶有赤骨律在。壽昌經云。關津易過。險穽難行。謀士有先見之能。將元惟威勇之力。預知險處不踐。定獲勝地高登。不須血戰以成功善保軍民之塗炭。從教神機妙算。終是乾弄一場。要知同安意麼。突然掇出燎原燧。驚散巢居鬼窟精。

秘殿重幃曉尚寒。丹墀苔潤未排班。寶香鳳燭煙雲合。寂寂簾垂不露顏。(丹霞淳)
[監*毛]毳破衲逐雲飛。世上由來識者稀。任是僧繇描勿就。簷前石虎不知機。(伴我侶)

自來玉殿懶安眠。紫陌何心肯著鞭。徧八荒人無敢識。却從他喚地行仙。(一初元)
上面灰頭不計秋。懶於人事得優遊。三皇不足稱尊貴。百辟從教抱杞憂。(古林如)
同安問僧近離甚處。曰江西。師曰江西法道何似此間。曰。賴是問某甲。若問著別人則禍生。師曰老僧適來造次。曰。某甲不是嬰兒。徒用止嘸黃葉。師曰。傷驚怒龜殺活由我。

昭覺勤云。宗師家握佛祖鉗錘。理當即行。不留朕迹。者僧就上門上戶。更說甚麼傷驚怒龜。劈脊便棒。何故。重賞之下必有勇夫。

同安因僧問學人未曉時機請師指示。師曰。參差松竹煙凝薄。重疊峰巒月上遲。僧擬進語。師曰劍甲未施賊身已露。曰何也。師曰。精陽不剪霜前竹。水墨徒誇海上龍。僧遠禪牀一市大笑而出。師曰。閉目食蝸牛。一場酸澀苦。

鐵機信云。同安當時若向他道。眼中撥盡黃金屑。枯木糝花色更鮮。不但與者僧解黏去縛。亦與後人作舟航在。

新羅國瑞巖禪師(石霜諸下谷山藏嗣)

因僧問如何是誕生王子。師曰深宮引不出。

貴異天然應有時。六宮春苑少相隨。星攢半夜天輪迴。燭曉東闈簾靜垂。(投子青)

新羅國聯珠泊巖禪師(谷山藏嗣)

僧問如何是禪。師曰古塚不為家。曰如何是道。師曰徒勞車馬迹。曰如何是教。師曰貝葉收不盡。

故國清平久有年。白頭猶自戀生緣。牧童却解忘功業。懶放牛兒不把鞭。(古塚不為家 丹霞淳三)

曹溪古路綠苔生。車馬登臨已涉程。野老癯羸兼跛挈。手攜玉杖夜深行。(徒勞車馬迹)

四十九年成露布。五千餘軸盡言詮。妙明一句威音外。折角泥牛雪裏眠。(貝葉收不盡)

貝葉收不盡。一句無私萬法印。千聖滿口不能宣。嶺梅漏泄春光信。(承天宗四)

古塚不為家。漁翁舉棹出蘆花。湛水無風江月迴。長空撒盡暮天霞。

不勞車馬跡。文王去後無消息。月花影裏釣魚磯。萬古清風長歷歷。

一鏃三關俱透脫。從前汗馬休拈掇。須知舊閣快龍舟。當年曾把錦標奪。

芳艸斜陽古徑封。白雲谷口少人逢。春回一帶莓苔綠。扶起行人不見踪。(徒勞車馬迹 伴我侶)

亂鴉啼處月朦朧。門掩朱扉三五重。到底此心關不住。為郎飛夢到盧龍。(千指印)

新羅國大嶺禪師(谷山藏嗣)

僧問如何是一切處清淨。師曰。截瓊枝寸寸是寶。析栴檀片片皆香。

乾坤盡是黃金國。萬有全彰淨妙身。玉女背風無巧拙。靈苗花秀不知春。(丹霞淳)
擊碎荷珠顆顆圓。更於何處論偏全。龍遊日下晶光動。萬斛金波一線穿。(伴我侶)

鳳翔府青峰傳楚禪師(洛浦安嗣)

因僧問佛魔未現向甚麼處應。師曰諸上座聽抵對。

盡說仙都越世塵。幾般晴雨但呼庚。及看花放清溪晚。也似人間綠水濱。(弁山祥)

京兆府永安院善靜禪師(洛浦安嗣)

僧問牛頭未見四祖時如何。師曰異境靈枝覩者皆羨。曰見後如何。師曰。葉落已枝摧。風來不得韻。

寶杖親攜挂翠纓。徘徊常繞玉堦行。轉身就父無標的。拈却花冠不得名。(丹霞淳)

袁州木平山善道禪師(蟠龍文嗣)

初參洛浦。問一漚未發已前如何辨其水脉。浦曰。移舟諳水脉。舉棹別波瀾。師不契乃參蟠龍。亦如前問。龍曰移舟不別水。舉棹即迷源。師從此悟入。

雲峰悅云。木平若於洛浦言下會去猶較些子。可惜許。向蟠龍死水裏淹殺。後有問如何是木平。對云不勞斤斧。果然祇在者裏。諸禪德。大凡發言超方。也須甄別邪正識辨真偽。帶些子眼筋始得。雖然如是。也是賊過後張弓。高峰妙云。若不是悅公。泊合被他瞞却。然雖如是。且道蟠龍諛譎在什麼處。移舟不別水。舉棹即迷源。

報恩琇云。二大老恁般答話。且道還有優劣也無。若道無。為甚一能令人悟。一不能令人悟。若道有。優劣在什麼處。咄。到岸休爭筏。歸家罷問程。古南門云。恁麼答話雖則啐啄同時。若是一漚未發已前。敢保未在。今日有人恁麼問。向他道晴湖平似鏡。不礙往來看。

金烏玉兔兩交馳。照破威音未兆時。若謂青霄別有路。木人依舊皺雙眉。(丹霞淳)

移舟曾不別澄源。舉棹波生豈更堪。要會一漚初未發。木人半夜好同參。(本覺一)

滔滔一脉混常流。纔觸波瀾卒未休。岸闊風清澄皓月。漁翁撥棹宿汀洲。(瞞菴成)

葉卷西風樹樹寒。亂蛩吟砌夢初殘。情懷自是不堪聽。又把琵琶月下彈。(中峰本)

木平因僧問如何是西來意。師曰石羊頭子向東看。

老胡萬里向支那。直至而今不奈何。堪笑牧童誰問路。一聲長笛過前坡。(佛印元)

石羊頭子向東看。大地茫茫被眼瞞。月映寒潭清徹底。雲收華嶽露巒岏。(野菴璇)

石羊頭子向東看。祖意明明會者難。不惜當陽重指注。今朝九日菊花斑。(此山應)

郢州桐泉山和尚(夾山會下黃山輪嗣)

初到黃山。山問。天門一合十方無路。若有人道得。擺手出漳江。師曰。蟄戶不開。龍無龍句。山曰是汝恁麼道。師曰。是即直言是。不是直言不是。山曰擺手出漳江。師乃作禮。

界弘量云。一不成單。兩不成雙。且道為人眼在甚麼處。

宮商汝別我鏗鏘。韻轉腔移謾度量。流水煙霞難湊泊。知音端的倩誰忙。(粟菴鼎)

潭州文殊禪師(韶山普嗣)

僧問僧繇為甚麼描誌公真不得。師曰。非但僧繇。誌公亦描不得。曰誌公為甚麼描不得。師曰彩繪不將來。曰和尚還描得也無。師曰我亦描不得。曰和尚為甚麼描不得。師曰。渠不搆我顏色。教我如何描。

身光熾盛相巍巍。妙手如何彩繪伊。休問僧繇吳道子。誌公他自不能知。(丹霞淳)

大鑿下八世

洪州同安志禪師(同安丕嗣)

僧問二機不到處如何舉唱。師曰。偏處不逢。玄中不失。

者邊那邊總難逢。一句無私不處中。紅日暮沉西嶂外。空留孤影照溪東。(丹霞淳)

不守寒巖異艸青。紅輪白雪兩無情。喚回木馬雲中轉。石女謳歌樂太平。(伴我侶)

真珠文織挂簾看。錦縠羅旌千萬端。早把玉鉤和月卷。神仙愁怕水晶寒。(鐵帆船)

靈鳥豈棲無影樹。白雲那許宿蘆汀。妙來轉處無踪迹。鶻眼龍睛看不真。(位中符)

隔簾燒燭爛如銀。影映繁星出絳濱。獨啄三山鶴背笛。吹殘人世幾紅塵。(鐵容玄)

同安因僧問。凡有言句盡落今時。學人上來請師直指。師曰目前不說句後不迷。

又問如何是向上事。師曰。迥然不換。標的即乖。

天黑雲深飛暮鴉。鷺鷥立雪對蘆花。幸然不屬今時事。句後聲前會即差。(雪巖欽)

秋老林疎鳥不棲。順風抹過別峰西。同安不換真標的。猶落千崖是與非。(玄樞宗)

潁州薦福思禪師(護國澄嗣)

僧問古殿無佛時如何。師曰梵音何來。曰不假修證如何得成。師曰修證即不成。

古殿苔生像不安。霜風八面逼人寒。梵音忽奏誰能會。人天盡聽玉珊珊。(大洪遂)

古殿無佛。梵音何來。夢中喚醒。樓閣門開。靈光一點絕塵埃。耀古騰今遍九垓。(南堂靜)

鄂州太陽慧堅禪師(疎山仁下靈泉仁嗣)

因僧問如何是玄旨。師曰壁上挂錢財。

輕輕人問玄中旨。便吐肝腸說與他。木人暗皺雙眉處。石女多言爭奈何。(投子青)

玄旨分明示學人。錢財壁上挂金銀。連珠六貼三千貫。不濟饑寒不濟貧。(張無盡)

石壁吐香銅雀喧。孤峰枕漢雲高眠。若無羈絡青紋玉。孤負花簪紫蒂天。(鐵容玄)

襄州廣德延禪師(廣德義嗣)

因僧問。古人曰言語道斷非去來今。此理如何。師曰。彌勒涅槃知幾劫。護明猶未降迦維。

妙湛圓明第一機。降生成道涅槃時。迦維摩竭雙林樹。認著元來不是伊。(丹霞淳)
廣德因僧問久負不逢時如何。師曰。扇開人不遇。陋巷莫能收。

妙體堂堂相好全。青霄獨步躡金蓮。千華臺上猶慵坐。弊垢爛衫豈肯穿。(丹霞淳)

襄州石門慧徹禪師(石門蘊嗣)

因僧問實際理地如何進步。師曰。鳥道無前日。幽谷白雲藏白雀。擬心棲處隔山迷。

幽谷白雲藏白雀。擬心棲處隔山迷。直饒不住棲心處。猶落怡山第二機。(懶菴需)

石門因僧問如何是伶俐底人。師曰。維摩不離方丈室。文殊未到早先知。又僧問如何是伶俐底人。師曰垢膩汗衫皂角洗。又僧問如何是伶俐底人。師曰古墓毒蛇頭戴角。

天童覺云。一句子把定要關。一句子不存軌則。一句子體用雙照。若人會得。許你伶俐。還端的麼。枯龜妙在孫臏手。一灼爻分十字文。

石門因僧問雲光作牛意旨如何。師曰。陋巷不騎金色馬。回途却著破爛衫。

瑞艸叢中懶欲眠。徐行處處總翛然。披毛戴角人難識。為報芒童不用鞭。(丹霞淳)

石門因僧問年窮歲盡時如何。師曰東村王老夜燒錢。

昭覺勤云。不妨田地穩密。若有問道林。祇向他道定盤星上轉風車。烏石道云。石門雖則善應來機。爭奈倚他門戶數他珍寶。石溪則不然。忽有問年窮歲盡時如何。祇向他道。兩竿紅燭下。一片祖師心。磬山修別云。一爐紅焰煖騰騰。用彰俊云。可謂言中有嚮。句裏呈機。驀拈拄杖畫一畫云。一九二九。相逢不出手。三九二十七。籬頭吹鬻策。四九三十六。夜眠如露宿。住住。若不喝住。幾乎數過正月初一。

。

東村王老夜燒錢。艸鞵蹋地帽指天。家無白澤招禍福。窮時相炒餓相煎。(洞山聰)

東村王老夜燒錢。眼中塵霧口中烟。招神引鬼成妖怪。三脚蝦蟆飛上天。(地藏恩)

年窮王老夜燒錢。斷送難逢下水船。懵底不知身到岸。隨他寒暑謾推遷。(遼菴演)

問來答去有來源。一句全該遍大千。歲盡年窮窮底事。東村王老夜燒錢。(簡翁敬)

春風陌上郎。得錢隨手使。貨物忽相當。撞著恰好子。(雪巖欽)

目前無異路。信手斫方圓。眉毛橫眼上。鼻孔大頭懸。(空叟印)

東村王老夜燒錢。喪盡家珍存[鹿*瓦]甌。自是一身輕似葉。海門秋至又生烟。(森鑿徹)

益州淨眾歸信禪師(青峰楚嗣)

僧問蓮花未出水時如何。師曰菡萏滿池流。曰出水後如何。師曰落葉不知秋。

天童覺云。李陵持漢節。潘閔倒騎驢。牛眠烟別前語云。龍師火帝。別後語云。鳥官人皇。

白藕未萌非隱底。紅花出水不當陽。遊人未用傳消息。自有清風遞遠香。(丹霞淳)

宗鑑法林卷六十七

大鑿下九世

鼎州梁山緣觀禪師(同安志嗣)

僧問如何是空劫以前事。師曰。擊動乾坤鼓。時人聽不聞。

虛空為鼓須彌槌。擊者雖多聽者稀。夜半鬪鷲驚破夢。滿頭明月不思歸。(丹霞淳)

梁山示眾。南來者與伊三十棒。北來者與伊三十棒。

瑯琊覺云。梁山好一片真金。將作頑鐵賣却。瑯琊即不然。南來者與你三十棒。北來者與你三十棒。從教天下人貶剝。平陽恣云。瑯琊雖不將金作鐵賣。其奈自不說價。要人還錢。廣潤又不然。南來者與你三十棒。北來者與你三十棒。棒頭有眼明如日。要識真金火裏看。白巖符云。瑯琊攬行奪市。雖祇恁麼利。廣潤擬出一頭鑿。祇恁麼方。要見梁山。較三千里。再牛游云。一人能舒不能卷。一人能卷不能舒。雲巖門下一任南來北來且恁麼過。驀然洗面。摸著鼻頭。却來與你三十。

梁山因僧問如何是祖師西來意。師曰莫亂道。

國令森嚴擬者危。毫釐纔動鐵輪隨。心萌口應三千里。齒露言來苦怨誰。(投子青)

梁山園頭問家賊難防時如何。師曰識得不為冤。曰識得後如何。師曰貶向無生國。曰莫是它安身立命處麼。師曰死水不藏龍。曰如何是活水龍。師曰興波不作浪。曰忽然傾湫倒嶽時如何。師下禪牀把住曰。莫教溼却老僧袈裟角。

黃龍清云。梁山老漢洞達機宜堪稱作者。怎奈借便開門。展轉令人著賊。黃龍則不然。纔見伊問家賊難防時如何。便與一刀兩段。教伊永絕窺窬之地。然雖如是。忽有箇衲僧出來。却指山僧云賊賊。又作麼生支遣。護國元云。者裏則不然。待伊道忽遇倒嶽傾湫時如何。但云雲在嶺頭閒不徹。天童華云。梁山祇解戰賊不解殺賊。有問山僧家賊難防時如何。劈脊便打。何故。不見道齊之以禮。雲門信云。園頭久默斯要。真有運籌帷幄決勝千里之機。苟非梁山大難抵敵。雖然。末後中它一箭。且喜卸甲而歸。還有救得者麼。若有問雲門忽然傾湫倒嶽時如何。但向道照管尾巴。且看園頭作何折合。鳳山啟云。正偏妙叶玉綫金鍼。者僧如庖丁游刃用有餘。饒梁山似郢匠揮斤纖毫無損。天童云祇解戰賊不解殺賊。殊不知垂衣裳而天下治者堯舜也。

林間紅白春分付。夏有熏風秋有霜。斗轉銀河隨織女。鵲橋午夜度牛郎。冤家捉敗元非賊。攜手相牽入洞房。縱有靈符能救活。尾巴顛蹶亦須防。(語風信)

陽春無脚遍行空。桃李年年釀谷中。何事東園春更早。一枝雪裏綻香風。([山*尼]山偉)

軋軋鶯梭擲柳烟。織成古錦挂春園。獰龍彩鳳從君看。獨有金鍼不與傳。(圭峰崑)

梁山上堂。垂絲千尺意在深潭。一句橫空白雲自異。孤舟獨棹不犯清波。海上橫行罕逢明鑑。僧問。師唱誰家曲。宗風嗣阿誰。師曰。龍生龍子。鳳生鳳兒。

蘆花碎剪補羊裘。七里灘頭獨放舟。釣得一鱗堪引興。水天虛碧看飛鷗。(百愚斯)
小輪輕線妙無雙。曾伴幽人酒一缸。洛客見時如有問。輾烟衝雨過桐江。(鐵帆舟)
長竿直欲釣獰龍。海上橫遊興自濃。拶出鳳凰髓五色。洞簾風卷碧溶溶。(湘翁云)

西樓獨上理新粧。明月孤懸秋思長。試把吳江三尺絹。繡成一幅錦鴛鴦。(紫浮炬)
梁山因太陽玄問如何是無相道場。師指觀音曰者箇是吳道子畫底。玄擬進語。師急索曰。者箇是有相底。那箇是無相底。玄有省便禮拜。師曰何不道取一句。玄曰。道即不辭。恐上紙筆。師笑曰此語上碑去在。

報親舟云。大似雲雷相送。沖霄跨漢祇在片時。咦。清化蟻云。犀因翫月紋生角。象被雷轟花入牙。棲霞成云。梁山可謂有奔流度刃之機。活捉生擒之手。太陽如香象渡河截流而去。忽然回顧。直得滿地落花紅似錦。百川四瀆盡芬芳。烏龍岑云。玉線金鍼繡鴛鴦於錦上。須是梁山。東君布令見化工於一枝。還它玄老。雖然傑出。當時未免費人脣舌。眉山遠云。太陽一雙眼睛生生被梁山換却。祇如云道即不辭恐上紙筆。是明有相語無相語。山笑云此語上碑去在。是肯諾語褒貶語。饒你辨得徹頭。未免一得一失。

路窮巖仞問山翁。別指巖西東嶺東。擬進霧垂嵐色重。回頭忽見太陽紅。(投子青)
真空無相絕名模。空底精兮畫底麤。道即不辭難上紙。西天胡子沒髭鬚。(止泓鑑)
有相無相。重加鹽醬。鏡愈磨而痕生。工多巧而璞喪。擬尋思。莫輕放。到此還須喫痛棒。且道利害在什麼處。咄。不用擔枷過狀。(百愚斯)

六月飛霜冷入神。滿懷冤屈不容伸。驀然迸出通天眼。道子誰云畫得真。(惟岑蟻)
曾經雪嶺過猿啼。風急溪深凍徹眉。已識骨毛消落盡。不令破帽挂寒衣。(伴我侶)
梁山因僧問祖意教意是同是別。師曰。金烏東上人皆貴。玉兔西沉佛祖迷。

靈山會上言雖普。少室峰前句未形。瑞艸蒙茸含月秀。寒松蒼鬱出雲青。(丹霞淳)
山高水闊斗星移。上苑春歸杜宇啼。冷冷枝頭情不耐。乘風飛過碧天低。(天愚寶)
梁山因僧問如何是日用事。師曰。碧玉點破瑠璃色。滿目紅塵不見沙。

劫火洞然無相宅。金門不覩玉樓家。寶天雲淡銀河冷。浩浩波瀾豈動沙。(丹霞淳)
隨分生涯足四隣。拈來信手不妨親。星移斗換乾坤靜。撲落當陽不是塵。(祖菴銳)
九夏霜飄動地寒。三秋花艷紫微班。無中有路通神府。浩浩寰中不露顏。(懷清海)

懷安軍雲頂山德敷禪師(護國激下護國遠嗣)

因成都帥衙陞座。樂營將拜起顧下馬臺曰。吸盡西江即不問。請師吞却下馬臺。師展手唱曰。細抹將來。營將猛省。

吞却階前下馬臺。逢人有口亦難開。戲衫莫怪重拈出。曾是村歌社舞來。(笑翁堪)

襄州廣德周禪師(廣德延嗣)

因僧問。教中道阿逸多不斷煩惱不修禪定。佛記此人成佛無疑。此理如何。師曰鹽又盡炭又無。曰鹽盡炭無時如何。師曰愁人莫向愁人說。說向愁人愁殺人。(依景德傳燈收正)

徑山杲云。古人恁麼。喚作洗脚上船。 愚菴孟云。不是問津來渡口。安能遊徧武陵春。

收放隨時雖有準。出門入戶總難論。長安路上君須到。莫向深村艸裏蹲。(虛堂愚)
廣德因僧問波浪之中如何得妙。師曰。橈棹不施兼底脫。往來終不借浮囊。

一句相酬難取則。輪王不化閻浮國。無邊剎海浪痕平。獨駕泥牛畊月色。(丹霞淳)
廣德因僧問。魚向深潭難避網。龍居淺水却難尋時如何。師曰。遍體崑崙黑。通身一點霜。

白雲坐斷體無依。靈鶴翻騰直上飛。烟鎖蘆花明月裏。仙人無目暗中歸。(頻吉祥)

大鑿下十世

鄂州太陽警玄禪師(梁山觀嗣)

上堂。夜半烏雞抱鵝卵。天明起來生老鸛。鶴毛鷹[此/束]鷺鷥身。却共烏鴉為侶伴。高入烟霄。低飛柳岸。向晚歸來仔細看。依稀却似雲中雁。

崇先奇云。混不得。類不齊。太陽老人拈示殆盡。祇是罕遇知音。臯亭恁麼道。多少錯會者。又向炭庫裏作活計。 白巖符云。若人委悉得。三病二光一時透脫。不然。且為你點破。舜若多神被無手人將兔角杖打得通身紅爛鮮血淋漓大地如雪。還委悉麼。直饒你委悉得。要見太陽猶隔一由旬在。

太陽上堂。嵯峨萬仞。鳥道難通。劍刃輕冰。誰當履踐宗乘。妙句語路。難陳不二法門。淨名杜口。所以達磨西來。面壁九年。始遇知音。太陽今日也是無端。珍重。

不挂脣皮一句奇。少林冷坐最慈悲。須知此道非傳授。立雪神光已強為。(丹霞淳)
太陽問僧甚處來。曰洪山。師曰先師在麼。曰在。師曰。在即不無。請渠出來我要相見。曰[口*尔]。師曰者箇猶是侍者。僧無對。師曰喫茶去。

龍池微云。者僧將一條斷貫索到處要穿人鼻孔。者回却被明安老漢穿却。直得做手脚不辦。雖然。明安老漢在洞下不無所長。若是臨濟。棒折也未放在。 崇先奇云。者僧果底從洪山來。祇是錯傳洪山語。以致虛費太陽常住茶湯。

太陽因僧問如何是和尚家風。師曰。滿餅傾不出。大地沒饑人。

報恩倫云。明安老漢不負問端。盡情吐露。可謂所得甚簡。施設彌寬。丹霞道。罔象無心黃帝重。卞和有智楚王嫌。雖謂知言。然亦祇是矢上加尖。空中著楔。要識

明安家風麼。熱則乘涼寒向火。了無閒事挂心頭。

荊山美玉何須辨。赤水玄珠不用拈。罔象無心黃帝重。卞和有智楚王嫌。(丹霞淳)
春山一帶曉天橫。雲影模糊畫未成。好煞對江烟浪裏。南宮幾筆墨痕新。(位中符)
六月梅花臘月蓮。軟如鐵石硬如綿。等閒狼藉闌干徧。惱殺丹青畫不全。(紫浮峽)

大鑿下十一世

舒州投子義青禪師(太陽玄嗣)

僧問。和尚適來拈香祝延聖壽。且道當今皇帝壽年多少。師曰。月籠丹桂遠。星拱北辰高。

六國清平賀聖年。珠簾高卷月明前。金輪那肯當堂坐。不用丹墀擊靜鞭。(丹霞淳)
玉燭遙開萬里天。禁城春色自相宣。雲高日迴祥麟動。北極星河照暮原。(伴我侶)
露冷龍樓迴。星回天宇高。御顏誰得近。香染玉羅袍。(偈亭挺)

一片虛凝絕謂緣。月門高拱帝堯天。時敲古磬清霜下。拋出靈丹大似拳。(德微昱)
投子示眾。若論此事。如鸞鳳翀霄不留其迹。羚羊挂角那覓其踪。金龍不守於寒潭。玉兔豈棲於蟾影。其或主賓若立。須威音劫外搖頭。問答言陳仍玄路。傍提為唱。若能如是。猶在半途。更乃凝眸。不勞相見。

水澄月滿道人愁。妙用無依類莫收。劫外正偏兼帶路。不萌枝上辨春秋。(丹霞淳)
斫盡青山樵古洞。白雲籠處水重重。夜深明月來相照。千里寒光一鑿通。(頻吉祥)
投子因僧問。師唱誰家曲宗風。嗣阿誰。師曰。威音前一箭。射透兩重山。曰如何是相傳底事。師曰。全因淮地月。得照郢陽春。曰恁麼則入水見長人。師曰。祇知荊玉異。那辨楚王心。僧禮拜。師以拂子擊之。

報恩倫云。者僧恁麼問。投子恁麼答。宗中辨的。量外轉機。可謂事存函蓋合。理應箭鋒拄。還曉會得也無。其或莽鹵顛頂。報恩為你饒舌。拈拂子云。笑把金鍼穿斷綫。殷勤分付到兒孫。擲下拂子。崇先奇云。開疆闢土革故鼎新。投子老人自是一代英傑。且道者一隻箭落在甚麼處。有人道得。天下橫行。

珊瑚枝上玉花開。風遞清香遍九垓。勿謂乾坤成委曲。韶陽曾見睦州來。(丹霞淳)
異艸靈枝風度青。犀牛翫月兩無情。隔溪桃李流紅切。江上帆來越[打-丁+兼]清。(伴我侶)

郢上歌聲和者稀。楚王臺畔雪霏霏。滄浪一曲隨雲舞。錯認湘娥是慮妃。(偈亭挺)
萬仞龍門驚雪噴。岷源遠出信難溷。從來高古江淮異。不是尋常流派論。(白巖符)
投子上堂。洪波浩渺白浪滔天。鎮海明珠在誰收掌。良久卓拄杖曰。百襍碎。
湘翁云云。投子若無後語。幾乎失却掌珠。雖然。未免一場狼藉。復頌。
赤水珠翻透日輝。龍王奮怒擲金鎚。寒光擊碎烟波闊。罔象重逢墜嶮機。

郢州興陽清剖禪師(太陽玄嗣)

在太陽作園頭種瓜次。陽問甜瓜何時得熟。師曰即今熟爛了也。曰揀甜底摘來。師曰與甚麼人喫。曰不入園者。師曰未審不入園者還喫也無。曰汝還識伊麼。師曰。雖然不識。不得不與。陽笑而去。

崇先奇云。瓜熟子離離。不入園者坐享無功。太陽父子恁麼揀辨。可謂甜瓜徹蒂甜。

入園不入園。等是奴婢子。由來此箇人。尊特不在此。不在此。在何處。風行雲止超情慮。長安路上不相逢。無生國裏難回互。咄。(位中符)

興陽因僧問。袞竭出海乾坤震。覷面相承事若何。師曰。金翅鳥王當宇宙。箇中誰是出頭人。曰忽遇出頭又作麼生。師曰。似鶻捉鳩君不信。御樓前驗始知真。曰恁麼則叉手當胸退身三步也。師曰。須彌座下烏龜子。莫待重教點額回。

報恩秀云。者僧如牢度。差與舍利弗剎給孤獨園時鬪勝。然龍固為鱗蟲之長。其如終不免為金翅之食。樵風妙云。三回敵勝冲霄漢。一語揮彰迥異倫。要為者僧伸剖決。端然玉線引金鍼。山僧如是舉揚。也要澄清宇宙蹋斷波流。

展拓乾坤妙有方。威聲獵獵震朝堂。萬邦拱手俱承化。蠻觸之君敢不降。(頻吉祥)

南嶽福嚴審承禪師(太陽玄嗣)

因李相公特上山問如何是祖師西來意。師指庭前柏樹。公如是三問。師如是三答。公欣然。乃有頌。出沒閒雲滿太虛。元來真相一塵無。重重請問西來意。惟指庭前柏一株。

法林音云。據音上座見解。向第一度薦得略較些子。更待第二第三。何止白雲萬里。若是陶淵明。攢眉便歸去。

曾經三戰三俱北。一旦桓公親釋囚。霸業已成千載譽。至今誰不羨嘉猷。(懷松中)
金鉤浸水魚龍駭。三脚蝦蟇衝浪來。款乃一聲歸別浦。清宵月下獨徘徊。(崇効玉)

大鑿下十二世

東京天寧芙蓉道楷禪師(投子青嗣)

參投子。問。祖師言句如家常茶飯。離此之外別有為人處麼。子曰汝道寰中天子還假堯舜禹湯也無。師擬進語。子以拂子驀口搥曰。汝發意來早有三十棒也。師忽開悟。禮拜便行。子曰且來闍黎。師不顧。子曰汝到不疑之地耶。師掩耳而出。

棲霞成云。芙蓉當時直出。豈不使人疑著。被投子輕輕拽回。不覺全身漏逗。到者裏若能興波作浪。管教投子回互不來。崇先奇云。俊哉大似破壁飛騰。三十棒分付得著。雖然。檢點將來。猶少三十棒在。

如水吹風。如風吹水。文彩縱橫。何彼何此。妙挾互融兮玉振金聲。全提正令兮高山仰止。翻笑西歸隻履人。無端特地分皮髓。(竺菴成)

閩中少婦不知愁。春日凝粧上翠樓。忽見陌頭楊柳色。悔教夫婿覓封侯。(南菴依)
箭急機先快意時。飛龍騎得出天池。英標不為人羈繫。紫詔空教萬里馳。(位中符)
芙蓉一日侍投子遊菜園。子度拄杖與師。師接得便隨行。子曰理合如是。師曰與
和尚提鞵挈杖也不為分外。曰有同行在。師曰那一人不受教。子休去。至晚問師。早
來說話不盡。師曰請和尚舉。曰卯生日戌生月。師即點燈來。子曰汝上來下去總不徒
然。師曰在和尚左右理合如此。曰奴兒婢子誰家屋裏無。師曰和尚年尊缺它不得。曰
得恁麼殷勤。師曰報恩有分。

風穴喜云。明投暗合。玉轉珠回。賓主和同不無洞達。然則。門庭酬唱足可觀光。
若論向上一途。猶未可在。何也。不見道那邊不坐空王殿。豈肯耘田向日輪。

芙蓉上堂。法身者理妙言玄。頓超始終之患。諸仁者。莫是幻身外別有法身麼。
莫即幻身便是法身麼。若也恁麼會去。盡是依它作解。蒙昧兩歧。法眼未得通明。不
見僧問夾山。如何是法身。山曰法身無相。如何是法眼。山曰法眼無瑕。忽有人問如
何是法身。羊便乾處臥。如何是法眼。驢揀溼處[犀-牛+水]。更有人問作麼生是法身。
買帽相頭。作麼生是法眼。阮坎堆阜。若點揀將來。夾山祇是學處不玄。如流俗閩
閩物不能捨得。致使情關固閉識鎖難開。今日若不當陽顯示。後學何以知歸。勸汝諸
人。不用求真。惟須息見。諸見若盡。昏霧不生。自然智鑑洞明。更無它物。還會麼。
良久曰。石中有火君須信。休向天邊問太陽。

道合平常絕異端。行人何必歷艱難。從今莫信孫臏卜。龜殼無靈不用鑽。(丹霞淳)
安邦定國有將軍。燮理陰陽付相臣。端坐龍樓不事者。從教四海樂昇平。(紫浮炬)
大匠不巧。大儒不學。絕毫絕釐。如山如嶽。赤水無心而得珠。荊山有智還迷璞。
(德微昱)

芙蓉因自覺問。胡家曲子。不墮五音。韻出青霄。請師吹唱。師曰。木雞啼夜半。
鐵鳳叫天明。曰。恁麼則一句曲含千古韻。滿堂雲水盡知音。師曰無舌兒童能繼和。
曰作家宗師人天眼目。師曰禁取兩片皮。

克歸宗云。師資酬唱遞相激揚。扶豎洞上宗風。開發人天眼目則不無。且道如何
是洞上宗旨。清風梳翠柳。明月弄蒼梧。

焦桐夜奏徽軫別。月映冰軒調最高。無舌兒童能繼和。倒騎鐵鳳出青霄。(亭山充)
鄭人作舞楚人謠。聲繞高梁雪曲和。四海欣聞傳聖祚。九重深處興幽多。(頂一珠)
秋山紅樹蘸溪津。猶向秋風憶故人。及至相攜舊遊處。夜傾霜浸月華新。(蔗菴範)
芙蓉在投子作典座。子曰廚務勾當不易。師曰不敢。曰煮粥耶蒸飯耶。師曰。人
工淘米著火。行者煮粥蒸飯。曰汝作甚麼。師曰和尚慈悲放它閒去。

崇先奇云。深相體信。出入無難。芙蓉得之矣。三十年後人多懈怠。那裏討者閒
漢。文峰玉云。持籌畫策自有群僚。端拱無為須還主上。芙蓉與麼酬對。可謂善得
其旨。然到文峰者裏。尚須別有個話會始得。為甚麼。曹溪波浪如相似。無限平人被

陸沉。

勁敵當前布陣奇。輕抽一箭出重圍。許多汗馬成何用。國泰方知感帝威。(元拂風)
芙蓉因僧問如何是無縫塔。師曰。白雲籠嶽頂。終不露崔嵬。

鳳山啟云。湘南潭北。金刀已剪不開。白鳥蘆花。玉戶推歸不得。芙蓉恁麼道。
雖則鍼線綿密。由來巴鼻全無。要見無縫塔也大難在。何故。霜天月落夜將半。誰共
沉潭照影寒。

層層落落影團團。切忌當陽著眼看。直下有無俱不立。白漫漫又黑漫漫。(雪巖欽)
霞蒸霧擁倚高空。無縫由來絕異同。堪笑人重添註脚。崑崙烟鎖月明中。(泐水洽)
岱嶽祠高望翠微。乘雲玉輦見還稀。群臣拜擁山容靜。萬歲聲中青鳥飛。(俚亭挺)
青青楊柳眼。灼灼桃花面。都來入望賒。直下許誰薦。一聲雲外曉鶯啼。萬壑烟
籠不可見。(顧言愚)

芙蓉因僧問。師唱誰家曲。宗風嗣阿誰。師曰。金鳳夜棲無影樹。峰巒纔露海雲
遮。

天目律云。還見芙蓉老漢答處通玄麼。不見道韶陽曾見睦州來。

等閒應問豈安排。一句全提隱顯該。薄霧依依籠古徑。孤峰終不露崔嵬。(丹霞淳)
逗漏春光半入微。陽和無足不沾衣。流鶯落葉烟村暮。林靜叢多馬跡稀。(伴我侶)
沙漠風高孤雁落。汀洲春暖白鶴眠。故山一去音書斷。極目蒼林鎖暝烟。(夢菴律)
芙蓉因楊傑侍郎至問曰與師相別幾年矣。師曰七年。曰學道來參禪來。師曰不打
者鼓笛。曰恁麼則空遊山水百無所能也。師曰別來未久善能高鑒。公乃大笑。

東明際云。平坦處不妨孤危。孤危處不妨平坦。博山奉云。非楊公不能見芙蓉
之造詣。非芙蓉不能當楊公之探討。黃金見火愈見精光則固是。若在明眼作家俱難為
檢點。且道什麼處是難為檢點處。

芙蓉因僧問。夜半正明。天曉不露。如何是不露底事。師曰。滿船空載月。漁父
宿蘆花。

星流水國夜然燈。月映江天明似鏡。隱顯無私位不該。依稀擬動成偏正。(丹霞淳)
夜上浮圖最上層。下方燈火若星明。扁舟移向蘆灣宿。開眼白雲宇宙橫。(惟岑巖)
夜船虛載蘆花月。斗柄低垂轉未央。不動玉機成變態。下方鐘韻襍笙簧。(天愚實)
理事渾融妙德全。烟籠嶽頂月臨淵。虛明夾岸夕如畫。赤膊蘆花枕雪眠。(截駒雲)
沉沉夜色水含烟。月映長江上下天。驚覺漁翁舒睡眼。滿江風景不成眠。(佛指滿)
芙蓉上堂拈拄杖曰。者裏薦得。猶是諸佛建立邊事。直饒東湧西沒卷舒自在。也
未夢見七佛已前底消息。須知有一人不受教詔。若識此人。參學事畢。

玉線囊縫穴鼻鍼。繡幃花落恨春深。自從嫁與潘郎後。婢膝奴顏爭得侵。(湘翁云)
名可挂凌烟。功堪稱敵國。未若處東宮。生來自尊特。(佛鎧堅)

芙蓉因僧問如何是和尚家風。師曰眾人皆見。曰未審見箇甚麼。師曰東壁打西壁

。

芙蓉帳裏御爐香。十二樓分禁苑涼。水殿夜闌風月靜。昆明池畔舞鴛鴦。(俚亭挺)
九重深處彩雲環。習習春風尚帶寒。香閣夢回初夜後。銀鉤斜挂玉闌干。(山容波)
洛水橋邊春日斜。碧流清淺見瓊沙。無端陌上東風急。驚起鴛鴦出浪花。(覺圓胤)
芙蓉上堂良久曰。青山常運步。石女夜生兒。

石磻泐云。道則太煞道要。且祇得八成。欲稱洞上全提猶欠在。百丈則不然。閒攜竹杖來仙島。倦倚籃輿趁出山。欲識箇中玄妙意。不留圈圓到人間。

宗鑑法林卷六十八

大鑿下十三世

鄧州丹霞子淳禪師(芙蓉楷嗣)

上堂。寶月流暉。激潭布影。水無蘸月之意。月無分照之心。水月兩忘方可稱斷。所以道昇天底事直須颺却。十成底事直須丟却。擲地作金聲。不須回顧。若能如是。始解向異類中行。諸人到者裏還相委悉麼。良久曰。常行不舉人間步。披毛戴角混塵泥。

崇先奇云。有國有家者未嘗不本此。丹霞老人恁麼為人。難免喪盡家珍。

廉纖脫盡體無依。尊貴纔就被悟迷。不守寒潭清夜影。賺成頭角落塵泥。(頻吉祥)

丹霞上堂。舉德山曰。我宗無語句。實無一法與人。恁麼說話。可謂是祇知入艸求人。不覺通身泥水。仔細觀來。祇具一隻眼。丹霞即不然。我宗有語句。金刀剪不開。深深玄妙旨。玉女夜懷胎。

月暈天風霧不開。海鯨東促百川回。驚波一擊三山動。河渡公無歸去來。(鐵容玄)

王言纔出已如綸。父老傳聞淚欲紛。祇道興師邦可定。輸他不嗜殺人君。(南菴依)

塞鼓聲中催雪刃。紅旂影裏定昇平。歸來共賞秋空月。一掬澄潭上下盈。(素巖旻)

丹霞因僧問。牛頭未見四祖時如何。師曰金菊乍開蜂競采。曰見後如何。師曰苗枯花謝了無依。

白巖符別前語。松直棘曲。別後語。鵠白烏玄。

丹霞上堂。乾坤之內。宇宙之間。中有一寶。秘在形山。肇法師恁麼道。祇解指踪話迹。且不能拈示於人。丹霞今日劈開宇宙。打破形山。為諸人拈出。具眼者辨取。以拄杖卓一下曰。還見麼。鷺鷥立雪非同色。明月蘆花不似它。

象田現云。剖破藩籬。高廠玄閣。要人把手共登。固是丹霞一片熱腸。當時以拄杖卓一下便休。不妨奇特。乃更箋了又注。祖師門下濟得箇甚麼事。

收放分明眼未圓。金剛際下火燒天。梵王怒把飛輪舉。萬里山河絕點煙。(湘翁云)

撲鼻儘馨香。舉世無相似。若是陶淵明。攢眉便歸去。(雲菴量)

當場無怯容。擲出珠無類。剖腹非其人。徒把春風對。(克己貌)

丹霞上堂。亭亭日午猶虧半。寂寂三更尚未圓。六戶不曾知暖意。往來常在月明前。

烏鷄夜半傳消息。玉兔天明入紫微。偏正縱橫原不涉。阿誰肯赴兩頭機。(虎角哭)

東京淨因枯木法成禪師(芙蓉楷嗣)

上堂。知有佛祖向上事。方有語話分。且道那箇是佛祖向上事。有箇人家兒子。六根不具七識不全。是大闡提無佛種性。逢佛殺佛逢祖殺祖。天堂收不得。地獄攝無

門。大眾還識得此人麼。良久曰。對面不僂陀。睡多饒寐語。

寶壽方云。大小淨因恁麼提持。掌門拄戶即得。若是佛祖向上事。三生六十劫。且作麼生是佛祖向上事。喫官酒。臥官街。興來踏斷長溪月。散髮狂歌笑滿顚。

淨因上堂。燈籠忽爾笑哈哈。如何露柱亦懷胎。天明生得白頭子。至今遊蕩不歸來。者冤家。好歸來。黃花與翠竹。早晚為誰開。

菱花獨弄劫前機。玉戶初彰化外儀。簾幙烟籠秋錦織。蟾蜍待曉上丹墀。(頻吉祥)

洪州寶峰闍提惟照禪師(芙蓉楷嗣)

示聰藏主法語五則。其第五曰。有情故情滲漏。有見故見滲漏。有語故語滲漏。設得見無情無語無。曳住便問它。你是何人。

靈巖儲良久云。會麼。夜來牀席破。息索到天明。

寶峰上堂。太陽門下妙唱彌高。明月堂前知音蓋寡。不免舟橫江渚。棹舉清波。唱慶堯年。賀清平樂。如斯告報。普請承當。擬議之間。白雲萬里。

天目律云。當堂慵正坐。陝路不相逢。直得雙放雙收全竇全主。還他寶峰則固是。若是向上一途。又豈止白雲萬里。

金鷄唱曉雲如練。玉兔含烟月似花。正值秋風來入戶。數聲砧杵在誰家。(頻吉祥)

東京淨因自覺禪師(芙蓉楷嗣)

初住淨因上堂。祖師西來特唱此事。自是諸人不肯委悉。向外馳求。投赤水以尋珠。詣荊山而覓玉。殊不知從門入者不是家珍。認影迷頭豈非大錯。直得宗門提唱體寂無依。念異不生古今無間。森羅萬象觸目家風。鳥道遼空不妨舉步。金鷄報曉丹鳳翱翔。玉樹花開枯枝結子。祇有太陽門下日日三秋。明月堂前時時九夏。要會麼。無影樹垂寒澗月。海潮東注斗移西。

黯然而得夜光珠。明月青天照見無。佇望一時羞按劍。憑誰捋斷驪龍鬚。(湘翁云)

露滴花枝月未彎。子規聲裏夢初還。拈來鐵笛風前弄。信口吹成調幾般。(紫浮炬)

大鑿下十四世

真州長蘆真歇清了禪師(丹霞淳嗣)

始參丹霞。霞問如何是空劫已前自己。師擬對。霞曰。你鬧在。且去。一日登蓋孟峰豁然契悟。徑歸侍霞。霞與一掌曰。將謂你知有。師欣然拜之。

未破玄黃一段真。金童空半倒翻身。却教玉女來偷覷。害盡相思傷盡神。(巢鳴考)

蹋斷千山與萬溪。寥寥宇宙竟何歸。晴空霹靂頂門作。不覺通身在帝畿。(此念正)

長蘆上堂。轉功就位是向去底人。玉韞荊山貴。轉位就功是却來底人。紅爐片雪春。功位俱轉。通身不滯擦手無依。石女夜登機。室密無人埽。正恁麼時。絕氣息一句作麼生相委。良久曰。歸根風墮葉。照盡月潭空。

聞菴宗答僧問如何是轉功就位。撒手無依全體現。扁舟漁父宿蘆花。如何是轉位就功。夜半嶺頭風月靜。一聲高樹老猿啼。如何是功位齊彰。出門不蹋來時路。滿目飛塵絕點埃。如何是功位齊隱。泥牛飲盡澄潭月。石馬加鞭不轉頭。雲溪挺云。且作麼生說個轉底道理。良久云。且過那邊著。又云。切忌折合。

長蘆上堂。處處覓不得。祇有一處不覓自得。且道是那一處。良久曰。賊身已露。

車溪冲云。處處覓不得。且道什麼處不是。有一處不覓自得。人無下賤。下賤自生。良久。什麼處去也。賊身已露。還我贓物來。復云。真歇和尚祇知閉門作活。未知奪角衝關。且作麼生是奪角衝關底句子。卓拄杖云。扛江入水。寶壽新云。者老賊被新上座捉敗了也。還有人遮蓋得麼。如無。且與你一條出路。拍香几云。去。道林志云。祇有一處不覓自得。且道是那一處。拈拄杖云。春在艸頭上。遊人幾個知。乃卓一下。崇先奇云。督亢圖窮七首現。旁觀者為之髮豎。還有不惜性命底漢麼。□□□云。長蘆醉後添盃。却被天下衲僧勘破。簡析得出。許你向鶻臭汗衫知些氣息。

不來還憶君。相見却無語。從來有此情。莫怪真州舉。舉處分明事可猜。身衣錦綺滿頭灰。自攜餅汲江邊浪。爛煮青天侑酒罍。(位中符)

雖然滿目艸離離。春到人間幾個知。汗馬共傳收夜半。天明烽火使人悲。(首嚴楞)長蘆普請次。路逢一僧。師以杖指地上竹擔。僧拈起竹擔曰短些子。師劈脊打曰。者裏是什麼所在。說長說短。

大慈言云。者僧赤身挨白刃。不善趨避。未免喪身失命。長蘆雖則見兔放鷹。怎奈勞而無功。二者俱好與三十烏藤。大慈恁麼道。還有為長蘆出氣者麼。復云。險。

明州天童宏智正覺禪師(丹霞淳嗣)

示眾。諸禪德。吞盡三世佛底人為什麼開口不得。照破四天下底人為什麼合眼不得。許多病痛為你一時拈却了也。且作麼生得十成通暢去。還會麼。劈開華嶽連天秀。放出黃河倒海聲。

百丈泐云。天童費許多氣力。不消一彈指已拈却了也。復喝一喝云。無人識得渠。慵菴偉云。大小天童者兩種人底病痛不妨為伊拈却。若是十成通暢則未可。諸人要得十成通暢麼。喫官酒。臥官街。毫無一物挂胸懷。狂譟明月清風裏。天子徵書召不來。

脫體風流道不難。橫身虎穴面門斑。活擒玉象恣遊戲。倒跨青牛夜度關。(頻吉祥)天童因僧問。清虛之理畢竟無身時如何。師曰文彩未痕初。消息難傳際。曰。一步密移玄路轉。通身放下劫壺空。師曰。誕生就父時。合體無遺照。曰。理既如是。事作麼生。師曰。歷歷纔回分化事。十方機應又何妨。曰恁麼則塵塵皆現本來身去也

。師曰。透一切色。超一切心。曰如理如事又作麼生。師曰路逢死蛇莫打殺。無底藍子盛將歸。曰。入市能長嘯。歸家著短衫。師曰。木人嶺上歌。石女溪邊舞。

崇先奇云。者僧久客未歸。猶思故園風景。天童老人不惜老婆與他話盡。雲山若是未能身裏出門者。何異夢中悲喜。然雖如是。瞞臯亭不得。

天童因僧問如何是向去底人。師曰。白雲投壑盡。青嶂倚空高。曰如何是却來底人。師曰。滿頭白髮離巖谷。半夜穿雲入市塵。曰如何是不去不來底人。師曰。石女喚回三界夢。木人坐斷六門機。

清化巖云。覺祖真乃道樞綿密智域淵深。等閒為人處。赤心片片極盡玄微。而今不肖子孫也要平分風月。土上加泥。有人問如何是向去底人。開眼不覺曉。如何是却來底人。日午打三更。如何是不來不去底人。威音猶不住。那赴兩頭機。與天童相去多少。

匡嶽常聳峙。黃河滾底流。根本自深厚。應機理事周。堪笑峨嵋白長老。千千萬萬立門頭。(天水廣)

黃葉落翻飛。羣星拱紫微。當堂慵坐者。不赴兩頭機。(別音念)

建業幽州兩不留。不優游也得優游。綸巾羽服閒來往。一日看山過十洲。(潔生珂)
風清嶂冷老秋寒。月上扁舟過遠灘。釣罷不知何處去。夜闌高枕宿蘆灣。(羽揖休)

大鑿下十五世

明州天童宗珏禪師(長蘆了嗣)

上堂。劫前運步。世外橫身。妙契不可以意到。真證不可以言傳。直得虛靜斂氣。白雲向寒巖而斷。靈光破暗。明月隨夜船而來。正恁麼時。作麼生履踐。偏正不曾離本位。縱橫那涉語因緣。

夜明簾外輕舞屣。語言不涉傳音旨。寶鴨烟沉錦帳香。玉堦月冷雕闌水。君不見。壁廂底。美人留影在窗西。(南菴依)

誰將五位個中安。伸出頭來界外看。夜半太陽剛卓午。紅漫漫地黑漫漫。(劍叟是)
雪盡邊城牧馬還。但聞笳管戍樓寒。梅花此際成何況。一夜風吹玉滿山。(夢菴律)
秋風秋雨上林梢。葉落寒潭夜泣蛟。回首不堪明白裏。凭闌醉飲寫芭蕉。(別牧純)
寶鴨香消夜正寒。長虹影斷落花前。銅壺滴碎刀頭夢。玉液光飛一色鮮。(紫浮峇)
天童因僧問如何是道。師曰十字街頭休斫額。

瀛山闇云。天童老漢向當陽指出八達康莊。人人可得而履。固稱作者。然猶未是衲僧痛快。或有問山僧如何是道。便與劈面掌云。誰教你艸窠裏走出去。

斫額山前碧玉流。騷人遙駐木蘭舟。春風無限瀟湘意。欲採蘋花不自由。(浪亭挺)
橋頭數頃田。雨後畊初畢。牧童牛背吹短笛。明月不來溪水碧。(玉崑崑)

無為軍吉祥元實禪師(芙蓉楷下三世天衣聰嗣)

參天衣。一日偶失笑誼眾。衣擯之。中夜宿田里。覩星月燦然有省。歸呈衣。衣乃問。洞山五位君臣。如何話會。師曰我者裏一位也無。衣令參堂。乃謂侍僧曰。者漢却有箇見處。奈不識宗旨何。入室次。衣預令行者五人分序而立。師至。俱召實上座。師於是密契奧旨。遂述偈曰。一位纔彰五位分。君臣叶處紫雲屯。夜明簾卷無私照。金殿重重顯至尊。衣頷之。

薦福如云。天衣為其向上關未透。大法未明。乃一時婆心所致。妙手巧心有難於形容者。自非吉祥未易神會。然祖師門下果有如是事乎。吉祥道一位纔彰五位分。我要問他。五位且置。祇者一位從甚處得來。

大鑿下十六世

明州雪竇足菴智鑑禪師(天童珎嗣)

參翠山宗。山問道者為眾竭力不無其勞。師曰須知有不勞者。曰尊貴位中留不住時如何。師曰觸處相逢不相識。曰。猶是途中主賓。如何是主中主。師曰丙丁吹滅火。山以手掩師口。師拓開便行。

崇先奇云。二老大似持盃不得。詐道不饑。

足菴上堂。世尊有密語。迦葉不覆藏。一夜落花雨。滿溪流水香。

宮連太液見滄波。暑氣微消秋意多。一夜輕風蘋末起。露珠翻盡滿池荷。(鐵帆船)

死蛇當路赤雙睛。日炙風吹腥滿城。毒氣不堪重舞弄。至今官路沒人行。(湘翁法)

星輝午夜露堂堂。象嶺嵯峨勢莫降。一句全提恢祖令。雨花無地不芬芳。(德微昱)

竹影籠金月滿樓。星移斗轉照滄洲。忽聞艸閣琴聲細。自鼓笙歌散昔憂。([山*尼

]山偉)

大鑿下十七世

明州天童長翁如淨禪師(雪竇鑑嗣)

參足菴於雪竇。看柏樹子話有省。呈偈曰。西來祖意庭前柏。鼻孔寥寥對眼睛。落地枯枝纔[跳-兆+孛]跳。松蘿亮鬲笑掀騰。菴頷之。出世屢遷巨剎。後住淨慈。奉敕陞天童。捧敕黃示眾曰。雲開九天呈起。日看彩鳳銜出。且道如何委悉。急急如律令敕。

滄溟窟中挨身而入。驪龍頷下挾珠而歸。其光耀也遠射斗牛。其價重也不震帝畿。及盡今時。玉鳳高翥。拈却那畔。冰壺夜輝。玲瓏巖峻摩霄漢。春色十洲花正肥。

(百愚斯)

趙州捉下付炊春。滯貨高擡慧日峰。黃閣春風勾引處。玲瓏巖卷御香醲。(位中符)

長翁上堂。霜風號肅殺。霜葉墮蕭騷。舉拂子曰。看。惟有玲瓏巖。崔嵬望轉高。所謂天童滯貨。今朝短販一遭。莫有酬價底麼。

文峰玉云。長翁與麼說法。陽春雪曲固為難和。乃無端喚作滯貨要人酬價。從前雪曲。可惜變作下里巴歌了也。還有挽轉者麼。試與長翁出臂力看。

長翁開爐上堂。召眾打圓相曰。箇是天童火爐。近前則燒殺。退後則凍殺。忽有箇漢出來道。合作麼生。[口@力]。火爐動也。

天界盛云。我當時若見恁麼道。便與驀頭一喝云。者老漢自己眉毛燒却也不知。

長翁上堂。陸修靜陶淵明。文殊普賢。作一圓相曰。一款具呈。且道憑誰批判。若是孔夫子。吾無隱乎爾。

荷花六月水生香。殿角薰風入夜涼。休畫[打-丁+兼]。謾論量。功就思僊憶子房。(維新起)

長翁六坐道場并未言稟承。有請為拈香者。師曰我待涅槃堂裏拈出。及臨終果拈香曰。如淨行脚四十餘年。首到乳峰失脚墮於陷窞。此香今不免拈出。鈍置我雪竇足菴大和尚。

龍唐柱云。長翁老祖被雪竇活埋在碧玉窞中。直得有屈無伸。所以三回兩度吐露不得。逗到臨末梢頭方纔雪屈。何也。縱有伯牙琴。應難寫心曲。

大鑿下十八世

襄州鹿門覺禪師(天童淨嗣)

參長翁。值上堂。一箇烏梅似本形。蜘蛛結網打蜻蜓。蜻蜓落了兩片羽。堪笑烏梅齧鐵釘。師不覺失笑曰。早知鐙是火。飯熟幾多時。後承印記。出住鹿門。

皎潔孤輪眾象攢。倒垂桂影射龍潭。一條素練騰波上。四海澄清浪拍天。(粟菴鼎)是處覓渠不見渠。昔年苦我雁傳書。而今狹路相逢著。撒手天涯任放愚。

鹿門示眾。盡大地是學人一卷經。盡乾坤是學人一隻眼。以者箇眼讀如是經。千萬億劫常無間斷。

報恩秀云。看讀不易。愚菴孟云。正恁麼時。有經處無眼。有眼處無經。舉意讀時便成間斷。報恩云看讀不易。咄。寐語作麼。龍唐柱云。看則眉毛墮落。讀則碓[此/束]生花。

鹿門因普照問。如何是盡乾坤是學人一隻眼。師曰汝被一卷經遮却也。照擬對。師搖手曰不快漆桶。照於是得言外旨。

天界盛云。鹿門慣得其便則且置。且道如何是言外旨。盞子撲落地。碟子成七片。

鹿門示眾。牛角不用有。有也不妨。兔角不用無。無也不得。何故。天下事但得其情可恕。何妨其理難容。

輕身緩步下堦行。撩拂春風也動情。折轉閒身歸洞府。月明金殿冷沉沉。(頻吉祥)

大鑿下十九世

青州普照希辨禪師(鹿門覺嗣)

示眾。聲前薦得落在今時。句後承當迷頭認影。作麼生是空劫已前自己。

愚菴孟云。道即不難。恐落今時。龍唐柱云。青州老人秉洞上綱宗為天下歸仰。大開東閣迎賓。不忘重闈禁殿。要識空劫以前自己麼。良久云。從來無位次。誰敢強安排。百丈源云。貧逸富勞。

大地山河瑞像全。丙丁求火意重宣。紅爐點雪非情謂。碧岫滄浪絕妙玄。緣木取魚終錯矣。刻舟求劍必徒然。驂騮一自窺鞭影。忍俊追風過九天。(林泉倫)

長空雲淨天如洗。夾岸紅桃間白李。過得橋來路上行。鷓鴣啼在深花裏。(北溟湛)
絕壑流泉凍不飛。湘簾月卷拭寒衣。孤村昨夜聞吹笛。天曉清音滿翠微。(巢鳴考)
一輪秋月映瀟湘。漁父扁舟泛渺茫。兩岸蘆花疑夜雪。數聲鴻鴈冷滄浪。(介石珙)
青州示眾。寶中辨主即不問。如何是主中之主。

主中主。玉宇天顏棲紫府。丹墀月浸影沉沉。彩雲無限遮廊廡。信不通。看亦絕。底事分明向誰說。(林泉倫)

青州示眾。夜半正明。天曉不露。為什麼道黑白未分前。猶是正中偏。

鵠序瑤堦待漏寒。遲遲斗柄轉闌干。靜鞭初響開宮扇。香霧珠簾著眼難。深殿影潭潭。消息信難傳。十二朱門廠不關。傍牆花寂鳥聲喧。端不是人間。(宗遠源)

錦帳瓊筵往事陳。蓼花帶蒂獨傷神。蜀王殿裏三更月。不是人間私語人。(覺胤圓)

青州垂問。有口讚不盡。無言心自明。是則裂破虛空。不是則鬼家活計。上人端的處。道將一句來。

愚菴孟云。骨鏟。又云。背手抽金鏟。百丈源云。莫糝聾好。

鳧短鶴長。松直棘曲。李白桃紅。山青水綠。與麼酬醋。千足萬足。禪房一枕黑甜餘。方信無由容寵辱。(林泉倫)

寶馬雕鞍出禁圍。金鞭遙指亂紅飛。誰將短笛歌春令。一片宮商調入微。(珙堂樹)

青州因大明寶問。離四句。絕百非。請師直指西來意。師曰。昨日有人恁麼問。被打出去也。曰今日又如何。師曰你得恁麼不識痛癢。明禮拜。師曰。可惜許。棒折也。明直得汗下。

文峰玉云。一挨一撈有放有收。還他二大老。不虛其為作家手眼。有者道赤眼撞著火柴頭。也不妨許伊道著。若是大明汗下。猶未夢見在。

青州問。二邊純莫立。中道不須安。且道甚處相見得箇端的。

愚菴孟云。可憐無定河邊骨。盡是春閨夢裏人。

君山日出曉烟收。一鑿空明上下秋。蘆蓼乍飛雲乍起。幾般晴色在滄洲。(頻吉祥)

青州問。回途轉位直須戴角披毛。喚作畜生得麼。

愚菴孟云。媧女不知亡國恨。隔江猶唱後庭花。

青州問。念念釋迦出世。步步彌勒下生。為什麼擬心即錯動念即乖。

愚菴孟云。富嫌千口少。貧恨一身多。百丈源云。甜瓜甜。苦瓜苦。

明州天童雲外岫禪師(天童覺下五世直翁舉嗣)

上堂。鬧市紅塵裏有鬧市紅塵裏佛法。深山巖谷中有深山巖谷中佛法。山僧昨日出城門。鬧市紅塵裏佛法一時忘却了也。歸到二十里松雲。便見深山巖谷佛法。大眾。且道如何是深山巖谷中佛法。白雲澹佇出沒太虛之中。青蘿賁緣直上寒松之頂。

龍唐柱云。深山佛法雲外一一發泄了也。且道如何是紅塵鬧市裏佛法。樓連湖墅梅花弄霽雪之天。樂作行營鼓吹雜邊笳之曲。佛日哲云。雲外老漢尋常氣吞寰宇。及至拈提佛法二字。便打作兩橛。隆安佛法即不然。鬧市紅塵便是深山巖崖中。深山巖崖中即是鬧市紅塵裏。所以太白峰頭和泥合水。長安市上壁立萬仞。壁立萬仞處通身合水和泥。合水和泥時斬然壁立萬仞。且道隆安有甚長處乃能如是。卓拄杖云。但見皇風成一片。不知何處有封疆。法林音云。深山巖崖中佛法還他雲外。紅塵鬧市裏佛法讓他龍唐。兩處合來成一片。又須是佛日始得。且道法林者裏又作麼生。閒持經卷倚松立。笑問客從何處來。

天童垂語。天童今日大死去也。你作麼生救。天童今日大死去也。你不要相救。天童今日大死去也。阿誰與我同行。

雪竇證於第一問云。救他作麼。第二問云。請和尚喫飯。第三問云。和尚先行某甲隨後。紫浮峽舉雪竇證語畢云。一轉語經天緯地。一轉語戛玉敲金。一轉語和泥合水。有人向者裏辨別得出。許你佛法有去處。不然。也須大死一番始得。

大鑿下二十世

磁州大明寶禪師(普照辨嗣)

示眾。若論此事。如人作鍼綫。幸然鍼鍼相似。忽見人來。不覺失却鍼祇見綫。者邊尋也不見。那邊尋也不見。却自曰近處尚不見。遠處那得來。多時尋不得。心煩昏悶乃打睡。拽衣就枕。方就枕時。驀然一筭。[口@力]。原來在者裏。

愚菴孟云。大明不能為後人抽釘拔楔。作灑落了事人。反引渠向鍼線上作活計。就使摸索得來。轉見迷頭認影。雖然。三十年後。一回飲水一回噎。

百城煙水苦飄蓬。樓閣門開未許通。祇有善財親見得。德雲不在妙高峰。(南菴依)為惜明珠糞掃堆。婆心曲盡幾多回。精光撥動由人取。蛟宅無須費打開。(位中符)人間四月芳菲盡。山寺桃花始盛開。長恨春歸無覓處。不知轉入此中來。(鐵帆船)大明上堂。輪王寶藏如赤窮底人。酒店腰帶如大富底事。掉轉身來。撞著沒面目漢。要拳便拳要踢便踢。又誰知我洞上宗風。別有踞虎頭收虎尾底宗旨。會麼。玉犬

徹夜行。不知天上曉。

機輪轉處絕周遮。電閃星馳羨作家。白骼樹梢魚扇子。碧波池上鳥翻車。(別牧純)
虎嘯孤巖青嶂合。龍吟枯木洞雲深。菱花影落無踪跡。夜半秋光冷似冰。(頻吉祥)

大鑿下二十一世

太原府王山覺體禪師(大明寶嗣)

見鵲子啄生臺飯。乃拍手一下。鵲飛去。大明遂於師背上打一掌。師回首。明曰。還是鵲子孤負你。還是你孤負我。師罔措。明曰。幸是可憐生。却是互相孤負去。師豁然有省。十載執事秘重深嚴。一旦抽單罔不疑怪。或問大明。侍者何往。明曰。諸方來諸方去。何介意哉。曰參學何似。明曰。道有參學栽它頭角。道無參學減它威光。一眾方疑。後承印記。

龍唐柱云。全身奉重不觸威嚴。轉位提持縱橫得妙。道有道無二俱不涉。諸人作麼生會。天曉便藏無影樹。太陽雖照不能尋。

勒馬追風影不留。倒拈鐵鏃上頭遊。從他白刃兵交接。誰竝功封萬戶侯。(宗楷元)
上林一夜雨催花。紅杏枝頭散曉霞。自有東君行正令。迸將春色滿皇家。(俚亭挺)
王山嘗發明洞上宗旨曰。夫既有尊貴之位。須明尊貴底人。須知尊貴底人。不處尊貴之位。方明尊貴不落階級。

寶壽方云。王山與麼提持。要明尊貴一路尚欠在。為什麼。不見道方外誰敢論量。愚菴孟云。如何黑漆屏風上。更寫盧仝月蝕詩。

三更玉兔離霄漢。日午金鷄唱御樓。禁閣香清君不寢。四臣無地進嘉猷。(泱水治)
春回暘谷萬花新。鑾陛簾開海宇清。要知龍袖分香事。鶴唳雲霄石虎驚。(善瑄賢)
禁殿不居九五位。曲垂方便示將來。隨身竿木逢場戲。嘯月吟風任往回。(雲怡齋)
不據空王殿。慵棲五鳳樓。平常適所志。放曠孰與遊。(震南弘)

四海朝參懶話陪。重重禁殿鎖蒼苔。金輪不坐差珍几。萬綠叢中任往來。(冰崖響)
土堦茅茨一無為。九五尊崇不自知。賸有天威震閩外。八紘誰敢不傾葵。(等照見)
愛月閒行到竹叢。籬金滿地弄清風。歸來趺坐蒲團上。茶椀頻斟寵辱空。(牧菴密)
雲龍寶殿絕追攀。密密簾垂不露顏。咫尺天威誰得近。從教鷓鴣白排班。(紫浮峽)

王山上堂。還有衝流度刃者麼。僧從東過西。從西過東。師曰。未得一場榮。先別兩脛足。曰也知和尚慣用此機。師曰罪不重科。僧擬議。師便打。僧吐舌。師曰棺材裏瞠眼。僧珍重便出。師曰有甚麼交涉。

紫浮峽云。王山埋兵掉鬪。真有運籌帷幄決勝千里之謀。者僧不顧危亡單刀直入。也不妨許伊是員猛將。及乎被王山展動六花八門。大書平蠻露布。又祇得風聞鼠竄力盡烏江。今日路見不平。要與者僧排難解紛去也。驀拈拄杖下座。大眾一時走散。

劈海吞龍是大鵬。龍孫龍子要飛騰。奔流縱有榮身計。轉眼風摩海嶽崩。(湘翁法)
雙睛炯炯頂門老。予奪臨時信非艸。橫按鑊錡坐閨帷。銅頭鐵額一齊掃。(北溟湛)

大鑿下二十二世

磁州大明雪巖善滿禪師(王山體嗣)

初參普照。照曰兄弟年少正宜力參。老僧當年念念以佛法為事。師避席進曰和尚而今如何。照曰如生冤家相似。師曰。若不得此語。幾乎枉行千里。照下禪牀握師手曰作家那。

報恩秀云。死灰裏一粒豆爆。愚菴孟云。普照當時待問和尚而今如何也。好與頂門一棒。或再進語。更與一棒。且教者漢參三十年。雖然。爛泥有刺。作者方知。

龍唐柱云。雪巖向獅子額下解鈴。驪龍額下探珠。誠為好手。然終未免被普照賊誣一上。報恩云冷灰裏一粒豆爆。也是壓良為賤。

作家相見事紛拏。佛法何如眼裏沙。病藥頓忘無一路。蹋翻雲月復何家。(伴我侶)
撈得磁州立地尿。銛銛牙爪羨年少。倒握王山夢裏符。熨斗煎茶別有鈔。(位中符)
蟄戶初開。雲雷相送。電影光中看變動。騰身三汲浪花麤。頭角立時天外弄。(雪菴全)

入虎穴兮探虎子。披龍鱗兮挾龍珠。和雲送兮破雲浪。月滿山兮風滿湖。(獨立邁)
勇敢孤標羨少年。驪珠直奪涸龍淵。至今燦爛無遮蔽。為有王山一炷煙。(隱含敷)

雪巖問王山曰。洞山於觀影處悟邈師真意旨。臨濟於徹困處悟佛法無多子。如何後來出世為人。立甚正偏君臣。玄要人境。毋乃惑亂後人。山笑曰。子欲了此生死病源。既於徹悟處為人處自生惑亂。則生死病根如何斷得。古人所謂不疑言句是為大病。子今既疑則病發矣。子知此病即子藥乎。師於是坐臥不寧。久之。一日讀洞山兼中到頌曰。折合終歸炭裏坐。忽然契悟曰。今日方知病即藥也。呈解於山。山曰料掉沒交涉。師曰者老漢此回瞞我不得也。

天界盛云。艸頭方子撞采。醫得一個也。拈拄杖云還有要識者艸頭方子者麼。卓一卓云。料掉沒交涉。

宗鑑法林卷六十九

大鑿下二十三世

燕京報恩萬松行秀禪師(雪巖滿嗣)

初參勝默和尚。令看長沙轉自己歸山河大地話。半載無所入。默曰我祇願你遲會。師忽有省。復看玄沙未徹語。請益雪巖。巖曰。待汝頭生角來。脚手生出爪牙來。然後討棒喫。師偶見雞飛鳴乃大悟曰。今日不惟捉敗玄老虎。亦乃捉敗岑大蟲也。巖曰不怕我笑你那。

牙爪生來不露鋒。山河轉却寸絲中。歸家不記來峇路。別有靈犀一點通。(天愚寶)
金雞午夜起飛鳴。喚醒幽人夢不成。雲散月明星斗震。大蟲捉敗眼縱橫。(玄符印)
報恩示眾。機輪轉處智眼猶迷。寶鏡開時纖塵不度。開拳不落地。應物善知時。
兩刃相逢時。如何回互。

愚菴孟云。遍身綺羅者。不是養蠶人。

報恩示眾。去則留住。住則遣去。不住不去。渠無國土。何處逢渠。在在處處。且道是什麼物。得恁麼奇特。

愚菴孟云。秤錘蘸酢。

報恩示眾。動則埋身千丈。不動則當處生苗。直須兩頭撒開中間放下。更買艸鞵行脚始得。

愚菴孟云。曾經巴峽猿啼處。不是愁人也斷腸。雪岸睿云。龍山則不然。不動則埋身千丈。動則當處生苗。直須兩頭捏聚中間提起。敢有動著。痛與三十棒。擬議不來。白雲萬里。

報恩示眾。踢翻滄海大地塵飛。喝散白雲虛空粉碎。嚴行正令猶是半提。大用全彰如何施設。

愚菴孟云。琉璃殿上無知識險崖機峻孰能攀。盡令提獎祇等閒。識取運籌帷幄裏。居然端拱在人間。(頻吉祥)

報恩示眾。向上一機。鶴沖霄漢。當陽一路。鶴過新羅。直饒眼似流星。未免口如匾擔。且道是何宗旨。

愚菴孟云。閉目食蝸牛。一場酸澀苦。萬仞壁云。大似蚊子齧鐵牛。無你啗啄處。縱使電光石火中分得緇素。我也情知是光影底活計。

報恩問僧俱胝豎指意旨如何。僧乃豎一指。師曰。祇者箇。更別有。僧無語。師便喝出。

龍唐柱云。措大漢子隨人語脉裏走。不識轉身一路。待云祇者個更別有。便縮却指頭。不惟與俱胝相見。亦乃使天下人摸索不著。

報恩問僧。龍吟枯木。異響難聞。如何是異響。曰不會。師曰善解龍吟。

崇先奇云。報恩老人雖別音響。怎奈欠一著在。者僧善解龍吟。祇是不知時節。仔細看來。也是別寶遇著瞎波斯。

橫拈鐵笛泛流沙。一曲雲邊散落霞。不遇知音徒費力。夜乘明月出蘆花。(寒松操)
報恩因僧問。擦手那邊底人。為什麼不居正位。師曰大功不宰。曰。回頭者畔底人。為什麼不墮偏方。師曰至化無為。

白巖符云。芳花叢裏不措一足。萬年牀上懶去安眠。獨許萬松個漢。盡大地人無敢論量。雖然。你若作正偏回互會。墮拔舌犁畊地獄有日在。

萬戶封侯誰不願。子房何獨祇居留。還渠世有家傳秘。業就身辭道始優。(位中符二)

野老相將擊壤歌。皇風處處樂熙和。此時諸葛多經濟。祇好囊琴枕薜蘿。

大鑿下二十四世

西京少室雪庭福裕禪師(報恩秀嗣)

僧問如何是祖師西來意。師曰待乳峰點頭即向汝道。

愚菴孟云。乳峰點頭也。道個什麼。良久云。火裏螞蟥吞大蟲。寒松操云。道即太煞道著。祇是乳峰未肯點頭在。雪林義云。三尊宿大似摩醯羅眼[、/(、*、)]字相亞。檢點將來。好把龜毛縛住挂向山門外古木梢頭。一任日炙風吹。且道菩曇意在於何。選佛若無如是眼。假饒千載亦奚為。

為尋春到百花洲。尋到花洲春更幽。啼鳥一聲山水外。風光不在柳梢頭。(寒松操)

雪庭因僧問如何是向上尊貴一路。師曰。漁歌驚起沙汀鷺。飛入蘆花不見踪。

愚菴孟云。一字入公門。九牛拔不出。崇先奇云。有人透得過者。可辨語滲漏。

雪庭參萬松。松問。從何處得者消息。便能恁麼來。師曰老老大大向學人納敗缺作麼。松曰老僧過在甚麼處。師曰學人且禮拜蓋覆却。

襖襖纔離便放嬌。還他家世擅英標。堪矜巖桂秋風好。萬斛天香透紫霄。(大方遷)

玉管頻吹紫殿寒。清虛月色照闌干。侍臣夜受簾前敕。徒使金門擁百官。(宗楷元)

酣戰能忘落日斜。閒名贏得滿天涯。功勳不立凌雲閣。一曲琵琶弄月華。(公九澧)

直鉤閒引釣魚鰕。却有金鱗躍浪花。根版輕敲歸去罷。一江新月映寒沙。(伊菴彥)

金毛生就便超羣。萬仞巖前解轉身。蹋破綠楊芳艸徑。孤峰迴出日嚙呻。(頂一珠)

雪庭問僧。面壁石還有見達磨影者麼。曰今日幸遇和尚。師曰。拄杖子幸遇上座。乞供養他一頓。曰恩大難酬。師擲拄杖曰。脹殺懷州牛。

釣鰲須是釣鰲手。透網還它透網鱗。霆激雷轟風雨後。滿船明月照通津。(別牧純)

大鑿下二十五世

西京少室靈隱文泰禪師(雪庭裕嗣)

上堂。塵劫來事祇在於今。河沙妙德總在心源。試教伊覷面相呈。便不解當風拈出。且道過在什麼處。卓拄杖曰。祇為分明極。翻令所得遲。

愚菴孟云。祇如靈隱還拈得出麼。若拈得出。何不略借一觀。若拈不出。河沙妙德向何處去也。隔牆恩怨如何說。獨抱琵琶月下彈。龍唐柱云。大小靈隱將差珍異寶撒出。當陽供養諸人了也。拈拄杖云。看看。見之不取。思之千里。崇先奇云。大小靈隱祇見錐頭利不見鑿頭方。

雲靄靄。月沉沉。有客離家產。孤懷託素琴。一撥洞天欲得高山發韻相呈。月窟那知。流水無音。風顛都賣盡。塞下起閒吟。尋常謾說三分話。那肯全拋一片心。(寒松操)

九轉金砂一口嘗。丹成不屑搗玄霜。懷胎兔老貪明月。玉杵空敲宇宙忙。(湘翁云)靈隱因僧參。提坐具擬拜。師曰天網恢恢疎而不漏。曰。本欲投誠。被和尚掌住拜不下時如何。師曰掌汝飯袋子到骨出有甚麼用。曰也須將錯就錯。便拜。師曰。錯。你九玄七祖當甚麼盃。僧無語。師曰有頭無尾漢出去。

來風一似有端倪。事至臨期又著迷。祇有漢王家法妙。隨情制度有施為。(頻吉祥)

大鑿下二十六世

西京還源寶應福遇禪師(少室泰嗣)

因僧問如何是西來的的大意。師曰。風送泉聲來几畔。月移花影到窗前。

愚菴孟云。大小祖師引人向聲色裏作窠臼。好與三十棒。除却聲色也好與三十棒。祇如愚菴[口*尔]。點石化為金玉易。勸人除却是非難。南山寶云。有能向者裏點得寶應老落處出。方知釋迦掩室維摩杜口。總是不守本分人。龍唐柱云。轉功就位。轉位就功。則不無寶應。若問山僧。更有入理底句。寒松盡夜無虛籟。老鶴移棲空月巢。

酥酪好將河漢攪。黃金自是出泥沙。教得兒孫會罵爺。一聲驚落暮天霞。聽來風韻名泉韻。捉敗楊花當月花。片片飛來人不識。無端贏得眼睜[序-予+(林/目)]。(寒松操)

陪錢終日學屠龍。赤步丹霄解御風。自笑一聲天地窄。花溪月下看飛鴻。(湘翁云)

大鑿下二十七世

南陽香嚴淳拙文才禪師(寶應遇嗣)

讀證道歌至幻化空身即法身處。豁然契悟。

愚菴孟云。若向者裏悟去。披毛戴角有日在。龍唐柱云。不離花下路。便見洞中春。會麼。山僧借手行拳去也。乃舉長蘆上堂云。幻化空身即法身。遂作舞云。見

麼見麼。恁麼見得。過橋村酒美。又作舞云。見麼見麼。恁麼不見。隔岸野花香。且道香巖悟底與長蘆道底還有差別也無。

孤危一劍出昭關。雪打鬚眉恨轉難。順受逆行天莫測。江淮依舊水潺潺。(湘翁云)水穿石竇。雲鎖山隈。無病空花安翳眼。有疑弓影便沉杯。勘破了。歸去來。曾經三峽猿啼處。不是愁人也自哀。(寒松操)

香巖因讀證道歌有省。往參還源呈所解。源詰曰。祇如道君不見。是指阿誰。師曰觀面相呈更無回互。源曰墮阮落塹漢作恁麼語。師曰和尚作麼生。源曰汝口[口*尔]。師曰勘破了也。

夢回天曉畫堂春。拈得菱花解轉身。不信容顏渾似我。又騎驢子過西秦。(瑛堂樹)香巖因僧問如何是理法界。師曰。虛空撲落地。粉碎不成文。曰如何是事法界。師曰。到來家蕩盡。免作屋中愚。曰如何是理事無礙法界。師曰。三冬枯木秀。九夏雪花飛。曰如何是事事無礙法界。師曰。清風伴明月。野老笑相親。

崇先奇云。香巖老人祇知指疆畫界。不覺通身水泥。者僧會即會也。是紙上富貴。若是四法界。未夢見在。大明寶云。香巖老子祇顧妙挾宗途。不覺和身艸裏輓。者僧雖得片地。要且不解受用。還會四法界麼。七九六十三收。

赤帝子。三尺龍泉無彼此。除苛立法漢聲喧。還鄉同飲大風舞。大風舞。明月堂前父老歡。分開雲袖龍飛雨。(月厂屏)

香巖上堂。洞山麻三斤。雲門乾矢橛。大則塞破虛空。小則不成毫末。可怪當年船子翁。長竿釣破清江月。今宵月落潭空。切莫喚龜作鼈。大眾。古人道月落後相見。且道相見箇甚麼。倒拖拄杖歸方丈。

長安豪富惜春殘。爭賞新開紫牡丹。別有玉盤承露冷。無人起就月中看。(頻吉祥)

大鑿下二十八世

萬安松庭子巖禪師(淳拙才嗣)

因閱寶鏡三昧大豁疑礙。後上堂曰。我不學諸方說禪浩浩地。魔魅人家男女。僧出問達磨面壁時如何。師曰正是浩浩禍胎。曰如何得剝絕去。師曰。倒搓芒繩縛鬼子。須是其人。

封喉之箭。蠱毒之湯。觸亦何礙。嘗亦何傷。撲破秦時照妖鏡。拏雲攫霧豈尋常。玉鞭一舉金街靜。水魅山魃沒處藏。(寒松操)

燕額孤飛萬里心。封侯誰信恨難禁。安邦莫易挑邊釁。事重須知禍更深。(湘翁云)

大鑿下二十九世

少室凝然了改禪師(松庭巖嗣)

參萬安。安曰路逢死蛇莫打殺。無底籃子盛將歸。此是洞上宗旨。若是莽鹵禪和如何透得。師曰莫是背觸不得底麼。安曰笑破山僧口。師罔措。安曰你在鬼窟裏討甚

麼盃。師愈不安。一日萬安上堂曰。一言迴脫獨拔當時。師當下豁然。

龜殼何曾支榻。死蛇那用籃盛。還丹祇須一粒。嘯月不在高聲。但得雪消水國。自然春到山城。好生分付遊客。路滑切忌橫行。(寒松操)

白雲汾水漢時秋。幾度黃河見逆流。蹋遍落紅君莫厭。歸來臘有黑貂裘。(湘翁云)
凝然辭眾偈曰。壽年八十七。出息復入息。擦手威音外。綿綿與密密。

凍儂臨死不甘休。嘔出心肝挂樹頭。轉向那邊惆悵望。滄浪無限漲深秋。(別牧純)

大鑿下三十世

西京少室俱空契斌禪師(凝然改嗣)

初參凝然。然曰達磨未來時你作麼生參。師疑之。一日覩秦封槐有省。徑回侍立。身甚戰慄。然曰契斌參得禪也。何驚疑之有。師豁然曰。某甲今日到此。如紅爐中拾得一片冰相似。然頷之曰。洞上一宗。密在爾躬矣。

碎身寧可入微塵。彼此難為負義人。拾得紅爐一片雪。光輝玉樹萬年春。(湘翁云)
立逼生蛇化活龍。攬乾滄海鼓腥風。擎頭帶角摩霄漢。吐出黃雲幾萬重。(珙堂樹)
俱空上堂。不思善。不思惡。雲開日出。有路當陽。驢覷井。井覷驢。月落潭枯。無門可入。

舌上寒霜眼上雲。南柵星轉讀殷勤。瓊花晏後聲名迴。海甸何人不載君。(頻吉祥)
俱空因僧問如何是空劫已前底事。師曰烏龜向火。

愚菴孟云。料掉沒交涉。且道過在主家賓家。者裏明得。方許你會空劫已前底事。如或不明。且看烏龜向火。 鳳山啟云。五月五日午時節。赤口白舌盡消滅。

大鑿下三十一世

定國無方可從禪師(俱空斌嗣)

參俱空。空曰曾參何人。師曰少室山前風悄然。曰因甚一花開五葉。師曰無孔鐵錘百雜碎。曰掠虛作麼。師曰。天下人祇解掠實。無一人掠虛。曰不打自招。師曰慣用底不妨勘破。

雷震山前起臥龍。翻雲覆雨勢重重。入塵不畏洪波險。一擊從教正眼通。牙利劍。舌藏鋒。吞天之氣貫蒼穹。英靈烜赫乾坤震。萬卉香敷一夜風。(寒松操)

月夜靈妃鼓瑟還。幽然雲珮度空山。南來一段傷心事。淚滴香風翠藹閒。(湘翁云)
月覆青山掌上搏。露珠滴滴下金盤。和來玉屑非常味。共飲香沉紫閣寒。(宗楷元)

大鑿下三十二世

西京少室月舟文載禪師(定國從嗣)

掩關閱萬松拈提從上古宿機緣有若面牆。一日忽有省乃曰。曹洞宗風有織錦迴文之功。非鍼綫細密盤旋回互不犯當頭者。斷不敢主之。既而幡然出關。參無方得大了辦。方為印可。

春雨山花燦錦。秋風葉落飛金。夜靜幽人得意。猿啼旅客傷心。咦。等閒若不登高望。爭見東流海[打-丁+羨]深。(百愚斯)

踢倒舊時糟粕瓮。嗒然一笑機先用。堂前不挂夜明簾。六月黃河連底凍。(獨立邁)
血戰功成信不欺。龍光密密更饒誰。長安萬戶歌明月。響遏雲迴禁殿吹。(湘翁云)
月舟示眾。達磨西來。以一乘法直指單傳。令人見性成佛。至我少室。如九鼎繫於單絲。汝等諸人趁色力康健。打辦箇事直須努力。莫閒過日。

手無寸鐵已降魔。變化神兵祇艸莎。若問上來關楔子。崑崙折箸攪黃河。(幻隱乾)

大鑿下三十三世

北京宗鏡小山宗書禪師(月舟載嗣)

參月舟入室請益。密踐八載後繼席少室。嘆曰。先師去後。海內宗風迨乎湮沒。前輩有言。叢林下衰弘法者多。假我偷安不急掌拄之。其崩頹跬步可須也。某雖暫付囑。其如法道何。遂主之。晚上京師住宗鏡。

地缺東南水自寬。波濤萬頃碧漫漫。賺他無限癡男女。按著泥坑砌[鹿*瓦]顛。(南菴依)

迎風殿裏罷雲和。起聽新蟬步淺莎。為愛九天和露滴。萬年枝上最聲多。(鐵帆船)
錦幄瓊林映日開。絳庭親校列仙才。化人獨駕千年鹿。云是崑崙頂上來。(玉崑崙)

大鑿下三十四世

少室幻休常潤禪師(宗鏡書嗣)

參宗鏡。鏡舉。我今不是渠。既不是渠。畢竟是何人。師呈偈曰。若要識此人。有箇真消息。無相滿虛空。有形沒踪跡。曾為佛祖師。永作乾坤則。龜毛拂子清風生。兔角杖頭明月出。鏡復徵之。師曰。彩鳳飛翻身自在。鐵牛奔[口*后]意常閒。鏡曰善哉。

破鏡光飛不借緣。金釵斜插玉花妍。香英落地人難拾。彩鳳銜將到日邊。(湘翁云)
雷門布鼓。赤壁鏖兵。打開寶藏。擊碎晶瑩。帝網交羅而重重相映。珠光互照而灼灼圓明。兔角杖挑彩鳳舞。龜毛繩繫鍍牛鳴。縱橫不辨往來事。到此難留父子情。祇要功勳常顯世。不知展轉振家聲。(寒松操)

廬山蘊空常忠禪師(宗鏡書嗣)

壽昌問法要師曰。汝能精進不肯自欺。便是徹首徹尾工夫。一日聞弟兄論金剛經義甚快。師曰。宗眼不明。非為究竟。昌聞茫然自失。乃問如何是宗眼。師拂衣而起。昌後請益。師曰。我實不知。汝自看取。昌後於大好山語得悟。乃入方丈通所悟。師曰。悟則不無。却要受用得著始得。不然祇是箇汞銀禪也。

永寧鼎云。重賞之下必有勇夫。祇如壽昌悟底。是汞銀禪不是汞銀禪。

枝上流鶯和淚聞。新啼痕閒舊啼痕。數年魚鳥沉消息。今日關山勞夢魂。(粟菴鼎)

大鑿下三十五世

大覺慈舟方念禪師(少室潤嗣)

參幻休。休問甚處來。師曰北方。曰北方法道與此方何如。師曰水分千派流出一源。一日遊初祖面壁處契悟。乃曰。五乳峰前好箇消息。大小石頭塊塊著地。詣室呈休。休印可之。

透過鐵壁銀山。蹋翻佛祖關軸。法道南北而乃翠乃森。石頭大小而成笑成哭。水出萬派流。露滴千竿竹。森羅遍界總空花。更向何處開兩目。咄。六六元來三十六。(寒松操)

玉勒騎回一紫騮。驍騰直蹋萬峰頭。回身蹴落巖前石。浪湧澄潭桂穀秋。(湘翁云)

壽昌無明慧經禪師(廩山忠嗣)

問僧。趙州道臺山婆我為汝勘破了也。勘破在什麼處。曰和尚今日敗闕了也。師曰老僧一生也不奈何。好教你知。若實會。舉似來看。僧擬進語。師打一棒曰者掠虛漢。

棲霞成云。臺山一案拈却多少人鼻孔。換却多少人眼睛。者僧也解詐明頭。及乎老漢拈出個柴頭。向他面前吹一吹。直得退身無路。且道者一棒他還知落處麼。

壽昌曰。冒雨衝風去。披星帶月歸。不知身有苦。惟恐行門虧。

子山仁云。栽秧晨早出。看水夜忘歸。大義通身是。阿誰有點虧。

壽昌閱傳燈。見僧問興善如何是道。善曰大好山師不論其旨。一日因舉石忽然大悟。

廣州城外一片石。多少刺史移不入。老僧舉起似諸方。孟嘗夜度秦關黑。神莫測。鬼莫測。三百年來大好山。巍巍占斷大唐國。(南菴依)

處處春風艸離離。不堪悲處更堪悲。巨靈劈破華山路。虎勢龍威在此時。(巨音選)

塞壑填溝大好山。等閒一石露斑斑。牧牛場上家聲好。千古風流祇此閒。(玉崑崙)

大鑿下三十六世

越州雲門顯聖湛然圓澈禪師(大覺念嗣)

參雲棲。棲舉高峰海底泥牛話問。內有一句。且道是那一句。師推出傍僧曰大眾證明。棲頷之。

愚菴孟云。彼時此語傳之海內。直得須彌山震動。大洋海波翻。阿修羅手擎日月高聲唱云。邪正不分。過由旁僧。崇先奇云。披沙揀金還他雲門老漢手親眼快。若是內中一句。莫道雲棲。便是高峰老漢亦拈不出。何故。大眾證明。

雲門因大覺說法止風塗。師往參之。覺問。止風塗向青山近。越王城畔滄海遙時如何。師曰。月穿潭底破。波斯不展眉。

問處鉤深答處幽。金鍼玉線意相投。洞門烟鎖難窺覷。鍊眼銅睛盡縮頭。(泱水治)
雕龍俊馬竟千秋。才辨當年動列侯。大澤祇今雲氣合。春江來許老羊裘。(俚亭挺)
東越相逢幾醉眠。滿樓明月鏡湖邊。別離吟斷西陵渡。楊柳秋風樹樹蟬。(鍊帆舟)
雲門因鶴林參五臺山達觀可。盤桓夜深。觀曰你信得及麼。林曰信得及。觀曰既
信得及。請將法華經拋入屎桶看。林如所言。諸方疑駭。師往勘之。問鶴林有此事否。
曰實有此事。師曰汝信得及麼。曰信得及。師曰既信得及。割取頭來。林不知所措。
師曰虛頭禪客。觀聞曰。阿耶阿耶。鶴林萬劫地獄。雲門一語出之矣。

東明際云。二尊宿一人有殺人刀無活人劍。一人亦有殺人刀亦有活人劍。

雲門因紫柏月川二師黃慎軒陶望齡諸公翫月次。軒問馬祖南泉翫月因緣。乞師一
語。師曰。你坐我立不得為說。軒亟起謝過。川曰內翰錯過了也。柏曰我下語不及此
老。

沒孔簫吹驀地聲。紛紛相和未知音。太史風流偏解意。停腔獨取故人心。(南菴依)
溼陰千尺照人寒。歷亂青山幾得安。更恨鄰家閒不寐。一時又向遠峰看。(密菴可)
脫略無羈絕瀟灑。南北東西沒可把。意氣卷舒六合雲。眼光燦破四天下。(德微昱)
雲門因僧問如何是大用。師曰。打殺千萬人。不名性躁漢。

百丈泐別云。賺殺天下人。不名性躁漢。 握宗符云。雲門祇有殺人刀。且無活
人劍。百丈祇有活人劍。且無殺人刀。或有人問巖山。如何是大用。但云我王庫內無
如是刀。且道與古人相去多少。

雲門因僧問古鏡未磨時如何。師正色厲聲數其往事。僧作瞋告辭。師曰且磨者一
點著。僧禮拜。

河漢如銀風露橫。滿天肝膽向人傾。祇因座上無相識。蘆管臨風又一聲。(南菴依)
翠微深處暗香飄。紅吐山花朵朵嬌。一片白雲橫谷口。笑他歸鳥自迷巢。(寒松操)
雲門因僧問如何是圓相。師曰大燒餅。

烹金琢玉老鉗鎚。指出當陽絕是非。分付天池搏漢客。免教影落大圓機。(宗直諫)
說處何如做處親。掀翻瓦礫是黃金。誰能解和陽春調。鐵笛吹開白雪吟。(雪岸齋)
雲門一日上堂說法畢。忽召眾曰。還有問話者麼。若有出來。我祇要打艸驚蛇。

僧纔出。師曰真是一場業地。卓拄杖便下座。

愚菴孟云。者老漢圖得一時俊快。不顧後人檢點。者片地從古至今何曾清淨得來。
偶然一時驚艸。却被者僧靠倒。

雲門上堂。老儂不識元字脚。強出人前要說法。錯讀曾參作魯參。合堂大眾皆笑
殺。笑笑笑。中有妙。若還悟得其中意。點破當頭者一竅。且道如何是者一竅。良久
曰。動容揚古路。不墮悄然機。

錯讀曾參作魯參。雲門太煞放癡憨。當頭一竅輝今古。何必揚眉落二三。(牧菴密)

雲門因僧參。乃問你行脚事作麼生。僧畫一圓相。師劃破。僧敲桌三下。師却畫一圓相。僧又敲桌三下。師又重畫三圓相。僧以手抹却。師曰離此之外別道一句看。僧擬議。師便喝出。

東明際云。者僧將成九仞之山。不進一簣之土。錦德寒云。我若作者僧。待道離此之外別道一句看。即拂袖便出。

共將餠餅賣街頭。與奪從容得自由。變局換旗功始立。輸他一著不封侯。(山茨際)
負笈歸來敘畫堂。言言喜不甚參商。及乎話到干情處。轉盼雲山成渺茫。(天鼓聲)
月窟飛花。霜空激電。奪胎換骨存機變。龍吟鍊樹鬪體乾。虎嘯金飈天地轉。腦後既轟錐。當門仍按劍。我王庫內誰甄辨。拈來拋向大江東。萬派千山盡仰宗。(歸元會)

雲門因鴛湖謁問。目前無法。意在目前。其旨如何。師曰聞令師出關是否。曰。不是目前法。非耳目之所到。又作麼生。師曰。請出。我要止靜。湖便出。

狹路相看一段奇。灼然賓主禮無虧。就中更有些譌處。不是苦心人不知。(介菴進)
鳳管鸞蕭隔綵霞。不知牆外是誰家。重門深鎖無尋處。徑有碧桃千樹花。(無依壘)
大鵬搏颺。蒼龍出海。動絃別調。旁觀色改。相攜相語自縱橫。明州有個憨布袋。(牧公謙)

日間猶未掩柴門。客到堂中奉玉樽。休話楚山春色好。常留明月在前村。(全越祖)
雲門因僧問如何是學人自己。師曰你無自己。曰為什麼學人無自己。師曰你有自己則不從我覓。

拈來芒梗勝靈鋒。殺活乘時不放鬆。倒卓秦山歸去也。玉梅香度耶溪風。(位中符)
尋入桃源路轉賒。烟霞撲盡問仙槎。秦餘不識家何處。洞口雲封吐碧花。(證心修)
雲門上堂。忽雞鳴。乃曰。呀。金雞上座為汝轉第一義諦根本法輪了也。諸人在者裏更討甚麼盃。

水檻沙平冷石臺。清風細雨雜香來。臨風三弄江城笛。魂斷湘裙掃落梅。(俚亭挺)
流水高山寓意深。子期去後少知音。而今說與瞻風客。不是尋常離別情。(思懶融)
雲門因中丞蘇雲浦問。鴛鴦繡出從君看。不把金鍼度與人。如何是金鍼。師曰我在京師走一遭。不曾遇著一人。浦復問。師曰古佛過去久矣。

崇先奇云。雲門金鍼暗擲。孤負鴛鴦獨繡。中丞錦衣夜行。不思故國風光。鳳山啟云。祥麟不踐生艸。大鵬恥宿雞棲。齧鋸之機。驚羣之句。誰敢追風。但末梢頭太煞老婆。若是不肖。待復問。便與一棒。教者俗漢疑三十六年。

雲門因僧問如何是異類中行。師曰。輕打我。輕打我。曰我會也。師曰作麼生會。僧遂驢鳴。

崇先奇云。者僧雖善步趨。猶欠返躑。檢點將來。也是邯鄲學唐步。白巖符云。雲門師翁一生眼腦端正。氣宇清明。無端引者僧向瞎驢痛馬隊裏作活計。不肖孫則

不然。如何是異類中行。但云木作頭。泥水作頭。解作頭。石作頭。雪岸睿云。向異類而作佛事。須是雲門始得。未免引人銜鐵負鞍無有了期。我則不然。如何是異類中行。清淨法身。圓滿報身。千百億化身。

轉步溪山眼倍明。落花深處艸青青。生來頭角雙雙子。踪跡依然沒處尋。(宗遠源)
撥轉機輪古路頭。野田荒岸恣優遊。不知陌上蟬聲切。也解風前報早秋。(尊道啟)
釣盡若耶溪上月。吹殘玉笛洞中春。夜來不向深宮宿。一櫂漁歌過孟津。(山容波)
雲門在雲棲。因津送亡僧回棲。問眾曰。亡僧遷化向甚麼處去。師出眾曰謝和尚挂念。

愚菴孟云。雲門老漢雖善機宜。還須替者僧入涅槃堂始得。

目前機得逢源了。一處打牆兩處好。者邊躲得驟雨過。那邊便見清風曉。轉身歸唱三江曲。錚錚韻出青霄杳。(維新起)

霜天留飲故情歡。銀燭金爐夜不寒。若問吳江別來意。青山明月夢中看。(思懶融)
雲門上堂。前山頭鴉鳴。後山頭鵲噪。祇者是○○。沉思即不妙。啞子喫黃連。有口不解道。

雲巖祥云。雲門老漢擬欲坐斷天下人舌頭。而不知也是李向赤邊齧。復頌。

玉龍岡上鳳凰飛。啄碎珊瑚月下歸。唬得一聲天亦動。重重海國夜傳衣。

雲門因僧問恁麼來時如何。師曰戲論。曰不恁麼來時如何。師曰戲論。曰恁麼不恁麼來時如何。師曰戲論。曰向上更有事也無。師曰戲論。

無腔笛弄彩雲橫。翻盡梅花調不更。假有知音能側耳。滿懷肝膽一時傾。(雪岸睿)

宗鑑法林卷七十

宗鑑法林卷七十一

集雲堂 編

大鑿下三十六世

信州博山無異元來禪師(壽昌經嗣)

因登廁覩上樹人大悟。見壽昌。昌曰近日如何。師曰有箇活路祇是不許人知。曰因甚不許人知。師曰不知不知。

寒松操云。若論者條活路。非但他師資拈弄不出。直饒達磨到來也做手脚不及。古宅門開趁曉行。風飄香帶錦衣輕。高情人話滄洲上。碧海雲空柳絮橫。(全越祖) 逼歲不堪殘臘盡。梅花喜見綻枝頭。錦衣公子恣狂態。勒馬翩翩雪徑遊。一歌一曲。故友是投。醉眠村酒樂悠悠。(南菴依)

玉帛朝回望帝鄉。烏孫歸去不稱王。天涯靜處無征戰。兵氣銷為日月光。(黑歷智) 獨步空堦曙色微。風高卉木露全機。轉身不蹋來時路。贏得清風滿袖歸。(寒松操) 山月縞中庭。幽人醉初醒。不是怯春寒。愁蹋梅花影。(誕登清)

博山因壽昌以玄則禪師答僧問龍吟霧起虎嘯風生話命頌。師衝口頌曰。殺活爭雄各有奇。模糊肉眼何能知。吐光不遂時流意依。舊春風逐馬蹏。

棲霞成云。掀翻海嶽須還拔地之才。驅走雷霆要有滔天之作。博山此頌拔地之才。滔天之作具矣。要五百年名世。鳳舞岐山。十萬里傳心。龍吟枯木。又須別有話會處始得。

轉天關還他作者。掀地軸須是其人。恁麼龍爭蛟鬪。那知鱉苦魚辛。廓情塵。鍛凡煉聖。掃玄路。雷卷雷轟。唳。會見皇風成一片。山青水綠舊乾坤。(慈雲文)

龜毛拂上。兔角杖頭。面皮撥轉。自在風流。(興善康)

博山因僧問如何是道。師曰紅綃。曰紅綃莫是道麼。曰不是道。曰既不是道因甚麼答以紅綃。師曰因你問道答你紅綃。

回雁高飛太液池。新花低發上林枝。年光到處皆堪賞。春色人閒總不知。(南菴依) 江南春動雪初消。澹蕩風光夜色饒。遊子貪觀天上月。那知春色在梅梢。(寒松操) 一度咨詢一度親。樓臺烟雨釀春溫。無端掩映池塘裏。梳羽鴛鴦入畫屏。(靈燄燭)

建陽東苑晦臺元鏡禪師(壽昌經嗣)

因有省。以偈呈壽昌曰。識破不值半文錢。可憐摸索幾多年。宗流盡是欺心漢。說甚祖師別有禪。昌曰你且道那裏是趙州勘婆子處。師厲聲曰和尚莫作怪。昌為大笑曰。參禪要到者一著。始不受人牢籠。師禮拜。

棲霞成云。東苑被壽昌冷地一錐。若無後語。禍事禍事。

自掘深坑自活埋。偷生無計怨誰來。翻身拾得泥團子。錯認驪珠作寶懷。(慈雲文)

烏藤七尺趁閒行。打雨敲風過一生。轉過溪橋逢舊友。忽然蹋斷艸鞵筋。
東苑見僧來便曰。者漢子失了魂。來者裏作甚麼。僧擬對。即以棒逐去。
鼈頭一醉曹山酒。家業渾然不知有。憑將此個奪魂丹。電雷却教顛倒走。休亂走。
道道。(梅逢忍)

赤骨聿雙窮相手。精光邈邈一藤根。全身坐斷鬼門路。要與閻浮人返魂。(海慧惺)

福州鼓山永覺元賢禪師(壽昌經嗣)

師讀法華經。至我爾時為現清淨光明身。遂問昌曰。如何是清淨光明身。昌挺身而立。師曰祇此更別有。昌起行。師當下豁然。如釋重負。隨入方丈通所得。昌遽棒之三。曰向後不得艸艸。仍示偈曰。直饒跨上金毛背。也教棒下自翻身。師疑之因甚。更要棒下翻身。越四載因過延津聞僧誦經曰。一時警效俱共彈指。是二音聲徧至十方諸佛世界。由是徹見壽昌用處。

自從拾得摩尼寶。一到延津徹底傾。赤骨貧來無一物。依然眉下露雙睛。(覺海文)
四月新荷香滿池。熏風拂拂透羅帷。黑甜驚起心何快。說向時人幾得知。(葉舟順)
懸巖碧落眼生花。吞吐三千曉嶂霞。個裏分明原底事。從他門外駕三車。(真懶定)
一步行來一步高。誰知棒下不相饒。臥龍得水興波浪。舶主輕舸過海潮。(即成見)
是二音聲閉口談。清光搖落海門寬。一時彈指全機露。棒下翻身毛骨寒。(子愚詰)

大鑿下三十七世

茗溪指南明徹禪師(雲門澄嗣)

一日同麥浪懷侍雲門次。門曰。老僧四大不調和。汝能療否。師曰蒼天蒼天。浪曰譚語作麼。門曰不如者箇不識字底。

誕登清云。暝眩之藥難瘳不治之疾。雲門結胸之症漫以參苓是投。無怪雲門自用硝黃。

青天白日鼓風雷。雲鎖蒼山霧鎖巖。俊鳥[口*官][口*官]啼不徹。分明有眼不曾開。

老子一身三雜病。兒童競進三陳湯。料當祇得三年活。淚盡難辭哭彼蒼。
夜明符執在機先。深入洪波浪潑天。縱使鯨鯢能變化。一鉤搭上釣魚船。

明因寺麥浪明懷禪師(雲門澄嗣)

示眾。洛陽牛犢食禾頭。荊益田疇減半收。舜若多神枵腹死。江河淮濟淚長流。

誕登清云。明因借別家墳墓。哭自己心事。瞞不干涉者即得。倘遇彼之親眷。未免令人絕倒。

一段真風畫不成。明吹暗度送君行。泥牛吼破澄潭月。石馬加鞭不進程。(天寧鴻)

佛日石雨明方禪師(雲門澄嗣)

住雲門時因黃端伯訪。問明頭來時如何。師曰耶溪不許扁舟宿。曰暗頭來時如何。師曰此去錢塘尚隔津。

青門林云。橫抽寶劍不犯鋒鋌。須讓作家居士。發揮偏正。宏闡先宗。還他沒量師翁。諸仁還識二老落處麼。若也識得。正如楊修見幼婦。自然一覽便知妙。設若未委。更聽一頌。

一語投機話更長。白蘋紅蓼滿瀟湘。月船夜半乘風去。不犯東西用意良。

佛日因僧問如何是主中主。師曰江南不曾帶得來。曰為甚不曾帶來。師曰也虧你。

萬花叢裏沽村酒。九曲河邊泊釣船。醉把絲綸隨手擲。蓑衣斜挂夕陽天。

佛日初閱楞嚴。至如汝文殊更有文殊處。身心世界打成一片。後因病。值雲門上堂曰放下。著師通身慶快。呈偈有會得竿頭舒卷意。放生原是釣來魚。門痛加呵斥。後聞僧舉大慧剝荔枝話。遽然軒渠一笑。

萬仞峰頭擲釣竿。荔枝吞吐逼人寒。烟蓑笠笠斜陽外。狼藉珊瑚碧玉盤。(好木材)
蘆灣深處月三更。紅蓼花開江水清。耐耐若耶溪上客。箕裘續得振家聲。(谷雲清)
月映澄潭徹底清。金鱗夜靜向光行。忽然一躍翻身轉。便是桃花浪裏鯨。(雨樵愚)
因風凝寒。冰結不瀾。玉龍游泳在深潭。迅雷擊發蒼溟窟。大放鯤鯨吸海乾。(雪筠赤)

一聞放下便抽身。罷釣歸來別有春。舒卷竿頭無限意。海天空湛月華新。(輻虛藪)

佛日因僧問如何始得不染污去。師曰巡人犯夜。

岸眉乳云。白刃橫施鋒鋌不露。須是師翁始得。芝山又且不然。有問如何始得不染污去。但道新荷擎雨蓋。風動遠香生。

佛日問白巖甚處來。曰贛州。師曰崆峒和尚即今在甚麼處。巖近前問訊曰恭惟和尚起居萬福。師曰錯了也。曰情知和尚慣壓良為賤。師曰錯錯。

相逢圯上敘情餘。納履分明要抑渠。逗到末梢無可奈。殷勤只得授仙書。(獨芳櫟)

佛日再住天華。因僧問。石繖已收。天華再布。盡力舉不起底句。乞師指示。師曰班門弄斧。曰。西河震[口*后]未為奇。北斗藏身猶是鈍。師曰賣油娘子水搥頭。曰。恁麼則知恩有地。酬價無涯去也。師曰大眾看取者僧。

惟一楫云。者僧雖能看孔著楔。始終要見盡力舉不起底句子。未免錯自承當。寶壽毫力不著。轉轉有出身之路。檢點將來。猶未剝絕。或有問山僧。石城已離。寶泉復到。如何是盡力舉不起底句。但向道試看道人巖畔月。夜來清照飲牛溪。

杭州愚菴三宜明孟禪師(雲門澄嗣)

因僧問二親俱喪時如何。師曰好箇消息。曰還假保任否。師曰一翳在眼空花亂墜。

堂上已無親父母。眼中撥出翳空花。行盡三更明月路。黑漫漫地渡流沙。(海慧惺)
愚菴問僧何去。僧曰弁山。師曰吾有一信煩帶得麼。曰得。師震威一喝。僧罔措。
師轉身便行。僧至弁山如前舉畢。山曰。者漢若來。可居第一座。

維新起云。愚菴師翁太虛空裏著色。弁山伯祖沒絃琴上知音。若是起上座又且不然。待僧云得。便就地畫一圓相而坐。不惟使者僧立身有地。亦且鴻信可通。何故[妳-女+口]。回頭盡屬兒孫事。祖父從來不出門。

輕財不吝因家富。點額無依窮子哀。徒自矜嶮晤親友。訴衷情又被穿顛。(肇暹昇)
鼻頭拽脫笑呵呵。俊逸風流有許多。昨夜大蟲遭虎齧。天明不見舊時窠。(正觀喆)
愚菴參雲門。進堂約不語戒。正提撕。忽門入堂。高聲曰放下著。師不覺掀眉一笑。門問。懷州牛喫禾。為甚益州馬腹脹。師曰問取露柱。曰。祇如樹倒藤枯。畢竟句歸何處。師曰長江翻白浪。曰尚疑你在。師遂呈偈曰。觸處逢伊識得伊。石繖峰前一帶溪。門遂揄之。師拂袖出曰。落花無限春山暮。就路還家聽鳥嘯。

石繖峰高萬木秋。耶溪溪畔毒龍游。落花無限春無限。樹倒藤枯笑未休。(雨樵愚)
震法雷兮雨法雨。玻璃盞貯獅王乳。僻愛蘇堤山水閒。風流月夜誰堪語。(乾予裕)
掀眉一笑達心空。抹過須彌不露踪。滄海蹋翻藏不得。逆流洞水鎮囊中。(幅虛載)

東山爾密明洩禪師(雲門澄嗣)

因探友德清。舟中間鑼聲有省。舉似雲門。門曰此夙根所致耳。尚須知有向上一著。師唯唯。一日門上堂曰放下著。師忽全身脫落。作偈曰。夜半霜寒月忽低。行人到此盡遲疑。翻身蹋斷來時路。點點星暉斗柄垂。

鑼聲驚起碧潭龍。頭角崢嶸宇宙空。作浪雙江無遮覆。琵琶曲裏顯宗風。(雨樵愚)
決志參詢寢食忘。銅鑼聲裏證圓常。竿頭月映耶溪水。流出光華滿大唐。(爾卓璨)
鑼聲一擊豁心空。古鏡堂前不樹功。直待虛空成粉碎。一毫頭上定綱宗。(崇効玉)
爾密示眾。立功勳。存照用。大似緣木求魚。收視聽。除聰明。何異牯牛取乳。又道。道非見聞覺知。不離聲色言語。據如上說。畢竟如何行履。良久曰。路逢死蛇莫打殺。無底籃兒盛將歸。

青山疊疊水重重。說與行人路不通。莫若歸來桑柘裏。村歌社舞樂從容。(海慧惺)

香雪具足明有禪師(雲門澄嗣)

因僧問久滯不通時如何。師曰數珠在手。曰音聲未息時如何。師曰葶藶子。曰六牕未靜時如何。師曰相見了也。

等閒攜手入紅塵。步步相隨不是親。終日與渠離不得。有時發笑有時瞋。(界弘量)
海客臨淵問路頭。漁翁一一為君酬。可憐不遇弄潮手。直至而今在半途。
機輪軋軋暗相投。話到傷心淚欲流。一陣金風吹落葉。天涯何處不驚秋。

弁山瑞白明雪禪師(雲門澄嗣)

參雲門。門舉斬貓話。師於言下知有。將蒲團拋出曰。一語下徐州。後於過橋次。門曰。谿水潺潺。汝試道看。師曰。敲空有響。擊木無聲。門笑而頷之。越六日。師聞鐘聲乃大徹。

耶溪水清清。過於水弁。嶽山高高過於山。敲空有響兮大地咸聞。擊木無聲兮搗碎須彌。相將父子兮越國風流。拋出蒲團兮月照蜃樓。蹋徧天涯路。收回一指頭。(石嵩乾)

爐火均調煉鐵錘。重輕分兩不曾虧。等閒拋出青霄去。打落天邊白鳳兒。(拙菴朴) 鐘聲吼出迸雲雷。曠劫無明當下灰。跨脚上船便歸去。閻浮在處却春開。(圓鑑達) 蒲牢驚落午天星。百丈山頭亂點金。不看花梢流夜月。且張石繖蔭天人。放牛歸馬寰中主。打鳳羅龍化外賓。倒騎虎頭收虎尾。家聲何處不新新。(獅乳器)

金鐘一扣透雲門。擊木敲高格外論。水過橫橋流不悉。清聲朗朗古今存。(世調迪) 虛空粉碎得無由。却使蒲團笑未休。一擊鐘聲天地淨。花梢明月五湖秋。(超目諳) 弁山問萬仞壁。園房下事作麼生。壁曰清明下種。師曰佛法不似者箇道理。曰二年一春。師曰未離聲色在。壁拈起棗子曰者箇喚作色得麼。師曰不喚作色喚作什麼。壁曰青州有。

兩刃交鋒勢莫休。旌旗閃爍海山愁。一聲戰罷歸來晚。明月清風滿御樓。(宗楷元) 將軍雖有收番志。怎奈番人不肯降。戰罷歸來天未曉。滿庭狼藉盡刀槍。(慈雲文) 烟波江上泛輕舟。慣向驚人浪裏遊。但得竿頭逢稱意。不須輪櫂下青州。

弁山晚參。一葉扁舟浪裏顛。絲綸拋去看浮錢。鉤頭忽爾金鱗現。不負漁翁冒晚煙。遂以拂子作擲釣勢曰。山僧今夜拋鉤擲釣。莫有負命底鯤鯨麼。出來吞啗看。時有僧出禮拜。師曰元來是箇蝦蟇。

樂禪耀云。駕無底船。撒漫天網。老漢固是善為。撿點將來。大似無風起浪。者僧雖是慣入洪波。不合貪他香餌。一釣便上。縱使有金鱗之作。未免甘作蝦蟆。彼時若遇山僧。便好奪却拂子。掀倒禪牀。管取老漢一場懺[怡-台+羅]。

想見田門鼎食喧。大開東閣待英賢。當時不有雞鳴客。朱履三千也枉然。(慈雲文) 弁山晚居崆峒時。以禪版東敲西唱。凡有僧請益。亦敲禪版示之。

雲巖祥云。虛靈神會。妙應無方。不知支那國裏有幾許世界。正恁麼時。還有知弁山落處底麼。霜天月落夜將半。誰共澄潭照影寒。復頌。

一聲鐘徹曉天星。拜別丹墀不奉君。自此寒光空大野。優曇悉向火中生。

弁山因居士問一念未起時如何。師曰石人戴鐵帽。曰渾然忘念時如何。師曰夜半日頭落。

雲巖祥雲。弁山師翁意欲與伊拈却炙脂帽子。脫下鶻臭汗衫。殊不知。月明山靜夜。空淚子規聲。

弁山上堂。飄零黃葉振古佛之家風。遊衍行雲顯當人之面目。快覩戒珠晃耀礪岳。崔嵬一道神光貫穿今古。雖然。更須知有轉身一路。且作麼生是轉身一路。化功歸己琴堂冷。退位朝君古殿寒。

雲巖祥雲。芳叢俱斂艷。枯木有花開。劫外春風吹散一湖冰月則固是。若論轉身一路。須是讓別人道去始得。

弁山參金粟。適上堂次。師出眾便喝。粟便打。師又喝。粟又打。師曰者老漢敗闕了也。便歸位。

福善品云。黑豆未生芽。青黃的辨。龍馬忽浮圖。誰分奇偶。果乃寶印當陽。那管千差異致。二大老驀筍相逢。逗到節角交頭。灼然寶主不異。祇如弁山道敗闕了也。且道敗闕在甚麼處。放去直衝金鼓陣。收來卷却萬鋒威。

弁山因僧問如何是不思議境界。師曰螺螄吞大象。

當頭不顧按龍泉。劈破虛空血濺天。鐵壁銀山俱粉碎。毗藍風起電機旋。(珙堂樹)
弁山一日指桃花示眾曰。靈雲見桃花悟道。諸人見桃花因甚不悟。一僧曰和尚見桃花時如何。師曰老僧不曾眼花。曰爭奈即今何。師作咳[口*敕]聲曰。老僧有病。出去。

昔日靈雲曾失眠。如今舉起誑兒孫。時來一陣摧花雨。又見飛英落滿村。(雪岸齋)
弁山到金粟。值擡船次。問虛空駕鐵船時如何。粟便打。師接住拄杖曰。波浪湧千尋時如何。粟欲打。脫拄杖不得。師曰情知和尚無下手處。粟曰且道承誰恩力。師彈指一下。

碧空雲外玉輪懸。萬里銀河浪拍天。兩岸蘆花兩岸雪。扁舟應逐好風還。(雪岸齋)
弁山上堂。月鉤雲餌整常拋。湛水澄潭正寂寥。有時浪裏吞鉤去。收卷絲綸喜氣高。大眾。且道收綸卷釣一句作麼生道。良久曰。柳條橫串花籃裏。街坊高叫賣新鮮。

香餌閒拋逐浪浮。水深魚密暗吞鉤。老漁得意歌歸去。明月蘆花滿釣舟。(慈度傳)

瀛山雪關智闍禪師(博山來嗣)

初參博山。事槽廠。因見磨鼻拽脫忽有省。呈偈曰。直下相逢處。由來絕覆藏。舌頭原是肉。嚼碎也無妨。一日山令首眾問。如何是人天眼目。師曰頂門上。曰還假照鑑也無。師曰山不見山。曰不虛參見作家來。師掩耳而出。

夕陽斜畔路頭賒。東望鄱湖水似車。蹋碎山前行履處。幾回風月落梅花。(殊音宜)
銀山雪夜結冰花。磨鼻呵呵笑作家。昨日藍關無阻礙。朝陽傾刻是天涯。(禪指培)

幾度歸家未到家。乾坤推轉轉周遮。自從蹋碎梅花月。青白眼中愛著沙。(崇効玉)
方塘細艸夕陽斜。隱隱柳梢歸暮鴉。脚下芒屨宜緊措。肯隨明月蹋蘆花。(維新起)
磨盤無脚顛倒走。拈得鼻孔失却口。擲瞎人天正眼睛。虛空大作獅子吼。(海慧惺)

淮安檀度嵩乳道密禪師(博山來嗣)

因采茶次。忽白雲從澗底起。師覩之有省。呈偈博山。山曰。者且置。祇如一口氣不來。向甚麼處安身立命。師曰不向和尚通去處在。山曰莫便是你安身立命處麼。師曰道密終不作此見解。山曰好與三十棒。

澗底白雲生嶺上。橋邊樵子過前溪。仙源望去無他樹。萬丈龍湫家最西。分付遊人看路滑。幾多天外著雲迷。笑殺倚門傍戶漢。只將鶴唳當鶯啼。(南菴依)

白雲澗起豁雙瞳。謾謂安身不與通。父子機關真險峻。烏藤三十闡宗風。(弘機猷)
檀度上堂。枯木寒巖時節至。春風吹起律筒灰。石人撫掌呵呵笑。莫認春牛是土堆。

誕登清云。恁麼為人。只有殺人刀且無活人劍。誕登不然。春牛只是土安排。及節逢時亦俊哉。贏得東風生大野。百花香自此中開。

浪高巴峽洪波滾。倒卷煙霞帶日傾。兩岸未歸江上客。更聞猿叫斷腸聲。

檀度因僧問如何是類墮。師曰靈犀翫月。曰如何是隨墮。師曰木馬遊春。曰如何是尊貴墮。師曰坐不當堂。

誕登清云。以折筭攪滄溟。能使魚龍知命。則不無嵩祖。只是未愜曹山之意。顧左右云。者裏具三墮。

太平治業元無象。野老家風古至淳。只管邨歌并社飲。那知舜德與堯仁。(天寧鴻)

長慶宗寶道獨禪師(博山來嗣)

因僧問。一切諸佛皆從此經出。如何是此經。師震聲一喝。

一喝當陽誰會得。忙忙宇宙錯商量。秋風昨夜來何處。大地如銀一片霜。(德實信)
風掃陣雲清。海嶽龍施膏。雨潤蒼生。枯枝朽石渾無賴。徒費雷公電女情。

獨峰竹山道嚴禪師(博山來嗣)

嘗榜三問勘驗方來。一曰。獨峰路險。把關令嚴。欲到者試借公驗看。

水陸一般到帝京。寒風朔雪不勝情。磨穿脚底何如坐。得意方知手眼精。(正觀詰)
青山突岫水長流。翠竹黃花爛熳秋。此景此時人得意。百年公子忽封侯。

回龍古航道舟禪師(博山來嗣)

因僧問。真覺有言。石卵爆盡。檉枝掃地。吾當再來。師今繼席。莫再來麼。師曰誣人之罪以罪加之。曰恁麼則據款結案也。師曰一狀領過。

石卵爆開黃鶴去。檉枝低亞鳳凰來。白蘋紅蓼秋江冷。鐵笛無端奏落梅。(海慧惺)

逢場作戲逞英豪。兩陣交鋒志氣高。今遇太平無象日。旌旗不動酒旗搖。(德實信)
蕩盡家園赤骨貧。白雲巖下暗移身。蹋翻鳥道虛空轉。錦繡乾坤絕點塵。(崇効玉)
古航因博山上堂。師出問。鐘未鳴。鼓未響。還有佛法也無。山曰。木人井底吹
石女溪邊舞。師曰語中玄一句如何道。山曰。夜半正明。天曉不露。

德實信云。博山高高山頂立。立不見頂。古航深深海底行。行不溼脚。要問佛法
二字。猶欠悟在。

春暖相呼出翠微。時行時坐渾忘歸。黃昏一陣東風雨。難免渾身透溼衣。(誕登清)
枯木寒巖絕點塵。凍雲深鎖嶺頭春。冰肌梅萼傳音信。隱隱馨香冷醉人。
鳳樓高卷曙光寒。太古文明見也難。直入禁闈忘扃鎖。彤雲翻作雪花看。(天寧鴻)

博山雪碓道奉禪師(博山來嗣)

聞雞鼓翅叫。大悟曰。柏子焚殘欲無。鄰雞忽聽一聲呼。昔年錯認驢覷井。今
日方知井覷驢。

譙樓鼓歇夢初醒。忽聽雞聲報曉鐘。莫道井驢從此悟。井驢拈却始心空。(非臺鏡)

冶父星朗道雄禪師(博山來嗣)

因僧問。跨虎頭收虎尾猶是時人窠臼。如何得絕斷眾流萬機寢息。師曰如汝所問

云冶父卸却頂上鐵枷。要且無人証盟。

勞勞亭上十分春。忍把離情付水濱。唱罷陽關三疊曲。借他官柳送行人。(海慧惺)
夾岸桃花紅似火。滿堤柳絮白如銀。天風一陣來何處。狼藉枝頭多少春。

朗師機慣得其便。却將貓尾拌貓飯。獲免蒼鷹早已歸。幾多犬被枯椿賺。(非臺鏡)

金陵天界覺浪道盛禪師(東苑鏡嗣)

因荊國主請陞座。僧問。今日荊國主設齋。還有受得王者供養也無。師曰。香風
吹萎花。更雨新好者。曰恁麼則梵王帝釋皆當稱讚也。師曰莫怪山僧不下牀。

紫浮峽云。寧可戴角披毛。斷不肯瞎却一師僧眼。浪老人較些子。者裏則不然。
還有受得王者供養也無。有甚饑饉[飢-几+追]子快下將來。

內使頻添寶鴨香。彤庭月落正當堂。有人借問宮中事。尊貴天然懶下牀。(海慧惺
二)

出處何如聚處多。各擡身價歎懨懨[怡-台+羅]。風流不在搽[赤*(栗-木+土)]粉。只要
情真對阿婆。

凌雲鳳閣奏簫韶。引出仙姬越[打-丁+羨]嬌。細語含情歸洞府。惟聞環珮響飄飄
。(金鐸文)

天界參東苑。苑問曾聞博山提唱維摩經否。師曰曾聞。苑曰彌勒得一生受記作麼
生。師曰大有人疑著。苑曰你又恁麼去。師異之。圍爐次。師舉古德劫火洞然話。有

云壞。有云不壞。此意如何。苑曰你又恁麼來。師後呈生平所見。苑然之。

黑白分明神妙局。當頭一著似難逢。巖前快遇知音者。斧爛柯銷看不窮。(亭山充)
虎嘯巖前興獨誇。驀然枯木產新芽。親承雨露空今古。別轉生涯吹玉笳。(無葉花)
悟了還須出見人。武夷山裏喪家珍。誰知一種生涯別。夢筆花開大地春。(智圓鑿)
一語機投志可酬。家私蕩盡轉風流。夜來石女呵呵笑。萬里天邊擁玉樓。(子愚喆)
天界因僧問。如何是大藏教詮不出底意旨。師曰淚出痛腸。曰末後拈花又作麼生。
師曰要頭斫將去。

堪嗟認影迷頭人。指出重關又問津。恨殺口門生太窄。只將肝膽一時傾。
花冠卸却忘尊貴。輸與傍人坐翠微。大義經詮重剖露。言言見諦不相違。(弘鼎教)
天界一日問僧。去年貧未是貧。今年貧始是貧。你道香巖在那裏安身立命。曰。
錐也無。立甚麼命。師曰亡命漢向艸裏鞞作麼。曰何處是艸裏鞞。師曰黃連作馬鞭。
玉管頻吹劫外心。喚回枯骨作龍吟。雲蒸碧海無人會。空引金波貫古今。(普濟龍)
蹋碎乾坤絕點塵。無踪跡處莫藏身。蟪蛄眼裏翻筋斗。躍馬揚鞭過孟津。(崇効玉)
太平無事傳邊將。苜蓿烽前立信旗。喝起陣雲彌海上。一聲鞞鼓挫全師。(海慧惺)
太平時節論干戈。萬里沙場艸也無。若是久經行陣者。收兵惟在一聲鑼。(正覺喆)

開元為霖道霽禪師(鼓山賢嗣)

上堂。無見頂相箇箇圓滿。為什麼我顯汝隱。鐙王座子人人有分。為什麼我坐汝立。知麼。鑊錐未出匣。游絲千萬丈。等閒拈出來。一斷一切斷。
明月清風孤嶼外。白雲流水斷橋西。寒光一片明如鏡。混不得兮類不齊。(崇効玉)
子陵深隱富春山。閒把絲綸釣碧灣。蝦蟇寥寥秋水靜。空將明月伴鉤還。(慈雲文)

宗鑑法林卷七十一

宗鑑法林卷七十二

集雲堂 編

尊宿(未詳嗣法)

福州東山雲頂禪師

因僧問如何是和尚日用事。師曰。我喫飯。汝受饑。曰法法不相到又作麼生。師曰。汝作罪。我皆知。

法林音云。理不借處爭敢侵著它一些子。道不礙時又何嘗有一物為對為待。此是東山見處。若約法林門下。正是白日迷路。復頌。

越水吳山引斷腸。春風夢裏繡鴛鴦。箇中法法不相到。明月依然照故鄉。

翡翠貪魚渚芷邊。青錢點碧水中旋。隨風上下渾無礙。數數閒情別有天。(粟菴鼎)

雲頂因僧問如何是和尚一枝拂。師曰打破修行窟。曰恁麼則本來無一物也。師曰知無者是誰。曰學人罪過。師曰再思可矣。

法林音云。佛來也斬。魔來也斬。東山究竟不知者拂子來處。若一槩放過。何異截鶴續鼻。永寧鼎云。好一枝拂。者僧拈不起。東山用不得。永寧慣行平展。要且難為分析。

雲鎖蒼崖花滿溪。行人到此路猶迷。一聲嘯鳥出幽谷。正是仙家對奕時。(海慧惺)

重門吏散印刁刀。片紙從教聳骨毛。欲問中書堂裏事。紛紛劍戟似蓬蒿。(法林音)

峰頂池開十丈蓮。香風吹醒洞中仙。斜冠倒履雲端現。故爾蹁躑聲色前。(粟菴鼎)

雲頂因士問。洞山道有一物上拄天下拄地。未審是甚麼物。師曰擔鐵枷喫鐵棒。曰天地黑山河走。師曰。閻老殿前添一鬼。北邙山下臥千年。士呼快活快活。師曰也是野狐吞老鼠。

法林音云。蠱毒之家水莫嘗。東山既不能覷透价老心肝。爭免數百年後帶累者漢活葬在洞山門下。復頌。

荊棘巖前出老根。多年猶帶血斑痕。不知何處腥風至。徒向荒郊欲返魂。

劃斷千江白雪紛。赤梢沉困暗消魂。漁翁夜半鳴榔急。大叫天明失路行。(粟菴鼎)

高郵州定禪師

因僧問透網金鱗以何為食。師曰乾屎橛。

法林音云。百尺竿頭不知轉身之路。空扭捏三聖鼻孔。萬仞巖前不解垂手之機。徒模糊雲門眼睛。今日有人恁麼問。法林終不肯。祇有受壁之心。永寧鼎云。索價八百。擬酬一千。可謂高邁古今。在今之世十箇五雙。背秦忘楚者多。摹腹問心者少。

鐵壁銀山湧出來。當頭一拶便成灰。錦鱗若解生頭角。迸破青天走逆雷。(海慧惺)

蹋碎佛堦襯馬蹄。殘紅飄處印香泥。清波湧出遊艇子。遙望蘆花一色迷。(法林音)

鄭州普照寺佛光道悟禪師

身著白衫。跨黃犢吹短笛。遊於洛中。嘗曰。道我凡耶。曾向聖位中來。道我聖耶。又向凡位中去。道我非凡非聖耶。却向毗盧頂上別有行處。

法林音云。佛光貪它一粒米。却將曩劫熏修狼藉殆盡。且道那裏是貪它粒米處。手內瑯玕七尺筇。穿雲度水活如龍。有時拈在融峰上。劃破青天不放鬆。(澗菴怡) 茅菴縛就傍雙林。拄杖常隨過別岑。謾道渠儂無住處。滿山枯木似龍吟。(法林音)

溫州靈雲省菴思禪師

結夏上堂。以大圓覺牛角馬角。為我伽藍瓜籃菜籃。

法林音云。掀翻威音那畔。了無踪跡可尋。掃除今世門頭。不留一些餘習。要且無出身之路。

霜葉飛飛月一天。閒將錦瑟調牕前。知音欲得周郎至。故意時時誤拂絃。(慈雲文) 歷歷古今磨晝夜。忙忙日月跳雙丸。不知天地為誰老。留得青山畫裏看。(海慧惺) 縛箇菴兒傍水灣。惟留心事對青山。幽居不問朝堂事。鎮日寥寥獨掩關。(法林音)

泗川大癩禪師

所至以勘驗為事。過雪竇乃曰。者老漢口裏水漉漉地。竇曰你不肯老僧那。師曰果然口裏水漉漉地。以坐具一搥便去。直歲不甘。趁至中路損師一足。師曰此是老漢使之。它日須折一足償我。竇果如其語。

法林音云。雪竇水漉漉底。後折一足償它。大癩水漉漉底。直歲打折一足。還償得雪竇也未。復頌。

詩腸僅比酒腸寬。痛飲揮毫興未闌。引雨寒烟入戶急。柳弓葦箭帶心肝。

瞋不是瞋。打亦非打。得人一牛。還人一馬。白雪陽春唱高和寡。兩箇獨脚可知禮也。(植山樹)

杭州雲棲蓮池祿宏大師

謁笑巖於柳巷。求開示。巖曰。阿你三千里外來開示我。我有甚麼開示你。師恍然辭歸。過東昌道中。聞譙樓鼓聲忽大悟。述偈曰。三十年前事可疑。三千里外遇何奇。焚香擲戟渾閒事。魔佛空爭是與非。

承天惺云。雲棲雖然悟去。爭奈墮在半途。若要歸家穩坐。直須掉轉頭來再見笑巖始得。法林音云。歸馬華山之陽。放牛桃林之野。雖則南向讓三北向讓再。依然征誅而得天下。復頌。

上園歷罷到江濱。滿眼紅黃入夢頻。興罷歸來無覓處。故鄉端不在西秦。

水到燕山心不正。撞頭偏遇打頭風。可憐搗破東昌鼓。喪盡家私兩手空。(慈雲文)

東昌門外鼓騰騰。驀拶虛空撲地崩。拈得紅爐一片雪。却是黃河六月冰。(予哉元)
雲棲因侍郎王宗沐問。夜來老鼠唧唧。說盡一部華嚴經。師曰貓兒突出時如何。
王無語。師自代曰。走却法師。留下講案。遂頌。老鼠唧唧。華嚴歷歷。奇哉王侍郎。
却被畜生惑。貓兒突出畫堂前。牀頭說法無消息。無消息。大方廣佛華嚴經。世主
妙嚴品第一。

法林音云。既不能格外追問。又不能格外提持。豈善作者乎。致令王公死在句下。
不見道大凡宗師不可祇一路也。復頌。

毗盧樓閣月朦朧。剎剎塵塵絕異同。堪笑善財無覓處。清光狼藉粉牆東。
西風愁起綠波間。菡萏香消翠葉殘。細雨夢回鷄塞遠。小樓吹徹玉笙寒。(粟菴鼎)
主重重也伴重重。一夜深談性海空。二十四幢平榻地。不知誰撞玉樓鐘。(辨才海)
雲棲因僧問。參禪念佛可融通否。師曰。若然是兩物。用得融通著。

法林音云。天地一理。萬法一如。大師不妨會盡。祇是中心樹子猶望它人討保在

。孤山梅白非因雪。雪谷香生不是梅。梅雪兩忘丰骨露。清香隱隱襲人來。(寧壽恒)
桃源洞裏卜幽棲。雞犬桑麻樂有餘。采得黃精和白朮。一時收入藥胡盧。(海慧惺)
滿山筍蕨滿園茶。歷落巖前鬪晚霞。午夜夢回纔一顧。般般風味不須賒。(法林音)
雲棲新春日示眾。今日賀新春。歲時重換却。昨日作麼生。十二月廿八。

法林音云。拈頭作尾。拈尾作頭。不知四時密移。那管日月推遷。更贈一柄帚帚
去。館驛門前作生涯。

青山日伸頸。綠水夜揚眉。握管虛空判。寫出舊鍾馗。(界弘量)

華陽道士呪金鐘。鬼谷先生祝卦筒。惟有東村王大伯。渾家燒紙送年窮。(海慧惺)
水色山光皆入詩。一行鴻雁影差池。醉後不知天地窄。梅移牕外月來時。(法林音)
雲棲嘗自贊曰。十畫九不像。惱殺丹青匠。庶幾此近之。權留作供養。若道者便
是。依然成兩[打-丁+兼]。不兩[打-丁+兼]。三十棒。

慈雲文云。雲棲道庶幾此近之。大似折空花濃淡。較兔角短長。法林音云。款
出囚口。要且三十棒。也祇令行一半。復頌。

三個猢猻夜簸錢。翻來覆去絕中邊。巖前忘却來時路。水底徒分上下天。

秃帚拈來巧畫眉。塗脣赤土美西施。自憐越國人烟積。擁翠樓頭錯認伊。(粟菴鼎)
自梳雲鬢理宮粧。十曲春風九斷腸。打破菱花雙照影。一時羞殺杜韋娘。(環六聞)

紫柏達觀真可大師

聞誦斷除妄想重增病。趣向真如亦是邪。大疑之。一日齋次忽大悟。乃曰。使
我在臨濟德山座下。一掌便醒。安用如何若何。

法林音云。從門入者不是家珍。既不能胸襟流出。縱然瞳開睡眠。也是倚門傍戶。

八駿圖邊騰逸足。掀翻槽櫪脫羈銜。當時伯樂如相顧。管取千金製錦鞍。(寧壽恒)
哭月狂猿攀古樹。嘯風猛虎踞懸崖。人間別有通霄路。不必行從者裏來。(誕登清)
清風明月兩相留。獨傍溪邊覓舊遊。轉過巖前偶一笑。扶桑日出海門秋。(法林音)

瑞州黃蘗無念深有禪師

因僧問。道果有耶。果無耶。師曰說有說無二俱成謗。曰如何即得。師曰無求即得。曰如何是道之體。師曰滿口道不著。曰四大離散時如何。師豎起拳曰者箇不屬四大。

法林音云。把住時海闊山遙。放行處纖塵不立。若人透得。許與古佛同參。更須知向上有一人在。復頌。不勞井底種林檎。桃李滿園俱是金。萬里區區歸未得。可憐明月印波心。

歷盡千山與萬山。白雲影裏轉身難。為君指出竿頭路。須信拘盧不在南。(辨才海)
無念因僧問。古人并却咽喉脣吻道將一句。者一句如何道。師曰我不并却咽喉脣吻。你且道一句看。僧無對。師曰你被音聲塞却口。

法林音云。者僧被音聲塞却即且置。無念老漢且道脫得也無。

老將鎮邊關。單于盡胆寒。太平歸故國。露布寫平蠻。(定生純)

邊關那聽假鷄鳴。車馬蕭蕭不放行。關吏謾言刻薄甚。從來符節要分明。(法林音)

夔州白馬寺儀峰方象禪師

因僧問如何是西來意。師曰兩頭燒火一頭烟。

法林音云。西來大意。道者何止萬千。者漢較些子。祇是不合杜撰。復頌。

颯颯清風掌上仙。謾拈雙袖繞雲烟。高歌一曲乾坤暗。塔影倒插波底天。

望梅止渴太惺惺。齒頰津生任吐吞。路不齋糧戶不扃。謳歌鼓腹徧乾坤。(粟菴鼎)

儀峰手中常執一鼗鼓。一面書轟字。一面書轟字。凡應機多舉而搖之。

法林音云。在儀峰門下不道全無。若是今時。何異擔水河頭賣。復頌。

神頭鬼面幾多般。拈出當陽不等閒。一曲兩曲誰會得。却將紈扇掩慚顏。

靦面神鋒不露形。血痕零碎似春淋。生靈兀兀知還否。可歎晨昏臥翠陰。(粟菴鼎)

廣信府鵝湖養菴心禪師

畫大圓相於壁間。內寫莫教塗黑。外寫勿使傷白。有人向圈裏圈外下得注脚者。許汝學道。不然總是懨[怡-台+羅]。

法林音云。正不立玄。偏不附物。鵝湖盡力顯揚了也。千載之後爭能免箇以己昏昏使人昭昭。永寧鼎云。鵝湖無端畫地為牢。要截斷天下人脚跟。殊不知帶累自己生陷地獄。

明月堂前寶鏡開。正偏無地可安排。何如室內陳家晏。把酒行籌暗裏猜。(海慧惺)
吸盡湘江數派清。迢迢桂轂夜初明。蟾光萬斛沒藏處。無限遊人夢裏行。(法林音)
養菴嘗置無門鎖。室中以驗方來。偈曰。上古留傳鎖。憑君智鑰開。若無開鎖法。
相見不須來。

法林音云。且道是無門鎖不是無門鎖。復頌。

夾路黃花色色新。遊人空逐馬蹄塵。幾回迷却來時路。苦雨復聞鳩喚頻。

門墻萬仞許誰窺。造室升堂幾箇兒。若是自家親骨肉。家風狼藉播支離。(粟菴鼎)

韶州曹溪憨山德清大師

閱肇論。至梵志出家白首而歸。鄰人見之曰昔人猶在耶。梵志曰吾猶昔人非昔人也。忽有省曰。今日始知鼻孔向下。妙峰曰何所得耶。師曰夜來兩箇泥牛。鬪入水中去。至今絕消息。峰笑曰且喜有住山本錢。

承天惺云。憨大師雖知鼻孔向下。定不知眉毛在上。法林音云。住山本錢即不無。若要見梵志。直是未在。妙峰當時何不與它本分艸料。復頌。

何處老仙吹鐵笛。聲聲吹出故鄉來。百年舊夢渾如昨。無限心思當下灰。

憨山參笑巖竇。巖問何處來。師曰南方。巖曰記得來時路麼。師曰一過便休。巖曰子却來處分明。師便禮拜。

法林音云。一人顛頂。一人懵懂。兩箇漢脚跟蹺至半空中。直至如今猶未點地在。

。

南來修阻路三千。陸有征車水有船。公驗分明雖放過。艸鞵依舊要還錢。(澗菴怡)
洞裏桃花逐水流。是誰箇裏盪輕舟。家人忽憶當年事。六月涼生萬井秋。(法林音)
纔動脚跟早已差。南來況且路途賒。縱然來處分明也。點檢將來未到家。(崇効玉)

杭州真寂聞谷廣印禪師

參龍池傳和尚。適池負暄階下。師問曰和尚在那裏。池曰恰好不在。師便禮拜。池休去。

法林音云。真寂禮拜具眼不具眼。如今師僧家祇管說和盤托出。又道是納盡敗闕。恁麼會又爭得。永寧鼎云。與麼來却與麼去。若是出門句子。直饒四大部洲打箇之遶來。可曾夢見否。

蓬萊深處玉為屏。極目烟波雙眼青。仙子不知何處是。惟聞伐木響丁丁。(法林音)

臨行把臂太躊躇。反覆叮嚀意自殊。趁晚歸途山徑滑。回頭還識故人無。(粟菴鼎)

雲封秦樹路封苔。何處漁郎闖入來。隔岸殷勤問仙子。為言松際鶴初回。(慈雲文)

真寂辭行。池送至門外。撫師背曰。老姪。我還疑你在。師曰甚處疑某甲。池曰如何是密啟其意。師曰今日不打宜興轉。池呵呵大笑。師戴笠便行。

法林音云。直饒頂笠便行。密啟其意。端的千古疑案。

李白乘舟將欲行。忽聞岸上蹋歌聲。桃花潭水深千尺。不及汪倫送我情。(海慧惺)
野水粼粼引恨長。田家父子為誰忙。雨蓑高挂夕陽外。小麥青青大麥黃。(法林音)
漁翁垂釣曲江濱。出沒烟波不記春。自說孤舟寒水畔。不曾逢著獨醒人。(定生純)

海虞破山洞聞法乘禪師

一日謂巖天池曰。穹窿山昨夜點頭矣。不知居士道箇甚麼。勿謂三世諸佛口挂東壁也。如居士灑灑落落。不妨我哆哆和和。

承天惺云。洞聞老師含血噴人。先污其口。非但令巖公不甘。穹窿山未免冷笑去在。法林音云。縱然灑灑落落哆哆和和。穹窿山橫點頭有分。復頌。

白蘋紅葉兩無期。夢裏關山月到遲。千里長安無住處。指頭蘸血寫秋思。

欲向湖山訪舊遊。偶逢嘉客共扁舟。分明話盡篷牕月。未必湖山暗點頭。(辨才海)

順天府大千佛寺徧融真圓禪師

因陸五臺問如何是文殊智。師曰不隨心外境。曰如何是普賢行。師曰調理一切心。曰如何是毗盧法界。師曰事事無礙。陸歎曰。今而後萬殊一體。我知之矣。

法林音云。陸五臺祇知萬殊一體。不知一體萬殊。如何是文殊智。盲人摸象。如何是普賢行。慣嫌拈犁拽耙。如何是毗盧法界。趁出淫房未還酒債。且教伊疑七年。

一片桃花紅似火。滿堤楊柳綠如烟。桃花月落迷蝴蝶。楊柳春深泣杜鵑。(定生純)

華嶽三峰倒卓天。清風明月為誰還。閒看野鳥棲巢處。偃蹇蒼髯顛復顛。(法林音)

順天府潭柘古淵福源禪師

復參廓樂。樂曰。你來耶。親切處道一句看。師進前曰即日恭惟和尚尊候萬福。曰如何是佛法大意。師曰滿口牙是骨。耳朵兩片皮。樂作色曰何曾見圓明來。師却問如何是佛法大意。樂喝。師擬議。樂打曰滿口牙是骨。耳朵兩片皮。師始大悟。

法林音云。若悟在圓明處。實不知牙是骨耳是皮。若悟在廓樂處。端何曾見圓明來。

紅爐焰裏種芭蕉。長出亭亭百尺苗。驟兩狂風連夜作。不知誰倚綠天高。(海慧惺)

烏鵲橋邊雲靄靄。乘槎河畔月朦朧。古人遙與分秋恨。不覺渾身淚染虹。(法林音)

從來壯士氣如虹。赤脚捎空過海東。翻手擎雲覆手雨。厲聲喚起碧潭龍。

寶頂曉山元亮禪師

示眾。瓮裏何曾走却鼈。鰕跳元來不出斗。出世若無堅固心。六道輪迴空自走。兄弟們。即今入寶山。還有不空手而歸者麼。設有。正須朝打三千暮打八百。

報恩純云。若道堅固心。出得六道輪迴。更當入地獄如箭射。法林音云。要得了脫六道輪迴。直須除却堅固心始得。復頌。

朝打三千暮八百。輪迴六道何時歇。寶山笑倒黃番綽。瓮裏何曾走却鼈。
焦頭爛額鬢鬢鬆。平演真機信不通。未是口門能陷虎。猶來齒缺不關風。

南康府雲居顛愚觀衡禪師

時有聞上座謂師曰。諸方手段。縱好殺人必有血痕。和尚殺人莫道血痕。氣息也無。師曰你又來塗污病僧。

法林音云。莫道血痕。連刀子也不曾摸著。

瀟湘漁父逢三閩。落日孤舟若放為。珍重汨羅江上水。夜來蘭芷莫深思。(海慧惺)

淺水平田即便休。相逢狹路不勝愁。看它鷓鴣相爭處。祇有漁翁暗點頭。(法林音)

雲居因僧問。婆子具何手段。便燒却菴。師曰。諸供養中。法供養最。曰。菴主便去。未審是何意旨。師曰。明槍易躲。暗箭難防。

法林音云。恁麼莫屈它婆子麼。恁麼莫屈它菴主麼。若要兩不相屈。何不來問法林。復頌。

裊裊綠楊傍水邊。行人到此盡茫然。長江一練渾如洗。帆影誰分上下船。

野店春風颺酒帘。遊人勒馬口垂涎。幾回欲向它家飲。怕解貂裘當酒錢。(定生純)

一任青山雲出沒。意行深入薜蘿層。露眠艸宿渾無礙。又見峰頭月作燈。(鐵機信)

雲居因僧問如何是二種根本。師曰。火性燥。水性溼。

法林音云。二種根本。雲居灼然道著。如今若有人問法林。祇為伊據款結案。復頌。

好風好雨過前川。紅葉紛紛寄恨還。午夜夢回不忍看。雙峰依約半空懸。

火性燥。水性溼。明眼衲僧難辨別。一箇胡盧兩箇瓢。生鐵蒺藜當面擲。(仰明旭)

雲居因僧問如何是常住真心。師曰青山突岬綠水長流。曰真心與妄想相去幾何。

師曰。黃花燮燮。翠竹珊珊。

法林音云。灼然語不知偏正。法不知倒邪。為人即禍生。法林恁麼批判。莫道也是老婆見解。德實信云。裂破面門古今獨邁。猶較些子。若是真妄二心。未免笑殺露柱。

晚日斜風雁弄沙。惟將心事寄流霞。不知霞可如心否。一派遙分千萬家。(法林音)

月映洞庭秋水寒。碧雲散盡楚天寬。風恬浪靜平如掌。動蕩星辰在玉盤。

日長風暖柳青青。北鴈歸飛入宵冥。岳陽樓上聞吹笛。贏得春心滿洞庭。(昆庵曉)

翠巖古雪通喆禪師

開爐上堂。翠巖啟大爐鞴。柴炭渾無半塊。一雙赤手空拳。煨盡凡情空解。且道煨盡後如何。火裏蜚螻吞却螃蟹。

法林音云。一期施設足稱良匠。若是躍冶之金。自然別有生涯。復頌。

火裏螂螻吞却蟬。一回鼻痛自心酸。今來古往英靈漢。好肉無端祇自剝。
寒風乍起碧天空。幾片閒雲過嶺東。白雪三冬山谷冷。陽回大地萬花紅。
西江吸盡無涓滴。四海於今信不通。赤手打翻凡聖窟。螂螻螃蟹總成龍。(辨才海)
翠巖因僧問如何是本來面目。師曰階前石礫盤。僧禮拜。師曰看看礫盤動也。
法林音云。動底是石礫盤不是。如今有一等借蝦為目底便道。古雪借事明心因物
彰理。復頌。

攜筇獨自訪烟霞。訪得烟霞不憶家。謾道仙踪無覓處。好山多是被雲遮。
一錘擊碎精靈窟。市地腥風冷逼人。撼動稠林溪水碧。歸家就路賀新聲。(粟菴鼎)
自入終南種術田。錯教人喚洞中仙。瓮頭春熟長生酒。盡日醺醺枕石眠。(環六聞)
翠巖因僧呈偈。有萬象森羅露真容之句。師問如何是真容。曰雪後始知松柏操。
師曰。松柏是萬象。如何是真容。曰全機獨露。師曰露後如何。曰心外無法。師便打
。

德菴心云。者僧著著有出身之路。不虛親見作家。若非翠巖本分鉗鎚也勘它不破。
然雖如是。若到衲僧門下。棒折也未放在。

江西泐潭元白通可禪師

上堂。死蛇把作活蛇弄。曹家女千古風流。雪峰攏下拄杖。真箇嚇人。寶峰攏下
拄杖。可有要喫嚇底衲僧麼。平地商量。千峰互峻。一任當堂。打破古鏡。

法林音云。直饒打破古鏡。也是活蛇作死蛇弄却。

雲裏飛龍擺赤梢。腥風陣陣雨飄飄。無端攪動滄溟水。平地波濤萬丈高。(寧壽恒)
竹葉交加迎眼綠。桃花爛熳襯頰紅。東君雙手齊分付。九十春光似夢中。(法林音)
語出團圓無縫罅。東拋西擲意閒閒。赤脚波斯剛蹋著。通身不覺骨毛寒。(粟菴鼎)
元白上堂。有時言句硬如鐵。有時言句軟如綿。遇薑則辣。遇鹽則鹹。且道遇著
達磨祖師如箇什麼。西天梵語。東土華言。

承天怡云。泐潭雖有湛水之波。且無滔天之浪。法林音云。法林即不恁麼。遇
著達磨如箇什麼。呼來拽磨轉轉。喚去挖犁迤邐行。復頌。

終朝無事巧梳妝。結打同心寄與郎。郎意不知如妾否。鴛鴦空帶淚千行。

殘月沉沉冷浸陂。平橋柳影映深池。行人莫向欄邊立。正是深閨夢斷時。(粟菴鼎)
盡把家私贈與人。一身贏得一身貧。生涯到處齧豬狗。滿口牙關似鐵釘。

杭州積翠惟一普潤禪師

示眾。麻換布。絲換絹。買處貴。賣處賤。所以道蓋子撲落地。碟子成七片。莫
動莫移。不遷不變。卓拄杖曰。若能直下承當。虎溪分汝半院。

法林音云。承當亦不難。深恐半院黏著。然陳穀爛芝麻。拈出不妨好手。若是行
家。直欲掩鼻而吐。

龍出海雲彌島嶼。虎搖林樹動巖根。雨乾風盡無消息。龍虎呼來護竹門。(海慧惺)
桂影婆娑貫斗牛。依依楊柳鎖輕舟。關山極目不堪顧。白雁黃蘆一色秋。(礪南音)
深山人境與城別。旋採生柴帶葉烘。滿室白雲推不出。半牕月映半牕松。(德實信)
積翠因僧問。未開口以前。乞師指示。師曰。東風急。帶雨笠。僧佇思。師曰白雲早已過新羅。

法林音云。就地彈死雀。惟一不妨作家。若向空中搏鷓子。猶欠一著在。

□□云。者僧無門可入。積翠無門可出。

華嶽山人洞裏眠。天台遊客石橋邊。艸鞦蹋斷夢初醒。彈指相逢路八千。(壽寧恒)
騰空彩鳳衝霄去。出洞蒼龍帶雨過。試問箇中消息子。白雲早已過新羅。(法林音)

僧摩馬一騰居士

因陸文垓問曰。向參父母未生前。至今未有消息。士曰汝未到無消息地。垓曰。師向謂青色青光。作麼生。士曰。我如今又不與麼說。淨土黑如漆。

法林音云。我如今又不與麼。倒不妨令文垓疑著。乃云淨土黑如漆與青色青光相去多少。

水無舟楫陸無車。古路霜橫鴈影斜。將謂故鄉消息斷。天涯依舊有梅花。(海慧惺)
杜鵑聲裏鼓融和。碎剪紅羅引客過。行到溪邊凭極目。一層波湧一層波。(礪南音)
東魯西秦各有心。陰謀只為用來深。烟塵息得無餘事。六國連兵不敢侵。(正覺喆)

賣鹽翁

路逢一僧去覆船。問覆船路向甚麼處去。翁良久。僧再問。翁曰你患聾那。僧曰你向我道甚麼。翁曰向你道覆船路。僧曰翁莫會禪麼。翁曰。莫道會禪。佛法也會盡。僧曰你試說看。翁挑鹽示之。僧曰難。翁曰你喚者箇作甚麼。僧曰鹽。翁曰有甚麼交涉。僧曰你喚作甚麼。翁曰不可更向你道是鹽。

法林音云。直饒會盡佛法。肩頭擔子端的不曾卸却。然在今之世。覓箇漢也難得。

翁翁慣解賣私鹽。衲子無端問覆船。兩箇伎窮歸不得。都盧只在半途邊。(海慧惺)
山作劒巒水作刀。風雲變化鼓蕭騷。誰能獨向秦川去。為我拈來蓋膽毛。(法林音)
冒露持竿向水濱。一重烟雨一重春。及乎轉到漫漫處。却被旁人笑指陳。(粟菴鼎)

台州黃巖濠頭覺真

安人晚年就邑中明因寺側開接待。一僧提包笠直入臥內。真問是甚麼。僧曰行脚僧。真遽指其足曰艸鞦繩斷為甚不知。僧無對。真便將包笠擲出曰。者裏無汝措足處。

法林音云。者僧行脚。黃巖腿痛。者裏無措足處。三十棒自行還須自領始得。

木人帶月投空谷。石女穿雲入鬧藍。兩地相思天萬里。至今猶自憶江南。(海慧惶)
一身還有一身愁。牢落關山恨不休。邊塞近傳郎計至。者回不夢大刀頭。(礪南音)
黃巖因明奎長老相看。真曰聞說長老夜來生得兒子是否。奎曰且道是男是女。真
曰。雞銜鐙盞走。鼈齧釣魚竿。

法林音云。男女面目。覺真不妨歷歷供出。盡道明奎貪程太速。法林齧緊牙關道
箇瞎。以俟後之君子。復頌。

青波湧出玉團團。誰解當機著眼看。無限秋光收拾盡。更闌惟覺曉風寒。

特牛產下玉麒麟。奕奕祥光透四隣。忙把陰陽頻借問。芭蕉葉上綠初勻。

宗鑑法林卷七十二